

2023年度
東海大学医学部年報

目 次

卷 頭 言

第1章 概 況

第2章 領域別報告書

第3章 教 育

第4章 研 究

第5章 診 療

第6章 研究業績

巻頭言

巻頭言	医 学 部 長 森 正 樹	001
巻頭言	医学部附属病院長 渡 辺 雅 彦	002

第 1 章 概 況

1. 施設の概要

(1) 医学部及び医学部附属病院	003
(2) 医学部附属東京病院	005
(3) 医学部附属八王子病院	006

2. 医学部及び附属病院群の歩み

(1) 年譜

①医学部及び医学部附属病院	008
②医学部附属東京病院	023
③医学部附属八王子病院	024

(2) 歴代医学部長・附属病院長

①医学部及び医学部附属病院	025
②医学部附属東京病院	025
③医学部附属八王子病院	025

(3) 2023 年度に実施した工事・購入機器一覧

3. 医学部及び附属病院群の組織	027

4. 教職員数

(1) 所属別・職種別人員配置表

①医学部及び医学部附属病院	031
②医学部附属東京病院	032
③医学部附属八王子病院	032

(2) 医学部医学科教員現数一覧表

(3) 医学部看護学科教員現数一覧表

5. 教職員名簿

(1) 教員名簿

(2) 職員名簿（役職者）

学長室

病院本部

医学部附属東京病院

医学部附属八王子病院

6. 主要会議

第 2 章 領域別報告書

医学部医学科 基礎医学系	043
医学部医学科 基盤診療学系	048
医学部医学科 内科学系	055
医学部医学科 外科学系	063
医学部医学科 専門診療学系	075

医学部医学科 総合診療学系	087
医学部看護学科	093

第3章 教 育

1. 医学部医学科の特色と教育方針	
(1) 医学部医学科の教育方針	098
(2) カリキュラムの特徴	098
(3) 交換留学制度について	099
(4) OSCE について	099
(5) 学生ワークショップについて	099
(6) 評価について	099
(7) FD 活動について	100
(8) 医師国家試験について	101
(9) その他の活動	101
2. 医学部看護学科の特色と教育方針	
(1) 医学部看護学科の教育方針	103
(2) カリキュラムの特徴	103
(3) 海外研修について	104
(4) 国家試験（看護師・保健師）について	104
(5) 教員免許状取得者について	104
(6) 卒業後の進路（就職先）について	104
(7) その他の活動	104
3. 伊勢原キャンパス	
(1) 教育組織	105
(2) 教育計画部	106
4. カリキュラム表（医学科）	107
5. カリキュラム表（看護学科）	108
6. 時間割（医学科）	110
7. 時間割（看護学科）	111
8. 医学部学生課外活動	
(1) 課外活動団体	114
(2) 学生会組織	114
9. 資料	
(1) 医学部医学科各学年指導教員	115
(2) 医学部看護学科各学年指導教員	115
(3) 懇話会教員一覧	116
10. 医学研究科の特色と教育方針	
(1) 医学研究科の教育方針	117
(2) カリキュラムの特徴	117
11. 伊勢原キャンパス	
(1) 教育組織	121
12. カリキュラム表	122

13. 教育・研究システム

(1) 病院運営企画室 医療情報・システムユニット システム推進担当	
① 概況	126
② テレビ会議支援実績	128
③ 1号館8階コンピュータ室夜間休日利用者数(延べ数)	128

14. 臨床研修部

(1) 教育・研究の現状・特色	130
(2) 臨床研修 人数	132
(3) 臨床研修 カリキュラム	132
(4) 臨床研修 講習会	
① CPC(臨床病理検討会)	134
② 臨床研修医セミナー(第1回・第2回は対面開催、その他オンライン)	134
③ 医療安全講習会	134
④ ICLS 講習会	134
⑤ 人工呼吸器講習会	134
(5) 臨床研修 業績等	135
(6) 専門研修の教育・研究の現状・特色	137
(7) 専門研修 人数	138
(8) 専門研修 カリキュラム	139

第4章 研 究

1. 生命科学統合支援センター

(1) 組織と運営	154
(2) 支援状況	
1) 講習会活動	155
2) 教育支援	156
3) 研究支援	157
(3) 機器	158
(4) 研究業績	159

2. 東海医学会

(1) 組織	160
(2) 東海医学会例会及び講演会	160
(3) The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	160
(4) 2023年度東海医学会賞授与者	160
(5) Vol.48 2023 東海ジャーナル優秀論文賞授与者	160
別表 東海医学会例会・講演会一覧表	160

3. 科学研究費助成事業

4. 総合研究機構

(1) プロジェクト研究	167
(2) 研究奨励補助計画	167
(3) 研究スタートアップ支援	168
(4) 先進生命科学研究所研究ユニット	168

5. 医学部プロジェクト研究

6. 医学部医学科研究助成金	
(1) 医学部医学科研究助成金採択者一覧（重点的研究助成）	169
(2) 医学部医学科研究助成金採択者一覧（基盤的研究助成）	169
7. 厚生労働科学研究費補助金等	171
8. 国立研究開発法人日本医療研究開発機構等	172
9. 一般財団等助成金	173
10. 内外交流	174

第5章 診 療

1. 外来診療担当表	
(1) 医学部付属病院	184
(2) 医学部付属東京病院	188
(3) 医学部付属八王子病院	189
2. 病院業務実績	
(1) 病床数	
1) 医学部付属病院	193
2) 医学部付属東京病院	193
3) 医学部付属八王子病院	193
(2) 患者数統計	
1) 医学部付属病院	193
2) 医学部付属東京病院	194
3) 医学部付属八王子病院	194
(3) 手術件数、リハビリテーション実患者数、分娩件数、院内死亡数、剖検数、剖検率	
1) 医学部付属病院	195
2) 医学部付属東京病院	195
3) 医学部付属八王子病院	196
3. 医学部付属病院	
統計表用語説明	197
(1) 診療統計	
1) 外来患者数	
① 月別外来患者数	198
② 最近5年間の月別外来患者延数	198
③ 最近5年間の外来患者延数の推移	198
④ 診療1日当たりの平均外来患者数最近5年間の患者数の多い月と少ない月	199
⑤ 初診・再診別外来患者数	199
⑥ 外来患者集計表	201
⑦ 外来1日平均患者数	202
⑧ 地域別外来患者延数	203
2) 入院患者数	
① 月別入院患者数	204
② 最近5年間の月別入院患者延数	204
③ 最近5年間の入院患者延数の推移	204
④ 診療1日当たりの平均入院患者数最近5年間の患者数の多い月と少ない月	205

⑤ 入院1日平均患者数	205
⑥ 入院月別患者延数	206
⑦ 入院・退院別患者数	207
⑧ 病棟別定床稼働率	209
3) 科別・死亡患者数及び剖検数	210
4) 他院剖検依頼数・法医解剖数	211
(2) 診療部門統計	
1) 産婦人科	
① 分娩数	212
② 年齢別分娩数	212
③ 妊娠週数別分娩数	212
④ 帝王切開の内訳	212
2) 麻酔科	
診療科別麻酔件数	213
3) リハビリテーション科・リハビリテーション技術科	
① 疾患別リハビリテーション内訳(取扱件数)	214
② -1 治療種目別内訳・外来(取扱単位数)	214
② -2 治療種目別内訳・入院(取扱単位数)	215
③ 心大血管リハビリテーション業務内訳	215
④ 早期離床・リハ加算 算定実績(特定集中治療室管理料・救命救急入院料 加算)	215
4) オンコロジーセンター	
1. 外来化学療法室	216
① 治療患者総数	216
② 各診療科別実績	216
③ 年度別各診療科実績	217
5) 画像診断センター	
① 放射線診断	218
② 核医学	219
③ 放射線治療	220
④ X線TV血管造影検査	220
6) 中央臨床検査センター	
① 項目別検査件数	222
② 総検査件数の推移	223
7) 病理診断センター	
① 各科別剖検件数	224
② 各科別組織診件数	225
③ 各科別細胞診件数	226
④ 組織診各科別酵素抗体検体数	227
⑤ 蛍光抗体法・電顕検体数	228
8) 法医学	
① 解剖種別分類表	229
② 死因別、月別分類表	229
③ 死因別、年齢別分類表(病死・不慮の外因死)	230
④ 死因別、年齢別分類表(自殺・他殺・その他及び不詳の外因・不詳の死)	231

9) 輸血室

① 日赤血月別使用単位数	232
② 血液製剤診療科別集計	233
③ 検査件数（時間内・外）	233
④ 血液成分分離装置使用状況	234

10) 移植免疫検査

11) セルプロセッシング室

12) 患者支援センター

1. 医療連携室（紹介・逆紹介）	236
2. 総合相談室	
① 相談ケース数	237
② 相談ケース数の変遷	237
③ 新規ケースの開始契機	237
④ 援助方法別件数	237
⑤ 相談ケースの援助内容	237
⑥ 相談ケースの病名別集計	237
⑦ 退院支援ケースの転帰先概要	237
⑧ 相談ケースの科別割合	238
⑨ 国の補助事業における相談件数	238

13) 診療情報・システムユニット

① 診療記録（カルテ）保管数	239
② 診療記録（カルテ）閲覧・貸出件数及び冊数（教育研究目的）	239
③ 病名情報検索システム月別利用状況	239
④ 入院疾病統計表	240
1. 感染症及び寄生虫症（A00-B99）	241
2. 新生物＜腫瘍＞（C00-D48）	242
3. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害（D50-D89）	243
4. 内分泌、栄養及び代謝疾患（E00-E90）	243
5. 精神及び行動の障害（F00-F99）	243
6. 神経系の疾患（G00-G99）	244
7. 眼及び付属器の疾患（H00-H59）	244
8. 耳及び乳様突起の疾患（H60-H95）	245
9. 循環器系の疾患（I00-I99）	246
10. 呼吸器系の疾患（J00-J99）	247
11. 消化器系の疾患（K00-K93）	248
12. 皮膚及び皮下組織の疾患（L00-L99）	249
13. 筋骨格系及び結合組織の疾患（M00-M99）	249
14. 腎尿路生殖器系の疾患（N00-N99）	250
15. 妊娠、分娩及び産じょく（O00-O99）	250
16. 周産期に発生した病態（P00-P96）	251
17. 先天奇形、変形及び染色体異常（Q00-Q99）	251
18. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの（R00-R99）	251
19. 損傷、中毒及びその他の外因の影響（S00-T98）	252
20. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用（Z00-Z99）	253
21. 特殊目的用コード	253

⑤ 外来疾病統計表	254
1. 感染症及び寄生虫症	255
2. 新生物＜腫瘍＞	256
3. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	257
4. 内分泌、栄養及び代謝疾患	257
5. 精神及び行動の障害	257
6. 神経系の疾患	258
7. 眼及び付属器の疾患	258
8. 耳及び乳様突起の疾患	258
9. 循環器系の疾患	259
10. 呼吸器系の疾患	260
11. 消化器系の疾患	261
12. 皮膚及び皮下組織の疾患	262
13. 筋骨格系及び結合組織の疾患	262
14. 腎尿路生殖器系の疾患	263
15. 妊娠、分娩及び産じょく	263
16. 周産期に発生した病態	264
17. 先天奇形、変形及び染色体異常	264
18. 病状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	264
19. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	265
20. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	265
21. 特殊目的用コード	265
⑥ 画像情報管理	266
14) 栄養科	
① 年間総延べ食数の食区別分割合	267
② 月別1日平均食数の食区分変化	267
③ 常食1人1日平均給与量（常食A・B）	268
④ 栄養食事指導実績	269
15) 手術	
① 診療科別手術件数	270
16) ICU・CCU	
① 患者動態	271
② 診療科別入室数	271
17) NICU・GCU	
① 体重別入院数	272
② 在胎週数別入院	272
③ 新生児救急による入院	272
18) 造血細胞移植病棟	
① 診療科別入室患者数	273
② 疾患別患者数	273
③ ドナー別造血幹細胞移植	273
④ 地域別造血幹細胞移植患者数	273
⑤ 平均稼働率	274
⑥ 平均在室日数	274
⑦ 平均在室患者数	274

⑧造血細胞移植病棟入室一覧表	274
19) 内視鏡室	276
20) 腎・血液透析センター	277
21) 難病治療研究センター	
① 総合相談実施状況	278
② 特定疾患取扱状況表	284
22) 認知症疾患医療センター	
① 外来件数	288
② 入院件数（延べ件数）	288
③ 鑑別診断件数（実数）	288
④ 相談件数（延べ件数）	289
⑤ 認知症疾患医療センターへの受診・相談の経路及び受診・相談後の情報提供	290
⑥ 認知症疾患に係る外来件数、入院件数及び専門医療・診断後等相談件数の市町村別内訳	291
23) 肝疾患医療センター	292
24) 健診センター	
① 月別受診者数	293
② コース別受診者数	293
③ 受診者年代性別分布	294
④ 年度別初回及び複数回受診者の推移	294
⑤ オプション検査受診者数	295
⑥ 地域別受診者数	295
25) 遺伝子診療科	
1. 概要	
(1) 月別受診者推移	296
(2) 受診者背景	296
2. 受診内容詳細	
領域別 全診療数	297
領域別 初診件数	297
26) 診療技術部診療技術科	
① 内視鏡室・月別業務集計	298
② 歯科・口腔外科・月別業務集計	298
③ 産婦人科・生殖医療に関する月別業務集計	299
④ 精神科心理室・月別業務集計	300
⑤ 耳鼻咽喉科・頭頸部外科・月別業務集計	301
⑥ 歯科技工物集計・月別業務集計	302
⑦ 脳神経内科・月別業務集計	302
⑧ 眼科・月別業務集計	303
⑨ 東洋医学科・月別業務集計	304
(3) 高度救命救急センター	
1) 来院患者状況	
① 蘇生室来院患者数	305
② 時間外外来来院患者数	305
2) 高圧酸素治療室	306
3) ドクターカー運行実績	306

4) ドクターヘリ運用状況	
① ドクターヘリによる搬送件数・出動件数の推移	307
② ドクターヘリによる搬送人数・診療人数の推移	307
5) 周産期救急医療運営事業	
① 患者取扱状況	308
6) 急性中毒診療検査室	309
7) スキンバンク室	309
8) メディカルコントロール室	310
9) その他	
① 洋上救急出動統計表	311
② DMAT 活動状況	311
(4) 薬剤部	
1) 薬剤科	
① 処方	312
② 注射箋・薬品請求等処理件数	313
③ 医薬品払出金額（薬価）	313
④ - 1 混合調製業務量（外来）	314
④ - 2 混合調製業務量（入院）	315
⑤ - 1 剤型別製剤量	316
⑤ - 2 製剤品目数・製剤	316
⑥ 医薬品情報業務実績	317
⑦ - 1 病棟別薬剤管理指導及び退院時指導の実施件数	319
⑦ - 2 診療科別薬剤管理指導及び退院時指導の実施件数	321
⑧ 診療科別薬剤科外来の指導実施件数（診療科）	323
⑨ 診療科別検査前投与指示箋（診療科）	324
⑩ - 1 当日退院処方院内薬局投薬（病棟）	325
⑩ - 2 当日退院処方院内薬局投薬（診療科）	325
⑩ - 3 持参薬鑑別件数	325
⑪ TDM 件数	326
⑫ 放射性医薬品調製件数	326
(5) 治験・臨床研究センター	
1) 治験事務件数	
① 3 病院共同治験審査委員会事務件数	327
② 契約件数（伊勢原）	327
③ 受付・調査協力件数（伊勢原）	327
2) 製造販売後調査事務件数	
3) 臨床研究業務件数	
① 医学部臨床研究審査委員会事務件数	328
② 医学部臨床研究審査委員会部門別新規審査数（迅速含）	329
③ 他機関中央一括審査の臨床研究事務件数	329
④ 他機関へ試料提供許可事務件数（倫理審査不要分）	329
⑤ 臨床研究審査委員会審議の特定臨床研究事務件数	330
⑥ 他機関認定臨床研究審査委員会審議の特定臨床研究事務件数	330
(6) 看護部	
1) 看護部組織図	331

2) 委員会活動	
① 看護部推進委員会の活動	332
② 看護部安全対策の5つの活動	333
③ 2023 年度看護部教育委員会活動報告	334
④ 看護研究委員会活動報告	336
3) 看護職員数	337
4) 動態表	
① 動態表	337
② 最終学歴	337
③ 専門看護師・認定看護師と配置	338
5) 看護職員構成（年齢別・在職年数別）	
① 年齢別構成	339
② 在職年数別構成	339
6) 院外研修・長期派遣	339
7) 実習生受け入れ	340
8) 研修生・見学者受け入れ	340
(7) その他の統計	
1) 伊勢原健康推進室	
① 学生健診関連	341
② 教職員健診関連	342
③ 予防接種	342
④ 労災発生件数	342
⑤ 健康診断証明書、診断書発行枚数	343
⑥ 救急処置・健康相談	343
2) 図書館	
① 利用に関する統計（1 号館図書館）	344
② 蔵書に関する統計（1 号館図書館）	346
③ 東京病院図書室に関する統計	347
④ 八王子病院図書室に関する統計	348
3) 病院運営企画室 医療情報・システムユニット システム推進担当	
① 概況	349
資料 1～2	350
② 病院情報システム機器設置状況	351
4) 地域への健康増進活動	
① 補助事業講演会	352
4. 医学部附属東京病院	
(1) 診療統計	
1) 外来患者数	
① 月別外来患者数	354
② 最近5年間の月別外来患者延数	354
③ 最近5年間の外来延患者数の推移	354
④ 診療1日当たりの平均外来患者数	355
⑤ 診療科別1日当たりの外来患者数とその構成比	355
⑥ 初診・再診別外来患者数	356
⑦ 外来1日平均患者数	356

2) 入院患者数	
① 月別入院患者数	357
② 最近5年間の月別入院患者延数	357
③ 最近5年間の入院延患者数の推移	357
④ 診療1日当たりの平均入院患者数	358
⑤ 診療科別1日当たりの入院患者数とその構成比	358
⑥ 入院1日平均患者数	359
⑦ 入院月別患者延数	359
⑧ 入院・退院別患者数	359
⑨ 病棟別稼働病床率	360
3) 死亡者数及び剖検数	360
4) 科別・死亡患者数及び剖検数	360
5) 年齢別・男女別患者延べ数	361
6) 人間ドック	
① 月別受検者数	361
(2) 死因統計	
1) 科別・主要死因統計	362
(3) 専門診療部統計	
1) 麻酔	
① 診療科別麻酔件数	363
② 麻酔法別手術件数	363
(4) その他統計	
1) 薬剤料	
① 処方箋枚数・件数	364
② 注射箋・薬品請求	364
③ 医薬品情報業務実績	364
④ 薬剤管理指導料算定件数	365
⑤ 抗癌剤混注件数	365
2) 日赤血月別使用状況	365
3) 診療技術科	
① 放射線部門検査件数	366
② 検査部門検査件数	
Ⅰ. 検体検査	366
Ⅱ. 生理検査	367
Ⅲ. 病理検査	369
③ 臨床工学部門業務件数	369
④ リハビリテーション部門	370
⑤ 眼科検査件数	372
⑥ 栄養部門	
Ⅰ. 年間総延べ食数の食区分割合	373
Ⅱ. 月別1日あたりの延べ食数の食区分別変化	373
Ⅲ. 栄養指導実績	374
Ⅳ. 常食1人1日平均給与栄養量 常食A	375
Ⅴ. 常食1人1日平均給与栄養量 常食B	376
4) 内視鏡室	377

5) 手術	
① 手術件数	377
6) 手術・滅菌材料室	
① 滅菌機稼動回数	377
② 月別滅菌依頼回数	377
7) 病歴室設備概要等	378
8) 入院疾病統計表	379
(5) その他の統計	
1) 看護部	
① 看護部組織図	380
② - I 委員会活動	381
② - II 教育委員会活動	382
③ 看護職員数	383
④ 動態表	383
⑤ 看護系大学・医療短大・その他看護学校卒業者数	383
⑥ 認定看護師（認定看護管理者）と配置	384
⑦ 看護職員構成（年齢別、在職年数別）	384
⑧ 院内外研修受講	384
2) 健康診断	
① 労働安全衛生法による業務	385
② 労災の発生件数	385
3) 医療連携室	
① 医療福祉相談	386
② 紹介率	387
③ 月別紹介件数	387
④ 科別紹介件数	388
⑤ 月別逆紹介件数	388
5. 医学部付属八王子病院	
(1) 診療統計	
1) 外来患者数	
① 月別外来患者数	389
② 診療1日当たりの平均外来患者数	389
③ 診療科別1日当たりの外来患者数とその構成比	389
④ 初診・再診別外来患者数	390
⑤ 外来1日平均患者数	391
⑥ 地域別新来患者数	392
2) 入院患者数	
① 月別入院患者数	392
② 診療1日当たりの平均入院患者数	392
③ 診療科別1日当たりの入院患者数とその構成比	392
④ 入院1日平均患者数	393
⑤ 入院月別延患者数	394
⑥ 入院月別患者数	395
⑦ 病棟別稼動病床率	396
3) 死亡患者数及び剖検数	396

4) 科別・死亡患者数及び剖検数	397
5) レセプト件数（社保・国保）	398
6) 公費負担医療等の取扱状況	398
(2) 専門診療部統計	
1) 分娩等	
① 分娩件数	399
② 妊娠週数別	399
③ 年齢別	399
④ 帝王切開	400
2) 麻酔	
① 麻酔件数	400
② 麻酔法別件数	400
③ 所要時間別麻酔件数	400
3) リハビリテーション科・リハビリテーション技術科診療実績	
① 疾患別リハビリテーション内訳（取扱件数）	401
② -1 疾患別リハビリテーション内訳（治療種目別外来取扱単位数）	401
② -2 疾患別リハビリテーション内訳（治療種目別入院取扱単位数）	402
② -3 地域包括ケア病棟	402
③ 心臓リハビリテーション室（心大血管リハ）業務内訳	402
④ 音声機能検査・聴力検査	402
⑤ 糖尿病教育入院指導	402
⑥ 鍼灸	402
(3) 診療技術部統計	
1) 放射線技術科業務統計	
① 患者数	403
② 件数	403
2) 臨床検査技術科	
① 検体検査	407
② 生理機能検査	407
③ 輸血検査	408
④ 製剤使用実績	408
⑤ 病理検査	408
3) 内視鏡科	
4) 手術	
① 年齢別	410
② 診療科別	410
③ 科別手術件数	411
5) 臨床工学技術科	
① 月別血液浄化療法施行回数	419
② 血液浄化治療月別回数	419
③ 心臓カテーテル検査・治療、不整脈治療月別回数	419
④ 手術室 ME 業務	419
6) 中央滅菌材料室	
① 滅菌機稼動回数	420
② 滅菌器材払出件数	420

③ 病棟・外来滅菌依頼件数	420
④ 手術室滅菌依頼件数	420
7) 栄養料	
① 年間総延べ食数の食区別割合	421
② 月別1日平均食数の食区分変化	421
③ 常食1人1日平均給与量(常食1600)	422
④ 栄養食事指導実績	423
8) 入院疾病統計表	424
(4) その他の統計	
1) 薬剤科	
① 処方箋枚数・件数・剤数	425
② 医薬品情報業務量実績	425
③ 注射箋・薬品請求等処理数	425
④ 年度別剤型別製剤量	426
⑤ 薬剤管理指導算定件数	427
2) 患者支援センター総合相談室(ソーシャルワーク)	
① 相談ケース数	428
② 新規相談ケースの概要	428
③ 相談ケースの診療科別割合	428
④ 紹介状持参患者延来院数	429
3) 健康管理センター	430
4) 看護部	
① 看護部組織図	431
② - 1 委員会・会議体活動	432
② - 2 教育計画実績一覧表	433
③ 看護職員数	436
④ - 1 動態表	436
④ - 2 看護系大学・医療短大・その他看護学校卒業生数	437
④ - 3 専門看護師数・認定看護師数と配置	437
⑤ 看護職員構成(年齢別・在職年数別)	438
⑥ 院外研修受講	438
⑦ 学園行事への看護職員派遣	438
⑧ 実習生受け入れ	439
⑨ 研修生・見学者受け入れ	441
5) 健康診断	
① 採用時健康診断	441
② 定期職員健康診断	441
③ 特殊健康診断	441

第6章 研究業績

医学部医学科 基礎医学系	442
医学部医学科 基盤診療学系	449
医学部医学科 内科学系	457
医学部医学科 外科学系	485

医学部医学科 専門診療学系	494
医学部医学科 総合診療学系	504
医学部看護学科	512
(1) 臨床法医科	518
(2) 中央臨床検査センター、輸血室	518
(3) 総合相談室	519
(4) 放射線技術科	519
(5) 病理検査技術科	521
(6) 診療技術科	522
(7) 臨床工学技術科	523
(8) 栄養科	524
(9) リハビリテーション技術科	524
(10) 薬剤科	525
(11) 看護部	525
(12) MSCO（研究支援）	527
(13) MSCO（生命科学統合支援）	527
(14) 東京病院	529
(15) 八王子病院 放射線技術科	529
(16) 八王子病院 臨床検査技術科	532
(17) 八王子病院 臨床工学技術科	532
(18) 八王子病院 リハビリテーション技術科	533
(19) 八王子病院 薬剤科	533
(20) 八王子病院 看護部	533

医学部長 森 正樹

2023年度の東海大学医学部年報をご覧ください。東海大学医学部医学科は1974年に設置されましたので、今年（2024年）は創設50年を迎えます。そこで2025年2月15日に医学部・医学部付属病院創設50周年記念式典を開催予定で、鋭意準備を進めています。同時に記念誌の発刊も予定しています。また、50年の節目のシンボルとして、新1号館建設を計画しており、そろそろ設計に入る段階にあります。2028年の竣工を楽しみにしています。

本学医学部では、これまでに4000名を超える医師を育成してきました。これらの方々是全国津々浦々で活躍しています。われわれはこれまでの50年を顧みつつ、これからの50年に思いを馳せています。50年の重みも1年ずつの積み重ねによるものですので、1年ごとに活動状況を記録し残すことは、大変に重要です。そのような観点から今回2023年度の活動を年報として記録し発刊できることを、大変に喜んでいます。

大学における医学と医療の3本柱は臨床、研究、教育であることは論を待ちません。2024年3月15日に発表された医師国家試験合格者発表において、本学は新卒者合格率100%を達成できました。昨年までの低迷を払しょくできたこと、教育の成果の一端を示せたことに安堵しましたが、これは教職員が一丸となって教育に邁進したため

で、心から嬉しく思っています。他方で、2024年度から医師の働き方改革が本格化しました。シンプルに考えると医師の働く時間を短くするわけですから、3本柱のいずれかの時間を削らなければなりません。臨床と教育に必要な時間は削減が難しいため、削減できる時間としては、研究にあてる時間がそれにあたると想定されます。昨今、日本の大学の研究力低下が指摘されていますが、それに拍車をかける状況が生まれることを大変危惧しています。大学は自ら学び、自ら課題を見つけ、自ら課題解決のための研究を成すところです。今はまさに大学としての王道が曲げられかねない状況に置かれていると認識します。大学として研究力も重視した適正な方向性を打ち出せるかが問われています。働く時間が制限されている中であっても、世界を牽引できる研究成果を発信し続けられるように、皆で考え工夫しなければなりません。現在、医学部と付属病院で進めている医学と医療のAI化・デジタル化やタスクシフト、チーム主治医制などが、臨床と教育の効率化を促進し、よって研究時間の確保と研究成果の充実に繋がるように期待したいと思います。

この年報では教職員が日々努力している一端を垣間見ることができると確信しています。是非、ご高覧頂き、ご批判を頂ければ幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

医学部附属病院長 渡辺 雅彦

東海大学医学部附属病院は特定機能病院として、地域の中核医療機関として、安全かつ心あたたまる最善な医療の提供を心がけ、地域・社会に貢献できるよう努めております。約3年間に及んだコロナパンデミックも5類移行から1年が過ぎ、通常の日常を大分取り戻してきた感があります。しかしながら、重症になる方は少ないものの、病棟でのクラスターは頻発し、感染管理や病床運用で緊張を強いられる日々は続いています。東海大学医学部附属病院は今回の災害に対して、皆が使命感を持ち連携しながら真摯に対応してきました。未知の感染症との戦いは辛い戦いでしたが、私たちの中に素晴らしいチーム力を育み、われわれに大きな強みをもたらしたとも思います。このチーム力をさらに活かして、地域完結型医療の中心となる医療機関として、心あたたまる高度な医療を安全に提供し続けたいと考えます。引き続きのご協力を何卒よろしくお願いいたします。

厳しい状況下ではありましたが、2023年度も医療安全と業務の効率化のさらなる推進に努めて参りました。高度急性期医療を担う大学病院として、高度かつ先進的な医療を安全に提供できるよう組織を整備して、効率的な入退院調整により高稼働・高回転・適正な在院日数を意識してきました。そのためには、近隣の医療機関から患者さんをご紹介頂き適切な診断と治療後に逆紹介する、地域完結型の医療を推進していくことが基本にな

ります。コロナ禍で十分に活動できなかった近隣医療機関との連携再構築を目標に掲げ、2023年度は医療連携の会の開催や公開講座をはじめとする各種の活動に取り組んできました。これらの活動により、徐々に近隣医療機関と“顔の見える関係”も強化されつつあるように思います。2023年度紹介患者数がコロナ以前よりも増加していることもその徴だと思っております。また、2019年度から取り組んでいる医療の効率化をさらに進めるべく、無駄な経費を削減し、医材と医薬品の適正なる管理と運用を継続してきました。今後とも必要な取り組みと考えています。そして、2024年度は患者さんの視点を大切にし、患者満足度を高めていくことも重要な課題として捉えています。各種モニタリングを行いながら、全教職員が一致団結して改善に努めて参ります。

当院の設立理念は「ヒューマニズムと科学の調和をはかり、新しい医療体制の確立をめざすこと、同時に、人格豊かで幅広い視野とヒューマニズムに基づく使命感を持った医師を育成すると共に、患者さんの精神的な支えとなり、心あたたまる人間性豊かな病院を建設すること」であります。この理念を大切にし、地域・社会に貢献できる安全で良質な医療の提供を継続して参ります。皆様のご理解、ご支援のほどをよろしくお願い申し上げます。

第 1 章 概況

1. 施設の概要 (2023年4月1日現在)

(1) 伊勢原校舎

位 置 〒 259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋 143 ☎ 0463 (93) 1121

敷地面積 121,948.92㎡

	1号館 (1974年)	2号館 (1987年)	3号館 (1995年)	4号館 (2000年)	5号館 (2005年)	松前記念講堂 (2015年)
建物	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階 地上10階塔屋2階 延床面積72,409.87㎡	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階 地上7階 延床面積11,180.69㎡	鉄筋コンクリート造 地下2階地上7階 一部3階 延床面積15,676.01㎡	鉄筋コンクリート造 地上2階 塔屋1階 延床面積1536.40㎡	鉄筋コンクリート造 (免震) 地下1階 地上14階 塔屋3階 延床面積 69,943.70㎡	鉄骨造 地上2階 延床面積841.13㎡
病床数					804床	
電気設備	エネルギーセンターより6.6kV 常用1回線、予備1回線 遮断器 29台 地階電気室23台 変圧器 20台 14100kVA 地階電気室 14台11600kVA 10階電気室 3台 2050kVA 屋外3台 450kVA 非常用高圧発電設備 2,000kVA×2基 中央監視制御設備 非常用蓄電池設備 900Ah UPS 5kVA×2台	エネルギーセンターより6.6kV 常用1回線 遮断器5台 変圧器 8台 2,400kVA 非常用低圧発電設備200kVA 非常用蓄電池設備300Ah CGS 35.0kW×2台	エネルギーセンターより6.6kV 常用1回線 遮断器1台 変圧器 6台 1,150kVA 中央監視制御設備 CGS 35.0kW×2台	1号館より6.6kV 分岐 常用1回線 遮断器1台 変圧器 3台 480kVA 非常用低圧発電設備61.6kVA 中央監視制御設備 非常用蓄電池設備24V100Ah	受電方式エネルギーセンターより 6.6kV 一般系、重要系、保安防災系の 3回線受電 通常受電は1回線受電で各系を 母線で連絡 箱体 高圧盤24面 低圧盤78面 遮断器 電動ばね操作式真空遮断器23台 変圧器 動力 (8150kVA) 電灯 (6,000kVA) コンデンサ (2,400kvar) 非常用高圧発電機2000kVA×2基 (エネセン設置) 中央監視制御設備 非常用蓄電池設備 1,500Ah 無停電電源装置 (UPS) 300kVA×2基	3号館より低圧分岐 変圧器 2台(3号館に増設) 動力 (150kVA) 電灯 (50kVA) コンデンサ (50kvar)
通信設備	電話設備 5号館設置交換機 に包括 使用回線数 RSBM 112回線 メタル (2L-21) 22回線 主装置収容 251回線 放送設備	電話設備 5号館設置交換機 に包括 使用回線数 RSBM 18回線 主装置収容 25回線 放送設備	電話設備NEC SV8300電子 交換機 収容可能回線数 単独INS1500 1回線23ch アナログ1回線 使用回線数 内線 270回線 専用線 24回線 (5号館向け) ナースコール設備 (身障者用トイレ) 放送設備	電話設備 5号館設置交換機 に包括 使用回線数 主装置収容 3回線 中央監視制御設	電話設備APEX 7600型電子 交換機収容可能回線数 内線・外線計 1,915回線 デジタルINS1500 4回線92ch 使用回線数 内線1,868回線 (校舎全体) 患者サービス 153回線 PHS 2,224台 PHSアンテナ 358台 専用線 32回線 (3号館向け含む) RSBM 37回線 メタル (2L-21) 23回線 公衆電話 14台 ナースコール設備呼び出し装置設備 放送設備	電話設備 3号館設置交換機 に包括 使用回線数 内線 2回線 放送設備
空調設備	ファンコイル・外調機方式 蒸気及び冷水をエネルギー センターより需要 中央監視制御設備	ファンコイル・外調機方式 中央監視制御設備 その他: 空冷ヒートポンプパッケージ 冷熱源設備 ボイラー 0.7ton/h×2基 冷温水発生機120USRT×2基	図書館: 定風量単一ダクト 方式 教室: ファンコイル 中央監視制御設備 冷熱源設備 ボイラー (給湯用) 冷温水発生機210USRT×2基	外調機・レヒーター方式 中央監視制御設 冷熱源設備 ボイラー 1.0ton/h×2基 冷温水発生機×2基 冷凍能力129.8USRT/1台	ファンコイル・外調機 (定風量単一ダクト) 方式 蒸気及び冷水をエネルギーセンター より需要 中央監視制御設備 温水熱交換器×2基 シェル&チューブ (蒸気-水) 2,500 kW / 台 冷水熱交換器×2基 プレート式 (水-水) 4,000kW / 台	空冷ヒートポンプマルチ エアコン方式

	1号館 (1974年)	2号館 (1987年)	3号館 (1995年)	4号館 (2000年)	5号館 (2005年)	松前記念講堂 (2015年)
給排水設備	受水槽 上水50ton×2槽 ※減水時は、5号館 受水槽350ton×2槽共用 井水250ton×2槽 (5号館と共用) 高置水槽 上水15ton×2槽 井水22ton×1槽 貯湯槽7,000ℓ×2槽 処理施設Ri排水処理施設×1基 実験排水中和処理施設×1基 厨房排水貯留槽×1基 一般排水汚物、雑排水は 公共下水道（北側）へ放流 雨水は、公共排水路へ放流	受水槽 上水75ton×2槽 (3号館兼用) 井水220ton×1槽 高置水槽 上水 7.9ton×2槽 井水16ton×1槽 貯湯槽1,500ℓ×2槽 温水槽3,000ℓ×1槽 一般排水汚物、雑排水は 公共下水道（北側）へ放流 雨水は、公共排水路へ放流	受水槽 洗浄水55ton×1槽 高置水槽 上水2.5ton×2槽 井水7.5ton×1槽 貯湯槽2,500ℓ×1槽 一般排水汚物、雑排水は 公共下水道（南側）へ放流 雨水は、公共排水路へ放流	受水槽 上水6ton×2槽 排水消毒処理装置一式 (排水貯留槽16㎡)	受水槽 上水350ton×2槽 井水250ton×2槽 (1号館と共用) 高置水槽 上水26ton×2槽 井水12ton×2槽 貯湯槽7,000ℓ×2槽(低層階用) 5,000ℓ×2槽(高層階用) 感染系排水処理設備 検査系排水処理設備 Ri排水処理設備 一般排水 汚物、雑排水は公共 下水道（南側）へ放流 厨芥・厨房除害排水処理設備 人工透析排水処理設備	3号館より分岐給水 一般排水汚物、雑排水は 公共下水道（北側）へ放流 雨水は、公共排水路へ放流
防災設備	自動火災報知設備 非常放送設備 防排煙設備 スプリンクラー設備 ハロン消火設備(電気室他8箇所) ダクト消火設備(第一食堂) 消火栓設備 避難設備 防火用水槽100ton×3 移動式粉末消火設備(中央機械室)	自動火災報知設備 非常放送設備 防排煙設備 スプリンクラー設備 ダクト消火設備(レストラン望星台) 消火栓設備 避難設備 防火用水槽220ton(3号館兼用) 移動式二酸化炭素消火設備 (機械室)	自動火災報知設備 非常放送設備 防排煙設備 スプリンクラー設備 二酸化炭素消火設備 (電気室・機械室) 消火栓設備 避難設備	自動火災報知設備 ダクト消火設備(栄養科) 消火栓設備 避難設備 防火用水槽 東側100ton 南側140ton 移動式粉末消火設備 (ヘリポート)	自動火災報知設備 非常放送設備 防排煙設備 スプリンクラー設備 窒素ガス消火設備 (コンピューター室) ダクト消火設備(栄養科) 消火栓設備 避難設備 防火用水槽 東側100ton 南側140ton 移動式粉末消火設備 (ヘリポート)	自動火災報知設備 避難設備
搬送設備					中型搬送設備13ステーション 気送管設備1系統×14ステーション 2系統×15ステーション 3系統×16ステーション	
医療ガス設備	酸素、窒素、圧縮空気、 真空吸引		圧縮空気、真空吸引 (実習用)		酸素、窒素、笑気、圧縮空気、 真空吸引	
昇降設備	乗用エレベーター 3台 寝台用エレベーター 2台 非常用エレベーター 3台 小荷物専用 1台	乗用エレベーター 2台	乗用エレベーター 3台	乗用エレベーター 1台 小荷物専用 2台	乗用エレベーター 9台 寝台用エレベーター 4台 非常用エレベーター 2台 配膳用エレベーター 1台 小荷物専用 1台 エスカレーター 8基 事務室用(地下1階～1階) 1台 PFM～薬剤用(地下1階～1階) 1台 OPE室～中材(3階～4階) 2台	乗用エレベーター 1台
その他設備	ITV設備	ITV設備	ITV設備		ITV設備 電気錠設備	ITV設備

付属施設

学生部室棟

鉄骨造 2 階建

延床面積 324.00㎡

伊勢原職員寮

鉄筋コンクリート造 10 階建 300 室

敷地面積 8,869.49㎡

延床面積 7,712.96㎡

実験棟

鉄骨造 2 階建

延床面積 320.32㎡

慢性疾患児家族宿泊施設（かもめのいえ）

鉄骨造 2 階建

延床面積 405.80㎡

バス待合所

鉄骨造平家建

延床面積 150.09㎡

運動施設

総合グラウンド 14,317㎡

テニスコート 5 面

駐車場

収容台数合計	2,001 台	患者専用計	748 台
教職員専用計	1,253 台	立体駐車場	430 台
第 1 駐車場	123 台	(内、障害者用	18 台)
第 3 駐車場	49 台	第 2 駐車場	167 台
第 5 駐車場	124 台	第 4 駐車場	112 台
第 6 駐車場	186 台	ピロティ駐車場	39 台
D 駐車場	397 台		
グランド駐車場	374 台		

(2) 医学部附属東京病院

位 置 東京都渋谷区代々木 1 - 2 - 5
〒151-0053 ☎ 03 (3370) 2321 (代)

敷地面積 2,498.45㎡

建 物

本 館 鉄筋コンクリート造
地下 1 階 地上 5 階
延床面積 5,946.32㎡

別 館 鉄筋コンクリート造
地下 1 階 地上 3 階
延床面積 547.14㎡

2 号 館 鉄筋コンクリート造
地下 1 階 地上 4 階
延床面積 998.97㎡

病床数 99 床

電気設備

受電設備 6,600V (500KW 実量式)
自家発電設備 300KVA
蓄電池設備 150AH
中央監視制御設備

通信設備

電話設備 337 回線
インターフォン設備
ナースコール設備
放送設備

空調設備

ファンコイル及びダクト方式の併用
冷熱源設備
ボイラー 1.8ton/H×2

冷凍機 157RT × 1
マルチ方式 10 台
中央監視制御設備

給排水設備

受 水 槽 上水 70m³ × 1
高架水槽 上水 14m³ × 1
貯 湯 槽 2,740ℓ × 2
一般排水 公共下水道へ放流

防災施設

自動火災報知設備
非常放送設備
排煙設備
スプリンクラー設備
ハロンガス消火設備
消火栓設備
避難設備

医療ガス設備

酸素、窒素、笑気
圧縮空気、真空吸引

昇降機設備

乗用エレベーター 1 台
寝台用エレベーター 3 台

駐車場

収容台数 9 台

(3) 医学部附属八王子病院

位 置 東京都八王子市石川町 1838
〒192-0032 ☎042 (639) 1111 (代)

敷地面積 48,716.30㎡ (西側駐車場含む)

建物延面積 54,969.56㎡

建 物

・病院棟

鉄筋コンクリート造 (免震構造)
地上 10 階、塔屋 1 階
建築面積 8,693.41㎡
延床面積 39,883.83㎡ (駐車場外 5028.87㎡)

・管理棟

地上 4 階
建築面積 924.05㎡
延床面積 2,825.94㎡

・モール棟

地上 4 階
建築面積 3,270.67㎡
延床面積 5,850.64㎡

・研修棟 1

地上 3 階
建築面積 195.16㎡
延床面積 461.58㎡

・研修棟 2

地上 3 階
建築面積 414.70㎡
延床面積 976.30㎡

病 床 数 500 床

電気設備

・病院棟、管理棟、研修棟 1、研修棟 2

受電設備 6,600V (常用 1 回線、予備 1 回線)
変圧器容量 7,700KVA
契約電力 2,000KW
コージェネガスエンジン 370KW × 2 台
非常用発電設備 6,600V 1,500KVA 1 台
無停電電源装置 200KVA × 2 台
直流電源装置 (蓄電池設備 700AH)
中央監視制御装置

・モール棟

病院棟より分岐
屋外キューピクル 6,600V
変圧器容量 450KVA
非常放送設備
防火排煙設備
消火器具
誘導灯
避難器具
ガス漏れ火災警報装置
スプリンクラー設備
連結送水管
防火用水槽
粉末消火設備
簡易自動消火設備

医療ガス設備

酸素、窒素、空気、笑気、炭酸ガス、
真空吸引

昇降機設備

・病院棟

乗用エレベーター 7 台
医療用エレベーター 3 台
非常用エレベーター 2 台
配膳用エレベーター 1 台
エスカレーター 4 基

・管理棟

乗用エレベーター 1 台

・モール棟

乗用エレベーター 1 台
エスカレーター 2 基

・研修棟

ダムウェーター 1 台

車路管制装置

一般患者、教職員駐車場ゲート (4 セット)

気送管設備

3 系統に分かれ、相互授受

その他の設備

駐車場棟屋外含め 収容台数	744 台
駐車場駐車台数内訳	
外 来 P 1 駐 車 場	249 台
外 来 P 2 駐 車 場	280 台
外 来 P 3 駐 車 場	34 台
東側教職員駐車場 A	145 台
西 側 駐 車 場 B	44 台
西 側 駐 車 場 C	14 台
研修棟 2 教職員駐車場	5 台
計	771 台

通信設備

電話交換機	
局線 光回線	1 回線
アナログ局線	4/16 回線
専用線	4/8 回線
内線 一般アナログ内線	12/32 回線
デジタル多機能内線	414/424 回線
PHS 内線	938 回線
PHS 接続装置	100/128 回線
ナースコール設備	
LAN 設備	

空調設備

・病院棟	
単一ダクト空調方式	
外気処理空調機 + FCU 方式	
冷熱源設備	
吸収式冷温水機	2 台
冷 360RT	1,266KW
暖 959KW	
吸収式冷凍機	1 台
冷 100RT	352KW
空冷式ヒートポンプモジュールチラー	1 台
(11 モジュール)	
冷 370RT	118 × 11KW
空冷式ヒートポンプモジュールチラー	1 台
(5 モジュール)	
冷 158RT	111 × 5KW
暖 115.5 × 5KW	

熱源水用開放式冷却塔 ARH	2 台
冷 2,302KW	
熱源水用開放式冷却塔 AR-1	1 台
冷 652.3KW	
炉筒煙管ボイラー	2 台
5,400kg/h	
貫流ボイラー	1 台
2,000kg/h	
蓄 熱 槽	1,000m³
貯 湯 槽	500 ℓ × 2
	3,500 ℓ × 2
	6,500 ℓ × 2

- ・管理棟
 - 空冷ヒートポンプ
 - パッケージ
- ・モール棟
 - 空冷ヒートポンプ
 - パッケージ

給排水設備

受 水 槽	上水	150m³
	中水	420m³
高 置 水 槽	上水	25m³
	中水	35m³

雨 水 設 備	
井 水 設 備	
処 理 施 設	検査・中和系、感染系、解剖系、透析系、厨房系、厨芥系は処理後屋外排水へ
一 般 汚 水	便器、汚物流しの排水は屋外汚水へ
一般雑排水	洗面、手洗、掃除流しからの排水は屋外雑排水へ

防災設備

- 自動火災報知設備

2. 医学部及び付属病院群の歩み

(1) 年 譜

①医学部及び医学部付属病院

(1972年9月～2024年3月)

月 日	内 容	月 日	内 容
1972年		7. 8	臓器移植データ・センター（OTDC）発足
9.30	文部省宛医学部設置申請書提出	7.12	血液センター輸血部門を中検に移管
10. 3	第1回教授集会於校友会館	11. 5	医学公開講座開催
11.22	文部省大学設置審視察（河野、脇坂、懸田委員）	’77年	
12.20	建築視察団欧州派遣（佐々木、笹本、加治他）	4. 1	血液センターを移植免疫センターと改称
12.26	県医師会との調整折衝開始		中検病理と病院病理部を改編し病理診断科を新設
’73年		4.10	入学式
2.11	県中郡医師会との調整折衝開始	5.20～7.22	神奈川県大学公開講座開催
5.10	専任助教授選考開始	12.17	動物不忘碑除幕式
5.28	県医師会と協定書交換	’78年	
6.30	文部省宛医学部設置第二次申請書提出	4.10	入学式
7.14	伊勢原現場立柱式	5.19～7.21	神奈川県大学公開講座開催
9.10	伊勢原現場鉄骨完成	5.21	特別高圧変電所設置に伴う受電許可（通産大臣）
9.14	教育委員会発足	7. 6	CTスキャン設置工事開始
’74年		9.20	解剖慰霊塔竣工式、入魂式
1.10	医学部設置認可	10.11	CT検査室開設
	学生募集を開始	’79年	
1.14	松下幸之助氏より図書館を寄贈される	2. 1	外来・教職員各専用駐車場開設
2. 9	第1期生入学試験	4. 1	組織改正
2.16	病院開設許可（神奈川県知事）		リハビリテーション学教室を医学部医学科に新設
3.10	伊勢原事務局開設		内視鏡センターを内科学Ⅵ、腎センターを移植学Ⅰ、移植免疫センターを移植学Ⅱにそれぞれ教室名を変更
4. 1	医学部開設	4.10	入学式
4.10	第1期生入学式（湘南校舎）	5.24～7.26	神奈川県大学公開講座開催
4.11	第1回講義（医学概論）開始		基準看護承認内容の変更承認（精神科特1類）
11.26	看護婦宿舍地鎮祭		神奈川県三次救急医療受入れ開始
11.27	医学部産研共同研究会開始	6. 4	動物供養祭
’75年		10.25～27	医学部・病院開設5周年記念行事
1.10	付属病院準備委員会発足		記念式典（霞ヶ関・校友会館）
2. 1	病院構造設備使用許可（神奈川県知事）	10.26	国際シンポジウム（於医学部講堂、ライフサイエンスとHLA 辻教授担当）
	総合病院名称使用許可（神奈川県知事）	11.17	東海大学ヨーロッパシンポジウム（慢性化因子、岩村教授担当）
2. 3	開院シミュレーション開始	11.30	医学部大学院医学研究科設置認可申請（文部大臣）
2. 6	地区保険医療調査会視察	’80年	
2.13	優生保護指定資格審査	2. 5	大学院医学研究科設置認可申請に係る文部省私大審実地調査（懸田、森川委員）
2.15	保険医療機関・国民健康保険療養取扱機関の指定（神奈川県知事）	2.16	文部省大学設置審視察（今村、石塚、山村委員）
2.17	付属病院外来診療開始	3.22	医学部第1回卒業生送別会
2.24	付属病院入院診療開始	3.23	卒業式（於湘南校舎）
3. 1	院内簡易郵便局開設	3.26	大学院医学研究科設置認可（文部大臣）
4.10	入学式	4. 1	組織改正
	松下記念図書館開館		大学院医学研究科開設（博士課程）
4.25	医学部落成記念式		形態系専攻
4.28	放射性同位元素、高エネルギー放射線発生装置等の使用許可（科学技術庁長官）		機能系専攻
5. 1	基準看護（特二）・基準給食・基準寝具（病衣貸与）承認（神奈川県知事）		環境生態系専攻
6.17	情報技術センター開設		内科系専攻
8.20	第1回病院診療協議会（医師会）		外科系専攻
’76年		4. 1	付属病院の組織を1部変更
1.16	無菌無塵病棟試運転		1) 医事部を新設する
2.24	看護婦宿舍「りんどう寮」竣工		2) 従来の総務部医事課を医事第一課、医事第二課に分轄し、医事部所管とする
3. 2	沈黙教室開設		3) 総務部コンピューター業務課を医事部へ移管する
3.16	医学部解剖慰霊祭		4) 従来の健診部門を健診部とする
3.19	第1回医学部連絡協議会（医師会）		5) 従来の中央診療部門を中央診療部とする
4.10	入学式		6) 従来の診療協力部門を診療協力部とする
4.25	開院1周年記念式		
6.14	RI（小線源）病室開設		
6.18	無菌無塵病棟開設		
6.25～8.13	県民大学講座開催		

月 日	内 容	月 日	内 容
'81年	7) 従来の総務部から栄養課、中央病歴室、医療社会事業室を、また中央診療部門から中央滅菌材料室を診療協力部へ移管する	'85年	2. 7 医学部 10 周年記念訪問看護公開シンポジウム（於伊勢原市民文化会館）
	8) 従来、中央診療部門に置かれていた救急センターを独立させて救急部を設ける	2.16	“ヒボクラテスの碑” 除幕式
	9) 従来の卒後研修部門を卒後研修部とする	3.25	卒業式（於湘南校舎）
	10) 医学情報部を新設する	4. 1	組織改正
	4.10 入学式	1) 伊勢原事務所を廃止し、湘南事務所に統合する。	
	5.22～7.24 神奈川大学公開講座開催	2) 医学部付属病院より医学情報部を医学部へ移管する。同医学情報部に、医学部付属病院医事部のコンピュータ業務課及び同診療協力部の中央病歴室を移管し、それぞれ、コンピュータ室、第一病歴室、第二病歴室とする。さらに、医学情報部に医学情報研究教育施設を新設する。	
	6. 1 生活保護法による医療担当機関の指定（神奈川県知事）	3) 医学部に企画室を新設する。	
	9.24 大学院医学研究科第1期入学試験	4) 放射線診断科及び放射線治療科を診療部より中央診療部に移管し、放射線診療センターとする。	
	3.23 卒業式（於湘南校舎）	5) 放射線診療センターに、放射線診断科及び放射線治療科をおく。さらに、同センターに核学診療科を新設する。	
	4.10 入学式	6) 診療協力部中央病歴室の医学部医学情報部への移管に伴い、診療協力部に病歴室をおく。	
'82年	5.21～7.23 神奈川大学公開講座開催	7) 医学部付属病院救命救急センターを同付属院より付属病院本部に移管し、東海大学病院救命救急センターとする。	
	6. 1 神奈川県新生児救急医療受入れ開始	5.24 神奈川大学公開講座	
	7.20 救急外来拡充工事に係る病院構造設備使用許可（神奈川県知事）	10.31 医学部解剖慰霊祭	
	10. 1 重症者の看護及び重症者の収容施設の実施承認（神奈川県知事）	'86年	2.10 医学部連絡協議会、病院診療協議会
	10.15～12.10 神奈川大学公開講座開催	3.25 卒業式（於湘南校舎）	
	3.23 卒業式（於湘南校舎）	4. 1	組織改正
	4. 4 入学式	1) 伊勢原事務所を設置し、同事務所に事務課を置く。	
	6. 3 神奈川大学公開講座	2) 医学部の臨床系教室に「救急医学」を新設する。	
	9.21 骨髄移植成功症例発表（骨髄移植プロジェクトチーム）	3) 医学部医学情報部の第一病歴室及び医学情報研究教育施設を統合し、医学情報室とする。医学部医学情報部第二病歴室を医学部付属病院診療協力部病歴室に移管する。	
	10.12 4A-1（救急）病棟開床	5.28 東名高速道路伊勢原救急通路完成記念式典	
'83年	10.30 医学部解剖慰霊祭	6.27 神奈川大学公開講座	
	11. 2 総長胸像除幕式	7.12 町立浜岡病院と東海大学医学部を結び遠隔地医療	
	1. 1 重症者の看護及び重症者の収容病床の変更承認（神奈川県知事）	9.25 情報伝送システム実験を実施（東海ホール）	
	2.21 医学部連絡協議会・病院診療協議会	10.31 公開実験・通信衛星「ふじ」による生体情報伝送	
	3.25 卒業式（於湘南校舎）	11.17 解剖慰霊祭	
	4. 4 入学式	タフツ大学調査団を迎えてテレメディシン公開実験	
	5.26 神奈川大学公開講座	'87年	1.14 骨髄移植記者会見（成功2症例）
	6. 1 身体障害者福祉法施行規則による「じん移植に関する医療」の追加承認（厚生大臣）	2. 1 許可病床数 1133 床	
	9.24 動物供養祭	3.25 卒業式（於湘南校舎）	
	10. 1 土曜休診（毎月第4土曜日）に伴う病院開設許可申請事項変更届（神奈川県知事）	3.31 救命救急センター開所式	
'84年	10.31 解剖慰霊祭	4. 1	組織改正
	12. 1 医学部付属東京病院開院	医事部に医事第三課を新設し、健診センター及び救命センターに係る事務を行う。	
	3.25 卒業式（於湘南校舎）	付属東京病院の組織改正	
	3.31 救命救急センター設置に係る開設許可承認（神奈川県知事）	事務部会計課を廃止し、同課の業務は事務部総務課に移管する。	
	4. 2 医学部付属大磯病院開院	4.10 健診センター開所式	
	5.25 神奈川大学公開講座開講式	5.27 松前記念体育館竣工式典	
	6.30 標榜科目の追加変更（診療科目に矯正歯科を追加する）に係る病院開設許可申請事項変更届（神奈川県知事）	6.22 全日本男子バレーボールチーム招待試合	
	9.29 動物供養祭	9.28 親交会主催 10 周年記念講演会	
	10.22 医学部 10 周年記念シンポジウム	10.9～12.11 神奈川大学公開講座	
	10.29 医学部解剖慰霊祭	10.30 解剖慰霊祭	
'85年	10.30 医学部 10 周年記念式典記念講演（於伊勢原市民文化会館）	11.28～29 学士入学試験	
	10.31 医学部 10 周年記念祝賀式（於赤坂プリンスホテル）	'88年	2. 1 医学部入学試験（伊勢原校舎）
	11.29 精神科病棟（4C病棟）保護観察室設置に伴う開設許可承認（神奈川県知事）	3. 3 地元自治会へのグラウンド工事説明会	

月 日	内 容	月 日	内 容
3.25	卒業式（於湘南校舎）	7.19	難病研修講座開催
4. 1	組織改正 医学部に基礎系教室として細胞情報科学、免疫学、DNA生物学及び臨床系教室として健康開発学が新設さる。 医学部医学情報部医学情報室を情報管理室に改称するとともに、同部に開発調査室が新設さる。 特3類看護等適用承認 難病治療研究センター開設		赤ちゃん誕生1万例目記念会開催
4. 7	国際禁煙デー全館禁煙	7.27	伊勢原親交会納涼大会
5.12	難病研修講座開催	9.17	総合相談室改装竣工披露
9.16	動物供養祭	9.20	難病研修講座開催
10. 7～11.25	神奈川県大学公開講座「すこやかに生きるための解剖慰霊祭」	10. 5～11.30	神奈川県大学公開講座
10.31	解剖慰霊祭	12. 1	医学部学士入学試験
11.28	新看護宿舎クロウバーハイツ竣工式		
12. 3	学士入学試験	1. 4	新年式
12. 5	文部省医学視学委員視察	2. 1	医学部入学試験
1. 4	4C病棟（無菌無塵病棟／難病・混合病棟）開設	3. 5	開院以来最高入院患者数記録 1,005人
2. 1	医学部一般入学試験 （伊勢原校舎・伊勢原市農協本所）	3.14	難病研修講座
3.25	卒業式（於湘南校舎）	4. 1	組織改正 東海大学 東海大学事務部伊勢原事務課を廃止する。 医学部に事務部、同総務課、同職員課、同会計課、同管財保全課及び調達課を新設する。 医学部の企画室を付属病院本部に移管する。 医学部医学情報部の情報管理室を付属病院診療協力部病歴管理センターに移管する。 医学部付属病院 事務長制、総務部、経理部及び医事部を廃止し、事務部を新設する。 保全課及び管財課を廃止し、管財保全課を新設する。 医事会計課を廃止する。 診療協力部の栄養課を栄養科に改称する。 診療協力部に病歴管理センターを新設する。 診療協力部の病歴室を病歴管理センターに移管する。 救急部を廃止する。
4. 1	組織改正 学務局研究計画部研究業務課伊勢原分室を同研究計画課伊勢原分室に改称し、同研究計画課に移管する 情報技術センター業務室に伊勢原分室及び大磯分室を新設する 医学部に教育計画室を新設する 医学部付属東京病院診療協力科に内視鏡室を新設する	4. 6	入学式
4. 4	付属大磯病院・新棟建設地鎮祭	4.13	付属東京病院新棟竣工披露
5.11	TBS宇宙飛行士医学検査開始	5. 9	難病研修講座
6. 8	ソ連列車事故支援医薬品寄贈	5.23	骨髄移植100例達成記念特別講演会
6.16	納骨式（南蓮寺）	5.27	医の倫理委員会
7.13	開院来最高入院患者数 991人記録	6. 4	大学院推薦入学試験
7.24～7.下	グラウンド用地遺跡発掘調査実施	6.20	納骨式
9.19	第2研修会館改修竣工・セミナーハウスとして再スタート 動物供養祭	8. 1	救急ヘリコプター記者説明懇談会
10. 6～12. 1	神奈川県大学公開講座	10.11～11.29	神奈川県大学公開講座
10.24～11. 3	ヨーロッパ研修出発	10.31	解剖慰霊祭
11.30	解剖慰霊祭	11.30	学士入学試験
11.31	ウェイクフォレスト大学ハーン学長名誉学位授与式	12. 6	腎移植100例記念祝賀会
11.11	診療カード磁気化切り換え		
12. 2	学士入学試験	1.22	外来患者数最高記録 2904人
2. 1	医学部一般入試	2. 1	医学部一般入学試験
2. 2～3.17	高エネルギーリニアック装置改修	3. 2	医学部連絡協議会・病院診療協議会
3.25	卒業式（於湘南校舎）	3. 6	CAPD患者日本一達成記念会
4. 1	組織改正 情報技術センター業務室の伊勢原分室及び大磯分室を廃止し、病院分室を新設する。 医学部付属病院 1.事務長を置き、総務部、経理部、医事部を統括する。 2.診療協力部の医療社会事業室を総合相談室に改称する。 医学部付属大磯病院 1.診療協力部診療協力科に内視鏡室を新設する。	3.25	卒業式（於湘南校舎）
4. 2	総合相談室業務開始	4. 1	組織改正 1.医学部 医学部基礎系教員組織に、下記の通り分子生命科学系、生体構造機能系、生体防御機構系、地域・環境保健系、病態診断系の5学系を新設し、従来の組織を廃止する。 2.医学部企画室を新設し、付属病院本部企画室を廃止する。 1.医学部付属病院の組織を次の通り変更する。 (1)事務部医事第一課、同第二課、同第三課を廃止し、医事課、業務課を新設する。 (2)診療各科の上部組織であった診療部を廃止する。 (3)中央診療部にNICU及び結石治療センターを新設する。 (4)診療協力部に難病治療センター及び老人性痴呆疾患研究センターを新設する。
5.10	難病研修講座開催		
5.24	衛星通信移動局落成検査		
6. 2	大磯病院新棟落成祝賀会		
6.15	納骨式		

月 日	内 容	月 日	内 容
’93年	(5)健診センターの上部組織であった健診部を廃止する。	12. 4	医学部 20 周年記念式典
	(6)東海大学病院救命救急センターを医学部付属病院に移管する。	12. 5	レセプション シンポジウム
	医学部付属東京病院	1.14	伊勢原校舎成人式
	1. 医療部を診療部に改称する。	2. 4～5	医学部入試
	医学部付属大磯病院	2.18	最高外来患者数 2,924人
	1. 診療協力部を廃止し、同診療協力科及び卒後研修科を診療部に移管する。	3.25	卒業式
	4. 5 入学式	4. 1	組織改正
	5.14 難病研修講座	東海大学	
	6. 1 予約システム稼働	1. 医学部医学科生体構造機能系医用工学を設置する。	
	6. 9 納骨式（南蓮寺）	医学部付属病院	
	6.27～9.26 医学部オープンキャンパス	1. 中央診療部放射線診療センターに画像管理室を新設する。	
	9.17 モスクワ大学副総長来訪	2. 中央診療部移植免疫センター及び無菌無塵室並びに診療協力部輸血センターを統合し、中央診療部細胞移植医療センターとする。合わせて同センターに細胞移植医療科、同細胞移植室、同化学療法室及び細胞移植検査科、同輸血・検査室、同移植免疫室を置く。	
	10.16～11.27 神奈川県大学公開講座	3. 中央診療部に睡眠呼吸障害診療センターを新設する。	
	10.30 解剖慰霊祭	4. 診療協力部に医療機器センターを新設する。	
	11.1～2 伊勢原祭	5. 薬剤部薬剤課を同薬剤科に改称する。	
	11. 5 建学 50 周年記念祝賀会	医学部付属東京病院	
	11.27 松前国際友好記念財団視察	1. 診療協力部診療協力科検査室及び同栄養室を検査科、栄養科と改称し、合わせて診療協力部に移管する。	
11.28 学士入学試験	4. 5 入学式		
’94年	2. 3 一般入学試験（1 日目）	6.10 納骨式（南蓮寺）	
	2. 4 一般入学試験（2 日目）	9.20 動物供養祭	
	3. 3 大学院第 2 期入学試験合格発表	9.29 解剖慰霊祭	
	3.25 学位授与式	10.13～11.17 市民大学講座	
	4. 1 組織改正	11.19 学士入試	
	医学部付属病院	12.15 医療監視	
	1. 医学部付属病院診療協力部に地域医療センター及び地域医療センター地域医療室を新設し、同診療協力部総合相談室を地域医療センターに移管する。	’95年	
	医学部付属東京病院	2. 4～5 医学部一般入試	
	1. 医学部付属東京病院診療部診療科に病理診断科を新設する。	3. 3 難病講座	
	2. 医学部付属東京病院診療部卒後研修科を同教育研修科に改称する。	3.13 実験動物研究センター落成式・祝賀会	
	3. 医学部付属東京病院に診療協力部を新設し、診療部診療協力科、同診療協力科手術室、同内視鏡室、同中央滅菌材料室、同検査室、同栄養室及び同医療情報室を移管する。	3.25 卒業式・学位授与式	
	4. 医学部付属東京病院診療部診療協力科放射線室及び同薬剤室をそれぞれ放射線科及び薬剤科に改称し、診療協力部に移管する。	4. 1 組織改正	
	医学部付属大磯病院	東海大学	
	1. 医学部付属大磯病院診療部卒後研修科を同教育研修科に改称する。	1. 大学院医学研究科に医科学専攻を新設する。	
	2. 医学部付属大磯病院に診療協力部を新設し、診療部診療協力科、同診療協力科人工腎室、同中央手術室、同中央検査室、同中央滅菌材料室及び同内視鏡室を移管する。	2. 医学部医学科地域・環境保健系に医学情報学を置く。	
	3. 医学部付属大磯病院診療部診療協力科放射線室、同薬剤室、同栄養室及びリハビリテーション室をそれぞれ放射線科、薬剤科、栄養科及びリハビリテーション科に改称し、診療協力部に移管する。	3. 健康科学部を新設し、看護学科及び社会福祉学科を置く。	
	4. 5 入学式	4. 医学部に技術部を新設し、共同利用研究室を移管する。合わせて技術科を新設する。	
5.24 12,000 人目赤ちゃん誕生	5. 医学部事務部を伊勢原事務部に、同総務課、同職員課、同調達課、同会計課及び同管財保全課を伊勢原総務課、伊勢原職員課、伊勢原調達課、伊勢原会計課及び伊勢原管財保全課にそれぞれ改称する。		
6.23 ボランティア総会	6. 医学部教育計画室を伊勢原教育計画室に改称する。		
10.14～11.18 市民大学講座	医学部付属病院		
10.28 解剖慰霊祭	1. 診療協力部中央臨床検査センター第一検査科を生理検査科に、同第二検査科を検体検査科にそれぞれ改称する。		
11.23 親交会 20 周年記念野球大会	2. 診療協力部病歴管理センターを医療情報管理センターに、同情報管理室及び同病歴室を統合し、病歴情報管理室とする。合わせ		
11.26 20 周年記念祝賀会			
12. 1 特定機能病院施設承認			

月 日	内 容	月 日	内 容
'96年	て医学部から移管のコンピュータ室を置く。 就任式・辞令交付		療センターをそれぞれ標榜科として分離して診療各科に含める。
	4. 4 健康科学部開学式・3号館竣工式	3.	中央診療部の細胞移植室、化学療法室、輸血・検査室、移植免疫室を一階層上の組織に変更する。
	4. 5 入学式	4.	中央診療部の腎センターを腎・血液透析センターと改称する。
	5.20 医学振興会総会	5.	中央診療部の結石治療センターを廃止する。
	6.26 納骨式（南蓮寺）	6.	診療協力部の病理診断科を標榜科として分離し、診療各科に含める。
	10.22 大学院第一期入学試験	7.	診療協力部の地域医療センターを地域医療部として分離し、総合相談室及び地域医療室を在宅医療室と改称して、一階層上の組織に変更してここに置く。
	10.26 解剖慰霊祭	8.	診療協力部の栄養科を栄養管理室と改称する。
	11.18 学士入試（第一次）	9.	卒後研修部を臨床研修部と改称する。
	12. 2 学士入試（第二次）	医学部附属東京病院	
	1.19 分子医学医療研究センター開所式	1.	診療部診療科を標榜科として診療部から分離し、診療各科と改称する。
	2. 4～5 医学部一般入試	2.	診療協力部を診療部に統合し、診療協力科を廃止し、診療協力科の手術室、内視鏡室、中央滅菌材料室、医療情報室は、一階層上の組織に変更する。
	2.19 大学院入試	医学部附属大磯病院	
	3. 6 医学部・病院診療協議会	1.	診療部内科系及び外科系診療科を標榜科として診療部から分離し、一括して診療各科と改称する。
	3.23 学位授与式	2.	診療協力部を診療部に統合し、診療協力科を廃止し、中央手術室、人工腎室、内視鏡室、中央検査室、中央滅菌材料室を、一階層上の組織に変更して図の順にする。
	4. 1 組織改正	3.	放射線科を放射線診断科と、リハビリテーション科をリハビリテーションセンターとそれぞれ改称する。
	東海大学	4. 5 入学式（湘南校舎）	
	1.代々木校舎、沼津校舎、清水校舎、伊勢原校舎に機関の長に準じたキャンパス長を置く。	4.23 湘南救急活動研究協議会設立式典	
	2.湘南校舎以外に所在する研究科、専攻科、学部をそれぞれの校舎に移管する。	6.16 四大学と県との懇談会	
	3.事務部、教務部、学生部、就職部、付属図書館、電子計算センター、保健管理センターの各校舎組織をそれぞれの校舎に移管する。	6.23 納骨式	
	4.事務部学事課伊勢原学事課分室を廃止し、伊勢原学務課に統合する。	8.27 医学部附属推薦入試予備試験	
'97年	5.医学部に医用工学情報系を新設し、その下に生体構造機能系医用工学部門および地域・環境保健系医学情報学部門の両部門を各系から移管する。	9.19 動物供養祭	
	医学部附属病院	10.30 解剖慰霊祭	
	1.医学部附属病院中央診療部細胞移植医療センター細胞移植医療科及び同細胞移植検査科を廃止する。	11. 7 15,000人目赤ちゃん誕生	
	2.医学部附属病院診療協力部医療情報管理センターに画像情報室を新設する。	11.15 医学部学士編入学入試一次試験	
	4. 5 入学式	11.30 医学部学士入試二次試験（面接）	
	5.18 医学振興会総会	'98年	
	10.24 解剖慰霊祭	2. 6～7 医学部入学試験	
	11.16 医学部学士入試（第一次）	3.25 学位授与式（湘南校舎）	
	11.29 地域災害医療センター指定	4. 1 組織改正	
	2. 4～5 医学部一般入学試験	東海大学	
	4. 1 組織改正	医学部附属病院	
	東海大学	(1)附属病院本部	
	1.医学研究科並びに医学部の企画室を企画部に、同技術部を伊勢原研究推進部にそれぞれ改称する。	1.医学部から企画部を移管して置く。	
	2.伊勢原教育計画室を伊勢原教育計画部と改称する。	(2)医学部附属病院	
	※医学部医学科の変更	1.総合診療部を新設し、臨床研修部を臨床研修科と改称しここに置く。	
	・医用工学情報系の医用工学と医学情報学を統合し、医用工学・情報学とする。	2.地域医療部を地域医療センターと改称し総合診療部に移管する。	
	・外科学1、外科学2、脳神経外科学を統合し、外科学とする。	合わせて在宅医療室を在宅医療センター準備室と改称する。	
	・移植学を廃止する。	3.東海大学救命救急センターを総合診療部に移管し、組織名称を救命救急センターと改称する。	
	医学部附属病院	4.健診センターを総合診療部に移管する。	
	1.標榜科と他の診療部門を区分して、標榜科は一括して診療各科に含める。	5.専門診療部を新設し、診療各科をここに置く。	
	2.中央診療部と診療協力部を統合して診療部とし、中央診療部の高圧酸素治療室、リハビリテーションセンター、睡眠呼吸障害診		

月 日	内 容	月 日	内 容
'99年	6. 診療部を診療協力部と改称する。	6.14	医学部・病院診療連絡会
	7. 放射線診療センター画像管理室を医療情報管理センターに移管し、その位置に放射線技術科を新設して置く。	9.17	動物供養祭
	8. 診療各科の口腔外科に歯科診療を加え歯科・口腔外科と改称する。	9.25	春学期学位授与式、秋学期入学式
	9. 診療各科の救急医学を廃止し、高圧酸素治療室は救命救急センターに統合する。	9.27	学位（博士）授与式
	10. 診療各科の呼吸器内科睡眠呼吸障害診療室を廃止する。	10. 1	厚生省ドクターヘリ試行的事業運用開始
	(3)医学部付属東京病院	10. 5	納骨式
	1. 診療・教育・研修部を新設し、診療各科をここに置く。	11.10	リエンジニアリング説明会
	2. 診療部を診療協力部と改称し、教育研修科を診療・教育・研修部に移管する。	12.16	最高外来患者数 3,522 人
	(4)医学部付属大磯病院	2.14	県内 4 大学懇親会
	1. 診療・教育・研修部を新設し、診療各科をここに置く。	4. 1	組織改正
'00年	2. 診療部を診療協力部と改称し、教育研修科を診療・教育・研修部に移管する。	東海大学	
	3. リハビリテーションセンターをリハビリテーション室と改称する。	医学部付属病院	
	9.18 動物供養祭	(1)付属病院本部	
	10.21 納骨式	1. 総合企画部を付属病院本部から分離する。	
	10.29 解剖慰霊祭	2. 付属病院本部に医療監査室を新設する。	
	1. 7 八王子病院基本構想報告会	3. 付属病院本部に医学部付属八王子病院準備室を新設する。	
	1. 8 八王子病院基本構想報告会	(2)医学部付属病院（伊勢原）	
	1.14 八王子病院予定地見学会	1. 総合診療部診療連携室及び入退院予約管理室を地域医療センターに移管し、診療連携室を医療連携室に入退院予約管理室を入退院管理室とそれぞれ改称する。	
	1.18 八王子病院予定地見学会	2. 診療部に短期入院手術センター準備室を新設する。	
	4. 1 組織改正	3. 診療協力部に臨床法医センターを新設する。	
'01年	東海大学	4. 診療協力部病歴管理センターの画像管理室を病歴情報管理室に統合し、画像管理室を画像情報管理室と改称する。	
	医学部付属病院	5. 薬剤部を新設し薬剤科をそこに移管する。	
	(1)付属病院本部	(3)医学部付属東京病院	
	1. 企画部を総合企画部と改称する。	1. 手術室と中央滅菌材料室を統合し手術・滅菌材料室とする。	
	(2)医学部付属病院（伊勢原）	2. 医療連携室を新設する。	
	1. 地域医療センター在宅医療センター準備室を在宅医療センターと改称する。	(4)医学部付属大磯病院	
	2. 地域医療センターにボランティアセンターを新設する。	1. 放射線診断科を放射線技術科と改称する。	
	3. 救命救急センターに急性中毒センターを新設する。	2. 総合相談科を新設する。	
	4. 総合診療部に治験センターを新設しそこに治験審査室と治験実験室を新設する。	4. 5 入学式（湘南校舎）	
	5. 総合診療部に診療連携室を新設しそこに入退院予約管理室を新設する。	6.14 慢性疾患児家族宿泊施設「かもめのいえ」開所式	
'02年	6. 専門診療部を廃止し、診療各科は新設の診療部に移管する。	9.17 動物供養祭	
	7. 細胞移植医療センターに臍帯血バンクとスキンバンクを新設する。	9.25 春学期学位授与式、秋学期入学式	
	8. 栄養管理室を栄養科と改称する。	9.27 学位（博士）授与式、医療監査	
	9. 医療情報管理センターを病歴管理センターと改称する。	10. 3 納骨式	
	10. 診療協力部に物流・物品管理センターと院内感染症対策室を新設する。	10.26 解剖慰霊祭	
	11. 診療部を新設し、診療協力部から以下を移管する。	1.11 17,000 人目赤ちゃん誕生	
	放射線診療センター、細胞移植医療センター	2. 1 外来カルテ顔写真貼付受付開始	
	中央手術室、内視鏡センター、腎・血液透析センター、ICU・CCU、NICU、難病治療研究センター、老人性痴呆疾患治療研究センター	2. 6～7 医学部一般入学試験	
	12. 薬剤部を廃止し薬剤科は診療協力部に移管する。	3.24 学位授与式	
	5.24 16,000 人目赤ちゃん誕生	3.31 厚生省ドクターヘリ試行的事業終了	
'03年		4. 1 組織改正	
		東海大学	
		医学部付属病院	
		(1)付属病院本部	
		1. 付属病院本部に付属病院から臨床研修科を移管し臨床研修部と改称する。	
		(2)医学部付属病院	
		1. 職員課を人事課と改称する。	
		2. 事務部に医療監査事務室を新設する。	
		3. 総合診療部を廃止する。	
		4. 地域医療センターを診療協力部に移管し、在宅医療センターを在宅医療室にボランティアセンターをボランティア室と改称する。	

月 日	内 容	月 日	内 容
'02年	5.救命救急センター急性中毒センターを急性中毒診療検査室と改称する。	'03年	8.診療協力部の画像診断センターを画像診断科と改称する。
	6.治験センターを薬剤部に移管する。		9.放射線診断科を放射線診断室に、核医学診療科を核医学診療室と改称する。
	7.健診センターを新設する診療施設部に移管する。		10.中央臨床検査センターを臨床検査科と改称する。
	8.診療部を廃止し診療施設部と診療支援部を新設する。		11.生理検査科を生理検査室に、検体検査科を検体検査室と改称する。
	9.診療各科を新たな診療部として新設する。		12.病理診断センターを病理検査診断科と改称する。
	10.放射線診療センターを画像診断センターと改称し診療協力部に移管する。		13.病理検査科に病理診断室を新設する。
	11.放射線治療科、放射線技術科を廃止して放射線診断科、核医学診療科を新設する画像診断センターに移管する。		14.臨床法医センターを臨床法医科と改称する。
	12.細胞移植医療センターを診療協力部に移管する。		15.細胞移植医療センターを細胞移植再生医療科と改称する。
	13.化学療法室、移植免疫室を廃止する。		16.細胞移植再生医療科に細胞プロセッシング室と組織細胞バンクを新設する。
	14.輸血・検査室を輸血室と改称する。		17.スキンバンクを救命救急センターに移管する。
	15.中央手術室、内視鏡センター、腎・血液透析センター、ICU・CCU、NICU、難病治療研究センター、老人性痴呆疾患治療研究センターと短期入院手術センター準備室を新設する診療施設部に移管する。		18.地域医療センターを地域医療科と改称する。
	16.短期入院手術センター準備室を短期入院手術・検査センターと改称する。		19.医療機器管理センターを医療機器管理科と改称する。
	17.病歴管理センターを診療情報管理センターと改称する。		20.栄養科を廃止する。
	18.物流・物品管理センターを廃止する。		21.診療施設部を廃止する。
	19.医療機器センターを医療機器管理センターと改称する。		22.中央手術室、ICU・CCU、NICU、健診センターを診療協力部に移管する。
	20.院内感染症対策室を院内感染対策室と改称する。		23.ICU・CCU をICU と改称する。
	21.診療支援部を新設する。		24.内視鏡センターを廃止する。
	22.診療支援部に放射線技術室、生理検査技術室、検体検査技術室、病理検査技術室、輸血・細胞移植技術室、栄養管理室、リハビリテーション室、診療技術室を新設する。		25.腎・血液透析センターを診療協力部に移管し腎・血液透析科と改称する。
	(3)医学部付属大磯病院		26.難病治療研究センターを診療協力部に移管し難病治療科と改称する。
	1.総務課と医事課を統合し事務課とする。		27.老人性痴呆疾患治療研究センターを診療協力部に移管し老人性痴呆疾患治療科と改称する。
	2.総合相談科を総合相談室と改称する。		28.短期入院手術・検査センターを診療協力部に移管し短期入院手術・検査科と改称する。
	3.東洋医学科を廃止する。		29.診療支援部の病理検査技術室を病理検査診断科に統合する。
	4.7 入学式（湘南校舎）		30.リハビリテーション室を診療協力部に移管しリハビリテーション科と改称する。
	9.30 医学部学士編入試験（1次試験）		31.薬剤部の治験センターを治験管理科と改称する。
	10.4 納骨式（於：南蓮寺）		(3)医学部付属東京病院
	10.26 解剖慰霊祭		1.医学部付属東京病院に循環器センターと消化器肝臓センターを新設する。
'02年	2.6～7 一般入学試験（医学部）		入学式（湘南校舎）
	2.23 八王子病院開院記念式典		5.18 ドクターヘリ運営事業開始
	3.1 八王子病院開院		7.19 動物供養祭
	3.23 学位授与式（湘南校舎）		9.19 納骨式
	4.1 組織改正		9.26 学士編入学試験 1次試験
	東海大学医学部付属病院		9.29 解剖慰霊祭
	(1)付属病院本部		10.24 学士編入学試験 2次試験（医）
	1.医療監査室を廃止する。		10.26 学士編入学試験 2次試験（医）
	2.臨床研修部を医学部付属病院に移管する。		11.1 オンコロジーセンター外来化学療法室開設
	(2)医学部付属病院		11.5 リニューアル住民説明会
	1.医学部付属病院に医療監査部を新設する。		12.16 大学院第1期入学試験（医）
	2.医療監査部に医療安全対策課を新設する。		1.6 動物慰霊碑移設供養
	3.リニューアル推進部にリニューアル準備室を新設する。		2.6 一般入学試験（医学部）
	4.事務部の総務課・人事課・用度管理課・会計課・医療監査事務室を廃止する。		2.7 一般入学試験（医学部）
	5.事務部に診療情報管理センターを移管し、診療情報管理課と改称する。		2.26 新病院棟地鎮祭
	6.診療情報管理室・画像情報管理室を廃止する。		病院機能評価（～28日）
	7.診療部に消化器センター・オンコロジーセンターを新設する。		3.24 学位授与式
			4.1 組織改正
			医学部付属病院本部
			(1)医学部付属病院
			1.診療部に循環器センター、呼吸器センター、脳卒中・神経センター、周産期医療センター、内視鏡室を新設する。

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

【 015 】

月 日	内 容	月 日	内 容
'06年	4. 診療部の呼吸・循環器センターを「循環器センター」と「呼吸器センター」に分割する。	'07年	4. 診療部に「オンコロジーセンター」を新設する。 「総合周産期母子医療センター」の指定
	5. 診療部の周産期医療センターを「母子周産期医療センター」に改称する。		4. 1 入学式（湘南校舎）
	6. 診療部の老人性痴呆疾患治療科を「老人性認知症治療科」に改称する。		4. 5 航空宇宙学科入学志願者航空身体検査開始
	7. 診療部の地域医療科を「患者支援センター」に改称し、「入退院センター」を新設する。		8.23 一般編入学試験
	(2)医学部付属東京病院		9.23 動物供養祭
	1. 「医療安全対策室」を新設する。		9.27 納骨式
	2. 事務部に「総合相談室」を新設する。		「神奈川DMAT指定病院」の指定
	3. 診療協力部に「技術支援科」を新設する。		10.18 解剖慰霊祭
	4. 医療連携室を「地域医療連携科」に改称する。		10.26 市民大学講座
	(3)医学部付属大磯病院		10.28 一般編入学二次試験（～29日）
	1. 「医療安全対策室」を新設する。		1.31 「がん診療連携拠点病院」の指定
	2. 診療部に「オンコロジーセンター」を新設する。		2. 6 一般入学試験（～12日）
	3. 「情報システム管理室」を新設する。		3.25 学位授与式（湘南校舎）
	4. 「健診センター」を新設する。		4. 1 組織改正
	(4)医学部付属八王子病院		東海大学
	1. 「医療安全対策室」を新設する。		(1)保健管理センターを「健康推進センター」に改称する。既存の伊勢原保健管理室は、「伊勢原健康推進室」に改称する。
	2. 診療部・教育・研修部を「診療部」と「教育・研修部」に分割する。		伊勢原校舎・付属病院本部
	4. 5 入学式（湘南校舎）		(1)伊勢原事務部に「看護師募集センター」を新設する。
	5. 7 健康科学部創立10周年記念式典		医学部付属病院
	5.12 エネルギーセンター竣工式・祝賀会		(1)医学部付属病院
	9.24 学位授与式		1. 「院内感染対策室」を医療監査部に移管する。
	9.28 動物供養祭		2. 事務部「業務課」を廃止する。
	10. 7 納骨式		3. 診療部細胞移植再生医療科に、「セルブrocessing室」を新設する。
	10.20 解剖慰霊祭		4. 診療部に、「遺伝子診断科」を新設する。
	10.22 一般編入学二次試験		(2)医学部付属八王子病院
	10.30 伊勢原市大学開放講座		1. 事務部事務課を廃止し、「総務課」、「医事課」を新設する。
	11. 3 ホームカミングデー（新病院棟見学会）		2. 健康センターを「健康管理センター」に改称する。
	11. 6 伊勢原市大学開放講座	'08年	4. 1 許可病床数から精神科病床を廃止し、1,133床から1,096床に変更
	11.12 医学部開設30周年・新病院棟竣工祝賀会		4. 5 入学式
	11.13 伊勢原市大学開放講座開始		白衣授与式
	11.14 新病院棟構造設備検査		8. 1 許可病床数を1,096床から804床に変更
	11.15 新病院棟構造設備検査		8.25 付属・指定校推薦者等航空身体検査開始
	12. 3 地元自治会等新病院棟見学会		9.24 学位授与式
	12. 4 オープンホスピタル（新病院棟）		9.26 納骨式
	12.10 医療短大学生新病院棟見学会		動物供養祭
	12.11 近隣医師会新病院棟見学会・懇談会		9.30 医学部一般編入学一次試験
	12.21 入院患者新病院棟への転棟開始（12/26まで）		10. 1 組織改正
	1. 4 新病院棟運用説明会・シミュレーション		伊勢原事務部「看護師募集センター」と「伊勢原財務課」の組織順を入れ替える。
	1. 5 新病院棟外来開始		医学部付属大磯病院、事務部「総務課」を、「事務課」に改称する。
	2. 6 一般入学試験（～2/11）		医学部付属八王子病院、事務部「総務課」を、「事務課」に改称する。
	2.13 難病講座		10.18 解剖慰霊祭
	3.24 学位授与式		10.27 医学部一般編入学二次試験（～28日）
	3.25 学位授与式		2. 6 一般入学試験（～12日）
	4. 1 組織改正		3.25 学位授与式
	付属病院本部		4. 1 組織改正
	(1)医学部付属病院		医学部付属病院
	1. 「リニューアル推進部」と「リニューアル推進室」を廃止する。		(1)医学部付属病院
	(2)医学部付属東京病院		1. 「伊勢原健康推進室」を新設する。
	1. 「医療情報室」を診療協力部より、事務部に移管する。		2. 細胞移植再生医療科に「安全性評価室」を新設する。
	(3)医学部付属大磯病院		4. 5 入学式
	1. 「地域医療科」を診療部から病院直轄機関に移管する。		
	(4)医学部付属八王子病院		
	1. 診療部に「循環器センター」を新設する。		
	2. 診療部に「消化器センター」を新設する。		
	3. 診療部に「脳卒中・神経センター」を新設する。		

月 日	内 容	月 日	内 容
'09年	4.18 韓国・翰林大学校医療院と病院間協力書簡締結		3.診療部に「肝疾患医療センター」を新設する。
	4.25 病院棟（5号館）・「医療福祉建築賞2007」表彰式		4.診療部「老人性認知症治療科」を「認知症疾患医療センター」に改称する。
	5. 1 肝疾患医療センター認定		5.診療部「細胞移植再生医療科」、「遺伝子診療科」、「画像診断科」「臨床検査科」、「病理診断科」を診療各科へ改組する。
	8.20 チャレンジセンターによる夏の夜のコンサート開始		6.診療部「2A-熱傷・EICU」を「2A-熱傷・EICU（SCU・CCU）」に改称する。
	9.11 伊勢原市との提携事業協定調印式		7.診療部「6A-MFICU」、「6B-NICU・GCU」を廃止する（→総合周産期母子医療センターへ改組）。
	9.17 立体駐車場竣工式		8.付属病院に「診療協力部」を新設し、診療部から「安全性評価室」、「セल्プロセッシング室」「臍帯血バンク」「輸血室」、「短期入院手術室」「内視鏡室」、「臨床法医科」を移管する。
	9.18 立体駐車場オープン		9.診療部「中央手術室」を「中央手術・中央滅菌材料室」に改称し、診療協力部へ移管する。
	9.24 動物供養祭、納骨式		10.診療部「腎・血液透析科」を「腎・血液透析センター」に改称し、診療協力部へ移管する。
	10. 1 渉外対策室設置		11.診療部「医療機器管理科」を「医療機器管理室」に改称し、診療協力部へ移管する。
	10. 9 解剖慰霊祭		12.診療協力部に「画像診断センター」、「中央臨床検査センター」、「病理診断センター」、「リハビリテーションセンター」を新設する。
	10.25 医学部一般編入学試験（二次、～26日）		13.診療部「オンコロジーセンター」を「付属病院」へ移管し、下部に「緩和ケア科」、「外来化学療法室」「放射線治療室」「頭頸部腫瘍センター」を診療部から移管する。
	2. 6 一般入学試験		14.診療部「母子周産期医療センター」を「総合周産期母子医療センター」に改称し付属病院へ移管し、下部に「MFICU」、「NICU・GCU」を新設する。（→診療各科「6A-MFICU」、「6B-NICU・GCU」から改組）。
	2.14 医学部共用試験OSCE		15.診療部「患者支援センター」を付属病院へ移管し、下部に「総合相談室」、「在宅医療室」、「ボランティア室」、「医療連携室」、「入退院センター」を診療部から移管する。
	2.16 伊勢原市との提携事業協議会		16.診療部「健診センター」を付属病院へ移管する。
	3. 6 がん緩和ケア研修会		17.「治験管理部」を「治験・臨床研究管理部」に改称し、下部に「臨床研究事務局」を新設する。
	3. 7 肝疾患医療センター研修会		総長講話
	3.15 1、4号館電気設備点検・停電		4. 3 医学部白衣授与式
	3.21 「いのち」を見つめるエッセイ表彰式・懇親会 治験講座		入学式
	3.24 大学院学位授与式		4.21 動物供養祭
	3.25 学位授与式		5.10 伊勢原職員寮新築工事地鎮祭
	4. 1 組織改正		9. 4 かもめのいえ開設10周年記念式典
'10年	医学部付属病院		9.15 納骨式
	(1)医学部付属病院		9.21 学位授与式
	1.オンコロジーセンターに、「緩和ケア科」、「外来化学療法室」、「放射線治療室」を新設する。		10.14 解剖慰霊祭
	2.診療部に「頭頸部腫瘍センター」を新設する。		10.17 オレンジクラブ創立35周年記念式典
	3.診療部「遺伝子診療科」を「遺伝子診療科」に改称する。		
	肝疾患医療センター（診療連携拠点病院）指定 バス待合所開所		2. 2 医学部一般入試
	4. 4 入学式		3.11 東日本大震災発生
	5. 3 白衣授与式		3.17 東日本大震災による計画停電
	7.22 システムリプレイス（～6日）		3.18 東日本大震災による計画停電
	8.30 皆既日食観測プロジェクト		3.23 東日本大震災による計画停電
	9. 1 神奈川県・小田原市合同防災訓練（DMAT）		3.27 東日本大震災救護派遣（宮城県石巻市、～5/2迄）
	9.12 広域医療搬送訓練（DMAT）		4. 1 組織改正
	がん診療連携拠点病院緩和ケア研修会（～13日）		(1)伊勢原校舎
	9.23 学位授与式		1.医学研究科「国際医療保健協力センター」を「分子環境予防医学センター」に改称する。
	入学式		(2)医学部付属病院
	9.24 納骨式		1.診療部「循環器センター」、「呼吸器センター」、「消化器センター」、「脳卒中・神経センター」、「腫瘍内科」、「細胞移植科」を廃止する。
	動物供養祭		2.診療部「難病治療科」を「難病治療研究センター」に改称する。
	9.27 医学部一般編入学一次試験		
	10.13 喫煙所移転		
	10.21 病院機能評価受審（～23日）		
	10.29 解剖慰霊祭		
'11年	1. 1 認知症疾患医療センター指定		
	2. 6 医学部一般入試（～7日）		
	3. 5 病院機能評価更新		
	3.24 大学院学位授与式		
	3.25 学部学位授与式		
	医学部卒業式		
	4. 1 組織改正		
	(1)伊勢原校舎		
	1.医学研究科「国際医療保健協力センター」を「分子環境予防医学センター」に改称する。		
	(2)医学部付属病院		

月 日	内 容	月 日	内 容
'12年	(2)医学部付属病院 1.臨床研修部に「臨床研修部事務室」を新設する。 2.診療協力部に「栄養管理センター」を新設する。 3.診療協力部「医療機器管理室」を「医療機器・呼吸器ケア管理センター」に改称する。 4.患者支援センター「在宅医療室」を廃止する。 総長講話 辞令交付	3.29 白衣授与式	4. 1 組織改正 (1)伊勢原校舎 1.医学研究科「バイオ研究医療センター」を廃止し、下部組織「発生工学・疾患モデル動物研究センター」を「疾患モデル基盤研究センター」に改称する 2.医学研究科「マトリックス医学生物学センター」を新設する 3.伊勢原研究推進部「教育・研究支援センター」を「生命科学統合支援センター」に改称する 4.伊勢原研究推進部「実験動物センター」を廃止する (2)医学部付属病院 1.医療監査部「放射線治療品質管理室」を新設する 2.診療協力部「臍帯血バンク」を廃止する。 3.診療協力部「医療機器・呼吸器ケア管理センター」を「医療機器管理・呼吸器ケア支援センター」に改称する 4.診療協力部「栄養管理センター」を「栄養支援センター」に改称する 5.医学部付属病院「中央診療部」を新設し、下部組織として診療協力部から「安全性評価室」、「セルプロセッシング室」、「輸血室」、「中央手術・中央滅菌材料室」、「短期入院手術室」、「内視鏡室」、「腎・血液透析センター」、「リハビリテーションセンター」を移管、「ロボット支援手術センター」、「血管内治療センター」を新設する。 6.治験・臨床研究管理部「診療情報解析室」を新設する (3)医学部付属東京病院 1.事務部「医療情報室」を廃止する 2.診療部「ボイスクリニック」を新設する 3.医学部付属東京病院「地域医療連携科」を「医療連携室」に改称する (4)医学部付属大磯病院 1.診療協力部「リハビリテーション室」を「リハビリテーションセンター」に改称する (5)医学部付属八王子病院 1.診療協力部「病理診断センター」を新設する 2.患者支援センター「地域連携室」を「医療連携室」に改称する 3.医療情報部「システム管理課」を「情報システム課」に改称する
	4. 2 白衣授与式	4. 1 組織改正	
	4.11 新職員寮竣工式	(1)伊勢原校舎	
	5.11 動物供養祭	1.医学研究科「バイオ研究医療センター」を廃止し、下部組織「発生工学・疾患モデル動物研究センター」を「疾患モデル基盤研究センター」に改称する	
	6. 1 りんどう寮解体	2.医学研究科「マトリックス医学生物学センター」を新設する	
	8.15 Family Martオープン（5号館）	3.伊勢原研究推進部「教育・研究支援センター」を「生命科学統合支援センター」に改称する	
	8.29 Family Martオープン（1号館）	4.伊勢原研究推進部「実験動物センター」を廃止する	
	9.20 春学期学位授与式	(2)医学部付属病院	
	9.25 医学部一般編入試験（湘南校舎）	1.医療監査部「放射線治療品質管理室」を新設する	
	10.13 解剖慰霊祭（伊勢原市民文化会館）	2.診療協力部「臍帯血バンク」を廃止する。	
	10.26 医学部一般編入学試験（二次）（～23日） 建学記念式典、伊勢原祭（～3日）	3.診療協力部「医療機器・呼吸器ケア管理センター」を「医療機器管理・呼吸器ケア支援センター」に改称する	
	11. 6 納骨式	4.診療協力部「栄養管理センター」を「栄養支援センター」に改称する	
'13年	2. 2 医学部一次一般入試（～3日）	5.医学部付属病院「中央診療部」を新設し、下部組織として診療協力部から「安全性評価室」、「セルプロセッシング室」、「輸血室」、「中央手術・中央滅菌材料室」、「短期入院手術室」、「内視鏡室」、「腎・血液透析センター」、「リハビリテーションセンター」を移管、「ロボット支援手術センター」、「血管内治療センター」を新設する。	5.14 動物供養祭 9.28 医学部一般編入学一次試験 10.16 解剖慰霊祭（伊勢原市民文化会館） 10.25 医学部一般編入学二次試験（～26日） 10.31 納骨式
	2.11 医学部二次一般入試（～12日）	6.治験・臨床研究管理部「診療情報解析室」を新設する	
	3.24 学位授与式（大学院）	(3)医学部付属東京病院	
	3.25 学位授与式（学部）（湘南校舎）	1.事務部「医療情報室」を廃止する	
	3.26 退任教授記念講演会2（講堂B）	2.診療部「ボイスクリニック」を新設する	
	3.31 白衣授与式（講堂A）	3.医学部付属東京病院「地域医療連携科」を「医療連携室」に改称する	
	4. 1 組織改正	(4)医学部付属大磯病院	
	(1)医学部付属病院	1.診療協力部「リハビリテーション室」を「リハビリテーションセンター」に改称する	
	1.病院事務部「医事会計課」を廃止し、「医事課」に統合する。	(5)医学部付属八王子病院	
	2.診療部診療各科の「血液内科」を「血液腫瘍内科」に改称し、「移植外科」を新設する。	1.診療協力部「病理診断センター」を新設する	
	3.医用生体工学科新設	2.患者支援センター「地域連携室」を「医療連携室」に改称する	
	総長講話	3.医療情報部「システム管理課」を「情報システム課」に改称する	
'14年	5. 7 スターバックスコーヒーオープン	5.14 動物供養祭	'15年 2. 2 医学部一般入試 2. 8 医学部一般・地域枠二次試験 2.11 医学部一般・地域枠二次試験 3.24 学位授与式（大学院） 3.25 学位授与式（学部）（湘南校舎） 3.23 松前記念講堂竣工式 3.28 白衣授与式 4. 1 組織改正 (1)伊勢原校舎 1.伊勢原研究推進部に「利益相反管理室」を新設する
	5. 9 動物供養祭	9.28 医学部一般編入学一次試験	
	6.26 武蔵野大学との学術交流協定書 調印式	10.16 解剖慰霊祭（伊勢原市民文化会館）	
	8.30 和食レストラン「春」オープン（5号館）	10.25 医学部一般編入学二次試験（～26日）	
	10.15 納骨式	10.31 納骨式	
	10.18 解剖慰霊祭	2. 2 医学部一般入試	
	2. 2 医学部一次一般入試（～3日）	2. 8 医学部一般・地域枠二次試験	
	2.10 医学部二次一般入試（～11日）	2.11 医学部一般・地域枠二次試験	
	3.24 学位授与式（大学院）	3.24 学位授与式（大学院）	
	3.25 学位授与式（学部）（湘南校舎）	3.25 学位授与式（学部）（湘南校舎）	
	4. 1 組織改正	3.23 松前記念講堂竣工式	
	(1)伊勢原校舎	3.28 白衣授与式	
'14年	1.医学研究科バイオ研究医療センターに「がん細胞研究センター」を新設する。	4. 1 組織改正	
	(2)医学部付属病院	(1)伊勢原校舎	
	1.診療部診療各科の「総合内科・時間外外来」を「時間外外来・救急蘇生室」に改称する。	1.伊勢原研究推進部に「利益相反管理室」を新設する	
	総長講話		
	5. 8 動物供養祭		
'14年	9.29 医学部一般編入学一次試験		
	10.17 解剖慰霊祭（伊勢原市民文化会館）		
	10.26 医学部一般編入学二次試験（～27日）		
	2. 2 医学部一般入試		
	3.18 ドクターヘリ格納庫竣工式		
'14年	3.24 学位授与式（大学院）		
	3.25 学位授与式（学部）（湘南校舎）		

月 日	内 容	月 日	内 容
'16年	(2)医学部付属病院 1.臨床研修部「臨床研修部事務室」を廃止し、「臨床研修管理室」及び「専門研修管理室」を新設する 2.オンコロジーセンター「緩和ケア科」を「緩和ケア室」に改称する 3.オンコロジーセンターに「がん相談支援センター」を新設する 4.患者支援センターに「移植コーディネート室」を新設する (3)医学部付属東京病院 1.診療協力部「放射線技術科」及び「臨床検査技術科」を統合し、「診療技術科」に改称する	'18年	1.13 大学入試センター試験利用入試（～14日） 2.2 医学部一般入試一次（～3日） 2.10 医学部一般入試二次（～11日） 3.24 学位授与式（大学院） 3.25 学位授与式（学部）（湘南校舎） 3.27 白衣授与式 4.1 組織改正 [1] 医学部付属病院 1.医療監査部に「医療機器安全管理室」を新設する 2.診療協力部「医療機器管理・呼吸ケア支援センター」を診療協力部「医療機器整備室」と診療協力部「呼吸ケア支援センター」に分化する [2] 医学部付属東京病院 1.診療部「呼吸・循環器センター」を廃止する
	5.2 システムリプレイス（～6日） 5.11 動物供養祭 5.29 医学部一般編入学一次試験 6.11 医学部一般編入学二次試験（～12日） 10.15 解剖慰霊祭（伊勢原市民文化会館） 10.30 納骨式	5.27 医学部一般編入学一次試験 6.9 医学部一般編入学二次試験（～10日） 9.12 動物供養祭 9.20 学位授与式 10.18 解剖慰霊祭（伊勢原市民文化会館） 10.31 納骨式	
	1.16 大学入試センター試験利用入試（～17日） 医学部神奈川県地域枠入試（～17日） 2.2 医学部一般入試（～3日） 2.11 大学入試センター試験利用入試・医学部神奈川県地域枠入試・一般入試二次選考（・13日） 3.24 学位授与式（大学院） 3.25 学位授与式（学部）（湘南校舎） 3.19 白衣授与式 4.1 組織改正	'19年	1.19 大学入試センター試験利用入試（～20日） 2.2 医学部一般入試一次（～3日） 2.10 医学部一般入試二次（～11日） 3.5 白衣授与式 3.24 学位授与式（大学院） 3.25 学位授与式（学部）（湘南校舎） 4.1 組織改正 [1] 医学部 「医学部IR室」を新設する [2] 付属病院 臨床研修部「臨床研修管理室」と「専門研修管理室」を統合し、臨床研修部「臨床研修部事務室」を新設する
	(1)伊勢原校舎 1.伊勢原校舎・付属病院本部に「看護師キャリア支援センター」を新設する (2)医学部付属病院 1.医療監査部の下部組織として「医薬品安全管理室」及び「臨床研究監査室」を新設する (3)医学部付属東京病院 1.診療部「脳卒中・神経センター」を廃止する 2.診療協力部「栄養科」を廃止し、診療技術科へ移管する (4)医学部付属八王子病院 1.診療協力部の下部組織として「緩和ケア室」を新設する	6.30 医学部一般編入学一次試験 7.13 医学部一般編入学二次試験（～10日） 9.11 動物供養祭 9.26 学位授与式 10.17 解剖慰霊祭（伊勢原市民文化会館） 10.30 納骨式	
	5.29 医学部一般編入学一次試験 6.11 医学部一般編入学二次試験（～12日） 9.14 動物供養祭 9.21 学位授与式 10.20 解剖慰霊祭（伊勢原市民文化会館） 10.27 納骨式	'20年	1.18 大学入試センター試験利用入試（～19日） 2.2 医学部一般入試一次（～3日） 2.9 医学部一般入試二次（～11日） 3.24 学位授与式（大学院） 3.25 学位授与式（学部）（湘南校舎） 4.1 組織改正 [1] 医学部 医学研究科に「運動器先端医療研究センター」を新設する。 伊勢原教育計画部「伊勢原教育計画部事務室」と「伊勢原教養課」を統合し、「伊勢原教養課」とする。 [2] 付属病院 医療監査部に「医療放射線安全管理室」を新設する。
	1.14 大学入試センター試験利用入試（～15日） 2.2 医学部一般入試一次（～3日） 2.11 医学部一般入試二次（～12日） 3.24 学位授与式（大学院） 3.25 学位授与式（学部）（湘南校舎） 3.28 白衣授与式 4.1 組織改正	8.16 医学部一般編入学一次試験 8.28 白衣授与式 8.29 医学部一般編入学二次試験 9.9 動物供養祭 10.23 納骨式	
	(1)医学部付属大磯病院 1.診療協力部「ICU・CCU」を廃止する		
	5.28 医学部一般編入学一次試験 6.10 医学部一般編入学二次試験（～11日） 9.13 動物供養祭 9.21 学位授与式 10.26 解剖慰霊祭（伊勢原市民文化会館） 11.13 納骨式		
'17年			

月 日	内 容	月 日	内 容
'21年			
1.16	大学入試センター試験利用入試（～17日）	2.24	退任教授記念講演会①
2.2	医学部一般入試一次（～3日）	2.26	小笠原村民第3回新型コロナウイルス感染症ワクチン接種プロジェクト活動（～27日、小笠原村）
2.11	医学部一般入試二次（～13日）	3.1	第1回東海大学医学部付属病院ACP勉強会
3.24	学位授与式（大学院）		退任教授記念講演会②
3.25	学位授与式（学部）	3.4	病棟無料Wi-Fi接続サービス導入
4.1	組織改編	3.8	キャンサーボード「化学療法における糖尿病先進治療デバイスへの期待」
	高等教育部門	3.14	診療費自動支払機設置（入院費対応）
	(1)メディカルカレッジ従来の中央集権的な縦割り組織から、近似する複数の学部を集合させた「College」集合体の大学運営組織とする。	3.18	第43回がんサロン
	(2)メディカルカレッジオフィス「College Office」における情報の共有化、横断的な業務体制を構築することで、「One Stop Service」を実現する教職協働型の事務組織の組織改編とする。	3.21	1・4号館電気設備点検
	医学部付属病院部門	3.24	学位授与式（大学院）
	(1)「治験・臨床研究管理部門」を「治験・臨床研究センター」とする。	3.25	学位授与式
	(2)治験・臨床研究センターとなる治験・臨床管理部の「臨床研究事務局」と「診療情報解析室」を統合し、「臨床研究推進室」とする。	3.28	2021年度第2回保険医療Web講習会
	(3)治験・臨床研究センターに「治験・臨床研究企画室」を新設する。	3.29	2021年度臨床研修医修了式
	(4)付属病院診療部の神経内科を「脳神経内科」とする。	4.1	組織改編
	(5)付属病院診療部の乳腺内分泌外科を「乳腺外科」とする。		伊勢原付属病院部門
	(6)付属病院診療部の泌尿器科を「腎泌尿器科」とする。		伊勢原校舎・付属病院本部を「病院本部」とする。
	(7)付属病院診療部の耳鼻咽喉科を「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」とする。		伊勢原経営企画室を「病院経営企画室」とする。
4.2	医学部、医学研究科・健康科学研究科入学式		付属病院病院事務部を「事務部」とし、「事務課」を新設する。
5.4	連休のため「みどりの日」診療実施		1号館講堂前ホール・トイレリニューアル
5.4	連休のため「こどもの日」診療実施	4.8	医療安全の日WEBセミナー
6.7	新任教授記念講演会①	5.9	看護週間（～13日）
6.21	新任教授記念講演会②	5.17	キャンサーボード「骨・軟部腫瘍に対する薬物治療」
6.27	新任教授記念講演会③	5.20	第44回がんサロン
6.28	医学科一般編入学選抜第一次試験	6.1	医療機関向けシステム「Dr.JOY」による自動打刻勤怠管理開始。
7.10	医学科一般編入学選抜第二次試験	6.2	学事予算及び外部研究費取扱い説明会
	航空操縦学科一般編入学選抜身体検査	6.7	キャンサーボード「がん患者さんのための社会資源」
9.3	白衣授与式	6.22	執行部研修会（松前記念講堂）
9.8	動物供養祭	6.23	認知症疾患医療連携協議会
9.25	春学期学位授与式	7.1	第4回クリニカルパス大会「教育」～クリニカルパスを学ぼう～
10.9	5号館電気設備点検	7.4	新任教授記念講演会
10.10	看護学科一般編入学選抜試験	7.6	コロナワクチン4回目接種（～7.8、8.9、10.12）
10.24	医学科統合型選抜（希望の星育成）	7.19	キャンサーボード「当院腎泌尿器科のロボット支援手術の現状」
10.28	納骨式	7.27	小笠原村民第4回新型コロナウイルス感染症ワクチン接種プロジェクト活動（～8月1日、小笠原村）
10.30	医学科特別選抜第一次選考（展学のすすめ）	8.7	航空操縦学専攻選抜身体検査
11.3	第45回伊勢原祭「Hearts」		オープンキャンパス
11.21	医学科特別選抜第二次選考（展学のすすめ）	8.17	施設基準等に係る適時調査
	指定学校・公募制推薦選抜（看護学科）	8.27	Pre-cc-OSCE
12.31	システムリプレイス	8.30	働き方改革セミナー
'22年		9.2	医学部4年次生白衣授与式
1.16	2・3号館電気設備点検	9.5	地域母子保健との連携会議
1.28	第42回がんサロン	9.6	キャンサーボード
2.2	医学科一般選抜第一次選考（～3日）	9.8	動物供養祭
2.7	一般選抜（～12日）	9.9	事務職員新人フォローアップ研修
2.12	医学科第二次選考・大学共通テスト利用 医学科地域枠選抜第二次選考（～13日）	9.12	世界アルツハイマーデー2022「認知症を知ろう！」（～17日）
2.18	認知症疾患医療センターオンライン研修会	9.16	第46回がんサロン
2.19	大学院入学試験（第2期）	9.18	東海大学看護研究会第11回学術集会
2.20	航空操縦学専攻身体検査	9.20	第1回保険医療Web講習会
2.23	航空操縦学専攻身体検査	9.24	2022年度春学期学位授与式（湘南校舎2号館2S-101）
			Post-cc-OSCE
		10.1	入院患者満足度調査（～28日） 学用車運転者へのアルコールチェック開始
		10.8	緩和ケア研修会

月 日	内 容	月 日	内 容
'23年	5号館電気設備点検 2022年度第1回緩和ケア研修会 10.11 外来患者満足度調査 10.16 ビッグレスキュー神奈川（DMAT訓練） 10.17 2022年度「床ずれ予防の日」 10.20 解剖慰霊祭（伊勢原市民文化会館） 10.25 献血 10.27 納骨式（南蓮寺） 11. 3 伊勢原祭 11. 8 鞠祭り（エネルギーセンター） 11.15 インフルエンザ予防接種（～18日） 11.18 第47回がんサロン 医学部・付属病院ハートフル月間「メンタルヘルス研修」 11.22 医学部・付属病院ハートフル月間「メンタルヘルス研修」「ハラスメントワークショップ」（24日） 11.25 「医学部・付属病院ハートフル月間」「メンタルヘルス研修」ハラスメントセミナー 11.29 第16回Good Jobコンテスト 12. 6 キャンサーボード「がんの疼痛管理について」 12. 2 小笠原村民第5回新型コロナウイルス感染症ワクチン接種プロジェクト活動（～5日、小笠原村） 12.17 伊勢原親交会クリスマス会・花火打ち上げ 12.19 伊勢原CGD 新1号館等新築事業中間報告 12.23 8A小児病棟クリスマス会 12.28 病院運営企画室総務ユニット居室引越		リウマチ内科学領域（外科学系） 心臓血管外科学領域、移植外科学領域、消化器外科学領域、呼吸器外科学領域、脳神経外科学領域、小児外科学領域、乳腺・腫瘍科学領域、整形外科学領域、形成外科学領域、腎泌尿器科学領域、麻酔科学領域（専門診療学系） 産婦人科学領域、皮膚科学領域、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学領域、眼科学領域、リハビリテーション科学領域、画像診断学領域、放射線治療科学領域、緩和医療学領域、漢方医学領域、口腔外科学領域（総合診療学系） 総合内科学領域、救命救急医学領域、小児科学領域、精神科学領域、健康管理学領域 新任教員オリエンテーション（医学部教員32名） 新任職員オリエンテーション（臨床研修医43名／～5日） 病院本部執行部新年度運営方針説明 伊勢原市道898線からの救急車入構開始。 4. 2 医学部入学式（医学科122名、看護学科92名、大学院修士13名、大学院博士11名／2号館体育館） 4. 3 新任職員オリエンテーション（看護職員、医療技術職員、事務職員等106名／～4日） 4. 7 医療安全の日セミナー 4.13 海外研修説明会（オンライン） 4.15 ひまわり避難訓練（毎月15日実施） 5. 8 看護週間（東海ホール、～5/12） 新型コロナウイルス感染症、5類感染症に移行 5. 9 前期特殊健康診断（5/10、5/12） 5.19 腎泌尿器科・小路直准教授、プレスセミナー「高密度焦点式超音波療法を用いた前立腺癌標的局所療法」（高輪キャンパス） 第50回がんサロン 5.23 第1回キャンサーボード 6. 1 学事予算及び外部研究費取扱い説明会（講堂A） 6. 3 高校生一日看護体験（付属望洋高校） 6. 5 第1回医療安全・感染防止WEBセミナー（～7/31） 6. 9 新入職員消防研修会（コミュニティ防災センター） 献血 6.15 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種（東海ホール、～6/17） 6.26 ストレスチェック（～7/7） 6.28 病院執行部研修会 7. 5 新任教授記念講演会（呼吸器内科・小熊 剛教授、小児科学・新村文男教授、呼吸器外科学・中川知己教授、精神科学・三上克央教授） 7.16 オープンキャンパス 7.20 地域連携の会（レンブラントホテル厚木） 7.21 第51回がんサロン 7.25 化学物質安全セミナー（講堂B・Teams） 7.29 肝疾患医療センター市民公開講座「肝がん撲滅運動」（松前記念講堂） 8. 5 オープンキャンパス（～8/6） 8. 6 航空操縦学専攻選抜身体検査 8.17 災害対策本部集計訓練 8.19 高校生一日看護体験（付属相模高校） 8.25 サバイバルフーズ試食会 8.26 医学部共用試験Pre-CC OSCE 9. 1 卒前医学教育WS（カリキュラムプランニング、～9/3）
	1.15 2、3号館電気設備点検に伴う停電 1.20 第48回がんサロン開催 2.11 医学科第二次選考試験（12日） 2.14 献血 2.18 看護研究発表会 2.19 航空操縦学専攻選抜身体検査、（23日、25日） 2.24 認知症疾患医療センターWEB研修会 2.25 第2回緩和ケア研修会 2.28 付属大磯病院閉院、医療法人徳洲会湘南大磯病院の事業継承 3. 1 大磯病院からの異動者への説明会 肝疾患医療センター医療講演会 3. 7 キャンサーボード 3.16 BLS講習会 3.17 第49回がんサロン開催 3.20 女子教職員更衣室入室管理システム開始 3.24 学位授与式（～25日） 3.27 2022年度臨床研修医修了式 4. 1 組織改編 「診療情報部」を新設する。 中央診療部に「集中治療室」を新設する。 高度救命救急センターに「高圧酸素治療室」を新設する。 医学部医学科の各学系に、次の教育領域を新設する。 （基礎医学系） 生体構造学領域、生体機能学領域、分子生命科学領域、生体防御学領域、医学教育学領域（基盤診療学系） 病理診断学領域、臨床検査学領域、臨床薬理学領域、法医学領域、衛生学公衆衛生学領域、先端医療科学領域、医療倫理学領域（内科学系） 循環器内科学領域、呼吸器内科学領域、消化器内科学領域、血液・腫瘍内科学領域、脳神経内科学領域、腎内分泌代謝内科学領域、感染症科学領域、		

第1章 概況

月 日	内 容	月 日	内 容
	第2回 医療安全・感染防止WEBセミナー（～10/31） 防災の日「九都県市合同防災訓練」（相模原市）被害状況集計訓練		床研修部・後藤尚志先生」
9. 4	ボランティア活動再開	12.11	小児病棟クリスマス会、読売ジャイアンツ選手来院
9. 6	第4回東海大学医学部付属病院臨床倫理研修会「患者さんの権利と患者さんへのお願い」（松前記念講堂）	12.21	医療法第25条第1項、第3項立入検査
9. 7	動物供養祭		1. 1 能登半島地震
9.11	東海大学医学部付属病院と地域母子保健との連携会議	1. 2	羽田空港航空機事故（日航機と海保機の衝突炎上）
	1号館開施設体制運用変更	1.17	専門・認定看護師相談会「喫煙の有害性を知り禁煙に取り組もう」
9.15	第52回がんサロン	1.19	第54回がんサロン
9.16	ドクターヘリ見学会（県内在住の小・中・高校生対象）	1.20	災害派遣医療チームDMAT派遣「能登半島地震による被災者支援」（～1/25） 脳卒中・心臓病の市民公開講座（松前記念講堂） 難病講座①（5号館5階会議室）
9.17	東海大学看護研究会・第12回学術集会	1.21	2・3号館電気設備点検
9.19	第2回がんセンターボード（1号館画像CR2）	1.31	第2回キャリア支援セミナー「東京女子医科大学における女性医師復職支援」
9.20	第20回専門・認定看護師活動報告会「地域貢献のため専門・認定看護師ができること」（松前記念講堂）	2. 2	一般選抜入学試験（～2/3） 認知症疾患医療センター研修会（松前記念講堂）
9.23	Post-CC OSCE	2. 3	第42回院内看護研究発表会（松前記念講堂）
9.26	教職員健康診断（～10/13）	2. 6	キッチンカー配車（医学部ピロティ、～毎週火）
9.29	白衣授与式（102名）	2. 7	第5回東海大学医学部付属病院臨床倫理研修会「CPRをめぐる倫理」（松前記念講堂） Amazonロッカー設置
10. 1	時間外選定療養費徴収開始 消費税のインボイス（適格請求書）制度開始	2.11	医学部医学科一般選抜・大学共通テスト利用・神奈川県／静岡地域枠選抜第2次試験（～2/12）
10. 2	入院患者満足度調査（～10/27）	2.15	献血
10. 7	コンピテンスワークショップ（御殿場、～10/8）	2.18	航空操縦学専攻選抜身体検査（2/23、2/24）
10.10	外来患者満足度調査（～配付終了まで）	2.26	防火対象物及び防災管理対象物点検（～2/29）
10.13	小笠原村（父島）・第6回新型コロナウイルスワクチン接種（島民512名への接種、スタッフ10名、～10/16）	2.27	第4回がんセンターボード（1号館画像CR2）
10.14	5号館電気設備点検に伴う一部停電	2.28	肝疾患医療センター医療講演会（松前記念講堂）
10.17	親交会ボウリング大会（伊勢原ボウル、～10/20）	3. 4	退任教授記念講演会（健康管理学・高清水眞二教授、腎内分泌代謝内科・深川雅史、消化器外科・野村栄治、脳神経外科・下田雅美）
10.19	解剖慰霊祭（伊勢原市民文化会館）	3. 6	退任教授記念講演会（漢方医学・新井信教授、産婦人科学・三上幹男教授、消化器外科・中郡聡夫教授、消化器外科・島田英雄教授） 難病講座②（松前記念講堂）
10.22	医学科総合型選抜（希望の星育成）	3. 7	退任教授記念講演会（法医学・大澤資樹教授）
10.24	献血（医学部玄関前）	3.11	大学メールシステム変更
10.26	納骨式（南蓮寺納骨堂）	3.12	医学部プロジェクト発表会 1号館2階共用廊下ゴミ箱設置
10.28	医学科特別選抜第1次選考（展学のすすめ）	3.13	市民公開講座「女性特有のがん」（松前記念講堂） 世界腎臓デー（東海ホール、～3/15）
11. 1	建学81周年記念式典、永年勤続表彰式	3.15	第55回がんサロン
11. 2	東海大学建学祭第47回伊勢原祭「NEO」（～11/3） はかり（特定計量器）の定期検査（11/7）	3.16	第71回漢方教室「新型コロナと漢方～感染症対策に生かす漢方の智慧～」
11. 4	高校生一日看護体験（付属相模高校）	3.25	医学部学位記授与式（湘南キャンパス総合体育館） 医学科学学位記授与式（2号館）
11. 9	ハートフル月間「ジェンダーってなんだ？」（松前記念講堂、11/13）	3.26	大学院学位記授与式
11. 8	ボイラー鞆祭り	3.27	臨床研修医修了式（松前記念講堂）
11.13	糖尿病週間（～11/17）		
11.15	インフルエンザ予防接種（～11/17）		
11.17	第53回がんサロン		
11.18	炊き出し訓練（医学部ピロティ）		
11.19	医学科特別選抜第2次選考（展学のすすめ）		
11.20	病院機能評価受審全体会（キックオフ）		
11.24	院内災害対応情報収集訓練		
11.25	第1回東海大学医学部付属病院がんセミナー 関東ブロックDMAT訓練（～11/26）、院内災害対応訓練		
11.28	第3回がんセンターボード		
11.29	がんゲノム講演会（松前記念講堂） ハートフル月間「メンタルヘルス研修（復職支援と職場の取り組み／セルフマネジメント）」（松前記念講堂）		
12. 1	産科分娩費償還料改定		
12. 4	第17回Good Jobコンテスト、Good Job大賞「臨		

②医学部附属東京病院

月 日	内 容	月 日	内 容
2023 年		11 月 1 日	
4 月 1 日	辞令交付	7	建学記念日
4	新任看護師オリエンテーション (同5・6・7・10・11・12・13・14・15日)	10	BLS講習会
7	病院運営方針説明	13	病院運営会議
14	医療安全・感染防止セミナー	16	ハラスメント研修
15	病院運営会議	20	緊急病院連絡説明会 (病院長説明)
18	防災訓練	21	RM会
18	感染防止対策委員会	21	感染防止対策委員会
	RM会	22	医学部教授会
20	不在者投票	24	ICTチーム会
21	消防立入り (2号館)	28	病院連絡会議
25	病院連絡会	29	病院本部会議
26	病院本部会議		メンタルヘルス研修
	医学部教授会	30	薬事委員会
5 月 12 日	病院運営会議	12 月 2 日	
16	看護部教育委員会	4	院内コンサート (2・16日)
	決算監査	8	グッドジョブコンテスト
17	感染防止対策委員会・RM会	12	病院運営会議
23	病院連絡会議	12	運営方針説明器
24	病院本部会議	14	BLS講習会
	医学部教授会	16	肝臓病教室
25	保健委員会・薬事委員会	19	看護部教育委員会
26	ICTチーム会		感染防止対策委員会
30	臨床検査精度管理・適正化委員会		RM会
6 月 9 日	病院運営会議	21	臨床検査精度管理・適正化委員会
20	感染防止対策委員会・RM会	22	ICTチーム会
23	ICTチーム会		加算カンファレンス (京葉病院)
	京葉病院加算カンファレンス	26	病院連絡会議
27	病院連絡会議	27	病院本部会議
	看護部教育委員会		医学部教授会
28	病院本部会議	2024 年	
	医学部教授会	1 月 12 日	病院運営会議
7 月 5 日	新任教授記念講演会	16	看護部教育委員会
14	病院運営会議		感染防止対策委員会
18	看護部教育委員会	17	医学部教授会
	感染防止対策委員会		緊急医療救護所参集点検
20	RM会	18	内部監査
25	学園管理者会議	19	ICTチーム会
	病院連絡会議	22	医師の働き方改革に関する説明会
26	病院本部会議	23	病院連絡会議
	医学部教授会	24	病院本部会議
27	薬事委員会		医学部教授会
28	ICTチーム会	25	薬事委員会
8 月 15 日	感染防止対策委員会		病院運営方針説明会
	RM会	26	医師の働き方改革に関する説明会
24	臨床検査精度管理・適正化委員会	31	RM会
25	ICTチーム会	2 月 8 日	消防立入り検査 (別館)
9 月 8 日	病院運営会議	9	病院運営会議
11	BLS講習会	14	看護部教育委員会
19	看護部教育委員会	16	相互ラウンド (ささやま医療センター)
	感染防止対策委員会		ICTチーム会
20	RM会		加算カンファレンス (京葉病院)
22	ICTチーム会	20	看護部教育委員会
	加算カンファレンス (京葉病院)		感染防止対策委員会
26	病院連絡会議		RM会
27	病院本部会議	21	医学部教授会
	医学部教授会	27	病院連絡会議
28	薬事委員会	28	病院本部会議
10 月 3 日	期中監査		医学部教授会
12	加算カンファレンス (慶応)	3 月 4 日	退任教授記念講演会 (4・6・7日)
13	病院運営会議	8	病院運営会議
15	電気設備点検 (全館停電)	14	臨床検査精度管理・適正化委員会
17	看護部教育委員会	15	異動者公示
	感染防止対策委員会	19	看護部教育委員会
	RM会		感染防止対策委員会
18	BLS講習会		計量器検査
24	適時調査	21	RM会
	病院連絡会議	22	ICTチーム会
25	病院本部会議		送別会
	医学部教授会	26	病院連絡会議
27	ICTチーム会	27	病院本部会議
			医学部教授会
		28	薬事委員会
		29	病院本部会議

③医学部附属八王子病院

月	日	内	容	月	日	内	容
2022 年				2023 年			
4 月		・新入職員オリエンテーション		4 月		・新入職員オリエンテーション	
5 月		・決算会計監査		5 月		・決算会計監査	
		・専門・認定看護師による相談会（第3回）				・専門・認定看護師による相談会（第5回）	
		・団体献血（東京都赤十字センター）				・団体献血（東京都赤十字センター）	
		・第10回プレホスピタル勉強会				・第12回プレホスピタル勉強会	
6 月		・がん診療研修会		6 月		・がん診療研修会	
9 月		・Hachioji Medical Conference		10 月		・多数傷病者発生時の対応訓練	
10 月		・多数傷病者発生時の対応訓練				・八王子市医師会「協議会」	
		・日野医師会「医療連携の会」		11 月		・緩和ケア研修会	
11 月		・緩和ケア研修会				・日野医師会「医療連携の会」	
		・八王子市医師会「協議会」				・第13回プレホスピタル勉強会	
		・オンライン糖尿病教室		12 月		・専門・認定看護師による相談会（第6回）	
		・第11回プレホスピタル勉強会		2 月		・Hachioji Medical Conference	
12 月		・がん診療研修体制に係る相互ラウンド（WEB）				・医療連携の会	
		・専門・認定看護師による相談会（第4回）				・保険医療講習会（WEB）	
1 月		・東京医科大学八王子医療センター「懇話会」				・がん支援患者セミナー（八王子共催）	
2 月		・Hachioji Medical Conference		3 月		・歯科口腔外科病診連携の会	
		・脳卒中合同パス会議（WEB）					
		・保険医療講習会（WEB）					
3 月		・がん支援患者セミナー（八王子共催）					

(2) 歴代医学部長・付属病院長

①医学部及び医学部付属病院

歴代医学部長	歴任期間	歴代病院長	歴任期間
佐々木正五	1974.4.1 ~ 1992.3.31	笹本浩	1975.2.17 ~ 1979.12.14
玉置憲一	1992.4.1 ~ 1996.3.31	佐々木正五	1979.12.15 ~ 1980.2.29
長村義之	代行 1996.4.1 ~ 1996.6.30	五島雄一郎	1980.3.1 ~ 1991.3.31
黒川清	1996.7.1 ~ 2002.3.31	佐藤修	1991.4.1 ~ 1996.3.31
堀田知光	2002.4.1 ~ 2006.3.31	母里知之	1996.4.1 ~ 2000.3.31
猪子英俊	2006.4.1 ~ 2010.3.31	谷野隆三郎	2000.4.1 ~ 2002.3.31
今井裕	2010.4.1 ~ 2016.3.31	幕内博康	2002.4.1 ~ 2008.3.31
坂部貢	2016.4.1 ~ 2021.3.31	猪口貞樹	2008.4.1 ~ 2016.3.31
森正樹	2021.4.1 ~	飯田政弘	2016.4.1 ~ 2019.3.31
		渡辺雅彦	2019.4.1 ~

②医学部付属東京病院

歴代病院長	歴任期間	歴代病院長	歴任期間
坂井真	1983.12.1 ~ 1992.3.31	半田俊之介	2002.4.1 ~ 2004.3.31
三宅浩郷	1992.4.1 ~ 1994.3.31	桑平一郎	2004.4.1 ~ 2011.3.31
田島知郎	1994.4.1 ~ 1997.3.31	近藤泰理	2011.4.1 ~ 2014.3.31
篠原幸人	1997.4.1 ~ 1997.9.30	松嶋成志	2014.4.1 ~ 2016.3.31
板倉勝	代行 1997.10.1 ~ 1999.3.31	赤石誠	2016.4.1 ~ 2018.3.31
板倉勝	1999.4.1 ~ 2002.3.31	西崎泰弘	2018.4.1 ~ 2023.3.31
		海老原明典	2023.4.1 ~

③医学部付属八王子病院

歴代病院長	歴任期間
松崎松平	2002.3.1 ~ 2005.3.31
北川泰久	2005.4.1 ~ 2014.3.31
渡辺勲史	2014.4.1 ~ 2018.3.31
小林義典	2018.4.1 ~ 2020.3.31
山田俊介	2020.4.1 ~ 2022.3.31
向井正哉	2022.4.1 ~ 2024.3.31

(3) 2023 年度に実施した工事・購入機器一覧

項 目	時 期
工事関係 (医学部)	
東海大学伊勢原キャンパス1号館2階講堂A照明器具LED化修繕工事	2023.9
東海大学伊勢原キャンパス2号館地下1階冷温水発生機修繕工事	2024.3
東海大学伊勢原キャンパス3号館1階MSCO空調機修繕工事	2023.5
東海大学伊勢原キャンパス3号館塔屋屋上防水修繕工事	2024.2
東海大学伊勢原キャンパス4号館屋上ドレン排水管修繕工事	2024.3
工事関係 (医学部付属病院)	
東海大学医学部付属病院2号館南側外壁修繕工事	2024.3
東海大学医学部付属病院5号館RI特殊排水処理設備室放射線管理システム修繕工事	2024.3
東海大学医学部付属病院5号館北面外壁修繕工事	2024.3
東海大学医学部付属病院5号館排水管・継手修繕工事	2024.3
機器購入 (医学部)	
共焦点レーザー走査型顕微鏡	2023.9
3次元画像解析システムボリュームアナライザー	2023.9
汎用超音波画像診断装置	2023.11
個別換気ケージシステム	2024.3
正立型明視野顕微鏡	2024.3
機器購入 (医学部付属病院)	
汎用超音波画像診断装置 EPIQ CVx 3D	2023.4
ナースコール装置	2023.9
UBE脊椎関節鏡システム	2023.12
移動型デジタル式汎用一体型X線透視診断装置 Zenition 70	2024.3
超電導磁気共鳴画像診断装置 MR7700	2024.3

[illegible]

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

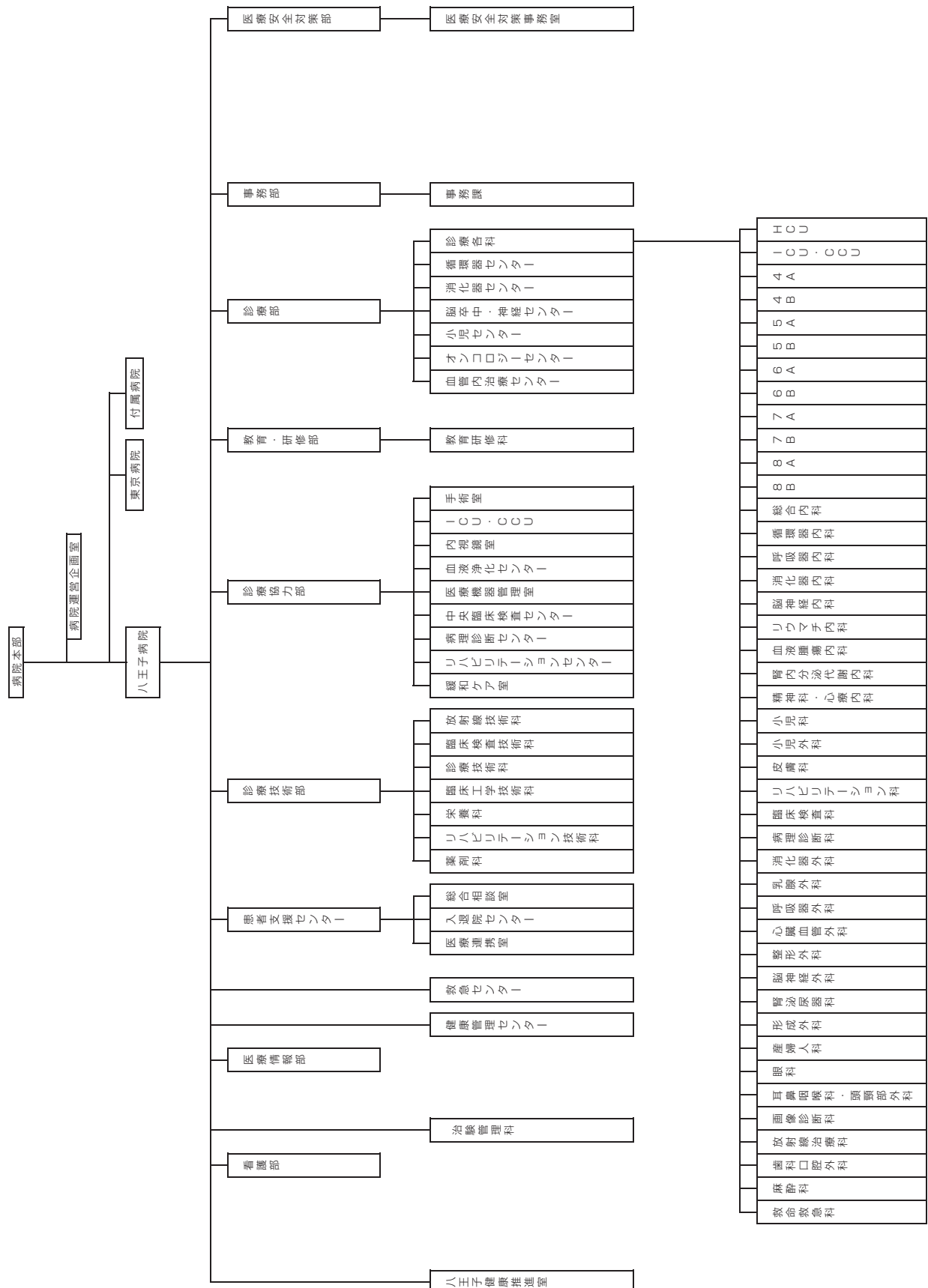


TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE



第1章 概況

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE



【 031 】

②医学部附属東京病院

	教 員								事務部			診療協力部					医	看	医	総
	教 授	准 教 授	講 師	助 教	特 任	合 計	臨 床 助 手	臨 床 研 修 医	事 務 部 長	事 務 課	合 計	診 療 技 術 科 (検査部門)	診 療 技 術 科 (放射線部門)	診 療 技 術 科 (栄養部門)	薬 劑 科	合 計	療 連 携 室	護 部	療 安 全 対 策 室	計
教 員・研 修 医	4	4	4	2	1	15	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
事 務 職 員	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9	10	0	0	0	0	0	0	0	0	10
看 護 職 員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53	1	54
看 護 助 手	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
技 術 職 員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	1	5	12	1	0	0	13
総 計	15						1		10			12					1	53	1	93

③医学部附属八王子病院

職種別 所属別	教 授	准 教 授	講 師	助 教	教 員 計	臨 床 助 手	臨 床 研 修 医	医師再掲 医 歯科 医師	助 産 師	看 護 師	薬 劑 師	診 療 放 射 線 技 師	臨 床 検 査 技 師	歯 科 衛 生 士	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	視 能 訓 練 士	臨 床 心 理 士	管 理 栄 養 士	言 語 聴 覚 士	臨 床 工 学 技 士	社 会 福 祉 士	事 務 職 員	職 員 計	総 計
	授	授	師	教	計	手	医	師	師	師	師	技	師	士	士	士	士	士	士	士	士	士	員	計	計
教 員・研 修 医	28	17	30	69	144	25	7	171	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	176
医 療 安 全 対 策 部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2
事 務 部	事 務 部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2
	事 務 課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	24	24
診 療 技 術 部	診 療 技 術 部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	放 射 線 技 術 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42	42
	臨 床 検 査 技 術 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53	53
	診 療 技 術 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	5	1	0	0	0	0	0	11	11
	リハビリテーション技術科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	8	0	0	0	6	0	0	0	33	33
	栄 養 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	7	7
	薬 劑 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42	42
	臨 床 工 学 技 術 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	0	0	19	19
患者支援センター・総合相談室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7	7
治 験 管 理 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5
健 康 管 理 セ ン タ ー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
看 護 部	0	0	0	0	0	0	0	0	14	515	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	529	529	529
総 計	28	17	30	69	144	25	7	171	5	14	515	42	54	5	19	8	5	1	7	6	19	7	28	777	953

第1章 概況

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

(2) 医学部医学科教員現数一覧表 (2023年4月1日現在)

伊：伊勢原校舎 東：付属東京病院 八：付属八王子病院 出：出向

学系	(教育領域)	教 授					准教授					講 師					助 教					合 計				
		伊	東	八	出	計	伊	東	八	出	計	伊	東	八	出	計	伊	東	八	出	計	伊	東	八	出	計
基礎医学系	生体構造学	1	0	0	0	1	3	0	0	0	3	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	5	0	0	0	5
	生体機能学	3	0	0	0	3	3	0	0	0	3	1	0	0	0	1	2	0	0	0	2	9	0	0	0	9
	分子生命科学	4	0	0	0	4	5	0	0	0	5	3	0	0	0	3	3	0	0	0	3	15	0	0	0	15
	生体防御学	3	0	0	0	3	1	0	0	0	1	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	7	0	0	0	7
	医学教育学	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2	0	0	0	2
	小計	12	0	0	0	12	12	0	0	0	12	8	0	0	0	8	6	0	0	0	6	38	0	0	0	38
基盤診療学系	病理診断学	1	0	1	0	2	3	0	1	0	4	5	0	0	2	7	3	0	0	1	4	12	0	2	3	17
	臨床検査学	0	0	1	0	1	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	4	0	1	0	5
	臨床薬理学	3	0	0	0	3	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	7	0	0	0	7
	法医学	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	4	0	0	0	4
	衛生学公衆衛生学	2	0	0	0	2	2	0	0	0	2	2	0	0	0	2	1	0	0	0	1	7	0	0	0	7
	先端医療科学	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	医療倫理学	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	4	0	0	0	4
	小計	9	0	2	0	11	12	0	1	0	13	7	0	0	2	9	11	0	0	1	12	39	0	3	3	45
内科学系	循環器内科学	3	0	1	0	4	3	0	1	1	5	4	1	3	4	12	6	0	6	12	24	16	1	11	17	45
	呼吸器内科学	2	1	1	0	4	1	0	0	0	1	4	1	1	0	6	5	0	3	9	17	12	2	5	9	28
	消化器内科学	3	1	1	0	5	1	1	1	0	3	4	0	2	0	6	9	2	4	6	21	17	4	8	6	35
	血液・腫瘍内科学	2	0	1	0	3	1	0	0	0	1	5	0	2	0	7	2	0	0	7	9	10	0	3	7	20
	脳神経内科学	2	0	1	1	4	2	0	0	0	2	1	0	2	0	3	5	0	2	1	8	10	0	5	2	17
	腎内分泌代謝内科学	1	0	1	0	2	4	0	0	1	5	2	0	1	2	5	5	0	5	8	18	12	0	7	11	30
	感染症科学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	リウマチ内科学	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2	0	2	1	5	4	0	2	1	7
	小計	14	2	6	1	23	12	1	2	2	17	21	2	11	6	40	34	2	22	44	102	81	7	41	53	182
外科学系	心臓血管外科学	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	2	0	1	0	3	3	0	2	2	7	6	0	4	2	12
	移植外科学	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	4	0	0	0	4
	消化器外科学	3	1	2	1	7	3	1	3	3	10	7	1	0	3	11	7	0	6	10	23	20	3	11	17	51
	呼吸器外科学	2	0	1	0	3	0	0	0	1	1	2	0	2	8	12	2	0	0	2	4	6	0	3	11	20
	脳神経外科学	2	0	2	0	4	2	0	0	0	2	3	0	3	0	6	5	0	1	0	6	12	0	6	0	18
	小児外科学	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	0	0	3	4	0	2	0	6
	乳腺・腫瘍科学	1	0	1	0	2	1	0	0	0	1	2	0	2	0	4	3	0	0	1	4	7	0	3	1	11
	整形外科	2	0	1	0	3	4	0	1	1	6	5	0	2	9	16	6	0	3	14	23	17	0	7	24	48
	形成外科学	2	0	0	0	2	1	0	0	0	1	2	0	0	0	2	4	0	4	2	10	9	0	4	2	15
	泌尿器科学	1	0	1	0	2	2	0	0	0	2	2	1	1	1	5	5	0	2	4	11	10	1	4	5	20
	麻酔科学	2	0	0	0	2	0	0	3	0	3	2	0	0	0	2	8	0	1	6	15	12	0	4	6	22
	小計	18	1	10	1	30	14	1	7	5	27	27	2	12	21	62	48	0	19	41	108	107	4	48	68	227
専門診療学系	産婦人科学	2	0	1	0	3	3	0	0	0	3	3	0	1	0	4	12	0	5	2	19	20	0	7	2	29
	皮膚科学	1	0	1	0	2	1	0	0	0	1	2	0	0	1	3	2	0	1	0	3	6	0	2	1	9
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	2	0	0	0	2	4	0	0	0	4	2	0	1	0	3	5	0	1	2	8	13	0	2	2	17
	眼科学	1	0	1	0	2	1	0	0	0	1	1	0	0	1	2	6	0	2	1	9	9	0	3	2	14
	リハビリテーション科学	1	0	0	0	1	2	0	2	0	4	0	0	0	3	3	2	0	1	4	7	5	0	3	7	15
	画像診断学	2	0	1	0	3	2	0	1	0	3	1	0	0	2	3	10	0	6	8	24	15	0	8	10	33
	放射線治療科学	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	5	0	2	0	7	7	0	3	0	10
	緩和医療学	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1	3	0	0	0	3
	漢方医学	1	0	0	0	1	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	3
	口腔外科学	1	0	1	0	2	1	0	0	1	2	2	0	1	1	4	4	0	1	7	12	8	0	3	9	20
	小計	12	0	5	0	17	16	0	3	2	21	13	0	4	8	25	47	0	19	24	90	88	0	31	34	153
総合診療学系	総合内科学	1	0	0	0	1	1	0	1	0	2	3	0	0	1	4	8	0	2	4	14	13	0	3	5	21
	救命救急医学	2	0	0	0	2	3	0	1	2	6	6	0	2	6	14	9	0	2	1	12	20	0	5	9	34
	小児科学	2	0	1	0	3	1	0	0	0	1	4	0	1	2	7	6	0	4	4	14	13	0	6	6	25
	精神科学	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	1	3	7	0	3	15	25	11	0	3	16	30
	健康管理学	2	1	1	0	4	0	2	1	0	3	2	0	0	0	2	1	0	0	1	5	3	2	0	10	10
	小計	9	1	2	0	12	5	2	3	2	12	17	0	3	10	30	31	0	11	24	66	62	3	19	36	120
専任教員 合計		74	4	25	2	105	71	4	16	11	102	93	4	30	47	174	177	2	71	134	384	415	14	142	194	765
特任		3	0	3	0	6	4	0	1	0	5	6	1	0	1	8	3	0	0	0	3	16	1	4	1	22
[特任教員] 合計		3	0	3	0	6	4	0	1	0	5	6	1	0	1	8	3	0	0	0	3	16	1	4	1	22

*派遣4種、休職、育休、育児短時間は、それぞれの勤務地を含む *出向：出向のみ *2020年度までと集計方法が変更になっております

医学部医学科教員 合計

勤務地別	教 授	准教授	講 師	助 教	計
伊 勢 原	74	71	93	177	415
特 任	3	4	6	3	16
東 京	4	4	4	2	14
特 任	0	0	1	0	1
八 王 子	25	16	30	71	142
特 任	3	1	0	0	4
出 向	2	11	47	134	194
特 任	0	0	1	0	1
合 計	111	107	182	387	787

総合医学研究所教員 合計

勤務地別	教 授	准教授	講 師	助 教	計
伊 勢 原	0	0	0	0	0
特 任	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0

(3) 医学部看護学科教員現数一覧表

学科目・専門領域	(領域)	教 授	准教授	講 師	助 教	合 計
基盤看護系	基礎看護学	1	2	2	0	5
	小計	1	2	2	0	5
成人老年看護系	成人看護学	1	1	4	1	7
	老年看護学	0	2	0	0	2
	小計	1	3	4	1	9
母性小児看護系	母性看護学	2	0	1	0	3
	小児看護学	1	1	1	1	4
	小計	3	1	2	1	7
地域保健在宅看護系	精神看護学	1	0	1	0	2
	在宅看護学	0	1	1	0	2
	公衆衛生看護学	1	2	1	0	4
	小計	2	3	3	0	8
専任教員 合計		7	9	11	2	29
	特任	1	0	1	3	5
〔特任教員〕 合計		1	0	1	3	5

5. 教職員名簿 (2023年4月1日現在)

医学部

学部長 森 正 樹
 副学部長 川 田 浩 志
 副学部長 秦 野 伸 二
 副学部長 中 村 直 哉
 副学部長 渡 辺 雅 彦
 副学部長 大 上 研 二
 副学部長 小 澤 秀 樹
 副学部長 吉 川 隆 博

伊勢原校舎・付属病院本部

本部長 飯 田 政 弘
 副本部長 森 正 樹
 副本部長 渡 辺 雅 彦
 副本部長 八 木 憲 司
 本部長補佐 小 川 吉 明
 本部長補佐 浅 井 さとみ

(1) 教員名簿

★領域主任

T：東京病院 H：八王子病院 S：出向 G：長期外国出張 G2：長期外国出張2種
 G4：長期外国出張4種 K：休職 N：長期国内出張 N4：長期国内出張4種 Q：長期休暇（育休他）特：特任
 臨：臨床
 基盤診療学系臨床検査学 領域主任 中村 直哉（兼務） / 専門診療学系緩和医療学 領域主任 大上 研二（兼務）

※氏名50音順

学 系	学系長	(領域)	教授	准教授	講師	助教
医学科			稲垣 豊 特 森 正樹 特			
基礎医学系	秦野 伸二	生体構造学	★ 林 省吾	上田 容子 隅山 香織 寺山 隼人	清島 大資 永堀 健太特	
		生体機能学	★ 秦野 伸二 林 文晴 松坂 泰二	加藤 明 静岡 徹 周特 住吉 秀明 中尾	大友 麻子 佐野 秀人 特	藁 寿喜 柳川 享世
		分子生命科学	今西 規 大塚 正人 ★ 椎名 隆 谷口 俊泰	阿部幸一郎 飯島 崇利 石井 恭正 紙谷 聡英 中川 草	岡 晃 福田 篤 渡邊 孝明	鈴木 進悟 松前ひろみ 三浦 浩美
		生体防御学	★ 穂積 勝人 八幡 崇 山本 典生	細川 裕之	津川 仁 野田 敏司 牧内 貴志 アブドゥル アジズビンイブラヒム 特	立石恒一郎 特
		医学教育学	★ 浦野 哲哉			山門 一平
基盤診療学系	中村 直哉	病理診断学	田尻 琢磨 H ★ 中村 直哉	梶原 博 熊木 伸枝 杉山 朋子 H 畑中 一仁	井野元智恵 小倉 豪 菊地 智樹 S カレラス エステバン ジュアキム 近藤 裕介 冨田さくら S 宮岡 雅	生駒 悠 伊藤 淳史 岡松千都子 S 宮原 佐弥
		臨床検査学	村田 光繁 H	浅井さとみ 後藤 和人		瀧美 治世 土井 美果
		臨床薬理学	金谷 泰宏 ★ 小林 広幸 嶋澤るみ子	小見山智義 本島 英 吉川 正信	冨田奈穂子 特	山下 哲平
		法医学	★ 大澤 資樹	垣本 由布		磯崎翔太郎 上田 篤
		衛生学公衆衛生学	★ 立道 昌幸 古屋 博行	遠藤 整 木ノ上高章	大和田 賢 深井 航太	古屋 佑子
		先端医療科学	★ 幸谷 愛			清水 尊仁 特 宮竹 佑治 特
		医療倫理学	★ 竹下 啓	大貫 優子	蓮崎 愛 鈴木みづほ	
内科学系	川田 浩志	循環器内科学	★ 伊珂 裕二 後藤 信哉 小林 義典 H 吉岡公一郎 吉町 文暢 H	大野 洋平 清岡 崇彦 S 永井 知雄 森田 典成 H 柳下 敦彦	綾部 健吾 S 伊地知 健 牛島 明子 H 河村 洋太 H 神田 茂孝 S 杉本 篤彦 S 田中 重光 鳥居 翔 森田 誠 S 橋田 匡史 T 藤井 敏晴 H 村上 力	天野 一茂 H 李 勉熙 飯田 剛幸 S 笠井 智司 H 上岡 智彦 河原 洋 S 木村 学 S 今 純一 S 斎藤 崇史 S 坂間 晋 佐藤 正雄 S 鈴木 俊彦 S 田宮 青滋 S 土居 祥子 S 長松 裕史 H 中村 則人 橋本 孝明 H 長谷川実咲 S 濱 知明 H 宮本 淳一 室谷 奈那 H 森瀬 昌裕 S 諸江 将太 S 吉川万里江
		呼吸器内科学	★ 浅野浩一郎 海老原明典 H 小熊 剛 坂巻 文雄 H	伊藤 洋子	白石 良樹 特 滝口 寛人 田崎 厳 H 田中 淳 友松 克允 新美 京子 T 端山 直樹	横田 啓十 大林 昌平 S 岡崎瑛梨子 S 岡田 直樹 N4 北原 麻子 S 斎澤 直賢 近藤 祐介 H 貞廣弘三郎 S 高橋 玄樹 H 高橋 史成 S 高橋 来里 S 滝原 崇久 S 服部 繁明 S 原田 一樹 S 堀尾 幸弘 山崎 海 吉川 知宏 H
		消化器内科学	★ 加川 建弘 白石 光一 臨 T 鈴木 孝良 H 鈴木 秀和 松嶋 成志	五十嵐宗喜 T 伊藤 裕幸 臨 H 出口 隆造	荒瀬 吉孝 川西 彩 鶴谷 康太 永田 順子 H 広瀬 俊治 H 藤澤 美亞	伊藤 彩乃 H 金子 元基 加持順一郎 S 小玉 敏生 後町 成輔 S 佐藤 博彦 佐野 正弥 白滝 理博 杉山 悟 S 張 つばみ H 津田 真吾 H 寺邑英里香 中村 淳 T 仁品 玲子 T 藤本龍太郎 H 水上 創 S 森 貴裕 森町 将司 門馬 牧子 吉原 四方 S 植田 充 S
		血液・腫瘍内科学	小川 吉明 ★ 川田 浩志 横山 健次 H	鬼塚 真仁	上田 智基 H 扇屋 大輔 大間知 謙 鈴木利貴央 豊崎 誠子 橋本 典論 H 町田真一郎	川井 英嗣 S 川上 翔平 S 佐藤 亜依 S 白岩佐和子 田爪 圭 S 沼田 裕樹 S 原 隆二郎 S 原田 介斗 G4 古谷 大輔 S
		脳神経内科学	安部 貴人 高橋 若生 S ★ 永田栄一郎 野川 茂 H	大貫 陽一 水間 敦士	今関 良子 徳岡健太郎 H 安田 高志 H	門倉 彩奈 Q 川村玲衣奈 黒川 幸子 H 田畑 修 S 陳 佑佳 H 中山 平 祿津 静花 花野 秀行

第1章 概況

学系	学系長	(領域)	教授	准教授	講師	助教		
内科学系	川田 浩志	腎・代謝内科学	角田 隆俊 H ★ 深川 雅史	伊藤 純 S 木村 守次 駒場 大峰 関 敏郎 豊田 雅夫	石田 真理 H 金井 巖太 小泉 賢洋 高橋 浩雄 S 森 良孝 S	阿部麻記子 H 磯崎 雄大 S 五十嵐このみ S 小野沢優奈 鍵和田直子 S 川地 惇朗 S 北島 夏見 H 近藤 真澄 H 五月女 昇 S 島村 典佑 田中 寿絵 S 中川 洋佑 中澤 来馬 H 瀧野 直人 S 比留川 喬 S 松田 陽介 都川 貴代 H 安田 敦		
		感染症科学 リウマチ内科学	★ 佐藤 慎二		山田 千穂	石井 晶 太田裕一朗 倉林 賢慶 H 佐々木則子 H 知念 直史 S 池谷江利子 S 尾澤 慶輔 小田桐重人 岸波 吾郎 S 内記 卓斗 古屋 秀和 H 山本 亮佳 H		
		移植外科学 消化器外科学	★ 中村 道郎 ★ 小柳 和夫 島田 英雄 S 千野 修 T 中野 聡夫 野村 栄治 H 向井 正哉 H 山本聖一郎	富田 祐介 和泉 秀樹 H 岡田 和文 H 茅野 新 鈴木 俊之 S 高橋進一郎 田島 隆行 T 中村 健司 S 鍋島 一仁 西 隆之 特 矢澤 直樹 S 山本壮一郎 H	伊東 功 S 永 滋教 敷野 暁人 庄司 佳晃 田中 洋一 T 二宮 大和 栗梨 智子 T 古川 大輔 S 増岡 義人 宮北 寛士 三朝 博仁 S 山本 美穂	上原咲恵子 滝口 進也 石川 健二 S 伊東 英輔 S 大宜見 崇 大宜見美香 小笠原利仁 全森 浩平 叶多 寿史 S 鎌田 浩子 S 亀井佑太郎 関 太要 H 陳 凌鳳 H 中島 理絵 H 深澤 麻希 S 藤野 里夏 H 藤平 威明 S 前田 裕次 S 益子 太郎 町田 隆志 S 間室 奈々 谷部健太郎 H 山田 美鈴 S 山近 大輔 S 吉井 久倫 H		
外科学系	渡辺 雅彦	心臓血管外科学	★ 岩崎 正之 中川 知己 臨 H 増田 良太 山田 俊介 特 H	中村 雄介 S	有賀 直広 生駒陽一郎 S 大若 加奈 S 加藤 暢介 S 古泉 貴久 S 須賀 淳 S 武市 悠 S 中里 顕英 S 中野 隆之 H 濱中環利香 S 松崎 智彦 渡邊 創 H	小野沢博登 壺井 貴朗 橋本 諒 S 和田 篤史 S		
		呼吸器外科学	★ 小田 真理 H 下田 雅美 H ★ 反町 隆俊 張 漢秀 平川 均 臨 H	厚見 秀樹 野中 洋一	青木 史絵 H 今井 正明 H 長田 貴洋 H 重松 秀明 西山 淳 平山 晃大	榊原夢太郎 佐野 史弥 須永 梓 林 直一 横田 和馬 米持 拓也 H		
		小児外科学	★ 渡辺 稔彦		鄭 英里 H	梅山 知成 小松崎尚子 森 昌玄		
		乳腺・腫瘍科学	★ 鈴木 育宏 H ★ 新倉 直樹	花村 徹	岡村 卓穂 齋藤 雄紀 H 寺尾まよこ 森岡 徹 H	石田 理恵 大下内理紗 S 仲川三江子 水野 万里		
		整形外科	★ 内山 善康 H 佐藤 正人 ★ 渡辺 雅彦 三谷 玄弥 S	加藤 裕幸 小林 由香 H 酒井 大輔 豊田恵利子 特 浜橋 恒介 檀山 明彦 三谷 玄弥 S	石井 崇之 今井 洸 齋藤 拓 金城 永俊 S 畠名 寿治 S 齋藤 育雄 S 新福 栄治 S 高垣 智紀 S 丹澤 義一 長井 敏洋 H 橋本 紘行 S 繁田 明義 S 松山 大輔 S 横山 勝也 H 吉田 進二 渡邊 拓也 S	宇都 秀鈴 S 太田 直司 S 大村はるか H 岡田 慶子 Q 小澤 康正 S 札川 夢 S 清水あゆ子 S 鈴木 雄久 S 須藤 隆二 S 十河 泰之 廣取 直希 H 滝澤 大智 S 立岩 孝明 S 中島 大輔 H 野口 俊洋 S 野村 祥 野村 慧 松村 明 S 森田 浩介 柳澤 聖 S 山田 高士 S 劉 智博 和才 志航 S		
		形成外科学	★ 赤松 正 河野 太郎	花井 潮	今川孝太郎 根本 仁	角田佳奈子 H 川口 玄 H 駒場千絵子 鈴木 沙知 S 竹下 絵里 角田洋太郎 備前 篤 H 福井 剛志 S 森田 大貴 H 山本 寛 N4		
		腎泌尿器科学	★ 鹿光寺秀典 H ★ 宮崎 哲	小路 直 長谷川政徳	河村 好章 T 金 伯士 H 徳永 正俊 S 中島 信幸 新田 正広 松田 光正 渡邊真理子	内田 貴人 梅本 達哉 大瀧 達也 S 小川 貴博 S 小田 和也 鹿野 竜生 黒田 信史 H 成瀬 淳 花井 一也 S 山本 雅一 S 紅 総一郎 H 福本 七生 Q 梅本みずき 瓜本 言哉 姜 卓哉 小坂 真 齋藤啓一郎 H 鈴木 雄大 S 竹中恭一郎 S 鉄 周平 S 野村 準 細井 貞則 S 山口 マキ S 山崎 花衣 山田 悠輔 渡部 泰大 S		
		麻酔科学	★ 伊藤 健二 ★ 鈴木 武志	安心院純子 H 斉藤 聡 臨 H 竹山 和秀 H 三浦 正明 特 H	伊藤 健二 西島 義博 H 町田 弘子 三塚加奈子	網野ちひろ 大岩 一平 H 岡宮 綾子 H 柏木 寛史 G4 栗山 裕貴 H 坂本奈緒子 Q 重盛波留子 S 田部 洪輔 中嶋 理恵 野口 美耶 林 優 S 牧野田 佳 H 牧野田知美 H 岡邊 貴俊 百瀬 浩晃 百瀬 美咲 矢坂 美和 矢島 優希 義澤 航平		
		専門診療学系	大上 研二	産婦人科学	★ 石本 人士 三上 幹男 村松 俊成 H	池田 仁恵 平澤 猛 吉田 浩	佐藤 健二 西島 義博 H 町田 弘子 三塚加奈子	網野ちひろ 大岩 一平 H 岡宮 綾子 H 柏木 寛史 G4 栗山 裕貴 H 坂本奈緒子 Q 重盛波留子 S 田部 洪輔 中嶋 理恵 野口 美耶 林 優 S 牧野田 佳 H 牧野田知美 H 岡邊 貴俊 百瀬 浩晃 百瀬 美咲 矢坂 美和 矢島 優希 義澤 航平
				皮膚科学	★ 松山 孝臨 H ★ 馬淵 智生 ★ 大上 研二 瀧田 昌史	山崎 文和 茂本 浩史 五島 史行 酒井 昭博 和佐野浩一郎	近藤 章生 田宮 紫穂 S 徳山 道生 小田桐泰子 金田 将治 横 大輔 H	太田 瑞穂 H 齋藤 成実 清水 知道 飯島 宏章 福本 利英 寺邑 亮信 柳谷 諒子 山内 麻由 山崎 有朋 S 山本 光 H 渡邊 嶺 S
眼科	★ 鈴木 康之 ★ 水野 勝彦			鈴木 崇弘	尾内 宏美 S 中川 喜博	植谷 忠通 H 江本 宜暢 H 高本 勇希 滝沢 賢 竹下 明宏 譚 雪 藤田 大 S 松島 考嗣 宮尾 洋輔 大熊 朝華 S 菅家 英典 H 栗原 由佳 S 笹尾 ゆう 菅原 眞治 S 中村 拓也 原嶋 渉 S		
画像診断学	★ 丹羽 徹 ★ 橋本 順 長谷部光泉 H			笠原 隆 児玉 三彦 小山 祐司 H 古川 俊明 臨 H 市川 珠紀 小川 普久 H 風間 俊基	青野 宏治 S 霜田 直史 S 西田 大輔 S 遠藤じゅん 柳町 徳春 特 山下 智裕 S 山室 博 S	石井 万里 Q 岡崎 隆 小野 隼 S 亀井 俊佑 H 亀田 貞徳 川田 秀一 S 河輪 隼子 S 小玉江里子 小林 洋樹 小林真紀子 城石 大 S 須田 慧 H 関口 達也 関口 由佳 土金 真人 H 土屋 洋輔 H 富田 康介 H 永田 芳美 S 永藤 唯 中村 法子 S 夏山 雄理 S 野村 敬清 橋田 和靖 H 原 拓也 S 黒木 俊秀 長尾 隆太 中野 洋二 H 福澤 毅 二上菜津美 H 松元 佳嗣 三上 達也 友松 裕美		
放射線治療科学	★ 菅原 章友				秋庭 健志 H 株木 重人	新井 俊弘 S 池田 雄介 S 内堀 雅博 小泉 恵理 小嶋 玲奈 S 鈴木 崇嗣 瀬田 祥平 S 田村 優志 中西 康大 H 濱田 裕嗣 S 藤本 泰弘 S 山口 佳宏 S 阿部 智史 S 大林 拓真 S 大和田裕介 加藤 博之 S 後藤英理子 S 小林 貴子 小松 玲菜 H 佐藤 翔太 篠田 拓真 H 杉崎 豪 津田 歩美 富田 亮平 西村 拓人 宮川 滝彦		
緩和医療学 漢方医学 口腔外科学	★ 徳原 真特 ★ 新井 信 ★ 太田 嘉英 ★ 鹿木 一成 臨 H			津田 万里 中田 佳延 S 野上 達也 青木 隆幸 山崎 浩史 S	伊澤 和三 加藤 久視 S 佐々木剛史 高橋 美穂 H	新井 俊弘 S 池田 雄介 S 内堀 雅博 小泉 恵理 小嶋 玲奈 S 鈴木 崇嗣 瀬田 祥平 S 田村 優志 中西 康大 H 濱田 裕嗣 S 藤本 泰弘 S 山口 佳宏 S 阿部 智史 S 大林 拓真 S 大和田裕介 加藤 博之 S 後藤英理子 S 小林 貴子 小松 玲菜 H 佐藤 翔太 篠田 拓真 H 杉崎 豪 津田 歩美 富田 亮平 西村 拓人 宮川 滝彦		
総合診療学系	小澤 秀樹			総合内科学	★ 小澤 秀樹	沖 将行 宮崎 浩司 H	後藤 信一 小松 昌道 S 真鍋 早季 柳 秀高	石川祥一郎 S 井上 和俊 上島 篤 大新田訓承 崔 貴成 迫田 直樹 H 佐藤 俊樹 H 滝沢 志絵 西川智恵美 西野 智哉 野口 航 牧 ゆかり
救命救急医学	★ 中川 儀英 ★ 守田 誠司			網野 真理 飯塚 進一 臨 S 梅澤 和夫 大塚 洋幸 H 斉藤 剛 特 土谷 飛鳥 山際 武志 S	青木 弘道 秋枝 一基 S 梅鉢梨真子 S 櫻井 馨士 S 澤本 徹 H 杉田真理子 H 関 知子 S 辻 友篤 日上 滋雄 S 本多ゆみえ 三浦 直也 山本 理絵 若井慎二郎 S 渡邊 伸央	石丸 雅矩 N4 大塚 康平 大友 智史 落合 成紀 香川 貴宣 H 金子 綾太 S 小池 秀樹 S 坂岡 隆 H 柴田真由子 H 高倉 広充 H 兵頭 裕美 S 藤田 祥央 村山 義史 矢野 英俊 S		
小児科学	★ 内山 温 ★ 新村 文男 臨 H ★ 望月 博之 特 H ★ 山田 佳之 ★ 三上 克央 ★ 山本 賢司			山本 将平	秋山 康介 S 煙石 真弓 小池 隆志 杉山 延喜 S 外山 大輔 平井 康太 H 松田 晋一	石丸 雅矩 N4 大塚 康平 大友 智史 落合 成紀 香川 貴宣 H 金子 綾太 S 小池 秀樹 S 坂岡 隆 H 柴田真由子 H 高倉 広充 H 兵頭 裕美 S 藤田 祥央 村山 義史 矢野 英俊 S		
精神科学	★ 山本 賢司				赤間 史明 S 大西 雄一 木本啓太郎	石山 雄一 H 伊丹 寛二 S 伊藤 悠祐 伊吹 龍 S 上田 知美 S 大園 啓子 S 小川 理世 S 小田 暁 H 鍛冶小百合 河合 建 S 齋藤 諒将 S 鈴木 翔子 土屋 博基 S 富田 純 S 富山恵一郎 S 中山 智子 S 西川 圭太 萩原 将孝 H 星山晋太郎 牧山 篤 増本 慎 S 米田 香織 S 米村 薫人 S 渡辺俊太郎 S 渡邊 己弦 G4		
健康管理学	★ 高清水真二 臨 ★ 西崎 泰弘 ★ 馬場 彰泰 T ★ 護山 健悟 臨 H	井上 詠 H 岸本 恵明 臨 T 山田 千穂 T	今井 仁 亀津 優特 S 山野 光彦	鈴木 奈々				
総合医学研究所								

第 1 章 概況

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

2023 年度医学部看護学科教員所属表

※氏名 50 音順

学科	学科目・専門領域	(領域)	教授	准教授	講師	助教	
看護	基盤看護系	基礎看護学	庄村 雅子 特 塚越 みどり	森屋 宏美 森 祥子	松本 裕 矢口 菜穂		6
			2	2	2	0	
	地域保健在宅看護系	精神看護学	吉川 隆博		荻野 夏子	特 伏見 友里	11
			1	0	1	1	
		在宅看護学		端山 淳子	石原 孝子	特 呉地祥友里	
			0	1	1	1	
		公衆衛生看護学	錦戸 典子	吉野 純子 三橋 祐子	島本さと子 特 友滝 愛		
			1	2	2	0	
	成人老年看護系	成人看護学	今泉 郷子	大山 太	岩本 敏志 岡部 春香 櫻井 大輔 手島 芳江	武田 清香	10
			1	1	4	1	
		老年看護学		小椋 正道 新村 直子		特 安藤 泰久	
			0	2	0	1	
	母性小児看護系	母性看護学	石井 美里 望月 好子		座波ゆかり		7
			2	0	1	0	
		小児看護学	井上 玲子	籠谷 恵	杉村 篤士	小泉 織絵	
			1	1	1	1	
医学部看護学科合計			8	9	12	5	34

医療機器整備室	次室	長	渡辺 穂彦	稲彦
呼吸ケア支援センター	次室	長	後藤 和人	和人
臨床法医科	センター	長	柳 哲哉	哲哉
画像診断センター	科	長	大澤 秀高	秀高
中央臨床検査センター	センター	長	丹羽 資樹	資樹
	センター	長	後藤 徹	徹
	副センター	長	下野 和人	和人
病理診断センター	センター	長	中村 浩一	浩一
栄養支援センター	センター	長	渡辺 直哉	直哉
			渡辺 穂彦	穂彦
中央診療部	部	長	岩崎 正之	正之
	次室	長	伊莉 裕二	裕二
安全性評価室	次室	長	鈴木 武志	武志
セルブrocessing室	室	長	竹下 啓	啓
輸血室	室	長	佐藤 正人	正人
中央手術・中央滅菌材料室	室	長	豊崎 誠子	誠子
短期入院手術室	室	長	鈴木 武志	武志
内視鏡室	室	長	伊藤 健二	健二
腎・血液透析センター	センター	長	松嶋 成志	成志
	副センター	長	深川 雅史	雅史
リハビリテーションセンター	センター	長	金井 厳太	厳太
ロボット支援手術センター	センター	長	水野 勝広	勝広
血管内治療センター	センター	長	宮嶋 哲	哲
集中治療室	室	長	反町 隆俊	隆俊
			鈴木 武志	武志
オンコロジーセンター	所	長	新倉 直樹	直樹
	次室	長	鬼塚 真仁	真仁
緩和ケア室	次室	長	山本 聖一郎	聖一郎
外来化学療法室	室	長	徳原 真	真
放射線治療室	室	長	大間知 謙	謙
頭頸部腫瘍センター	室	長	菅原 章友	章友
がん相談支援センター	センター	長	大上 研二	研二
	センター	長	徳原 真	真
総合周産期母子医療センター	所	長	石本 人士	人士
M F I C U	医	長	石本 人士	人士
N I C U ・ G C U	副 医	長	中嶋 理恵	理恵
	医	長	内山 温	温
患者支援センター	所	長	山本 賢司	賢司
	次室	長	徳原 真	真
総合相談室	室	長	細金 操	操
ボランティア室	室	長	山本 賢司	賢司
医療連携室	室	長	佐藤 慎二	慎二
入退院センター	センター	長	豊田 雅夫	雅夫
移植コーディネート室	室	長	鬼塚 真仁	真仁
高度救命救急センター	所	長	守田 誠司	誠司
	次室	長	土谷 飛鳥	飛鳥
急性中毒診療検査室	室	長	斉藤 剛	剛
スキンバンク	室	長	梅澤 和夫	和夫
メディカルコントロール室	室	長	守田 誠司	誠司
高圧酸素治療室	室	長	守田 誠司	誠司
診療技術部	部	長	川又 郁夫	郁夫
	次室	長	下野 浩一	浩一
放射線技術科	次室	長	本村 郁子	郁子
臨床検査技術科	科	長	堀江 朋彦	朋彦
病理検査技術科	科	長	下野 浩一	浩一
診療技術科	科	長	伊藤 仁	仁
臨床工学技術科	科	長	本村 郁子	郁子
栄養科	科	長	西原 英輝	英輝
リハビリテーション技術科	科	長	石井 宏明	宏明
			高橋 真須美	真須美
薬 剤 部	部	長	鈴木 優司	優司
	次室	長	丸谷 善紀	善紀
薬剤科	科	長	平綿 洋子	洋子
治験・臨床研究センター	所	長	竹下 啓	啓

治験事務室
治験実施室
臨床研究推進室

治験・臨床研究企画室

看護部

看護部	部	長	嶋澤 弘子
次室	次室	長	岩佐 一美
看護課	看護課	長	新倉 祐子
看護課	看護課	長	森 悟子
看護課	看護課	長	生本 由美子
看護課	看護課	長	内海 美奈子
看護課	看護課	長	小田 しおり
看護課	看護課	長	尾見 秀子
看護課	看護課	長	亀井 美穂
看護課	看護課	長	川村 亨
看護課	看護課	長	小泉 秀子
看護課	看護課	長	佐藤 政代
看護課	看護課	長	鈴木 洋子
看護課	看護課	長	高橋 明子
看護課	看護課	長	鳴澤 美恵
看護課	看護課	長	西野 隆一
看護課	看護課	長	沼倉 郁子
看護課	看護課	長	星野 真紀
看護課	看護課	長	箕輪 有美子
看護課	看護課	長	森川 英二
看護課	看護課	長	山崎 早苗
看護課	看護課	長	和田 峰香
看護課	看護課	長	平 正子
看護課	看護課	長	清水 眞二
看護課	看護課	長	西崎 泰弘

健診センター

伊勢原健康推進室

●医学部付属東京病院

病院長	院長	海老原 明典
副院長	副院長	千野 修光
副院長	副院長	白石 光一
室長	室長	千野 修
部課	部課	望月 望
事務課	事務課	石井 淳子
診療部	診療部	千野 修
消化器肝臓センター	センター	白石 光一
教育・研修部	部	白石 光一
教育研修科	科	白石 光一
診療協力部	部	岸本 憲明
診療技術科	科	長谷川 隆幸
内視鏡室	室	五十嵐 宗喜
手術・滅菌材料室	室	河村 好章
薬剤科	科	林 政和
健診センター	センター	馬場 彰泰
医療連携室	室	橋田 匡史
治験管理科	科	田島 隆行
看護部	部	鈴木 秀美
看護課	看護課	生本 由美子
看護課	看護課	西條 了生
東京健康推進室	室	山田 千積

●医学部附属八王子病院

	病院長	向井 正哉
	副院長	野川 茂
	副院長	鈴木 孝良
	副院長	鈴木 育宏
医療安全対策部	部長	野川 茂
	次長	齋藤 雄紀
	次長	坂巻 文雄
	次長	森田 典成
	次長	瀬戸 享往
事務部	部長代行	白井 政司
事務課	次長	今崎 千穂
	課長	笠原 勝幸
診療部	部長	鈴木 孝良
	次長	村松 俊成
	次長	山本 壮一郎
循環器センター	センター長	森田 典成
消化器センター	センター長	野村 栄治
脳卒中・神経センター	センター長	野川 茂
小児センター	センター長	平川 均
オンコロジーセンター	センター長	鈴木 育宏
血管内治療センター	センター長	長谷部 光泉
教育・研修部	部長	横山 健次
	次長	吉町 文暢
	次長	中川 知己
	次長	長谷部 光泉
	次長	宮崎 浩司
教育研修科	科長	田崎 厳
診療協力部	部長	坂巻 文雄
	次長	内山 善康
	次長	村田 光繁
	次長	安心院 純子
手術室	室長	中川 知己
ICU・CCU	室長	山本 壮一郎
内視鏡室	室長	角田 隆俊
血液浄化センター	センター長	山口 雅臣
医療機器管理室	室長	村田 光繁
中央臨床検査センター	センター長	田尻 琢磨
病理診断センター	センター長	古川 俊明
リハビリテーションセンター	センター長	坂巻 文雄
緩和ケア室	室長	
診療技術部	部長	瀬戸 享往
放射線技術科	科長	村上 克己
臨床検査技術科	科長	町田 知久
診療技術科	科長	南谷 晶
臨床工学技術科	科長	瀬戸 享往
栄養科	科長	安齋 ゆかり
リハビリテーション技術科	科長	南谷 晶
薬剤科	科長	添田 真司
患者支援センター	所長	小田 真理
	次長	角田 隆俊
総合相談室	室長	松山 孝
入退院センター	センター長	座光寺 秀典
医療連携室	室長	角田 隆俊
救急センター	センター長	大塚 洋幸
健康管理センター	センター長	護山 健悟
	事務長	白井 政司
医療情報部	部長	鈴木 育宏
	次長	上田 智基
治験管理科	科長	横山 健次

看護部

部次長	長	大村 理枝
次長	長	堀口 ゆかり
看護長	長	上野 正文
看護長	長	太田 雅子
看護長	長	吉田 光子
看護長	長	佐藤 孝子
看護長	長	景山 優子
看護長	長	佐伯 真吾
看護長	長	関口 智子
看護長	長	北澤 隆二
看護長	長	阿部 紀子
看護長	長	堀田 まゆみ
室長	護山	健悟

八王子健康推進室

6. 主要会議

会議No.	分類	所管	区分	会議体・委員会名称	責任者(委員長)	事務局1	事務局2
1	医学部	3病院		病院本部企画会議	飯田 政弘	病院運営企画室(経営企画U)	
2		3病院		病院本部会議	飯田 政弘	病院運営企画室(経営企画U)	
3		3病院		3病院病院長会議	渡辺 雅彦	病院運営企画室(経営企画U)	
4		3病院		3病院事務部長会	原 義徳	病院運営企画室(経営企画U)	
5		3病院		医学部・病院部門給与小委員会	森 正樹	病院運営企画室(人事U)	病院運営企画室(経営企画U)
6		3病院		医学部・病院部門予算(案)編成委員会	飯田 政弘	病院運営企画室(財務・ファシリティU)	病院運営企画室(経営企画U)
7		3病院	法定	歯科研修管理委員会	太田 嘉英	病院運営企画室(人事U)	
8		3病院		専門研修管理委員会	鈴木 秀和	病院運営企画室(人事U)	
9		3病院		看護師募集対策委員会	渡辺 雅彦	病院運営企画室(人事U)	
10		3病院		研修管理委員会	鈴木 秀和	病院運営企画室(人事U)	
11	医学部	3病院		東海大学医学部付属病院機関・伊勢原校舎システム検討委員会	小川 吉明	病院運営企画室(医療情報・システムU)	
12		3病院		東海大学医学部付属病院機関病院情報運用管理委員会	小川 吉明	病院運営企画室(医療情報・システムU)	
13		付属病院	法定	DPC適切なコーディング委員会	吉岡公一郎	病院運営企画室(医療情報・システムU)	
14		付属病院		医学部付属病院個人情報保護委員会	浅野浩一郎	病院運営企画室(総務U)	
15		付属病院	法定	医学部付属病院倫理委員会	竹下 啓	病院運営企画室(総務U)	
16	医学部	付属病院		伊勢原CGD・新1号館等新築事業プロジェクト委員会	飯田 政弘	病院運営企画室(財務・ファシリティU)	
17	医学部	付属病院		伊勢原校舎・付属病院予算(案)編成小委員会	森 正樹	病院運営企画室(財務・ファシリティU)	病院運営企画室(経営企画U)
18		付属病院		伊勢原校舎職員研修管理委員会	中川 儀英	病院運営企画室(人事U)	
19	医学部	付属病院		伊勢原校舎防災対策委員会	森 正樹	病院運営企画室(総務U)	
20		付属病院		医薬品安全管理委員会	丸谷 善紀	医薬品安全管理室	
21		付属病院		医療安全管理業務監査委員会	渡辺 雅彦	医療監査部	
22		付属病院		医療機器安全管理委員会	川又 郁夫	医療機器安全管理室	
23		付属病院	法定	院内感染防止対策委員会	浅井さとみ	院内感染対策室	
24		付属病院		エイズ治療拠点病院運営委員会	小澤 秀樹	病院運営企画室(総務U)	
25		付属病院	法定	オンコロジーセンター・がん診療連携拠点病院運営委員会	新倉 直樹	病院運営企画室(医療情報・システムU)	
26		付属病院	補助金	肝疾患医療センター運営委員会	加川 建弘	病院運営企画室(総務U)	
27		付属病院		クリニカルパス委員会	吉岡公一郎	病院運営企画室(医療情報・システムU)	
28		付属病院		経営検討会議	渡辺 雅彦	病院運営企画室(財務・ファシリティU)	病院運営企画室(経営企画U)
29		付属病院		権利擁護委員会	山本 賢司	総合相談室	
30		付属病院		高難度新規医療技術評価委員会	吉岡公一郎	医療監査部	病院運営企画室(医事・健診U)
31		付属病院	法定	子ども権利擁護委員会	山田 佳之	総合相談室	
32		付属病院		診療ガイドライン委員会	中川 儀英	病院運営企画室(医事・健診U)	
33		付属病院		診療記録等監査委員会	守田 誠司	医療安全対策課	
34		付属病院	補助金	造血幹細胞移植推進拠点病院委員会	鬼塚 真仁	病院運営企画室(総務U)	
35		付属病院	診療報酬	チーム医療推進委員会	渡辺 雅彦	病院運営企画室(医事・健診U)	
36		付属病院		特定行為実践・研修運営委員会	中川 儀英	看護部	病院運営企画室(総務U)
37		付属病院		働き方改革検討委員会	浅野浩一郎	病院運営企画室(働き方改革)	病院運営企画室(人事U)
38	医学部	付属病院		ハラスメント防止人権委員会	原 義徳	病院運営企画室(人事U)	
39		付属病院		病院巡視委員会	渡辺 雅彦	病院運営企画室(総務U)	病院運営企画室(医事・健診U)
40		付属病院		病院情報運用管理委員会	小川 吉明	病院運営企画室(医療情報・システムU)	
41		付属病院		病院情報システム検討小委員会	小川 吉明	病院運営企画室(医療情報・システムU)	
42		付属病院		病院長・副院長会議	渡辺 雅彦	病院運営企画室(経営企画U)	
43		付属病院		ボランティア室運営委員会	山本 賢司	病院運営企画室(総務U)	
44		付属病院		未承認新規医薬品等評価委員会	吉岡公一郎	医療監査部	病院運営企画室(医事・健診U)
45	医学部	付属病院	法定	安全衛生委員会	原 義徳	病院運営企画室(人事U)	
46		付属病院	法定	医療ガス安全管理委員会	渡辺 雅彦	病院運営企画室(財務・ファシリティU)	
47		付属病院		医療サービス改善委員会	山本 賢司	医療安全調査課	
48		付属病院	法定	医療安全管理委員会	守田 誠司	医療安全対策課	
49		付属病院		医療材料委員会	岩崎 正之	病院運営企画室(財務・ファシリティU)	
50		付属病院	診療報酬	医療情報委員会	小川 吉明	病院運営企画室(医療情報・システムU)	
51		付属病院	法定	医療廃棄物委員会	浅井さとみ	病院運営企画室(財務・ファシリティU)	
52		付属病院		院内学級運営委員会	小池 隆志	病院運営企画室(総務U)	
53		付属病院	法定	栄養管理委員会	小澤 秀樹	栄養科	
54		付属病院		外来診療改善委員会	中川 儀英	病院運営企画室(医事・健診U)	
55	医学部	付属病院		環境整備委員会	中村 直哉	病院運営企画室(総務U)	

第1章 概況

会議No	分類	所管	区分	会議体・委員会名称	責任者(委員長)	事務局 1	事務局 2
56	医学部	付属病院		広報委員会	渡辺 雅彦	病院運営企画室(総務U)	
57		付属病院	補助金	高度救命救急センター運営委員会	守田 誠司	病院運営企画室(総務U)	
58		付属病院	行政指導	災害拠点病院・DMAT運営委員会	渡辺 雅彦	病院運営企画室(総務U)	
59		付属病院		細胞移植再生医療運営委員会	佐藤 正人	セルプロセッシング室	
60		付属病院		手術室運営委員会	鈴木 武志	病院運営企画室(医事・健診U)	
61		付属病院		診療科長会	渡辺 雅彦	病院運営企画室(医事・健診U)	
62		付属病院		診療機器調達委員会	吉岡公一郎	病院運営企画室(財務・ファシリティU)	
63		付属病院		先進医療委員会	吉岡公一郎	病院運営企画室(医事・健診U)	
64		付属病院	補助金	総合周産期センター運営委員会	石本 人士	病院運営企画室(医事・健診U)	
65		付属病院	法定	東海大学医学部付属病院機関治験審査委員会	馬淵 智生	治験事務室	
66		付属病院	行政指導	東海大学臨床研究審査委員会	竹下 啓	治験・臨床研究企画室	
67		付属病院	補助金	難病治療研究センター運営委員会	佐藤 慎二	病院運営企画室(総務U)	
68		付属病院	補助金	認知症疾患医療センター運営委員会	永田栄一郎	病院運営企画室(総務U)	
69		付属病院	法定	脳死判定委員会	渡辺 雅彦	病院運営企画室(総務U)	
70		付属病院		病院運営会議	渡辺 雅彦	病院運営企画室(総務U)	病院運営企画室(経営企画U)
71		付属病院		付属病院看護師募集対策委員会	渡辺 雅彦	病院運営企画室(人事U)	
72	医学部	付属病院		保育施設運営委員会	原 義徳	病院運営企画室(人事U)	
73		付属病院		保険委員会	吉岡公一郎	病院運営企画室(医事・健診U)	
74	医学部	付属病院	法定	放射線管理委員会	森 正樹	伊勢原放射線管理センター	放射線技術科
75		付属病院		放射線治療品質管理委員会	菅原 章友	放射線治療品質管理室	
76		付属病院		慢性疾患児家族宿泊施設運営委員会	山田 佳之	総合相談室	病院運営企画室(総務U)
77		付属病院	法定	薬事委員会	浅野浩一郎	薬剤科	病院運営企画室(医事・健診U)
78		付属病院	法定	輸血療法委員会	渡辺 雅彦	臨床検査技術科	
79		付属病院		臨床検査適正化委員会	中川 儀英	臨床検査技術科	
80		付属病院		褥瘡対策委員会	赤松 正	病院運営企画室(医事・健診U)	
81	医学部			医学部看護学科教授会	森 正樹	病院運営企画室(教学・図書U)	
82	医学部			医学部国際交流委員会	加藤 裕幸	病院運営企画室(教学・図書U)	
83	医学部			医学部長・副学部長会議	森 正樹	病院運営企画室(教学・図書U)	病院運営企画室(経営企画U)
84	医学部			医学部臨床研究審査委員会	灰田 宗孝	臨床研究推進室	
85	医学部			医学部医学科教授会	森 正樹	病院運営企画室(教学・図書U)	
86	医学部			医学部医学科教育委員会	濱田 昌史	病院運営企画室(教学・図書U)	
87	医学部			医師国家試験対策委員会	増田 良太	病院運営企画室(教学・図書U)	
88	医学部			伊勢原校舎教育研究情報基盤検討小委員会	古屋 博行	病院運営企画室(医療情報・システムU)	
89	医学部			伊勢原校舎事務システム検討小委員会	原 義徳	病院運営企画室(医療情報・システムU)	
90	医学部			伊勢原校舎個人情報保護委員会	中村 直哉	病院運営企画室(総務U)	
91	医学部			看護師キャリア支援センター運営委員会	横田 弘子	看護師キャリア支援センター	
92	医学部			看護師キャリア支援センター特定行為研修管理委員会	横田 弘子	看護師キャリア支援センター	
93	医学部			生命科学統合支援センター連絡協議会	八 幡 崇	病院運営企画室(研究支援U)	
94	医学部			大学院医学研究科教育委員会	秦野 伸二	病院運営企画室(教学・図書U)	
95	医学部			大学院医学研究科教授会	秦野 伸二	病院運営企画室(教学・図書U)	
96	医学部			伊勢原校舎施設整備検討委員会	森 正樹	病院運営企画室(財務・ファシリティU)	病院運営企画室(経営企画U)
97	医学部			伊勢原校舎利益相反マネジメント委員会	学外有識者	利益相反管理室	
98	医学部			医学研究運営委員会	秦野 伸二	病院運営企画室(研究支援U)	
99	医学部			医学部IR運営委員会	浦野 哲哉	病院運営企画室(教学・図書U)	
100	医学部			医学部医学科教育プログラム評価委員会	和泉俊一郎	病院運営企画室(教学・図書U)	
101	医学部			医学部医学科教員医師評価委員会	大上 研二	病院運営企画室(教学・図書U)	
102	医学部			医学部医学科自己点検評価委員会	川田 浩志	病院運営企画室(教学・図書U)	
103	医学部			医学部医学科入学試験企画検討委員会	濱田 昌史	病院運営企画室(教学・図書U)	
104	医学部			医学部協議会	森 正樹	病院運営企画室(教学・図書U)	
105	医学部			医学部教員人事委員会	森 正樹	病院運営企画室(人事U)	
106	医学部			医学部年報委員会	深川 雅史	病院運営企画室(総務U)	
107	医学部			学系長会議	中村 直哉	病院運営企画室(人事U)	
108	医学部			研究資源バンク運営委員会	佐藤 正人	病院運営企画室(研究支援U)	
109	医学部			図書委員会	浦野 哲哉	病院運営企画室(教学・図書U)	
110	医学部			臨床技能訓練センター運営委員会	浦野 哲哉	病院運営企画室(教学・図書U)	

第2章 領域別報告書

基礎医学系分子生命科学

1. メンバー

教授 4名
准教授 5名
講師 3名
助教 3名
医学部奨励研究員および特定研究員 6名
大学院（博士課程 4名、修士課程 7名）

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

なし

②教育

卒前：医学英語、分子と細胞の医学、基礎医学概論、早期医学実習、医学専門選択科目、臨床診断学(基礎科目CBT対策)、医学情報解析のための計算機プログラミング、病理学入門、クリニカルコミュニケーション

大学院：医科学研究序論特講、分子細胞生物学特講・実習、分子生体制御学特講・実習、医学情報学特講・実習、データ解析論、研究プランニング論、ゲノム医学・実習、老年医学総論、分子細胞医学・実習、実践科学英語・演習、発生工学・実習

③研究

阿部研究室：自己炎症性骨疾患モデル動物における新たな疼痛発現機構の解析と治療薬の探索を進めている。

飯島研究室：神経系におけるRNA品質管理機構の意義について解析を行い、シナプス膜タンパク質の3'UTRスプライシングエラーがシナプス機能に影響することを明らかにした。今後は個体レベルでの影響について検討していく。

今西研究室：感染症の迅速診断のためのゲノム解析システム開発、ゲノム多型解析に基づく日本人の地域差、難病の原因遺伝子探索などの研究を実施した。今後もゲノムの情報解析を通じた医学研究を推進していく。(今西先生)

大規模遺伝情報を活用したウイルス・細菌などの微生物のゲノム解析を行っている。現在は特に新型コロナウイルスの流行を受けて、その関連の研究が中心である。(中川先生)

オミックス情報を用いて、ヒトの進化と多様性や、発症機序や第一選択薬が決まっていない真菌感染症のゲノム解析を進めている。(松前先生)

大塚研究室：独自の遺伝子改変マウス作製手法の開発を行った。

岡研究室：遺伝学的解析により見出した摂食障害の原因変異の機能解析を行っており、疾患表現型を示すモデルマウスの作製に成功した。

紙谷研究室：ヒト胆汁酸様マウスを用いた胆汁

うっ滞モデルを作製した。また、性差関連遺伝子と脂肪酸代謝・肝癌との関連を解析した。

椎名研究室：Ku抗体筋炎における筋線維の壊死と再生の程度と関連するHLA多型を特定した。また、急性GVHDの感受性を示す新たな多型をHLAゲノム領域特定し、その機能解析を進めている。

谷口研究室：DNA修復のメカニズムの解明の研究を行った。DNA修復のガンなどの疾患への関与を明らかにし、診断・治療に役立てることを目的に研究を進めている。(谷口先生)

酸化ストレスと老化をキーワードに、モデルマウスを用いた研究を推進し、現在では、特に肺間質と骨格筋萎縮の加齢性変容機構の解明を目的に研究を進めている。(石井先生)

転写副産物R-loopや酸化ストレスの制御におけるDGCR8タンパク質の新たな機能を見出し、紫外線・ブルーライトへの応答、発癌・炎症への関与、中枢神経系での役割に着目して研究を進めている。(渡邊先生)

福田研究室：ヒト多能性幹細胞を用いた分化能評価において、学内外の共同研究体制により成果をあげている。引き続き、多分野との連携を深めた研究展開を行っていく。

3. 診療および研究業績

- ①研究業績：原著論文数 35報、シンポジウム・特別講演 26件、学会報告 43件、メディア報道 20件
- ②公的研究費獲得数：文部科研費 15件、AMED支援事業 3件、その他 4件
- ③医師主導臨床研究・治験など：0件
- ④特許出願：0件
- ⑤主催学会・研究会名：4件

4. 原著論文

1. Kitao K, Shoji H, Nakagawa S, et al. (2023) Dynamic evolution of retroviral envelope genes in egg-laying mammalian genomes. *Mol Biol Evol.* 40(5): msad090.
2. Jin JF, Imanishi T, Shiroguchi K, et al. (2023) Robotic data acquisition with deep learning enables cell image-based prediction of transcriptomic phenotypes. *PNAS.* 120(1):e2210283120.
3. Irie T, Kamiya A, Nakashima K, et al. (2023) Direct neuronal conversion of microglia/macrophages reinstates neurological function after stroke. *PNAS.* 120(42):e2307972120.
4. Mizutani A, Suzuki S, Shiina T, et al. (2024) Nucleotide alterations in the HLA-C class I gene can cause aberrant splicing and marked changes in RNA levels in a polymorphic context-dependent manner. *Front Immunol.* 15:1332636.
5. Arakawa H, Miura H, Ohtsuka M, et al. (2024) Cross-contamination of CRISPR guides and other unrelated nucleotide sequences among commercial oligonucleotides. *Nucleic Acids Res.* 52(6):3137-3145.

基礎医学系生体構造学

1. メンバー

教授 1名
准教授 3名
講師 1名
特任助教 1名
医学部奨励研究員および特定研究員 0名
大学院（博士課程 0名、修士課程 0名）

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

隅山准教授（整形外科）が各週一回外来担当

②教育

【担当科目】基礎医学概論（IBM）、人体構造学1（HA1）、人体構造学2（HA2）、大学院博士課程（人体構造機能学1・2、人体構造機能学実習1・2）、大学院修士課程（人体構造機能学特講、人体構造機能学特講実習）

【教育目標】医学の直接的基礎となる上記の科目を、ただ記憶するのみではなく、個々の組織・器官の生体における形態的・機能的役割を理解し、その相互関係と生体全体としての関連性を理解させることを目標としている。各教員が1, 2年時の重要科目を担当する自覚と責任を持って担当している。

③主要研究テーマ

1. 視診・触診技術修得のための関節シミュレーションモデルの開発、定量的・解析的解剖学研究（林）
2. 献体を用いた「サルコペニアの摂食嚥下障害」の骨格筋変化の解明（上田）
3. 運動器の細胞における創薬・細胞医療の標的探索を目的として、様々なストレスに対する細胞シグナル、細胞活性の解析・評価（隅山）
4. 生殖免疫・アンドロロジー・環境医学・解剖学（寺山）
5. 超音波照射による筋肥大効果の仕組み解明と廃用性筋萎縮予防の可能性追求；サルコペニアやカヘキシアの新規治療法（清島）
6. 特発性男性不妊症における新規バイオマーカー探索（永堀）

3. 研究業績

- ①研究業績：11（欧文） 1（和文）
- ②公的研究費獲得数：文部科研費 4件、厚労科研費 0件、AMED支援事業 0件、その他
- ③医師主導臨床研究・治験など：無し
- ④特許出願：0件
- ⑤主催学会・研究会名：無し

4. 原著論文

1. Ichikawa T, Ono S, Nagafuji Y, Kobayashi M, Yashiro H, Koizumi J, Uchiyama F, Fujii Y, Hasebe T, Terayama H, Hashimoto J. Congenital venous anomalies associated with retrocaval ureter: evaluation using computed tomography. *Folia Morphologica (Warsz)*. 2023; 82(2): 300-306. doi: 10.5603/FM.a2022.0036
2. Nakamura C, Sato I, Ueda Y, et al. Expression of neurotransmitters, vasculogenesis markers and myosin heavy chain isoforms in the masseter muscle of senescence-accelerated mouse prone 8 mice. *J Oral Rehabil*. 2023; 50: 587-595. doi:10.1111/joor.13449
3. Yamamoto M, Hayashi S, Honkura Y, Hirano-Kawamoto A, Katori Y, Murakami G. et al. Nasal capsule ossification: A histological study using human fetuses to find an association between the fetus and adult morphologies of the nasal wall. *Journal of Anatomy*, 2023; 243: 517-533. doi : 10.1111/joa.13867
4. Jin Z.-W, Honkura Y, Yamamoto M, Hayashi S, Murakami G, Abe H. et al. Sphenomandibular ligament and degenerating Meckel's cartilage revisited: Sequential variations with temporal bone deformity for ligament attachment in near-term human fetuses. *J Anat*, 2024: 244, 514-526. doi: 10.1111/joa.13974.
5. Kim JH, Hayashi S, Murakami G, Vázquez JFR, Abe H. A marginal branch of the left hepatic artery running along the umbilical vein and supplying the anterior surface of the liver left lobe: a report of 5 cases in 12 Japanese human fetuses. *Anat Cell Biol* 2023; 56: 579-583. doi: 10.5115/acb.23.091.
6. Omotehara T, Nakata H, Nagahori K, Kuramasu M, Ichimura K, Itoh M. A Single Administration of Progesterone during the Neonatal Period Shows No Structural Changes in Male Reproductive Tracts in Mice. *Acta Histochem Cytochem*. 2023 Dec 28;56(6):127-136. doi: 10.1267/ahc.23-00052.

基礎医学系生体機能学

1. メンバー

教授	3名
准教授	4名
講師	2名
助教	2名

医学部奨励研究員および特定研究員 0名

大学院（博士課程 1名、修士課程 0名）

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

内分泌代謝内科（松阪：週1回外来担当）

②教育

【医学部医学科】：医学英語、基礎医学概論、生理学1、生理学2、分子と細胞の医学1、分子と細胞の医学2、基礎化学、早期医学実習、現代教養講義、医学専門選択科目、臨床診断学、クリニカルコミュニケーション

【医学部看護学科】：栄養と代謝

【工学部医工学科】：医用治療機器学、臨床薬理学、臨床医学各論C

【大学院医学研究科】：医科学研究序論特講、分子細胞生物学特講・実習、分子生体制御学特講、社会医学特講実習、人体構造機能学特講・実習、研究プランニング論、分子細胞医学1、分子細胞医学2、ゲノム医学、最新医学研究各論

③主要研究テーマ

- ・心筋症/難治性心不全の病態解明及び治療法開発（林文晴）
- ・腎臓病学（松阪泰二）
- ・神経変性疾患の発症機序及び治療法・治療薬開発に関する研究（秦野伸二）
- ・動物モデルを用いた、肝虚血再灌流による肝障害に対する抗酸化物質の効果（静間徹）
- ・眼球運動を視標とした行動に影響を与える中枢神経系の可塑的変化のメカニズム（加藤明）
- ・人工構造体を用いたマトリックススペース再生医療技術の開発（住吉秀明）
- ・心臓刺激伝導系の機能制御メカニズムの解明およびその治療応用（中尾周）
- ・iPS細胞を用いたALS疾患モデルの作製と病態解析（大友麻子）
- ・線溶系因子の血管構成細胞動態と病態に及ぼす影響について（佐野秀人）

- ・肝線維症の新規治療法・治療薬の開発とその分子基盤（柳川享世）

- ・骨格筋の肥大及び再生メカニズムの解明（棗寿喜）

④今後の展望

学部ならびに大学院生への教育を通じて、医学教育における基礎医学ならびに基礎医学研究の重要性を理解させるとともに、臨床系研究ユニットとの共同研究を更に推進する。

3. 診療および研究業績

①研究業績

原著論文：17（英文）、4（和文）、書籍：1

②公的研究費獲得数：（研究代表者として）

文部科研費 7件、AMED支援事業 3件、

その他 3件

③医師主導臨床研究・治験など：0件

④特許出願：3件

⑤主催学会・研究会名：1件

4. 原著論文

1. Inagaki N, Okano T, Kobayashi M, Fujii M, Yazaki Y, Takei Y, Kosuge H, Suzuki S, Hayashi T, Kuroda M, Satomi K. (2024) Pediatric hypertrophic cardiomyopathy caused by a novel TNNI3 variant. *Hum Genom Vari* 11 (1), 14.
2. Tamaki T, Natsume T, Katoh A, Nakajima N, Saito K, Fukuzawa T, Otake M, Enya S, Kangawa A, Imai T, Tamaki M, Uchiyama Y (2023) Differentiation capacity of porcine skeletal muscle-derived stem cells as intermediate species between mice and humans. *Int J Mol Sci* 24 (12), 9862.
3. Mochizuki L, Sano H, Honkura N, Masumoto K, Urano T, Suzuki Y. (2023) Visualization of domain- and concentration-dependent impact of thrombomodulin on differential regulation of coagulation and fibrinolysis. *Thromb Haemost* 123 (1), 16-26.
4. Sato K, Suzuki-Utsunomiya K, Mitsui S, Ono S, Shimakura K, Otomo A, Hadano S (2023) Central nervous system specific high molecular weight ALS2/alsin homophilic complex is enriched in mouse brain synaptosomes. *Biochem Biophys Res Commun* 638, 168-175.
5. Ishida T, Ueyama T, Ihara D, Harada Y, Nakagawa S, Saito K, Nakao S, Kawamura T. (2023) c-Myc/microRNA-17-92 axis phase-dependently regulates PTEN and p21 expression via ceRNA during reprogramming to mouse pluripotent stem cells. *Biomedicine* 11 (6), 1737.

基礎医学系生体防御学

1. メンバー

教授 3名
准教授 2名
講師 3名
助教 1名
医学部奨励研究員および特定研究員 1名
大学院（博士課程 4名、修士課程 1名）

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

なし

②教育

【細菌学】「感染と防御（ID）」（2年次、50時間）、「感染症学特講」「感染症学特講実習」（大学院修士）

【ウイルス学】「基礎医学概論（IBM）」（1年次、10時間）、「感染と防御（ID）」（2年次、28時間）、「感染症学特講」「感染症学特講実習」（大学院修士課程）、「感染防御学1・2」「感染防御学実習1・2」、「最新医学研究各論」（大学院博士課程）

【寄生虫学】「感染と防御（ID）」（2年次、28時間）

【免疫学】「感染と防御（ID）」（2年次、36時間）、「免疫学アドバンスコース」（専門選択科目）、「免疫学特講」「免疫学特講実習」（大学院修士）、「免疫学1・2」「免疫学実習1・2」（大学院博士）

【幹細胞生物学】卒前教育として「医学英語」「病理学各論」「臨床病態学1」、「免疫学・ウイルス学実習」。

大学院として「研究プランニング論」「免疫学特講・実習」「分子生体制御学特講・実習」を担当した。

③研究

【細菌学】疾患を制御する消化管内細菌対宿主の生物界間シグナルを分子・細胞・個体レベルで多角的に解析し、細菌感染を起点とするあらゆる疾患の発症メカニズムの分子解明を目指した。

【ウイルス学】人に病原性を有するウイルスについて、感染の分子レベルの解析、病原性の発現メカニズムの解明、感染の制御に資する検査法・予防法・治療法の開発を行った。

【寄生虫学】新興・再興原虫感染症の研究、特に病原性腸管寄生アメーバを対象とし、対策確立を目指して病原性に関連する分子・細胞内小器官の基礎研究を実施した。

【免疫学】Tリンパ球の初期分化および機能分化の分子機構について、特にNotchシグナル、Runx分

子の意義について追求した。

【幹細胞生物学】分子標的薬による再生医療の最適化とがん治療法の確立に取り組み、白血病と悪性黒色腫に対する臨床試験の実施につなげた。

3. 診療および研究業績

①研究業績：原著論文 9報

②公的研究費獲得数：文部科研費 4件、その他 7件

③医師主導臨床研究：2件

④特許出願：1件

⑤主催学会・研究会名：日本寄生虫学会大会サテライトミーティングの第36回分子生物学・生理生化学研究会

4. 原著論文

1. Iga T, Hozumi K, Kubota Y et al., Spatial heterogeneity of bone marrow endothelial cells unveils a distinct subtype in the epiphysis. *Nat Cell Biol.* 25: 1415 (2023).
2. Tsugawa H, Ohki T, Hozumi K et al., Gas6 ameliorates intestinal mucosal immunosenescence to prevent the translocation of a gut pathobiont, *Klebsiella pneumoniae*, to the liver. *PLoS Pathogens.* 19: e1011139 (2023).
3. Matsui H, Tsugawa H, Mabe K et al., Development of serological assays to identify *Helicobacter suis* and *Helicobacter pylori* infections. *iScience.* 106522 (2023).
4. Miwa K., Yamamoto N., et al., In Silico Identification of Inhibitory Compounds for SARS-Cov-2 Papain-Like Protease. *Chem Pharm Bull (Tokyo).* 71(12):897-905 (2023).
5. Harada K, Yahata T, Ando K et al., Mitochondrial Electron Transport Chain Complex II Dysfunction Causes Premature Aging of Hematopoietic Stem Cells. *Stem Cells.* 41(1):39-49 (2023).

基礎医学系医学教育学

1. メンバー

教授 1名
准教授 0名
講師 0名
助教 1名

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

当領域に在籍する1名の臨床医は呼吸器内科の診療を担当する一方、医療機器整備室長、医材委員会副委員長を兼務している。当領域に在籍する2名はいずれも院内感染対策チームのメンバーであり、院内感染対策に参画している。

②教育

当領域の教員は教育計画部次長、スキルクリニック運営委員長、アクティブラーニング推進委員長、医学部IR室長、医学科指導教員、臨床診断学科目責任者等を兼務している。当領域に所属する2名の教員は卒前教育として、医療情報学、早期医学実習、現代教養講義、臨床病態学1、クリニカルコミュニケーション、医学専門選択科目、臨床診断学、臨床実習等を担当している。当領域では教育実践のみならず、多くの遠隔授業やFDのICTサポート、医学部IR室の業務を担当している。さらに医学教育分野別評価における自己点検評価に参加している。

卒後教育としては、BLS講習会、ACLS講習会を実施している。

大学院教育としては、医学教育学1、医学教育学2、医学教育学演習1、医学教育学演習2、修士課程では臨床医学特論を担当している。

③研究

日本医学教育学会に成果を発表している。

④今後の展望

卒前卒後のシームレスな医学教育をさらに推進し、その効果を客観的に分析することにより、本学の医学教育改善に寄与したい。また、一部の結果を医学教育学研究として学外に発信したい。

3. 教育および研究業績

①教育：当領域の2名の教員が担当する授業時間数は、早期医学実習（BLS実習）約80時間、医療情報学（図書館実習、コンピュータ操作実習）15時間、現代教養講義1時間、臨床病態学1 1時間、クリニカ

ルコミュニケーション14時間、医学専門選択科目（救命処置マスターコース）30時間、臨床診断学（講義と実習）69時間、基礎臨床実習36時間、多職種連携チーム医療演習7時間、合計253時間である。

②公的研究費獲得数：文部科研費 1件、厚労科研費 0件、AMED支援事業 0件

③医師主導臨床研究・治験など：0件

④特許出願：0件

⑤主催学会・研究会名：西神奈川呼吸ケア研究会を1回／年主催している。

4. 原著論文

1. Fukuzawa T, Natsume T, Tamaki M, Imai T, Ymamto I, Tamaki T. Quantitative evaluation of the reduced capacity of skeletal muscle hypertrophy after total body irradiation in the relation to stem/progenitor cells. J Clin Med 2022; 11(13).
2. Moriya H, Yamamoto Y, Yaguchi N, Yokoyama H, Urano T, Izumi S. Conceptualization of clinical competency in oncological genetics and genomics nursing in Japan: MIXedmethods research with an exploratory sequential design. J Mix Methods Res 2022; 1(2).
3. Moriya H, Jono H, Matsumoto Y, Kagotani M, Tsuda B, Urano T. Self-motivation of nursing students for distance learning during the COVID-19 pandemic and face-to-face learning: A comparative study. Int J Clin Pract 2022; 9(363).
4. Ono Y, Niimi K, Horio Y, Takihara T, Takahashi G, Harada K, Takiguchi H, Tomomatsu K, Hayama N, Oguma T, Aoki T, Urano T, Sekiguchi T, Koizumi J, Asano K. Trans-arterial embolization in a patient with unilateral absence of pulmonary artery: Treatment success and the four-year prognosis. Intern med 2022; 61(15).
5. Maki D, Tamaki T, Fukuzawa T, Natsume T, Ymamto I, Uchiyama Y, Saitou K, Okami K. Peripheral Nerve Regeneration Using a Cytokine Cocktail Secreted by Skeletal Muscle-Derived Stem Cells in a Mouse Model. J Clin Med 2021; 10(4).

基盤診療学系病理診断学

1. メンバー

教授 2名
准教授 4名
講師 5名
助教 4名
特定研究員 1名
大学院 博士課程 2名（臨床助手2種 1名を含む）
臨床助手1種 3名

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

医学部付属病院病理診断センター、八王子病院病理診断科において、生検・手術材料の病理組織診断、液状検体の細胞診断、および病理解剖診断を行っている。東京病院の病理検体は、伊勢原の病理診断センターで標本作製、診断を行っている。

さらに病理診断に基づいた臨床各科との症例検討カンファランス、病理解剖カンファランスを担当している。病理診断医は、すべての臓器の診断のほか、さらに専門とする臓器（領域）を持ち、それぞれのカンファランスを担当している。

②教育

病理病態学を担当し、医学部2年秋学期に「病理学入門（病理学総論）」、3年春学期に「病理学各論」があり、それぞれ講義と実習をセットとして行っている。6年次の臨床実習（選択制）で病理診断学を担当する。特に6年次はマンツーマンで指導し、病理診断の実際を経験し、症例もしくは研究発表を行う。研修医は選択制で1月もしくは2月の期間で病理診断チームの一員として、迅速診断、病理解剖を含め、病理診断に参加する。大学院修士課程では「病理病態学特講」を担当する。

③研究

臓器（領域）別に研究グループがある。血液病理（リンパ腫）研究グループ（G）、婦人科病理G、呼吸器病理G、乳腺病理G、消化器（膵）病理G、口腔病理Gなど。八王子病院は細胞診に精力的に取り組んでいる。

3. 診療および研究業績

①研究業績：2023年病理診断科実績（件数）

	伊勢原	八王子
病理組織診断	18,075	10,415
迅速組織診断	649	635

細胞診断	13,172	8,200
迅速細胞診断	165	129
電子顕微鏡検体	85	-
免疫組織化学/ISH	10,492	1,791
剖検	33	6

2023年度に刊行された原著論文数 35件

②公的研究費獲得数：文部科研費 3件、厚労科研費 1件、AMED支援事業 1件

4. 原著論文

1. Sugiyama T, Tajiri T, Kurata M, Hiraiwa S, Fujita H, Machida T, Ito H, Muraki T, Yoshii H, Izumi H, Suzuki T, Mukai M, Nakamura N. Sensitivity of endoscopic ultrasound-guided fine-needle aspiration cytology and biopsy for a diagnosis of pancreatic ductal adenocarcinoma: A comparative analysis. *Pathol Int.* 2023 Jul;73(7):306-316.
2. Kameda K, Yanagiya R, Miyatake Y, Carreras J, Higuchi H, Murayama H, Ishida T, Ito A, Iida S, Fukuhara N, Harigae H, Fujioka Y, Takahashi N, Wada H, Ishida F, Nakazawa H, Ishihara R, Murakami Y, Tagawa H, Matsuura T, Nakagawa S, Iwabuchi S, Hashimoto S, Imadome KI, Nakamura N, Ishizawa K, Kanda Y, Ando K, Kotani A. The hepatic niche leads to aggressive natural killer cell leukemia proliferation through the transferrin-transferrin receptor 1 axis. *Blood.* 2023 Jul 27;142(4):352-364.
3. Le MK, Oishi N, Satou A, Miyaoka M, Kawashima I, Mochizuki K, Kirito K, Feldman AL, Nakamura N, Kondo T. Molecular and clinicopathological features of granzyme B-negative extranodal NK/T-cell lymphoma. *Hum Pathol.* 2024 Jan;143:10-16.
4. Nishikori A, Nishimura MF, Fajgenbaum DC, Nishimura Y, Maehama K, Haratake T, Tabata T, Kawano M, Nakamura N, Momose S, Sumiyoshi R, Koga T, Yamamoto H, van Rhee F, Kawakami A, Sato Y. Diagnostic challenges of the idiopathic plasmacytic lymphadenopathy (IPL) subtype of idiopathic multicentric Castleman disease (iMCD): Factors to differentiate from IgG4-related disease. *J Clin Pathol.* 2024 Feb 20:jcp-2023-209280.
5. Suma S, Suehara Y, Fujisawa M, Abe Y, Hattori K, Makishima K, Sakamoto T, Sawa A, Bando H, Kaji D, Sugio T, Kato K, Akashi K, Matsue K, Carreras J, Nakamura N, Suzuki A, Suzuki Y, Ito K, Shiiba H, Chiba S, Sakata-Yanagimoto M. Tumor heterogeneity and immune-evasive T follicular cell lymphoma phenotypes at single-cell resolution. *Leukemia.* 2024 Feb;38(2):340-350.

基盤診療学系臨床検査学

1. メンバー

教授 1名
准教授 2名
講師 0名
助教 2名
医学部奨励研究員および特定研究員 0名
大学院（博士課程 1名、修士課程 0名）

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

臨床検査科では、臨床検査のマネジメントを通して、良質で安全な患者診療を支援している。2023年度の主要な活動は、従来からの検査診断・報告書作成、検査相談、感染症相談に加えて、3病院・医学部（さらに湘南校舎）から、COVID-19感染対策、検査相談に対応している。核酸増幅システムや抗原定量検査の検討、医師や臨床検査技師などのトレーニングを踏まえて、「病院職員のための新型コロナウイルス感染症検査外来」を2020年4月に設置し、2021年度よりさらなる利活用を実施した。診療の流れは、検体採取（ピロティ仮設プレハブ）、検査実施と指導である。

感染症相談では、耐性菌対策、抗菌薬適正使用など相談・コンサルテーションに対応した。

生理検査では、超音波検査（腹部、表在）、心電図診断を中心に、判読・報告書作成を行なった。

②教育

卒前教育では、医学部医学科3年生の系統講義の「臨床検査学」と続く「臨床検査実習」（超音波検査、細菌検査、輸血検査）、1年生・4年生の感染対策講義・実習、5年生・6年生のクリニカル・クラークシップ・選択実習を担当した。卒後教育では初期臨床研修医はじめ全職員に対する感染対策指導を行なった。初期臨床研修医ローテイト9名を受入した。非常勤医師1名、大学院生1名が専門研修を行った。2名の医師が臨床検査管理医を取得した。

③研究

新型コロナウイルス病原体検査や遺伝子関連検査に関する研究として、厚労省委託「PCR等検査の精度管理調査事業」、AMED「アジア地域における臨床研究・治験ネットワークの構築」、A-STEP「エンベロープのないウイルスにも効果のある感染予防用殺ウイルス消毒剤の開発」を継続して発展させた。

3. 診療および研究業績

①診療業務：

診療では、「院内感染対策室 新型コロナウイルス職員検査外来」1年間（2023年度）に463件の検査と指導を実施した。

検査診断・コンサルテーション：感染症相談 1,144件、骨髄 723件・フローサイトメトリー検査 827件、生理検査判読 21,409件（超音波検査 17,684件、心電図 3,725件）件など、

②論文数：原著論文 英文9件、和文5件

③公的研究費獲得数：文部科研費 2件

④医師主導臨床研究・治験など：なし

⑤特許出願：0件

⑥主催学会・研究会名：なし

4. 原著論文

1. Asai S, Hayashi K, Atsumi H, et al. Immune and allergenic effects of the microalga *Coccomyxa* sp. strain KJ in healthy humans: A pilot study. *Adv Clin Exp Med*. 2024;33(3):225–232.
2. Atsumi H, Damdinsuren A, Asai S, et al. A Local Community Outreach Educational Program on Genetic Testing: A Pilot Study *The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine* 49(2): 67-72 (2024)
3. Takanashi N, Asai S, Ogase Y, et al. Ultrasonographic Characteristics in the Fingers and Other Superficial Glomus Tumours. *Dermatol Res Pract*. 26, 7126799 (2023)
4. Kimura M, Kohno T, Shinya Y, et al. De-escalation of Oxygen Therapy and Medication in Patients With Chronic Thromboembolic Pulmonary Hypertension After Balloon Pulmonary Angioplasty. *Can J Cardiol*. 39(5), 637-645 (2023)
5. Nakashima K, Kunisaki Y, Hosokawa K, Gotoh K, et al. POT1a deficiency in mesenchymal niches perturbs B-lymphopoiesis. *Commun Biol* 6, 996 (2023).

基盤診療学系臨床薬理学

1. メンバー

教授	3名
准教授	3名
特任講師	1名
助教	1名

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

治験・臨床研究センター次長、治験・臨床研究企画室室長、臨床研究推進室室長、臨床研究監査室室長等を兼務しているメンバーがおり、病院組織においても各々の重要な責務を果たし貢献している。

②教育

〔医学科〕薬理学、応用薬理学、医療情報学、公衆衛生学、がんとはどんな病気なのか、臨床病態学

〔看護学科〕薬理学

〔医学研究科・修士課程〕生物統計学、医学情報学特講・実習、臨床試験の基礎、医学研究のためのデータ管理、分子生体制御学特講・実習、医学研究序論特講、バイオインフォマティクスリテラシーの基礎

〔医学研究科・博士課程〕データ解析論、医療統計学、医学研究と倫理、研究プランニング論、最新医学研究各論、臨床薬理学特講・実習、バイオインフォマティクスリテラシー、薬物代謝学、臨床腫瘍学1・実習、臨床腫瘍学2・実習、がん薬物療法学・実習、臨床試験方法論、医学研究のためのデータマネジメント

〔看護専攻・修士課程〕臨床薬理学特論

③研究

- ・抗癌剤の薬剤耐性機構と克服法
- ・臨床研究のデザイン
- ・医薬品評価を中心としたレギュラトリーサイエンス（規制科学）
- ・人工知能を用いた難治性疾患の診断精度向上
- ・IoT/AI/BDの災害医療への応用
- ・新規鎮痛薬の開発
- ・口腔乾燥症新規治療薬の開発
- ・薬物濃度とQTc間隔の関係に関する統計モデル
- ・アデニル酸シクラーゼ活性量変動を用いた神経調節性失神患者の診断と治療効果
- ・遺伝子改変動物や培養細胞を用いた先天性腎尿路奇形症候群や腎糸球体硬化に至る分子機構の

解明と慢性腎臓病の治療標的分子探索

多領域に亘り、薬物療法・新薬開発等に関連する多彩な研究テーマを掲げて研究活動を実施した。学内外の研究グループとの共同研究も多い。今後も臨床応用に繋がる活動を推進していく。

3. 診療および研究業績

- ①研究業績：原著論文数 9件
- ②公的研究費獲得数：文部科研費 10件、厚労科研費 2件、AMED支援事業 1件
- ③医師主導臨床研究・治験など：0件
- ④特許出願：0件
- ⑤主催学会・研究会名：0件

4. 原著論文

1. Onset Mechanisms and Prognosis of Neurally Mediated Syncope. *Reports* 6(4): 56
2. Prognostic Factors in Prostate Cancer Associated with Ulcerative Colitis. *Journal of clinical medicine* 13(5): 1392.
3. The Movement Disorder Society Criteria: Its Clinical Usefulness in Multiple System Atrophy. *Internal medicine (Tokyo, Japan)*. DOI: 10.2169/internalmedicine. 3275-23.
4. Effects of Genetic Mutation Sites in ADR Genes on Modern Chickens Produced and Domesticated by Artificial Selection. *Biology* 12(2): 169.
5. Critical appraisal of two Box-Cox formulae for their utility in determining reference intervals by realistic simulation and extensive real-world data analyses. *Computer methods and programs in biomedicine* 242: 107820.

基盤診療学系法医学

1. メンバー

教授 1名
准教授 0名
講師 1名
助教 1名
医学部奨励研究員および特定研究員 1名
大学院（博士課程 1名、修士課程 0名）
客員教授 1名、客員研究員 4名

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

臨床法医科として付属病院の診療科を務めている。業務としては、主に神奈川県警から依頼を受けた神奈川県西部で発生した解剖と検案の事案を担当し、第三管区海上保安部および静岡県警からの依頼も受け入れている。DNA鑑定については、全国からも受託している。具体的な内容としては、解剖を中心に、CT検査、アルコール検査、生化学検査、病理組織検査、薬毒物検査、DNA検査、歯科検査などを行っている。

②教育

卒前教育として、社会医学（PS）法医学を担当するとともに、医学専門選択科目で血液型・DNA検査実習、法医解剖実習、法医学における研究を実施し、6年次臨床選択科目として法医学を臨床実習として開講している。大学院教育としては、社会医学特講実習の科目責任を負い、医学研究と倫理を分担している。その他、厚労省の在宅看取りに関する研修、神奈川県警の検視実務専科教養研修、海上保安庁の検視担当官研修等、社会からの要請に広く答えている。

③研究

乳幼児や成人に発生する突然死に対して、病態を解明し、確実な診断法の開発と、それを予防に役立てることを中心的なテーマとしている。さらに、交通事故や溺死といった外因死の分析を行い、賠償問題の解決に役立てたり、人類遺伝学的な関心から、ゲノム解析も広範に進めている。

3. 診療および研究業績

①業務：

司法解剖 195件
署長権限解剖 19件
承諾解剖 3件

検案 50件
物体鑑定 4件

- ②公的研究費獲得数：文部科研費 3件、厚労省戦没者慰霊事業委託費 1件
③医師主導臨床研究・治験など：0件
④特許出願：0件
⑤主催学会・研究会名：1件

4. 原著論文

- 大澤資樹. 覚醒剤使用者に対する注射痕を中心とした身体診察. 犯罪学雑誌 89(1):4-9. 2023.
- Kakimoto Y, et al. Proteomic profiling of sudden cardiac death with acquired cardiac hypertrophy. Int J Legal Med (International Journal of Legal Medicine) .2023.
- 上田篤 他. 乳幼児突然死例におけるブチリルコリンエステラーゼの変異解析. DNA多型 Vol31 No.1 (2023;31(1):124-127) .2023.
- 磯崎翔太郎. 人工核酸LNAを用いた高感度なDNAメチル化率測定法. 犯罪学雑誌 (Acta Crim.Japon) 89 (1)10-14.2023.
- 池田はるか 他. グラム染色法による解剖例における尿路感染症の迅速診断. 法医病理Vol.29 No.1 2023; 29(1):25-29.2023.

基盤診療学系衛生学公衆衛生学

1. メンバー

教授 2名（古屋博行：病院医療安全）
准教授 2名
講師 2名
助教 2名
医学部奨励研究員および特定研究員 3名

2. 主な活動状況と今後の展望

①地域活動

神奈川県生活習慣対策委員会委員長
がん対策推進企業アクションアドバイザー
ボードメンバー
神奈川県産業保健総合支援センター・相談員

②教育

卒前教育としては3年次社会医学1の中で衛生学、公衆衛生学、疫学領域について、環境による生体影響並びに、各ライフステージにおける予防理論行政施策や医療経済、疫学の基礎と実践について、講義と実習を担当している。6年次には、社会医学2としてクリニカルクラークシップを修了した後、実際の臨床現場に出る直前に再度、社会医学を学習する機会を設けている。社会医学はCBTでも国家試験にも1割程度出題される領域であるが、単なる国試対策に留まらず講義や実習を通じて社会に向き合うべき良医像を修得することを目指しカリキュラムを組んでいる。

大学院では、修士課程と博士課程において社会医学特講、国際医学特講を担当し、多様性ある人材育成に取り組んでいる。

③研究

研究は3つの分野からなる。一つは公衆衛生学領域、特に産業保健領域における政策研究並びにその基礎になる疫学研究を行っている。コロナ禍でのライフスタイルや働き方改革に代表される働き方の変化に対応するエビデンスの形成を目標としている。

衛生学領域としては、発がんメカニズムを解明し、がん発症の予防方法やがんの微小環境を理解することにより新規な治療方法を探索している。また、初代衛生学教授である重田先生が開発されたTHAラットの高学習能に関する研究も合わせて実施している。

3つめの柱は、国際保健に関する研究である。現在、タイの生体工学技士の人材育成研究を実施し

ている。

3. 診療および研究業績

- ①2023年研究実績：原著論文 12編
- ②公的研究費獲得数：文部科研費代表 6件、厚労科研費（代表 2件、分担 8件）、AMED（分担 1件）
- ③医師主導臨床研究・治験など：該当なし
- ④特許出願：0件
- ⑤主催学会・研究会名：なし

4. 原著論文

1. Kasuya K, Fukai K, Watanabe Y, Furuya Y, Nakazawa S, Honda T, Hayashi T, Nakagawa T, Tatemichi M, Korenaga M. Basic assessment on adding platelet measurement to legal health checkup in Japan: A cross-sectional and 20-year longitudinal study. *Front Public Health*. 2023 3;11:1106831..
2. Fukai K, Furuya Y, Nakazawa S, Kojimahara N, Hoshi K, Toyota A, Tatemichi M. Length of employment in workplaces handling hazardous chemicals and risk of cancer among Japanese men. *Occup Environ Med*. 2023 Aug;80(8):431-438.
3. Sano K, Terauchi R, Fukai K, Furuya Y, Nakazawa S, Kojimahara N, Hoshi K, Nakano T, Toyota A, Tatemichi M. Association Between Alcohol Consumption Patterns and Glaucoma in Japan. *J Glaucoma*. 2023 Nov 1;32(11):968-975.
4. Komatsu K, Sano K, Fukai K, Nakagawa R, Nakagawa T, Tatemichi M, Nakano T. Associated factors of diabetic retinopathy by artificial intelligence evaluation of fundus images in Japan. *Sci Rep*. 2023 Nov 13;13(1):19742.
5. Saito J, Odawara M, Fujimori M, Kuchiba A, Oyamada S, Swe KT, Saito E, Fukai K, Tatemichi M, Nakamura M, Uchitomi Y, Shimazu T. Interactive assistance via eHealth for small- and medium-sized enterprises' employer and health care manager teams on tobacco control (eSMART-TC): protocol for a cluster randomized hybrid type II trial (N-EQUITY2101/J-SUPPORT2102). *Implement Sci Commun*. 2023 7;4(1):61.

基盤診療学系先端医療科学

1. メンバー

教授 1名
准教授 0名
講師 0名
助教 2名
医学部奨励研究員および特定研究員 3名
大学院（修士課程 3名）

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

特になし

②教育

卒前教育においては、懇話会教員を務めるとともに臨床病態学の講義を担当した。大学院教育においては、修士2名に学位を取得させ、1名は優秀発表賞を受賞した。

③研究

劇症型NK白血病に対して、新規治療標的を同定し、2023年4月から治験が開始された。
論文も発表された。

3. 診療および研究業績

研究活動については、英文原著論文4編、英文総説論文1編を刊行し、学会での招待講演は6件発表を行った

①公的研究費獲得数：代表分

文部科研費 5件（基盤B 1件、若手B 4件）
AMED委託事業 1件
分担分 AMED委託事業 2件、JST CREST 1件

②医師主導臨床研究・治験など：アグレッシブNK細胞白血病治療薬（PPMX-T003）の開発

③特許出願：1件

④主催学会・研究会名：なし

4. 原著論文

1. Kameda K, Yanagiya R, Miyatake Y, et al Hepatic niche leads to aggressive NK-cell leukemia proliferation through transferrin-transferrin receptor 1 axis **BLOOD**2023,142,352-364.
2. Otsuka M and Kotani A. Recent advances in extracellular vesicles in gastrointestinal cancer and lymphoma. **Cancer Science** 2023,114,2230-2237.
3. Ishihara S, Sato M, Miyazaki H, Saito H, Sato T, Fujikado N, Sawai S, Kotani A, *Katagiri K. Deletion of miR-150 Prevents Spontaneous T Cell Proliferation and the

Development of Colitis.Gastro Hep Advances 2023,2, 487-496.

4. Kudo K, Yanagiya R, *Hasegawa M, Carreras J, Miki Y, Nakayama S, Nagashima E, Miyatake Y, Torii K, Ando K, Nakamura N, Miyajima A, Murakami M, *Kotani A. Unique lipid composition maintained by extracellular blockade leads to prooncogenicity. *Cell Death and Discovery* 2024,221
5. Yanagiya R, Miyatake Y, Watanabe N, Shimizu T, Kanamori A, Ueno M, Okabe S, Carreras J, Nakayama S, Hasegawa A, Kameda K, Nakagawa S, Yamauchi T, Maeda T, Ishii K, Matsuura T, Handa H, Hirao A, Ishizawa K, Onizuka M, Mashima T, Nakamura N, Ando K, *Kotani A. Amino acid influx via LAT1 regulates iron demand and sensitivity to PPMX-T003 of aggressive natural killer cell leukemia.Leukemia in press

基盤診療学系医療倫理学

1. メンバー

教授 1名
准教授 1名
助教 2名

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

医学部付属病院遺伝子診療科において、一般的な遺伝子検査だけでなく、がんゲノム外来の実施やエキスパートパネルの開催を担当している。また遺伝性乳がん卵巣がん症候群患者に対する診療を乳腺外科、婦人科、腎泌尿器科、消化器内科等と連携して推進している。産科と密に連携してNIPTを行なっている。メンバーの専門性に応じて、呼吸器内科や脳神経内科の診療に参画している。さらに医療倫理学領域は、医学部付属病院における臨床倫理と研究倫理支援の中核を担っている。

②教育

学部では、早期医学実習、良医入門（科目責任者）、分子と細胞の医学2（遺伝性疾患の治療、リスク評価と遺伝カウンセリング、出生診断とスクリーニング、個別化医療へのゲノム学の応用、遺伝医学とゲノム医学における倫理的社会的課題）、臨床病理学（がんゲノム、HBOC、神経変性疾患等）、臨床診断学（医療倫理額、診断技能、PBL）、クリニカルコミュニケーション、クリニカルクラッシュ（呼吸器内科学）を担当している。大学院では医学研究と倫理（科目責任者）、家族健康論（家族看護と臨床倫理）、ゲノム医学（ゲノム解析の臨床医学への応用）、医科学研究序論特講（基礎研究と臨床研究、量的研究と質的研究）、医学教育演習（医学部プロフェッショナル教育の実践）を担当している。卒後教育では、さまざまな職種に対して、医療倫理についての教育研修活動を行なっている（付属病院群看護部倫理研修会、医療安全講習会等）。

③研究

領域としての大きなテーマは、1）臨床倫理支援（地域における臨床倫理支援のモデル構築、倫理コンサルテーションデータベースの作成）2）遺伝子診療に関わる倫理（がんゲノム医療リテラシー、診療録管理をめぐる倫理）、3）基礎研究（壊死性ミオパチー発症に関与する遺伝子の探索等）である。

3. 診療および研究業績

- ①業務、原著論文数など：遺伝子診療科では2023年度の受診数は899組であった。2023年度の公式の臨床倫理コンサルテーションは18件であった。教室員が著者となっている2023年度に刊行された英文原著論文は8報であった。
- ②公的研究費獲得数：2023年4月現在、文部科研費研究代表者 4件（基盤研究B 1件、基盤研究C 2件若手研究 1件）、公益財団法人生存科学研究所研究助成 1件であった。
- ③医師主導臨床研究・治験など：2023年度に当領域で新規に申請した臨床研究は2件であった。
- ④特許出願：0件
- ⑤主催学会・研究会名：神奈川臨床倫理カンファレンス12回、日本臨床倫理学会第11回年次大会

4. 原著論文

1. Unzaki A, Takahashi K, Ohnuki Y, Yamazaki Suzuki M, Takeshita K. Japanese General Clinical Oncologists' Knowledge and Real-world Experiences of Cancer Genomic Medicine: A Nationwide Web-based Survey Study. JMA J. 2024;7(2):258-266.
2. Oyama M, Holzer MT, Ohnuki Y, Saito Y, Nishimori Y, Suzuki S, Shiina T, Leonard-Louis S, Benveniste O, Schneider U, Stenzel W, Nishino I, Suzuki S, Uruha A. Pathologic Features of Anti-Ku Myositis. Neurology. 2024;102(8):e209268.
3. Oyama M, Ohnuki Y, Uruha A, Saito Y, Nishimori Y, Suzuki S, Inoue M, Tanboon J, Okiyama N, Shiina T, Nishino I, Suzuki S. Association Between HLA Alleles and Autoantibodies in Dermatomyositis Defined by Sarcoplasmic Expression of Myxovirus Resistance Protein A. J Rheumatol. 2023;50(9):1159-1164.
4. Ishikawa M, Nakamura K, Kawano R, Hayashi H, Ikeda T, Saito M, Niida Y, Sasaki J, Okuda H, Ishihara S, Yamaguchi M, Shimada H, Isobe T, Yuza Y, Yoshimura A, Kuroda H, Yukisawa S, Aoki T, Takeshita K, Ueno S, Nakazawa J, Sunakawa Y, Nohara S, Okada C, Nishimiya K, Tanishima S, Nishihara H. Clinical and Diagnostic Utility of Genomic Profiling for Digestive Cancers: Real-World Evidence from Japan. Cancers (Basel). 2024;16(8):1504.
5. Nakamura K, Hayashi H, Kawano R, Ishikawa M, Aimonio E, Mizuno T, Kuroda H, Kojima Y, Niikura N, Kawanishi A, Takeshita K, Suzuki S, Ueno S, Okuwaki K, Sasaki J, Yamaguchi M, Masuda K, Chiyoda T, Yamagami W, Okada C, Nohara S, Tanishima S, Nishihara H. BRCA1/2 reversion mutations in a pancreatic cancer cohort. Cancer Sci. 2024;115(2):635-647.

内科学系循環器内科学

1. メンバー

教授	3名
准教授	3名
講師	6名
助教	5名
医学部奨励研究員および特定研究員	3名
大学院（博士課程）	3名、修士課程 0名

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

循環器診療の中で、虚血、不整脈、構造的な疾患、血栓、心不全などの領域をそれぞれ深く掘り下げて診療を行っている。虚血は、急性冠症候群に対する緊急治療を重症例に対しても素早く的確に行い、最先端の診療を行っている。不整脈は心房細動、頻拍性不整脈に対するアブレーション、ICDなどのデバイス治療など多数の症例をてがけている。構造的な疾患には、大動脈弁膜症、僧帽弁膜症、左心耳閉鎖、心房中隔欠損、卵円孔開存など多くの症例の治療を行っている。心不全に対しては心不全教育入院、心臓リハビリテーションなど予後改善につながる診療を行っている。

②教育

卒前教育は、ベッドサイドに回る学生を2週間ごとのサイクルで、システマティックに病棟、外来、クルズで教育し、循環器診療への興味を根付かせるようにしている。卒後教育として、初期研修医にはチームに配属し、チーム内の判断、診療、手技まで広く循環器診療に関われるようにしている。大学院生は、臨床とのハイブリッドが多いが、診療を行うかたわら興味深い研究を深めて学位を取得するようにしている。最近では期間内で学位を申請している大学院生がほとんどになってきた。

③研究

研究は各ユニットで活動している。虚血チームは臨床データをもとに研究しているが、IKARIカテーテルのデータなど多施設のデータを中心に解析している。病理ラボでは、全国から病理サンプルをあつめ、血管、心臓の病理の検討を行っている。不整脈ユニットでは、興味深い解析から循環器疾患を深く探る研究が行われている。不整脈放射線治療ユニットでは、放射線によるアブレーションというユニークな研究を行っている。

3. 診療および研究業績

- ①診療実績：冠動脈インターベンション（PCI）301件（待機例144 緊急例157）、末梢動脈インターベンション（EVT）195件、構造的な疾患インターベンション250件（TAVI：177、TEER：14、ASD：19、PFO：21、CTEPH：7、PTSMA：1、WATCHMAN：4、BAV：0、PTMC：3、TVR（経皮的三尖弁留置術、治験）：4）、カテーテルアブレーション388件（AF：316）、植え込み型デバイス：514件（PM：129、ICD：36、CRT：19、SICD：3件、ILR：6件）
- ②論文数：英文原著論文数 84
- ③公的研究費獲得数：文部科研費 7件
- ④医師主導臨床研究・治験：52件
- ⑤特許出願：0件
- ⑥主催学会・研究会名：心血管インターベンション治療学会前理事長（伊莉）

4. 原著論文

1. Junichi Miyamoto, Yohei Ohno, Norihiko Kamioka, Yuji Ikari, Toshiaki Otsuka, Norio Tada, Toru Naganuma, Masahiro Yamawaki, Futoshi Yamanaka, Shinichi Shirai, Kazuki Mizutani, Minoru Tanaba, Hirishi Ueno, Kensuke Takagi, Yusuke Watanabe, Masanori Yamamoto, Kentaro Hayashida, and on behalf of the OCEAN-TAVI Investigators. Impact of Periprocedural Pulmonary Hypertension on Outcomes After Transcatheter Aortic Valve Replacement. J Am Coll Cardiol. 2022;80(17):1601-1613 (IF=24.0)
2. Murakami T, Ohno Y, Nakazawa G, Ikari Y. Transjugular intracardiac echocardiography-guided transcatheter aortic valve implantation. Eur Heart J 2020;41:4071. (IF=22.673)
3. Lee K H, Yagishita Y, Ohno Y, Sakai T, Sakai K, Miyamoto J, Horinouchi H, Sakama S, Kamioka N, Murakami T, Ayabe K, Amino M, Yoshioka K, Ikari Y. Late-onset atrioventricular block after transcatheter aortic valve replacement. Heart Rhythm O² 2021;2:607-613 (IF=5.731)
4. Ohno Y, Sakai K, Nakazawa G, Ikari Y. Rescuing from conduction disturbances with recapturable self-expanding transcatheter heart valve system. Eur Heart J 2020;41:1929. (IF=22.673)
5. Yagishita A, Ayabe K, Sakama S, Morise M, Amino M, Ikari Y, Yoshioka K. A Novel Technique to Release a PentaRay Entrapped in a Mechanical Mitral Valve Using an Ablation Catheter. JACC Clin Electrophysiol 2020;6:1597-1598. (IF=6.375)

内科学系呼吸器内科学

1. メンバー

教授 4名（うち臨床教授 1名）
准教授 1名
講師 7名（うち特任講師 1名）
助教 17名（うち出向中 13名）
臨床助手 5名
大学院博士課程 1名

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

付属病院（伊勢原）では新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は下火となるも、断続的に入院症例が発生している。一方、一般呼吸器疾患診療はパンデミック前の状況にほぼ回復した。昨年から導入した週末入院化学療法が順調に運用されるとともに、緊急入院症例も多く、入院数は高水準を維持している。入院症例は肺癌、重症感染症、間質性肺炎など多岐にわたり、特定機能病院・地域中核病院として高いレベルの診療を提供している。八王子病院では肺癌、間質性肺疾患の増悪患者が増加傾向にある一方、COVID-19もしくは誤嚥による高齢者肺炎での長期入院例も漸増している。東京病院は2024年3月にて病棟運営を終了し、2025年3月をもって事業終了となる。

②教育

卒前教育は、6年次の選択実習同様、4年次クリニカルクラークシップも4週間実習となったため、内容を拡充して引き続き付属病院（伊勢原）、八王子病院が担当している。卒後教育では、年5回開催される日本呼吸器学会関東地方会の医学生・初期研修医セッションで毎回症例報告を行い（八王子1回、伊勢原4回）、スタッフが初期研修医の発表を指導し、優秀賞1回、奨励賞4回を獲得した。

③研究

真菌アレルギー疾患研究は2013年度より厚労省・AMEDの免疫アレルギー研究実用化事業として4期連続で採択され、全国調査、病態解明研究、理・工・建築学部と連携した全国規模の多施設共同環境介入試験などを展開中である。これらの一連の研究に対して、2023年度松前重義学術賞が授与された。さらにAMED分担研究として、過敏性肺炎研究を実施した。若手医師も科研費や財団、医学部から研究資金を獲得して研究を推進、学会・論文発表を行い、2023年度内に5名が学位を取得した。

3. 診療および研究業績

①研究の実績：

英文原著論文：14報
英文総説：2報
英文症例報告論文：2報

②公的研究費獲得数：

文部科研費 4件
AMED支援事業 代表 1件、分担 1件

③医師主導臨床研究・治験など：企業治験 2件

④特許出願：なし

⑤主催学会・研究会名：なし

4. 原著論文

1. K. Tomomatsu, et al. Real-world efficacy of anti-IL-5 treatment in patients with allergic broncho-pulmonary aspergillosis. **Sci Rep** 13(1):5468, 2023.
2. N. Okada, et al. Allergic bronchopulmonary aspergillosis with atopic, non-atopic, and sans asthma – Factor analysis. **Allergy** 78: 2933, 2023
3. Y. Shiraishi, et al. A method to evaluate and eliminate fungal contamination in household air conditioners. **Indoor Air** Article ID 8984619, 2023
4. N. Kutsuzawa, et al. Dexamethasone restores TNF α - induced epithelial barrier dysfunction in primary rat alveolar epithelial cells. **PLoS ONE** 18:e0295684, 2023
5. T. Oguma, et al. Clinical characteristics of allergic bronchopulmonary mycosis caused by *Schizophyllum commune*. **Clin Transl Allergy**. 14:e12327, 2024

内科学系消化器内科学

1. メンバー

教授 5名（伊3、八1、東1）
准教授 3名（伊1、八1、東1）
講師 6名（伊4、八2、東0）
助教 15名（伊9、八4、東2）
医学部奨励研究員および特定研究員 1名
大学院（博士課程 2名、修士課程 0名）

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

消化管グループ、肝臓グループ、胆膵グループと3つのグループにわかれて診療を行っています。3つのグループは常に連携し、必要があれば複数のグループが機動的に協力して診療に当たっています。消化管領域では、上部下部消化管悪性腫瘍に対する内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）を数多く施行するとともに、炎症性腸疾患の治療に力を入れています。肝臓領域においては、神奈川県が指定する「肝疾患診療連携拠点病院」として、地域の肝疾患診療の中心的役割を担っています。ウイルス性肝炎治療や肝細胞がんに対するラジオ波焼灼療法（RFA）を精力的に行うほか、進行肝細胞がんに対して、免疫チェックポイント阻害薬治療を数多く行なっています。胆膵領域では、膵がんの早期発見、超音波内視鏡下穿刺吸引法（EUS-FNA）による的確な診断を行うことにより、根治的な外科的切除につなげることを目指しています。また、各分野で多くの臨床研究や治験を行っており、日本のトップクラスの診療ができるよう研鑽を積んでいます。

②教育

これからの消化器病学を担う若手医師の育成に全力で取り組んでいます。豊富な症例と充実した設備、経験豊かな指導医を擁し、新専門医制度での基本領域の内科専門医とサブスペシャリティの消化器内科専門医などの取得を目指した充実した研修体制を提供しています。また、希望者には国内外への留学の場を提供しています。また、研究面では、科学研究費獲得、学会発表や論文執筆の指導も積極的に行い、次世代の医療を担う医療人育成を行っています。

③研究

分子生命科学や再生医療科学、感染症学、病理学と連携した基礎研究から、豊富な症例をもとに

した臨床研究まで、多くの研究テーマに取り組んでいます。全国が多施設共同研究も積極的に展開しており、近未来の消化器病の発展のため、国内外に情報を発信できるリーダー研修も行っております。

3. 診療実績

検査および手術数

①消化管疾患

上部消化管内視鏡検査/11848件
（うち治療/827件）
下部消化管内視鏡検査/3720件
（うち治療/1380件）
内視鏡胃造設術/47件
内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）/196件
（食道38件、胃83件、大腸74件）
内視鏡的粘膜切除術（EMR）/1261件
（食道22件、胃十二指腸39件、大腸1200件）
カプセル内視鏡検査/41件

②肝疾患

TACE/80件
RFA/20件
EVL/35件
EIS/19件
B-RTO/8件

③胆道胆膵疾患

ERCP/683件
バルーン内視鏡下ERCP/42件
EUS/115件
EUS-FNA/121件
超音波内視鏡下ドレナージ術/11件
ESWL/65件

4. 研究実績

①公的研究費獲得数：

文部科研費 7件、厚労科研費 0件、AMED支援事業 3件

②医師主導臨床研究・治験など：

臨床研究 47件、特定臨床研究 3件、治験 6件

③特許出願：0件

④主催学会・研究会名：

第47回日本消化器内視鏡学会関東セミナー（鈴木秀和）

⑤学会発表：56件

⑥原著論文：24件

代表的論文

1. Tsuruya K, Koizumi J, Sekiguchi Y, Shun O, Sekiguchi T, Hara T, Mishima Y, Arase Y, Hirose S, Shiraishi K, Kagawa T. First reports of clinical effects of transjugular intrahepatic portosystemic shunt in four patients with cirrhotic ascites refractory to tolvaptan. *BMJ Open Gastroenterol.* 2023;10(1):e001120.
2. Nakamura R, Arakawa N, Tanaka Y, Uchiyama N, Sekine A, Mashimo Y, Tsuji K, Kagawa T, Sato K, Watanabe M, Aiso M, Hiasa Y, Takei Y, Ohira H, Ayada M, Tsukagoshi E, Maekawa K, Tohkin M, Saito Y, Takikawa H. Significant association between HLA-B*35:01 and onset of drug-induced liver injury caused by Kampo medicines in Japanese patients. *Hepatology Res.* 2023;53(5):440-449.
3. Fukushima T, Morimoto M, Kobayashi S, Ueno M, Uojima H, Hidaka H, Kusano C, Chuma M, Numata K, Tsuruya K, Arase Y, Kagawa T, Hattori N, Ikeda H, Watanabe T, Tanaka K, Maeda S. Association Between Immune-Related Adverse Events and Survival in Patients with Hepatocellular Carcinoma Treated With Atezolizumab Plus Bevacizumab. *Oncologist.* 2023;28(7):e526–e533.
4. Ueda T, Sato H, Ogimi T, Deguchi R, Suzuki H. Use of Endoscopy to Remove Fish Bone that Caused Sigmoid Colon Perforation. *Intern Med.* 2024;3063-23.
5. Kaneko M, Kanatani Y, Sato H, Sano M, Teramura E, Imai J, Fujisawa M, Matsushima M, Suzuki H. Prognostic Factors in Prostate Cancer Associated with Ulcerative Colitis. *J Clin Med.* 2024;13(5):1392.

内科学系血液・腫瘍内科学

1. メンバー

教授	3名
准教授	1名
講師	5名
助教	1名
臨床助手	2名
医学部奨励研究員および特定研究員	1名

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

血液・腫瘍内科の診療対象は、再生不良性貧血、免疫性血小板減少症、造血器悪性腫瘍（急性白血病、慢性白血病、骨髄異形成症候群、骨髄増殖性疾患、多発性骨髄腫、悪性リンパ腫）などであり、神奈川県西部の約100万人を診療圏としている。血液・腫瘍疾患の多くは希少疾患であり、診療は極めて専門性が高く血液内科専門医、造血幹細胞移植専門医、がん薬物療法専門医などの有資格者が診療に当たらなければならない。小田原市、平塚市、海老名市、伊勢原市、厚木市の関連医療施設に当領域より派遣された医師と連携しながら診療圏内住民が安心して過ごせる医療環境を提供している。昨年度実績は項目3に示す通りである。

②教育

血液・腫瘍内科領域の卒前・卒後教育を担当している。本院は日本血液学会、日本臨床腫瘍学会、日本造血細胞移植学会の研修指定病院であり、それぞれの専門医取得が可能であり、全員がいずれかの資格を有している。大学院では、再生医学、創薬、ゲノム研究などの基礎医学研究および臨床研究の指導が行われ学位取得を目指す。

③研究

大学病院の使命は新規の診断や治療法の開発に結びつく研究活動を行うことである。当科はJALSG、JCOGなどの多施設共同研究組織に所属して多くの臨床研究を行うと同時に多数の新規治療薬開発に携わる。基礎研究は再生医学、創薬、ゲノム研究を中心として実績を残しているが、新規領域の開拓も研究者の自主性に任されている。

3. 診療および研究業績

①診療：

入院診療実績	
急性リンパ性白血病	37例

急性骨髄性白血病	72例
慢性骨髄性白血病	1例
MDS	19例
多発性骨髄腫	50例
悪性リンパ腫	166例
その他の血液疾患	13例
感染症・その他	47例
造血幹細胞移植ドナー	21例
総計	426例

造血幹細胞移植	51例
造血幹細胞採取	45例
外来化学療法	894例

原著論文数（2023年度） 7報

②公的研究費獲得数：文部科研費 2件、AMED支援事業 4件、その他

③研究者主導臨床研究（JCOG/JALSG）：14件・治験（新規委託） 9件

④特許出願：0件

⑤主催学会・研究会名：0件

4. 原著論文

1. Onizuka M, Kikkawa E, Machida S, Toyosaki M, Suzuki R, Ogiya D, Aoyama Y, Amaki J, Harada K, Hara R, Shiraiwa S, Ogawa Y, Kawada H, Ando K. Association of CDKN2A/2B deletion with relapse after hematopoietic stem cell transplantation for acute lymphoblastic leukemia. Blood Cell Ther. 2023 Jul 21;6(3):80-86.
2. Hara R, Kitahara T, Numata H, Toyosaki M, Watanabe S, Kikkawa E, Ogawa Y, Kawada H, Ando K. Fetal hemoglobin level predicts lower-risk myelodysplastic syndrome. Int J Hematol. 2023 May;117(5):684-693.
3. Ryujiro Hara, Shinichiro Machida, Norisato Hashimoto, Daisuke Ogiya, Hidetsugu Kawai, Shohei Kawakami, Sawako Shiraiwa, Makoto Onizuka, Yoshiaki Ogawa, Hiroshi Kawada, Kiyoshi Ando. Impact of previous anthracycline therapy in patients with acute myeloid leukemia receiving venetoclax. Int J Hematol. 2023 Dec;118(6):711-717..

内科学系脳神経内科学

1. メンバー

教授 3名
准教授 2名
講師 3名
助教 6名
医学部奨励研究員および特定研究員 2名
大学院（博士課程 0名、修士課程 0名）

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

脳神経内科は、脳血管障害、神経変性疾患、神経免疫疾患、神経感染症、認知症、末梢神経障害、筋疾患、頭痛やてんかんなど神経内科領域の疾患を幅広く扱っており、現在脳神経内科専門医が12名おり、さらに血管内治療専門医、脳卒中専門医、頭痛専門医、認知症専門医が在籍しており、近年登場した新たな生物学的製剤など最先端の治療を駆使して診療・治療を行っていると同時に、多くの難治性疾患の臨床治験も積極的に行っている。

②教育

卒前教育としては、学生にできるだけ臨床現場を体験させて、国家試験に沿ったミニレクチャー、口頭試問などを行っている。卒後の臨床研修では、上級医の下で様々な神経疾患の治療、検査手技などを学び、症例カンファレンスでの発表などを行い、患者の診断から治療計画まで立案できるように指導している。また、随時実臨床に則した口頭試問を行っている。

大学院に関してハイブリット型コースの場合は、内科専攻医としての研修とともに、大学院期間の1年間は、研究に集中できる期間を設けている。この期間には、他科、他学部、国内留学などを行ったり、研究に没頭できる環境を提供している。さらに希望があれば大学院生でなくても時期を見て海外留学などを進めている。

③研究

基礎研究および臨床研究、また、基礎と臨床のトランスレーショナル・リサーチを行っている。具体的には、イノシトール・ポリリン酸と神経変性疾患との関連、片頭痛病態の解明、マウス脳虚血モデルにおける脂質との関連、EPC（血管内皮前駆細胞）を用いた再生医療（脳梗塞、多発性硬化症、もやもや病、認知症など）、MRニューログラフィにおける末梢神経障害の研究、fMRIを用

いた認知症高齢者における脳内活動変化、他大学や他施設との共同研究にてアルツハイマー病のバイオマーカーの探索、AIによる患者ジェスチャーによる認知症の判別など多岐にわたるテーマの研究を行っている。また、海外の研究施設（University of College London、Johns Hopkins Universityなど）との共同研究も実施している。

3. 診療および研究業績

- ①原著論文：7件
- ②公的研究費獲得数：文部科研費 5件、厚労科研費 0件、AMED支援事業 1件、その他
- ③医師主導臨床研究・治験など：7件
- ④特許出願：1件
- ⑤主催学会・研究会名：
HMSJ 2023 Web: Spring Semester (Headache Master School Japan 2023) 2023.06.18

4. 原著論文

1. Ueno Y, Miyamoto N, Hira K, Doijiri R, Yamazaki H, Sonoda K, Koge J, Iwata T, Todo K, Yamagami H, Kimura N, Morimoto M, Kondo D, Okazaki S, Koga M, Nagata E, Hattori N; CRYPTON-ICM investigators. Left atrial appendage flow velocity predicts occult atrial fibrillation in cryptogenic stroke: a CRYPTON-ICM registry. J Neurol. 2023 Dec;270(12):5878-5888.doi: 10.1007/s00415-023-11942-5. Epub 2023 Aug 23.
2. Watanabe N, Shinozaki Y, Ogiwara S, Miyagasaki R, Sasaki A, Kato J, Suzuki Y, Fukunishi N, Okada Y, Saito T, Iida Y, Higashiseto M, Masuda H, Nagata E, Gotoh K, Amino M, Tsuji T, Morita S, Nakagawa Y, Hirayama N, Inokuchi S. Diphenyl-tetrazol-propanamide Derivatives Act as Dual-Specific Antagonists of Platelet CLEC-2 and Glycoprotein VI. Thromb Haemost. 2023 Dec 29.doi: 10.1055/a-2211-5202. Online ahead of print.
3. Mitsunaga S, Fujito N, Nakaoka H, Imazeki R, Nagata E, Inoue I. Detection of APP gene recombinant in human blood plasma. Sci Rep. 2023 Dec 7;13(1):21703.doi: 10.1038/s41598-023-48993-7.
4. Takizawa S, Kohara S, Sato F, Takahashi W. Effect of safinamide on morning-off phenomenon in elderly patients with Parkinson's disease. Nihon Ronen Igakkai Zasshi. 2023;60(4):390-399. doi: 10.3143/geriatrics.60.390.
5. Takita H, Doishita S, Yoneda T, Tatekawa H, Abe T, Itoh Y, Horiuchi D, Tsukamoto T, Shimono T, Miki Y. Correlation between Phase Difference Enhanced Imaging and Amyloid Positron Emission Tomography: Alzheimer's Disease and Normal Control Study. Magnetic Resonance in Medical Sciences 2023; 22(1): 67-78. doi:10.2463/mrms.mp.2021-0123.

内科学系 腎内分泌代謝内科学

1. メンバー

教授：伊勢原 1名，八王子 1名
准教授：伊勢原 4名
講師：伊勢原 2名，八王子 1名
助教：伊勢原 5名，八王子 5名
臨床助手：伊勢原 5名
大学院：博士課程 1名，修士課程 0名
客員教授：伊勢原 2名

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

当科の診療分野は、腎臓・糖尿病・内分泌と多岐にわたる。腎領域では腎生検、慢性腎臓病・急性腎障害の管理、腎代替療法（血液透析・腹膜透析）導入など、腎疾患全般の診療を行った。また移植外科と連携して生体腎移植にも積極的に関わった。糖尿病領域では外来での糖尿病管理、腎症を中心とした合併症予防の他、病棟での糖尿病併診を行った。また、インスリンポンプやフラッシュグルコースモニタリング（FGM）等先進糖尿病治療も積極的に行った。内分泌領域では外来での下垂体・副腎・甲状腺疾患の診断・治療の他、外科系診療科と連携し周術期管理を行った。

②教育

卒前・卒後ともに、内科医として必要な診療姿勢や臨床推論を習得することを目標に教育を行っている。医学生・研修医は各診療グループにて上級医の指導のもと、主に病棟での診療やカンファレンスでの症例提示を通して内科的知識や技能を習得した。また、後期研修医は内科専門医やサブスペシャルティ専門医取得を視野に入れて疾患経験を積んだ。

③研究

腎グループは近隣施設と連携して東海透析コホート研究を実施している他、日本透析医学会の統計調査や国際観察研究DOPPSを始め、MBD-5D研究やCKD-JAC研究などさまざまな臨床研究に参画した。糖尿病グループは多施設共同研究EVET2Hを実施し、透析中の糖尿病患者における血糖管理について研究を進めている。

3. 診療および研究業績

①診療・研究業績：

診療実績（伊勢原）：腎生検123例（移植腎47例含

む）、血液透析導入107例、腹膜透析導入1例、在宅血液透析13名、腎移植併診18例、糖尿病教育入院10例、糖尿病併診600例、内分泌負荷試験71例

診療実績（八王子）：腎生検10例、血液透析導入80例、腹膜透析導入2例、維持血液透析15名、糖尿病併診499例、透析アクセス手術115例、血栓除去術4例、血管拡張術120例、長期留置カテーテル25例、副甲状腺摘出術14例

研究実績：原著論文40報（英文）、総説5報（英文）、症例報告0報（英文）

②公的研究費獲得数：

文部科研費：基盤研究（B）1件（分担）、基盤研究（C）1件（代表）、1件（分担）、若手研究1件（代表）、厚労科研費：1件（分担）

③医師主導臨床研究・治験など：

EMPA-KIDNEY試験、FIND-CKD試験、腎臓病患者の国際共同試験ネットワーク、ライソゾーム病に対する酵素補充療法の前向きコホート研究、腎臓病総合レジストリー、東海透析コホート研究、RECAP研究、RESOLUTION研究

④特許出願：0件

⑤主催学会・研究会名：なし

4. 原著論文

1. Nakagawa Y et al. Serum Sclerostin Levels and Mortality in Hemodialysis Patients: An 8-Year Prospective Study. *Am J Nephrol* 53: 767-774, 2023
2. Komaba H et al. Parathyroidectomy vs Cinacalcet Among Patients Undergoing Hemodialysis. *J Clin Endocrinol Metab* 107: 2016-2025, 2022
3. Saito N et al. Regulation of Renin Expression by B1-Integrin in As4.1 Juxtaglomerular Line Cells. *Biomedicine* 11, 511, 2023
4. Toyoda M et al. Concomitant treatment with insulin and sodium-glucose cotransporter 2 inhibitors was associated with the renal composite outcome in Japanese patients with type 2 diabetes and chronic kidney disease: A propensity score-matched analysis. *J Diabetes Investig* 13: 1520-1527, 2022
5. Kimura M et al. The Importance of Patient and Family Engagement, the Needs for Self-Monitoring of Blood Glucose (SMBG) - Our Perspectives Learned Through a Story of SMBG Assistive Devices Made by a Husband of the Patient with Diabetes. *Diabetes Metab Syndr Obes* 15: 1627-1638, 2022

内科学系リウマチ内科学

1. メンバー（伊勢原，八王子）

教授	1名
名誉教授	1名
講師	1名
助教	3名

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

神奈川県西部を中心に、県下の関節リウマチ・膠原病患者の診療をおこなっている。2021年6月20日付けの読売新聞の「病院の実力～神奈川編 関節リウマチ」では関節リウマチ患者診療で県内トップの診療実績が紹介された。

外来実績：初診：732名、再診：4,360名
のべ再診：24,037名、入院実績 169名

②教育

卒前：

- ・5年次のクリニカルクラークシップ：患者診察など研修医と同じように臨床実習。2週間でクルズスを5回開催し、知識面も補い、国試対策にも力をいれ、バランス良い教育を実践している。
- ・6年次の選択実習：学生一人一人の希望に応じて、国試対策、研修医と同様の診療の体験、外来見学中心とオーダーメイドの実習プログラムをおこなっている。

卒後：

- ・前期臨床研修医：チームに属して、後期臨床研修医・スタッフの指導のもと、診療・カンファレンス/回診・クルズスに参加。希望がある研修医には学会や地方会、研究会などでの症例報告を行い、学術的な学びを深めている。
- ・後期臨床研修医：専門的知識を習得できるようにカンファレンスや回診、カルテ診察などでスタッフから指導を受ける体制。日本リウマチ学会などで年数回の学会発表を行い、学術的な指導も行っている。また、英語論文に触れる機会も設けている。

③研究

1. 膠原病疾患における新規自己抗体の追究
2. 抗MDA5抗体陽性の急速進行性間質性肺炎を併発した皮膚筋炎の病態解明の試み
3. 間質性肺疾患を併発する特発性炎症性筋疾患に対する抗線維化療法の有効性の検討
4. 関節リウマチにおける抗ペプチジルアルギニンデイミナーゼ抗体の臨床的・病因的意義の追究
5. 抗アミノアシルtRNA合成酵素（ARS）抗体陽性の間質性肺炎を併発した多発性筋炎/皮膚筋炎の肺予後の検討-各抗ARS抗体陽性群間の比較検討-

6. 関節リウマチと骨粗鬆症との関連の追究
7. 抗MDA5の抗体陽性皮膚筋炎/急速進行性間質性肺疾患に対する早期血漿交換療法の有効性の検討

3. 診療および研究業績

- ①研究業績：原著論文 4編、学会発表 13演題
- ②公的研究費獲得数：文部科研費 1件
- ③医師主導臨床研究・治験など：
 1. 統合レジストリによる多発性筋炎/皮膚筋炎関連間質性肺疾患の個別改良基盤の構築（JAMI Phase II）
 2. 関節リウマチを対象とした日常診療下におけるサリルマブの前向き観察研究（PROFILE-J, jRCT1071190016）
 3. トファシチニブ治療下における関節リウマチ患者に対する乾燥組換え帯状疱疹ワクチンの有効性及び安全性 多施設共同オープンラベル無作為化比較試験
 4. 既存治療で効果不十分又は既存治療の実施が困難な活動性の関節リウマチ患者を対象としたIDEC-C2B8の有効性及び安全性を検証する臨床第III相試験
- ④特許出願：0件
- ⑤主催学会・研究会名：
第57-60回膠原病胸部画像読影カンファレンス
第32-33回湘南西部リウマチ性疾患症例検討会

4. 原著論文

1. Kuwana M, Bando M, Kawahito Y, Sato S, Suda T, Kondoh Y; CTD-ILD Delphi Collaborators. Identification and management of connective tissue disease-associated interstitial lung disease: evidence-based Japanese consensus statements. Expert Rev Respir Med. 2023; 17(1): 71-80.
2. Sasaki N, Nakagome Y, Kojima A, K Shimura, Ishii A, Sugiyama M, Izumi Y, Hirano K, Kurabayashi T, Hosono Y, Yamada C, Sato S; Early Initiation of Plasma Exchange Therapy for Anti-MDA5+ Dermatomyositis with Refractory Rapidly Progressive Interstitial Lung Disease. Intern Med. 2023 63(2):213-219.
3. Okuda R, Ogura T, Hisata S, Baba T, Kondoh Y, Suda T, Johkoh T, Iwasawa T, Tomioka H, Bando M, Azuma A, Inoue Y, Arai T, Nakamura Y, Miyamoto A, Miyazaki Y, Chiba H, Ishii H, Hamada N, Terasaki Y, Kuwahira I, Sato S, Kato S, Suzuki T, Sakamoto S, Nishioka Y, Hattori N, Hashimoto N, Morita S, Ichihara N, Miyata H, Hagiwara K, Nukiwa T, Kobayashi K; Design and rationale of the Japanese Idiopathic Interstitial Pneumonias (JIPS) Registry. Respir Investig. 2023; 61(1): 95-102.
4. Kuwana M, Bando M, Kawahito Y, Sato S, Suda T, Kondoh Y; Identification and management of connective tissue disease-associated interstitial lung disease: evidence-based Japanese consensus statements. Expert Rev Respir Med. 2023; 17(1):71-80.

外科学系心臓血管外科学

1. メンバー

教授 2名

講師 2名

助教 5名

医学部奨励研究員および特定研究員 0名

大学院（博士課程 0名、修士課程 0名）

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

心臓血管外科では狭心症に代表される虚血性心疾患、心臓弁膜症等後天性心疾患、不整脈、大動脈瘤・大動脈解離を中心とする大動脈疾患、先天性心疾患、閉塞性動脈硬化症を含む四肢・内臓の動静脈疾患を対象とした外科治療を行っています。また、疾患の特異性から一刻を争う緊急性の高い患者さんの治療も担っており、当院が地域救急医療に貢献する使命を果たすという大方針を掲げていることもあって、少数精鋭のスタッフは文字通り粉骨砕身診療にあたっています。高度な外科治療の供給が私たちの目標かつ義務と考え、外来診療では紹介患者さんの診断及び治療方針の決定と、術後早期の患者さんケアが中心です。病診連携とその発展のため、術後安定期に入られた患者さんは地元のクリニック等にお願ひし、診療して頂くことを心掛けています。

②主な診療実績

虚血性心疾患では狭心症をはじめ、心筋梗塞後左室瘤、虚血性僧帽弁閉鎖不全症、心室中隔穿孔、左室破裂など。心臓弁膜症では大動脈弁閉鎖不全症・狭窄症、僧帽弁閉鎖不全症・狭窄症、三尖弁・肺動脈弁の疾患や細菌性心内膜炎。収縮性心膜炎など心膜疾患。大動脈疾患では急性大動脈解離、真性大動脈瘤、大動脈縮窄症、外傷性大動脈損傷。末梢血管では閉塞性動脈硬化症を筆頭に四肢の血管の狭窄や急性もしくは慢性閉塞の他、下肢静脈瘤や静脈血栓症、腹部臓器の内臓動脈瘤等々。また、心疾患に合併した発作性もしくは慢性心房細動や心室頻拍の外科治療。洞不全や房室ブロックなど徐脈性不整脈も治療の対象です。先天性心疾患は今のところ学童期以降の患者さんを対象として、心房中隔欠損症、心室中隔欠損症、動脈管開存症などの手術を行っています。

③教育

後期研修期間は指導医のもと、実際に担当医として患者さんの診断、治療に参加します。疾患や手術方法に対する知識を深めるとともに外科基本手技（創部縫合や簡単な血管吻合）をトレーニングします。後期研修終了までに基本多岐な心臓手術が可能となります。

④研究

大学院で研究行い医学博士取得を目指す。

3. 診療および研究業績

①手術数：

＜手術件数＞ 724件

人工心肺使用開心術、胸腹部大動脈手術 714例

末梢動脈手術 45例

ステント胸部、腹部 80例

②原著論文数：2件

③公的研究費獲得数：（文部科研費 1件、厚労科研費 0件、AMED支援事業 0件、その他）

④医師主導臨床研究・治験など： 0件

⑤特許出願：0件

⑥主催学会・研究会名：1件

湘南ハートチームカンファレンス2023.2.11-12

4. 原著論文

1. Cho Y, Wakasa S, Usui A, Minatoya K, Arai H, Yaku H, Yamaguchi A, Komiya T, Matsumiya G, Hamano K, Saiki Y, Matsui Y

Non-heart transplant surgical approaches with mitral valve operation and surgical ventricular reconstruction for non-ischaemic dilated cardiomyopathy: a Japanese multicenter study.

Gen Thorac Cardiovasc Surg 2021;69:679-689

外科学系移植外科学

1. メンバー

教授	1名
准教授	1名
助教	1名
臨床助手	1名
大学院（博士課程 0名、修士課程 0名）	

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

当科の診療は、主に腎不全患者・透析患者を対象としている。腎代替療法としての腎移植および透析（血液透析、腹膜透析）に関連した必要な外科的治療を行う。

生体腎移植は、月に2件程度定期的に実施している。2023年度もCOVID-19に伴う配慮を十分に行いながら安全に実施できた。血液透析患者へのバスキュラーアクセスの新規手術・維持管理・修復術については、具体的に内シャント設置術、人工血管移植術、長期留置カテーテル留置術、経皮的血管拡張術などを随時行っている。また、腹膜透析患者における腹膜透析カテーテル挿入術および併発疾患への対応、さらには腎原性副甲状腺機能亢進症への外科的治療を担当している。患者数は増加傾向にあり、今後も地域の基幹となる体制を整えていく。

②教育

東海大学病院で臓器移植を行っている唯一の領域として、卒前教育では、腎代替療法をトピックとする講義内で「腎移植の基礎と臨床」を担当している。また臨床実習生には腎移植を中心とした臓器移植の現況および腎不全患者への外科的介入について指導している。また、専門選択科目では、「臓器・組織移植と人工臓器」というテーマを掲げ、臓器不全の病態を多面的にレクチャーしている。卒後教育としては、研修医から実技研修を重視し、外科専攻医へは外科専門医の取得、さらには移植認定医、透析専門医などの資格取得に向けて熱心に指導している。

③研究

腎移植の長期生着を目指し、免疫学的・非免疫学的側面から様々な臨床研究を行っている。免疫学的な研究では、基礎医学系免疫学の教室の支援を得て共同で、移植患者のリンパ球の極性を分析し、至適免疫抑制療法の確立に向け研究している。

2020年度以降ウイルス学教室とCOVID-19関連の臨床研究を共同で進めてきた。非免疫学的研究においては、腎移植生着率に影響を及ぼす様々な因子をはじめ終末糖化産物の蓄積の影響などについて、継続した臨床研究を行い外部に影響力のある研究成果を探索・発信している。

3. 診療および研究業績（2023年度）

①業務・研究・手術数・原著論文数：

<手術件数>

腎移植（19件：生体腎19、脳死下0）
透析アクセス関連手術（486件：放科依頼を含む）
CAPDカテーテル挿入関連手術（2件）
副甲状腺摘出術（16件）
移植腎生検：47件

<実施中の臨床研究>

- 腎移植患者における新型コロナワクチンの有効性と安全性の検討
- 免疫チェックポイント蛋白に着目した腎移植における新規免疫抑制療法の提案
- AGEsに着目した移植腎の非免疫学的予後規定因子に関する多面的臨床研究
- 「HTLV-1陽性臓器移植レジストリ」を活用した臓器移植におけるHTLV-1感染のリスクの解明に関する研究

<原著論文数>

英文：1編

②公的研究費獲得数：文部科研費：1件

③医師主導臨床研究・治験など：0件

④特許出願：0件

⑤主催学会・研究会名：神奈川移植医学会 1件

4. 主要原著論文

1. Effect of Mammalian Target of Rapamycin Inhibition on Activated Regulatory T-Cell Expansion in Kidney Transplantation.
Tomita Y, Uehara S, Takiguchi S, Nakamura M. Transplant Proc. 2023 May;55(4):792-796.
doi: 10.1016/j.transproceed.2023.03.037.

外科学系消化器外科学

1. メンバー

教授 8名
准教授 10名
講師 10名
助教 24名
医学部奨励研究員および特定研究員 0名
大学院（博士課程 2名、修士課程 0名）

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

上部消化管、下部消化管、肝胆膵の臓器グループごとに、それぞれの専門分野の診療・研究を行っている。低侵襲治療を心がけており、内視鏡外科手術を積極的に行っている。食道癌、胃癌、直腸癌、膵癌、肝癌に対するロボット支援下手術を導入し、食道癌、胃癌手術のプロクターを取得している。悪性疾患のみならず、食道アカラシア、逆流性食道炎、クローン病、潰瘍性大腸炎、胆石胆嚢炎、ソケイヘルニアなどの良性疾患の診療経験も豊富である。緊急症例も積極的に受け入れ、地域医療に貢献するとともに、高難度治療への挑戦を行っている。

②教育

卒前は3年次に系統講義を行い、4年次に臨床実習を4週間行っている。臨床実習は手術見学のほかに、縫合実習やシミュレーターを用いた実習も取り入れ、参加型研修を目指している。研修医は手術、検査、処置などの実践を通じた研修を行っている。専攻医1年次はレジデントとして、各臓器グループをローテートしながら付属病院で研修を行っている。専攻医2年次は関連病院に出向し、外科の一般診療と地域医療を経験する。3年次は関連病院出向と大学病院でのチーフレジデントの選択制としており、外科専門医取得に向けて、多くの手術を執刀し、スタッフとともに病棟運営を担当する。大学院生には、研究活動に専念できる環境を整えている。

③研究

基礎研究、臨床研究ともに盛んに行っており、論文発表や学会発表を行っている。基礎研究では、分子生物学手技を用いて、消化器癌の悪性度に関する検討、免疫機構の研究、サルコペニアに関する研究を行っている。臨床研究では、各臓器グループで集積した症例研究とともに、日本臨床腫瘍研

究グループに参加し、多施設合同試験に参加し、本邦の標準治療の確立に貢献している。

3. 診療および研究業績

①手術数・研究：

主な手術数（切除例）：食道癌 64例、胃癌 60例、胃GIST 12例、大腸癌 176例、原発性肝癌 9例、転移性肝癌 5例、膵癌 26例、胆道癌 15例。

学会発表数：140回

原著論文数：英文 21本、邦文 5本

②公的研究費獲得数：文部科研費 4件、AMED 支援事業 2件

③医師主導臨床研究：22件・治験 3件

④特許出願：0件

⑤主催学会・研究会名：

第53回食道癌集学的治療法検討会

4. 原著論文

1. Ninomiya Y, et al. Predictive impact of thoracic inlet space on ICG fluorescence blood flow speed of gastric conduit wall and anastomotic leakage after esophagectomy. *Esophagus* 2023 20(1):81-88.
2. Yatabe K, et al. Effectiveness of computed tomography scoring for the early diagnosis of anastomotic leakage after esophagectomy. *Langenbecks Arch Surg* 2023 408(1):259.
3. Tajima K, et al. Effective Postoperative Surveillance Protocol after Thoracoscopic Esophagectomy Focusing on Symptoms in Patients with Esophageal Cancer. *J Am Coll Surg* 2023;237(5):771-778.
4. Ei S, et al. Neoadjuvant and adjuvant treatments for resectable and borderline resectable pancreatic ductal adenocarcinoma: The current status of pancreatic ductal adenocarcinoma treatment in Japan. *Gut Liver*. 2023;17(5):698-710.
5. Mashiko T, et al. Prognostic impact of positive peritoneal lavage cytology on resectable pancreatic body and tail carcinoma: a retrospective study *World J Surg* 2023; 47(3): 729-739
6. Suzuki T, et al. Clinical T2N0 Rectal Cancer Treated with Neoadjuvant Chemoradiotherapy plus Local Excision. *Oncology*. 2023;101(3):166-172.

外科学系呼吸器外科学

1. メンバー

教授	4名
准教授	2名
講師	13名
助教	6名
臨床助手	4名（大学院生含む）
大学院	5名

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

原発性肺癌、転移性肺腫瘍、良性肺腫瘍、気胸、縦隔腫瘍、悪性胸膜中皮腫、外傷など胸部外科領域に対して手術を施行している。当科の特色である減孔式手術（two windows method, one window & one puncture method）を中心に手術を実施し、従来の開胸創と比較し、美的にはもとより、手術時間、術中出血量、術後の疼痛や呼吸機能の回復の面で従来の開胸手術と比較し、より優れた治療を実施している。これにより合併症のある患者さんや低肺機能の方、お年寄り・小児など、従来の手術方法では適応にならなかった患者さんでも安全に手術を受けることが可能と考えている。2021年よりロボット支援胸腔鏡を導入し、現在肺悪性手術および縦隔腫瘍手術に対して実施している。2023年度は53症例をロボット支援手術とした。現在症例の8割以上がロボット支援を含めた完全胸腔鏡下手術であり、より低侵襲な手術を目指している。

②教育

卒前教育として3年次での系統講義や、5年生クリニカルクラークシップ時の講義において呼吸器外科領域の基礎知識を習得する。胸腔鏡手術はモニター視であることから手術中も助手・看護師も術野を共有しやすいという特性があり、豊富な手術症例を通して、解剖学的知識の復習を行なっていく。

大学院生に関しては外科専門医プログラムに則り、臨床医としての経験を積むとともに、専門領域に関する研究への参加を積極的に行なっている。

③研究

臨床研究として、東海大学医学部基礎医学系生体防御学に在籍されていた、竹越進先生のご指導のもと、臨床研究として酸化ストレス・細胞間接着に着目し、研究を進めている。また埼玉医科大

学呼吸器外科 河野光智教授、中央大学理工学部 小松晃之教授と共に人工赤血球に関する基礎研究を行なっている。

3. 診療および研究業績

①診療：手術数：366例（2023年1月－12月）

うちロボット支援手術：53例

原発性肺癌：186例

（内訳）

肺葉切除術（2葉切除含む）：145例

区域切除：5例

部分切除：36例

転移性肺腫瘍：48例

縦隔腫瘍：50例

胸膜腫瘍：5例

胸壁腫瘍：3例

気胸（続発性含む）：39例

漏斗胸：2例

②公的研究費獲得数：

文部科研費 5件

「遷延性気胸に対する組織再生治療：新規インジェクタブルゲルによる胸膜コーティング」

「呼吸器外科手術への人工酸素運搬体ヘモアクトの応用」

「マウス気管移植モデルにおけるヘモグロビンナノ粒子による早期再灌流と有用性」

「酸化DAGを起点とした間質性肺炎の分子機構解明と新たな病勢推定マーカーの開発応用」

「重複癌既往患者における次世代シーケンサーを用いた肺扁平上皮癌の診断」

東海大学連合後援会研究助成金 1件

③医師主導臨床研究：5件

4. 原著論文

1. Kei N, et al. Using hemoglobin vesicles to treat operative hemorrhagic shock after pneumonectomy in dog models: an experimental study. Biomed Res.2024;45(2):91-101.

外科学系脳神経外科学領域

1. メンバー

教授	4名
准教授	2名
講師	6名
助教	6名
臨床助手	1名

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

当院開設以来脳神経外科の診療は、脳卒中と頭部外傷を中心にした救急疾患が主体を成してきた。しかし、近年の近隣医療機関での救急医療体制の充実などにより、救急搬送患者数が減少してきた。そこで、悪性脳腫瘍、頭蓋底腫瘍、脳血管障害（開頭と血管内治療を含む）、脊椎・脊髄、機能的脳神経外科などに対応できる専門家を充実させ、中枢神経から末梢神経にいたるまで幅広い疾患に対応可能とすることで、診療の主体が従来の救急中心から紹介患者中心となるようにシフトしてきた。その結果、緊急手術と定時手術のバランスの取れた診療が展開されるようになってきた。悪性脳腫瘍では、世界に先駆けて導入された術中MRI装置は、gliomaの摘出率と機能予後改善に寄与している。血管内治療では、正確な血管解剖の理解を元にした治療により、良好な成績を誇っている。血管障害手術では、もやもや病についての積極的な広報活動を行った結果、治療件数は県内トップクラスである。頭蓋底腫瘍の手術は、世界的に活躍する著名な医師の指導を受けた術者が担当し、他施設からの治療困難な症例の紹介患者が増えている。脊椎脊髄疾患も、正確な画像診断と経験豊富な術者により、関東一円から患者が紹介されてきている。機能的脳神経外科では、日本定位・機能神経外科学会が認定する機能的定位脳手術施設として全国に認定されている施設の一つとして、パーキンソン病などを対象とした神経機能に異常をきたす疾患に対し、脳神経内科と協力し定位脳手術を行っている。今後もこの体制の維持により、地域医療を中心とした高度な専門医療への貢献が重要と認識している。

②教育

学生に対しては、緊急手術や顕微鏡下の縫合練習などに積極的に参加させ脳神経外科の醍醐味を体験する臨床教育を行うとともに、国家試験を意識した問題形式の座学も行なっている。卒後教育で最も重視されるのは、日本脳神経外科学会が行

う専門医試験である。当院では幅広い疾患を経験できることで、最近の合格率は100%を堅持している。

③研究

本学情報理工学部との共同研究で、MRIを用いた髄液の動態に関する研究を推進している。また医工連携研究としてレーザー治療に関する脳組織の基礎物性値の研究や、衝撃波による脳損傷の研究なども行なっている。また、昨年度は1名が学位を取得している。

3. 診療および研究業績

①手術数：脳腫瘍100件、血管障害202件、外傷80件、脊椎脊髄66件、その他147件、総計595件

原著論文数：英文6報

症例報告：英文3報

②公的研究費獲得数：なし（継続1件）

③医師主導臨床研究・治験など：なし

④特許出願：なし

⑤主催学会・研究会名：なし

4. 原著論文

1. Shigematsu H, Yokota K, Hirayama A, Sorimachi T. Frequency and Characteristics of Paraclinoid Aneurysm in Ruptured Cerebral Aneurysms. J Korean Neurosurg Soc. 2024;67:22-30.
2. Chang HS, Sano F, Sorimachi T. Modified Unilateral Approach for Ventrally Located Spinal Tumors. Neurol Med Chir (Tokyo). 2023;63:443-449.
3. Oike R, Inoue Y, Ota Y, Sorimachi T. The necessity of gait evaluation on the 7th day after tap tests for the idiopathic normal pressure hydrocephalus patients. BMC Geriatr. 2023;23:776.
4. Shimamura N, Katagai T, Ohkuma H, Fujiwara N, Nakahara I, Morioka J, Kawamata T, Ishikawa T, Kurita H, Suzuki K, Chin M, Uezato M, Sorimachi T, Shiokawa Y, Murayama Y, Ueba T, Ikawa F. Analysis of Factors Influencing Delayed Presentation in Japanese Patients with Subarachnoid Hemorrhage. World Neurosurg. 2023; 171:e590-e595.
5. Shibukawa S, Konta N, Niwa T, Miyati T, Yonemochi T, Yoshimaru D, Horie T, Kuroda K, Sorimachi T. Temperature measurement of intracranial cerebrospinal fluid using diffusion tensor imaging after revascularization surgery in Moyamoya disease. Magn Reson Imaging. 2023;99:1-6.

外科学系小児外科学

1. メンバー

教授 2名（八王子 1名）
講師 1名（八王子）
特任講師 0名
助教 3名
医学部奨励研究員および特定研究員 0名
大学院（博士課程 3名、修士課程 0名）

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

2019年より西湘地域の基幹施設と行ってきた「顔の見える小児医療連携」の活動を継続して、年間の外来患者数、入院患者数、手術患者数は横ばいの数字を維持できた。直腸肛門奇形、先天性十二指腸閉鎖症、先天性胆道拡張症などに対する高難度な内視鏡手術をさらに推進し、安全な小児低侵襲手術を提供できている。小児患者でのロボット支援手術について腎盂形成術、先天性胆道拡張症手術の2術式について準備を進めている。

②教育

卒前教育では、小児医療の特殊性とその魅力が十分に伝わるように教育・指導が行われ小児外科に興味を持ってくれる学生が増加している。2020年に15年ぶりとなる後期研修医の小児外科入局があったが、その後も毎年入局者が続き、八王子を含め2009年は5名のみであったが、合計11名の診療科となり若手医師の育成に力を入れている。

③研究

ω3系脂肪乳剤の抗酸化効果に関する研究、難治性固形腫瘍に対するアミノレブリン酸によるphotodynamic therapyに関する研究、などの基礎研究に加え、乳幼児の中腸軸捻転に対するICGの有用性に関する研究、小児腹腔鏡手術における蛍光ガイド下手術の開発、臨床研究を継続し論文の形となった。先天性高インスリン血症（仁尾班）、ヒルシュスプルング病類縁疾患（腸管神経節細胞僅少症）（田口班）の全国調査に関わり新たなエビデンスの創出を行っている。基礎研究では、骨格筋由来多能性幹細胞による小児消化管運動不全の機能再生治療の開発に関する研究費を獲得し、小児の難病である腸管不全を克服するための新たな消化管機能再生医療の研究が着々と進められ成果が出ている。

3. 診療および研究業績

- ①診療・研究業績：手術数：271件、原著論文数：5編
- ②公的研究費獲得数：文部科研費 2件（代表）、厚労科研費 2件（分担）、AMED支援事業 0件、その他
- ③医師主導臨床研究・治験など：
 1. セレンの補充を必要とする患者を対象としたFPF3400の長期投与試験-多施設共同オープン試験-
 2. L-105の小児肝性脳症患者を対象とした第II／III相臨床試験
 3. 小児静脈栄養関連胆汁うっ滞（腸管不全関連肝障害）に対する魚油由来静注用脂肪乳剤の有効性と安全性に関する医師主導治験（第III相オープン検証試験）
- ④特許出願：0件
- ⑤主催学会・研究会名：なし

4. 原著論文

1. Tei E, Hirakawa H, Mori M, Komatsuzaki N, Umeyama T, Horie T, et al. Successful Treatment of Transverse Testicular Ectopia by Laparoscopically Assisted Orchiopexy. Tokai J Exp Clin Med 2024;49(1):27-30.
2. Takezoe T, Watanabe T, Ogawa K, Tomonaga K, Nomura M, Ohno M, et al. Primary thymic germinoma in an 11-year-old male with Lowe syndrome. Pediatr Blood Cancer 2024:e30962.
3. Yamada Y, Mori T, Takahashi N, Fujimura T, Kano M, Kato M, et al. Historical Cohort Study of Congenital Isolated Hypoganglionosis of the Intestine: Determining the Best Surgical Interventions. Biomolecules 2023;13(10).
4. Yamamoto Y, Shimizu T, Mori M, Okamatsu C, Nakamura N, Watanabe T. Rim-type indocyanine green fluorescence pattern in a child with undifferentiated embryonal sarcoma of the liver treated with navigation surgery. Pediatr Blood Cancer 2022:e29799.
5. Watanabe T, Nishio Y, Yamamoto Y, Shimizu T, Xiao-Kang L, Okita H, et al. Photodynamic therapy with 5-aminolevulinic acid: A new diagnostic, therapeutic, and surgical aid for neuroblastoma. J Pediatr Surg 2022;57(7):1281-85.

外科学系乳腺・腫瘍科学

1. メンバー

教授 1名

准教授 1名

講師 2名

助教 4名

医学部奨励研究員および特定研究員 0名

大学院（博士課程 1名、修士課程 0名）

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

当科で扱う疾患として乳癌に対する手術、薬物療法、原発不明がん、頭頸部がんの薬物療法などを行っている。またがんゲノム診療、遺伝性乳癌卵巣癌症候群に対する乳房の予防切除も2020年から開始している。今後も増加が見込まれる乳癌に対し、予防、治療を最新の治療を取り入れながら進めていく。

②教育

卒前教育として、医学部5年生の半分をクリニカルクラークシップとして受け入れ、教育を行っている。研修医や専攻医に対してはチームの一員として臨床を行い、学会発表などの指導を行っている。

③研究

研究として多施設共同臨床試験への研究責任医師として主導し、他の試験にも参加している。治験も積極的に実施している。

またデータベースを用いた研究も盛んに行い成果を発表している。基礎研究としては乳癌におけるアンドロゲンシグナルを介した腫瘍免疫制御機構の解明のための基礎研究を継続中であり、研究成果を随時国内外の学会で報告すると共に国際誌に発表している。

3. 診療および研究業績

①診療・研究業績：手術数；全身麻酔 322件

局所麻酔 35件

外来化学療法 4,204件

原著論文数 2023年 12本（英文）

2022年 14本（英文）

②公的研究費獲得数：文部科研費 2件、厚労科研費 0件、AMED支援事業 0件、その他

1. 基盤研究C

乳癌微小環境におけるアンドロゲン受容体シグナルによる免疫応答制御機構の解明

2. 基盤研究C

ZAG蛋白の免疫細胞に対する作用メカニズムの解明

③医師主導臨床研究・治験など：

治験 27件

医師主導臨床研究 39件

④特許出願：0件

⑤主催学会・研究会名：なし

4. 原著論文

1. N. Niikura, T. Yamanaka, H. Nomura, K. Shiraishi, H. Kusama, M. Yamamoto, K. Matsuura, K. Inoue, S. Takahara, S. Kita, M. Yamaguchi, T. Aruga, N. Shibata, A. Shimomura, Y. Ozaki, S. Sakai, Y. Kiga, T. Izutani, K. Shiosakai, J. Tsurutani, Treatment with trastuzumab deruxtecan in patients with HER2-positive breast cancer and brain metastases and/or leptomeningeal disease (ROSET-BM), NPJ Breast Cancer, 9 (2023) 82.
2. T. Hanamura, S. Kitano, H. Kagamu, M. Yamashita, M. Terao, T. Okamura, N. Kumaki, K. Hozumi, T. Iwamoto, C. Honda, S. Kurozumi, N. Niikura, Expression of hormone receptors is associated with specific immunological profiles of the breast cancer microenvironment, Breast Cancer Res, 30 (2023) 302-308.
3. S. Modi, W. Jacot, T. Yamashita, J. Sohn, M. Vidal, E. Tokunaga, J. Tsurutani, N.T. Ueno, A. Prat, Y.S. Chae, K.S. Lee, N. Niikura, Y.H. Park, B. Xu, X. Wang, M. Gil-Gil, W. Li, J.Y. Pierga, S.A. Im, H.C.F. Moore, H.S. Rugo, R. Yerushalmi, F. Zagouri, A. Gombos, S.B. Kim, Q. Liu, T. Luo, C. Saura, P. Schmid, T. Sun, D. Gambhire, L. Yung, Y. Wang, J. Singh, P. Vitazka, G. Meinhardt, N. Harbeck, D.A. Cameron, Trastuzumab Deruxtecan in Previously Treated HER2-Low Advanced Breast Cancer, N Engl J Med, (2022).
4. J. Huober, C.H. Barrios, N. Niikura, M. Jarzab, Y.C. Chang, S.L. Huggins-Puhalla, J. Pedrini, L. Zhukova, V. Graupner, D. Eiger, V. Henschel, N. Gochitashvili, C. Lambertini, E. Restuccia, H. Zhang, I.M.T. Investigators, Atezolizumab With Neoadjuvant Anti-Human Epidermal Growth Factor Receptor 2 Therapy and Chemotherapy in Human Epidermal Growth Factor Receptor 2-Positive Early Breast Cancer: Primary Results of the Randomized Phase III IMpassion050 Trial, J Clin Oncol, 40 (2022) 2946-2956.
5. T. Hanamura, S. Kitano, H. Kagamu, M. Yamashita, M. Terao, B. Tsuda, T. Okamura, N. Kumaki, K. Hozumi, N. Harada, T. Iwamoto, C. Honda, S. Kurozumi, N. Niikura, Immunological profiles of the breast cancer microenvironment represented by tumor-infiltrating lymphocytes and PD-L1 expression, Sci Rep, 12 (2022) 8098.

外科学系整形外科

1. メンバー

教授	3名
准教授	7名
講師	16名
助教	23名
臨床助手	2名
大学院（博士課程）	8名

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

整形外科には、脊椎、肩関節、手・肘外科、股関節、膝関節、腫瘍、小児整形外科などの診療・研究グループがあり、年間約2000件の手術を施行している。特定機能病院であることから、難治例や紹介例の手術が多いことが特徴である。また、高度救命救急センターを有する本院では数多くの重度外傷が搬送され、他大学病院では経験できないような多発骨折や脊椎外傷などの外傷手術が多いことも特徴である。スポーツも多くの種目のサポートを体育学部と協同して行っており、スポーツ医学も盛んである。

②教育

卒前は3年次に系統講義を行い、整形外科全般における基礎知識を習得する。5年次には臨床実習を2週間行う。近年の医師国家試験でも臨床実習で学ぶ知識に関する問題も増えており、それらを分析し臨床実習中に学修できるように配慮している。卒後教育は、研修プログラムに則って幅広い症例の治療を経験し、専門医となっている。大学院生として研究を行いながら専門医研修を行っている医師が多いのも当科の特徴である。またスポーツ医療の新規プログラムを開設し、スポーツ整形外科医の養成に務めている。

③研究

基礎研究、臨床研究ともに盛んに行われていると自負している。基礎研究では軟骨再生、椎間板再生、脊髄再生を軸として行っている。軟骨再生については細胞シートを用いた再生医療が厚労省の先進医療として認可されている。また椎間板再生についても移植療法の先駆者として臨床治験を継続している。脊髄再生については2次障害軽減を目標に基礎研究を重ねている。また、臨床研究も臨床の疑問点を掘り下げることから、多くの発表を行い、英文論文として発信している。今後と

も皆で協力し、明るく楽しい雰囲気の中で、教育、臨床、研究をさらに高めていきたい。

3. 診療および研究業績

①診療・研究：

手術数1904件、学会発表数148回、原著論文数35本（英文16本、邦文19本）

②公的研究費獲得数：文部科研費 3件、厚労科研費 0件、AMED支援事業 3件、その他 6件

③医師主導臨床研究・治験など：8件

④特許出願：3件

⑤主催学会・研究会名：なし

4. 原著論文

1. Sakai D, et al. Adolescent Idiopathic Scoliotic Deformity Correction Surgery Assisted by Smart Glasses Can Enhance Correction Outcomes and Accuracy and Also Improve Surgeon Fatigue. World Neurosurg. 2023 Oct;178:e96-e103.
2. Hiyama A, et al. Comparative Analysis of Hounsfield Units and Vertebral Bone Quality Scores for Predicting Proximal Junctional Failure in Female Adult Spinal Deformity Patients Undergoing Planned Two-stage Corrective Surgery with Lateral Lumbar Interbody Fusion. World Neurosurg. 2023 Jul 8:S1878-8750 (23)00932-4.
3. Ukai T, et al. Do metal implants for total hip arthroplasty affect bioelectrical impedance analysis? BMC Musculoskelet Disord. 2023 Sep 28;24(1):763.
4. Yanagisawa S, et al. Comparison of the clinical outcomes of intramedullary nailing between impending and completed pathological fractures caused by metastatic femoral tumors from solid cancers. J Orthop Sci. 2024 Jul;29(4):1119-1124.
5. Noguchi T, et al. The GLP-1 Receptor Agonist Exenatide Improves Recovery from Spinal Cord Injury by Inducing Macrophage Polarization Toward the M2 phenotype. Front Neurosci. 2024 Feb 15;18:1342944.

外科学系形成外科学

1. メンバー

教授 2名
准教授 1名
講師 2名
助教 4名
医学部奨励研究員および特定研究員 0名
大学院（博士課程 0名、修士課程 0名）

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

小児先天異常（唇顎口蓋裂、小耳症、頭蓋骨早期癒合症、合多指症など）、顎顔面外科、皮膚腫瘍、外傷（顔面外傷、熱傷）、乳がん、頭頸部がん、骨軟部悪性腫瘍の切除後再建、レーザーを用いたあご治療など、形成外科領域の疾患をほぼ網羅した診療を行っている。特に唇顎口蓋裂、顎変形症に対する顎骨骨切り術、各種がん治療後のマイクロサージャリーを利用した再建術、顔面骨骨折の手術は、大学病院形成外科ではトップクラスの手術件数を誇っている。皮膚レーザー治療については日本レーザー医学会指導施設として数多くの症例を治療している。

②教育

卒前教育として形成外科学の基礎的な系統講義を3年次に行い、5年次に2週間の臨床実習を行っている。主に手術に参加してもらい特殊性のある形成外科手術を体験してもらう。また、選択授業として手術器具を用いた縫合実習、頭蓋顎人工骨モデルを用いた骨切り術、実際のレーザー治療機を用いた実習、マイクロサージャリー（顕微鏡下での疑似血管吻合）実習といった臨床に則した学生教育を実践している。卒後教育は毎年2～3名の専攻医を受け入れており、専門医取得のためのプログラムをこなしている。手術数が多いので症例の選択に難渋することはほとんどないと考えている。

③研究

口唇口蓋裂治療に術前顎口蓋矯正を導入し、低侵襲な早期口唇口蓋同時閉鎖術の開発と、これらの患者の顎発育と言語発達の解析、株式会社花王との共同研究で皮膚の光老化遺伝子の解明、新型ピコ秒レーザー機器の開発などの研究を行っている。

3. 診療および研究業績

①診療・研究業績：

手術数 1297、皮膚レーザー治療件数 482
学会発表（特別講演：0、シンポジウム：14、一般演題：6）
原著論文 4編、総説 10編

②公的研究費獲得数：

文部科研費 3件

③医師主導臨床研究・治験など：0件

④主催学会・研究会名：

- 1) 日本臨床皮膚外科学会
- 2) 日本血管腫血管奇形学会
- 3) 日本シミュレーション外科学会
- 4) 望星形成外科研究会

4. 原著論文

1. Nuclear Factor- κ B Decoy Oligodeoxynucleotide Attenuates Cartilage Resorption In Vitro.
Nemoto H, Sakai D, Watson D, Masuda K. Bioengineering, 2024, 11.1: 46.
2. Long-term results of nail correction with double wires for pincer nail deformity: A retrospective cohort study.
Nemoto H, Nakayama T, Seki Y, Hanai U, Imagawa K, Tsunoda Y, Komaba C, Kono T, Akamatsu T. Journal of Plastic, Reconstructive & Aesthetic Surgery, 2024, 88: 487-492.
3. Reconstruction Using a Free Anterolateral Thigh Flap for the Treatment of Rocker-Bottom Deformity and Ulcer Associated with Diabetic Charcot Foot.
Kotaro Imagawa, Chieko Komaba, Eri Takeshita, Yotaro Tsunoda, Hitoshi Nemoto, Ushio Hanai, Taro Kono, Tadashi Akamatsu. International Journal of Surgical Wound Care 2024 march ; 5 :12-17
4. Treatment of Ecchymosis with a Pulsed Dye Laser.
Tsunoda Y, Kono T, Imagawa K, Komaba C, Nemoto H, Hanai U, Akamatsu T. Tokai Journal of Experimental & Clinical Medicine, 2023, 48.4.

外科学系腎泌尿器科学

1. メンバー

教授	2名
准教授	1名
臨床准教授	1名
講師	3名（1名出向中）
助教	10名（4名出向中）
臨床助手	4名（2名出向中）

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

泌尿器悪性腫瘍（前立腺癌、腎臓癌、尿路上皮癌など）に対するロボット支援手術、および腹腔鏡手術を多数実施している。また、良性疾患である前立腺肥大症、および尿路結石症に対して、幅広い内視鏡手術を多数実施しており、個々の状況に応じた術式で対応している。新しい医療技術として、本学が先進医療として開始し、2022年から保険収載された“前立腺針生検法：MRI撮影及び超音波検査融合画像によるもの”、および2023年に先進医療として承認された“集束超音波治療器を用いた前立腺がん局所焼灼・凝固療法”がある。

②教育

卒前教育では、医学部教育として、臨床医工学、臨床講義、Problem Based Learning、臨床診断学、およびクリニカルクラークシップを担当しており、生物学的＋工学的アプローチにより、論理的・倫理的に泌尿器科学の研究に取り組む思考プロセスの教育と、実践的な診療参加型臨床実習を目指している。卒後教育では、大学院教育として、内視鏡治療学講義、医科学研究序論特講、および最新医学研究各論を担当しており、本学の医療技術のブラッシュアップを行うとともに、先進的な医療を実施している施設との交流を介して、国内外に誇れる医療技術をもつ医師を育成することを目指している。

③研究

臨床研究として、前立腺癌に対する集束超音波を用いたFocal therapy(先進医療)、ロボット支援手術における人工知能を駆使したナビゲーションシステムの確立、術前画像に基づいた手術難易度の評価、前立腺癌の新規バイオマーカーの検索などが行われている。基礎研究では、フェロトシスによる癌制圧を目指した研究、前立腺癌に対する高密度焦点式超音波療法後の全身免疫機構への

影響などが行われている。

3. 診療および研究業績

①手術数、原著論文数など：

- 伊勢原：ロボット支援手術162件（前立腺全摘除術、腎部分切除術、膀胱全摘除術）、腹腔鏡手術64件（根治的腎摘除術、尿管全摘除術、副腎摘除術、腎移植採取術、尿管管切除術）、高密度焦点式超音波療法54件（前立腺癌に対するFocal therapy）、内視鏡手術（前立腺肥大症、尿路結石症）274件
- 八王子：腹腔鏡下手術103件（根治的腎摘除術、尿管全摘除術、副腎摘除術、尿管管切除術）、内視鏡手術285件（前立腺肥大症、尿路結石症）
- 英文原著論文：6編

②公的研究費獲得数：文部科研費3件

③医師主導臨床研究・治験など：10件

④特許出願：1件

⑤主催学会・研究会名：なし

4. 原著論文

1. Kawamura Y, Uchida T, Kano T, et al. (2024) Transcatheter renal arterial embolization for intractable urinary fistula occurring after robot-assisted partial nephrectomy: a case report. CEN Case Rep, In Press.
2. Kawamura Y, Uchida T, Umemoto T, et al. (2024) Robot-assisted radical prostatectomy in a patient with prostate cancer complicated by benign prostate hypertrophy with middle lobe hypertrophy. J Surg Case Rep. 2024 (2): rjae077.
3. Nitta M, Tazawa M, Naruse J, et al. (2023) Two Cases of Intractable Radiation-Induced Hemorrhagic Cystitis Treated with Transcatheter Embolization. Tokai J Exp Clin Med 48: 114-116.
4. Shoji S, Naruse J, Oda K, et al. (2023) Current status and future outlook of ultrasound treatment for prostate cancer. J Med Ultrason, In Press.
5. Umemoto T, Hasegawa M, Yuzuriha S, et al. (2023) Impact of tumor contact surface area on collecting system entry in robot-assisted partial nephrectomy: a retrospective analysis. BMC urol. 23 (1):85.
6. Nitta M, Tazawa M, Takahashi K, et al. Variations in predictors for urinary continence recovery at different time periods following robot-assisted radical prostatectomy. (2024) Asian J Endosc Surg. 7: e13243.
7. Deivasigamani S, Kotamarti S, Shoji S, et al. (2023) Primary Whole-gland Ablation for the Treatment of Clinically Localized Prostate Cancer: A Focal Therapy Society Best Practice Statement. Eur Urol. 84 (6):547-560.

8. Deivasigamani S, Kotamarti S, Rastinehad AR, Salas RS, de la Rosette JJMCH, Lepor H, Pinto P, Ahmed HU, Gill I, Klotz L, Taneja SS, Emberton M, Lawrentschuk N, Wysock J, Feller JF, Crouzet S, Kumar M P, Seguiet D, Adams ES, Michael Z, Abreu A, Jack Tay K, Ward JF, Shinohara K, Katz AE, Villers A, Chin JL, Stricker PD, Baco E, Macek P, Ahmad AE, Chiu PKF, Crawford ED, Rogers CG, Futterer JJ, Rais-Bahrami S, Robertson CN, Hadaschik B, Marra G, Valerio M, Chong KT, Kasivisvanathan V, Tan WP, Lomas D, Walz J, Guimaraes GC, Mertzios NI, Becher E, Finelli A, Kasraeian A, Lebastchi AH, Vora A, Rosen MA, Bakir B, Arcot R, Yee S, Netsch C, Meng X, de Reijke TM, Tan YG, Regusci S, Benjamin TGR, Olivares R, Noureldin M, Bianco FJ, Sivaraman A, Kim FJ, Given RW, Dason S, Sheetz TJ, Shoji S, Schulman A, Royce P, Shah TT, Scionti S, Salomon G, Laguna P, Tourinho-Barbosa R, Aminsharifi A, Cathelineau X, Gontero P, Stabile A, Grummet J, Ledbetter L, Graton M, Stephen Jones J, Polascik TJ; Focal Therapy Society. Primary Whole-gland Ablation for the Treatment of Clinically Localized Prostate Cancer: A Focal Therapy Society Best Practice Statement. *Eur Urol.* 2023 Dec;84(6):547-560. doi: 10.1016/j.eururo.2023.06.013. Epub 2023 Jul 5.

外科学系麻醉科学

1. メンバー

教授	2名
准教授	0名
講師	1名
助教	10名
臨床助手	5名
医学部奨励研究員および特定研究員	0名
大学院（博士課程 1名、修士課程 0名）	

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

東海大学医学部付属病院手術室では、年間約1万3千件の手術が行われており、その中の約7千件の麻酔管理を担当している。神奈川県の中核病院として24時間体制で緊急手術を受け入れており、大動脈解離、頭部外傷を含む多発外傷、消化管穿孔など数多くの緊急手術重症患者の麻酔管理を行っている。予定手術では、心臓血管外科、脳神経外科、消化器外科、呼吸器外科、頭頸部外科、をはじめとしたあらゆる外科系の手術に対応している。心臓血管麻酔専門医が1名在籍し、心臓血管麻酔専門医認定施設として承認されており、心臓血管手術の麻酔管理や経食道エコーを学ぶ環境が整っている。術後痛を軽減することに力を入れており、超音波を使った末梢神経ブロックを積極的に行っている。

今後は人員を増やしたうえで、集中治療室管理への参画やペインクリニック外来の拡充を予定している。

②教育

卒前教育では、実際の麻酔管理を麻酔担当医とともに体験しながら、それと並行してスライドによる講義によって知識を整理していけるよう心掛けている。卒後教育では、麻酔科は初期研修医の必修となっているため、麻酔科研修中は麻酔管理症例を各研修医に割り振り、麻酔科上級医の指導のもと実際の麻酔管理を行えるよう教育をしている。また、中心静脈カテーテル挿入や脊髄くも膜下穿刺などの手技についても麻酔科研修中にできるだけ身に付けることができるよう力を入れている。

③研究

大学院に通いながら臨床研修も行える制度を積極的に取り入れ、臨床研修を行いながら研究も並

行して行い、学位を早期に取得できる環境を整えている。研究内容については、臨床薬理学、生体構造機能学、分子生命科学などの基礎医学系教室との共同研究に取り組んでおり、特に臨床薬理学教室とは痛みの制御に関する研究を長年行ってきた。今後は、他学部との共同研究も視野に入れていく予定である。

3. 診療および研究業績

①診療・研究業績：2023年度実績

麻酔科管理手術件数 7478件
学位取得者 0名
原著論文数 1編

②公的研究費獲得数：文部科研費 3件、厚労科研費 0件、AMED支援事業 0件

③医師主導臨床研究・治験など：

1. 小児腹腔鏡下鼠径ヘルニア根治術における鎮痛法の検討
2. 医療消費材のデータ活用と活用における課題の検討
3. 生体情報データに対する機械学習技術の有用性の検討
4. Virtual reality技術が高齢者の認知・身体機能に及ぼす影響に関する研究
5. 当院における乳腺腫瘍術後に発生する術後遷延性疼痛の発生頻度について

④特許出願：0件

⑤主催学会・研究会名：

周術期循環フォーラムin神奈川2023主催

4. 原著論文

1. Urimoto G, Suzuki T, Matsuda M, Ito K, Orihashi Y, Suzuki T. Effect of back-cut point needle bevel angle on deterioration after multiple punctures in central vein simulation. Med Devices 2024; 17: 89-95

専門診療学系産婦人科学

1. メンバー

教授	3名（八王子 1名）
客員教授	1名
准教授	3名
講師	4名（八王子 1名）
助教	19名（八王子 5名、出向 2名、留学 1名）
臨床助手	1名
医学部奨励研究員および特定研究員	0名
大学院（博士課程 2名、修士課程 0名）	

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

昨年度来の傾向が継続し婦人科良性疾患の患者数が増加しました。また全国的な少子化の影響下で減少していた分娩数はほぼ横ばいとなりました。婦人科手術数は悪性腫瘍が約10%増、良性腫瘍が約30%増となり、これには腹腔鏡手術と昨年度より導入したロボット支援手術が寄与しました。また総合周産期母子医療センター関連の母体搬送入院数は例年どおり維持されました。

②教育

卒前の系統講義では講義で用いるスライドを統一する、講師を限定するなど講義内容に一貫性をもたせる工夫を行い、初学者にも理解しやすいように心がけています。また今年度よりクリニカルクラークシップの産婦人科巡回期間が4週間に増えたことを受け、クルズスの小規模化と回数増加、資料コンテンツの充実など教育体制の強化を図りました。卒後の研修医教育では、将来役立つような技術セミナーや希望者には積極的な手術参加を促し、実践的な教育を行っています。

③研究

産科、婦人科癌、生殖の各領域で複数の臨床・トランスレーショナル研究に取り組んでいます。卵巣癌早期発見を目指した新たな診断システムの開発、婦人科癌の予後・施設属性・コストとの関係についての国立がん研究センター等との共同研究、胎盤絨毛合体形成制御機構に関する研究、実験動物中央研究所との臍帯血幹細胞に関する共同研究、プロゲステロンの免疫抑制作用に関する研究、妊娠維持関連蛋白に関する研究などを行っています。

3. 診療および研究業績

①診療・研究業績：

妊娠22週以降の分娩数は343件でした。手術件数では婦人科良性腫瘍424件、婦人科悪性腫瘍237件、また体外受精関連では採卵83件、融解胚移植125件でした（いずれも2023年成績）。研究面では、発表原著論文は英文13編、和文5編でした。

②公的研究費獲得数：文部科研費 10件（代表 7件）、厚労科研費 1件、AMED支援事業（代表） 1件、となっています。

③医師主導臨床研究・治験など：10件（JGOG関連 8件、その他 2件）、コホート臨床研究 1件、医師主導治験 1件、特定使用成績調査 1件でした。

④特許出願：0件

⑤主催学会・研究会名：なし

4. 原著論文

1. Yoshida H, et al.: Intrauterine manipulator use during laparoscopic hysterectomy for endometrial cancer: association for pathological factors and oncologic outcomes. *International Journal of Gynecological Cancer* 34: 510-518, 2024
2. Yoshida H, et al.: Trend and characteristics of minimally invasive surgery for patients with endometrial cancer in Japan. *Journal of Gynecologic Oncology* 34: e56, 2023
3. Machida H, et al.: ROS1 as a possible prognostic biomarker of cervical adenocarcinoma: An exploratory analysis with next-generation sequencing. *Gynecologic Oncology* 171: 59-66, 2023
4. Kametani Y, et al.: Construction of the systemic anticancer immune environment in tumour-bearing humanized mouse by using liposome-encapsulated anti-programmed death ligand 1 antibody-conjugated progesterone. *Frontiers in Immunology* 14: 1173728, 2023
5. Matsuo K, et al.: Uptake and Outcomes of Neoadjuvant Chemotherapy among US Patients with Less Common Epithelial Ovarian Carcinomas. *JAMA Network Open* 6: E231860216, 2023

専門診療学系皮膚科学

1. メンバー

教授 1名
准教授 1名
講師 2名
助教 2名
医学部奨励研究員および特定研究員 0名
大学院（博士課程 2名、修士課程 0名）

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

皮膚科領域全般に対応するが、良性悪性腫瘍の手術、化学療法、乾癬、掌蹠膿疱症、アトピー性皮膚炎の生物学的製剤治療、光線治療を含めた全身療法、アレルギー外来など、午後に専門外来を設けている。近隣の医師との連携を深め、紹介率、逆紹介率を高めている。年度末に紹介症例報告会を開催し、相互に顔の見える、信頼しあえる連携体制を維持している。

②教育

卒前教育はクルズスで国試対策に力を入れている。卒後教育は、皮膚科学全般を学ぶのはもちろんのこと、各自の専門・サブスペシャリティを確立するよう指導し、各専門外来、病棟で実践している。いずれも、屋根瓦方式で教育している。大学院生は研究テーマに則した疾患専門外来を担当させることで、臨床に還元できる基礎研究を目指すよう指導している。

③研究

基礎研究活動は、大学院生2名、研究員1名が在籍しており、複数の研究テーマを手掛けている。指導教員に加え、学内外の専門家とも共同して研究、教育を進めている。大学院生でない教室員にも、臨床研究のテーマを与え、まとめるよう指導している。

3. 診療および研究業績

①診療・研究業績：

1日平均の外来患者数は100名を超え、年間に1000件近くの局所麻酔手術、処置を、約20件の全身麻酔手術を行っている。2023年度の原著論文数は17報で、うち9報が英文論文である。

②公的研究費獲得数：文部科研費 0件、厚労科研費 0件、AMED支援事業 0件、その他

③医師主導臨床研究・治験など：0件

④特許出願：0件

⑤主催学会・研究会名：0件

4. 原著論文

1. Saeki H, Mabuchi T, Asahina A, Abe M, Igarashi A, Imafuku S, Okubo Y, Komine M, Sano S, Torii H, Morita A, Yotsuyanagi H, Watanabe A, Ohtsuki M. English version of Japanese guidance for use of biologics for psoriasis (the 2022 version). J Dermatol. 2023; 50: e41-e68.
2. Ota M, Okaniwa A, Saito N, Shimizu T, Tokuyama M, Kondoh A, Mabuchi T. Zinc Deficiency with Cheilitis: A Report of Five Cases. Tokai J Exp Clin Med. 2022; 47: 199-203.
3. Kondoh A, Ota M, Tokuyama M, Makiuchi T, Tachibana H, Mabuchi T. Case of Wound Myiasis in a Squamous Cell Carcinoma Lesion of the Scalp. Tokai J Exp Clin Med. 2022; 47: 44-46.
4. Ohata C, Kanai Y, Murotani K, Yamazaki F, Takahashi H, Tada Y, Mabuchi T, Mizutani Y, Nomura T, Imafuku S. Effectiveness of Long-Term Treatment with Brodalumab on Anxiety or Depressive Symptoms in Japanese Patients with Psoriasis: The ProLOGUE Study. Dermatol Ther (Heidelb). 2023; 13: 1039-1052.

専門診療学系 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

1. メンバー

教授 2名
准教授 3名
講師 3名（八王子 1名）
助教 5名（八王子 1名）

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

安定した入局者数により外来患者数や入院手術患者数ともに手術件数は堅調でした。悪性腫瘍や副鼻腔疾患、中耳疾患、咽喉頭疾患など幅広い手術領域で安定した手術件数を維持しています。また人工内耳手術は順調に件数を増やしており、県央、県西部の拠点となっています。

高難度新規医療としてロボット支援下咽喉頭悪性腫瘍手術、内視鏡下甲状腺腫瘍手術や頭頸部アルミノックス手術を導入し、手術経験を重ねています。

②教育

濱田教授（教育計画部長）を中心に、卒前教育には系統講義およびクリクラにおいて、時間と人員を十分にとって熱心に取り組んでいます。国家試験合格率の向上に貢献できたものと思います。卒後教育は手術、検査など多彩で豊富な患者層に対して、実践教育を行っています。

③研究

耳科、めまい、顔面神経領域、鼻科領域、咽喉領域、そして頭頸部癌領域において多くの臨床研究に取り組んでいます。JCOGや唾液腺癌などの全国規模の多施設共同研究、顔面神経減荷術、分子標的薬の治療効果の研究、鼻腔通気シミュレーション研究、好酸球性副鼻腔炎の臨床研究、人工内耳装用における効果的な介入法に関する研究開発、片頭痛、難治性めまいに対する心理療法、加齢および遺伝子変化による進行性感音難聴に関する研究、耳鳴に対する認知行動療法などに取り組んでいます。

3. 診療および研究業績

①手術件数・研究業績：

手術件数は総数 1738件（頭頸部 460件、耳科 222件、鼻科 508件、扁桃 172件など）で各領域とも増加傾向です。新しい治療開発としてロボット支援下咽喉頭悪性腫瘍手術、3D内視鏡下の

TOVS、3D内視鏡下甲状腺手術、難治性好酸球性副鼻腔炎に対するデュピルマブ治療、耳鳴治療、リティンパによる鼓膜穿孔治療などです。発表論文は頭頸部：英文17編、和文6編、耳：英文3編、和文11編、鼻：英文3編、和文0編、めまい：英文1編、和文3編でした。

②公的研究費獲得数：文部科研費 6件（頭頸部 3、耳 1、鼻 1、めまい 1件）、厚労科研費 0件、AMED支援事業 1件。

③医師主導臨床研究・治験など：17件担当し、企業の治験を6件進行中です。

④特許出願：0件

⑤主催学会・研究会名：特にありません。

4. 原著論文

1. Ebisumoto K, Sakai A, Iijima H, Goto F, Yamauchi M, Maki D, Teramura T, Wasano K, Okami K. Swallowing Function and Quality of Life in Patients Treated With Transoral Videolaryngoscopic Surgery for Pharyngolaryngeal Cancer. *Cureus*. 2024
2. Goto F, Wasano K, Kaneda S, Okami K. Prognostic significance vestibular examination results in patients with vestibular migraine. *Front Neurol*. 2024
3. Ebisumoto K, Sakai A, Iijima H, Maki D, Yamauchi M, Saito K, Kaneda S, Teramura T, Watanabe T, Inagi T, Yanagiya R, Yamazaki A, Ashida H, Ota Y, Sato Y, Yamamoto A, Kobayashi N, Okami K. Safety and outcome of three-dimensional transoral videolaryngoscopic surgery. *Head Neck*. 2024
4. Sakai A, Nonaka T, Furuya H, Ebisumoto K, Sugimoto R, Maki D, Iijima H, Hanayama K, Okami K. Shoulder function after neck dissection with level IIb preservation: a prospective observational study. *Acta Otolaryngol*. 2023
5. Sakai A, Ebisumoto K, Iijima H, Yamauchi M, Teramura T, Yamazaki A, Watanabe T, Inagi T, Maki D, Okami K. Chemotherapy following immune checkpoint inhibitors in recurrent or metastatic head and neck squamous cell carcinoma: clinical effectiveness and influence of inflammatory and nutritional factors. *Discov Oncol*. 2023
6. Kaneda S, Goto F, Okami K, Mitsutani R, Takakura Y. Numerical Simulation of Nasal Resistance Using Three-dimensional Models of the Nasal Cavity and Paranasal Sinus. *Tokai J Exp Clin Med*. 2023
7. Sakai A, Ebisumoto K, Iijima H, Yamauchi M, Teramura T, Yamazaki A, Watanabe T, Inagi T, Maki D, Okami K. Salvage transoral videolaryngoscopic surgery for post-irradiation recurrence of hypopharyngeal carcinoma. *Laryngoscope Investig Otolaryngol*. 2023

専門診療学系眼科学

1. メンバー

教授 2名
准教授 1名
講師 2名
助教 9名
医学部奨励研究員および特定研究員 0名
大学院（博士課程 0名、修士課程 0名）

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

2023年度の外来患者数は前年とほぼ同数を維持した。しかし、他医療機関からの紹介患者の増加に伴い、手術件数は増加している。特に網膜剥離や硝子体出血、外傷などの緊急性の高い手術については、引き続き多くの件数をこなし、これに伴い緊急入院および緊急手術の数も増加している。2024年度においては、2023年度末をもって長年緑内障を専門領域としてきた教授が退任したため、それに伴い緑内障手術の件数が一時的に減少することが予想される。しかし、新たな緑内障術者の採用を予定しており、手術件数の減少を最小限に抑えることが可能であると考えている。

②教育

卒前教育に関しても、少しずつ新型コロナパンデミックの影響が少なくなってきており、実習もまだ不十分ではあるが、大分行えるようになった。ただし学生による患者診察の抑制は続けており、また密を避けるための回診の見学も引き続き中止しており、患者を診る機会という意味ではまだまだ不十分である。卒後教育に関しては徐々に学会や講演会が復活しており専門医指向者の学会発表、論文執筆の指導するチャンスが増加した。大学院生に関しては相変わらず希望者がおらず、領域としても基礎研究を推進することに困難を感じている。引き続き若い医師に臨床の経験とともに基礎研究や統計解析の重要性を伝え、一人でも二人でも大学院生を希望するものが出ることを期待している。

③研究

臨床研究に関しては前年度に引き続き緑内障の視野障害に関する研究や症例報告等を行った。基礎研究に関しては前年度と継続して文科省科研費のテーマに沿って准教授が研究を継続した。今年度糖尿病網膜症に関する研究成果として、准教授より英文原著論文が1報発表された。その他2報の症例報告が英

文誌に発表された。

3. 診療および研究実績

①診療・研究業績：

- ・外来患者数（伊勢原：28,358）
- ・手術件数（伊勢原：2,979、八王子：769）
- ・学会発表9
- ・原著論文英文3報

②公的研究費獲得数：文部科研費 2件

- ・鈴木崇弘：基盤C（2022～2024年度）
「Ambra1機能阻害による網膜前駆細胞の増殖と新たな網膜再生医療」

③医師主導臨床研究・治験など：0件

④特許出願：0件

4. 原著論文

1. 内田真由、中川 喜博、滝沢 賢、鈴木 康之
COVID-19ワクチン接種後に発症した多発消失性白点症候群の1例
日本眼科臨床紀要. 2023; 16
2. 高本 勇希、鈴木 崇弘、鈴木 康之
悪性腫瘍随伴網膜症の合併が疑われた多発性骨髄腫の一例
日本眼科臨床紀要. 2023; 16
3. Suzuki T, Sato T, Masuhara K, Tokusanai M, Akatsuka H, Kashikawa T, Suzuki Y.
Trapa Bispinosa Roxb. Inhibits the Insulin-Dependent AKT/WNK1 Pathway to Induce Autophagy in Mice with Type 2 Diabetes.
Diabetes, Metabolic Syndrome and Obesity. 2023; 16
4. Nakagawa Y, Suzuki T, Suzuki Y
Surgically-Induced Necrotizing Scleritis After Scleral Buckling With Stenotrophomonas maltophilia Infection.
cureus journal of medical science. 2023; 16
5. Nakagawa Y, Tan X, Yoshida H, Suzuki T, Suzuki Y
Atypical Peripheral Retinal Necrosis Without Ocular Inflammation and Retinal Whitening in a Patient With Acute Myelogenous Leukemia: A Case Report.
cureus journal of medical science. 2023; 16

専門診療学系リハビリテーション科学

1. メンバー

【伊勢原】

教授	1名
准教授	2名
講師	0名
助教	2名

【八王子】

教授	0名
准教授	2名
講師	0名
助教	1名

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

診療内容

リハビリテーション（以下リハビリ）科においては、「急性期からのインテンシブなリハビリ」をモットーにリハビリ専門医の処方の下に理学、作業、言語聴覚療法を行っております。当院は日本リハビリ医学会認定研修施設であり、リハビリ科外来および訓練室あわせて専有面積約700m²を有し、脳血管疾患等リハビリ（I）、運動器リハビリ（I）、呼吸器リハビリ（I）およびがん患者のリハビリの施設基準を取得しています。診療は主に各診療科からの依頼に対し、入院および外来患者に対する治療を行います。さらに、臨床検査として筋電図をはじめとした電気生理的診断も行っております。

主な対象疾患

脳卒中、脊髄損傷およびその他の脊髄疾患、関節リウマチおよびその他の運動器疾患や外傷、脳外傷や他の脳障害（脳腫瘍等）、神経筋疾患（パーキンソン病、筋ジストロフィー症等）、末梢神経障害、四肢切断、心疾患（心筋梗塞後等）、呼吸器疾患（肺気腫等）、熱傷後遺症、悪性腫瘍（乳癌の術後等）、脳性麻痺児等、リハビリが必要なあらゆる疾患、病態が含まれます。

主な診療実績

当科へ依頼される件数は年間約4,000件、そのうち約9割は入院患者さんへの対応となっています。当院が高度救命センターを併設していることから、脳卒中はもとより、多発外傷や熱傷の患者さん等

にICUでの治療時期からリハビリを開始します。一般に早期離床が推奨されており、脳血管障害に対しては発症から数日以内で訓練を開始することが多くなりました。早期リハビリは運動器の回復の促進に寄与するばかりでなく、関節拘縮や筋萎縮といった廃用症候群の併発を予防し、ADLの早期改善や退院後の在宅生活におけるQOLを高く保つことにつながると考えています。

当科ならではの対応として、義肢、装具、座位保持装置といったいわゆる補装具の処方および作製を各特殊外来で行っています。また脳卒中等により痙性片麻痺を呈した手足への治療法であるボツリヌス療法も特殊外来にて行っています。

また日本臨床神経生理学会専門医が複数所属する当科では筋電図検査を行い、末梢神経障害や神経筋疾患の診断にあたっています。さらに嚥下造影検査により、嚥下障害の患者さんに対し行う摂食嚥下リハビリにも力を入れています。

②教育

卒 前：クリニカルクラークシップ5年次：伊勢原、6年次：八王子にてそれぞれ対応。

卒 後：研修医は伊勢原と伊勢原協同病院で分担し教育を行っている。また専攻医2名が研修中。

大学院：5コマ講義を行っている。

③研究

- ・肘部尺骨神経障害の局在診断に関する新しい神経伝導検査・神経筋超音波診断の開発
- ・外傷性上肢切断患者に対する筋電義手、能動義手の有用性の検討
- ・神経・筋疾患における筋シナジーに注目した運動制御法の解明
- ・病態に基づいた半側空間無視の診療法の開発

3. 診療および研究業績

①業務、研究の具体的な数字、手術数、原著論文数など

2病院（伊勢原、八王子）合計で、年間数千件の急性期の入院リハビリテーション治療を行います。また外来では年間数百件のリハビリテーション治療を行います。装具・義肢外来では新規作成や破損への対応を行い、筋電図外来では神経疾患、骨関節疾患を中心に診断・評価を行っています。嚥下造影検査では言語聴覚士と共に、嚥下機能の評価を行います。ボツリヌス治療では、定期的に痙縮を減弱させることで患者のADL改善を図っています。以下に昨年度特殊外来の件数を示します。

【伊勢原】

装具・義肢：449件

筋電図：223件

嚥下造影：126件

ボツリヌス治療：210件

その他の神経ブロック（局所麻酔薬）：11件

【八王子】

装具・義肢：100件

筋電図：80件

嚥下造影：65件

ボツリヌス治療：120件

（研究の具体的な数字）3件

（手術数）0件

（原著論文数）11件

②公的研究費獲得数：文部科研費 2件、厚労科研費 0件、AMED支援事業 0件、その他 1件

③医師主導臨床研究・治験など：0件

④特許出願：0件

⑤主催学会・研究会名：なし

4. 原著論文

- ・石川朋子, 野中拓馬, 渡邊観世子, 黒澤和生, 鬼塚真仁, 水野勝広. 同種造血幹細胞移植患者の移植治療期間中の持久力に影響を与える因子の検討. 日造血・免疫細胞療会誌12(4); 274-280: 2023
- ・来海壮志, 笠原隆, 水野勝広. Collet-Sicard症候群を呈した神経痛性筋萎縮症に対するリハビリテーション治療経過.Jpn J Rehabil Med 60(10); 902-907: 2023
- ・中村学, 西村温子, 金子文成, 水野勝広, 宇内景. 左視床出血後の余剰幻肢に対し映像による一人称的運動観察治療を併用した1症例 総合リハ 51(6); 663-667: 2023
- ・Fujimoto A, Mizuno K, Iwata Y, Yajima H, Nishida D, Komaki H, Ishiyama A, Mori-Yoshimura M, Tachimori H, Kobayashi Y. Long-term Observation in Patients with Duchenne Muscular Dystrophy with Early Introduction of a Standing Program Using Knee-ankle-foot Orthoses. Prog Rehabil Med. 2023 Oct 28;8:20230038. doi: 10.2490/prm.20230038. PMID: 37901357; PMCID: PMC10602754.
- ・Furuta H, Mizuno K, Unai K, Ebata H, Yamauchi K, Watanabe M. Transitions of Activities of Daily Living Status among Inpatients with Subacute Stroke: A Latent Class Approach. Prog Rehabil Med. 2023 Nov 7;8:20230039. doi: 10.2490/prm.20230039. PMID: 37937214; PMCID: PMC10625998.
- ・Hanakawa T, Hotta F, Nakamura T, Shindo K, Ushiba N, Hirose M, Yamazaki Y, Moriyama Y, Takagi S, Mizuno K, Liu M. Macrostructural Cerebellar Neuroplasticity Correlates With Motor Recovery After Stroke. Neurorehabil Neural Repair. 2023 Dec;37(11-12):775-785. doi: 10.1177/15459683231207356. Epub 2023 Oct 26. PMID: 37882368.
- ・Kurihara Y, Hanayama K, Furukawa T, Masakado Y, Toyokura M. Relationship between Clinical Severity and Cross-sectional Area of Ultrasonographic Examinations in Ulnar Neuropathy at the Elbow. Prog Rehabil Med. 2023 Aug 24;8:20230025. doi: 10.2490/prm.20230025. PMID: 37621410; PMCID: PMC10444980.
- ・Ichikawa T, Tajiri S, Yokoba M, Horimizu Y, Yamaguchi S, Kawakami A, Kimura M, Kondo T, Katagiri M, Toyokura M. Sniff and reverse-sniff nasal respiratory pressures after exacerbation of chronic obstructive pulmonary disease: A single-center prospective study. Respir Med. 2023 Nov-Dec;219:107438. doi: 10.1016/j.rmed.2023.107438. Epub 2023 Oct 31. PMID: 37913968.
- ・Shimizu-Motohashi Y, Chiba E, Mizuno K, Yajima H, Ishiyama A, Takeshita E, Sato N, Oba M, Sasaki M, Ito S, Komaki H. Muscle impairment in MRI affect variability in treatment response to nusinersen in patients with spinal muscular atrophy type 2 and 3: A retrospective cohort study. Brain Dev. 2023 Mar;45(3):161-170. doi: 10.1016/j.braindev.2022.11.002
- ・Nishida D, Mizuno K,* Takahashi O, Liu M, Tsuji T. Electrically Induced Sensory Trick in a Patient with Musician's Dystonia: A Case Report. Brain Sci. 2023 Jan 29;13(2):223. doi: 10.3390/brainsci13020223. (*責任著者)
- ・Takahashi Y, Okada K, Noda T, Teramae T, Nakamura T, Haruyama K, Okuyama K, Tsujimoto K, Mizuno K, Morimoto J, Kawakami M. Robotized Knee-Ankle-Foot Orthosis-Assisted Gait Training on Genu Recurvatum during Gait in Patients with Chronic Stroke: A Feasibility Study and Case Report. J Clin Med. 2023 Jan 4;12(2):415. doi: 10.3390/jcm12020415. PMID: 36675345; PMCID: PMC9860649.
- ・Hanai A, Yorimoto K, Ohkubo R, Tsukamoto T, Mizuno K, Takahashi Y. A fact - finding survey of medical care provided to neuromuscular disease patients at the National Center of Neurology and Psychiatry in Japan. Neurology and Clinical Neuroscience 11 (1), 32-40

専門診療学系画像診断学

1. メンバー

教授 3名
准教授 3名
講師 3名（うち特任講師 1名）
助教 12名
医学部奨励研究員および特定研究員 0名
大学院（博士課程 1名、修士課程 0名）

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

伊勢原、八王子ともCT、MRIを中心とする読影とIVR（血管内治療）が業務の2本柱となる。いずれの件数とも年々増加している。伊勢原では2022年6月にフォトンカウンティングCTのアジア初号機が導入され、被ばく量を抑えつつ高分解の画像を得ることができ、注目されている。八王子では「血管内治療センター」にて長谷部教授がセンター長を務め、医療法改正に基づいた診療用放射線の安全管理の徹底・高度低侵襲治療を推進。地域の中核的な役割を担っている。東京病院には常勤の放射線科医の派遣がなく、伊勢原にデータを転送して遠隔読影が行われている。いずれの領域とも限られたマンパワーで増加する業務にどのように対応していくのが今後の課題となる。

②教育

卒前教育は主に伊勢原が担当し、1年生の早期体験学習、3年生の臨床病態学Ⅰの系統講義、5年生の必修の実習、6年生の選択実習が行われる。八王子病院でも学生実習の受け入れを開始した。初期研修医の指導は伊勢原、八王子病院で行われ、特に伊勢原では画像診断を選択する医師の数が毎年大変多い。専攻医（後期研修医）の教育は放射線治療科と共通のプログラムの下で行われる。連携施設は当初3病院であったが、その後8病院に増加し、研修体制の充実が図られた。

③研究

各各領域で独自の強みを活かした研究活動が活発に行われている。八王子病院ではステント開発プロジェクトがAMEDに新規採択され、内閣府が推す特に進捗が著しい革新的研究にも選定され追加加速費の配賦を受けている。

3. 診療および研究業績

①診療：

（伊勢原）CT検査：57,000件，MRI：27,000件，IVR：860件

（八王子）CT検査：29,000件，MRI：12,000件，IVR：480件

②公的研究費獲得数：文部科研費 9件、厚労科研費 0件、AMED支援事業 1件、その他 0件

③医師主導臨床研究・治験など：0件

④特許出願：2件

⑤主催学会・研究会名：

第926回放射線診療研究会、第4回日本核医学会関東甲信越支部会

4. 原著論文

1. Congenital venous anomalies associated with retrocaval ureter: evaluation using computed tomography. *Folia Morphol.* 2023. 82: 300–303.
2. A case of incomplete duplication of the portal vein associated with multiple congenital anomalies. *Radiol Case Rep.* 2023 18:2785-2789.
3. Temperature measurement of intracranial cerebrospinal fluid using diffusion tensor imaging after revascularization surgery in Moyamoya disease. *Magn Reson Imaging.* 2023 99:1-6.
4. Computed diffusion-weighted imaging with a low-apparent diffusion coefficient-pixel cut-off technique for breast cancer detection. *Br J Radiol.* 2023 Nov;96(1151):20220951. doi: 10.1259/bjr.20220951. Epub 2023 Jul 10.
5. A comparison between balanced turbo-field-echo and spin-echo. *Tokai J Exp Clin Med.* 2023 48:99-104. PMID: 37635071.

専門診療学系放射線治療科学

1. メンバー

教授 1名
准教授 0名
講師 2名
助教 7名
医学部奨励研究員および特定研究員 0名
大学院（博士課程 1名、修士課程 2名）

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

直線加速器2台、密封小線源治療装置1台を稼働し、放射線治療を行った。直線加速器を用いて、通常の放射線外照射に加えて、強度変調放射線治療や定位放射線治療等の高精度放射線治療を行った。高精度放射線治療の割合は増加傾向である。密封小線源治療装置を用いて、主に婦人科腫瘍の内照射療法を行った。今後も引き続き、最先端の放射線治療技術を積極的に取り入れる予定である。

②教育

卒前教育：医学部学生に対して、系統講義やクリニカル・クラークシップを通じて、放射線腫瘍学についての教育を行った。

卒後教育：前期臨床研修医に対して、放射線治療について基本的な事項に関する教育を行った。後期臨床研修医については、放射線治療医として独り立ちさせるための、より専門的な教育・指導を行った。

大学院：修士学生に対しては、医学物理に関する教育および研究指導を行った。また、医学物理士資格を取得するための教育・指導を行った。博士学生に対しては、学位取得を目指して、医学物理に関する研究指導を行った。

③研究

放射線治療に関する様々な研究を行った。研究成果は学術集会において発表した。

1. 福澤 毅、他. 食道癌に対する緩和照射の至適線量の検討. 日本放射線腫瘍学会第36回学術大会. 2023.
2. 二上 葉津実、他. ChatGPTを用いた診療情報提供書の自動生成. 日本放射線腫瘍学会第36回学術大会. 2023

3. 診療および研究業績

①診療業績：放射線治療件数981例（強度変調放射線

治療450例、定位放射線治療 117例）。

②原著論文数：3本

③公的研究費獲得数：文部科研費 1件、厚労科研費 0件、AMED支援事業 0件、その他 0件

④医師主導臨床研究・治験など：

臨床病期IA期非小細胞肺癌もしくは臨床的に原発性肺癌と診断された3cm以下の孤立性肺腫瘍（手術不能例・手術拒否例）に対する体幹部定位放射線治療のランダム化比較試験など。

⑤特許出願：0件

⑥主催学会・研究会名：0件

4. 原著論文

1. Mutu E et al. Effect on Heart and Lung Doses Reduction of Abdominal and Thoracic Deep Inspiratory Breath-hold Assuming Involved-field Radiation Therapy in Patients with Simulated Esophageal Cancer. Tokai J Exp Clin Med. 2023.20;48(1):32-37.
2. Mikami T et al. Factors Involved in the Choice Between Thoracic and Abdominal Deep Inspiration Breath Holds During Left Breast Cancer Radiotherapy. Tokai J Exp Clin Med. 2023.20;48(1):13-21.
3. Matsumoto Y et al. Dose and organ displacement comparisons with breast conservative radiotherapy using abdominal and thoracic deep - inspiration breath - holds: A comparative dosimetric study. J Appl Clin Med Phys. 2023; 24(4): e13888.

専門診療学系緩和医療学

1. メンバー

教授	1名
准教授	1名
講師	1名
助教	1名

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

がん患者は痛みのみならず様々な身体的苦痛を有するほか精神的・社会的苦痛やスピリチュアルペインを有しているため当緩和医療学を中心とした多職種からなる緩和ケアチームで緩和ケアを行っている。さらに近年は心不全や呼吸不全、神経難病さらには慢性疼痛など非がん患者への緩和ケアの需要も増加してきており診療依頼患者に積極的対応している。月曜日～土曜日の午前中は、入院患者において診療科より緩和ケアの依頼を受けた患者の病棟ラウンドを行い担当科と協力して診療を行っている（延べ412人）。外来診療は、身体部門は月曜日～金曜日の午後、精神部門は木曜日午後に診療を行っている（延べ1103人）。患者の状況によっては他医療機関への連携にも努めており、今後スタッフの充実が図られれば地域医療との連携を更に図ることができると考える。

②教育

教育においては、緩和医療学は3年時の腫瘍学での1時間の授業、6年時での選択実習のみ、また卒業後においても緩和医療学は多診療科特になんがん患者などの診療の経験が必要であり当大学ではまだ時間を要すると考える。

③研究

研究においては、緩和ケアチームスタッフが様々な臨床データをもとに学会発表を行っている。

3. 診療および研究業績

①診療実績：

2023年度の緩和ケアにおける入院患者診療は新規が335人・延べ412人、診療介入総数は5504件、外来は身体部門が新規74人・延べ947人、精神部門は新規17人・延べ156人であり年々増加傾向である。

②公的研究費獲得数：0件

③医師主導臨床研究・治験など：0件

④特許出願：0件

⑤主催学会・研究会名：無し

4. 原著論文

1. 津田万里. COVID-19パンデミック後の公平・平等の考え方. 医学教育2023; 54(6):588-590.

専門診療学系漢方医学

1. メンバー

教授 1名
准教授 1名（出向中 1名）
講師 0名
助教 0名
医学部奨励研究員および特定研究員 1名
大学院（博士課程 0名、修士課程 0名）

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

東洋医学科の診療は外来のみで、漢方外来と鍼灸外来を附属病院4階東洋医学科外来で実施している。病院外来診療日の月曜日から土曜日の午前午後で、いずれも予約制となっている。

漢方外来は常勤医師2名、非常勤医師1名（月曜日隔週午後担当）で担当し、新患は随時受け付けている。病棟の往診も依頼に応じて、随時実施している。火曜日午後は新型コロナウイルス感染症後遺症漢方外来を開設している。

鍼灸外来は鍼灸師2名（常勤1名、非常勤1名）が担当し、月曜日から土曜日まで毎日診療を行っている。自費診療（6,000円＋消費税）で、初診時には、院内外の紹介を問わず、必ず漢方外来で医師の診察後に鍼灸治療を受診する。さらに、緩和医療チームなどとともに、各診療科との連携を強化している。

患者啓蒙活動として「漢方教室」を年4回開催してきた。コロナ禍で対面での開催が難しくなったため、「オンライン漢方教室」としてWebで開催していたが、2024年3月には対面での開催を再開した。さらに毎月1回に広報紙「漢方・鍼灸だより」を発行して普及啓蒙に努める。

②教育

卒前教育では、3年生を対象に必修講義として6コマの座学と3コマの体験型実習（小グループで合計3日間）を実施している。6年生には臨床クラークシップ選択科目として、1週間の実習を開講している。

卒前卒後教育に関して、獲得した日本漢方医学教育振興財団助成金で、漢方重要処方と基本概念および使用方法を解説した「漢方医学eラーニング〈基礎編〉」を作成し、試験的に導入した。特に、研修医は漢方医学を学ぶチャンスが少ないため、今後は対面講義や実習、eラーニングなど、大学と

して研修医教育にも積極的な導入を依頼した。

大学院生の教育については、まだ受け入れが実現できておらず、今後の課題である。

③研究

特定臨床研究「慢性腎臓病(CKD)における生薬「オウギ」の腎機能改善効果に関する前向き介入研究」を、総合内科と学外実施医療機関として湘南病院と横浜市立大学附属病院と連携し、目標症例数達成のために研究期間を3年間延長して研究を進めている。

教育研究として、漢方医学eラーニング（臨床応用編）の作成、チャットボットを用いた問診学習コンテンツの作成を、それぞれ獲得した助成金で実施している。また、漢方医学eラーニング〈基礎篇〉の英語版を作成して公開した。

基礎研究として、科研費によってアロマテラピーに関する研究（若手研究）、およびオウギの慢性腎臓病に対する作用機序に関する研究（基盤C）を行っている。多施設共同臨床研究として、COVID-19関連臨床研究等の研究分担機関になっており、学内でも研究ユニットを組織した。また、漢方医療経済研究として、「特定健診データを活用した漢方薬の生活習慣病予防に関する経済効果の探索研究」も継続して行っている。

また、12月に令和5年度の国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）：「統合医療」に係る医療の質向上・科学的根拠収集研究事業に採択され、ICD-11伝統医学の病態－モジュールⅠの活用と、安全で有効な漢方治療実践のための基盤整備研究を開始している。

3. 診療および研究業績

①業務、研究、原著論文数：

【外来診療】（2023年4月～2024年3月）

初診214名、再診6,616名、鍼灸1,627名（延べ合計8,457名）。初診患者の受診動機は、院内他科からの紹介、他院からの紹介、家族・知人から、インターネット、院内パンフレット等となっている。

【研究】

国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）：「統合医療」に係る医療の質向上・科学的根拠収集研究事業

・ICD-11伝統医学の病態－モジュールⅠの活用と、安全で有効な漢方治療実践のための基盤整備研究（野上達也）

科学研究費助成事業

・「漢方薬や精油の基礎研究」（青山泉：若手研究）

- ・「生薬オウギによる腎機能改善の分子メカニズムの解明と臨床応用」(野上達也：基盤C)

一般財団等助成金事業

- ・「漢方医学的な問診トレーニング用チャットボットの開発と応用」(日本漢方医学教育振興財団)(野上達也)
- ・「卒後漢方医学教育へのe-ラーニング(臨床応用編)の導入」(日本漢方医学教育振興財団)(中田佳延)

自主研究

- ・「日本の医学教育過程における医学部生の漢方と鍼灸に対する意識の変化」(新井信)
- ・「鍼灸による腰痛の緩和効果の客観的評価法の研究-JOA Back Pain Evaluation Questionnaire (JOABPEQ)-日本整形外科学会腰痛評価票を用いて-」(新井信)
- ・「黄耆末で治療した慢性腎臓病(CKD)患者の分析研究」「腎硬化症による慢性腎臓病(CKD)に対する黄耆薬効の臨床的検討」(新井信)
- ・「更年期関節症に対する温経湯、防已黄耆湯の併用治療の有用性の検討」(野上達也)

多施設共同研究

- ・「漢方医学的所見と漢方処方に関連を検証する前向き観察研究」(北里大学等との共同研究)(新井信)
- ・「特定健診データを活用した漢方薬の生活習慣病予防に関する経済効果の探索研究」(新井信)
- ・「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)罹患後の後遺症症状(Long COVID)に対する漢方薬治療の効果と安全性についての実態調査」(野上達也)
- ・「COVID-19に対する漢方薬の予防に関するランダム化比較試験」(野上達也)
- ・「グリチルリチン酸代謝物の薬物動態解明」(野上達也)

【原著論文】

合計8論文(英語7編を含む)

②公的研究費獲得数：

文部科研費 2件、厚労科研費 0件、AMED支援事業 1件、その他 3件

③医師主導臨床研究・治験など：0件

④特許出願：0件

⑤主催学会・研究会名：0件

4. 原著論文

1. Tatsuya Nogami, Koh Iwasaki, Hideo Kimura, Toru

Higashi, Makoto Arai, James P. Butler, Masahiko Fujii, Hidetada Sasaki:

Traditional Chinese medicine Jia Wei Gui Pi Tang improves behavioural and psychological symptoms of dementia and favourable positive emotions in patients. *Psychogeriatrics*, 23(3), 503-511, 2023.

2. Daigo Taniguchi, Tatsuya Nogami, Mariko Miyatake, Toko Tsuruta, Makoto Arai:

Three cases successfully treated with a combination of unkeito and boiogito for menopausal arthralgia. *Trad. Kampo Med.*10(3),285-287, 2023.

3. Kagemasa Kajiware, Makoto Arai and Tatsuya Nogami: Nephrology Dialysis: Administration of Astragalus membranaceus improves renal conditions and serum carnosine levels in an acute kidney injury model. *Transplantation* 38, sup. i178-i179, 2023.

4. Nogami Tatsuya, Taniguchi Daigo, Miyatake Noriko, Tsuruta Toko, Arai Makoto:

Efficacy of combination therapy with unkeito and boiogito for menopausal arthralgia: A retrospective observational study. *Journal of Family Medicine and Primary Care*. 13(1), 311-316, 2024.

5. Yoshinobu Nakada, Tatsuya Nogami, Makoto Arai:

Zokumeito similar medicine, which is composed of makyokansekitto and juzentailhoto, contributed to a rapid recovery of consciousness and physical functions for the sequelae of cerebral infarction: A case report. *Trad. Kampo Med.*11(1),71-73, 2024.

専門診療学系口腔外科学

1. メンバー

教授 1名
准教授 1名
講師 2名
助教 4名
大学院（博士課程 2名）

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

地域医療との連携に尽力しており、県内11歯科医師会との医療連携の会、口腔がん検診、各種行事への出席、学術講演、電話や面会などによる直接の症例検討などを通じて、紹介医と顔の見える関係、極めて強固な連携関係が構築されており、これが紹介患者数（4,889名、紹介率71.8%）に反映されている。口腔領域の疾患をすべて扱うが、特に口腔癌診療に関して、症例数は国内有数であり、標準治療を基本とし関連他科の協力をいただき良好な治療成績を上げている。

②教育

卒前は口腔に対しては臓器としての口腔、口腔と他臓器や疾患との関係について興味を示してもらうことを初期の目標とし、6年生には口腔癌や頭頸部CTの読影など直接国試に役立つ内容を主体としている。卒後は歯学部卒業生が主な対象となり、身体診療、管理の基本を研修、2年次はローテーション研修にて麻酔科、救命救急センター、画像診断科、放射線治療科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科において研修を行っている。大学院においては主に口腔癌に対する研究を主体とし、臨床病理学的研究と遺伝子学的研究を柱としている。現在までの在籍者はすべて規定年度内に学位を取得している。

③研究

国内有数の症例数を有する口腔癌に対する研究として臨床病理学的研究、遺伝学的研究、QOLに関する研究を行っている。遺伝学的研究に関してはNOTCH1やFAT1に注目した口腔扁平上皮癌の病態解明、Liquid biopsyの臨床導入にむけたcfDNAの解析、次世代シーケンサーを用いた大規模な口腔癌の遺伝子解析を行っている。また、前臨床モデルとなる日本人の口腔癌PDX（Patient derived xenograft）マウスの構築の研究を行っている。QOLに関しては厚労省班研究の一翼を担っている。

3. 診療および研究業績

- ①業務：初診数8,466名、紹介患者4,889名（紹介率71.8%）、手術数401件、腫瘍・嚢胞57件、唾液腺6件、外傷20件、顎変形症関連53悪性腫瘍158件（うち遊離皮弁再建40頸部郭清51例）
- ②原著論文数：12編
- ③公的研究費獲得数：文部科研費3件
- ④医師主導臨床研究・治験：なし
- ⑤特許出願：0件
- ⑥主催学会・研究会名：なし

4. 原著論文

1. Aoki T, Ota Y, Sasaki M, Suzuki T, Uchibori M, Nakanishi Y, Akamatsu T, Irikura K, Akiba T, Arai T. Quality of life of Japanese elderly oral cancer patients during the perioperative period. *International Journal of Oral and Maxillofacial Surgery*. 2021;50: 1138-1146. IF2.79.
2. Aoki T, Ota Y, Izawa K, Osawa Y, Seta S, Tsuda B. Correlation of preference- and profile-based quality of life of Japanese oral cancer patients during the perioperative period measured using EQ-5D-5L and FACT-H&N. *International Journal of Oral and Maxillofacial Surgery*. In Press. IF2.79.
3. Kagemasa Kajiwar, KI Aoyama, Masahiro Uchibori, Yoshihide Ota, Minoru Kimura, Tanigaki Kenji, Elizabeth Illingworth. The Mouse Homolog of DGCR2 Gene Encoding within 22q11. 2 Contributes to Enchondral Ossification in Skull Base and Its Defect Causes the Severity in 22q11. 2 Deletion Syndrome. *Journal of Oral and Maxillofacial Surgery*. 2018;76:e71-e-72. IF1.9.
4. Masahiro Uchibori, Yuko Osawa, Yuuki Ishii, Takayuki Aoki, Yoshihide Ota, Minoru Kimura. Analysis of HRAS mutations in Japanese patients with oral squamous cell carcinoma. *Advances in Oral and Maxillofacial Surgery*. 2021;1:100021-100021. IF0.
5. T Aoki, Y Ota, M Sasaki, T Suzuki, M Uchibori, Y Nakanishi, T Akamatsu, K Irikura, T Akiba, T Arai. Quality of life of Japanese elderly oral cancer patients during the perioperative period. *International Journal of Oral and Maxillofacial Surgery*. 2021;50,1138-1146. IF2.7.
6. Y Osawa, K Aoyama, K Hosomichi, M Uchibori, A Tajima, M Kimura, Y Ota. Somatic mutations in oral squamous cell carcinomas in 98 Japanese patients and their clinical implications. *Cancer Treatment and Research Communications*. 2021;29,100456. IF0.

総合診療学系総合内科学

1. メンバー

教授 : 伊勢原 1名
准教授 : 伊勢原 1名, 八王子 1名
講師 : 伊勢原 3名
助教 : 伊勢原 8名, 八王子 2名
臨床助手: 伊勢原 1名, 八王子 1名

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

プライマリケア、Common diseaseを中心に全人的、臓器横断的な診療を行っている。肺炎、尿路感染症、敗血症、蜂窩織炎など一般的な感染症の診療のほか、新型コロナウイルス感染症などの診療も対応している。感染症専門医2名を中心に、HIV診療や院内の感染症コンサルテーションを行っている。集中治療専門医3名を中心に、敗血症性ショック、呼吸不全、DKAなど内科集中治療症例の診療を行っている。また、院内のNSTチーム、呼吸ケアチーム、Rapid response team、の活動をしている。

②教育

卒前、卒後とも内科医として基本的な診療や臨床推論を習得する。内科疾患の急性期、慢性期のケアができるようにする。また、BPSモデル、患者中心の医療、家族・地域志向性アプローチなど総合診療ならではの診療スキルを習得する。専攻医は、基本領域専門医である内科専門医、総合診療専門医を習得できる。サブスペシャリティ領域では感染症専門医、集中治療専門医、病院総合診療専門医の研修システムを有する。

③研究

入院、外来患者の症例をまとめ、内科疾患の臨床像の関連した研究や新型コロナ感染症の臨床像と凝固能の探索的研究を行っている。また、基礎研究室と協力し、敗血症症例の細菌ゲノム解析など解析や東洋医学科と協力して、漢方薬の臨床研究などの研究を行って2022年よりAIを用いた電子カルテの自動判読システムを構築した臨床研究を行い、「糖尿病性心筋症メカニズム解明・治療標的探索～人工知能による大規模臨床データ解析～」、「血液培養陽性症例の早期検出システム構築：AIを用いた全血算データ解析による」、「AIを用いた経胸壁心エコーによる感染症心内膜炎検出」などをテーマに研究を進めている。

3. 診療および研究業績

- ①診療:【伊勢原/入院患者338名/年】感染症217例（敗血症67例、肺炎76例、尿路感染症20例、皮膚軟部組織・脊椎炎10例、COVID19感染症26例、HIV感染症4例、その他14例）呼吸器疾患8例、心疾患6例、糖尿病・DKA・低血糖8例、腎疾患9例、電解質異常・脱水症21例、内分泌疾患1例、脳神経疾患5例、消化器疾患14例、血液疾患31例、膠原病・血管炎・リウマチ疾患3例、不明熱・アレルギー・その他15例。
- ②公的研究費獲得数:文部科研費 0件、厚労科研費 3件、AMED支援事業 1件、その他
- ③医師主導臨床研究・治験など:
 - ・COVID-19凝固異常症の探索的研究
 - ・血液培養陰性敗血症の予測因子の同定と、培養陰性敗血症の細菌ゲノム解析の有用性
 - ・慢性腎臓病に対する黄耆薬効の臨床検討
 - ・AIを駆使した大規模臨床データの作成・解析
- ④特許出願:0件
- ⑤主催学会・研究会名:なし

4. 原著論文

1. Koji Miyazaki et.al. Sustained Myocarditis following Messenger RNA Vaccination against Coronavirus Disease 2019: Relation to Neutralizing Antibody and Amelioration by Low-Dose Booster Vaccination. J. Clin. Med. 2023, 12, 1421
2. The Importance of External Validation for Neural Network Models. Goto S, Ozawa H. JACC: Advances, 2023, 2(8), 100610
3. Statin Treatment and the Alterations in the Platelet Lipidome: What Is the Impact of Lipid Profile on Thrombosis?. Goto S, Goto S. Thrombosis and Haemostasis, 2023, 123(6), pp. 573–575
4. Saki Manabe et. al. Methotrexate-Associated Lymphoproliferative Disorder With Gingival Swelling Annals of Internal Medicine: Clinical Cases e220560 (2022)
5. Multinational Federated Learning Approach to Train ECG and Echocardiogram Models for Hypertrophic Cardiomyopathy Detection. Goto S, Solanki D, John J.E, ... MacRae C.A, Deo R.C. Circulation, 2022, 146(10), pp. 755–769

総合診療学系救命救急医学

1. メンバー

教授 3名
准教授 4名
講師 6名
助教 9名
医学部奨励研究員および特定研究員 0名
大学院（博士課程 1名、修士課程 0名）

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

高度救命救急センターでは、ドクターヘリやドクターカーを活用し神奈川県西部から重症救急患者を受け入れている。さらに伊勢原市と協力し、消防署の救急車を平日日中に救命救急センターに常駐させ、救急医が救急車に同乗し現場に向かう救急ワークステーション事業を行っている。また海上保安庁や海上自衛隊と連携して洋上救急の出動にも応需しており、2023年度洋上救急の出動は2件であった。災害拠点病院として神奈川県西部の災害医療を担うと共に被災地へのDMAT隊員の派遣を行っている。今後も現行の診療体制を継続していく。

②教育

卒前教育では、5年生のクリニカルクラークシップで学生を4週間受け入れている唯一の診療科である。学生は患者が救急車で搬送されてくる時点から診療に参加する。当直も行っており、実習後のアンケートでも非常に満足度が高い。また、6年生の選択授業では自治体消防で救急車同乗実習を行っている。卒後教育では、研修医がローテーションをする必須の診療科である。重症な救急傷病をまとめた症例数経験でき、研修医が将来どの科の専門医になろうとも救急患者の初療や急変時の救急対応の基本が修得できる。

③研究

- ・心室細動に対する除細動の治療戦略に関する研究（中川/日本光電社と産学連携）
- ・交通事故時の死亡者ゼロに対する取り組み（中川・守田/日産自動車と産学連携）
- ・病態ウサギにおける重粒子線の心房細動抑制作用と電気生理学機序の解明（網野）
- ・致死性心室不整脈患者の対する放射線体外照射による新規不整脈治療（網野）
- ・ポドプラニン-CLEC2結合阻害化合物の特許取得（渡邊/AMED）
- ・感染症に対する抗体カクテル療法の確立（渡邊/

科研費基盤C/医学部萌芽）

- ・乱用薬物尿中検査キットの開発（斉藤）
- ・急性アセトアミノフェン中毒における代謝と治療法検討に関する研究（斉藤・辻）
- ・ドクターヘリの効果的な運用と安全管理に関する研究（土谷）
- ・外傷患者に対する適切な救急医療提供体制の構築に資する研究（土谷）
- ・医師の病院前診療における網羅的文献データベース構築とエビデンス診療ギャップの解明（土谷）

3. 診療および研究業績

①業績：

【診療実績】

- ・年間救急車台数 6,940台
- ・年間ドクターヘリ搬送件数 170件
- ・年間救急外来患者数（時間外外来患者数）4,911名
- ・年間入院患者数 6,940名
- ・厚労省全国救命救急センター充実度段階評価：S

②獲得公的研究費：

- ・守田誠司
基盤研究(C)「酸素含有ウルトラファインバブルによる一酸化炭素中毒解毒剤作成の検討」
- ・網野真理
 1. 基盤研究(C) 2019-2022年 代表：病態ウサギにおける重粒子線の心房細動抑制作用と電気生理学機序の解明
 2. 基盤研究(C) 2020-2023年 分担：致死性心室不整脈患者の対する放射線体外照射による新規不整脈治療
 3. 公益財団法人 鈴木謙三記念医科学応用研究財団 研究助成 2022年 代表：胸部放射線治療予定の癌患者を対象とした心イベント予測とゼロ字予防における前向き研究
 4. 量子科学技術研究開発機構 理事長ファンド 創成研究 2020-2022年 代表：重粒子線による致死性不整脈制御における心臓交感神経除神経メカニズムの解明
- ・土谷飛鳥
 1. 基盤研究(C) 2022年- 2025年
包括的外傷長期予後データベースを用いたテーラーメイド型社会復帰支援システムの確立
 2. 日本学術振興会 令和4（2022）年度独立基盤形成支援（試行）2022年- 2025年
包括的外傷長期予後データベースを用いたテーラーメイド型社会復帰支援システムの確立
 3. 厚生労働行政推進調査事業費補助金 地域医療基盤開発推進研究事業（21IA2017）2021年- 2024年
ドクターヘリの効果的な運用と安全管理に関する

る研究

4. 厚生労働行政推進調査事業費補助金 地域医療基盤開発推進研究事業（21IA1801）2021年- 2024年
外傷患者に対する適切な救急医療提供体制の構築に資する研究

5. 基盤研究(C) 2021年- 2024年

医師の病院前診療における網羅的文献データベース構築とエビデンス診療ギャップの解明

6. 厚生労働省 令和4年度厚生労働省委託研究事業
2022年- 2023年

ドクターカーの運用事例等に関する調査研究事業

・梅澤和夫

基盤研究(C)

「皮膚揮発性物質分析による農薬中毒の診断法の実用化」

・山本理世

基盤研究(C)

「薬毒物中毒の初期診療を習得するための独自シミュレーション教育プログラムの開発」

・青木弘道

基盤研究(C)

「次世代型神経筋電気刺激療法による理学療法の代替効果の検証」

・三浦直也

基盤研究(C)

「病院前輸血療法における全国悉皆的疫学調査と最適病院前輸血療法戦略の構築」

・渡邊伸央

基盤研究(C)

「CLEC-2とGPVIを標的とした新規抗血小板薬の開発とその適応症の探索」

・杉田真理子

日本学術振興会 科学研究費助成事業研究活動スタート支援「本邦における遠洋救急の実態」

・斉藤剛

基盤研究(C)

「液体黒魔とグラフ質量分析計による異性体及び類似化合物の網羅的分離分析法の確立」

③医師主導臨床研究・治験など：

網野真理

1. 難治性心室頻拍に対する体外X線照射による新規不整脈治療（特定臨床研究：臨床研究実施計画番号 jRCTs032190041）分担研究者

2. 担がん患者の心房細動に対する炭素イオン線照射による低侵襲不整脈治療（特定臨床研究：臨床研究実施計画番号 jRCTs032210505）分担研究者

④特許出願：なし

⑤主催学会・研究会名：第18回病院前救急診療医学会学術集会

会長 中川儀英 2023年12月9日（土）ミナカ小田
原コンベンションホール

4. 原著論文

1. Diphenyl-tetrazol-propanamide Derivatives Act as Dual-Specific Antagonists of Platelet CLEC-2 and Glycoprotein VI. Watanabe N, Shinozaki Y, Ogiwara S, Miyagasaki R, Sasaki A, Kato J, Suzuki Y, Fukunishi N, Okada Y, Saito T, Iida Y, Higashiseto M, Masuda H, Nagata E, Gotoh K, Amino M, Tsuji T, Morita S, Nakagawa Y, Hirayama N, Inokuchi S. *Thromb Haemost.* 2024;124:203-222.

2. Massive haemothorax and haemorrhagic shock due to cervical vascular injury caused by a seat belt. Nishino T, Tsuchiya A, Morita S, Nakagawa Y. *BMJ Case Rep.* 2023 ; 23 :e254265.

3. Therapeutic strategies for pseudoaneurysm following blunt liver and spleen injuries: A multicenter cohort study in the pediatric population. Katsura M, Kondo Y, Yasuda H, Fukuma S, Matsushima K, Shiraishi A, Tsuchiya A, Kuriyama A, Gima M, Hayashida K, Miura N, Sugiura K, Toma K, Yasumatsu H, Kushimoto S; SHIPPs Study Group.

J Trauma Acute Care Surg. 2023;94:433-442.

4. Publication hyper-inflation in the field of intensive care. Tsutsumi Y, Tsuchiya A, Kawahara T. *Intensive Care Med.* 2023;49:706-707.

5. 救急外来でdual energy CTによる診断を行った高齢者脊椎骨折の3例

日上 滋雄, 守田 誠司, 杉田 真理子など 日本救急医学会雑誌35巻2号 Page52-57

6. 民間船舶を活用した災害医療 船内医療活動における課題 野口 航, 土谷 飛鳥, 青木 弘道など 日本救急医学会雑誌35巻1号 Page28-36

7. COVID-19禍における救急科臨床実習についての現状 学生と教員の視点から

上畠 篤, 土谷 飛鳥, 飯島 真吾, 守田 誠司, 中川 儀英 日本救急医学会雑誌34巻8号 Page343-349

8. 急性期病態編 脳挫傷患者の輸液管理 守田 誠司 救急・集中治療35巻2号 Page451-458

9. 孤立性特発性腹腔動脈解離に続発した解離性脾動脈瘤破裂の2例 佐藤 俊樹, 土谷 飛鳥, 西野 智哉, 守田 誠司, 中川 儀英, 関口 達也, 小泉 淳 日本救急医学会雑誌34巻4号 Page121-126

総合診療学系小児科学

1. メンバー

教授 2名
准教授 2名
講師 5名
助教 3名
医学部奨励研究員および特定研究員 1名
大学院（博士課程 1名、修士課程 0名）

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

外来診療では、一般的な小児疾患から、専門性の高い小児疾患に至るにまで幅広く診療を行っています。専門外来としては、救急医療、新生児、血液・悪性腫瘍、循環器、腎尿路、神経、内分泌・代謝、呼吸器、アレルギー・免疫、膠原病外来を開設しています。

入院診療では、神奈川県西部の三次医療機関として重篤な小児疾患を受け入れています。さらに当院の周産期センターは、神奈川県から総合周産期母子医療センターに指定されているため、ハイリスク妊婦や新生児の受け入れを行っています。

②教育（卒前・卒後・大学院）

卒前教育では、通常の講義に加えて、クリニカルクラークシップでスモールグループでのクルーズを行っています。卒後教育では、抄読会や勉強会を開催しており、大学院生も参加しています。さらに、小児や新生児のマネキンを用いて蘇生法の実験を経験してもらっています。

③研究

診療チーム毎に、主として臨床研究を進めており、多施設共同ランダム化比較試験を終了して2次解析を実施しているチームもあります。基礎研究に関しては、基礎系の先生にご指導頂き、基礎研究室での研究を行うことも可能です。

④今後の展望

診療チーム間での情報共有を密にして、小児科学全体のさらなるレベルアップに繋げていきたいと考えています。

3. 診療および研究業績

①業務：2023年度延べ患者数

小児科入院全体 14,894人
NICU 4,112人
GCU 3,213人

全体-NICU-GCU 7,569人

小児科外来全体 11,810人

②公的研究費獲得数：文部科研費 2件、厚労科研費 0件、AMED支援事業 0件、その他 1件

③医師主導臨床研究・治験など：なし

④特許出願：なし

⑤主催学会・研究会名：なし

4. 原著論文

1. Nishida T, et al.; INTACT Study Group. Impact of comprehensive quality improvement program on outcomes in very-low-birth-weight infants: A cluster-randomized controlled trial in Japan. *Early Hum Dev.* 2024;190: 105947.doi: 10.1016
2. Okamoto S, et al. Reference values for urinary protein, albumin, beta 2-microglobulin, and the alpha 1-microglobulin-to-creatinine ratio in Japanese children. *Clin Exp Nephrol.* 2024; 28: 50-57.
3. Watanabe H, et al. Postnatal longitudinal analysis of serum nitric oxide and eosinophil counts in extremely preterm infants. *Pediatr Neonatol.* 2024; 65: 276-281.
4. Yano H, et al. Successful Emergency Decompressive Laminectomy for Burkitt Lymphoma with Metastatic Spinal Lesions: A Case Report. *Tokai J Exp Clin Med.* 2023; 48:52-55.

総合診療学系精神科学

1. メンバー

教授 2名
准教授 0名
講師 3名
助教 10名
医学部奨励研究員および特定研究員 0名
大学院（博士課程 3名、修士課程 0名）

2. 主な活動状況と今後の展望

① 診療

医学部開設当初から児童精神医学・力動的精神医学を柱として、診療・教育・研究を行ってきた。現在はそれらに加え、コンサルテーション・リエゾン精神医学や救命救急精神医学、緩和ケアやサイコオンコロジーなどに力を入れている。現時点では、医学部付属病院に精神科病床を有さないために近隣の精神科関連病院と連携しながら診療を行っている。近年は児童精神科に発達障害の専門外来を設置したり、地域の産業医、リワーク施設とのネットワーク構築のための会を開催した。

② 教育

卒前教育では、2年次の人間関係学の一部から精神科に関係する講義が始まり、3年次に臨床病態学2で系統的な講義が行われる。4年次にクリニカルクラークシップで医学部付属病院に1週間、精神科関連病院へ1週間の合計2週間にわたり（今年度はコロナウイルス感染症のために学内実習のみ）実習が行われる。卒後教育では、前期臨床研修で精神科は必修となっているために、全ての研修医が最低4週間（希望者はさらに期間を延長することが可能）の研修を医学部付属病院、精神科関連病院で行う。後期の専門研修プログラムは、東海大学医学部付属病院、湘南東部に位置する精神科病院10病院と神奈川県精神保健福祉センターの12施設で構成されている。大学院では臨床研修と並行して研究活動を行い、精神科の臨床研究や基礎研究、他学部との共同研究で学位取得が可能である。

③ 研究

臨床研究として精神科リエゾン（身体疾患患者に認められる精神症状、自殺や自殺予防、緩和ケアなど）、臨床精神薬理学や力動精神医学に関する臨床研究、基礎研究としては基礎の領域と共同で行う脳腸相関に関する研究、教養学部や工学部、健康科学部と共同で行う音楽療法の研究などを

行っている。

3. 診療および研究業績

- ①研究業績：英文原著4編、和文総説 12編、著書 3編（英文1編）
- ②公的研究費獲得数：文部科研費 5件
- ③医師主導臨床研究・治験など：治験 0件
- ④特許出願：0件
- ⑤主催学会・研究会名：第39回日本ストレス学会学術総会（会長：山本賢司）、第120回東京精神医学学会（会長：山本賢司）

4. 原著論文

1. Akama F, Mikami K, Orihashi Y, Takase S, Hanawa K, Nishikawa K, Watanabe N, Kimoto K, Takahashi Y, Onishi Y, Salas J, Yamamoto K, Ueno S. Psychiatric Features of Children with Chronic Functional Constipation: Focusing on Individuals with Autism Spectrum Disorder. J Autism Dev Disord. 2024 Jan 24. doi: 10.1007/s10803-023-06228-8.
2. Kimoto K, Hanawa K, Takase S, Takahashi Y, Watanabe N, Akama F, Onishi Y, Mikami K, Yamamoto K. Prescribing Patterns in Child and Adolescent Outpatient Psychiatry: A Retrospective Cohort Study of Prescriptions in the First Year. Tokai J Exp Clin Med. 2023 Dec 20;48(4):117-122.
3. Mikami K, Watanabe N, Tochio T, Kimoto K, Akama F, Yamamoto K. Impact of Gut Microbiota on Host Aggression: Potential Applications for Therapeutic Interventions Early in Development. Microorganisms. 2023 Apr 12;11(4):1008.
4. Sasaki Y, Hakosima Y, Inazaki K, Mizumoto Y, Okada T, Mikami K, Tsujii N, Usami M. Clinical characteristics of child and adolescent psychiatric outpatients engaging in fireplay or arson: a case-control study. Child Adolesc Psychiatry Ment Health. 2023 Oct 14;17(1):119.

総合診療学系 健康管理学

1. メンバー

教授 4名（伊勢原2名・東京1名・八王子1名）
准教授 3名（東京2名・八王子1名）
講師 3名（伊勢原2名・出向：湘南大磯病院1名）
助教 1名（伊勢原 1名）
大学院生（博士課程）1名（東京病院）

2. 主な活動状況と今後の展望

①診療

付属病院と東京、八王子病院において、人間ドック健診や抗加齢ドックの業務を日常的に行っている。また付属病院では専門外来やドックフォローの外来を担当している。加えて伊勢原、東京、八王子の3病院と渋谷、品川キャンパス、望星高校で学校医・産業医として健康推進センター業務（定期健診やストレスチェック、過重労働面談）を担っている。

②教育（卒前・卒後・大学院）

6年生クリニカルクラークシップ（選択制）に於いて、人間ドック健診受診者への結果説明を担当させる参加体験型実習を行うとともに、予防医学に関する国試対策にも力を注いでいる。1年生の早期医学実習、2・3年生を対象とした「生活習慣病と栄養・運動」や「動脈硬化」に関する選択授業を行っている。大学院生には必須科目「データ解析論」および選択必須科目「栄養学・同実習、運動生理学・同実習、老年科学、人間ドック・健康ドック学、健康ドック面談実習」を大学院担当教員が実施している。所属する大学院生（博士課程）には、下欄の研究を通じ立案、遂行から報告までの一連が単独でも行えるよう指導している。

③研究

人間ドック健診や抗加齢ドック結果のデータベース化により、加齢や健康増進に関する様々な研究を行っている。また、これまで数多くの「食品の効能と安全性」に関するヒト介入研究を行い、成果を国内外で報告している。現在はマグロ血合肉や電解水素水などの介入研究、さらに肝脂肪化および線維化とグルタチオンの関連性探索、LOXと動脈硬化関連諸因子の相互関係の検討などを継続中である。さらに大学院医学研究科ライフケアセンターを運営しており、医学部プロジェクトの1つである遺伝子に関連して、神奈川県立産業技術総合研究所（KISTEC）との共同研究「神奈川未

病コホート研究」を行っている。それらの成果は数々の学会を通じて発出している。とくに日本総合健診医学会では、2019年～2024年の6年連続で優秀論文賞を当領域関係者が受賞している。

3. 診療および研究業績

①2023年度健康管理学診療実績（3病院10人）

1. ドック受診者数（健診センター稼働金額）
伊勢原 10,915人（6.45億円）
東京 2,444人（1.51億円）
八王子 6,729人（3.91億円）
3病院合計 20,088人（稼働総額11.9億円）

②公的研究費獲得数：3件（AMED 1件、科研費 2件）

③全産学官共同研究：12件（総予算1.44億円）

④特許取得：2件

⑤主催学会：準備中 2件（うち1件は国際学会）

4. 原著論文（英文のみ）

1. Yamada C, Okuno C, Sakai Y, Imai J, Nagamu I, Moriyama K, Kishimoto N, Nishizaki Y. The role of inflammation in homocysteine-related muscle weakness in relatively healthy Japanese men and women. *Health Evaluation and Promotion*. 50(4): 420-426, 2023.
2. Moriyama K, Masuda Y, Suzuki N, Yamada C, Kishimoto N, Takashimizu S, Kubo A, Nishizaki Y. Investigation on postprandial triglyceride and remnant-like particle cholesterol levels after low-fat meal ingestion in the Japanese population. *Health Evaluation and Promotion*. 50(4): 412-419, 2023.
3. Moriyama K, Inoue N, Imai J, Masuda Y, Yamada C, Kishimoto N, Takashimizu S, Kubo A, Nishizaki Y. Prediction and Validation of Metabolic Dysfunction-Associated Fatty Liver Disease Using Insulin Resistance-Related Indices in the Japanese Population. *Metab Syndr Relat Disord*. 21(9): 489-496, 2023. (IF: 2.1)
4. Yamada C, Kuwabara A, Sakai Y, Okuno C, Mine A, Misaki S, Nishikawa T, Inoue N, Kishimoto N, Nishizaki Y. Usefulness of Vitamin D Deficiency Questionnaire for Japanese (VDDQ-J) for Screening of Vitamin D Deficiency and Low Muscle Mass in Relatively Healthy Japanese Anti-Aging Health Checkup Examinees. *J Nutr Sci Vitaminol (Tokyo)*. 69(6): 435-443, 2023. (IF: 2.0)
5. Tanaka R, Imai J, Tsugawa H, Eap KB, Yazawa M, Kaneko M, Ohno M, Sugihara K, Kitamoto S, Nagao-Kitamoto H, Barnich N, Matsushima M, Suzuki T, Kagawa T, Nishizaki Y, Suzuki H, Kamada N, Hozumi K. Adherent-invasive *E. coli* - induced specific IgA limits pathobiont localization to the epithelial niche in the gut. *Front Microbiol*. 14: 1031997, 2023. (IF: 5.2)

地域保健在宅看護系

1. メンバー

教授	2名
准教授	3名
講師	4名
助教	2名
大学院生	3名（修士課程 1名、博士課程 2名）

2. 主な活動状況と今後の展望

地域保健在宅看護系は、2022年度より系編成が変更され、公衆衛生看護学、在宅看護学、精神看護学の3領域を包含することとなった。

①教育

・公衆衛生看護学領域：

学部授業として、全学生を対象とした公衆衛生看護学概論や健康教育学の講義、統合実習、専門看護ゼミナール等の指導を行ったほか、保健師養成課程の学生を対象とした各種講義・演習、ならびに3年次に産業保健看護学実習1単位、4年次に行政保健師実習4単位を実施した。大学院教育として、修士課程1年生への修士論文指導、博士課程4年次生への授業・研究指導を行った。

・在宅看護学領域：

学部授業として、2年次秋学期に在宅看護学1・1単位、3年次春学期に在宅看護学2・2単位、在宅看護学演習・2単位を開講した。在宅看護関連の理論や制度、社会資源などの基礎知識をベースにグループワークを実施し、看護展開力の育成を意図した教育を実施した。

3年次秋学期に在宅看護学実習2単位を実施し、在宅療養事例への対象理解および個別的な援助方法等に関する指導を行った。

・精神看護学領域：

学部授業として、1年次に精神看護学概論1単位、3年次に精神看護学3単位、地域精神保健福祉と看護1単位を開講した。こころの機能・発達、ストレス、情緒的問題など精神の健康に関する基礎的理解から、精神障害者を理解するために精神病理から精神症状まで系統的に理解し、精神疾患がある人を支える看護援助方法について学習指導を行った。3年次から4年次にかけて、精神看護学実習2単位の指導を行った。

②研究

・公衆衛生看護学領域：

中小企業における両立支援の推進に関する基盤

研究（B）、中小企業における健康経営の推進に関する研究、中小運送業への健康支援の研究、定年退職後の男性と地域とのつながりを構築するための研究、母子保健担当保健師の就労妊婦に関する認識等に関する研究などを実施した。中小企業への健康支援における保健師の貢献可能性や、地域・職域連携推進の可能性を探究する研究テーマのもと、教員間で連携して研究を進めている。

・在宅看護学領域：

通常学校における医療的ケア児の支援に関する研究を継続して実施したほか、地域医療におけるインフォーマルサポート活用に関する研究を継続実施した。高度急性期病院と訪問看護ステーション間の継続看護に関する研究、患者・家族の意思を尊重した医療・ケアの実践をテーマに研究を進めている。

・精神看護学領域：

精神科病棟における看護をテーマにして、患者の訴えに対する看護師のアセスメントと看護ケア内容について研究を行った。また、訪問看護をテーマにして、精神疾患と身体疾患を併せ持つ利用者への看護実践に関する研究を継続実施した。研究協力として、精神医療における重症度指標の作成に向けた研究および令和4年診療報酬改定の検証調査に継続して参加した。

③特色

相模原市・秦野市・伊勢原市等の地域・職域連携活動への助言・ネットワーク運営などを継続的に展開している。その他、各種研修会講師や、各種委員会への参画などを通じて、地域・職域保健関係者、在宅・精神看護関係者との信頼関係を築くとともに、現場の課題に基づく共同研究を展開している。

精神看護学領域では、ゼミ全体活動として世界メンタルヘルスデーの普及啓発に関する活動を学生主体で展開している。

3. 研究業績

①研究業績：産業保健に関する研究（学会発表6件、論文12件）、地域保健に関する研究（学会発表3件）、実習指導に関する研究（学会発表5件）、周産期看護に関する研究（論文1件）、食物アレルギー治療法に関する研究（論文1件）

②公的研究費獲得件数：科研費 6件、その他 4件

③主催学会・研究会名：

東海大学産業看護研究会（Tunes）、自治体保健師として働く卒業生の会、EBT&AI論文シェア会、日本産業衛生学会中小企業安全衛生研究会（代表

世話人 錦戸典子)

4. 原著論文

1. Hitomi Abe, Noriko Nishikido Effectiveness of a support program for balancing treatment and work in small and medium-sized enterprises promoted by occupational health nurse using a web meeting system: A cluster randomized controlled trial. Journal of Occupational Health, 65(1), 2023, e12407.
2. 錦戸 典子, 田島 麻琴, 安部 仁美, 他 コロナ禍の中小企業における職場環境変化と展開した取り組み, 成果, 促進要因 ～経営者・人事労務担当者へのインタビュー調査より～, 産業衛生学雑誌65(5), 248-259, 2023,
3. 三橋祐子、荒木田美香子、錦戸典子、産業看護職における地域保健との連携コンピテンシー尺度の開発と信頼性・妥当性の検討. 東海大学看護研究雑誌1 (1). 17-25. 2023
4. 島本さと子、吉野純子、石塚真美、三橋祐子、中谷純子、産業看護職が新型コロナウイルス感染症流行期に実施した遠隔面談・保健指導における困難感と工夫. 東海大学看護研究雑誌1 (1)76-84. 2023.
5. 端山淳子：食物アレルギーの治療法を検討する親子のよりよい意思決定を支えるディシジョンエイドの開発：混合研究法による親子への影響の検討, 聖路加国際大学大学院看護学研究科, 博士論文, 2023年9月.

基盤看護系

1. メンバー

教授 2名

准教授 2名

講師 2名

大学院（博士課程 1名、修士課程 1名）

2. 主な活動状況と今後の展望

基盤看護系は、基礎看護学の1領域から成る。系の特徴として、人体の構造・機能、看護職としての基本姿勢、及び対象の生活に即した看護技術や看護過程の展開能力を育成する領域として位置づく。

①看護実践

基盤看護系では、それぞれの専門により学内外で看護活動を実践している。2023年度も、付属病院肝疾患医療センターにおいて肝ぞう通信を通じた患者教育、および外来肝がん患者への分子標的及び免疫チェックポイント阻害薬による治療の副作用マネジメントに貢献した。

②教育

東海大学看護師キャリア支援センターでは「看護師・保健師・助産師実習指導者講習会」を毎年開催し、看護学生のための臨床指導者養成事業を実施している。その中の単元「看護教育課程」、「教育方法」、および「実習指導論」（実習指導概論・基礎看護学）を担当した。

また、東海大学医学部付属病院では現任教育の一貫として、看護研究指導を教員が担当し学会発表、及び論文化までの支援を行っている。2023年度は中央手術室及び呼吸器病棟の研究指導を行い、研究計画書の作成や学会演題登録を支援した。

学部卒業論文指導では、12名が単位を取得し、ゼミ生1名の研究成果が学会誌に掲載された。

大学院教育では、先端医科学専攻看護学コース4年生1名の副論文・主論文の指導を行い、2024年3月に博士論文審査を終えた。他に看護学コース1名の博論審査・副査を担当し、年度内の修了に寄与した。修士課程の1名も予定通り修了した。

③研究

大学院生の修士論文として「進行再発卵巣がんではPARP（a poly（ADP-ribose）polymerase）阻害薬による維持療法に臨む患者の体験」のデータ収集・分析・学会発表を支援した。また、博士課程の主論文として、「過体重/肥満の乳がん患者への動機づけ面接を用いた看護介入」についての欧

文の投稿・掲載を支援した。

各教員の専門に従い、複数の研究費を獲得し、実験研究、高度看護実践教育、遺伝看護、がん看護、看護情報学などの多様な分野で自立した研究活動を展開した。（業績の一部は4を参照。）

3. 研究業績

①研究業績

業績の一つとして、継続的に研究費を得て、がん薬物療法、特に免疫チェックポイント阻害薬による治療を受ける肝細胞がん患者の免疫関連有害事象早期発見システムの構築へ向けて、全国調査を実施し、この結果を用いて2024年度は患者自身が症状を入力できるアプリケーションの開発と、院内の有害事象への早期対応体制の構築とを2施設で行い、成果の検証に活かす計画である。

②公的研究費獲得状況

- ・ 科研（B）代表1件（23K24652）
- ・ 科研（C）代表2件（20K10722、22K17429）
- ・ 科研（C）分担3件（23K10085、21K06127、20K11082）
- ・ 東海大学総合研究機構プロジェクト研究1件（PJ2023 小型-3号）

4. 原著論文

1. Emi Sato, Masako Shomura, et al. Efficacy of Nursing Interventions Using Motivational Interviewing Aimed at Weight Loss in Overweight/Obese Breast Cancer Patients Undergoing Endocrine Therapy. Tokai J Exp Clin Med 49(1):35-42, 2024
2. Yutaka Matsumoto, et al. Factors that Prevent Extensive Deceased-donor Kidney Transplantation among Japanese Women on Hemodialysis: Analysis of Patient Interviews. International J of Nursing & Clinical Practices 10(1) 1-7, 2023
3. 籠谷恵, 遠藤伸子, 佐久間浩美, 齊藤理砂子, 城生弘美, 森祥子, 森屋宏美, 矢口菜穂他. 養護教諭の職務における学校看護技術の必要度と研修ニーズ. 東海大学看護研究 1(1) 62-75, 2024
4. 森屋宏美, 矢口菜穂, 他. がん医療の遺伝/ゲノム看護実践における職位別の動向. 東海大学看護研究 1(1) 10-16, 2024
5. 森屋宏美, 他. ヒトの遺伝を対象とした家族体験型教育プログラムの普及戦略の検討. 日本遺伝看護学会誌 22 17-23, 2023
6. 八木里緒, 白石爽, 鈴木克彦, 加茂敦子, 松本裕. Wintergreen oilにより誘発される腎障害の初期段階における炎症/酸化ストレスの関与. 日本未病学会雑誌 29(3) 25-29, 2023

成人老年看護系

1. メンバー

教授	1名
准教授	2名
講師	4名
助教	2名

2. 主な活動状況と今後の展望

①看護実践

急性・重症患者看護専門看護師、家族支援専門看護師の資格を有する教員2名は、東海大学附属病院群や近隣病院看護師らからのコンサルテーションを受け、看護の質の向上に貢献した。医学部附属病院肝疾患医療センター（外来）にて肝疾患患者や家族に対する教育及び相談支援に取り組んだ。湘南国際マラソン救護支援に、教員3名が学生17名を支援しながら救護ボランティアとして活動した。

②教育

東海大学看護師キャリア支援センターが開催する「看護師・保健師・助産師実習指導者講習会」で、「実習指導の実際」「統合実習」などを担当した。同上 キャリア支援センターが開講する重症集中認定看護師および、救命救急認定看護師養成コースにて、3名が4コマ講義を担当した。東海大学医学部附属病院の現任教育の一貫として、看護研究指導を担当し学会発表までの支援を行った。東海看護研究会「質的研究方法」講師を担当した。

アメリカ心臓協会認定の以下3種類の講習を開催し、救命救急医療への教育支援を行った。Basic Life Support (7回開催、56人参加)、Pediatric Emergency Assessment, Recognition, and Stabilization (2回開催、17人参加)、Advanced Cardiovascular Life Support (1回開催、3人参加)。

学部教育では、以下の領域科目を開講した。成人老年看護学概論A・B、疾病と看護A・B・C・D・E・F、成人看護学演習、成人看護学実習、老年看護学演習、老年看護学実習A、老年看護学実習B。演習Aでは、ビデオ情報を用いた紙面事例展開、事例と実技を組み合わせる工夫した。演習Bでは、高齢者体験や抑制体験、シーティングなど、老年看護が対象とする患者が遭遇する状況を疑似体験し、高齢者理解を深めたうえで援助を導き出すことに取り組んだ。その他、共通科目「栄養と代謝」を担当し、学生自身の栄養管理を取り入れて展開した。

看護専門ゼミナールでは、成人および老年看護学領域あわせて、25名の学生を担当し、学生個々の関心のもとに、研究計画立案を支援した。

③研究

各教員の専門性のもとで研究に取り組んだ。主なものとして、大災害時に支援活動をする看護師をICTでサポートし被災者を守るシステムに関する研究、現象学的方法論を用いた教育や看護管理に関する研究、医療関連施設における新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策など研究などを行った。

がん看護学専攻大学院生2名が在籍し、看護理論家マーガレット・ニューマン理論に基づく実践的看護研究に取り組んだ。

3. 研究業績

- ①研究業績：医療情報共有に関する調査、終末期看護教育に関する質的研究、がん患者・家族へのケアに関わる看護師支援に関する研究に取り組んだ。
- ②公的研究費獲得件数：文部科学研究費基盤研究B 1件、基盤C 1件、若手 1件。

4. 原著論文

1. Okabe H., ... Ogura M., Sakurai D., et.al (2023). A factual investigation of the information nurses transfer between facilities through nursing summary reports. *Journal of Nursing Education and Practice*. 14(1).50-58
2. 手島芳江 他(2024). 内服薬投与プロセスにおける誤薬を回避する看護行為. 東海大学看護研究. 1(1).1-9.
3. 永井庸央, ... 今泉郷子 他(2023). 拡張する意識としての健康に導かれたケアは、多忙な臨床の限られた時間の中でいかに実践できるか. オン・ナーシング. 2(3).057-065.

母子看護系

1. メンバー

教授 3名
准教授 1名
講師 2名
助教 1名
大学院（修士課程 8名）

2. 主な活動状況と今後の展望

母子看護系は母性看護学領域、小児看護学領域の2領域で構成され、母子の健康促進、発達課題に即した看護実践を展開するとともに、養護教諭の養成も担う領域である。以下、学内外を通じ研究および教育活動を実践してきた。

①看護実践

地域貢献では、神奈川県助産師会主催の電話相談「ハローベビーかながわ」での電話相談ボランティアを6回実施、伊勢原市子育てファミリーサポートセンター研修会で「小児看護の基礎知識」、伊勢原市内公立保育園保育クラブにおいて、乳幼児の保護者向けに「子どもの事故予防や応急処置」についての講座を開催した。また湘南助産師会&まち活ボランティアで平塚七夕まつり「ベビー休憩所」支援、アロマの研究・普及活動団体「つなぐ」を主宰し「セルフケアに活かすアロマセラピー～びわの葉エキスをを用いたクリーム手作り体験～」を実施した。

②教育

神奈川県委託事業として「重度心身障がい児の理解-NICUでの医療をとおして-」について、看護学科の全学生対象の講演会を9月に開催した。また鎌倉市社会福祉協議会で「当事者中心医療-当事者の声を医療に活かす-」と題し日赤奉仕者に対する講義を行った。東海大学看護師キャリア支援センターが開催する「看護師・保健師・助産師実習指導者講習会」では「実習評価」「実習指導論」「統合実習」の3単元を各領域の教員が担当した。さらに現任教育の一貫として、付属病院の看護研究指導を教員が担当し学会発表までの支援を行っている。小児領域1G、母性領域1Gの指導を実施した。

2024年度は2022カリキュラムにより新設された「母性看護学演習」が開講する。

大学院教育では、家族支援専門看護師コース2名の指導を行い、いずれも学位を取得し修了した。さらに継続教育として専門看護師受験対策講座を3回/年開催し、2名の合格者を輩出、100%の合格率を維持している。また、本学大学院で家族支援専門看護師を有する修了生のスキルアップを目的とした「家族「家族支援専門看護師フォローアップ

講座」を4回/年、開催し、延べ50余人の参加がみられた。

2023年度は4名の新入生が家族支援専門看護師コースに、1名が臨床看護学領域に入学した。

③研究

大学院の修士2年生の論文指導を担当し、2名とも修了した。学部生のゼミナールは、母性領域9名、小児領域9名を担当し、全員が研究計画書を作成した。

3. 診療および研究業績

①研究業績

4種の国内学会に参加し、研究成果を発表した。筆頭での発表件数は母性領域4件、小児領域では2件であった。国際学会での筆頭発表件数は母性領域で4件であった。

大学院では家族看護学領域の修了生との共同研究が2件、欧論文として採択された。母性領域では大学院修了生と共に作成中の論文4件のうち、1件は採択、2件は投稿後査読中である。

東海大学病院看護部との共同研究は母性領域1件、小児領域で1件が継続中である。

②公的研究費獲得状況

公的研究費の研究代表件数で新規取得は母性領域で1件、小児領域で3件、それぞれ研究継続中が2件である。

・石井美里：不育症女性への「妊娠～育児までの一貫した支援」に向けた看護職の教育プログラム開発 基盤研究C 2023

・杉村篤志：アトピー性皮膚炎をもつ学童のセルフケアの自主性を高める親の養育態度 基盤研究C 2023

4. 原著論文

1. Reiko Inoue : Program Evaluation by Graduates of the Pediatric Cancer Peer Supporter Training Program, Mathews Journal of Nursing and Health Care 5(5)、1-5、2023
2. Orié Koizumi, Reiko Inoue, Atsushi Sugimura: The Collaborative Nursing Practice Between Registered Nurses and Certified Nurse Specialists in Family Health Nursing Regarding Diagnosis Disclosure to a Pediatric Female Patient with Osteosarcoma, Journal of Comprehensive Nursing Research and Care, 8(1): 193、1-6、2023
3. 杉村 篤志、小泉 織絵、籠谷 恵、井上 玲子:コロナ禍における保育の変化と保育士の困りごと、東海大学看護研究1 (1)、26-33、2023
4. 座波ゆかり、鈴木由美:初産で無痛分娩を選択する女性の意思決定プロセス、母性衛生64(4)、746-755、2023

第3章 教育

1. 医学部医学科の特色と教育方針

(1) 医学部医学科の教育方針

本学医学部医学科の教育理念は「良医」の育成にある。ここで言う「良医」とは、幅広い視野に立ち、広範な知識・確かな技能・豊かな創造性を持ち、社会的役割を認識し人に対する尊厳を忘れない人間性豊かな医師を指す。その実現のため、2022年度の1年次よりカリキュラム改訂を行い、基礎医学と臨床医学の融合を目指す「基礎医学概論」や医師のプロフェッショナリズムを早期に自覚させる「良医入門」を新設した。また、国際基準の臨床実習に耐えうる能力の育成を行うため、米国での診療経験を持つ医師が英会話や医学英語を講義する HMEP (Hawaii Medical Education Program) を自由参加形式で開講している。なお、医学部の教育理念である良医の育成のため、次のようなカリキュラムポリシーを作成し、学生に各科目の到達目標を意識させながら教育にあたっている。

- ①豊かな人間性 : 卒業時に温かで柔軟な包容力をもち、それを表現できる
- ②社会的役割の認識 : 卒業時に医師の社会的役割を認識し、生涯実践することができる
- ③論理的・創造的思考力 : 卒業時に科学的問題を発見し論理的に分析することができる
- ④応用可能な医学的知識 : 卒業時に正常な構造・機能や病態を理解し、病気の診断・治療のための知識を有し応用できる
- ⑤総合医療実践技能 : 卒業時に患者個人を尊重し、診断・治療につながる臨床能力を持ち実践できる
- ⑥グローバルな視点 : 卒業時に自分の置かれた環境にグローバルな視点から柔軟に対応できる

(2) カリキュラムの特徴

1) カリキュラムは以下の特徴を有する。

- 1年次：医学英語1や医療情報学などで医学知識を学ぶ基盤を身に付けるとともに、良医入門で医学生としての心構えを学び、早期医学実習で診療・基礎医学研究の実際を体験し、生理学1、分子と細胞の医学1、基礎医学概論で医学の基礎を学ぶ。
- 2年次：解剖学、病理学、生理学2、薬理学などを学ぶとともに介護施設等での現場実習からコミュニケーションの重要性を認識する。
- 3年次：病理学各論・臨床検査学、臨床病態学1、臨床病態学2、クリニカルコミュニケーション、社会医学1など、臨床医学について学ぶ。
- 4年次：臨床診断学を履修し、8月末に共用試験(CBT、Pre-CC OSCE)を受験する。共用試験合格者は秋学期よりクリニカルクラークシップ1において、主要内科全般、消化器外科、救命救急科、産婦人科、小児科を中心に巡回する。
- 5年次：5年次クリニカルクラークシップにおいて、1年間で外科系診療科や、専門領域を中心に巡回する。秋及び冬には総合試験を実施する。
- 6年次：選択臨床実習、実習終了後に共用試験(Post-CC OSCE)を実施し、以降は、総合試験、社会医学2、補講など、国家試験対策を視野に入れた教育課程となる。

2) 以上より医学部医学科において、2023年度はカリキュラムに基づき、滞りなく実施された。

また、アクティブラーニングは従来から1～4年までの科目で導入されており、PBLは、基礎医学系の他に、4年次の臨床診断学の中では、臨床的PBLを導入、このためのチュータ養成とシナリオ作成を目的としたFDを開催した。

(3)交換留学制度について

大学名	種別	人数	期間	備考
ニューヨーク医科大学	派遣	—	—	派遣無し
ウエイクフォレスト大学	派遣	—	—	派遣無し
ハワイ大学	派遣	—	—	派遣無し
カーディフ大学	派遣	1	2023年9月25日～2023年12月23日	
カーディフ大学	派遣	1	2023年9月25日～2023年12月23日	
コペンハーゲン大学	派遣	1	2023年10月9日～2024年1月5日	
コペンハーゲン大学	派遣	1	2024年2月19日～2024年5月17日	
チュラロンコン大学	派遣	1	2024年1月8日～2024年2月2日	
CHA医科大学	派遣	1	2024年1月8日～2024年2月2日	23年度 新規協定校
CHA医科大学	派遣	1	2024年1月8日～2024年2月2日	23年度 新規協定校
極東連邦大学(ロシア)	派遣	—	—	派遣無し
ニューヨーク医科大学	受入	—	—	受入なし
ウエイクフォレスト大学	受入	1	2024年1月9日～2024年2月2日	
ウエイクフォレスト大学	受入	1	2024年1月9日～2024年2月2日	
ウエイクフォレスト大学	受入	1	2024年2月5日～2024年3月1日	
ウエイクフォレスト大学	受入	1	2024年2月5日～2024年3月1日	
ウエイクフォレスト大学	受入	1	2024年3月18日～4月12日	
ハワイ大学	受入	—	—	受入なし
カーディフ大学	受入	1	2024年2月19日～3月15日	
カーディフ大学	受入	1	2024年2月19日～3月15日	
カーディフ大学	受入	1	2024年2月26日～3月22日	
コペンハーゲン大学	受入	1	2023年9月4日～12月9日	
コペンハーゲン大学	受入	1	2024年3月18日～2024年6月14日	
チュラロンコン大学	受入	—	—	受入なし
CHA医科大学	受入	1	2024年1月9日～2024年2月2日	23年度 新規協定校
CHA医科大学	受入	1	2024年1月9日～2024年2月2日	23年度 新規協定校

(4)共用試験について

4年次生に以下のとおり実施した。

CBT：2023年8月22日・23日実施

Pre-CC OSCE：2023年8月26日実施

6年次生に以下のとおり実施した。

Post-CC OSCE：2023年9月23日実施

(5)学生ワークショップについて

新型コロナウイルス感染症拡大の影響に鑑み、2023年度も実施を見送ることとした。

(6)評価について

	期間
教員相互のピアレビューによる授業評価	通年
学生のクリニカルワークシップ評価(チーム・個人)	通年

(7)FD 活動について

FD 委員会を中心として学内ワークショップの開催、学会・学外ワークショップ、総合試験問題説明会、共用試験 OSCE 外部評価者講習への派遣を行った。

①学内ワークショップの開催

- ・第 46 回東海大学医学部卒前医学教育ワークショップ
- ・第 47 回東海大学医学部卒前医学教育ワークショップ -PBL/ テュートリアル-

形式	テーマ	期間	参加人数	対象	タスクフォースコーディネーター
第46回東海大学医学部卒前医学教育ワークショップ					
本学の医学教育に求められる具体的対応策を系統的な方法で抽出・立案し、全体討論で共有化を試みる。					
対面	学修成果基盤型教育に基づいた「良医育成」のためのカリキュラム・プランニング	2023. 9.1～9.3	24名	教員	学内FD委員会

形式	テーマ	期間	参加人数	対象	タスクフォースコーディネーター
第47回東海大学医学部卒前医学教育ワークショップ -PBL/ テュートリアル-					
PBL/ テュートリアル、及び多職種連携チーム医療演習に関する理解と積極的な教員の参加を促して、円滑なチュートリアルの実施を図る。					
対面	PBL/ テュートリアル、及び多職種連携チーム医療演習のカリキュラム作成とチュータ技能の習得	2023. 11.20～11.21	18名	教員	学内FD委員会

②学会・ワークショップ等への派遣・共用試験実施評価機構主催の講習会

名称	新規／更新	派遣者	期間
共用試験医学生OSCE機構派遣監督者講習会	新規	松嶋 成志	2023/11/22
	新規	伊澤 和三	2023/5/14
	新規	後藤 和人	2023/5/14
	新規	穂積 勝人	2023/5/14
	新規	寺邑 堯信	2023/5/14
	更新	大上 研二	2023/5/14
	更新	梅澤 和夫	2023/5/14
	新規	小田桐 恭子	2023/5/20
	新規	鵜養 拓	2023/5/20
	新規	吉田 進二	2023/5/20
	新規	滝口 寛人	2023/5/21
	新規	松崎 智彦	2023/5/21
	新規	吉川 万里江	2023/5/21
	新規	小澤 秀樹	2023/5/21
	新規	風間 俊基	2023/5/21
共用試験Pre-CC OSCE評価者認定講習会	新規	川西 彩	2023/5/21
	更新	松嶋 成志	2023/5/21
	新規	李 勅熙	2023/6/4
	新規	大野 洋平	2023/6/4
	新規	中村 則人	2023/6/4
	更新	海老原 明典	2023/6/4
	新規	幸谷 愛	2023/6/4
	新規	小林 貴子	2023/6/4
	新規	長尾 隆太	2023/6/4
	新規	真鍋 早季	2023/6/4
	新規	山本 理絵	2023/6/4
	更新	青木 弘道	2023/6/4
	新規	阿部 幸一郎	2023/6/17
	新規	西川 圭太	2023/6/17
	新規	山門 一平	2023/6/17
	新規	厚見 秀樹	2023/6/17
	新規	花野 秀行	2023/6/17
	更新	佐藤 正人	2023/6/17
	新規	豊崎 誠子	2023/6/18
	更新	木村 守次	2023/6/18
	更新	松阪 泰二	2023/6/18

名称	新規／更新	派遣者	期間
共用試験Pre-CC OSCE評価者認定講習会	更新	花井 潮	2023/6/18
	新規	浅井 さとみ	2023/6/18
	新規	渥美 治世	2023/6/18
	新規	梅澤 和夫	2023/6/18
	新規	山田 佳之	2023/6/18
	新規	重松 秀明	2023/7/2
	新規	安田 敦	2023/7/2
	更新	豊田 雅夫	2023/7/2
	更新	野上 達也	2023/7/2
	新規	關 敏郎	2023/7/2
	新規	津田 万里	2023/7/2
	新規	成瀬 淳	2023/7/2
	新規	藤澤 美亜	2023/7/2
	新規	小谷 聡秀	2023/7/2
	新規	土谷 飛鳥	2023/7/2
	新規	渡邊 真理子	2023/7/2
	新規	柊津 静花	2023/7/15
	新規	増岡 義人	2023/7/15
	新規	浦野 哲哉	2023/7/15
	新規	煙石 真弓	2023/7/15
	新規	西 隆之	2023/7/15
	新規	益子 太郎	2023/7/15
	新規	大和田 裕介	2023/7/16
	新規	富田 亮平	2023/7/16
	新規	新村 文男	2023/7/16
	新規	山田 千穂	2023/7/16
	新規	山本 将平	2023/7/16
	新規	宮本 淳一	2023/7/16
	新規	小見山 智義	2023/7/16
	新規	田村 優志	2023/7/16
	新規	野上 達也	2023/7/16
	新規	児玉 三彦	2023/8/6
	新規	笹尾 ゆう	2023/8/6
	新規	中村 拓也	2023/8/6
	新規	水野 勝広	2023/8/6
	更新	酒井 大輔	2023/8/6
	新規	三塚 加奈子	2023/8/6
共用試験Post-CC OSCE評価者認定講習会		受験者なし	
標準模擬患者養成担当者認定講習会	新規	山門 一平	2023/6/26

(8)医師国家試験について

国試対策委員会を中心に、模擬試験を活用した学修進捗度の評価を行うとともに、総合試験を2回実施。

加えて、模擬試験、各総合試験結果を踏まえ、必要な対策を特別集中講義等により国家試験対策として実施した。

(9)その他の活動

①セミナーの開催

<ランチョンセミナー>

新型コロナウイルス感染症の影響により、2023 年度も開催を中止した。

②教材などの Web 化の推進

2019 年度入学生より、授業資料をデータ化し、授業前に資料を確認できるようにしたことで、授

業の事前準備、授業の受講・事後学修をスムーズに行える環境を整えた。

PBL/ テュートリアルにおいては、授業支援システム（OpenLMS）「Web 掲示板」を利用して、教員が学生からの質問や報告を受けることができるようにしており、適切な指導とグループ内での情報共有を可能にしている。

③多職種連携チーム医療演習

異なる職種のメディカルスタッフが連携・協働し、それぞれの専門スキルを発揮することで患者さんの生活の質（QOL）の維持・向上を図る「チーム医療」を実践的に学ぶために、より臨床現場に近いシチュエーションを設定し、グループで協議・課題解決するプログラムを授業にて実施しました。

実施日：2023 年 4 月 22 日（土）、5 月 6 日（土）

実施場所：昭和薬科大学

実施方式：対面

参加学科：東海大学医学部医学科

東海大学医学部看護学科

東海大学健康学部健康マネジメント学科

昭和薬科大学薬学部

2. 医学部看護学科の特色と教育方針

(1) 医学部看護学科の教育方針

医学部看護学科の教育理念は、さまざまな健康レベルの人々が、あらゆる生活の場で、その人らしく過ごすことを支援する看護が実践でき、温かな人間性をもつ専門職の育成にある。そのための幅広い教養、知識、技術を持ち、人権擁護を基盤としたヒューマンケアが実践できる人材の育成を目指す。

なお、次のようなカリキュラムポリシーを作成し、学生に各科目の到達目標を意識させながら教育にあたっている。

①温かな人間性を育む	：慈愛に満ちた、思いやりの心を培う。
②コミュニケーション力の育成	：さまざまな健康レベルの人と関わるができる、幅広い教養を備え、相手を尊重したコミュニケーションがとれる。人が生活するあらゆる場で看護を提供することから、保健医療福祉等の多職種協働が必要である。その実現のため、自他を知り、円滑なコミュニケーションがとれる。
③看護専門職としての役割認識の育成	：看護職をめざす者として、アイデンティティの確立を目指す。専門職としての社会的役割と、多職種との連携の重要性について考える看護理論に基づく科学的・論理的思考を学び、看護を創造できる。
④看護実践力の育成	：看護実践力を高め、人間と社会を幅広く理解するために、近接領域（医学、社会学、心理学等）にある他分野の知識を応用して、根拠に基づく技術を身に着ける。モデル教材、模擬患者等を活用した臨場感のある体験型の学習や、また隣接する医学部付属病院の看護師と本学教員との連携による現場直結の実技指導を通じて現場の医療ニーズに即した看護実践力を獲得できる。
⑤国際的視野の育成	：国際的視野を身につけ、4年間を通して段階的な看護英語を習得する。海外の看護事情を学び、諸外国の看護学生・看護師らとの交流体験を通して、グローバル社会において多様な人々と協働できる国際的な視野を養う。

(2) カリキュラムの特徴

様々な健康レベルの人が、その人らしく過ごすことを支援する看護が実践でき、温かな人間性を持つ専門職（看護師・保健師・養護教諭）を育成する。また、医療の高度化と専門分化が進む現代において、看護師には多職種と連携して働くチーム医療に対応できる能力が求められる。総合大学ならではのメリットを生かした多様なプログラムをはじめ、同大学医学部医学科、看護学科、健康学部健康マネジメント学科、さらに昭和薬科大学が連携し、チーム医療を視野においた多職種連携演習を実施。また、小グループによるケーススタディや学内演習のほかに、高度先進医療を提供する医学部付属病院や保健所、訪問看護ステーションなど様々な施設・地域で行う実習プログラムを実施。さらに、学外で実践的に行われる実習や海外の医療機関での海外研修など幅広い学びを展開している。

(3)海外研修について

科目名	種別	期 間	備考
国際看護研修（ハワイ）	派遣	2023年8月23日～2023年9月2日	
国際看護研修（VIA・デンマーク）	派遣	2023年8月22日～2023年9月3日	

大学名	種別	期間	備考
デンマーク・VIAユニバーシティカレッジ	受入	2023年5月11日～2023年5月17日	12名の学生受入
デンマーク・VIAユニバーシティカレッジ	受入	2024年1月29日～2024年3月1日	1名の学生受入
デンマーク・ディアコネス大学	受入	2024年1月29日～2024年2月13日	2名の学生受入

※看護について

研修は学外教育願を参照した。

受け入れは国際委員会に提出された2023年度の実績を参照した。

(4)国家試験（看護師・保健師）について

種別	受験人数（新卒）	合格率
看護師国家試験	77名	100%
保健師国家試験	29名	100%

(5)教員免許状取得者について

種別	学年	人数
養護教諭第1種免許状	4年次	4名

(6)卒業後の進路（就職先）について

種別	人数
東海大学付属病院群	65人
他大学病院	3人
一般病院・企業	5人

(7)その他の活動

①セミナー

・実習直前 医療接遇講座

日程：2023年7月7日（金）

開催方法：対面形式

対象者：看護学科2年次

②多職種連携チーム医療演習

異なる職種のメディカルスタッフが連携・協働し、それぞれの専門スキルを発揮することで患者さんの生活の質（QOL）の維持・向上を図る「チーム医療」を実践的に学ぶために、より臨床現場に近いシチュエーションを設定し、グループで協議・課題解決するプログラムを授業にて実施しました。

実施日：2023年4月22日（土）、5月6日（土）

実施場所：昭和薬科大学

実施方式：対面

参加学科：東海大学医学部医学科

東海大学医学部看護学科

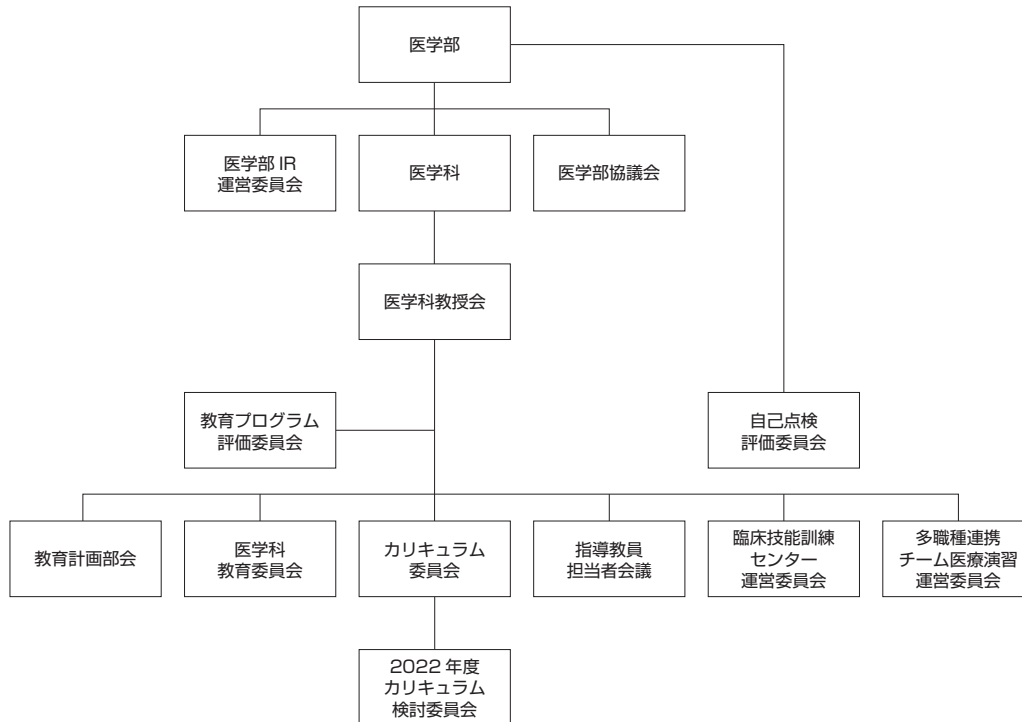
東海大学健康学部健康マネジメント学科

昭和薬科大学薬学部

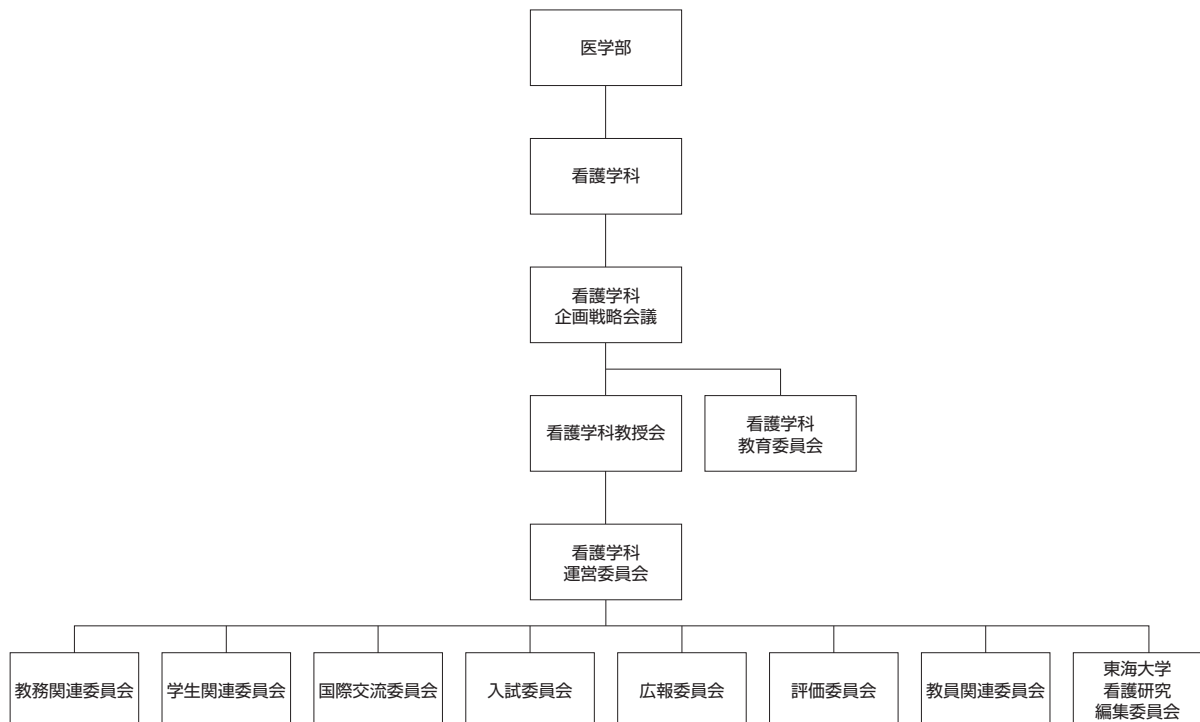
3. 伊勢原キャンパス

(1)教育組織

1) 医学科



2) 看護学科



(2)教育計画部

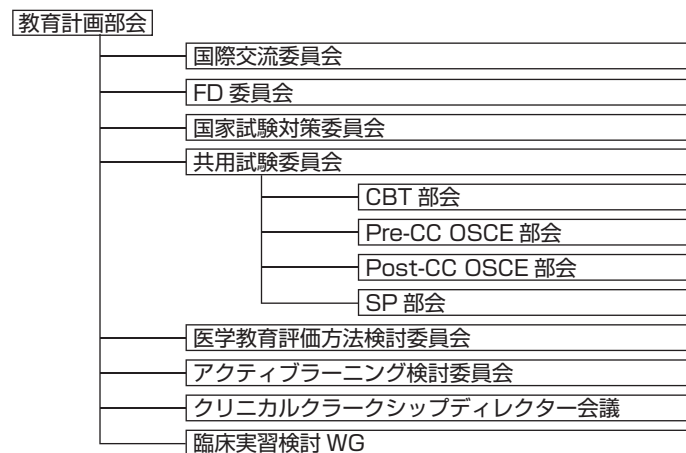
部 長：濱田昌史

次 長：浦野哲哉・沖 将行・關 敏郎・中川儀英・増田良太・加藤裕幸・津田万里

部 付：今関良子・大貫優子・木ノ上高章・立道昌幸・豊田雅夫・花井 潮

事務部門：齊藤成広

事 務 局：メディカルサイエンスカレッジオフィス教学ユニット



4. カリキュラム表（医学科）

科目区分	学科 科目	グレード No.	授業科目名	必修 別	単 位 数	開講期間				先修条件 ①科目先修条件 ②セメスター先修条件 ③単位数先修条件	備考	他学科 生受講	副専攻 科目指定
						春学期 通常授業期間 (1週当たりの コマ数)	サマー セッション (全コマ数)	秋学期 通常授業期間 (1週当たりの コマ数)	ウィンター セッション (全コマ数)				
I 現代文明論	現代文明論	I 200	現代文明論	○	2	1		1					
II 現代教養科目	発展教養科目	II 100	シティズンシップ（現代社会と市民）	○	1	0.5		0.5					
		II 100	シティズンシップ（社会参画の意義）	○	1	0.5		0.5					
		II 100	地域理解	○	1	0.5		0.5					
		II 100	国際理解	○	1	0.5		0.5					
		II 200	現代教養講義	○	2	1		1					
	健康スポーツ科目	II 100	健康・フィットネス理論実習	○	1	1		1					
		II 100	生涯スポーツ理論実習	○	1	1	14	1	14				
III 英語科目	英語コミュニケーション科目	III 100	英語リスニング&スピーキング	○	2	2		2					
		III 100	英語リーディング&ライティング	○	2	2		2					
IV 主専攻科目	専門科目	IV 100	医学英語	○	4	2		6			春～秋学期連続科目、和英併用	×	
		IV 100	医療情報学	○	1	2						×	
		IV 100	医療行動科学	○	7	7		7			春～秋学期連続科目	×	
		IV 100	物理学の基礎	○	1	1						×	
		IV 200	人体構造学	○	6	8		8			春～秋学期連続科目	×	
		IV 200	生理学	○	16	10.5		10.5			春～秋学期連続科目	×	
		IV 200	分子と細胞の医学	○	16	8		8			春～秋学期連続科目	×	
		IV 200	感染と防御	○	7	4.5		4.5			春～秋学期連続科目	×	
		IV 200	病理病態学	○	13	8		8			春～秋学期連続科目	×	
		IV 200	臨床薬理学	○	6	3.5		3.5			春～秋学期連続科目	×	
		IV 300	臨床病態学	○	39	19.5		19.5			春～秋学期連続科目	×	
		IV 300	社会医学	○	7	4		4			春～秋学期連続科目	×	
		IV 400	臨床診断学	○	9	9		9			春～秋学期連続科目	×	
		IV 600	クリニカルクラークシップ	○	45	67.5		67.5			4 学期連続	×	
		IV 200	医学部専門選択科目	×	2	2		2			春～秋学期連続科目	×	
		IV 300	HMEプログラム	※	12	3		3			8 学期連続、和英併用	×	

5. カリキュラム表（看護学科）

区分・科目区分	学 科 目	グ レ ード No.	授 業 科 目 名	必 選 別	単 位 数	開講期間			先修条件 ①科目先修条件 ②セメスター先修条件 ③単位数先修条件	備 考	他 学 科 生 受 講	副 専 攻 科 目 指 定
						春 学期 通常 授業 期間 (1週 たりの コマ 数)	サ マ ー セ ッ シ ョ ン (全 コ マ 数)	ウ ィ ン タ ー セ ッ シ ョ ン (全 コ マ 数)				
I 現代 文明論	現代文明論	I 200	現代文明論	○	2	1		1				
II 現代教養 科目	基礎教養科目	II 100	入門ゼミナールA (大学での学び基礎編)	○	2	1		1				
		II 100	入門ゼミナールB (看護の学び基礎編)	○	2	1		1				
	発展教養科目	II 100	シティズンシップ (現代社会と市民)	○	1	0.5		0.5				
		II 100	シティズンシップ (社会参画の意義)	○	1	0.5		0.5				
		II 100	地域理解	○	1	0.5		0.5				
		II 100	国際理解	○	1	0.5		0.5				
		II 200	現代教養講義	○	2	1		1				
	健康スポーツ 科 目	II 100	健康・フィットネス理論実習	○	1	1		1				
		II 100	生涯スポーツ理論実習	○	1	1	14	1	14	別開講		
III 英語科目	英語コミュニケーション科目	III100	英語リスニング&スピーキング	○	2	2		2				
		III100	英語リーディング&ライティング	○	2	2		2				

科目区分	学 科 目	グ レ ード No.	授 業 科 目 名	必 選 別	単 位 数	開講期間			先修条件 ①科目先修条件 ②セメスター先修条件 ③単位数先修条件	備 考	他 学 科 生 受 講	副 専 攻 科 目 指 定
						春 学期 通常 授業 期間 (1週 たりの コマ 数)	サ マ ー セ ッ シ ョ ン (全 コ マ 数)	ウ ィ ン タ ー セ ッ シ ョ ン (全 コ マ 数)				
IV 主 専 攻 科 目	生活/人間/健康	IV100	看護の基礎理科	○	1	0.5						
		IV100	栄養と代謝	○	1	1						
		IV100	生活環境論	×	2	1						
		IV100	人体の構造と機能1 (細胞生物学)	○	2	同1.5					×	
		IV100	人体の構造と機能2 (解剖生理学)	○	2			同2			×	
		IV100	人間工学	×	1			0.5				
		IV100	地域健康実習	○	1		22.5	22.5			×	
		IV200	保健医療行動学	×	1	0.5						
		IV200	感染と防御	○	2	同1.5					×	
	地域/社会/環境	IV100	生活者看護論	○	1	0.5						
		IV110	社会福祉論	×	2	1						
		IV110	看護アカデミック英語	○	2			2		和英併用で実施		
		IV110	国際看護演習 (ハワイ)	×	1	1					×	
		IV110	国際看護研修 (ハワイ)	×	1		15			海外渡航	×	
		IV110	保健医療情報学	○	1			1				
		IV210	保健医療関係法規	○	1	0.5						
		IV210	臨床工学	×	1		7.5					
		IV210	公衆衛生学	○	2			1			×	
	日常生活支援	IV310	疫学	×	2	1					×	
		IV120	看護学概論	○	2	1					×	
		IV120	看護コミュニケーション論	○	1			1			×	
		IV120	ヘルスアセスメント	○	2			同1.5			×	
		IV120	基礎看護技術演習	○	2			同2			×	
		IV120	基礎看護学実習1 (看護の対象理解)	○	1		22.5	22.5			×	
		IV120	精神看護学概論	○	1			0.5			×	
		IV220	看護過程論	○	1	1					×	
		IV220	小児看護学概論	○	1	0.5					×	
	療養生活支援	IV220	成人老年看護学概論A (成人・老年期にある人の特徴と生活)	○	1	0.5					×	
		IV220	成人老年看護学概論B (成人・老年期にある人の健康課題と支援)	○	1			0.5			×	
		IV230	看護情報学	×	1	0.5					×	
		IV230	基礎看護学実習2 (生活援助)	○	2		45	45			×	
		IV230	臨床看護技術演習1 (治療・処置)	○	2	同2					×	
		IV230	疾病と看護A (病理・消化吸収機能)	○	2	1					×	
		IV230	疾病と看護B (呼吸・循環機能)	○	2	1					×	

第3章 教育

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

科目区分	学 科 目	グ レ ード No.	授 業 科 目 名	必 選 別	単 位 数	開講期間				先修条件 ①科目先修条件 ②セメスター先修条件 ③単位数先修条件	備 考	他 学 科 生 受 講	副 専 攻 科 目 指 定
						春 期 通 常 開 講 期 間 (1週 当 り の コ ス ト 数)	サ マ ー セ ッ シ ョ ン (全 コ ス ト 数)	秋 期 通 常 開 講 期 間 (1週 当 り の コ ス ト 数)	ウ ィ ン タ ー セ ッ シ ョ ン (全 コ ス ト 数)				
IV 主 専 攻 科 目	療 養 生 活 支 援	IV230	疾病と看護C（腎代謝・排泄・皮膚防衛機能）	○	2	1						×	
		IV230	疾病と看護D（脳神経系・運動機能）	○	2			1				×	
		IV230	疾病と看護E（内分泌代謝・免疫系・感覚機能）	○	3			同2				×	
		IV230	疾病と看護F（救急医療・周手術期）	○	2			1				×	
		IV230	薬理学	○	2			同1.5				×	
		IV230	臨床看護技術演習2（薬物療法・検査）	○	1			1				×	
		IV330	健康障害と栄養	○	1			0.5				×	
		IV230	国際看護演習（デンマーク）	×	1	1						×	
		IV230	国際看護研修（VIA・デンマーク）	×	2		30				海外渡航	×	
		IV230	国際看護研修（ディアコネス・デンマーク）	×	2		30				海外渡航	×	
		IV230	小児看護学	○	2			1				×	
		IV230	在宅看護学1（対象の特徴と制度）	○	1			0.5				×	
		IV330	在宅看護学2（看護の展開方法）	○	2	1						×	
		IV330	在宅看護学演習	○	2	同1.5						×	
		IV330	小児看護学演習	○	1	1						×	
		IV330	成人老年看護学演習A（健康障害をもつ成人の看護過程）	○	2	同1.5						×	
		IV330	成人老年看護学演習B（健康障害をもつ高齢者の看護過程）	○	1	1						×	
		IV330	精神看護学	○	2	同1.5						×	
		IV330	在宅看護学実習	○	2		45		45			×	
		IV330	成人老年看護学実習A（入院治療を受ける人への看護）	○	5		112.5		112.5			×	
		IV330	成人老年看護学実習B（生命の危機的状況にある人への看護）	○	2		45		45			×	
		IV330	成人老年看護学実習C（施設・慢性期病院で生活する高齢者の看護）	○	2		45		45			×	
		IV330	小児看護学実習	○	2		45		45			×	
		IV330	精神看護学実習	○	2		45		45			×	
	健 康 維 持 増 進 支 援	IV240	母性看護学概論	○	1	0.5						×	
		IV240	公衆衛生看護学概論	○	2	1						×	
		IV240	健康教育学	○	2			1				×	
		IV240	養護概説	×	2			1				×	
		IV240	ナーシング・グローバルスキル	○	2			同2			和英併用で実施	×	
		IV240	母性看護学	○	2			同1.5				×	
		IV340	母性看護学演習	○	1	1						×	
		IV340	地域精神保健福祉と看護	○	1	0.5						×	
		IV340	行政保健師活動論	×	2	1						×	
		IV340	産業保健看護学	×	2	1						×	
IV 主 専 攻 科 目	健 康 維 持 増 進 支 援	IV340	学校保健	×	2	1						×	
		IV340	母性看護学実習	○	2		45		45			×	
		IV341	産業保健看護学実習	×	1		22.5		22.5			×	
		IV441	行政保健師実習	×	4		90		90			×	
		IV440	公衆衛生看護技術論	×	2	1						×	
		IV440	保健統計学	×	1			0.5				×	
		IV440	社会保障論	○	1			0.5					
		IV440	保健医療福祉行政論	○	1			0.5					
	看 護 の 統 合	IV250	医療経済学	×	1			0.5					
		IV351	看護研究概論	○	1	0.5						×	
		IV350	国際看護演習（メイヨ）	×	1			1				×	
		IV350	国際看護研修（メイヨ）	×	2				30		海外渡航	×	
		IV450	多職種連携演習	○	1	1						×	
		IV451	統合実習	○	2		45		45	②7セメスター		×	
		IV450	看護組織マネジメント論	×	1			0.5				×	
		IV450	救急・災害看護論	×	2			1				×	
		IV452	公衆衛生看護管理論	×	2			1		①IV341, IV441		×	
		IV453	専門看護ゼミナール	○	2	2		2		①IV351		×	
		IV450	家族看護学	○	1			0.5				×	

6. 時間割（医学科）

曜日		1年次（春学期） 湘南キャンパス		1年次（秋学期） 伊勢原キャンパス		2年次		曜日		3年次		4年次		5年次		6年次	
時間								時間									
月	1	1	○2英語リーディング＆ライティング	○2現代教養講義 （関 敏郎 他）	○医学英語2 （谷口 俊泰 他）	月	1	○クリニカルコミュニケーション （関 敏郎 他）	○臨床診断学 （浦野 哲哉 他）	○5年次クリニカル クラークシップ	○社会医学2 （立道 昌幸 他）						
	2	2					2										
	3	○2現代文明論	3														
	4	○2英語リスニング＆スピーキング	○医学英語1 （谷口 俊泰 他）	○人間関係学 （山本 賢司 他）			4	○病理学各論・臨床検査学 （中村 直哉 他）	○クリニカルクラークシップ1								
	5						5										
	6	○1生涯スポーツ理論実習					6										
火	1	1		○医療情報学 （小見山 智義 他）	○人体構造学1 （林 省吾 他）	火	1	○応用薬理学 （金谷 泰宏 他）	×HMEプログラム								
	2	2	2														
	3		3														
	4		○良医入門 （大貫 優子 他）	○人体構造学2 （隅山 香織 他）			4	○臨床病態学1 （川田 浩志 他）									
	5						5										
	6						6										
水	1	○1健康・フィットネス理論実習	○早期医学実習 （津田 万里 他）	○生理学2 （秦野 伸二 他）	水	1	○臨床病態学2 （濱田 昌史 他）										
	2	2				2											
	3					3											
	4		○物理学の基礎 （株木 重人 他）	○分子と細胞の医学2 （椎名 隆 他）		4	○社会医学1 （立道 昌幸 他）										
	5					5											
	6					6											
木	1	○2英語リーディング＆ライティング	○基礎医学概論 （林 丈晴 他）	○感染と防御 （山本 典生 他）	木	1	○医学専門選択科目										
	2					2											
	3	○1シティズンシップ（現代社会と市民） ○1シティズンシップ（社会参画の意義）				3											
	4	○2英語リスニング＆スピーキング	○生理学1 （秦野 伸二 他）	○病理学入門 （中村 直哉 他）		4	×HMEプログラム										
	5					5											
	6	○1地域理解 ○1国際理解				6											
金	1	1		○分子と細胞の医学1 （椎名 隆 他）	○薬理学 （小林 広幸 他）	金	1										
	2	2	2														
	3		3														
	4		×HMEプログラム	○医学専門選択科目			4										
	5						5										
	6						6										
土	1	1		×HMEプログラム	×HMEプログラム	土	1										
	2	2	2														
	3		3														
	4		4														
	5		5														
	6		6														

7. 時間割（看護学科）

曜日	時限	1年次（春学期） 湘南キャンパス	1年次（春学期） 伊勢原キャンパス	1年次（秋学期） 湘南キャンパス	1年次（秋学期） 伊勢原キャンパス	曜日	時限	2年次（春学期） 伊勢原キャンパス	2年次（秋学期） 伊勢原キャンパス	3年次（春学期） 伊勢原キャンパス	3年次（秋学期） 伊勢原キャンパス
月	1	英語リーディング&ライティング	○入門ゼミナールA (大学での学び基礎編) (友滝 愛 他)		○入門ゼミナールB (看護の学び基礎編) (今泉 郷子 他)	月	1	○感染と防御 (小椋 正道 他)	○薬理学 (吉川 正信 他)	○在宅看護学概論 (端山 淳子 他)	*○小児看護学実習A (健康な小児の看護) (井上 玲子 他)
	2	シティズンシップ(現代社会と市民)・シティズンシップ(社会参画の意義)		地域理解・国際理解			2	○保健医療関係法規 (三橋 祐子 他)	○健康教育 (島本 さと子 他)	○在宅看護学 (石原 孝子 他)	○在宅看護学実習 (端山 淳子 他)
	3	英語リスニング&スピーキング	○人体の構造と機能1 (細胞生物学) (松本 裕 他)		○現代教養講義 (井上 玲子 他)		3	○看護過程論 (森 祥子 他)	○ナーシング・グローバルスキル (吉野 純子 他)	○小児看護学演習 (小泉 織絵 他)	○小児看護学実習B (健康障がいのある小児の看護) (小泉 織絵 他)
	4	健康・フィットネス理論実習	○看護の基礎理科 (塚越 みどり 他)	生涯スポーツ理論実習	○人体の構造と機能2 (解剖生理学) (塚越 みどり 他)		4	○臨床看護技術演習1 (治療・処置) (矢口 菜穂 他)	○臨床看護技術演習2 (薬物療法・検査) (矢口 菜穂 他)	○老年看護学演習 (新村 直子 他)	
	5		○栄養と代謝 (池内 真弓 他)		○保健医療情報学 (友滝 愛 他)		5	○成人老年看護学概論A (成人・老年期にある人の特徴と生活) (今泉 郷子 他)	○成人老年看護学概論B (成人・老年期にある人の健康課題と支援) (小椋 正道 他)	○成人看護学演習 (岩本 敏志 他)	○成人看護学実習 (櫻井 大輔 他)
火	1		○看護学概論 (塚越 みどり 他)		○看護コミュニケーション論 (庄村 雅子 他)	火	1		○成人老年看護学概論B (成人・老年期にある人の健康課題と支援) (小椋 正道 他)	○精神看護学 (荻野 夏子 他)	○老年看護学実習A (健康障害を持つ高齢者の看護) (新村 直子 他)
	2		○生活者看護論 (石原 孝子 他)		○ヘルスアセスメント (森屋 宏美 他)		2	○疾病と看護A (病理・消化吸収機能) (今泉 郷子 他)	○疾病と看護D (脳神経系・運動機能) (岡部 春香 他)	○母性看護学 (石井 美里 他)	
	3		×生活環境論 (高橋 達 他)		○基礎看護技術演習 (森 祥子 他)		3	○疾病と看護B (呼吸・循環機能) (斎澤 智子 他)	○疾病と看護E (内分泌代謝・免疫系・感覚機能) (手島 芳江 他)	○地域精神保健福祉と看護 (吉川 隆博 他)	○老年看護学実習B (施設で生活する高齢者の看護) (小椋 正道 他)
	4		×社会福祉論 (渡邊 祐紀 他)		○精神看護学概論 (荻野 夏子 他)		4	○疾病と看護C (腎代謝・排泄・皮膚防御機能) (新村 直子 他)	○疾病と看護F (救急医療・周手術期) (大山 太 他)	○看護研究概論 (森 祥子 他)	○精神看護学実習 (荻野 夏子 他)
水	1		×国際看護演習 (ハワイ) (吉野 純子 他)	現代文明論	○看護アカデミック英語 (コリンズ ピーター 他)	水	1	○小児看護学概論 (井上 玲子 他)	○小児看護学 (杉村 篤士 他)	×学校保健 (籠谷 恵 他)	○母性看護学実習 (座波 ゆかり 他)
	2		×国際看護研修 (ハワイ) (吉野 純子 他)		○基礎看護学実習1 (看護の対象理解) (森屋 宏美 他)		2	○母性看護学概論 (望月 好子 他)	○母性看護学 (石井 美里 他)	×疫学 (友滝 愛 他)	×産業保健看護学実習 (島本 さと子 他)
	3				○基礎看護学実習2 (看護の対象理解) (森屋 宏美 他)		3	○公衆衛生看護学概論 (吉野 純子 他)	○在宅看護学1 (対象の特徴と制度) (端山 淳子 他)	×行政保健師活動論 (三橋 祐子 他)	×国際看護基礎演習B (手島 芳江)
	4				○地域健康実習 (小椋 正道 他)		4	○基礎看護学実習2 (生活援助) (森屋 宏美 他)	○公衆衛生学 (友滝 愛 他)	×産業保健看護学 (錦戸 典子 他)	×国際看護演習B (メイヨ) (手島 芳江)
木	1	英語リーディング&ライティング			×人間工学 (衛藤 憲人 他)	木	1	○看護情報学 (岡部 春香 他)	×看護概説 (籠谷 恵 他)	×看護実習 (籠谷 恵 他)	
	2	現代文明論					2	×保健医療行動学 (阪脇 孝子 他)	×医療経済学 (石川 智基 他)		
	3	英語リスニング&スピーキング					3	×臨床工学 (大島 浩 他)			
	4						4				
	5						5				
金	1					金	1	×国際看護演習 (デンマーク) (望月 好子 他)			
	2						2	×国際看護研修 (VIA・デンマーク) (望月 好子 他)			
	3						3				
	4						4				
土	1					土	1				
	2						2				
	3						3				
	4						4				

第3章 教育

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

曜日	時限	4年次（春学期） 伊勢原キャンパス	4年次（秋学期） 伊勢原キャンパス
月	1	○看護管理論 (吉川 隆博 他)	○家族看護学 (井上 玲子 他)
	2	○小児看護学実習B (健康障がいのある 小児の看護) (小泉 織絵 他)	×公衆衛生看護管理論 (錦戸 典子 他)
	3		○統合実習
	4	○成人看護学実習 (櫻井 大輔 他)	○専門看護ゼミナール
	5	○老年看護学実習A (健康障害を持つ 高齢者の看護) (新村 直子 他)	×救急・災害看護論 (大山 太 他)
火	1		×看護教育学 (籠谷 恵)
	2	○精神看護学実習 (荻野 夏子 他)	×医療経済学 (石川 智基)
	3	○母性看護学実習 (座波 ゆかり 他)	
	4	○統合実習	
水	1	○専門看護ゼミナール	
	2	×公衆衛生看護技術論 (三橋 祐子 他)	
	3	×行政保健師実習 (吉野 純子 他)	
	4	○保健医療パート ナーシップ演習 (大山 太 他)	
木	1	×退院支援・在宅 ケアマネジメント論 (石原 孝子 他)	
	2	×養護実習 (籠谷 恵 他)	
	3		
	4		
	5		
金	1		
	2		
	3		
	4		
土	1		
	2		
	3		
	4		

8. 医学部学生課外活動

2023 年度オリエンテーション

	医学部医学科	医学部看護学科
入学式	4月2日(日)	
新入生研修会 (伊勢原キャンパス)	4月5日(水) 4月6日(木)	4月7日(金)

2023 年度伊勢原祭について

伊勢原キャンパスでは11月2日、3日に、「第47回伊勢原祭」を4年ぶりの完全対面で実施した。コロナ禍を経て“新たなスタートを切ろう”との思いを込めて、「NEO」をテーマに趣向を凝らした企画を実施。2日には本キャンパスの学生を対象とした部活動対抗ドッジボール大会で交流を深め、一般開放した3日は家族連れや高校生、卒業生らでにぎわった。

模擬店では部活動有志や業者のキッチンカーが出店。ステージ企画では軽音楽部は松前記念講堂でライブ、人気芸人のスギちゃんとゴー☆ジャスが登場したお笑いライブでは、実行委員の司会で来場者とコラボレーションする質問コーナーやサイン色紙がもらえる抽選会も実施。多くの来場者が参加したビンゴ大会も大盛況であった。また、本キャンパスにある医学部付属病院の職員らの協力で、病院ツアーやBLS（一次救命処置）講習会、医療従事者のユニフォームを着用した写真撮影会も初めて実施。本病院と連携して運営している小児患者の家族用宿泊施設「かもめのいえ」もブースを出展し、活動を紹介した。

(1) 課外活動団体

伊勢原クラブ連合会（体育系：23 団体）

公認団体名	部長教員		部員数
	氏 名	所 属	
アイスホッケー部	渡 辺 稔 彦	医学部医学科小児外科学	15 (6)
アメリカンフットボール部	酒 井 大 輔	医学部医学科整形外科	2 (2)
空手道部	西 崎 泰 弘	医学部医学科健康管理学	3 (2)
弓道部	浅野 浩 一 郎	医学部医学科呼吸器内科学	32 (20)
剣道部	志 村 信 一 郎	医学部医学科心臓血管外科学	31 (19)
硬式庭球部	扇 屋 大 輔	医学部医学科血液・腫瘍内科学	50 (29)
ゴルフ部	河 村 好 章	医学部医学科腎泌尿器科学	55 (28)
サイクリング部	金 井 巖 太	医学部医学科腎・代謝内科学	14 (3)
サッカー部	増 田 良 太	医学部医学科呼吸器外科学	34 (7)
柔道部	内 山 善 康	医学部医学科整形外科学	18 (4)
準硬式野球部	平 川 均	医学部医学科小児外科学	31 (10)
水泳部	新 田 正 広	医学部医学科腎泌尿器科学	15 (9)
スキー部	岩 崎 正 之	医学部医学科呼吸器外科学	29 (17)
スノーボードサークル Freeks	寺 山 隼 人	医学部医学科生体構造学	15 (6)
卓球部	小見山 智義	医学部医学科臨床薬理学	31 (13)
東海大学ダンス部UKnowfil	高 清 水 眞 二	医学部医学科健康管理学	26 (20)
軟式庭球部	津 田 万 里	医学部医学科緩和医療学	43 (15)
バスケットボール部	加 川 建 弘	医学部医学科消化器内科学	37 (22)
バドミントン部	長 尾 隆 太	医学部医学科放射線治療科学	53 (31)
バレーボール部	松 田 光 正	医学部医学科麻酔科学	51 (28)
ヨガサークル	岡 部 明 子	医学部看護学科	2 (1)
ラグビー部	松 田 晋 一	医学部医学科小児科学	39 (13)
陸上競技部	中 川 儀 英	医学部医学科救命救急医学	15 (6)

伊勢原クラブ連合会（文化系：9 団体）

公認団体名	部長教員		部員数
	氏 名	所 属	
医学英語会話部	細 川 裕 之	医学部医学科生体防御学	33 (22)
医学部・健康科学部管弦楽団	白 石 光 一	医学部医学科消化器内科学	37 (25)
SCBT	柳 秀 高	医学部医学科総合内科学	23 (12)
軽音楽部	鍋 島 一 仁	医学部医学科消化器外科学	54 (18)
茶道部	石 井 恭 正	医学部医学科分子生命科学	16 (11)
手話サークル	齊 藤 成 広	メディカルサイエンスカレッジオフィス	1 (1)
東海大学アンサンブルサークル	森 祥 子	医学部看護学科	3 (3)
ぬいぐるみ病院	山 田 佳 之	医学部医学科小児科学	79 (58)
美術部	谷 口 俊 恭	医学部医学科分子生命科学	11 (7)

体育系小計（23団体）	文化系小計（9団体）	総合計（全32団体）
641 (311)	257 (157)	898 (466)

() 内は女子人数

(2) 学生会組織

委員会名	構成員
伊勢原学生会執行委員会	委員長1名、副委員長1名、委員1名
伊勢原学生会建医会	委員長1名、副委員長1名、会計1名
伊勢原学生会監査委員会	委員長1名、委員3名
伊勢原学生会選挙管理委員会	委員長1名、委員3名
オリエンテーション実行委員会	委員長1名、委員9名
体育祭実行委員会	委員長1名、副委員長1名
伊勢原祭実行委員会	委員長1名、会計1名、委員19名

9. 資料

(1)医学部医学科各学年指導教員

学 年	教員名
1 年次生（3C生）	大 塚 正 人
2 年次生（2C生）	山 本 典 生
3 年次生（1C生）	内 山 温
	谷口 俊恭（副担当）
4 年次生（0C生）	小 柳 和 夫
5 年次生（9B生）	小 澤 秀 樹
6 年次生（8B生） 指導教員幹事	浦 野 哲 哉
教育計画部長	濱 田 昌 史

(2)医学部看護学科各学年指導教員

学 年	教員名
1 年次生（3C生）	○望月 好子
	籠 谷 恵
	矢 口 菜 穂
	櫻 井 大 輔
2 年次生（2C生）	○石井 美里
	端 山 淳 子
	岡 部 春 香
	小 泉 織 絵
3 年次生（1C生）	○小椋 正道
	石 原 孝 子
	森 屋 宏 美
	杉 村 篤 士
4 年次生（0C生）	◎大山 太
	吉 野 純 子
	荻 野 夏 子
	島 本 さと子

○学年指導教員幹事

◎指導教員幹事代表

(3)懇話会教員一覧

担当学年	教員氏名	担当学年	教員氏名	担当学年	教員氏名
1年次生 (3C生) ～ 4年次生 (0C生)	永井 知雄	1年次生 (3C生) ～ 4年次生 (0C生)	檜山 明彦	5年次生 (9B生)	伊 莉 裕二
	阿部 幸一郎		林 省 吾		山 田 佳之
	柳下 敦彦		花 井 潮		河 野 太郎
	飯島 崇利		梶原 博		浅野 浩一郎
	大野 洋平		小路 直		松 嶋 成志
	石井 恭正		熊木 伸枝		丹 羽 徹
	出口 隆 造		津田 万里		後 藤 信哉
	紙谷 聡英		畑中 一仁		小 川 吉明
	伊藤 洋 子		平 澤 猛		安 部 貴人
	加 藤 明		小 倉 豪		佐 藤 慎二
	鬼塚 真仁		吉 田 浩		長 泰 則
	静 間 徹		浅井 さとみ		中 村 道郎
	大 貫 陽一		五 島 史行		山 本 聖一郎
	隅 山 香織		小見山 智義		鈴 木 武志
	長谷川 政徳		酒 井 昭博		岩 崎 正之
	穂 積 勝人		吉 川 正信		反 町 隆俊
	豊田 雅夫		鈴木 崇弘		守 田 誠司
	山野 光彦		垣本 由布		新 倉 直樹
	駒 場 大峰		笠 原 隆	6年次生 (8B生)	山 本 賢司
	立 道 昌幸		遠 藤 整		西 崎 泰弘
	關 敏 郎		児 玉 三彦		佐 藤 正人
	幸 谷 愛		大 貫 優子		赤 松 正
	戎 本 浩史		風 間 俊基		吉 岡 公一郎
	八 幡 崇		椎 名 隆		宮 嶋 哲
	鍋 島 一仁		市 川 珠紀		鈴 木 秀和
	秦 野 伸二		竹 下 啓		伊 藤 健二
	茅 野 新		野 上 達也		中 川 儀英
	嶋 澤 るみ子		中 川 草		石 本 人土
	花 村 徹		沖 将 行		馬 淵 智生
	金 谷 泰宏		後 藤 和人		大 上 研二
	厚 見 秀樹		青 木 弘道		鈴 木 康之
	松 阪 泰二		上 田 容子		橋 本 順
	野 中 洋一		網 野 真理		加 川 建弘
	林 丈 晴		津 川 仁		菅 原 章友
	酒 井 大輔		土 谷 飛鳥		小 熊 剛
	深 井 航太		今 西 規		渡 辺 稔彦
	加 藤 裕幸		山 本 将平		
	カレーラス エステバン		細 川 裕之		
	浜 橋 恒介		三 上 克央		
	寺 山 隼人		牧 内 貴志		

10. 医学研究科の特色と教育方針

(1) 医学研究科の教育方針

〔修士課程〕医学研究科（修士課程）の教育研究上の目的は、時代の変化に合わせ、医学及び生命科学分野で自立的に活躍できる研究能力と、良識を兼ね備えた人材を養成すること。また、医科学専攻の教育研究上の目的は、医学・生命科学の研究に必要な境界領域の知識を兼ね備えた医学研究者を養成することである。

看護学専攻の教育研究上の目的は、看護学の研究・実践に必要な高度な専門知識と技能を兼ね備えた看護学研究者・実践者の人材を育成することである。

〔博士課程〕医学研究科（博士課程）の教育研究上の目的は、時代の変化に合わせ、医学及び生命科学分野で国際的に活躍できる研究能力と、良識を兼ね備えた人材を養成すること。また、先端医科学専攻の教育研究上の目的は、医学及び生命科学分野で活躍できる良識を備えた研究者、及び研究マインドを持った専門医を養成することである。

(2) カリキュラムの特徴

- 1) 医学研究科（修士課程）医科学専攻では医学・生命科学分野に共通する基盤となる知識と深い専門知識を修得することができるカリキュラムを編成している。また、高いコミュニケーション能力と医学研究倫理を身につけ、グローバル化した社会で真に活躍できる国際的視野を持った医学・生命科学研究者養成ができる教育課程を構築している。

『学修成果の評価方法（学位論文審査基準）』

医学研究科（修士課程）では修士論文の審査を以下の基準に基づき行う。

1. 行われた研究が、指導教員の指導のもと自身の力で遂行されたものであること。
 2. 修士論文審査は修士論文の提出と修士論文発表会における研究成果発表よりなり、その評価は指導教員を除く大学院修士課程教員によりなされる。
 3. 合格とする基準が全体の2/3以上の場合に修士の学位授与「可」とする。
- 2) 医学研究科（修士課程）看護学専攻では修士論文の審査を以下の基準に基づき行う。
 1. 研究テーマの学術的な意義あるいは看護への意欲や貢献が明記されていること。
 2. 研究内容及び研究成果の新規性について記述されていること。
 3. 論文の構成として、研究背景と目的、方法、結果、考察等が適切な文章により、論理的に記述されていること。
 4. 論文の体裁として、「全体の構成」「図表類」「引用文献」等が、学術論文としての書式に従い整っていること。
 5. 提出された学術論文の評価は、指導教員を除く大学院修士課程教員（M○合教員）である、主査と副査2名の計3名により可否を決定する。
 6. 「可」となった論文について、修士論文発表会による口頭発表及び質疑応答を行い、ディプロマ・ポリシーに示されている知識・技能・能力等について確認を行う。
 7. 規定の修得単位数の確認、学位論文「可」の確認に基づき、研究科教授会の有資格者2/3以上の承認をもって修士の学位授与「可」とする。
 - 3) 医学研究科（博士課程）では、先端医科学専攻の1専攻において、医学・生命科学分野に共通する基盤となる広範な知識と深い専門知識を修得することができるカリキュラムを編成している。

また、高度なデータ解析能力、円滑なコミュニケーション能力と医学研究倫理を身につけ、グローバル化した社会で真に活躍できる国際的視野を持った医学・生命科学研究者及び専門医の養成、多職種協働によるチーム医療の発展に不可欠な看護系人材の育成を目指し、チーム医療に貢献できる学際的な研究能力を有し、高度な実践を担うコンピテンシーおよび教育能力を備えた看護師を育成する教育コースを構築している。

『学修成果の評価方法（学位論文審査基準）』

医学研究科（博士課程）では博士論文の審査を以下の基準に基づき行う。

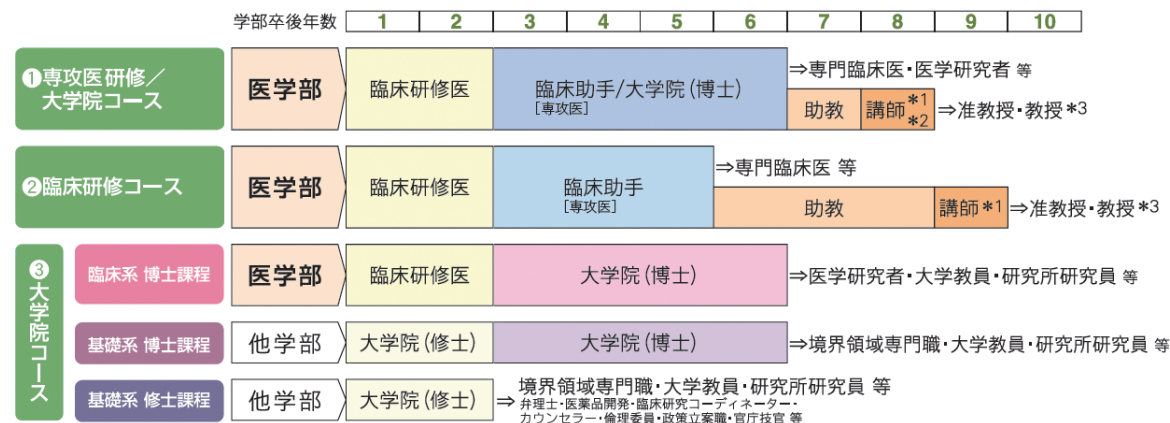
1. 行われた研究が、指導教員の指導のもと自立して計画されたものであること。
2. 行われた研究が、指導教員の指導のもと自立して遂行されたものであること。
3. 研究成果を公刊する論文は査読システムのある科学誌であること。
4. 行われた研究分野に関して造詣が深く、国際的視野の中でその研究の位置づけができること。
5. 審査における「可」の判定には、主査ならびに委員全員の賛成を必要とする。
6. 医学研究科教授会における「可」の判定には、出席した博士課程教員（研究指導教員）の2/3以上の賛成を必要とする。

4) 医学研究科（博士課程）のコース設定

医学研究科（博士課程）では、本学付属病院に専攻医（臨床助手）として勤務しながら、大学院での修学を可能とする専攻医研修／大学院コースを設けている。

- ①給与が支給される。（例：1年次の年額 約360万円〈その他各種手当あり〉）
- ②私学共済への加入。また各種福利厚生への適用。（例：雇用保険、健保・年金等）
- ③昼夜開講やWeb教材の利用により病院勤務と大学院の両立が可能。
- ④期間内の開講授業、学位取得へのサポート等の条件は、他の大学院生と変わらない。

【図表】



*1：東海大学医学部教員採用・昇格内規による講師昇格までの最短期間を示しています。

*2：通常の在籍期間内に学位を取得し本学教員に採用された場合、講師昇格までの期間が短縮される可能性を示します。

*3：准教授昇格には博士の学位が必要です。

※ 2023年度専攻医研修実績：31名（博士課程在籍者数の45%）

5) 次世代のがんプロフェッショナル養成プラン（文部科学省採択事業）

「次世代のがん医療を担う多職種人材養成プラン」

東海大学大学院医学研究科では、これまでに4つの教育コースを設置し、次世代のがん個別化医療実現のための人材育成を継続的に行っており、今回、新たに2つのコースを開設した。従来の教育内容に加えて、「遺伝看護」ならびに「倫理支援」という側面からがん医療支援ができる専門家

育成を目指している。これらのコースでの教育を通して、がん医療に関わる遺伝看護ならびに倫理的・社会的問題に対応することができ、かつ多職種協働の中核を担うことのできる人材の養成を目指している。

【コース】

1. がんゲノム / 遺伝看護の高度実践者養成コース（医学研究科看護学専攻）

がん分野をサブスペシャリティとする遺伝看護専門看護師（または資格取得を目指す人材）として、がん患者や家族に対する高度実践、コンサルテーション、コーディネーションに携わり、がんと遺伝看護の横断的研究及び教育を担う。

2. がん患者の倫理・社会的問題に対する支援者養成コース（医学研究科医科学専攻・医学研究科看護学専攻）

がん拠点病院や地域の中核的病院や医療・ケアチームの一員として、倫理的、社会的問題を解決するためのコンサルテーションや多職種協働の中核を担う人物を養成する。

【レガシーコース】

・がん専門医コース（医学研究科先端医科学専攻）

臨床医として十分活躍できる、がん医療に携わる専門医師を養成する。

・がん TR 研究者養成コース（医学研究科先端医科学専攻）

分子標的の探索、細胞治療、バイオマーカー探索、個別患者の遺伝子特性に応じた創薬、治験等を実行できる人材を育成する。

・がん CRC 養成コース（医学研究科医科学専攻）

新規がん治療薬の治験、がん治療の臨床試験に特化した CRC を育成する。

・医学物理士養成コース（医学研究科医科学専攻）

講義と実習を交えて、高度な放射線治療を行うと同時に、研究開発能力のある医学物理士を養成する。

6) 修学・経済的支援

医学研究科では、就学・経済的支援として以下の取り組みを行った。

①昼夜開講や Web 教材の利用により病院勤務と大学院の両立を可能とした。

②東海大学医学部医学科教育補助学生手当の支給。

医学部医学科教員の教育等の業務を補助する場合、月々 50,000 円～160,000 円（学費相当額）を支給（専攻医研修／大学院コース及び看護学コースの学生は適用外）。修士課程は月々 30,000 円の教育補助手当を支給。

③学会、研究会等の研究活動に関わる出張についての旅費・交通費、諸会費等の支援。

④東海大学大学院研究奨励奨学金の支給（修士課程のみ）

学業・人物ともに優れた者に対し、2 種 360,000 円／年、3 種 120,000 円／年を給付。

7) 学修・研究状況の確認

医学研究科修士課程では、学修・研究・学生生活状況の確認を年 2 回（春学期・秋学期各 1 回）実施した。また、博士課程は年 1 回（春学期末）を実施した。

8) 就職先について

医学研究科修士課程の主な進学・就職先は以下のとおりであった。

専門学校進学（日本電子専門学校・東洋美術学院専門学校）
 国立研究開発法人国立がん研究センター、株式会社SK2、
 帝人株式会社、マルホ株式会社、株式会社ジーシー、
 ゼリア新薬工業株式会社

9) 学位取得率について

医学研究科博士課程の学位取得率は以下のとおりであった。

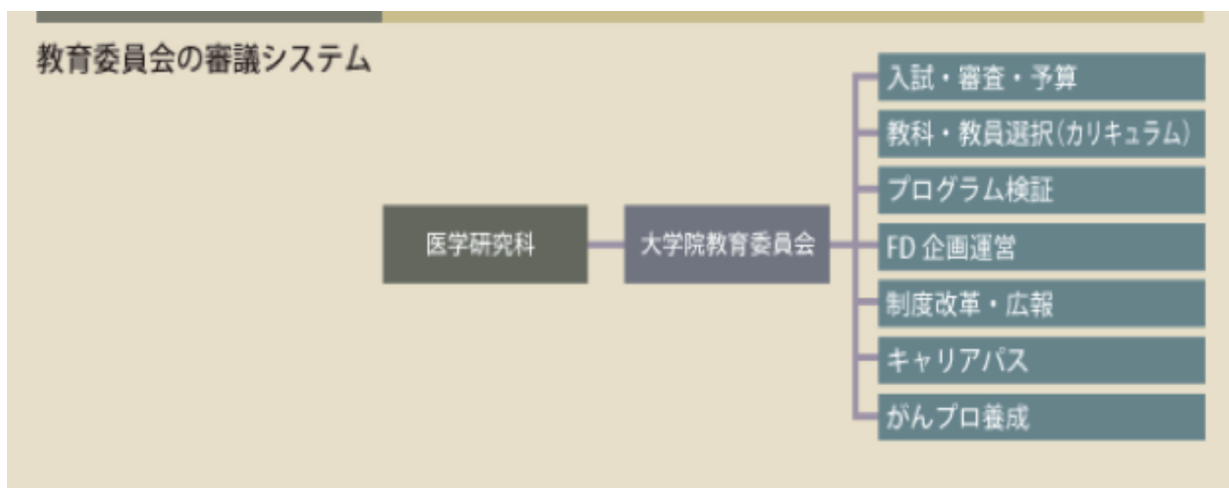
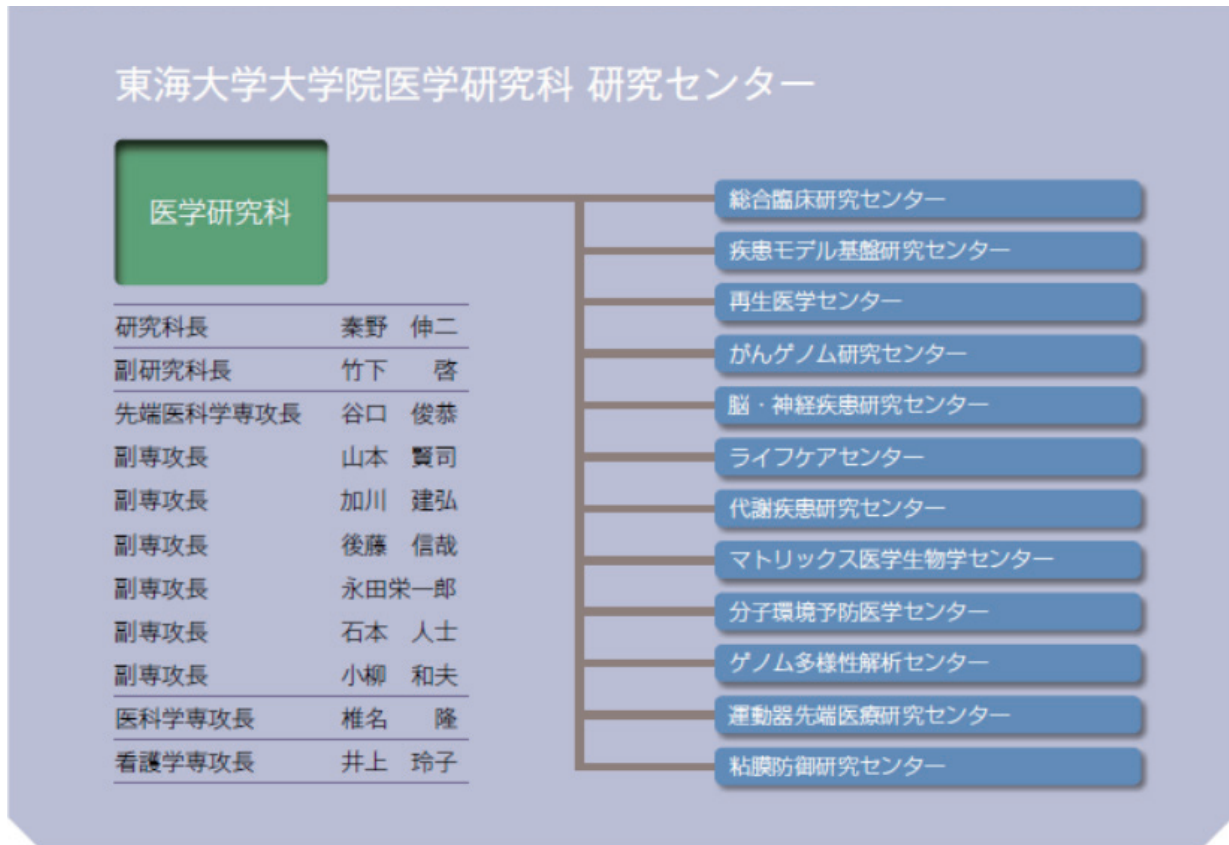
【2023 年度実績】

課程博士	満期退学後2年以内	在学中	2年以内に論文再入学後
10	8	3	5

11. 伊勢原キャンパス

(1)教育組織

1) 医学研究科



12. カリキュラム表

【医科学専攻（修士課程）】

分野・領域	ナグ ンレ バ ー ド	授 業 科 目	単 位 数	開講期間 (1週当りのコマ 数)				分野・領域	ナグ ンレ バ ー ド	授 業 科 目	単 位 数	開講期間 (1週当りのコマ 数)			
				春学期	集 中	秋学期	集 中					春学期	集 中	秋学期	集 中
分野別科目	700	医科学研究ゼミナール1	4	1		1		分野別科目	600	臨床医学特講*	2	1			
	700	医科学研究ゼミナール2	4	1		1			600	臨床医学特講実習*	2	2			
	600	医科学研究序論特講	2	1					600	分子生体制御学特講	2			1	
	600	分子細胞生物学特講	2	1					600	分子生体制御学特講実習	2			2	
	600	分子細胞生物学特講実習	2	2					600	精神保健学特講	2	1			
	600	免疫学特講	2			1			600	精神保健学特講実習	2	2			
	600	免疫学特講実習	2			2			600	生物統計学*	1		7.5		
	600	医学情報学特講*	2	1					600	バイオインフォマティクス・リテラシーの基礎*	1				7.5
	600	医学情報学特講実習*	2	2					600	臨床試験の基礎*	1		7.5		
	600	社会医学特講	2	1					600	医学研究のためのデータ管理*	1				7.5
	600	社会医学特講実習	2	2					600	放射線物理学特論	2	1			
	600	国際医療学特講	2			1			600	保健物理防護学	2	1			
	600	国際医療学特講実習	2			2			600	放射線診断物理学	2	1			
	600	人体構造機能学特講*	2	1					600	放射線治療物理学	2			1	
	600	人体構造機能学特講実習*	2	2					600	放射線計測学	2	1			
	600	病理病態学特講	2			1			600	放射線診断画像学	2			1	
	600	病理病態学特講実習	2			2			600	放射線生物腫瘍学	2	1			
	600	感染症学特講	2			1			600	放射線関連法規・医療倫理	2			1	
	600	感染症学特講実習	2			2			600	放射線治療実習	2	2			

*印は境界領域強化科目

【看護学専攻（修士課程）】

分野・領域	ナンバード	授業科目	必修	単位数	開講期間 (1週当りのコマ数)			
					春学期	集中	秋学期	集中
共通必修科目	500	看護理論	○	2	1			
	500	研究方法概論	○	2	1			
	600	看護研究ゼミナール1	○	2	1		1	
	700	看護研究ゼミナール2	○	2	1		1	
共通選択科目	700	看護研究実践演習	×	2	1		1	
	600	看護倫理	×	2	1			
	600	看護管理論	×	2			1	
	600	看護教育論	×	2			1	
	600	コンサルテーション論	×	2			1	
	600	医療倫理学	×	2	1			
	600	遺伝カウンセリング特論	×	2			1	
	600	国際看護論	×	2	1			
	600	感染看護学	×	2			1	
	600	臨床薬理学特論	×	2			1	
	600	フィジカルアセスメント特論	×	2	1			
	600	臨床病態生理学特論	×	2			1	
	600	地域包括看護学特論	×	2			1	
	600	質的研究方法論	×	2			1	
	600	量的研究方法論	×	2	1			
臨床看護学領域	600	基盤看護学特論	×	2	1			
	600	母性看護学特論	×	2	1			
	600	小児看護学特論	×	2			1	
地域・産業・保健看護学領域	600	公衆衛生看護学特論	×	2	1			
	600	産業保健看護学特論	×	2			1	
	600	精神看護学特論	×	2	1			
家族看護学領域	600	家族看護学特論	×	2	1			
	600	家族援助特論	×	2			1	
	600	家族健康論1	×	2	1			
	600	家族健康論2	×	2			1	
	600	家族援助論1	×	2	1			
	600	家族援助論2	×	2			1	

第3章 教育

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

分野・領域	ナグ レ ー ド	授 業 科 目	必 選	単 位 数	開講期間 (1週当りのコマ数)			
					春学期	集中	秋学期	集中
クリティカルケア看護学領域	600	クリティカルケア看護学特論	×	2	1			
	600	クリティカルケア看護援助論A	×	2	1			
	600	クリティカルケア看護援助論B	×	2			1	
	600	クリティカルケア看護学アセスメント・援助論	×	2	1			
	600	クリティカル緩和ケア論	×	2			1	
がん看護学領域	600	がん看護学特論	×	2	1			
	600	がん病態生理学特論	×	2	1			
	600	がん看護援助論	×	2	1			
	600	がん緩和ケア論	×	2			1	
遺伝看護学領域	600	遺伝看護学特論	×	2	1			
	600	遺伝看護援助特論	×	2	1			
	600	遺伝基礎科学1	×	2	1			
	600	遺伝基礎科学2	×	2			1	
	600	遺伝看護援助論A	×	2			1	
	600	遺伝看護援助論B	×	2			1	
CNS演習	600	家族看護学演習	×	2			1	
	600	クリティカルケア看護援助演習A	×	2	1			
	600	クリティカルケア看護援助演習B	×	2			1	
	600	がん緩和ケア演習	×	2			1	
	600	がん看護学演習1	×	2	1			
	600	がん看護学演習2	×	2			1	
CNS実習	600	家族看護学実習1	×	2		30		30
	600	家族看護学実習2	×	6		90		90
	600	家族看護学実習3	×	2		30		30
	600	クリティカルケア看護学実習1	×	3		45		45
	600	クリティカルケア看護学実習2	×	3		45		45
	600	クリティカルケア看護学実習3	×	4		60		60
	600	がん看護学実習1	×	2		30		30
	600	がん看護学実習2	×	4		60		60
	600	がん看護学実習3	×	4		60		60
	600	遺伝看護学実習1 (遺伝看護基礎実習)	×	2		30		30
	600	遺伝看護学実習2 (高度実践遺伝看護実習)	×	4		60		60
	600	遺伝看護学実習3 (遺伝専門看護師役割実習)	×	4		60		60

【先端医科学専攻（博士課程）】

分野・領域	ナグ ンレ バ ー ド	授 業 科 目	単 位 数	開講期間 (1週当りのコマ 数)				分野・領域	ナグ ンレ バ ー ド	授 業 科 目	単 位 数	開講期間 (1週当りのコマ 数)			
				春学期	集 中	秋学期	集 中					春学期	集 中	秋学期	集 中
基盤科目	800	最新医学研究各論	1	1				基盤科目	800	国際地域・環境学1	2	1		1	
	800	医学研究と倫理	1			1			800	国際地域・環境学実習1	2	2		2	
	800	データ解析論	1	1					800	国際地域・環境学2	2	1		1	
	800	研究プランニング論	1			1			800	国際地域・環境学実習2	2	2		2	
	800	研究ゼミナール1	2	1		1			800	実践科学英語	1	2			
	800	研究ゼミナール2	2	1		1			800	実践科学英語演習	1	2			
	800	研究ゼミナール3	2	1		1			800	老年医学総論1	2	1		1	
分野別科目	800	医学教育学1	2	1		1		分野別科目	800	老年医学総論2	2	1		1	
	800	医学教育学演習1	2	1		1			800	栄養学	2	1		1	
	800	医学教育学2	2	1		1			800	栄養学実習	2	2		2	
	800	医学教育学演習2	2	1		1			800	運動生理学	2	1		1	
	800	ゲノム医学1	2	1		1			800	運動生理学実習	2	2		2	
	800	ゲノム医学実習1	2	2		2			800	人間ドック・健康ドック学	2	1		1	
	800	ゲノム医学2	2	1		1			800	健康ドック面談法実習	2	2		2	
	800	ゲノム医学実習2	2	2		2			800	比較文化論	2	1		1	
	800	分子細胞医学1	2	1		1			800	臨床腫瘍学1 ^a	2	1		1	
	800	分子細胞医学実習1	2	2		2			800	臨床腫瘍学実習1 ^a	2	2		2	
	800	分子細胞医学2	2	1		1			800	臨床腫瘍学2 ^a	2	1		1	
	800	分子細胞医学実習2	2	2		2			800	臨床腫瘍学実習2 ^a	2	2		2	
	800	発生工学1	2	1		1			800	臨床薬理学特講 ^a	2	1		1	
	800	発生工学実習1	2	2		2			800	臨床薬理学特講実習 ^a	2	2		2	
	800	発生工学2	2	1		1			800	放射線治療学 ^a	2	1		1	
	800	発生工学実習2	2	2		2			800	放射線治療学実習 ^a	2	2		2	
	800	人体構造機能学1	2	1		1			800	がん薬物療法学 ^a	2	1		1	
	800	人体構造機能学実習1	2	2		2			800	がん薬物療法学実習 ^a	2	2		2	
	800	人体構造機能学2	2	1		1			800	緩和ケア学 ^a	2	1		1	
	800	人体構造機能学実習2	2	2		2			800	緩和ケア学実習 ^a	2	2		2	
	800	免疫学1	2	1		1			800	内視鏡治療学 ^a	2	1		1	
	800	免疫学実習1	2	2		2			800	内視鏡治療学実習 ^a	2	2		2	
	800	免疫学2	2	1		1			800	医療統計学	1		15		
	800	免疫学実習2	2	2		2			800	バイオインフォマティクス・リテラシー	1			1	
	800	感染防御学1	2	1		1			800	臨床試験方法論	1	1			
	800	感染防御学実習1	2	2		2			800	医学研究のためのデータマネジメント	1			1	
	800	感染防御学2	2	1		1			800	応用看護科学研究論 ^b	2	1		1	
	800	感染防御学実習2	2	2		2			800	応用看護科学特論 ^b	2	1		1	
	800	診断学1 *	2	1		1			800	応用看護科学演習 ^b	2	1		1	
	800	診断学実習1 *	2	2		2			*印科目：医師の免状を有し、かつ2年間の臨床研修修了者のみが履修可						
	800	診断学2 *	2	1		1			a 印科目：がん専門医コース指定科目						
	800	診断学実習2 *	2	2		2			b 印科目：看護学コース指定科目						
	800	治療学1 *	2	1		1									
	800	治療学実習1 *	2	2		2									
	800	治療学2 *	2	1		1									
	800	治療学実習2 *	2	2		2									
	800	再生医学1	2	1		1									
	800	再生医学実習1	2	2		2									
	800	再生医学2	2	1		1									
	800	再生医学実習2	2	2		2									
	800	薬物代謝学	2	1		1									
	800	薬と医療器械の開発	2	1		1									

13. 教育・研究システム

(1) 病院運営企画室 医療情報・システムユニット システム推進担当

①概況

2023年度における教育研究の環境整備については、全学的にメールシステムが学園メールに統合されたことが大きな変更点である。さらに、教育研究を目的としたクラウドストレージサービスが教職員・学生向けに整備された。キャンパス内では、1号館コンピュータ室のレイアウト変更、3号館2階2A,2B教室の教卓PC・音響設備の整備、シェアラウンジにプリンタ設置、eduroamを含め無線環境の強化などを実施した。また、TV会議支援では、Web会議が浸透したことにより、TV会議の利用頻度は大幅に減少している。

I. 作業経過報告

- 4月 ・新入生、新規採用教職員の情報サービス利用対応
- 5月 ・セキュリティ対策（フィッシングメール、サポート詐欺）注意喚起
- 7月 ・次期教育研究用システム システムベンダ選定 ※延期のため次年度再検討
- 8月 ・医学科共用試験 CBT に関する情報環境整備
 - ・コンピュータ室定期メンテナンス（セキュリティ対策、アプリ更新）
 - ・eduroam 環境整備
 - ・3号館2階3-2A, 2B教室の環境整備
- 10月 ・3号館3階無線環境の強化
 - ・Webサーバ（レンタルスペース）の移行案内開始
- 11月 ・学園基幹業務システム運用開始に伴う変更について周知開始
 - ・病院ネット端末セキュリティ強化
- 12月 ・3号館1階学生シェアラウンジのオンデマンドプリンタ移設
 - ・物品貸出、コンピュータ室予約等のオンライン申請開始
- 2月 ・クラウドストレージサービス box 運用開始
- 3月 ・T365 が学園メール（Microsoft365）に統合、統合 ID 管理システム運用開始
 - ・SINET 神奈川データセンターの接続変更（横浜→相模原）
 - ・コンピュータ室定期メンテナンス（セキュリティ対策、アプリ更新）
 - ・コンピュータ室端末削減に伴うレイアウト変更

II. 委員会の開催状況

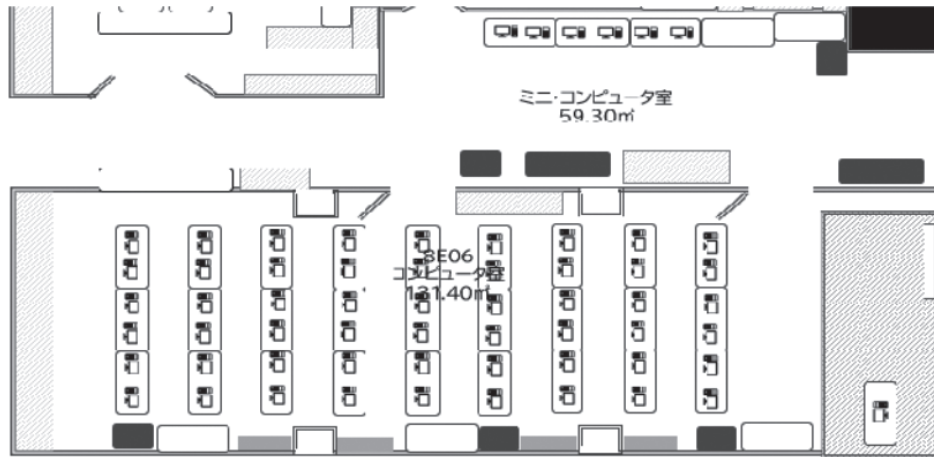
医学部附属病院機関・伊勢原校舎システム検討委員会 開催回数4回

伊勢原校舎教育研究情報基盤検討委員会 開催回数4回

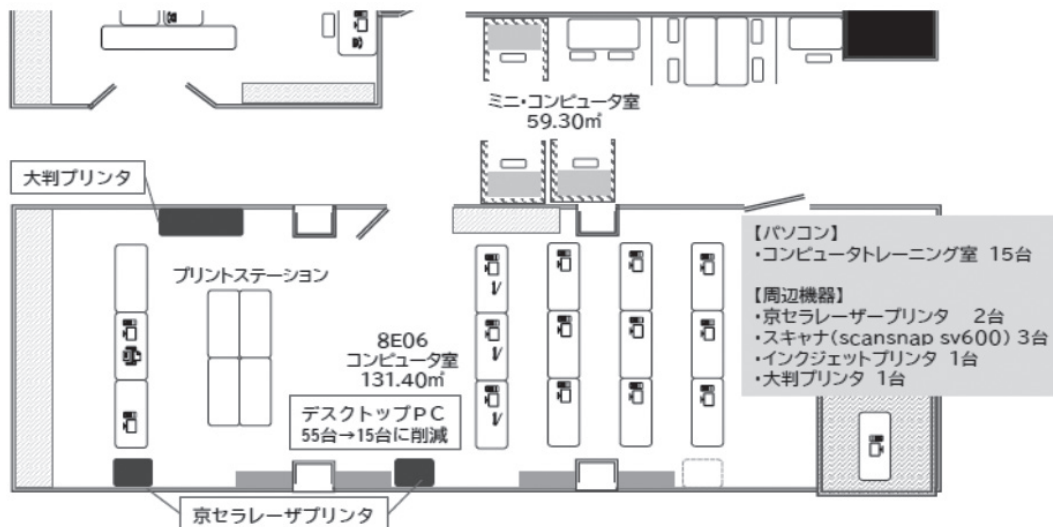
伊勢原事務システム検討委員会 開催回数3回

1号館コンピュータ室のレイアウト変更図

(変更前)



(変更後)



②テレビ会議支援実績

依頼部署	支援回数
看護部	2
病院運営企画室人事ユニット	8
医療監査部	8
外科学系整形外科	1
東海医学会	1
看護師キャリア支援センター	3
合計	23

③1号館8階コンピュータ室夜間休日利用者数（延べ数）

1. 夜間休日入室者数

- 学部学生の時間外入室可能時間
平日：6:00～23:00
土曜日：9:00～23:00
休日：11:00～23:00
- 大学院生、教職員の時間外入室可能時間
24時間365日

	延べ年間入室者数 (人)	割合 (%)
医学科学生	3,546	70.23
看護学学生	4	0.08
医用生体工学科学生	22	0.44
医学研究科学生	43	0.85
工学研究科学生	3	0.06
伊勢原科目等履修生	202	4.00
医学科教員・臨床助手	398	7.88
臨床研修医	20	0.40
看護部	721	14.28
薬剤部	13	0.26
リハビリテーション技術科	12	0.24
臨床工学技術科	2	0.04
診療技術科	1	0.02
病院運営企画室	38	0.75
東海大学理系教育センター	16	0.32
MSCO	5	0.10
本田記念幼稚園	3	0.06
合計	5,049	100.0

2. 時間帯別入室者数

時刻	延べ年間入室者数 (人)	割合 (%)
0	20	0.4
1	25	0.5
2	12	0.2
3	29	0.6
4	13	0.3
5	13	0.3
6	63	1.2
7	200	4.0
8	341	6.8
9	82	1.6
10	81	1.6
11	182	3.6
12	146	2.9
13	216	4.3
14	211	4.2
15	256	5.1
16	257	5.1
17	673	13.3
18	623	12.3
19	546	10.8
20	444	8.8
21	289	5.7
22	295	5.8
23	32	0.6
合計	5,049	100.0

教育研究業務係 コンピュータ機器設置台数

場 所	PC	プリンタ	大判プリンタ	スキャナー
1号館 2階 図書館	23	2	0	0
1号館 2階 講堂A,B	2	0	0	0
1号館 5階 5FC教室	1	0	0	0
1号館 6階 6FD教室	1	0	0	0
1号館 8階 コンピュータ・トレーニング室	55	3	0	0
1号館 8階 ミニ・コンピュータ室	6	4	2	7
2号館 2階 2H31教室	1	0	0	0
3号館 B1階 図書館	20	2	0	1
3号館 2階 201教室	115	2	0	0
3号館 2階 202教室	1	0	0	0
3号館 2階 203教室	1	0	0	0
3号館 2階 204教室	1	0	0	0
3号館 5階 コンピュータ室	45	2	0	1
松前記念講堂	2	0	0	0
合 計	274	15	2	9

教育研究業務係 コンピュータ室利用状況

室 名	台 数	春学期セメスター 単位授業利用回数 (週間コマ数)	秋学期セメスター 単位授業利用回数 (週間コマ数)	単発授業 利用回数	年間 使用回数
1号館 8階 コンピュータ室	55	4	4	0	10,777
3号館 2階 201教室	115	73	20	73	1,736
3号館 5階 コンピュータ室	45	4	12	2	1,158
合 計	215	81	36	75	13,671

14. 臨床研修部

(1)教育・研究の現状・特色

〈臨床研修の基本理念〉（医師法第一六条の二第一項に規定する臨床研修に関する省令）

臨床研修は、医師が、医師としての人格をかん養し、将来専門とする分野にかかわらず、医学および医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、一般的な診療において頻繁に関わる負傷又は疾病に適切に対応できるよう、基本的な診療能力を身に付けることのできるものでなければならない。

研修期間

研修期間は原則として2年間とする。

臨床研修を行う分野・診療科

＜オリエンテーション＞

- (1)臨床研修制度・プログラムの説明：理念、到達目標、方略、評価、修了基準、研修管理委員会、メンターの紹介など。
- (2)医療倫理：人間の尊厳、守秘義務、倫理的ジレンマ、利益相反、ハラスメント、不法行為の防止など。
- (3)医療関連行為の理解と実習：診療録（カルテ）記載、保険医療機関・保険医・保険診療、診断書作成、保険医療講習会、採血・注射、皮膚縫合、BLS・ACLS、救急当直、各種医療機器の取り扱いなど。
- (4)患者とのコミュニケーション：服装、接遇、インフォームドコンセント、困難な患者への対応など。
- (5)医療安全管理：インシデント・アクシデント、医療過誤、院内感染、災害時対応など。
- (6)多職種連携・チーム医療：院内各部門に関する説明や注意喚起など。
- (7)地域連携：地域包括ケアや連携システムの説明など。
- (8)自己研鑽：図書館（電子ジャーナル）、学習方法、文献検索、EBM など。

＜必修分野＞

- (1)内科、外科、小児科、産婦人科、精神科、救急、麻酔科、地域医療を必修分野とする。また、内科（一般内科）、外科（一般外科）、小児科、地域医療の研修中に一般外来での研修を並行研修として行う。
- (2)内科24週、救急、麻酔科は8週、小児科、産婦人科、精神科はそれぞれ4週の研修を行う。外科、地域医療は4週あるいは8週の研修を行う。本来、救急は12週であるが、麻酔科8週のうち4週を救急の研修期間とみなす。また、周産期研修プログラムのみ、さらに小児科、産婦人科のいずれか4週の研修を行う。
- (3)各分野では一定のまとまった期間にブロック研修を行うことを基本とする。
- (4)内科については、入院患者の一般的・全身的な診療とケア、及び一般診療で頻繁に関わる症候や内科的疾患に対応するために、内科各診療科での病棟研修を含めた幅広い内科的疾患に対する研修を行う。
- (5)外科については、一般診療において頻繁に関わる外科的疾患への対応、基本的な外科手技の習得、周術期の全身管理などに対応するために、病棟研修を含めた幅広い外科的疾患に対する研修を行う。

- (6)小児科については、小児の心理・社会的側面に配慮しつつ、新生児期から思春期までの各発達段階に応じた総合的な診療を行うために、病棟研修を含めた幅広い小児科疾患に対する研修を行う。
- (7)産婦人科については、妊娠・出産、産科疾患や婦人科疾患、思春期や更年期における医学的対応などを含む一般診療において、頻繁に遭遇する女性の健康問題への対応等を習得するために、病棟研修を含めた幅広い産婦人科領域に対する研修を行う。
- (8)精神科については、精神保健・医療を必要とする患者とその家族に対して、全人的に対応するために、精神科専門外来又は精神科リエゾンチームでの研修を行う。急性期・慢性期入院患者の診療は協力型臨床研修病院で研修を行う。
- (9)救急については、頻度の高い症候と疾患、緊急性の高い病態に対する初期救急対応の研修を含め高度救命救急センターで研修する。麻酔科研修8週のうち4週を救急の研修期間とみなす。
- (10)麻酔科については、気管挿管を含む気道管理及び呼吸管理、急性期の輸液・輸血療法、並びに血行動態管理法についての研修を行う。
- (11)一般外来での研修については、内科（一般内科）、外科（一般外科）、小児科、地域医療との並行研修により、4週以上の研修を行う。各々の外来にて症候・病態については適切な臨床推論プロセスを経て解決に導き、頻度の高い慢性疾患の継続診療を行うために、特定の症候や疾病に偏ることなく、初診患者の診療及び慢性疾患の継続診療を含む研修を行う。一般外来研修においては、他の必修分野等との同時研修を行うことを前提とする。
- (12)地域医療については、原則として2年次にへき地の医療機関、許可病床数200床未満の病院又は診療所にて研修を行う。原則として一般外来研修と在宅医療の研修を行うが、一部地域医療以外の研修先で在宅医療の研修を行う場合もある。病棟研修を行う場合は慢性期・回復期病棟での研修を行う。医療・介護・保健・福祉に係わる種々の施設や組織との連携を含む、地域包括ケアの実践について学ぶ研修を行う。
- (13)全研修期間を通じて、感染対策（院内感染や性感染症等）、予防医療（予防接種等）、虐待への対応、社会復帰支援、緩和ケア、アドバンス・ケア・プランニング（ACP・人生会議）、臨床病理検討会（CPC）等、基本的な診療において必要な分野・領域等に関する研修を行う。また、診療領域・職種横断的なチーム（感染制御、緩和ケア、栄養サポート、認知症ケア、退院支援等）の活動への参加や、児童・思春期精神科領域（発達障害等）、薬剤耐性、ゲノム医療等、社会的要参加や、児童・思春期精神科領域（発達障害等）、薬剤耐性、ゲノム医療等、社会的要請の強い分野・領域等に関する研修請の強い分野・領域等に関する研修への参加を奨励する。

(2)臨床研修 人数

研修プログラム名	22年度採用	23年度採用	合計
東海大学臨床研修病院群 基本研修プログラム	28	22	50
東海大学臨床研修病院群 地域医療研修プログラム	10	10	20
東海大学臨床研修病院群 周産期研修プログラム	6	5	11
東海大学臨床研修病院群 地域医療重点研修プログラム	2	2	4
東海大学臨床研修病院群 歯科医師研修プログラム	4	4	8
合計	50	43	93

(単位：人)

(3)臨床研修 カリキュラム

①東海大学臨床研修病院群 基本研修プログラム（2年間）

プログラム責任者：鈴木秀和 副プログラム責任者：山本賢司、鍋島一仁、松田晋一

8週	8週	8週	8週	8週	4週	4週	8週	4週	4週	8週	8週	8週	4週	4週	4週	4週
内科1 (総合 内科)	内科2 (選択) ①	内科2 (選択) ②	外科	麻酔科	小児	産婦	救命 救急	精神科	地域 医療	選択1	選択2	選択3	選択4	選択5	選択6	調整週

内科2（選択）①、②研修は、東海大学医学部付属病院の内科各科、または東海大学医学部付属東京・八王子病院、池上総合病院で実施。

地域医療研修は、神奈川県内秦野伊勢原・平塚・厚木・相模原・小田原・横浜医師会内の診療所、亀田森の里病院、茅ヶ崎徳洲会病院、山近記念総合病院で実施。

②東海大学臨床研修病院群 地域医療研修プログラム（2年間） プログラム責任者：小澤秀樹

8週	8週	8週	8週	8週	4週	4週	8週	4週	4週	8週	8週	8週	4週	4週	4週	4週
内科1 (総合 内科)	内科2 (選択) ①	内科2 (選択) ②	外科	麻酔科	小児	産婦	救命 救急	精神科	地域 医療	選択1	選択2	選択3	選択4	選択5	選択6	調整週

内科2（選択）①、②研修は、東海大学医学部付属病院の内科各科、または付属東京・八王子病院、池上総合病院、大船中央病院、諏訪中央病院（長野）、石巻赤十字病院（宮城）で実施。

地域医療研修は、美瑛町立病院（北海道）、東部クリニック（沖縄）、長崎県島原病院（長崎）、富士見高原病院（長野）、神奈川県内秦野伊勢原・平塚・厚木・相模原・小田原・横浜医師会内の診療所、亀田森の里病院、茅ヶ崎徳洲会病院、山近記念総合病院で実施。

③東海大学臨床研修病院群 周産期研修プログラム（2年間） プログラム責任者：池田仁恵

8週	8週	8週	8週	4週	4週	4週	8週	4週	4週	4週	8週	8週	8週	4週	4週	4週	4週
内科1 (総合 内科)	内科2 (選択) ①	内科2 (選択) ②	麻酔 科	外科	小児	産婦	救命 救急	精神科	地域 医療	小児 or 産婦	選択 1	選択 2	選択 3	選択 4	選択 5	選択 6	調整 週

選択必修として、小児科または産婦人科でさらに4週間研修する。小児科は、東海大学医学部付属病院、付属八王子病院、伊勢原協同病院、秦野赤十字病院のいずれかで実施。産婦人科は、東海大学医学部付属病院または付属八王子病院で実施。

地域医療、選択必修の小児科または産婦人科、および選択1、2の研修中に、小児科・産婦人科のいずれか希望する科のカンファレンスに毎月1回参加する。

④東海大学臨床研修病院群 地域医療重点研修プログラム（2年間） プログラム責任者：池田仁恵

8週	8週	8週	8週	4週	4週	4週	8週	4週	4週	8週	8週	8週	8週	4週	4週	4週
内科1 (総合 内科)	内科2 (選択 ①)	内科2 (選択 ②)	麻酔科	外科	小児	産婦	救命 救急	精神科	地域 医療	選択1	選択2	選択3	選択4	選択5	選択6	調整週

内科2（選択）②研修は、東海大学医学部付属病院の内科各科、または付属東京・八王子病院、医療法人社団松和会池上総合病院、大船中央病院、石巻赤十字病院、諏訪中央病院、けいゆう病院で実施。

地域医療研修は、女川町地域医療センター、富士見高原病院、神奈川県内秦野伊勢原・平塚・厚木・相模原・小田原・横浜医師会内の診療所、亀田森の里病院、茅ヶ崎徳洲会病院、山近記念総合病院で実施。

⑤東海大学臨床研修病院群 歯科医師研修プログラム（2年間） プログラム責任者：太田嘉英

研修期間（法定）は1年間（12か月）とし、2年目は病院独自の研修として実施する。

1年目：基本習熟コースは、研修歯科医自らが確実に実践できることが基本である。基本習熟コースは、全身管理の知識・技術の習得を目的として病棟管理を中心に研修を実施すると共に歯科外来での歯科治療の基本について習得する。

2年目：アドバンスドコースは、歯科口腔外科、画像診断科、放射線治療科、麻酔科および救命救急科を希望と適性による選択となる。

(4)臨床研修 講習会

① CPC（臨床病理検討会）

第328回（23年度 第1回）	2023年 6月17日
第329回（23年度 第2回）	2023年 7月15日
第330回（23年度 第3回）	2023年 9月16日
第331回（23年度 第4回）	2023年 10月21日
第332回（23年度 第5回）	2023年 11月18日

②臨床研修医セミナー（第1回は対面開催、その他オンライン開催）

回	テーマ	講師
第1回	人口呼吸管理の基礎について (2024年2月3日開催)	小松 昌道（総合内科）
第2回	緩和ケアについて	徳原 誠（緩和医療学）
第3回	輸血について	豊崎 誠子（中央診療部 輸血室）
第4回	ベットサイドで活用する心電図攻略	李 勳熙（循環器内科）
第5回	患者安全の第一歩 -地雷を踏まないために-	古屋 博行（医療監査部）
第6回	抗菌薬の使い方	柳 秀高（総合内科）
第7回	輸液の基本的な考え方	中川 洋佑（腎内分泌代謝内科）
第8回	研修医による成果発表	

③医療安全講習会

開催日		テーマ
2023年度 医療安全の日 webセミナー	2023年5月1日～ 2023年6月30日	1) 2022年度の総括と2023年度の感染対策 2) 医療メディエーション ～いつでも誰でもどこでもメディエーター～
2023年度 第1回 医療安全・感染防止 webセミナー	2023年6月5日～ 2023年7月31日	1) 医療安全の基本的事項と医療法改正・特定機能病院承認要件の周知 2) 麻薬の安全管理について 3) 医療機器の安全使用について 4) 薬剤(AMR)アクションプラン（2023-2027）について 5) これからの感染対策について
2023年度 第2回 医療安全・感染防止 webセミナー	2023年9月1日～ 2023年10月31日	1) 日常臨床で知っておきたい被ばくの知識 2) 個人情報の取り扱いについて2023 3) インスリン療法による入院7糖尿病患者の血糖管理 4) 悪質クレマーへの対応 5) 医薬品副作用被害救済制度について 6) 周術期感染予防抗菌薬の適正使用について 7) 2023年度院内感染防止対策マニュアルの改訂のポイント

④ ICLS 講習会

⑤人工呼吸器講習会

(5)臨床研修 実績等

派遣実績

2023年10月13日～10月16日	第6回 小笠原村(父島)ワクチン接種の医療チーム派遣 (2名)

連携病院・施設 (順不同)

- 東海大学医学部附属東京病院
- 東海大学医学部附属八王子病院
- 公益財団法人積善会曾我病院
- 社会医療法人社団三思会東名厚木病院
- 医療法人社団松和会池上総合病院
- 医療法人社団弘徳会愛光病院
- 神奈川県厚生農業協同組合連合会伊勢原協同病院
- 平塚市民病院
- 社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス海老名総合病院
- 秦野赤十字病院
- 石巻赤十字病院
- 長崎県島原病院
- 組合立諏訪中央病院
- 医療法人財団互惠会大船中央病院
- 山近記念総合病院
- 医療法人徳洲会茅ヶ崎徳洲会病院
- 医療法人社団朋友会けやきの森病院
- 医療法人社団厚仁会秦野厚生病院
- 長野県厚生農業共同組合連合会富士見高原医療福祉センター富士見高原病院
- 一般財団法人神奈川県警友会けいゆう病院
- 美瑛町立病院
- 医療法人上岡眼科医院
- 医療法人社団武田クリニック
- 医療法人社団伊勢原石田内科クリニック
- 医療法人平誠会平石整形外科
- 市川こどもクリニック
- 新川クリニック
- 医療法人社団 Matera 丸山クリニック
- 医療法人奨進会東部クリニック
- 古閑医院
- 医療法人社団厚仁会厚仁病院
- 関野小児科内科クリニック
- おおたレディースクリニック
- ありがとうみんなファミリークリニック平塚
- 女川町地域医療センター

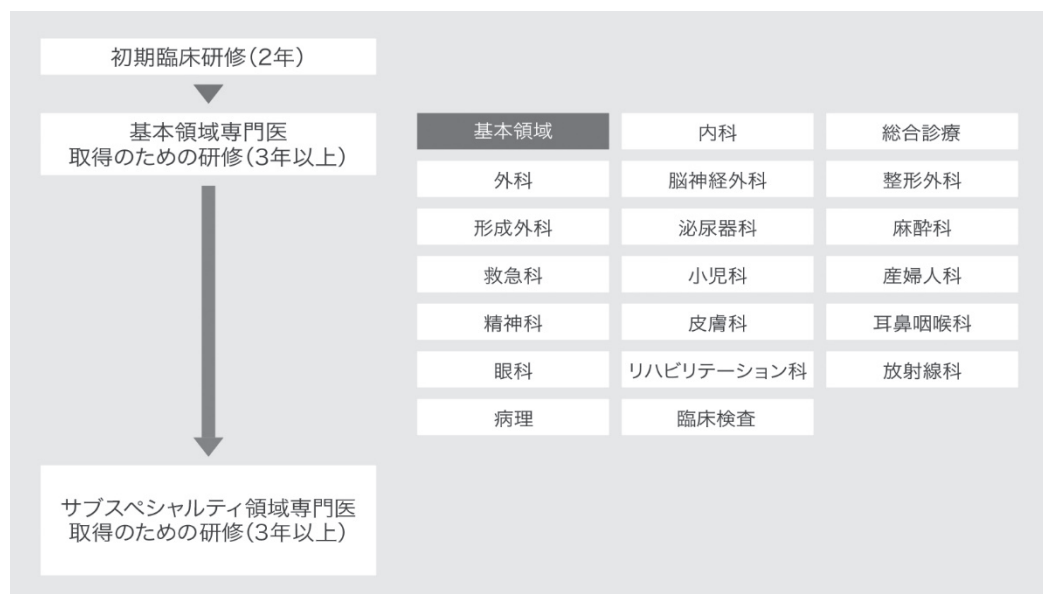
- 医療法人康養会内科久保田医院
- 湘南真田クリニック
- 今岡医院
- せやクリニック
- 医療法人社団富田医院
- 螢田診療所
- 石井呼吸器内科医院
- 扇町しらさぎ内科クリニック
- みその生活支援クリニック
- 医療法人鉄蕉会亀田森の里病院
- 湘南伊勢原クリニック
- 五十嵐外科胃腸科医院

(6)専門研修の教育・研究の現状・特色

東海大学医学部付属病院では、大学病院ならではの高度な先進医療を行っています。卒後3年目以降の各診療科における専門研修は、それぞれの領域の専門医を取得できるプログラムとなっており、また診療科を超えた幅広い研修も実施しています。

日本の人口は、2025年に高齢者人口（65歳以上）が約3,700万人に達すると推計され、日本は世界のどの国も経験したことのない高齢社会に突入します。政府はこの重大な問題に備え、2015年より各県の病床数の適正配置を推進・計画する等の法制化を進めると共に、2018年度より新専門医制度による専門研修が開始されました。

まず、修得する“基本診療領域”とその上で修得する“サブスペシャリティ領域”の専門医構造が構築されつつあります。これまで存在した内科・外科・産婦人科・小児科・整形外科・精神科などに加え、2025年問題への対応策の一つとして総合診療が加わり、基本領域は19科となりました。医師としてのプロフェッショナルな道を究めるために必要かつ十分なプログラムを用意しております。



東海大学医学部付属病院の専門研修

臨床助手 1種

各診療科において高度専門的な研修に従事し、それぞれの領域の専門医を取得し、その道のプロフェッショナルを目指します。

臨床助手 2種

専門研修を行いつつ、東海大学大学院医学研究科に在籍し、専門医取得と学位取得を目指します。昼夜開講やweb教材の利用により、病院勤務と大学院の両立が可能です。

(7)専門研修 人数

専門研修プログラム名	23年度 募集定員	23年度 採用数	採用前 在籍数	合計
内科	30	14	42	56
総合診療	3	2	3	5
外科	10	8	9	17
脳神経外科	3	0	1	1
整形外科	6	1	9	10
形成外科	4	1	7	8
泌尿器科	5	0	4	4
麻酔科	8	2	3	5
救急科	7	4	9	13
小児科	5	0	7	7
産婦人科	7	0	2	2
精神科	8	7	4	11
皮膚科	4	2	4	6
耳鼻咽喉科	6	1	4	5
眼科	5	5	5	10
リハビリテーション科	5	0	3	3
放射線科	8	1	5	6
病理	3	0	3	3
臨床検査	2	0	0	0
合計	129	48	124	172

(単位：人)

(8)専門研修 カリキュラム

①内科

内科 3年

内科基本コース

1年次	2年次	3年次
タイプA		サブスペシャリティ領域研修

※2年次～3年次で合計1年間連携施設で研修。

総合内科重点コース

1年次	2年次	3年次
タイプB	連携施設	サブスペシャリティ領域研修

※2年次～3年次で合計1年間連携施設で研修。

たすきがけコースⅠ(基幹施設重点型コース)

1年次	2年次	3年次
タイプA	連携施設	サブスペシャリティ領域研修

たすきがけコースⅡ(連携施設重点型コース)

1年次	2年次	3年次
連携施設	タイプC	連携施設

ハイブリッド大学院コース

1年次	2年次	3年次	4年次
ハイブリッド大学院			
タイプA		研究	サブスペシャリティ領域研修

※2年次以降に合計1年間連携施設にて研修。

〈研修連携施設〉

東海大学医学部付属東京病院、東海大学医学部付属八王子病院、池上総合病院、伊勢原協同病院、海老名総合病院、小田原市立病院、相模原協同病院、諏訪中央病院、東名厚木病院、秦野赤十字病院、平塚市民病院

〈特別連携施設〉

国立病院機構神奈川病院、国立病院機構箱根病院、海老名メディカルプラザ、とうめい厚木クリニック

タイプA

必修科：なし

選択科：総合内科あるいはICU、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、血液・腫瘍内科、リウマチ内科、神経内科、腎内分泌代謝内科（2～6か月ずつ）、乳腺内分泌外科など他領域も選択可能。

タイプB

必修科（1年次）：総合内科4か月、ICU研修2か月

選択科：総合内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、血液・腫瘍内科、リウマチ内科、神経内科、腎内分泌代謝内科（2～6か月ずつ）

タイプC

必修科：総合内科2か月あるいはICU研修2か月

選択科：総合内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、血液・腫瘍内科、リウマチ内科、神経内科、腎内分泌代謝内科（2～6か月ずつ）

特定機能病院、地域がん診療連携拠点病院として様々な高度医療を提供すると同時に、高度救命救急センター・大規模集中治療室を有し、広域救急搬送システムである神奈川県ドクターヘリの運用医療機関でもあります。その特色を活かして、内科後期研修では従来から4か月間の総合内科研修と2か月間の集中治療室研修を必修とし、大学病院ならではの高度専門医療とジェネラルな内科診療、急性期医療の診療を同時に経験できる独自のプログラムを行ってきました。東海大学医学部付属病院 内科専門研修プログラムでは、さらに専攻医の目指すキャリアに応じて自由度の高いローテーション研修ができるようになっています。1診療科あたりの基本ローテーション期間は2か月ですが、専門医取得に必要な症例経験について余裕がある場合は、診療科毎に工夫を凝らした4～6か月の応用コースを選択し、専門性の高い研修を受けることをお勧めします。あなたの将来のキャリアに有益な技術を習得したり、内科専門医取得後のサブスペシャリティ研修・専門医取得を目指すためにも有利です。一方で内科専門研修では少なくとも半年間の連携施設研修が義務づけられています。東海大学医学部付属病院 内科専門研修プログラムの15の連携施設・特別連携施設は地域に根ざす第一線の病院であり、コモンディジーズの経験はもちろん、超高齢社会を反映し複数の病態を持った患者の診療経験もでき、在宅訪問診療施設などとの病診連携も経験できます。

②総合診療

総合診療 4年

1年次		2年次		3年次	4年次
総合診療専門研修Ⅱ (6月)	救急科(3月)	小児科(3月)	内科(12月)	総合診療専門研修Ⅰ (12月)	総合診療専門研修Ⅱ (12月)
東海大学医学部付属病院 総合内科	東海大学医学部 付属病院 救命救急科	東海大学医学部付属病院 付属八王子病院 の中から選択	東海大学医学部付属病院 東海大学医学部付属八王子病院	亀田ファミリークリニック 森の里病院 ありがとうみんな ファミリークリニック平塚 の中から選択	石巻赤十字病院 長崎島原病院

※内科は東海大学医学部付属八王子病院で1年同行う。6か月ずつの分割も可能。

※小児科は東海大学医学部付属病院、東海大学医学部付属八王子病院のいずれかを選択して行う。

※総合診療専門研修Ⅰは亀田ファミリークリニック館山、森の里病院、ありがとうみんなファミリークリニック平塚のいずれかを選択して研修する。6か月ずつ分割して2施設での研修も可能。亀田ファミリークリニック館山は6か月の研修とする。

※総合診療専門研修Ⅱは石巻赤十字病院または長崎島原病院のいずれかを選択して行う。6か月ずつ分割して研修も可能。

〈専門研修連携施設〉

東海大学医学部付属八王子病院、亀田ファミリークリニック館山、森の里病院、ありがとうみんなファミリークリニック平塚、石巻赤十字病院、長崎島原病院

- 1) 基幹施設が大学病院の総合内科
- 2) 亀田ファミリークリニック館山(KFCT)と連携
- 3) 豊富な勉強会・学会参加、充実の指導体制
- 4) ICU研修・感染症研修・3次高度救命センターでの研修
- 5) 長崎県島原病院、石巻赤十字病院、神奈川県立足柄上病院で研修

③外科

外科 3年

標準コース

標準コース A (3年間に専門領域を想定したコース)

1年次	2年次	3年次
東海大学医学部付属病院 (外科専門医研修)	専門研修連携施設 (外科専門医研修)	東海大学医学部付属病院 6か月間:外科専門医研修 (研修内容選択制) 6か月間:サブスペシャリティ など専門領域研修

標準コース B (3年間に専門領域を想定しないコース)

1年次	2年次	3年次
東海大学医学部付属病院 (外科専門医研修)	専門研修連携施設 (外科専門医研修)	東海大学医学部付属病院 (外科専門医研修)

一般大学院コース

一般大学院コース A

1年次	2年次	3年次	4年次
研究	東海大学医学部付属病院 (外科専門医研修)	専門研修連携施設 (外科専門医研修)	東海大学医学部付属病院 6か月間:外科専門医研修 (研修内容選択制) 6か月間:サブスペシャリティ など専門領域研修

一般大学院コース B

1年次	2年次	3年次	4年次
東海大学医学部付属病院 (外科専門医研修)	研究	専門研修連携施設 (外科専門医研修)	東海大学医学部付属病院 6か月間:外科専門医研修 (研修内容選択制) 6か月間:サブスペシャリティ など専門領域研修

一般大学院コース C

1年次	2年次	3年次	4年次
東海大学医学部付属病院 (外科専門医研修)	専門研修連携施設 (外科専門医研修)	研究	東海大学医学部付属病院 6か月間:外科専門医研修 (研修内容選択制) 6か月間:サブスペシャリティ など専門領域研修

一般大学院コース D

1年次	2年次	3年次	4年次
東海大学医学部付属病院 (外科専門医研修)	専門研修連携施設 (外科専門医研修)	東海大学医学部付属病院 6か月間:外科専門医研修 (研修内容選択制) 6か月間:サブスペシャリティ など専門領域研修	研究

ハイブリッド大学院コース

ハイブリッド大学院コース A

1年次	2年次	3年次	4年次
研究	東海大学医学部付属病院 (外科専門医研修)	専門研修連携施設 (外科専門医研修)	東海大学医学部付属病院 6か月間:外科専門医研修 (研修内容選択制) 6か月間:サブスペシャリティ など専門領域研修

ハイブリッド大学院コース B

1年次	2年次	3年次	4年次
東海大学医学部付属病院 (外科専門医研修)	研究	専門研修連携施設 (外科専門医研修)	東海大学医学部付属病院 6か月間:外科専門医研修 (研修内容選択制) 6か月間:サブスペシャリティ など専門領域研修

ハイブリッド大学院コース C

1年次	2年次	3年次	4年次
東海大学医学部付属病院 (外科専門医研修)	専門研修連携施設 (外科専門医研修)	研究	東海大学医学部付属病院 6か月間:外科専門医研修 (研修内容選択制) 6か月間:サブスペシャリティ など専門領域研修

ハイブリッド大学院コース D

1年次	2年次	3年次	4年次
東海大学医学部付属病院 (外科専門医研修)	専門研修連携施設 (外科専門医研修)	東海大学医学部付属病院 6か月間:外科専門医研修 (研修内容選択制) 6か月間:サブスペシャリティ など専門領域研修	研究

〈専門研修連携施設〉

東海大学医学部付属東京病院、東海大学医学部付属八王子病院、平塚市民病院、山近記念総合病院、神奈川県立がんセンター、大和市立病院、池上総合病院、国立病院機構埼玉病院、水戸赤十字病院、済生会宇都宮病院

専攻医が医師として必要な基本的診療能力を習得し、さらに外科領域の専門的診療能力を習得した後、外科領域全般からサブスペシャリティ領域（消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科）またはそれに準じた外科関連領域（乳腺内分泌外科、移植外科など）の専門研修を行い、それぞれの領域の専門医取得へと連動することを目的としています。

④脳神経外科

脳神経外科 4年

パターン A

1年次	2年次	3年次	4年次
東海大学医学部付属病院	東海大学医学部付属病院	専門研修連携施設 ・ 関連施設	東海大学医学部付属病院 ・ 関連施設

パターン B

1年次	2年次	3年次	4年次
専門研修連携施設	専門研修連携施設	東海大学医学部付属病院 ・ 関連施設	専門研修連携施設

パターン C

1年次	2年次	3年次	4年次
東海大学医学部付属病院	東海大学医学部大学院	専門研修連携施設 ・ 関連施設	東海大学医学部付属病院 ・ 関連施設

〈専門研修連携施設〉

東海大学医学部付属八王子病院、名戸ヶ谷病院、池上総合病院

〈関連施設〉

榎心会病院、網走脳神経外科・リハビリテーション病院、中央群馬脳神経外科病院、藤沢脳神経外科病院、山近記念総合病院、志太記念脳神経外科、名戸ヶ谷あびこ病院

大学病院として紹介される稀な疾患だけでなく、救急症例が豊富なため一般的疾患も含めた幅広い症例を経験できることが特徴です。「命への熱い思い」と「脳神経外科手術手技の巧みの技」の伝承を行うことで、次代を担う一流の若手脳神経外科医の育成を第一に考えています。専攻医は「命への思い」を大切に診療と治療を行い、さらに先輩からの指導を受け多数で多様な手術の術者や助手を、若いうちに経験します。また脳神経外科一般の教育は当然ですが、さらに様々なサブスペシャリティのカンファレンスに参加し、最先端の知識のある指導医の指導を受けます。専攻医の間に全員が臨床研究の成果を全国規模の学会で発表し、さらに英文論文として発表している実績があります。また、専門医試験受験の前には2か月以上の勉強に専念できる期間を設け、専門医取得に向けて万全の体制をとっています。

⑤整形外科

整形外科 4年

パターン1	1年次	2年次	3年次	4年次
	東海大学医学部付属病院	東海大学医学部付属八王子病院	進藤病院 東海大学医学部 付属病院	4.5月成育医療センター、 他東海大学医学部付属病院
パターン2	1年次	2年次	3年次	4年次
	東海大学医学部付属病院	東海大学医学部付属八王子病院	東海大学医学部 付属病院	進藤病院 7.8月成育医療センター、 他東海大学医学部付属病院
パターン3	1年次	2年次	3年次	4年次
	東海大学医学部付属病院	池上総合病院	塩田病院 東海大学医学部 付属病院	10.11月成育医療センター、 他東海大学医学部付属病院
パターン4	1年次	2年次	3年次	4年次
	東海大学医学部付属病院	湘南中央病院	東海大学医学部 付属病院	塩田病院 1.2月成育医療センター、 他東海大学医学部付属病院
パターン5	1年次	2年次	3年次	4年次
	東海大学医学部付属病院	海老名総合病院	4.5月成育医療センター、 他東海大学医学部付属病院	東海大学医学部付属八王子病院
パターン6	1年次	2年次	3年次	4年次
	東海大学医学部付属病院	東海大学医学部付属八王子病院	伊勢原協同病院	

〈専門研修連携施設〉

東海大学医学部付属八王子病院、伊勢原協同病院、池上総合病院、海老名総合病院、国立研究開発法人成育医療センター、湘南中央病院、進藤病院(北海道旭川)、塩田病院(千葉県勝浦市) ※進藤病院、塩田病院は、指定医師不足地域中小病院に該当

「基礎医学と臨床医学の融合」を目標とし、総合大学である利点を生かした研修システムを行っています。特に基礎医学の分野においては再生医療を中心とした脊髄、椎間板、軟骨、骨格筋の研究を盛んに行っています。中でも椎間板、軟骨は他大学に先駆け既に臨床応用が行われ、世界的にも素晴らしい研究成果を挙げています。また本学体育学部等ではスポーツ分野で一流選手を多く輩出しており、柔道、テニス、野球、ラグビー、アメリカンフットボール等の大会同行や怪我の管理等を体育学部やスポーツ医科学研究所と協同して行っています。さらに高度救命救急センターを有する本学では数多くの重度外傷が搬送され、初期治療から回復期まで一貫した治療を行うことができ、多くの外傷治療における経験を積むことが可能です。また骨・軟部組織欠損等においても整形外科医が脚延長、皮弁手術といった手術を行い専門性の高い治療も経験することが可能であります。したがって東海大学整形外科では医学部のみならず科・学部の垣根を越えたコミュニケーションを図り、他大学では得ることのできない研修システムを実践することができます。

整形外科は、運動器の機能と形態の維持・再建をめざす臨床医学であり、脊椎、上肢、下肢などの広範な診療領域を扱います。高齢化型社会をむかえた我国においては、整形外科への期待はますます大きくなっています。現在、東海大学整形外科には、脊椎、肩関節、手・肘外科、股関節、膝関節、腫瘍、小児整形外科などの診療・研究グループがあります。連携施設は、スポーツ医学、手外科、脊椎外科、関節外科、救急医療、地域医療、リハビリテーションなどそれぞれに特色をもった11におよぶ大学、施設、病院があり、機能的なローテーションにより、プライマリケアから最先端の臨床・研究までを学ぶことができます。東海大学整形外科は、専攻医の皆様に素晴らしい研究・臨床環境を提供し、個々の能力を最大限に引き出す研修を目指しています。

⑥形成外科

形成外科 4年

ローテーション一例

1年次	2年次	3年次	4年次
東海大学医学部 付属病院	東海大学医学部 付属病院	東海大学医学部 付属八王子病院	(Aプラン) 東海大学医学部付属病院 (Bプラン) 海老名総合病院

〈専門研修連携施設〉

東海大学医学部付属八王子病院、海老名総合病院、静岡赤十字病院

東海大学医学部付属病院を中心に、複数の連携施設と協力して、専門研修の4年間で、形成外科専門医に必要な知識や診療能力を身につけることと、日本形成外科学会が定める形成外科専門医に求められる専門技能の修得を目指します。それぞれの年度の終わりに達成度を評価したのち、専門医として独立し医療を実践できるまでに実力をつけていくように配慮します。専攻医は複数の施設群をローテーションすることにより、多彩で偏りのない充実した研修を行うことが可能となります。基幹施設である東海大学医学部付属病院では主として先天異常や癌の再建、多発外傷、全身熱傷に関する疾患を、連携施設では外傷、炎症・変性疾患などを多く学ぶことができます。双方で研修することによりそれぞれの特徴を生かした症例や技能を広く学ぶことができます。研修の一部には臨床系大学院を組み入れることもできます。また、サブスペシャリティ領域専門医の研修準備をすることもできるよう配慮しています。さらに、専門研修プログラムでは医師としての幅が広げられるよう、臨床現場から見つけ出した題材の研究手法、論理的な考察、統計学的な評価、論文にまとめ発表する能力の育成を行います。専門研修プログラム終了後には専門知識と診療技術を習得し、他の診療科とのチーム医療を実践できる能力を備えるとともに社会性と高い倫理性を持った形成外科専門医となります。

⑦泌尿器科

泌尿器科 4年

基本コース

1年次	2年次	3年次	4年次
東海大学医学部付属病院	専門研修連携施設		東海大学医学部付属病院

※希望により4年次から大学院進学も可能

〈専門研修連携施設〉

東海大学医学部付属東京病院、海大学医学部付属八王子病院、池上総合病院、静岡市立清水病院

〈研修協力施設〉

愛川北部病院、さがみ野中央病院、湘南東部病院、寒川病院、白鷗医院、沼津市立病院

東海大学医学部付属病院を中心に、東海大学医学部付属東京病院、東海大学医学部付属八王子病院および地域医療を担う地方中核病院から構成されています。泌尿器科専門医に必要な知識や技能の習得と同時に、地域医療との連携や他の専門医への紹介・転送の判断も的確に行える能力を身につけることができるよう配慮しました。リサーチマインドの修得を目的とし、研修4年目より本学大学院医学研究科へ進学することも可能です。

本専門研修プログラムの施設群は、神奈川県中部を中心に東京都や静岡県の一部を含めた医療圏を含有しています。特に本プログラムの研修の中核をなす東海大学医学部付属病院、東海大学医学部付属八王子病院は、それぞれ特徴のある専門研修施設であると同時に地域医療の中核病院としての側面を併せ持ち、泌尿器科の一般的疾患から専門性の高い疾患まで、幅広い研修に対応しています。さらに、泌尿器科におけるサブスペシャリティ領域（ロボット支援手術、腹腔鏡手術、腎移植、小児・女性泌尿器科のほか、前立腺癌 Focal Therapy などの医工学を駆使した最新治療）の研修も本研修プログラムの施設群で研修可能であり、バランスのよい優れた泌尿器科専門医を育成することを特色としています。

⑧麻酔科

麻酔科 4年

基本コース

1年次	2年次	3年次	4年次
東海大学医学部付属病院	専門研修連携施設		東海大学医学部付属病院

集中治療・ペインクリニック養成コース

1年次	2年次	3年次	4年次
東海大学医学部付属病院	専門研修連携施設	専門研修連携施設 (集中治療またはペインクリニック)	

〈専門研修連携施設〉

東海大学医学部付属八王子病院、慶應義塾大学病院、社会福祉法人恩賜財団済生会横浜市東部病院、さいたま市立病院、東京歯科大学市川総合病院、東京都立小児総合医療センター、川崎市立川崎病院、静岡赤十字病院、社会医療法人財団石心会川崎幸病院

本院の麻酔科管理症例は救急センターがカバーする神奈川西部から静岡東部の緊急手術を含めて豊富な手術症例があります。このような環境のなか、多くの指導医による教育のもと、重症患者の手術麻酔管理や心臓外科手術麻酔などの特殊麻酔などにも対応できる十分な知識と技術を習得できる麻酔科専門医育成プログラムです。

2020年度からは多施設との連携によって、将来のサブスペシャリティとなる集中治療やペインクリニック、緩和医療も学べるプログラムとなっています。学会発表や研究会への参加など、学術的な面も充実しています。

⑨救急科

救急科 3年

基本コース 【救急科専門医取得】

1年次	2年次	3年次
東海大学医学部 付属病院	専門研修連携施設、 その他の希望研修先※1	東海大学医学部 付属病院

〈専門研修連携施設〉

東海大学医学部付属八王子病院、小田原市立病院、平塚市民病院、東名厚木病院、海老名総合病院、太田記念病院、静岡市立清水病院、茅ヶ崎市立病院、国立病院機構神奈川病院、国際医療福祉大学熱海病院

※1 東海大学医学部付属病院内で、IVR、小児科、総合内科、内視鏡センター、などで4か月間の研修も可能。

大学院(ハイブリッドコース)進学コース 【救急科専門医・学位取得】

1年次	2年次	3年次	4年次
東海大学医学部 付属病院	研究	東海大学医学部付属病院 および 専門研修連携施設	東海大学医学部 付属病院

他科専門医とのダブルボード取得を目指すコース(例・外科専門医とのダブルボード) 【救急科専門医・外科専門医取得】

1年次	2～4年次	5年次	6年次
東海大学医学部付属病院 救急科専門プログラム	東海大学医学部付属病院外科専門プログラム	東海大学医学部付属病院救急科専門医プログラム	

- 1) 豊富な症例数
- 2) 潤沢な専門医スタッフによる指導
- 3) 充実した設備(高度救命救急センター58床、中毒センター)
- 4) ドクターヘリのパイオニア、洋上救急出動
- 5) 院内外科専門医プログラムとの連携あり
- 6) ハイブリッド型大学院は給与ありで学位と専門医資格を同時に取得
- 7) 自宅で図書館にアクセスし世界中のMEDLINE検索が24時間可能

- 8) 大学教員、他救命救急センター、厚労省、ハーバード大学留学などさらなる STEP UP 可能な進路
- 9) 湘南エリア関連施設での救急車ワークステーション等多彩な研修
- 10) ワークライフバランス重視のライフスタイル：オフは湘南でリフレッシュ、子育て可能な女医支援プログラム

⑩小児科

小児科 3年

基本コース

1年次	2年次	3年次
東海大学医学部付属病院 ※1	専門研修連携施設 ※2	東海大学医学部付属病院

※専門研修期間中、大学院進学も可能(東海大学ハイブリッドコース)

※1 東海大学病院一般病棟で感染性疾患・内分泌代謝疾患・血液腫瘍疾患・アレルギー疾患・呼吸器疾患・消化器疾患・腎泌尿器疾患・循環器疾患・神経疾患・新生児疾患を担当医として研修。

※2 専門研修連携施設のいずれかで6か月から1年間それぞれ担当医として研修。

〈専門研修連携施設〉

東海大学医学部付属八王子病院、伊勢原協同病院、秦野赤十字病院、国立病院機構神奈川病院

交通の要所にある神奈川西部の広域なエリアをバックグラウンドに、大学病院としての最高水準の技術と設備、熟練したスタッフと教育システムを十二分に活用し、小児医療の水準向上・進歩発展を図り、小児の健康増進および福祉の充実に寄与する優れた小児科専門医を育成することをエンドポイントとして、一定の専門領域に偏ることなく、幅広く研修します。専攻医は「小児科医は子どもの総合医である」という基本的姿勢に基づいて3年間の研修を行い、「子どもの総合診療医」「育児・健康支援者」「子どもの代弁者」「学識・研究者」「医療のプロフェッショナル」の5つの資質を備えた小児科専門医となることを目指しています。

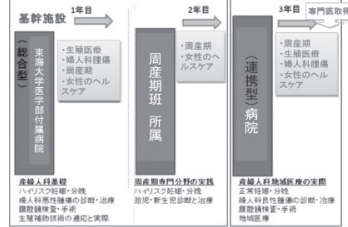
専門研修1年目は東海大学医学部付属病院一般病棟で感染性疾患・内分泌代謝疾患・血液腫瘍疾患・アレルギー疾患・呼吸器疾患・消化器疾患・腎泌尿器疾患・循環器疾患・神経疾患を担当医として研修し、周産期センター新生児部門で新生児疾患・先天異常疾患を6か月研修します。2年目は東海大学医学部付属八王子病院、伊勢原協同病院、秦野赤十字病院のいずれかで6か月から1年間それぞれ担当医として研修し、3年目は大学病院ですべての領域で総合的に研修します。3年間を通じ、外来での乳児健康診査と予防接種などの小児保健・社会医学の研修と救急疾患の対応を担当医として研修します。

当科は神奈川県西部の小児医療のセンター病院として位置づけられ、県の負託を受けて運営されています。大学病院としての高度な専門医療に対応するため、各専門領域に経験豊富な専門医を有し、さらに、1次から3次までの救急患者を受け入れる体制も有しているため、小児科医として欠くことのできない Common Disease としての急性疾患の管理から高度な救急疾患への対応も余すところなく研修できる施設です。さらに、神奈川県中部～西部から東京都に医療圏を持つ関連施設で急性疾患の対応と慢性疾患の初期対応を経験でき、地域の特性と病院の役割に応じて、すべての領域にわたり、もれなく経験できる体制です。

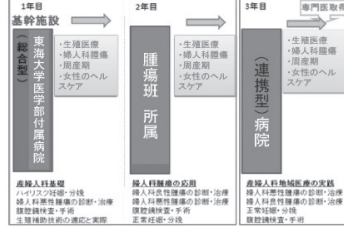
⑪産婦人科

産婦人科 3年

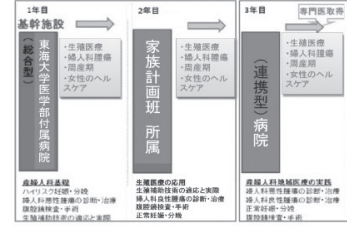
周産期重点研修コース(例1)



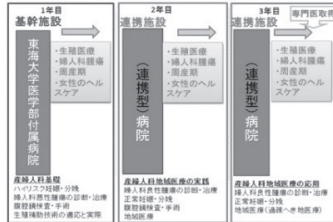
婦人科腫瘍重点研修コース(例2)



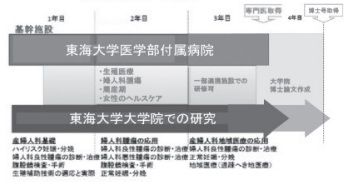
生殖医療重点研修コース(例3)



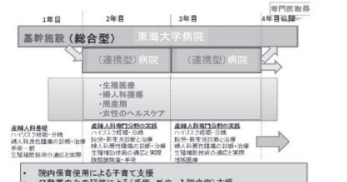
連携施設重点コース(例4)



大学院研修コース(例5)



女性医師支援コース(例6)



<専門研修連携施設>平塚市民病院、東海大学医学部付属八王子病院、済生会横浜市東部病院、新百合ヶ丘総合病院、伊勢原協同病院、海老名総合病院、湘南藤沢徳洲会病院

復帰支援研修コース：妊娠・出産などで一時的に職場を離れた場合の復帰を支援するプログラム。女性医師支援研修コースと同様に日勤帯を基本とし、さらに時短制度を利用して研修プログラムを個々の女性医師専攻医の希望に合わせて作成します。研修期間は、3年を基本とするが、研修進捗状況に合わせて延長も考慮して変更することが可能です。

医師、また産婦人科医としての基本的な診療技術、幅広い知識を習得し、婦人科腫瘍、周産期、女性のヘルスケア、生殖医療、内視鏡手術、さらに神奈川県西部地区の医療過疎地を含む地域医療を連携施設で研修することにより、幅広く、より高度な知識・技能を持つことが可能です。研修修了後は、神奈川県西部地区のみならず地域医療の担い手として、神奈川県も含めた希望する施設で就業することができます。研修後のみならず、研修中から大学院への進学も可能で、またサブスペシャリティ領域の専門医研修を開始する準備にも最適な環境も整っており、スムーズに個々のスキルアップが図れます。

⑫精神科

精神科 3年

基本コース

1年次	2年次	3年次
東海大学医学部付属病院	専門研修連携施設	

大学院コース(ハイブリッド方式)

1年次	2年次	3年次	4年次
東海大学医学部付属病院 大学院	専門研修連携施設 大学院		東海大学医学部付属病院 大学院(研究)

*臨床のローテーション・スケジュールは相談可能。

〈専門研修連携施設〉

東海大学医学部付属八王子病院、愛光病院、けやきの森病院、国府津病院、相州病院、曽我病院、丹沢病院、秦野病院、秦野厚生病院、神奈川県精神保健福祉センター

東海大学医学部付属病院、東海大学医学部付属八王子病院、湘南東部に位置する8つの精神科病院と神奈川県精神保健福祉センターの11施設で構成されています。1年目は基本的に基幹病院である医学部付属病院で、2,3年目は専門研修連携施設の精神科病院、東海大学医学部付属八王子病院をローテートして研修を行います。専攻医の希望により調整は可能です。

研修基幹施設である東海大学医学部付属病院は神奈川県伊勢原市の伊勢原キャンパス内に位置しています。精神科は医学部開設当初から児童精神医学・力動的精神医学を柱として、診療・教育・研究を行ってきました。現在はそれらに加え、コンサルテーション・リエゾン精神医学や救命救急精神医学、緩和ケアやサイコオンコロジーなどにも力を入れています。研修は外来(成人、児童)と一般病棟、救命センターでのリエゾン、緩和ケアチームでの活動を中心に、面接法、精神療法、薬物療法の基本を学びます。1年を通して定期的に行われている専攻医向けの講義、症例検討会、ロールプレイによる面接・診断技術の習得の他にも、成人臨床精神医学研究会(月1回)、児童精神科医学研究会(月2回)、リサーチミーティング(月1回)などで研究・学会発表の指導を受けます。

以下、愛光病院、けやきの森病院、国府津病院、相州病院、曽我病院、丹沢病院、秦野病院、秦野厚生病院、神奈川県精神保健福祉センター、東海大学医学部付属八王子病院は専門研修連携施設です。専門研修連携施設では、実際に病棟主治医となり、診断や治療計画、精神科治療、リハビリテーション、地域医療などを学びます。愛光病院は厚木市にあり、精神科急性期治療病棟、療養病棟以外に児童思春期病棟を有し、児童思春期の精神疾患患者の入院治療に対応しています。けやきの森病院は高座郡寒川町にあり、精神科急性期治療病棟、療養病棟を中心に入院治療を行っています。国府津病院は小田原市にあり、精神科急性期治療病棟、療養病棟、認知症治療病棟を有しています。相州病院は厚木市にあり、精神科急性期治療病棟、療養病棟、認知症治療病棟を有しており、急性期治療病棟では修正型電気けいれん療法も行っています。曽我病院は小田原市にあり、スーパー救急病棟、療養病棟、認知症治療病棟などを有しています。丹沢病院、秦野病院、秦野厚生病院は秦野市にあり、精神科急性期治療病棟、療養病棟を有しています。精神保健福祉センターは行政機関であり、神奈川県精神保健福祉の中核的な役割を担っています。東海大学医学部付属八王子病院は東京都八王子市にあり、精神科病床を有さず、一般病棟、緩和ケアチームなどでの活動が中心となります。

⑬皮膚科

皮膚科 5年

研修基幹施設を中心に研修する基本的なコース

1年次	2年次	3年次	4年次	5年次
東海大学医学部付属病院		東海大学医学部付属八王子病院		東海大学医学部付属病院

ただちに皮膚科専門医として活躍できるように専門研修連携施設にて臨床研修医としての研修に重点をおいたコース

1年次	2年次	3年次	4年次	5年次
東海大学医学部付属病院		東海大学医学部付属八王子病院		

専門研修連携施設から研修を開始するコース

1年次	2年次	3年次	4年次	5年次
東海大学医学部付属八王子病院		東海大学医学部付属病院		

博士号取得の基本的コース

1年次	2年次	3年次	4年次	5年次
東海大学医学部付属病院 大学院（研究）	東海大学医学部付属病院 大学院（研究）	東海大学医学部付属病院 大学院（臨床）	東海大学医学部付属病院 大学院（臨床）	東海大学医学部付属八王子病院

専門医取得と博士号取得を同時に目指すハイブリッドコース

1年次	2年次	3年次	4年次	5年次
東海大学医学部付属病院 大学院（臨床）	東海大学医学部付属病院 大学院（臨床）	東海大学医学部付属病院 大学院（研究）	東海大学医学部付属病院 大学院（研究）	東海大学医学部付属八王子病院

〈専門研修連携施設〉東海大学医学部付属八王子病院

研修を修了し所定の試験に合格した段階で、皮膚科専門医として信頼され安全で標準的な医療を国民に提供できる十分な知識と技術を獲得できることを目標としています。医師としての全般的な基本能力を基盤に、皮膚疾患の高度な専門的知識・治療技能を修得し、関連領域に関する広い視野をもって診療内容を高めます。皮膚科の進歩に積極的に携わり、患者と医師との共同作業としての医療の推進に努め、医師としてまた皮膚科専門医として、医の倫理の確立に努め、医療情報の開示など社会的要望に応えます。

⑭耳鼻咽喉科

耳鼻咽喉科 4年

スタンダードAコース

1年次	2年次	3年次	4年次
東海大学医学部付属病院	専門研修連携施設Ⅰ	専門研修連携施設Ⅱ	東海大学医学部付属病院

スタンダードBコース

1年次	2年次	3年次	4年次
東海大学医学部付属病院	専門研修連携施設Ⅱ	専門研修連携施設Ⅰ	

オンコロジーコース

1年次	2年次	3年次	4年次	5年次
東海大学医学部付属病院	専門研修連携施設Ⅰ	国立がん研究センター中央病院 またはがん研究会有明病院		専門研修連携施設Ⅱ

アカデミックコース

1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次
臨床研修／大学院コース				専門研修連携施設Ⅱ	

〈専門研修連携施設〉

東海大学医学部付属東京病院、東海大学医学部付属八王子病院、茅ヶ崎中央病院、

国立がん研究センター中央病院、がん研究会有明病院

※専門研修連携施設Ⅰ 東海大学医学部付属八王子病院

※専門研修連携施設Ⅱ 東海大学医学部付属東京病院、茅ヶ崎中央病院

疾患は小児から高齢者まで幅広い年齢層が対象で、外科的治療のみならず内科的治療も必要とし、幅広い知識と医療技能の習得が求められています。湘南と首都圏をつないで総合力を修得する耳鼻咽喉科・頭頸部外科専門研修プログラムでは、すべてのポピュレーションに対応できる医師としての人格を涵養します。そして医療の進歩に応じた知識・医療技能を持つ耳鼻咽喉科専門医を養成し、医療の質の向上と地域医療に貢献することを目的としています。また、診療技能のみならず、学会発表や論文作成を通じ、科学者としての能力を習得することも目標としています。

⑮眼科

眼科 4年

基本コース

1年次	2年次	3年次	4年次
東海大学医学部付属病院	東海大学医学部付属病院または専門研修連携施設		東海大学医学部付属病院

大学院進学コース

1年次	2年次	3年次	4年次
東海大学医学部付属病院	東海大学医学部付属病院 または専門研修連携施設	東海大学医学部付属病院大学院進学(研究)	

〈専門研修連携施設〉

東海大学医学部付属東京病院、東海大学医学部付属八王子病院、山近記念総合病院、山梨大学医学部附属病院、

埼玉医科大学病院、沼津市立病院、東京大学医学部附属病院

基幹施設である東海大学医学部附属病院と、専門研修連携施設（東海大学医学部附属東京病院、東海大学医学部附属八王子病院、山近記念総合病院、山梨大学医学部附属病院、埼玉医科大学病院、沼津市立病院、東京大学医学部附属病院）において研修を行います。4年間の研修期間中、1年目は東海大学医学部附属病院、2、3年目は東海大学医学部附属病院または専門研修連携施設で研修し、4年目は再度東海大学医学部附属病院で研修を行います。大学院へ進学する場合には1、2年目は臨床の研修を行い、3・4年目に大学院での研究を開始するのを原則としていますが、希望に応じてカリキュラムは変更可能です。基幹施設と連携施設での研修により、日本眼科学会が定めた研修到達目標や症例経験基準に掲げられた疾患や手術を確実に経験することができ、毎週行う症例カンファレンスにてプレゼンテーションの訓練も行います。学会報告や論文作成につきましても積極的に行ってもらいます。東海大学医学部では研究にも力を入れており、希望する場合には上述のように大学院に進学し、診療を行いながら研究をスタートすることも可能です。また2つの附属病院を含む専門研修連携施設のローテーションにより、専攻医間で症例数の格差のつかないような工夫もしています。

⑩リハビリテーション科

リハビリテーション科 3年

基本コース

1年次	2年次	3年次
東海大学医学部附属病院	専門研修連携施設 6か月×3施設	東海大学医学部附属病院

※1年次より大学院（ハイブリッドコース）に進学可能

〈専門研修連携施設〉

東海大学医学部附属八王子病院、国立病院機構東京医療センター、湘南東部総合病院、国立病院機構箱根病院、小田原市立病院、伊勢原協同病院、鶴巻温泉病院、関東労災病院



リハビリテーション医療における専門医、指導医としての人材を多数育てるため、幅広い知識および経験を豊富に持った指導医により教育し、診療、教育、研究にバランスのとれたリハビリテーション科専門医を育成することを理念としています。神奈川県西部では、未だに全国と同様にリハビリテーション科専門医が少ないのが現状です。しかし、その必要性はとて高く、地域医療を担っているさまざまな病院からリハビリテーション科専門医が求められております。その地域性、社会的使命から、神奈川県西部にある東海大学医学部附属病院リハビリテーション科を中心に、各関連研修施設とともに、現在まで専門医、指導医育成に努めてきました。その歴史的な背景からリハビリテーション医療に果たす責務は大きいと考えております。東海大学医学部附属病院リハビリ

テーション科は毎年数名の専攻医を受け入れ、リハビリテーション科専門医として社会に送り出してきた実績があります。今後とも神奈川県西部を中心にリハビリテーション科専門医育成に努めていきたいと考えております。

⑰放射線科

放射線科 3～4年

コースa 専門研修基幹施設を中心に研修するコース

1年次	2年次	3年次
東海大学医学部附属病院	東海大学医学部附属病院 ・ 専門研修連携施設※	東海大学医学部附属病院

※付属八王子病院4か月と平塚市民病院3か月ずつ

コースb 1箇所の専門研修連携施設を中心に研修するコース

1年次	2年次	3年次
東海大学医学部附属病院	専門研修連携施設・東海大学医学部附属病院	

コースc 専門医取得と博士号取得を同時に目指すコース

1年次	2年次	3年次	4年次
東海大学医学部附属病院 (大学院+臨床)	東海大学医学部附属病院 ・ 専門研修連携施設 (大学院+臨床)	東海大学医学部附属病院 (大学院+臨床)	東海大学医学部附属病院 (大学院+臨床)

〈専門研修連携施設〉

東海大学医学部附属八王子病院、平塚市民病院

放射線科領域における幅広い知識、錬磨された技能と高い倫理性を備え、コミュニケーション能力とプロフェッショナリズムを備えた放射線科専門医を目指し、放射線科専攻医（以下、専攻医）を教育します。当プログラムに含まれる病院群が有する豊富な指導医、症例数に裏打ちされた臨床研修は、専攻医の期待を裏切らないものになると考えております。また臨床研修の合間を利用し、各領域にまんべんなく揃った専門研修指導医の指導のもとで、日本医学放射線学会、日本 IVR 学会、日本核医学会、日本放射線腫瘍学会の総会もしくは地方会において発表を行うことを目的とした学問的活動も併せて行えるよう指導します。加えて強くひかれる領域やテーマが見つかった専攻医においては、論文の作成を積極的に推奨し、サポートを行ってまいります。当プログラムから巣立った画像診断医や放射線治療医が、将来放射線医学の学問領域に重要な足跡を残し、また地域医療の担い手として活躍できるよう、プログラムの終了後にもわれわれの仲間として共に歩み研鑽を積み重ねていくことを期待します。

⑮病理

病理 3年

パターン1(臨床助手2種、ハイブリットコース)

1年次	2年次	3年次	4年次
東海大学医学部付属病院+専門研修連携施設(週1日)			

パターン2(臨床助手1種、パターン1に準ずるコース)

1年次	2年次	3年次
東海大学医学部付属病院+専門研修連携施設(週1日)		

パターン3(臨床助手1種、連携施設での3～6か月の研修を含むコース)

1年次・前半	1年次・後半～2年次	3年次
東海大学医学部 付属病院	東海大学医学部付属病院+ 専門研修連携施設(週1日)	専門研修連携施設(3～6か月)+ 東海大学医学部付属病院(週1日)

パターン4(連携施設での研修を主とするコース)

1年次・前半	1年次・後半～2年次	3年次
専門研修 連携施設	東海大学医学部付属病院+ 専門研修連携施設(週1日)	専門研修連携施設(3～6か月)+ 東海大学医学部付属病院(週1日)

〈専門研修連携施設〉

東海大学医学部附属東京病院、東海大学医学部附属八王子病院、海老名総合病院、大和市立病院、伊勢原協同病院、日本鋼管病院

医学の基礎としての病理学は、「病気を観察し、記録し、分析して、その成り立ちを明らかにするために実証研究を積み重ねて臨床の現場へ還元する」ことにあります。病理専門医になることは正しい病理診断技術を得ることに加え、人体病理診断と病理学の研究と教育をバランスよく出来ることと考えます。そのために東海大学医学部付属病院病理診断科を基幹施設とする東海大学病理・専門研修プログラムは、豊富な指導教員による充実した指導と多彩な症例を経験することにより、安定して確実な診断を行える技能を習得することとともに、症例検討を主にした学会・研究会発表や論文作成、初期研修医や学部学生の教育・指導も行えることを重視しています。

一人の専攻医を常に複数の指導医が指導・評価を行うことにより、専攻医の技能習得状況を正確に把握しながら、適切な症例数を偏りのない内容で提供することが可能であり、全ての病院スタッフから信頼に足る病理専門医に確実に育てることを目指しています。

⑨臨床検査

臨床検査 3年

1年次	2年次	3年次
東海大学医学部付属病院+ 専門研修連携施設(後半1～2か月)	東海大学医学部付属病院	東海大学医学部付属病院

〈専門研修連携施設〉

国際医療福祉大学熱海病院、国立病院機構神奈川病院、横浜市立市民病院

※研修内容

臨床検査医学総論、臨床生理学、一般臨床検査学、臨床化学、臨床微生物学、臨床生理学、臨床血液学、遺伝子関連検査学、臨床免疫学・輸血学

- 1) 専攻医が臨床検査に関する専門的な知識、技能を習得すること。
- 2) 専攻医が良質な臨床検査サービス
(付加価値ある検査情報、コンサルテーション)を通して診療に貢献すること。
- 3) 専攻医が臨床検査学の研究手法を習得すること。
- 4) 専攻医が医師として適切な態度と高い倫理性を備えることにより、プロフェッショナルとして
患者・メディカルスタッフに信頼され、社会に貢献すること。
- 5) 臨床検査専門医の育成を通して国民の健康・福祉に貢献すること。

第4章 研究

1. 生命科学統合支援センター

生命科学統合支援センターは、① 教育支援（実習など）と ② 研究支援（受託研究など）を主要業務とし、伊勢原校舎の2学部4学科の教育、また研究については伊勢原校舎のみならず、東海大学全体を広く支援する組織です。センターには教員・大学院生等の研究者が共同で利用できる機器や施設が集中化され、専任技術職員がこれらを管理、運営しています。このような支援体制を基盤として、若い研究者の育成の場として機能させるとともに、情報交換の媒体としての役割を果たし、生命科学研究・医学研究の支援拠点となる組織の構築を目指しています。

(1)組織と運営（2023年4月1日現在）

1) 分野と所属職員

分野	専任技術職員数	特任技術職員数	臨時職員数
情報・核酸・蛋白質分野	14	2	0
細胞組織分野	10	1	0
動物分野	7	1	0
教育支援分野	2	0	0
事務室	0	0	4

2) メディカルサイエンスカレッジオフィス生命科学統合支援運営委員会

委員長：岡田 義則（細胞組織分野、課長）
 委員：河邊 昇（細胞組織分野、課長補佐）
 田中 政之（情報・核酸・蛋白質分野、係長）
 伊寄 早苗（情報・核酸・蛋白質分野）
 石川 豊（動物分野）
 岩尾佳代子（動物分野）
 亀山 洋子（細胞組織分野）
 小瀬村典之（教育支援分野）
 福西菜穂子（細胞組織分野）
 山村 武士（教育支援分野）

3) 生命科学統合支援センター連絡協議会

座長：八幡 崇（基礎医学系）
 委員：阿部幸一郎（基礎医学系）
 今西 規（基礎医学系）
 遠藤 整（基盤診療学系）
 加藤 明（基礎医学系）
 紙谷 聡英（基礎医学系）
 駒場 大峰（内科学系）
 椎名 隆（基礎医学系）
 永田栄一郎（内科学系）
 齋木 智彦（工学部・医工学科）
 岡田 義則（メディカルサイエンスカレッジオフィス（生命科学統合支援））
 河邊 昇（メディカルサイエンスカレッジオフィス（生命科学統合支援））
 村井 里歌（事務局・メディカルサイエンスカレッジオフィス（研究支援））
 伊寄 早苗（事務局・メディカルサイエンスカレッジオフィス（生命科学統合支援））

(2)支援状況

1) 講習会活動

①動物分野

日時	講習会等名称	参加人数
2023/4/10	生命科学統合支援センター実験動物施設 利用者講習会	3
2023/4/24	生命科学統合支援センター実験動物施設 利用者講習会	5
2023/5/8	生命科学統合支援センター実験動物施設 利用者講習会	4
2023/5/12	生命科学統合支援センター実験動物施設 利用者講習会	1
2023/5/29	生命科学統合支援センター実験動物施設 利用者講習会	1
2023/6/1	生命科学統合支援センター実験動物施設 利用者講習会	1
2023/6/5	生命科学統合支援センター実験動物施設 利用者講習会	1
2023/6/14	生命科学統合支援センター実験動物施設 利用者講習会	1
2023/8/1	in vivo イメージングシステム NEWTON セミナー・デモ	12
2023/8/3	生命科学統合支援センター実験動物施設 利用者講習会	1
2023/9/11	生命科学統合支援センター実験動物施設 利用者講習会	4
2023/10/12	生命科学統合支援センター実験動物施設 利用者講習会	2
2023/10/19	生命科学統合支援センター実験動物施設 利用者講習会	1
2023/10/27	生命科学統合支援センター実験動物施設 利用者講習会	1
2023/11/2	生命科学統合支援センター実験動物施設 利用者講習会	2
2023/11/7	トレッドミル デモ	12
2023/11/21	生命科学統合支援センター実験動物施設 利用者講習会	1
2023/12/6	生命科学統合支援センター実験動物施設 利用者講習会	1
2023/12/12	生命科学統合支援センター実験動物施設 利用者講習会	1
2024/1/16	in vivo イメージングシステム NEWTON セミナー・デモ	10
2024/2/8	ゲノム編集学会主催 i-GONAD法講習会 (開催支援)	7
2024/2/21	生命科学統合支援センター実験動物施設 利用者講習会	1
2024/3/13	生命科学統合支援センター実験動物施設 利用者講習会	1

②情報・核酸・蛋白質分野

日時	講習会等名称	参加人数
2023/7/11	遠心機安全講習会	20
2023/7/18	TAS-seqセミナー	18
2023/12/12	細胞外フラックスアナライザー セミナー	25
2024/1/15	細胞外フラックスアナライザー 実機デモ	6

③細胞組織分野

日時	講習会等名称	参加人数
2023/4/1 ~ 2024/3/31	共焦点レーザー走査型顕微鏡 LSM880 講習会	6
2023/4/1 ~ 2024/3/31	共焦点レーザー走査型顕微鏡 LSM700 講習会	2
2023/4/1 ~ 2024/3/31	共焦点レーザー走査型顕微鏡 FV3000 講習会	13
2023/4/1 ~ 2024/3/31	正立型顕微鏡 BX63 講習会	6
2023/4/1 ~ 2024/3/31	正立型蛍光顕微鏡 M2 講習会	9
2023/4/1 ~ 2024/3/31	倒立型蛍光顕微鏡 IX83 講習会	13
2023/4/1 ~ 2024/3/31	倒立型蛍光顕微鏡 BZ-9000 講習会	4
2023/4/1 ~ 2024/3/31	フローサイトメーター FACSLyric Universal Loader講習会	1
2023/4/1 ~ 2024/3/31	フローサイトメーター FACSLyric 講習会	12

④その他

日時	講習会等名称	参加人数
2023/7/25	第1回化学物質安全セミナー	142
2023/12/7	第2回化学物質安全セミナー	52

2) 教育支援

①必修科目 実習（医学部医学科）

科目名	学年	実習項目
医療情報学	1	コンピューター操作実習 (Excel, SPSS, EZRによる統計処理の操作実習)
早期医学実習	1	酵素の取り扱い方と精製 BLS実習 分子化学入門・細胞組織化学入門
分子と細胞の医学1	1	実習A (遺伝子工学入門) 実習B (酵素を学ぼう) 実習C (光学顕微鏡の使用法) 実習D (生物情報学1)
分子と細胞の医学2	2	実習A (酵素活性の測定と酵素動力学) 実習B (生物情報学2) 実習C (クロマトグラフィー) 実習D (遺伝子診断)
感染と防御	2	寄生虫学実習 細菌学実習 免疫・ウイルス学実習
人体構造学1	2	人体解剖学実習
人体構造学2	2	組織学実習
生理学2	2	実習 (感覚・運動器実習:温冷覚、2点識別、誘発筋電図) 実習 (血液実習:血液) 実習 (消化器実習:超音波) 実習 (循環器実習:心電図)
病理学入門	2	病理学入門実習
薬理学	2	腸管に作用する薬
臨床診断学	4	基本的臨床手技・救命処置講義および実習
医学英語1 医学英語2 感染と防御 生理学2 臨床診断学 臨床病態学1 臨床病態学2	1～4	TBL
共用試験	4	Pre-CC OSCE
	6	Post-CC OSCE

②選択必修科目 実習（医学部医学科）

科目名	学年	実習項目
医学専門選択科目	2～3	医学情報解析のための計算機プログラミング
医学専門選択科目	2～3	救命処置（一次・二次）マスターコース

③必修科目 実習（医学部看護学科）

科目名	学年	実習項目
人体の構造と機能1	1	遺伝子工学実習
人体の構造と機能2	1	解剖見学実習
ヘルスアセスメント	1	フィジカルアセスメントモデルを用いたシミュレーション教育
感染と防御	2	グラム染色演習
薬理学	2	腸管に作用する薬

④必修科目・選択必修科目 実習（工学部医用生体工学科・医工学科）

科目名	学年	実習項目
基礎医学実習	2	人体解剖
生体計測装置学実習	3	マイクロメータを用いた神経系の形態計測
医用機器安全管理学実習	4	ブライニング練習、人工心肺・透析、演習
医用治療機器学実習	4	動物の解剖
生体機能代行装置学実習	4	人工心肺シミュレーション、演習

3) 研究支援

学 系	領 域	登録者数	依頼件数
基礎医学系	生体機能学	15	1088
	生体構造学	9	
	分子生命科学	48	
	生体防御学	21	
	医学教育学	0	
	小計	93	
基盤診療学系	病理診断学	5	161
	臨床検査学	2	
	臨床薬理学	4	
	法医学	4	
	衛生学公衆衛生学	3	
	先端医療科学	10	
	医療倫理学	0	
	小計	28	
内科学系	循環器内科学	9	295
	呼吸器内科学	8	
	消化器内科学	7	
	血液・腫瘍内科学	10	
	脳神経内科学	5	
	腎内分泌代謝内科学	12	
	感染症科学	0	
	リウマチ内科学	2	
	小計	53	
外科学系	心臓血管外科学	0	121
	移植外科学	1	
	消化器外科学	3	
	呼吸器外科学	7	
	脳神経外科学	0	
	小児外科学	0	
	乳腺・腫瘍科学	2	
	整形外科科学	21	
	形成外科学	5	
	腎泌尿器科学	7	
	麻酔科学	0	
	小計	46	
専門診療学系	産婦人科学	9	34
	皮膚科学	4	
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	1	
	眼科学	2	
	リハビリテーション科学	0	
	画像診断学	0	
	放射線治療科学	0	
	緩和医療学	0	
	漢方医学	2	
	口腔外科学	3	
	小計	21	
総合診療学系	総合内科学	0	69
	救命救急医学	5	
	小児科学	6	
	精神科学	4	
	健康管理学	2	
	小計	17	
	医学科・医学研究科	31	275
	伊勢原キャンパスその他	10	
	他キャンパス	35	
	付属病院	14	
	外部	3	
	小計	93	
総合計		351	2043

(3)機器

1) 高頻度稼働機器

情報・核酸・ 蛋白質分野	マイクロアレイ解析ソフト GenespringGX
	シーケンスデータ解析ソフト Sequencher
	次世代シーケンス解析サーバー
	次世代シーケンサー
	サンガーシーケンサー
	PCR装置
	リアルタイムPCR装置
	デジタルPCR装置
	ゲル撮影装置
	マイクロアレイスキャナー
	ハイブリインキュベーター
	蛍光光度計 Qubit
	超微量分光光度計 Nanodrop
	全自動電気泳動システム TapeStation
	ナノ粒子マルチアナライザー qNano
	粒子径・ゼータ電位測定装置
	マイクロプレートリーダー
	マルチモードプレートリーダー
	化学発光蛍光イメージングシステム
	ルミノメーター
	全自動ウェスタン泳動・プロットング装置
	二次元電気泳動ゲルピッカー
	二次元画像解析ソフトウェア PD-Quest
	質量分析装置 LC-IT-TOF-MS
	質量分析装置 LCMS-8050
	HPLCシステム
	生体分子精製用クロマトグラフィーシステム
	培養恒温庫
	多検体細胞破碎装置
	高速冷却遠心機
	卓上超遠心機
	フロア型超遠心機
	遠心濃縮機
	真空凍結乾燥機
	純水・超純水製造装置
	シングルセル解析システム BD Rhapsody
細胞組織分野	遺伝子導入装置 Neon Transfection System
	自動細胞解析分離装置 FACSMelody
	自動細胞解析分離装置 FACS Aria III
	自動細胞解析装置 FACSLytic
	自動細胞解析装置 FACS Fortessa
	磁気細胞分離システム AutoMACS
	自動組織分散装置 gentleMACS
	培養用クリーンベンチ
	CO ₂ インキュベーター
	細胞計数分析装置
	微量高速冷却遠心機
	デジタル顕微鏡カメラ
	インテリジェント顕微鏡
	蛍光顕微鏡
	共焦点レーザー顕微鏡
	画像解析装置

細胞組織分野	培養顕微鏡システム
	透過型電子顕微鏡
	走査型電子顕微鏡
	親水化処理装置
	ウルトラマイクローム
	ピラミトーム
	ナイフメーカー
	t-ブチル凍結乾燥装置
	マグネトロンスパッタ装置
	オスミウムコーター
	集細胞遠心装置 (サイトスピン)
	実体顕微鏡
	電子顕微鏡用包埋恒温器
	自動固定包埋装置
	パラフィン包埋ブロック作製コンソール
	パラフィン溶融機
	滑走式マイクローム
	凍結ブロック作製装置
	凍結マイクローム
	ビブラトーム
	マイクロウェーブプロセッサ
動物分野	賦活化用圧力釜
	自動封入装置
	-80℃ディープフリーザー
	-20℃フリーザー
	恒温槽 (37℃、60℃)
	ディスカッション顕微鏡
	安全キャビネット
	in vivo イメージング装置
	手術用双眼顕微鏡
	倒立顕微鏡
	実体顕微鏡
	マニピュレーター
	ブラー
	手術機器 (マイクロドリル、電気メス等)
	パルスオキシメーター
	シリンジポンプ、ペリスタポンプ
	ローターロッド
	吸入麻酔装置
	人工呼吸器
	X線照射装置
	X線透視撮影装置
	マウス/ラット用 非観血血圧測定装置
	遺伝子導入装置
	クリーンベンチ
	安全キャビネット
	CO ₂ インキュベーター
	動物用モニター
	バイオバブルクリーンルーム
	個別換気ケージシステム
	高圧蒸気滅菌装置
	E.O.G.滅菌装置

2) 2023 年度導入機器

共焦点レーザー顕微鏡	更新	細胞組織分野
インテリジェント顕微鏡	更新	細胞組織分野
超微量分光光度計	更新	情報・核酸・蛋白質分野
卓上型多検体細胞破碎装置	更新	情報・核酸・蛋白質分野
個別換気ケージシステム	更新	動物分野
CO ₂ インキュベーター	更新	動物分野
ダクトレスヒュームフード	新規	細胞組織分野

(4)研究業績

総説 0 件

原著論文 7 件

学会・学術集会記録 16 件

(詳細は研究業績「生命科学統合支援センター」の項参照)

2. 東海医学会

東海医学会は、1975年に東海大学医学部教員を会員として設立された学術団体で、その活動の主なものは次の通りである。1) 随時国内外の学者の招待講演を聞く機会をもつ。2) 医学部の紀要である The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine の編集を担当し、学内外の研究業績を国内外に広く発表することに努めている。3) 卒業生のうち成績優秀な者数名に対し、東海医学会賞を授与している。4) 東海ジャーナル優秀論文賞を授与している。

(1)組織

会長 森 正樹 (医学科)
 運営委員 林 文晴 (基礎医学系生体機能学)
 ◇ 秦野 伸二 (基礎医学系生体機能学)
 ◇ 大上 研二 (専門診療学系耳鼻咽喉科・頭頸部外科学)
 ◇ 永田 栄一郎 (内科学系脳神経内科学)
 ◇ 新倉 直樹 (外科学系乳腺・腫瘍科学)

(2)東海医学会例会及び講演会 別表

(4)2023年度 東海医学会賞授与者

広瀬 悠理 岡本 真之介

(3)The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine

Vol.48 No.1 ~ No.4 2023

Editor-in Chief : Takeharu HAYASHI

Honorary Consultants :

Masahiko WATANABE

Masaki MORI

Board of Consultants :

Kenji OKAMI

Shinji HADANO

Eiichiro NAGATA

Naoki NIIKURA

(5)Vol.48 2023 東海ジャーナル優秀論文賞授与者

Xuyang Sun 水野 万里

別表 東海医学会例会・講演会一覧

月日	演者	演者所属	演題
23.5.12	北本 祥	大阪大学 免疫学フロンティア研究センター (IFReC) 免疫微生物学・特任准教授 (常勤)	臓器連関から紐解く消化器疾患の病態形成メカニズム～ 口は災いのもと?口腸臓器連関が切り拓く消化器疾患の 新たな治療戦略～
23.5.19	谷水 直樹	東京大学医科学研究所再生医学分野 准教授	肝臓発生の解析結果に基づくEx vivo肝組織構築
23.5.19	Iriwin M. Arias	Professor, Cell Biology and Metabolism Branch National Institute of Child Health and Human Development National Institutes of Health, Bethesda, MD	Hepatocellular Polarity: Neglected, Unque, Complex and Important(肝細胞の極性は、これまで軽視されてい たが、ユニークで複雑で重要な特徴である)
23.9.12	WEN-YA KO	Population and evolutionary genomics laboratory, 国立陽明交通大学, 台湾・准教授	The role of deleterious variants in contributing to diseasesusceptibility in the Han Taiwanese people
23.9.19	Artem Baidaliuk	Evolutionary Genomics of RNA Viruses Group, Department of Virology, Institut Pasteur, France (パスツール研究所)	Mosquito-specific viruses : diversity, evolution, and virus-host interactions
23.10.4	史 蕭逸	筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構助教/主任研究員	睡眠制御の頑健性と柔軟性
23.10.17	野木 真将	クイーンズメディカルセンター ホスピタリスト部門 副メディカルディレクター米国ホスピタリスト学会 (SHM) ハワイ支部 Vice president亀田総合病院 総合内科部長	米国におけるホスピタリスト教育の最新事情
23.10.31	Kathryn Maria Shon	Medical English Instructor/Specialist Board Certified Family Medicine Practitioner	ハワイ医学英語研修について
23.12.22	太田 明夫	神戸医療産業都市推進機構先端医療研究センター 免疫機構研究部部长	免疫抑制性PD-1アゴニスト抗体による炎症の制御

3. 科学研究費助成事業

文部科学省及び独立行政法人日本学術振興会から下記の研究課題に対して科学研究費助成事業の交付を受けた。なお、科学研究費助成事業の分担者は省略した。

所 属	身 分	氏 名	種 目	直接経費 (単位千円)	研究課題名
基礎医学系	教授	林 省吾	基盤研究 (C)	800	視診・触診技術修得のための質の高い膝関節疾患シミュレーションモデルの開発
基礎医学系	教授	松阪 泰二	基盤研究 (B)	3,200	ミトコンドリアストレスによるポドサイト細胞内炎症様反応
基礎医学系	教授	秦野 伸二	挑戦的研究 (萌芽)	0	新規血液脳関門透過性調節因子に着眼した革新的脳内薬物デリバリー法の開発
基礎医学系	教授	今西 規	新学術領域研究 (研究領域提案型)	0	ヤボネシア人ゲノムの地域差に基づく難治性疾患の関連遺伝子解明
基礎医学系	教授	今西 規	基盤研究 (B)	6,900	ゲノム多型情報に基づくヒトの顔形状予測法の開発と人類学応用
基礎医学系	教授	大塚 正人	基盤研究 (B)	3,200	イントロンの改変による遺伝子発現制御系の確立と糖尿病関連遺伝子機能解析への応用
基礎医学系	教授	大塚 正人	挑戦的研究 (萌芽)	1,800	内在性分子で構築されたウイルス様粒子による細胞間mRNA転送の特性の解明と応用
基礎医学系	教授	谷口 俊恭	基盤研究 (B)	2,600	microRNA生合成因子のDNA修復における新規機能の解明
基礎医学系	教授	八幡 崇	基盤研究 (B)	3,200	線溶系制御因子を標的とした新規複合的がん免疫療法の確立
基礎医学系	准教授	山本 将仁	基盤研究 (B)	3,000	咀嚼筋・腱膜過形成症の病因解明に向けた基礎研究～“筋内腱”発生機序の探索～
基礎医学系	准教授	隅山 香織	基盤研究 (C)	700	椎間板変性治療への応用に向けたインシリコ創薬による新規IL-17阻害剤の開発
基礎医学系	准教授	住吉 秀明	基盤研究 (C)	1,200	細胞生着を促進する再生促進薬を用いた人工物埋め込み型新規再生医療技術の開発
基礎医学系	准教授	阿部幸一郎	基盤研究 (C)	600	自己炎症性骨疾患モデル動物における新たな疼痛発現機構の解析と治療薬探索
基礎医学系	准教授	紙谷 聡英	挑戦的研究 (萌芽)	1,500	胆管オルガノイドと流体デバイスを用いたハイスループット創薬スクリーニング系の構築
基礎医学系	准教授	飯島 崇利	挑戦的研究 (萌芽)	1,200	発達障害治療をめざした特定抑制性ニューロンサブタイプの分化誘導と細胞移植の確立
基礎医学系	准教授	細川 裕之	基盤研究 (B)	1,900	造血幹細胞からTリンパ球への分化における発生段階特異的なNotchシグナルの解明
基礎医学系	特任准教授	中尾 周	基盤研究 (C)	700	心臓ペースメーカー組織障害と代謝リモデリングの関連性解析とmiRNAの役割解明
基礎医学系	講師	清島 大資	基盤研究 (C)	800	超音波照射によるコスタメア構造におけるメカノセンシング/トランスダクションの解析
基礎医学系	講師	大友 麻子	基盤研究 (C)	1,100	生理的機能を有するALS細胞モデルの構築とその病態解析
基礎医学系	講師	福田 篤	基盤研究 (A)	9,700	ヒト幹細胞とゲノム・エピゲノム編集による初期発生原理の統合的理解
基礎医学系	講師	福田 篤	挑戦的研究 (萌芽)	1,700	ヒトiPS/ES細胞を用いたゲノム脆弱性変異リスクのpseudo-score化
基礎医学系	講師	津川 仁	基盤研究 (C)	1,100	H. pylori感染者の中から胃がん発症者が選択される理由の分子機序
基礎医学系	特任講師	永堀 健太	若手研究	1,100	自己免疫性精子形成障害における共通抗原の同定～臨床応用に向けて～
基礎医学系	特任講師	アブドゥル アジズ ビン イブラヒム	基盤研究 (C)	800	幹細胞の運動能制御機構の解明と再生・がん治療への応用
基礎医学系	助教	棗 寿喜	基盤研究 (C)	1,200	乳酸を介した新規ヒストン修飾はサルコペニアを抑制するか？
基礎医学系	助教	柳川 享世	基盤研究 (C)	1,000	線維化刺激下における肝星細胞の脱活性化誘導とその分子基盤
基礎医学系	助教	鈴木 進悟	基盤研究 (C)	600	骨髄移植症例を用いたHLA近傍ゲノム領域における急性GVHD新規感受性多型の同定
基礎医学系	助教	三浦 浩美	基盤研究 (C)	1,300	CRISPRとインテグラーゼを併用した長鎖DNA挿入法の確立とマウス作製への応用
基礎医学系	助教	山門 一平	基盤研究 (C)	0	サルコペニア筋に対する代償性肥大モデルを用いた定量的解析による予防策の提案
基礎医学系	奨励研究員	本杉 奈美	基盤研究 (C)	1,000	ヒト原腸胚モデリングによるXACT RNAを介した時空間的胎盤発生制御機構の解明
基礎医学系	奨励研究員	Mohamed Ibrahim Sayewd Ibrahim Darwish	若手研究	1,900	Exploring a novel molecular pathway that underlies cerebellar contribution to autism spectrum disorder
基礎医学系	奨励研究員	鎌 裕一	若手研究	1,400	Notchシグナルががん遺伝子PU.1の機能変化を誘導する分子メカニズムの解明

第4章 研究

所 属	身 分	氏 名	種 目	直接経費 (単位千円)	研究課題名
基礎医学系	特定研究員	飯島 陽子	基盤研究 (C)	1,000	自閉スペクトラム症における興奮性／抑制性バランス不均衡の分子メカニズムの解明
基礎医学系	特定研究員	赤塚 尚子	若手研究	1,100	AMBRA1による増殖と分化の統合的制御の分子機構
基礎医学系	特定研究員	平野 健一	若手研究	1,800	オミクス手法を用いたT細胞の初期発生を誘導するNotchシグナルの解明
基盤診療学系	教授	村田 光繁	基盤研究 (C)	600	肺高血圧症における不均一な右室機能障害の臨床的意義とそのメカニズムの解明
基盤診療学系	教授	立道 昌幸	基盤研究 (B)	2,300	ICT機器長時間使用による健康障害に関するコホート研究
基盤診療学系	教授	立道 昌幸	挑戦的研究 (萌芽)	800	中小零細企業に対する革新的産業保健サービスの創生
基盤診療学系	教授	古屋 博行	基盤研究 (C)	0	人・動物・環境を包括的に含む薬剤耐性菌による健康影響評価に関する検討
基盤診療学系	教授	古屋 博行	基盤研究 (C)	900	新興感染症流行下の調剤薬局、薬剤師の公衆衛生学的役割に関する検討
基盤診療学系	教授	竹下 啓	基盤研究 (B)	3,300	日本の病院における臨床倫理支援の質向上と均てん化を目指した実証的研究
基盤診療学系	教授	竹下 啓	基盤研究 (C)	0	地域の医療・ケア提供者を支える倫理コンサルテーションモデルの構築
基盤診療学系	准教授	後藤 和人	基盤研究 (C)	1,100	免疫チェックポイント阻害薬の治療効果を予測する新たなバイオマーカーの探索
基盤診療学系	准教授	本島 英	基盤研究 (C)	1,000	成人型エリスロポエチン産生細胞の分化誘導
基盤診療学系	准教授	吉川 正信	基盤研究 (C)	800	鎮静薬と唾液分泌に関する研究
基盤診療学系	准教授	垣本 由布	基盤研究 (B)	7,300	心臓性突然死に寄与するタンパク質の異方的発現プロファイルの解明
基盤診療学系	准教授	垣本 由布	基盤研究 (C)	0	致死性心肥大におけるT管リモデリングとカルシウム制御異常
基盤診療学系	准教授	遠藤 整	基盤研究 (B)	3,400	THAラットから展開する低濃度化学物質曝露の革新的次世代影響評価ツールの確立
基盤診療学系	准教授	遠藤 整	挑戦的研究 (萌芽)	1,000	がん細胞のコミュニケーションツールを理解した転移予防戦略の創出
基盤診療学系	准教授	大貫 優子	基盤研究 (C)	1,100	自己免疫性筋炎発症に関与する免疫メカニズムの探索
基盤診療学系	講師	カレラス エステバン ジュアキム	基盤研究 (C)	1,200	Artificial Intelligence analysis of the immune-checkpoint and immuno-oncology in B-cell non-Hodgkin lymphoma
基盤診療学系	講師	大和田 賢	若手研究	900	アスピリンによる大腸がん予防効果を飛躍的に延ばす研究
基盤診療学系	講師	深井 航太	若手研究	700	混合軌跡モデルによる健康診断データの経年的変化評価ツールの開発と実証的研究
基盤診療学系	助教	磯崎翔太郎	若手研究	1,000	特異的シグナル伝達経路解析に基づく革新的な法医学的皮膚病変評価法の確立
基盤診療学系	助教	古屋 佑子	基盤研究 (C)	400	院内で両立支援を行う相談員の支援困難感を解消する支援ガイドの開発と有効性の検証
基盤診療学系	助教	鈴木みづほ	基盤研究 (C)	1,400	患者・市民の価値観を反映した診療情報管理の在り方に関する提言の作成
基盤診療学系	助教	運崎 愛	若手研究	500	インフォームド・アセントはどうあるべきかー小児がん経験者の視点から考えるー
基盤診療学系	特任助教	宮竹 佑治	若手研究	1,500	アグレッシブNK細胞白血病を支持する腫瘍微小環境および腫瘍支持機構の解明
基盤診療学系	特任助教	清水 尊仁	若手研究	1,100	新規反復配列を持つcccDNA結合non-coding RNAによるHBV制御機構の解明
内科学系	教授	後藤 信哉	基盤研究 (B)	1,600	細胞活性化時の生理機能変化を担う「分子レバレッジ機構」の解明
内科学系	教授	小熊 剛	基盤研究 (C)	0	真菌による難治性気道アレルギー疾患の発症機序の解明と治療開発
内科学系	教授	加川 建弘	基盤研究 (C)	1,300	ヒト型胆汁酸マウスを用いた進行性家族性肝内胆汁うっ滞症モデル動物の作製
内科学系	教授	松嶋 成志	基盤研究 (C)	1,000	NAFLD患者における果糖摂取、腸管透過性、絨毛長に関する検討
内科学系	教授	永田栄一郎	基盤研究 (C)	800	脳腸相関におけるイノシトール・ポリリン酸の役割
内科学系	教授	角田 隆俊	基盤研究 (C)	900	副甲状腺細胞の脂肪分化による過形成腺周囲への脂肪蓄積の機序の解析
内科学系	教授	深川 雅史	基盤研究 (C)	800	近位尿管細管Klothoによるリン・ビタミンD代謝の調節機構の解明
内科学系	教授	佐藤 慎二	基盤研究 (C)	1,300	抗MDA5抗体陽性皮膚筋炎/急速進行性間質性肺炎の病態解明および新規治療法の開発

第4章 研究

所 属	身 分	氏 名	種 目	直接経費 (単位千円)	研究課題名
内科学系	准教授	伊藤 洋子	基盤研究 (C)	600	ステロイド治療を補う新たな治療薬開発に向けた放射線肺炎の病態研究
内科学系	准教授	鬼塚 真仁	基盤研究 (C)	2,000	DNAメチル化年齢解析による血液細胞の加齢メカニズムの解明と全身の老化予防の開発
内科学系	准教授	水間 敦士	若手研究	600	Anacetrapibを用いた脳虚血再灌流障害に対する脳保護作用の検討
内科学系	講師	棗田 誠	若手研究	0	心筋梗塞後の心筋再生に寄与する患者背景因子と体細胞遺伝子の検討
内科学系	講師	綾部 健吾	若手研究	1,100	神経調節制失神の発症ならびに予後規定因子の解明について
内科学系	講師	村上 力	若手研究	1,200	脳心連関から検討するたこつぼ型心筋症の病態解明
内科学系	講師	滝口 寛人	若手研究	1,000	肺胞微小環境における細胞間相互作用にコルチコステロイドが与える影響
内科学系	講師	鶴谷 康太	基盤研究 (C)	0	ヒトiPS細胞由来肝細胞の極性形成誘導と薬物性肝障害モデルの構築
内科学系	講師	鶴谷 康太	基盤研究 (C)	1,800	多発性肝嚢胞の遺伝子解析およびiPS細胞を用いた治療薬開発基盤の作成
内科学系	講師	川西 彩	若手研究	0	膵神経内分泌腫瘍における細胞接着分子Nectin-4の発現と機能の解析
内科学系	講師	荒瀬 吉孝	若手研究	2,000	RANK/RANKLシグナルが原発性胆汁性胆管炎の発症、進展に果たす役割の解明
内科学系	講師	扇屋 大輔	若手研究	200	ダラツムマブ耐性多発性骨髄腫細胞のトランスクリプトーム解析と治療標的の同定
内科学系	講師	今関 良子	基盤研究 (C)	1,100	再生アソシエイト細胞静注による認知症治療法の開発
内科学系	講師	小泉 賢洋	若手研究	0	代謝モジュレーションによる抗糸球体硬化療法の開発
内科学系	特任講師	白石 良樹	基盤研究 (C)	1,100	真菌のアジュバント効果による喘息重症化の可能性解析
内科学系	助教	吉川万里江	基盤研究 (C)	600	短期抗血小板剤2剤併用療法後の冠動脈留置ステントについての病理学的検討
内科学系	助教	金子 元基	若手研究	0	潰瘍性大腸炎・病態型と腸内細菌叢、T細胞機能バランスおよびHLA型の関連解析
内科学系	助教	森町 将司	若手研究	1,000	切除不能膵癌における化学療法効果予測因子となりうるmicroRNAの探索
内科学系	助教	川井 英嗣	若手研究	800	悪性リンパ腫の遺伝子変異を標的とした新規治療法の開発
内科学系	特定研究員	吉川 枝里	若手研究	900	革新的なHLA遺伝子異常解析に基づく造血幹細胞移植後再発の機序解明への挑戦
外科学系	教授	野村 栄治	基盤研究 (C)	1,200	胃癌術式別の術後体重・骨格筋量減少に及ぼすプロバイオティクスの影響
外科学系	教授	向井 正哉	基盤研究 (C)	800	触診が可能なヒューマノイドハンドを用いた完全腹腔鏡下ロボット支援手術の提案
外科学系	教授	山本聖一郎	基盤研究 (C)	2,100	患者由来オルガノイドを用いた転移性大腸癌に対する近赤外光線免疫療法の確立
外科学系	教授	渡辺 稔彦	基盤研究 (C)	800	骨格筋由来多能性幹細胞による小児消化管運動不全の機能再生治療の開発
外科学系	教授	新倉 直樹	基盤研究 (C)	1,300	ZAG蛋白の免疫細胞に対する作用メカニズムの解明
外科学系	教授	赤松 正	基盤研究 (C)	2,200	表情運動を可能にする機能性エビテーゼの研究開発
外科学系	教授	伊藤 健二	基盤研究 (C)	800	神経障害性疼痛に伴う脊髄後角ニューロン変調におけるD体セリンの作用
外科学系	教授	鈴木 武志	基盤研究 (C)	700	敗血症に対するデクスメトミジンの臓器保護効果の検証
外科学系	臨床教授	中川 知己	基盤研究 (C)	1,100	遷延性気胸に対する組織再生治療：新規インジェクタブルゲルによる胸膜コーティング
外科学系	准教授	富田 祐介	若手研究	1,100	腎移植患者に対する新規SARS-CoV-2予防ワクチン接種法の提案と検証
外科学系	准教授	茅野 新	基盤研究 (C)	1,600	マウス・ヒト消化器癌患者骨格筋量に対するシンバイオティクスの影響
外科学系	准教授	花村 徹	基盤研究 (C)	900	乳癌微小環境におけるアンドロゲン受容体シグナルによる免疫応答制御機構の解明
外科学系	准教授	酒井 大輔	基盤研究 (B)	3,300	椎間板細胞のリプログラミング手法の確立と再生医療への橋渡しへ向けた基盤技術開発
外科学系	准教授	加藤 裕幸	基盤研究 (C)	1,100	脊髄損傷後の二次障害を軽減するGLP-1受容体作動薬の治療効果メカニズム
外科学系	准教授	花井 潮	若手研究	1,300	細胞生着を促進する組織再現人工真皮による皮膚再生医療技術の開発

第4章 研究

所 属	身 分	氏 名	種 目	直接経費 (単位千円)	研究課題名
外科学系	准教授	小路 直	基盤研究 (C)	300	人工知能援用による癌局在抽出・追従技術を活用した前立腺がん標的局所療法の確立
外科学系	准教授	長谷川政徳	基盤研究 (C)	1,000	リボクオリティに着目したフェロトーシス誘導による腎細胞癌に対する新規治療法の確立
外科学系	特任准教授	豊田恵利子	基盤研究 (C)	1,800	軟骨組織に発現するESM1の機能解析
外科学系	講師	増岡 義人	若手研究	600	VR空間共有による手術学習ツールの検討
外科学系	講師	松崎 智彦	若手研究	700	酸化DAGを起点とした間質性肺炎の分子機構解明と新たな病勢推定マーカーの開発応用
外科学系	講師	有賀 直広	若手研究	200	重複癌既往患者における次世代シーケンサーを用いた肺扁平上皮癌の診断
外科学系	講師	吉田 進二	若手研究	600	外傷性上肢切断で標的化筋肉再神経分布を利用した多自由度筋電義手の操作能力の向上
外科学系	講師	今井 洸	若手研究	1,100	ラット肩関節断裂モデルにおける骨格筋由来幹細胞移植による腱板再生効果
外科学系	講師	今川孝太郎	基盤研究 (C)	1,100	慢性創傷とNETs発現の関連の解明とNETsをターゲットにした新規治療の開発
外科学系	講師	中島 信幸	若手研究	0	腹直筋を移植細胞ソースとした骨格筋由来幹細胞による尿失禁治療
外科学系	講師	松田 光正	基盤研究 (C)	800	モルヒネ誘発性疼痛におけるNMDA受容体活性調節因子Dセリンの作用
外科学系	講師	渡邊真理子	基盤研究 (C)	800	ダイノルフィンとD-セリンの脊髄疼痛伝達における相互作用に関する研究
外科学系	助教	佐野 史弥	若手研究	1,300	頭蓋内温熱治療を目的としたシミュレーションに必要な脳・腫瘍組織の光熱物性値の測定
外科学系	助教	姜 卓義	基盤研究 (C)	500	新しい内因性ペプチド、シアロルフィンの疼痛制御における役割
外科学系	特定研究員	前原 美樹	基盤研究 (C)	700	Exosomal miRNAによる関節疾患に対する新規治療法の開発
専門診療学系	教授	三上 幹男	基盤研究 (B)	3,300	既成概念を打破する血清網羅的糖ペプチド解析による卵巣癌早期診断の社会実装
専門診療学系	教授	大上 研二	基盤研究 (C)	500	多施設研究によって耳下腺唾液腺導管癌の予後因子と治療標的を明らかにする
専門診療学系	教授	長谷部光泉	基盤研究 (B)	1,900	長期開存ステントを実現する薬剤溶出・生分解性ポリマー/炭素薄膜のハイブリッド技術
専門診療学系	教授	橋本 順	基盤研究 (C)	900	上部消化管造影検査の自動診断ソフトウェアの開発
専門診療学系	教授	太田 嘉英	基盤研究 (B)	1,800	多検体日本人口腔癌のエクソーム解析に基づく移植マウスモデルを用いた発がん機構解析
専門診療学系	准教授	池田 仁恵	基盤研究 (C)	1,100	我々が同定した卵巣明細胞癌早期発見に有用な血清糖蛋白マーカーの測定キット開発
専門診療学系	准教授	平澤 猛	基盤研究 (C)	900	進行卵巣明細胞癌におけるHIF-1阻害薬の開発を通じた休眠療法の可能性
専門診療学系	准教授	和佐野浩一郎	基盤研究 (C)	900	KCNQ4関連遺伝性難聴の病態における細胞死の寄与を示す動物モデルと治療薬開発
専門診療学系	准教授	五島 史行	基盤研究 (C)	1,300	フレイル予防を目的としたバランス障害のバイオマーカーの探索と新規治療開発
専門診療学系	准教授	戎本 浩史	若手研究	700	CBDとHPV関連頭頸部癌 その増殖メカニズムの解明
専門診療学系	准教授	酒井 昭博	若手研究	1,300	頭頸部癌におけるスプライシング関連遺伝子CPSF1遺伝子異常による発癌機構の解明
専門診療学系	准教授	鈴木 崇弘	基盤研究 (C)	1,000	Ambra1機能阻害による網膜前駆細胞の増殖と新たな網膜再生医療
専門診療学系	准教授	小山 祐司	基盤研究 (C)	1,100	不顕性誤嚥に対するベッドサイドでの診断法と視覚バイオフィードバック訓練法の開発
専門診療学系	准教授	小川 普久	基盤研究 (C)	1,800	蛇行末梢血管へのアプローチを可能にする新規細径ステントグラフトの開発
専門診療学系	准教授	野上 達也	基盤研究 (C)	1,200	生薬オウギによる腎機能改善の分子メカニズムの解明と臨床応用
専門診療学系	准教授	山崎 浩史	基盤研究 (C)	0	口腔扁平上皮癌における患者腫瘍移植マウスモデルを用いた新規治療法の開発
専門診療学系	准教授	山崎 浩史	基盤研究 (C)	1,800	口腔癌患者由来のミニ癌(癌オルガノイド)を利用した個別化医療モデルの開発
専門診療学系	講師	三塚加奈子	基盤研究 (C)	1,000	Matricellular蛋白SPARCによる細胞性栄養膜細胞の分化制御
専門診療学系	講師	町田 弘子	基盤研究 (C)	600	Driver Oncogene変異と子宮頸がんの標的療法の開発
専門診療学系	講師	金田 将治	若手研究	400	数値シミュレーションを用いた鼻副鼻腔通気に関する新規検査法の開拓

第4章 研究

所 属	身 分	氏 名	種 目	直接経費 (単位千円)	研究課題名
専門診療学系	講師	中川 喜博	若手研究	0	水素投与によるマウス未熟児網膜症の改善効果および血管内皮前駆細胞の動態の検討
専門診療学系	講師	西田 大輔	基盤研究 (C)	700	神経・筋疾患における筋シナジーに注目した運動制御法の解明
専門診療学系	講師	株木 重人	基盤研究 (B)	6,600	Tc同位体を用いた医療用Tc製剤開発と医療用ガンマ線カメラの臨床応用へ向けた開発
専門診療学系	講師	佐々木剛史	基盤研究 (C)	1,400	口腔癌の新規抗体薬の開発 ～NOTCH1阻害薬は扁平上皮癌と腺様嚢胞癌の治療を変える～
専門診療学系	助教	岡宮 稜子	基盤研究 (C)	1,000	PD-1/PD-L1シグナル調節による霊長類胎盤の浸潤性獲得機序の解明
専門診療学系	助教	林 優	若手研究	1,100	エクソソーム中の糖蛋白質をターゲットとした初期卵巣癌マーカー診断システムの開発
専門診療学系	助教	亀井 俊佑	基盤研究 (C)	900	下肢閉塞性動脈硬化症治療のためのニッケルチタン合金製ステントの機械的特性の最適化
専門診療学系	助教	橋田 和靖	基盤研究 (C)	1,100	リンパ系デュアルイメージング造影剤の開発
専門診療学系	助教	内堀 雅博	若手研究	1,200	リキッドバイオプシーは口腔癌の新たなツールとなる～PDXモデルによる解析で実証～
総合診療学系	教授	守田 誠司	基盤研究 (C)	1,200	酸素含有ウルトラファインバブルによる一酸化炭素中毒解毒剤作成の検討
総合診療学系	教授	山田 佳之	基盤研究 (C)	1,000	マイクロファイバー細胞分離を用いた消化管アレルギーとその関連疾患の病態解明
総合診療学系	教授	山本 賢司	基盤研究 (C)	1,000	産後うつ病と栄養に関する観察研究および周産期メンタルサポートチームによる介入研究
総合診療学系	教授	三上 克央	基盤研究 (C)	900	腸内細菌叢への介入による神経発達症関連行動の治療効果
総合診療学系	准教授	梅澤 和夫	基盤研究 (C)	1,200	皮膚揮発性物質分析による農薬中毒の診断法の実用化
総合診療学系	准教授	土谷 飛鳥	基盤研究 (C)	1,200	包括的外傷長期予後データベースを用いたテラーメイド型社会復帰支援システムの確立
総合診療学系	准教授	井上 詠	基盤研究 (C)	800	AIを用いた大腸がんリスク評価法の確立一次世代型検診の開発にむけて
総合診療学系	特任准教授	斉藤 剛	基盤研究 (C)	1,500	液体クロマトグラフ質量分析計による異性体及び類似化合物の網羅的分離分析法の確立
総合診療学系	講師	後藤 信一	若手研究	743	脳梗塞に対する水素吸入療法の病巣到達経路解明及びヒト投与量シミュレーション解析
総合診療学系	講師	青木 弘道	基盤研究 (C)	600	次世代型神経筋電気刺激法による理学療法の代替効果の検証
総合診療学系	講師	渡邊 伸央	基盤研究 (C)	1,400	CLEC-2とGPVIを標的とした新規抗血小板薬の開発とその適応症の探索
総合診療学系	講師	山本 理絵	基盤研究 (C)	600	薬物中毒の初期診療を習得するための独自のシミュレーション教育プログラムの開発
総合診療学系	講師	三浦 直也	基盤研究 (C)	1,400	病院前輸血療法における全国悉皆的疫学調査と最適病院前輸血療法戦略の構築
総合診療学系	講師	杉田真理子	研究活動スタート支援	0	本邦における遠洋救急の実態
総合診療学系	講師	松田 晋一	若手研究	700	心筋リモデリングに対するQQ細胞の効果
総合診療学系	講師	赤間 史明	基盤研究 (C)	400	骨格筋による脳への影響の解明：うつ病と認知症への効果から脳筋相関の解明を目指して
総合診療学系	講師	今井 仁	基盤研究 (C)	1,100	クローン病の腸管内病原性共生菌に特異的なIgAを用いた新しい診断と治療技術の開発
総合診療学系	助教	西川 圭太	基盤研究 (C)	1,600	筋肉と脳機能のクロスオーバー：骨格筋による認知症やうつ病の治療の確立
医学部医学科	特任教授	稲垣 豊	基盤研究 (B)	3,500	肝星細胞の脱活性化に基づく線維肝の修復機構の解明と再生治療戦略
医学部医学科	客員教授	木村 稯	基盤研究 (C)	700	遺伝子操作マウスを用いた神経障害エステラーゼの新規機能解明
医学部医学科	医学部客員教授	橘 裕司	基盤研究 (B)	3,200	腸管寄生病原アメーバにおける宿主特異性関連因子の解明
医学部医学科	医学部客員教授	曲 寧	基盤研究 (C)	0	Oncofertility視点に基づく若年癌患者の性腺機能不全の漢方治療法の確立
医学部医学科	医学部客員教授	加藤 政彦	基盤研究 (C)	1,100	細菌及びウイルス感染喘息の病態における2型自然リンパ球の役割と新規制御機構の解明
医学部医学科	医学部客員講師	後藤優美子	基盤研究 (C)	900	胎盤BDNF/TrkBシグナルを介した胎児脳発達モニタリング機構
医学部医学科	医学部客員講師	飯田 哲士	基盤研究 (C)	1,000	胎盤栄養膜細胞における胎児特異的蛋白ミッドカインの役割
医学部医学科	医学部客員講師	高橋 千果	若手研究	0	がんゲノム医療の均てん化を目指した医療者および患者向け教育資料の開発

第4章 研究

所 属	身 分	氏 名	種 目	直接経費 (単位千円)	研究課題名
医学部医学科	医学部 客員講師	齋藤 弘亮	若手研究	1,100	骨格筋内幹細胞群由来サイトカインカクテルによる嗅覚再生治療
看護学科	教授	錦戸 典子	基盤研究 (B)	3,200	中小企業での「治療と仕事の両立支援」推進への保健師役割の精緻化と支援効果の検証
看護学科	教授	庄村 雅子	基盤研究 (B)	2,900	肝がん患者の免疫関連有害事象の早期発見システムの開発と検証
看護学科	教授	望月 好子	基盤研究 (C)	800	ポストコロナ社会の親子のwell-beingを支える多職種複合型支援システム構築
看護学科	教授	石井 美里	基盤研究 (C)	700	不育症女性への「妊娠～育児までの一貫した支援」に向けた看護職の教育プログラム開発
看護学科	特任教授	塚越みどり	基盤研究 (C)	1,100	がん治療後続発性リンパ浮腫高齢者における新たな圧迫療法の開発と検証
看護学科	准教授	大山 太	基盤研究 (B)	2,000	大災害時に支援活動をする看護師をICTでサポートし被災者を守るシステムの基礎研究
看護学科	准教授	森屋 宏美	基盤研究 (C)	700	がん遺伝/ゲノム看護ミニマムエッセンシャルズに基づく教育プログラムの開発・検証
看護学科	准教授	端山 淳子	基盤研究 (C)	0	経口免疫療法を検討する親子の「よりよい決定」を支える意思決定ガイドの開発
看護学科	准教授	吉野 純子	基盤研究 (C)	900	首都圏の定年退職男性への「地域とのつながり」支援プログラムの開発：職域から地域へ
看護学科	講師	荻野 夏子	基盤研究 (C)	0	身体合併症をもつ精神疾患患者への訪問看護サービスの実態と課題
看護学科	講師	石原 孝子	基盤研究 (C)	1,000	医療的ケア児を対象とした継続支援システムの確立に関する研究
看護学科	講師	岩本 敏志	基盤研究 (C)	300	近赤外分光法を用いた安全で効果的な他動運動の解明に向けた循環調節に関する基礎研究
看護学科	講師	荻野 夏子	基盤研究 (C)	1,200	肥満および糖尿病をもつ精神疾患患者への訪問看護サービスの課題の明確化
看護学科	講師	杉村 篤士	基盤研究 (C)	900	アトピー性皮膚炎をもつ学童のセルフケアの自主性を高める親の養育態度
看護学科	講師	島本さと子	基盤研究 (C)	1,100	中小運送ドライバーのメンタルヘルス支援における運行管理者の支援的関わりの研究
看護学科	講師	杉村 篤士	若手研究	0	アトピー性皮膚炎をもつ学童へのセルフケア獲得支援プログラム開発
看護学科	講師	松本 裕	若手研究	400	皮膚バリア機能と経皮吸収の関連、およびサリチル酸による臓器障害のメカニズム解明
看護学科	講師	岡部 春香	若手研究	1,000	地域包括ケアシステムにおける看護職者の情報共有システム構築のための基礎的研究
看護学科	特任講師	友滝 愛	若手研究	0	臨床看護師の「科学的根拠に基づく実践」のための教育プログラムの評価に関する研究
看護学科	客員教授	石野 知子	基盤研究 (C)	1,000	脳機能に関わる哺乳類特異的獲得遺伝子群の解析

4. 総合研究機構

学校法人東海大学総合研究機構は、その基本理念に基づき、学園の多様な分野での連携・融合による特色ある研究プロジェクトを戦略的・重点的に推進している。

(1)プロジェクト研究

大学評価の重要な指標となる大型の競争的資金等の外部資金の獲得を目指すための共同研究グループの形成及びその活動支援を主眼としている。

所 属	身 分	氏 名	研究費 (千円)	研究課題名
基礎医学系	教授	大塚 正人	500	非コードDNAの翻訳に着目した顔面肩甲上腕型筋ジストロフィーの病態解明
基礎医学系	教授	山本 典生	15,900	ウイルスの変異に対応し次のパンデミックをも視野に入れたCOVID-19治療薬の開発
基礎医学系	准教授	住吉 秀明	4,990	新規再生促進薬と組織再現人工真皮による画期的皮膚再生医療技術の開発
基礎医学系	准教授	飯島 崇利	8,520	胎児期で起こる自閉スペクトラム症の普遍的分子病態の構成的理解
基礎医学系	准教授	細川 裕之	5,500	T細胞急性リンパ性白血病の発症メカニズムに基づいた新規治療戦略の創出
基礎医学系	講師	大友 麻子	4,750	次世代型神経変性疾患細胞モデルを用いた神経変性疾患治療薬・予防薬の開発
基盤診療学系	准教授	遠藤 整	6,350	Tokai High Avoiderラットの高度学習能力を規定する分子の同定と次世代影響評価法への応用
内科学系	准教授	豊田 雅夫	900	セレノインスリンおよびセレノリラキシン製剤候補のデザイン・合成・応用研究
看護学科	准教授	森屋 宏美	1,650	遺伝的多様性を認め合う時代に即した高校生向けがん教育方略の開発

(2)研究奨励補助計画

若手及び中堅研究者の育成と研究促進、並びに科学研究費補助金をはじめとする競争的資金の採択率向上を目的として、全ての分野を対象に「特色ある優れた研究計画及びその内容」を有する研究課題に研究費を補助するもの。

所 属	身 分	氏 名	研究費 (千円)	研究課題名
基礎医学系	講師	牧内 貴志	800	赤痢アメーバ生物学の展開を促進させる潜在的候補分子“プレセニン”の多機能性解析
基盤診療学系	助教	上田 篤	800	遺伝子変異に基づいた乳幼児突然死発症に関わる新たな分子機構の解明
内科学系	講師	友松 克允	440	アレルギー性気管支肺アスベルギルス症におけるHLA多型とIgE免疫応答の解明
内科学系	講師	小泉 賢洋	720	慢性移植腎障害とポドサイト
内科学系	助教	沓澤 直賢	730	新規wound repairモデルを用いたグルココルチコイドの肺上皮細胞傷害修復への影響
外科学系	講師	永 滋教	780	化学療法前後での膀胱癌分子サブタイプの変化に基づいたプレシジョン・メディシンの開発
外科学系	講師	根本 仁	570	表皮角化細胞におけるTie2/Ang-1システムの作用解明とその応用
総合診療学系	講師	木本啓太郎	670	妊娠マウスの腸内細菌叢攪乱による仔マウスの攻撃性への影響
看護学科	准教授	籠谷 恵	800	養護教諭養成担当者の意見をふまえた「学校看護技術体系ガイドライン」の作成と評価

(3)研究スタートアップ支援

研究スタートアップ支援は、本法人の高等教育機関に新規採用された若手教員に対して、本学での研究活動が円滑にスタートできるよう、研究基盤の整備のための資金の一部を支援することにより、研究活動を推進させ、外部資金の獲得につなげることを目的とする。

所 属	身 分	氏 名	研究費 (千円)	研究課題名
基礎医学系	特任准教授	中尾 周	665	心臓ペースメーカー組織の発生制御機構の解明と新規再生医療法の開発
基礎医学系	特任講師	佐野 秀人	665	PAI-1欠損iPS細胞樹立と機能解析
基盤診療学系	特任講師	富田奈穂子	465	機械学習によるデータ駆動型の診断基準の構築と予後評価
基盤診療学系	助教	伊藤 淳史	665	分葉状核を有するびまん性大細胞型B細胞リンパ腫の分子病態の解明
外科学系	助教	梅山 知成	665	先天性消化管蠕動運動不全症に対する多能性幹細胞による機能再生治療
専門診療学系	助教	土屋 洋輔	665	骨関節慢性疼痛に対する運動器カテーテル治療専用塞栓物質の開発：X線視認性/生体吸収性薬剤溶出マイクロビーズの創生
総合診療学系	助教	大塚 康平	330	造血細胞移植後のファンconi貧血に合併した固形がんの検討

(4)先進生命科学研究所研究ユニット

先進生命科学研究所研究ユニットは、ライフ・サイエンス系研究分野の「研究の峰」を目指すために組織され活動している。

所 属	身 分	氏 名	研究費 (千円)	研究課題名
基礎医学系	教授	椎名 隆	750	新規担癌ヒト化マウスモデルを用いた抗がん剤開発

5. 医学部医学科プロジェクト研究

本助成は、基礎及び臨床の研究ユニットの協力によって、将来を嘱望される研究者主導による医学・生物学分野における創造的かつ先端的テーマを扱うプロジェクト研究を支援する。

所 属	身 分	申請者名	研究費 (千円)	研究課題名
基礎医学系	教授	紙谷 聡英	5,000	ヒト胆汁酸モデルマウスを用いた肝内胆汁うっ滞症の網羅的解析系の構築
総合診療学系	講師	後藤 信一	5,000	AIによる特徴抽出を用いたHFpEFの新規予防治療標的探索

6. 医学部研究助成金

医学部研究助成金制度は、医学とその関連諸領域における研究レベルを押し上げるとともに、優れた研究を重点的に助成することを目的とする。

(1)医学部研究助成金採択者一覧（重点的研究助成）

所 属	身 分	申請者名	研究費 (千円)	研究課題名
基礎医学系	特任講師	永堀 健太	1,000	自己免疫性精子形成障害における標的抗原の同定 ―候補分子の探索―
基礎医学系	講師	大友 麻子	1,000	ALSサブタイプ特異的細胞モデルの作出と解析
基礎医学系	助教	三浦 浩美	1,000	新たなインテグラーゼ系を応用した、改良型遺伝子改変マウス作製法の開発
基礎医学系	助教	鈴木 進悟	1,000	HLA-Fゲノム領域に位置するGVHD感受性多型に基づく新たな予後予測因子の同定
基盤診療学系	准教授	遠藤 整	1,000	非接着環境が形成するがん細胞特性の解明と転移治療への応用
内科学系	助教	沓澤 直賢	1,000	Piezo1をターゲットとした急性肺障害の新規治療の開発
内科学系	講師	小泉 賢洋	1,000	慢性移植腎障害とポドサイト
専門診療学系	助教	二上菜津実	1,000	多方向のスライス画像を用いた深層学習による心臓構造の自動描出手法の開発
総合診療学系	助教	佐藤 翔太	1,000	AIを用いた全血算データ解析による発熱患者の血液培養陽性症例早期検出システム構築

(2)医学部研究助成金採択者一覧（基盤的研究助成）

所 属	身 分	申請者名	研究費 (千円)	研究課題名
基礎医学系	准教授	隅山 香織	500	酸化ストレスによる運動器変性に対する新規治療法に有効な因子の解析と評価
基礎医学系	特任准教授	中尾 周	500	心拍生成を支えるエネルギー代謝機構の解明
基礎医学系	特任講師	佐野 秀人	500	線溶系制御因子PAI-1の血管内皮細胞動態及び細胞内機能に及ぼす影響について
基礎医学系	准教授	石井 恭正	500	老化細胞の機能正常化と毛細リンパ管の再構成による組織修復恒常性維持機構の解明
基礎医学系	准教授	中川 草	500	哺乳類ゲノムに内在化する蛋白質をコードするウイルス由来配列データベースの開発
基礎医学系	講師	渡邊 孝明	500	癌遺伝子誘導性複製ストレスを標的とした合成致死に基づく新規癌治療戦略への挑戦
基礎医学系	特定研究員	山崎 寛之	500	脱ユビキチン化酵素USP28によるDNA修復経路選択の解明
基礎医学系	特定研究員	山田 実俊	500	大量電子カルテデータ分析による感染症患者の抗菌薬投与タイミングの提案
基礎医学系	大学院生	久米田勇哉	500	脂質調節因子Bcl6による脂肪肝炎誘導機構の解明
基礎医学系	大学院生	善浪 大雄	500	DNA複製の障害となるR-loopのDGCR8依存的制御機構の解析
基礎医学系	大学院生	小林 滝	500	Droshaの紫外線応答に必要な機能ドメインとリン酸化部位の探索
基礎医学系	大学院生	星合 快盛	500	UV-A照射によって生じる酸化ストレスに対するDGCR8の新たな制御機能解析
基礎医学系	准教授	細川 裕之	500	T前駆細胞におけるNotchシグナル依存的なRUNX転写因子の機能転換の解明
基礎医学系	講師	牧内 貴志	500	腸管寄生アメーバの病原性および感染伝搬におけるプレセニリンの機能解明
基礎医学系	奨励研究員	鎌 裕一	500	好酸球の発生およびエフェクター機能を制御する転写因子ネットワークの解明
基礎医学系	大学院生	櫻川 智広	500	代謝制御分子としてのAMBRA1の機能と生理的意義
基礎医学系	大学院生	寺田 智哉	500	PAI-1高発現型マクロファージによる炎症性疾患発症機序の解明

所 属	身 分	申請者名	研究費 (千円)	研究課題名
基盤診療学系	講師	宮岡 雅	500	Double/Triple hit lymphomaの統合的解析 -多施設共同研究-
基盤診療学系	助教	生駒 悠	500	濾胞性リンパ腫の増殖パターンに關与する遺伝子と蛋白の解析
基盤診療学系	講師	大和田 賢	500	アスピリンを用いたがん進展予防法の開発
基盤診療学系	奨励研究員	村松 弘樹	500	EBV関連癌EVにおける ω 3 PUFA産生の分子メカニズムの解析
基盤診療学系	特定研究員	金森 茜	500	新規 ω -3不飽和化酵素FADS6のEBウイルス陽性リンパ腫における解析
基盤診療学系	特定研究員	鳥居 寛	500	Caspase3抵抗性PTBP1ノックインマウスを用いた免疫機能の解析
基盤診療学系	大学院生	長谷川亜美	500	ANKLモデルマウスを用いたアスバラギナーゼ投与時の腫瘍動態の解析
基盤診療学系	大学院生	渡邊 夏美	500	トランスフェリン受容体阻害薬のJAK2阻害薬耐性真性多血症に対する有効性の検討
内科学系	講師	村上 力	500	心筋応答から検討する抗がん剤治療関連心筋障害の病態解明
内科学系	准教授	伊藤 洋子	500	肺上皮細胞の自然免疫応答と上皮細胞傷害修復へのグルココルチコイドの影響
内科学系	講師	滝口 寛人	500	肺微小環境における細胞間相互作用にコルチコステロイドが与える影響
内科学系	講師	友松 克允	500	アレルギー性気管支肺アスペルギルス症のHLA解析
内科学系	講師	田中 淳	500	アレルギー性気管支肺真菌症のフェノタイプ分類に有用な血清バイオマーカーの検討
内科学系	講師	端山 直樹	500	気管支鏡後肺炎予測スコアを用いたハイリスク肺癌患者への抗菌薬予防投与の検討
内科学系	臨床助手2種	三島 佑介	500	核内胆汁酸受容体Nr1h4変異による家族性胆汁うっ滞症の発症機序
内科学系	奨励研究員	柳谷 稜	500	劇症型NK細胞白血病のトランスフェリン依存性を規定する微小環境側調節因子の探索
内科学系	助教	松田 陽介	500	大量培養ボドサイトの移植による腎不全の改善と糸球体再生の機序の解明
内科学系	助教	北島 夏見	500	副甲状腺iPS細胞を用いた脂肪細胞への分化転換の機序の解析
外科学系	准教授	富田 祐介	500	腎移植患者に対するSARS-CoV-2予防ワクチンの新規接種法に関する研究
外科学系	講師	永 滋教	500	抗癌剤投与刺激による膵癌分子サブタイプの変化に着目した膵癌至適治療レジメンの解明
外科学系	助教	壺井 貴朗	500	細胞極性関連分子のユニークな細胞膜局在性とEMTの肺腺癌の予後に及ぼす影響
外科学系	准教授	花村 徹	500	ZAG蛋白の免疫細胞に対する作用メカニズムの解明
外科学系	臨床助手2種	横山 梢	500	トリプルネガティブ乳癌におけるAlpha-2-glycoprotein1の意義
外科学系	大学院生	相馬 葉月	500	椎間板髄核前駆細胞に対するラミニンの有用性に関する解析研究
外科学系	准教授	小路 直	500	高密度焦点式超音波療法を用いた前立腺癌標的局所療法に関する安全性及び有効性評価
外科学系	助教	梅本 達哉	500	フェルトーシス誘導による去勢抵抗性前立腺癌に対する新規治療法の確立
外科学系	臨床助手2種	白勢 康介	500	中枢神経感作による難治性慢性疼痛発症機序の解明
専門診療学系	講師	町田 弘子	500	子宮頸癌におけるROS1/ALK遺伝子と分子標的薬に対するコンパニオン診断開発
専門診療学系	講師	三塚加奈子	500	胎児特異的蛋白ミッドカインによる栄養膜細胞の分化制御
専門診療学系	助教	百瀬 浩晃	500	卵巣明細胞腺癌患者の免疫系を再構築した担癌ヒト化マウスによる新規抗がん剤の評価
専門診療学系	助教	間邊 貴俊	500	卵巣明細胞腺癌に対する高用量プロゲステロン療法の開発
専門診療学系	助教	網野ちひろ	500	胎児肺-羊膜間の双方向性臓器連関による肺サーファクタント産生の調節
専門診療学系	助教	中嶋 理恵	500	子宮内膜症が惹起する不妊症病態へのミトコンドリア蛋白MGARPの関与

所 属	身 分	申請者名	研究費 (千円)	研究課題名
専門診療学系	助教	野口 美耶	500	胎児副腎におけるコルチゾール産生制御機構の解明
専門診療学系	臨床助手2種	泉 顕治	500	ヒトiPS細胞由来Gastruloidsを用いたトランスクリプトーム解析
専門診療学系	講師	株木 重人	500	難治性心室頻拍に対する放射線治療における分割照射法確立のための基礎研究
専門診療学系	大学院生	今井 達也	500	病原アメーバにおける8 アミノ酸反復配列抗原の多型と機能の解析
専門診療学系	大学院生	遠藤 冴星	500	電子飛跡検出型コンプトンカメラ (ETCC) の開発及び基礎実験
専門診療学系	准教授	青木 隆幸	500	AYA世代の口腔癌にバイオマーカーはあるか? ～オーダーメイド医療の実現へ～
専門診療学系	助教	内堀 雅博	500	リキッドバイオプシーは口腔癌の新たなツールとなる ～PDXモデルで実証～
総合診療学系	准教授	網野 真理	500	心臓放射線照射による心不全の新規治療開発に向けた基礎的研究
総合診療学系	講師	本多ゆみえ	500	脳梗塞と脳出血とを鑑別可能なバイオマーカーに関する研究
総合診療学系	大学院生	平田佳菜子	500	SARS-CoV-2の変異によるウイルスの性状変化の解析とその機序の解明
医学研究科	大学院生	安部 仁美	500	中小企業における「治療と仕事の両立支援」に関するクラスター無作為化比較試験

7. 厚生労働科学研究費補助金等

厚生労働省から下記の研究課題に対して厚生労働科学研究費補助金等の交付を受けた。なお、厚生労働科学研究費補助金等の分担者に関しては記載を省略した。

所 属	身 分	氏 名	種 目	直接経費 (単位千円)	研究課題名
基盤診療学系	教授	立道 昌幸	労災疾病臨床研究事業費補助金	11,500	職域における総合的感染症予防対策に資するガイドラインの作成、体制整備、ツールの開発に関する研究
基盤診療学系	教授	立道 昌幸	厚生労働科学研究費補助金(がん対策推進総合研究事業)	18,693	職域における科学的根拠に基づくがん検診の社会実装に関する研究
基盤診療学系	教授	立道 昌幸	厚生労働行政調査事業費補助金(厚生労働科学特別研究事業)	1,600	労働安全衛生法における一般定期健康診断の検査項目等に関する社会状況等の変化に合った科学的根拠に基づく検討のための研究
外科学系	教授	河野 太郎	厚生労働行政調査事業費補助金(厚生労働科学特別研究事業)	3,000	HIFU施術における人体への侵襲性の評価研究
総合診療学系	教授	山田 佳之	厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患政策研究事業)	770	好酸球性消化管疾患、診療ガイドラインの改訂と、国際的な疾患サブグループ名の整備に関する研究
看護学科	教授	吉川 隆博	厚生労働科学研究費補助金(障害者政策総合研究事業)	924	精神科医療機関における行動制限最小化の普及に資する研究
医学部医学科	客員教授	猪口 貞樹	厚生労働行政推進調査事業費補助金(地域医療基盤開発推進研究事業)	2,257	ドクターヘリの効果的な運用と安全管理に関する研究

8. 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 等

国立研究開発法人日本医療研究開発機構等から下記の研究課題に対して交付を受けた。なお、国立研究開発法人日本医療研究開発機構等の分担者（再委託）に関しては記載を省略した。

交付元	所 属	身 分	氏 名	種 目	直接経費 (単位千円)	研究課題名
国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	基礎医学系	講師	福田 篤	再生・細胞医療・遺伝子治療実現加速化プログラム 疾患特異的iPS細胞の利活用促進・難病研究加速プログラム	19,000	革新的遺伝子量補正法による性特異的X連鎖難治疾患iPS細胞を用いた脳神経病態モデリングに関する研究開発
国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	基盤診療学系	教授	幸谷 愛	次世代がん医療加速化研究事業	10,000	劇症型NK白血病に対する新規治療標的システイン-GGT系・トランスフェリン (Tf)-Tf受容体系の作用機序解明
国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	内科学系	教授	浅野浩一郎	免疫アレルギー疾患実用化研究事業	19,000	真菌関連アレルギー性気道疾患における真菌生態・宿主応答機序の解明と発症・増悪・重症化予防法の開発
国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	内科学系	教授	鈴木 秀和	医療分野国際科学技術共同研究開発推進事業 戦略的国際共同研究プログラム (SICORP)	14,955	ピロリ菌関連胃癌を制御する食習慣と胃内環境の特定に向けた国際臨床研究
国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	外科学系	准教授	高橋進一郎	革新的がん医療実用化研究事業	7,066	Borderline Resectable膵癌の標準的治療確立を目指した研究開発
国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	外科学系	教授	佐藤 正人	再生医療等実用化研究事業	34,000	変形性膝関節症に対する自己細胞シート移植による先進医療の完遂
国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	外科学系	教授	佐藤 正人	再生医療等実用化研究事業	45,327	変形性膝関節症に対する多血小板血漿 (PRP) 関節内注射の有効性検証医師主導治験：多施設無作為二重盲検比較試験
国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	外科学系	准教授	酒井 大輔	橋渡し研究プログラム	69,186	椎間板変性症に対する再生医療の実用化を目指した同種髄核細胞製剤の研究開発
国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	専門診療学系	教授	三上 幹男	次世代がん医療加速化研究事業	10,000	卵巣癌早期発見のためのAI血液診断モデルの開発ー癌関連糖蛋白と網羅的血清糖ペプチドピークデータを用いてー
国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	専門診療学系	教授	長谷部光泉	橋渡し研究プログラム	88,546	膝窩動脈以下 (below-the-knee : BTK) の細径動脈硬化性病变に対する長期開存ステントシステムの実用化研究
国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	専門診療学系	准教授	野上 達也	「統合医療」に係る医療の質向上・科学的根拠収集研究事業	2,434	ICD-11伝統医学の病態ーモジュールIの活用と、安全で有効な漢方治療実践のための基盤整備研究
国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	総合診療学系	講師	後藤 信一	医療機器等研究成果展開事業	10,000	心房中隔欠損症を心電図から検出する人工知能の開発および社会実装
国立研究開発法人 科学技術振興機構	基礎医学系	教授	大塚 正人	研究成果展開事業	1,218	超音波導入法を活用したin vivoゲノム編集動物作製法の開発
国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	医学部医学科	特任教授	稲垣 豊	肝炎等克服実用化研究事業 肝炎等克服緊急対策研究事業	23,000	コラーゲン産生細胞の脱活性化誘導と独創的in silico創薬法に基づく肝線維症の革新的治療法の開発
国立研究開発法人 日本医療研究開発機構	医学部医学科	特任教授	稲垣 豊	創薬支援推進事業・創薬総合支援事業	6,818	コラーゲン産生細胞の脱活性化を介した肝線維症治療薬の検証
国立研究開発法人 科学技術振興機構	基礎医学系	助教	松前ひろみ	創発的研究支援事業	7,724	生物学と人文科学の融合：人類情報学 (Anthropological Informatics) の構築

9. 一般財団等助成金

一般財団等から下記の研究課題に対して交付を受けた。なお、分担者として交付を受けた研究課題に関しては記載を省略した。

交付元	所 属	身 分	氏 名	直接経費 (単位千円)	研究課題名
公益財団法人 喫煙科学研究財団	医学科	特任教授	稲垣 豊	1,500	妊娠期のタバコ煙暴露が胎児肝臓の発達に及ぼす影響
財団法人中富健康科学振興財団	基礎医学系	特任 准教授	中尾 周	1,271	運動誘発性不整脈の病態メカニズムの解明：代謝制御シグナルの関与
公益財団法人 鈴木謙三記念医科学応用研究財団	基礎医学系	特任 准教授	中尾 周	833	不整脈発生に対する新規治療標的としての代謝制御因子の探索
公益財団法人 持田記念医学薬学振興財団	基礎医学系	特任 准教授	中尾 周	3,000	心臓ペースメーカー組織における代謝リモデリングの解析と新規不整脈治療法の開発
川野小児医学奨学財団	基礎医学系	准教授	飯島 崇利	1,500	胎児・新生児医療による自閉スペクトラム症の根治療法の開発
公益財団法人 小林財団	基礎医学系	准教授	細川 裕之	4,000	RUNX転写因子によるT細胞の運命決定機構とその破綻によるT-ALL発症メカニズムの解明
財団法人 車両競技公益資金記念財団	基礎医学系	准教授	細川 裕之	6,060	RUNX転写因子の機能破綻によるT-ALL発症機構の解明
東海大学連合後援会	基礎医学系	講師	津川 仁	2,000	消化器がんの発生とリンクする腸内環境の理解
財団法人 車両競技公益資金記念財団	基礎医学系	講師	津川 仁	5,600	胃内共生細菌による胃がん幹細胞の発生制御機構の解明
公益財団法人 喫煙科学研究財団	基盤診療学系	准教授	後藤 和人	2,000	喫煙により気管支喘息が増悪する分子メカニズムの解明
公益財団法人 生存科学研究所	基盤診療学系	准教授	大貫 優子	580	臨床倫理コンサルテーション事例共有体制の構築
公益財団法人 福田記念医療技術振興財団	内科学系	教授	後藤 信哉	3,000	多次元情報解析技術と医用工学の連成による循環器病診断・治療の個別最適化技術確立のための国際共同研究
日本新薬株式会社	内科学系	特別 研究員	市原 元気	3,000	患者ゲノム再現マウスを用いた難治性の肺動脈性肺高血圧症の病態解明
公益財団法人 日本腎臓財団	内科学系	准教授	駒場 大峰	800	骨特異的誘導型Klotho過剰発現マウスを用いたFGF23分泌調節機構の解明
公益財団法人 武田科学振興財団	外科学系	准教授	花村 徹	2,000	乳癌微小環境における宿主免疫応答制御機構の解明；AR依存性分泌蛋白ZAGの免疫細胞に対する作用メカニズムの解析
公益財団法人 SGH財団	外科学系	准教授	花村 徹	1,000	Androgen receptor 依存性分泌蛋白；Alpha-2-glycoprotein1, zinc-binding(ZAG)の免疫細胞に対する作用メカニズムの解明
公益財団法人 マルホ・高木皮膚科学振興財団	専門診療学系	准教授	山崎 文和	500	冠動脈心臓CT (CCTA) を施行した88名の乾癬患者における最大6年間の追跡調査による死亡症例と生存症例における背景因子・サイトケインプロファイルの検討
一般社団法人 日本損害保険協会	専門診療学系	教授	水野 勝広	5,000	高齢者及び脳傷害者における距離認知機能と運転能力との関係の調査
一般社団法人 日本インターベンショナルラジオロジー学会	専門診療学系	助教	土屋 洋輔	375	骨関節慢性疼痛に対する運動器カテーテル治療専用塞栓物質の開発

交付元	所 属	身 分	氏 名	直接経費 (単位千円)	研究課題名
一般財団法人 日本漢方医学教育 振興財団	専門診療学系	准教授	野上 達也	2,000	漢方医学的な問診トレーニング用チャットボットの開発と応用
公益財団法人 セコム科学技術振興 財団	総合診療学系	講師	後藤 信一	3,000	シャツ型心電計による患者主体の心疾患検出基盤～ AI連合学習による医療データ活用～
公益財団法人 榊原記念財団	総合診療学系	講師	後藤 信一	2,000	心房中隔欠損大規模スクリーニング技術の開発～ AIによる心電図自動解析を用いて～
公益財団法人 持田記念医学薬学 振興財団	総合診療学系	講師	後藤 信一	3,000	糖尿病性心筋症の疾患感受性メカニズム解明 - AIのメカニズム解明への応用 -
公益社団法人日本放 射線腫瘍学会	総合診療学系	准教授	網野 真理	600	循環器診療における、がん放射線治療関連心機能障害の前向き検討
公益財団法人 先進医薬研究振興 財団	総合診療学系	准教授	網野 真理	1,000	不全心に対する放射線治療を用いたリバースリモデリングの試み
東海大学連合後援会	総合診療学系	講師	大西 雄一	989	発達障害児地域支援者ネットワーク構築を目的とした教育プログラムの開発とその有効性に関する研究
公益財団法人 生存科学研究所	総合診療学系	講師	木本啓太郎	610	生化学的検査を考慮した子どもの精神状態の評価と治療
公益財団法人 ヤクルト・バイオサイ エンス研究財団	総合診療学系	講師	今井 仁	1,000	接着性侵入性大腸菌 (AIEC) に対する宿主免疫応答の解明と臨床応用
特定非営利活動法人 日本炎症性腸疾患学会	総合診療学系	講師	今井 仁	1,000	クローン病における病原性共生菌AIECの起源の解明
公益財団法人 ファイザーヘルスリ サーチ振興財団	総合診療学系	講師	今井 仁	840	ウェアラブルデバイスを使って生体デジタル情報で潰瘍性大腸炎の新しいバイオマーカーを確立する
AO Spine Asia Pacific	医学研究科	大学院生	小笠原頌太	822	Exploring the Role of FOXQ1 and PITX1 in Nucleus Pulposus Cell and Tissue Homeostasis: Implications and New Targets for Intervertebral Disc Degeneration (Application Number: AOSRG2023003)

10. 内外交流

海外出張・留学

2023 年度外国出張件数

区 分	出張		留 学	合 計
	医学部	その他		
教 授	74	0	0	74
特任教授	4	0	0	4
准教授	65	0	0	65
特任准教授	1	0	0	1
講 師	36	0	0	36
特任講師	1	0	0	1
助 教	31	0	0	31
特任助教	1	0	0	1
計	213	0	0	213

第4章 研究

氏 名	学 系	資 格	出張国名	目 的	期 間
渡辺 雅彦	外科学系	教授	オーストリア (メルボルン)	国際腰椎研究会議年次総会で座長として参加するため。	2023.05.01- 2023.05.05
長 泰則	外科学系	教授	アメリカ (ニューヨーク・ロサンゼルス)	米国胸部外科僧帽弁会議、第103回米国胸部外科学会学術集会に参加するため。	2023.05.03- 2023.05.11
鈴木 秀和	内科学系	教授	アメリカ (シカゴ)	米国消化器病学会2023にて論文発表をおこなうため。	2023.05.04- 2023.05.10
岩崎 正之	外科学系	教授	アメリカ (ロサンゼルス)	第103回米国胸部外科学会へ出席するため。	2023.05.06- 2023.05.10
新倉 直樹	外科学系	教授	ドイツ (ベルリン)	2023年欧州臨床腫瘍学会乳癌に参加し、発表するため。	2023.05.09- 2023.05.15
伊莉 裕二	内科学系	教授	フランス (パリ)	ステントで命を救え2023年次大会にて座長、欧州経皮的冠動脈形成術会議にファカルティとして参加のため。	2023.05.14- 2023.05.20
塚越みどり	基盤看護系	特任教授	ニュージーランド (オークランド)	オーストラリアリンパ学会 (ALA2023) で開催されるセッションに参加するため。	2023.05.17- 2023.05.22
岩崎 正之	外科学系	教授	アメリカ (シカゴ)	米国癌治療学会に出席のため。	2023.06.01- 2023.06.05
新倉 直樹	外科学系	教授	アメリカ (シカゴ)	2023年度米国癌治療学会に参加し、発表するため。また共同研究の運営委員会に出席	2023.06.01- 2023.06.08
深川 雅史	内科学系	教授	アメリカ (イリノイ州シカゴ)	第4回カルシウム感受受容体シンポジウムに出席するため。	2023.06.11- 2023.06.15
新井 信	専門診療学系	教授	イタリア (ミラノ)	第60回欧州腎臓学会議に参加及びポスター発表 (共同演者) のため。	2023.06.14- 2023.06.19
橋本 順	専門診療学系	教授	アメリカ (シカゴ)	2023年米国核医学会に参加し、教育講演を行なうため。	2023.06.24- 2023.06.27
秦野 伸二	基礎医学系	教授	中国 (北京)	日中笹川医学奨学金制度35周年記念行事と前日の懇談会に出席するため。	2023.07.27- 2023.07.29
鈴木 秀和	内科学系	教授	マレーシア (クアラルンプール)	第28回マレーシア消化器肝臓学会 (MSGH) に参加し、シンポジウム重複疾患へのアプローチ (GERD) にて招待講演を行なうため。	2023.08.17- 2023.08.20
今泉 郷子	成人老年看護系	教授	デンマーク (コペンハーゲン、シルケボー)	国際看護研修 (VIA/デンマーク) 学生引率のため	2023.08.22- 2023.09.03
望月 好子	母性小児看護系	教授	デンマーク (コペンハーゲン、シルケボー)	国際看護研修 (VIA/デンマーク) 学生引率のため	2023.08.22- 2023.09.03
後藤 信哉	内科学系	教授	ネザールランド (オランダ) (アムステルダム)	欧州心臓病学会2023へ参加、AF-SCREEN 国際連携ミーティング2023へ参加、Liberxia ACS執行運営会議へ参加、LILAC-TIMI 76 運営/執行会議へ参加、EMPACT-MI運営委員会調査員レセプションへ参加のため	2023.08.23- 2023.08.29
三上 幹男	専門診療学系	教授	韓国 (ソウル)	第2回東アジア婦人科がん領域臨床試験/治験グループ会議にて講演するため	2023.08.31- 2023.09.03
馬淵 智生	専門診療学系	教授	韓国 (ソウル)	第26回韓国乾癬学会&アジア乾癬サミット2023で座長をするため	2023.09.01- 2023.09.03
浅野浩一郎	内科学系	教授	インド (ブネー)	国際医動物真菌学会のワーキンググループ会議に出席するため	2023.09.06- 2023.09.09
小柳 和夫	外科学系	教授	カナダ (トロント)	国際食道学会 (ISDE) 2023において演題発表のため	2023.09.07- 2023.09.11
佐藤 正人	外科学系	教授	スペイン (バルセロナ)	第17回国際軟骨修復学会議にて共同演者のため	2023.09.08- 2023.09.13
渡辺 稔彦	外科学系	教授	インドネシア (バリ)	環太平洋小児外科学会第56回年次総会にて発表のため。	2023.09.09- 2023.09.15
新倉 直樹	外科学系	教授	タイ (バンコク)	AstraZeneca社CAMBRIA-1試験 アジア・パシフィック研究者会議に出席するため	2023.09.12- 2023.09.15
伊莉 裕二	内科学系	教授	シンガポール (シンガポール)	ステントで命を救え2023年次大会共催のアジアPCRコースにて教育講演を行なうため。	2023.09.19- 2023.09.22

氏 名	学 系	資 格	出張国名	目 的	期 間
鈴木 秀和	内科学系	教授	中国 (北京)	第12回世界微小循環学会に参加、司会、招待講演を行なうため。	2023.09.20- 2023.09.24
森 正樹		特任教授	台湾 (高雄)	台湾消化器病週間2023での学会長(座長)との打ち合わせ、特別講演での発表のため	2023.09.23- 2023.09.25
吉岡公一郎	内科学系	教授	アメリカ (セントルイス)	非侵襲的放射線アブレーションシンポジウムに参加するため	2023.09.27- 2023.10.02
深川 雅史	内科学系	教授	スペイン (マドリッド)	慢性腎不全に関する国際腎臓病ガイドライン会議に参加し、後日KDIGOの運営会議に出席するため。	2023.09.27- 2023.10.04
長 泰則	外科学系	教授	オーストリア (ウィーン)	欧州心臓胸部外科学会に参加するため	2023.10.02- 2023.10.08
濱田 昌史	専門診療学系	教授	韓国 (ソウル)	協定に関する打ち合わせのため大学訪問する。	2023.10.04- 2023.10.06
山田 佳之	総合診療学系	教授	韓国 (ソウル)	第16回アジア太平洋小児消化器病学・肝臓・栄養会議に参加し、講演及び座長を務めるため	2023.10.04- 2023.10.08
渡辺 雅彦	外科学系	教授	スコットランド (エディンバラ)	第62回国際脊髄学会学術集会(ISCoS2023)へ参加のため。	2023.10.08- 2023.10.12
鈴木 秀和	内科学系	教授	リトアニア デンマーク (ビリュニス コペンハーゲン)	共同研究先であるリトアニア健康科学大学を訪問し、期間中にシンポジウムにて講演を行ない、ヨーロッパ消化器病学学会週間にて2件発表するため。	2023.10.08- 2023.10.18
浅野浩一郎	内科学系	教授	カナダ (モントリオール)	国際アレルギー会議で発表するため。	2023.10.09- 2023.10.15
馬淵 智生	専門診療学系	教授	ドイツ (ベルリン)	ヨーロッパ皮膚科学&性病学会2023に参加するため	2023.10.11- 2023.10.15
深川 雅史	内科学系	教授	カナダ (バンクーバ)	米国骨代謝学会年次総会(ASBMR2023 Annual Meeting)に出席するため	2023.10.12- 2023.10.16
佐藤 正人	外科学系	教授	中国 (香港)	2023国際組織工学・再生医療学会世界会議で発表するため。	2023.10.15- 2023.10.18
新倉 直樹	外科学系	教授	スペイン (マドリッド)	2023年欧州臨床腫瘍学会に参加し発表、また現地で開催される共同研究の運営委員会に参加するため。	2023.10.19- 2023.10.26
森 正樹		特任教授	アメリカ (ボストン)	米国外科学会、臨床会議に参加するため	2023.10.20- 2023.10.26
伊莉 裕二	内科学系	教授	アメリカ (サンフランシスコ)	経心臓血管治療学会2023に参加、及びボストンサイエンティフィック社のシンポジウムで座長を行なうため。	2023.10.23- 2023.10.28
松阪 泰二	基礎医学系	教授	アメリカ (ナッシュビル フィラデルフィア)	バンダービルド大学のVale Tina Kon氏と腎臓病関連の打ち合わせ、アメリカ腎臓学会に参加し発表するため	2023.10.29- 2023.11.06
深川 雅史	内科学系	教授	アメリカ (フィラデルフィア)	米国腎臓学会で心腎関連の病態生理についてディスカッションを行う。さらに学術集会の場では演題発表の補助を行い、国際的共同研究に関する打ち合わせを複数の海外施設と直接行うため	2023.10.31- 2023.11.06
太田 嘉英	専門診療学系	教授	韓国 (仁川)	国際口腔癌学会(IAOO2023)に参加するため。	2023.10.31- 2023.11.04
三上 幹男	専門診療学系	教授	韓国 (ソウル)	国際婦人科癌学会年次総会に参加、情報を収集するため。	2023.11.04- 2023.11.08
稲垣 豊		特任教授	アメリカ (ボストン)	米国肝臓病学会に出席し、発表するため。	2023.11.09- 2023.11.14
加川 建弘	内科学系	教授	アメリカ (ボストン)	全米肝臓学会2023に共同演者として参加するため。	2023.11.09- 2023.11.15
庄村 雅子	基盤看護系	教授	アメリカ (ボストン)	AASLD2023 米国肝臓学会議に参加のため。	2023.11.09- 2023.11.16
鈴木 秀和	内科学系	教授	台湾 (台北)	第7回アジア神経胃腸病学及び運動性協会の隔年会議、第7回台湾神経胃腸病学及び運動性学会年次総会の合同開催に参加し、招待講演を行なうため。	2023.11.10- 2023.11.12

氏 名	学 系	資 格	出張国名	目 的	期 間
後藤 信哉	内科学系	教授	アメリカ (フィラデルフィア)	米国心臓病学会、CORALreef臨床試験推進委員会、JAMA編集委員会、Circulation編集会議に参加するため。	2023.11.10- 2023.11.15
佐藤 慎二	内科学系	教授	アメリカ (サンディエゴ)	2023年アメリカリウマチ学会学術集會に参加し発表の指導を行なうため。	2023.11.10- 2023.11.16
大澤 資樹	基盤診療学系	教授	アメリカ (ワシントン)	米国人類遺伝学会 (ASHG 2023) で発表するため。	2023.11.1- 2023.11.07
鈴木 秀和	内科学系	教授	イタリア (ローマ)	Roma V meetingの委員に選出されており会議に参加するため。	2023.11.25- 2023.12.03
三上 幹男	専門診療学系	教授	台湾 (台北)	アジア婦人科腫瘍学会総会に参加するため。	2023.11.30- 2023.12.04
大澤 資樹	基盤診療学系	教授	アメリカ (フェニックス)	ISO_TC272国内審議委員会委員長としてISO272総会に出席するため	2023.12.03- 2023.12.10
新倉 直樹	外科学系	教授	アメリカ (サンアントニオ)	2023年サンアントニオ乳癌シンポジウムに参加し、現地で開催される共同研究の運営委員会に出席するため。	2023.12.04- 2023.12.10
鈴木 秀和	内科学系	教授	タイ (バンコク)	アジア太平洋消化器週間2023に参加し発表するため。	2023.12.04- 2023.12.09
大塚 正人	基礎医学系	教授	アメリカ (グランドラピッズ ミシガン)	マウスでのCRISPRゲノム編集ワークショップ:GONADとマイクロインジェクションという講習会に参加し、終了後共同研究打ち合わせを行う予定。	2023.12.11- 2023.12.19
佐藤 正人	外科学系	教授	台湾	再生医療シンポジウムにて講演・参加	2023.12.13- 2023.12.16
大上 研二	専門診療学系	教授	台湾 (台中)	第16回台日耳鼻咽喉科頭頸部外科学会にて頭頸部癌2のセッションの司会をするため。	2023.12.15- 2023.12.17
後藤 信哉	内科学系	教授	イギリス (オックスフォード)	EASi-KIDNEY第2回運営委員会会議へ参加するため。	2024.01.10- 2024.01.13
浅野浩一郎	内科学系	教授	イタリア (ミラノ)	AAAM:アルベルギルス症&粘液真菌症会議に参加し講演、座長を行なうため。	2024.01.23- 2024.01.28
小熊 剛	内科学系	教授	イタリア (ミラノ)	AAAM:アルベルギルス症&粘液真菌症会議に出席し、ポスター発表するため。	2024.01.23- 2024.01.28
岩崎 正之	外科学系	教授	アメリカ (サニーベール サンアントニオ)	STS2024米国胸部外科学会に出席、Da Vinci SP システムにおける肺葉切除術式検証ラボに出席のため。	2024.01.24- 2024.01.28
鈴木 秀和	内科学系	教授	中国 (北京)	中華人民共和国科学技術部の漢方薬国際協力実証プロジェクト「柑橘類柑橘類オーランチュウム関中カプセルの国際臨床研究」における成果発表会「国際臨床研究要約会議」にて招聘講演を行なうため。	2024.01.26- 2024.01.27
佐藤 正人	外科学系	教授	アメリカ (ロングビーチ)	米国整形外科基礎学会議に共同演者として参加するため。	2024.02.02- 2024.02.07
伊莉 裕二	内科学系	教授	台湾 (台北)	APAC2024:アジアプライマリー血管形成術会議に参加しSTEMI care in Japanについて講演を行なうため。	2024.02.22- 2024.02.25
山田 佳之	総合診療学系	教授	アメリカ (ワシントン)	アメリカアレルギー学会・喘息と免疫学会(AAAAI学会)の年次総会にて、発表・会議・情報収集を行なうため。	2024.02.22- 2024.02.27
石井 美里	母性小児看護系	教授	中国 (香港)	2024EAFONS 東アジア看護学研究者フォーラム 香港大会に参加し、学会発表するため。	2024.03.05- 2024.03.08
望月 好子	母性小児看護系	教授	中国 (香港)	2024EAFONS 東アジア看護学研究者フォーラム 香港大会に参加し、学会発表するため。	2024.03.05- 2024.03.08
鈴木 秀和	内科学系	教授	韓国 マレーシア (ソウル クアラルンプール)	①第32回韓国ヘリコバクター・上部消化管疾患学会年次総会で招待講演を行なうため ②第2回アジア機能性ディスペプシアコンセンサス会議に出席するため。	2024.03.14- 2024.03.18
伊莉 裕二	内科学系	教授	中国 (香港)	香港ステント(心血管インターベンション合併症フォーム)に参加し座長、講演を行なうため。	2024.03.15- 2024.03.17

氏 名	学 系	資 格	出張国名	目 的	期 間
三上 幹男	専門診療学系	教授	アメリカ (サンディエゴ)	米国婦人科腫瘍学会学術集会2024ならびに卵巣癌バイオマーカー研究打ち合わせに参加するため。	2024.03.15- 2024.03.21
新倉 直樹	外科学系	教授	イタリア (ミラノ)	第14回ヨーロッパ乳癌カンファレンスに参加、同時開催の新規治療に関するミーティングに出席するため。	2024.03.18- 2024.03.24
大上 研二	専門診療学系	教授	韓国 (ソウル)	第19回韓耳鼻咽喉科・頭頸部外科合同会議に出席するため	2024.03.20- 2024.03.22
森 正樹		特任教授	アメリカ (ワシントン)	第144回米国外科学会年次総会へ参加し、Monica Bertagnolli先生(National Institutes of Health所長)との面談、オハイオ州立大学教授とミズーリー州のワシントン大学教授と外科学教育と研究について打ち合わせするため。	2024.04.03- 2024.04.07
渡辺 稔彦	外科学系	教授	韓国 (ソウル・大田)	韓国内視鏡外科学会(KSERS2024)にて発表するため。	2024.04.09- 2024.04.12
長 泰則	外科学系	教授	アメリカ カナダ (ニューヨーク トロント)	米国胸部外科学会大動脈シンポジウム、第104回米国胸部外科学会年次総会に参加するため。	2024.04.24- 2024.05.01
酒井 大輔	外科学系	准教授	オーストリア (メルボルン)	第49回国際腰椎研究会議に参加し発表するため。	2023.04.30- 2023.05.07
檜山 明彦	外科学系	准教授	オーストリア (メルボルン)	国際腰椎研究会議年次総会で発表するため。	2023.05.02- 2023.05.07
大山 太	成人老年看護系	准教授	アイルランド (キラニー)	2023世界救急学会に参加するため。	2023.05.08- 2023.05.14
細川 裕之	基礎医学系	准教授	アメリカ (ロサンゼルス)	Tリンパ球と2型自然リンパ球における転写因子Bcl11bの役割について共同研究に関する実験の打ち合わせを行なうため。	2023.05.13- 2023.05.20
柳下 敦彦	内科学系	准教授	アメリカ (ニューオーリンズ)	米国不整脈学会2023での発表のため。	2023.05.19- 2023.05.23
中川 草	基礎医学系	准教授	スペイン (バレンシア)	ViBion2023(国際ウイルス情報生物学会議)、The RdRp Summit(RNAポリメラーゼ(RdRp)核酸合成会合)に参加、発表するため。	2023.05.19- 2023.05.29
檜山 明彦	外科学系	准教授	シンガポール (シンガポール)	脊椎内視鏡手術UBE/BESSテクニクトレーナーストレーニングに参加するため。	2023.05.28- 2023.05.31
酒井 大輔	外科学系	准教授	チェコ (プラハ)	国際脊椎会議2023において座長を勤め、同時開催されるAO Spine Governance Meetingに参加するため。	2023.05.29- 2023.06.03
富田 祐介	外科学系	准教授	アメリカ (サンディエゴ)	米国移植外科学会2023に参加するため	2023.06.04- 2023.06.10
大野 洋平	内科学系	准教授	台湾 (台北)	台北弁膜症サミット2023に招待され座長や講演を依頼されたため。	2023.06.09- 2023.06.11
木ノ上高章	基盤診療学系	准教授	イタリア (ミラノ)	第60回欧州腎臓学会議に参加するため。	2023.06.14- 2023.06.19
關 敏郎	内科学系	准教授	アメリカ (シカゴ)	米国内分泌学会2023に参加するため。	2023.06.14- 2023.06.20
鍋島 一仁	外科学系	准教授	イタリア (ローマ)	第31回欧州内視鏡外科学会にて発表のため。	2023.06.19- 2023.06.25
中川 草	基礎医学系	准教授	台湾 (台北)	セミナー依頼に参加し打ち合わせ、国際ゲノム進化生態シンポジウムへの招待講演発表のため。	2023.06.26- 2023.07.01
酒井 大輔	外科学系	准教授	シンガポール (シンガポール)	脊椎内視鏡2ポータル法キャダバートレーニングに参加するため。	2023.06.29- 2023.07.02
中川 草	基礎医学系	准教授	オーストリア (メルボルン)	国際遺伝学会(ICG2023)に参加発表とメルボルン大学ゲノム生物学福田先生と打ち合わせのため。	2023.07.14- 2023.07.22
鍋島 一仁	外科学系	准教授	アメリカ (ハワイ)	臨床医学英語研修(ハワイ) 引率のため	2023.08.14- 2023.08.20
吉野 純子	地域保健在宅看護系	准教授	アメリカ (ハワイ)	国際看護研修(ハワイ)の学生引率のため	2023.08.23- 2023.09.02

第4章 研究

氏 名	学 系	資 格	出張国名	目 的	期 間
山本 将平	総合診療学系	准教授	韓国 (釜山)	BMT・血液骨髓委嘱学会にて招待講演を行なうため	2023.08.31- 2023.09.02
木ノ上高章	基盤診療学系	准教授	タイ (バンコク ノンタブリ県 チョンブリ県)	4年次専門選択科目のタイ研修引率のため	2023.09.02- 2023.09.10
加藤 裕幸	外科学系	准教授	タイ (バンコク)	留学協定校大学訪問(チュラロンコン大学)、 病院見学のため	2023.09.05- 2023.09.08
豊田恵利子	外科学系	特任准教授	スペイン (バルセロナ)	第17回国際軟骨修復学会にて発表のため	2023.09.08- 2023.09.13
垣本 由布	基盤診療学系	准教授	イタリア (パドヴァ)	第10回欧州心臓血管病理学隔年学会 (AECVP) 会議に参加のため	2023.09.20- 2023.09.25
野上 達也	専門診療学系	准教授	イギリス (ロンドン)	第6回日本漢方医学国際シンポジウムにおける 参加及びポスター発表のため	2023.09.21- 2023.09.25
駒場 大峰	内科学系	准教授	スペイン (マドリッド)	慢性腎不全に関する国際腎臓病ガイドライン会 議に参加するため。	2023.09.27- 2023.10.02
網野 真理	総合診療学系	准教授	アメリカ (セントルイス)	非侵襲的放射線アブレーションシンポジウムに 参加するため	2023.09.27- 2023.10.02
酒井 大輔	外科学系	准教授	韓国 (ソウル)	韓国CHA医科大学Inbo Han教授との研究打 ち合わせのため。	2023.10.04- 2023.10.06
加藤 裕幸	外科学系	准教授	韓国 (ソウル)	協定に関する打ち合わせで大学訪問するた め。	2023.10.04- 2023.10.06
加藤 裕幸	外科学系	准教授	スコットランド (エディンバラ)	第62回国際脊髄学会学術集会 (ISCoS2023) ポスター発表のため。	2023.10.08- 2023.10.12
中川 草	基礎医学系	准教授	韓国 (釜山)	教育研究開発研修期間を活用し、ウイルスの バイオインフォマティクス解析に活用できる人口 知能や機械学習などの活用、宿主ゲノムに内在 化する配列解析に関して最新の知見などを取り 入れて様々研究を促進する事を目的とする。	2023.10.16- 2023.10.20
静間 徹	基礎医学系	准教授	台湾 (台北)	第23回アジア静脈経腸栄養学会、年次学術集 会で発表するため。	2023.10.19- 2023.10.20
酒井 大輔	外科学系	准教授	アメリカ (ボストン)	森医学部長に同行し、米国ハーバード大学医 学部スポーツ医学講座及びクリニックを視察す るため。	2023.10.22- 2023.10.25
駒場 大峰	内科学系	准教授	韓国 (ソウル)	ソウル国際内分泌代謝会議にて招待講演を行 なうため	2023.10.26- 2023.10.27
中川 草	基礎医学系	准教授	アメリカ (ボストン ニューヨーク)	教育研究開発研修期間を活用し、ウイルスの バイオインフォマティクス解析に活用できる人口 知能や機械学習などの活用、宿主ゲノムに内在 化する配列解析に関して最新の知見などを取り 入れて様々研究を促進する事を目的とする。	2023.10.31- 2023.11.9
青木 隆幸	専門診療学系	准教授	韓国 (仁川)	国際口腔癌学会(IAOO2023) に参加するため。	2023.11.01- 2023.11.04
駒場 大峰	内科学系	准教授	アメリカ (フィラデルフィア)	米国腎臓学会議年次学術集会に参加するため。	2023.11.01- 2023.11.06
酒井 大輔	外科学系	准教授	中国 (香港)	第43回香港整形外科学会2023年次総会に参 加するため。	2023.11.03- 2023.11.05
吉田 浩	専門診療学系	准教授	韓国 (ソウル)	国際婦人科癌学会年次総会に参加するため。	2023.11.04- 2023.11.07
池田 仁恵	専門診療学系	准教授	韓国 (ソウル)	国際婦人科癌学会年次総会に参加、情報を収 集するため。	2023.11.04- 2023.11.08
細川 裕之	基礎医学系	准教授	アメリカ (サクラメント ロサンゼルス)	アメリカ実験生物学会連合主催の学術集会に おいて発表を行う。またカルフォルニア工科大 学において共同研究に関する実験と打ち合わせ を行なう。	2023.11.05- 2023.11.17
木ノ上高章	基盤診療学系	准教授	タイ (バンコク ノンタブリ県 チョンブリ県)	病院診療技術部とタイ医療機関との技術人材 交流にあたり、先方との連携交渉補助及びアド バイザーとして参加するため。	2023.11.07- 2023.11.12

氏 名	学 系	資 格	出張国名	目 的	期 間
大野 洋平	内科学系	准教授	イギリス (ロンドン)	ロンドン経カテテル弁膜治療学会2023に招待され、講演依頼されたため。	2023.11.17- 2023.11.22
中川 草	基礎医学系	准教授	台湾 (台北 新竹)	教育研究開発研修期間を活用し、ウイルスのバイオインフォマティクス解析に活用できる人口知能や機械学習などの活用、宿主ゲノムに内在化する配列解析に関して最新の知見などを取り入れて様々な研究を促進する事を目的とする。	2023.11.22- 2023.11.26
酒井 昭博	専門診療学系	准教授	タイ (バンコク)	第8回アジア頭頸部外科学会に参加、発表するため	2023.11.26- 2023.11.30
花村 徹	外科学系	准教授	アメリカ (サンアントニオ)	2023年サンアントニオ乳癌シンポジウムに参加し、演題を発表するため。	2023.12.05- 2023.12.10
鍋島 一仁	外科学系	准教授	タイ (バンコク)	アジア太平洋消化器週間 (APDW) にて発表のため。	2023.12.08- 2023.12.11
和佐野浩一郎	専門診療学系	准教授	ベトナム、台湾 (ハノイ、台中)	ベトナム/ハノイにて共同研究の新規研究の打ち合わせを行い、台湾/台中で第16回台日耳鼻咽喉科頭頸部外科学会においてシンポジストとして講演を行なうため。	2023.12.13- 2023.12.18
大野 洋平	内科学系	准教授	スペイン (マドリッド)	アボット社主催の僧帽弁・三尖弁治療に関するエビデンス・テクノロジーを集めて議論する房室弁サミットに招待されFacultyとしてコメントーターをするため。	2023/09.20- 2023.09.24
大野 洋平	内科学系	准教授	台湾 (台北)	Evolut FX Roadshow Taiwan に招待されFacultyとして手術指導や講演を依頼されたため。	2024.01.07- 2024.01.11
大野 洋平	内科学系	准教授	インド (バンガロール)	インドで開催される国際学会 (Sentient Summit 2024) より参加招待され参加するため。	2024.01.18- 2024.01.22
木ノ上高章	基盤診療学系	准教授	タイ (バンコク)	プリンスマヒドン顕彰国際保健会議に参加及び学生引率のため。	2024.01.20- 2024.01.28
大野 洋平	内科学系	准教授	イタリア (ローマ)	Medtronic社のStructural Heartグローバル戦略諮問委員会会議に参加するため。(メドトロニック社のストラクチャル・ハート・グローバル戦略諮問委員会)	2024.01.24- 2024.01.28
酒井 大輔	外科学系	准教授	アメリカ (ロサンゼルス)	米国整形外科研究学会2024年次総会に共同演者として参加するため。	2024.02.02- 2024.02.07
和佐野浩一郎	専門診療学系	准教授	オーストラリア (シドニー メルボルン)	人工内耳施設への紹介増加に向けた道筋に関する専門家会議と題して、日本における人口聴覚器医療に関する発表と意見交換するため。	2024.02.03- 2024.02.10
木ノ上高章	基盤診療学系	准教授	ウズベキスタン・タジキスタン (タシケント、サマルカンド、デュシヤンベ)	中央アジアからの「21世紀保健指導養成コース」研修修了員フォローアップ、ウズベキスタン、タジキスタンの医療制度視察のため。	2024.02.06- 2024.02.16
鈴木 崇弘	専門診療学系	准教授	インドネシア (バリ)	アジア太平洋眼科学会2024 (APAO2024) に参加、発表のため。	2024.02.21- 2024.02.25
加藤 明	基礎医学系	准教授	デンマーク (コペンハーゲン)	デンマーク医療福祉研修引率のため。	2024.02.24- 2024.03.03
中川 草	基礎医学系	准教授	タイ (バンコク)	ASEAN-JAPAN Consortiumからの招待講演、打ち合わせ、KMITL's engineering EXPO参加のため。	2024.02.25- 2024.03.03
野中 洋一	外科学系	准教授	インドネシア (ジャカルタ)	第4回アスキュラップア及びインドネシア大学医学部による頭蓋低解剖に講師として参加するため。	2024.02.27- 2024.03.04
小路 直	外科学系	准教授	アメリカ (ロサンゼルス)	泌尿器科の進歩:米国泌尿器科学会/日本泌尿器科学会 シンポジウムにおいて参加、講演をするため。	2024.03.05- 2024.03.11
酒井 大輔	外科学系	准教授	台湾 (台中)	台湾脊椎外科医学会2024年次総会に参加するため。	2024.03.15- 2024.03.17
吉田 浩	専門診療学系	准教授	アメリカ (サンディエゴ)	米国婦人科腫瘍学会学術集会2024に参加するため。	2024.03.15- 2024.03.18

氏 名	学 系	資 格	出張国名	目 的	期 間
和佐野浩一郎	専門診療学系	准教授	韓国 (ソウル)	第19回韓日耳鼻咽喉科・頭頸部外科合同会議に参加するため。	2024.03.19- 2024.03.23
細川 裕之	基礎医学系	准教授	アメリカ (ロサンゼルス)	カルフォルニア工科大学において実験および研究の打ち合わせのため。	2024.03.19- 2024.03.27
駒場 大峰	内科学系	准教授	アルゼンチン (ブエノスアイレス)	世界腎臓会議 (WCN) にて招待講演を行なう。	2024.04.12- 2024.04.16
五島 史行	専門診療学系	准教授	中国 (上海)	第8回国際メニエール病・内耳障害会議に参加し発表するため。	2024.04.25- 2024.04.28
後藤 信一	総合診療学系	講師	アメリカ (ボストン)	心電図を用いたAIに関する共同研究の打ち合わせを行なう。	2023.04.12- 2023.04.23
岡田 公章	外科学系	講師	アメリカ (ニューヨーク・ロサンゼルス)	米国胸部外科僧帽弁会議、第103回米国胸部外科学会学術集会に参加するため。	2023.05.03- 2023.05.11
津川 仁	基礎医学系	講師	アメリカ (シアトル)	国際細胞外小胞学会学術2023で発表するため。	2023.05.17- 2023.05.22
津川 仁	基礎医学系	講師	フランス (パリ)	フランスで開催されるシンポジウム:細菌叢時代の感染生物科学会議での成果発表のため	2023.06.06- 2023.06.11
今井 仁	総合診療学系	講師	フランス (パリ)	フランスパリで開催される会議 (セルシンポジア) での成果発表のため。	2023.06.06- 2023.06.11
後藤 信一	総合診療学系	講師	アメリカ (ボストン)	心電図を用いて心房中隔欠損症を検出するAIの開発につき、データ利用に関するミーティングを行なうため。	2023.06.18- 2023.06.26
白石 良樹	内科学系	特任講師	カナダ (ハミルトン)	国際好酸球学会に参加するため。	2023.07.10- 2023.07.17
後藤 信一	総合診療学系	講師	アメリカ (ボストン)	国際共同研究の枠組みでの心電図データを使用してAIを開発するため	2023.07.17- 2023.08.15
根本 仁	外科学系	講師	シンガポール (シンガポール)	第12回世界再建マイクロサージャリー学会に参加、発表のため	2023.08.14- 2023.08.20
徳山 道生	専門診療学系	講師	韓国 (ソウル)	第26回韓国乾癬学会&アジア乾癬サミット2023でパネルディスカッションするため	2023.09.01- 2023.09.03
庄司 佳晃	外科学系	講師	カナダ (トロント)	国際食道疾患会議 (ISDE) で発表のため	2023.09.07- 2023.09.11
株木 重人	専門診療学系	講師	アメリカ (セントルイス サンディエゴ)	セントルイスでは難治性心室頻拍の放射性治療のワークショップに参加し、サンディエゴでは米国放射線腫瘍学会に参加するため。	2023.09.27- 2023.10.05
丹澤 義一	外科学系	講師	台湾 (台北)	第14回アジア太平洋筋骨格腫瘍学会に参加するため。	2023.10.04- 2023.10.07
村上 力	内科学系	講師	タイ (バンコク)	先天性心疾患、弁膜症カテーテル学会 (CSI ASIA-PACIFIC 2023) に参加するため。	2023.10.05- 2023.10.09
扇屋 大輔	内科学系	講師	シンガポール (シンガポール)	治験責任者会議に出席のため	2023.10.16- 2023.10.19
村上 力	内科学系	講師	アメリカ (サンフランシスコ)	経カテーテルの心血管インターベンション治療学会に参加するため	2023.10.22- 2023.10.27
鳥居 翔	内科学系	講師	アメリカ (サンフランシスコ)	米国カテーテル治療学会 (TCT2023) で発表、また共同演者のため。	2023.10.22- 2023.10.27
田中 重光	内科学系	講師	アメリカ (サンフランシスコ)	心血管カテーテル治療学会 (TCT) で発表するため。	2023.10.23- 2023.10.28
佐々木剛史	専門診療学系	講師	韓国 (仁川)	第9回国際口腔腫瘍学会に参加	2023.11.01- 2023.11.04
後藤 信一	総合診療学系	講師	アメリカ (ボストン)	AMED事業の一環として小児を対象としたAI開発・検証を実施するためデータ収集やAIの学習に関して打ち合わせのため	2023.11.03- 2023.11.23
町田 弘子	専門診療学系	講師	韓国 (ソウル)	国際婦人科癌学会年次総会に参加、発表するため。	2023.11.04- 2023.11.07
鶴谷 康太	内科学系	講師	アメリカ (ボストン)	米国肝臓学会2023 (AASLD2023) にて発表のため	2023.11.10- 2023.11.16
荒瀬 吉孝	内科学系	講師	アメリカ (ボストン)	米国肝臓学会2023 (AASLD2023) にて発表のため	2023.11.11- 2023.11.15

第4章 研究

氏 名	学 系	資 格	出張国名	目 的	期 間
滝口 寛人	内科学系	講師	シンガポール (シンガポール)	アジア太平洋呼吸器学会に参加し発表するため。	2023.11.15- 2023.11.20
田中 淳	内科学系	講師	シンガポール (シンガポール)	第27回アジア太平洋呼吸器病学会学会に参加し発表するため。	2023.11.15- 2023.11.20
福田 篤	基礎医学系	講師	アメリカ (サンフランシスコ)	脳オルガノイド作成方法習得及び共同研究に向けた話し合いのため	2023.11.17- 2023.11.25
川西 彩	内科学系	講師	タイ (バンコク)	アジア太平洋消化器病学会に参加、発表のため。	2023.12.05- 2023.12.10
渡邊真理子	外科学系	講師	タイ (バンコク)	国際的な区域麻酔学会 (ESRA) の公認セミナーに参加するため。	2023.12.06- 2023.12.09
金田 将治	専門診療学系	講師	台湾 (台中)	東海大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科と東京医科大学茨城耳鼻咽喉科の合同カンファレンスにて、打ち合わせに参加し、第16回台日耳鼻咽喉科頭頸部外科学会においてe-Posterで参加するため。	2023.12.14- 2023.12.17
後藤 信一	総合診療学系	講師	アメリカ (ボストン)	AMED医療機器開発事業の一環として小児を対象としたAI開発・検証を実施するため打ち合わせ及び実際のデータ抽出のため。	2024.02.07- 2024.02.29
今井 洸	外科学系	講師	アメリカ (サンフランシスコ)	米国整形外科学会2024年次総会に参加するため。	2024.02.11- 2024.02.16
手島 芳江	成人老年看護系	講師	アメリカ (ロチェスター)	国際看護演習B (メイヨ) の講義としてミネソタ州ロチェスターにおける病院施設研修へ学生の引率をするため。	2024.02.16- 2024.03.02
中川 喜博	専門診療学系	講師	インドネシア (バリ)	アジア太平洋眼科学会2024 (APAO2024)に参加、発表のため。	2024.02.21- 2024.02.26
矢口 菜穂	基盤看護系	講師	中国 (香港)	EAFONS2024:東アジア看護学研究者フォーラムにて共同演者として演題発表をするため。	2024.03.05- 2024.03.08
手島 芳江	成人老年看護系	講師	中国 (香港)	EAFONS2024:東アジア看護学研究者フォーラムにて演題発表をするため。	2024.03.05- 2024.03.08
座波ゆかり	母性小児看護系	講師	中国 (香港)	AFONS2024東アジア看護学研究者フォーラムにて発表をするため。	2024.03.05- 2024.03.08
町田 弘子	専門診療学系	講師	アメリカ (サンディエゴ)	米国婦人科腫瘍学会学術集会2024に参加し、その後婦人科癌バイオマーカーに関する打ち合わせに出席するため。	2024.03.15- 2024.03.22
原田 介斗	内科学系	助教	アメリカ (ロサンゼルス)	白血病幹細胞と微小環境の相互作用についての基礎研究、遺伝子導入など基礎研修で用いる技術、知識の習得のため	2022.12.18- 2024.03.31
仲川三江子	外科学系	助教	ドイツ (ベルリン)	2023年欧州臨床腫瘍学会乳癌に参加し、発表するため。	2023.05.09- 2023.05.15
上岡 智彦	内科学系	助教	アメリカ (ニューヨーク)	経皮的冠動脈ステント留置術の最適化を考える会-構造的な疾患の中でも電気メスを使用したカテーテル治療に特化した分科会という学会に参加のため	2023.06.01- 2023.06.04
松前ひろみ	基礎医学系	助教	スイス (チューリッヒ アスcona)	オートタイプデータセット解析の研究打ち合わせ、北東アジア先住民ゲノム文化解析の研究打ち合わせ、大学優先プログラム進化の実践:ゲノムから生態系までに参加・発表するため。	2023.06.07- 2023.06.17
山崎 海	内科学系	助教	ドイツ (ハンブルク)	欧州アレルギー臨床免疫学会 (EAACI Congress 2023) にて演題の発表のため	2023.06.08- 2023.06.12
安田 敦	内科学系	助教	アメリカ (シカゴ)	米国内分泌学会2023に参加するため。	2023.06.14- 2023.06.20
瓜本 言哉	外科学系	助教	アメリカ (ハワイ)	臨床医学英語研修 (ハワイ) 引率のため	2023.08.14- 2023.08.20
伏見 友里	地域保健在宅看護系	特任助教	アメリカ (ハワイ)	国際看護研修 (ハワイ) の学生引率のため	2023.08.23- 2023.09.05
磯崎翔太郎	基盤診療学系	助教	フィンランド (オウル)	オウル大学短期留学	2023.09.02- 2023.09.20
沓澤 直賢	内科学系	助教	イタリア (ミラノ)	欧州呼吸器学会国際会議2023における学会発表を行なうため	2023.09.08- 2023.09.13

氏 名	学 系	資 格	出張国名	目 的	期 間
柏木 寛史	専門診療学系	助教	オーストリア (メルボルン)	メルボルン大学にResearch Fellowとして滞在、Brennecke教授の指導のもと研究活動を行っているが、データが足りず今後も精力的に実験を行う必要があるため。	2023.10.01- 2024.09.30
野村 祥	外科学系	助教	台湾 (台北)	第14回アジア太平洋筋骨格腫瘍学会に参加しポスター発表するため。	2023.10.04- 2023.10.07
上岡 智彦	内科学系	助教	タイ (バンコク)	先天性心疾患・構造的な心疾患・弁膜症疾患に対するカテーテルインターベンション学会-アジア・環太平洋部会という学会に参加するため。	2023.10.05- 2023.10.09
佐野 正弥	内科学系	助教	リトアニア デン マーク (ビリニュス コペンハーゲン)	共同研究先であるリトアニア健康科学大学を訪問し、期間中にシンポジウムにて講演を行ない、ヨーロッパ消化器病学会週間にて1件発表するため。	2023.10.08- 2023.10.18
金子 元基	内科学系	助教	デンマーク (コペンハーゲン)	ヨーロッパ消化器病学会にて発表するため。	2023.10.13- 2023.10.18
中村 則人	内科学系	助教	アメリカ (サンフランシスコ)	米国カテーテル治療学会で発表するため。	2023.10.22- 2023.10.27
内堀 雅博	専門診療学系	助教	韓国 (仁川)	第9回国際口腔腫瘍学会に参加	2023.11.01- 2023.11.04
中川 洋佑	内科学系	助教	アメリカ (フィラデルフィア)	米国腎臓学会議年次学術集会でポスター発表するため。	2023.11.01- 2023.11.06
間邊 貴俊	専門診療学系	助教	韓国 (ソウル)	国際婦人科癌学会年次総会に参加、情報を得るため。	2023.11.04- 2023.11.07
義澤 航平	専門診療学系	助教	韓国 (ソウル)	国際婦人科癌学会年次総会に参加、情報を得るため。	2023.11.04- 2023.11.07
柳川 享世	基礎医学系	助教	アメリカ (ボストン)	米国肝臓病学会に参加し、発表するため。	2023.11.09- 2023.11.14
上田 篤	基盤診療学系	助教	アメリカ (ワシントン)	米国人類遺伝学会 (ASHG 2023) で発表するため。	2023.11.1- 2023.11.07
宮本 淳一	内科学系	助教	イギリス (ロンドン)	ロンドン経カテーテル弁膜症治療学会202に 参加するため。	2023.11.17- 2023.11.22
飯島 宏章	専門診療学系	助教	タイ (バンコク)	第8回アジア頭頸部腫瘍学会に参加発表するた め。	2023.11.26- 2023.11.30
金子 元基	内科学系	助教	タイ (バンコク)	アジア太平洋消化器病学会に参加、発表のた め。	2023.12.05- 2023.12.09
寺邑英里香	内科学系	助教	タイ (バンコク)	アジア太平洋消化器病学会に参加、発表のた め。	2023.12.05- 2023.12.10
佐野 正弥	内科学系	助教	タイ (バンコク)	アジア太平洋消化器病学会に参加、発表のた め。	2023.12.05- 2023.12.10
林 直一	外科学系	助教	タイ (バンコク)	第11回NERF-ASEANスカルベースの実践的 考察ワークショップに参加するため。	2023.12.25- 2023.12.30
松島 考嗣	専門診療学系	助教	インドネシア (バリ)	アジア太平洋眼科学会2024 (APAO2024) に参加、発表のため。	2024.02.21- 2024.02.25
武田 清香	成人老年看護系	助教	中国 (香港)	東アジア看護学研究フォーラム (EAFONS) 第 27回大会にてポスター発表するため。	2024.03.05- 2024.03.08
寺邑英里香	内科学系	助教	韓国 (ソウル)	韓国ヘリコバクター学会2024 (HUG2024) で発表するため。	2024.03.15- 2024.03.16
原田 介斗	内科学系	助教	アメリカ (ロサンゼルス)	バイオインフォマティクス解析技術や遺伝子導 入技術の習得が途中であり、完全な習得に研 究期間が必要であるため。	2024.04.01- 2024.12.17

第5章 診療

1. 外来診療担当表

(1) 医学部付属病院

No.1

2023年4月1日現在

階	診療科名	時間帯	月	火	水	木	金	土
B1階	リウマチ内科	午前	初診	大久 俊輝	山田 千穂	杉山 麻衣	太田 裕一朗	石井 晶
			再診	平野 一貴	西川 あゆみ	中込 陽子 近藤 幸(2-4.5週)		当番医
		午後	再診	佐藤 慎二	石井 晶 佐々木 則子	佐藤 慎二	佐藤 慎二 山田 千穂	
			再診	太田 裕一朗	山田 千穂	太田 裕一朗		
	放射線治療科	午前・午後	初診	福澤 毅	黒木 俊寿	長尾 隆太	三上 達也	菅原 章友
			再診	豊田 裕理(午前) 菅原 章友 三上 達也(午前) 黒岩 信子 高澤 剛(午後)	三上 達也 長尾 隆太 豊田 裕理(午前)	高澤 剛(午前) 菅原 章友 豊田 裕理 国枝 悦夫 福澤 毅	長尾 隆太(午前) 黒木 俊寿(午前) 福澤 毅 高澤 剛 黒木 俊寿 国枝 悦夫	豊田 裕理(1週) 高澤 剛(3週) 高澤 剛(1週) 長尾 隆太(1週) 豊田 裕理(3週) 福澤 毅(3週)

1階	第1診療センター	腎内分泌代謝内科	午前・午後	初診	勝田 芳樹	奥野 由莉子	浅井 美香	小野沢 優奈	戸矢 智之	島村 典佑
			午前	再診	深川 雅史 戸矢 智之 木村 守次 豊田 雅夫 関 敏郎 副田 圭佑	駒場 大峰 豊田 雅夫 金井 厳太 田中 栄太郎 安田 敦 中川 洋佑	深川 雅史 島村 典佑 小林 貴子 宮内 雅晃 松田 陽介	佐藤 弘樹 木村 守次 豊田 雅夫 関 敏郎 駒場 大峰	木村 守次 小泉 賢洋 安田 敦 森 良孝	小泉 賢洋 金井 厳太(1週) 安田 敦
					専門外来			(CSⅡ外来) 当番医 (透析予防管理) 当番医	(インスリン導入外来) 当番医	(インスリン導入外来) 当番医 (CGM外来) 当番医
			午後	再診	木村 守次 豊田 雅夫 関 敏郎 副田 圭佑	金井 厳太 田中 栄太郎 安田 敦 中川 洋佑 豊田 雅夫	小林 貴子 金井 厳太 松阪 泰二	木村 守次 豊田 雅夫 関 敏郎 駒場 大峰	小泉 賢洋 安田 敦 松田 陽介 鈴木 皓大	
					専門外来	(PD外来) 中川 洋佑		(透析予防管理) 当番医 (CGM外来) 当番医	(インスリン導入外来) 当番医	(CSⅡ外来) 当番医
			移植外科	午前	初診	中村 道郎	中村 道郎		滝口 進也 中村 道郎	富田 祐介
	午後	再診		中村 道郎			富田 祐介			
	総合内科		午前	初診・再診	柳 秀高 後藤 信一 佐藤 翔太	沖 将行 阿部 智史 宮川 滝彦	富田 亮平 小澤 秀樹 那須川 美衣奈 後藤 信一	小澤 秀樹 小林 貴子 津田 歩美 大和田 裕介	沖 将行 真鍋 早季 清原 光	小澤 秀樹(1-5週) 沖 将行(3週) 柳 秀高 杉崎 豪
			午後	再診			小澤 秀樹			
				初診	小川 吉明	大間知 謙	鬼塚 真仁	町田 真一郎	川田 浩志	輪番制
	血液腫瘍内科		午前	再診	扇屋 大輔 安藤 潔	鈴木 利貴央 豊崎 誠子(LTFU)	川田 浩志 大間知 謙	小川 吉明 白岩 佐和子 町田 真一郎(移植)	大間知 謙 小川 吉明 鬼塚 真仁	小川 吉明
				午後	再診	小川 吉明 大間知 謙 川井 英剛 町田 真一郎	中村 直哉 幸谷 愛 青山 泰之 豊崎 誠子 白杉 由香里(4週)	鬼塚 真仁 豊崎 誠子	小川 吉明 笹尾 保(3週) 扇屋 大輔	川田 浩志 鈴木 利貴央 町田 真一郎
病理診断科			午後	専門外来	中村 直哉(予約のみ)					

2階	第2診療センター	循環器内科	午前	初診	柳下 敦彦	後藤 信哉	伊苺 裕二	吉岡 公一郎	永井 知雄	交代制
				再診	宮本 淳一 吉川 万里江	李 勉熙 相原 一樹 小澤 秀樹	吉岡 公一郎 塩崎 学	吉川 万里江 中村 則人 岸本 憲明 森本 浩司	大村 遼資 上岡 智彦 野田 賢史	上岡 智彦 宮本 淳一
				専門外来	(心筋症) 永井 知雄 (閉塞性肥大型心臓症) 大野 洋平 (デバイス) 交替制	(末梢動脈疾患) 鳥居 翔	(心臓放射線) 網野 真理 (肺高血圧症) 中村 則人	(心臓ICD) 田中 航	(弁膜症外来) 大野 洋平	(心臓ICD) 飯村 和真 (デバイス) 交替制
			午後	再診	伊苺 裕二 後藤 信哉 柳下 敦彦 坂間 晋	田中 重光 村上 力	伊苺 裕二 吉岡 公一郎	吉岡 公一郎 永井 知雄 (予約のみ) 田中 重光 坂間 晋		
		専門外来		(心臓リハビリテーション) 土屋 高 (1・3・5週) 鈴木 大樹 (2・4週)	(腫瘍循環器) 伊地知 健	(不整脈/肺高血圧症) 網野 真理		(難治性心不全) 伊地知 健 (先天性心疾患) 村上 力 (心臓リハビリテーション) 吉川 万里江		
		呼吸器内科	午前	初診	竹下 啓	伊藤 洋子	友松 克允	浅野 浩一郎	小熊 剛	当番医
				再診	伊藤 洋子 友松 克允	小熊 剛 友松 裕美 小野 容岳	浅野 浩一郎 端山 直樹 滝口 寛人	浦野 哲哉 堀尾 幸弘 小野 容岳	端山 直樹 滝口 寛人	
			午後	再診	伊藤 洋子 友松 克允 斎澤 直賢 田中 淳	小熊 剛 山崎 海	浅野 浩一郎 端山 直樹 榎田 啓十	浦野 哲哉 斎澤 智子 大新田 可葉	端山 直樹 滝口 寛人 石丸 正美	
	心臓血管外科			午前	初診・再診	長 泰則 当番医		尾澤 慶輔		岡田 公章
		午後	初診・再診	長 泰則 (予約のみ)		尾澤 慶輔 (予約のみ)		岡田 公章 (予約のみ)		
	呼吸器外科	午前	初診	岩崎 正之	壺井 貴朗	増田 良太	松崎 智彦	有賀 直広	輪番制	
			再診	岩崎 正之 石原 尚	壺井 貴朗 小野沢 博登	増田 良太 小原 雅也	松崎 智彦 壺井 貴朗	有賀 直広 小野沢 博登	輪番制	
				輪番制	輪番制	輪番制	中野 圭	中野 圭		
		専門外来	(肺癌・肺気腫) 岩崎 正之		(肺癌・縦隔腫瘍・中皮腫) 増田 良太				(小児呼吸器) 中川 知己 (3週)	
	午後	再診	岩崎 正之 石原 尚 輪番制	壺井 貴朗 小野沢 博登 輪番制	増田 良太 小原 雅也 輪番制	松崎 智彦 壺井 貴朗 中野 圭	有賀 直広 小野沢 博登 中野 圭			

第5章 診療

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

No.2

階	名科療診		時間帯	月	火	水	木	金	土	
2階	第4診療センター	消化器内科	初診	加川 建弘	出口 隆造	鈴木 秀和	松嶋 成志	荒瀬 吉孝 (2・4週) 鶴谷 康太 (1・3・5週)	川西 彩 (1週) 藤澤 美亜 (3週)	
				鈴木 秀和 金子 元基 佐藤 博彦 荒瀬 吉孝 森町 将司 小玉 敏生 出口 隆造	白滝 理博 佐野 正弥 寺邑 英里香 佐藤 博彦 川西 彩 鶴谷 康太 (IBD健診外来) 今井 仁	松嶋 成志 金子 元基 藤澤 美亜 荒瀬 吉孝 小玉 敏生 門馬 牧子 三島 佑介	藤澤 美亜 寺邑 英里香 鶴谷 康太 森町 将司	佐野 正弥 上田 孝 加川 建弘 川西 彩	金子 元基 森 貴裕 加川 建弘 上田 孝 (1週)	
			再診	(FD外来) 鈴木 秀和 (IBD外来) 金子 元基	(腫瘍マ-カ-外来) 高清水 真二	鈴木 孝良 (2週)				
		消化器外科	午前・午後	初診・再診	小柳 和夫 大宜見 崇 高橋 進一郎 金森 浩平	西 隆之 茅野 新 山本 美穂 益子 太郎	山本 聖一郎 永 滋教 數野 暁人 大宜見 美香 下部消化管班 (交代制)	鍋島 一仁 増岡 義人 宮北 寛士 間室 奈々 小笠原 利仁 亀井 佑太郎	中郡 聡夫 庄司 佳晃 小笠原 利仁 亀井 佑太郎	二宮 大和
				再診			下部消化管班 (交代制)			
			臨床検査科	心臓		エコー 永井 知雄 エコー 大西 光 ホルター 網野 真理 心電図 鳥居 翔 心電図 大西 光 心電図 土井 美果	エコー 永井 知雄 エコー 岩田 朋大 ホルター 網野 真理 心電図 坂間 晋 心電図 岩田 朋大 伊東 遥	エコー 永井 知雄 エコー 大野 貴央 ホルター 網野 真理 心電図 村上 力 心電図 大野 貴央 心電図 伊東 遥	エコー 永井 知雄 エコー 北澤 拓治 ホルター 網野 真理 心電図 上岡 智彦 心電図 北澤 拓治 心電図 柿添 英文	エコー 永井 知雄 エコー 関川 洋太郎 ホルター 網野 真理 心電図 伊地知 健 心電図 関川 洋太郎 心電図 土井 美果
	腹部	浅井 さとみ 柿添 英文			伊東 遥	永川 明香 渥美 治世 白滝 理博	荒瀬 吉孝 小村 侑司 佐藤 博彦	三島 佑介 上田 孝	野村 敬清	
		表在			土井 美果	渥美 治世	伊東 遥	浅井 さとみ	土井 美果	野村 敬清

3階	小児科	初再診	山田 佳之 煙石 真弓 石塚 一裕	藤田 祥央 大塚 康平	外山 大輔 大友 智史	山本 将平 落合 成紀	松田 晋一 小池 隆志	輪番 中島 淳子
			(発達) 村山 義史	(腎臓) 新村 文男	(腫瘍マーカー外来) 矢部 善正	(循環器) 松田 晋一	(フォローアップ) 煙石 真弓	(血液) 森本 克 (血液) 秋山 康介 (1週) (発達) 村山 義史
		午前 専門外来 [完全予約制]		(循環器) 松田 晋一 (膠原病・免疫) 森 雅亮 (4週)	(発達) 内山 温 (神経) 杉山 延喜			
			1ヶ月健診	(循環器) 松田 晋一 (循環器) 関根 佳織 (循環器) 中村 英明 (腎臓) 新村 文男 (3.4.5週) (腎臓) 岡本 正二郎 (3.4.5週) (腎臓) 坂間 隆 (3.4.5週) (シナジス)	1ヶ月健診 (月曜が祝日の場合のみ) (アレルギー) 田嶋 秀之 (2・4週) (血液) 外山 大輔	(神経) 宮下 好洋 (1.3.4週) (神経) 池上 真理子 (1・2・4週) (血液) 山本 将平 (アレルギー) 山田 佳之 (内分泌) 兵頭 裕美 (1・3週) (血液) 秋山 康介 (1.2.3.5週) (発達) 落合 成紀	(アレルギー) 煙石 真弓	
		午後 専門外来 [完全予約制]						
	小児外科	午前 初診・再診	渡辺 稔彦		梅山 知成	渡辺 稔彦	森 昌玄	小松崎 尚子
		再診	森 昌玄	小松崎 尚子 梅山 知成		梅山 知成	小松崎 尚子	森 昌玄
	第3診療センター	午後 再診			平川 均 (3週)			
		午前 初診 再診	新倉 直樹 寺尾 まやこ 仲川 三江子	新倉 直樹 岡村 卓穂 高橋 彩織 担当医	花村 徹 石田 理恵 水野 万里 担当医	寺尾 まやこ 横山 梢 水野 万里 担当医	岡村 卓穂 石田 理恵 担当医	担当医 (予約のみ)
			新倉 直樹 寺尾 まやこ 仲川 三江子	新倉 直樹 岡村 卓穂 高橋 彩織 担当医	花村 徹 石田 理恵 水野 万里 担当医	寺尾 まやこ 横山 梢 水野 万里 担当医	岡村 卓穂 石田 理恵 担当医	担当医 (予約のみ)
	緩和ケア科	午後 専門外来	徳原 真 津田 万里 友松 裕美	徳原 真 伊藤 美保	徳原 真 友松 裕美	津田 万里 高橋 有記 (腫瘍 美保 (2・4週))	徳原 真 伊藤 美保	
	耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科	初診	濱田 昌史 (紹介のみ) 小田桐 恭子 飯島 宏章	全田 将治 柳谷 諒子	大上 研二 戎本 浩史 寺邑 亮信	和佐野 浩一郎 稲木 利英	五島 史行 山内 麻由	小田桐 恭子 (1週) 飯島 宏章 (1週) 山内 麻由 (3週) 寺邑 亮信 (3週)
			柳谷 諒子	稲木 利英	山内 麻由 太田 善之	五島 史行 芦田 裕士	全田 将治 山本 愛 小林 直矢	芦田 裕士 (1週) 稲木 利英 (1週) 太田 善之 (3週) 山本 愛 (3週)
		午前 再診						
			(鼻・副鼻腔) 全田 将治 (腫瘍) 酒井 昭博		(腫瘍) 酒井 昭博 (耳科) 和佐野 浩一郎	(腫瘍) 酒井 昭博	(腫瘍・顔面神経) 濱田 昌史	
		午後 専門外来	(腫瘍) 大上 研二	(難聴・中耳炎) 小田桐 恭子		(腫瘍) 戎本 浩史 (腫瘍) 飯島 宏章	(小児難聴・補聴器) 大上 麻由里 (小児難聴・補聴器) 寺邑 亮信	
			(めまい) 五島 史行	(補聴器) 大上 麻由里 (補聴器) 稲木 利英 (難聴) 石田 克紀 (4週)		(耳鳴り) 五島 史行 (2・4週) 大貫 純一 (3週) (嚥下) 西山 耕一郎 (1・3週) (人工内耳) 和佐野 浩一郎 (新生児) 寺邑 亮信 (扁桃) 寺邑 亮信	(顔面神経) 小田桐 恭子 (1・3・4週) (鼻・副鼻腔) 全田 将治	
	形成外科	午前 初診 再診	河野 太郎 今川 孝太郎 駒場 千絵子 大塚 静香	根本 仁 中塚 健吾 大澤 里紗	赤松 正 角田 洋太郎 駒場 千絵子	河野 太郎 今川 孝太郎 竹下 絵里 境野 こそ恵	竹下 絵里 中野 博子	第1角田洋太郎・境野こそ恵・中野博子 第3根本 仁・境野 こそ恵・大塚 里紗 第5今川 孝太郎・鈴木 沙知・大塚 静香
			専門外来		(顎顔面外来) (ほくろの腫れがた治療)			
		午後 専門外来	(レーザー・美容皮膚科) 河野 太郎 (予約のみ)		(顎変形症紹介外来) 赤松 正 (予約のみ) (顎顔面外科) (予約のみ)	(レーザー・美容皮膚科) 河野 太郎 (予約のみ)		

第5章 診療

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

No.3

階	名科療診	時間帯	月	火	水	木	金	土
3階	歯科口腔外科	初診	伊澤 和三 内堀 雅博	佐々木 剛史 星元 康嵩 田村 優志	輪番制	太田 嘉英 (紹介のみ) (1,2,4,5週) 鈴木 崇嗣 加藤 禎彬 渡部 梨緒香	青木 隆幸 福田 潤一郎 石川 琢修	輪番制
		午前 再診	太田 嘉英 (2・3・4週) 田村 一成 (1週) 青木 隆幸 伊澤 和三 石川 琢修 福田 潤一郎 内堀 雅博 (1,3,4,5週)	鈴木 崇嗣 佐々木 剛史 加藤 禎彬 田村 優志		太田 嘉英 (紹介のみ) (1,2,4,5週) 青木 隆幸 伊澤 和三 鈴木 崇嗣 渡部 梨緒香	青木 隆幸 内堀 雅博 田村 優志 (1,2,3週)	伊澤 和三 佐々木 剛史 鈴木 崇嗣 内堀 雅博 田村 優志 加藤 禎彬 福田 潤一郎
		午前・午後 専門外来			(矯正歯科) 輪番制	(口腔顔面痛) 渡邊 友希		
		午後 再診	佐々木 剛史 伊澤 和三 渡部 梨緒香	佐々木 剛史 田村 優志		鈴木 崇嗣	内堀 雅博 福田 潤一郎 石川 琢修	
	麻酔科	午前	ペインクリニック					伊藤 健二 伊藤 美保
		午前・午後 専門外来	伊藤 健二・松田 光正・渡邊 真理子・齋藤 啓一郎・瓜本 言哉・姜 卓義・山崎 花衣・小坂 真・野村 準で交代制 (土曜日は午前のみ)					

4階	第5診療センター	脳神経内科	午前	初診	安部 貴人	永田 栄一郎	今関 良子	水間 敦士	大貫 陽一	中山 平
				再診	水間 敦士 大貫 優子	祢津 静花 加藤 瑛美	大貫 陽一 中山 平 川村 玲衣奈	永田 栄一郎 今関 良子 灰田 宗孝	安部 貴人 花野 秀行 山野 光彦	富樫 淳 山野 光彦
			午後	初診	安部 貴人	永田 栄一郎	今関 良子	水間 敦士	大貫 陽一	
				再診	水間 敦士 大貫 優子		大貫 陽一 中山 平 川村 玲衣奈	永田 栄一郎 今関 良子 山野 光彦		
		脳神経外科	午前・午後	初再診	反町 隆俊	佐野 史弥	本多 ゆみえ	野中 洋一 張 漢秀	横田 和馬	堀田 和子(1・3週)
			再診	平山 晃大	林 直一 馬場 風典	西山 淳 重松 秀明	厚見 秀樹 佐野 史弥			
		腎泌尿器科	午前	初診	中島 信幸	宮嶋 哲 長谷川 政徳	小路 直 小田 和也	梅本 達哉	鹿野 竜生	新田 正広
				再診	小路 直 藤間 萌子	新田 正広 梅本 達哉	内田 貴人 鹿野 竜生	川上 正能 河村 好章 中島 信幸	長谷川 政徳 小田 和也	内田 貴人
	午後		専門外来				(前立腺癌局所治療)小路 直			
	産婦人科	午前	初診・再診	池田 仁恵 間邊 貴俊 野口 美耶	石本 人士 佐藤 健二 泉 顕治	吉田 浩 町田 弘子 百瀬 浩晃 田部 洪輔	百瀬 美咲 網野 ちひろ 義澤 航平	平澤 猛 矢坂 美和 中嶋 理恵 矢島 優希	交代制	
			産科	三塚 加奈子 網野 ちひろ	中嶋 理恵 森 晃	石本 人士 太田 篤之(午前) 矢島 優希(午後)	簡野 康平 野口 美耶	百瀬 浩晃	交代制	
			家族計画	佐藤 健二 百瀬 美咲		佐藤 健二 泉 顕治 百瀬 美咲		佐藤 健二 泉 顕治	交代制	
			臨床試験 ホルモン外来	平澤 猛						
			午前・午後	腫瘍	池田 仁恵 間邊 貴俊(化学療法)		三上 幹男 吉田 浩 町田 弘子		平澤 猛 矢坂 美和 平置 賢一(2・4週)	
		東洋医学科	午前	初診・再診	野上 達也	新井 信	野上 達也	野上 達也	新井 信	新井 信
			午後	再診	野上 達也(1・3・5週) 宮武 典子(2・4週)	野上 達也	新井 信	野上 達也	新井 信	
	遺伝子診療科 【完全予約制】	午前	専門外来	(他科依頼) 運崎 愛	(遺伝性腫瘍) 大貫 優子 (遺伝性腫瘍) 中川 亮(1・3週) (がんゲノム) 大貫 優子 (他科依頼) 運崎 愛	(がんゲノム) 竹下 啓	(がんゲノム) 大貫 優子 (遺伝性腫瘍) 堀山 知紗(2・3・4週) (遺伝性腫瘍) 運崎 愛	(遺伝性腫瘍) 運崎 愛		
			午後	専門外来	(出生前診断) 和泉 俊一郎 (出生前診断) 中川 亮(1・3週)	(神経) 大貫 優子	(出生前診断) 瀧美 治世 (出生前診断) 高橋 千果 (出生前診断) 橘山 知紗 (出生前診断) 篠田 真理(4週) (小児) 長尾 芳樹(3週)	(難聴) 大上 麻由里		
	眼科	午前	初診	鈴木 康之	鈴木 崇弘	鈴木 崇弘	中川 喜博	鈴木 康之	竹下 明宏(1週) 宮尾 洋輔(3週) 松島 考嗣(5週)	
			初診・再診	内田 真由 竹下 明宏 譚 雪 高本 勇希	鈴木 崇弘 譚 雪 宮尾 洋輔 高本 勇希 佐藤 恵理	竹下 明宏 滝沢 賢 猪ノ坂 宗之 吉田 ひかり	中川 喜博 滝沢 賢 猪ノ坂 宗之 吉田 ひかり	宮尾 洋輔 佐藤 恵理 松島 考嗣 吉田 ひかり	輪番	
			専門外来					(小児) 尾内 宏美(3週)	(小児) 尾内 宏美(1週) (未熟児網膜症) 中川 喜博(5週)	
	午後	専門外来	(緑内障) 鈴木 康之 (義眼) 内田 真由(1週) (未熟児網膜症) 中川 喜博 (メディカルレチナ) 譚 雪 (網膜硝子体) 斎藤 信夫(1週)	(黄斑) 鈴木 崇弘	(緑内障) 早川 賢治	(小児) 上岡 康雄 (メディカルレチナ) 緒方 正史(1・3週)	(小児) 尾内 宏美(3週)			

第5章 診療

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

No.4

階	診療科名	時間帯	月	火	水	木	金	土
4階	整形外科	初診・再診	渡辺 雅彦 加藤 裕幸 丹澤 義一 今井 洸 小笠原 顕太 山本 竜星	佐藤 正人 浜橋 恒介 吉田 進二 岸 達也 小川 真	石井 崇之 十河 泰之 野村 慧 田中 竜実 中島 颯樹 内山 善康(3週)	酒井 大輔 鷗養 拓 隅山 香織 野村 祥 大谷 優斗	檜山 明彦 森田 浩介 劉 智博 玉木 美夕	当番医
								(手) (3週) スポーツ外来(脊椎)【予約制】 脊椎術後外来 骨転移外来 腫瘍【予約制】(1週) 肩術後外来(3週)
		午前 専門外来						
		午後 専門外来		スポーツ外来(下肢) 浜橋 恒介【予約制】	(側弯症) 酒井 大輔(1・3週) (側弯症) 檜山 明彦(1・3週)	(腰痛) 丹澤 義一【予約制】	スポーツ外来(上肢)【予約制】	
	リハビリテーション科	初診・再診	水野 勝広	笠原 隆	青野 宏治	児玉 三彦	荒巻 晴道	中村 拓也
				(筋電図) 水野 勝広 (筋電図) 中村 拓也			(筋電図) 笠原 隆	
		午後 専門外来	(ボツリヌス療法) 児玉 三彦 (ボツリヌス療法) 笠原 隆 (ボツリヌス療法) 中村 拓也 (ボツリヌス療法) 森 逸平 (ボツリヌス療法) 王 智鵬	(嚥下造影検査) 中村 拓也 (嚥下造影検査) 森 逸平	(筋電図) 児玉 三彦 (筋電図) 森 逸平 (筋電図) 王 智鵬 (座位保持装置外来) 中村 拓也(3週) (座位保持装置外来) 森 逸平(3週) (座位保持装置外来) 王 智鵬(3週)	(装具外来) 児玉 三彦 (装具外来) 笠原 隆 (装具外来) 中村 拓也 (装具外来) 森 逸平 (義肢外来) 王 智鵬	(小児発達) 日原 信彦(1週) (嚥下造影検査) 田中 博(1・3週) (嚥下造影検査) 王 智鵬 (嚥下造影検査) 担当医(5週) (ボツリヌス療法) 児玉 三彦(1・3週) (ボツリヌス療法) 笠原 隆(1・3週) (ボツリヌス療法) 森 逸平(1・3週) (ボツリヌス療法) 王 智鵬(1・3週)	
2号館1階	皮膚科	初診	馬淵 智生 清水 知道	山崎 文和 近藤 章生	山崎 文和 徳山 道生	馬淵 智生 松山 孝	近藤 章生 徳山 道生	徳山 道生 近藤 章生
			齋藤 麗子	徳山 道生	近藤 章生	清水 知道	岡庭 彩	
		午後 専門外来	(乾癬) 馬淵 智生 (乾癬光線) 齋藤 麗子	(アレルギー) 徳山 道生	(腫瘍・母斑) 清水 知道(1・3週) (腫瘍・母斑) 近藤 章生(2・4週) (腫瘍・母斑) 加藤 正幸(2・4週)	(乾癬) 山崎 和文 (乾癬光線) 徳山 道生 (褥瘡) 岡庭 彩(2・4週)	(アトピー) 近藤 章生	
	精神科	午前	初診(成人) 山本 賢司	星山 晋太郎	牧山 篤	西川 圭太	鈴木 翔子	当番医
			初診(児童) 三上 克央	大西 雄一	鍛冶 小百合	木本 啓太郎	高橋 有記	発達専門外来
			再診(成人) 西川 圭太 高橋 諒 小田 哲朗	山本 賢司 津田 翔悟 増本 慎	星山 晋太郎 富田 紘 伊藤 悠祐	高橋 有記 小田 暁 石山 雄一	牧山 篤 伊丹 寛二	当番医
			再診(児童) 萩原 将孝	鈴木 翔子	大西 雄一 木本 啓太郎	三上 克央 趙 顯祐	三上 克央 齋藤 諒将	
		午後	再診(成人) 西川 圭太 中山 智子 西原 翼	(山本 賢司) 原 崇仁 近藤 朝子	福地 由美 高世 駿也 井村 悠己 星山 晋太郎	小田 暁 石山 雄一 伊藤 悠祐	河合 建 飯島 健介 牧山 篤 鈴木 翔子	
			再診(児童) 三上 克央 高橋 有記	大西 雄一 花輪 球太	鍛冶 小百合 大西 雄一 木本 啓太郎	鍛冶 小百合 木本 啓太郎	三上 克央 松成 夏美	
2号館B1階	健診センター	午前	診察 山野 光彦	西崎 泰弘	高清水 眞二	高清水 眞二	今井 仁	当番医
			面談 山野 光彦	西崎 泰弘	大新田 可葉	高清水 眞二	今井 仁	当番医
			内視鏡検査 消化器内科当番医	消化器内科当番医 高清水 眞二 澤本 佳奈	消化器内科当番医 西崎 泰弘	消化器内科当番医 今井 仁	消化器内科当番医	消化器内科当番医
			婦人科検診 婦人科当番医	婦人科当番医	婦人科当番医	婦人科当番医	婦人科当番医	婦人科当番医
			放射線診断 画像診断科当番医	画像診断科当番医	画像診断科当番医	画像診断科当番医	画像診断科当番医	画像診断科当番医
			眼底・眼圧 眼科当番医	眼科当番医	眼科当番医	眼科当番医	眼科当番医	眼科当番医
		午後 面談	西崎 泰弘 高清水 眞二 五十嵐 美穂子 内科当番医	西崎 泰弘 山野 光彦 今井 仁 内科当番医	高清水 眞二 椎名 豊 五十嵐 美穂子 内科当番医	高清水 眞二 山野 光彦 岸本 憲明 内科当番医	山野 光彦 椎名 豊 行松 伸成(1・3週) 陸山 泰範(2・4週) 内科当番医	

(2) 医学部附属東京病院

2023年4月1日現在

			月	火	水	木	金	土(1, 3, 5のみ)
内科	午前	1	白石(消化器)	五十嵐(消化器)	白石(消化器)	仁品(消化器)	西崎(消化器)	1菊池(消化器) 3,5白石(消化器)
		2	青木(消化器)	中野(呼吸器)	桑平(呼吸器)	新美 (呼吸器・初診)	海老原(呼吸器)	海老原(呼吸器)
		3	岸本 (ドックフォロー・初診)	橋田(循環器)	橋田 (循環器・初診)	橋田(循環器)	2,4赤石(循環器) 3吉岡(循環器)	橋田(循環器)
		4		馬場 (ドックフォロー・初診)	1梁(神経内科)	鈴木(消化器)	1, 5岸本(循環器) 岸本(ドックフォロー)	1岩永(循環器) 3梁(神経内科)
		5	近藤(糖尿病)		山田(糖尿病)		中村 (消化器・初診)	木村(糖尿病)
		6			1, 2, 3, 4高橋 (腎臓内科)	永井(漢方)		鈴木(心療内科)
	午後	1	白石(消化器)			1, 3, 5塩澤 (消化器)	2,3西崎 (消化器/要予約)	
		2			1,2,3,5 海老原 (呼吸器)		1岩崎(呼吸器外科)	
		3	鈴木(循環器)		馬場(ドックフォロー)			
		4		2佐久間(消化器)	1,2,4加藤(消化器)	馬場(ドックフォロー)		
		5	近藤(糖尿病)	山田(ドックフォロー)			山田(糖尿病)	
		6				永井(漢方)		1 島田(循環器) (午前)
人間ドック		午 前	馬場	岸本	小田	馬場	奥野	馬場・岸本・山田 (輪番)
			橋田	山田	岸本	海老原	山田	1仁科、3奥野
抗加齢ドック(午後)			黒田(運動指導)	岸本	2,4茂出木	山田	3久保	3 西崎(午前)
外科	午前	1	田島	田中	千野	葉梨	近藤	田中
		2		葉梨	3今泉		田島	1 吉田(整形) 3 丹澤(整形)
	午後	1			千野			
		2		中川(呼吸器)		金田	田島(乳腺)	
泌尿器科		午前	河村	河村	河村	長田	星野	河村
		午後			3宮嶋		星野	
婦人科		午後	永井晋平		小田夏奈江	1,3,5 小田英之	飯田美穂	
眼科	午前	I				小川		1芹田 3飯田
	午後	I				小川		
耳鼻咽喉科	午前	I				和田		
	午後	I		田村(ボイス)		和田 3和田 (補聴器/要予約)		
皮膚科		午後			2岡庭			
内視鏡	午前	I	五十嵐 (上部・下部)	千野(上部)	1,2,3,4青木(上部・下部) 5五十嵐(上部・下部)	五十嵐 (上部・下部)	白石(上部)	五十嵐 (上部・下部)
		II	仁品・澤本 (上部・下部)	田島 (上部・下部)	田島 (上部・下部)	築根 (上部・下部)	葉梨(上部) 田中(上部・下部)	葉梨(上部)
	午後	I	五十嵐 (上部・下部)	千野(上部)	1,2,3,4青木(上部・下部) 5中村(上部・下部)	五十嵐 (上部・下部)	青木 (上部・下部)	
		II	仁品 (上部・下部)	中村 (上部・下部)	1, 2, 3, 4中村 (上部・下部)	海老原・新美(気管支) 築根(上部・下部)	中村(下部)	

氏名の前の数字は第〇週

(3) 医学部附属八王子病院

※(2・4)などは、その月の第2・4週です。 2023年4月1日現在

		月	火	水	木	金	土
総合内科	午前	宮崎 浩司(初診) 佐野 礼姫(再診)	宮崎 浩司(初診) 篠田 拓真(再診)	宮崎 浩司(初診) 小松 玲菜(再診)	宮崎 浩司(初診) 鳥居 彩音(再診)	小松 玲奈(初診) 篠田 拓真(再診)	宮崎 浩司(初診) 檜垣 恵(2・4・再診)
	午後	宮崎 浩司(初診) 佐野 礼姫(再診)	宮崎 浩司(初診) 篠田 拓真(再診)	宮崎 浩司(初診) 小松 玲菜(再診)	宮崎 浩司(初診) 鳥居 彩音(再診)	小松 玲奈(初診) 篠田 拓真(再診)	
循環器内科	午前	牛島 明子 室谷 奈那	小林 義典 森田 典成 濱 知明	吉町 文暢 笠井 智司 長松 裕史	河村 洋太 藤井 敏晴	小林 義典 唐澤 由香 天野 一茂 橋本 考明 盛 英三(1)(3)	当番医
	午後	牛島 明子	小林 義典 森田 典成 濱 知明	吉町 文暢 笠井 智司 長松 裕史	河村 洋太 藤井 敏晴 村田 光繁	小林 義典 唐澤 由香 天野 一茂 盛 英三(1)(3)	当番医 吉岡 公一郎 月1回で不定期 (完全予約制)
	専門外来 午前		【心リハ外来】 牛島 明子	【ペースメーカー外来】 上野 亮	【心リハ外来】 天野 一茂	【心リハ外来】 濱 知明	
	専門外来 午後			【ペースメーカー外来】 上野 亮	【心筋症外来】 村田 光繁		
呼吸器内科	午前	田崎 巖 坂巻 文雄	田崎 巖 近藤 祐介	坂巻 文雄 田崎 巖	近藤 祐介 高橋 玄樹(1・3) 坂巻 文雄(2・4・5)	坂巻 文雄 田崎 巖	高橋 玄樹 吉川 知宏
	午後	田崎 巖 坂巻 文雄	田崎 巖 近藤 祐介	坂巻 文雄 田崎 巖	近藤 祐介 高橋 玄樹(1・3) 後田 美香	坂巻 文雄(3除く) 田崎 巖	
消化器内科	午前	津田 真吾 鈴木 孝良 永田 順子	鈴木 孝良 永田 順子 広瀬 俊治	渡辺 勲史 伊藤 祐幸 藤本 龍太郎	小嶋 清一郎 広瀬 俊治 伊藤 祐幸	張 つばみ 津田 真吾 伊藤 彩乃	藤本 龍太郎 張 つばみ 伊藤 彩乃 白井 孝之(2)(再診のみ)
	午後	津田 真吾 鈴木 孝良 永田 順子	鈴木 孝良 永田 順子 広瀬 俊治	渡辺 勲史 伊藤 祐幸 藤本 龍太郎	小嶋 清一郎 広瀬 俊治 伊藤 祐幸	張 つばみ 津田 真吾 伊藤 彩乃	
	専門外来 午前						
	専門外来 午後	【消化器疾患】 永田 順子	【炎症性腸疾患】 鈴木 孝良	【胆膵疾患】 伊藤 裕幸	【肝疾患】 広瀬 俊治	【消化管疾患】 津田 真吾	
神経内科	午前	徳岡 健太郎(初診) 野川 茂(再診)	徳岡 健太郎(初診) 黒川 幸子(再診)	陳 佑佳(初診) 安田 高志(再診)	野川 茂(初診) 徳岡 健太郎(再診)	安田 高志(初診) 陳 佑佳(再診)	黒川 幸子(初診) 輪番(再診)
	午後	野川 茂(再診)		安田 高志(再診)	徳岡 健太郎(再診)		
	専門外来 午前			【PD外来】 野川 茂	【頭痛外来(1・3)】 北川 泰久(再診)		
	専門外来 午後				【頭痛外来(2・4・5)】 北川 泰久(再診)		
血液腫瘍内科	午前	横山 健次 (初診・再診・他科依頼)	横山 健次 (初診・再診・他科依頼)	横山 健次 (初診・再診・他科依頼)	橋本 典論(再診)	横山 健次 (初診・再診・他科依頼)	橋本 典論(再診)
	午後				上田 智基(再診)		
	専門外来 午後	横山 健次 (初診・依頼不可)	横山 健次 (初診・依頼不可)	横山 健次 (初診・依頼不可)		横山 健次 (初診・依頼不可)	
リウマチ内科	午前	志村 佳瑚	倉林 賢慶	鈴木 康夫	若林 孝幸	鈴木 康夫	輪番制 (緊急対応のみ)
	午後	志村 佳瑚	倉林 賢慶	鈴木 康夫	若林 孝幸	鈴木 康夫	
腎・透析内科 腎内分泌代謝内科	午前	角田 隆俊	都川 貴代	石田 真理	中澤 来馬	石田 真理	中澤 来馬
	午後	角田 隆俊	都川 貴代	石田 真理	中澤 来馬	石田 真理	
	専門外来 午前						【PD外来】 角田 隆俊 石田 真理 都川 貴代
	午前	北島 夏見	阿部 麻記子	近藤 真澄	宮武 範(1・2・3・4) 太田 ルシヤ(3) 近藤 真澄(1・2・4・5)	豊田 雅夫 阿部 麻紀子	初診担当医
	午後	北島 夏見	阿部 麻記子	近藤 真澄	宮武 範(1・2・3・4) 太田 ルシヤ(3) 近藤 真澄(1・2・4・5)	阿部 麻紀子	
	午前		關 敏郎				
	午後						

第5章 診療

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

		月	火	水	木	金	土
精神科	午前	石山 雄一	萩原 将孝	萩原 将孝 小田 暁	萩原 将孝	石山 雄一	萩原 将孝 石山 雄一
	午後						
心療内科	午前					平川 淳一 (1・3)	
小児科	午前	新村 文男 坂間 隆 香川 貴宣	倉持 由 池上 真理子 柴田 真由子	平井 康太 高倉 広充 松下 天志	富田 雄一郎 新村 文男 香川 貴宣	高倉 一郎 望月 博之 柴田 真由子	平井 康太 高倉 広充 坂間 隆 倉持 由
	専門外来 午後	【ワクチン】 高倉 広充 松下 天志 【腎】 岡本 正二郎	【呼吸器・アレルギー】 平井 康太 【神経】 池上 真理子 海賀 千波 富田 直 (1・4)	【アレルギー】 望月 博之 【腎外来】 坂間 隆 【膠原病免疫外来】 加藤 政彦 (3)	【内分泌】 富田 雄一郎 【呼吸器】 伊藤 孝子	【新生児健診】 高倉 広充 香川 貴宣 【循環器】 高倉 一郎 【アレルギー】 山口 公一 (2・4・5)	
皮膚科	午前	松山 孝 太田 瑞穂	松山 孝 太田 瑞穂	松山 孝	太田 瑞穂	太田 瑞穂 松山 孝	輪番
	専門外来 午後	【生検】 松山 孝 太田 瑞穂	【生検・光線】 松山 孝 太田 瑞穂	【アトピー外来】 松山 孝 【乾癬2・4】 赤坂 江美子	【光線外来】 太田 瑞穂	【特殊外来】 太田 瑞穂	
リハビリ テーション科	午前	古川 俊明	菅家 英典	古川 俊明	古川 俊明	菅原 眞治	古川 俊明 菅谷 英典 小山 祐司
	専門外来 午後	【痙攣治療】 【電気生理リハ】 菅家・小山・古川	【電気生理リハ】 【装具】【義肢】【車椅子】 菅家・小山・古川	【装具・車椅子】 【痙攣治療】 菅家・古川	【痙攣治療】 古川 俊明		【痙攣治療】 古川 俊明 【電気生理リハ】 菅家・小山・古川
消化器 外科	午前	向井 正哉 岡田 和文	山本 壮一郎 谷田部 健太郎	野村 栄治 吉井 久倫	陳 凌風 関 太要	和泉 秀樹 藤野 里夏	関 太要 (2) 中島 理絵 (4) 藤野 里夏 (5)
	午後	向井 正哉 岡田 和文	山本 壮一郎 谷田部 健太郎	野村 栄治 吉井 久倫	陳 凌風 関 太要	和泉 秀樹 藤野 里夏	
乳腺外科	午前	鈴木 育宏 森岡 徹	齋藤 雄紀	鈴木 育宏	森岡 徹		【完全予約制】 齋藤 雄紀 鈴木 育宏
	午後	鈴木 育宏 森岡 徹	齋藤 雄紀	鈴木 育宏	森岡 徹		
小児外科	午前	鄭 英里	平川 均 (緊急のみ)	平川 均	平川 均 (緊急のみ)	平川 均	平川 均 鄭 英里
	午後		鄭 英里 (予約のみ)		鄭 英里 (予約のみ)	鄭 英里 (予約のみ)	
	専門外来 午後				【小児便秘外来】 平川 均		
呼吸器 外科	午前	渡邊 創 塩山 希衣	中野 隆之	中川 知己 渡邊 創	山田 俊介	中野 隆之 (初診・隔週) 渡邊 創 (初診・隔週)	中川 知己 中野 隆之
	午後						
	専門外来 午前						【小児呼吸器外来】 中川 知己
心臓血管 外科	午前	山本 亮佳 桑木 賢次	金淵 一雄 (予約のみ)	当番医	古屋 秀和	山口 雅臣 桑木 賢次	古屋 秀和 (予約のみ)
	専門外来 午後	山口 雅臣 (予約のみ)				桑木 賢次 (心臓手術術前) 山口 雅臣	
整形外科	午前	内山 善康 (初診・再診) 鷹取 直希 (初診・再診) 横山 勝也 (初診・再診)	中島 大輔 (初診・再診) 大村 はるか (初診・再診)	中島 大輔 (初診・再診) 鷹取 直希 (初診・再診)	長井 敏洋 (初診・再診) 服部 伸昭 (初診・再診)	小林 由香 (初診・再診) 横山 勝也 (初診・再診) 服部 伸昭 (初診・再診)	大村 はるか (初診・再診) 輪番 (再診)
	午後						
	専門外来 午前		【装具外来】	【装具外来】			【脊椎術後外来】 長井 敏洋 (4)
	専門外来 午後					【装具外来】	

第5章 診療

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

		月	火	水	木	金	土
脳神経外科	午前	下田 雅美 (頭痛外来) 今井 正明	小田 真理 長田 貴洋	脳外科担当医 星川 賀織	下田 雅美 (頭痛外来) 小田 真理 星川 賀織 青木 吏絵	下田 雅美 (頭痛外来)	下田 雅美 (頭痛外来) 小田 真理 (初診) 今井 正明 長田 貴洋
	午後	下田 雅美 (頭痛外来) 今井 正明			下田 雅美 (頭痛外来) 小田 真理 青木 吏絵	下田 雅美 (頭痛外来)	下田 雅美 (頭痛外来) 小田 真理 今井 正明 長田 貴洋
腎泌尿器科	午前	金 伯士 黒田 悟史	座光寺 秀典 小路 直 (4)	黒田 悟史 杠 総一郎 矢野 文彬	朝長 哲朗 矢野 文彬 (1) 黒田 悟史 (2) 杠 総一郎 (3) 座光寺 秀典 (4) 金 伯士 (5)	座光寺 秀典 金 伯士 杠 総一郎	座光寺 秀典 (2・5) 矢野 文彬 (2) 黒田 悟史 (4) 杠 総一郎 (4)
	午後	金 伯士 黒田 悟史	座光寺 秀典	黒田 悟史 杠 総一郎 矢野 文彬	朝長 哲朗 矢野 文彬 (1) 黒田 悟史 (2) 杠 総一郎 (3) 座光寺 秀典 (4) 金 伯士 (5)	座光寺 秀典 金 伯士 杠 総一郎	
	専門外来 午前						
	専門外来 午後		排尿自立指導 排尿ケアチーム			【排尿機能検査】 座光寺 秀典	
形成外科	午前	備前 篤 川口 玄	森田 大貴 備前 篤	角田 佳奈子 佐々木 花奈	川口 玄 角田 佳奈子	佐々木 花奈 森田 大貴	森田 大貴 (2) 川口 玄 (4) 佐々木 花奈 (5)
	専門外来 午前						
	専門外来 午後	【顎顔面外科外来】 赤松 正 (1) 村松 祐之 (1)					
婦人科	午前	大岩 一平 原 伸之介	村松 俊成 栗山 裕貴	牧野田 佳	西島 義博	牧野田 知奈美	交替制
	午後	大岩 一平 原 伸之介	村松 俊成 栗山 裕貴	牧野田 佳	西島 義博 宮武 典子 (専門外来)	牧野田 知奈美	
産科	午前	牧野田 佳	大岩 一平	西島 義博 原 伸之介	牧野田 知奈美	栗山 裕貴	交替制
	午後	牧野田 佳	大岩 一平	西島 義博 原 伸之介	牧野田 知奈美	産後健診	
眼科	午前	木村 至 江本 宜暢 堤典子 (1・3・5) 斎藤 佑美 (2・4)	植谷 忠通 早川 るり子	植谷 忠通 平林 豊 斎藤 佑美	斎藤 佑美	木村 至 江本 宜暢 斎藤 佑美	江本 宜暢 (2) 植谷 忠通 (4)
	専門外来 午後	木村 至 江本 宜暢 堤典子 (1・3・5) 斎藤 佑美 (2・4)	植谷 忠通	植谷 忠通 平林 豊 斎藤 佑美	斎藤 佑美	木村 至 江本 宜暢 斎藤 佑美	
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	午前	山本 光 榎 大輔	榎 大輔	榎 大輔	山本 光	山本 光	輪番
	専門外来 午前	山本 光 榎 大輔		榎 大輔 【補聴器外来】 (2・4)	山本 光		
歯科口腔外科	午前	山本 静香(初診) 中西 康大 山崎 雅恵	中西 康大 (初診) 唐木田 一成 高橋 美穂	唐木田 一成 (初診) 山本 静香 山崎 雅恵	高橋 美穂 (初診) 唐木田 一成 山本 静香	山崎 雅恵 (初診) 高橋 美穂 中西 康大	輪番 (初診) 高橋 美穂 中西 康大 山本 静香 山崎 雅恵
	午後						
	専門外来 午前	【歯科】 佐々木 智生	【インプラント】 竹島 明道		【非常勤】 関根 理予		【顎関節】 小林 馨 五十嵐 千浪 伊東 宏和
	専門外来 午後			【矯正】 関戸 達成 (2)			

		月	火	水	木	金	土
放射線 治療科	午前	秋葉 健志 中野 洋二	中野 洋二	秋葉 健志 中野 洋二	秋葉 健志 中野 洋二	秋葉 健志	輪番
	午後	秋葉 健志 中野 洋二	中野 洋二	秋葉 健志 中野 洋二	秋葉 健志 中野 洋二	秋葉 健志	
画像 診断科	午前	長谷部 光泉	小川 普久 亀井 俊佑	長谷部 光泉 (亀井 俊佑)	亀井 俊佑	富田 康介 土屋 洋輔	(亀井 俊佑)
	午後	長谷部 光泉	小川 普久 亀井 俊佑	長谷部 光泉	亀井 俊佑	富田 康介	
	専門外来					土屋 洋輔	(亀井 俊佑)

2. 病院業務実績表

(1) 病床数 (2023 年 4 月 1 日現在)

1) 医学部付属病院 (許可病床数 804 床)

区 分	病 床 数
一 般	804
精 神	0
合 計	804

2) 医学部付属東京病院 (許可病床数 99 床)

区 分	病 床 数
一 般	60
精 神	0
合 計	60

3) 医学部付属八王子病院 (許可病床数 500 床)

区 分	病 床 数
一 般	460
精 神	0
合 計	460

(2) 患者数統計 (2024 年 3 月 31 日現在)

1) 医学部付属病院

区分	外 来 患 者 数						入 院 患 者 数				
	新 来 患者数	再 来 患者数	外来患 者延数	新 来 患者率	診療 日数	1日 平均	入 院 患者数	退 院 患者数	入院患 者延数	診療 日数	1日 平均
4月	4,432	47,698	52,130	8.5%	22	2,369	1,991	2,077	23,203	30	773
5月	4,575	47,893	52,468	8.7%	22	2,384	2,039	1,947	23,296	31	751
6月	4,956	50,657	55,613	8.9%	24	2,317	2,042	2,104	22,964	30	765
7月	4,730	49,431	54,161	8.7%	23	2,354	1,475	2,103	23,761	31	766
8月	4,725	49,203	53,928	8.8%	24	2,247	2,262	2,221	25,175	31	811
9月	4,624	48,686	53,310	8.7%	23	2,317	2,041	2,114	24,521	30	817
10月	4,718	49,088	53,806	8.8%	23	2,339	2,127	2,096	24,895	31	803
11月	4,523	47,396	51,919	8.7%	22	2,359	2,045	1,996	23,450	30	781
12月	4,668	50,012	54,680	8.5%	22	2,485	2,012	2,253	24,580	31	792
1月	4,578	47,037	51,615	8.9%	21	2,457	2,095	1,866	24,077	31	776
2月	4,428	46,655	51,083	8.7%	21	2,432	1,987	1,993	23,323	29	804
3月	4,757	51,444	56,201	8.5%	23	2,443	2,062	2,160	24,576	31	792
計	55,714	585,200	640,914	8.7%	270	2,373	24,178	24,930	287,821	366	786

2) 医学部附属東京病院

区分	外 来 患 者 数						入 院 患 者 数				
	新 来 患者数	再 来 患者数	外来患 者延数	新 来 患者率	診療 日数	1日 平均	入 院 患者数	退 院 患者数	入院患 者延数	診療 日数	1日 平均
4月	235	2,490	2,725	8.60%	22	124	58	63	656	30	22
5月	194	2,354	2,548	7.60%	23	111	67	68	506	31	17
6月	251	2,734	2,985	8.40%	24	125	56	59	474	30	16
7月	200	2,424	2,624	7.60%	22	120	78	69	572	31	19
8月	267	2,294	2,561	10.40%	24	107	100	93	983	31	33
9月	220	2,738	2,958	7.40%	23	129	81	91	891	30	30
10月	269	2,497	2,766	9.70%	23	121	52	55	485	31	16
11月	256	2,408	2,664	9.60%	21	127	48	47	450	30	15
12月	251	2,746	2,997	8.40%	22	137	47	53	366	31	12
1月	208	2,290	2,498	8.30%	21	119	67	53	598	31	20
2月	191	2,314	2,505	7.60%	21	120	63	73	554	29	19
3月	209	2,587	2,796	7.50%	23	122	48	60	376	31	13
合計	2,751	29,876	32,627	8.40%	269	122	765	784	6,911	366	19

3) 医学部附属八王子病院

区分	外 来 患 者 数						入 院 患 者 数				
	新 来 患者数	再 来 患者数	外来患 者延数	新 来 患者率	診療 日数	1日 平均	入 院 患者数	退 院 患者数	入院患 者延数	診療 日数	1日 平均
4月	1,977	23,754	25,731	7.70%	22	1,170	1,159	1,182	12,484	30	416
5月	2,216	25,113	27,329	8.10%	24	1,139	1,232	1,179	12,629	31	407
6月	2,294	26,633	28,927	7.90%	24	1,205	1,211	1,223	12,708	30	424
7月	2,284	25,569	27,853	8.20%	23	1,211	1,275	1,246	12,891	31	416
8月	2,162	25,504	27,666	7.80%	24	1,153	1,238	1,248	13,085	31	422
9月	2,026	25,649	27,675	7.30%	22	1,258	1,141	1,158	12,775	30	426
10月	2,107	26,468	28,575	7.40%	23	1,242	1,280	1,258	13,415	31	433
11月	1,919	24,889	26,808	7.20%	22	1,219	1,219	1,210	13,035	30	435
12月	1,970	25,895	27,865	7.10%	22	1,267	1,140	1,273	12,790	31	413
1月	1,862	24,768	26,630	7.00%	21	1,268	1,203	1,065	12,861	31	415
2月	1,872	23,758	25,630	7.30%	21	1,220	1,107	1,100	12,719	29	439
3月	2,016	26,380	28,396	7.10%	23	1,235	1,243	1,283	13,501	31	436
合計	24,705	304,380	329,085	7.50%	271	1,214	14,448	14,425	154,893	366	423

(3) 手術件数、リハビリテーション実患者数、分娩件数、院内死亡数、剖検数、剖検率

1) 医学部付属病院

区分	手術件数	リハビリテーション 実患者数			分娩 件数	院内死亡					
		外来	入院	合計		死亡	外来死亡 病理解剖	死亡合計 A	法医解剖 B	剖検数 C	剖検率 C (A-B)
4月	1,065	846	7,392	8,238	25	83	0	83	2	5	6.2%
5月	1,134	956	7,331	8,287	29	60	0	60	0	3	5.0%
6月	1,119	1072	7,646	8,718	33	60	0	60	1	3	5.1%
7月	1,114	1002	7,720	8,722	35	59	0	59	1	3	5.2%
8月	1,200	1097	8,639	9,736	33	79	0	79	0	3	3.8%
9月	1,107	993	7,998	8,991	31	78	0	78	1	3	3.9%
10月	1,122	966	8,146	9,112	28	92	0	92	1	3	3.3%
11月	1,115	922	7,604	8,526	29	53	0	53	0	2	3.8%
12月	1,154	953	7,632	8,585	36	90	0	90	3	0	0.0%
1月	1,103	920	7,604	8,524	30	90	0	90	2	0	0.0%
2月	1,115	964	7,591	8,555	25	64	0	64	0	1	1.6%
3月	1,171	1024	7,723	8,747	28	85	0	85	3	2	2.4%
合計	13,519	11,715	93,026	104,741	362	893	0	893	14	28	3.1%

2) 医学部付属東京病院

区 分	手術件数		計	リハビリテーション 件数		院内死亡			外来死亡		
	外 来	入 院		入院	外来	死亡	剖検数	剖検率	死亡	剖検数	剖検率
4月	0	11	11	0	0	1	0	0.0%	0	0	0.0%
5月	0	15	15	0	0	3	0	0.0%	0	0	0.0%
6月	1	15	16	0	0	1	0	0.0%	0	0	0.0%
7月	0	13	13	0	0	1	0	0.0%	0	0	0.0%
8月	0	11	11	0	0	4	0	0.0%	0	0	0.0%
9月	0	13	13	0	0	3	0	0.0%	0	0	0.0%
10月	1	9	10	0	0	2	0	0.0%	0	0	0.0%
11月	0	14	14	0	0	3	0	0.0%	0	0	0.0%
12月	0	14	14	0	0	0	0	0.0%	0	0	0.0%
1月	0	7	7	0	0	0	0	0.0%	0	0	0.0%
2月	1	14	15	0	0	0	0	0.0%	0	0	0.0%
3月	1	7	8	0	0	1	0	0.0%	0	0	0.0%
合計	4	143	147	0	0	19	0	0.0%	0	0	0.0%

3) 医学部附属八王子病院

区 分	手術件数			リハビリ テーション件数	分娩件数	院内死亡			外来死亡		
	外 来	入 院	合 計			死亡	剖検数	剖検率	死亡	剖検数	剖検率
4月	81	412	493	4,693	17	29	1	3.4%	3	0	0.0%
5月	96	457	553	5,090	29	26	0	0.0%	0	0	0.0%
6月	117	397	514	4,954	22	24	2	8.3%	6	0	0.0%
7月	81	397	478	4,552	19	30	0	0.0%	0	0	0.0%
8月	95	429	524	5,306	22	38	0	0.0%	6	0	0.0%
9月	87	381	468	5,215	16	33	1	3.0%	1	0	0.0%
10月	93	447	540	5,497	22	24	2	8.3%	3	0	0.0%
11月	105	407	512	5,002	28	36	0	0.0%	2	0	0.0%
12月	110	410	520	5,027	15	32	0	0.0%	4	0	0.0%
1月	94	404	498	5,116	17	38	1	2.6%	8	0	0.0%
2月	115	428	543	4,963	18	36	1	2.8%	3	0	0.0%
3月	133	434	567	5,140	17	29	0	0.0%	5	0	0.0%
合計	1,207	5,003	6,210	60,555	242	375	8	2.1%	41	0	0.0%

3. 医学部付属病院

統計表用語説明

1. 統計表の調査期間原則として2023年4月1日から2024年3月31日までの期間について調査したものである。但し当該統計表に調査期間を明示しているときはこれによる。
2. 新来患者数 当該調査期間において新たに外来患者として受付けた患者数（再来患者について他科が新たに受付けた患者数を含む）である。
3. 外来患者延数 当該調査期間の新来及び再来患者数を合計したものである。
4. 新来患者率 外来患者延数に対する新来患者数の割合で、次の算出方法によるものである。

$$\text{新来患者率 (\%)} = \frac{\text{新来患者数}}{\text{外来患者延数}} \times 100$$
5. 1日平均外来患者数 当該調査期間の外来患者延数を同期間の診療日数で除した数である。
6. 退院患者数 当該調査期間における退院患者数（入院当日の退院及び死亡退院を含む）である。
7. 入院患者延数 当該調査期間における毎日24時現在の患者数に、その日の退院患者数を加えた数を合計した数である。
8. 平均在院日数 1人の入院患者が入院してから退院するまでの入院日数を推定したもので、次の算出方法によるものである。

$$\text{平均在院日数} = \frac{\text{入院患者延数}}{\frac{1}{2}(\text{新入院患者数} + \text{退院患者数})}$$
9. 1日平均入院患者数 当該調査期間の入院患者延数を同期間の暦日数で除した数である。
10. 病床利用率 病床数（県知事の承認をえて使用を決定したもの）に対する入院患者数の割合で、次の算出方法によるものである。

$$\text{病床利用率 (\%)} = \frac{1 \text{ 日平均入院患者数}}{\text{病床数}}$$
11. 院内死亡率 退院患者数に対する院内死亡者数の割合で、次の算出方法によるものである。

$$\text{院内死亡率 (\%)} = \frac{\text{院内死亡者数}}{\text{退院患者数}}$$

(1) 診療統計

1) 外来患者数

①月別外来患者数

(単位：人)

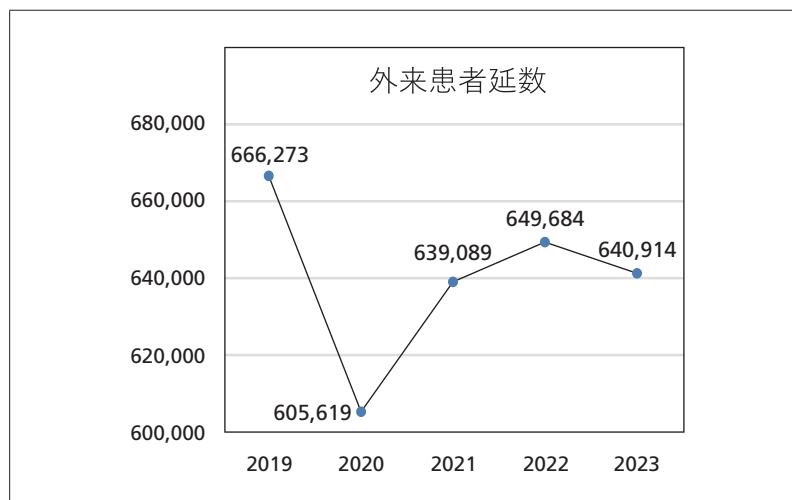
区分	新来患者数			再来患者数			外来患者延数			新来	診療
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	患者率	日数
4月	2,170	2,262	4,432	23,898	23,800	47,698	26,068	26,062	52,130	8.5%	22
5月	2,271	2,304	4,575	23,909	23,984	47,893	26,180	26,288	52,468	8.7%	22
6月	2,468	2,488	4,956	25,347	25,310	50,657	27,815	27,798	55,613	8.9%	24
7月	2,417	2,313	4,730	24,803	24,628	49,431	27,220	26,941	54,161	8.7%	23
8月	2,290	2,435	4,725	24,729	24,474	49,203	27,019	26,909	53,928	8.8%	24
9月	2,349	2,275	4,624	24,711	23,975	48,686	27,060	26,250	53,310	8.7%	23
10月	2,313	2,405	4,718	24,896	24,192	49,088	27,209	26,597	53,806	8.8%	23
11月	2,213	2,310	4,523	23,605	23,791	47,396	25,818	26,101	51,919	8.7%	22
12月	2,338	2,330	4,668	25,180	24,832	50,012	27,518	27,162	54,680	8.5%	22
1月	2,259	2,319	4,578	23,776	23,261	47,037	26,035	25,580	51,615	8.9%	21
2月	2,239	2,189	4,428	23,565	23,090	46,655	25,804	25,279	51,083	8.7%	21
3月	2,349	2,408	4,757	25,802	25,642	51,444	28,151	28,050	56,201	8.5%	23
計	27,676	28,038	55,714	294,221	290,979	585,200	321,897	319,017	640,914	8.7%	270

②最近5年間の月別外来患者延数

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2019年度	55,270	54,412	55,928	60,420	56,338	54,300	58,684	53,828	56,380	54,336	51,230	55,147	666,273
2020年度	46,392	39,926	49,418	53,374	50,088	52,577	56,174	49,681	53,781	48,548	46,687	58,973	605,619
2021年度	53,181	49,839	54,859	55,998	52,480	53,109	54,265	51,131	55,068	51,473	47,758	59,928	639,089
2022年度	53,783	50,488	57,069	55,312	55,586	55,045	54,390	51,253	55,536	51,439	49,796	59,987	649,684
2023年度	52,130	52,468	55,613	54,161	53,928	53,310	53,806	51,919	54,680	51,615	51,083	56,201	640,914

③最近5年間の外来患者延数の推移



③最近5年間の外来患者延数の推移

(単位：人) (比：%)

年度	患者延数	前年度比	指数
2019	666,273	+0.2	100
2020	605,619	-9.1	90.9
2021	639,089	+5.5	95.9
2022	649,684	+1.7	101.7
2023	640,914	-1.3	96.2

④診療 1 日当たりの平均外来患者数

最近 5 年間の患者数の多い月と少ない月

(単位：人)

年 度	1日平均 患者数	多 い 月			少 な い 月		
		1	2	3	1	2	3
2019	2,468	1月	9月	12月	8月	5月	4月
		2,587	2,586	2,563	2,347	2,366	2,398
2020	2,243	3月	12月	9月	5月	4月	6月
		2,341	2,328	2,273	1,815	1,912	1,949
2021	2,350	11月	12月	3月	5月	7月	6月
		2,701	2,513	2,507	2,174	2,247	2,294
2022	2,415	12月	9月	3月	8月	4月	10月
		2,524	2,502	2,499	2,316	2,338	2,365
2023	2,373	12月	1月	3月	8月	6月	9月
		2,485	2,457	2,443	2,247	2,317	2,317

当年度の診療 1 日当たりの平均外来患者数は 2,373 人、前年度と比較して-42 人 (-1.7%)

⑤初診・再診別外来患者数

(単位：人)

区分	内科計		循環器内科		呼吸器内科		消化器内科		血液腫瘍内科		リウマチ内科		脳神経内科		総合内科		腎内分泌代謝内科	
	初 診	再 診	初 診	再 診	初 診	再 診	初 診	再 診	初 診	再 診	初 診	再 診	初 診	再 診	初 診	再 診	初 診	再 診
23.4	1,216	17,813	215	2,899	172	1,941	320	3,480	63	1,576	67	1,756	146	2,280	92	599	599	3,282
5	1,225	18,228	218	2,917	170	1,987	292	3,701	94	1,611	65	1,930	175	2,303	94	612	612	3,167
6	1,385	19,355	278	3,208	193	2,017	316	3,730	100	1,764	83	2,128	170	2,452	113	636	636	3,420
7	1,252	19,706	237	3,042	185	2,034	276	3,723	70	1,738	62	2,363	143	2,582	122	652	652	3,572
8	1,265	18,014	239	2,896	172	2,019	292	3,462	76	1,591	41	2,046	163	2,275	146	733	733	2,992
9	1,277	18,692	233	2,952	177	2,070	294	3,374	81	1,786	63	2,059	169	2,373	118	687	687	3,391
10	1,287	18,370	226	2,875	172	2,089	334	3,419	51	1,664	65	2,011	178	2,344	125	684	684	3,284
11	1,233	17,776	225	2,916	189	2,032	326	3,335	57	1,650	62	1,859	128	2,293	114	693	693	2,998
12	1,299	18,893	274	3,042	175	2,122	314	3,486	74	1,713	51	2,052	148	2,408	118	686	686	3,384
24.1	1,364	17,582	280	2,832	170	1,855	314	3,269	104	1,668	56	1,876	186	2,240	129	691	691	3,151
2	1,221	17,254	233	2,892	182	1,944	287	3,118	92	1,571	55	1,916	127	2,206	103	624	624	2,983
3	1,329	19,032	261	3,233	178	1,994	331	3,460	55	1,678	62	2,041	165	2,460	131	728	728	3,438
合計	15,353	220,715	2,919	35,704	2,135	24,104	3,696	41,557	917	1,678	732	24,037	1,898	28,216	1,406	8,025	8,025	39,062
初診患者率	6.5%		7.6%		8.1%		8.2%		4.4%		3%		6.3%		14.9%		4.1%	

区分	外科計		移植外科		心臓血管外科		呼吸器外科		消化器外科		乳腺外科		小児外科		脳神経外科		整形外科		形成外科	
	初 診	再 診	初 診	再 診	初 診	再 診	初 診	再 診	初 診	再 診	初 診	再 診	初 診	再 診	初 診	再 診	初 診	再 診	初 診	再 診
23.4	871	10,447	19	374	53	607	39	1,030	74	1,921	62	1,665	30	217	97	901	323	2,658	174	1,074
5	868	10,485	22	337	43	660	34	986	71	2,939	52	1,742	29	200	91	950	336	2,616	190	1,055
6	918	10,811	14	360	42	646	43	1,014	89	2,033	60	1,720	29	185	96	989	351	2,766	194	1,098
7	935	10,485	15	359	53	579	52	999	90	1,849	65	1,633	41	286	73	969	334	2,722	212	1,089
8	850	10,784	25	354	39	586	45	987	78	1,903	77	1,727	20	230	87	963	279	2,877	200	1,157
9	846	10,199	20	345	34	583	44	1,046	111	1,881	63	1,587	23	192	77	901	290	2,588	184	1,076
10	901	10,497	15	315	36	530	49	1,015	92	2,060	91	1,781	27	186	93	923	321	2,602	177	1,085
11	849	10,209	27	351	37	592	35	928	88	1,834	59	1,791	31	197	83	882	303	2,585	186	1,049
12	888	10,668	27	376	40	614	31	1,002	98	1,831	70	1,662	21	220	94	947	308	2,824	199	1,192
23.1	874	10,283	14	360	31	479	43	926	85	1,967	71	1,726	27	205	80	824	354	2,732	169	1,064
2	793	10,054	14	329	29	547	40	913	79	1,803	54	1,701	26	187	76	814	281	2,691	194	1,069
3	885	11,195	12	398	35	578	48	1,093	85	1,965	75	1,684	41	247	84	949	313	2,976	192	1,305
合計	10,478	126,117	224	4,258	472	7,001	503	11,939	1,040	22,986	799	20,419	345	2,552	1,031	11,012	3,793	32,637	2,271	13,313
初診患者率	7.7%		5%		5.4%		4%		3.8%		3.8%		11.9%		8.6%		10.4%		14.6%	

第5章 診療

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

(単位：人)

区分	小児科		産婦人科計		産科		婦人科		眼科		皮膚科		腎泌尿器科		救命救急科		耳鼻咽喉科・頭頸部外科		精神科	
	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診
23.4	82	878	136	1,973	18	373	118	1,600	320	1,917	254	2,302	153	2,651	98	366	303	2,632	85	2,226
5	104	885	150	1,925	21	393	129	1,532	343	2,033	280	2,301	135	2,583	112	345	298	2,516	86	2,189
6	94	860	166	2,089	22	347	144	1,742	359	2,005	296	2,480	137	2,828	115	349	370	2,762	95	2,349
7	117	995	157	1,927	25	368	132	1,559	315	1,995	286	2,306	179	2,409	146	385	297	2,629	82	2,277
8	115	1,143	149	1,895	23	373	126	1,522	323	2,066	302	2,333	165	2,574	144	400	296	2,772	79	2,457
9	70	864	146	1,948	23	367	123	1,581	328	2,046	273	2,360	140	2,595	146	355	315	2,698	85	2,280
10	70	873	134	1,872	17	381	117	1,491	345	2,019	248	2,454	158	2,615	173	433	307	2,754	74	2,396
11	62	798	152	1,895	30	362	122	1,533	315	2,078	244	2,300	164	2,505	141	368	296	2,582	59	2,305
12	80	834	150	2,011	22	364	128	1,647	323	2,060	229	2,374	173	2,659	133	414	324	2,863	87	2,407
24.1	80	792	135	1,869	20	342	115	1,527	296	1,983	259	2,249	133	2,506	153	447	291	2,721	75	2,333
2	74	757	158	1,821	24	303	134	1,518	313	2,047	215	2,241	161	2,625	123	391	295	2,632	87	2,219
3	72	1,094	161	2,109	23	337	138	1,772	310	2,217	277	2,349	150	2,702	138	387	310	2,944	92	2,578
合計	1,020	10,773	1,794	23,334	268	4,310	1,526	19,024	3,890	24,466	3,163	28,049	1,848	31,252	1,622	4,640	3,702	32,505	986	28,016
初診患者率	8.6%		7.1%		5.9%		7.4%		13.7%		10.1%		5.6%		25.9%		10.2%		3.4%	

区分	放射線治療科		画像診断科		麻酔科		リハビリテーション科		緩和ケア科		遺伝子診療科		歯科計		口腔外科		歯科		合 計			初診患者率
	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	延患者数	
23.4	47	1,877	13	71	100	123	30	490	24	96	26	47	674	1,789	669	1,542	5	247	4,432	47,698	52,130	8.5%
5	73	1,704	15	88	138	112	25	518	9	126	28	39	686	1,816	678	1,587	8	229	4,575	47,893	52,468	8.7%
6	57	1,892	25	99	144	120	25	543	6	117	27	58	737	1,940	730	1,758	7	182	4,956	50,657	55,613	8.9%
7	55	1,588	25	83	145	129	26	497	6	110	26	48	681	1,862	677	1,642	4	220	4,730	49,431	54,161	8.7%
8	76	1,764	21	105	131	140	31	590	5	122	21	47	752	1,997	744	1,793	8	204	4,725	49,203	53,928	8.8%
9	64	1,668	26	87	122	116	30	533	6	94	32	36	718	2,115	708	1,778	10	337	4,624	48,686	53,310	8.7%
10	80	1,868	28	80	123	120	30	545	9	100	27	46	724	2,046	717	1,693	7	353	4,718	49,088	53,806	8.8%
11	60	1,802	28	89	137	117	26	486	10	111	31	47	716	1,928	709	1,629	7	299	4,523	47,396	51,919	8.7%
12	54	1,955	25	78	154	89	26	537	12	131	21	50	690	1,989	679	1,669	11	320	4,668	50,012	54,680	8.5%
24.1	66	1,587	34	81	139	100	31	517	3	118	29	38	616	1,831	607	1,540	9	291	4,578	47,037	51,615	8.9%
2	67	1,858	24	60	132	104	23	545	13	126	37	53	692	1,868	684	1,586	8	282	4,428	46,655	51,083	8.7%
3	64	1,762	27	83	156	125	25	578	6	131	40	55	715	2,103	708	1,816	7	287	4,757	51,444	56,201	8.5%
合計	763	21,325	291	1004	1621	1,395	328	6,379	109	1382	345	564	8,401	23,284	8,310	20,033	91	3,251	55,714	585,200	640,914	8.7%
初診患者率	3.5%		22.5%		53.7%		4.9%		7.3%		38%		26.5%		29.3%		2.7%		8.7%		—	

※初診患者率＝初診患者数÷延患者数×100

※'92年4月の診療報酬の改正により、他外来による初診患者は初診患者数に含まれない。

⑥外来患者集計表

(単位：人)

区 分	初診患者数			再来患者数			合 計			新 来 患者率
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
内 科	8,013	7,340	15,353	111,841	108,874	220,715	119,854	116,214	236,068	6.5%
(循環器内科)	1,674	1,245	2,919	21,865	13,839	35,704	23,539	15,084	38,623	7.6%
(呼吸器内科)	1,196	939	2,135	13,746	10,358	24,104	14,942	11,297	26,239	8.1%
(消化器内科)	2,079	1,617	3,696	23,564	17,993	41,557	25,643	19,610	45,253	8.2%
(血液腫瘍内科)	452	465	917	10,521	9,489	20,010	10,973	9,954	20,927	4.4%
(リウマチ内科)	233	499	732	5,837	18,200	24,037	6,070	18,699	24,769	3.0%
(脳神経内科)	895	1,003	1,898	12,034	16,182	28,216	12,929	17,185	30,114	6.3%
(総合内科)	631	775	1,406	3,907	4,118	8,025	4,538	4,893	9,431	14.9%
(腎内分泌代謝内科)	853	797	1,650	20,367	18,695	39,062	21,220	19,492	40,712	4.1%
外 科	5,119	5,359	10,478	59,229	66,888	126,117	64,348	72,247	136,595	7.7%
(移植外科)	137	87	224	2,505	1,753	4,258	2,642	1,840	4,482	5.0%
(心臓血管外科)	322	150	472	5,008	1,993	7,001	5,330	2,143	7,473	6.3%
(呼吸器外科)	307	196	503	7,356	4,583	11,939	7,663	4,779	12,442	4.0%
(消化器外科)	669	371	1,040	15,056	7,930	22,986	15,725	8,301	24,026	4.3%
(乳腺外科)	67	732	799	555	19,864	20,419	622	20,596	21,218	3.8%
(小児外科)	206	139	345	1,569	983	2,552	1,775	1,122	2,897	11.9%
(脳神経外科)	480	551	1,031	5,222	5,790	11,012	5,702	6,341	12,043	8.6%
(整形外科)	1,959	1,834	3,793	16,090	16,547	32,637	18,049	18,381	36,430	10.4%
(形成外科)	972	1,299	2,271	5,868	7,445	13,313	6,840	8,744	15,584	14.6%
腎 泌 尿 器 科	1,397	451	1,848	26,372	4,880	31,252	27,769	5,331	33,100	5.6%
救 命 救 急 科	886	736	1,622	2,847	1,793	4,640	3,733	2,529	6,262	25.9%
麻 酔 科	829	792	1,621	740	655	1,395	1,569	1,447	3,016	53.7%
小 児 科	541	479	1,020	6,090	4,683	10,773	6,631	5,162	11,793	8.6%
産 婦 人 科	46	1,748	1,794	30	23,304	23,334	76	25,052	25,128	7.1%
(産科)	1	267	268	1	4,309	4,310	2	4,576	4,578	5.9%
(婦人科)	45	1,481	1,526	29	18,995	19,024	74	20,476	20,550	7.4%
眼 科	2,073	1,817	3,890	12,979	11,487	24,466	15,052	13,304	28,356	13.7%
皮 膚 科	1,572	1,591	3,163	15,430	12,619	28,049	17,002	14,210	31,212	10.1%
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	1,852	1,850	3,702	18,041	14,464	32,505	19,893	16,314	36,207	10.2%
精 神 科	498	488	986	12,867	15,149	28,016	13,365	15,637	29,002	3.4%
放 射 線 治 療 科	415	348	763	11,720	9,605	21,325	12,135	9,953	22,088	3.5%
画 像 診 断 科	158	133	291	455	549	1,004	613	682	1,295	22.5%
リハビリテーション科	189	139	328	3,293	3,086	6,379	3,482	3,225	6,707	4.9%
緩 和 ケ ア 科	48	61	109	586	796	1,382	634	857	1,491	7.3%
遺 伝 子 診 療 科	77	268	345	127	437	564	204	705	909	38.0%
歯 科 口 腔 外 科	3,963	4,438	8,401	11,574	11,710	23,284	15,537	16,148	31,685	26.5%
(口腔外科)	3,911	4,399	8,310	9,532	10,501	20,033	13,443	14,900	28,343	29.3%
(歯科)	52	39	91	2042	1209	3,251	2,094	1,248	3,342	2.7%
計	27,676	28,038	55,714	294,221	290,979	585,200	321,897	319,017	640,914	8.7%

⑦外来1日平均患者数

(単位：人)

区 分	内科計	循環器内科	呼吸器内科	消化器内科	血液腫瘍内科	リウマチ内科	脳神経内科	総合内科	腎内分泌代謝内科	外科計	移植外科	心臓血管外科	呼吸器外科	消化器外科	乳腺外科	小児外科	脳神経外科	整形外科	形成外科
23.4	864	141	96	172	74	82	110	31	155	514	17	30	48	90	78	11	45	135	56
5	884	142	98	181	77	90	112	32	149	516	16	31	46	91	81	10	47	134	56
6	864	145	92	168	77	92	109	31	148	488	15	28	44	88	74	8	45	129	53
7	911	142	96	173	78	105	118	33	162	496	16	27	45	84	73	14	45	132	56
8	803	130	91	156	69	86	101	36	130	484	15	26	43	82	75	10	43	131	56
9	868	138	97	159	81	92	110	35	153	480	15	26	47	86	71	9	42	125	54
10	854	134	98	163	74	90	109	35	148	495	14	24	46	93	81	9	44	127	54
11	864	142	100	166	77	87	110	36	142	502	17	28	43	87	84	10	43	131	56
12	917	150	104	172	81	95	116	36	160	525	18	29	46	87	78	10	47	142	63
24.1	902	148	96	170	84	92	115	39	156	531	17	24	46	97	85	11	43	146	58
2	879	148	101	162	79	93	111	34	148	516	16	27	45	89	83	10	42	141	60
3	885	151	94	164	75	91	114	37	155	525	17	26	49	89	76	12	44	143	65
平均	874	143	97	167	77	91	111	34	150	505	16	27	46	88	78	10	44	134	57
構成比%	36.8	6.0	4.0	7.0	3.2	3.8	4.6	1.4	6.3	21.2	0.6	1.1	1.9	3.7	3.2	0.4	1.8	5.6	2.4

区 分	腎泌尿器科	救命救急科	麻酔科	小児科	産婦人科計	産科	婦人科	眼科	皮膚科	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	精神科	放射線治療科	画像診断科	リハビリテーション科	緩和ケア科	遺伝子診療科	歯科計	口腔外科	歯科	合計	対前月比	対前年比
23.4	127	21	10	43	95	17	78	101	116	133	105	87	3	23	5	3	111	100	11	2,369	-5.1%	2.5%
5.0	123	20	11	44	94	18	75	108	117	127	103	80	4	24	6	3	113	102	10	2,384	0.6%	10.0%
6.0	123	19	11	39	93	15	78	98	115	130	101	81	5	23	5	3	111	103	7	2,317	-2.8%	1.4%
7.0	112	23	11	48	90	17	73	100	112	127	102	71	4	22	5	3	110	100	9	2,354	1.6%	5.1%
8.0	114	22	11	52	85	16	68	99	109	127	105	76	5	25	5	2	114	105	8	2,247	-4.5%	-1.5%
9.0	118	21	10	40	91	16	74	103	114	131	102	75	4	24	4	2	123	108	15	2,317	3.1%	-4.0%
10.0	120	26	10	41	87	17	69	102	117	133	107	84	4	25	4	3	120	104	15	2,339	0.9%	3.4%
11.0	121	23	11	39	93	17	75	108	115	130	107	84	5	23	5	3	120	106	13	2,359	0.9%	-3.1%
12.0	128	24	11	41	98	17	80	108	118	144	113	91	4	25	6	3	121	106	15	2,485	5.3%	-0.7%
24.1	125	28	11	41	95	17	78	108	119	143	114	78	5	26	5	3	116	102	14	2,457	-1.1%	0.2%
2.0	132	24	11	39	94	15	78	112	116	139	109	91	4	27	6	4	121	108	13	2,432	-1.0%	1.8%
3.0	124	22	12	50	98	15	83	109	114	141	116	79	4	26	5	4	122	109	12	2,443	0.5%	-2.2%
平均	122	23	4	43	93	16	76	105	115	134	107	81	4	24	5	3	117	104	12	2,373	—	1.0%
構成比%	5.1	0.9	0.1	1.8	3.9	0.6	3.2	4.4	4.8	5.6	4.5	3.4	0.1	1.0	0.2	0.1	4.9	4.3	0.5	100.0	—	—

※外来1日平均患者数は、患者延数を診療日数で除した数である。

⑧地域別外来患者延数

区 分	22.4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	23.1月	2月	3月	合 計	前年 増減(%)	健診 受診者
伊 勢 原 市 (b)	8,026	8,057	8,513	8,320	8,232	8,069	8,148	7,927	8,470	8,159	7,917	8,801	98,639	0.1	1,637
(b)／(a)×100 %	(15.4%)	(15.4%)	(15.3%)	(15.4%)	(15.3%)	(15.1%)	(15.1%)	(15.3%)	(15.5%)	(15.8%)	(15.5%)	(15.7%)	(15.4%)		(15.0%)
秦 野 市	9,612	9,835	10,398	10,054	10,172	10,167	10,057	9,686	10,125	9,463	9,614	10,283	119,466	-1.0	2,378
平 塚 市	6,972	6,888	7,359	7,161	7,155	7,103	7,107	6,853	7,272	6,967	6,742	7,373	84,952	-1.3	1,587
厚 木 市	7,676	7,727	8,277	8,056	7,939	7,940	8,034	7,584	8,141	7,591	7,520	8,340	94,825	-1.9	1,235
近隣四市合計 (c)	32,286	32,507	34,547	33,591	33,498	33,279	33,346	32,050	34,008	32,180	31,793	34,797	397,882	-1.0	6,837
(c)／(a)×100 %	(61.9%)	(62.0%)	(62.1%)	(62.0%)	(62.1%)	(62.4%)	(62.0%)	(61.7%)	(62.2%)	(62.3%)	(62.2%)	(61.9%)	(62.1%)	—	(62.6%)
小 田 原 市	3,392	3,420	3,524	3,444	3,366	3,334	3,432	3,417	3,465	3,337	3,229	3,502	40,862	-2.1	885
海 老 名 市	2,148	2,143	2,331	2,253	2,325	2,249	2,320	2,294	2,183	2,050	2,137	2,404	26,837	-1.7	358
横 浜 市	653	691	735	657	661	635	699	651	690	704	633	736	8,145	-1.1	140
茅ヶ崎市	1,342	1,388	1,475	1,313	1,432	1,260	1,297	1,311	1,413	1,331	1,273	1,380	16,215	-2.3	196
相模原市	727	651	610	696	625	666	696	641	678	615	653	681	7,939	-7.7	111
藤 沢 市	778	725	822	813	788	751	749	746	757	808	719	834	9,290	-2.4	204
座 間 市	616	628	656	659	659	625	683	627	664	601	637	726	7,781	-3.6	111
大 和 市	324	355	350	331	353	383	405	336	370	321	334	362	4,224	-2.8	57
綾 瀬 市	813	839	950	922	857	837	816	836	896	800	773	913	10,252	-6.7	100
南 足 柄 市	1,026	1,006	1,147	1,054	1,099	1,111	1,042	1,005	1,079	1,084	1,000	1,139	12,792	0.1	305
その他の市	320	357	368	316	314	327	307	327	335	291	301	356	3,919	-0.5	55
県内市部(4市除く)合計 (d)	12,139	12,203	12,968	12,458	12,479	12,178	12,446	12,191	12,530	11,942	11,689	13,033	148,256	-2.5	2,522
(d)／(a)×100 %	(23.3%)	(23.3%)	(23.3%)	(23.0%)	(23.1%)	(22.8%)	(23.1%)	(23.5%)	(22.9%)	(23.1%)	(22.9%)	(23.2%)	(23.1%)	—	(23.1%)
高 座 郡(1町)	1,117	1,108	1,152	1,198	1,157	1,121	1,201	1,057	1,178	1,115	1,124	1,200	13,728	2.8	109
足柄上郡(5町)	2,202	2,077	2,168	2,189	2,132	2,100	2,263	2,166	2,291	2,015	2,121	2,270	25,994	1.0	635
中 郡(2町)	1,424	1,467	1,631	1,690	1,543	1,501	1,480	1,422	1,486	1,438	1,488	1,586	18,156	2.8	278
愛 甲 郡(1町1村)	909	941	931	890	950	954	944	942	1,005	874	879	1,066	11,285	-5.3	179
足柄下郡(3町)	530	539	573	542	524	539	529	538	532	541	505	569	6,461	-0.8	157
三 浦 郡(1町)	8	5	7	8	7	4	8	4	7	6	6	7	77	-38.9	2
その他 ※	4	3	4	3	3	3	4	3	4	4	0	4	39	105.3	—
県内郡部合計 (e)	6,194	6,140	6,466	6,520	6,316	6,222	6,429	6,132	6,503	5,993	6,123	6,702	75,740	0.5	1,360
(e)／(a)×100 %	(11.9%)	(11.7%)	(11.6%)	(12.0%)	(11.7%)	(11.7%)	(11.9%)	(11.8%)	(11.9%)	(11.6%)	(12.0%)	(11.9%)	(11.8%)	—	(12.5%)
神奈川県合計 (f)	50,619	50,850	53,981	52,569	52,293	51,679	52,221	50,373	53,041	50,115	49,605	54,532	621,878	-1.2	10,719
(f)／(a)×100 %	(97.1%)	(96.9%)	(97.1%)	(97.1%)	(97.0%)	(96.9%)	(97.1%)	(97.0%)	(97.0%)	(97.1%)	(97.1%)	(97.0%)	(97.0%)	—	(98.2%)
東 京 都	752	745	760	732	802	729	761	708	778	722	732	787	9,008	-7.4	107
静 岡 県	394	491	452	464	449	545	468	465	498	438	432	498	5,594	0.8	58
千 葉 県	75	62	71	79	66	61	46	62	56	61	44	70	753	-18.8	5
埼 玉 県	71	77	73	76	92	61	71	77	86	85	78	96	943	1.6	3
その他の道府県	219	243	276	241	226	235	239	234	221	194	192	218	2,738	-14.9	23
都道府県合計 (g)	1,511	1,618	1,632	1,592	1,635	1,631	1,585	1,546	1,639	1,500	1,478	1,669	19,036	-6.5	196
(g)／(a)×100 %	(2.9%)	(3.1%)	(2.9%)	(2.9%)	(3.0%)	(3.1%)	(2.9%)	(3.0%)	(3.0%)	(2.9%)	(2.9%)	(3.0%)	(3.0%)	—	(1.8%)
総 計 (a)	52,130	52,468	55,613	54,161	53,928	53,310	53,806	51,919	54,680	51,615	51,083	56,201	640,914	-1.3	10,915
1日平均患者数	2,370	2,385	2,317	2,355	2,247	2,318	2,339	2,360	2,485	2,458	2,433	2,444	2,374	-0.6	40

※区分「その他」は、新規住所地域を集計

2) 入院患者数

①月別入院患者数

(単位：人)

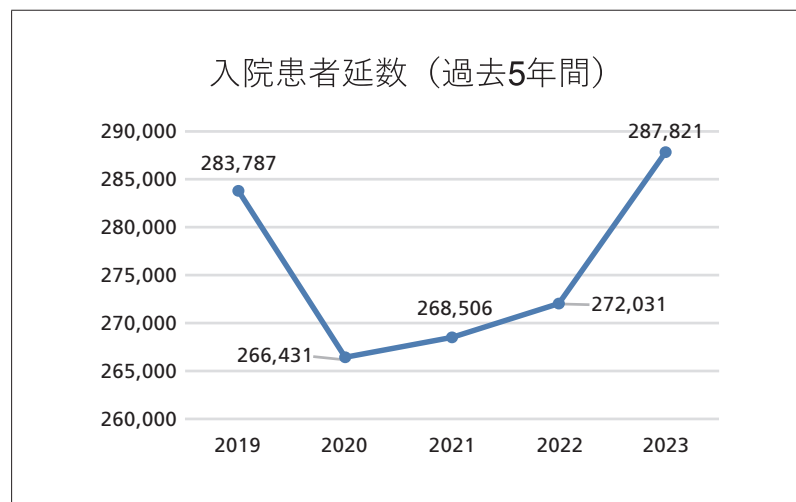
区分	入院患者数			退院患者数			入院患者延数			診療 日数
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
4月	1,064	927	1,991	1,096	981	2,077	12,674	10,529	23,203	30
5月	1,128	911	2,039	1,056	891	1,947	13,313	9,983	23,296	31
6月	1,143	899	2,042	1,188	916	2,104	13,068	9,896	22,964	30
7月	1,234	928	2,162	1,195	908	2,103	13,503	10,258	23,761	31
8月	1,288	974	2,262	1,281	940	2,221	14,416	10,759	25,175	31
9月	1,129	912	2,041	1,153	964	2,117	13,965	10,556	24,521	30
10月	1,196	931	2,127	1,173	923	2,096	14,277	10,618	24,895	31
11月	1,142	903	2,045	1,109	887	1,996	13,986	9,464	23,450	30
12月	1,118	894	2,012	1,274	979	2,253	14,004	10,576	24,580	31
1月	1,160	935	2,095	1,061	805	1,866	13,657	10,420	24,077	31
2月	1,139	848	1,987	1,113	880	1,993	13,082	10,241	23,323	29
3月	1,157	905	2,062	1,189	971	2,160	14,241	10,335	24,576	31
計	13,898	10,967	24,865	13,888	11,045	24,933	164,186	123,635	287,821	366

②最近5年間の月別入院患者延数

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2019年度	23,403	23,712	23,185	23,944	23,837	22,730	24,426	23,711	23,814	23,575	23,073	24,377	283,787
2020年度	21,457	20,696	21,582	23,134	22,814	21,659	24,106	22,892	22,695	21,997	20,325	23,074	266,431
2021年度	22,110	22,731	22,176	22,678	22,806	20,887	22,504	22,239	23,023	22,550	21,473	23,329	268,506
2022年度	22,408	22,804	22,845	23,429	22,725	21,434	22,479	21,786	23,187	22,986	21,665	24,283	272,031
2023年度	23,203	23,296	22,964	23,761	25,175	24,521	24,895	23,450	24,580	24,077	23,323	24,576	287,821

③最近5年間の入院患者延数の推移



③最近5年間の入院患者延数の推移

(単位：人) (比：%)

年度	患者延数	前年度比	指数
2019	283,787	1.6	100
2020	266,431	-6.1	93.9
2021	268,506	0.8	100.8
2022	272,031	1.3	101.3
2023	287,821	5.8	105.8

当年度の入院患者数は287,821人、前年度と比較して+15,790人・5.8%増加

※入院患者延数は年間の頭数であり、24時時点の入院患者延数ではない。

④診療 1 日当たりの平均入院患者数

最近 5 年間の患者数の多い月と少ない月

(単位：人)

年 度	1日平均 患者数	病 床 稼働率	多 い 月			少 な い 月		
			1	2	3	1	2	3
2019	775	96%	2月	11月	10月	9月	1月	5月
			796	790	788	758	761	765
2019	729	91%	10月	11月	7月	5月	1月	4月
			778	763	746	668	710	715
2021	736	92%	2月	3月	12月	9月	1月	10月
			767	753	743	696	727	726
2022	745	93%	3月	2月	6月	9月	10月	1月
			783	774	762	714	725	726
2023	786	98%	9月	8月	2月	5月	6月	7月
			817	811	804	751	765	766

当年度の診療 1 日当たり平均入院患者数は 786 人、前年度に比較して 41 人増 (5.2%)

⑤入院 1 日平均患者数

(単位：人)

区	内	循	呼	消	血	リ	脳	総	腎	外	移	心	呼	消	乳	小	脳	整	形
分	計	環	吸	化	液	ウ	神	合	内	科	植	臓	吸	化	腺	児	神	形	成
23.4	261	45	35	43	26	15	45	30	19	257	5	24	18	58	12	7	51	62	17
5	265	38	38	49	31	14	48	26	18	256	4	19	20	63	8	9	51	59	18
6	255	41	37	50	27	14	45	20	16	265	3	18	20	69	9	11	56	59	16
7	258	41	46	48	26	15	42	26	11	278	4	18	17	82	8	14	47	67	16
8	281	35	46	52	29	16	53	34	13	287	3	20	22	76	7	13	54	66	22
9	291	38	52	45	29	18	55	38	12	290	3	19	21	79	8	13	61	62	20
10	269	35	49	46	31	17	44	29	16	283	1	21	15	92	11	13	55	54	17
11	263	39	45	41	28	18	43	25	18	274	2	24	17	87	11	10	42	59	18
12	263	45	37	40	28	15	45	33	18	281	4	28	16	79	12	13	39	66	20
24.1	267	44	38	39	26	13	49	30	23	256	5	28	14	69	8	10	37	61	21
2	271	51	36	39	25	14	57	24	21	276	5	22	16	77	11	9	41	68	24
3	282	52	47	38	28	13	54	26	20	263	4	21	19	75	7	11	38	58	26
平均	269	42	42	44	28	15	48	28	17	272	4	22	18	76	9	11	48	62	19
構成比	34.2	5.3	5.3	5.6	3.6	1.9	6.1	3.6	2.2	34.6	0.5	2.8	2.3	9.7	1.1	1.4	6.1	7.9	2.4

区	小	産	産	婦	眼	皮	腎	救	頭	精	放	画	麻	テ	歯	口	歯	合	対
分	児	婦	人	人	科	膚	泌	命	耳	神	射	像	酔	リ	科	腔	科	計	前
23.4	54	39	14	25	25	3	27	55	29	0	0	0	0	0	17	17	0	773	3.6%
5	44	37	15	22	23	0	25	53	30	0	0	0	0	0	13	13	0	751	2.2%
6	45	42	18	24	24	3	27	50	31	0	0	0	0	0	18	18	0	765	0.5%
7	41	40	16	24	23	1	24	49	31	0	0	0	0	0	18	18	0	766	1.5%
8	35	44	17	26	24	3	25	56	34	0	0	0	0	0	19	19	0	811	10.6%
9	33	47	18	29	22	2	25	56	35	0	0	0	0	0	13	13	0	817	14.4%
10	39	39	13	26	24	4	29	62	34	0	0	0	0	0	14	14	0	803	10.8%
11	36	37	13	24	25	6	28	53	33	0	0	0	0	0	22	22	0	781	7.6%
12	37	42	17	24	19	6	30	55	31	0	0	0	0	0	22	22	0	792	6.0%
24.1	37	40	14	26	21	6	23	73	29	0	0	0	0	0	20	20	0	776	4.7%
2	41	42	15	27	21	5	27	72	28	0	0	0	0	0	16	16	0	804	4.0%
3	42	39	16	23	21	4	28	62	28	0	0	0	0	0	20	20	0	792	1.1%
平均	40	41	15	25	23	4	27	58	31	0	0	0	0	0	18	18	0	786	5.5%
構成比	5.1	5.2	1.9	3.2	2.9	0.5	3.4	7.4	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	2.3	0.0	100.0	—

※入院 1 日平均患者数は、患者延数を診療日数で除した数である。

⑥入院月別患者延数

(単位：人)

区 分	内 科 計	循環 器 内 科	呼吸 器 内 科	消化 器 内 科	血液 腫 瘍 内 科	リウ マ チ 内 科	脳 神 経 内 科	総 合 内 科	腎 内 分 泌 代 謝 内 科	外 科 計	移 植 外 科	心 臓 血 管 外 科	呼 吸 器 外 科	消 化 器 外 科	乳 腺 外 科	小 児 外 科	脳 神 経 外 科	整 形 外 科	形 成 外 科
23.4	7,858	1,355	1,064	1,309	791	472	1,371	920	576	7,725	168	731	554	1,753	363	222	1,553	1,861	520
5	8,215	1,181	1,194	1,523	973	455	1,489	819	581	7,941	137	616	640	1,956	265	299	1,604	1,854	570
6	7,663	1,257	1,127	1,525	825	435	1,371	623	500	7,965	101	563	609	2,092	289	345	1,705	1,770	491
7	8,005	1,298	1,431	1,506	809	471	1,329	812	349	8,621	134	584	533	2,557	278	444	1,486	2,090	515
8	8,722	1,106	1,433	1,617	899	514	1,648	1,081	424	8,912	118	629	698	2,359	219	407	1,701	2,070	711
9	8,730	1,146	1,571	1,369	895	543	1,677	1,154	375	8,700	111	582	653	2,390	245	406	1,841	1,867	605
10	8,364	1,092	1,549	1,429	982	540	1,365	903	504	8,798	61	668	487	2,877	364	413	1,709	1,681	538
11	7,896	1,194	1,378	1,246	869	555	1,318	778	558	8,227	74	748	521	2,637	332	322	1,282	1,771	540
12	8,181	1,397	1,176	1,250	885	486	1,402	1,023	562	8,734	129	885	523	2,470	399	411	1,220	2,057	640
24.1	8,280	1,388	1,197	1,236	826	430	1,548	942	713	7,952	167	878	434	2,156	273	310	1,157	1,921	656
2	7,881	1,482	1,071	1,144	751	419	1,677	715	622	8,023	165	653	471	2,245	342	265	1,204	1,974	704
3	8,762	1,642	1,472	1,199	890	424	1,697	816	622	8,156	126	681	611	2,351	223	353	1,199	1,802	810
合計	98,557	15,538	15,663	16,353	10,395	5,744	17,892	10,586	6,386	99,754	1,491	8,218	6,734	27,843	3,592	4,197	17,661	22,718	7,300
増減%	5.6%	5.4%	28.8%	-4.7%	-2.5%	23.2%	9.3%	-8.6%	7.2%	7.4%	0.5%	-5.8%	-7.0%	13.8%	19.1%	45.9%	0.6%	2.9%	33.3%

区 分	小 児 科 計	産 婦 人 科 計	産 科 計	婦 人 科 計	眼 科 計	皮 膚 科 計	腎 泌 尿 器 科 計	救 命 救 急 科 計	頭 耳 頸 部 外 科 計	精 神 科 計	放 射 線 治 療 科 計	画 像 診 断 科 計	麻 酔 科 計	リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 科 計	歯 科 計	口 腔 外 科 計	歯 科 計	合 計	対 前 年 比
23.4	1,623	1,184	429	755	778	110	837	1,672	877	0	0	0	0	0	539	539	0	23,203	30
5	1,389	1,174	478	696	731	28	800	1,651	943	0	0	0	0	0	424	424	0	23,296	31
6	1,371	1,285	555	730	742	103	830	1,517	938	0	0	0	0	0	550	550	0	22,964	30
7	1,280	1,253	506	747	725	35	744	1,548	962	0	0	0	0	0	588	588	0	23,761	31
8	1,113	1,373	540	833	752	112	780	1,749	1,063	0	0	0	0	0	599	599	0	25,175	31
9	992	1,434	552	882	684	67	752	1,694	1,067	0	0	0	0	0	401	401	0	24,521	30
10	1,213	1,228	405	823	760	139	927	1,950	1,068	0	0	0	0	0	448	448	0	24,895	31
11	1,080	1,138	400	738	777	193	862	1,591	1,013	0	0	0	0	0	673	673	0	23,450	30
12	1,160	1,315	541	774	602	216	951	1,734	975	0	0	0	0	0	712	712	0	24,580	31
24.1	1,158	1,270	443	827	673	186	738	2,272	928	0	0	0	0	0	620	620	0	24,077	31
2	1,201	1,235	448	787	617	156	795	2,101	825	0	0	0	0	0	489	489	0	23,323	29
3	1,314	1,224	500	724	655	153	885	1,924	874	0	0	0	0	0	629	629	0	24,576	31
合計	14,894	15,113	5,797	9,316	8,496	1,498	9,901	21,403	11,533	0	0	0	0	0	6,672	6,672	0	287,821	366
増減%	-4.1%	2.3%	-11.5%	13.2%	3.3%	24.4%	2.5%	-1.1%	23.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%	22.2%	0.0%	5.8%	—

※入院患者延数とは頭数であり、24 時時点での入院患者をカウントした延数ではない。

⑦ 入院・退院別患者数

(単位：人)

区分	内科計		循環器科		呼吸器科		消化器科		血液腫瘍科		リウマチ科		脳神経科		総合内科		腎内分泌代謝内科	
	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院
23.4	592	613	165	180	98	101	145	145	39	38	19	13	62	61	36	40	28	35
5	597	558	148	136	95	83	175	160	34	31	14	14	61	56	34	45	36	33
6	585	622	170	175	86	93	174	186	32	37	12	14	61	71	25	19	25	27
7	635	615	157	158	109	106	183	177	38	39	16	16	76	66	40	35	16	18
8	677	629	151	143	132	117	191	196	37	28	21	15	81	76	37	27	27	27
9	580	621	139	155	108	113	168	172	35	41	17	16	58	64	34	42	21	18
10	614	615	152	141	121	124	171	177	42	36	13	17	54	62	32	35	29	23
11	589	557	151	140	116	108	157	153	29	34	13	13	56	50	35	31	32	28
12	583	684	154	179	84	115	174	197	41	41	15	18	59	64	32	35	24	35
24.1	633	546	165	128	95	83	186	168	37	43	12	12	73	57	25	28	40	27
2	589	592	171	173	89	81	165	166	28	24	17	18	68	66	24	29	27	35
3	618	647	176	199	106	103	159	168	29	36	14	12	69	75	33	26	32	28
合計	7,292	7,299	1,899	1,907	1,239	1,227	2,048	2,065	421	428	183	178	778	768	387	392	337	334

区分	外科計		移植外科		心臓血管科		呼吸器科		消化器科		乳腺外科		小児外科		脳神経科		整形外科		形成外科	
	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院
23.4	641	652	23	22	40	42	164	168	129	134	45	46	17	16	70	74	117	120	36	30
5	662	630	18	19	23	28	188	180	153	131	30	32	20	21	77	74	116	115	37	30
6	635	664	14	15	35	37	175	183	147	148	30	34	14	9	68	74	119	120	33	44
7	687	646	17	16	40	39	142	136	178	170	28	26	22	18	82	79	135	128	43	34
8	725	721	19	21	41	36	170	168	166	170	29	32	30	32	91	78	131	136	48	48
9	653	683	19	18	31	37	158	167	164	164	34	31	25	28	85	90	107	110	30	38
10	652	644	12	14	40	31	133	125	203	196	39	36	19	17	73	90	99	101	34	34
11	635	607	12	9	28	24	126	129	181	177	36	33	22	22	67	69	116	106	47	38
12	622	709	20	22	42	44	108	118	166	199	38	45	23	29	68	77	117	128	40	47
24.1	618	552	18	15	37	37	112	106	172	157	35	27	22	19	61	56	120	104	41	31
2	612	605	23	22	23	30	117	110	152	142	34	38	17	19	62	56	130	134	54	54
3	660	706	20	24	32	36	140	145	170	184	27	30	25	23	62	76	132	131	52	57
合計	7,802	7,819	215	217	412	421	1,733	1,735	1,981	1,972	405	410	256	253	866	893	1,439	1,433	495	485

第5章 診療

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

区分	小児科		産婦人科		産科		婦人科		眼科		皮膚科		泌尿器科		救命救急科		耳鼻咽喉科・頭頸部外科		精神科	
	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院
23.4	47	58	151	156	29	33	122	123	183	190	5	8	114	127	119	125	97	101	0	0
5	49	42	166	171	44	44	122	127	184	178	3	3	123	117	113	121	102	90	0	0
6	46	56	180	169	47	38	133	131	197	196	14	14	115	117	111	105	102	108	0	0
7	52	54	177	180	44	54	133	126	190	188	2	2	120	118	127	129	122	116	0	0
8	40	49	185	175	48	45	137	130	187	193	7	6	121	119	139	139	114	123	0	0
9	43	39	185	203	40	42	145	161	172	177	8	4	102	98	135	125	108	107	0	0
10	56	50	179	174	40	39	139	135	182	177	9	9	127	129	144	141	125	119	0	0
11	38	45	168	169	41	42	127	127	198	194	11	9	117	118	119	130	117	123	0	0
12	44	47	165	176	42	42	123	134	171	184	11	14	123	141	139	133	109	113	0	0
24.1	49	45	185	167	38	36	147	131	187	177	5	3	118	98	142	122	109	106	0	0
2	46	37	166	163	31	31	135	132	180	178	9	9	114	121	135	146	96	104	0	0
3	53	59	155	167	32	36	123	131	190	200	2	5	95	91	115	124	109	93	0	0
合計	563	581	2,062	2,070	476	482	1,586	1,588	2,221	2,232	86	86	1,389	1,394	1,538	1,540	1,310	1,303	0	0

※平均在院日数は、小数点以下「切り上げ」等の変更あり。(‘00年4月1日、診療報酬点数改定による。)

区分	放射線科		画像診断科		麻酔科		リハビリテーション科		歯科計		口腔外科		合計			在統計上日数平均	診療報酬上平均在院日数算出基礎			
	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院患者数	退院患者数	入院患者数		入棟患者数	退棟患者数	在院患者延数	平均在院日数
23.4	0	0	0	0	0	0	0	0	42	47	42	47	1,991	2,077	23,203	11.5	1,873	1,960	20,272	11
5	0	0	0	0	0	0	0	0	40	37	40	37	2,039	1,947	23,296	11.7	1,871	1,769	19,878	11
6	0	0	0	0	0	0	0	0	57	53	57	53	2,042	2,104	22,964	11.1	1,926	1,993	19,839	11
7	0	0	0	0	0	0	0	0	50	55	50	55	1,475	2,103	23,761	13.3	1,931	1,946	20,238	11
8	0	0	0	0	0	0	0	0	67	67	67	67	2,262	2,221	25,175	11.3	2,036	2,029	21,349	11
9	0	0	0	0	0	0	0	0	55	57	55	57	2,041	2,114	24,521	11.9	1,918	2,011	21,718	12
10	0	0	0	0	0	0	0	0	39	38	39	38	2,127	2,096	24,895	11.8	1,904	1,909	21,107	12
11	0	0	0	0	0	0	0	0	53	44	53	44	2,045	1,996	23,450	11.7	1,917	1,876	20,648	11
12	0	0	0	0	0	0	0	0	45	52	45	52	2,012	2,253	24,580	11.6	1,845	2,091	20,839	11
24.1	0	0	0	0	0	0	0	0	49	50	49	50	2,095	1,866	24,077	12.2	1,903	1,685	20,623	12
2	0	0	0	0	0	0	0	0	40	38	40	38	1,987	1,993	23,323	11.8	1,844	1,881	20,597	12
3	0	0	0	0	0	0	0	0	65	68	65	68	2,062	2,160	24,576	11.7	1,882	1,975	20,703	11
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	602	606	602	606	24,178	24,930	287,821	11.8	22,850	23,125	247,811	11

注1：診療報酬上平均在院日数は、統計上の数字より「基本診療料の施設基準」の別表第2に規定する入院患者を除外した数字。

(例. 新生児特定集中治療室管理料を算定する患者、広範囲熱傷特定集中治療室管理料を算定する患者 etc.)

※平均在院日数 = 在院患者延数 ÷ [(新入棟患者数 + 新退棟患者数) ÷ 2]

※在院患者 = 24時現在在院中の患者をいい、入院してその日のうちに退院または死亡したものを含む。

⑧ 病棟別定床稼働率

(単位：％)

病棟	救命C	6A	MFICU	6B	GCU	NICU	7A	7B	8A	8B	9A	9B
診療科	救命救急科	産科	産科	小児外科	小児外科	小児外科	循環器内科 心臓血管外科	CICU	小児外科 血液腫瘍内科 リウマチ内科	総合内科	呼吸器	整形外科
2023.4	92	93	83	66	86	98	101	91	100	88	101	103
5	88	88	75	74	56	93	90	81	97	84	98	103
6	90	94	97	75	77	97	97	84	96	89	96	104
7	93	88	86	80	78	90	98	85	97	94	98	103
8	100	102	94	66	78	97	104	91	103	100	103	103
9	99	103	94	81	56	86	105	91	103	101	104	105
10	100	93	84	79	82	99	100	89	103	99	104	104
11	94	90	76	71	77	96	99	88	99	94	99	104
12	100	99	91	82	77	93	102	93	101	99	98	103
2024.1	101	93	84	81	56	91	98	91	100	98	98	102
2	103	96	97	85	76	93	102	88	103	103	102	104
3	97	95	94	88	79	91	102	86	102	102	103	105
年度平均	96.4	94.5	87.9	77.3	73.2	93.7	99.8	87.9	100.3	95.9	100.3	103.6

病 棟	10A	10B	11A	11B	12A	12B	13A	13B	14A	14B	
診療科	脳神経外科	脳神経内科	消化器	消化器	婦人科	血液腫瘍内科 乳腺外科	頭頸部外科・ 耳鼻咽喉科・ 眼科	短期入院	歯科口腔外科 泌尿器科 皮膚科	特別病棟	平均稼働率
2023.4	101	102	103	101	102	88	102	108	81	76	96
5	98	100	101	99	97	92	98	103	91	77	93
6	99	102	102	96	98	91	99	107	93	67	95
7	97	101	101	99	96	86	98	101	97	72	95
8	102	105	105	103	104	95	104	115	104	97	101
9	104	104	105	105	107	92	106	112	104	102	102
10	102	104	103	102	104	91	103	111	101	92	100
11	98	101	102	101	101	94	102	107	100	80	97
12	102	100	103	98	99	83	100	107	98	97	99
2024.1	97	97	102	98	97	88	100	103	95	91	97
2	104	102	105	102	104	89	105	107	91	100	100
3	102	105	106	102	104	91	103	110	70	92	99
年度平均	100.5	101.9	103.2	100.5	101.1	89.8	101.7	107.6	93.8	86.9	97.8

※年間平均病棟稼働率＝年間延患者数÷（稼働病床数×日数）×100

※年間延患者数は頭数であり、24時時点での入院患者をカウントした延数ではない。

3) 科別・死亡患者数及び剖検数

区分	循環器内科			呼吸器内科			消化器内科			血液腫瘍内科			リウマチ内科			脳神経内科			総合内科			腎内分泌内科		
	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理
23.4	11	0	3	9	0	0	7	0	0	4	0	0	1	0	1	2	0	0	3	0	0	0	0	0
5	9	0	1	9	0	0	6	0	0	0	0	0	2	0	1	2	0	0	5	0	1	2	0	0
6	5	0	0	5	0	0	4	0	1	2	0	1	0	0	0	3	0	1	3	0	0	0	0	0
7	3	0	1	5	0	0	6	0	0	2	0	0	1	0	0	1	0	0	3	0	0	0	0	0
8	4	0	1	11	0	0	9	0	0	0	0	0	2	0	1	3	0	0	2	0	0	1	0	0
9	2	0	0	9	0	0	4	0	1	3	0	0	0	0	0	4	0	0	2	0	0	0	0	0
10	7	0	1	7	0	0	5	0	0	2	0	0	0	0	0	6	0	0	7	0	0	1	0	1
11	6	0	1	2	0	0	9	0	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0
12	3	0	0	10	0	0	7	0	0	3	0	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0	1	0	0
24.1	5	0	0	10	0	0	10	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	1	0	0
2	4	0	0	6	0	0	4	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	0	0
3	10	0	0	4	0	0	6	0	0	5	0	1	1	0	0	5	0	0	1	0	0	0	0	0
合計	69	0	8	87	0	0	77	0	3	26	0	2	12	0	3	31	0	1	34	0	1	9	0	1
剖検率 (%)	11.6			0.0			3.9			7.7			25.0			3.2			2.9			11.1		

区分	移植外科			心臓血管外科			呼吸器外科			消化器外科			乳腺外科			小児外科			脳神経外科			整形外科			形 成 外 科		
	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理
23.4	0	0	0	2	0	0	0	0	0	7	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	1	0	0
5	0	0	0	3	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
7	0	0	0	3	0	0	2	0	0	7	0	0	2	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0
8	0	0	0	3	0	0	4	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
9	0	0	0	4	0	0	1	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0
10	0	0	0	5	0	0	1	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	2	0	0	3	0	0
11	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	3	0	0	2	0	0	9	0	0	1	0	0	1	0	0	5	0	0	1	0	0	2	0	0
24.1	0	0	0	4	0	0	2	0	0	9	0	0	1	0	0	0	0	0	4	0	0	1	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
3	0	0	0	2	0	0	1	0	0	8	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0
合 計	0	0	0	30	0	0	14	0	0	85	0	1	12	0	0	1	0	0	30	0	0	8	0	0	10	0	0
剖検率 (%)	0.0			0.0			0.0			1.2			0.0			0.0			0.0			0.0			0.0		

区分	小児科			産婦人科			産科			婦人科			眼科			皮膚科			腎泌尿器科			救命救急科		
	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理
23.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5	0	0	24	2	0
5	2	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	11	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	23	1	0
7	2	1	1	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	14	0	0
8	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	22	0	1
9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	1	1
10	0	0	0	4	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	27	1	1
11	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	19	0	0
12	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	32	3	0
24.1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	32	2	0
2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	29	0	1
3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	32	3	1
合計	9	1	1	16	0	1	0	0	0	16	0	1	0	0	0	2	0	0	24	0	0	293	13	5
剖検率 (%)	12.5			6.3			0.0			6.3			0.0			0.0			0.0			1.8		

区分	耳鼻咽喉科・頭頸部外科			精神科			放射線治療科			画像診断科			口腔外科			その他			小計			死産	外来死亡	合計			剖検率 C/
	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理	死亡	法医	病理	病理	病理	死亡 A	法医 B	病理 C	C/(A+B)
23.4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	83	2	5	0	0	83	2	5	6.2%
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60	0	3	0	0	60	0	3	5.0%
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60	1	3	0	0	60	1	3	5.1%
7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	59	1	3	0	0	59	1	3	5.2%
8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	79	0	3	0	0	79	0	3	3.8%
9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	78	1	3	0	0	78	1	3	3.9%
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	92	1	3	0	0	92	1	3	3.3%
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53	0	2	0	0	53	0	2	3.8%
12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	90	3	0	0	0	90	3	0	0.0%
24.1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	90	2	0	0	0	90	2	0	0.0%
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	64	0	1	0	0	64	0	1	1.6%
3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	85	3	2	0	0	85	3	2	2.4%
合計	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	1	0	0	0	893	14	28	0	0	893	14	28	3.1%
剖検率 (%)	0.0			0.0			0.0			0.0			0.0			0.0			3.2								

4) 他院剖検依頼数・法医解剖数

区分	他院剖検依頼数			法医解剖数				
	東京	大磯	その他	検案	権限	承諾	司法	合計
23.4	0	0	0	3	1	0	22	26
5	0	0	0	2	1	1	21	25
6	0	0	1	1	1	0	17	19
7	0	1	1	1	0	0	18	19
8	0	0	0	4	1	0	18	23
9	0	0	0	8	3	0	16	27
10	0	0	0	2	2	0	10	14
11	0	0	0	1	3	0	10	14
12	0	0	1	2	1	0	11	14
24.1	0	0	0	2	1	0	20	23
2	0	0	0	0	3	0	12	15
3	0	0	0	1	1	2	16	20
合計	0	0	3	27	18	3	191	239

※院内剖検率の算定基準

$$\text{院内剖検率} = \frac{\text{病理解剖数（院内死亡患者のみで他院の死亡患者は除く）}}{\text{院内死亡総数（死産を除く）} - \text{（法医解剖数）}} \times 100$$

※①各臨床科の「死亡」は死亡者の総計で、「法医解剖」および「剖検」数はその内数である。

②法医検案後の病理解剖例は算定する。（分母分子に加えるので剖検数に含まれる）

③死産児の病理解剖例は算定する。（分母分子に加えるので剖検数に含まれる）

④死産は原則として算定しない。

⑤ DOA（外来に来院時すでに死亡していたもの、あるいは外来患者のまま死亡したもの）は原則として除く。ただし、②に該当するものは算定する。

(2) 診療部門統計

1) 産婦人科

①分娩数

2023年度	分娩数	多胎	出産児数	死産	帝王切開
4月	25	2	27	0	17
5月	28	4	32	1	17
6月	32	2	34	1	18
7月	31	3	34	1	21
8月	30	1	31	1	15
9月	29	1	30	2	16
10月	27	4	32	1	10
11月	26	1	27	2	12
12月	34	4	38	2	14
1月	29	1	30	1	14
2月	25	3	28	0	10
3月	28	5	33	0	11
計	344	31	376	12	199

②年齢別分娩数

年齢	2023年度
-19	2
20-24	18
25-29	57
30-34	100
35-39	112
40-	55
計	344

③妊娠週数別分娩数

分娩週数	2023年度
22-23	3
24-27	10
28-30	4
31-33	13
34-36	26
37-41	288
計	344

④帝王切開の内訳

主たる適応	2023年度
前回帝切/筋腫核出後	66
胎児機能不全 (NRFS)	39
骨盤位	11
児頭骨盤不均衡	4
前置胎盤	14
低置胎盤	4
遷延分娩/分娩停止	21
前期破水	0
妊娠高血圧症候群	2
HELLP症候群	2
常位胎盤早期剥離	1
多胎妊娠	31
胎児発育不全	0
母体合併症	2
子宮奇形	0
筋腫合併	2
卵巣嚢腫合併	0
胎児構造異常	0
計	199

2) 麻酔科 診療科別麻酔件数

診療科名	手術室（麻酔件数）			処置室等（麻酔件数）			麻酔件数合計		
	外来	入院	合計	外来	入院	合計	外来	入院	合計
循環器内科	0	263	263	0	11	11	0	274	274
呼吸器内科	0	2	2	0	2	2	0	4	4
消化器内科	0	9	9	0	7	7	0	16	16
血液腫瘍内科	0	8	8	0	1	1	0	9	9
リウマチ内科	0	0	0	0	1	1	0	1	1
脳神経内科	0	16	16	0	1	1	0	17	17
総合内科	0	15	15	4	1	5	4	16	20
腎内分泌代謝内科	0	9	9	0	1	1	0	10	10
移植外科	0	32	32	0	42	42	0	74	74
心臓血管外科	0	382	382	0	79	79	0	461	461
呼吸器外科	0	338	338	0	343	343	0	681	681
消化器外科	0	861	861	0	1,402	1,402	0	2,263	2,263
救命救急科	0	338	338	0	94	94	0	432	432
乳腺外科	0	313	313	0	11	11	0	324	324
小児外科	2	215	217	2	29	31	4	244	248
脳神経外科	0	349	349	32	102	134	32	451	483
整形外科	40	1,261	1,301	145	162	307	185	1,423	1,608
形成外科	37	389	426	45	40	85	82	429	511
小児科	0	37	37	0	269	269	0	306	306
産科	0	249	249	0	306	306	0	555	555
婦人科	0	698	698	0	521	521	0	1,219	1,219
眼科	1	1,342	1,343	6	12	18	7	1,354	1,361
皮膚科	0	15	15	0	0	0	0	15	15
腎泌尿器科	124	919	1,043	9	215	224	133	1,134	1,267
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	0	706	706	37	42	79	37	748	785
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線治療科	0	0	0	0	0	0	0	0	0
画像診断科	0	0	0	0	0	0	0	0	0
麻酔科	0	0	0	192	0	192	192	0	192
リハビリテーション科	0	0	0	216	0	216	216	0	216
緩和ケア科	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医科計	204	8,766	8,970	688	3,694	4,382	892	12,460	13,352
歯科	0	0	0	6	0	6	6	0	6
口腔外科	0	369	369	2,298	261	2,559	2,298	630	2,928
歯科計	0	369	369	2,304	261	2,565	2,304	630	2,934
医科歯科合計	204	9,135	9,339	2,992	3,955	6,947	3,196	13,090	16,286

3) リハビリテーション科・リハビリテーション技術科

①疾患別リハビリテーション内訳（取扱件数）

	外 来								入 院											
	疾患別リハビリ内訳（件数）						（件数）		疾患別リハビリ内訳（件数）										（件数）	
	脳血管疾患等リハ（Ⅰ）	廃用症候群リハ（Ⅰ）	運動器リハ（Ⅰ）	呼吸器リハ（Ⅰ）	心大血管疾患リハ（Ⅰ）	小計	神経心理・発達検査	総合計画評価	がん患者リハ	脳血管疾患等リハ（Ⅰ）	廃用症候群リハ（Ⅰ）	運動器リハ（Ⅰ）	呼吸器リハ（Ⅰ）	心大血管疾患リハ（Ⅰ）	小計	早期加算	初期加算	神経心理・発達検査	総合計画評価	退院時指導
2023年4月	71	2	308	10	366	757	4	117	781	4,259	690	1,522	1,538	638	9,428	6,671	3,844		327	232
5月	85	1	335	6	427	854	3	127	732	4,329	833	1,568	1,285	585	9,332	6,595	3,578		374	257
6月	89	0	332	9	521	951	2	143	682	4,475	912	1,505	1,607	546	9,727	6,910	4,040		362	273
7月	87	2	312	8	495	904	5	120	833	3,590	919	1,590	1,890	572	9,394	7,057	4,231		364	249
8月	97	2	387	6	490	982	1	116	1,187	4,027	991	1,668	2,143	531	10,547	7,579	4,497		376	263
9月	100	2	342	5	426	875	0	138	987	4,329	750	1,472	1,680	500	9,718	6,625	3,572		369	222
10月	105	1	335	8	423	872	2	129	1,198	4,093	879	1,613	1,530	524	9,837	6,445	3,488		385	213
11月	93	1	300	6	406	806	1	114	1,170	3,798	892	1,345	1,584	595	9,384	6,392	3,784		381	230
12月	100	3	328	8	395	834	4	116	1,054	3,532	872	1,417	1,596	694	9,165	6,428	3,445		360	267
2024年1月	90	1	335	14	372	812	3	133	871	3,603	754	1,453	1,610	602	8,893	6,170	3,370		327	193
2月	78	1	359	14	406	858	3	105	675	3,761	756	1,532	1,541	582	8,847	6,189	3,230		340	215
3月	88	1	376	7	441	913	3	124	715	3,695	844	1,411	1,633	616	8,914	6,202	3,290		338	218
合計	1,083	17	4,049	101	5,168	10,418	31	1,482	10,885	47,491	10,092	18,096	19,637	6,985	113,186	79,263	44,369		4,303	2,832
前年度比（％）	111％	33％	93％	123％	126％	109％	115％	121％	187％	99％	159％	82％	123％	105％	108％	117％	114％		123％	136％

*2023年度より算定方法を変更したため、入院の神経心理・発達検査は算定なし。

②-1 治療種目別内訳・外来（取扱単位数） *心大血管リハを除く

	外 来																		外 来 合 計
	疾患別リハビリ内訳				治療種目別内訳														
					理学療法					作業療法					言語聴覚療法				
	脳血管疾患等リハ （Ⅰ）	廃用症候群リハ （Ⅰ）	運動器リハ （Ⅰ）	呼吸器リハ （Ⅰ）	脳血管疾患等リハ （Ⅰ）	廃用症候群リハ （Ⅰ）	運動器リハ （Ⅰ）	呼吸器リハ （Ⅰ）	小計	脳血管疾患等リハ （Ⅰ）	廃用症候群リハ （Ⅰ）	運動器リハ （Ⅰ）	呼吸器リハ （Ⅰ）	小計	脳血管疾患等リハ （Ⅰ）	廃用症候群リハ （Ⅰ）	呼吸器リハ （Ⅰ）	小計	
2023年4月	103	2	339	12	42	2	261	12	317	54	0	78	0	132	7	0	0	7	456
5月	115	2	361	7	59	2	281	7	349	43	0	80	0	123	13	0	0	13	485
6月	119	0	357	9	59	0	276	7	342	37	0	81	0	118	23	0	2	25	485
7月	111	3	340	10	60	3	255	9	327	42	0	85	0	127	9	0	1	10	464
8月	117	2	432	7	77	2	327	6	412	30	0	105	0	135	10	0	1	11	558
9月	130	3	396	5	77	3	320	5	405	31	0	76	0	107	22	0	0	22	534
10月	139	2	378	8	82	2	302	8	394	37	0	76	0	113	20	0	0	20	527
11月	134	1	353	6	81	1	290	6	378	46	0	63	0	109	7	0	0	7	494
12月	150	4	401	9	80	4	320	8	412	45	0	81	0	126	25	0	1	26	564
2024年1月	133	1	413	17	67	1	334	13	415	42	0	79	0	121	24	0	4	28	564
2月	113	1	415	15	58	1	328	15	402	41	0	87	0	128	14	0	0	14	544
3月	140	1	433	8	49	1	347	8	405	75	0	86	0	161	16	0	0	16	582
合計	1,504	22	4,618	113	791	22	3,641	104	4,558	523	0	977	0	1,500	190	0	9	199	6,257
前年度比（％）	114%	29%	95%	131%	148%	116%	95%	137%	102%	105%	－	95%	－	95%	67%	－	90%	67%	99%

②-2 治療種目別内訳・入院（取扱単位数） *心大血管リハを除く

	入 院																							入 院・ 外 来 総 計
	疾患別リハビリ内訳					治療種目別内訳																		
						理学療法						作業療法						言語聴覚療法						
	脳血管疾患等 リハ(Ⅰ)	廃用症候群 リハ(Ⅰ)	運動器 リハ(Ⅰ)	呼吸器 リハ(Ⅰ)	がん患者 リハ	脳血管疾患等 リハ(Ⅰ)	廃用症候群 リハ(Ⅰ)	運動器 リハ(Ⅰ)	呼吸器 リハ(Ⅰ)	がん患者 リハ	小 計	脳血管疾患等 リハ(Ⅰ)	廃用症候群 リハ(Ⅰ)	運動器 リハ(Ⅰ)	呼吸器 リハ(Ⅰ)	がん患者 リハ	小 計	脳血管疾患等 リハ(Ⅰ)	廃用症候群 リハ(Ⅰ)	呼吸器 リハ(Ⅰ)	がん患者 リハ	小 計	入 院 合 計	
2023年4月	4,845	769	1,783	1,717	888	2,321	520	1,521	1,006	578	5,946	1,639	121	262	139	149	2,310	885	128	572	161	1,746	10,002	10,458
5月	5,038	896	1,945	1,402	814	2,404	629	1,611	864	600	6,108	1,561	128	334	110	69	2,202	1,074	139	428	145	1,786	10,095	10,580
6月	5,269	1,017	1,870	1,756	756	2,624	726	1,626	1,074	592	6,642	1,587	133	244	178	47	2,189	1,058	158	504	117	1,837	10,668	11,153
7月	4,219	1,033	2,036	2,129	960	2,061	713	1,677	1,369	640	6,460	1,398	125	359	236	63	2,181	760	195	524	257	1,736	10,377	10,841
8月	4,630	1,105	2,103	2,308	1,316	2,168	682	1,823	1,397	865	6,935	1,427	242	280	267	166	2,382	1,035	181	644	285	2,145	11,462	12,020
9月	5,086	838	1,791	1,826	1,051	2,371	562	1,534	1,154	769	6,390	1,594	147	257	164	81	2,243	1,121	129	508	201	1,959	10,592	11,126
10月	4,871	980	1,948	1,670	1,261	2,552	739	1,595	1,022	861	6,769	1,447	134	353	149	75	2,158	872	107	499	325	1,803	10,730	11,257
11月	4,514	1,005	1,673	1,751	1,226	2,242	657	1,455	1,103	793	6,250	1,443	192	218	71	105	2,029	829	156	577	328	1,890	10,169	10,663
12月	4,165	986	1,771	1,761	1,121	1,960	616	1,537	1,148	705	5,966	1,404	188	234	121	91	2,038	801	182	492	325	1,800	9,804	10,368
2024年1月	4,435	853	1,728	1,734	910	2,073	509	1,462	1,106	611	5,761	1,531	153	266	136	48	2,134	831	191	492	251	1,765	9,660	10,224
2月	4,462	860	1,900	1,617	736	2,068	558	1,600	1,008	527	5,761	1,521	113	300	166	66	2,166	873	189	443	143	1,648	9,575	10,119
3月	4,459	936	1,798	1,721	767	2,216	638	1,532	1,138	548	6,072	1,465	106	266	159	97	2,093	778	192	424	122	1,516	9,681	10,263
合計	55,993	11,278	22,346	21,392	11,806	27,060	7,549	18,973	13,389	8,089	75,060	18,017	1,782	3,373	1,896	1,057	26,125	10,917	1,947	6,107	2,660	21,631	122,815	129,072
前年度比(%)	102%	163%	87%	125%	189%	97%	161%	85%	114%	176%	105%	112%	146%	96%	159%	206%	116%	103%	199%	144%	229%	128%	111%	110%

③心大血管リハビリテーション業務内訳

	単位数				
	外来	入院*			合 計
	計	循環器 内科	心臓 血管 外科	小 計	
2023年4月	1,062	425	322	747	1,809
5月	1,255	509	221	730	1,985
6月	1,544	439	219	658	2,202
7月	1,471	426	274	700	2,171
8月	1,455	322	335	657	2,112
9月	1,269	380	269	649	1,918
10月	1,257	399	255	654	1,911
11月	1,211	413	328	741	1,952
12月	1,175	515	285	800	1,975
2024年1月	1,105	469	237	706	1,811
2月	1,210	456	228	684	1,894
3月	1,312	491	229	720	2,032
合計	15,326	5,244	3,202	8,446	23,772
前年度比(%)	128%	97%	89%	94%	113%

* PT 算定分のみ（病棟にて看護師算定分を除く）

④早期離床・リハ加算 算定実績
（特定集中治療室管理料・救命救急入院料 加算）

	7B病棟		EMS	
	実 患 者 数	延 べ 算 定 日 数	実 患 者 数	延 べ 算 定 日 数
2023年4月	173	365	257	1,128
5月	217	409	271	1,196
6月	214	454	244	1,235
7月	208	470	302	1,329
8月	246	524	305	1,293
9月	226	492	273	1,214
10月	220	504	286	1,371
11月	182	425	277	1,332
12月	159	390	291	1,396
2024年1月	152	356	289	1,382
2月	197	432	265	1,322
3月	200	460	281	1,324
合計	2,394	5,281	3,341	15,522
前年度比(%)	109%	100%	133%	131%

4) オンコロジーセンター

オンコロジーセンターは外来化学療法室、緩和ケア科、放射線治療室、頭頸部腫瘍センターの4部門からなる。

外来化学療法室では、小児科を除く全診療科の外来治療を行っている。患者の高齢化にともなう患者数の増加、分子標的治療薬の増加などに伴う入院での治療から外来化学療法への移行などにもない、患者数は年々増加している。

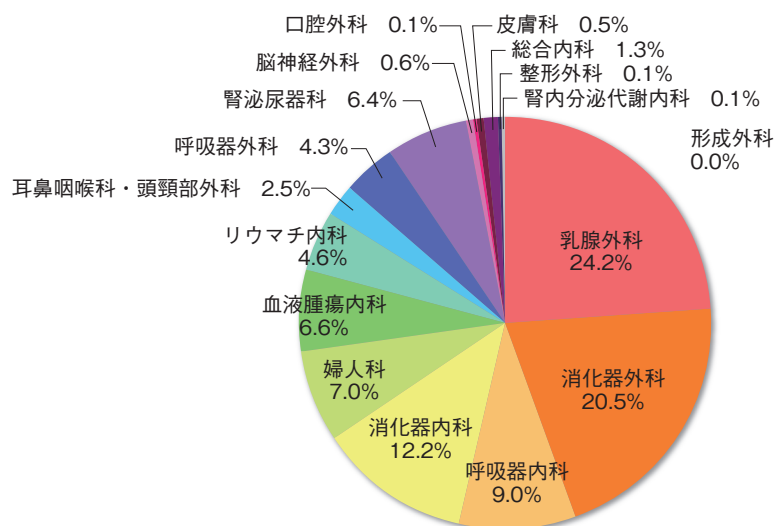
当センターはがん診療連携拠点病院および大学院のがん専門医養成の拠点として機能し、がん関連の合同カンファレンス・講演会を定期的を開催するとともに、がん診療連携拠点病院運営委員会の中核としての役割を果たしている。

1. 外来化学療法室

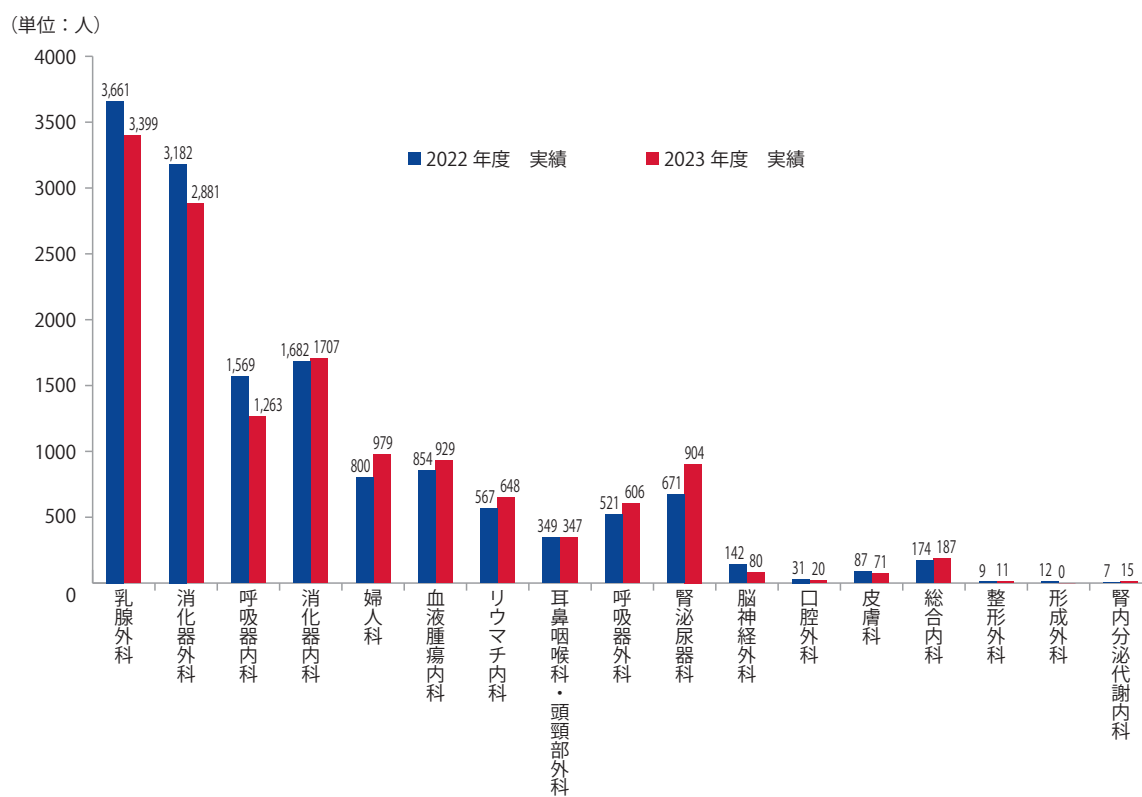
①治療患者総数

	2023年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2024年 1月	2月	3月	2022年度 実績	2023年度 実績
乳腺外科	230	260	262	260	270	242	259	261	253	254	262	245	3,661	3,399
緩和ケア科	24	30	27	30	37	29	32	30	30	27	24	21		341
消化器外科	246	260	272	225	278	246	228	217	214	232	234	229	3,182	2,881
呼吸器内科	110	117	107	99	106	110	103	102	103	97	107	102	1,569	1,263
消化器内科	138	170	147	157	136	130	126	152	131	133	138	149	1,682	1,707
婦人科	74	64	89	55	70	80	86	74	103	100	83	101	800	979
血液腫瘍内科	73	72	69	82	86	84	82	87	74	68	79	73	854	929
リウマチ内科	48	47	48	54	63	57	55	54	62	53	58	49	567	648
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	31	31	30	30	33	27	31	30	24	22	26	32	349	347
呼吸器外科	49	51	56	54	63	51	46	42	39	57	46	52	521	606
腎泌尿器科	69	86	74	66	78	69	73	78	72	78	84	77	671	904
脳神経外科	7	6	3	7	10	8	7	7	4	6	7	8	142	80
口腔外科	0	0	0	4	4	0	3	1	3	0	2	3	31	20
皮膚科	7	5	6	8	6	4	5	6	4	6	8	6	87	71
総合内科	13	13	17	13	17	13	17	12	23	16	16	17	174	187
整形外科	1	0	0	0	4	2	2	0	0	2	0	0	9	11
形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0
腎内分泌代謝内科	0	1	1	1	0	0	1	2	4	3	1	1	14	15
総 計	1,120	1,213	1,208	1,145	1,261	1,152	1,156	1,155	1,143	1,154	1,175	1,165	14,325	14,047

②各診療科別実績



③年度別各診療科実績



5) 画像診断センター

①放射線診断（2023）

		外来	入院	計
X線撮影	胸部	42,744	10,321	53,065
	腹部	4,511	4,028	8,539
	脊椎	7,807	1,191	8,998
	上肢	3,268	328	3,596
	下肢	5,072	759	5,831
	頭部	1,090	119	1,209
	骨盤・股	2,350	409	2,759
	肩・胸郭	2,550	516	3,066
	小児胸腹	970	103	1,073
	乳房	4,110	12	4,122
	パントモ	7,317	557	7,874
	計	81,789	18,343	100,132
病室撮影	胸部	3,990	11,409	15,399
	腹部	464	6,134	6,598
	脊椎	787	559	1,346
	上肢	46	162	208
	下肢	10	402	412
	頭部	1	17	18
	骨盤・股	791	202	993
	肩・胸郭	1	115	116
	小児胸腹	29	921	950
	O-arm	3	340	343
	術中透視（Cアーム）	68	1,202	1,270
	計	6,190	21,463	27,653
CT	胸部	4,899	565	5,464
	胸腹部	24,777	2,777	27,554
	四肢	1,051	338	1,389
	心大血管	1,718	645	2,363
	脊椎	725	411	1,136
	頭部	7,467	2,818	10,285
	腹部	3,198	611	3,809
	分類なし	902	26	928
	冠動脈	1,164	264	1,428
	血栓	16	4	20
	計	45,917	8,459	54,376
MRI	胸部（乳腺除く）	258	13	271
	四肢	1,661	187	1,848
	胸・腹部・四肢血管	29	9	38
	脊椎	2,891	688	3,579
	腹部その他	770	49	819
	頭頸部	11,844	2,200	14,044
	乳腺	284	1	285
	EOB	901	14	915
	MRCP	1,668	84	1,752
	骨盤	1,248	95	1,343
	前立腺	910	12	922
	心臓	78	35	113
	計	22,542	3,387	25,929
コピー・ デジタイズ	画像入力	728	281	1,009
	画像出力	5,930	2,368	8,298
	計	6,658	2,649	9,307

患者数

	外来	入院	計
X線撮影	81,789	18,343	100,132
病室撮影	6,190	21,463	27,653
X線TV	3,241	2,722	5,963
血管造影	540	2,910	3,450
CT	45,917	8,459	54,376
MRI	22,542	3,387	25,929
コピー・デジタイズ	6,658	2,649	9,307
合計	166,877	59,933	226,810

件数

	外来	入院	計
X線撮影	86,925	34,761	121,686
病室撮影	6,540	55,267	61,807
X線TV	3,277	3,008	6,285
血管造影	542	2,963	3,505
CT	46,403	10,431	56,834
MRI	22,786	4,060	26,846
コピー・デジタイズ	6,970	2,852	9,822
合計	173,443	113,342	286,785

②核医学（2023）

1. 患者数

単位（人）

	2023/4	2023/5	2023/6	2023/7	2023/8	2023/9	2023/10	2023/11	2023/12	2024/1	2024/2	2024/3	合計
外 来	320	350	360	358	348	304	363	363	328	351	333	367	4,145
入 院	70	58	70	51	48	49	41	37	56	48	44	48	620
計	390	408	430	409	396	353	404	400	384	399	377	415	4,765

2. 使用核種総量

単位（GBq）

使用核種	2023/4	2023/5	2023/6	2023/7	2023/8	2023/9	2023/10	2023/11	2023/12	2024/1	2024/2	2024/3
Tc-MO	31.65	33.05	35.18	34.18	26.04	26.36	30.35	35.48	23.07	31.00	36.23	38.24
99mTc	43.50	41.86	43.85	40.66	44.34	40.66	48.83	49.26	45.51	52.19	54.22	46.87
Tl-201	0.00	0.19	0.11	0.23	0.11	0.08	0.23	0.00	0.11	0.11	0.00	0.11
Ga-67	0.65	0.65	0.76	0.44	0.65	0.11	0.11	0.44	0.55	0.44	0.22	0.33
Kr-81	1.67	0.93	2.22	0.56	0.56	0.74	0.74	0.37	0.93	0.93	1.48	2.78
In-111	0.29	0.14	0.43	0.04	0.00	0.11	0.14	0.13	0.00	0.14	0.27	0.14
Xe-133												
I-131	0.04	0.00	0.00	0.04	0.00	0.00	0.04	0.04	0.00	0.00	0.00	0.00
Sr-89												
I-123	7.08	9.51	8.49	8.88	8.73	7.86	8.42	8.29	7.64	5.85	5.74	6.79
Y-90												
F-18	32.18	36.63	34.39	34.33	36.02	30.92	36.91	34.74	33.89	36.09	30.51	33.00
Ra-223	0.00	3.05	7.15	0.00	3.89	3.24	3.55	3.50	3.68	0.00	0.00	0.00

3. 検査項目件数

単位（件）

検査名	2023/4	2023/5	2023/6	2023/7	2023/8	2023/9	2023/10	2023/11	2023/12	2024/1	2024/2	2024/3	合計
脳血流	25	32	21	28	34	25	35	32	19	22	24	20	317
脳血流負荷	2	5	5	5	5	3	4	4	2	2	4	2	43
脳（その他）	16	16	21	14	11	17	17	17	19	12	10	13	183
骨シンチ	61	69	67	70	49	50	66	71	51	63	71	65	753
心筋	41	31	43	42	41	38	38	41	39	31	33	48	466
心筋負荷	28	30	34	32	36	30	30	30	32	38	44	44	408
甲状腺	2	1	0	1	1	0	0	2	0	2	2	0	11
副甲状腺	8	4	6	0	2	8	2	6	4	12	6	6	64
唾液腺	0	0	0	1	1	1	0	0	2	0	0	0	5
肺血流	6	5	12	5	3	4	4	2	5	6	4	11	67
肺換気	6	5	9	3	3	4	4	2	5	5	4	11	61
腎臓	0	1	0	1	2	0	2	2	0	0	2	3	13
腎負荷	1	1	2	2	1	1	1	0	2	1	0	3	15
肝臓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝・胆道	0	1	1	0	0	1	1	0	1	0	1	1	7
副腎	4	4	2	6	7	3	2	4	12	6	2	4	56
消化管	0	1	1	2	0	0	2	2	4	2	0	3	17
腫瘍	5	9	7	4	5	4	1	4	5	8	2	3	57
ソマトスタチン受容体	4	2	6	0	0	2	2	2	0	2	3	3	26
リンパ節	30	22	22	19	17	16	23	21	24	22	24	23	263
その他	2	1	1	3	3	1	2	0	2	2	1	0	18
FDG-PET	145	166	166	167	172	139	164	151	150	160	136	148	1,864
健診PET	4	1	2	4	2	5	3	6	5	3	4	4	43
内用療法	0	1	2	0	1	1	1	1	1	0	0	0	8
合計	390	408	430	409	396	353	404	400	384	399	377	415	4,765

分類	2023/4	2023/5	2023/6	2023/7	2023/8	2023/9	2023/10	2023/11	2023/12	2024/1	2024/2	2024/3	合計
シンチ	130	134	117	127	118	106	120	77	103	95	121	117	1,365
SPECT	167	141	143	162	135	125	138	116	154	108	156	128	1,673
PET-CT	159	152	174	147	179	159	153	141	157	142	151	173	1,887

③放射線治療（2023）

外照射患者数 20,839 人

外照射照射門数 39,629 門

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
Liniac1	患者数	404	276	228	75									983
	照射門数	739	563	463	138									1,903
	PI	21	26	8	1									56
	画像誘導	206	71	102	30									409
Liniac2	患者数	754	800	922	677	898	820	962	951	1,052	747	962	856	10,401
	照射門数	1,463	1,506	1,724	1,324	1,826	1,741	2,160	1,927	2,092	1,480	1,788	1,722	20,753
	PI	45	28	41	46	47	9	37	18	47	38	78	29	463
	画像誘導	463	388	448	391	467	457	593	602	515	318	490	433	5,565
Liniac3	患者数	682	589	724	697	840	869	948	909	888	648	871	790	9,455
	照射門数	1,175	1,093	1,315	1,204	1,562	1,532	1,637	1,605	1,604	1,238	1,557	1,451	16,973
	PI	12	6	8	1	9	10	3	24	10	10	19	7	119
	画像誘導	650	560	650	664	656	656	709	746	736	567	680	565	7,839
SimCT	患者数	79	113	103	93	97	96	131	107	92	115	91	114	1,231
RALS	件数	3	5	3	5	3	4	10	4	5	3	2	4	51
	照射回数	5	12	4	14	6	9	23	7	14	5	4	11	114
Needle	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	照射回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
TBI	件数	4	7	5	7	1	4	4	5	4	5	3	3	52
IOR	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
SRT	件数	6	11	14	7	11	6	14	14	16	13	16	16	144
IMRT	件数	98	94	81	89	79	90	97	102	78	74	73	85	1,040

備考：Liniac1 2023/8 稼働中止

④X線TV 血管造影患者数

X線TV		外来	入院	計
整形・検査	アルトロ	21	0	21
	ミエロ・ディスコ	0	44	44
整形・手術	整復	5	5	10
	ブロック・ブラッドパッチ	79	9	88
肝・胆・膵 検査	内視鏡（検査）	0	100	100
	tube造影（検査）	2	54	56
	その他（検査）	7	1	8
肝・胆・膵 手術	内視鏡（手術）	0	541	541
	PTBD・PTGBD（手術）	0	85	85
	その他（手術）	1	3	4
消化管・検査	LGI	194	46	240
	UGI	259	251	510
	小腸	70	55	125
	食道	11	14	25
	GF	3	49	52
	CF	8	11	19
	小腸内視鏡	16	20	36
消化管・手術	UGI	5	37	42
	小腸	10	104	114
	食道	1	0	1
	内視鏡	15	65	80
泌尿・生殖・検査	D-J	1	3	4
	HSG	30	0	30
	IVP・DIP	1	0	1
	RP・CG	108	144	252
泌尿・生殖・手術	D-J（手術）	367	83	450
	ネフロ（手術）	12	27	39
瘻孔・検査	瘻孔造影	41	116	157
瘻孔・手術	瘻孔穿刺	3	22	25
ESWL	ESWL・泌尿	28	6	34
	ESWL・胆・膵	2	31	33
骨塩	骨塩	1,882	190	2,072
気管支・検査	気管支・検査	19	425	444
気管支・手術	気管支・手術	2	4	6
その他・検査	VF	30	145	175
	血管	1	3	4
	その他（手術）	0	3	3
その他・手術 [その他（手術）]	その他（検査）	7	26	33
	計	3,241	2,722	5,963

血管造影	検査・頭頸部	動脈造影カテーテル	0	202	202
		IV-DSA (頭頸部血管)	1	0	1
	検査・心大血管	左心カテーテル	84	156	240
		右心カテーテル	7	64	71
		左心・右心カテーテル	9	166	175
		診断ベージング	0	0	0
	検査・胸腹部	動脈造影カテーテル	1	14	15
		静脈造影カテーテル	0	3	3
		リンパ管造影	0	2	2
		CTガイド下生検	0	60	60
		その他(造影検査)	2	0	2
	検査・四肢	動脈造影カテーテル	2	17	19
		静脈造影カテーテル	3	1	4
	手術・頭頸部	塞栓術(コイル)	1	58	59
		塞栓術(コイル以外)	0	28	28
		血管塞栓術(止血術・頭部)	0	6	6
		脳血管形成術(頭部)	0	1	1
		脳血栓回収術(頭部)	23	27	50
		頸動脈ステント留置術	1	22	23
		脊髄刺激装置植込術	0	1	1
		冠動脈形成術	9	26	35
	手術・心大血管	冠動脈ステント留置術	78	199	277
		冠動脈形成術(特殊カテーテル法)	5	21	26
		拡張術(循環器)	0	15	15
		補助循環	26	49	75
		処置	38	143	181
		ペースメーカー移植術・交換術	1	104	105
		植込み型除細動器(ICD)移植術・交換術	0	36	36
		両心ペースメーカー(CRT-P)移植術・交換術	0	5	5
		両心植込み型除細動器(CRT-D)移植術・交換術	0	19	19
		植込み型心電計移植術・除去術	0	22	22
		経皮的カテーテル心筋焼灼術	0	47	47
		経皮的カテーテル心筋焼灼術(心房中隔穿刺)	0	357	357
		その他(手術)	0	17	17
	手術・胸腹部	血管塞栓術(TACE)	0	80	80
		血管塞栓術(止血術・胸腹部)	16	81	97
		血管塞栓術	0	37	37
		その他(血管内手術)	0	51	51
		処置	7	204	211
	手術・四肢	内シャント(A-Vシャント)拡張術	221	18	239
		血管形成術	4	188	192
		処置	0	6	6
	手術・Hybrid	経カテーテル大動脈弁置換術	0	176	176
		胸腹部大動脈ステントグラフト内挿術	1	51	52
		その他(Hybrid・他科)	0	43	43
		その他(Hybrid・循環器)	0	87	87
	計		540	2,910	3,450

6) 中央臨床検査センター

①項目別検査件数

(入院)

単位 (人)

区分	一般	血液	化学	血清	遺伝子	細菌	生理	外注	合計
4月	2,046	9,815	9,268	8,330	18	8,623	1,017	1,101	40,218
5月	2,119	10,430	9,975	8,801	30	8,435	1,053	1,199	42,042
6月	2,010	10,531	9,576	8,667	46	7,312	1,124	1,197	40,463
7月	1,926	10,430	9,817	8,782	22	8,105	1,052	1,254	41,388
8月	2,156	11,282	10,593	9,677	50	9,372	1,173	1,225	45,528
9月	1,976	10,663	9,965	9,132	35	8,317	1,081	1,165	42,334
10月	2,076	11,000	10,380	9,242	30	8,845	1,003	1,204	43,780
11月	1,896	10,499	9,753	8,668	36	8,014	992	1,154	41,012
12月	2,079	11,512	10,674	9,508	41	9,278	1,083	1,084	45,259
1月	2,115	11,347	10,229	9,588	54	9,301	1,098	1,154	44,886
2月	2,007	10,091	9,401	9,407	72	8,182	983	972	41,115
3月	1,763	10,203	9,638	9,335	85	8,556	1,027	1,118	41,725
計	24,169	127,803	119,269	109,137	519	102,340	12,686	13,827	509,750

(外来)

単位 (人)

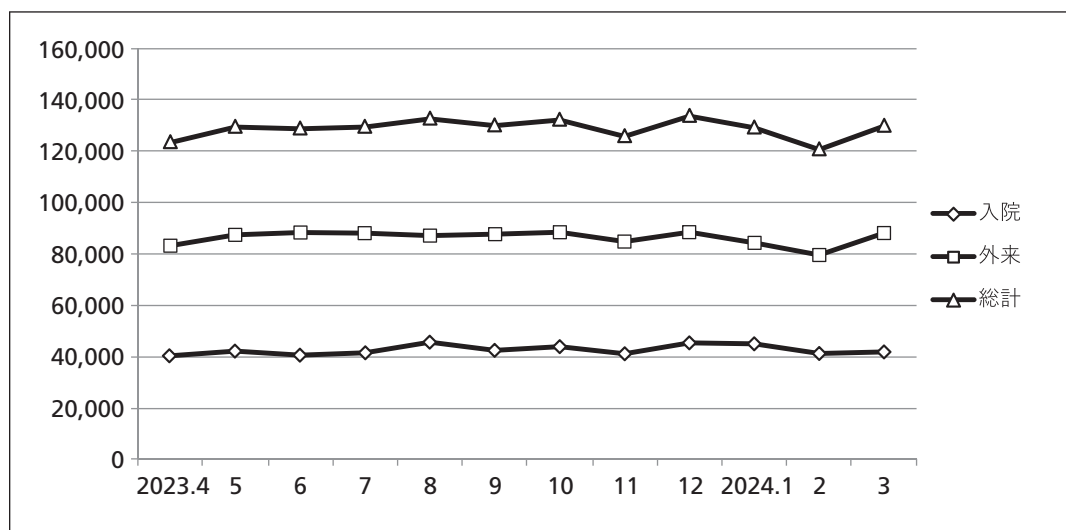
区分	一般	血液	化学	血清	遺伝子	細菌	生理	外注	合計
4月	8,245	18,156	20,805	18,247	1,661	3,637	6,181	6,232	83,164
5月	8,584	19,653	21,644	19,370	1,792	3,649	6,281	6,421	87,394
6月	9,634	19,484	22,176	19,531	834	3,310	6,753	6,587	88,309
7月	9,491	19,406	21,980	19,711	543	3,941	6,513	6,472	88,057
8月	9,389	19,042	21,476	19,603	500	4,478	6,301	6,311	87,100
9月	9,376	19,402	22,175	19,658	507	3,668	6,195	6,678	87,659
10月	10,067	19,551	22,205	19,751	524	3,490	6,451	6,375	88,414
11月	9,495	18,807	21,237	18,892	487	3,408	6,282	6,168	84,776
12月	9,450	19,559	22,334	19,753	530	3,869	6,446	6,501	88,442
1月	8,742	18,600	21,204	18,920	528	4,050	6,253	5,974	84,271
2月	8,838	17,697	20,153	17,884	422	2,723	6,166	5,650	79,533
3月	9,087	19,475	22,422	19,837	116	3,746	6,807	6,617	88,107
計	110,398	228,832	259,811	231,157	8,444	43,969	76,629	75,986	1,035,226

(総計)

単位 (人)

区分	一般	血液	化学	血清	遺伝子	細菌	生理	外注	合計
4月	10,291	27,971	30,073	26,577	1,679	12,260	7,198	7,333	123,382
5月	10,703	30,083	31,619	28,171	1,822	12,084	7,334	7,620	129,436
6月	11,644	30,015	31,752	28,198	880	10,622	7,877	7,784	128,772
7月	11,417	29,836	31,797	28,493	565	12,046	7,565	7,726	129,445
8月	11,545	30,324	32,069	29,280	550	13,850	7,474	7,536	132,628
9月	11,352	30,065	32,140	28,790	542	11,985	7,276	7,843	129,993
10月	12,143	30,551	32,585	28,993	554	12,335	7,454	7,579	132,194
11月	11,391	29,306	30,990	27,560	523	11,422	7,274	7,322	125,788
12月	11,529	31,071	33,008	29,261	571	13,147	7,529	7,585	133,701
1月	10,857	29,947	31,433	28,508	582	13,351	7,351	7,128	129,157
2月	10,845	27,788	29,554	27,291	494	10,905	7,149	6,622	120,648
3月	10,850	29,678	32,060	29,172	201	12,302	7,834	7,735	129,832
計	134,567	356,635	379,080	340,294	8,963	146,309	89,315	89,813	1,544,976

②総検査件数の推移



TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

①各科別剖検件数

受付日	受付病院	病院名	剖検番号
2023年06月21日	本院	東名厚木病院	6718
2023年07月21日	本院	東名厚木病院	6722
2023年12月4日	本院	東名厚木病院	6734

第5章 診療

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

②各科別組織診件数

上段：検体数 下段 術中迅速数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		小計		総計
	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	
伊勢原本院																											
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚科	16	102	10	102	19	92	14	103	8	103	12	95	13	100	13	96	16	88	9	86	12	88	7	96	149	1,151	1,300
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
内視鏡センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合内科	0	6	1	2	0	4	4	3	4	2	1	2	2	2	4	7	3	1	0	4	0	3	0	1	19	37	56
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科	0	1	0	0	0	0	1	0	2	2	2	0	0	2	1	2	0	3	0	1	0	0	1	1	7	12	19
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
画像診断科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
婦人科	75	70	85	63	95	103	85	90	98	67	96	82	97	66	75	65	79	96	91	90	87	88	78	91	1,041	971	2,012
	6	0	11	1	6	0	7	0	10	0	7	0	9	0	4	0	4	0	6	0	6	0	8	0	84	1	85
消化器内科	70	226	83	253	96	280	95	221	83	237	79	236	101	227	73	237	86	220	83	211	91	195	88	218	1,028	2,761	3,789
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
循環器内科	4	0	5	0	2	1	5	0	3	2	6	0	1	1	3	0	5	0	3	0	3	1	7	0	47	5	52
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	1
血液腫瘍内科	11	28	17	34	9	42	12	36	18	41	18	40	18	36	12	26	12	31	12	37	11	23	9	39	159	413	572
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎内分泌代謝内科	6	0	9	1	5	0	5	0	7	2	12	0	6	0	5	0	7	0	6	0	7	0	9	0	84	3	87
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経内科	2	0	4	0	3	2	3	0	1	0	2	2	3	1	1	4	0	1	4	0	5	1	3	2	31	13	44
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
呼吸器内科	34	0	43	1	29	3	33	3	38	3	42	0	45	0	36	5	26	1	23	3	22	3	37	2	408	24	432
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救命救急科	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	5	0	5	5
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健診センター	0	28	0	23	0	22	0	28	0	29	0	24	0	22	0	19	0	26	0	23	0	30	0	24	0	298	298
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産科	8	1	10	0	11	1	11	0	13	1	11	1	15	0	12	1	11	0	12	0	10	0	11	1	135	6	141
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
整形外科	27	9	19	14	19	13	14	10	25	18	24	13	26	10	18	13	19	6	14	20	24	16	24	16	253	158	411
	3	0	3	0	1	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	15	0	15
口腔外科	19	43	24	57	29	58	27	41	33	50	23	47	23	43	32	30	29	36	20	31	16	43	33	47	308	526	834
	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	5	0	5
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	67	37	72	56	68	63	70	48	68	50	71	40	69	52	64	46	59	68	64	45	62	44	73	60	807	609	1,416
	5	0	6	0	4	0	9	0	6	0	2	0	6	0	4	0	3	0	6	0	6	0	4	0	61	0	61
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小児科	10	0	9	0	10	0	9	0	9	0	9	0	8	0	6	0	9	0	8	0	11	0	4	0	102	0	102
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	10	38	12	38	11	42	10	42	11	39	6	44	6	38	12	38	15	47	14	45	12	39	17	43	136	493	629
	2	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	2	1	0	1	1	0	3	0	1	0	3	0	15	3	18
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線治療科	0	2	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	8	8
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳癌外科	73	51	57	46	56	55	47	47	46	58	56	38	60	78	55	49	72	53	54	43	66	51	55	59	697	628	1,325
	28	0	22	0	22	0	18	0	17	0	16	0	22	0	22	0	26	0	21	0	25	0	23	0	262	0	262
心臓血管外科	1	0	0	0	4	0	1	0	7	0	2	0	2	0	3	0	3	0	4	0	2	0	4	0	33	0	33
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消化器外科	96	70	102	66	89	87	84	67	93	62	123	61	104	86	102	67	89	49	95	113	95	57	112	59	1,184	844	2,028
	7	0	6	0	3	0	4	0	11	0	8	0	8	0	5	0	7	0	6	0	7	0	8	0	80	0	80
脳神経外科	12	0	9	0	23	0	15	0	22	0	16	0	8	0	12	0	19	0	8	0	10	0	7	0	161	0	161
	2	0	3	0	7	0	4	0	6	0	3	0	1	0	5	0	7	0	1	0	1	0	1	0	41	0	41
小児外科	5	0	4	0	5	0	1	0	6	0	7	0	7	0	7	0											

③各科別細胞診件数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		小計		総計
	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	
伊勢原本院																											
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内視鏡センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合内科	4	2	3	2	2	1	5	1	1	0	3	1	4	2	3	0	6	1	6	0	1	0	2	2	40	12	52
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	0	4
画像診断科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
婦人科	40	324	45	294	45	384	48	348	50	323	37	355	39	300	27	347	39	386	36	314	43	332	43	399	492	4,106	4,598
消化器内科	42	0	50	1	56	5	45	2	29	3	34	4	46	0	32	2	46	0	37	1	53	0	26	3	496	21	517
循環器内科	5	0	3	0	2	0	0	0	3	0	1	0	1	0	1	0	3	0	0	0	4	0	4	0	27	0	27
血液腫瘍内科	7	2	9	2	6	1	6	0	8	0	11	1	9	0	5	3	10	1	12	0	12	1	9	1	104	12	116
腎内分泌代謝内科	1	1	2	1	2	2	2	2	1	2	0	4	0	5	0	1	0	0	0	0	0	2	3	0	11	20	31
脳神経内科	4	6	7	0	14	3	8	5	10	2	3	2	5	1	7	3	9	4	6	1	9	2	8	6	90	35	125
呼吸器内科	114	14	110	9	83	16	100	13	120	12	102	17	130	9	104	30	70	13	87	18	79	16	88	9	1,187	176	1,363
救命救急科	0	0	2	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	5	3	8
健診センター	0	152	0	216	0	313	0	333	0	346	0	304	0	402	0	392	0	307	0	262	0	262	0	241	0	3,530	3,530
産科	0	3	0	10	0	15	0	8	1	8	0	9	3	2	0	9	0	11	0	7	0	8	1	3	5	93	98
整形外科	1	4	1	2	1	0	0	4	0	1	0	1	0	1	0	4	1	3	0	2	0	2	1	0	5	24	29
口腔外科	0	4	0	5	0	9	2	8	1	5	1	7	1	7	3	7	0	15	2	5	1	5	0	9	11	86	97
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	3	48	2	54	4	60	4	45	2	59	2	54	1	56	0	39	1	45	2	42	1	54	1	63	23	619	642
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
小児科	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3	0	2	0	2	0	4	0	3	0	1	0	22	0	22
形成外科	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線治療科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳腺外科	0	11	0	12	0	8	0	10	3	14	0	13	0	12	0	8	0	7	1	1	2	3	1	9	7	108	115
心臓血管外科	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
消化器外科	8	0	12	0	5	0	11	2	14	2	10	1	5	0	9	1	4	1	10	1	8	3	9	1	105	12	117
脳神経外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	1	0	0	0	2	0	2	0	0	0	8	1	9
小児外科	0	0	1	0	1	0	0	0	3	0	3	0	1	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	13	0	13
呼吸器外科	12	0	11	0	5	0	9	0	16	1	11	2	11	2	16	2	13	2	8	5	7	1	9	0	128	15	143
腎泌尿器科	4	76	4	89	9	96	3	94	5	95	4	100	4	99	4	75	4	89	7	80	2	80	4	85	54	1,058	1,112
リウマチ内科	0	0	1	1	2	2	4	2	1	2	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	2	2	11	14	25
移植外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	2
遺伝子診療科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
院外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	249	648	265	698	237	915	248	881	270	876	228	876	264	899	217	923	208	886	220	739	230	775	214	835	2,850	9,951	12,801

④組織診各科別酵素抗体検体数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
伊勢原本院														
IC 循環器内科	合計点数	2,400	1,200	0	400	400	800	1,600	1,200	400	400	2,390	800	11,990
	合計件数	3	3	0	1	1	2	4	3	1	1	5	2	26
IP 呼吸器内科	合計点数	63,800	79,453	64,100	66,000	64,153	75,200	77,600	60,453	64,600	29,100	40,253	42,000	726,712
	合計件数	38	56	41	40	42	46	49	41	37	18	28	31	467
IA 消化器内科(内視鏡)	合計点数	46,933	84,332	60,306	46,820	58,440	51,793	36,453	48,603	51,270	33,980	43,890	42,300	605,120
	合計件数	66	92	80	67	79	60	56	64	67	51	67	55	804
IG 血液腫瘍内科	合計点数	101,095	122,695	146,684	130,954	214,344	230,556	239,662	143,143	214,744	200,885	129,037	162,955	2,036,754
	合計件数	91	121	123	124	159	169	178	104	157	155	99	129	1,609
IR リウマチ内科	合計点数	4,753	2,553	2,800	2,000	400	3,953	2,553	2,800	400	0	2,400	0	24,612
	合計件数	5	1	4	2	1	3	1	4	1	0	3	0	25
IN 脳神経内科	合計点数	6,800	9,200	6,800	5,553	7,000	1,800	1,800	5,400	2,800	4,400	4,000	5,000	60,553
	合計件数	8	11	8	4	7	3	3	9	4	5	7	5	74
EC 総合内科	合計点数	9,106	21,412	11,059	26,518	17,612	6,353	20,259	34,471	22,718	6,953	14,459	0	190,920
	合計件数	9	17	7	19	12	6	18	26	14	9	11	0	148
IK 腎内分泌代謝内科	合計点数	0	6,753	2,400	0	0	0	0	0	0	0	0	4,000	13,153
	合計件数	0	7	3	2	4	4	0	2	0	0	0	4	26
TS 移植外科	合計点数	1,200	2,000	2,800	1,600	1,600	800	1,600	800	2,000	800	2,000	2,000	19,200
	合計件数	3	5	7	4	4	2	4	2	5	2	5	5	48
SC 心臓血管外科	合計点数	0	0	2,400	0	2,000	2,800	0	2,400	0	0	4,690	800	15,090
	合計件数	0	0	3	0	2	4	0	3	0	0	5	2	19
ST 呼吸器外科	合計点数	44,400	74,500	69,406	45,106	47,300	52,900	53,300	34,400	46,790	53,253	34,200	24,353	579,908
	合計件数	35	55	45	54	59	51	36	56	54	43	38	26	552
SG 消化器外科	合計点数	60,603	34,623	44,560	26,400	40,670	38,923	26,540	49,170	26,590	31,770	36,693	48,560	465,102
	合計件数	62	46	59	35	45	51	44	54	36	49	39	64	584
SB 乳腺外科	合計点数	198,850	165,650	164,703	161,283	180,280	148,130	244,500	176,700	199,283	171,023	181,360	187,360	2,179,122
	合計件数	272	223	235	220	246	198	341	238	261	237	263	258	2,992
SP 小児外科	合計点数	1,200	0	1,200	2,000	400	4,800	800	800	800	2,000	0	0	14,000
	合計件数	3	0	3	2	1	6	2	2	2	2	0	0	23
SN 脳神経外科	合計点数	14,000	8,000	21,200	25,706	21,906	36,306	8,000	9,800	21,659	5,600	5,200	11,200	188,577
	合計件数	17	11	26	25	20	35	11	11	20	8	7	13	204
OP 整形外科	合計点数	32,859	23,600	13,353	16,800	36,018	29,506	40,459	29,753	34,156	20,553	28,553	37,559	343,169
	合計件数	30	29	16	21	31	30	40	33	32	19	36	36	353
PD 小児科	合計点数	28,353	24,459	13,490	18,400	12,353	11,953	3,500	8,800	18,106	13,200	28,659	15,600	196,873
	合計件数	31	24	15	22	12	11	3	10	18	15	27	18	206
OB 産科	合計点数	40,236	31,871	23,318	36,883	15,365	38,177	32,330	18,365	28,424	32,671	37,436	9,659	344,735
	合計件数	27	24	17	24	10	29	21	13	22	26	23	8	244
GY 婦人科	合計点数	0	400	0	400	0	0	800	400	0	0	400	800	3,200
	合計件数	0	1	0	1	0	0	2	1	0	0	1	2	8
OB 産科	合計点数	18,400	32,100	29,720	19,500	24,553	24,400	25,420	19,900	26,106	20,000	26,300	30,753	297,152
	合計件数	43	45	44	37	35	43	42	29	34	32	45	39	468
EY 眼科	合計点数	0	0	0	0	400	2,000	2,000	0	0	0	0	400	4,800
	合計件数	0	0	0	0	1	2	2	0	0	0	0	1	6
DE 皮膚科	合計点数	29,600	37,200	29,200	28,000	39,353	26,400	30,400	31,200	34,553	21,200	17,100	18,000	342,206
	合計件数	35	33	37	31	45	27	31	30	30	23	25	15	362
UR 腎泌尿器科	合計点数	22,400	19,600	24,000	19,600	17,200	18,800	18,000	28,400	27,200	8,800	12,800	16,000	232,800
	合計件数	41	40	42	37	37	35	33	50	47	22	26	34	444
KC 救命救急科	合計点数	2,000	0	0	400	0	0	0	0	4,553	0	0	400	7,353
	合計件数	2	0	0	1	0	0	0	0	3	0	0	1	7
OT 耳鼻咽喉科・頭頸部外科	合計点数	52,818	48,059	56,108	46,353	50,959	65,118	78,651	63,008	78,974	61,608	63,671	48,318	713,645
	合計件数	52	52	58	46	56	65	79	72	68	60	62	48	718
OS 口腔外科	合計点数	8,800	13,900	23,200	15,500	23,653	16,390	10,800	19,806	10,800	20,850	13,900	13,200	190,799
	合計件数	16	23	40	24	33	20	15	21	18	25	17	24	276
院内	点数合計	790,606	843,560	812,807	742,176	876,359	887,858	957,027	789,772	916,926	739,046	729,391	722,017	9,807,545
	件数合計	889	919	913	843	942	902	1,015	878	931	802	839	820	10,693
院外	点数合計	6,800	6,000	13,200	7,200	18,800	5,600	21,200	9,600	8,000	4,800	14,800	1,600	117,600
	件数合計	5	8	14	6	15	5	14	9	9	3	10	1	99
総計	点数総計	797,406	849,560	826,007	749,376	895,159	893,458	978,227	799,372	924,926	743,846	744,191	723,617	9,925,145
	件数総計	894	927	927	849	957	907	1,029	887	940	805	849	821	10,792
東京病院	合計点数	3,600	6,000	6,000	4,400	4,400	3,600	4,400	3,600	4,800	5,200	400	400	46,800
	合計件数	9	11	11	7	7	7	7	9	10	7	1	1	87
八王子病院	合計点数	0	0	0	0	0	0	0	0	400	0	0	400	800
	合計件数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2
点数総計		801,006	855,560	832,007	753,776	899,559	897,058	982,627	802,972	930,126	749,046	744,591	724,417	9,972,745
件数総計		903	938	938	856	964	914	1,036	896	951	812	850	823	10,881

⑤蛍光抗体法・電顕検体数

区 分	蛍光抗体数	電顕検体数					
		付属病院	東京病院	大磯病院	八王子病院	剖 検	合 計
4月	5	9	0		2	0	11
5月	7	12	0		0	0	12
6月	9	14	0		1	0	15
7月	6	9	0		5	0	14
8月	12	16	0		1	0	17
9月	11	15	0		1	0	16
10月	8	10	0		1	0	11
11月	4	7	0		1	0	8
12月	9	13	0		2	0	15
1月	4	7	0		4	0	11
2月	8	13	0		3	0	16
3月	5	13	0		1	0	14
合 計	88	138	0	0	22	0	160

8) 法医学

①解剖種別分類表

令和05年

解剖種別・性別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	合計
検案	男	10	1	2	1	2	1	1	4	8	2	1	1	34	50
	女	11	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	1	16	
承諾解剖	男	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	3
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
権限解剖	男	1	1	2	0	1	1	0	1	2	1	2	1	13	19
	女	0	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	0	6	
司法解剖	男	14	11	6	15	14	11	15	13	10	6	15	10	140	195
	女	4	2	2	7	7	6	3	5	6	6	4	3	55	
計	男	25	14	11	16	18	13	16	18	20	9	18	12	190	267
	女	15	4	4	10	7	6	3	5	7	7	5	4	77	
総計		40	18	15	26	25	19	19	23	27	16	23	16	267	

検案 50、承諾解剖 3、権限解剖 19、司法解剖 195

②死因別、月別分類表

令和05年（ ）内解剖数（司法解剖含む）

死因別 月・性別		病 死	不 慮 の 外 因 死							自 殺	他 殺	その他 及び 不詳の 外因	不詳の 死	計	総計
			交通 事故	転倒 ・ 転落	溺 水	煙、火災 及び 火焰による傷害	窒 息	中 毒	その他						
1	男	12(2)		1(1)		1(1)			1(1)	1(1)		4(4)	5(5)	25(15)	40(19)
	女	10(0)		1(0)						1(1)	1(1)	2(2)		15(4)	
2	男	1(1)	3(2)		1(1)	1(1)				4(4)		1(1)	3(3)	14(13)	18(16)
	女	2(1)				1(1)						1(1)		4(3)	
3	男	3(2)	1(1)							3(2)		3(3)	1(1)	11(9)	15(12)
	女	2(1)								2(2)				4(3)	
4	男	1(1)		1(1)	2(2)	1(1)			2(2)	2(1)	3(3)	3(3)	1(1)	16(15)	26(23)
	女	5(3)			1(1)		1(1)			2(2)		1(1)		10(8)	
5	男	3(2)		2(1)	1(1)	1(1)				3(3)		3(3)	5(5)	18(16)	25(23)
	女	2(2)	1(1)			1(1)					1(1)	1(1)	1(1)	7(7)	
6	男	4(3)	1(1)	1(1)	1(1)							2(2)	4(4)	13(12)	19(18)
	女	3(3)								2(2)			1(1)	6(6)	
7	男	3(2)			4(4)					2(2)		5(5)	1(1)	15(14)	19(18)
	女	1(1)	1(1)									1(1)		3(3)	
8	男	4(1)	2(1)	1(1)	1(1)	1(1)					1(1)	6(6)	2(2)	18(14)	23(19)
	女	1(1)										2(2)	2(2)	5(5)	
9	男	10(4)		4(3)	1(1)	1(1)	3(3)						1(0)	20(12)	27(19)
	女	3(3)		1(1)						1(1)		2(2)		7(7)	
10	男	5(3)								1(1)		2(2)	1(1)	9(7)	16(14)
	女	3(3)				1(1)				2(2)			1(1)	7(7)	
11	男	5(4)		2(2)	2(2)	2(2)			1(1)	1(1)	2(2)	2(2)	1(1)	18(17)	23(22)
	女					2(2)					1(1)	1(1)	1(1)	5(5)	
12	男	4(3)		2(2)			1(1)		1(1)	1(1)	1(1)		2(2)	12(11)	16(14)
	女	1(0)								1(1)			2(2)	4(3)	
計	男	55(28)	7(5)	14(12)	13(13)	8(8)	4(4)	0(0)	5(5)	18(16)	7(7)	31(31)	27(26)	189(155)	266(217)
	女	33(18)	2(2)	2(1)	1(1)	5(5)	1(1)	0(0)	0(0)	11(11)	3(3)	11(11)	8(8)	77(61)	
総 数		88(46)	9(7)	16(13)	14(14)	13(13)	5(5)	0(0)	5(5)	29(27)	10(10)	42(42)	36(35)	266(217)	
%		33.1	3.4	6.0	5.3	4.9	1.9	0.0	1.9	10.9	3.8	15.8	13.5	100.0	

③死因別、年齢別分類表（病死・不慮の外因死）

令和05年（ ）内解剖数（司法解剖含む）

死因		年齢・性別		検査数	解剖数	計		0-4		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29		30-34		35-39		40-44		45-49		50-54		55-59		60-64		65-69		70-74		75-79		80-84		85-100		不明		
						男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
疾病	死	42	46	55	33	2(1)	4(4)			1(1)		1(0)		1(1)						1(0)						1(1)																				
	悪性新生物	1	1	2	0																																									
	脳血管疾患	1	3	2	2																																									
	神経系疾患 その他の中枢神経系疾患	0	1	0	1									1(1)																																
	急性心機能不全	2	4	4	2			1(1)					1(0)																																	
	虚血性心疾患	18	8	20	6																																									
	循環器疾患 肺循環疾患	0	0	0	0																																									
	その他の心疾患	5	7	8	4																																									
	その他の	3	5	5	3																																									
	呼吸器疾患 肺炎	9	6	7	8			1(1)																																						
消化器疾患 その他の	1	3	2	2			1(1)																																							
泌尿器疾患 腎路疾患	0	0	0	0																																										
その他の	SIDS その他の	0	0	0	0																																									
不慮の外因死		5	57	51	11	2(2)	1(1)	1(1)				1(1)		3(3)		4(4)																														
交通事故	頭蓋内損傷	0	2	2	0									1(1)																																
	頸髄損傷	0	0	0	0																																									
	胸腔内臓器損傷	0	4	2	2																																									
	腹腔内臓器損傷	0	0	0	0																																									
	胸腔内臓器損傷	0	0	0	0																																									
	全身臓器損傷	1	1	2	0																																									
	その他の	1	0	1	0																																									
	転倒・転落	3	13	14	2																																									
	溺死	0	14	13	1			1(1)							2(2)		1(1)																													
	火災及び火焔による傷害	0	13	8	5																																									
窒息	0	5	4	1	2(2)	1(1)																																								
中毒	0	0	0	0																																										
その他の	0	5	5	0																																										

④死因別、年齢別分類表（自殺・他殺・その他及び不詳の外因・不詳の死）

死 因		年 齢 ・ 性 別		検 査 数		解 剖 数		計		0-4		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29		30-34		35-39		40-44		45-49		50-54		55-59		60-64		65-69		70-74		75-79		80-84		85-100		不明			
死 因	性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
自 殺	絞 殺	2	27	18	11																																												
一 酸 化 炭 素 中 毒	炭 素	1	6	7	0																																												
	農 薬	0	0	0	0																																												
	向 神 薬	0	0	0	0																																												
	そ の 他	0	0	0	0																																												
縊 死	死	1	3	2	2																																												
	焼 死	0	1	1	0																																												
	失 血	0	1	1	0																																												
	飛 降	0	0	0	0																																												
溺 死	死	0	14	6	8																																												
	交 通 機 関	0	0	0	0																																												
	そ の 他	0	2	1	1																																												
	他 殺	0	10	7	3																																												
窒 息	死	0	1	0	1																																												
	失 血	0	4	3	1																																												
	頭 蓋 内 損 傷	0	2	2	0																																												
	銃 器 損 傷	0	0	0	0																																												
そ の 他	0	3	2	1																																													
その他及び不詳の外因		0	42	31	11	3(3)																																											
溺 死	死	0	32	24	8																																												
	一 酸 化 炭 素 中 毒	0	2	2	0																																												
	窒 息	0	1	1	0	1(1)																																											
	焼 死	0	0	0	0																																												
縊 死	死	0	0	0	0																																												
	薬 物 中 毒	0	1	1	0																																												
	飛 降	0	1	0	1																																												
	交 通 機 関	0	0	0	0																																												
そ の 他	0	5	3	2	2(2)																																												
不 詳 の 死	死	1	35	27	8	4(4)	1(1)																																										
S I D S	S	0	1	1	0	1(1)																																											
不 詳	詳	1	33	25	8	2(2)	1(1)																																										
そ の 他	他	0	1	1	0	1(1)																																											

9) 輸血室

①日赤血月別使用単位数

合計：単位数

項目名	202304	202305	202306	202307	202308	202309	202310	202311	202312	202401	202402	202403	総計
照射赤血球-LR「日赤」 血液200mlに由来する赤血球	11	2	11	10	15	4	16	20	26	16	15	10	156
照射赤血球-LR「日赤」 血液400mlに由来する赤血球	1,574	1,700	1,696	1,356	1,658	1,772	1,684	1,548	1,760	1,632	1,380	1,528	19,288
照射洗浄赤血球-LR「日赤」 血液200mlに由来する赤血球	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
照射洗浄赤血球-LR「日赤」 血液400mlに由来する赤血球	0	0	0	0	0	4	0	0	2	0	0	0	6
赤血球単位数	1,585	1,702	1,707	1,366	1,673	1,780	1,700	1,568	1,788	1,648	1,395	1,538	19,450
新鮮凍結血漿-LR日赤120 血液200ml相当に由来する血漿	4	3	16	8	8	15	5	38	24	4	19	24	168
新鮮凍結血漿-LR日赤240 血液400ml相当に由来する血漿	448	420	452	312	408	504	444	384	420	372	492	566	5,222
新鮮凍結血漿-LR 「日赤」480 480ml	40	168	256	56	476	776	516	420	404	384	192	68	3,756
新鮮凍結血漿単位数	492	591	724	376	892	1,295	965	842	848	760	703	658	9,146
照射濃厚血小板-LR「日赤」 1単位約20ml	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
照射濃厚血小板-LR「日赤」 2単位約40ml	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
照射濃厚血小板-LR「日赤」 5単位約100ml	45	10	35	20	15	30	25	25	60	10	35	30	340
照射濃厚血小板-LR「日赤」 10単位約200ml	3,510	2,960	4,340	3,460	2,720	2,690	2,680	3,180	3,290	3,390	2,930	3,290	38,440
照射濃厚血小板-LR「日赤」 15単位約250ml	0	15	15	30	30	75	30	75	15	30	45	30	390
照射濃厚血小板-LR「日赤」 20単位約250ml	280	60	180	260	60	80	100	180	240	100	80	20	1,640
照射洗浄血小板-LR「日赤」 10単位約200ml	130	90	100	70	50	110	140	100	110	90	50	10	1,050
照射濃厚血小板HLA-LR 「日赤」10単位約200ml	50	40	0	70	130	30	50	0	10	30	250	160	820
照射濃厚血小板HLA-LR 「日赤」15単位約250ml	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
照射濃厚血小板HLA-LR 「日赤」20単位約250ml	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	80
濃厚血小板単位数	4,030	3,175	4,670	3,910	3,005	3,015	3,025	3,560	3,725	3,650	3,390	3,620	42,775
日赤血使用単位数合計	6,107	5,468	7,101	5,652	5,570	6,090	5,690	5,970	6,361	6,058	5,488	5,816	71,371

②血液製剤診療科別集計

合計：単位数

区分	赤血球液	新鮮凍結血漿	濃厚血小板	自己血	合計	自己血貯血者数	自己血貯血量合計
DE	22	0	20	0	42	0	0
EC	868	1,242	900	0	3,010	0	0
EY	0	0	0	0	0	0	0
GY	1,146	282	205	82	1,715	41	82
IA	1,346	214	200	0	1,760	0	0
IC	1,260	302	615	0	2,177	0	0
IG	3,617	546	24,750	30	28,943	16	29
IK	268	322	210	0	800	0	0
IN	94	1,106	40	0	1,240	0	0
IP	84	2	175	0	261	0	0
IR	146	1,180	425	0	1,751	0	0
KC	2,734	1,286	1,900	0	5,920	0	0
OB	288	206	200	46	740	21	42
OP	750	86	510	167	1,513	96	185
OS	110	8	85	106	309	51	102
OT	98	0	145	0	243	0	0
PD	1,015	159	8,515	14	9,703	7	14
PL	182	110	40	89	421	49	92
SB	68	0	70	0	138	0	0
SC	3,110	1,544	2,495	0	7,149	0	0
SG	1,459	388	650	0	2,497	0	0
SN	162	56	205	0	423	4	8
SP	51	19	120	0	190	0	0
ST	138	30	130	0	298	0	0
TS	104	6	20	0	130	0	0
UR	330	52	150	0	532	0	0

③検査件数（時間内・外）

区分	202304	202305	202306	202307	202308	202309	202310	202311	202312	202401	202402	202403	総計
時間内													
通常準備血_件数_日勤	395	437	502	430	462	464	414	435	435	425	409	397	5,205
通常準備血_本数_日勤	643	776	830	665	731	747	699	689	718	766	653	654	8,571
T&S_受付件数_日勤	185	216	254	233	251	206	168	240	208	209	221	208	2,599
T&S_払い出し件数_日勤	24	30	38	24	23	44	28	24	27	30	37	31	360
T&S_払い出し本数_日勤	73	84	96	79	76	119	90	68	80	88	113	99	1,065
ABO・RhD血液型_日勤	818	875	896	932	892	851	883	906	941	894	857	833	10,578
抗体スクリーニング_日勤	469	524	544	478	521	484	466	498	494	476	464	442	5,860
抗体同定_日勤	8	11	8	5	6	5	7	10	8	6	5	5	84
直接クームス_日勤	15	17	22	13	18	18	26	20	20	17	15	20	221
間接クームス_日勤	8	12	10	7	11	11	18	11	18	13	9	14	142
AMHTS血液型	77	123	163	163	142	160	166	164	145	85	103	104	1,595
自己血採血_全血_件数	19	22	30	30	26	22	13	17	18	20	21	28	266
自己血採血_成分_件数	1	1	2	4	0	0	2	3	2	1	2	3	21
自己血採血	20	23	32	34	26	22	15	20	20	21	23	31	287
時間外													
通常準備血_件数_夜勤	146	144	118	118	126	137	159	110	173	154	129	131	1,645
通常準備血_本数_夜勤	378	304	270	266	352	365	452	282	408	374	258	304	4,013
T&S_受付件数_夜勤	52	83	53	82	75	62	89	71	89	74	80	81	891
T&S_払い出し件数_夜勤	14	11	17	10	12	8	16	11	22	15	12	8	156
T&S_払い出し本数_夜勤	34	26	43	23	26	17	37	23	58	43	33	26	389
ABO・RhD血液型_夜勤	237	231	213	274	260	231	261	239	269	267	195	248	2,925
抗体スクリーニング_夜勤	184	184	140	203	181	175	196	157	190	194	164	184	2,152
抗体同定_夜勤	2	1	1	1	1	4	2	3	2	5	3	2	27
直接クームス_夜勤	4	4	5	2	1	3	1	5	4	0	0	5	34
間接クームス_夜勤	5	4	4	2	2	1	1	3	2	0	2	3	29

④血液成分分離装置使用状況

区分		202304	202305	202306	202307	202308	202309	202310	202311	202312	202401	202402	202403	総計
Spectra Optia	末梢血幹細胞採取	4	4	1	4	4	5	1	2	3	4	1	0	33
	顆粒球採取	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	リンパ球採取	1	0	1	1	1	2	1	2	0	2	1	1	13
	白血球除去	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

10) 移植免疫検査

項目	202304	202305	202306	202307	202308	202309	202310	202311	202312	202401	202402	202403	総計
CD34	10	11	1	8	7	12	3	7	7	11	3	0	80
CMVcopy/ml (その他)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
CMVcopy/ml (末梢血)	1	1	1	2	1	0	0	1	0	0	1	0	8
CMVcopy/ μ g (その他)	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
CMVcopy/ μ g (末梢血)	1	1	1	2	1	0	0	1	0	0	1	0	8
EBVcopy/ml (その他)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
EBVcopy/ml (末梢血)	5	2	2	1	1	1	2	2	0	0	2	1	19
EBVcopy/ μ g (その他)	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
EBVcopy/ μ g (末梢血)	5	2	2	1	1	1	5	5	0	0	2	1	25
HHV6copy/ml (その他)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
HHV6copy/ml (末梢血)	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	6
HHV6copy/ μ g (その他)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
HHV6copy/ μ g (末梢血)	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	6
HLA Class I (A,B,C)	21	10	17	8	10	15	9	10	10	10	14	7	141
HLA Class II (DR,DQ)	17	9	16	8	7	12	9	8	9	9	13	6	123
STR (骨髓液)	10	11	7	5	5	6	8	3	3	8	11	3	80
STR (末梢血)	6	5	0	5	0	1	0	2	0	3	1	2	25
STR分画 (骨髓液)	4	5	12	8	10	6	6	3	6	6	7	3	76
STR分画 (末梢血)	15	10	12	16	11	11	10	9	9	6	6	4	119
リンパ球保存 (骨髓液)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リンパ球保存 (末梢血)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
移植関連ウイルス (その他)	0	0	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	4
移植関連ウイルス (末梢血)	5	3	4	3	1	1	5	5	0	0	3	1	31
血清保存	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	5
血漿保存	5	0	2	2	2	1	2	1	3	3	3	4	28
抗HLA抗体	8	9	4	8	4	11	1	3	5	10	7	5	75
総計	117	81	93	77	64	78	61	63	52	67	77	37	867

11) セルプロセッシング室

(1) セルプロセッシング室の目的

セルプロセッシング室は、医学部附属病院診療協力部の下部組織として位置し、学内における再生医療（臨床研究を含む）を支える施設の1つです。一般的には、CPC（Cell Processing Center）と呼ばれることが多いですが、治療のためのヒト細胞の培養、加工などの処理を無菌的に行うために、厳密に管理された細胞処理施設のことをいいます。2003年に医学部1号館3階に設置され、衛生管理基準書に則り病院施設として運営されています。

(2) セルプロセッシング室の設置基準

ヒト由来の組織・細胞を利用した臨床研究を実施する施設として、本施設は医薬品GMPに準じたバリデーションを実施しています。すなわち、GMP三原則である「汚染防止」「人為的ミスの防止」「品質保証」に基づき運用しています。ヒト細胞を扱う施設として、各種指針・ガイドラインに鑑みて、社会的な枠組みに基づいた運用を実施できるよう心掛けています。特に2014年11月25日に施行された再生医療等安全性確保法で設けられた再生医療等の提供機関及び細胞培養加工施設についての基準を遵守しながら臨床研究を行っています。設備面では関東信越厚生局への届け出を完了し受理（2015年5月20日）され、細胞培養加工施設として施設番号FC3150164を付与されています。

(3) セルプロセッシング室の構成

室長：佐藤正人 教授（兼務）

室長補佐：中村嘉彦 技師（専任）

(4) 実施中の再生医療等提供計画

・AMED再生医療実用化研究事業

「変形性膝関節症に対する自己細胞シート移植による先進医療の完遂」R3～R5

「変形性膝関節症に対する多血小板血漿（PRP）関節内注射の有効性検証医師主導治験：多施設無作為二重盲検比較試験」R4～R8

URL: <http://cellsheets.med.u-tokai.ac.jp/>

研究代表者 整形外科 教授 佐藤正人

同種軟骨細胞シート移植は、第1種再生医療等提供計画として受理（2016年4月28日）され開始いたしました。現在10症例に移植を完了して、経過観察中です。

自己軟骨細胞シート移植は、第2種再生医療等提供計画として受理（2016年3月11日）されました。安全性と有効性が評価され、厚生労働省先進医療技術審査部会並びに先進医療会議で「適」と判断され、2019年度から先進医療Bとして当院での実施が承認されました。現在18例の変形性膝関節症の患者へ自己細胞シートが移植され経過良好です。また、保険外診療として変形性膝関節症に対するPRP・APS療法を再生医療等安全性確保法の下で第2種再生医療等提供計画として実施中で、治療に用いる特定細胞加工物を作製しています。また、医師主導治験をAMED事業として2022年度から開始しました。

(5) これまで実施した臨床研究課題

・厚生労働科学研究費補助金 再生医療実用化研究事業

「細胞シートによる関節治療を目指した臨床研究」

研究代表者 整形外科 教授 佐藤正人

・AMED再生医療実用化研究事業

「関節治療を加速する細胞シートによる再生医療の実現」

研究代表者 整形外科 教授 佐藤正人

「同種細胞シートを用いた変形性膝関節症に対する再生医療の実現」

研究代表者 整形外科 教授 佐藤正人

12) 患者支援センター

1. 医療連携室

紹介・逆紹介

診療科	延べ紹介状持参件数 (件)				紹介率 (%)			返書 * 2					逆紹介数 (件) * 3					逆紹介率 (%)								
	通達費 予約件数	患者持参 件数*1	合計		今年度	前年度	前年度比	全記載件数 (件)	全記載率 (%)	1週間後 記載件 数(件)	1週間後 記載率 (%)	未記載 件数 (件)	未記載率 (%)	記載件数 (件)	記載率 (%)	紹介元 に返送	紹介元以外 に紹介	新規紹介	合計		今年度	前年度	前年度比	今年度	前年度	前年度比
			今年度	前年度															今年度	前年度						
診療科	753	1,292	2,045	1,892	153	96.6%	81.5%	15.1%	2,208	108.0%	1,100	53.8%	92	4.5%	1,953	95.5%	1,144	23	1,689	2,856	2,920	-64	64.5%	54.0%	10.5%	
	465	611	1,076	1,070	6	85.9%	65.5%	20.4%	1,009	93.8%	743	69.1%	85	7.9%	991	92.1%	102	1	725	828	915	-87	122.8%	102.2%	20.6%	
	720	1,441	2,161	2,039	122	88.1%	75.5%	12.6%	2,252	104.2%	1,418	65.6%	8	0.4%	2,153	99.6%	254	8	1,171	1,433	1,159	274	60.5%	43.7%	16.8%	
	296	320	616	526	90	99.3%	60.9%	38.4%	630	102.3%	388	63.0%	40	6.5%	576	93.5%	17	1	362	380	422	-42	74.8%	62.7%	12.1%	
	256	318	574	588	-14	93.6%	80.1%	13.5%	553	96.3%	375	65.3%	57	9.9%	517	90.1%	63	0	403	466	376	90	80.2%	65.7%	14.5%	
	487	677	1,164	1,103	61	98.3%	82.3%	16.0%	1,147	98.5%	722	62.0%	87	7.5%	1,077	92.5%	94	4	1,041	1,139	1,158	-19	97.1%	82.1%	15.0%	
	149	500	649	602	47	75.1%	87.3%	-12.2%	647	99.7%	360	55.5%	5	0.8%	644	99.2%	61	0	405	466	606	-140	50.6%	52.1%	-1.5%	
	352	639	991	903	88	90.2%	59.2%	31.0%	1,007	101.6%	725	73.2%	18	1.8%	973	98.2%	118	1	1,303	1,422	1,504	-82	116.4%	89.5%	26.9%	
	131	544	675	549	126	96.9%	56.1%	40.8%	809	119.9%	635	94.1%	2	0.3%	673	99.7%	47	1	52	100	101	-1	168.0%	73.5%	94.5%	
	157	285	442	463	-21	107.7%	91.3%	16.4%	473	107.0%	353	79.9%	0	0.0%	442	100.0%	79	3	435	517	538	-21	157.9%	123.8%	34.1%	
	140	242	382	409	-27	92.5%	73.4%	19.1%	386	101.0%	303	79.3%	4	1.0%	378	99.0%	42	0	181	223	129	94	48.7%	21.2%	27.5%	
	291	420	711	746	-35	100.7%	92.0%	8.7%	753	105.9%	399	56.1%	4	0.6%	707	99.4%	138	1	486	625	641	-16	76.7%	59.6%	17.1%	
	315	263	578	619	-41	88.2%	77.4%	10.8%	568	98.3%	322	55.7%	8	1.4%	570	98.6%	38	1	323	362	568	-206	58.5%	77.1%	-18.6%	
	229	112	341	333	8	99.7%	91.7%	8.0%	341	100.0%	247	72.4%	0	0.0%	341	100.0%	12	0	41	53	41	-12	19.5%	10.1%	9.4%	
	348	542	890	795	95	106.0%	95.9%	10.1%	938	105.4%	514	57.8%	13	1.5%	877	98.5%	90	2	638	730	607	123	109.6%	91.8%	17.8%	
	1,316	1,213	2,529	2,370	159	82.6%	67.3%	15.3%	2,483	98.2%	1,860	73.5%	71	2.8%	2,458	97.2%	194	7	1,660	1,861	2,034	-173	71.2%	71.3%	-0.1%	
	842	578	1,420	1,355	65	88.3%	70.6%	17.7%	1,403	98.8%	1,233	86.8%	38	2.7%	1,382	97.3%	43	0	242	285	242	43	17.8%	11.7%	6.1%	
	269	239	508	520	-12	82.2%	51.2%	31.0%	475	93.5%	264	52.0%	21	4.1%	487	95.9%	25	4	336	365	357	8	85.3%	39.2%	46.1%	
	251	106	357	367	-10	122.6%	105.2%	17.4%	345	96.6%	133	37.3%	23	6.4%	334	93.6%	38	0	102	140	93	47	78.5%	39.8%	38.7%	
	667	456	1,123	991	132	87.5%	73.1%	14.4%	1,085	96.6%	329	29.3%	56	5.0%	1,067	95.0%	151	3	516	670	641	29	50.1%	54.0%	-3.9%	
1,502	1,145	2,647	2,520	127	96.3%	75.6%	20.7%	2,600	98.2%	1,617	61.1%	43	1.6%	2,604	98.4%	1,510	10	821	2,341	2,111	230	90.4%	73.5%	16.9%		
623	823	1,446	1,390	56	76.7%	51.7%	25.0%	1,904	131.7%	1,457	100.8%	0	0.0%	1,446	100.0%	78	1	240	319	358	-39	18.4%	14.2%	4.2%		
562	683	1,245	1,260	-15	91.8%	70.9%	20.9%	1,254	100.7%	1,065	85.5%	6	0.5%	1,239	99.5%	146	3	662	811	751	60	63.5%	47.2%	16.3%		
2	241	243	210	33	1790.1%	438.1%	1352.0%	224	92.2%	43	17.7%	4	1.6%	239	98.4%	24	0	1,134	1,158	1,175	-17	812.6%	116.4%	696.2%		
1,111	1,153	2,264	2,056	208	84.3%	67.6%	16.7%	2,487	109.8%	1,929	85.2%	5	0.2%	2,259	99.8%	160	3	574	737	779	-42	28.1%	26.0%	2.1%		
298	189	487	431	56	66.6%	50.9%	15.7%	509	104.5%	342	70.2%	0	0.0%	487	100.0%	22	0	1,086	1,108	924	184	92.8%	70.5%	22.3%		
147	17	164	169	-5	98.0%	38.1%	59.9%	209	127.4%	164	100.0%	0	0.0%	164	100.0%	136	0	3	139	88	51	85.5%	24.9%	60.6%		
235	3	238	178	60	99.0%	67.2%	31.8%	177	74.4%	171	71.8%	0	0.0%	238	100.0%	64	0	1	65	42	23	104.5%	98.3%	6.2%		
0	1	1	2	-1	0.0%	0.8%	-0.8%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0	3	3	3	0	16.7%	2.3%	14.4%		
1	0	1	0	1	25.0%	0.0%	25.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	1	0	14	15	7	8	225.0%	15.4%	209.6%		
114	2	116	83	33	77.6%	40.7%	36.9%	159	137.1%	104	89.7%	0	0.0%	116	100.0%	2	0	5	7	33	-26	8.2%	10.6%	-2.4%		
21	12	33	13	20	94.9%	19.5%	75.4%	35	106.1%	29	87.9%	0	0.0%	33	100.0%	2	0	8	10	6	4	23.1%	9.8%	13.3%		
3,302	1,836	5,138	4,861	277	61.3%	60.3%	1.0%	4,262	83.0%	2,521	49.1%	56	1.1%	5,082	98.9%	2,829	7	328	3,164	3,327	-163	43.6%	42.7%	0.9%		
0	4	4	3	1	6.4%	3.3%	3.1%	3	75.0%	2	50.0%	0	0.0%	4	100.0%	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%		
合 計	16,352	16,907	33,259	31,416	1,843	87.9%	76.6%	11.3%	33,337	100.2%	21,867	65.7%	746	2.2%	32,513	97.8%	7,724	84	16,990	24,798	24,656	142	64.5%	54.0%	11%	

* 1 患者持参件数には、再診で予約があり紹介状を持参した件数も含まれます。

* 2 返書の全記載件数、未記載件数は、未記載件数は処理日現在のデータ。1週間後記載件数は紹介日(0日)より7日以内に記載された件数。
全記載件数は、複数回記載した場合、併進・転科で記載した場合に、記載した科でカウントされるため100%を超える。

* 3 逆紹介数は記載した紹介状の件数で、"逆紹介とみなさない"データは除外する。

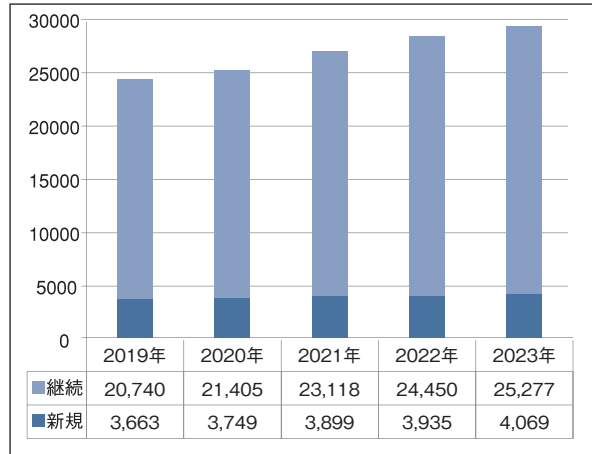
紹介率 = $\frac{\text{初診時に紹介状を持参した件数(東海大学の関連施設は除く)} + \text{救急搬送数}}{\text{初診の患者数(時間外・休日・深夜に受診した患者を除く)}} \times 100 (\%)$ 逆紹介率 = $\frac{\text{診療情報提供書を発行し、文書料を算定した数}}{\text{初診の患者数(時間外・休日・深夜に受診した患者を除く)}} \times 100 (\%)$

2. 総合相談室

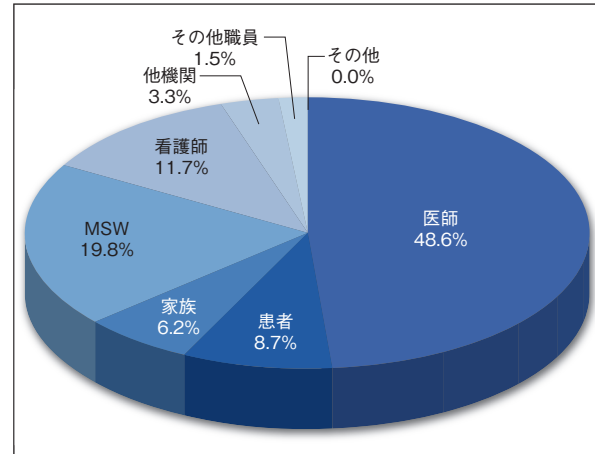
①相談ケース数

総ケース数 29,346 件 新規ケース数 4,069 件 継続ケース数 25,277 件

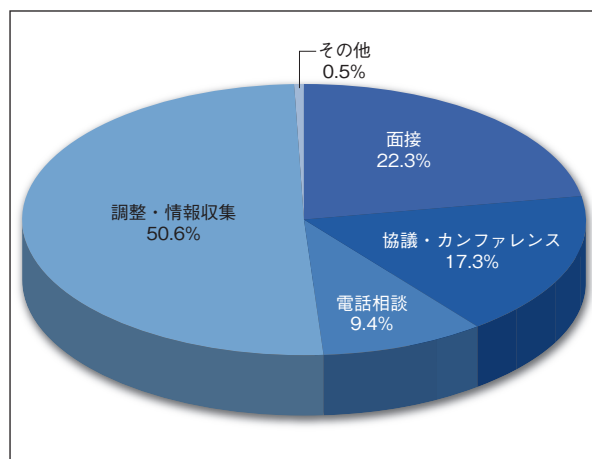
②相談ケース数の変遷



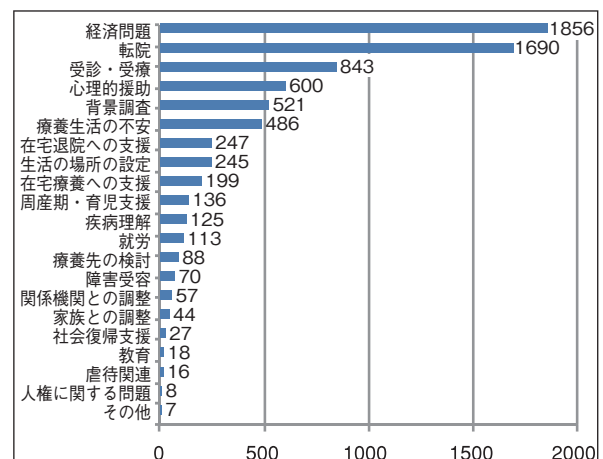
③新規ケースの開始契機



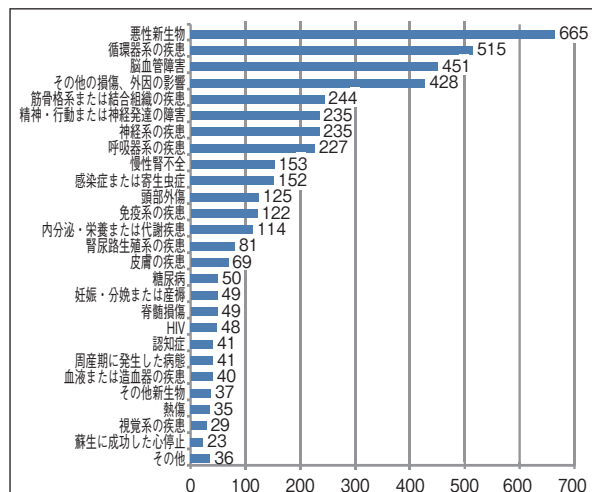
④援助方法別件数



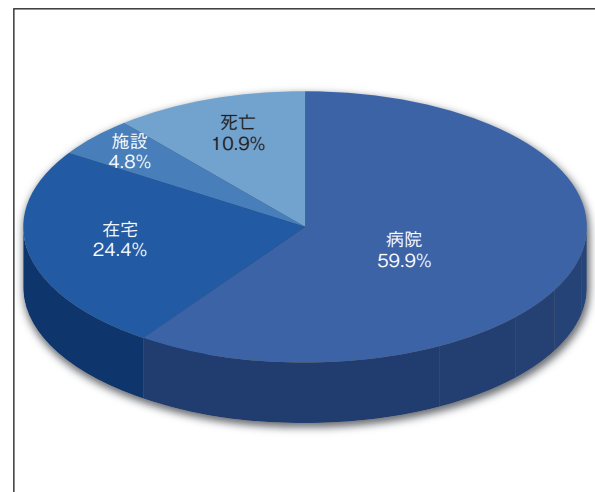
⑤相談ケースの援助内容



⑥相談ケースの病名別集計



⑦退院支援ケースの転帰先概要



⑧相談ケースの科別割合

診療科	新 規		継 続	
循環器内科	385	9.5%	1,654	6.5%
呼吸器内科	195	4.8%	1,263	5.0%
消化器内科	191	4.7%	845	3.3%
血液腫瘍内科	75	1.8%	286	1.1%
リウマチ内科	129	3.2%	705	2.8%
脳神経内科	407	10.0%	2,649	10.5%
総合内科	181	4.4%	1,204	4.8%
腎内分泌代謝内科	187	4.6%	1,544	6.1%
移植外科	27	0.7%	200	0.8%
心臓血管外科	75	1.8%	686	2.7%
呼吸器外科	51	1.3%	180	0.7%
消化器外科	158	3.9%	914	3.6%
乳腺外科	43	1.1%	99	0.4%
小児外科	13	0.3%	61	0.2%
脳神経外科	258	6.3%	2,389	9.5%
整形外科	221	5.4%	1,844	7.3%
形成外科	36	0.9%	415	1.6%
小児科	74	1.8%	588	2.3%
産科	55	1.4%	496	2.0%
婦人科	67	1.6%	260	1.0%
眼科	26	0.6%	94	0.4%
皮膚科	50	1.2%	149	0.6%
腎泌尿器科	54	1.3%	465	1.8%
救命救急科	875	21.5%	5,343	21.1%
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	57	1.4%	232	0.9%
精神科	96	2.4%	477	1.9%
放射線治療科	0	0.0%	1	0.0%
麻酔科	0	0.0%	0	0.0%
緩和ケア科	1	0.0%	7	0.0%
リハビリテーション科	2	0.0%	7	0.0%
口腔外科	23	0.6%	179	0.7%
診療科なし	57	1.4%	41	0.2%
合計	4,069	100.0%	25,277	100.0%

⑨国の補助事業における相談件数

	2020年	2021年	2022年	2023年
がん相談支援センター	5,163件 (2,823)※	5,326件 (2,748)※	6,228件 (2,573)※	6,647件 (2,931)※
認知症疾患医療センター	1,613件	1,819件	1,985件	1,864件
難病治療研究センター	3,964件	2,530件	3,309件	3,634件
肝疾患医療センター	182件	120件	269件	140件

※がん相談員による相談件数

13) 診療情報・システムユニット

①診療記録（カルテ）保管数

区 分		冊 数	備 考
外来	院内（A）	51,275	【診療記録等の保管基準】 ● 外来および入院診療記録：最終受診日より5年間とする （東海大学医学部附属病院群 診療記録等の保管規程より）
	院外（S・X）	19,200	
	計	70,475	
入院	院内（A）	193,699	【注】 ・外来診療記録は、原本を紙とするものが対象である ・外来診療記録は、1患者1冊と計算 ・入院診療記録は、1入退院で1冊と計算
	院外（S）	42,838	
	計	236,537	
合 計		307,012	

②診療記録（カルテ）閲覧・貸出件数及び冊数（教育研究目的）

区 分			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
外来	閲 覧	利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		冊数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	貸 出	利用者数	5	6	1	7	10	7	5	12	4	10	1	9	77
		冊数	5	6	1	7	10	7	5	12	4	10	1	43	111
	計	利用者数	5	6	1	7	10	7	5	12	4	10	1	9	77
		冊数	5	6	1	7	10	7	5	12	4	10	1	43	111
入院	閲 覧	利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		冊数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	貸 出	利用者数	1	5	2	3	6	3	5	5	3	5	2	13	53
		冊数	2	10	2	17	12	7	18	8	14	12	2	400	504
	計	利用者数	1	5	2	3	6	3	5	5	3	5	2	13	53
		冊数	2	10	2	17	12	7	18	8	14	12	2	400	504
合計		利用者数	6	11	3	10	16	10	10	17	7	15	3	22	130
		冊数	7	16	3	24	22	14	23	20	18	22	3	443	615

③病名情報検索システム月別利用状況

区 分	依 頼 数	
	入院病名	外来病名
4月	19	17
5月	21	21
6月	16	12
7月	23	25
8月	20	13
9月	17	16
10月	26	17
11月	16	14
12月	16	16
1月	22	18
2月	15	13
3月	10	10
計	221	192

※ 2022 年 12 月より検索の受付窓口をシステム担当と一本化した

④入院疾病統計表

疾病分類	基本分類番号\性別	年齢		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29		30-34		35-39		40-44		45-49		50-54		55-59		60-64		65-69		70-74		75-79		80+		計	平均 在院 日数			
		M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F							
2 新生物（腫瘍） 3 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 4 内分泌、栄養及び代謝疾患 5 精神及び行動の障害 6 神経系の疾患 7 眼及び付属器の疾患 8 耳及び乳突突起の疾患 9 循環器系の疾患 10 呼吸器系の疾患 11 消化器系の疾患 12 皮膚及び皮下組織の疾患 13 筋骨格系及び結合組織の疾患 14 腎尿路生殖器系の疾患 15 妊娠、分娩及び産後（産） 16 周産期に発生した病態 17 先天奇形、変形及び染色体異常 18 症状、徴候及び異常検査所見・異常検査所見で他に分類されないもの 19 損傷、中毒及びその他の外因の影響 20 傷病及び死亡の外因 21 健康状態に影響を及ぼす要因及び保護サービスの利用 22 特殊目的用コード	A00-B99	4	7	2	1	2	1	4	3	3	3	2	4	0	2	4	2	1	6	9	5	10	3	14	5	11	3	15	15	35	13	24	20	50	39	190	132	322	28	
	C00-D48	9	31	24	13	44	9	53	24	15	24	14	54	32	70	36	149	82	167	104	336	226	461	335	395	418	555	617	372	1,110	646	859	534	651	350	4,839	3,930	8,599	10	
	D50-D89	8	1	0	1	2	2	4	2	0	0	2	4	1	3	2	1	0	1	3	0	1	2	1	1	2	2	4	7	9	1	5	8	5	4	49	40	89	18	
	E00-E90	1	3	0	1	0	0	4	1	1	1	0	6	3	1	2	3	2	5	9	7	6	20	7	10	10	7	9	7	15	9	14	11	9	20	92	112	204	19	
	F00-F99	1	0	0	1	1	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0	7	8	15	14	
	G00-G99	11	1	4	4	4	1	12	6	10	17	10	13	4	8	7	11	17	20	26	18	32	23	24	31	13	23	35	25	40	30	40	33	45	54	334	318	622	20	
	H00-H59	2	5	24	24	15	12	13	2	6	4	13	5	11	5	31	10	30	12	40	33	70	42	97	48	111	76	134	120	157	208	161	176	256	250	1,171	1,022	2,203	4	
	H60-H95	6	4	7	6	7	3	0	1	1	1	6	2	1	1	2	2	5	2	3	3	2	5	5	4	6	3	2	3	7	4	1	2	7	63	61	124	6		
	I00-I99	3	3	1	3	2	3	7	3	15	8	5	8	9	6	21	9	22	15	59	23	110	48	130	43	162	64	185	80	313	135	332	194	507	438	1,873	1,081	2,954	14	
	J00-J99	10	9	7	7	11	2	15	8	22	8	17	8	14	12	13	14	21	8	16	15	40	16	22	27	23	17	26	24	88	31	100	36	144	78	599	320	909	19	
	K00-K93	46	34	30	28	12	14	28	33	44	53	28	31	18	30	15	38	24	24	48	26	58	40	64	30	72	37	77	41	128	59	144	77	175	127	1,011	722	1,733	9	
	L00-L99	2	3	3	0	1	3	2	3	2	1	4	1	1	1	1	7	0	7	2	5	4	12	5	9	8	6	2	5	2	5	5	6	10	10	6	87	56	143	19
	M00-M99	1	0	2	1	2	17	16	14	7	6	12	7	5	3	9	8	11	16	25	23	35	29	30	39	38	31	53	52	68	62	83	68	68	448	459	907	21		
	N00-N99	13	2	4	0	8	2	4	3	2	8	1	6	5	19	7	21	5	37	14	50	20	32	25	31	26	13	29	11	63	33	72	28	83	52	381	348	729	11	
	O00-O99	0	0	0	0	0	0	0	2	0	29	0	89	0	142	0	172	0	71	0	5	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	513	11	
	P00-P96	88	76	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	88	76	164	40	
	Q00-Q99	41	19	8	5	8	8	14	6	4	7	2	6	4	7	3	1	7	5	2	6	7	5	8	4	6	4	4	6	4	1	6	2	1	1	2	120	98	218	16
	R00-R99	2	1	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	2	2	2	1	3	0	1	0	4	2	4	1	5	2	9	2	35	13	46	11
	S00-T98	12	14	20	6	25	15	74	46	62	43	48	53	35	23	31	22	40	17	77	31	59	43	91	40	69	34	68	41	100	74	94	60	174	171	1,079	733	1,812	16	
	V01-Y98	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Z00-Z99	239	182	18	9	19	8	24	24	27	25	22	16	25	10	11	17	33	24	52	65	96	66	115	67	145	50	181	85	258	108	218	97	265	134	1,888	987	2,675	4		
U00-U99	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	3	3	4	2	0	0	2	2	3	1	3	3	8	6	8	10	15	7	15	10	27	26	90	70	160	20		
計	500	395	154	109	162	105	278	182	223	241	186	316	172	344	205	483	287	432	486	654	790	845	984	788	1,113	732	1,458	901	2,412	1,435	2,164	1,381	2,420	1,828	14,004	11,199	25,173	11		
MF合計	895	283	460	502	516	688	719	1,150	1,635	1,772	1,845	2,359	3,347	3,545	4,246	25,173	25,173	25,173	25,173	25,173	25,173	25,173	25,173	25,173	25,173	25,173	25,173	25,173	25,173	25,173	25,173	25,173	25,173	25,173	25,173	25,173	25,173	25,173	25,173	25,173

注 1）本統計は第10回修正国際疾病分類（ICD-10）による退院時第一病名による。

2）平均在院日数は総延在院日数を総退院患者数で除したものである。

3）退院患者数には転科及び新生児を含む。

4）「20 傷病及び死亡の外因（基本分類番号 V01-Y98）」は損傷、中毒及びその他の有害作用の原因として使用している為、入院疾病統計上は0件となる。

1 感染症及び寄生虫症 (A00-B99)

疾病分類	基本分類番号・性別	年齢	0-4		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29		30-34		35-39		40-44		45-49		50-54		55-59		60-64		65-69		70-74		75-79		80+		計	総計	平均 在院 日数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
			M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F				M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F

2 新生物〈腫瘍〉(C00-D48)

[illegible]

3 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 (C50-D89)

疾 病 分 類	基本分類番号 \性別	年齢		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29		30-34		35-39		40-44		45-49		50-54		55-59		60-64		65-69		70-74		75-79		80-		計		平均 在院 日数
		M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F			
C-0301 鉄欠乏性貧血	D50	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	4	3	7	15			
	D51-D64	6	0	0	1	1	1	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	12	7	19	27	
	D65-D77	0	1	0	0	0	1	3	1	0	0	1	2	1	2	0	1	0	1	1	0	0	1	1	4	5	8	1	4	4	2	27	24	51	14			
	D80-D89	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	2	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	2	0	6	6	12	20		
計		8	1	0	1	2	2	4	2	0	0	2	4	1	3	2	1	0	1	3	0	1	2	1	1	2	4	7	9	1	5	8	5	4	49	40	89	18
MF合計		9		1		4		6		0		6		4		3		1		3		3		2		4		11		13		9		89		18		

4 内分泌、栄養及び代謝疾患 (E00-E90)

疾 病 分 類	基本分類番号 \性別	＼年齢		0-4		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29		30-34		35-39		40-44		45-49		50-54		55-59		60-64		65-69		70-74		75-79		80-		計		平均 在院 日数
		M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F					
C-0401 甲状腺中毒症	E05	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	21		
C-0402 甲状腺炎	E06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
C-0403 その他の甲状腺障害	E00-E04,E07	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
C-0404 1型糖尿病	E10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5	4	9	16	
C-0405 2型糖尿病	E11	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0	0	1	1	0	4	1	1	1	2	3	1	1	0	3	0	4	3	22	17	39	26			
C-0406 その他の糖尿病	E12-E14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	18		
C-0407 卵巣機能障害	E28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
C-0408 栄養失調 (症) 及びビタミン欠乏症	E40-E46,E50-E56	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	18		
C-0409 肥満 (症)	E66	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	10	
C-0410 脂質異常症	E78	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
C-0411 体重量減少 (症)	E86	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	9	8	17	15	
C-0412 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	E00-E90の残り	1	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	2	4	3	5	10	5	4	2	2	2	4	9	4	10	6	10	47	49	96	22		
計		1	3	0	1	0	0	4	1	1	1	0	6	3	1	2	3	2	5	9	7	6	20	7	10	7	9	7	15	9	14	11	9	20	92	112	204	19		
MF合計		4		1		0		5		2		6		4		5		7		16		26		17		17		16		24		25		29		204		19		

5 精神及び行動の障害 (F00-F99)

疾 病 分 類	基本分類番号 ＼性別	＼年齢		0-4		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29		30-34		35-39		40-44		45-49		50-54		55-59		60-64		65-69		70-74		75-79		80-		計		平均 在院 日数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
C-0501 血管性及び詳細不明の認知症 C-0502 アルコール使用＜飲酒＞による精神及び行動の障害 C-0503 その他の精神作用物質使用による精神及び行動の障害 C-0504 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害 C-0505 気分（感情）障害（躁うつ病を含む） C-0506 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害 C-0507 知的障害（精神遅滞） C-0508 その他の精神及び行動の障害	F01,F03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	20																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	F10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

7 眼及び付属器の疾患 (H00-H59)

疾 病 分 類	基本分類番号\\性別	\\年齢		0-4		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29		30-34		35-39		40-44		45-49		50-54		55-59		60-64		65-69		70-74		75-79		80-		計	総計	平均 在院 日数		
		M		F		M		F		M		F		M		F		M		F		M		F		M		F		M		F		M		F						
C-0701 麦粒腫及びびん粒腫	H00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	H04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	H10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	H16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
C-0704 角膜炎		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
C-0705 白内障	H25-H26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C-0706 網膜剥離及び裂孔	H33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
C-0707 網膜血管閉塞症	H34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
C-0708 緑内障	H40-H42	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C-0709 斜視	H49-H50	2	4	23	12	11	6	1	2	2	3	1	4	1	5	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C-0710 屈折及び調節の障害	H52	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C-0711 両眼性及び単眼性近視障害（首を含む）	H54	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C-0712 その他の眼及び付属器の疾患	H00-H59の残り	0	1	1	1	3	1	1	0	3	2	1	2	13	3	9	2	12	8	21	11	29	18	30	23	25	24	26	30	22	24	26	30	22	24	29	229	174	403	6		
計		2	5	24	24	15	12	13	2	6	4	13	5	11	5	31	10	30	12	40	33	70	42	97	48	111	76	134	120	157	208	161	176	256	250	1,171	1,032	2,203	4			
	MF合計	7		48	27		15		10		18		16		41		42		73		112		145		187		254		365		337		506		2,203		2,203	4				

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

疾 病 分 類	基本分類番号\性別	(年齢)						計	平均 入院 日数			
		0-4		5-9		10-14				80-		
		M	F	M	F	M	F					
C-0801 外耳炎	H60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5
C-0802 耳垢栓塞	H61.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C-0803 その他の外耳疾患	H61.0+H61.1+H61.3+H62	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
C-0804 中耳炎	H65-H67	4	2	0	2	1	4	0	0	1	0	5
C-0805 耳管炎	H68.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C-0806 耳智閉塞	H68.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C-0807 中耳真珠腫	H71	2	1	3	2	3	2	1	0	1	2	7
C-0808 その他の中耳及び乳突突起の疾患	H69+H70/H72+H75	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	5
C-0809 メニエール病	H81.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
C-0810 中枢性めまい	H81.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C-0811 その他の内耳疾患	H80+H81.1+H81.3 H81.8+H81.9+H82+H83	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	6
C-0812 難聴	H90-H91	0	0	4	2	2	0	0	0	1	0	7
C-0813 その他の耳疾患	H92-H95	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
計		6	4	7	6	7	3	0	1	1	6	6
MF合計		10	13	13	3	2	8	2	7	10	9	124

9 循環器系の疾患 (100-199)

疾病分類	年齢 （年齢 基本分類番号、性別）	0-4		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29		30-34		35-39		40-44		45-49		50-54		55-59		60-64		65-69		70-74		75-79		80+		計	総計	平均 在院 日数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		性別		M		F		M		F		M		F		M		F		M		F		M		F		M		F		M		F																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
C-0901 本態性（原発性）高血圧（症） C-0902 高血圧性心疾患 C-0903 高血圧性腎疾患 C-0904 高血圧性心腎疾患 C-0905 二次性高血圧症 C-0906 狭心症 C-0907 急性心筋梗塞 C-0908 冠動脈硬化症 C-0909 陈旧性心筋梗塞 C-0910 その他の虚血性心疾患 C-0911 慢性リウマチ性心疾患 C-0912 慢性非リウマチ性心臓疾患 C-0913 心筋症 C-0914 不整脈及び伝導障害 C-0915 心不全 C-0916 その他の心疾患 C-0917 くも膜下出血 C-0918 脳内出血 C-0919 脳梗塞 C-0920 脳動脈硬化（症） C-0921 その他の脳血管疾患 C-0922 肺塞栓症 C-0923 動脈硬化（症） C-0924 大動脈瘤及び解離 C-0925 レイノー症候群 C-0926 動脈の塞栓症及び血栓症 C-0927 その他の動脈、細動脈及び毛細血管の疾患 C-0928 静脈炎、血栓（性）静脈炎並びに静脈の塞栓症及び血栓症 C-0929 下肢の静脈瘤 C-0931 食道静脈瘤 C-0932 低血圧（症） C-0933 その他の循環器系の疾患	110	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

10 呼吸器系の疾患 (J00-J99)

疾病分類	基本分類番号\性別	年齢	0-4		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29		30-34		35-39		40-44		45-49		50-54		55-59		60-64		65-69		70-74		75-79		80-		計		平均 在院 日数
			M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F			
C-1001 急性鼻咽頭炎(かぜ)〔感冒〕 C-1002 急性副鼻腔炎 C-1003 急性咽頭炎及び急性扁桃炎 C-1004 急性喉頭炎及び気管炎 C-1005 その他の急性上気道感染症 C-1006 インフルエンザ C-1007 肺炎 C-1008 急性気管支炎 C-1009 急性細菌気管支炎 C-1010 アレルギー性鼻炎 C-1011 慢性副鼻腔炎	J00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	J01	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	J02-J03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	J04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	J05-J06	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	J10-J11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	J12-J18	2	4	1	1	6	0	1	0	0	0	0	0	2	2	2	1	2	2	1	0	1	6	3	7	5	4	9	10	8	26	10	27	15	43	28	138	91	229
	J20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	J21	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	J30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
C-1012 その他の鼻及び副鼻腔の疾患 C-1013 扁桃及びアデノイドの慢性疾患 C-1014 その他の上気道の疾患 C-1015 急性又は慢性と明示されない気管支炎 C-1016 慢性閉塞性肺疾患 C-1017 喘息 C-1018 気管支拡張症 C-1019 じん肺 (症) C-1020 間質性肺疾患 C-1021 気胸 C-1022 その他の呼吸器系の疾患	J32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	J31, J33-J34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	J35	2	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	J36-J39	0	0	2	0	0	1	2	2	3	2	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	J40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	J41-J44	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	J45-J46	2	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	J47	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	J60-J65	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	J80-J84	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
計	J93	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	J00-J99の残り	2	4	1	2	4	0	1	0	2	0	0	1	0	1	0	1	4	2	3	3	1	9	1	3	6	8	4	8	4	26	10	34	11	56	31	161	82	243
MF合計		10	9	7	7	11	2	15	8	22	8	17	8	14	12	13	14	21	8	16	15	40	16	22	27	23	17	26	24	88	31	100	36	144	78	589	320	909	

11 消化器系の疾患 (K00-K93)

疾 病 分 類	基本分類番号\性別	年齢	0-4		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29		30-34		35-39		40-44		45-49		50-54		55-59		60-64		65-69		70-74		75-79		80-		計		平均 在院 日数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
			M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1101 う蝕	K02		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

12 皮膚及び皮下組織の疾患 (L00-L99)

疾 病 分 類	基本分類番号\性別	年齢		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29		30-34		35-39		40-44		45-49		50-54		55-59		60-64		65-69		70-74		75-79		80-		計		平均 在院 日数	
		M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F				
C-1201 皮膚及び皮下組織の感染症	L00-L08	0	2	0	0	1	0	1	2	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	1	1	7	2	1	3	4	1	3	1	4	2	4	6	4	5	33	26	59	18
	L20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	29	
	C-1203 接触皮膚炎	L21-L25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	C-1204 その他の皮膚炎及び通疹	L26-L30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	4	10		
	C-1205 乾せん及びその他の丘疹落せつ性障害	L40-L45	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2		
	C-1206 じんま疹	L50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	C-1207 爪の障害	L60-L62	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3		
	C-1208 脱毛症	L63-L65	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4		
	C-1209 さ瘡＜アクネ＞	L70	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	C-1210 色素異常症	L80-L81	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
C-1211 うおのめ及びべんち	L84	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
C-1212 その他の皮膚及び皮下組織の疾患	L00-L99の残り	2	1	3	0	0	3	0	1	1	3	1	1	3	1	1	0	3	2	4	2	4	3	8	4	2	1	2	1	1	3	2	4	5	1	42	28	70	22
計		2	3	3	0	1	3	2	3	2	1	4	1	1	1	7	0	7	2	5	4	12	5	9	8	6	2	5	2	5	6	10	6	87	56	143	19		
MF合計		5	3	3	4	5	3	5	3	3	5	5	2	2	7	7	9	9	9	9	17	17	69	69	8	7	8	7	10	16	16	143	143	19					

13 筋骨格系及び結合組織の疾患 (M00-M99)

疾病分類	基本分類番号\性別	年齢		0-4		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29		30-34		35-39		40-44		45-49		50-54		55-59		60-64		65-69		70-74		75-79		80-		計		平均 在院 日数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
C-1301 関節リウマチ	M05-M06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	4	1	4	3	2	5	19	24	25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	M10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	M07-M09/M11-M14	1	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5	10	56																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	M15-M19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	2	3	0	8	5	9	7	17	10	18	10	31	11	20	48	108	156	21																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	M20-M21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	1	1	1	2	0	1	3	11	14	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	M23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	7	10	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	M25.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	M00-M03/M22/M24-M25.4/M25.6-M25.9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	M32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

14 腎尿路生殖器系の疾患 (N00-N99)

疾病分類	基本分類番号・性別	年齢		0-4		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29		30-34		35-39		40-44		45-49		50-54		55-59		60-64		65-69		70-74		75-79		80-		計	平均 在院 日数										
		性別		M		F		M		F		M		F		M		F		M		F		M		F		M		F		M		F		M	F												
		M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F														
急性及び急速進行性腎炎症候群	N00-N01	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	8	27									
	C-1402 ネフローゼ症候群	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	9	15								
	N04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	9	15								
	N02-N03,N05-N08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	25	8	33	19						
	C-1403 その他の球体性疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	25	8	33	19						
	N10-N16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	51	50	101	9						
	C-1404 腎尿管間質性疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8	5	9	12	8	9	51	50	101	9
	N18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24				
	C-1405 慢性腎臓病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24				
	C-1406 その他の腎不全	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24				
N17,N19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24					
C-1407 尿路結石症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24					
N20-N23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24					
C-1408 膀胱炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24					
N30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24					
C-1409 その他の腎尿路系の疾患	N25,N29,N31,N33,N90- N99,N99.4,N99.9	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24				
N40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24					
C-1410 前立腺肥大（症）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24					
C-1411 その他の男性生殖系の疾患	N41-N51	12	0	3	0	7	0	2	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24			
N60-N64	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24			
C-1412 乳房の腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24		
N70	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24		
C-1413 卵管炎及び卵巣炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24		
N72	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24		
C-1414 子宮頸（部）の炎症性疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24		
N71,N73,N77	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24		
C-1415 その他の女性生殖臓器の炎症性疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24		
N80	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24		
C-1416 子宮内腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24		
N81	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24		
C-1417 女性性器脱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24		
N83	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24		
C-1418 卵巣、卵管及び子宮広開膜の非炎症性腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24		
N91,N92,N94,0,N94.3,N94.9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24		
C-1419 月経障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24		
N95	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24		
C-1420 閉経期及びその他の閉経周辺期障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24		
N97	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24		
C-1421 女性不妊症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19	64	24		
N99	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	4	45	19</				

15 妊娠、分娩及び産じょく (O00-O99)

疾 病 分 類	基本分類番号 \ 性別	＼年齢		0-4		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29		30-34		35-39		40-44		45-49		50-54		55-59		60-64		65-69		70-74		75-79		80-		計	平均 在院 日数
		M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F				
C-1501 自然流産	O03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	4	
C-1502 医学的人工流産	O04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	4	
C-1503 その他の流産	O00-O02,O05-O08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	4	
C-1504 妊娠高血圧症候群	O010-O016	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	11	
C-1505 妊娠早期の出血 (切迫流産を含む)	O20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	14	
C-1506 前置胎盤、胎盤早期剥離及び分娩前出血	O44-O46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	24	
C-1507 その他の胎児及び半膜腔に関連する母体のケア並びに予想される分娩の問題	O30-O43,O47-O48	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	157	14	
C-1508 早産	O60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41	26	
C-1509 分娩後出血	O72	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	4	
C-1510 単胎自然分娩	O80	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	89	7	
C-1511 その他の妊婦及び分娩の障害及び合併症	O21+O29,O61+O71, O73+O75,O81+O84	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	92	8	
C-1512 主として産じょくに関連する合併症及びその他の産科的病態 他に分類されないもの	O85-O99	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	6	
計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	513	11
MF合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	513	11	

16 周産期に発生した病態 (P00-P96)

疾病分類	基本分類番号	性別	年齢												計				平均 在院 日数
			M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	
C-1601 妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	P05-P08		42	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	77
C-1602 出産外傷	P10-P15		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C-1603 胎産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	P20-P29		23	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25
C-1604 胎産期に特異的な感染症	P35-P39		2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4
C-1605 胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	P50-P61		9	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	10
C-1606 その他の周産期に発生した病態	P00-P96の残り		12	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	14
計			88	76	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	88	76
MF合計			164		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	164	40

17 先天奇形、変形及び染色体異常 (Q00-Q99)

疾病分類	基本分類番号	性別	年齢												計				平均 在院 日数
			M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	
C-1701 二分脊椎<脊椎裂>	Q05		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C-1702 その他の神経系の先天奇形	Q00-Q04,Q06-Q07		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22
C-1703 心臓の先天奇形	Q20-Q24		1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
C-1704 その他の循環器系の先天奇形	Q25-Q28		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
C-1705 嚥裂及び口蓋裂	Q35-Q37		9	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
C-1706 小腸の先天欠損、閉鎖及び狭窄	Q41		1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
C-1707 その他の消化器系の先天奇形	Q38-Q40,Q42-Q45		14	6	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	85
C-1708 停留精巣<睾丸>	Q53		9	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	48
C-1709 その他の腎泌尿生殖器系の先天奇形	Q50-Q52,Q54-Q64		1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
C-1710 股関節部の先天変形	Q65		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C-1711 足の先天変形	Q66		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C-1712 脊柱及び骨性胸郭の先天奇形	Q76		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
C-1713 その他の筋骨格系の先天奇形及び変形	Q67-Q75,Q77-Q79		1	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
C-1714 その他の先天奇形	Q10-Q18,Q30-Q34,Q80-Q89		5	5	3	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36
C-1715 染色体異常、他に分類されないもの	Q90-Q99		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
計			41	19	8	5	8	14	6	4	7	2	6	4	7	3	1	7	16
MF合計			60		13		16		20		11		8		12		10		218

18 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの (R00-R99)

疾病分類	基本分類番号	性別	年齢												計				平均 在院 日数
			M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	
C-1801 腹痛及び骨疼痛	R10		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
C-1802 めまい	R42		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C-1803 不明熱	R50		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19
C-1804 頭痛	R51		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C-1805 老衰	R54		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C-1806 その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	R00-R99の残り		2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
計			2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	48
MF合計			3		0		0		1		2		0		3		1		48

19 損傷、中毒及びその他の外因の影響 (S00-T98)

疾病分類	基本分類番号\性別	年齢	0-4		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29		30-34		35-39		40-44		45-49		50-54		55-59		60-64		65-69		70-74		75-79		80+		計		平均 在院 日数		
			M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F					
C-1901 頭蓋骨及び顔面骨の骨折	S02		1	1	2	0	3	0	8	1	13	4	4	0	3	3	5	1	4	0	8	2	4	2	8	4	3	0	3	2	2	1	2	1	1	6	74	28	102	10	
	S12,S22,S32,T08		0	0	0	0	0	2	1	3	4	2	3	2	1	4	0	0	2	7	4	8	2	5	2	5	6	3	7	13	17	6	19	15	88	62	150	27			
	S72		2	0	2	0	1	0	7	0	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	1	1	1	5	1	1	6	7	20	29	33	62	25		
C-1904 その他の四肢の骨折	S42,S52,S62,S82, S92,T10,T12		0	2	3	2	5	1	9	1	6	2	6	0	4	1	5	1	6	1	11	0	3	4	5	5	11	3	7	6	7	10	3	7	8	98	54	152	15		
C-1905 多部位及び部位不明の骨折	T02, T14.2		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	33		
C-1906 脱臼、捻挫及びストレイン	S03,S13,S23,S33, S43,S53,S63,S73, S83,S93,T03,T14.3		0	0	0	0	0	8	3	6	1	2	1	0	1	0	0	1	2	1	1	3	3	1	2	1	0	1	1	1	0	1	1	0	1	26	17	43	11		
C-1907 眼珠及び眼窩の損傷	S05		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	2	5	8	7	15	8		
C-1908 頭蓋内損傷	S06		1	4	3	1	5	1	6	4	5	2	3	0	1	0	3	0	3	1	5	1	4	0	15	2	11	7	11	4	21	8	23	11	50	32	170	78	248	22	
C-1909 その他の内臓の損傷	S26-S27,S36-S37		0	1	2	0	2	0	6	2	8	0	5	1	5	0	3	4	1	0	5	0	2	2	4	1	3	1	2	1	5	4	4	3	8	9	65	29	94	17	
C-1910 挫滅損傷及び外傷性切断	S07-S08,S17-S18, S28,S38,S47-S48, S57-S58,S67-S68, S77-S78,S87-S88, S97-S98,T04-T05, T14.7		0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	7	0	7	28	
C-1911 その他の明示された部位、部位不明及び多部位の損傷	S00-S01,S04, S09-S11,S14-S16, S19-S21,S24-S25, S29-S31,S34-S35, S39-S41,S44-S46, S49-S51,S54-S56, S59-S61,S64-S66, S69-S71,S74-S76, S79-S81,S84-S86, S89-S91,S94-S96, S99,T00-T01, T06-T07,T09,T11, T13-T14.1,T14.4- T14.6,T14.8-T14.9		1	1	3	1	3	1	16	5	10	8	9	5	5	3	3	0	10	2	12	5	9	5	18	6	11	8	18	7	19	12	10	5	30	21	187	95	282	13	
C-1912 自然開口部からの異物侵入の作用	T15-T19		0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	2	7	9	9		
C-1913 熱傷及び腐食	T20-T32		6	0	0	0	1	2	0	0	3	0	0	1	0	1	0	1	1	6	1	3	0	3	1	1	3	0	1	3	0	1	0	2	1	4	0	29	14	43	25
C-1914 薬物、薬剤及び生物学的製剤による中毒	T36-T50		0	0	0	0	1	5	6	20	4	16	3	42	4	12	1	9	5	4	3	6	2	10	4	7	5	1	0	1	2	2	0	1	6	2	46	138	184	5	
C-1915 薬物を主としなない物質の毒作用	T51-T65		1	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	4	1	3	0	1	1	2	2	1	4	1	3	1	0	0	3	0	0	1	0	0	21	15	36	9	
C-1916 虐待症候群	T74		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3		
C-1917 その他及び詳細不明の外因の作用	T33-T35,T66- T73,T75-T78		0	1	1	1	3	0	3	2	0	1	5	0	1	0	1	2	1	0	1	3	4	3	2	2	1	0	2	1	3	2	5	4	4	15	37	74	14		
C-1918 外傷の早期合併症並びに外科的及び内科的ケアの合併症、他に分類されないもの	T79-T88		0	1	3	0	1	4	2	4	3	3	5	1	4	1	3	2	7	3	11	6	13	10	20	7	10	4	16	9	29	18	26	12	35	33	188	118	306	14	
C-1919 損傷、中毒及びその他の外因による影響の総発・後遺症	T90-T98		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	25	
計			12	14	20	6	25	15	74	46	62	43	48	53	35	23	31	22	40	17	77	31	59	43	91	40	69	34	68	41	100	74	94	60	174	171	1,079	733	1,812	16	
NF合計			26		26		40		120		105		101		58		53		57		108		102		131		103		109		174		154		345		1,812		1,812	16	

20 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用 (Z00-Z99)

疾 病 分 類	基本分類番号\性別	＼年齢		0-4		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29		30-34		35-39		40-44		45-49		50-54		55-59		60-64		65-69		70-74		75-79		80-		計		平均 在院 日数
		M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F			
C-2101 検査及び診査のための保健サービスの利用者 C-2102 無症候性ヒト免疫不全ウイルス(HIV)感染状態 C-2103 予防接種 C-2104 伝染病に関連する健康障害をきたす恐れのある他の者 C-2105 避妊管理 C-2106 分娩前スクリーニング及びその他の妊娠の管理	Z00-Z13	24	28	13	5	11	6	12	11	9	6	7	10	9	3	5	10	23	11	21	33	60	39	70	31	94	30	129	57	186	79	168	67	140	77	981	533	1,484	3	
	Z21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	Z23-Z27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	Z20,Z22,Z28,Z29	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5		
	Z30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
C-2107 その他の生殖に関連する環境下での保健サービスの利用者 C-2108 分娩後のケア及び検査 C-2109 歯の補てつ C-2110 特定の処置（歯の補てつを除く）及び保健ケアのための保健サービスの利用者 C-2111 腎透析依存 C-2112 その他の理由による保健サービスの利用者	Z34-Z36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	Z31-Z33,Z37-Z38	209	151	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	209	151	360	5
	Z39	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	Z46.3-Z46.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	Z40-Z46.2,Z46.5-Z54	6	2	5	4	8	2	12	13	18	19	14	6	15	7	5	7	9	13	30	32	33	26	43	34	48	20	52	28	70	28	49	29	65	56	482	326	808	6	
計	Z99.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	Z55-Z99.1,Z99.3,Z99.9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	3	1	2	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
MF合計		239	182	18	9	19	8	24	24	27	25	22	16	25	10	11	17	33	24	52	65	96	66	115	67	145	50	181	85	258	108	218	97	205	134	1,688	987	2,675	4	4

21 特殊目的用コード (U00-U99)

疾 病 分 類	年齢 基本分類番号\性別	0-4		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29		30-34		35-39		40-44		45-49		50-54		55-59		60-64		65-69		70-74		75-79		80-		計		平均 在院 日数
		M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F					
C-2210 重症急性呼吸器症候群 [SARS]	U04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
C-2220 その他の特殊目的用コード（主にCOVID-19）	U00-U99の残り	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	4	2	0	0	2	3	1	3	3	8	6	8	10	15	7	15	10	27	26	90	70	160	20	
計		1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	4	2	0	0	2	2	3	1	3	3	8	6	8	10	15	7	15	10	27	26	90	70	160	20
MF合計		1		0		0		0		1		3		3		6		0		4		4		6		14		18		22		53		160		160	20	

⑤外来疾病統計表

中分類	疾病分類（第10回修正国際疾病分類 大分類による）	男性	女性	合計
AA01	感染症及び寄生虫症	15,438	15,268	30,706
AA02	新生物（腫瘍）	49,599	49,412	99,011
AA03	血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	17,685	17,078	34,763
AA04	内分泌、栄養及び代謝疾患	37,405	32,644	70,049
AA05	精神及び行動の障害	2,682	2,786	5,468
AA06	神経系の疾患	5,183	5,558	10,741
AA07	眼及び付属器の疾患	12,669	11,756	24,425
AA08	耳及び乳様突起の疾患	1,775	1,912	3,687
AA09	循環器系の疾患	40,191	32,944	73,135
AA10	呼吸器系の疾患	25,096	22,264	47,360
AA11	消化器系の疾患	28,732	26,474	55,206
AA12	皮膚及び皮下組織の疾患	8,058	9,725	17,783
AA13	筋骨格系及び結合組織の疾患	16,454	24,039	40,493
AA14	腎尿路生殖器系の疾患	11,298	11,119	22,417
AA15	妊娠、分娩及び産じょく	0	1,862	1,862
AA16	周産期に発生した病態	201	147	348
AA17	先天奇形、変形及び染色体異常	757	782	1,539
AA18	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	21,764	19,836	41,600
AA19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	9,897	7,608	17,505
AA21	健康状態に影響をおよぼす要因及び保健サービスの利用	2,172	1,987	4,159
AA22	特殊目的用コード	3,015	2,814	5,829
総 計		310,071	298,015	608,086

注）本統計は該当年度に登録された主病名による。

1. 感染症及び寄生虫症

中分類	小分類	小分類名称	男性			女性			合計	%
			確定	疑い	計	確定	疑い	計		
AA01	CC0101	原因の明示された腸管感染症	44	97	141	36	81	117	258	0.8
	CC0102	感染症と推定される下痢及び胃腸炎	691	410	1,101	817	323	1,140	2,241	7.3
	CC0103	呼吸器結核	20	922	942	19	885	904	1,846	6.0
	CC0104	その他の結核	7	68	75	15	53	68	143	0.5
	CC0105	百日咳	0	17	17	2	16	18	35	0.1
	CC0106	敗血症	179	2,096	2,275	107	1,810	1,917	4,192	13.7
	CC0107	その他の細菌性疾患	260	906	1,166	239	807	1,046	2,212	7.2
	CC0108	梅毒	52	1,407	1,459	29	1,434	1,463	2,922	9.5
	CC0109	淋菌感染症	1	18	19	1	9	10	29	0.1
	CC0110	主として性的伝播様式をとるその他の感染症	12	11	23	27	62	89	112	0.4
	CC0111	ヘルペスウイルス感染症	176	165	341	204	186	390	731	2.4
	CC0112	水痘	0	13	13	1	12	13	26	0.1
	CC0113	帯状疱疹	230	20	250	221	27	248	498	1.6
	CC0114	麻疹	0	47	47	0	45	45	92	0.3
	CC0115	風疹	0	42	42	0	81	81	123	0.4
	CC0116	皮膚及び粘膜の病変を伴うその他のウイルス性疾患	133	14	147	128	26	154	301	1.0
	CC0117	B型ウイルス性肝炎	636	1,798	2,434	913	1,526	2,439	4,873	15.9
	CC0118	C型ウイルス性肝炎	84	1,553	1,637	69	1,673	1,742	3,379	11.0
	CC0119	その他のウイルス性肝炎	9	131	140	18	121	139	279	0.9
	CC0120	ヒト免疫不全ウイルス〔H I V〕病	47	133	180	26	144	170	350	1.1
	CC0121	ムンプス	2	42	44	0	49	49	93	0.3
	CC0122	その他のウイルス性疾患	116	709	825	91	679	770	1,595	5.2
	CC0123	皮膚糸状菌症	310	85	395	210	94	304	699	2.3
	CC0124	カンジダ症	128	10	138	227	25	252	390	1.3
	CC0125	その他の真菌症	231	1,021	1,252	156	1,212	1,368	2,620	8.5
	CC0126	結核の続発・後遺症	10	0	10	1	0	1	11	0.0
	CC0127	その他の感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	CC0128	その他の感染症及び寄生虫症	106	219	325	141	190	331	656	2.1
	小計		3,484	11,954	15,438	3,698	11,570	15,268	30,706	100.0

2. 新生物〈腫瘍〉

中分類	小分類	小分類名称	男性			女性			合計	%
			確定	疑い	計	確定	疑い	計		
AA02	CC0201	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物	756	210	966	288	151	439	1,405	1.4
	CC0202	食道の悪性新生物	848	389	1,237	170	205	375	1,612	1.6
	CC0203	胃の悪性新生物	313	1,387	1,700	120	849	969	2,669	2.7
	CC0204	結腸の悪性新生物	235	2,823	3,058	170	2,088	2,258	5,316	5.4
	CC0205	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	131	74	205	87	42	129	334	0.3
	CC0206	肛門及び肛門管の悪性新生物	6	3	9	3	2	5	14	0.0
	CC0207	肝及び肝内胆管の悪性新生物	142	1,289	1,431	74	1,215	1,289	2,720	2.7
	CC0208	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	77	189	266	38	171	209	475	0.5
	CC0209	膵の悪性新生物	165	1,978	2,143	98	1,790	1,888	4,031	4.1
	CC0210	その他の消化器の悪性新生物	23	252	275	16	114	130	405	0.4
	CC0211	喉頭の悪性新生物	230	127	357	24	74	98	455	0.5
	CC0212	気管、気管支及び肺の悪性新生物	1,469	2,245	3,714	818	1,774	2,592	6,306	6.4
	CC0213	その他の呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物	97	63	160	45	34	79	239	0.2
	CC0214	骨及び関節軟骨の悪性新生物	44	7	51	18	8	26	77	0.1
	CC0215	皮膚の悪性黒色腫	15	62	77	17	73	90	167	0.2
	CC0216	その他の皮膚の悪性新生物	104	109	213	83	114	197	410	0.4
	CC0217	中皮及び軟部組織の悪性新生物	148	43	191	117	52	169	360	0.4
	CC0218	乳房の悪性新生物	17	35	52	1,063	914	1,977	2,029	2.0
	CC0219	子宮頸（部）の悪性新生物	0	0	0	163	2,520	2,683	2,683	2.7
	CC0220	子宮体（部）の悪性新生物	0	0	0	209	2,160	2,369	2,369	2.4
	CC0221	子宮の部位不明の悪性新生物	0	0	0	1	10	11	11	0.0
	CC0222	卵巣の悪性新生物	0	0	0	185	1,147	1,332	1,332	1.3
	CC0223	その他の女性生殖器の悪性新生物	0	0	0	32	115	147	147	0.1
	CC0224	前立腺の悪性新生物	729	3,063	3,792	0	0	0	3,792	3.8
	CC0225	その他の男性生殖器の悪性新生物	9	72	81	0	0	0	81	0.1
	CC0226	腎及び腎盂の悪性新生物	121	73	194	77	39	116	310	0.3
	CC0227	膀胱の悪性新生物	147	1,162	1,309	28	381	409	1,718	1.7
	CC0228	その他の尿路の悪性新生物	23	36	59	7	16	23	82	0.1
	CC0229	眼及び付属器の悪性新生物	0	1	1	2	0	2	3	0.0
	CC0230	中枢神経系の悪性新生物	30	14	44	46	8	54	98	0.1
	CC0231	甲状腺の悪性新生物	85	153	238	181	390	571	809	0.8
	CC0232	ホジキンリンパ腫	13	37	50	8	31	39	89	0.1
	CC0233	非ホジキンリンパ腫	497	1,507	2,004	444	1,282	1,726	3,730	3.8
	CC0234	白血病	138	226	364	110	199	309	673	0.7
	CC0235	その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物	85	269	354	54	192	246	600	0.6
	CC0236	その他の悪性新生物	1,404	16,113	17,517	1,442	16,949	18,391	35,908	36.3
	CC0237	子宮頸（部）の上皮内癌	0	0	0	6	1	7	7	0.0
	CC0238	その他の上皮内新生物	48	12	60	22	15	37	97	0.1
	CC0239	皮膚の良性新生物	117	11	128	184	19	203	331	0.3
	CC0240	乳房の良性新生物	0	0	0	10	3	13	13	0.0
	CC0241	子宮平滑筋腫	0	0	0	551	66	617	617	0.6
	CC0242	卵巣の良性新生物	0	0	0	221	73	294	294	0.3
	CC0243	腎尿路の良性新生物	2	1	3	0	1	1	4	0.0
	CC0244	中枢神経系のその他の新生物	253	643	896	226	729	955	1,851	1.9
	CC0245	その他の新生物	2,621	3,779	6,400	2,823	3,115	5,938	12,338	12.5
		小計	11,142	38,457	49,599	10,281	39,131	49,412	99,011	100.0

3. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害

中分類	小分類	小分類名称	男性			女性			合計	%
			確定	疑い	計	確定	疑い	計		
AA03	CC0301	鉄欠乏性貧血	999	2,503	3,502	1,385	3,085	4,470	7,972	22.9
	CC0302	その他の貧血	399	2,148	2,547	438	1,616	2,054	4,601	13.2
	CC0303	出血性の病態並びにその他の血液及び造血器の疾患	706	6,983	7,689	591	6,185	6,776	14,465	41.6
	CC0304	免疫機構の障害	232	3,715	3,947	237	3,541	3,778	7,725	22.2
	小計		2,336	15,349	17,685	2,651	14,427	17,078	34,763	100.0

4. 内分泌、栄養及び代謝疾患

中分類	小分類	小分類名称	男性			女性			合計	%
			確定	疑い	計	確定	疑い	計		
AA04	CC0401	甲状腺中毒症	162	460	622	273	854	1,127	1,749	2.5
	CC0402	甲状腺炎	55	567	622	127	1,474	1,601	2,223	3.2
	CC0403	その他の甲状腺障害	2,998	3,784	6,782	2,294	3,722	6,016	12,798	18.3
	CC0404	1型糖尿病	17	273	290	34	239	273	563	0.8
	CC0405	2型糖尿病	254	115	369	147	90	237	606	0.9
	CC0406	その他の糖尿病	3,474	5,405	8,879	2,306	5,564	7,870	16,749	23.9
	CC0407	卵巣機能障害	0	0	0	120	964	1,084	1,084	1.5
	CC0408	栄養失調（症）及びビタミン欠乏症	386	1,517	1,903	450	1,183	1,633	3,536	5.0
	CC0409	肥満（症）	25	0	25	31	1	32	57	0.1
	CC0410	脂質異常症	1,737	142	1,879	1,190	97	1,287	3,166	4.5
	CC0411	体重量減少（症）	730	685	1,415	527	625	1,152	2,567	3.7
	CC0412	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	1,807	12,812	14,619	1,267	9,065	10,332	24,951	35.6
	小計		11,645	25,760	37,405	8,766	23,878	32,644	70,049	100.0

5. 精神及び行動の障害

中分類	小分類	小分類名称	男性			女性			合計	%
			確定	疑い	計	確定	疑い	計		
AA05	CC0501	血管性及び詳細不明の認知症	23	79	102	20	67	87	189	3.5
	CC0502	アルコール使用〈飲酒〉による精神及び行動の障害	50	446	496	16	283	299	795	14.5
	CC0503	その他の精神作用物質使用による精神及び行動の障害	3	1	4	3	2	5	9	0.2
	CC0504	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	90	4	94	137	3	140	234	4.3
	CC0505	気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	239	2	241	462	4	466	707	12.9
	CC0506	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	781	19	800	1,095	50	1,145	1,945	35.6
	CC0507	知的障害〈精神遅滞〉	62	92	154	33	53	86	240	4.4
	CC0508	その他の精神及び行動の障害	528	263	791	329	229	558	1,349	24.7
	小計		1,776	906	2,682	2,095	691	2,786	5,468	100.0

6. 神経系の疾患

中分類	小分類	小分類名称	男性			女性			合計	%
			確定	疑い	計	確定	疑い	計		
AA06	CC0601	髄膜炎	32	32	64	14	34	48	112	1.0
	CC0602	中枢神経系の炎症性疾患	61	45	106	48	60	108	214	2.0
	CC0603	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	26	28	54	29	19	48	102	0.9
	CC0604	パーキンソン病	91	116	207	103	106	209	416	3.9
	CC0605	アルツハイマー病	41	31	72	60	34	94	166	1.5
	CC0606	多発性硬化症	25	13	38	88	34	122	160	1.5
	CC0607	てんかん	360	242	602	402	202	604	1,206	11.2
	CC0608	片頭痛及びその他の頭痛症候群	72	3	75	227	7	234	309	2.9
	CC0609	一過性脳虚血発作及び関連症候群	44	24	68	24	14	38	106	1.0
	CC0610	睡眠障害	849	154	1,003	968	65	1,033	2,036	19.0
	CC0611	神経、神経根及び神経そうの障害	1,556	265	1,821	1,714	204	1,918	3,739	34.8
	CC0612	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	28	1	29	16	0	16	45	0.4
	CC0613	自律神経系の障害	46	25	71	39	16	55	126	1.2
	CC0614	その他の神経系の疾患	700	273	973	704	327	1,031	2,004	18.7
小計			3,931	1,252	5,183	4,436	1,122	5,558	10,741	100.0

7. 眼及び付属器の疾患

中分類	小分類	小分類名称	男性			女性			合計	%
			確定	疑い	計	確定	疑い	計		
AA07	CC0701	麦粒腫及びざん粒腫	18	0	18	31	2	33	51	0.2
	CC0702	涙器の障害	566	7	573	766	11	777	1,350	5.5
	CC0703	結膜炎	1,560	8	1,568	1,515	11	1,526	3,094	12.7
	CC0704	角膜炎	428	2	430	409	3	412	842	3.4
	CC0705	白内障	1,448	7	1,455	1,241	17	1,258	2,713	11.1
	CC0706	網膜剥離及び裂孔	237	9	246	118	4	122	368	1.5
	CC0707	網膜血管閉塞症	116	2	118	76	1	77	195	0.8
	CC0708	緑内障	1,600	255	1,855	1,378	196	1,574	3,429	14.0
	CC0709	斜視	146	161	307	140	152	292	599	2.5
	CC0710	屈折及び調節の障害	2,048	16	2,064	1,813	19	1,832	3,896	16.0
	CC0711	両眼性及び単眼性視覚障害（盲を含む）	3	1	4	0	0	0	4	0.0
	CC0712	その他の眼及び付属器の疾患	3,065	966	4,031	2,785	1,068	3,853	7,884	32.3
小計			11,235	1,434	12,669	10,272	1,484	11,756	24,425	100.0

8. 耳及び乳様突起の疾患

中分類	小分類	小分類名称	男性			女性			合計	%
			確定	疑い	計	確定	疑い	計		
AA08	CC0801	外耳炎	125	2	127	124	1	125	252	6.8
	CC0802	耳垢栓塞	78	0	78	67	0	67	145	3.9
	CC0803	その他の外耳疾患	7	1	8	8	0	8	16	0.4
	CC0804	中耳炎	184	61	245	168	35	203	448	12.2
	CC0805	耳管炎	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	CC0806	耳管閉塞	0	1	1	2	2	4	5	0.1
	CC0807	中耳真珠腫	124	35	159	103	36	139	298	8.1
	CC0808	その他の中耳及び乳様突起の疾患	19	110	129	42	140	182	311	8.4
	CC0809	メニエール病	71	65	136	112	75	187	323	8.8
	CC0810	中枢性めまい	1	3	4	6	4	10	14	0.4
	CC0811	その他の内耳疾患	52	26	78	77	33	110	188	5.1
	CC0812	難聴	513	241	754	597	215	812	1,566	42.5
	CC0813	その他の耳疾患	51	5	56	58	7	65	121	3.3
小計			1,225	550	1,775	1,364	548	1,912	3,687	100.0

9. 循環器系の疾患

中分類	小分類	小分類名称	男性			女性			合計	%
			確定	疑い	計	確定	疑い	計		
AA09	CC0901	本態性（原発性）高血圧（症）	1,980	52	2,032	1,547	52	1,599	3,631	5.0
	CC0902	高血圧性心疾患	2	0	2	3	1	4	6	0.0
	CC0903	高血圧性腎疾患	3	0	3	2	0	2	5	0.0
	CC0904	高血圧性心腎疾患	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	CC0905	二次性高血圧症	14	40	54	22	28	50	104	0.1
	CC0906	狭心症	906	987	1,893	515	701	1,216	3,109	4.3
	CC0907	急性心筋梗塞	241	1,350	1,591	83	1,200	1,283	2,874	3.9
	CC0908	冠動脈硬化症	19	12	31	8	7	15	46	0.1
	CC0909	陳旧性心筋梗塞	54	5	59	21	4	25	84	0.1
	CC0910	その他の虚血性心疾患	160	695	855	68	521	589	1,444	2.0
	CC0911	慢性リウマチ性心疾患	21	1	22	16	0	16	38	0.1
	CC0912	慢性非リウマチ性心内膜疾患	338	2,669	3,007	303	2,200	2,503	5,510	7.5
	CC0913	心筋症	122	64	186	55	27	82	268	0.4
	CC0914	不整脈及び伝導障害	1,700	950	2,650	1,040	859	1,899	4,549	6.2
	CC0915	心不全	2,292	2,931	5,223	1,502	2,925	4,427	9,650	13.2
	CC0916	その他の心疾患	35	19	54	43	7	50	104	0.1
	CC0917	くも膜下出血	36	46	82	53	75	128	210	0.3
	CC0918	脳内出血	184	397	581	119	329	448	1,029	1.4
	CC0919	脳梗塞	578	1,642	2,220	421	1,392	1,813	4,033	5.5
	CC0920	脳動脈硬化（症）	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	CC0921	その他の脳血管疾患	388	820	1,208	325	826	1,151	2,359	3.2
	CC0922	肺塞栓症	60	3,196	3,256	44	2,473	2,517	5,773	7.9
	CC0923	動脈硬化（症）	661	292	953	396	188	584	1,537	2.1
	CC0924	大動脈瘤及び解離	321	4,113	4,434	94	2,692	2,786	7,220	9.9
	CC0925	レイノー症候群	1	0	1	8	2	10	11	0.0
	CC0926	動脈の塞栓症及び血栓症	85	60	145	43	47	90	235	0.3
	CC0927	その他の動脈、細動脈及び毛細血管の疾患	143	53	196	123	79	202	398	0.5
	CC0928	静脈炎、血栓（性）静脈炎並びに静脈の塞栓症及び血栓症	423	8,407	8,830	395	8,377	8,772	17,602	24.1
	CC0929	下肢の静脈瘤	182	23	205	191	29	220	425	0.6
	CC0931	食道静脈瘤	31	4	35	13	2	15	50	0.1
	CC0932	低血圧（症）	43	10	53	47	12	59	112	0.2
	CC0933	その他の循環器系の疾患	239	91	330	294	95	389	719	1.0
		小計	11,262	28,929	40,191	7,794	25,150	32,944	73,135	100.0

10. 呼吸器系の疾患

中分類	小分類	小分類名称	男性			女性			合計	%
			確定	疑い	計	確定	疑い	計		
AA10	CC1001	急性鼻咽頭炎 [かぜ] <感冒>	401	5	406	827	6	833	1,239	2.6
	CC1002	急性副鼻腔炎	46	2	48	51	5	56	104	0.2
	CC1003	急性咽頭炎及び急性扁桃炎	1,376	504	1,880	2,488	549	3,037	4,917	10.4
	CC1004	急性候頭炎及び気管炎	12	1	13	30	3	33	46	0.1
	CC1005	その他の急性上気道感染症	1,645	28	1,673	1,744	22	1,766	3,439	7.3
	CC1006	インフルエンザ	133	1,529	1,662	123	1,282	1,405	3,067	6.5
	CC1007	肺炎	927	2,077	3,004	585	1,900	2,485	5,489	11.6
	CC1008	急性気管支炎	1,425	81	1,506	1,147	50	1,197	2,703	5.7
	CC1009	急性細気管支炎	1	16	17	0	8	8	25	0.1
	CC1010	アレルギー性鼻炎	1,290	309	1,599	1,488	288	1,776	3,375	7.1
	CC1011	慢性副鼻腔炎	1,268	49	1,317	836	53	889	2,206	4.7
	CC1012	その他の鼻及び副鼻腔の疾患	162	8	170	96	11	107	277	0.6
	CC1013	扁桃及びアデノイドの慢性疾患	63	9	72	63	2	65	137	0.3
	CC1014	その他の上気道の疾患	258	59	317	202	69	271	588	1.2
	CC1015	急性又は慢性と明示されない気管支炎	431	14	445	467	9	476	921	1.9
	CC1016	慢性閉塞性肺疾患	696	415	1,111	435	270	705	1,816	3.8
	CC1017	喘息	683	225	908	809	182	991	1,899	4.0
	CC1018	気管支拡張症	76	0	76	90	3	93	169	0.4
	CC1019	じん肺（症）	2	0	2	0	0	0	2	0.0
	CC1020	間質性肺疾患	362	5,440	5,802	247	3,636	3,883	9,685	20.4
	CC1021	気胸	149	377	526	45	261	306	832	1.8
	CC1022	その他の呼吸器系の疾患	1,917	625	2,542	1,488	394	1,882	4,424	9.3
	小計		13,323	11,773	25,096	13,261	9,003	22,264	47,360	100.0

11. 消化器系の疾患

中分類	小分類	小分類名称	男性			女性			合計	%
			確定	疑い	計	確定	疑い	計		
AA11	CC1101	う蝕	106	0	106	77	0	77	183	0.3
	CC1102	歯肉炎及び歯周疾患	1,903	1	1,904	1,907	0	1,907	3,811	6.9
	CC1103	その他の歯及び歯の支持組織の障害	2,665	17	2,682	3,293	21	3,314	5,996	10.9
	CC1104	口内炎及び関連疾患	548	3	551	832	9	841	1,392	2.5
	CC1105	その他の口腔、唾液腺及び顎の疾患	1,133	48	1,181	1,320	65	1,385	2,566	4.6
	CC1106	胃潰瘍	215	39	254	191	27	218	472	0.9
	CC1107	十二指腸潰瘍	38	7	45	14	7	21	66	0.1
	CC1108	部位不明の消化性潰瘍	2	0	2	1	1	2	4	0.0
	CC1109	胃炎及び十二指腸炎	2,681	35	2,716	3,064	55	3,119	5,835	10.6
	CC1110	その他の食道、胃及び十二指腸の疾患	3,622	86	3,708	2,876	68	2,944	6,652	12.0
	CC1111	虫垂の疾患	35	60	95	32	65	97	192	0.3
	CC1112	単径ヘルニア	280	34	314	86	11	97	411	0.7
	CC1113	その他のヘルニア	89	2	91	100	17	117	208	0.4
	CC1114	クローン病	35	13	48	16	13	29	77	0.1
	CC1115	潰瘍性大腸炎	64	9	73	48	11	59	132	0.2
	CC1116	腸閉塞	93	407	500	63	316	379	879	1.6
	CC1117	過敏性腸症候群	81	14	95	79	4	83	178	0.3
	CC1118	便秘	1,653	138	1,791	1,840	113	1,953	3,744	6.8
	CC1119	裂肛及び痔瘻	13	3	16	9	1	10	26	0.0
	CC1120	痔核	223	9	232	243	8	251	483	0.9
	CC1121	その他の胃腸の疾患	936	844	1,780	547	615	1,162	2,942	5.3
	CC1122	腹膜の疾患	78	380	458	42	262	304	762	1.4
	CC1123	アルコール性肝疾患	39	11	50	5	3	8	58	0.1
	CC1124	慢性肝炎（アルコール性のものを除く）	211	43	254	142	34	176	430	0.8
	CC1125	肝硬変（アルコール性のものを除く）	362	1,345	1,707	372	1,387	1,759	3,466	6.3
	CC1126	その他の肝疾患	633	4,228	4,861	575	2,780	3,355	8,216	14.9
	CC1127	胆石症	232	338	570	196	481	677	1,247	2.3
	CC1128	胆のう炎	53	52	105	47	42	89	194	0.4
	CC1129	急性膵炎	86	735	821	39	592	631	1,452	2.6
	CC1130	慢性膵炎	69	437	506	31	431	462	968	1.8
	CC1131	その他の膵疾患	518	46	564	465	60	525	1,089	2.0
	CC1132	その他の消化器系の疾患	409	243	652	280	143	423	1,075	1.9
		小計	19,105	9,627	28,732	18,832	7,642	26,474	55,206	100.0

12. 皮膚及び皮下組織の疾患

中分類	小分類	小分類名称	男性			女性			合計	%
			確定	疑い	計	確定	疑い	計		
AA12	CC1201	皮膚及び皮下組織の感染症	1,700	108	1,808	1,647	78	1,725	3,533	19.9
	CC1202	アトピー性皮膚炎	500	70	570	471	64	535	1,105	6.2
	CC1203	接触皮膚炎	239	6	245	387	25	412	657	3.7
	CC1204	その他の皮膚炎及び湿疹	1,707	136	1,843	2,162	146	2,308	4,151	23.3
	CC1205	乾せん及びその他の丘疹落せつ性障害	215	23	238	268	23	291	529	3.0
	CC1206	じんま疹	139	11	150	187	15	202	352	2.0
	CC1207	爪の障害	36	1	37	46	0	46	83	0.5
	CC1208	脱毛症	37	0	37	95	2	97	134	0.8
	CC1209	ざ瘡〈アクネ〉	201	1	202	188	1	189	391	2.2
	CC1210	色素異常症	57	0	57	141	1	142	199	1.1
	CC1211	うおのめ及びべんち	52	0	52	92	0	92	144	0.8
	CC1212	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	2,549	270	2,819	3,402	284	3,686	6,505	36.6
	小計		7,432	626	8,058	9,086	639	9,725	17,783	100.0

13. 筋骨格系及び結合組織の疾患

中分類	小分類	小分類名称	男性			女性			合計	%
			確定	疑い	計	確定	疑い	計		
AA13	CC1301	関節リウマチ	180	2,168	2,348	360	3,621	3,981	6,329	15.6
	CC1302	痛風	70	11	81	14	2	16	97	0.2
	CC1303	その他の炎症性多発性関節障害	76	40	116	105	38	143	259	0.6
	CC1304	関節症	576	39	615	907	44	951	1,566	3.9
	CC1305	四肢の後天性変形	57	5	62	90	9	99	161	0.4
	CC1306	膝内障	8	0	8	4	1	5	13	0.0
	CC1307	関節痛	836	13	849	1,728	13	1,741	2,590	6.4
	CC1308	その他の関節障害	136	49	185	127	26	153	338	0.8
	CC1309	全身性エリテマトーデス〈SLE〉	63	2,236	2,299	139	3,396	3,535	5,834	14.4
	CC1310	乾燥症候群〔シェーグレン症候群〕	229	319	548	349	685	1,034	1,582	3.9
	CC1311	ベーチェット病	12	8	20	12	21	33	53	0.1
	CC1312	その他の全身性結合組織障害	233	2,713	2,946	332	4,176	4,508	7,454	18.4
	CC1313	脊椎障害（脊椎症を含む）	1,363	389	1,752	1,080	524	1,604	3,356	8.3
	CC1314	椎間板障害	287	56	343	224	59	283	626	1.5
	CC1315	頸腕症候群	47	0	47	74	1	75	122	0.3
	CC1316	腰痛症及び坐骨神経痛	1,556	11	1,567	1,953	15	1,968	3,535	8.7
	CC1317	その他の背部痛	70	1	71	97	1	98	169	0.4
	CC1318	その他の脊柱障害	292	14	306	495	20	515	821	2.0
	CC1319	軟部組織障害	935	182	1,117	1,049	324	1,373	2,490	6.1
	CC1320	肩の傷害＜損傷＞	364	6	370	502	8	510	880	2.2
	CC1321	骨粗しょう症	391	134	525	773	382	1,155	1,680	4.1
	CC1322	その他の骨の密度及び構造の障害	63	15	78	46	13	59	137	0.3
	CC1323	骨髄炎	57	30	87	31	27	58	145	0.4
	CC1324	若年性骨軟骨症〈骨端症〉	4	0	4	0	1	1	5	0.0
	CC1325	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	85	25	110	95	46	141	251	0.6
	小計		7,990	8,464	16,454	10,586	13,453	24,039	40,493	100.0

14. 腎尿路生殖器系の疾患

中分類	小分類	小分類名称	男性			女性			合計	%
			確定	疑い	計	確定	疑い	計		
AA14	CC1401	急性及び急速進行性腎炎症候群	16	1,116	1,132	11	1,263	1,274	2,406	10.7
	CC1402	ネフローゼ症候群	41	44	85	39	32	71	156	0.7
	CC1403	その他の糸球体疾患	94	96	190	90	121	211	401	1.8
	CC1404	腎尿細管間質性疾患	211	166	377	214	235	449	826	3.7
	CC1405	慢性腎臓病	803	37	840	449	46	495	1,335	6.0
	CC1406	その他の腎不全	252	610	862	148	482	630	1,492	6.7
	CC1407	尿路結石症	244	121	365	155	99	254	619	2.8
	CC1408	膀胱炎	772	31	803	601	41	642	1,445	6.4
	CC1409	その他の腎尿路系の疾患	1,205	4,202	5,407	861	2,999	3,860	9,267	41.3
	CC1410	前立腺肥大（症）	764	23	787	0	0	0	787	3.5
	CC1411	その他の男性生殖器の疾患	335	66	401	0	0	0	401	1.8
	CC1412	乳房の障害	37	12	49	499	17	516	565	2.5
	CC1413	卵管炎及び卵巣炎	0	0	0	11	0	11	11	0.0
	CC1414	子宮頸（部）の炎症性疾患	0	0	0	2	25	27	27	0.1
	CC1415	その他の女性骨盤臓器の炎症性疾患	0	0	0	86	12	98	98	0.4
	CC1416	子宮内膜症	0	0	0	269	14	283	283	1.3
	CC1417	女性性器脱	0	0	0	59	9	68	68	0.3
	CC1418	卵巣、卵管及び子宮広間膜の非炎症性障害	0	0	0	24	6	30	30	0.1
	CC1419	月経障害	0	0	0	327	12	339	339	1.5
	CC1420	閉経期及びその他の閉経周辺期障害	0	0	0	307	71	378	378	1.7
	CC1421	女性不妊症	0	0	0	96	12	108	108	0.5
	CC1422	その他の女性生殖器の疾患	0	0	0	1,205	170	1,375	1,375	6.1
	小計		4,774	6,524	11,298	5,453	5,666	11,119	22,417	100.0

15. 妊娠、分娩及び産じょく

中分類	小分類	小分類名称	男性			女性			合計	%
			確定	疑い	計	確定	疑い	計		
AA15	CC1501	自然流産	0	0	0	29	0	29	29	1.6
	CC1502	医学的人工流産	0	0	0	7	0	7	7	0.4
	CC1503	その他の流産	0	0	0	54	155	209	209	11.2
	CC1504	妊娠高血圧症候群	0	0	0	29	3	32	32	1.7
	CC1505	妊娠早期の出血（切迫流産を含む）	0	0	0	201	17	218	218	11.7
	CC1506	前置胎盤、胎盤早期剥離及び分娩前出血	0	0	0	27	7	34	34	1.8
	CC1507	その他の胎児及び羊膜腔に関連する母体のケア並びに予想される分娩の諸問題	0	0	0	309	22	331	331	17.8
	CC1508	早産	0	0	0	317	0	317	317	17.0
	CC1509	分娩後出血	0	0	0	49	7	56	56	3.0
	CC1510	単胎自然分娩	0	0	0	5	0	5	5	0.3
	CC1511	その他の妊娠及び分娩の障害及び合併症	0	0	0	563	17	580	580	31.1
	CC1512	主として産じょくに関連する合併症及びその他の産科的病態、他に分類されないもの	0	0	0	41	3	44	44	2.4
	小計		0	0	0	1,631	231	1,862	1,862	100.0

16. 周産期に発生した病態

中分類	小分類	小分類名称	男性			女性			合計	%
			確定	疑い	計	確定	疑い	計		
AA16	CC1601	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	69	0	69	53	1	54	123	35.3
	CC1602	出産外傷	0	0	0	0	1	1	1	0.3
	CC1603	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	60	0	60	29	1	30	90	25.9
	CC1604	周産期に特異的な感染症	7	8	15	4	9	13	28	8.0
	CC1605	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	26	0	26	17	3	20	46	13.2
	CC1606	その他の周産期に発生した病態	30	1	31	24	5	29	60	17.2
	小計		192	9	201	127	20	147	348	100.0

17. 先天奇形、変形及び染色体異常

中分類	小分類	小分類名称	男性			女性			合計	%
			確定	疑い	計	確定	疑い	計		
AA17	CC1701	二分脊椎〈脊椎披裂〉	2	0	2	5	2	7	9	0.6
	CC1702	その他の神経系の先天奇形	5	4	9	7	3	10	19	1.2
	CC1703	心臓の先天奇形	122	35	157	147	40	187	344	22.4
	CC1704	その他の循環器系の先天奇形	44	14	58	38	20	58	116	7.5
	CC1705	唇裂及び口蓋裂	21	0	21	12	1	13	34	2.2
	CC1706	小腸の先天欠損、閉鎖及び狭窄	1	2	3	0	1	1	4	0.3
	CC1707	その他の消化器系の先天奇形	42	14	56	33	25	58	114	7.4
	CC1708	停留精巣〈睾丸〉	17	8	25	0	0	0	25	1.6
	CC1709	その他の腎尿路生殖器系の先天奇形	76	12	88	42	15	57	145	9.4
	CC1710	股関節部の先天変形	3	4	7	10	1	11	18	1.2
	CC1711	足の先天変形	1	0	1	8	0	8	9	0.6
	CC1712	脊柱及び骨性胸郭の先天奇形	2	4	6	1	5	6	12	0.8
	CC1713	その他の筋骨格系の先天奇形及び変形	91	7	98	48	5	53	151	9.8
	CC1714	その他の先天奇形	200	21	221	246	40	286	507	32.9
	CC1715	染色体異常、他に分類されないもの	4	1	5	20	7	27	32	2.1
	小計		631	126	757	617	165	782	1,539	100.0

18. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの

中分類	小分類	小分類名称	男性			女性			合計	%
			確定	疑い	計	確定	疑い	計		
AA18	CC1801	腹痛及び骨盤痛	357	10	367	565	11	576	943	2.3
	CC1802	めまい	475	13	488	688	13	701	1,189	2.9
	CC1803	不明熱	504	13	517	659	6	665	1,182	2.8
	CC1804	頭痛	667	8	675	916	8	924	1,599	3.8
	CC1805	老衰	2	0	2	2	0	2	4	0.0
	CC1806	その他の症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	14,353	5,362	19,715	12,609	4,359	16,968	36,683	88.2
	小計		16,358	5,406	21,764	15,439	4,397	19,836	41,600	100.0

19. 損傷、中毒及びその他の外因の影響

中分類	小分類	小分類名称	男性			女性			合計	%
			確定	疑い	計	確定	疑い	計		
AA19	CC1901	頭蓋骨及び顔面骨の骨折	348	117	465	143	75	218	683	3.9
	CC1902	頸部、胸部及び骨盤の骨折（脊椎を含む）	455	1,014	1,469	453	755	1,208	2,677	15.3
	CC1903	大腿骨の骨折	117	28	145	162	40	202	347	2.0
	CC1904	その他の四肢の骨折	651	267	918	496	219	715	1,633	9.3
	CC1905	多部位及び部位不明の骨折	58	27	85	34	31	65	150	0.9
	CC1906	脱臼、捻挫及びストレイン	357	121	478	258	121	379	857	4.9
	CC1907	眼球及び眼窩の損傷	93	15	108	34	10	44	152	0.9
	CC1908	頭蓋内損傷	312	537	849	139	356	495	1,344	7.7
	CC1909	その他の内臓の損傷	171	209	380	76	121	197	577	3.3
	CC1910	挫滅損傷及び外傷性切断	58	1	59	17	0	17	76	0.4
	CC1911	その他の明示された部位、部位不明及び多部位の損傷	2,019	497	2,516	1,376	391	1,767	4,283	24.5
	CC1912	自然開口部からの異物侵入の作用	131	40	171	112	29	141	312	1.8
	CC1913	熱傷及び腐食	185	12	197	126	8	134	331	1.9
	CC1914	薬物、薬剤及び生物学的製剤による中毒	61	246	307	141	193	334	641	3.7
	CC1915	薬用を主としない物質の毒作用	50	13	63	48	9	57	120	0.7
	CC1916	虐待症候群	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	CC1917	その他及び詳細不明の外因の作用	218	35	253	288	86	374	627	3.6
	CC1918	外傷の早期合併症並びに外科的及び内科的ケアの合併症、他に分類されないもの	1,223	186	1,409	1,116	119	1,235	2,644	15.1
	CC1919	損傷、中毒及びその他の外因による影響の続発・後遺症	19	6	25	24	2	26	51	0.3
	小計		6,526	3,371	9,897	5,043	2,565	7,608	17,505	100.0

20. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用

中分類	小分類	小分類名称	男性			女性			合計	%
			確定	疑い	計	確定	疑い	計		
AA21	CC2101	検査及び診査のための保健サービスの利用者	17	0	17	5	0	5	22	0.5
	CC2102	無症候性ヒト免疫不全ウイルス〔H I V〕感染状態	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	CC2103	予防接種	3	0	3	5	0	5	8	0.2
	CC2104	伝染病に関連する健康障害をきたす恐れのあるその他の者	72	1	73	140	6	146	219	5.3
	CC2105	避妊管理	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	CC2106	分娩前スクリーニング及びその他の妊娠の管理	0	0	0	2	0	2	2	0.0
	CC2107	その他の生殖に関連する環境下での保健サービスの利用者	0	0	0	9	6	15	15	0.4
	CC2108	分娩後のケア及び検査	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	CC2109	歯の補てつ	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	CC2110	特定の処置（歯の補てつを除く）及び保健ケアのための保健サービスの利用者	367	0	367	275	0	275	642	15.4
	CC2111	腎透析依存	3	0	3	0	0	0	3	0.1
	CC2112	その他の理由による保健サービスの利用者	1,709	0	1,709	1,536	3	1,539	3,248	78.1
	小計		2,171	1	2,172	1,972	15	1,987	4,159	100.0

21. 特殊目的用コード

中分類	小分類	小分類名称	男性			女性			合計	%
			確定	疑い	計	確定	疑い	計		
AA22	CC2210	重症急性呼吸器症候群〔SARS〕	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	CC2220	その他の特殊目的用コード（主にCOVID-19）	406	2,609	3,015	371	2,443	2,814	5,829	100.0
	小計		406	2,609	3,015	371	2,443	2,814	5,829	100.0

⑥画像情報管理

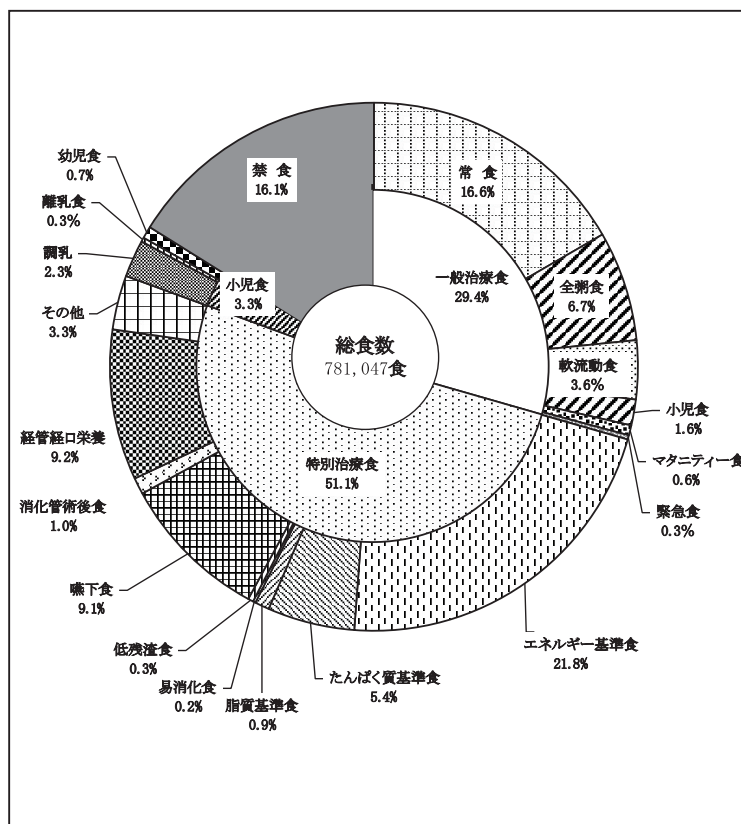
画像情報処理件数

内容	数量	業務内容
臨床撮影	956 件	デジタルデータによるHIS端末への登録
HIS画像取り出し	21,772検査	教育・教材・研究・診療・学会・治験・開示・診療情報提供など、 各々に対応した画像の出力
診療画像記録中央管理業務	13,675検査	HISと未接続の診療画像記録の中央管理と運用
映像コンテンツ作成/一般撮影	55件	映像コンテンツ作成/一般撮影 他
データ管理	578件	持ち込みデータ入力/HIS画像削除 他
計	37,036件	

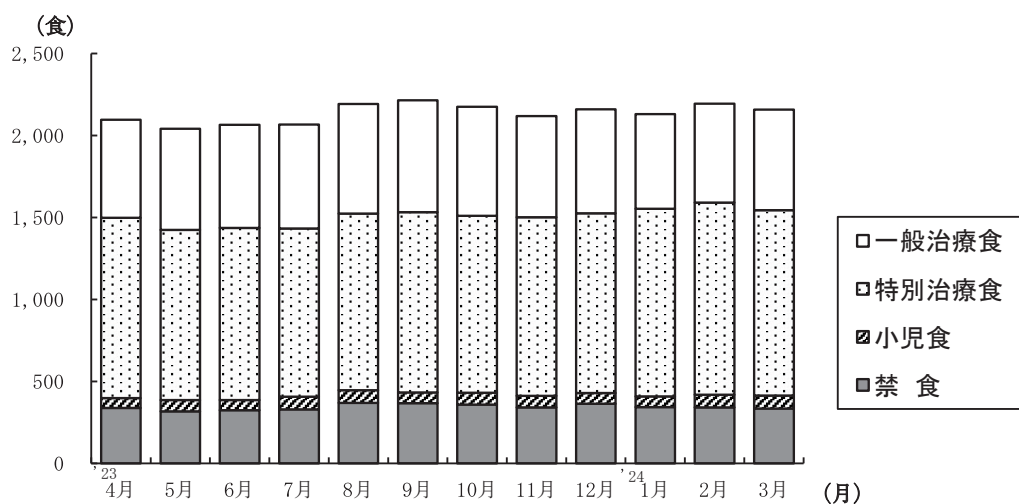
14) 栄養科

①年間総延べ食数の食区別分割合

区 分	食 数
常 食	130,042
全粥食	52,644
軟流動食	28,078
小児食	12,376
マタニティー食	4,789
緊急食	2,035
エネルギー基準食	169,835
たんぱく質基準食	41,734
脂質基準食	6,873
易消化食	1,251
低残渣食	2,544
嚥下食	71,336
消化管術後食	7,931
経管経口栄養	72,028
その他	25,925
調乳	17,877
離乳食	1,987
幼児食	5,758
禁 食	126,004
合 計	781,047
区 分	食 数
一般治療食	229,964
特別治療食	399,457
小児食（幼児食含む）	25,622
禁 食	126,004
合 計	781,047



②月別1日平均食数の食区分変化



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
一 般 治 療 食	598	616	629	635	669	681	666	618	635	576	603	613	628
特 別 治 療 食	1,099	1,039	1,050	1,025	1,076	1,101	1,078	1,089	1,096	1,145	1,173	1,131	1,092
小 児 食	59	69	61	78	79	65	72	71	67	65	76	79	70
禁 食	339	317	325	330	369	368	359	342	363	344	342	334	344

③常食1人1日平均給与量（常食B）

<食品群別給与栄養量（1人1日あたり）>

食品群名		平均 給与量(g)
1. 穀類	ごはん	356
	パン類	4
	めん類	1
	他穀類堅果類	6
2. 芋類	芋類	95
	こんにゃく類	6
3. 砂糖類		6
4. 菓子類		6
5. 油脂類	動物性	1
	植物性	12
6. 豆類	みそ	6
	豆・大豆製品	59
7. 魚介類	生物	74
	塩蔵・缶詰	7
	水産練り製品	6
8. 獣鶏肉類	生物	70
	その他の加工品	7
9. 卵類		31
10. 乳類	牛乳	157
	その他の加工品	28
11. 野菜類	緑黄色野菜	130
	漬物	279
	その他の野菜類	0
12. 果実類		86
13. 海草類		5
14. 調味料類		65
15. 調理加工品類		11
16. その他		296

<年間給与栄養量（1人1日あたり）>

エネルギー量	1610 kcal
蛋白質	62.8 g
脂質	46.9 g
炭水化物	222.7 g
Ca	710 mg
Fe	8.3 mg
V.A	832 μ gRAE ※
V.B ₁	1.26 mg
V.B ₂	1.41 mg
V.C	176 mg
食物繊維（総）	20.2 g
食塩	6.3 g

※レチノール活性当量

<栄養比率>

蛋白質	15.6%	動物性	54.7%
脂質	26.2%	動物性	49.3%
炭水化物	55.4%		

④栄養食事指導実績

個別・集団栄養食事指導

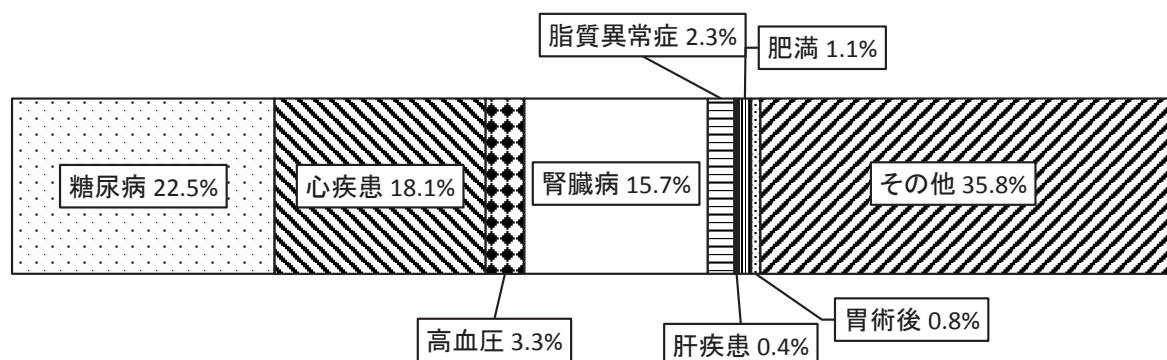
年間総数：6,954件（個別6,952件・集団2件）

月平均数：580件（個別・集団）

区分	個別																					
	糖尿病		心疾患		高血圧		腎臓病		脂質異常症		肝疾患		肥満		胃術後		その他		計		合計	
	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来		
4月	18	124	30	54	0	29	19	71	2	15	0	2	2	2	6	1	106	76	183	374		557
5月	21	96	29	71	1	14	17	64	5	12	1	0	2	7	7	0	107	64	190	328	518	
6月	22	127	30	73	0	27	13	71	2	11	0	0	0	5	4	0	145	74	216	388	604	
7月	16	139	41	67	0	12	10	84	1	14	1	3	1	5	3	0	160	62	233	386	619	
8月	13	107	39	76	2	17	11	70	3	12	0	0	0	6	3	0	156	73	227	361	588	
9月	11	106	32	74	0	19	13	91	1	8	0	3	0	5	4	0	130	58	191	364	555	
10月	10	120	35	73	1	16	15	82	1	13	0	0	0	5	4	0	143	90	209	399	608	
11月	10	97	33	70	0	13	14	67	0	10	0	6	0	8	3	0	146	77	206	348	554	
12月	19	121	37	63	0	24	13	83	1	11	1	2	0	6	5	0	135	87	211	397	608	
1月	16	117	36	72	0	15	19	80	2	11	1	1	0	3	5	0	126	82	205	381	586	
2月	18	99	41	65	0	14	21	76	3	13	0	1	1	6	4	0	114	67	202	341	543	
3月	19	122	50	66	1	28	13	76	1	7	1	3	1	8	7	0	127	82	220	392	612	
合計	193	1,375	433	824	5	228	178	915	22	137	5	21	7	66	55	1	1,595	892	2,493	4,459	6,952	
総計	1,568		1,257		233		1,093		159		26		73		56		2,487		6,952			

区分	集団						
	糖尿病 勉強会	糖尿病 学習会	両親 学級	心臓病 教室	肝臓病 教室	腎臓病 教室	計
4月	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	2	0	2
3月	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	0	0	2	0	2

<個別栄養食事指導>



その他の内訳

(癌20.4%、大腸術後2.3%、食道術後0.7%、嚥下食0.4%、低栄養0.2%、その他11.8%)

15) 手術

①診療科別手術件数

区 分	循環 器内 科	消化 器内 科	血液 腫瘍 内科	リウ マチ 内科	脳神 経内 科	総合 内科	腎内 分泌 代謝 内科	呼吸 器内 科	心臓 血管 外科	移植 外科	消化 器外 科	呼吸 器外 科	乳腺 外科	小児 外科	脳神 経外 科	整形 外科	形成 外科	小児 科	産科	婦人 科	眼科	皮膚 科	腎泌 尿器 科	救命 救急 科	耳鼻 咽喉 科・ 頭頸 部外 科	歯科 口腔 外科	麻酔 科	画像 診断 科	合 計	昨 年 計	昨 年 比 (%)
23.4	19	5	10	3	2	4	0	1	34	21	79	41	21	36	141	82	33	0	16	78	210	27	100	6	68	27	0	1	1,065	1,038	102.6
5	21	4	17	3	2	3	0	0	31	32	97	32	23	39	156	88	29	0	20	76	231	24	101	7	68	30	0	0	1,134	1,016	111.6
6	24	4	11	4	1	2	3	1	34	31	80	30	13	48	150	99	21	1	18	91	233	25	74	5	75	41	0	0	1,119	1,173	95.4
7	22	3	17	2	1	1	1	1	32	27	92	25	20	38	170	83	22	0	21	73	219	26	97	10	76	35	0	0	1,114	1,060	105.1
8	21	3	17	2	2	2	3	1	42	42	92	27	28	51	158	97	24	0	17	90	229	26	98	6	73	49	0	0	1,200	1,052	114.1
9	19	3	13	2	1	0	0	0	37	29	97	31	25	48	142	87	24	1	15	92	229	20	87	4	77	24	0	0	1,107	1,073	103.2
10	20	2	11	2	1	1	0	0	36	26	109	32	20	41	125	85	21	1	18	85	242	30	104	6	76	27	0	1	1,122	1,070	104.9
11	28	0	9	4	1	0	0	0	32	35	99	32	17	35	150	90	18	0	16	80	253	24	89	1	69	33	0	0	1,115	1,005	110.9
12	28	1	15	2	1	0	1	1	41	27	92	33	24	39	157	93	32	0	23	73	226	28	105	5	79	27	0	1	1,154	1,010	114.3
24.1	20	3	18	1	1	1	0	0	31	24	91	28	26	26	150	98	27	0	16	83	235	33	83	11	70	27	0	0	1,103	1,005	109.8
2	26	2	13	3	0	0	2	0	25	25	90	29	22	35	169	103	30	1	16	82	228	22	100	8	61	23	0	0	1,115	1,029	108.4
3	30	3	14	1	1	0	3	0	45	29	109	27	23	35	160	115	25	0	20	69	239	20	83	8	69	43	0	0	1,171	1,203	97.3
合 計	278	33	165	29	14	14	13	5	420	348	1,127	367	262	471	1,828	1,120	306	4	216	972	2,774	305	1,121	77	861	386	0	3	13,519	12,734	106.2
増減%	28.1	-25.0	-21.8	45.0	40.0	-12.5	8.3	-16.7	-9.1	-7.9	2.8	2.5	4.8	14.0	-3.3	8.5	-10.5	-20.0	5.4	7.2	18.1	54.8	0.8	28.3	14.8	-0.8	-	-	6.2		

16) ICU・CCU

①患者動態

患者動態	区分	総数
	入室患者総数	3,185
	(内訳) 新規入院	273
	院内転入	2,912
	退出患者総数	3,031
	(内訳) 死亡退院	89
	稼働率	87.9%
	平均在室日数	3.9日/人
	重症加算取得率	65.0%
	手術件数	2,089

②診療科別入室数

患者動態	診療科	入室数
	循環器内科	657
	呼吸器内科	16
	消化器内科	47
	血液腫瘍内科	4
	リウマチ内科	17
	脳神経内科	37
	腎内分泌代謝内科	45
	移植外科	19
	総合内科	36
	心臓血管外科	455
	呼吸器外科	288
	脳神経外科	318
	消化器外科	354
	整形外科	317
	形成外科	92
	歯科口腔外科	90
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	35
	腎泌尿器科	63
	婦人科	114
	産科	12
	小児科	20
	小児外科	25
	救命救急科	40
	乳腺外科	2
	皮膚科	4
	眼科	1

17) NICU・GCU

①体重別入院数

体重別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
500g未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
500 ～999g	0	1	2	2	1	1	0	2	1	0	0	2	12
1000 ～1499g	0	1	0	0	1	2	4	0	1	1	1	2	13
1500 ～1999g	2	4	1	3	0	1	3	2	2	2	1	4	25
2000 ～2499g	3	1	2	1	2	2	4	1	3	4	6	4	33
2500 ～3999g	6	5	7	8	10	7	8	2	9	7	7	4	80
4000g以上	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	4
合計	11	12	12	14	14	13	19	8	17	15	15	17	167

②在胎週数別入院

在胎週数別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
在胎 22～23週	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24～27週	0	1	2	2	1	1	0	2	0	0	0	1	10
28～31週	0	0	0	1	0	0	2	1	2	0	2	0	8
32～33週	0	4	1	1	2	0	4	0	0	2	2	1	17
34～36週	3	0	1	2	0	4	3	3	3	4	2	5	30
37～41週	8	7	8	8	11	8	10	2	12	9	9	10	102
42週以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	11	12	12	14	14	13	19	8	17	15	15	17	167

③新生児救急による入院

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新生児搬送	2	1	3	2	2	4	0	1	5	3	6	4	33

18) 造血細胞移植病棟

①診療科別入室患者数

区分	入院患者数
血液腫瘍内科	85
小児科	10
その他	0
合 計	95

②疾患別患者数

専門とする臨床領域		患者数
造血器腫瘍	急性白血病（骨髄性）	38
	急性白血病（リンパ性）	15
	急性白血病（単球性）	1
	成人T細胞性白血病	3
	悪性リンパ腫	11
	多発性骨髄腫	9
	骨髄異形成症候群	7
非腫瘍性	再生不良性貧血	4
	アミロイドーシス	1
	骨髄線維症	1
	ムコ多糖症1型	1
	ファンconi貧血	1
	クラッペ病	1
	副腎白質ジストロフィー	2
合 計		95

③ドナー別造血幹細胞移植

ドナー別区分		患者数
同種移植	自家	0
	血縁者間	4
	非血縁者間	17
末梢血 幹細胞移植	自家	3
	血縁者間	10
	非血縁者間	3
臍帯血移植	非血縁者間	28
合 計		65

※ 1 入院期間中に 2 度臍帯血移植をした患者 2 名含む

④地域別造血幹細胞移植患者数

県内	患者数	県外	患者数
愛川町	1	埼玉県	2
伊勢原市	3	奈良県	1
海老名市	4	福島県	1
茅ヶ崎市	1	東京都	11
寒川町	1	合計	15
厚木市	7		
綾瀬市	1		
座間市	2		
小田原市	2		
秦野市	6		
大磯町	1		
相模原市	3		
南足柄市	4		
藤沢市	1		
大和市	1		
二ノ宮町	1		
平塚市	9		
合 計	48		

⑤平均稼働率 78.0%
 最大 87.0% (11月)
 最小 72.0% (7月)

⑥平均在室日数 126.0日

⑦平均在室患者数 10.0人

⑧造血細胞移植病棟入室一覧表

	区分	性別	年齢(歳)	診療科別	病名	入院期間(日)	転帰	HSCT
1	MY	男	42	IG	悪性リンパ腫	37	12B1	○
2	HS	女	58	IG	骨髄異形成症候群	41	12B1	○
3	YR	男	15	PD	アミロイドーシス	36	8A	○
4	TM	女	54	IG	AML	56	12B1	○
5	TK	男	25	PD	再生不良性貧血	46	8A	○
6	NM	女	16	PD	悪性リンパ腫	27	12B1	○
7	EM	男	65	IG	AML	37	*	○
8	SM	女	65	IG	悪性リンパ腫	40	12B1	○
9	TT	男	61	IG	悪性リンパ腫	73	7B2	○
10	TA	女	67	IG	MM	20	12B1	○
11	HY	男	70	IG	MDS	38	*	○
12	TA	男	46	IG	AML	35	12B1	○
13	HY	女	22	IG	悪性リンパ腫	49	*	○
14	WY	男	68	IG	MM	16	12B1	○
15	OH	女	17	PD	AML	54	8A	○
16	IR	男	16	PD	副腎白質ジストロフィー	38	8A	○
17	KN	女	27	IG	AML	33	*	○
18	KR	女	9	PD	ファンコニ貧血	40	8A	○
19	YY	男	40	IG	AML	36	*	○
20	WT	女	26	PD	MDS	93	*	○
21	TM	女	56	IG	ALL	56	*	○
22	TM	女	48	IG	骨髄線維症	72	*	○
23	SY	男	52	IG	AML	46	*	○
24	HS	女	25	IG	ALL	28	*	○
25	YM	男	59	IG	ALL	29	*	○
26	IA	女	64	IG	成人T細胞性白血病	47	*	○
27	HA	女	70	IG	ALL	28	*	
28	DN	女	56	IG	AML	44	*	
29	KD	男	32	IG	AML	45	*	○
30	SR	女	1	PD	クラッペ病	82	6B	○
31	TT	男	61	IG	悪性リンパ腫	25	12B1	○
32	MK	男	37	IG	MDS	40	*	○
33	KT	女	58	IG	AML	40	*	○
34	HA	女	45	IG	AML	16	*	
35	WT	男	49	IG	AML	64	*	○
36	ST	男	53	IG	AML	21	*	
37	HS	女	26	IG	AML	54	*	
38	YM	男	59	IG	ALL	45	*	
39	TM	男	63	IG	ALL	13	*	
40	FT	男	58	IG	AML	23	*	
41	NE	男	64	IG	再生不良性貧血	26	*	
42	IK	女	62	IG	AML	46	*	○
43	SR	男	51	IG	AML	95	*	
44	SE	女	58	IG	AML	38	*	○

	区分	性別	年齢（歳）	診療科別	病名	入院期間（日）	転帰	HSCT
45	TM	男	54	IG	ALL	39	*	
46	ST	男	68	IG	AML	77	*	○
47	SI	女	27	IG	AML	43	*	○
48	SS	男	56	IG	悪性リンパ腫	13	12B1	
49	ST	男	53	IG	AML	21	*	
50	TM	男	63	IG	ALL	5	12B1	
51	YS	男	71	IG	MM	11	12B1	
52	WH	男	66	IG	MDS	39	12B1	○
53	TM	男	63	IG	ALL	16	*	
54	OA	男	3	PD	ムコ多糖症Ⅰ型	45	6 B	○
55	AY	女	47	IG	AML	84	*	○
56	AE	女	43	IG	悪性リンパ腫	85	*	○
57	HY	男	66	IG	AML	52	12B1	○
58	KM	女	67	IG	悪性リンパ腫	40	12B1	○
59	YT	男	69	IG	悪性リンパ腫	8	12B1	
60	IH	男	50	IG	再生不良性貧血	33	*	
61	MS	男	51	IG	AML	42	12B1	○
62	ST	男	53	IG	AML	23	*	
63	HY	男	59	IG	MM	14	*	
64	SS	男	56	IG	悪性リンパ腫	56	*	○
65	TK	男	62	IG	MDS	37	*	○
66	FT	男	58	IG	AML	53	*	○
67	KT	男	61	IG	AML	44	*	○
68	NI	男	54	IG	悪性リンパ腫	63	*	○
69	HM	女	53	IG	MM	21	*	○
70	ST	男	54	IG	AML	19	12B1	
71	AA	女	57	IG	MM	19	*	
72	SE	女	58	IG	AML	2	*	
73	TM	男	64	IG	ALL	14	12B1	
74	SR	男	51	IG	AML	2	*	
75	OA	女	49	IG	AML	37	*	○
76	IY	男	7	PD	副腎白質ジストロフィー	29	8 A	○
77	KH	男	56	IG	AML	40	12B1	○
78	DN	女	56	IG	AML	77	12B1	○
79	HK	男	46	IG	MM	48	12B1	
80	HA	女	45	IG	AML	38	12B1	○
81	HA	男	68	IG	AML	20	12B1	○
82	MT	男	63	IG	悪性リンパ腫	63	*	○
83	EM	男	50	IG	ALL	13	12B1	
84	IT	男	62	IG	MDS	42	12B1	○
85	TM	男	55	IG	ALL	6	*	
86	SR	男	51	IG	AML	43	*	○
87	KM	女	56	IG	ALL	68	*	○
88	IT	男	73	IG	AML	64	*	○
89	OT	男	67	IG	AML	40	*	○
90	KK	男	67	IG	AML	53	*	○
91	YI	男	45	IG	悪性リンパ腫	50	転医	○
92	TM	女	62	IG	悪性リンパ腫	42	12B1	○
93	NZ	男	17	IG	再生不良性貧血	46	*	○
94	NT	男	26	IG	ALL	4	*	
95	ON	男	68	IG	MM	8	7 B1	

19) 内視鏡室

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	合計	対前年度比
上部 内視鏡 検査	上部消化管内視鏡検査(咽頭のみ)	1	1	0	2	1	0	1	0	0	0	1	2	0.8	9	0.90
	上部消化管内視鏡検査(食道のみ)	5	10	3	6	5	6	7	2	6	11	2	4	5.6	67	1.29
	上部消化管内視鏡検査(胃・十二指腸まで)	445	456	491	497	437	457	488	462	415	447	433	485	459.4	5,513	1.00
	超音波内視鏡(食道)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.2	2	昨年度0
	超音波内視鏡(胃・十二指腸)	4	2	9	3	3	5	5	6	5	6	7	3	4.8	58	0.54
	超音波内視鏡(肝・胆・膵)	12	8	21	20	16	12	9	9	10	13	12	12	12.8	154	1.25
	経鼻内視鏡	1	1	1	0	2	2	0	0	0	2	3	3	1.3	15	1.15
	健診内視鏡コース 受診者数	398	435	470	426	458	414	432	430	435	420	444	441	433.6	5,203	1.03
上部 内視鏡 治療	上部検査総数	866	913	996	954	922	896	942	909	871	899	903	950	918.4	11,021	1.02
	上部消化管止血術	10	15	12	11	12	14	14	18	9	10	13	12	12.5	150	0.85
	食道静脈瘤硬化療法	0	1	0	0	0	0	0	1	2	3	1	3	0.9	11	0.69
	食道静脈瘤結紮術	3	3	0	1	0	3	1	2	4	5	3	6	2.6	31	0.84
	胃静脈瘤硬化療法	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0.3	3	3.00
	胃静脈瘤結紮術	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0.2	2	0.67
	食道腫瘍摘出術(良性)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	食道EMR (早期悪性腫瘍粘膜切除術)	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0.2	2	2.00
	食道APC (早期悪性腫瘍粘膜切除術)	0	2	1	2	4	2	0	4	2	1	0	2	1.7	20	0.95
	食道ESD (早期悪性腫瘍粘膜下層剥離術)	1	4	3	3	5	3	4	2	1	5	5	2	3.2	38	0.84
	胃・十二指腸ポリープ・粘膜切除術 (良性)	1	4	1	3	0	1	1	1	2	4	3	0	1.8	21	1.31
	胃・十二指腸EMR (早期悪性腫瘍粘膜切除術)	0	2	2	5	2	1	0	2	0	0	1	1	1.3	16	0.94
	胃・十二指腸早期悪性腫瘍ポリープ・粘膜切除術	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0.2	2	昨年度0
	胃ESD (早期悪性腫瘍粘膜下層剥離術)	5	4	10	9	9	7	10	8	5	5	6	5	6.9	83	0.88
	十二指腸ESD (早期悪性腫瘍粘膜下層剥離術)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.1	1	0.33
	食道狭窄拡張術	19	19	19	20	10	6	5	15	16	16	10	20	14.6	175	0.83
	胃・十二指腸狭窄拡張術	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	0.3	4	4.00
	食道狭窄拡張術 (内視鏡挿通のみ)	0	2	1	0	5	1	1	2	2	2	1	0	1.4	17	5.67
	胃ろう造設術	4	3	3	3	8	6	6	5	0	3	1	5	3.9	47	1.04
	胃ろう交換	5	6	3	1	7	2	7	4	3	2	3	4	3.9	47	1.18
	胃ろう抜去術	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0.3	3	1.50
	胃ろう閉鎖術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	食道・胃内異物摘出術	5	2	4	1	1	3	4	0	4	1	0	0	2.1	25	0.51
	内視鏡下胃・十二指腸穿孔閉鎖術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	超音波内視鏡下穿刺吸引生検法 (EUS-FNA) (吸引穿刺生検法・検装が大きく治療と同等評価)	11	12	13	10	5	8	15	11	11	10	13	10	10.8	129	0.99
	上部治療総数	65	81	72	70	71	59	69	77	62	69	60	72	68.9	827	0.90
上部総数		931	994	1,068	1,024	993	955	1,011	986	933	968	963	1,022	987.3	11,848	1.01
大腸 内視鏡 検査	回腸鏡ファイバースコープ	0	2	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0.4	5	1.25
	直腸内視鏡検査	3	11	7	7	12	3	7	7	7	5	5	6	6.7	80	0.94
	大腸内視鏡検査 (S状結腸まで)	2	2	8	7	4	5	11	6	1	8	3	7	5.3	64	0.81
	大腸内視鏡検査 (下行・横行結腸まで)	8	4	6	6	4	2	1	3	3	2	2	6	3.9	47	1.02
	大腸内視鏡検査 (上行結腸・回盲部まで)	176	180	199	175	189	197	187	162	146	171	164	178	177	2,124	1.00
	超音波内視鏡 (直腸のみ)	2	1	1	0	3	1	2	1	0	0	0	1	1	12	0.86
	超音波内視鏡 (S状結腸まで)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.1	1	昨年度0
	超音波内視鏡 (下行・横行結腸まで)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	超音波内視鏡 (上行結腸・回盲部まで)	0	0	0	1	0	0	2	0	1	2	0	1	0.6	7	3.50
	大腸カプセル内視鏡検査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	下部検査総数	191	200	222	196	212	208	211	180	158	188	175	199	195	2,340	1.00
	結腸ポリープ・粘膜切除術(2cm以上)	1	1	5	5	5	3	3	6	6	7	5	6	4.4	53	0.87
	結腸ポリープ・粘膜切除術(2cm未満)	87	95	102	82	99	92	90	100	93	112	93	102	95.6	1,147	1.19
大腸 内視鏡 治療	大腸ESD (早期悪性腫瘍粘膜下層剥離術)	8	4	3	4	9	8	5	9	7	3	7	7	6.2	74	1.23
	直腸止血術	8	9	2	0	6	2	7	5	1	5	2	9	4.7	56	1.60
	結腸止血術	4	8	0	5	7	3	2	3	2	4	4	3	3.8	45	0.71
	小腸止血術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	小腸拡張術(拡張バルーン使用)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	結腸拡張術(拡張バルーン使用)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.1	1	昨年度0
	小腸拡張術 (内視鏡挿通のみ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	結腸拡張術 (内視鏡挿通のみ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	内視鏡的結腸軸捻転解除術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	直腸異物摘出術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.1	1	1.00
	結腸異物除去術	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0.3	3	1.00
	下部治療総数	108	118	112	97	126	108	107	124	110	132	111	127	115	1,380	1.16
大腸総数		299	318	334	293	338	316	318	304	268	320	286	326	310	3,720	1.05
小腸検査	カプセル内視鏡	6	4	1	4	3	7	4	1	6	3	1	1	3.4	41	1.03
	小腸内視鏡検査	5	2	4	5	0	1	0	0	0	2	0	0	1.6	19	1.12
	尿素呼吸試験	21	27	12	16	20	22	20	27	18	18	25	21	20.6	247	1.05
消化器生理	PFDテスト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
	内視鏡検査・治療時における生検施行数	372	375	419	380	404	380	372	386	358	372	344	377	378.3	4,539	0.92
	内視鏡検査・治療時における色素内視鏡数	70	73	99	71	101	85	83	79	82	92	81	94	84.2	1,010	0.98
その他	狭帯域光強調加算	39	31	49	33	51	41	43	34	30	34	37	41	38.6	463	1.00

20) 腎・血液透析センター 2023年度腎センター集計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
患者数	116	130	96	88	97	109	114	107	124	120	127	116	1,344
治療件数	512	643	502	402	510	538	554	538	574	658	528	607	6,566

浄化法内訳	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
H D	468	643	420	329	428	477	462	454	491	589	484	524	5,769
H D F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
E C U M	5	11	17	12	10	15	22	15	8	18	9	22	164
H F	0	1	0	0	0	0	0	0	3	1	0	2	7
On-Line H D F	5	10	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	18
D H P	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
P M X	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
P E	1	6	11	2	15	23	16	13	13	12	6	4	122
D F P P	5	6	5	4	3	0	4	0	6	9	0	1	43
P A	5	4	1	0	0	0	0	4	1	0	5	0	20
L D L	5	3	0	1	1	1	1	1	1	1	0	0	15
G-CAP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
L-CAP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H H D 教 育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C A R T	1	0	0	5	2	1	0	0	0	1	2	0	12
C H D	3	6	9	4	0	3	2	5	1	0	4	8	45
C H F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C H D F	14	43	38	44	50	18	47	45	50	27	18	46	440

21) 難病治療研究センター

①総合相談実施状況

疾病名 相談内容別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
		球脊髄性筋萎縮症	筋萎縮性側索硬化症	脊髄性筋萎縮症	原発性側索硬化症	進行性核上性麻痺	パーキンソン病	大脳皮質基底核変性症	ハンチントン病	神経有棘赤血球症	シャルコー・マリー・トゥース病	重症筋無力症	先天性筋無力症候群	多発性硬化症／視神経脊髄炎	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多発性運動ニューロパチー	封入体筋炎	クロウ・深瀬症候群	多系統萎縮症	脊髄小脳変性症（多系統萎縮症を除く）	ライソゾーム病	副腎白質ジストロフィー	ミトコンドリア病	もやもや病	プリオン病	亜急性硬化性全脳炎	進行性多巣性白質脳症	HTLV-1関連脊髄症	特発性基底核石灰化症	全身性アミロイドーシス	ウルリッヒ病	遠位型ミオパチー	
面接	1 受診・医療	0	22	0	0	0	19	1	0	0	1	15	0	27	1	5	0	7	7	0	1	1	13	0	0	0	0	0	2	0	0	
	2 家庭看護	0	8	0	0	0	5	0	0	0	0	2	0	8	0	2	0	2	4	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3 薬事	0	3	0	0	0	9	0	0	0	0	5	0	4	1	0	0	2	0	0	0	0	20	0	0	0	0	0	2	0	0	
	4 日常生活	0	10	0	0	0	4	0	0	0	0	6	0	10	0	4	0	8	6	1	3	0	3	0	0	0	0	1	4	0	0	
	5 栄養	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	6 福祉制度	0	22	0	0	1	14	20	1	0	0	21	0	26	0	0	0	9	10	4	2	4	10	0	0	0	0	1	14	0	0	
	7 職業・進路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	3	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	8 情緒・心理	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	2	0	4	0	3	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9 転院・退院	0	13	0	0	2	12	0	1	0	0	2	0	1	0	0	0	6	0	0	6	2	1	0	0	0	0	0	4	0	0	
	10 その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(小計)	0	81	0	0	3	64	21	2	0	1	62	0	82	2	15	0	37	31	6	6	13	49	1	0	0	0	2	26	0	0	
電話	1 受診・医療	0	17	0	0	0	9	0	0	0	2	6	0	10	0	11	0	15	6	0	8	4	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2 家庭看護	0	10	0	0	0	11	0	0	0	1	0	14	0	3	0	1	3	0	0	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3 薬事	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
	4 日常生活	0	21	0	0	0	3	2	0	0	3	0	8	0	11	0	10	8	0	13	3	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5 栄養	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6 福祉制度	0	55	0	0	0	56	1	0	0	0	46	0	48	4	0	0	12	15	7	12	20	29	5	0	0	0	1	29	0	0	
	7 職業・進路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	8 情緒・心理	0	14	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	11	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0
	9 転院・退院	0	49	0	0	18	105	18	1	0	0	27	0	2	0	0	0	38	14	0	0	36	12	1	0	0	0	0	0	11	0	0
	10 その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(小計)	0	171	0	0	18	186	22	1	0	2	90	0	86	4	36	0	81	47	7	34	64	66	6	0	0	0	1	54	0	0	
	合計	0	252	0	0	21	250	43	3	0	3	152	0	168	6	51	0	118	78	13	40	77	115	7	0	0	0	3	80	0	0	

疾病名 相談内容別		31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	
		ベスレムミオパチー	自己食空胞性ミオパチー	シュワルツ・ヤンベル症候群	神経線維腫症	天疱瘡	表皮水疱症	膿疱性乾癬（汎発型）	ステイヴ・ジョンソン症候群	中毒性表皮壊死症	高安動脈炎	巨細胞性動脈炎	結節性多発動脈炎	顕微鏡的多発血管炎	多発血管炎性肉芽腫症	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	悪性関節リウマチ	バージャー病	原発性抗リン脂質抗体症候群	全身性エリテマトーデス	皮膚筋炎／多発性筋炎	全身性強皮症	混合性結合組織病	シェーグレン症候群	成人スチル病	再発性多発軟骨炎	ペーチェット病	特発性拡張型心筋症	肥大型心筋症	拘束型心筋症	再生不良性貧血	
面接	1 受診・医療	0	0	0	1	4	0	1	0	0	5	1	2	6	2	6	4	0	4	19	17	3	4	12	3	2	0	3	0	0	3	
	2 家庭看護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
	3 薬事	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	6	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	4 日常生活	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	1	4	1	1	0	0	0	7	6	10	3	5	1	0	0	0	0	0	0	
	5 栄養	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	6 福祉制度	0	0	0	0	1	0	4	1	0	3	1	2	17	0	12	1	0	4	30	20	14	5	11	5	0	2	1	0	0	0	
	7 職業・進路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	7	0	0	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	
	8 情緒・心理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	0	0	0	7	2	0	5	3	0	0	0	0	0	0	0	
	9 転院・退院	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	15	0	4	0	0	0	8	18	18	9	0	0	0	0	0	0	0	0	
	10 その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(小計)	0	0	0	1	7	0	8	1	0	10	2	7	45	4	34	5	0	8	80	66	49	26	35	9	2	2	5	0	0	3	
電話	1 受診・医療	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	6	8	3	0	0	18	4	0	0	0	0	0	0	
	2 家庭看護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3 薬事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	
	4 日常生活	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5	2	1	0	0	0	1	8	8	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5 栄養	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	2	5	2	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	6 福祉制度	0	0	0	0	4	0	3	2	0	3	2	8	10	2	24	1	0	3	83	58	18	6	23	11	0	1	0	0	0	0	
	7 職業・進路	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	12	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
	8 情緒・心理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	4	1	0	13	4	4	0	0	0	0	0	0	
	9 転院・退院	0	0	0	0	13	0	9	0	0	0	0	0	57	0	28	0	0	0	24	81	86	49	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10 その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(小計)	0	0	0	0	19	0	13	2	0	5	4	13	71	4	60	1	0	13	144	153	107	73	50	21	0	1	1	0	0	0	
	合計	0	0	0	1	26	0	21	3	0	15	6	20	116	8	94	6	0	21	224	219	156	99	85	30	2	3	6	0	0	3	

第5章 診療

疾病名 相談内容別		61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	
		自己免疫性溶血性貧血	発作性夜間ヘモグロビン尿症	特発性血小板減少性紫斑病	血栓性血小板減少性紫斑病	原発性免疫不全症候群	IgA腎症	多発性嚢胞腎	黄色靱帯骨化症	後縦靱帯骨化症	広範脊柱管狭窄症	特発性大腿骨頭壊死症	下垂体性ADH分泌異常症	下垂体性TSH分泌亢進症	下垂体性PRL分泌亢進症	クッシング病	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	下垂体前葉機能低下症	家族性高コレステロール血症 (ホモ接合体)	甲状腺ホルモン不応症	先天性副腎皮質酵素欠損症	先天性副腎低形成症	アジソン病	サルコイドーシス	特発性間質性肺炎	肺動脈性肺高血圧症	肺静脈閉塞症、肺毛細血管腫症	慢性血栓性肺高血圧症	リンパ脈管筋腫症	網膜色素変性症	
面接	1 受診・医療	0	0	10	0	8	6	5	2	10	1	0	1	0	0	0	0	1	9	0	0	1	0	0	2	22	0	0	5	1		
	2 家庭看護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0		
	3 薬 事	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
	4 日常生活	0	0	1	0	2	1	3	0	4	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	3	3	0	2	0	0	
	5 栄 養	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	6 福祉制度	0	0	6	0	11	20	11	2	10	1	0	0	0	1	0	0	2	5	0	0	0	0	0	5	35	4	0	6	0	0	
	7 職業・進路	0	0	0	0	7	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	
	8 情緒・心理	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	6	3	0	1	0	0	
	9 転院・退院	0	0	0	0	0	0	0	0	11	4	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	
	10 そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(小 計)	0	0	17	0	28	27	23	4	35	6	2	1	0	2	2	0	3	20	0	0	1	0	0	7	72	10	0	16	1	1	
電話	1 受診・医療	0	0	0	0	7	6	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	12	0	0	4	0	0	
	2 家庭看護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	
	3 薬 事	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
	4 日常生活	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
	5 栄 養	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	
	6 福祉制度	0	0	3	0	28	17	15	1	4	0	0	0	0	0	0	0	2	6	2	0	0	0	0	2	53	1	0	8	0	2	
	7 職業・進路	0	0	0	0	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	8 情緒・心理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	
	9 転院・退院	0	0	0	0	1	0	0	0	13	38	0	0	0	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	0	0	0	0	0	0
	10 そ の 他	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(小 計)	0	0	3	0	41	26	19	1	20	38	11	0	0		18	0	3	10	2	0	0	0	0	3	104	1	0	12	0	2	
合 計	0	0	20	0	69	53	42	5	55	44	13	1	0	2	20	0	6	30	2	0	1	0	0	10	176	11	0	28	1	3		

疾病名 相談内容別		91	92	93	94	95	96	97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110	111	112	113	114	115	116	117	118	119	120	
		バッド・キアリ症候群	特発性門脈圧亢進症	原発性胆汁性肝硬変	原発性硬化性胆管炎	自己免疫性肝炎	クロイン病	潰瘍性大腸炎	好酸球性消化管疾患	慢性特発性偽性腸閉塞症	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	腸管神経節細胞減少症	ルビンシュタイン・ニイビ症候群	CFC症候群	コステロド症候群	チャージ症候群	クリオピリン関連周期性熱症候群	全身型若年性特発性関節炎	TNF受容体関連周期性熱症候群	非典型型溶血性尿毒症症候群	ブラウ症候群	先天性ミオパチー	マリネスコ・シェーグレン症候群	筋ジストロフィー	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	遺伝性周期性四肢麻痺	アトピー性脊髄炎	脊髄空洞症	脊髄腫瘍	アイザックス症候群	遺伝性ジストニア	
面接	1 受診・医療	0	1	1	3	1	14	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2 家庭看護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3 薬 事	0	0	0	0	0	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	4 日常生活	0	0	0	0	0	5	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5 栄 養	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	6 福祉制度	0	0	1	3	0	21	18	0	0	0	1	0	0	0	0	0	23	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	7 職業・進路	0	0	0	0	0	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	8 情緒・心理	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
	9 転院・退院	0	0	0	0	0	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	10 そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(小 計)	0	1	2	6	1	59	47	1	0	0	1	0	0	0	0	0	73	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電話	1 受診・医療	0	0	0	0	0	13	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2 家庭看護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3 薬 事	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	4 日常生活	0	0	0	0	0	24	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5 栄 養	0	0	0	0	0	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	6 福祉制度	0	0	1	0	0	57	20	0	0	0	3	0	0	0	0	47	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	7 職業・進路	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	8 情緒・心理	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
	9 転院・退院	0	0	0	0	0	28	0	2	0	0	0	0	0	0	0	52	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	10 そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(小 計)	0	0	1	0	0	145	23	4	0	0	3	0	0	0	0	0	149	0	0	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	1	3	6	1	204	70	5	0	0	4	0	0	0	0	0	222	0	0	0	0	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

第5章 診療

疾病名 相談内容別		121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	131	132	133	134	135	136	137	138	139	140	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150
		神経フェリチン症	脳表・ヘミジレン沈着症	禿頭と変形性脊椎症を伴う 常染色体劣性性白質脳症	皮膚下梗塞と白質脳症を伴う 常染色体優性脳動脈症	遺伝性ひまん性白質脳症 皮質下梗塞と白質脳症	神経軸索スフェアロイド形成を伴う 遺伝性ひまん性白質脳症	ペリリ症候群	前頭側頭葉変性症	ピック・カス・スタッフ脳幹脳炎	痙攣重積型（二相性）急性脳症	先天性無痛無汗症	アレキサンダー病	先天性核上性球麻痺	メビウス症候群	中隔視神経形成異常症 モルシア症候群	アイカルディ症候群	片側巨脳症	限局性皮質異常形成	神経細胞移動異常症	先天性大脳白質形成不全症	ドラベ症候群	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	ミオクロニー欠伸てんかん	ミオクロニー脱力発作を伴う てんかん	レノックス・ガストー症候群	ウエスト症候群	大田原症候群	早期ミオクロニー脳症	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群
面接	1 受診・医療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2 家庭看護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3 薬事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4 日常生活	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5 栄養	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6 福祉制度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7 職業・進路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8 情緒・心理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9 転院・退院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10 その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(小計)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電話	1 受診・医療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2 家庭看護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3 薬事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4 日常生活	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5 栄養	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6 福祉制度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7 職業・進路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8 情緒・心理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9 転院・退院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10 その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(小計)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

疾病名 相談内容別		151	152	153	154	155	156	157	158	159	160	161	162	163	164	165	166	167	168	169	170	171	172	173	174	175	176	177	178	179	180
		ラスムッセン脳炎	PCDH19関連症候群	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	徐波睡眠期持続性棘徐波を示す てんかん性脳症	ランドウ・クレフナー症候群	レット症候群	スタージェ・ウェバー症候群	結節性硬化症	色素性乾皮症	先天性魚鱗癬	家族性良性慢性大疱瘡	後天性表皮水疱症を含む （後天性表皮水疱症を含む）	特発性後天性全身性無汗症	眼皮膚白皮症	肥厚性皮膚骨膜症	弾性線維性仮性黄色腫	マルファン症候群	エラス・ダンロス症候群	メンケス病	オキシビタル・ホーン症候群	ウィルソン病	低ホスファターゼ症	VATER症候群	那須・ハコラ病	ウィーバー症候群	コフィン・ローリー症候群	有馬症候群	モワット・ウィルソン症候群	ウィリアムズ症候群	ATRX症候群
面接	1 受診・医療	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
	2 家庭看護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3 薬事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4 日常生活	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5 栄養	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6 福祉制度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7 職業・進路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8 情緒・心理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9 転院・退院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10 その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(小計)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	18	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
電話	1 受診・医療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2 家庭看護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3 薬事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4 日常生活	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5 栄養	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6 福祉制度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7 職業・進路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8 情緒・心理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9 転院・退院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10 その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(小計)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	23	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

【 281 】

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

【 282 】

第5章 診療

疾病名 相談内容別		301	302	303	304	305	306	307	308	309	310	311	312	313	314	315	316	317	318	319	320	321	322	323	324	325	326	327	328	329	330		
		黄斑ジストロフィー	レーベル遺伝性視神経症	アッシャー症候群	若年発症型両側性感音難聴	遅発性内リンパ水腫	好酸球性副鼻腔炎	カナハン病	進行性白質脳症	進行性オクローヌスてんかん	先天性異常症候群	先天性二尖弁狭窄症	先天性僧帽弁狭窄症	先天性肺静脈狭窄症	左動脈右肺動脈起始症	（爪膝蓋骨症候群）LMXB1B関連腎症	ネールパテラ症候群 （爪膝蓋骨症候群）LMXB1B関連腎症	カルニチン回路異常症	三頭筋素欠損症	シトリン欠損症	セヒアブテリン還元酵素（SR）欠損症	先天性リコシルホスファチジルイノシトール（GPI）欠損症	非ケトーシス型グリシン血症	β1-ケトチオラーゼ欠損症	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	メチルグリタコン酸尿症	遺伝性自己炎症疾患	大理石骨病	（遺伝性血栓性素因によるものに限る）	前眼部形成異常	無虹彩症	先天性気管狭窄症	
面接	1 受診・医療	0	0	0	1	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0		
	2 家庭看護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	3 薬 事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	4 日常生活	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	5 栄 養	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	6 福祉制度	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
	7 職業・進路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	8 情緒・心理	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	9 転院・退院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	10 そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
（小 計）		0	0	0	1	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	
電話	1 受診・医療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2 家庭看護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3 薬 事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	4 日常生活	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5 栄 養	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	6 福祉制度	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	7 職業・進路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	8 情緒・心理	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9 転院・退院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10 そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
（小 計）		0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
合 計		0	0	0	1	0	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	

疾病名 相談内容別	331	332	333	334	335	336	337	338	計	医師	保健・看護師	ソーシャルワーカー	薬剤師	事務職員
	特発性多中心性キャッスルマン病	効用滴状角膜ジストロフィー	ハッチソン・ギルフォード症候群	脳クレアチン欠乏症候群	ネフロン病	（ホモ接合体）家族性低カリウム血症Ⅰ	ホモシスチン尿症	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症						
面 接	1 受診・医療	5	0	0	0	0	0	0	380	0	0	113	0	268
	2 家庭看護	0	0	0	0	0	0	0	45	0	0	44	0	0
	3 薬 事	0	0	0	0	0	0	0	74	0	0	27	48	0
	4 日常生活	0	0	0	0	0	0	0	174	0	0	174	0	0
	5 栄 養	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	3	0
	6 福祉制度	1	0	0	0	0	0	0	529	0	0	529	0	0
	7 職業・進路	0	0	0	0	0	0	0	46	0	0	46	0	0
	8 情緒・心理	0	0	0	0	0	0	0	57	0	0	57	0	0
	9 転院・退院	0	0	0	0	0	0	0	178	0	0	178	0	0
	10 その他	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	6	0	0
(小 計)		6	0	0	0	0	0	0	1,491	0	0	1,176	48	268
電 話	1 受診・医療	0	0	0	0	0	0	0	198	0	0	198	0	0
	2 家庭看護	0	0	0	0	0	0	0	68	0	0	68	0	0
	3 薬 事	0	0	0	0	0	0	0	21	0	0	21	0	0
	4 日常生活	0	0	0	0	0	0	0	203	0	0	203	0	0
	5 栄 養	0	0	0	0	0	0	0	42	0	0	42	0	0
	6 福祉制度	0	0	0	0	0	0	0	933	0	0	933	0	0
	7 職業・進路	0	0	0	0	0	0	0	39	0	0	39	0	0
	8 情緒・心理	0	0	0	0	0	0	0	84	0	0	84	0	0
	9 転院・退院	0	0	0	0	0	0	0	864	0	0	864	0	0
	10 その他	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	6	0	0
(小 計)		0	0	0	0	0	0	0	2,458	0	0	2,458	0	0
合 計		6	0	0	0	0	0	0	3,949	0	0	3,634	48	268

②特定疾患取扱状況表

M) 疾患分類	M) 特定疾患名	外来実患者数	入院実患者数	実患者数合計	外来取扱件数	入院取扱件数	取扱合計
001	球脊髄性筋萎縮症	12	0	12	12	0	12
002	筋萎縮性側索硬化症	71	6	77	101	62	163
003	脊髄性筋萎縮症	71	6	77	101	62	163
004	原発性側索硬化症	61	6	67	91	62	153
005	進行性核上性麻痺	18	2	20	20	7	27
006	パーキンソン病	978	43	1,021	1,346	437	1,783
007	大脳皮質基底核変性症	6	0	6	6	0	6
008	ハンチントン病	4	0	4	7	0	7
009	神経有棘赤血球症	0	0	0	0	0	0
010	シャルコー・マリー・トゥース病	0	0	0	0	0	0
011	重症筋無力症	588	44	632	735	502	1,237
012	先天性筋無力症候群	0	0	0	0	0	0
013	多発性硬化症／視神経脊髄炎	636	56	692	873	292	1,165
014	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	122	5	127	144	38	182
015	封入体筋炎	545	27	572	650	245	895
016	クローウ・深瀬症候群	0	0	0	0	0	0
017	多系統萎縮症	49	5	54	68	76	144
018	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	229	5	234	287	76	363
019	ライソゾーム病	52	2	54	68	34	102
020	副腎白質ジストロフィー	59	0	59	72	0	72
021	ミトコンドリア病	62	8	70	77	173	250
022	もやもや病	183	25	208	217	263	480
023	プリオン病	0	0	0	0	0	0
024	亜急性硬化性全脳炎	0	0	0	0	0	0
025	進行性多巣性白質脳症	0	0	0	0	0	0
026	HTLV-1関連脊髄症	12	0	12	12	0	12
027	特発性基底核石灰化症	3	0	3	3	0	3
028	全身性アミロイドーシス	108	5	113	166	40	206
029	ウルリッヒ病	17	0	17	18	0	18
030	遠位型ミオパチー	17	0	17	18	0	18
031	ベスレムミオパチー	17	0	17	18	0	18
032	自己食食空胞性ミオパチー	0	0	0	0	0	0
033	シュワルツ・ヤンベル症候群	40	0	40	44	0	44
034	神経線維腫症	46	3	49	73	44	117
035	天疱瘡	45	0	45	80	0	80
036	表皮水疱症	0	0	0	0	0	0
037	膿疱性乾癬(汎発型)	30	0	30	39	0	39
038	スティーヴンス・ジョンソン症候群	9	0	9	11	0	11
039	中毒性表皮壊死症	0	0	0	0	0	0
040	高安静脈炎	152	4	156	195	36	231
041	巨細胞性動脈炎	45	4	49	53	43	96
042	結節性多発動脈炎	196	1	197	250	15	265
043	顕微鏡的多発血管炎	196	1	197	250	15	265
044	多発血管炎性肉芽腫症	293	6	299	400	102	502
045	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	260	10	270	322	133	455
046	悪性関節リウマチ	50	0	50	57	0	57
047	バージャー病	265	4	269	314	40	354
048	原発性抗リン脂質抗体症候群	334	5	339	398	23	421
049	全身性エリテマトーデス	3,717	61	3,778	4,879	686	5,565
050	皮膚筋炎／多発性筋炎	1,343	44	1,387	1,780	454	2,234
051	全身性強皮症	600	20	620	785	210	995
052	混合性結合組織病	966	15	981	1,106	153	1,259
053	シェーグレン症候群	1,835	15	1,850	2,190	97	2,287
054	成人スチル病	155	0	155	200	0	200
055	再発性多発軟骨炎	41	0	41	68	0	68
056	ベーチェット病	270	1	271	343	7	350
057	特発性拡張型心筋症	88	9	97	129	92	221
058	肥大型心筋症	149	10	159	209	96	305
059	拘束型心筋症	0	0	0	0	0	0
060	再生不良性貧血	316	19	335	512	325	837
061	自己免疫性溶血性貧血	160	5	165	261	77	338
062	発作性夜間ヘモグロビン尿症	62	0	62	81	0	81
063	特発性血小板減少性紫斑病	505	4	509	799	20	819
064	血栓性血小板減少性紫斑病	15	1	16	23	31	54
065	原発性免疫不全症候群	678	8	686	809	91	900
066	IgA 腎症	294	3	297	332	11	343
067	多発性嚢胞腎	237	5	242	285	14	299
068	黄色靱帯骨化症	140	4	144	215	5	220
069	後縦靱帯骨化症	140	4	144	215	5	220
070	広範脊柱管狭窄症	15	0	15	23	0	23
071	特発性大腿骨頭壊死症	93	2	95	110	24	134
072	下垂体性ADH分泌異常症	183	11	194	235	198	433
073	下垂体性TSH分泌亢進症	3	1	4	3	2	5
074	下垂体性PRL分泌亢進症	65	1	66	70	38	108
075	クッシング病	107	0	107	130	0	130
076	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	163	1	164	229	0	229
077	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	148	0	148	158	0	158
078	下垂体前葉機能低下症	419	24	443	546	316	862
079	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	4,475	50	4,525	5,227	465	5,692
080	甲状腺ホルモン不応症	7	0	7	8	0	8
081	先天性副腎皮質酵素欠損症	34	0	34	39	0	39
082	先天性副腎低形成症	0	0	0	0	0	0
083	アジソン病	52	0	52	69	0	69

第5章 診療

M) 疾患分類	M) 特定疾患名	外来実患者数	入院実患者数	実患者数合計	外来取扱件数	入院取扱件数	取扱合計
084	サルコイドーシス	234	2	236	338	4	342
085	特発性間質性肺炎	711	14	725	1,073	148	1,221
086	肺動脈性肺高血圧症	587	20	607	846	185	1,031
087	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	587	20	607	846	185	1,031
088	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	119	10	129	161	108	269
089	リンパ脈管筋腫症	17	0	17	19	0	19
090	網膜色素変性症	43	0	43	47	0	47
091	バッド・キアリ症候群	11	0	11	14	0	14
092	特発性門脈圧亢進症	7	2	9	8	17	25
093	原発性胆汁性肝硬変	422	4	426	522	16	538
094	原発性硬化性胆管炎	76	25	101	124	135	259
095	自己免疫性肝炎	235	7	242	313	33	346
096	クローン病	704	23	727	942	196	1,138
097	潰瘍性大腸炎	1,448	30	1,478	2,033	205	2,238
098	好酸球性消化管疾患	33	1	34	38	12	50
099	慢性特発性偽性腸閉塞症	0	0	0	0	0	0
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0	0	0	0	0	0
101	腸管神経節細胞減少症	0	0	0	0	0	0
102	ルビンシュタイン・ティビ症候群	17	7	24	44	86	130
103	CFC症候群	5	1	6	13	26	39
104	コステロ症候群	0	0	0	0	0	0
105	チャージ症候群	5	1	6	13	26	39
106	クリオビリウム関連周期熱症候群	0	0	0	0	0	0
107	全身型若年性特発性関節炎	0	0	0	0	0	0
108	TNF受容体関連周期性症候群	0	0	0	0	0	0
109	非典型溶血性尿毒症症候群	3	0	3	3	0	3
110	ブラウ症候群	0	0	0	0	0	0
111	先天性ミオパチー	0	0	0	0	0	0
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	0	0	0	0	0	0
113	筋ジストロフィー	51	0	51	59	0	59
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	40	0	40	44	0	44
115	遺伝性周期性四肢麻痺	10	1	11	12	12	24
116	アトピー性脊髄炎	0	0	0	0	0	0
117	脊髄空洞症	5	2	7	8	41	49
118	脊髄膜腫	0	0	0	0	0	0
119	アイザックス症候群	40	0	40	44	0	44
120	遺伝性ジストニア	0	0	0	0	0	0
121	神経フェリチン症	3	0	3	3	0	3
122	脳表ヘモジデリン沈着症	4	7	11	5	77	82
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	0	0	0	0	0	0
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	0	0	0	0	0	0
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	20	5	25	21	108	129
126	ベリー症候群	3	0	3	3	0	3
127	前頭側頭葉変性症	0	0	0	0	0	0
128	ピッカースタッフ脳幹脳炎	1	0	1	2	0	2
129	痙攣重積型（二相性）急性脳症	26	4	30	28	65	93
130	先天性無痛無汗症	0	0	0	0	0	0
131	アレキサンダー病	11	0	11	19	0	19
132	先天性核上性球麻痺	61	6	67	91	62	153
133	メビウス症候群	0	0	0	0	0	0
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	0	0	0	0	0	0
135	アイカルディ症候群	5	1	6	13	26	39
136	片側巨脳症	0	0	0	0	0	0
137	限局性皮質異形成	0	0	0	0	0	0
138	神経細胞移動異常症	5	1	6	13	26	39
139	先天性大脳白質形成不全症	0	0	0	0	0	0
140	ドラベ症候群	15	0	15	20	0	20
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	407	6	413	473	76	549
142	ミオクロニー欠伸てんかん	15	0	15	20	0	20
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	15	0	15	20	0	20
144	レノックス・ガストー症候群	15	0	15	20	0	20
145	ウエスト症候群	15	0	15	20	0	20
146	大田原症候群	15	0	15	20	0	20
147	早期ミオクロニー脳症	15	0	15	20	0	20
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0	0	0	0	0	0
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0	0	0	0	0	0
150	環状20番染色体症候群	0	0	0	0	0	0
151	ラスムッセン脳炎	0	0	0	0	0	0
152	PCH19関連症候群	15	0	15	20	0	20
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0	0	0	0	0	0
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	115	11	126	134	120	254
155	ランドウ・クレフナー症候群	0	0	0	0	0	0
156	レット症候群	0	0	0	0	0	0
157	スタージ・ウェーバー症候群	0	0	0	0	0	0
158	結節性硬化症	23	0	23	31	0	31
159	色素性乾皮症	0	0	0	0	0	0
160	先天性魚鱗癬	14	0	14	14	0	14
161	家族性良性慢性天疱瘡	23	3	26	30	76	106
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	56	2	58	75	39	114
163	特発性後天性全身性無汗症	0	0	0	0	0	0
164	眼皮膚白皮症	0	0	0	0	0	0
165	肥厚性皮膚骨膜炎	0	0	0	0	0	0
166	弾性線維性仮性黄色腫	23	3	26	30	76	106
167	マルファン症候群	8	0	8	11	0	11
168	エーラス・ダンロス症候群	3	0	3	3	0	3

第5章 診療

M)疾患分類	M) 特定疾患名	外来実患者数	入院実患者数	実患者数合計	外来取扱件数	入院取扱件数	取扱合計
169	メンケス病	8	0	8	12	0	12
170	オクシビタル・ホーン症候群	8	0	8	12	0	12
171	ウィルソン病	8	0	8	12	0	12
172	低ホスファターゼ症	128	19	147	151	279	430
173	VATER症候群	17	7	24	44	86	130
174	那須・ハコラ病	0	0	0	0	0	0
175	ウィーバー症候群	0	0	0	0	0	0
176	コフィン・ローリー症候群	0	0	0	0	0	0
177	有馬症候群	0	0	0	0	0	0
178	モワット・ウィルソン症候群	0	0	0	0	0	0
179	ウィリアムズ症候群	0	0	0	0	0	0
180	ATRX症候群	0	0	0	0	0	0
181	クルーゾン症候群	5	0	5	6	0	6
182	アペール症候群	0	0	0	0	0	0
183	ファイファー症候群	0	0	0	0	0	0
184	アントレー・ピクスラー症候群	0	0	0	0	0	0
185	コフィン・シリズ症候群	0	0	0	0	0	0
186	ロスマンド・トムソン症候群	23	3	26	30	76	106
187	歌舞伎症候群	0	0	0	0	0	0
188	多脾症候群	0	0	0	0	0	0
189	無脾症候群	0	0	0	0	0	0
190	鯉耳腎症候群	0	0	0	0	0	0
191	ウェルナー症候群	0	0	0	0	0	0
192	コケイン症候群	0	0	0	0	0	0
193	ブラダー・ウィリ症候群	0	0	0	0	0	0
194	ソトス症候群	0	0	0	0	0	0
195	ヌーナン症候群	0	0	0	0	0	0
196	ヤング・シンプソン症候群	0	0	0	0	0	0
197	1p36欠失症候群	0	0	0	0	0	0
198	4p欠失症候群	0	0	0	0	0	0
199	5p欠失症候群	0	0	0	0	0	0
200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0	0	0	0	0	0
201	アンジェルマン症候群	0	0	0	0	0	0
202	スミス・マギニス症候群	1	0	1	1	0	1
203	22q11.2欠失症候群	1	0	1	1	0	1
204	エマヌエル症候群	0	0	0	0	0	0
205	脆弱X症候群関連疾患	0	0	0	0	0	0
206	脆弱X症候群	0	0	0	0	0	0
207	総動脈幹遺残症	0	0	0	0	0	0
208	修正大血管転位症	0	0	0	0	0	0
209	完全大血管転位症	0	0	0	0	0	0
210	単心室症	0	0	0	0	0	0
211	左心低形成症候群	0	0	0	0	0	0
212	三尖弁閉鎖症	0	0	0	0	0	0
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	0	0	0	0	0	0
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	4	0	4	4	0	4
215	ファロー四徴症	4	0	4	4	0	4
216	両大血管右室起始症	0	0	0	0	0	0
217	エプスタイン病	6	0	6	7	0	7
218	アルポート症候群	5	1	6	13	26	39
219	ギャロウェイ・モフト症候群	0	0	0	0	0	0
220	急速進行性糸球体腎炎	644	10	654	789	161	950
221	抗糸球体基底膜腎炎	53	2	55	62	45	107
222	一次性ネフローゼ症候群	961	7	968	1,158	64	1,222
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	2	0	2	2	0	2
224	紫斑病性腎炎	30	0	30	38	0	38
225	先天性腎性尿崩症	0	0	0	0	0	0
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	1	0	1	1	0	1
227	オスラー病	17	0	17	22	0	22
228	閉塞性細気管支炎	49	2	51	58	17	75
229	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	0	1	1	0	20	20
230	肺胞低換気症候群	11	0	11	23	0	23
231	α 1-アンチトリプシン欠乏症	157	21	178	201	354	555
232	カーニー複合	0	0	0	0	0	0
233	ウォルフラム症候群	5	1	6	13	26	39
234	ベルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	64	1	65	85	26	111
235	副甲状腺機能低下症	6	9	15	7	131	138
236	偽性副甲状腺機能低下症	0	0	0	0	0	0
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	332	7	339	395	121	516
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	128	19	147	151	279	430
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	129	19	148	152	279	431
240	フェニルケトン尿症	0	0	0	0	0	0
241	高チロシン血症1型	0	0	0	0	0	0
242	高チロシン血症2型	0	0	0	0	0	0
243	高チロシン血症3型	0	0	0	0	0	0
244	メーブルシロップ尿症	0	0	0	0	0	0
245	プロピオン酸血症	0	0	0	0	0	0
246	メチルマロン酸血症	0	0	0	0	0	0
247	イソ吉草酸血症	0	0	0	0	0	0
248	グルコーストランスポーター1欠損症	0	0	0	0	0	0
249	グルタル酸血症1型	0	0	0	0	0	0
250	グルタル酸血症2型	59	0	59	72	0	72
251	尿素サイクル異常症	120	1	121	147	31	178
252	リジン尿性蛋白不耐症	0	0	0	0	0	0
253	先天性葉酸吸収不全	0	0	0	0	0	0

第5章 診療

M)疾患分類	M) 特定疾患名	外来実患者数	入院実患者数	実患者数合計	外来取扱件数	入院取扱件数	取扱合計
254	ボルフィリン症	0	0	0	0	0	0
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	0	0	0	0	0	0
256	筋型糖原病	0	0	0	0	0	0
257	肝型糖原病	0	0	0	0	0	0
258	ガラクトース-1-リン酸ウルシルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0	0	0	0
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0	0	0	0
260	シトステロール血症	4,475	50	4,525	5,227	465	5,692
261	タンジール病	0	0	0	0	0	0
262	原発性高カイロミクロン血症	0	0	0	0	0	0
263	脳髄黄色腫症	0	0	0	0	0	0
264	無βリボタンパク血症	0	0	0	0	0	0
265	脂肪萎縮症	0	0	0	0	0	0
266	家族性地中海熱	25	2	27	40	11	51
267	高IgD症候群	0	0	0	0	0	0
268	中條・西村症候群	0	0	0	0	0	0
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	0	0	0	0	0	0
270	慢性再発性多発性骨髄炎	0	0	0	0	0	0
271	強直性脊椎炎	52	0	52	61	0	61
272	進行性骨化性線維異形成症	0	0	0	0	0	0
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	0	0	0	0	0	0
274	骨形成不全症	0	0	0	0	0	0
275	タナトフォリック骨異形成症	0	0	0	0	0	0
276	軟骨無形成症	0	0	0	0	0	0
277	リンパ管腫症/ゴーム病	0	0	0	0	0	0
278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	0	0	0	0	0	0
279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)	3	0	3	3	0	3
280	巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	0	0	0	0	0	0
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	17	7	24	44	86	130
282	先天性赤血球形成異常性貧血	0	0	0	0	0	0
283	後天性赤芽球ろう	47	3	50	63	72	135
284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	43	3	46	59	72	131
285	ファンconi貧血	43	3	46	59	72	131
286	遺伝性鉄芽球性貧血	0	0	0	0	0	0
287	エプスタイン症候群	109	20	129	191	283	474
288	自己免疫性出血病XIII	0	4	4	0	89	89
289	クローンカイト・カナダ症候群	0	0	0	0	0	0
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	19	0	19	20	0	20
291	ヒルシュスブルグ病(全結腸型又は小腸型)	0	0	0	0	0	0
292	総排泄腔外反症	0	0	0	0	0	0
293	総排泄腔遺残	0	0	0	0	0	0
294	先天性横隔膜ヘルニア	0	0	0	0	0	0
295	乳幼児肝巨大血管腫	76	4	80	114	86	200
296	胆道閉鎖症	0	0	0	0	0	0
297	アラジール症候群	2	0	2	2	0	2
298	遺伝性肺炎	362	14	376	420	46	466
299	囊胞性線維症	0	0	0	0	0	0
300	IgG4関連疾患	443	33	476	601	193	794
301	黄斑ジストロフィー	43	0	43	47	0	47
302	レーベル遺伝性視神経症	0	0	0	0	0	0
303	アッシャー症候群	5	1	6	13	26	39
304	若年発症型両側性感音難聴	26	0	26	32	0	32
305	遅発性内リンパ水腫	59	0	59	66	0	66
306	好酸球性副鼻腔炎	104	0	104	154	0	154
307	カナバン病	11	0	11	19	0	19
308	進行性白質脳症	269	10	279	325	189	514
309	進行性ミオクロームでんかん	7	0	7	8	0	8
310	先天異常症候群	5	1	6	13	26	39
311	先天性三尖弁狭窄症	0	0	0	0	0	0
312	先天性僧帽弁狭窄症	0	0	0	0	0	0
313	先天性肺静脈狭窄症	0	0	0	0	0	0
314	左肺動脈右肺動脈起始症	4	0	4	4	0	4
315	ネイルパテラ症候群(爪・膝蓋骨症候群)/LMX1B関連腎症	17	7	24	44	86	130
316	カルニチン回路異常症	59	0	59	72	0	72
317	三頭酵素欠損症	59	0	59	72	0	72
318	シトリン欠損症	120	1	121	147	31	178
319	セピアブテリン還元酵素(SR)欠損症	0	0	0	0	0	0
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症	0	0	0	0	0	0
321	非ケトーシス型グリシン血症	0	0	0	0	0	0
322	β-ケトチオラーゼ欠損症	59	0	59	72	0	72
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0	0	0	0	0	0
324	メチルグリタコン酸尿症	0	0	0	0	0	0
325	遺伝性自己炎症疾患	0	0	0	0	0	0
326	大理石骨病	0	0	0	0	0	0
327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る)	1,226	17	1,243	1,579	174	1,753
328	前眼部形成異常	1	0	1	1	0	1
329	無虹彩症	0	0	0	0	0	0
330	先天性気管狭窄症	1	0	1	1	0	1
331	特発性多中心性キャッスルマン病	103	2	105	173	36	209
332	膠様滴状角膜ジストロフィー	0	0	0	0	0	0
333	ハッチン・ギルフォード症候群	0	0	0	0	0	0
334	脳クレアチン欠乏症候群	0	0	0	0	0	0
335	ネフロン癆	0	0	0	0	0	0
336	家族性低βリボタンパク血症1(ホモ接合体)	0	0	0	0	0	0
337	ホモシスチン尿症	0	0	0	0	0	0
338	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	0	0	0	0	0	0
	総計	40,577	1,132	41,709	51,806	12,487	64,293

22) 認知症疾患医療センター

①外来件数	1,328件

②入院件数（延べ件数）		件数	小計	合計	
認知症疾患医療センター分	行動・心理症状		31件	31件	
	身体合併症	31件			
	その他				
連携病院分（転院も含む）	病院名①				
	行動・心理症状				
	身体合併症				
	その他				
	病院名②				
	行動・心理症状				
	身体合併症				
	その他				

③鑑別診断件数（実数）※外来・入院全て含む	全数	小計	内、若年性	小計
1.正常または健常		313件		(44件)
2.軽度認知障害（MCI）	19件			
3.アルツハイマー型認知症（G30,F00）	66件		(2件)	
4.血管性認知症（F01）	7件		(2件)	
5.レビー小体型認知症（G31,F02）	11件		(2件)	
6.前頭側頭型認知症（行動障害型・言語障害型を含むG31,F02）	1件		(1件)	
7.外傷性脳損傷による認知症（S06.2,F02）	2件			
8.物質・医薬品誘発性による認知症（アルコール関連障害による認知症を含む）	2件		(1件)	
9.HIV感染による認知症（B20,F02）				
10.プリオン病による認知症（A81,F02）				
11.パーキンソン病による認知症（G20,F02）				
12.ハンチントン病による認知症（G10,F02）				
13.正常圧水頭症（G91）				
14.他の医学的疾患による認知症（F02）				
15.複数の病因による認知症（F02）	11件		(1件)	
16.詳細不明の認知症（F03）（上記3～15に該当しないもの）	26件		(1件)	
17.上記2.～16.以外の症状性を含む器質性精神障害				
18.統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害（F2）				
19.気分（感情）障害（F3）				
20.てんかん（G40）				
21.神経発達障害（知的発達障害を含む）（F7-F9）				
22.上記のいずれにも含まれない精神疾患				
23.上記のいずれにも含まれない神経疾患				
24.上記のいずれにも含まれない疾患				
25.診断保留	168件		(34件)	

④相談件数（延べ件数） ※診療報酬のない相談やアセスメント等							
(1)件数（延べ件数・複数計上不可）		全数	小計	合計	内、若年性	小計	合計
専門医療相談 （主に診断がつく までの相談等）	電話	72件	97件	1,740件		(221件)	
	面接						
	訪問	25件					
	オンライン						
	その他						
診断後等相談 （主に診断後の 相談等）	電話	1,382件	1,643件		(143件)	(221件)	
	面接	261件			(78件)		
	訪問						
	オンライン						
	その他						
(2)相談元（延べ件数・複数計上可能）		全数	小計	合計	内、若年性	小計	合計
専門医療相談 （主に診断がつく までの相談等）	1.本人から	24件	97件	1,740件		(221件)	
	2.家族等の介護者から	73件					
	3.地域包括支援センターから						
	4.医療機関（かかりつけ医、認知症サポート医等）から						
	5.居宅介護事業所・介護サービス事業所から						
	6.行政機関（市町村、保健所、保健福祉事務所等）から						
	7.院内の他科から						
	8.初期集中支援チーム						
	9.その他						
	10.不明						
診断後等相談 （主に診断後の 相談等）	1.本人から	124件	1,643件		(75件)	(221件)	
	2.家族等の介護者から	1,515件			(146件)		
	3.地域包括支援センターから	2件					
	4.医療機関（かかりつけ医、認知症サポート医等）から						
	5.居宅介護事業所・介護サービス事業所から	2件					
	6.行政機関（市町村、保健所、保健福祉事務所等）から						
	7.院内の他科から						
	8.初期集中支援チーム						
	9.その他						
	10.不明						
(3)対応者職種別（延べ件数・複数計上可能）		全数	小計	合計	内、若年性	小計	合計
専門医療相談 （主に診断がつく までの相談等）	1.医師		97件	1,740件		(221件)	
	2.看護師						
	3.SW・PSW	97件					
	4.心理士						
	5.その他						
診断後等相談 （主に診断後の 相談等）	1.医師		1,643件		(221件)	(221件)	
	2.看護師						
	3.SW・PSW	1,643件					
	4.心理士						
	5.その他						

(4)相談内容別（延べ件数・複数計上可能）		全数	小計	合計	内、若年性	小計	合計	
専門医療相談 （主に診断がつく までの相談等）	1.受診・医療	23件	97件	1,740件			(225件)	
	2.家庭介護	5件						
	3.薬事	2件						
	4.日常生活	3件						
	5.家族関係	7件						
	6.転院・退院	57件						
	7.その他							
診断後等相談 （主に診断後の 相談等）	1.受診・医療	148件	1,643件			(59件)		(225件)
	2.家庭介護	120件				(47件)		
	3.薬事	64件				(29件)		
	4.日常生活	239件				(60件)		
	5.家族関係	74件				(27件)		
	6.転院・退院	998件				(3件)		
	7.その他							

⑤認知症疾患医療センターへの受診・相談の経路及び受診・相談後の情報提供			件数	小計	合計
認知症疾患医療センターへの 受診・相談の経路	1.本人の希望			161件	161件
	2.家族の希望		139件		
	3.地域包括支援センターから		22件		
	4.医療機関（かかりつけ医等）から				
	5.居宅介護支援事業所・介護サービス事業所から				
	6.行政機関から				
	7.その他				
	8.不明				
認知症疾患医療センター 受診・相談後の情報提供	1.地域包括支援センターへ				
	2.医療機関（かかりつけ医等）へ				
	3.居宅介護支援事業所・介護サービス事業所へ				
	4.行政機関へ				
	5.その他				

⑥認知症疾患に係る外来件数、入院件数及び専門医療・診断後等相談件数の市町村別内訳	外来件数	入院件数	専門医療相談	診断後等相談
横浜市	13件			8件
川崎市	2件			
相模原市	19件			5件
横須賀市				
平塚市	207件	1件		70件
鎌倉市			3件	
藤沢市	1件			
小田原市	48件			60件
茅ヶ崎市	20件			
逗子市				
三浦市				
秦野市	281件	6件	20件	567件
厚木市	167件	1件		159件
大和市	5件			
伊勢原市	295件	6件	31件	560件
海老名市	37件		18件	1件
座間市	8件		4件	59件
南足柄市	26件			
綾瀬市	28件	1件		4件
葉山町				
寒川町	49件			6件
大磯町	16件			16件
二宮町	10件		11件	18件
中井町	14件			
大井町	11件			18件
松田町	5件			
山北町	13件			11件
開成町	3件	1件		
箱根町	2件			28件
真鶴町				
湯河原町	1件			4件
愛川町	17件			
清川村	11件			
県外	19件	2件		41件
不明		13件	10件	8件

23) 肝疾患医療センター

肝疾患相談事業

相談内容		計	職 種 別				
			医師	看護師	ソーシャル ワーカー	その他	計
面 接	病気自体に関して	0	0	0	0	0	0
	病気の治療に関して	2	0	0	2	0	2
	医療費助成制度に関して	34	0	0	34	0	34
	肝炎ウイルス検査について	0	0	0	0	0	0
	日常生活上の留意点について	0	0	0	0	0	0
	医療機関に関して	1	0	0	1	0	1
	病気の偏見・差別について	0	0	0	0	0	0
	生活支援について	2	0	0	2	0	2
	仕事・就労支援について	1	0	0	1	0	1
	肝炎訴訟について	5	0	0	5	0	5
	その他	4	0	0	4	0	4
	小 計	49	0	0	49	0	49
電 話	病気自体に関して	0	0	0	0	0	0
	病気の治療に関して	26	0	0	26	0	26
	医療費助成制度に関して	41	0	0	41	0	41
	肝炎ウイルス検査について	8	0	0	8	0	8
	日常生活上の留意点について	0	0	0	0	0	0
	医療機関に関して	5	0	0	5	0	5
	病気の偏見・差別について	0	0	0	0	0	0
	生活支援について	0	0	0	0	0	0
	仕事・就労支援について	0	0	0	0	0	0
	肝炎訴訟について	8	0	0	8	0	8
	その他	3	0	0	3	0	3
	小 計	91	0	0	91	0	91
F A X	病気自体に関して	0	0	0	0	0	0
	病気の治療に関して	0	0	0	0	0	0
	医療費助成制度に関して	0	0	0	0	0	0
	肝炎ウイルス検査について	0	0	0	0	0	0
	日常生活上の留意点について	0	0	0	0	0	0
	医療機関に関して	0	0	0	0	0	0
	病気の偏見・差別について	0	0	0	0	0	0
	生活支援について	0	0	0	0	0	0
	仕事・就労支援について	0	0	0	0	0	0
	肝炎訴訟について	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	小 計	0	0	0	0	0	0
合 計		140	0	0	140	0	140

24) 健診センター

①月別受診者数

区 分		00～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～99歳	合計人数	実施日数	1日平均 実施人数
4月	男	0	7	33	71	87	119	28	345	22	25.3人
	女	2	4	7	37	67	74	21	212		
	計	2	11	40	108	154	193	49	557		
5月	男	0	18	59	85	105	137	40	444	22	33.7人
	女	0	13	40	58	73	91	22	297		
	計	0	31	99	143	178	228	62	741		
6月	男	0	29	63	129	167	158	37	583	24	42.2人
	女	0	19	58	109	105	125	13	429		
	計	0	48	121	238	272	283	50	1,012		
7月	男	1	29	89	162	139	127	26	573	23	44.8人
	女	1	11	79	130	133	92	11	457		
	計	2	40	168	292	272	219	37	1,030		
8月	男	0	24	75	119	131	124	20	493	24	40.5人
	女	1	22	74	145	140	83	14	479		
	計	1	46	149	264	271	207	34	972		
9月	男	1	29	80	130	140	119	26	525	23	41.7人
	女	0	25	78	100	118	103	10	434		
	計	1	54	158	230	258	222	36	959		
10月	男	0	28	104	174	188	158	25	677	23	54.2人
	女	1	17	80	160	175	124	12	569		
	計	1	45	184	334	363	282	37	1,246		
11月	男	0	21	103	195	168	129	30	646	22	54.9人
	女	1	29	79	163	153	119	18	562		
	計	1	50	182	358	321	248	48	1,208		
12月	男	3	16	60	103	133	123	30	468	22	41.2人
	女	1	17	63	113	131	94	19	438		
	計	4	33	123	216	264	217	49	906		
1月	男	0	13	52	93	112	100	31	401	21	34.9人
	女	0	16	44	86	90	82	14	332		
	計	0	29	96	179	202	182	45	733		
2月	男	2	13	53	90	115	142	37	452	21	39.0人
	女	1	10	46	90	102	103	14	366		
	計	3	23	99	180	217	245	51	818		
3月	男	0	18	32	71	90	121	49	381	23	31.7人
	女	2	2	33	58	84	141	29	349		
	計	2	20	65	129	174	262	78	730		
合計	男	7	245	803	1,422	1,575	1,557	379	5,988	270	40.4人
	女	10	185	681	1,249	1,371	1,231	197	4,924		
	計	17	430	1,484	2,671	2,946	2,788	576	10,912		

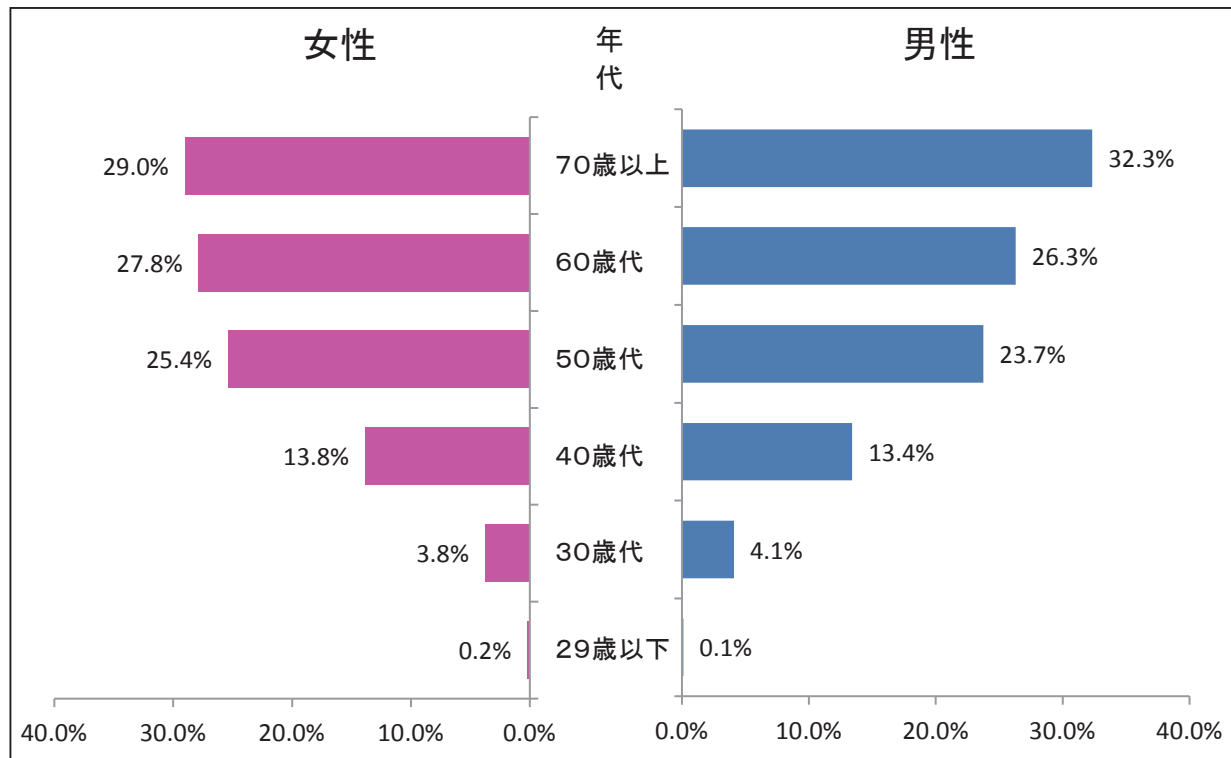
②コース別受診者数

(単位：人)

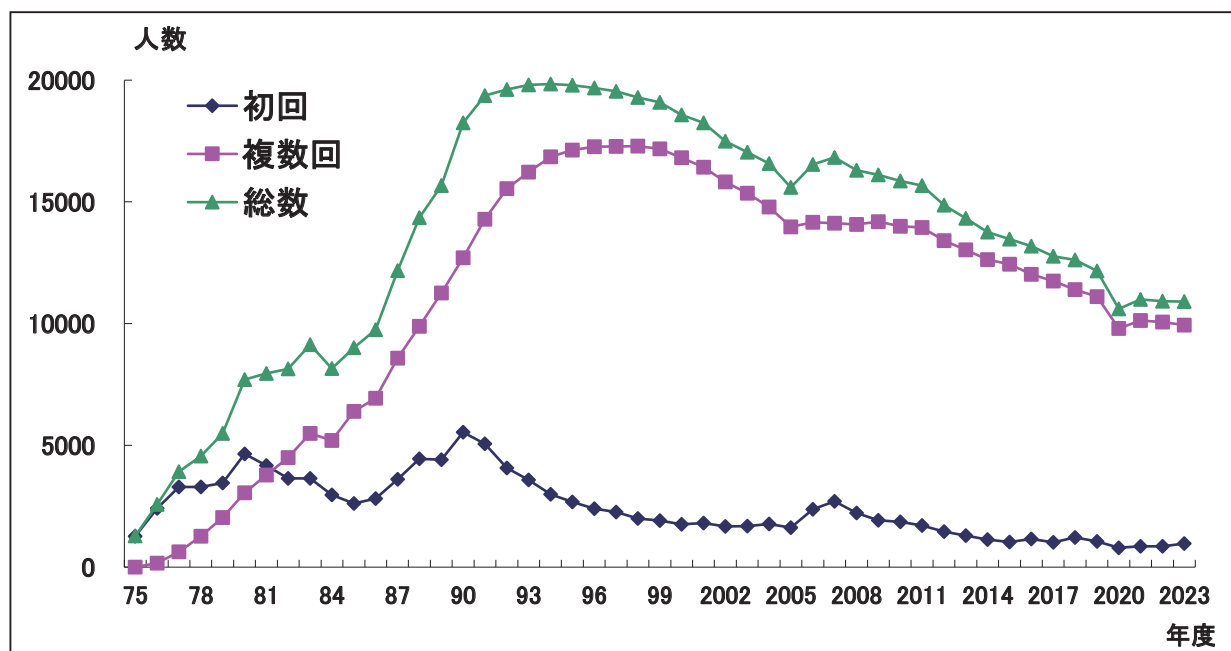
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	合計
	Aコース	Aコース	Bコース	Bコース	Cコース	Cコース	Dコース	Dコース	Eコース	Eコース	
4月	98	43	114	79	126	79	7	10	0	1	557
5月	186	113	126	95	126	88	5	1	1	0	741
6月	301	207	125	107	137	101	19	13	1	1	1,012
7月	307	247	130	121	107	68	27	19	2	2	1,030
8月	248	236	128	158	100	72	16	12	1	1	972
9月	284	208	135	128	80	71	22	26	4	1	959
10月	434	342	134	137	88	73	19	16	2	1	1,246
11月	408	352	125	119	102	84	6	6	5	1	1,208
12月	238	228	101	126	126	82	0	0	3	2	906
1月	163	127	108	114	114	84	14	6	2	1	733
2月	197	149	86	105	152	101	13	11	4	0	818
3月	144	110	75	87	135	144	23	8	4	0	730
計	3,008	2,362	1,387	1,376	1,393	1,047	171	128	29	11	10,912

A コース：一般健診コース、B コース：内視鏡健診コース、C コース：シルバー健診コース、
D コース：土曜日健診コース、E コース：スピード健診コース

③受診者年代性別分布



④年度別初回及び複数回受診者の推移

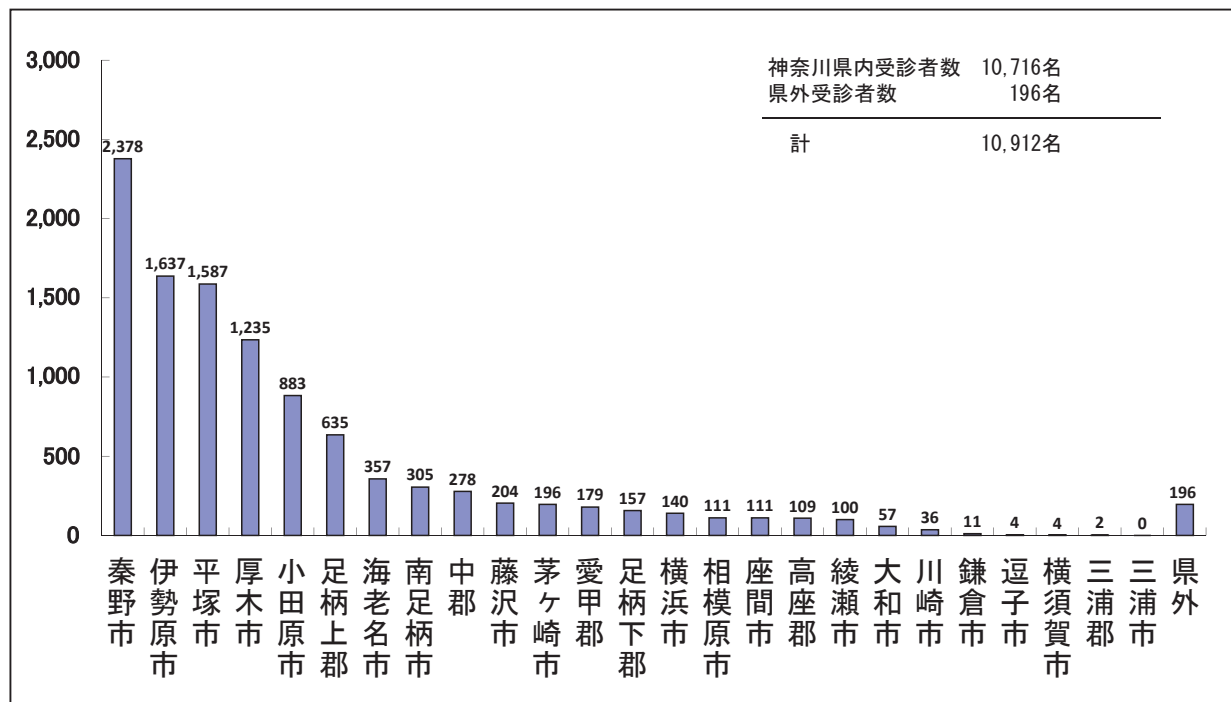


⑤オプション検査受診者数

検査項目	男性	女性	合計	検査項目	男性	女性	合計
腫瘍マーカー検査	1,828	1,429	3,257	1.5テスラ MRI/A検査	332	231	563
膠原病検査	62	68	130	3.0テスラ MRI/A検査	110	55	165
下腹部超音波検査	210	234	444	内臓脂肪検査	95	41	136
肺がんCT検査Ⅰ	313	137	450	動脈硬化精密検査	201	147	348
肺がんCT検査Ⅱ	102	16	118	骨密度検査	111	301	412
マンモグラフィ検査	—	525	525	ヘリコバクター・ ピロリ菌検査	271	184	455
アミノインデックス検査	69	68	137	腸内フローラ検査	30	47	77
HPV-DNA検査	—	38	38	PSA検査※	4,523	—	4,523
子宮頸部がん検査※	—	3,413	3,413	乳房超音波検査※	—	3,918	3,918
下部消化管内視鏡検査	4	1	5	下部消化管内視鏡検査 鎮静剤	4	1	5

※ 2023 年度より基本コースの検査からオプション検査へ移行

⑥地域別受診者数

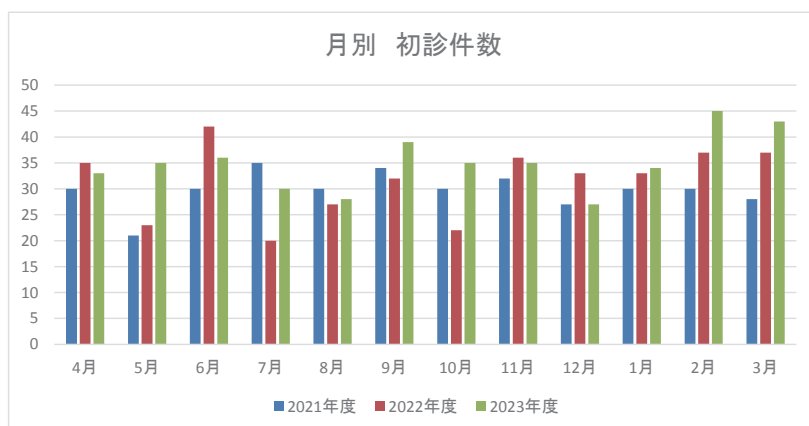
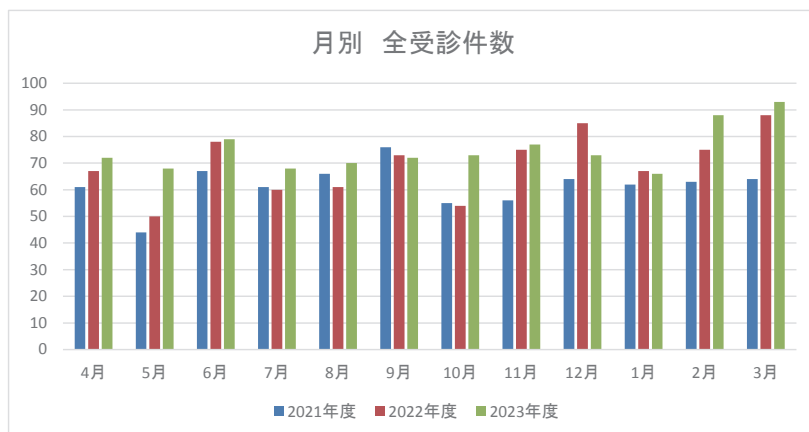


25) 遺伝子診療科

1. 概要

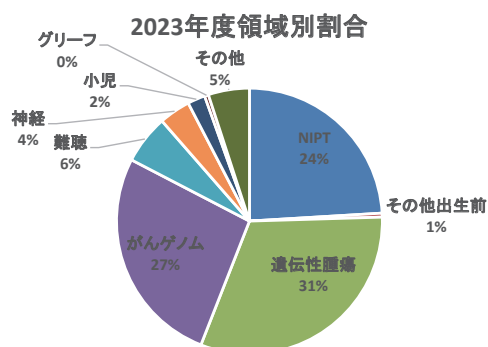
(1) 月別受診者推移

2023年度の外来総受診数は899組（2022年度833組、2021年度739組）、新規受診数は420組（2022年度377組、2021年度357組）で共に増加した。



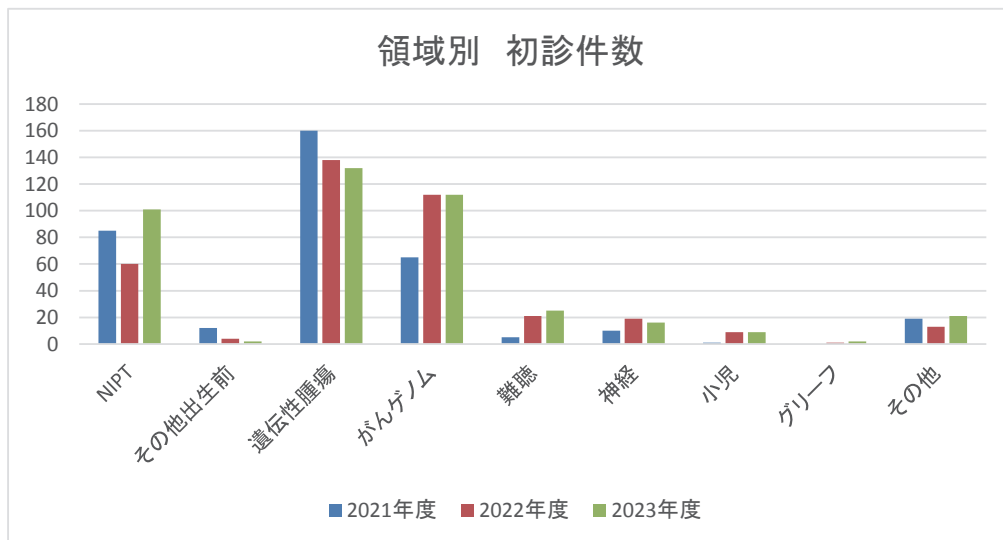
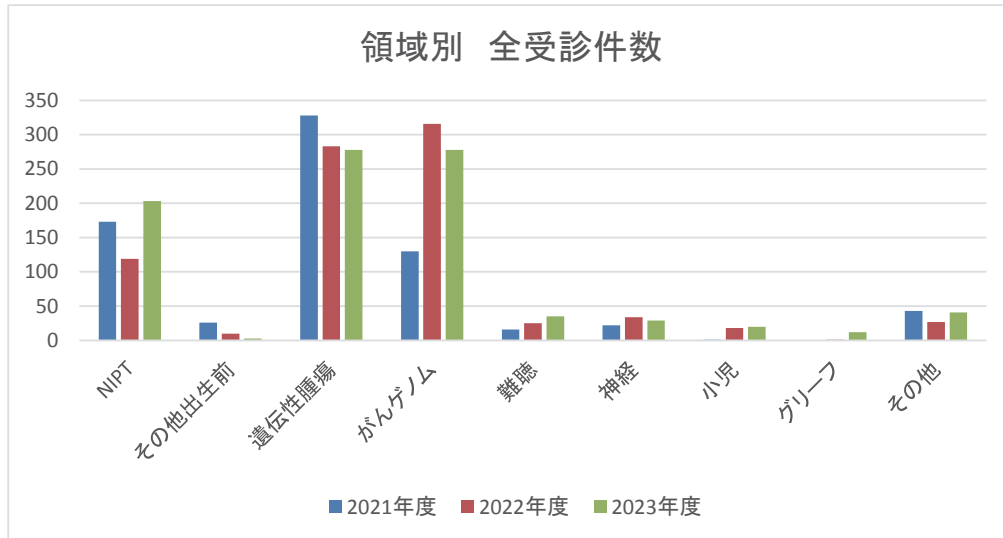
(2) 受診者背景

出生前診断（NIPTを含む）の相談24%、遺伝性腫瘍31%、がん遺伝子パネル検査目的27%、難聴6%、神経筋疾患4%、小児2%と、おおむね昨年度と同様の割合であった。また、保険収載された難病遺伝子検査項目の増加に伴い、様々な領域の患者が受診した。



2. 受診内容詳細

NIPTを含む出生前診断目的での受診が増加した。その他の領域は、おおむね昨年度と同様の件数だった。



26) 診療技術部診療技術科

①内視鏡室・月別業務集計

検査項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
上部検査	866	913	996	954	922	896	942	909	871	899	903	950	11,021
下部検査	191	200	222	196	212	208	211	180	158	188	175	200	2,341
小腸検査（カプセル内視鏡）	6	4	1	4	3	7	4	1	6	3	1	1	41
小腸検査内視鏡	5	2	4	5	0	1	0	0	0	2	0	0	19
上部治療	65	81	72	70	71	59	69	77	62	69	60	72	827
下部治療	108	118	112	97	126	108	107	124	110	132	111	126	1,379
気管支鏡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尿素呼気試験他	21	27	12	16	20	22	20	27	18	18	25	21	247
月合計	1,262	1,345	1,419	1,342	1,354	1,301	1,353	1,318	1,225	1,311	1,275	1,370	15,875

②歯科・口腔外科・月別業務集計

検査項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
初診	697	688	744	686	778	729	751	692	696	644	718	659	8,482
再診	1,571	1,636	1,905	1,908	2,125	2,109	2,513	2,064	2,092	1,943	1,695	1,890	23,451
受診患者数	2,268	2,324	2,649	2,594	2,903	2,838	3,264	2,756	2,788	2,587	2,360	2,549	31,880
外来小手術	343	349	393	374	430	409	382	367	392	354	357	378	4,528
点滴	16	8	7	11	8	18	10	11	9	10	12	12	132
入院処置	9	6	14	16	18	27	12	15	14	11	13	18	173
歯科処置	64	87	88	89	76	104	105	93	79	112	107	98	1,102
印象採得	27	23	48	37	38	32	32	42	28	51	44	35	437
口腔内写真	113	116	125	192	86	115	108	100	87	80	104	95	1,321
集団指導	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	4	1	8
時間外	5	8	7	2	8	5	8	1	9	9	2	8	72
緊急入院	0	1	0	0	3	1	0	1	1	1	0	0	8
周術期 依頼	168	190	185	161	205	176	198	168	188	186	190	173	2,188
周術期（外来）	108	107	103	127	172	144	173	196	175	161	158	130	1,754
周術期（病棟）	62	51	74	76	50	71	96	107	107	64	66	57	881
口腔ケア 依頼	28	21	26	31	24	36	28	36	24	27	13	25	319
口腔ケア（外来）	27	19	16	14	22	48	20	17	18	25	36	29	291
口腔ケア（病棟）	115	72	65	71	78	121	112	104	106	80	74	122	1,120
無菌病棟ラウンド	14	15	30	19	19	16	22	20	29	7	12	19	222
呼吸ケア ラウンド	16	28	11	16	12	19	14	23	18	26	10	16	209
月合計	1,115	1,101	1,192	1,236	1,249	1,342	1,320	1,301	1,285	1,206	1,202	1,216	14,765

③産婦人科・生殖医療に関する月別業務集計

検査項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
関精 連液 業務 検査	精液検査*	0	1	1	0	1	2	2	3	0	3	1	3	17
	精子凍結*	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	1	0	5
	凍結精子融解*	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
人工授精関連業務														
	AIH*	7	7	8	5	5	4	4	8	3	4	4	4	63
体外受精 関連業務	採卵 (OPU)	件数*	6	10	10	7	7	6	2	4	6	6	8	77
		卵子数	42	42	95	52	25	43	4	9	28	48	60	480
	媒精 (c-IVF)	件数*	1	5	6	3	1	2	0	0	0	1	5	26
		卵子数	4	15	53	25	2	14	0	0	0	3	53	178
	顕微鏡受精 (ICSI-IVF)	件数*	4	2	2	3	4	4	1	4	6	4	3	38
		卵子数	21	14	19	22	14	23	4	7	24	37	5	196
	R-ICSI	件数*	1	1	3	3	1	2	0	1	1	2	3	19
		卵子数	1	1	12	9	2	4	0	1	2	6	11	51
	SPLIT	件数*	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
		c-IVF (卵子数)	5	7	11	0	0	0	0	0	0	0	0	29
		ICSI (卵子数)	7	4	5	0	0	0	0	0	0	0	7	23
	Ca+		1	1	2	0	1	0	0	4	2	3	2	17
	受精確認		6	7	10	9	5	5	1	4	6	5	7	70
	追加培養*		6	5	11	7	5	4	0	5	6	2	6	65
	胚凍結 (Freezing)	件数*	7	4	8	7	6	9	1	2	5	2	8	67
		本	10	10	30	20	7	19	2	3	10	1	33	169
		胚数	10	7	32	20	7	21	2	3	10	1	33	170
	凍結胚の融解 (Thawing)	件数*	12	11	12	11	11	9	16	12	6	4	6	116
		胚数	16	16	15	13	12	12	19	14	6	4	8	143
	胚移植	新鮮胚(ET)*	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		凍結融解胚(f-ET)*	11	11	11	9	11	9	15	12	6	4	6	112
	アシステッド ハッチング (AHA)	件数*	12	11	12	11	11	8	15	12	6	4	6	115
		胚数	16	16	15	13	12	11	19	14	6	4	8	144
	ヒアルロン酸		10	11	11	9	11	9	15	10	6	3	4	105
月合計 (*)		68	69	86	67	65	59	57	63	46	36	57	53	726

④精神科心理室・月別業務集計

大分類	保険点数	業務名称	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
(発達・知能検査 (保険点数あり))	450	WAIS-IV	13	18	20	3	15	7	13	10	7	8	7	16	137
		WISC-V	2	9	18	16	18	19	26	16	20	18	13	12	187
		WISC-IV	13	3	2	3	0	0	1	0	0	1	0	0	23
	280	田中ビネー	0	1	0	1	0	0	1	2	0	0	0	0	5
		新K式	0	7	6	4	4	5	4	4	1	4	7	4	50
		Vineland-II	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	80	津守式	3	0	0	3	1	1	0	0	0	0	0	0	8
(人格検査 (保険点数あり))	450	ロールシャッハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	280	P-Fスタディ	7	10	8	0	7	6	4	4	7	5	4	9	71
		SCT	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
		バウムテスト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	80	TEG-3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(認知・その他 (保険点数あり))	450	ADAS-Jcog	10	8	10	8	5	8	9	10	20	8	9	7	112
		KABC-II	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	3
	280	ベンダーグシュタルト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	80	CES-D	8	7	8	9	6	7	9	10	19	8	7	6	104
		MMSE	9	7	6	8	5	8	10	11	22	8	10	6	110
		MoCA-J	10	8	11	8	5	8	10	10	21	8	8	7	114
		FAB	9	7	10	7	5	8	11	11	21	8	9	7	113
		AQ-J	3	6	1	0	7	2	3	2	5	3	3	3	38
		POMS2	4	4	6	2	2	2	2	2	4	4	2	6	40
	なし	A-ADHD	2	2	2	0	3	2	0	1	2	1	2	3	20
上記以外の検査関連 (結果書含む)	450点 (*1)		3	1	1	1	1	0	1	2	1	3	5	0	19
	280点 (*2)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	80点 (*3)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	点数無し (*4)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	心理検査結果書		16	25	36	16	37	18	35	24	23	21	14	24	289
カウンセリング	ガイダンス		2	0	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	6
	自費相談		1	3	1	1	2	0	3	4	3	6	5	5	34
チーム医療	遺伝外来 (*5)		5	4	14	12	5	8	9	6	9	9	5	5	91
	心臓リハビリ		1	0	1	1	3	0	0	0	1	2	2	1	12
	ER		48	42	37	35	58	40	36	32	32	29	35	36	460
	小児病棟		20	13	14	8	16	19	10	14	17	28	17	18	194
	NICU・GCU		14	15	11	10	19	18	11	16	13	21	17	9	174
	緩和・オンコロ		35	26	25	26	12	15	20	23	34	20	19	25	280
	精神科リエゾン		9	15	22	10	6	9	10	11	11	12	11	9	135
その他	その他業務 (*6)		1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
月合計			249	241	274	192	243	211	238	226	293	237	212	222	2,838
															検査 合計
															1,449
															相談 合計
															40
															チーム 合計
															1,349

*1: KABC-II、DN-CASを含む

*2: 鈴木ビネー、BGT、KWCST、MMPIを含む

*3: SDS、STAI、CMI、MASを含む

*4: MMSE、FAB、BDI-II、DSRS-C、BRB-Nを含む

*5: 遺伝カウンセリング、心のケア外来カウンセリングを含む

*6: 遺伝外来・ERの集計方法を2018年4月より変更し、心理室のスタッフが直接担当したケースのみを集計対象とした

*7: 2019年6月から新規業務として開始し、同年7月に指節認定を受けて精神科リエゾン加算の算定を開始

*8: 臨時開催のカンファレンスや、極稀に依頼のある患者の個別対応など、年間数件の業務全般を含む

⑤耳鼻咽喉科・頭頸部外科・月別業務集計

検査項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
聴力	373	322	398	373	463	363	354	320	346	354	365	408	4,439
聴力(5歳以下)	1	1	3	4	1	2	2	2	4	1	1	2	24
簡易(気導)	8	7	15	10	20	6	7	7	6	13	10	14	123
簡易(その他)	2	0	1	0	0	1	6	0	0	1	1	0	12
骨導のみ	5	5	7	8	6	5	4	3	5	10	8	9	75
TG	65	46	58	49	47	41	36	52	37	36	35	35	537
耳小骨	33	20	33	25	27	29	17	17	18	21	9	13	262
内耳機能ベケシー	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	1	5
内耳機能sisi	1	1	1	0	1	0	0	0	2	1	0	1	8
OAE	40	28	55	20	33	31	26	24	31	23	20	18	349
耳鳴	4	0	0	1	0	1	1	1	2	5	7	7	29
語音	33	27	31	18	28	23	23	22	29	23	19	24	300
UCL	15	9	13	8	9	6	7	8	7	5	4	3	94
ワーブル	104	118	156	124	186	170	143	133	137	149	114	147	1,681
音場語音	51	54	73	61	57	70	51	62	46	48	39	47	659
遊戯	25	9	25	18	12	30	23	22	26	24	21	27	262
ABR	1	0	2	1	2	5	4	1	2	2	0	0	20
ASSR	5	7	6	7	7	6	8	13	8	5	7	5	84
ENG	6	5	7	6	5	8	7	5	4	4	3	5	65
重心動揺	125	75	118	98	74	88	101	95	95	112	72	90	1,143
言語訓練1単位	22	28	30	36	24	32	27	21	25	18	14	21	298
言語訓練2単位	23	25	42	22	25	23	26	29	21	27	25	31	319
言語訓練3単位	7	16	14	23	26	15	19	16	20	13	10	12	191
形成言語訓練1単位	6	14	11	11	18	9	7	13	15	8	10	13	135
形成言語訓練1単位	14	9	17	20	29	19	13	18	24	16	25	20	224
音声1単位	0	1	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	6
心理検査	1	0	3	2	0	2	5	2	0	2	3	1	21
発達検査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ITPA	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
WISCIV	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
AABR	3	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
鼻腔通気度	12	15	9	12	8	11	13	13	8	11	14	18	144
電気味覚	0	1	1	1	0	1	1	0	1	2	3	0	11
嗅覚	0	2	3	2	3	2	3	1	2	2	2	2	24
中耳機能(パッチ)	2	0	0	1	1	2	1	1	1	1	0	0	10
VEMPc	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
MLR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
CI2004	5	15	11	12	22	8	14	9	4	14	8	4	126
耳鳴り外来	11	15	14	12	15	19	13	14	11	14	11	23	172
スクリーニング	15	7	18	17	14	0	0	1	0	0	0	0	72
VEMPo	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
EABR	1	2	1	4	1	2	1	2	3	0	0	2	19
その他	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
月合計	1,022	887	1,181	1,009	1,164	1,030	963	927	942	965	860	1,004	11,954

⑥歯科技工物集計・月別業務集計

検査項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
スタディモデル等	院内	5	4	5	9	4	4	5	4	5	5	1	6	57
	外注	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯冠修復	院内	0	6	0	0	0	0	5	6	0	0	0	0	17
	外注	10	12	10	15	8	4	11	25	13	17	18	26	169
個人トレー、咬合床	院内	2	0	1	2	4	2	3	0	1	3	1	1	20
	外注	1	5	3	3	4	5	5	3	2	2	7	2	42
義歯	院内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	外注	4	3	5	6	2	3	8	3	2	1	4	6	47
顎義歯	院内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	外注	0	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	4
義歯修理	院内	1	0	0	1	1	1	0	0	1	1	0	1	7
	外注	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
咬合挙上板	院内	1	3	2	2	1	0	0	0	5	2	1	0	17
	外注	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
睡眠時無呼吸症候群 口腔内装置	院内	2	0	1	1	1	3	2	1	1	1	2	1	16
	外注	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ホッツ床	院内	0	0	1	1	0	1	0	0	1	1	0	0	5
矯正装置	院内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	外注	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
サージカルプレート類	院内	25	15	29	31	28	28	19	23	14	15	28	23	278
インプラント上部構造	院内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	外注	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
インプラント プロビジョナル	院内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	外注	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
インプラントステント	院内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3
	外注	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
診療時補助技作業	院内	7	3	10	4	5	9	5	4	10	5	3	5	70
月合計		58	51	67	79	58	60	64	69	57	56	65	71	755
院内計		43	31	49	51	44	48	39	38	38	36	36	37	490
外注計		15	20	18	28	14	12	25	31	19	20	29	34	265

⑦脳神経内科・月別業務集計

検査項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
検査	末梢神経運動伝導速度(神経)	74	45	55	69	59	25	45	25	55	36	33	42	563
	末梢神経感覚伝導速度(神経)	47	30	32	47	36	18	28	15	25	24	21	24	347
	針筋電図(筋)	42	35	43	40	46	21	30	24	53	27	31	50	442
	反復筋電図	11	7	6	8	19	3	4	6	24	16	1	8	113
	F波	16	10	15	22	18	11	9	7	12	6	8	13	147
	血小板凝集	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
検体処理	筋生検	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	3
	神経生検	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	保存	35	16	38	37	41	20	22	21	31	42	36	32	371
	搬送	9	5	4	6	7	0	1	4	3	3	4	2	48
	外注	0	0	4	3	1	0	4	10	0	0	4	0	26
その他	組織染色関係	4	5	11	6	3	9	0	7	5	0	7	9	66
	検体処理・その他	3	6	2	1	7	3	9	1	4	5	2	2	45
	科内業務支援	9	5	6	5	7	10	9	8	8	8	12	6	93
月合計		250	164	217	244	244	120	161	130	220	167	159	188	2,264

⑧眼科・月別業務集計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
予約患者数	2,036	2,113	2,316	2,252	2,332	2,310	2,259	2,305	2,316	2,348	2,287	2,478	27,352
予約検査数	1,762	1,861	2,036	2,006	2,062	2,029	2,000	2,058	1,994	2,070	2,016	2,222	24,116
受診患者数	2,112	2,207	2,420	2,297	2,380	2,348	2,328	2,397	2,352	2,379	2,351	2,484	28,055
初診	260	250	282	234	222	239	279	236	252	237	237	235	2,963
再診	1,852	1,957	2,138	2,063	2,158	2,109	2,049	2,161	2,100	2,142	2,114	2,249	25,092
予約外患者数	187	230	254	209	232	214	230	228	208	220	207	205	2,624
病棟患者数	119	110	129	103	116	92	119	131	101	126	103	108	1,357
健診	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	4
健診センター	555	741	1,005	903	819	630	1,004	934	765	585	652	612	9,205
車椅子	111	128	149	155	142	121	125	132	175	114	116	110	1,578

検査項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
視力	1,734	1,863	1,998	1,931	1,969	1,929	1,953	1,982	1,941	1,961	1,922	2,089	23,272
眼圧	1,798	1,900	2,042	1,967	2,002	1,962	2,007	2,028	1,929	2,002	1,987	2,143	23,767
CFF	34	33	34	36	30	31	39	25	37	39	34	40	412
シルマー	4	4	6	9	5	6	9	0	7	5	4	6	65
ヘルテル	19	10	17	10	14	11	9	5	15	17	15	22	164
Mチャート/アムスラー	25	28	25	20	27	31	25	25	29	24	33	37	329
B-mode	38	50	48	36	26	38	49	43	37	28	28	27	448
imo	117	130	141	124	111	130	142	132	127	124	128	144	1,550
IOLMaster	93	121	128	121	118	89	134	129	147	111	100	165	1,456
OCT	1,045	1,111	1,225	1,160	1,200	1,194	1,273	1,230	1,142	1,198	1,181	1,183	14,142
アノマロ	3	3	1	1	1	1	0	1	0	2	2	0	15
PD-15	20	17	20	14	21	12	23	12	28	15	27	13	222
スベキュラ	229	259	270	243	264	208	212	278	247	234	236	246	2,926
HFA	50	54	65	64	77	54	72	59	72	69	69	72	777
顔写真	47	69	66	61	92	63	49	64	72	64	79	79	805
CASIA 2	305	332	365	340	339	298	323	361	320	321	331	352	3,987
眼底(コーク)	83	85	116	92	82	98	86	108	106	93	139	112	1,200
FAF	68	50	55	51	47	59	58	53	53	44	52	39	629
アンギオ	8	12	19	23	22	23	18	27	32	25	27	11	247
眼底TOPCON	107	107	129	132	157	103	175	131	119	127	121	117	1,525
FAG	21	17	25	24	27	27	25	27	23	23	18	19	276
ICG	10	8	14	9	23	15	16	16	11	12	10	15	159
HESS	45	43	30	35	39	35	28	27	35	36	30	40	423
ERG	4	7	8	2	5	2	1	4	1	4	2	3	43
VEP	0	0	2	1	2	22	1	0	6	0	3	1	38
GP	53	51	53	45	47	53	50	47	39	44	49	46	577
グレア	37	35	43	47	47	27	45	56	77	53	54	51	572
セルフレア	128	125	148	114	115	104	114	145	103	123	150	132	1,501
FDT	1	0	1	0	1	2	0	1	1	0	0	1	8
A-mode	21	12	8	13	11	5	18	17	9	6	6	10	136
眼鏡処方	25	39	22	40	41	28	26	30	46	22	42	30	391
斜視弱視	108	135	108	141	157	129	54	114	86	98	83	156	1,369
Bagolini	3	1	1	1	5	1	3	2	7	5	6	9	44
ステレオ	9	13	16	18	17	16	21	15	8	15	15	19	182
ワース	5	8	2	10	0	1	3	2	3	1	0	4	39
シノプト	4	8	1	4	2	1	2	2	0	3	1	3	31
サイアト	3	2	5	4	2	5	4	5	3	3	2	4	42
複視野	11	5	9	3	13	6	7	3	8	13	21	9	108
療養費JB	5	3	3	4	2	9	4	4	2	2	4	2	44
手持ち眼底カメラ	4	3	2	1	0	1	3	2	1	1	2	1	21
KOWA 9方向	0	2	16	0	11	13	12	14	1	9	1	5	84
アムスラー	3	11	3	0	0	2	3	1	0	0	2	1	26
石原式・SPP	2	0	2	1	1	2	1	0	0	0	0	0	9
トリクロ使用	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	3
月合計	6,329	6,766	7,292	6,952	7,172	6,846	7,097	7,228	6,930	6,976	7,017	7,459	84,064

⑨東洋医学科・月別業務集計

外来鍼灸治療患者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月合計	136	147	141	150	145	144	123	137	138	126	108	121	1,616

初診患者のみ集計	4	3	4	5	2	2	0	2	2	7	3	3	37
病棟患者のみ集計	33	32	12	3	0	3	21	12	10	11	24	17	178
職員割									15	5	7	9	36

(3)高度救命救急センター

1) 来院患者状況

①蘇生室 来院患者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
症状度	死 亡	20	11	17	16	13	24	25	15	26	28	22	20	237
	重 篤	265	257	190	289	300	266	272	245	267	266	239	242	3,098
	重 症	18	29	32	9	16	10	18	10	10	17	21	18	208
	中等症	115	110	68	87	94	66	68	77	67	85	35	40	912
	軽 症	486	511	211	287	284	255	284	241	262	287	219	234	3,561
計		904	918	518	688	707	621	667	588	632	683	536	554	8,016

②時間外外来 来院患者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
症状度	死 亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重 篤	13	11	10	14	15	11	17	21	15	9	12	16	164
	重 症	4	1	7	3	2	2	2	2	5	2	2	1	33
	中等症	48	34	30	51	44	39	40	43	47	42	25	38	481
	軽 症	276	305	283	303	322	305	234	251	316	316	239	235	3,385
計		341	351	330	371	383	357	293	317	383	369	278	290	4,063

2) 高圧酸素治療室

疾患名	治療回数	依頼科
急性一酸化炭素中毒	44	救命救急科（16例）
突発性難聴	154	耳鼻咽喉科（16例）
網膜動脈閉塞症	18	眼科（3例）
減圧症	5	救命救急科（4例）
出血性膀胱炎（放射線障害）	67	腎泌尿器科（4例）
褥瘡	14	形成外科（1例）
糖尿病性足壊疽	45	形成外科（2例）
難治性潰瘍	38	形成外科（2例）
神経因性膀胱直腸障害	7	救命救急科（1例）
脳幹部放射線壊死	27	小児科（1例）
放射線壊死	30	小児科（1例）
合 計	449	51例

対象期間 2023年4月1日～2024年3月31日

3) ドクターカー運行実績（件数）※

	救急現場へ	転院	洋上救急	その他	合計
出動件数	4	171	2	1	178

※ドクターカーは医師同乗救急自動車のこと

4) ドクターヘリ運用状況

①ドクターヘリによる搬送件数・出動件数の推移

	一次搬送		転院搬送 入院患者	搬送件数	前年度 搬送件数	前年度 増減	不搬送		出動件数	2名同時 搬送件数	備 考
	直 送	転 送					医師派遣	不搬送			
2023年 4月	17	1		18	7	11			18		
2023年 5月	7	1	1	9	21	-12			9	1	
2023年 6月	10			10	10	0			10		
2023年 7月	14	2	1	17	14	3			17		
2023年 8月	8	2	1	11	10	1			11		
2023年 9月	11	5		16	14	2		1 (※1)	17		※消防判断により出動後 キャンセル
2023年 10月	11	2	1	14	13	1	1 (※2)		15		※の医師派遣は、日没の ためヘリのみ帰院。救急 車に医師・看護師同乗し 搬送。
2023年 11月	11	1	1	13	15	-2			13		
2023年 12月	16	3		19	14	5			19		
2024年 1月	16	1		17	12	5			17		
2024年 2月	13	2		15	17	-2			15		
2024年 3月	7	2	1	10	21	-11			10		
総 計	141	22	6	169	168	1	1	1	171	1	

②ドクターヘリによる搬送人数・診療人数の推移

	一次搬送		転院搬送 入院患者	搬送人数 合計	前年度 搬送人数	前年度 増減	医師派遣 患者数	診療人数 合計	前年度 診療人数	前年度 増減	備 考
	直 送	転 送									
2023年 4月	17	1		18	7	11		18	7	11	
2023年 5月	8	1	1	10	21	-11		10	21	-11	2名同時案件1件含む
2023年 6月	10			10	10	0		10	10	0	
2023年 7月	14	2	1	17	14	3		17	14	3	
2023年 8月	8	2	1	11	10	1		11	10	1	
2023年 9月	11	5		16	14	2		16	14	2	
2023年 10月	11	2	1	14	14	0	1	15	16	-1	
2023年 11月	11	1	1	13	15	-2		13	15	-2	
2023年 12月	16	3		19	14	5		19	14	5	
2024年 1月	16	1		17	12	5		17	13	4	
2024年 2月	13	2		15	17	-2		15	17	-2	
2024年 3月	7	2	1	10	21	-11		10	21	-11	
総 計	142	22	6	170	169	1	1	171	172	-1	

5) 周産期救急医療運営事業

①患者取扱状況

産科救急患者					新生児部門患者 (括弧内は、母体搬送からの出生児数／上段の内数)				
取扱患者数	母体・胎児の 要因別	取扱 患者数	左　　の　　う　　ち			取扱患者数	出生時体重	取扱患者数	左のうち死亡数
			母体死亡数	胎児の出生状況					
	母体要因患者	64人		0人	正常経過	52人	1,000 g 未満	12人 (6人)	0人 (0人)
			新生児システム		12人				
			死産		0人				
			出生後死亡		0人				
	胎児要因患者	10人	0人	正常経過	3人	1,000 g ～ 1,499 g	13人 (1人)	0人 (0人)	
				新生児システム	4人				
				死産	3人				
				出生後死亡	0人				
	母体・胎児 要因患者	3人	0人	正常経過	1人	1,500 g ～ 1,999 g	25人 (2人)	0人 (0人)	
				新生児システム	0人				
				死産	2人				
				出生後死亡	0人				
	計	77人	0人	正常経過	56人	2,000 g ～ 2,499 g	33人 (3人)	0人 (0人)	
				新生児システム	16人				
				死産	5人				
				出生後死亡	0人				
					取扱患者数	2,500 g 以上	84人 (1人)	0人 (0人)	
					取扱患者数	不　　明	0人 (0人)	0人 (0人)	
					取扱患者数	計	167人 (13人)	0人 (0人)	
					新生児電話受付件数 [受入出来なかった件数]		59人 [26人]		

※出産後搬送 27件、妊娠継続での退院 22件

※産科受入件数 77件〔内、県外受入 4件〕

※受入断り件数 66件

※新生児救急からの院外出生児数 33人

(退院後の例は除く)

(2023年度)

6) 急性中毒診療検査室

急性中毒診療検査室で血中濃度を測定した 407 件を対象として検出された化合物を一覧とした。

1 検体から同系統の薬剤が複数検出されたとしてもカウントは 1 とした。

	2023年									2024年			計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
ベンゾジアゼピン	16	27	9	18	16	13	16	17	12	9	7	8	168
ゾルピデム	2	4	2	3	1	4	2	1	0	2	2	3	26
ゾピクロン	0	4	2	4	1	4	1	0	3	1	1	0	21
スボレキサント	1	4	2	0	3	2	3	1	3	3	1	0	23
ジフェンヒドラミン	0	3	0	2	0	1	1	0	1	4	0	0	12
フェノチアジン	8	8	0	4	1	3	3	1	4	0	0	0	32
スルピリド	2	1	3	0	0	0	2	0	0	1	0	1	10
アリピプラゾール	5	3	2	6	3	2	2	2	2	1	0	1	29
リスベリドン	3	3	1	0	1	3	1	1	1	1	0	0	15
オランザピン	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	3
クエチアピン	3	7	2	2	0	3	5	3	4	2	0	2	33
三環系抗うつ薬	4	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	10
四環系抗うつ薬	1	4	0	0	4	0	1	1	0	0	0	1	12
SSRI	1	7	1	1	2	1	2	1	1	1	1	1	20
SNRI	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
SDA	0	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	4
ゾテピン	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
トラゾドン	5	6	0	0	1	1	5	1	3	1	0	1	24
ビペリデン	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
イブプロフェン	1	2	2	0	2	2	2	1	1	4	3	0	20
ロキソプロフェン	1	3	1	0	1	0	1	0	0	0	0	1	8
カフェイン	3	4	3	3	3	3	4	5	2	4	6	0	40
デュロキセチン	0	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	4
デキストロメトルファン	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	1	4
ニコチン	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
グルホシネート	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
メタンフェタミン	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	3
計	63	97	33	44	44	46	53	37	40	34	24	21	536

7) スキンバンク室

①施設

5号館1階 救命救急センター内

②人員

室長：守田 誠司（救命救急科）

技術員：中塩屋千絵、板垣浩行、今泉満明、吉川千尋、池田瞳（輸血センター）

③同種皮膚移植実施実績

3名、5回

④院内での同種皮膚採取

0件

⑤他院での皮膚提供者からの採皮

0件

⑥日本スキンバンクネットワーク

事務局：〒113-0033

東京都文京区本郷 1-4-6 ヴァリエ後楽園 503

TEL：03-6240-0848 FAX：03-6240-0847

保存室：〒193-0998

東京都八王子市館町 1163

東京医科大学八王子医療センター 卒後臨床研修センター 4階

8) メディカルコントロール室

消防本部別 指示・指導・助言件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度 合計	前年度 増減
伊勢原市	伊勢原市消防本部	10	6	9	10	11	11	11	5	17	12	9	9	120	137	-17
秦野市	秦野市消防本部	20	13	17	23	25	21	21	22	29	31	24	21	267	271	-4
平塚市	平塚市消防本部	17	11	17	22	10	12	13	16	15	32	14	30	209	215	-6
厚木市	厚木市消防本部	27	22	15	14	22	27	17	25	23	31	19	26	268	261	7
海老名市	海老名市消防本部	9	12	7	11	5	6	13	16	15	13	15	19	141	113	28
茅ヶ崎市	茅ヶ崎市消防本部	16	18	24	19	17	18	20	24	26	27	31	25	265	284	-19
藤沢市	藤沢市消防本部	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	-1
小田原市	小田原市消防本部	11	8	11	6	10	5	10	14	10	15	14	16	130	124	6
愛川町	愛川町消防本部	4	7	8	4	8	4	11	6	8	4	9	7	80	59	21
大磯町	大磯町消防本部	4	1	4	2	3	3	0	5	2	7	3	11	45	37	8
二宮町	二宮町消防本部	3	7	6	7	5	5	3	5	3	2	5	4	55	46	9
箱根町	箱根町消防本部	0	2	0	1	1	4	3	1	0	2	0	4	18	13	5
湯河原町	湯河原町消防本部	2	1	2	2	1	2	0	1	1	3	2	1	18	20	-2
計		123	108	120	121	118	118	122	141	149	179	145	173	1,497	1,582	-85

◇メディカルコントロールについて

メディカルコントロールとは、救急現場から医療機関に傷病者が搬送されるまでの間において、医学的観点から救急救命士を含む救急隊員が行う応急処置などの質を保障することです。

近年、法改正により救急救命士の処置範囲が拡大しています。当院では法改正に基づき、救急救命士の知識や技能の向上、医師、救急病院との連携を図るため、以下の体制をとっています。

- ・救急救命士に対する特定行為指示体制および救急救命士を含むすべての救急隊員に対する指導・助言体制（救急救命士は特定行為をする場合に、メディカルコントロール医師による指示が必要です）
- ・救急活動の医学的観点からの事後検証体制
- ・救急救命士の病院実習等の再教育体制

◇湘南地区 MC 体制について

神奈川県では、県内を5つの区域に分け、地域特性に適した地区メディカルコントロール協議会を策定し、メディカルコントロール体制をとっています。

その中で湘南地区は、13消防本部が所管する地域であり、県内の他地区と比較し広域をカバーしています。

湘南地区 MC 協議会では、検討部会を中心として、役割別に、事後検証作業部会、常時指示体制作業部会、病院実習作業部会、救急隊員教育・研修作業部会、標準化教育作業部会等の体制が敷かれています。

※参考：神奈川県内5つのメディカルコントロール協議会

- ・川崎地区 川崎市
- ・横浜地区 横浜市
- ・横須賀・三浦地区 横須賀市 鎌倉市 三浦市 逗子市 葉山町
- ・県北・県央地区 相模原市 大和市 座間市 綾瀬市
- ・湘南地区 平塚市 藤沢市 小田原市 茅ヶ崎市 秦野市 厚木市 伊勢原市
海老名市 寒川町 大磯町 二宮町 箱根町 湯河原町 愛川町
南足柄市 山北町 松田町 開成町 大井町 中井町 真鶴町 清川村

◇メディカルコントロール室の役割

当院は高度救命救急センター内にメディカルコントロール室を設置し、13消防からの要請に基づき24時間体制でさまざまな指示・指導・助言を行っています。

9) その他

① 洋上救急出動統計表

出動回数	出 動 日	出 動 先
1	2023年4月23日 日曜日	(医師2名、看護師1名)
2	2023年10月21日 土曜日	(医師2名、看護師1名)

② DMAT 活動状況

出動回数	出 動 日	出 動 先
1	2024年1月20日～1月25日	令和6年能登半島沖地震
		医師2名、看護師1名、業務調整員2名

(4) 薬剤部

1) 薬剤科

①処方

I. 処方箋枚数、件数、剤数

区分	入院処方			外来処方			麻薬処方			指示箋
	枚数	件数	剤数	枚数	件数	剤数	枚数	件数	剤数	
	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	
4月	16,825	31,961	195,628	587	1,724	37,220	357	426	3,413	295
5月	17,962	34,140	202,398	610	1,840	40,931	371	464	3,670	291
6月	16,884	31,629	193,565	618	1,867	39,641	268	340	3,376	329
7月	17,821	32,374	193,581	656	1,790	39,809	304	381	3,469	324
8月	18,184	35,261	208,374	651	1,876	38,639	365	427	3,493	326
9月	17,271	32,166	191,387	649	1,950	40,318	275	330	2,868	335
10月	17,593	33,363	203,201	551	1,651	35,351	308	382	3,379	304
11月	17,555	34,214	213,636	594	1,751	39,144	269	319	2,850	290
12月	18,241	35,884	237,824	575	1,698	37,939	370	446	3,838	290
1月	18,154	35,519	218,123	609	1,763	40,556	439	521	4,157	313
2月	16,886	33,274	210,710	572	1,679	36,697	229	275	2,626	297
3月	17,262	33,644	215,965	579	1,746	40,165	318	385	3,219	314
合計	210,638	403,429	2,484,392	7,251	21,335	466,410	3,873	4,696	40,358	3,708
平均	17,553	33,619	207,033	604	1,778	38,868	323	391	3,363	309

II. 持参薬再調剤処方箋・入院処方薬再調剤処方箋枚数、件数、剤数（別計）

区分	持参薬再調剤処方			入院処方薬再調剤処方		
	枚数	件数	剤数	枚数	件数	剤数
	合計	合計	合計	合計	合計	合計
4月	3	12	170	0	0	0
5月	2	8	72	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0
7月	4	25	211	0	0	0
8月	1	8	39	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0
10月	2	10	86	0	0	0
11月	2	3	28	0	0	0
12月	3	26	147	0	0	0
1月	1	7	63	0	0	0
2月	6	33	386	0	0	0
3月	3	16	177	0	0	0
合計	27	148	1,379	0	0	0
平均	2	12	115	0	0	0

②注射箋・薬品請求等処理件数

区分	注 射 箋		外来化学療法	麻薬	薬品請求票		教育研究
			注射箋				
	払い出し枚数	返品本数	(枚数)	(枚数)	入院 (品目数)	外来 (品目数)	(枚数)
4月	19,988	8,885	1,233	2,456	4,851	5,108	2
5月	20,975	10,106	1,341	2,486	4,660	5,725	0
6月	20,104	9,375	1,321	2,653	4,872	4,978	5
7月	20,902	8,813	1,257	2,606	5,651	4,858	1
8月	22,004	10,386	1,400	2,646	6,799	5,970	1
9月	21,163	9,426	1,297	2,762	5,713	5,072	2
10月	21,137	10,081	1,326	2,630	5,923	4,871	1
11月	20,357	9,078	1,297	2,486	6,157	5,652	2
12月	21,133	10,239	1,292	2,736	4,615	4,070	2
1月	20,980	10,462	1,259	2,734	5,403	5,436	1
2月	19,528	7,775	1,296	2,479	5,319	5,789	2
3月	20,379	8,811	1,272	2,894	4,805	4,776	0
合計	248,650	113,437	15,591	31,568	64,768	62,305	19

③医薬品払出金額（薬価）

注射薬 (千円) : 8,045,022 (88%)

調剤用薬 (千円) : 1,110,085 (12%)

合計 (千円) : 9,155,107

④-1 混合調製業務量（外来）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
処方箋枚数	総合内科	17	16	40	14	18	13	18	13	23	20	18	230
	婦人科	74	63	92	55	70	79	90	74	103	101	101	997
	消化器内科	138	170	158	157	136	130	133	152	126	133	144	1,718
	血液腫瘍内科	185	199	186	194	220	218	259	218	208	164	182	2,408
	呼吸器内科	110	116	113	99	110	110	105	102	103	97	112	1,278
	口腔外科	0	0	0	7	4	0	1	0	2	0	3	20
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	30	29	29	28	34	28	29	30	19	22	31	341
	形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	乳腺外科	239	276	273	259	265	239	272	261	230	263	297	3,131
	消化器外科	246	257	285	225	277	246	243	216	207	232	248	2,911
	脳神経外科	7	6	3	7	10	8	7	7	4	6	7	80
	呼吸器外科	49	51	56	54	63	56	46	42	38	57	48	612
	腎泌尿器科	68	87	78	66	79	70	75	83	72	78	86	922
	整形外科	4	0	0	0	4	2	2	0	0	2	0	14
	リウマチ内科	48	47	49	54	63	57	57	54	55	53	58	644
	小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	皮膚科	25	5	7	8	6	5	5	6	4	6	9	92
	腎内分泌代謝内科	0	1	1	1	0	0	1	2	4	2	1	14
	計	1,240	1,323	1,370	1,228	1,359	1,261	1,343	1,260	1,198	1,236	1,341	15,413
抗がん剤本数	総合内科	17	20	22	16	20	14	19	14	28	24	21	240
	婦人科	113	87	128	79	118	125	148	116	157	152	146	1,528
	消化器内科	221	263	259	245	227	204	224	253	199	208	219	2,742
	血液腫瘍内科	227	244	233	249	261	274	318	278	250	213	239	3,010
	呼吸器内科	146	146	142	122	140	133	124	122	123	112	132	1,560
	口腔外科	0	0	0	11	7	0	1	0	4	0	6	35
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	32	29	29	28	36	31	32	36	23	23	31	362
	形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	乳腺外科	379	433	406	379	392	378	416	385	328	387	410	4,666
	消化器外科	413	456	501	406	480	420	417	387	350	405	418	5,033
	脳神経外科	7	6	3	7	10	8	7	7	4	6	7	80
	呼吸器外科	58	63	69	67	80	71	62	54	48	69	61	766
	腎泌尿器科	70	90	79	66	79	70	76	85	73	80	88	936
	整形外科	4	0	0	0	4	2	2	0	0	2	0	14
	リウマチ内科	45	44	46	51	59	52	54	50	50	48	53	597
	小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	皮膚科	7	5	7	9	6	5	5	6	4	6	9	75
	腎内分泌代謝内科	0	1	1	1	0	0	1	2	4	2	1	14
	計	1,739	1,887	1,925	1,736	1,919	1,787	1,906	1,795	1,645	1,737	1,845	21,659
非抗がん剤本数	総合内科	3	5	5	3	6	6	5	6	13	9	8	73
	婦人科	71	53	77	43	80	78	91	70	93	91	83	927
	消化器内科	113	126	139	114	116	105	118	135	90	105	101	1,366
	血液腫瘍内科	63	65	68	72	77	69	78	78	62	62	70	827
	呼吸器内科	61	56	59	55	58	64	49	50	47	53	51	659
	口腔外科	0	0	0	7	4	0	1	0	2	0	3	22
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	23	24	32	26	22	13	23	20	12	16	16	255
	形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	乳腺外科	198	232	222	215	244	228	238	207	176	201	221	2,597
	消化器外科	231	258	265	214	259	224	222	198	181	214	216	2,684
	脳神経外科	7	6	3	7	10	8	7	7	4	6	7	80
	呼吸器外科	21	22	25	26	31	21	17	16	16	33	25	280
	腎泌尿器科	29	34	34	24	29	22	23	31	23	23	29	326
	整形外科	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5
	リウマチ内科	11	19	12	20	16	17	18	14	17	14	20	191
	小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
	腎内分泌代謝内科	0	0	0	0	0	0	0	2	3	0	1	6
	計	835	900	941	826	953	855	890	834	739	828	852	10,302
指導件数		32	36	48	68	69	65	69	59	49	49	47	631

④ -2 混合調製業務量（入院）

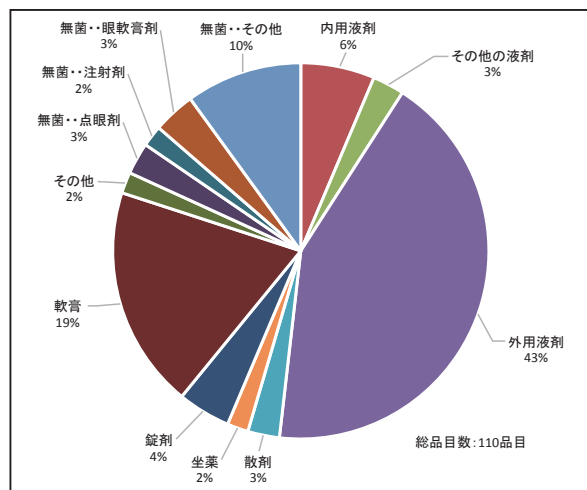
区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
在宅IVH	件数	6	7	6	8	12	8	7	9	8	9	9	8	97	
	混合本数	37	55	40	47	67	52	46	57	49	60	63	63	636	
基準輸液	混合本数	560	580	570	610	670	610	560	490	530	590	520	550	6,840	
入院抗癌剤	混合本数	総合内科	13	0	0	0	7	3	8	17	14	5	11	6	84
		婦人科	118	112	129	122	134	108	115	114	105	115	118	116	1,406
		消化器内科	18	23	17	15	28	13	13	28	30	62	56	51	354
		血液腫瘍内科	173	320	195	213	286	269	255	182	200	209	266	263	2,831
		呼吸器内科	77	80	94	103	101	82	86	130	99	87	93	120	1,152
		口腔外科	8	1	8	10	8	3	7	18	7	3	3	1	77
		耳鼻咽喉科・頭頸部外科	42	71	52	87	68	81	86	84	42	66	61	46	786
		整形外科	38	32	30	35	11	21	18	15	25	24	35	47	331
		小児科	147	267	169	133	80	97	97	124	123	147	156	160	1,700
		形成外科	0	0	0	1	2	2	2	2	2	2	0	0	13
		乳腺外科	2	2	1	0	3	2	5	8	4	11	4	3	45
		消化器外科	111	107	149	163	167	145	188	210	216	193	161	169	1,979
		脳神経外科	3	7	4	4	4	22	8	6	4	5	7	6	80
		小児外科	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
		呼吸器外科	237	235	231	177	214	205	185	143	126	152	168	194	2,267
		腎泌尿器科	50	38	79	27	42	27	48	57	45	56	32	20	521
		リウマチ内科	4	6	4	3	4	4	9	11	4	4	4	3	60
		皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
		移植外科	2	2	3	2	2	0	5	0	0	4	1	1	22
		腎内分泌代謝内科	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	2	1	8
		計	1,605	1,884	1,736	1,705	1,831	1,694	1,695	1,640	1,579	1,735	1,698	1,758	13,720
	患者数	総合内科	9	0	0	0	5	3	4	13	9	3	7	4	57
		婦人科	71	69	69	67	62	74	60	57	57	60	72	64	782
		消化器内科	9	16	12	10	14	8	8	16	20	36	31	31	211
		血液腫瘍内科	116	209	146	162	189	193	165	140	157	153	186	194	2,010
		呼吸器内科	54	54	65	69	68	56	52	74	62	54	71	81	760
		口腔外科	5	1	6	5	4	1	5	12	5	2	1	1	48
		耳鼻咽喉科・頭頸部外科	27	51	46	62	46	68	61	58	30	44	37	34	564
		整形外科	28	27	25	29	11	21	17	13	23	19	30	39	282
		小児科	100	148	109	88	50	68	61	84	90	97	109	126	1,130
		形成外科	0	0	0	1	2	2	2	2	2	2	0	0	13
		乳腺外科	1	4	1	0	2	1	3	7	3	7	2	1	32
		消化器外科	75	69	98	108	103	103	122	125	133	113	104	104	1,257
		脳神経外科	3	7	4	4	4	21	8	6	4	5	7	6	79
		小児外科	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
		呼吸器外科	119	149	149	95	110	116	98	76	66	78	99	94	1,249
		リウマチ内科	33	36	56	20	27	20	29	41	29	38	22	17	368
		腎泌尿器科	4	6	4	3	4	4	9	11	4	4	4	3	60
		皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
		移植外科	2	2	3	2	2	0	3	0	0	4	1	1	20
		腎内分泌代謝内科	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	2	1	8
		計	658	849	794	725	703	759	707	736	697	719	785	802	8,934
入院IVH処理件数	混合数	343	374	507	528	421	302	274	250	250	296	291	484	3,968	
入院末梢処理件数	混合数	1,951	2,152	2,359	1,381	1,396	1,549	1,626	1,153	1,201	1,296	1,565	1,628	15,237	
ICU・CCU処理件数	混合数	236	109	217	278	362	239	280	252	273	200	217	249	2,912	
救命救急センター処理件数	混合数	198	180	202	240	271	268	205	234	256	190	211	164	2,619	
周産期センター処理件数	混合数	361	150	384	300	315	365	479	352	455	193	268	454	4,076	

⑤-1 剤型別製剤量

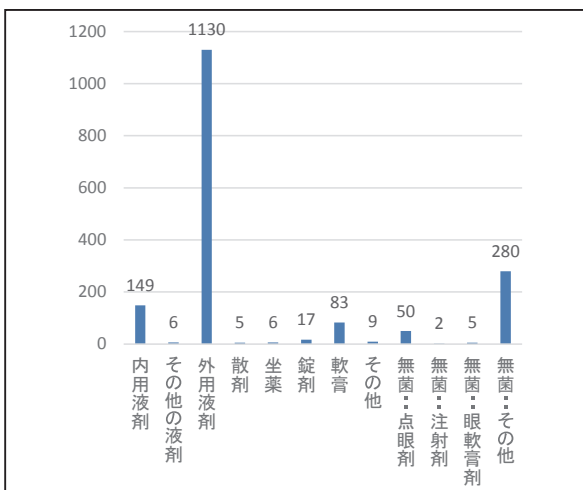
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内用液剤	品目数	4	3	4	2	5	3	3	4	2	4	1	7
	件数	12	12	14	13	14	12	13	12	10	12	12	149
	製剤量 (ML)	5,285	10,500	6,425	6,500	11,200	5,560	6,200	10,225	5,760	5,000	11,700	90,355
その他の液剤	品目数	0	0	1	0	1	0	0	0	1	2	1	3
	件数	0	0	1	0	1	0	0	0	1	2	1	6
	製剤量 (ML)	0	0	500	0	5	0	0	0	20	520	10	1,055
外用液剤	品目数	25	26	27	30	26	25	33	30	21	33	24	47
	件数	82	91	104	99	88	100	101	100	88	91	89	1,130
	製剤量 (ML)	93,928	106,562	155,258	100,447	150,060	50,450	153,566	198,805	199,300	146,766	148,554	1,599,844
散剤	品目数	2	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	3
	件数	2	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	5
	製剤量 (G)	544	0	0	320	0	0	0	303	100	0	0	1,267
坐薬	品目数	1	0	0	0	2	0	1	0	0	1	0	2
	件数	1	0	0	0	2	0	2	0	0	1	0	6
	製剤量	100	0	0	0	200	0	150	0	0	50	0	500
錠剤	品目数	2	1	3	1	1	2	1	1	0	2	1	5
	件数	2	1	3	1	1	2	1	1	0	3	1	17
	製剤量 (CAP)	1,200	1,320	2,519	1,430	1,320	1,760	1,320	600	0	4,070	1,320	18,289
軟膏	品目数	6	4	5	3	7	6	5	5	10	4	10	21
	件数	7	4	8	6	7	6	5	7	10	4	11	83
	製剤量 (G)	10,228	7,008	6,445	8,030	6,855	7,123	2,630	6,155	4,450	6,615	15,133	90,505
その他	品目数	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0	1	2
	件数	1	0	2	0	3	1	0	0	1	0	1	9
	製剤量	20	0	40	0	60	20	0	0	20	0	2	162
無菌製剤	点眼剤	品目数	2	1	2	1	1	2	1	2	2	2	3
		件数	5	5	5	4	3	4	4	5	4	4	50
		製剤量 (ML)	540	480	630	480	330	450	360	330	320	360	4,910
	注射剤	品目数	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
		件数	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
		製剤量	0	150	0	0	0	0	100	0	0	0	250
	無菌病棟用	品目数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		製剤量 (ML)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	眼軟膏剤	品目数	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	4
		件数	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	5
		製剤量 (G)	0	0	0	0	0	0	0	150	50	0	200
	その他	品目数	6	6	8	7	9	7	7	6	8	8	11
		件数	15	21	24	22	30	26	26	20	25	20	280
		製剤量 (G)	17,750	20,180	33,580	47,620	37,730	25,570	14,140	22,880	53,120	45,496	410,156
合計	品目数	49	42	51	45	53	46	52	48	59	53	44	110
	件数	127	135	161	146	149	151	153	145	141	147	141	1,742

⑤-2 製剤品目数・製剤

I. 製剤品目数



II. 製剤件数



⑥医薬品情報業務実績

I. 質疑応答件数

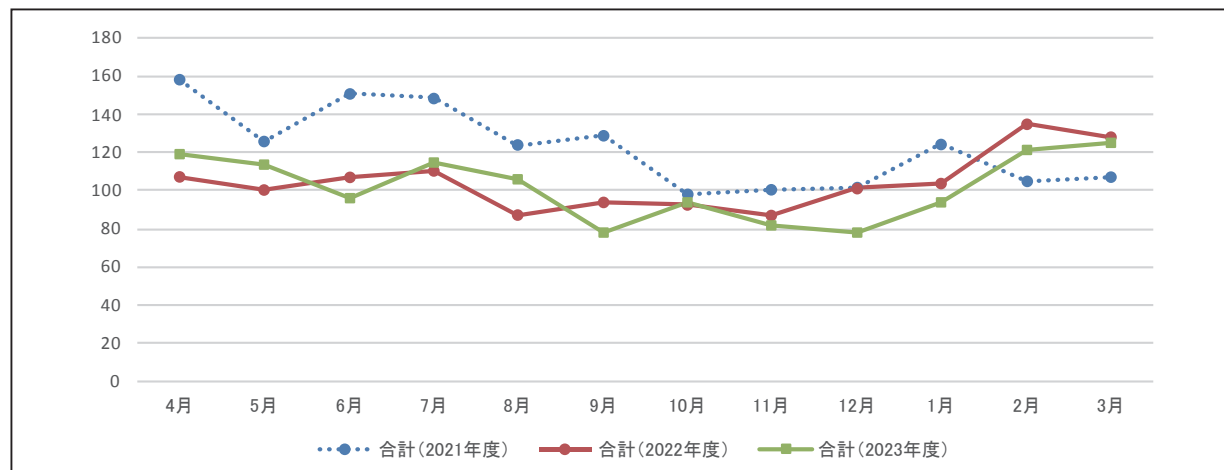
(1)内容別

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1,用法・用量	15	12	9	8	10	6	9	14	11	13	24	11	142
2,腎・肝機能低下	12	4	7	10	4	2	2	4	3	4	1	5	58
3,妊婦・授乳婦	1	1	2	1	0	2	0	3	2	0	1	2	15
4,小児	2	0	0	1	2	0	3	1	2	0	0	0	11
5,治療薬の選択（効能・薬理）	4	4	8	11	7	4	7	2	5	5	15	15	87
6,院内採用の可否	5	9	1	6	6	3	6	1	6	5	2	4	54
7,代替薬	13	8	13	10	10	10	9	6	5	10	11	11	116
8,配合変化	4	8	7	11	4	6	5	8	5	2	12	9	81
9,投与方法	20	22	11	19	18	17	18	10	11	13	22	16	197
10,製剤学的情報（保存方法含む）	15	8	9	12	11	6	10	10	10	6	6	10	113
11,副作用	6	1	1	1	7	4	4	3	3	2	4	3	39
12,相互作用	3	4	3	2	4	4	3	3	2	7	7	2	44
13,薬物動態	0	0	1	0	1	0	0	3	0	1	0	2	8
14,薬事関連法規	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	3	7
15,薬価および医療経済	1	1	2	1	1	0	1	1	2	2	1	2	15
16,薬剤鑑別	0	1	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	5
17,管理・運用方法	4	1	2	5	3	3	5	5	2	5	3	5	43
18,システム	2	5	5	0	2	1	2	1	3	0	0	7	28
19,休薬	12	15	7	9	8	6	7	3	1	12	8	11	99
20,薬理学的情報	4	6	3	1	2	2	1	2	4	2	1	2	30
21,その他	6	4	3	5	5	2	3	2	0	4	4	5	43
合 計	130	114	96	115	106	78	95	82	78	94	122	125	1,235

(2)職種別

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
医師	68	62	52	56	68	44	51	43	38	47	71	63	663
看護師	24	28	23	38	24	20	26	20	18	24	30	39	314
薬剤師	15	15	14	11	14	10	14	16	21	19	15	18	182
院内（その他）	12	9	7	10	0	4	3	3	1	4	5	5	63
院外（医療）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
院外（一般）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	119	114	96	115	106	78	94	82	78	94	121	125	1,222

I. 質疑応答件数



Ⅱ．情報発信件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合 計	13	24	30	35	18	35	23	32	40	41	32	53	376

Ⅲ．医薬品申請件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
採用医薬品	0	11	3	10	0	4	0	5	4	4	5	10	56
試用医薬品	0	0	4	5	0	14	3	2	5	2	4	1	40
臨時施用医薬品	0	68	49	53	0	68	43	52	43	29	65	48	518

Ⅳ．副作用情報処理件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
評価	4	20	19	18	25	24	23	27	18	36	15	25	254
厚生労働省報告	2	12	9	11	13	8	11	15	9	25	10	13	138

	【2023年4月】								【2023年5月】								【2023年6月】								【2023年7月】							
	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	管理指導実施件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	管理指導実施件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	管理指導実施件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	管理指導実施件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算
BURN	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
EICU	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
EHCU1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	8	1	0	0	0	0	0
EHCU2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0
6A	52	98	4	17	1	0	0	0	61	105	3	18	0	0	0	0	0	67	110	5	18	0	0	0	0	54	101	3	8	0	0	0
MFICU	0	3	0	0	0	0	0	0	1	13	0	1	0	0	0	0	0	2	42	0	0	0	0	0	0	2	29	0	1	0	0	0
6B	0	12	0	0	0	2	0	0	0	17	0	1	0	1	0	0	1	23	0	2	0	1	0	0	0	28	0	9	0	0	0	0
GCU	0	15	0	10	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	1	8	0	8	0	0	0	0	0	6	0	5	0	0	0
NICU	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4	0	0	0
7A	75	52	0	12	0	0	0	0	108	60	0	21	0	0	0	0	125	80	0	28	0	0	0	0	113	72	0	21	1	0	0	0
7B1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0
7B2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
8A	17	28	0	2	0	0	0	0	44	21	1	7	0	0	0	0	19	26	0	3	0	2	0	0	19	39	1	2	0	4	0	0
8B	19	20	0	2	0	0	0	0	15	45	2	3	0	0	0	0	28	46	0	7	0	0	0	0	29	39	0	1	0	0	0	0
9A	67	29	5	3	0	0	0	0	84	41	9	12	0	0	0	0	100	62	7	27	0	0	0	0	71	55	5	31	0	0	0	0
9B	21	65	0	8	0	0	1	0	45	113	0	19	2	0	2	0	61	103	1	16	0	0	0	0	42	100	0	18	1	0	1	0
10A	66	49	0	16	0	0	0	0	79	51	0	12	0	0	0	0	69	44	1	14	0	0	0	0	67	52	2	15	0	0	0	0
10B	36	38	0	3	0	0	0	0	35	58	0	13	0																			

	【2023年8月】									【2023年9月】									【2023年10月】									【2023年11月】								
	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	退院薬剤情報 管理指導実施件数	退院薬剤情報 連携加算件数	退院薬剤情報 連携加算件数	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	退院薬剤情報 管理指導実施件数	退院薬剤情報 連携加算件数	退院薬剤情報 連携加算件数	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	退院薬剤情報 管理指導実施件数	退院薬剤情報 連携加算件数	退院薬剤情報 連携加算件数	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	退院薬剤情報 管理指導実施件数	退院薬剤情報 連携加算件数	退院薬剤情報 連携加算件数	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算				
BURN	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
EICU	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0			
EHCU1	4	7	0	0	0	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	5	2	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0			
EHCU2	2	0	0	0	0	0	0	0	4	3	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0			
6A	53	113	4	13	0	0	0	0	41	124	2	15	0	0	0	0	66	111	2	14	0	0	0	0	53	115	0	11	0	0	0	0	0			
MFICU	1	22	0	2	0	0	0	0	2	19	0	2	0	0	0	0	0	17	0	1	0	0	0	0	0	10	0	2	0	0	0	0	0			
6B	1	37	0	9	0	3	0	0	0	25	0	2	0	1	0	0	0	20	0	2	0	0	0	0	0	28	0	5	0	0	0	0	0			
GCU	0	9	0	8	0	0	0	0	1	3	0	4	0	0	0	0	0	8	0	8	0	0	0	0	0	12	0	10	0	0	0	0	0			
NICU	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
7A	107	82	0	22	0	0	0	0	130	53	1	14	0	0	0	0	107	56	0	10	0	0	0	0	90	52	0	12	0	0	0	0	0			
7B1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0			
7B2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0			
8A	32	74	0	5	0	0	0	0	41	40	0	2	0	0	0	0	49	34	0	6	0	0	0	0	42	40	0	4	0	1	0	0	0			
8B	25	44	1	2	0	0	0	0	20	32	0	3	0	0	0	0	22	18	0	1	0	0	0	0	30	17	0	4	0	1	0	0	0			
9A	61	82	6	41	0	0	0	0	66	69	6	23	0	0	0	0	51	80	2	22	0	0	0	0	49	91	3	22	0	0	0	0	0			
9B	36	123	7	17	0	0	0	0	48	110	3	14	1	0	1	0	35	110	0	16	0	0	0	0	40	78	1	16	0	0	0	0	0			
10A	58	52	1	10	0	0	0	0	67	56	0	11	0	0	0	0	67	48	0	12	0	0	0	0	62	55	2	12	0	0	0	0	0			
10B	36	65	1	9	0	0	0	0	22	43	0	3	0	0	0	0	30	67	3	3	1	0	0	0	50	60	2	7	0	0	0	0	0			
11A	30	140	7	17	0	0	0	0	22	116	4	9	0	0	0	0	19	100	4	12	0	0	1	0	17	102	5	11	0	0	0	0	0			
11B	41	160	7	27	0	0	0	0	30	120	1	15	0	0	0	0	24	115	1	14	0	0	0	0	29	136	3	12	0	0	0	0	0			
12A	64	98	3	10	0	0	1	0	65	96	3	10	0	0	0	0	80	100	0	18	0	0	0	0	69	95	1	9	0	0	0	0	0			
12B1	51	28	2	3	0	0	0	0	48	18	1	4	0	0	0	0	42	27	2	5	0	0	0	0	32	14	0	2	0	0	0	0	0			
12B2	37	4	7	1	0	0	0	0	35	5	0	2	0	0	0	0	26	6	0	2	0	0	0	0	19	4	0	1	0	0	0	0	0			
13A	53	114	8	19	0	0	0	0	89	97	9	12	0	0	1	0	79	107	6	12	0	0	0	0	74	108	2	11	0	0	0	0	0			
13B	86	232	3	27	0	0	0	0	74	172	1	14	0	0	0	0	94	215	4	20	0	0	0	0	75	195	2	8	0	0	0	0	0			
14A	107	98	2	22	0	0	1	1	77	92	2	15	0	0	2	0	57	63	0	6	0	0	3	3	66	62	4	13	0	0	2	2	2			
14B	44	43	3	5	0	0	0	0	40	76	5	19	0	0	0	0	40	84	4	15	0	0	0	0	26	53	4	15	0	0	0	0	0			
【合計(件)】	931	1,630	62	270	0	3	2	1	924	1,376	38	194	1	1	4	0	880	1,392	28	199	1	0	4	3	831	1,333	29	187	0	2	2	2	2			

	【2023年12月】								【2024年1月】								【2024年2月】								【2024年3月】									
	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	
BURN	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
EICU	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
EHCU1	2	0	0	0	0	0	0	0	5	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
EHCU2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
6A	42	109	0	14	0	0	0	48	97	0	6	0	0	0	0	43	105	1	11	0	0	0	0	63	99	3	10	0	0	0	0	0	0	
MFICU	0	19	0	0	0	0	0	2	17	0	1	0	0	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0	
6B	0	22	0	5	0	3	0	0	21	0	5	0	0	0	0	0	18	0	4	0	0	0	0	19	0	3	0	0	0	0	0	0	0	
GCU	0	6	0	5	0	0	0	0	1	8	0	7	0	0	0	0	7	0	7	0	0	0	0	1	9	0	9	0	0	0	0	0	0	
NICU	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
7A	85	42	0	18	1	0	0	71	35	0	4	0	0	0	0	67	42	0	9	0	0	0	0	38	79	0	18	0	0	0	0	0	0	
7B1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
7B2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
8A	43	33	2	6	0	0	0	32	41	1	2	0	0	0	0	40	34	2	7	1	0	0	0	22	50	0	7	0	0	0	0	0	0	
8B	28	21	0	3	0	0	0	30	19	0	1	0	0	0	0	39	32	0	0	0	0	0	0	40	38	3	1	0	0	0	0	0	0	
9A	43	62	3	8	0	0	0	48	52	15	14	0	0	0	0	50	62	7	17	0	0	0	0	56	54	6	5	0	0	0	0	0	0	
9B	42	72	0	14	0	0	0	26	84	0	14	0	0	0	0	28	95	1	12	0	0	0	0	34	74	0	10	0	0	0	0	0	0	
10A	57	58	3	10	0	0	0	57	36	3	7	0	0	0	0	57	51	1	14	0	0	0	0	61	41	3	8	1	0	0	0	0	0	
10B	41	63	1	7	1	0	0	34	51	0	8	0	0	0	0	30	54	1	3	0	0	0	0	30	60	1	3	0	0	0	1	1	1	
11A	20	100	5	5	0	0	0	28	85	2	1	0	0	0	0	26	80	2	1	0	0	0	0	26	105	3	6	0	0	0	0	0	0	
11B	36	101	8	6	0	0	0	38	94	3	4	0	0	0	0	33	62	3	8	1	0	0	0	33	42	5	1	0	0	0	0	0	0	
12A	55	89	0	11	0	0	0	77	93	1	11	0	0	0	0	71	100	0	9	0	0	0	0	73	83	1	8	1	0	0	0	0	0	
12B1	38	27	3	4	0	0	0	45	23	4	6	0	0	0	0	35	22	4	7	0	0	0	0	46	8	4	5	0	0	1	0	0	0	
12B2	14	2	0	1	0	0	0	27	0	3	0	0	1	0	0	18	1	3	0	0	0	0	0	24	1	2	0	0	0	0	0	0	0	
13A	75	102	3	14	0	0	0	55	95	1	5	0	0	0	0	57	109	0	18	0	0	0	0	70	102	4	18	0	0	0	0	0	0	
13B	48	210	1	8	0	0	0	37	204	0	2	0	0	0	0	32	194	0	4	0	0	0	0	34	216	2	10	0	0	0	0	0	0	
14A	64	66	0	11	0	0	2	53	61	0	8	0	0	2	1	54	51	0	11	2	0	4	4	35	34	1	4	0	0	1	0	0	0	
14B	39	56	3	13	0	0	0	41	49	1	11	0	0	0	0	41	52	4	11	1	0	0	0	34	55	2	12	0	0	1	1	1	1	
【合計(件)】	773	1,260	32	163	2	3	2	0	759	1,176	34	119	0	0	3	1	727	1,188	29	153	5	0	4	4	730	1,182	40	139	2	0	4	2	2	2

	【合計（件）】							
	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	管理指導実施件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算
BURN	1	0	0	0	0	0	0	0
EICU	14	6	0	0	0	0	0	0
EHCU1	34	20	0	0	0	0	0	0
EHCU2	18	15	0	0	0	0	0	0
6A	643	1,287	27	155	1	0	0	0
MFICU	11	214	0	10	0	0	0	0
6B	2	270	0	47	0	11	0	0
GCU	4	93	0	82	0	0	0	0
NICU	0	14	0	13	0	0	0	0
7A	1,116	705	1	189	2	0	0	0
7B1	13	14	0	0	0	0	0	0
7B2	11	14	0	0	0	0	0	0
8A	400	460	7	53	1	7	0	0
8B	325	371	6	28	0	1	0	0
9A	746	739	74	225	0	0	0	0
9B	458	1,127	13	174	4	0	5	0
10A	767	593	16	141	1	0	0	0
10B	436	698	10	80	3	0	1	1
11A	291	1,304	60	134	0	0	1	0
11B	410	1,358	72	176	1	0	0	0
12A	829	1,100	22	117	1	0	1	0
12B1	552	241	31	57	0	0	2	0
12B2	310	30	23	8	0	0	2	0
13A	846	1,292	43	186	0	0	1	0
13B	763	2,441	18	177	0	0	0	0
14A	853	801	24	165	2	0	27	19
14B	420	556	38	123	1	0	3	3
【合計(件)】	10,273	15,763	485	2,340	17	19	43	23

⑦-2 診療科別 薬剤管理指導及び退院時指導の実施件数

	【2023年4月】										【2023年5月】										【2023年6月】										【2023年7月】									
	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	管理指導実施件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	管理指導実施件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	管理指導実施件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	管理指導実施件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算								
皮膚科	1	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	5	8	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0							
総合内科	13	0	4	2	0	0	0	0	21	6	5	6	0	0	0	0	0	10	8	0	2	0	0	0	0	0	7	8	0	1	0	0	0							
眼科	40	150	0	19	0	0	0	0	49	163	0	21	0	0	0	0	0	54	153	0	25	0	0	0	0	0	48	154	0	16	0	0	0							
婦人科	57	63	2	4	0	0	0	0	65	70	2	9	0	0	0	0	0	72	78	0	7	0	0	0	0	0	73	64	3	7	0	0	0							
消化器内科	10	97	4	6	0	0	0	0	30	148	11	25	0	0	0	0	0	32	178	5	29	0	0	0	0	0	39	167	11	29	0	0	0							
循環器内科	60	41	0	12	0	0	0	0	79	40	0	15	0	0	0	0	0	92	66	0	21	0	0	0	0	0	103	48	0	19	1	0	0							
血液腫瘍内科	60	9	1	0	0	0	1	0	87	10	6	1	0	0	0	0	0	86	12	9	8	0	1	0	0	0	70	12	5	2	0	0	0							
腎内分泌代謝内科	13	7	0	2	0	0	3	3	31	9	0	4	0	0	6	5	24	10	0	2	0	0	1	1	0	20	7	0	8	0	0	0	0							
脳神経内科	12	12	0	3	0	0	0	0	32	29	0	11	0	0	0	0	28	37	0	7	1	0	0	0	0	31	23	0	7	0	0	0	0							
呼吸器内科	53	19	3	4	0	0	0	0	57	41	9	6	0	0	0	0	73	36	8	13	0	0	0	0	0	81	39	2	13	0	0	0	0							
リウマチ内科	10	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	26	0	2	1	0	0	0	0	0	25	1	0	3	0	0	0	0							
救命救急科	11	11	0	1	0	0	0	0	11	24	0	1	0	0	0	0	10	24	0	3	0	0	0	0	0	14	25	0	0	0	0	0	0	0						
産科	1	32	0	4	1	0	0	0	1	57	0	4	0	0	0	0	3	84	0	7	0	0	0	0	0	0	4	68	0	5	0	0	0	0						
整形外科	32	105	0	10	0	0	0	1	52	151	3	20	2	0	2	0	74	142	1	24	0	0	0	0	0	61	162	2	26	1	0	0	0	0						
口腔外科	26	47	3	9	0	0	1	1	17	47	1	9	0	0	0	0	30	55	2	13	0	0	0	0	0	25	53	0	5	0	0	0	0	0						
耳鼻咽喉科・口腔外科	32	79	7	15	0	0	0	0	55	67	2	11	0	0	0	0	52	86	1	16	0	0	0	0	0	0	48	88	4	15	0	0	0	0	0					
小児科	0	15	0	10	0	2	0	0	1	8	0	5	0	1	0	0	1	6	0	7	0	2	0	0	0	0	0	9	0	8	0	4	0	0						
形成外科	16	30	0	1	0	0	0	0	16	38	0	5	0	0	0	0	20	43	0	4	0	0	0	0	0	16	37	0	2	0	0	0	0	0						
乳腺外科	1	43	0	6	0	0	0	0	3	33	0	3	0	0	0	0	5	38	0	4	0	0	0	0	0	7	31	1	5	0	0	0	0	0						
心臓血管外科	19	26	0	2	0	0	0	0	21	20	0	6	0	0	0	0	34	25	0	8	0	0	0	0	0	23	29	0	2	0	0	0	0	0						
消化器外科	23	97	3	3	0	0	0	0	44	157	6	19	0	0	0	0	61	195	20	42	0	0	0	0	0	72	232	20	34	0	0	0	0	0						
脳神経外科	36	36	0	11	0	0	0	0	52	38	0	8	0	0	0	0	50	43	0	10	0	0	0	0	0	48	34	0	13	0	0	0	0	0						
小児外科	0	6	0	0	0	0	0	0	8	0	1	0	0	0	0	0	1	10	0	2	0	1	0	0	0	0	19	0	7	0	0	0	0	0						
呼吸器外科	131	14	1	0	0	0	0	0	161	28	2	10	0	0	0	0	140	38	4	18	0	0	0	0	0	100	40	5	19	0	0	0	0	0						
移植外科	14	12	0	1	0	0	0	0	18	7	0	3	0	0	0	0	18	3	0	3	0	0	0	0	0	18	8	0	2	0	0	0	0	0						
腎泌尿器科	33	88	2	11	0	0	0	0	44	90	5	19	0	0	0	0	58	80	6	17	0	0	0	0	0	53	81	0	17	0	0	0	0	0						
【合計(件)】	704	1,040	30	136	1	2	6	4	965	1,289	52	222	2	1	8	5	1,059	1,458	58	293	1	3	2	1	990	1,439	53	265	2	0	0	2	0	0						

	【2023年8月】										【2023年9月】										【2023年10月】										【2023年11月】									
	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	管理指導実施件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	管理指導実施件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	管理指導実施件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	管理指導実施件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算								
皮膚科	10	3	0	0	0	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	7	6	0	0	0	0	0	0	0	8	5	0	1	0	0	0	0							
総合内科	7	9	0	1	0	0	0	0	8	12	0	0	0	0	0	0	14	10	0	0	0	0	0	0	0	26	4	0	1	0	0	0	0							
眼科	36	166	0	16	0	0	0	0	44	145	0	15	0	0	0	0	52	165	0	19	0	0	0	0	0	42	157	0	10	0	0	0	0							
婦人科	58	82	4	13	0	0	0	0	69	83	2	12	0	0	0	0	58	87	3	14	0	0	0	0	0	59	73	1	9	0	0	0	0							
消化器内科	36	170	7	20	0	0	0	0	29	152	5	8	0	0	0	0	25	154	2	14	0	0	0	0	0	23	130	1	10	0	0	0	0							
循環器内科	69	50	0	11	0	0	0	0	90	34	0	10	0	0	0	0	72	43	0	7	0	0	0	0	0	67	45	0	9	0	0	0	0							
血液腫瘍内科	90	16	9	3	0	0	0	0	91	16	0	6	0	0	0	0	77	24	2	9	0	0	0	0	0	55	14	1	3	0	0	0	0							
腎内分泌代謝内科	11	6	0	0	0	0	1	1	17	8	0	3	0	0	2	0	19	5	0	1	0	0	3	3	16	16	0	4	0	0	0	0	0							
脳神経内科	40	28	0	10	0	0	0	0	24	22	0	2	0	0	0	0	14	20	0	2	1	0	0	0	0	20	18	0	3	0	0	0	0							
呼吸器内科	76	48	6	16	0	0	1	0	67	67	11	19	0	0	0	0	67	65	5	7	0	0	0	0	0	70	59	7	10	0	0	0	0							
リウマチ内科	27	5	0	0	0	0	0	0	26	2	1	1	0	0	0	0	23	7	0	2	0	0	0	0	0	24	4	0	1	0	0	0	0							
救命救急科	13	26	0	1	0	0	0	0	8	14	0	1	0	0	0	0	9	20	0	2	0	0	0	0	0	7	17	0	2	0	0	0	0							
産科	2	58	0	6	0	0	0	0	3	66	0	4	0	0	0	0	0	41	0	3	0	0	0	0	0	1	41	0	6	0	0	0	0							
整形外科	49	191	5	30	0	0	0	0	51	152	3	17	1	0	1	0	40	127	0	20	0	0	0	0	0	47	117	2	19	0	0	0	0							
口腔外科	25	80	0	9	0	0	0	0	9	62	0	12	0	0	0	0	8	37	0	5	0	0	0	0	0	25	54	0	8	0	0	0	0							
耳鼻咽喉科・口腔外科	57	101	10	19	0	0	0	0	74	81	9	14	0	0	0	0	70	94	9	14	0	0	0	0	0	62	69	3	7	0	0	0	0							
小児科	0	9	0	7	0	2	0	0	1	5	0	5	0	1	0	0	0	9	0	8	0	0	0	0	0	0	11	0	9	0	2	0	0							
形成外科	13	51	0	7	0	0	0	0	18	35	0	1	0	0	1	0	19	34	0	2	0	0	0	0	0	15	44	0	4											

	【2023年12月】								【2024年1月】								【2024年2月】								【2024年3月】									
	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算		
皮膚科	8	2	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	1	0	0	0	0	4	5	0	0	0	0	0	0	4	5	0	1	0	0	0	0	0
総合内科	32	3	0	2	0	0	0	0	12	3	0	0	0	0	0	0	0	15	4	0	0	0	0	0	0	10	10	0	0	0	0	0	0	0
眼科	23	148	0	7	0	0	0	0	23	165	0	1	0	0	0	0	0	20	155	0	3	0	0	0	0	24	166	0	4	0	0	0	0	0
婦人科	62	67	0	12	0	0	0	0	71	81	1	11	0	0	0	0	0	67	73	0	6	0	0	0	0	64	54	3	8	0	0	0	0	0
消化器内科	30	138	4	8	0	0	0	0	39	133	3	7	0	0	0	0	0	33	111	4	6	0	0	0	0	30	107	3	6	0	0	0	0	0
循環器内科	70	41	0	13	0	0	0	0	92	39	1	6	0	0	0	0	0	72	45	0	18	2	0	0	0	56	77	0	12	0	0	0	0	0
血液腫瘍内科	50	14	3	2	0	0	0	0	64	12	7	6	0	0	1	0	0	48	8	7	2	0	0	0	0	64	9	6	3	0	0	0	1	0
腎内分泌代謝内科	12	10	0	1	0	0	2	0	17	3	0	4	0	0	2	1	19	12	0	4	2	0	4	4	14	13	0	3	0	0	0	3	2	
脳神経内科	26	19	0	4	1	0	0	0	26	21	0	9	0	0	0	0	25	29	0	3	0	0	0	0	14	19	0	2	0	0	0	0	0	
呼吸器内科	57	38	5	7	0	0	0	0	45	36	12	6	0	0	0	0	52	31	6	9	0	0	0	0	64	35	9	5	1	0	0	0	0	
リウマチ内科	14	9	0	1	0	0	0	0	15	1	0	0	0	0	0	0	11	4	0	1	0	0	0	0	7	0	0	1	0	0	0	0	0	
救命救急科	10	14	0	0	0	0	0	0	14	12	0	0	0	0	0	0	10	25	0	0	0	0	0	0	11	18	0	0	0	0	0	0	0	
産科	0	55	0	6	0	0	0	0	5	45	0	5	0	0	0	0	1	42	0	5	0	0	0	0	0	4	38	0	3	0	0	0	0	0
整形外科	45	125	0	20	0	0	0	0	31	119	0	18	0	0	0	0	44	141	1	16	0	0	0	0	36	116	0	12	0	0	0	0	0	
口腔外科	17	59	0	6	0	0	0	0	14	49	0	1	0	0	0	0	11	37	0	8	0	0	0	0	16	59	0	5	0	0	0	0	0	
耳鼻咽喉科・口腔外科	45	79	6	12	0	0	0	0	43	75	4	4	0	0	0	0	41	67	1	16	0	0	0	0	30	76	4	11	0	0	0	0	0	
小児科	0	5	0	4	0	2	0	0	1	8	0	7	0	0	0	0	0	8	0	7	0	0	0	0	1	9	0	9	0	0	0	0	0	
形成外科	17	40	0	2	0	0	0	0	19	45	0	1	0	0	0	0	15	52	0	6	1	0	0	0	29	54	0	10	0	0	0	0	0	
乳腺外科	9	39	1	5	0	0	0	0	6	34	0	4	0	0	0	0	6	36	0	8	0	0	0	0	4	23	0	3	0	0	0	0	0	
心臓血管外科	28	18	0	7	1	0	0	0	14	23	0	1	0	0	0	0	19	12	0	1	0	0	0	0	12	21	0	6	0	0	0	0	0	
消化器外科	69	138	11	12	0	0	0	0	57	106	2	3	0	0	0	0	52	105	6	6	0	0	0	0	73	106	11	8	0	0	0	0	0	
脳神経外科	17	36	0	3	0	0	0	0	26	24	0	4	0	0	0	0	35	33	0	7	0	0	0	0	25	27	0	7	1	0	0	0	0	
小児外科	0	17	0	7	0	1	0	0	0	16	0	7	0	0	0	0	0	11	0	6	0	0	0	0	0	18	0	5	0	0	0	0	0	
呼吸器外科	70	41	1	10	0	0	0	0	74	40	3	8	0	0	0	0	79	42	4	9	0	0	0	0	95	43	2	3	0	0	0	0	0	
移植外科	17	4	0	2	0	0	0	0	12	11	0	0	0	0	0	0	15	12	0	1	0	0	0	0	12	8	0	2	0	0	0	0	0	
腎泌尿器科	45	101	1	10	0	0	0	0	36	74	1	5	0	0	0	0	33	88	0	5	0	0	0	0	31	71	2	10	0	0	0	0	0	
【合計(件)】	773	1,260	32	163	2	3	2	0	759	1,176	34	119	0	0	3	1	727	1,188	29	153	5	0	4	4	730	1,182	40	139	2	0	4	2	0	4

	【合計(件)】									
	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2	麻薬管理指導加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	退院時薬剤情報連携加算件数	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算	薬剤管理指導料1	薬剤管理指導料2
皮膚科	62	41	0	3	0	0	0	0	62	41
総合内科	175	77	9	15	0	0	0	0	175	77
眼科	455	1,887	0	156	0	0	0	0	455	1,887
婦人科	775	875	21	112	0	0	0	0	775	875
消化器内科	356	1,685	60	168	0	0	0	0	356	1,685
循環器内科	922	569	1	153	3	0	1	1	922	569
血液腫瘍内科	842	156	56	45	0	0	4	0	842	156
腎内分泌代謝内科	213	106	0	36	2	0	29	21	213	106
脳神経内科	292	277	0	63	3	0	0	0	292	277
呼吸器内科	762	514	83	115	1	0	1	0	762	514
リウマチ内科	223	33	3	11	0	0	0	0	223	33
救命救急科	128	230	0	11	0	0	0	0	128	230
産科	25	627	0	58	1	0	0	0	25	627
整形外科	562	1,648	17	232	4	0	5	0	562	1,648
口腔外科	223	639	6	90	0	0	1	1	223	639
耳鼻咽喉科・口腔外科	609	962	60	154	0	0	0	0	609	962
小児科	5	102	0	86	0	16	0	0	5	102
形成外科	213	503	0	45	1	0	1	0	213	503
乳腺外科	70	414	2	49	0	0	0	0	70	414
心臓血管外科	275	251	0	52	1	0	0	0	275	251
消化器外科	717	1,926	107	227	0	0	1	0	717	1,926
脳神経外科	440	441	0	96	1	0	0	0	440	441
小児外科	1	178	0	56	0	3	0	0	1	178
呼吸器外科	1,233	506	34	146	0	0	0	0	1,233	506
移植外科	181	84	0	16	0	0	0	0	181	84
腎泌尿器科	514	1,032	26	145	0	0	0	0	514	1,032
【合計(件)】	10,273	15,763	485	2,340	17	19	43	23	10,273	15,763

⑧診療科別 薬剤科外来の指導実施件数（診療科）

診療科		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
循環器内科	IC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
呼吸器内科	IP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消化器内科	IA	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血液腫瘍内科	IG	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リウマチ内科	IR	5	1	6	4	4	4	2	1	0	5	3	3	38
脳神経内科	IN	3	3	2	3	1	1	0	1	3	0	1	2	20
総合内科	EC	1	0	0	2	0	1	1	3	2	0	2	0	12
腎内分泌代謝内科	IK	9	12	7	13	9	16	8	14	8	12	17	11	136
移植外科	TS	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心臓血管外科	SC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
呼吸器外科	ST	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消化器外科	SG	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
乳腺外科	SB	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小児外科	SP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経外科	SN	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整形外科	OP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	PL	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
小児科	PD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
産科	OB	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
婦人科	GY	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科	EY	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚科	DE	0	0	0	0	0	5	6	3	0	4	4	5	27
腎泌尿器科	UR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救命救急科	KC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	OT	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	4
精神科	PA	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線治療科	RT	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
画像診断科	GD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
麻酔科	AN	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緩和ケア科	PM	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リハビリテーション科	RH	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
口腔外科	OS	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科	DC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		18	16	15	22	15	27	17	22	15	24	27	22	240

⑨診療科別 検査前投与指示箋（診療科）

診療科		4月		5月		6月		7月		8月		9月	
		検査指示箋 指導件数	検査指示箋 枚数	検査指示箋 指導件数	検査指示箋 枚数	検査指示箋 指導件数	検査指示箋 枚数	検査指示箋 指導件数	検査指示箋 枚数	検査指示箋 指導件数	検査指示箋 枚数	検査指示箋 指導件数	検査指示箋 枚数
循環器内科	IC	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	2
呼吸器内科	IP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消化器内科	IA	69	235	66	250	96	260	55	263	93	269	86	263
血液腫瘍内科	IG	0	1	1	1	0	2	0	3	1	1	0	0
リウマチ内科	IR	1	1	0	1	0	1	1	2	0	0	1	3
脳神経内科	IN	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合内科	EC	1	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1
腎内分泌代謝内科	IK	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
移植外科	TS	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心臓血管外科	SC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
呼吸器外科	ST	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
消化器外科	SG	10	56	7	37	20	65	11	53	20	55	20	64
乳腺外科	SB	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小児外科	SP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経外科	SN	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整形外科	OP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	PL	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小児科	PD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産科	OB	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
婦人科	GY	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
眼科	EY	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚科	DE	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎泌尿器科	UR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救命救急科	KC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	OT	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
精神科	PA	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線治療科	RT	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
画像診断科	GD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
麻酔科	AN	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緩和ケア科	PM	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リハビリテーション科	RH	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
口腔外科	OS	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科	DC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		81	295	74	291	116	329	68	324	114	326	110	335

診療科		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
		検査指示箋 指導件数	検査指示箋 枚数	検査指示箋 指導件数	検査指示箋 枚数	検査指示箋 指導件数	検査指示箋 枚数	検査指示箋 指導件数	検査指示箋 枚数	検査指示箋 指導件数	検査指示箋 枚数	検査指示箋 指導件数	検査指示箋 枚数	検査指示箋 指導件数	検査指示箋 枚数
循環器内科	IC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
呼吸器内科	IP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消化器内科	IA	89	239	89	246	99	233	104	249	90	235	105	251	1,041	2,993
血液腫瘍内科	IG	0	0	0	0	1	2	0	2	0	0	0	1	3	13
リウマチ内科	IR	1	1	1	1	0	1	1	1	1	2	0	0	7	14
脳神経内科	IN	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合内科	EC	1	1	1	1	1	1	0	2	0	2	2	3	6	15
腎内分泌代謝内科	IK	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3	3
移植外科	TS	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心臓血管外科	SC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
呼吸器外科	ST	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	2
消化器外科	SG	24	63	14	42	20	52	24	59	22	57	22	59	214	662
乳腺外科	SB	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小児外科	SP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経外科	SN	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整形外科	OP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	PL	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小児科	PD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産科	OB	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
婦人科	GY	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
眼科	EY	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚科	DE	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎泌尿器科	UR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救命救急科	KC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	OT	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
精神科	PA	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線治療科	RT	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
画像診断科	GD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
麻酔科	AN	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緩和ケア科	PM	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リハビリテーション科	RH	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
口腔外科	OS	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科	DC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		115	304	105	290	122	290	129	313	114	297	129	314	1,277	3,708

⑩-1 当日退院処方院内薬局投薬（病棟）

病棟	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
EICU	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
EHCU1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
EHCU2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
BURN	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
MFICU	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
NICU	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
GCU	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6B	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7A	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
7B1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7B2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8B	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9B	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10A	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
10B	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11A	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
11B	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12B1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12B2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13A	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
13B	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
14A	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
14B	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	0	1	0	2	1	1	0	0	2	1	0	9

⑩-2 当日退院処方院内薬局投薬（診療科）

診療科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
循環器内科	IC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
呼吸器内科	IP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消化器内科	IA	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
血液腫瘍内科	IG	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リウマチ内科	IR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経内科	IN	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合内科	EC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎内分泌代謝内科	IK	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
移植外科	TS	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
心臓血管外科	SC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
呼吸器外科	ST	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消化器外科	SG	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳腺外科	SB	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小児外科	SP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経外科	SN	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
整形外科	OP	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	PL	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
小児科	PD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
産科	OB	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
婦人科	GY	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科	EY	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
皮膚科	DE	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
腎泌尿器科	UR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救命救急科	KC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	OT	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
精神科	PA	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線治療科	RT	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
画像診断科	GD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
麻酔科	AN	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緩和ケア科	PM	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リハビリテーション科	RH	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
口腔外科	OS	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科	DC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		1	0	1	0	2	1	1	0	2	1	0	9

⑩-3 持参薬鑑別件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1,750	1,775	1,984	2,013	2,090	1,934	2,004	1,944	1,856	2,003	1,895	1,963	23,211

⑪ TDM 件数

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	111	137	135	127	198	171	188	161	167	149	134	168	1,846

⑫ 放射性医薬品調製件数

放射性医薬品調製件数(クリアボン)

月	調製件数
4月	43
5月	48
6月	41
7月	48
8月	37
9月	32
10月	38
11月	48
12月	26
1月	39
2月	46
3月	50
合 計	496

過テクネチウム酸抽出件数

月	件数
4月	16
5月	17
6月	18
7月	20
8月	19
9月	14
10月	17
11月	16
12月	12
1月	10
2月	17
3月	15
合 計	191

ゾーフィゴの調製本数

月	調製件数
4月	0
5月	1
6月	2
7月	0
8月	1
9月	1
10月	1
11月	1
12月	1
1月	0
2月	0
3月	0
合 計	8

(5) 治験・臨床研究センター

1) 治験事務件数

① 3 病院共同治験審査委員会事務件数（8 月は迅速審査のみ）

（単位：件）

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
付属病院	審査申請 件数	新規	1	2	5	5	0	6	4	2	4	4	4	2	39
		継続	83	82	83	87	0	94	87	86	89	94	83	94	962
		変更	55	48	38	46	1	63	46	27	42	28	43	39	476
		計	139	132	126	138	1	163	137	115	135	126	130	135	1,477
	報告件数	終了（中止）	4	3	0	2	0	7	2	2	2	2	1	2	27
		軽微な変更	21	38	20	22	0	41	16	22	23	28	20	20	271
		モニタリング報告	50	36	43	38	0	72	40	34	51	38	44	53	499
		その他	24	22	13	28	0	26	16	23	23	11	17	14	217
		計	99	99	76	90	0	146	74	81	99	79	82	89	1,014
	計		238	231	202	228	1	309	211	196	234	205	212	224	2,491
八王子病院 東京病院	審査申請 件数	新規	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
		継続	15	16	15	17	0	18	14	16	15	9	13	16	164
		変更	7	15	4	4	0	10	9	3	10	6	2	3	73
		計	22	32	21	21	0	28	23	19	25	15	15	19	240
	報告件数	終了（中止）	1	0	0	2	0	3	0	0	0	0	0	1	7
		軽微な変更	8	3	1	6	0	8	4	1	2	2	0	2	37
		モニタリング報告	7	3	5	8	0	9	4	4	9	4	6	8	67
		その他	6	0	9	4	0	3	4	8	3	2	0	5	44
		計	22	6	15	20	0	23	12	13	14	8	6	16	155
	計		44	38	36	41	0	51	35	32	39	23	21	35	395
総 計		282	269	238	269	1	360	246	228	273	228	233	259	2,886	

② 契約件数（伊勢原）

（単位：件）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
新規	件 数	1	2	5	5	0	6	4	2	4	4	4	2	39
	症例数	1	6	46	14	0	35	12	2	35	11	12	4	178

③ 受付・調査協力件数（伊勢原）

（単位：件）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
受付	相談事項	3	10	7	7	8	5	6	3	2	1	3	0	55
	書類（受領・交付）	346	343	349	203	475	300	416	368	376	363	345	292	4,176
	その他	90	81	95	85	100	81	84	91	102	86	90	101	1,086
	計	439	434	451	295	583	386	506	462	480	450	438	393	5,317
調査協力	監査（IRB報告月）	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	4
	モニタリング（IRB報告月）	65	42	54	46	0	117	47	40	72	41	63	62	649
	GCP調査（査察）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	65	42	54	46	0	117	47	42	72	41	65	62	653

2) 製造販売後調査事務件数

(単位：件)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
付属病院	審査申請件数	新規	2	1	1	1	0	2	0	2	0	0	2	1	12
	報告件数	新規	0	2	2	1	0	1	0	0	1	0	0	1	8
		変更	0	1	3	1	0	3	1	1	1	2	1	0	14
		終了	5	0	5	2	0	0	5	2	2	5	4	0	30
		その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	計		8	4	11	5	0	6	6	5	4	7	7	2	65
八王子病院 東京病院	審査申請件数	新規	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	4
	報告件数	新規	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
		変更	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		終了	0	0	4	1	0	1	3	1	1	0	0	0	11
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計		1	1	6	1	0	2	3	2	2	0	0	0	18
総 計			9	5	17	6	0	8	9	7	6	7	7	2	83

3) 臨床研究業務件数

① 医学部臨床研究審査委員会事務件数

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
付属病院	審査件数	新規	2	3	1	1	4	7	3	10	1	13	4	1	50
		継続	18	24	10	3	8	13	23	4	19	10	8	20	160
		変更	4	9	7	7	6	4	6	6	5	2	5	5	66
		新規(迅速審査)	25	11	27	6	14	9	11	14	12	8	11	15	163
		変更(迅速審査)	13	5	13	7	7	7	1	7	4	1	15	5	85
		計	62	52	58	24	39	40	44	41	41	34	43	46	524
	報告件数	終了(中止)	12	13	7	8	6	7	3	5	6	3	8	12	90
		有害報告	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	1	0	4
		逸脱報告	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
		その他	0	2	2	2	0	2	0	5	0	0	0	1	14
		計	12	15	9	10	6	11	3	10	8	3	9	13	109
	計		74	67	67	34	45	51	47	51	49	37	52	59	633
八王子病院 東京病院	審査件数	新規	1	0	0	0	1	1	3	1	0	1	3	0	11
		継続	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
		変更	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
		新規(迅速審査)	1	2	2	2	3	3	2	0	1	3	4	4	27
		変更(迅速審査)	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	6	8
		計	4	6	3	2	4	4	6	1	1	4	7	10	52
	報告件数	終了(中止)	5	0	3	3	1	1	2	0	3	0	1	2	21
		有害報告	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		逸脱報告	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0	5
		計	6	0	4	4	1	1	2	0	3	0	3	2	26
	計		10	6	7	6	5	5	8	1	4	4	10	12	78
他施設	審査件数	新規	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		継続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
		変更	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		新規(迅速審査)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		変更(迅速審査)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
	報告件数	終了(中止)	0	0	0	0	1	0	0	0	4	0	0	0	5
		有害報告	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		逸脱報告	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		計	0	0	0	0	1	0	0	0	4	0	0	0	5
	計		0	0	0	0	1	0	0	0	4	0	1	1	7
総 計			84	73	74	40	51	56	55	52	57	41	63	72	718

②医学部臨床研究審査委員会 部門別 新規審査数（迅速含）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
基礎医学系	1	2	2	0	1	1	1	1	0	2	0	0	11
基盤診療学系	1	2	2	1	3	1	0	2	1	3	1	0	17
内科学系	6	2	5	1	4	4	5	2	6	7	4	3	49
外科学系	5	3	10	5	6	5	8	8	2	4	5	5	66
専門診療学系	9	4	4	0	4	2	2	1	0	1	4	3	34
総合診療学系	2	1	1	1	2	2	3	5	1	3	1	6	28
看護学科	5	0	1	1	0	3	0	2	2	3	1	0	18
看護部	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	2	1	7
診療技術部	0	2	2	0	1	0	0	1	2	1	2	1	12
他機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	1	1	0	0	1	0	2	0	1	2	1	9
計	29	17	29	9	22	20	19	25	14	25	22	20	251

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
付属病院	27	14	28	7	18	16	14	24	13	21	15	16	213
付属東京病院	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
付属八王子病院	1	2	2	2	4	2	5	1	1	4	7	4	35
他機関	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
計	29	16	30	9	22	20	19	25	14	25	22	20	251

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
承認	2	2	7	1	5	1	1	1	4	1	1	0	26
継続審議	26	13	22	8	16	19	17	24	10	23	21	20	219
不承認	1	1	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	6
計	29	16	30	9	22	20	19	25	14	25	22	20	251

③他機関中央一括審査の臨床研究事務件数

区 分	新規	変更	計
基礎医学系	1	1	2
基盤診療学系	5	6	11
内科学系	37	43	80
外科学系	16	39	55
専門診療学系	11	14	25
総合診療学系	3	5	8
看護学科	1	0	1
その他	3	0	3
計	77	108	185

区 分	新規	変更	計
付属病院	63	99	162
付属東京病院	1	0	1
付属八王子病院	13	9	22
計	77	108	185

④他機関へ試料提供許可事務件数（倫理審査不要分）

区 分	件数
基礎医学系	1
基盤診療学系	0
内科学系	17
外科学系	8
専門診療学系	4
総合診療学系	2
看護学科	0
その他	2
計	34

区 分	件数
付属病院	28
付属東京病院	1
付属八王子病院	5
計	34

⑤臨床研究審査委員会審議の特定臨床研究事務件数

区 分	新規	変更	疾病報告	定期報告	終了報告	中止報告	重大な不適合報告	その他	計
基礎医学系	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基盤診療学系	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内科学系	1	10	1	2	0	0	0	0	14
外科学系	0	3	0	2	0	0	0	0	5
専門診療学系	1	3	0	1	0	0	0	0	5
総合診療学系	1	3	0	1	0	0	0	0	5
他 機 関	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	3	19	1	6	0	0	0	0	29

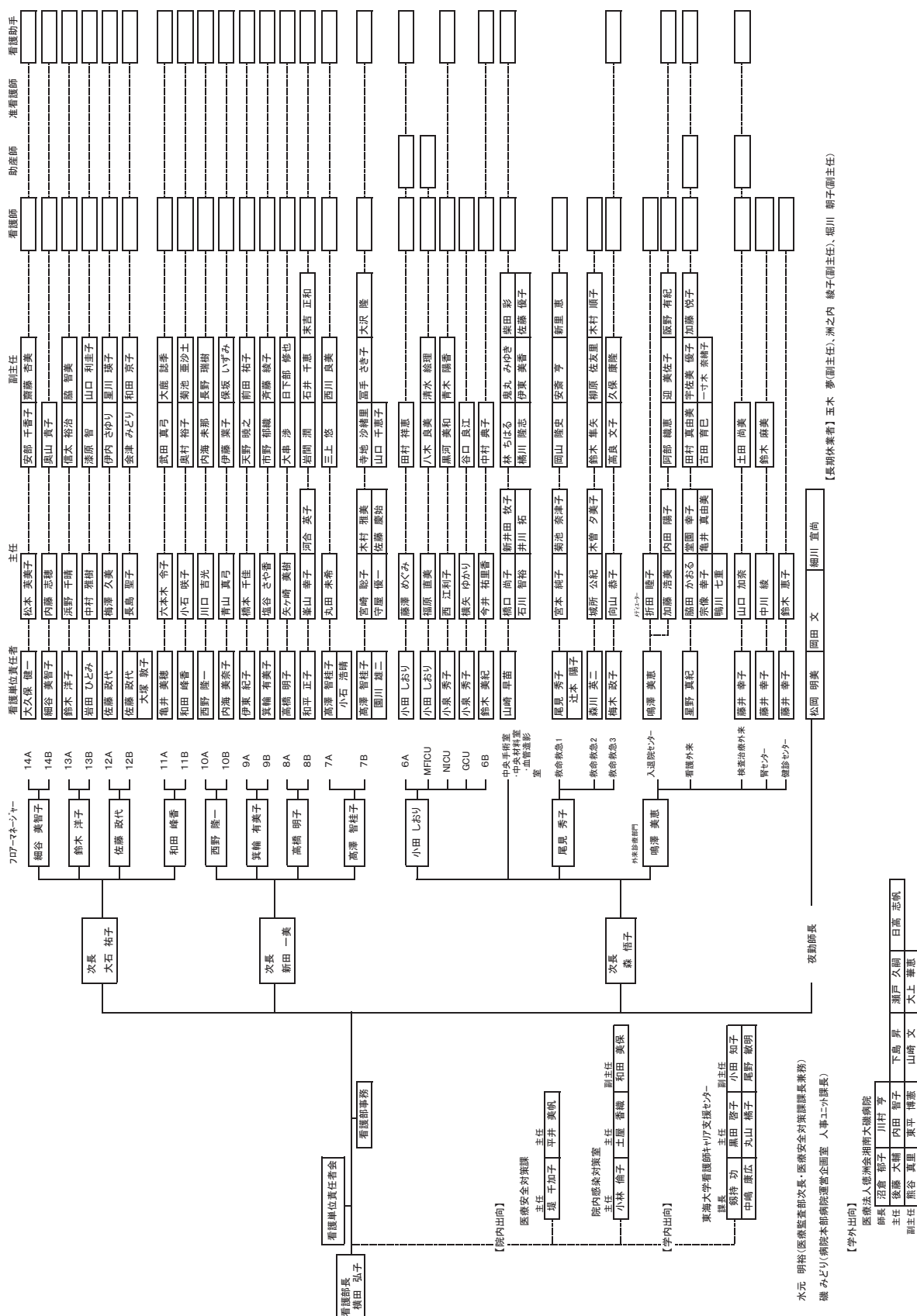
区 分	新規	変更	疾病報告	定期報告	終了報告	中止報告	重大な不適合報告	その他	計
付 属 病 院	3	16	1	5	0	0	0	0	25
付 属 東 京 病 院	0	0	0	0	0	0	0	0	0
付 属 八 王 子 病 院	0	3	0	1	0	0	0	0	4
他 機 関	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	3	19	1	6	0	0	0	0	29

⑥他機関認定臨床研究審査委員会審議の特定臨床研究事務件数

区 分	新規	変更	疾病報告	定期報告	終了報告	中止報告	重大な不適合報告	その他	計
基礎医学系	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基盤診療学系	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内科学系	8	88	45	17	5	0	6	0	169
外科学系	8	54	44	17	1	3	0	0	127
専門診療学系	1	15	2	5	0	0	0	0	23
総合診療学系	1	8	14	0	0	0	0	0	23
計	18	165	105	39	6	3	6	0	342

区 分	新規	変更	疾病報告	定期報告	終了報告	中止報告	重大な不適合報告	その他	計
付 属 病 院	15	149	100	33	5	3	6	0	311
付 属 東 京 病 院	0	0	0	0	0	0	0	0	0
付 属 八 王 子 病 院	3	16	5	6	1	0	0	0	31
他 機 関	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	18	165	105	39	6	3	6	0	342

1) 看護部組織図 2023年4月



2) 委員会活動

①看護部推進委員会の活動

教育委員会	【委員】 看護師長 3名 主任 5名 副主任 5名 合計 13名	I. 委員会目的 専門職として自立した看護職者の育成と支援 II. 活動目標 1. 社会状況・病院の方針、看護部の方針。受講者のニーズに沿った教育計画の企画・運営・評価を行う 2. 個々のキャリア開発を支援する III. 活動内容 1. 教育計画の企画・運営・評価 1) 感染対策に配慮しながら、教育計画に基づいた教育研修の実施と評価 2) 看護部戦略実行計画の教育基本方針に沿った活動 3) 東海大学キャリア開発プログラム（TNCDP）と連携した教育の実施 2. CWS看護技術所得度評価の活用・評価 3. 研修計画管理をCWS研修計画管理の活用拡大推進 4. 2024年度受審の病院機能評価に向けた準備
	【委員】 看護師長 4名 主任 5名 副主任 1名 合計 10名	I. 委員会目的 専門職志向を深めるため、看護研究を奨励し支援する II. 活動目標 1. 臨床実践における探究心を養い、看護研究に取り組めるように支援する 2. 看護研究のプロセスについて学べるように支援する 3. 看護研究成果を公的な場所（院内・院外・各種学会）で研究発表ができるよう支援する III. 活動内容 1. 教育コース 1) 看護研究実践コース： 2021年度3組受講終了（2023年度に発表）、2022年度6組受講終了（2024年度に発表予定） 2. 東海看護研究会との連携 3. 学会発表に関する助成 4. 研究に関する助成（推進会費） 5. 第42号看護研究集録作成:750冊 6. 院内看護研究発表会開催：2024年2月3日（土） 7. 看護研究委員会の活動に関する広報 8. 看護研究支援体制 1) 院内看護研究発表会におけるケースレポート発表：3演題 2) 研究実績調査の実施 1) 研究取組み数：64件（うち43件発表済み） 2) ケースレポート取組み数：218件 9. 臨床看護研究の継続教育に関する検討 1) 専門看護師を活用した研究支援の推進（支援件数：3件） 2) CNSの研究支援部署担当者一覧の作成・配布
	【委員】 看護師長 3名 主任 6名 副主任 3名 合計 12名	I. 委員会目的 看護の質を高めるため、看護上必要な調査・研究を行う II. 活動目標 1. 病院・看護部の経営戦略に対する人員配置の基礎資料となる調査を行う 2. 看護の質改善・看護職員の処遇改善の資料とするため、継続的な患者満足・職員満足度調査を行う 3. 看護の質保証に関連するデータ調査・分析を行う III. 活動内容 1. 調査の実施・分析 1) 「看護必要度」の精度向上および必要度データを可視化し、業務改善に繋げる 2) 患者満足度調査実施（外来患者10/10～10/23、退院患者10/2～10/27） 3) 看護職員満足度調査実施（10/30～11/10）、ポートフォリオ分析結果の経験年数別傾向の資料を作成 2. 看護の質保証に関連するデータ調査・分析 1) 看護部の看護の質を評価する 1) 「看護の質観測項目一覧」のデータ活用・分析 2) 「看護の質観測項目一覧」の全項目データ・分析を院内ポータルリンク集の看護部ページへ掲載した 3) 10月より「身体抑制」と「尿道カテーテル」の定点測定を毎月実施
	【委員】 看護師長 6名 主任 4名 副主任 3名 合計 13名	I. 委員会目的 看護師が安全で効果的な看護活動を行えるように支援する II. 活動目標 1. 看護の質保証のための標準化を推進する 2. 看護業務標準化に必要な基準・マニュアル類の維持／管理を行う 3. 看護支援システムの推進を図る III. 活動内容 1. 看護の質向上のための看護業務の概念化及び効率化を推進する 1) 構成基準・物品管理 2. 看護業務効率化と医療安全確保に必要な基準・マニュアル類の維持/管理を行う 1) 看護基準・手順：全プロトコール・手順書595タイトルを維持/管理した 3. 看護記録の充実を図る 1) 看護記録・看護過程：看護記録監査実施（量的監査2回、質的監査3回） 2) 病院情報システムを活用した効率的な記録類の運用 1) 看護記録のYahgee化の推進、監査結果のフィードバック

②看護部安全対策の5つの活動

－「患者の安全」「職員の安全」の組織文化の構築－

医療事故防止	医療安全管理委員会 看護部安全対策委員会 8名 看護単位リスクマネージャー 46名	☆安全な医療・看護の提供を目指して活動する ※2023年度重点目標 1. 医療安全対策の遵守と評価 2. Preventable（防ぎ得た）な急変を減らす ※2023年度重点活動 1. 看護部安全対策に関するマニュアル遵守状況の確認と評価 1) 法令に基づいた医療・看護行為の遵守 2) 部内で定めたルールに関する遵守状況の確認 3) 以下の事例に関する「看護部安全対策の効果性」の評価 - ア 重大事故 - イ 頻発するインシデント 4) 現状に即して看護業務上のルールを見直し、安全対策の意識向上とルール遵守 5) 多職種との連携強化による安全対策の推進 2. Preventable（防ぎ得た）な急変に関する看護部内の安全対策を強化する ア 「Preventable（防ぎ得た）な急変」に関する認識の共有を推進する イ スクリーニング・アセスメント・モニタリングを通じて患者の異変に気づく事出来る、教育・業務・環境を整備する ウ MACNの活動を支援する
感染防止	院内感染防止対策委員会 看護部院内感染対策委員会 6名 看護単位リンクナース 66名	☆ICTと連携し感染対策活動を推進する 1. 看護単位の感染症の実情を把握し、その発生・蔓延を防止する 2. 感染対策を推進する人材を育成する ※2023年度重点目標 1. 看護部各部署における感染症対策の徹底 2. 患者エリアに入るとき・出るときの手指衛生遵守率80%達成 3. リンクナース活動を支援する ※2023年度重点活動 1. マニュアルの遵守状況を定期的に確認・評価する 2. ICT定期ラウンドに参加し、感染対策並びに手指衛生等の実施状況を現場にフィードバックする 3. 副主任会と協力して、感染予防や対策に関する啓発ポスターを作成し配布する。 4. アウトブレイク等の発生時にはタイムリーな情報発信を行う 5. 副主任会に参加し感染防止対策活動に関する助言及び意見交換をする 6. 各看護単位のリンクナース活動状況を確認し、必要時支援する
職場事故防止	安全衛生委員会 看護部代表 2名 看護単位責任者 リスクマネージャー 45名 リンクナース 67名	☆看護業務の特性を考慮し、健康で安全に業務ができる職場環境づくり ※2023年度重点目標 1. 業務上発生する危険を回避し職員の健康を守ることができる。 2. 針刺し・切創事故件数が24件（100床あたり3件）未満となる。 3. 過重労働を防止し、職員の心身の健康管理の徹底を図ることができる。 ※2023年度重点活動 1. 業務上発生する危険因子を未然に防ぐ啓発活動をリスクマネージャーとともに行なう 2. 針刺し・切創事故の発生分析及び防止対策についてリンクナースとともに検討し実践する 3. 職員の健康管理と安全対策について委員会からの情報提供と改善を検討する 4. 健康診断の受診徹底及びストレスチェックの実施・受検率の向上を図る 5. こころの相談室を気軽に利用できる環境作りを行なう
防災対策	防災対策委員会 看護単位責任者 10名	☆看護部内の防災対策の推進と整備 ※2023年度重点目標 1. 看護部内防災対策を整備しスタッフに周知する 2. 他部門と連携し、防災対策活動を推進する ※2023年度活動 1. 5号館火災対策マニュアル、災害医療対策マニュアルに基づき看護部内の体制を整備する 2. 各看護単位における防災対策活動を推進する
褥瘡対策	褥瘡対策委員会 看護部褥瘡対策委員会 8名 看護単位スキンケアナース 211名	☆褥瘡発生予防及び治癒促進のための総合的な褥瘡対策の実践 ※2023年度重点目標 1. 院内褥瘡発生率を0.8%未満にする（前年度0.8%） 2. 褥瘡回診においてスキンケアナースへ実践活動での教育を行い、現場で実践できる人材を育成する（スキンケアナース定例会代表者計23名） 3. 病院機能評価に対応した褥瘡対策に関するマニュアルの整備 ※2023年度活動 1. 体圧分散用具の管理と適正な使用の推進 2. 褥瘡回診におけるスキンケアナース定例会代表者へのOJT教育 3. 褥瘡に関するWEBによる自己学習の推進 4. 病院機能評価に対応したマニュアルの活用と評価

③ 2023 年度 看護部教育委員会活動報告

③－１．看護実践能力：基本的看護技術提供から特殊・専門的・高度な看護実践能力

※協同開催

職能階層	等級	日程	研修名	要素	主な内容	講師名	定員／参加人数
スタッフ層 スタッフA	10等級	6月 部署毎に RMが実施	DVD 視聴研修 1. 輸液ポンプ・シリンジポンプの安全な使用方法 2. 胸部単純X線写真の見方とMRI 3. 採血	ケアする力 ニーズをとらえる力	1. DVD視聴を通して基本的な知識・技術を学ぶ	なし	63名
		☆東海大学看護師キャリア支援センターで開催されるベーシックケアコース ・4/21：与薬の技術（内服／点滴）、安全確保の技術（患者誤認）、転倒転落予防 ・5/26 症状・生体機能管理技術・創傷管理技術 ・6/23：チューブ・ドレーン管理 以下は各部署の特性に応じて7月から3月の間で順次実施する ・呼吸理学療法 ・標準予防策／経路別予防策 ・周術期看護 ・心電図の理解と不整脈の見方 ・輸血療法 ・摂食嚥下障害の看護と訓練技術（基礎）					
		4月21日 (0.5日×1)	基礎教育① ※倫理教育	ニーズをとらえる力 ケアする力	1. 安全な医療を提供するため医療の安全に対する基本理念について学ぶ ・看護師に求められる倫理行動Ⅰ ・医薬品の安全管理 ・放射線の注意点	橋本千佳主任（看護部倫理委員会） 清水佐良子（医療安全対策課 医療安全専任薬剤師） 藤嶋啓之（放射線技術科）	62名
		5月16・19・29日 6月7・12日 (1枠1時間10分×21回)	技術演習（BLS）	ニーズをとらえる力 ケアする力	1. BLS（一次救命処置）	インストラクター 10名 奥山貴子副主任（14B） 三橋力輝斗（13A） 高井裕太（12B） 石山裕基（10B） 武石麻奈（9A） 太田秀彦（8A） 菅沼洋平（7B） 深田智嗣（NICU） 橋川隆志副主任（OPE） 宮崎美穂子（救命）	新人看護職68名 看護助手28名 メディカルセクレタリー2名
		6月23日 (1日×1)	基礎教育② ※倫理教育	ニーズをとらえる力 ケアする力 意思決定を支える力	1. 安全な医療を提供するため医療の安全に対する基本理念について学ぶ ・医療安全 ・NNN ・プロトコル／手順書 ・看護必要度 ・看護師に求められる倫理行動Ⅱ ・リフレクション	平井美帆主任（医療安全対策課） 日下部修也副主任（調査研究委員会） 亀井美穂師長（業務委員会） 橋口尚子主任（看護部倫理委員会） 北嶋佳織（救急看護認定看護師）	63名

③－２．組織的役割遂行能力：看護チームなどの最小組織から看護部、医療施設、地域、国内外での看護職能団体の中での役割遂行能力

職能階層	等級	日程	研修名	要素	主な内容	講師名	定員／参加人数
スタッフ層 スタッフA	10等級	4月4・5日 (1日×2)	新採用者看護部オリエンテーション	マネジメントする力 創造する力	新採用者看護部オリエンテーション ・看護部の方針 ・職業倫理① ・院内教育の活用 ・人材育成①② ・院内感染対策 ・看護師としての倫理と責任 ・職業倫理② ・医療安全対策 ・看護師としての心づけ①	横田弘子看護部長 大久保健一主任（教育委員会） 小田しおり師長（教育委員会） 新田一美次長 箕輪有美子師長（看護人事制度検討委員会） 東海大学看護研究会キャリアパスWG 小林倫子主任（院内感染対策室） 内海美奈子主任（看護部倫理委員会） 平井美帆主任（医療安全対策課） 大久保健一主任（教育委員会）	新人看護職65名、 病院間異動者31名、 看護助手新採用者6名、 2022年度中途採用者28名：計130名
		5月26日 (1日×1)	新採用者2ヶ月研修	マネジメントする力 創造する力	1. 東海大学の建学の精神と東海大学医学部付属病院の理念、看護部の理念について学ぶ 2. 現在の状況に気づき今後の自己の具体的な行動目標を立てる	原義徳 病院運営企画室 室長・副院長・医学部付属病院事務部長 横田弘子看護部長 小林倫子主任（院内感染対策室） 教育委員会担当者	新人64名、 アドバイザー 12名
		9月6・26日 (0.5日×2)	新採用者6ヶ月研修 ※医療安全教育 ※倫理教育	マネジメントする力 創造する力	1. 現在の状況に気づき今後の自己の具体的な行動目標を立てる 2. 危険を予測する能力を高める 3. ケースレポート作成と倫理的配慮について 4. フォロー研修	教育委員会担当者 大久保健一主任（看護部安全対策委員会） 園川雄二主任（看護部倫理委員会）	新人63名、 アドバイザー 11名
		1月19・29日 (0.5日×2)	新採用者10ヶ月研修 ※医療安全教育 ※倫理教育	マネジメントする力 創造する力	1. 現在の状況に気づき今後の自己の具体的な行動目標を立てる 2. 倫理違反とはどういうことかわかる 3. 危険を予測する能力を高める	教育委員会担当者 大塚敦子主任（看護部倫理委員会） 大久保健一主任（看護部安全対策委員会）	新人64名、 アドバイザー 11名
スタッフ層 B・C	9等級	7月14・19日 (0.5日×2)	2年目4ヶ月研修「リフレクション」 ※医療安全教育 ※倫理教育 ※感染教育	マネジメントする力 創造する力	1. 今の現状を振り返り、自己の役割を再確認する（リフレクション） 2. 看護実践と倫理/医療安全と倫理 3. 感染教育	教育委員会 尾見秀子師長（看護部倫理委員会・看護部安全対策委員会） 小林倫子主任（院内感染対策室）	102名
	1年目以上 8等級	2月26日 3月6日 (1日×2)	実地指導者を担う人のための研修 ※感染教育	マネジメントする力 創造する力 教える力	トシフトリダーの役割や後輩指導（実地指導者）を担い始める人のための研修です 1. 実地指導者の役割を理解し、新人指導に必要なスキルを学ぶ ・コミュニケーション ・ティーチング ・コーチング	芳川玲子先生（東海大学文化社会学部心理社会学科教授） 塩谷さや香主任（教育委員会） 小林倫子主任（院内感染対策室）	93名 HOTセミナー 46名

第5章 診療

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

職能階層	等級	日程	研修名	要素	主な内容	講師名	定員 会場/参加人数
スタッフ層B・C	2年目以上 8等級	7月18・28日 (0.5日×2)	実地指導者4ヶ月研修 ※感染教育(感染対策委員会)	マネジメントする力 創造する力 教える力	1. 後輩を指導する役割や、実地指導者の役割を担う人のための研修です 2. 人を育てる立場の人が知っておくべき人間関係論を学ぶ ・コミュニケーション ・コーチング ・アサーション ・実地指導者の役割 2. 感染教育	芳川玲子先生 (東海大学文化社会学部心理社会学科教授) 小林倫子主任(院内感染対策室)	72名 (内、GW実施者64名 HOTセミナー9名)
		11月15・27日 (0.5日×2)	実地指導者8ヶ月研修 ※医療安全教育	マネジメントする力 創造する力 教える力	1. 実地指導者としての指導の振り返りを行う 2. 重大事故発生時の対応	教育委員会担当者 堤千加子主任(医療安全対策課)	70名
リーダー層	7等級以上	5月26日 (90分×1)	教育担当者2ヶ月研修	マネジメントする力 創造する力 教える力	1. 教育担当者としての指導と支援を振り返る	教育委員会担当者	26名
		9月6日・26日 (70分×2)	教育担当者6ヶ月研修 ※感染教育	マネジメントする力 創造する力 教える力	1. 教育担当者としての指導と支援を振り返る 2. 感染教育	教育委員会担当者 小林倫子(院内感染対策室)	23名
		1月19日・29日 (85分×2)	教育担当者10ヶ月研修 ※感染教育	マネジメントする力 創造する力 教える力	1. 教育担当者としての指導と支援を振り返る 2. 感染教育	教育委員会担当者 小林倫子(院内感染対策室)	25名
		2月16日 (1日×1)	教育担当者を行う人のための研修 ※感染教育(感染対策委員会)	マネジメントする力 創造する力 教える力	1. 後輩を指導する立場の人や教育担当者の役割を担う人のための研修です 2. 教育担当者に必要なスキルを学ぶ ・教育の方法 ・関係調整のポイント ・ファシリテーション ・コーチングとティーチング ・教育計画 2. 感染教育	芳川玲子先生 (東海大学文化社会学部心理社会学科教授) 横田弘子看護部長 塩谷さや香(教育委員会) 小林倫子(院内感染対策室)	24名 HOTセミナー16名
		12月21日 (隔年開催 1日×1)	臨床指導者を行う人のための研修	マネジメントする力 創造する力 教える力	1. 臨床指導者に必要な知識を学ぶ ・教育の基本 ・看護基礎教育カリキュラム ・臨床実習の位置づけ	塚越みどり先生 (東海大学医学部看護学科教授) 籠谷恵先生 (東海大学医学部看護学科准教授) 森屋宏美先生 (東海大学医学部看護学科准教授)	31名
	7・6等級 以下	10月27日 (0.5日×1)	問題解決手法	マネジメントする力 創造する力 教える力	1. 問題解決手法(PDP-PCCAサイクル)を学び活用する	新田一美次長 六本木令子主任(11A) ファシリテーター(教育委員会)	27名
	7・6等級	5月22日 (0.5日×1)	副主任就任時研修	マネジメントする力 創造する力 教える力	1. 副主任として、看護管理に求められる基本的な知識・技術・態度を学ぶ	横田弘子看護部長 大石祐子次長 小林倫子主任(院内感染対策室)	6名 (就任者4名、異動者2名)
		7月22・26日 (90分×2)	副主任リフレッシュ研修	マネジメントする力 創造する力 教える力	1. 副主任としての役割や業務遂行に必要な能力開発 2. 組織の成果を上げるため、成人学習の特徴や対象の特性を踏まえた後輩指導ができる	芳川玲子先生(東海大学文化社会学部心理社会学科教授)	副主任67名
	5・6等級	5月10日 (0.5日×1)	主任就任時研修	マネジメントする力 創造する力 教える力	1. 主任に必要な看護管理とリスクマネージャーの役割について学ぶ	横田弘子看護部長 森悟子次長 六本木令子主任(11A)	8名 (就任者6名、異動者1名、経験5年以上1名)
		未実施	主任リフレッシュ研修	マネジメントする力 創造する力 教える力	1. 主任としての役割や業務遂行に必要な能力開発	未実施	開催なし
マネージャー層	5等級以上	3月26日 (0.5日×1)	看護単位責任者就任時研修	マネジメントする力 創造する力 教える力	1. 看護単位責任者に求められる基本的事項を理解する	横田弘子看護部長 森悟子次長 尾見秀子師長(看護部倫理委員会) 大久保健一主任	看護単位責任者 就任者5名
		3月6日 (90分×1)	看護単位責任者リフレッシュ研修	マネジメントする力 創造する力 教える力	1. 看護単位責任者としての役割や業務遂行に必要な能力開発	大山 太(東海大学医学部看護学科 成人老年看護学 成人看護学准教授)	34名

④看護研究委員会 活動報告

- 活動目標
1. 臨床看護実践における探求心を養い、看護研究に取り組めるように支援する
 2. 看護研究のプロセスについて学べるように支援する
 3. 看護研究成果を公的な場所（院内・院外・各種学会）で研究発表ができるように支援する

④－1. 教育関連

コース	目標と講義内容	対象	形式	実施	講師
2022年度看護研究実践コース	研究計画書を基に看護研究がまとめられる 院外の学会および院内看護研究発表会で発表ができる	看護8等級以上 (看護単位責任者推薦)	個人指導	2022年10月～2023年11月 14ヶ月間 6組終了	医学部看護学科教員 6名

2023年度にて看護研究実践コースを終了。東海大学看護研究会にて共同研究コースA、共同研究コースBが開催となる。

④－2. 看護研究発表会

研究投稿期間 2023年10月2日～11月6日

発表会名	開催	参加人数
院内看護研究発表会 (第42回)	2024年2月3日(土) 松前記念講堂 対面及びオンデマンド配信 オンデマンド配信期間 2024年2月9日(金)～2024年2月29日(木) 一般演題28題、実践コース2題、ケースレポート3題 計33題	会場参加人数：延べ310名 オンデマンド視聴：延べ245名

部長賞 1題
優秀賞 1題

④－3. 各種学会支援

- ・2023年度は25件を支援

④－4. 研究集録作成

- ・第42号看護研究集録：看護単位における希望者＋院内外贈呈分等の750冊を印刷

④－5. 研究委員研修

- ・看護研究に関する学会参加10名

3) 看護職員数

区 分	看護師	助産師	准看護師	計
A. 2023.4.1現在	1,058	21	0	1,079
B. 中途採用者 (2023.4.2 ~ 2024.3.31)	1	0	0	1
C. 中途退職者 (2023.4.1 ~ 2024.3.30)	13	1	0	14
D. 2024.3.31付退職者	92	1	0	93
E. 退職率 (%)	9.9	9.5	0.0	9.9

注) 専任職員を対象とする ※院内出向は除く

4) 動態表

①動態表

2023.4.1

	看護単位名	看護職員						看護助手		メディカルセクレタリー			事務	計
		責任者	助産師	看護師	准看護師	臨時職員	小計	専任職員	臨時職員	専任職員	臨時職員	小計	専任	
（一般） 2交替	14A	1	0	30	0	0	31	3	3	0	0	6	0	37
	14B	1	0	19	0	1	21	2	2	0	0	4	0	25
	13A	1	0	28	0	0	29	3	2	0	0	5	0	34
	13B	1	0	23	0	0	24	2	7	0	0	9	0	33
	12A	1	0	27	0	0	28	3	1	0	0	4	0	32
	12B	1	0	28	0	0	29	2	2	0	0	4	0	33
	11A	1	0	30	0	0	31	3	4	0	0	7	0	38
	11B	1	0	31	0	0	32	3	1	0	0	4	0	36
	10A	1	0	36	0	0	37	4	1	0	0	5	0	42
	10B	1	0	31	0	0	32	3	2	0	0	5	0	37
	9A	1	0	30	0	0	31	3	1	0	0	4	0	35
	9B	1	0	30	0	0	31	3	2	0	0	5	0	36
	8A	1	0	27	0	1	29	3	1	0	0	4	0	33
	8B	1	0	36	0	0	37	3	1	0	0	4	0	41
	7A	1	0	30	0	0	31	3	5	0	0	8	0	39
	6A	0	5	18	0	0	23	2	2	0	0	4	0	27
	（特定入院料） 2交替	MFICU	1	13	8	0	0	22	0	0	0	0	0	0
6B		1	0	20	0	0	21	2	1	0	0	3	0	24
NICU		1	1	25	0	0	27	2	1	0	0	3	0	30
GCU		0	0	15	0	1	16	0	0	0	0	0	0	16
7B		2	0	86	0	1	89	3	0	0	0	3	0	92
救命救急センター		4	0	156	0	0	160	3	1	0	0	4	0	164
中央手術室		1	0	82	0	6	89	3	0	0	0	3	0	92
日勤	中央材料室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	腎センター	0	0	6	0	1	7	0	0	0	0	0	0	7
	入退院センター	1	0	24	0	2	27	0	0	4	3	7	0	34
	看護外来	1	1	76	0	6	84	3	1	35	5	44	0	128
	検査治療外来	1	1	10	0	2	14	1	0	2	0	3	0	17
	健診センター	0	0	9	0	0	9	0	0	0	0	0	0	9
	看護部 他	4	3	52	0	0	59	2	0	1	0	3	2	64
	合計	32	24	1,023	0	21	1,100	64	41	42	8	155	2	1,257

(2023年度総取得者数)
産 休 54人
病 休 91人
※コロナ関連含む
休 職 11人
育児休業 96人
長期派遣 13人

②最終学歴

2023.4.1

		14 A	14 B	13 A	13 B	12 A	12 B	11 A	11 B	10 A	10 B	9 A	9 B	8 A	8 B	7 A	7 B	6 A	M F I C U	N I C U	G C U	6 B	中央手術室・ 中央材料室	救命救急センタ ー	腎センタ ー	入退院センタ ー	看護外来	検査治療外来	健診センタ ー	看護部	合計 (人)	卒業 者割 合	
有資格者数		31	20	29	24	28	29	31	32	37	32	31	31	28	37	31	88	23	22	27	15	21	83	160	6	25	78	12	9	59	1,079		
大学院	東海	0	0	1	0	3	1	0	1	1	0	2	0	1	1	1	7	0	0	1	0	0	1	2	0	2	4	0	0	0	29	26.9%	3.71%
	他学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	4	0	0	1	1	0	2	11	1.02%	
大学	東海	11	7	6	17	11	5	8	6	12	8	10	7	8	14	8	27	3	3	10	4	5	26	34	0	4	7	0	1	13	275	25.49%	40.50%
	他学	4	1	5	0	1	4	6	8	5	4	6	1	6	4	7	9	3	6	3	1	5	16	39	2	2	6	0	2	6	162	15.01%	
短大	東海	10	9	13	3	12	17	8	7	14	20	11	17	11	14	7	25	12	3	8	9	6	22	46	1	11	31	5	4	33	389	36.05%	39.30%
	他学	0	0	1	0	0	0	1	3	0	0	0	1	0	1	1	5	0	1	0	0	3	4	4	0	3	4	3	0	0	35	424	
合計		25	17	26	20	27	27	23	25	32	32	29	26	26	34	24	74	19	14	22	14	19	69	129	3	22	53	9	7	54	901	83.50%	
その他看護学校		6	3	3	4	1	2	8	7	5	0	2	5	2	3	7	14	4	8	5	1	2	14	31	3	3	25	3	2	5	178	16.50%	

※有資格者数 (臨時職員を除く)

※学内出向者除く

③専門看護師・認定看護師と配置

2023.4.1

課程	分 野	配 属	氏 名	
1. 専 門 看 護 師	急性・重症患者看護	9A病棟	橋本 千佳	
		7B病棟	宮崎 聡子	
		7B病棟	寺地 沙緒里	
		救命救急センター	渡邊 直貴	
		救命救急センター	辻本 陽子	
		7B病棟	斎藤 史子	
		7B病棟	戸谷 和佳奈	
		救命救急センター	小倉 亜沙子	
	家族支援	看護外来	木村 藍子	
		7B病棟	園川 雄二	
		看護外来	三枝 真理	
		12A病棟	伊内 さゆり	
	がん看護	12B病棟	大塚 敦子	
		看護外来	堂園 幸子	
		11B病棟	高水 杏子	
	遺伝看護	看護外来	鴨川 七重	
		検査治療外来	原田 直子	
	精神看護	救命救急センター	成瀬 治	
	2. 認 定 看 護 師	救急看護	看護師キャリア支援センター	黒田 啓子
			8B病棟	和平 正子
			中央手術室	山崎 早苗
			8B病棟	峯山 幸子
			看護師キャリア支援センター	中嶋 康広
			看護師キャリア支援センター	丸山 橘子
			救命救急センター	宮崎 美穂子
			救命救急センター	新里 恵
			救命救急センター	宗兼 由佳
			救命救急センター	原 貴美子
			9A病棟	武石 麻奈
			救命救急センター	北嶋 佳織
			救命救急センター	鈴木 隼矢
			救命救急センター	友枝 由依
皮膚・排泄ケア			14B病棟	内藤 志穂
			11A病棟	六本木 令子
		看護外来	古田 育巳	
		8B病棟	難波 結子	
集中ケア		救命救急センター	梅木 政子	
		12A病棟	梅澤 久美	
		11A病棟	亀井 美穂	
		救命救急センター	佐々木 真由美	
		救命救急センター	宮本 純子	
		看護師キャリア支援センター	小田 知子	
	14A病棟	大久保 健一		
	7B病棟	濱田 郁子		
	中央手術室	伊東 美香		
	7B病棟	大沢 隆		
	7B病棟	池田 優太		
	看護師キャリア支援センター	尾野 敏明		
緩和ケア	7B病棟	石原 紗彩		
	7B病棟	菅沼 洋平		
	看護外来	宇佐美 優子		
がん化学療法看護	12B病棟	長島 聖子		
	看護外来	畠山 真由美		
がん性疼痛看護	6A病棟	藤澤 めぐみ		
	看護外来	中村 友香		
感染管理	看護外来	塚田 美智子		
	看護外来	堂園 幸子		
	院内感染対策室	小林 倫子		
	院内感染対策室	土屋 香織		
	8B病棟	岩間 潤		
糖尿病看護	中央手術室	鬼丸 みゆき		
	院内感染対策室	和田 美保		

課程	分 野	配 属	氏 名
2. 認 定 看 護 師	新生児集中ケア	NICU	西 江利子
		看護外来	川口 由香利
	手術看護	NICU	黒河 美和
		7B病棟	守屋 優一
		中央手術室	井川 拓
	乳がん看護	中央手術室	小山内 直子
		看護外来	松尾 典子
	摂食・嚥下障害看護	10B病棟	青山 真弓
		8B病棟	高田 友香
		13A病棟	三橋 力輝斗
		救命救急センター	尾崎 万記
	小児救急看護	GCU	横矢 ゆかり
	脳卒中リハビリテーション看護	11B病棟	辻 詩乃
	がん放射線療法看護	看護部	堀川 朝子
	慢性心不全看護	7B病棟	山口 千恵子
		7A病棟	西川 良美
	認知症看護	10A病棟	三浦 洋平
		10B病棟	石山 裕基
		救命救急センター	澤居 千栄美
	慢性呼吸器疾患看護	9A病棟	齋藤 元
看護外来		脇田 かおる	
3. 認 定 看 護 管 理 者	透析看護	腎センター	鈴木 麻美
	認定看護管理者	看護部	横田 弘子
		看護部	新田 一美
		看護部	森 悟子
		検査治療外来	藤井 幸子
		7B病棟	高澤 智桂子

5) 看護職員構成（年齢別・在職年数別）

①年齢別構成

2023.4.1

年 齢	看護師（女性）	看護師（男性）	助産師	准看護師	計	平均年齢
20～24	269	15	2	0	286	32歳8ヶ月
25～29	191	35	5	0	231	
30～34	130	36	5	0	171	
35～39	94	31	4	0	129	
40～49	160	30	4	0	194	
50～	59	9	0	0	68	
計	903	156	20	0	1,079	

②在職年数別構成

2023.4.1

在職年数	人 数	平均在職年数
3年未満	282	9年8ヶ月
3年以上5年未満	113	
5年以上10年未満	233	
10年以上15年未満	169	
15年以上20年未満	119	
20年以上25年未満	84	
25年以上	79	
計	1,079	

6) 院外研修・長期派遣

	研修名	主催者	期間	役職	人数
1	認定看護管理者教育課程（サードレベル）	神奈川県立保健福祉大学実践教育センター	2023/6/1～2023/11/18	次長	1名
2	認定看護管理者教育課程（セカンドレベル）	神奈川県立保健福祉大学実践教育センター	2023/5/11～2023/9/29	師長	1名
3	認定看護管理者教育課程（ファーストレベル）	神奈川県立保健福祉大学実践教育センター	2023/10/5～2024/3/8	主任	2名
4	認定看護管理者教育課程（ファーストレベル）	神奈川工科大学看護生涯学習センター	2023/11/10～2024/2/16	主任	3名
5	認定看護管理者教育課程（摂食嚥下障害看護）	愛知県看護協会	2023/5/1～2024/3/31	看護師	1名
6	認定看護管理者教育課程（手術看護）	昭和大学認定看護師教育センター	2023/6/1～2024/3/31	看護師	1名
7	認定看護管理者教育課程（集中ケア）	東海大学看護師キャリア支援センター	2023/9/1～2024/3/31	看護師	1名
8	特定行為研修（救急・集中）	東海大学看護師キャリア支援センター	2023/4/1～9/30	看護師	1名
9	助産師過程	あびこ助産師専門学校	2023/4/1～2024/3/31	看護師	1名
10	がん看護CNSコース	東海大学健康科学研究科看護学専攻	①2023/5/15～6/10 ②2023/7/3～7/29	看護師	1名

7) 実習生受け入れ

学校名	実習期間	実習内容	人数	実習先
東海大学 医学部 看護学科	2023/6/5-6/17	統合実習(基礎看護学)	10名	一般病棟(14A-7A)
	2023/9/11-9/23	統合実習(成人)	20名	一般病棟(14A-7A)
	2023/8/28-9/9	統合実習(小児)	9名	6B・8A
	2023/9/4-9/15	統合実習(母性)	8名	6A・MFICU
	2023/6/19-7/29	成人看護学実習	36名	一般病棟(14A-7A)
	2023/9/25-11/4	成人看護学実習	46名	一般病棟(14A-7A)
	2023/6/5-7/15	小児看護学実習B	41名	6B・8A
	2023/10/10-11/18	小児看護学実習B	39名	6B・8A
	2023/5/8-6/3	母性看護学実習	28名	6A・MFICU・NICU・産科外来
	2023/9/26-10/5	母性看護学実習	17名	6A・MFICU・NICU・産科外来
	2023/11/7-11/16	母性看護学実習	19名	6A・MFICU・NICU・産科外来
	①2023/11/27-12/16 ②2023/1/15-2/3	老年看護学実習A	①27名 ②20名	一般病棟(14A-7A)
	2024/1/31-2/10	基礎看護学実習Ⅰ	92名	一般病棟(14A-7A)
	2023/8/28-9/9	基礎看護学実習Ⅱ	28名	一般病棟(14A-7A)
神奈川県立平塚看護 大学校	①2024/1/24-2/9 ②2023/11/1-11/16	①健康段階別看護論実習Ⅱ ②発達看護論実習Ⅱ	①6名 ②15名	14A、10A、7A
松蔭大学	①2024/2/13-2/15 ②2024/2/19-2/21	基礎看護ケア実践Ⅰ	①12名 ②12名	10B
	2023/8/30-9/7	基礎看護ケア実践Ⅱ	13名	13B、10B、7A
	①2023/11/14-11/27 ②2023/12/5-12/18	急性期・回復期看護ケア実践	①9名 ②9名	11A、11B
	①2023/10/16-10/19 ②2023/10/24-10/27 ③2024/1/15-1/18 ④2024/1/22-1/25	生殖・周産期看護ケア実践	①3名 ②4名 ③5名 ④4名	6A、MFICU
	①2023/11/27-11/30 ②2024/1/15-1/18 ③2024/1/22-1/25 ④2024/1/29-2/1	小児看護ケア実践	①4名 ②4名 ③4名 ④4名	8A、6B
	2023/7/18-7/27	統合実習	7名	8A、6B
	2023/5/8-5/19	小児看護学実習Ⅱ	4名	6B
神奈川工科大学	2024/1/9-2/16	成人看護学実習Ⅰ	8名	14A
東京家政大学	2023/5/17	成人看護学領域	6名	救命救急センター
神奈川県立衛生 看護専門学校	2023/7/27・28	助産学実習	各4名	総合周産期センター
湘南平塚看護 専門学校	2024/1/12・16・18・19・23・ 25・26・30、2/1・2	母性看護学実習	各6名	6A、MFICU、NICU、GCU

8) 研修生・見学者受け入れ

①研修生

施設名	期間	研修内容	人数	実習先
東海大学看護師キャリア支援センター	①2023/8/1-9/30 ②2024/1/9-2/13 ③2024/1/11-2/9	①特定行為研修 ②救急看護認定看護師教育課程 ③集中ケア認定看護師教育課程	①1名 ②2名 ③4名	救命救急センター、 7B他
昭和大学認定看護師教育センター	2023/10/23-11/17	特定行為研修	1名	中央手術室他
愛知県看護協会	2023/9/15-10/12	特定行為研修	1名	7B他
神奈川県看護協会	①2023/9/12 ②2024/1/23 ③2024/2/6	地域相互研修	①2名 ②1名 ③1名	入退院センター
静岡県立静岡がんセンター	2023/11/7-12/1	認定看護師教育課程 (皮膚・排泄ケア分野)	2名	11A、7B
慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科	2023/6/23、6/30、7/7、 7/14、7/28	遺伝専門看護実習	1名	看護外来
学会認定・臨床輸血看護師制度協議会	2024/1/12	病院研修	3名	輸血室、12B、7B、 中央手術室、 救命救急センター

②見学者

施設名	期間	研修内容	人数	実習先
神奈川県立二俣川看護福祉高等学校	2023/11/6・7	病院見学、病院機能と役割等	各38名	病院全般、 ドクターヘリ

(7) その他の統計

1) 伊勢原健康推進室

当室の保健管理の対象は、伊勢原キャンパス在籍の学生及び教職員、付属病院の職員である。

①学生健診関連

I. 定期健康診断

I-1 学部生

学年	医学部						工学部 (医工学科3年・ 医用生体工学科4年生)		
	医学科			看護学科					
	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
1	129	129	100.0	92	92	100.0			
2	123	118	95.9	104	104	100.0			
3	113	113	100.0	84	84	100.0	70	59	84.3
4	117	117	100.0	77	77	100.0	58	53	91.4
5	103	98	95.1						
6	124	124	100.0						
合計	709	699	98.6	357	357	100.0	122	112	91.8

I-2 大学院生

学年	医学研究科（博士）			医学研究科（修士）			健康科学研究科（修士）			工学研究科(修士)		
	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
1	11	11	100.0	13	13	100.0				3	3	100.0
2	20	20	100.0	8	8	100.0	5	2	40.0	10	8	80.0
3	13	12	92.3									
4	16	15	93.8									
合計	60	58	96.7	21	21	100.0	5	2	40.0	13	11	84.6

II. 肝炎検診

II-1 入学時（新入生）

対象者	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
医学科	123	123	100.0
医学研究科（博士）	11	11	100.0
医学研究科（修士）	13	8	61.5
看護学科	92	92	100.0
合 計	147	142	96.6

II-2 後期（10月医学研究科）

対象者	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
医学研究科	32	32	100.0

②教職員健診関連

I. 4月期雇入時健康診断

対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
196	196	100

受診率には、採用時健康診断書代用者、他機関受診者を含む

II. 定期健康診断

対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
2,750	2,750	100

受診率には他機関受診者と雇入時健康診断を含む

III. 胃X線検診

対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
1,258	187	14.9

対象者は、40才以上

IV. 特殊健康診断

IV-1 放射線取扱者業務従事者

区分	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
4月期	611	611	100
10月期	700	700	100

IV-2 有害物質取扱いは

区分	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
4月期	157 (61)	157 (57)	100 (93.4)
10月期	126 (61)	126 (54)	100 (88.5)

() は、尿中代謝物検査

IV-3 肝炎検診

区分	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
4月期	58	55	94.8
10月期	1,734	1,683	97.1

③予防接種

(件)

区分	風疹	麻疹	水痘	ムンプス	B肝
学 生					574
教職員	1	1	1	2	133

*麻疹・風疹対象にはMRワクチンを接種

④労災発生件数

(人)

区分	件数	内訳
業務災害	117	針刺し(53) 切創(11) 負傷打撲(34) 薬品混入付着(4) 血液との傷部接触(8) その他(7)
交通事故	6	第一当事者(1) その他(5)

※安全衛生委員会資料より

⑤健康診断証明書、診断書発行枚数

月／種別	学生	教職員	合計
4月	26	0	26
5月	47	0	47
6月	126	0	126
7月	86	0	86
8月	6	0	6
9月	2	0	2
10月	23	1	24
11月	9	2	11
12月	2	0	2
1月	8	1	9
2月	8	5	13
3月	21	0	21
合計	364	9	373

⑥救急処置・健康相談

I. 利用者数

(人)

月／症状	外科	内科	眼科	耳鼻科	皮膚科	歯科	婦人科	精神科	健康相談	その他	総計
4月	10	13	0	3	2	2	0	2	1	0	33
5月	7	11	0	0	0	1	1	1	0	0	21
6月	5	17	2	1	2	0	0	2	0	0	29
7月	7	17	0	1	2	0	2	0	0	1	30
8月	7	9	0	0	0	0	1	3	0	2	22
9月	1	14	0	2	2	0	1	0	0	0	20
10月	8	13	0	2	1	0	2	0	0	0	26
11月	5	10	0	1	1	0	0	0	0	1	18
12月	5	8	0	0	2	1	0	0	0	1	17
1月	1	9	0	2	1	0	0	0	0	0	13
2月	3	4	0	0	1	0	0	1	0	0	9
3月	2	6	0	0	0	0	0	1	0	1	10
合計	61	131	2	12	14	4	7	10	1	6	248

II. 東海大学医学部附属病院紹介状況

(人)

月／症状	外科	内科	眼科	耳鼻科	皮膚科	歯科	婦人科	精神科	健康相談	その他	合計
4月	4	5	0	3	2	2	0	1	0	0	17
5月	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5
6月	3	4	1	0	1	0	0	1	0	0	10
7月	0	6	0	1	1	0	0	0	0	0	8
8月	1	7	0	0	0	0	0	1	0	0	9
9月	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0	7
10月	1	4	0	0	1	0	0	0	0	0	6
11月	3	2	0	1	1	0	0	0	0	0	7
12月	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	4
1月	0	5	0	2	0	0	0	0	0	0	7
2月	3	2	0	0	1	0	0	0	0	0	6
3月	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	4
合計	20	49	1	7	8	2	0	3	0	0	90

2) 図書館

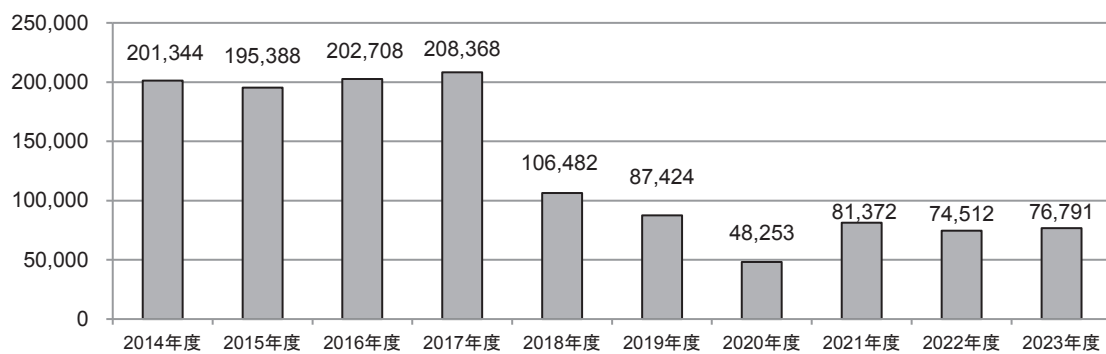
①利用に関する統計（1号館図書館）

I. 開館時間

開館日数及び入館者数

開館日数（日）				入館者数（人）	
平日	土	日・祝	合計	総数	一日平均
243	50	66	359	76,791	213.9

入館者数（人）



II. 館外貸出

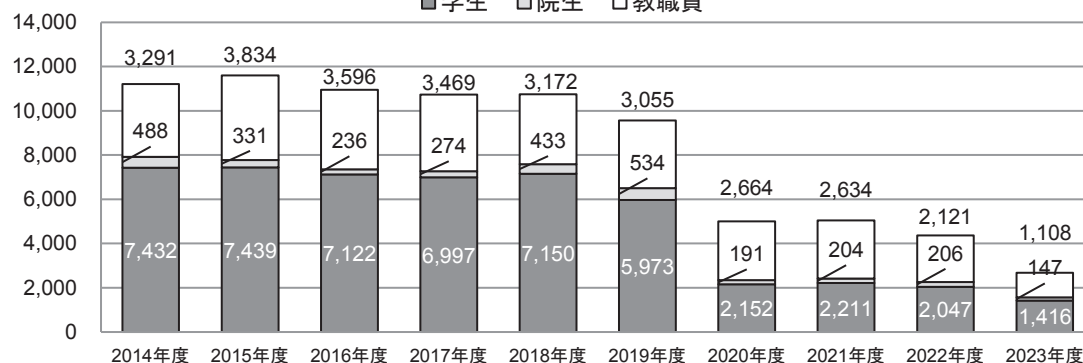
貸出冊数（貸出者区分別）

（単位：冊）

学生	大学院生	教職員	その他	学外	合計
1,416	147	1,108	63	69	2,803

貸出冊数（冊）

■学生 □院生 □教職員



Ⅲ. 文献複写（複写件数及び枚数）

館内		館外		合計		一日平均	
件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数
1,125	5,660	130	604	1,255	6,264	3.5	17.4

複写枚数（枚）



Ⅳ. 図書館間の相互協力

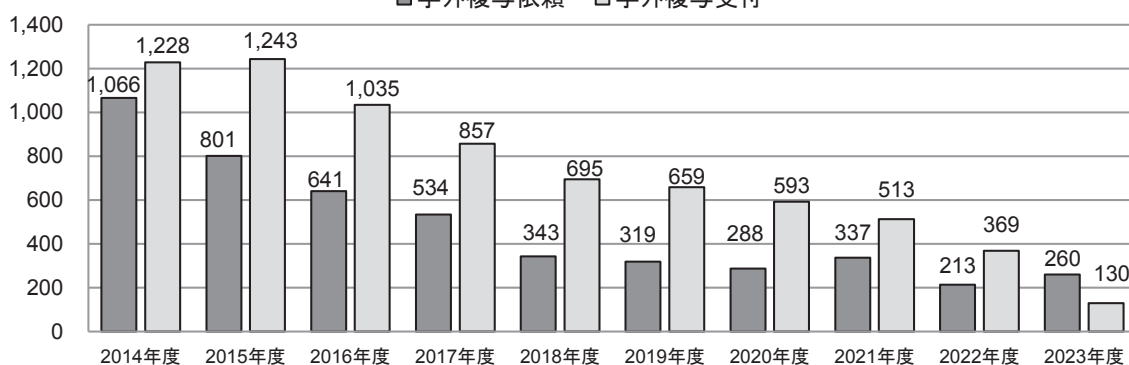
文献複写（依頼及び受付件数）

（単位：件）

依 頼				受 付			
学内	学外	国外	合計	学内	学外	国外	合計
5	255	0	260	10	120	0	130

学外文献複写依頼・受付（件）

■学外複写依頼 □学外複写受付



Ⅴ. 図書の相互貸借冊数

（単位：冊）

依頼（借受）				受付（貸出）			
学内	学外	国外	合計	学内	学外	国外	合計
46	1	0	47	46	23	0	69

②蔵書に関する統計（1号館図書館）

I. 総蔵書数（※）（単位：冊・点）

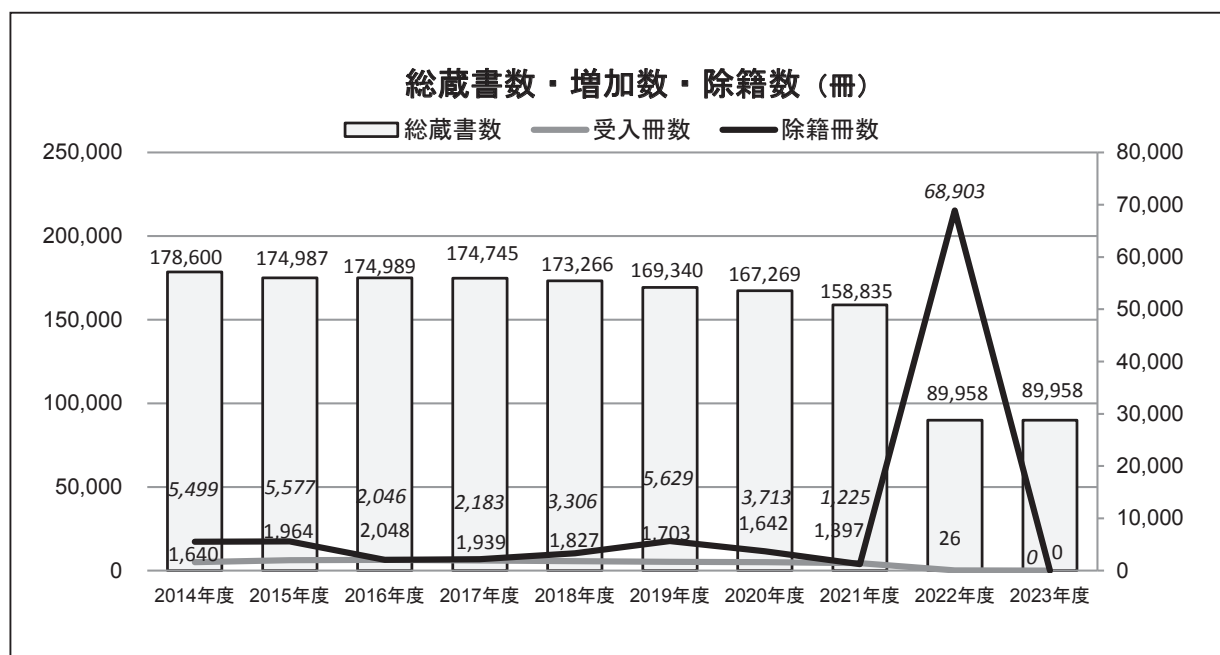
和書	洋書	視聴覚	合計
70,404	19,474	80	89,958

II. 年間増加冊数（※）（単位：冊・点）

図 書						視聴覚	合計
購 入			寄 贈				
和	洋	計	和	洋	計		
0	0	0	0	0	0	0	0

III. 年間除籍冊数（※）（単位：冊・点）

図 書（登録雑誌含む）						視聴覚	合計
購 入			寄 贈				
和	洋	計	和	洋	計		
0	0	0	0	0	0	0	0



※ I～IIIは、非資産化資料は含まない

IV. 電子リソース点数（Health Science, Life Science 系）

電子ジャーナル（タイトル）	電子ブック（冊）	文献データベース（種類）
6,877	7,084	5

電子ジャーナルは、およそのタイトル数。オープンアクセスは含まない。

V. プリント版雑誌所蔵タイトル数

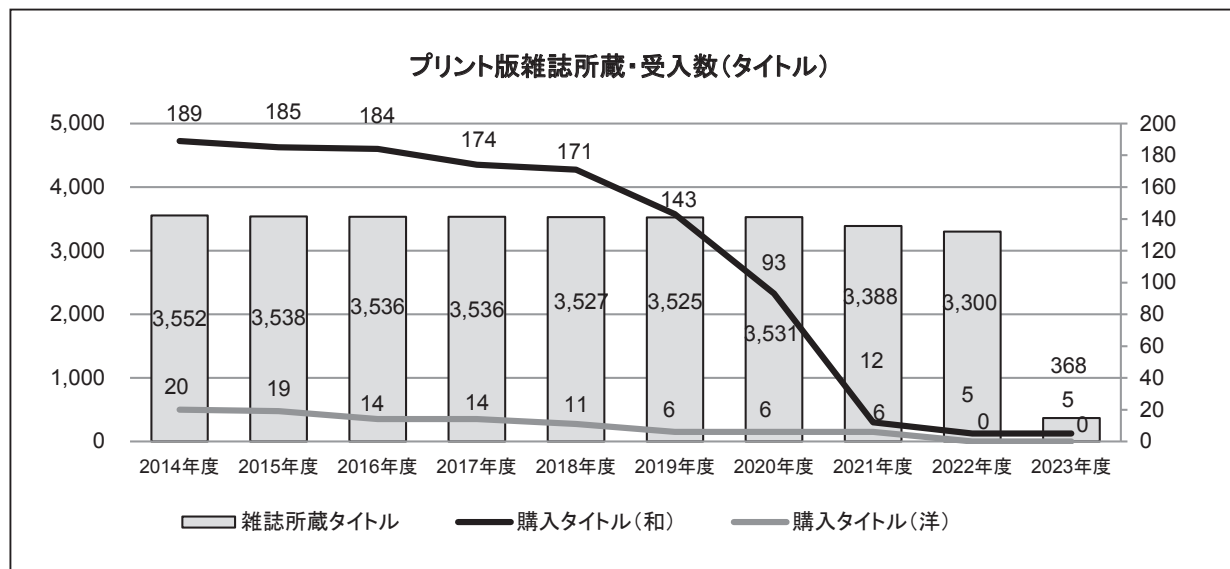
(単位：タイトル)

雑 誌		
和	洋	合計
177	191	368

VI. プリント版雑誌受入タイトル数

(単位：タイトル)

購 入			寄 贈			合 計		
和	洋	計	和	洋	計	和	洋	計
3	0	3	2	0	2	5	0	5



③東京病院図書室に関する統計

I. 総蔵書数

(単位：冊・点)

和	洋	視聴覚	合計
316	179	0	495

II. 年間増加冊数

(単位：冊・点)

	和	洋	視聴覚	合計
購入	0	0	0	0
寄贈	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

III. 雑誌受入タイトル数

(単位：タイトル)

プリント版			電子 ジャーナル
和	洋	合計	
0	0	0	0

④八王子病院図書室に関する統計

I. 総蔵書数 (単位：冊・点)

和	洋	視聴覚	合計
1,800	169	72	2,041

II. 年間増加冊数 (単位：冊・点)

	和	洋	視聴覚	合計
購入	30	3	0	33
寄贈	0	0	0	0
合計	30	3	0	33

III. 雑誌受入タイトル数 (単位：タイトル)

プリント版			電子 ジャーナル
和	洋	合計	
31	2	33	12

3) 病院運営企画室 医療情報・システムユニット システム推進担当

①概 況

2023 年度における医学部附属病院の「病院情報システム (HIS)」は、ソフト改修については、昨年度同様院内運用変更に伴うものや法改正に伴うものに対応しシステム維持管理を行い、システムの安定運用に向けた保守作業を実施した。

また、以下の項目について、対応作業を実施した。

1. 病院情報システム安定運用に向けた取組
 - ・障害対応、レスポンス対策
 - ・オンライン資格確認機増設検討
 - ・DPC 分析システムのリプレイス (MediArrows から MDV へ移行)
2. 制度変更等の対応
 - ・電子処方箋対応に向けた準備
 - ・返戻オンライン対応
 - ・脳卒中・心臓病総合支援センター事業
 - ・がんゲノム拠点病院事業
 - ・診療日 (11/1) 変更対応
 - ・午後外来予約枠対応 (外来改革対応)
 - ・情報セキュリティポリシー改訂、代行入力運用方針 (細則) 改訂
 - ・NEXTStageER(救急患者記録作成支援システム) のクラウドサービス利用について
3. 次期病院情報システムリプレイス
 - ・基幹システム (電子カルテ) のベンダについて、第 1 交渉権者として富士通 Japan を選考した。

I. 作業経過報告

- 4 月 ・病院情報システム定期保守作業
- 7 月 ・病院情報システム定期保守作業、病院情報システム検討委員会
- 9 月 ・病院情報システム検討委員会
- 10 月 ・病院情報システム定期保守作業
- 12 月 ・病院情報システム検討委員会
- 1 月 ・病院情報システム定期保守作業、病院情報システム検討委員会
- 2 月 ・病院情報システム検討委員会 (2 回)、病院情報運用管理委員会
- 3 月 ・病院情報システム検討委員会

この他、病院情報システムでは毎月 1 回、プログラム修正リリース等による配信作業を実施した。

II. 委員会の開催状況

病院情報運用管理委員会 開催回数 1 回

病院情報システム検討委員会 開催回数 7 回

Ⅲ. 蓄積データの活用

定期的な出力の他に、経営分析、官公庁報告、年報、各部門改善、学会発表など蓄積データの活用は、Excel での提供が多い。

2023 年度分より医療情報・システムユニット分として計上した。

(資料 1)

Ⅳ. 電子カルテ等の端末操作研修

新任・異動医師、臨床助手、臨床研修医、他病院臨床研修医向けの電子カルテ操作研修の他、医学科臨床研修前操作講習会（クリニカルクラークシップ）、看護学科への講義・操作講習会を集合形式で開催した。(資料 2)

資料 1 HIS データ利活用

申請区分	データ検索	検索＋取出し	作成ファイル取出し	計
1_院内で承認された臨床研究のため	23	16	3	42
2_公的機関から要請、申し出があったため	35	6	2	43
3_専門医および認定医取得のため	12	6	2	20
4_院外報告資料作成のため	41	3	3	47
5_院内報告資料作成のため	24	2	7	33
6_教育資料作成のため	6	2	6	14
7_学会・論文等の発表資料作成のため	71	7	17	95
8_その他	37	7	13	57
計	249	49	53	351

資料 2 電子カルテ等端末操作研修開催状況一覧

対象者	参加人数
新任・異動医師	9
臨床助手	18
臨床研修医	43
他病院臨床研修医	18
医学科臨床研修前操作講習会 (医学科4年生クリニカルクラークシップ)	117
看護学科「看護情報学」講義・操作講習会	43

②病院情報システム機器設置状況

医学部付属病院 病院情報システム

機 器 名		設置台数
セン ター サ ー バ 系 機 器	ワーキング・メディアサーバ	3
	ワーキング・メディアストレージ	1
	医事・DWH用クラスサーバ	2
	医事・DWH用ストレージ	1
	参照サーバ	1
	参照用ストレージ	4
	MediPapyrusサーバ	仮想サーバ
	資産管理サーバ	2
	ネットワーク監視サーバ	1
	タイムサーバ	1
	PDB・長期診療DBサーバ	仮想サーバ
	MegaOakAPサーバ	仮想サーバ
	ドメイン用サーバ	2
	ファイリングサーバ	仮想サーバ
	ファイリングストレージ	仮想サーバ
	開発系・利用者テスト系サーバ	3
	文書管理サーバ	仮想サーバ
	院内ポータルサーバ	仮想サーバ
	グループウェアDBサーバ	1
	ファイル管理用サーバ	1
	仮想基盤サーバ	16
	仮想基盤管理用サーバ	1
	仮想基盤管理用ストレージ	5
	生理検査用サーバ	仮想サーバ
	生理・内視鏡用サーバ	仮想サーバ
	脳神経DBサーバ	仮想サーバ
	脳神経用ストレージ	仮想サーバ
	手術システム用ストレージ	仮想サーバ
	重症系システム用ストレージ	仮想サーバ
	初療システム用ストレージ	仮想サーバ
	検査・細菌システムサーバ	仮想サーバ
	感染制御システムサーバ	仮想サーバ
	心カテ・動画システム用サーバ	仮想サーバ
	調剤システムサーバ	仮想サーバ
	病理システムサーバ	仮想サーバ
	タイムスタンプ認証サーバ	仮想サーバ
	スポットチェックサーバ	仮想サーバ
	サイバーオンコロジーサーバ	1
	基幹系バックアップ・ストレージサーバ	3
	部門系バックアップサーバ	3
	周辺機器	4

機 器 名		設 置 場 所				
		病棟（伊勢原）	外来（伊勢原）	部門（伊勢原）	東京	八王子
ク ラ イ ア ン ト 系	汎用端末（HIS端末）					
	デスクトップ	416	405	970	5	4
	ノート	304	113	158		
	プリンタ					
	バーコードラベルプリンタ（CL4NX-J08）			12		
	リストバンドプリンタ（PR-T502L3TL）	23	1			
	ラベルプリンタ（PR-T502L3TXL）	24		2		
	外来処方箋用プリンタ（P501）	4	247	19		
	外来処方箋用プリンタ用増設ホッパ	4	253	22		
	汎用プリンタ（SP6010LE）	41	37	255	1	2
	汎用プリンタ用増設ホッパ（500枚）	43	37	267		
	複合機（iR-ADV C5051F）			3		
	複合機（iR-ADV C5560F）	23	31	23		

*東京、八王子欄は、医学部付属病院病院情報システムに接続されている台数

4) 地域への健康増進活動

①補助事業講演会

講演会	日 時	場 所	参加者	備 考
	テ ー マ			
がん診療 連携拠点病院 第50回がんサロン	2023年5月19日（金）	web開催	5名	主催 東海大学医学部付属病院
	ミニ医療講座 「緩和ケアってなあに？」 がん相談支援センター長 徳原 真			
がん診療 連携拠点病院 第51回がんサロン	2023年7月21日（金）	web開催	4名	主催 東海大学医学部付属病院
	ミニ医療講座 「療養生活におけるおかね・仕事・介護について」			
肝疾患 医療センター 市民公開講座	2023年7月29日（土）	松前 記念講堂	95人	主催： 東海大学医学部付属病院 一般社団法人日本肝臓学会 共催： 神奈川県、伊勢原市、足柄上 医師会、小田原医師会、茅ヶ 崎医師会、中郡医師会、秦野 伊勢原医師会、平塚市医師会
	市民公開講座 ー肝がん撲滅運動ー			
がん診療 連携拠点病院 第52回がんサロン	2023年9月15日（金）	web開催	7名	主催 東海大学医学部付属病院
	ミニ医療講座 「がん治療と食事について」			
市民公開講座	2023年11月11日（土）	トラストシ ティ カン ファレン ス・丸の内 オンライン 配信		主催：東海大学医学部医学科 外科学系整形外科学 共催：東海再生医療研究会 協賛：独立研究開発法人日本 医療研究開発機構（AMED）
	「いつまでも『歩ける』 未来のために～先進医療で実施する 変形性ひざ関節症の再生医療～」 東海大学医学部整形外科学領域 佐藤 正人 他			
がん診療 連携拠点病院 第53回がんサロン	2023年11月17日（金）	web開催	7名	主催 東海大学医学部付属病院
	ミニ医療講座 「抗がん剤の吐き気止めについて」			
肝疾患 医療センター 肝炎コーディネー ター養成セミナー	2023年12月25日（月）～2024年1月12日（金）	動画開催 （YouTube）	28名	主催 東海大学医学部付属病院 肝疾患医療センター
	肝疾患コーディネーター養成セミナー（YouTube） 「ウイルス性肝炎に関する基礎知識」他			
がん診療 連携拠点病院 第54回がんサロン	2024年1月19日（金）	web開催	12名	主催 東海大学医学部付属病院
	ミニ医療講座 「落ち込むって何？ どう立て直したらよい？」			
難病治療 研究センター 難病講座①	2024年1月20日（土）	5号館5階 会議室	27名	主催 東海大学医学部付属病院 難病治療研究センター
	「再生不良性貧血について」 東海大学医学部血液・腫瘍内科学領域 白岩 佐和子 「突発性血小板減少性紫斑病（ITP）と 共に生きるためのTips」 三井記念病院血液内科 白杉 由香理			
脳卒中・心臓病 総合支援センター モデル事業 市民公開講座	2024年1月20日（土）	松前 記念講堂・ web	194名	主催 東海大学医学部付属病院 脳卒中・心臓病総合支援センター
	市民公開講座 「脳卒中・心臓病の市民公開講座」			
認知症疾患 医療センター 認知症研修会	2024年2月2日（金）	松前記念講 堂	115名	主催 東海大学医学部付属病院 認知症疾患医療センター
	「高齢運転者 交通事故防止について」 神奈川県伊勢原警察署 網倉 泰治 「認知症の診断と治療-アルツハイマー病を中心に-」 金沢大学脳神経内科学 小野 賢二郎			
市民公開講座	2024年2月24日（土）	厚木レンブ ラントホテ ル	約200人	東海大学医学部付属病院 共催：アステラス製薬株式会社 後援：NPO法人前立腺がん啓 発推進実行委員会や近隣の医 師会の後援
	「"前立腺がん"って何？ ー診断・治療の最前線ー」 東海大学医学部腎泌尿器科学領域 小路 直			

講演会	日時	場所	参加者	備考
	テーマ			
肝疾患 医療センター 肝疾患医療講演会	2024年2月28日（水）	松前記念講 堂	38名	主催 東海大学医学部付属病院 肝疾患医療センター
	「わが国の肝癌撲滅に向けて:現状と残された課題」 埼玉医科大学消化器内科・肝臓内科 持田 智			
難病治療 研究センター 難病講座②	2024年3月6日（水）	松前記念講 堂	25名	主催 東海大学医学部付属病院 難病治療研究センター
	「当院におけるANCA関連血管炎診断の実情」 東海大学医学部リウマチ内科学領域 太田 裕一朗 「ANCA関連血管炎の最新治療」 杏林大学医学部腎臓・リウマチ膠原病内科 駒形 嘉紀			
市民公開講座	2024年3月13日（水）	松前記念講 堂 オンライン 配信	約260人	東海大学医学部付属病院
	女性特有のがん 「知ろう! 婦人科がんについて—予防、早期発見から治療 まで—」 東海大学医学部産婦人科学領域 平澤 猛 「みんなで学ぼう! 乳がんについて」 東海大学医学部乳腺外科学領域 岡村 卓穂			
がん診療 連携拠点病院 第55回がんサロン	2024年3月15日（金）	web開催	11名	主催 東海大学医学部付属病院
	ミニ医療講座 「がんと運動療法」			

4. 医学部附属東京病院

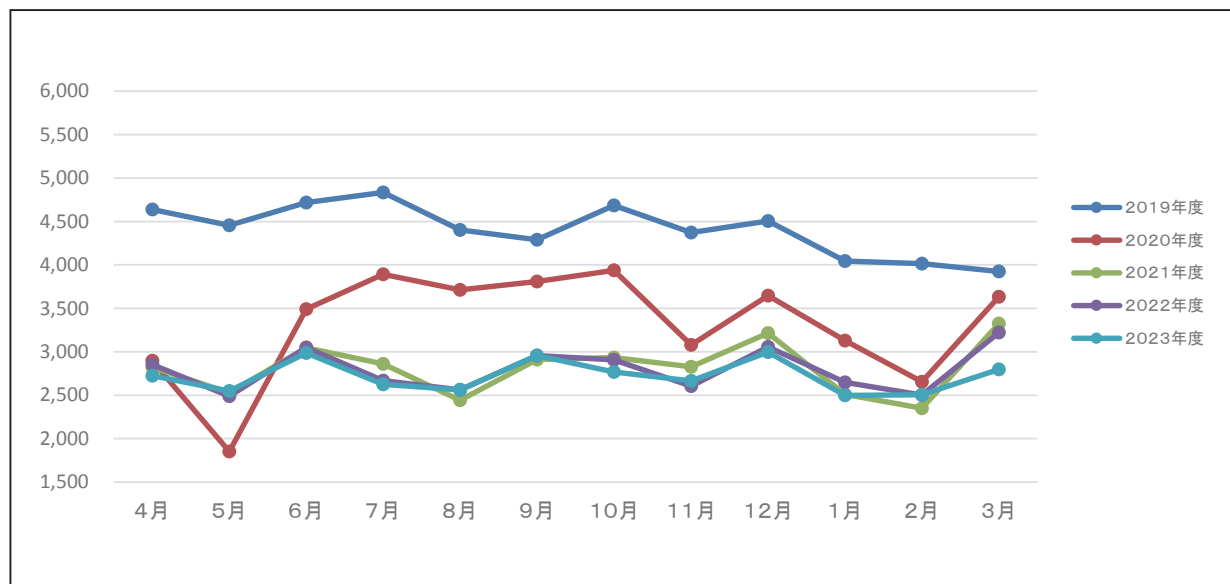
(1) 診療統計

1) 外来患者数

① 月別外来患者数

区分	外来患者数			初 診	診 療
	初 診	再 診	患者延数	患者率	日 数
4月	235	2,490	2,725	8.6%	22
5月	194	2,354	2,548	7.6%	23
6月	251	2,734	2,985	8.4%	24
7月	200	2,424	2,624	7.6%	22
8月	267	2,294	2,561	10.4%	24
9月	220	2,738	2,958	7.4%	23
10月	269	2,497	2,766	9.7%	23
11月	256	2,408	2,664	9.6%	21
12月	251	2,746	2,997	8.4%	22
1月	208	2,290	2,498	8.3%	21
2月	191	2,314	2,505	7.6%	21
3月	209	2,587	2,796	7.5%	23
計	2,751	29,876	32,627	8.4%	269

② 最近 5 年間の月別外来患者延数



③ 最近 5 年間の外来延患者数の推移

(単位：人) (比：%)

年 度	延患者数	前年度比	指 数
2019	52,878	0.0	100.0
2020	39,732	- 24.9	75.1
2021	33,767	- 11.3	63.9
2022	33,521	- 0.5	63.4
2023	32,627	- 1.7	61.7

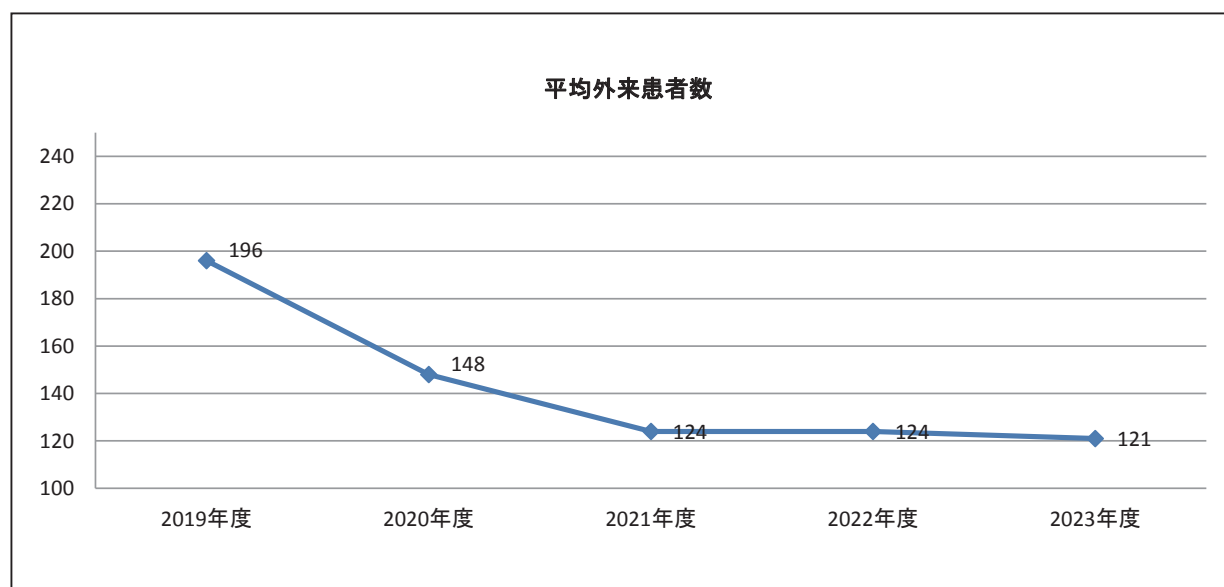
④診療 1 日当たりの平均外来患者数

a. 最近 5 年間の患者数の多い月と少ない月

(単位：人)

年 度	1 日平均 患 者 数	多い月			少ない月		
		1	2	3	1	2	3
2019	196	6月	12月	9月	3月	8月	2月
		205	205	204	171	183	191
2020	148	9月	12月	7月	5月	4月	2月
		173	167	162	88	126	133
2021	124	12月	3月	11月	8月	5月	7月
		146	139	135	106	110	114
2022	124	12月	9月	3月	8月	7月	5月
		139	134	134	106	116	119
2023	121	12月	6月	9月	8月	7月	5月
		136	134	129	107	114	116

b. 最近 5 年間の 1 日平均外来患者数の推移



⑤診療科別 1 日当たりの外来患者数とその構成比

(単位：人) (比：％)

診療科別	患者数	構成比	診療科別	患者数	構成比	診療科別	患者数	構成比
消化器内科	33	27.3%	耳鼻咽喉科	3	2.5%	呼吸器外科	1	0.0%
消化器外科	20	16.5%	眼科	3	2.5%	皮膚科	0	0.0%
循環器内科	18	14.9%	漢方	2	1.7%	婦人科	0	0.0%
泌尿器科	14	11.6%	脳神経内科	1	0.7%			
呼吸器内科	13	10.7%	整形外科	1	0.6%			
糖尿病内科	12	9.9%	心療内科	1	0.5%			
						合 計	121	100%

⑥初診・再診別外来患者数

(単位：人) (比：％)

区分	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診
内 科 計	169	1,550	127	1,518	153	1,680	128	1,481	189	1,472	151	1,680	200	1,559	177	1,583	180	1,776	144	1,458	139	1,464	142	1,648	1,899	18,869
(循環器内科)	18	357	23	385	25	426	17	331	31	383	24	420	26	384	23	373	32	436	23	364	19	346	23	433	284	4,638
(呼吸器内科)	27	253	17	272	26	264	20	294	25	260	26	302	31	240	33	310	34	293	19	292	19	235	15	265	292	3,280
(消化器内科)	120	654	84	600	97	683	84	616	123	553	96	663	134	673	115	625	106	722	96	559	98	621	101	679	1,254	7,648
(脳神経内科)	0	18	1	14	0	32	0	6	2	25	0	25	1	20	1	10	1	30	2	10	0	31	0	16	8	237
(糖尿病内科)	4	268	2	247	5	275	7	234	8	251	5	270	8	242	5	265	7	295	4	233	3	231	3	255	61	3,066
漢 方 外 来	11	40	6	29	7	51	3	39	1	51	4	47	5	45	4	50	3	45	1	46	0	48	2	42	47	533
消化器外科	25	436	25	387	43	437	33	432	32	331	30	485	32	469	37	369	27	425	19	367	17	376	31	419	351	4,933
泌 尿 器 科	16	314	10	278	16	369	17	301	11	271	17	345	14	297	18	271	9	335	17	269	8	264	16	288	169	3,602
耳鼻咽喉科	8	55	21	53	21	77	11	65	23	73	12	71	9	32	11	67	19	64	15	58	20	72	6	65	176	752
眼 科	1	42	4	47	5	64	6	50	6	52	3	64	5	44	6	39	8	52	6	55	4	57	7	57	61	623
整 形 外 科	1	19	1	12	4	17	0	11	1	13	1	14	2	12	1	8	1	13	0	7	0	10	2	11	14	147
皮 膚 科	0	1	0	1	0	2	0	0	1	3	0	2	0	1	0	2	0	3	1	2	1	3	0	8	3	28
婦 人 科	2	7	0	4	1	2	0	6	1	5	0	1	0	3	0	1	0	3	2	2	0	1	0	3	6	38
心 臓 外 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心 療 内 科	0	15	0	18	0	15	0	19	0	11	2	16	0	15	0	14	0	10	0	15	1	11	1	27	4	186
呼吸器外科	2	11	0	7	1	20	2	20	2	12	0	13	2	20	2	4	4	20	3	11	1	8	2	19	21	165
合 計	235	2,490	194	2,354	251	2,734	200	2,424	267	2,294	220	2,738	269	2,497	256	2,408	251	2,746	208	2,290	191	2,314	209	2,587	2,751	29,876
延 患 者 数	2,725		2,548		2,985		2,624		2,561		2,958		2,766		2,664		2,997		2,498		2,505		2,796		32,627	
初診患者率(%)	8.6%		7.6%		8.4%		7.6%		10.4%		7.4%		9.7%		9.6%		8.4%		8.3%		7.6%		7.5%		8.4%	
平均通院回数	11.6		13.1		11.9		13.1		9.6		13.4		10.3		10.4		11.9		12.0		13.1		13.4		11.9	

* 初診患者率＝初診患者数÷延患者数×100

* 平均通院回数＝外来患者延数÷初診患者数

⑦外来 1 日平均患者数

(単位：人) (比：％)

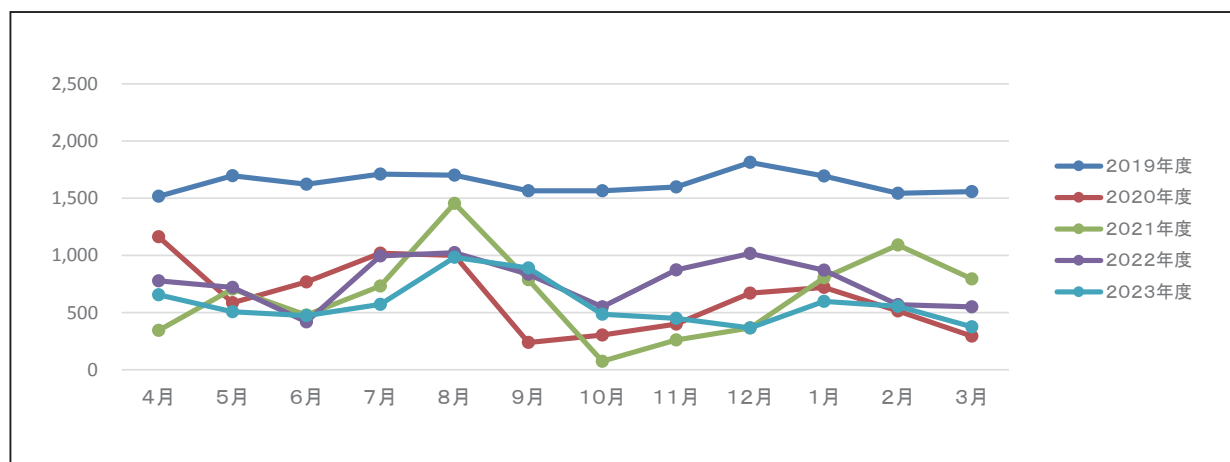
区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	構成比
診 療 実 日 数	22	22	24	23	24	23	23	21	22	21	21	23	22	
内 科 計	78	75	76	70	69	80	76	84	89	76	76	78	77	1
(循環器内科)	17	19	19	15	17	19	18	19	21	18	17	20	18	15.1
(呼吸器内科)	13	13	12	14	12	14	12	16	15	15	12	12	13	10.9
(消化器内科)	35	31	33	30	28	33	35	35	38	31	34	34	33	27.3
(脳神経内科)	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0.8
(糖尿病内科)	12	11	12	10	11	12	11	13	14	11	11	11	12	9.6
漢 方 外 来	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	1.8
消化器外科	21	19	20	20	15	22	22	19	21	18	19	20	20	16.2
泌 尿 器 科	15	13	16	14	12	16	14	14	16	14	13	13	14	11.6
耳鼻咽喉科	3	3	4	3	4	4	2	4	4	3	4	3	3	2.8
眼 科	2	2	3	2	2	3	2	2	3	3	3	3	3	2.1
整 形 外 科	1	1	1	0	1	1	1	0	1	0	0	1	1	0.5
皮 膚 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.1
婦 人 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.1
心 臓 外 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
心 療 内 科	1	1	1	1	0	1	1	1	0	1	1	1	1	0.6
呼吸器外科	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	0	1	1	0.6
合 計	124	116	124	114	107	129	120	127	136	119	119	122	121	100.00

2) 入院患者数

①月別入院患者数

区 分	入院患者数	退院患者数	入院患者延数	診療日数
4月	58	63	656	30
5月	67	68	506	31
6月	56	59	474	30
7月	78	69	572	31
8月	100	93	983	31
9月	81	91	891	30
10月	52	55	485	31
11月	48	47	450	30
12月	47	53	366	31
1月	67	53	598	31
2月	63	73	554	28
3月	48	60	376	31
計	765	784	6,911	365

②最近5年間の月別入院患者延数



③最近5年間の入院延患者数の推移

(単位：人) (比：%)

年 度	延患者数	前年度比	指 数
2019	19,585	0.0	100.0
2020	7,677	- 60.8	39.2
2021	7,888	1.1	40.3
2022	9,206	6.7	47.0
2023	6,911	- 11.7	35.3

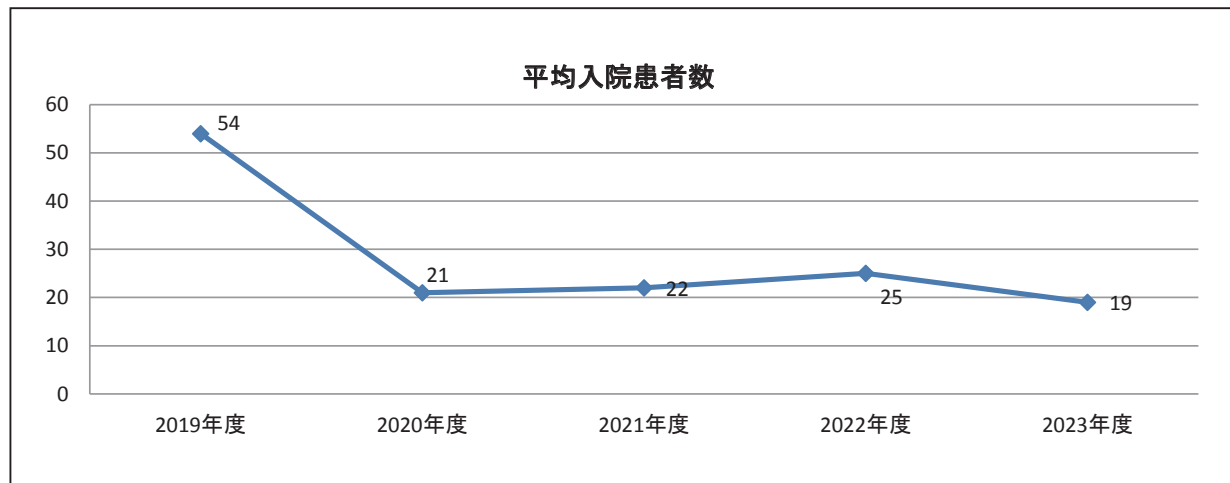
④診療 1 日当たりの平均入院患者数

a. 最近 5 年間の患者数の多い月と少ない月

(単位：人)

年度	1日平均 患者数	稼働 病床数	稼働 病床率	多い月			少ない月		
				1	2	3	1	2	3
2019	54	99	54%	12月	5月	8月	3月	10月	4月
				59	55	55	50	51	52
2020	21	99	21%	4月	7月	8月	9月	3月	10月
				39	33	32	8	9	10
2021	22	99	21%	8月	2月	9月	10月	11月	4月
				47	39	26	2	9	11
2022	25	99	25%	8月	12月	7月	6月	10月	3月
				33	33	32	14	18	18
2023	19	99	19%	8月	9月	4月	12月	3月	11月
				32	30	22	12	12	15

b. 最近 5 年間の 1 日平均入院患者数の推移



⑤診療科別 1 日当たりの入院患者数とその構成比

(単位：人) (比：%)

診療科別	患者数	構成比	診療科別	患者数	構成比	診療科別	患者数	構成比
消化器内科	6	31.6%	泌尿器科	1	5.3%			
消化器外科	5	26.3%	糖尿病内科	0	0.0%			
呼吸器内科	4	21.1%						
循環器内科	2	10.5%						
						合 計	19	100.0%

⑥入院 1 日平均患者数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
内 科 計	14	11	9	14	24	20	10	6	6	11	14	9	12
(循環器内科)	2	3	3	5	6	5	0	0	1	0	3	2	2
(呼吸器内科)	3	3	2	4	11	8	4	3	2	4	3	2	4
(消化器内科)	9	5	4	5	7	6	5	3	3	6	7	5	6
(糖尿病内科)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消化器外科	7	4	5	3	7	8	4	5	4	8	4	2	5
泌尿器科	0	1	1	1	1	2	2	4	1	1	2	0	1
合 計	22	16	16	18	32	30	16	15	12	19	20	12	19
診療実日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365

⑦入院月別患者延数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内 科 計	432	346	273	445	758	595	307	184	195	333	384	285	4,537
(循環器内科)	53	78	78	146	199	163	10	0	22	3	79	69	900
(呼吸器内科)	82	104	61	133	346	244	135	87	76	130	97	54	1,549
(消化器内科)	269	155	134	161	212	188	162	90	97	197	206	162	2,033
(糖尿病内科)	28	9	0	5	1	0	0	7	0	3	2	0	55
消化器外科	217	121	159	104	202	250	126	157	137	245	114	76	1,908
泌尿器科	7	39	42	23	23	46	52	109	34	20	56	15	466
合 計	656	506	474	572	983	891	485	450	366	598	554	376	6,911
診療実日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365

⑧入院・退院別患者数

区 分	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院
内 科 計	39	43	43	42	30	34	58	52	82	79	53	62	32	34	20	23	30	28	45	39	46	49	32	41	510	526
(循環器内科)	5	5	11	10	6	6	14	12	19	21	13	19	1	2	0	0	4	4	1	0	6	7	6	8	86	94
(呼吸器内科)	4	6	14	13	5	8	16	12	30	27	13	16	7	9	4	5	7	4	12	14	8	9	6	7	126	130
(消化器内科)	29	31	17	18	19	20	27	27	32	30	27	27	24	23	15	17	19	20	31	25	32	33	20	26	292	297
(糖尿病内科)	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	6	5
消化器外科	16	18	13	14	19	19	13	12	15	10	22	24	17	18	21	17	10	16	19	13	10	16	13	14	188	191
泌尿器科	3	2	11	12	7	6	7	5	3	4	6	5	3	3	7	7	7	9	3	1	7	8	3	5	67	67
合 計	58	63	67	68	56	59	78	69	100	93	81	91	52	55	48	47	47	53	67	53	63	73	48	60	765	784

⑨病棟別稼働病床率

病 棟	稼働病床	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
3 階	52	7.1%	8.6%	3.1%	12.2%	16.3%	35.7%	19.6%	22.4%	14.3%	29.0%	27.3%	15.9%	17.6%
4 階	35	32.8%	21.2%	30.9%	18.6%	42.5%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.9%
5 階	12	56.1%	37.1%	28.3%	46.5%	78.3%	68.6%	45.4%	28.1%	36.6%	40.6%	35.6%	32.3%	44.5%
合 計	99	22.1%	16.5%	16.0%	18.6%	33.1%	30.0%	15.8%	15.2%	11.9%	20.1%	18.7%	12.3%	19.2%

3) 死亡者数及び剖検数

区 分	退院患者数	院内死亡者数	院内死亡率 (%)	剖検数	剖検率 (%)
内 科 計	527	15	2.8	0	0
(循環器内科)	95	1	1.1	0	0
(呼吸器内科)	131	6	4.6	0	0
(消化器内科)	297	7	2.4	0	0
(糖尿病内科)	4	1	25.0	0	0
消化器外科	190	4	2.1	0	0
泌尿器科	67	0	0.0	0	0
合 計	784	19	2.4	0	0

4) 科別・死亡患者数及び剖検数

区 分	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計		剖検率 (%)	
	死亡	解剖	死亡	解剖	死亡	解剖	死亡	解剖	死亡	解剖	死亡	解剖	死亡	解剖	死亡	解剖	死亡	解剖	死亡	解剖	死亡	解剖	死亡	解剖	死亡	解剖		
内 科 計	1	0	2	0	1	0	1	0	4	0	3	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0.0%
(循環器内科)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.0%
(呼吸器内科)	0	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0.0%
(消化器内科)	1	0	0	0	1	0	0	0	2	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0.0%
(糖尿病内科)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.0%
消化器外科	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	0	0.0%
泌 尿 器 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合 計	1	0	3	0	1	0	1	0	4	0	3	0	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	19	0	0.0%	
剖検率(%)	0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	
外 来 死 亡	0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	

5) 年齢別・男女別患者延べ数

区分	性別	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	65～69	70～	合計
外来	男	5	12	186	642	1,408	3,287	2,482	2,729	12,287	23,038
	女	2	13	231	471	1,047	1,952	1,279	1,333	6,088	12,416
	計	7	25	417	1,113	2,455	5,239	3,761	4,062	18,375	35,454
入院	男	0	9	42	52	51	174	153	182	3,108	3,771
	女	0	10	29	88	47	100	99	149	2,618	3,140
	計	0	19	71	140	98	274	252	331	5,726	6,911

6) 人間ドック

①月別受検者数

区 分		受検者数	実施日数	1日平均実施人数
4月	男	75	19.0	3.9
	女	39	14.0	2.8
5月	男	81	21.0	3.9
	女	26	16.0	1.6
6月	男	126	19.0	6.6
	女	51	16.0	3.2
7月	男	138	20.0	6.9
	女	71	15.0	4.7
8月	男	171	20.0	8.6
	女	75	16.0	4.7
9月	男	157	20.0	7.9
	女	86	15.0	5.7
10月	男	173	20.0	8.7
	女	89	15.0	5.9
11月	男	144	19.0	7.6
	女	110	16.0	6.9
12月	男	134	20.0	6.7
	女	89	15.0	5.9
1月	男	116	21.0	5.5
	女	64	16.0	4.0
2月	男	123	18.0	6.8
	女	56	15.0	3.7
3月	男	119	20.0	6.0
	女	44	15.0	2.9
合 計		2,357	421	5.6

※男女混合実施日は0.5日で換算

(2)死因統計

1) 科別・主要死因統計

区 分	循環器内科	呼吸器内科	消化器内科	神経内科	糖尿病内科	外 科	腎泌尿器科	耳鼻咽喉科	眼 科	合 計
悪性新生物	肺癌	0	2	0	0	0	0	0	0	2
	胃癌	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	十二指腸乳頭部癌	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	食道胃接合部癌	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	食道癌	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	空腸癌	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大腸癌	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	直腸癌	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	膵臓癌	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	乳癌	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	肝細胞癌	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	胆管癌	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	前立腺癌	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	原発不明癌	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺炎	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
新型コロナウイルス	0	0	1	0	0	2	0	0	0	3
多臓器不全	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
腎不全	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
慢性心不全	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
脳梗塞	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
閉塞性胆管炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出血性ショック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝硬変	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
肝不全	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
敗血症	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合 計	1	6	7	0	1	4	0	0	0	19

(3)専門診療部統計

1) 麻酔

①診療科別麻酔件数

	麻酔別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
外科	全身	7	7	5	5	5	3	5	5	3	2	0	0	47
	静脈	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	腰麻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	局所	1	0	0	0	0	2	2	1	0	0	1	1	8
	全麻・硬麻	1	0	0	0	1	1	0	0	1	1	1	0	6
	全麻・局麻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	全麻・神経ブロック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	腰硬麻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	腰麻→神ブロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	腰麻→全・神ブロック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	腰麻・神経ブロック	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	無麻酔	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消化器	局麻	1	0	2	0	0	0	0	0	1	1	2	0	7
	全麻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌尿器	全麻	0	6	6	4	2	5	3	8	5	2	7	2	50
	静脈	0	2	1	2	0	0	0	0	2	0	0	1	8
	腰麻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
	局麻	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	硬麻・腰麻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	全麻・硬麻	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	全麻・腰麻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	全麻・神経ブロック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	神経ブロック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	腰麻・神経ブロック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無麻酔	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
循環器	局麻	1	0	1	0	2	2	0	0	2	0	1	3	12
	静脈	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
合計		16	7	9	6	6	9	15	11	10	12	14	7	145

* () は緊急手術時対応件数

②麻酔法別手術件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
全身麻酔	7	13	11	9	7	8	8	13	8	4	7	2	97
静脈麻酔	0	2	1	3	2	0	0	0	2	0	0	1	11
腰椎麻酔	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
局所麻酔	3	0	3	0	1	4	2	1	3	1	4	5	27
全麻・硬麻	1	0	1	0	1	1	0	0	1	1	1	0	7
全麻・腰麻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全麻・局麻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
硬麻・腰麻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
全麻・神経ブロック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腰麻・神経ブロック	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
静麻→全麻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
硬麻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無麻酔	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経ブロック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	11	15	16	13	11	13	10	14	14	7	13	8	145

* () は緊急手術時対応件数

(4) その他の統計

1) 薬剤科

①処方箋枚数・件数

区 分	外来処方箋		入院処方箋		麻薬処方箋		処方箋合計	
	枚数	件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数	件数
4月	126	144	346	694	0	0	472	838
5月	85	101	275	529	5	5	365	635
6月	123	137	291	499	1	1	415	637
7月	132	148	250	375	14	14	396	537
8月	119	128	516	914	13	14	648	1,056
9月	118	126	499	851	5	5	622	982
10月	146	154	321	594	10	10	477	758
11月	121	124	251	398	10	12	382	534
12月	108	116	257	406	2	2	367	524
1月	106	112	365	658	0	0	471	770
2月	96	103	275	587	0	0	371	690
3月	109	112	189	461	0	0	298	573
合 計	1,389	1,505	3,835	6,966	60	63	5,284	8,534
平 均	116	125	320	581	5	5	440	711

②注射箋・薬品請求

区 分	注射箋	麻薬注射箋	薬品請求
	枚数	枚数	件数
4月	911	199	291
5月	866	183	228
6月	694	193	349
7月	694	172	265
8月	1,281	193	339
9月	1,096	216	258
10月	822	217	279
11月	803	214	239
12月	619	214	195
1月	906	191	230
2月	716	197	257
3月	441	205	215
合 計	9,849	2,394	3,145
平 均	821	200	262

③医薬品情報業務実績

単位 (件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
薬品鑑別	0	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	4
治験薬及び保険未収載薬品	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	4
疾患とその関連医薬品	0	1	1	3	3	8	2	7	3	0	1	0	29
薬理作用と薬効関係	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	3
投与方法・用法・用量	7	8	6	0	4	4	5	5	2	1	1	1	44
副作用情報	0	1	2	0	0	1	0	0	0	1	0	1	6
薬物相互作用	0	4	2	2	2	0	1	1	0	0	1	0	13
中毒・毒性情報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処方・調剤方法	1	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	5
配合変化・安定性	3	5	2	1	0	1	2	1	1	0	0	1	17
成分・規格・単位	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
資料・文献依頼	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
その他	7	0	0	1	1	2	2	0	0	0	1	0	14
合 計	20	22	13	10	14	17	12	15	9	2	6	3	143

単位 (件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
医師	16	15	10	6	13	15	10	12	8	2	4	2	113
看護師	4	7	2	4	1	2	1	3	1	0	2	1	28
その他	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2

④薬剤管理指導料算定件数

単位（件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外 科	22	20	6	9	22	11	11	26	1	3	9	6	146
消化器内科	39	22	10	16	44	18	10	16	7	3	34	9	228
循環器内科	6	2	1	0	7	2	1	0	4	0	3	0	26
呼吸器内科	1	6	0	0	11	1	3	4	0	3	8	0	37
神経内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻咽喉科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌尿器科	2	13	6	6	4	5	2	19	4	0	5	1	67
眼 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
呼吸器外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
糖尿病内科	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
合 計	70	63	23	32	88	37	27	66	16	9	59	16	506

⑤抗癌剤混注件数

単位（件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	17	18	12	20	15	14	19	16	17	12	8	5	173
入院	5	3	7	3	2	1	6	3	1	2	1	0	34
計	22	21	19	23	17	15	25	19	18	14	9	5	207

2) 日赤血月別使用状況

単位：本数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(本数)
照射赤血球液LR 「日赤」	200ml	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400ml	11	6	2	7	0	2	1	1	0	1	2	33
	合計(単位)	22	12	4	14	0	4	2	2	0	2	4	66
新鮮凍結血漿LR 「日赤」	200ml	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400ml	17	3	0	1	2	1	0	0	1	0	0	25
	480ml	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計(単位)	34	6	0	2	4	2	0	0	2	0	0	50
照射濃厚血小板 「日赤」	2単位	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5単位	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10単位	0	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	15単位	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	20単位	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計(単位)	0	60	10	0	0	0	0	0	0	0	0	70
日赤血使用総数	合計(単位)	56	78	14	16	4	6	2	2	2	4	0	186

3) 診療技術科

①放射線部門検査件数

外来

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
単 純 撮 影	186	170	175	186	200	195	174	188	195	135	122	120	2,046
造影-消化器	2	2	1	2	0	0	3	2	6	0	1	2	21
造影-泌尿器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
造影-胆のう	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
造 影-血 管	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
造影-その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ポ ー タ ブ ル	3	8	2	15	15	10	2	0	1	14	1	11	82
C T 撮 影	196	159	196	181	168	189	187	166	200	162	190	179	2,173
骨 塩 測 定	8	8	10	8	5	2	7	4	4	0	3	7	66
合 計	395	347	384	392	388	396	373	360	406	311	317	319	4,388

入院

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
単 純 撮 影	126	86	94	55	141	107	81	60	67	84	119	43	1,063
造影-消化器	6	5	7	0	6	1	2	3	4	2	4	1	41
造影-泌尿器	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	1	0	4
造影-胆のう	4	3	0	0	3	5	2	2	0	0	0	0	19
造 影-血 管	2	2	0	1	1	0	1	1	1	0	2	4	15
造影-その他	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
ポ ー タ ブ ル	65	50	39	56	114	75	29	36	30	66	36	22	618
C T 撮 影	37	28	27	40	65	49	28	15	18	46	27	26	406
骨 塩 測 定	1	1	0	1	5	1	1	1	0	3	0	1	15
合 計	241	176	167	154	336	238	144	118	122	201	189	97	2,183

ドック・健診

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
単 純 撮 影	120	114	218	230	260	240	293	368	256	211	195	193	2,698
造影-消化器	6	10	30	24	34	32	47	42	33	21	23	26	328
C T 撮 影	46	36	48	48	41	33	52	31	54	44	70	42	545
骨 塩 測 定	19	5	19	17	3	9	18	19	16	18	22	15	180
合 計	191	165	315	319	338	314	410	460	359	294	310	276	3,751

②検査部門検査件数

I 検体検査

外来

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生 化 学	21,149	19,825	23,640	20,331	21,109	23,410	21,914	20,303	22,760	19,524	18,655	21,812	254,432
血 液 検 査	7,459	6,989	8,250	7,104	7,329	8,208	7,888	7,278	8,041	6,986	6,506	7,544	89,582
血 清 検 査	919	801	986	797	902	911	905	802	846	829	484	848	10,030
一 般 検 査	5,280	5,017	6,182	4,825	5,164	5,716	5,329	5,618	5,911	4,800	4,643	5,473	63,958
特 殊 検 査	1,352	1,362	1,387	1,114	1,182	1,387	1,407	1,324	1,440	1,210	1,026	1,350	15,541
細 菌 検 査	15	17	16	22	15	16	14	17	8	11	7	13	171

健診

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生 化 学	2,853	2,659	4,355	5,065	6,057	5,938	6,261	6,243	5,740	4,685	4,659	4,204	58,719
血 液 検 査	1020	958	1,568	1,848	2,193	2,162	2,312	2,228	1,994	1,616	1,606	1,456	20,961
血 清 検 査	628	589	964	1116	1410	1,327	1414	1296	1178	1014	972	904	12,812
一 般 検 査	1,244	1,158	1,915	2,250	2,638	2,605	2,790	2,665	2,383	1,969	1,939	1,766	25,322
特 殊 検 査	650	482	877	865	987	1,025	1120	909	1002	796	851	774	10,338
細 菌 検 査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

入院

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生 化 学	4,053	3,118	2,605	3,042	4,292	3,963	2,281	1,719	1,596	3,068	2,622	1,750	34,109
血 液 検 査	1,731	1,257	1,187	1,274	1,771	1,635	1,009	766	657	1,275	1,117	709	14,388
血 清 検 査	122	126	88	130	121	124	81	57	87	167	136	108	1,347
一 般 検 査	247	223	117	157	190	213	116	129	116	195	174	63	1,940
特 殊 検 査	177	116	86	58	103	135	79	53	64	78	72	39	1,060
細 菌 検 査	37	29	20	24	46	19	29	7	9	26	36	0	282

Ⅱ. 生理検査

健診

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
腹部超音波	111	104	183	198	242	234	237	230	215	180	178	162	2,274
乳腺超音波	23	15	31	34	38	38	39	55	40	31	30	23	397
頸動脈超音波	12	5	14	7	2	9	11	6	10	8	14	8	106
心 電 図	114	109	212	240	271	264	289	337	267	212	182	181	2,678
A B I	12	5	14	7	2	7	8	6	10	8	13	8	100
重 心 動 揺	3	4	4	2	1	3	4	0	5	0	1	3	30
肺 機 能	0	0	0	31	31	19	32	29	35	15	24	33	249
脳 波	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳波（睡眠）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
聴 力	112	173	211	215	253	241	251	344	234	184	178	185	2,581

外来

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
心臓超音波	26	28	27	30	22	26	22	21	24	18	22	22	288
経食道超音波	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腹部超音波	194	176	232	177	161	218	225	183	191	160	160	213	2,290
腹部ドブラ	1	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	0	5
乳腺超音波	18	20	32	22	11	24	21	15	11	17	10	22	223
婦人科超音波	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
表在超音波	26	24	22	28	22	33	21	25	25	29	45	26	326
表在ドブラ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
頸動脈超音波	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
頸動脈ドブラ	15	16	15	12	16	19	19	11	12	8	10	20	173
四肢血管ドブラ	0	2	4	2	2	2	3	0	2	1	1	2	21
特殊超音波	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	3
心電図	130	129	148	118	135	138	126	140	132	131	95	135	1,557
マスター負荷心電図	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
トレッドミル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ホルター心電図	4	8	3	5	0	6	8	5	4	5	4	2	54
A B I	9	7	11	5	6	11	7	9	6	2	4	4	81
重心動揺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺機能	9	16	5	14	18	12	11	9	14	5	4	6	123
脳波	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳波（睡眠）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
聴力	4	2	9	11	12	9	7	5	0	4	3	2	68

入院

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
心エコー	6	6	7	6	9	9	8	5	5	7	8	6	82
経食道超音波	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腹部超音波	13	5	12	9	17	8	7	9	7	7	9	9	112
腹部ドブラ	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	3
乳腺超音波	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
婦人科超音波	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
表在超音波	1	3	3	1	0	2	2	0	1	1	0	0	14
表在ドブラ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
頸動脈ドブラ	0	0	0	1	0	2	1	0	0	1	0	0	5
四肢血管ドブラ	2	2	1	0	1	1	2	1	0	1	1	0	12
特殊超音波	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心電図	49	47	34	52	80	52	29	22	34	49	48	31	527
ホルター心電図	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
A B I	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	3
重心動揺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺機能	0	1	1	0	2	0	1	0	2	0	0	0	7
脳波	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳波（睡眠）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
聴力	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3

Ⅲ. 病理検査

外来	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
組織診	58	49	59	49	42	46	51	54	44	48	42	44	586
細胞診	32	25	37	24	28	21	25	11	17	11	0	7	238

健診	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
組織診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細胞診	22	16	33	25	50	55	59	59	54	31	27	27	458

入院	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
組織診	21	16	22	17	21	19	19	16	17	21	23	13	225
細胞診	1	5	2	1	6	5	0	0	3	1	2	1	27
組織診迅速	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
細胞診迅速	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
剖検	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

組織診総件数 811 件
細胞診総件数 723 件
剖検件数 0 件

③臨床工学部門業務件数

入院

【臨床業務】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
血液浄化施行数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
CART（腹水濃縮）施行数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	5
RFA（ラジオ波）施行数	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	2	1	6
ペースメーカー関連業務	6	5	12	6	5	1	7	0	4	4	2	3	55

入院

【機器管理業務】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人工呼吸器使用回数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
ME機器日常点検回数	14	38	4	11	10	2	10	13	12	0	1	7	122
ME機器定期点検回数	3	11	11	2	4	5	0	2	5	1	6	0	50
ME機器故障・修理対応回数	1	13	0	2	2	0	0	1	0	3	0	0	22

④リハビリテーション部門

疾患別リハビリテーション内訳（取扱件数）

	外来								入院											
	疾患別リハビリ内訳（件数）						（件数）		疾患別リハビリ内訳（件数）						（単位）		（件数）			
	脳血管疾患等リハ（Ⅲ）	廃用症候群リハ（Ⅲ）	運動器リハ（Ⅲ）	呼吸器リハ（Ⅱ）	心大血管疾患リハ（Ⅰ）	小計	神経心理・発達検査	総合計画評価	がん患者リハ	脳血管疾患等リハ（Ⅲ）	廃用症候群リハ（Ⅲ）	運動器リハ（Ⅲ）	呼吸器リハ（Ⅱ）	心大血管疾患リハ（Ⅰ）	小計	早期加算	初期加算	神経心理・発達検査	総合計画評価	退院時指導
4月	3	0	0	0	0	3	0	0	0	6	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0
5月	11	0	0	0	0	11	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
6月	13	0	0	0	0	13	0	0	0	3	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0
7月	8	0	0	0	0	8	0	0	0	8	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0
8月	18	0	0	0	0	18	0	0	0	18	0	0	0	0	18	0	0	0	0	0
9月	8	0	0	0	0	8	0	0	0	11	0	103	82	0	196	57	0	0	0	0
10月	10	0	0	2	0	12	0	0	0	8	0	46	103	0	157	101	0	0	0	0
11月	4	0	0	0	0	4	0	0	0	7	0	59	62	0	128	38	0	0	0	0
12月	10	0	0	1	0	11	0	0	0	2	0	26	58	0	86	37	0	0	0	0
1月	8	0	0	1	0	9	0	0	0	6	0	50	88	0	144	85	0	0	0	0
2月	7	0	0	0	0	7	0	0	0	10	0	66	70	0	146	75	0	0	0	0
3月	7	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	5	4	0	9	5	0	0	0	0
合計	107	0	0	4	0	111	0	0	0	81	0	355	467	0	903	398	0	0	0	0
前年度比(%)	100.9	0.0	0.0	0.0	0.0	109.9	0.0	0.0	0.0	352.1	0.0	582.0		0.0	1,075	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

疾患別リハビリテーション内訳（治療種目別外来取扱単位数）

	外来																	
	疾患別リハビリ内訳				治療種目別内訳													
					理学療法					言語聴覚療法			言語聴覚療法					
	脳血管疾患等リハ （Ⅲ）	廃用症候群リハ （Ⅲ）	運動器リハ （Ⅲ）	呼吸器リハ （Ⅱ）	脳血管疾患等リハ （Ⅲ）	廃用症候群リハ （Ⅲ）	運動器リハ （Ⅲ）	呼吸器リハ （Ⅱ）	小計	脳血管疾患等リハ （Ⅲ）	廃用症候群リハ （Ⅲ）	運動器リハ （Ⅲ）	呼吸器リハ （Ⅱ）	小計	脳血管疾患等リハ （Ⅲ）	廃用症候群リハ （Ⅲ）	小計	
4月	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3	0	6	6
5月	11	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	11	0	22	22
6月	13	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	13	0	26	26
7月	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	8	0	16	16
8月	18	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	0	0	0	18	0	36	36
9月	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	8	0	16	16
10月	10	0	0	2	0	0	0	2	2	10	0	0	0	0	10	0	24	24
11月	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	4	0	8	8
12月	10	0	0	1	0	0	0	1	1	10	0	0	0	0	10	0	22	22
1月	8	0	0	1	0	0	0	1	1	8	0	0	0	0	8	0	18	18
2月	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	7	0	14	14
3月	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	7	0	14	14
合計	107	0	0	4	0	0	0	4	4	107	0	0	0	0	107	0	222	222
前年度比(%)	100.9	0	0		0	0	0			100.9	0	0	0	0	100.9	0	209.4	209.4

疾患別リハビリテーション内訳（治療種目別入院取扱単位数）

	入院																
	疾患別リハビリ内訳					治療種目別内訳											
	脳血管疾患等リハ (Ⅲ)	廃用症候群リハ (Ⅲ)	運動器リハ (Ⅲ)	呼吸器リハ (Ⅱ)	がん患者リハ	理学療法						言語聴覚療法				入院合計	入院・外来総計
						脳血管疾患等リハ (Ⅲ)	廃用症候群リハ (Ⅲ)	運動器リハ (Ⅲ)	呼吸器リハ (Ⅱ)	がん患者リハ	小計	脳血管疾患等リハ (Ⅲ)	廃用症候群リハ (Ⅲ)	がん患者リハ	小計		
4月	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	6	12	12
5月	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	4	4
6月	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	6	6
7月	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	8	16	16
8月	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	0	18	36	36
9月	11	0	112	90	0	0	0	112	90	0	0	11	0	0	11	224	224
10月	8	0	58	112	0	0	0	58	112	0	0	8	0	0	8	186	186
11月	7	0	90	71	0	0	0	90	71	0	0	7	0	0	7	175	175
12月	2	0	6	81	0	0	0	6	81	0	0	2	0	0	2	91	91
1月	6	0	67	96	0	0	0	67	96	0	0	6	0	0	6	175	175
2月	10	0	85	76	0	0	0	85	76	0	0	10	0	0	10	181	181
3月	0	0	9	6	0	0	0	9	6	0	0	0	0	0	0	15	15
合計	81	0	427	532	0	0	0	427	532	0	0	81	0	0	81	1,121	1,121
前年度比(%)	352.1	0	296.5		0	0	0	296.5		0	0	352.1	0	0	352.1	671.2	671.2

心臓リハビリテーション室（心大血管リハ）

音声機能検査・聴力検査（件数）

業務内訳

	単位数					検査	
	外来 計	入院			合計	C P X (件数)	6 M D (件数)
		循環器内科	心臓血管外科	小計			
4月	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0
前年度比(%)	0	0.0	0	0.0	0.0	0	0

	音声機能検査	聴力検査
4月	2	5
5月	10	2
6月	8	10
7月	8	11
8月	22	13
9月	8	9
10月	14	7
11月	6	5
12月	14	0
1月	8	4
2月	4	3
3月	0	2
合計	104	71

⑤眼科検査件数

I. 患者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
受診患者数	44	50	73	57	60	69	50	46	60	61	61	62	693
病棟	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外来受診患者数	44	50	73	57	60	69	50	46	60	61	61	62	693
初診	8	8	16	10	9	11	3	9	8	7	8	14	111
再診	36	41	56	36	50	56	47	33	49	42	53	48	547
予約外	0	4	7	1	2	3	0	2	6	4	2	5	36
企業健診	0	1	9	7	6	9	10	17	16	10	3	0	88
抗加齢人数	12	4	12	6	2	7	8	5	10	8	12	8	94
ドック人数	102	102	163	204	237	238	255	248	221	178	166	155	2,269
ドッグ・抗加齢合計	114	106	175	210	239	245	263	253	231	186	178	163	2,363

II. 眼科検査件数

外来

外来	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
視力	43	48	74	54	52	62	48	41	53	53	54	55	637
眼圧	41	46	68	51	52	64	48	43	56	57	54	57	637
散瞳	22	24	25	26	15	30	24	19	23	29	18	22	277
眼鏡検査	0	2	2	0	1	0	0	0	0	0	1	2	8
精密視野	0	2	1	0	0	1	1	2	3	4	1	2	17
斜弱検査	0	0	0	4	0	2	2	0	0	0	2	0	10
C F F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
眼底写真	26	23	35	24	28	29	24	21	35	27	33	37	342
F A G	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F A F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
O C T	20	22	29	22	25	26	16	18	30	26	33	31	298
スベキュラ	0	0	0	1	1	2	0	0	1	1	0	0	6
U S - A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
U S - B	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H F A	8	8	14	12	12	12	11	13	14	10	22	15	151
G P	1	0	2	3	1	1	0	1	0	1	3	2	15
H E S S	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	139	151	225	172	172	200	151	139	192	179	204	202	2,126

企業健診

外来	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
眼底写真	0	1	9	7	6	9	10	17	16	10	3	0	88

ドッグ・抗加齢健診

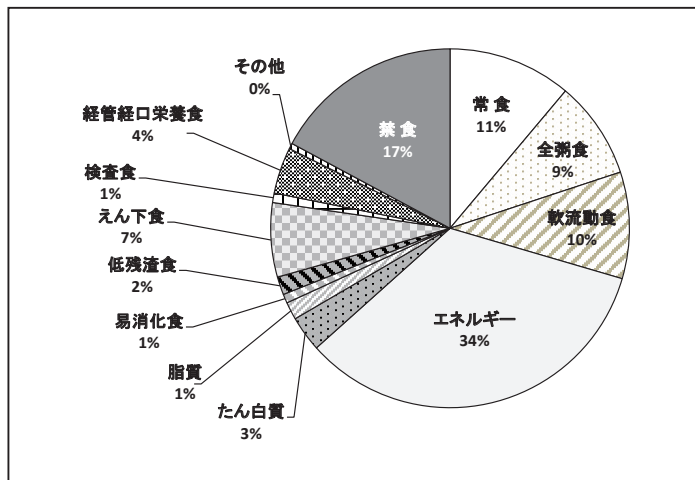
ドッグ・抗加齢健診	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
視力	12	4	12	6	2	7	8	5	10	8	12	8	94
O C T	12	4	12	6	2	7	8	5	10	8	12	8	94
眼底写真	114	106	175	210	239	245	263	253	231	186	178	163	2,363
眼圧	111	103	171	199	243	235	244	232	223	186	177	163	2,287

航空身体

航空身体	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
視力	0	0	1	1	2	1	0	0	1	0	0	0	6
眼圧	0	0	1	1	2	1	0	0	1	0	0	0	6
眼鏡検査	0	0	1	1	2	1	0	0	1	0	0	0	6
斜弱検査	0	0	1	1	2	1	0	0	1	0	0	0	6
眼底写真	0	0	1	1	2	1	0	0	1	0	0	0	6
G P	0	0	1	1	2	1	0	0	1	0	0	0	6

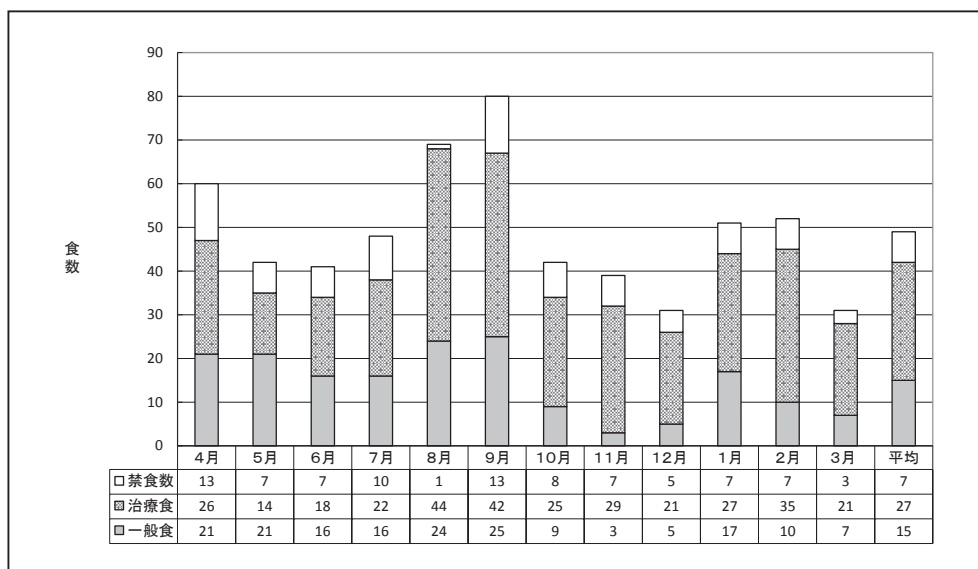
⑥栄養部門

I. 年間総延べ食数の食区分割合



食種	合計(食)
常食	2,034
全粥食	1,610
軟流動食	1,755
エネルギー	6,187
たん白質	586
脂質	291
易消化食	148
低残渣食	297
えん下食	1,222
検査食	156
経管経口栄養食	764
その他	92
禁食	3,138
合計	18,280

II. 月別1日あたりの延べ食数の食区分別変化



Ⅲ. 栄養指導実績

入院	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
肥満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
糖尿病	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	2	0	6
糖尿病性腎症	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
脂質異常症	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2
循環器疾患	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
腎臓病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝臓病	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	0	4
膵・胆疾患	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
痛風	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
潰瘍	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
消化管術後	2	0	0	0	2	1	0	0	0	0	1	0	6
貧血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
がん	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	1	0	5
嚥下	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
低栄養	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非加算	0	3	2	0	1	0	1	1	0	0	0	0	8
合計	6	3	3	2	8	2	3	5	1	1	5	0	39

外来	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
肥満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
糖尿病	17	13	9	8	8	7	9	8	11	9	11	10	120
糖尿病性腎症	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	3
脂質異常症	7	8	8	11	7	11	9	10	10	9	9	12	111
循環器疾患	11	2	6	5	7	3	8	3	6	6	3	7	67
腎臓病	2	2	4	5	2	4	4	4	2	8	1	1	39
肝臓病	11	11	15	12	14	18	13	14	21	12	16	18	175
膵・胆疾患	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
痛風	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
潰瘍	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
消化管術後	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
貧血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
がん	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	3
嚥下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
低栄養	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非加算	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	4
小計	49	38	45	41	39	44	43	40	53	45	41	49	527
透析予防	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	49	38	45	41	39	44	43	40	53	45	41	49	527

集団糖尿病教室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

継続	46	33	41	40	38	43	35	34	49	42	38	45	484
初回	9	8	7	3	9	3	11	11	5	4	8	4	82

<疾病別指導比率>

	肥満	糖尿病	糖尿病性腎症	脂質異常症	循環器疾患	腎臓病	肝臓病	膵・胆疾患	痛風	潰瘍	消化管術後	貧血	がん	嚥下	低栄養	透析予防	非加算	合計
指導件数	0	126	4	113	69	39	179	5	1	2	6	0	8	2	0	0	12	566
%	0%	22%	1%	20%	12%	7%	32%	1%	0%	0%	1%	0%	1%	0%	0%	0%	2%	

<区分別指導比率>

入院	39件	7%
外来	527件	93%

Ⅳ. 常食 1 人 1 日平均給与栄養量

＜食品群別給与量 1 人 1 日当り＞

※常食 A

単位 (g)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	食品構成
米飯	505	509	508	509	517	512	514	510	513	516	506	516	511	500
パン	25	25	24	24	22	25	22	24	23	23	21	21	23	20
めん	44	41	43	41	38	38	41	41	41	39	43	42	41	40
他穀類堅果類	4	4	4	4	4	4	4	4	5	4	6	5	4	5
いも類	59	59	58	56	54	61	57	58	57	55	44	45	55	50
こんにゃく類	3	4	4	4	4	3	4	4	4	4	4	2	4	7
砂糖類	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	6	7	9
菓子類	8	10	7	9	8	7	7	8	9	7	9	12	8	7
油脂・動物性	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5
油脂・植物性	10	10	10	10	10	10	11	10	11	10	10	11	10	10
味噌	8	8	8	8	9	8	8	8	9	8	9	8	8	10
豆・大豆製品	65	67	65	68	72	66	71	67	66	74	70	69	68	75
魚・生物	71	72	70	68	70	74	70	73	72	69	70	76	71	70
魚・塩蔵缶詰	3	4	3	4	4	4	4	4	4	4	4	5	4	6
魚・練り製品	7	6	6	7	6	7	6	6	6	8	7	7	7	9
肉類・生物	79	77	75	69	67	71	78	76	74	72	69	70	73	70
肉類・加工品	6	6	11	19	21	16	6	6	12	17	19	16	13	5
卵類	25	25	25	23	24	23	24	23	25	25	25	26	25	40
乳類・牛乳	190	189	187	179	187	186	184	184	187	182	179	185	185	170
乳類・その他	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	4	3	1	35
野菜・緑黄色	168	164	173	171	167	167	168	170	187	180	191	193	175	180
野菜・漬物	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	1
野菜・その他	262	260	258	253	246	244	252	253	248	246	244	250	251	250
果実類	56	56	55	58	55	55	56	53	55	54	54	49	55	70
海藻類	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	3
調味料類	45	45	45	45	45	44	45	45	44	42	44	46	45	45
調理加工食品	38	38	38	39	37	37	37	36	33	37	39	24	36	20

＜年間平均給与栄養量 1 人 1 日当り＞

エネルギー	たん白質	脂質	炭水化物	Ca	Fe	食塩
2016kcal	75.6g	48.8g	310.7g	585mg	6.9mg	6.6g

＜栄養比率＞ (%)

炭水化物質	脂質	たん白質	動物性たん白比
61.7%	21.8%	15.0%	51.1%

V. 常食 1 人 1 日平均給与栄養量

＜食品群別給与量 1 人 1 日当り＞

※常食 B

単位 (g)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	食品構成
米飯	383	392	375	378	385	382	383	358	388	389	334	368	376	420
パン	15	13	19	16	19	19	18	10	8	16	0	32	16	5
めん	42	41	41	41	31	35	36	85	47	36	141	28	50	30
他穀類堅果類	3	3	3	4	3	4	4	3	5	4	9	2	4	5
いも類	68	65	63	49	57	52	53	71	64	52	16	66	56	60
こんにゃく類	5	3	3	5	4	3	3	4	7	4	15	0	5	2
砂糖類	6	7	6	7	7	7	6	6	6	7	6	5	6	7
菓子類	15	17	20	16	15	14	13	36	13	12	27	18	18	3
油脂・動物性	5	5	4	4	4	3	4	6	8	4	10	4	5	5
油脂・植物性	9	9	9	9	9	9	9	10	10	9	11	10	9	10
味噌	8	8	8	8	8	8	8	7	9	9	8	7	8	10
豆・大豆製品	58	65	59	56	59	52	55	56	69	60	87	61	61	70
魚・生物	66	66	60	58	65	63	53	72	76	58	71	52	63	50
魚・塩蔵缶詰	4	3	3	2	4	3	6	4	3	3	4	5	4	3
魚・練り製品	4	6	7	8	6	7	8	2	5	7	0	4	5	7
肉類・生物	59	62	64	53	54	59	68	61	51	58	38	54	57	53
肉類・加工品	6	6	10	20	19	15	5	6	12	15	20	11	12	2
卵類	24	19	22	20	24	27	25	18	14	23	6	28	21	40
乳類・牛乳	26	39	22	25	26	21	25	1	41	29	0	7	22	85
乳類・その他	96	90	100	102	96	102	98	97	98	102	71	120	98	65
野菜・緑黄色	178	179	162	164	155	161	153	186	200	180	185	168	173	140
野菜・漬物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
野菜・その他	258	263	265	250	240	235	243	278	243	241	264	253	253	250
果実類	41	37	41	44	42	41	43	30	35	41	19	29	37	75
海藻類	2	1	2	2	2	2	2	3	3	2	5	2	2	2
調味料類	44	45	44	43	41	43	42	46	33	41	39	42	42	45
調理加工食品	27	21	29	17	15	14	18	3	3	17	0	18	15	8

＜年間平均給与栄養量 1 人 1 日当り＞

エネルギー	たん白質	脂質	炭水化物	Ca	Fe	食塩
1631kcal	62.9g	37.2g	256.2g	471	6.0mg	6.1g

＜栄養比率＞ (%)

炭水化物質	脂質	たん白質	動物性たん白比
62.9%	20.5%	15.4%	50.4%

4) 内視鏡室

内視鏡検査件数

	検 査 部 位					内 視 鏡 的 治 療																	プレミアム バック	経鼻 内視鏡	コールド スネア
	上部	下部	ERCP	気管支	小腸 内視鏡	止血	EIS	ポリヘクミー・EMR		拡張術	異物 除去	PEG	ENBD	EPBD	点墨	APC	ESD		ステント	採石術					
								上部	下部								上部	下部							
4月	251	128	2	0	0	0	0	0	6	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	2	0	0	0	6	
5月	225	116	3	0	0	0	1	0	6	0	2	1	0	0	0	0	0	1	0	2	1	0	0	8	
6月	304	123	0	0	0	2	0	0	10	1	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	1	10	
7月	338	110	0	0	0	0	1	0	11	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	1	10	
8月	335	133	1	0	0	1	0	1	6	2	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	1	0	0	8	
9月	359	137	0	0	0	0	2	0	6	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	8	
10月	374	137	1	0	0	0	0	1	6	0	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	8	
11月	337	144	0	0	0	1	0	0	4	1	1	3	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	1	13	
12月	330	140	0	0	0	2	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	10	
1月	264	118	0	0	0	1	1	0	8	0	0	0	0	0	0	0	1	4	0	1	0	0	0	13	
2月	278	140	0	0	0	0	0	1	15	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	16	
3月	289	136	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	
計	3,648	1,562	0	0	0	7	5	3	89	7	5	6	0	0	3	3	21	2	6	3	0	3	120		

5) 手術

①手術件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
循環器内科	1	0	1	1	3	2	0	0	2	0	1	3	14
消化器内科	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	2	1	7
外科	9	7	5	6	6	6	7	6	4	3	2	1	62
腎泌尿器科	0	8	9	6	2	5	3	8	7	3	8	3	62
計	16	7	9	6	6	9	15	14	14	7	13	12	145

6) 手術・滅菌材料室

①滅菌機稼働回数

(単位：回数)

月	区分	オート クレーブ	EOG	計
4月		26	4	30
5月		27	4	31
6月		24	6	30
7月		24	4	28
8月		24	5	29
9月		22	4	26
10月		22	4	26
11月		26	5	31
12月		25	4	29
1月		20	3	23
2月		18	4	22
3月		18	4	22
計		276	51	327

②月別滅菌依頼回数

(単位：件)

月	区分	オート クレーブ	EOG	計
4月		635	93	728
5月		751	121	872
6月		779	122	901
7月		686	111	797
8月		795	133	928
9月		795	88	883
10月		692	77	769
11月		677	81	758
12月		1,038	117	1,155
1月		532	85	617
2月		565	64	629
3月		338	57	445
計		8,283	1,149	9,482

7) 病歴室設備概要等

面積

病歴・医療情報室（含 閲覧・事務）：45.97m²

外来カルテ院内倉庫：26.90m²

入院カルテ院内倉庫：17.50m²

保管期間（2014年2月8日から電子カルテ始動）

外来カルテ：最終受診日より7年間

入院カルテ：最終受診日より7年間

X線画像データ：

（注）院外保管期間

入院カルテ：退院日より5年経過したもの

保管冊数

院内保管冊数

外来カルテ：医療情報室	13,633 冊		
：倉庫	18,441 冊	計	32,074 冊
入院カルテ：医療情報室	155 冊		
：倉庫	8,999 冊	計	9,154 冊
死亡カルテ：倉庫	351 冊		

院外保管数

外来カルテ：D カルテ	0 冊		
死亡カルテ：	0 冊	計	0 冊
入院カルテ：	6,326 冊		

設備

移動棚	15 台
固定棚	13 台
製本機	1 台
パソコン	3 台
プリンター	1 台
複合機	1 台
スキャナー	1 台
バーコードプリンター	1 台
バーコードリーダー	2 台

診療情報管理士 1 名

（2023年4月1日現在）

8) 入院疾病統計表

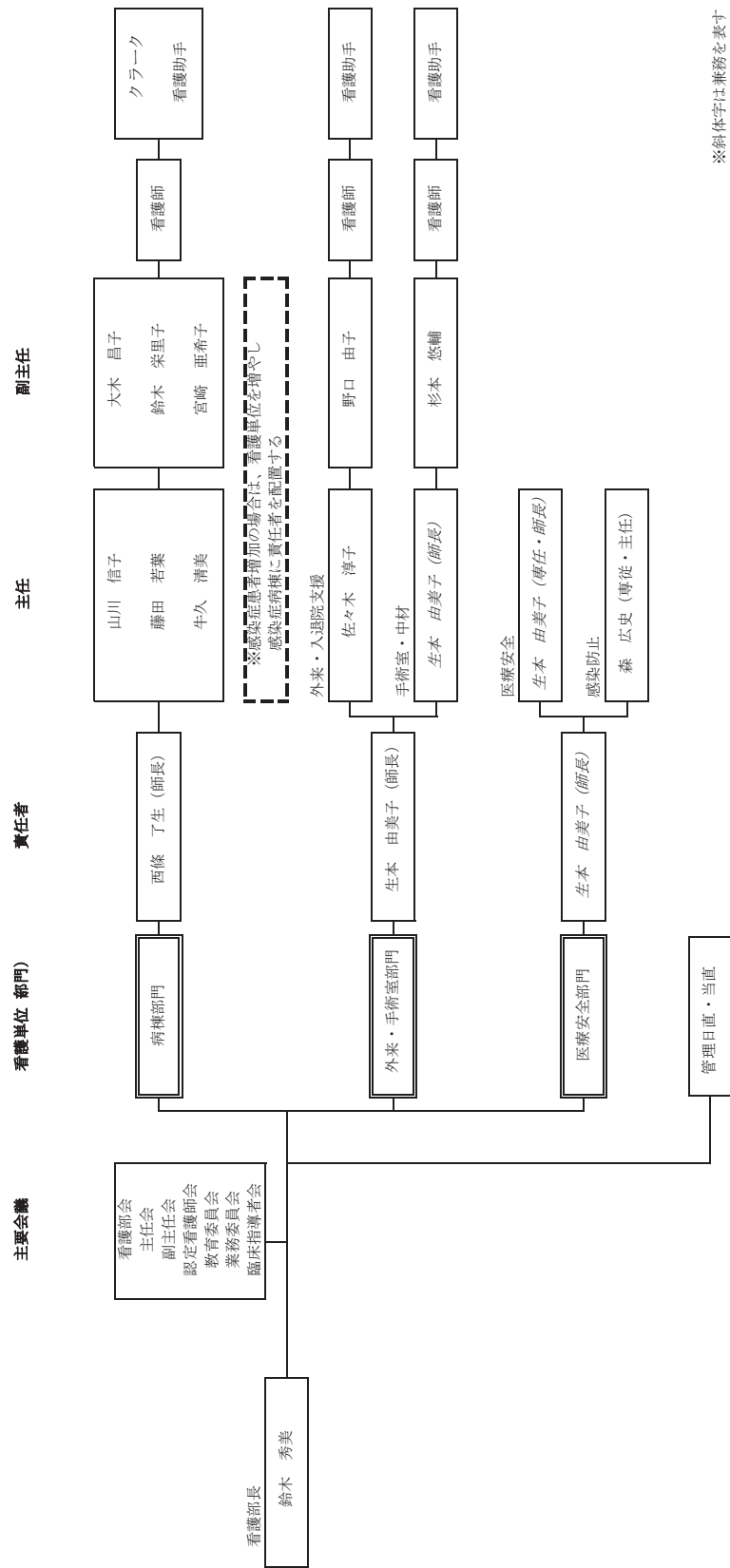
	年齢 基本分類番号 性別	0-4		5-9		10-14		15-19		20-24		25-29		30-34		35-39		40-44		45-49		50-54		55-59		60-64		65-69		70-74		75-79		80+		計	平均在院 日数				
		M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F						
1 感染症及び寄生虫症 2 新生物 3 血液及び造血器の疾患並びに 免疫機構の障害 4 内分泌、栄養及び代謝疾患 5 精神及び行動の障害 6 神経系の疾患 7 眼及び付属器の疾患 8 耳及び乳様突起の疾患 9 循環器系の疾患 10 呼吸器系の疾患 11 消化器系の疾患 12 皮膚及び皮下組織の疾患 13 筋骨格系及び結合組織の疾患 14 尿路器系の疾患 15 妊娠、分娩及び産じょく(褥) 16 周産期に発生した病態 17 先天奇形、変形及び染色体 異常 18 症状、徴候及び病態所見・ 異常検査所見で他に分類されないもの 19 損傷、中毒及びその他の外 因の影響 20 傷病及び死亡の外因 21 健康状態に影響をおよぼす要因 及び保健サービスの利用 22 特殊目的用コード	A00-B99	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	8	4	12	9.00			
	C00-D48	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	1	7	3	12	5	15	1	21	9	39	16	25	18	36	20	160	73	233	7.98		
	D50-D89	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	16.00		
	E00-E90	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	2	4	4	8	12.00			
	F00-F99	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	2	1	3	13.00			
	G00-G99	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	7	1	8	10.38		
	H00-H59	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	H60-H95	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	I00-I99	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	4	0	1	1	4	0	1	4	5	3	12	13	29	22	51	8.29		
	J00-J99	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1	1	0	2	0	8	2	2	0	13	7	27	13	40	14.18	
	K00-K93	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	4	0	0	1	2	2	3	1	5	1	6	3	3	12	6	14	9	20	18	71	45	116	8.35		
	L00-L99	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	1	1	1	3	3	6	42.83		
	M00-M99	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2	4	2	6	20.67		
	N00-N99	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	3	8	0	4	5	13	1	31	10	41	9.02	
	O00-O99	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	P00-P96	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	Q00-Q99	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	20.00		
	R00-R99	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	3	1	2	10	11	17	15	32	9.91		
	S00-T98	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	6	2	6	5	11	15.82		
	V01-Y98	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	Z00-Z99	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1	2	2	1	2	1	3	1	8	1	7	2	18	7	42	16	58	2.29
	U00-U99	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	2	0	0	1	0	3	0	2	1	3	3	0	1	3	3	4	7	2	8	13	40	70	66	103	169	9.39	
計		0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	2	4	5	2	6	2	5	5	12	7	13	8	27	10	30	14	37	19	88	32	71	56	179	156	478	318	796	8.97		
MF合計		0	0	0	0	0	0	2	2	4	4	6	6	7	8	8	10	10	19	19	21	21	37	37	44	56	56	120	127	335	796	796	796	796	796	796	8.97				

注1) 本統計は第10回修正国際疾病分類 (ICD-10) による退院時第一病名による。 2) 平均在院日数は総延在院日数を総退院患者数で除したものである。 3) 退院患者数には転科及び新生児を含む。

(5) その他の統計

1) 看護部

①看護部組織図



② - I 委員会活動

	教育委員会	業務委員会
目 的	看護部教育理念に則り、看護部教育基本方針にある看護実践力を持つ看護師を育成すること	質の高い看護サービスの提供に向けて、看護部の専門的機能が効果的に発揮できるよう、看護全般の活動内容について検討し、浸透を図る。
目 標	1. 院内教育プログラムの計画と実施 2. 院内看護研究の支援及び発表会の企画運営	1. 重症度、医療・看護必要度評価の精度向上 2. 看護記録の質の向上 3. プロトコル・手順書を活用し、安全安楽な看護の提供 4. 看護職員満足度調査の実施・結果の検討
活動内容	1. 院内教育プログラムの計画と実施 1) 看護職員の年間教育プログラムの作成と実施。 2) 等級ごとの段階別教育計画を立て、院外研修プログラムも教育計画の中に取り入れ、教育の充実を図った。 3) 院外教育プログラムは主に、付属病院群共通教育を目指し、TOKAI HOTセミナー、東海大学看護師キャリア支援センターや東京都看護協会主催セミナー、S-QUE eラーニングなどを活用した。 2. 院内看護研究の支援 1) 看護研究の推進・協力・指導 3. 図書の整理と活用の推進 4. 議事録・活動報告・看護研究集録・その他記録類の作成・保管	1. 重症度、医療・看護必要度評価の精度向上 1) 必要度監査から問題点を抽出し、フィードバックを行う 2) 研修内容の見直し、企画・開催、全スタッフの理解度の確認（テスト実施） 2. 看護記録の質の向上 1) 記録マニュアルの改訂 2) 看護記録にかかる時間短縮に向けた取り組み（テンプレート・入院療養計画書の見直し・作成） 3) 看護記録監査から問題点を抽出し、フィードバックを行う 3. プロトコル・手順書を活用し、安全安楽な看護の提供 1) プロトコル活用に関する問題点の抽出 2) 各部署がもつ手順書を看護部が管理するプロトコル・手順書に転用する 3) タイムリーなプロトコル・手順書の新規作成・修正・改訂の受けられるようなシステムを構築する 4) プロトコル・手順書の5年計画の修正 4. 看護職員満足度調査の実施・結果の検討 1) 2022年度の分析結果を踏まえた各部署での業務改善に向けた取り組み、2023年度の満足度調査実施と分析

② - II 教育委員会活動 2023年度院内教育スケジュール

対象等級	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月/3月	担当
10等級	新採用者オリエンテーションプログラムに沿って実施(別紙プログラムあり)		6/30 3ヵ月フォロー BLS 入退院支援	7/25 看護診断 (NNN) ①	8/8 看護診断 (NNN) ②	9/29 6ヵ月フォロー 感染実技		11/20 ME医療機器勉強会 (輸液ポンプ・シリ ンポンプ)	12/15 MRM I (技術演習)		3/7 11ヵ月フォロー	古瀬 尾形
9等級				7/31 心電図基礎編			10/3 事例から学ぶ臨床 倫理の基礎とガイ ドライン (9等級 以上)	フィジカルアセス メント		MRM II メンバースhip		古瀬 尾形
8等級			6/27 リーダーシップを 発揮するための研 修 (在級1年目)	7/18 実地指導者4ヵ月 研修 (在級2年目 以上)	8/1 キャリアデザイ ン	9/7、12 看護理論をケアに 生かそう (8等級 以上)	*1月に変更予定 リーダーシップ② (チームリーダー を担う人のための 研修) (在級3年目 以上)	11/14 看護倫理 問題分析 I		1/5 プリセプタート ップ② (在級2 年目)	2/21、3/15 プリセプタート ① (実地指導者を担 う人のための研修 (在級1年目) MRM III (在級2年目)	佐々木 鈴木
7等級以上					8/1 キャリアデザイ ン		*1月に変更予定 リーダーシップ② (チームリーダー を担う人のための 研修) (在級3年目 以上)	11/14 看護倫理 問題分析 I	12/20 看護倫理 問題分析 II		2/14 教育担当を担う人の ための研修	大木 鈴木
看護管理 副主任 主任			6/30 看護研究：共同研 究Aコース募集開 始	7/29 看護研究基礎コー ス (研究計画書編)			看護研究：共同研 究Aコース	11/18 看護研究基礎コー ス (質的研究) AM 看護研究アドバン ストコース (質的 研究編) PM	看護研究：共同 研究Aコース		看護研究：共同研究 Aコース	山川 佐々木 杉本
看護研究							看護助手・医療事 務研修 認定看護師主催 (救急・感染管理)					山川
看護助手			① 認定看護師主催 救急看護 (患者急変対応)	ME 医療機器勉強会 (ベースメーカー)		② 放射線画像の見た 方 (放射線科)	③ 入退院支援 (MSW、入退院NS)	④ 認定看護師主催 感染管理	ME 医療機器勉強会 (呼吸器管理)			佐々木 杉本

黒字：院内教育委員会 青字：東海大学看護研究会 (IHOT-セミナー) 赤字：キャリア支援センター 緑字：認定看護師会 ピンク：副主任会 ブルー：ME

③看護職員数

区 分	看護師
A. 2023.4.1現在	54
B. 中途採用者	0
C. 中途退職者	4
D. 2024.3.31付退職者	19
E. 退職率 (%)	42.60%

2024/3/31

- 注) 1. 正職員を対象とする
2. Bは2023年4月2日より翌年2024年3月31日までに採用されたものである
3. Cは2023年4月1日より翌年2024年3月30日までに退職したものである
4. Dは2024年3月31日付退職者である
5. $E = (C + D / A + B) \times 100$ (小数点第2位四捨五入)

④動態表

	部長	師長	主任	副主任	看護師		看護助手		クラーク
					専任	臨時職員	専任	派遣職員	派遣職員
病棟	0	1	3	3	30	0	0	2	1
外来・手術室	0	1	1	2	7	3	0	11	0
看護部	1	0	1	0	4	0	0	0	0
総計	1	2	5	5	41	3	0	13	1

2023.04.01

⑤看護系大学・医療短大・その他看護学校卒業者数

		病棟	外来・手術室	看護部	合計	卒業者割合	
有資格者数		37	11	6	54		
大学	東海	15	1	0	16	29.60%	40.70%
	他学	3	2	1	6	11.10%	
短大	東	12	4	2	18	33.30%	37.00%
	海	2		0	2	3.70%	
	他	1	1	0	1	1.90%	1.90%
合計		32	8	3	43	79.60%	
その他看護学校		5	3	3	11	20.40%	

卒業者の割合…有資格者数に対する割合 * : 臨時職員除く

2023.04.01

⑥認定看護師（認定看護管理者）と配置

分野	配属	氏名
救急看護	病棟	杉本 悠輔
感染管理	看護部	藤田 若葉
〃	看護部	森 広史
※認定看護管理者	看護部	鈴木 秀美

2024.03.31

⑦看護職員構成（年齢別、在職年数別）

I. 年齢別構成

年齢	看護師（女性）	看護師（男性）	計	平均年齢
20～24	9		9	35.6歳 臨時職員除く
25～29	8	1	9	
30～34	11		11	
35～39	6		6	
40～44	6		6	
45～49	7	1	8	
50以上	5		5	
計	52	2	54	

2023.04.01

II. 職年齢別構成

在職年齢	人数	付属病院群在職年数
3年未満	6	14.1年
3年以上5年未満	7	
5年以上10年未満	7	
10年以上15年未満	10	
15年以上	20	
計	50	

※人数計には途中退職者含まず

2024.03.31

⑧院内外研修受講

研修名	主催	研修期間	人数
院内研修	病院・看護部	2023.4.1～2024.3.31	52
院外研修	看護協会・連盟	2023.4.1～2024.3.31	5
	企業・その他	2023.4.1～2024.3.31	3
	東海大学関連	2023.4.1～2024.3.31	20

2024.03.31

2) 健康診断

①労働安全衛生法による業務

I-1 定期健康診断（年1回）

対象者数	受検者数	受検率
96	96	100.0%

* 臨時職員を含む

・その他

	対象者数	受検者数
電離放射線関係付加検査実施	19	19
心電図	65	61
聴力検査	96	94
HCV・HBs抗原・抗体	96	93
有機溶剤（尿中馬尿酸・メチル馬尿酸）	2	2

I-2 特殊健康診断（年1回）

対象者数	受検者数	受検率
87	87	100.0%

* 臨時職員を含む

・その他

	対象者数	受検者数
電離放射線関係付加検査実施	13	13

②労災の発生件数

通勤途上災害	0件
刺傷事故	0件
その他	3件

3) 医療連携室

①医療福祉相談

I 相談ケース総数

延べケース数	938 件
新規ケース数	198 件
継続ケース数	740 件

II 援助対象別件数

対象	件数
本人	243件
家族	348件
友人・知人	2件
医師	668件
看護師	714件
その他職種	304件
関係機関	0件
合計	2279件

1 ケースに複数カウントあり

III 援助方法別件数

援助方法	件数
患者・家族との面接相談	287件
職員との協議・カンファレンス	647件
電話での相談	58件
電話での調整・情報収集	613件
記録文書	787件
その他	0件
合計	2392件

1 ケースに複数カウントあり

IV 相談ケースの援助内容

相談内容	件数
心理・社会的問題	241件
退院支援	759件
受理・受領	184件
経済問題	99件
家族への支援	93件
社会復帰支援	5件
合計	1381件

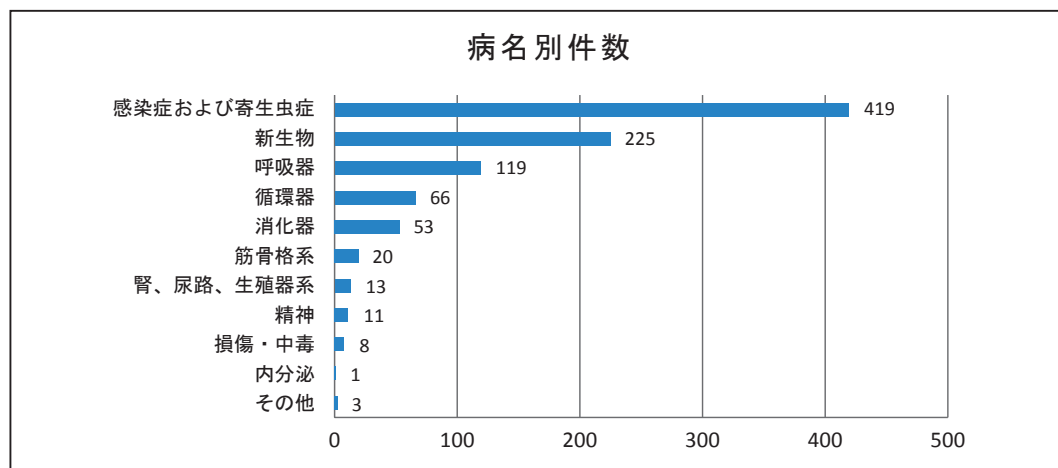
1 ケースに複数カウントあり

V 相談ケースの診療科別件数

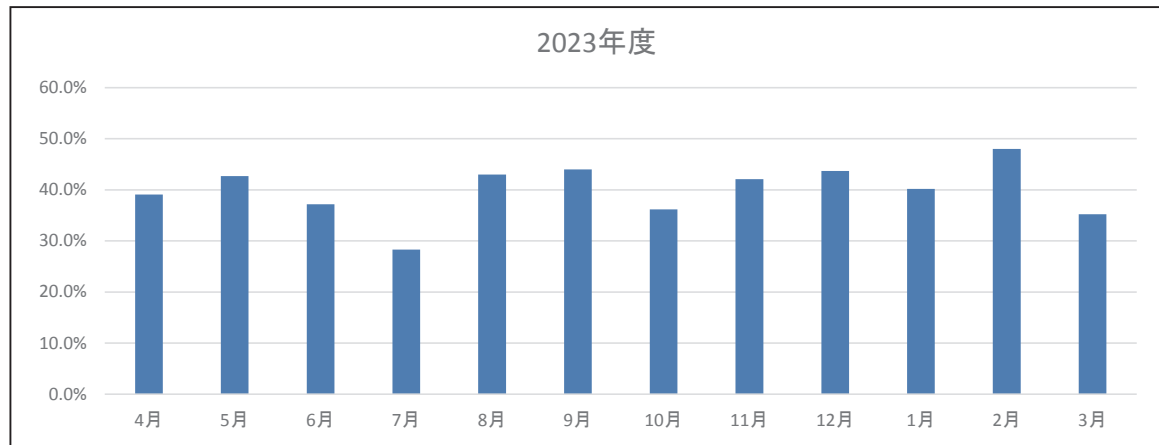
	件数
呼吸器内科	279件
消化器科	159件
循環器内科	264件
神経内科	0件
外科	187件
腎糖内科	24件
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	0件
腎泌尿器科	25件
合計	938件

1 ケースに複数カウントあり

VI 相談ケースの病名別集計



②紹介率



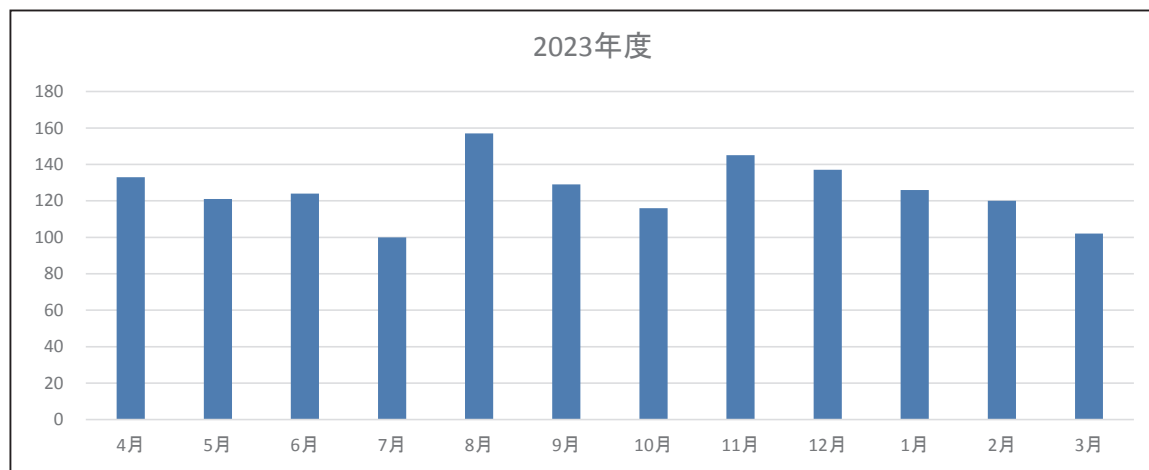
※紹介率 (%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
2023年度	39.1%	42.7%	37.2%	28.3%	43.0%	44.0%	36.2%	42.1%	43.7%	40.2%	48.0%	35.2%	40.0%

2022年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
初診	253	213	258	226	309	250	279	261	261	234	198	227	247
紹介件数	95	88	95	62	122	99	98	106	111	93	91	79	95
救急車	4	3	1	2	11	11	3	4	3	1	4	1	4

※紹介率 (%) = 紹介患者数 + 救急搬送数 / 初診料算定患者数 (6歳未満時間外除く)

③月別紹介件数

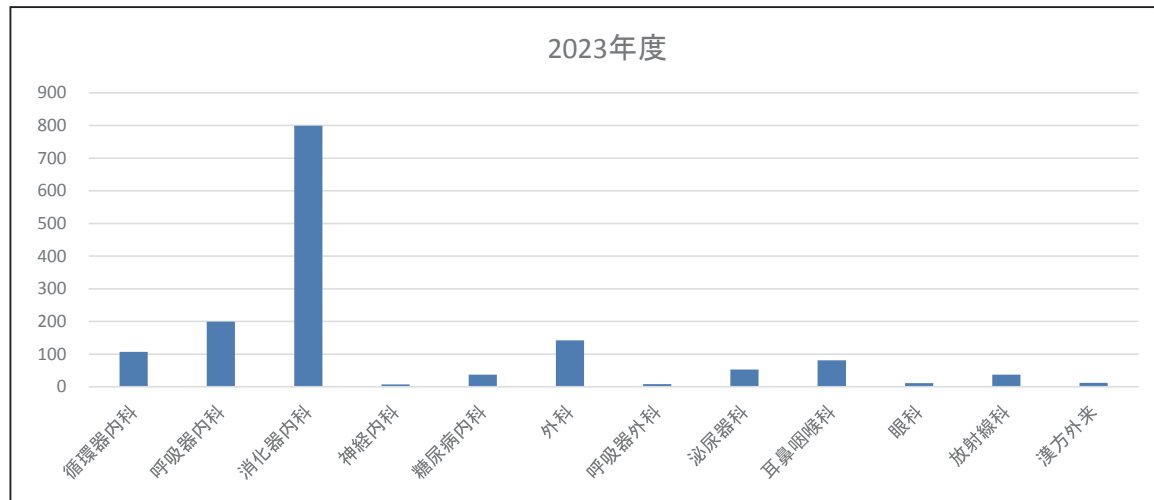


※月別紹介件数 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	合計
2023年度	133	121	124	100	157	129	116	145	137	126	120	102	126	1,510

※月別紹介件数は、初診、再診を含めた紹介状持参全件数です。

④科別紹介件数



※科別紹介件数（件）

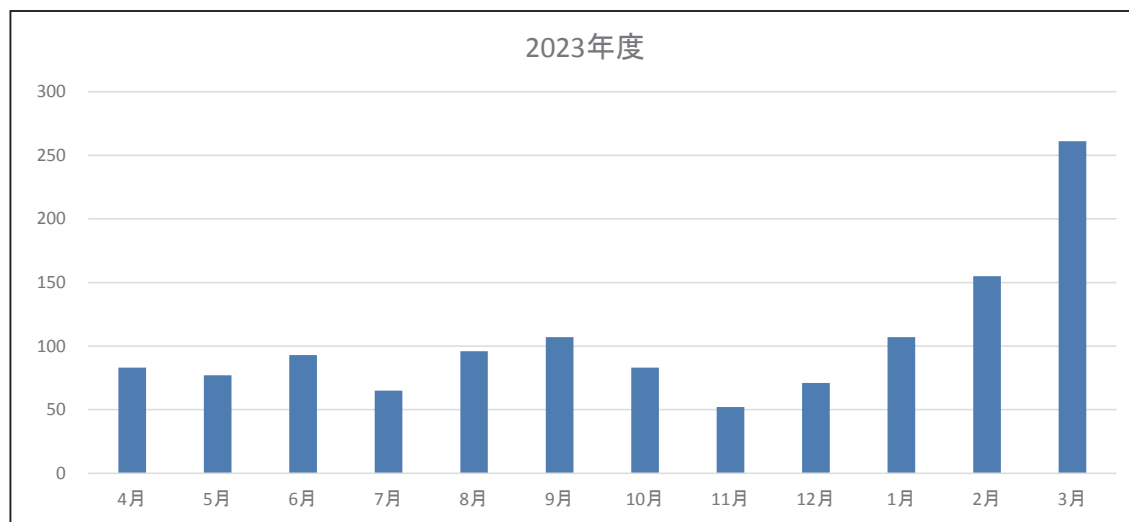
	循環器内科	呼吸器内科	消化器内科	神経内科	糖尿病内科	外科	呼吸器外科	泌尿器科	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	眼科	放射線科	漢方外来
2023年度	107	199	799	7	37	142	8	53	81	11	37	12

内科	心臓血管外科	整形外科	皮膚科	婦人科	心療内科	麻酔科	生理検査科	栄養指導
7	0	6	2	0	1	0	1	0

※内科、心臓血管外科、整形外科、皮膚科、婦人科、心療内科、麻酔科、生理検査科、栄養指導は件数が少ないためグラフ掲載を省略。

※科別紹介件数は、初診、再診を含めた紹介状持参全件数です。

⑤月別逆紹介件数



※月別逆紹介件数（件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	合計
2023年度	83	77	93	65	96	107	83	52	71	107	155	261	104	1,250

5. 医学部附属八王子病院

(1)診療統計

1) 外来患者数

①月別外来患者数

日付	初診（新患）	再診	外来患者延数	新来患者率	診療日数
4月	1,977	23,754	25,731	7.7%	22
5月	2,216	25,113	27,329	8.1%	24
6月	2,294	26,633	28,927	7.9%	24
7月	2,284	25,569	27,853	8.2%	23
8月	2,162	25,504	27,666	7.8%	24
9月	2,026	25,649	27,675	7.3%	22
10月	2,107	26,468	28,575	7.4%	23
11月	1,919	24,889	26,808	7.2%	22
12月	1,970	25,895	27,865	7.1%	22
1月	1,862	24,678	26,540	7.0%	21
2月	1,872	23,758	25,630	7.3%	21
3月	2,016	26,380	28,396	7.1%	23
合計	24,705	304,290	328,995	7.5%	271

②診療 1 日当たりの平均外来患者数

年度	1日平均患者数	多い月			少ない月		
2023	1,214	1	2	3	1	2	3
		12月	1月	3月	5月	4月	6月
		1,267	1,264	1,235	1,139	1,170	1,205

③診療科別 1 日当たりの外来患者数とその構成比

診療科別	患者数	構成比	診療科別	患者数	構成比	診療科別	患者数	構成比
循環器内科	68.0	5.6%	消化器外科	73.3	6.0%	精神科・心療内科	20.0	1.6%
呼吸器内科	47.5	3.9%	小児外科	9.5	0.8%	画像診断科	2.5	0.2%
消化器内科	107.6	8.9%	脳神経外科	68.7	5.7%	放射線治療科	37.0	3.0%
血液腫瘍内科	43.7	3.6%	整形外科	42.6	3.5%	リハビリテーション科	30.6	2.5%
リウマチ内科	32.1	2.6%	形成外科	23.3	1.9%	歯科口腔外科	66.5	5.5%
糖尿病代謝内科	30.6	2.5%	小児科	52.9	4.4%	乳腺外科	43.7	3.6%
腎透析内科	33.4	2.7%	産婦人科	54.5	4.5%	健康管理科	2.1	0.2%
神経内科	41.6	3.4%	眼科	38.7	3.2%	救命救急科	16.7	1.4%
総合内科	18.2	1.5%	皮膚科	37.2	3.1%	内分泌内科	3.8	0.3%
呼吸器外科	38.0	3.1%	腎泌尿器科	76.1	6.3%	合計	1215.0	100.0%
心臓血管外科	22.5	1.9%	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	30.9	2.5%			

④初診・再診別外来患者数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診	初診	再診
内科計	457	8,916	480	9,114	479	9,511	460	9,167	457	9,120	452	9,432	496	9,486	477	9,125	452	9,453	450	9,067	401	8,590	409	9,193
循環器内科	83	1,473	78	1,509	80	1,525	58	1,387	71	1,368	65	1,464	68	1,465	85	1,441	59	1,514	96	1,485	67	1,432	70	1,449
呼吸器内科	46	914	62	1,043	58	1,033	67	1,058	75	1,087	46	1,111	53	1,023	70	1,006	70	990	58	947	52	915	57	1,034
消化器内科	132	2,335	147	2,356	117	2,415	120	2,353	93	2,331	118	2,247	153	2,448	139	2,337	139	2,325	128	2,253	104	2,113	101	2,124
血液腫瘍内科	21	926	26	998	29	918	26	910	26	902	21	988	25	1,028	22	982	21	1,024	23	970	16	888	28	1,019
リウマチ内科	10	632	17	665	17	749	13	661	17	703	18	758	16	703	10	723	15	737	18	717	15	672	19	774
神経内科	94	784	70	780	85	918	67	853	78	859	84	899	97	856	70	918	69	887	52	862	70	905	62	829
糖尿病代謝内科	10	675	8	619	11	712	15	674	6	651	10	691	15	712	6	609	8	759	7	664	10	639	7	748
腎透析内科	18	732	12	701	25	775	26	769	28	738	27	794	20	739	30	660	20	731	25	718	25	669	22	738
総合内科	43	344	57	350	54	350	65	381	59	368	60	382	47	400	44	346	51	374	42	359	41	305	42	363
呼吸器外科	14	783	18	821	25	848	26	782	38	871	33	857	26	799	20	833	17	873	25	823	27	784	29	926
心臓血管外科	13	382	18	426	13	550	19	467	21	458	23	561	14	546	18	443	15	538	22	465	16	475	15	583
消化器外科	48	1,524	72	1,695	59	1,746	62	1,626	48	1,658	51	1,609	48	1,812	36	1,618	45	1,482	42	1,577	50	1,357	60	1,537
小児外科	31	201	33	177	25	190	31	193	33	212	35	172	27	173	25	171	28	176	38	171	23	165	34	217
脳神経外科	99	1,440	87	1,375	89	1,626	94	1,476	107	1,353	100	1,450	102	1,494	113	1,391	96	1,574	99	1,352	103	1,342	109	1,525
整形外科	101	789	103	896	112	938	101	902	79	890	67	884	87	903	71	835	100	900	76	842	85	795	99	897
形成外科	67	333	98	469	73	531	61	458	64	434	59	446	74	483	57	428	71	473	74	443	70	452	77	518
小児科	150	823	217	1,012	305	1,163	257	1,230	154	1,095	162	946	155	979	154	871	131	1,002	134	940	156	905	174	1,257
婦人科	68	806	67	860	70	959	72	905	84	985	52	951	70	874	57	813	57	890	58	845	52	864	60	1,052
産科	13	270	18	301	13	271	9	246	14	250	23	255	10	252	15	280	15	248	15	254	17	281	14	277
眼科	44	804	36	807	63	836	61	794	34	801	43	819	63	867	33	831	49	925	43	819	47	773	54	823
皮膚科	64	728	69	806	62	778	58	807	80	794	60	810	54	827	54	792	38	787	49	769	46	707	54	782
腎・泌尿器科	52	1,676	56	1,542	52	1,771	76	1,697	59	1,600	58	1,659	64	1,824	55	1,633	62	1,706	63	1,656	61	1,509	36	1,617
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	84	445	102	549	95	586	113	560	96	626	94	594	100	609	103	625	109	688	90	600	98	628	101	663
精神科	2	401	6	445	5	470	5	452	5	456	4	388	4	465	1	487	2	418	4	462	2	419	2	517
心療内科	0	24	1	14	1	27	1	24	2	17	1	26	0	22	0	14	0	24	0	17	0	12	0	22
画像診断科	4	47	3	45	10	62	4	58	10	59	4	55	5	56	0	63	6	45	2	46	4	42	3	49
放射線治療科	2	786	4	861	7	833	5	783	6	766	2	870	8	933	8	858	4	809	7	763	3	815	8	873
リハビリテーション科	8	515	3	625	0	684	1	708	1	722	3	660	6	750	0	729	1	680	1	713	3	723	1	728
麻酔科	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4	0	0	0	1	0	1
歯科口腔外科	387	983	443	1,023	432	1,183	424	1,095	415	1,179	401	1,112	409	1,139	399	1,023	362	1,136	329	1,046	385	1,027	416	1,262
乳癌外科	41	906	34	1,061	40	908	42	981	40	978	34	940	41	1,005	39	888	44	909	35	933	31	949	35	920
健康管理科	0	50	1	59	0	44	0	36	0	67	0	54	0	54	0	47	0	38	0	41	0	49	0	46
救命救急科	228	146	247	144	265	145	303	144	317	130	266	125	244	137	184	104	266	141	206	141	192	106	226	116
内分分泌内科	0	77	2	79	2	89	2	97	2	96	2	72	2	90	1	89	0	88	1	75	1	60	1	93
合計	1,977	23,754	2,216	25,113	2,294	26,633	2,284	25,569	2,162	25,504	2,026	25,649	2,107	26,468	1,919	24,889	1,970	25,895	1,862	24,768	1,872	23,758	2,016	26,379
延患者数	25,731	27,329	28,927	27,853	27,666	27,666	27,666	27,666	27,666	27,666	27,675	28,575	28,575	28,575	26,808	26,808	27,865	27,865	26,630	26,630	25,630	25,630	28,395	28,395
初診患者率	7.7%	8.1%	7.9%	8.2%	7.8%	7.8%	7.8%	7.8%	7.8%	7.8%	7.3%	7.3%	7.4%	7.4%	7.2%	7.2%	7.1%	7.1%	7.0%	7.0%	7.3%	7.3%	7.1%	7.1%
平均通院回数	1.3	1.4	1.4	1.3	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	1.3	1.4	1.4	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3

⑤外来 1 日平均患者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	構成比
診療実日数	22	24	24	23	24	22	23	22	22	21	21	23		
内科計	392	370	383	384	367	412	401	405	416	418	395	384	393.9	32
循環器内科	71	66	67	63	60	70	67	69	72	75	71	66	68.0	5.6
呼吸器内科	44	46	45	49	48	53	47	49	48	48	46	47	47.5	3.9
消化器内科	112	104	106	108	101	108	113	113	112	113	106	97	107.6	8.9
血液腫瘍内科	43	43	39	41	39	46	46	46	48	47	42	46	43.7	3.6
リウマチ内科	29	28	32	29	30	35	31	33	34	35	33	34	32.1	2.6
糖尿代謝内科	31	26	30	30	27	32	32	28	35	32	31	33	30.6	2.5
神経内科	40	35	42	40	39	45	41	45	43	44	46	39	41.6	3.4
呼吸器外科	36	35	36	35	38	40	36	39	40	40	39	42	38.0	3.1
心臓血管外科	18	19	23	21	20	27	24	21	25	23	23	26	22.5	1.8
消化器外科	71	74	75	73	71	75	81	75	69	77	67	69	73.3	6.0
小児外科	11	9	9	10	10	9	9	9	9	10	9	11	9.5	0.8
脳神経外科	70	61	71	68	61	70	69	68	76	69	69	71	68.7	5.6
整形外科	40	42	44	44	40	43	43	41	45	44	42	43	42.6	3.5
形成外科	18	24	25	23	21	23	24	22	25	25	25	26	23.3	1.9
小児科	44	51	61	65	52	50	49	47	52	51	51	62	52.9	4.4
婦人科	40	39	43	42	45	46	41	40	43	43	44	48	42.7	3.5
産科	13	13	12	11	11	13	11	13	12	13	14	13	12.4	1.0
眼科	39	35	37	37	35	39	40	39	44	41	39	38	38.7	3.2
皮膚科	36	36	35	38	36	40	38	38	38	39	36	36	37.2	3.1
腎泌尿器科	79	67	76	77	69	78	82	77	80	82	75	72	76.1	6.3
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	24	27	28	29	30	31	31	33	36	33	35	33	30.9	2.6
精神科	18	19	20	20	19	18	20	22	19	22	20	23	20.0	1.6
心療内科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0.9	0.1
画像診断科	2	2	3	3	3	3	2	3	2	2	2	2	2.5	0.2
放射線治療科	36	36	35	34	32	40	41	39	37	37	39	38	37.0	3.1
リハビリテーション科	24	26	29	31	30	30	33	33	31	34	35	32	30.6	2.5
腎透析内科	34	30	33	35	32	37	33	31	34	35	33	33	33.4	2.8
総合内科	18	17	17	19	18	20	19	18	19	19	16	18	18.2	1.5
歯科口腔外科	62	61	67	66	66	69	67	65	68	65	67	73	66.5	5.5
乳腺外科	43	46	40	44	42	44	45	42	43	46	47	42	43.7	3.6
健康管理科	2	3	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2.1	0.2
救命救急科	17	16	17	19	19	18	17	13	19	17	14	15	16.7	1.4
内分泌内科	4	3	4	4	4	3	4	4	4	4	3	4	3.8	0.3
合 計	1,169	1,139	1,205	1,211	1,153	1,258	1,242	1,218	1,266	1,268	1,220	1,234	1,215	100.0

⑥地域別新来患者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
八王子市	1,320	1,487	1,550	1,497	1,428	1,309	1,372	1,286	1,296	1,206	1,229	1,361	16,341
八王子市 (%)	66.8%	67.1%	67.6%	65.5%	66.0%	64.6%	65.1%	67.0%	65.8%	64.8%	65.7%	67.5%	66.1%
昭島市	50	60	57	61	63	48	58	42	65	58	65	60	687
あきる野市	37	35	34	32	35	33	38	40	36	26	31	35	412
日野市	259	275	292	315	280	292	298	234	279	247	259	255	3,285
町田市	37	38	48	51	36	34	41	39	23	33	29	37	446
近隣合計	383	408	431	459	414	407	435	355	403	364	384	387	4,830
近隣 (%)	19.4%	18.4%	18.8%	20.1%	19.1%	20.1%	20.6%	18.5%	20.5%	19.5%	20.5%	19.2%	19.6%
東京都その他	132	165	171	174	160	162	170	152	143	169	140	137	1,875
東京都合計	1,452	1,652	1,721	1,671	1,588	1,471	1,542	1,438	1,439	1,375	1,369	1,498	18,216
東京都 (%)	73.4%	74.5%	75.0%	73.2%	73.5%	72.6%	73.2%	74.9%	73.0%	73.8%	73.1%	74.3%	73.7%
相模原	35	43	54	43	42	40	49	48	36	42	32	40	504
神奈川県その他	40	51	33	29	44	39	32	28	25	30	28	26	405
神奈川県合計	75	94	87	72	86	79	81	76	61	72	60	66	909
神奈川県 (%)	3.8%	4.2%	3.8%	3.2%	4.0%	3.9%	3.8%	4.0%	3.1%	3.9%	3.2%	3.3%	3.7%
山梨県	38	27	30	40	36	35	19	24	44	28	34	31	386
その他の県	29	35	25	42	38	34	30	26	23	23	25	34	364
東京・神奈川以外合計	67	62	55	82	74	69	49	50	67	51	59	65	750
東京・神奈川以外合計 (%)	3.4%	2.8%	2.4%	3.6%	3.4%	3.4%	2.3%	2.6%	3.4%	2.7%	3.2%	3.2%	3.0%
総 計	1,977	2,216	2,294	2,284	2,162	2,026	2,107	1,919	1,970	1,862	1,872	2,016	24,705

2) 入院患者数

①月別入院患者数

	入院患者数	退院患者数	入院患者延数	診療実日数	平均
4月	1,159	1,182	12,484	30	416
5月	1,232	1,179	12,629	31	407
6月	1,211	1,223	12,708	30	424
7月	1,275	1,246	12,891	31	416
8月	1,238	1,248	13,085	31	422
9月	1,141	1,158	12,775	30	426
10月	1,280	1,258	13,415	31	433
11月	1,219	1,210	13,035	30	435
12月	1,140	1,273	12,790	31	413
1月	1,203	1,065	12,861	31	415
2月	1,107	1,100	12,719	29	439
3月	1,243	1,283	13,501	31	436
計	14,448	14,425	154,893	366	415

②診療 1 日当たりの平均入院患者数

年度	1日平均患者数	多い月			少ない月		
2023	415	1	2	3	1	2	3
		2月	3月	11月	5月	12月	1月
		439	436	435	407	413	415

③診療科別 1 日当たりの入院患者数とその構成比

診療科別	患者数	構成比	診療科別	患者数	構成比	診療科別	患者数	構成比
循環器内科	26.8	7.0	消化器外科	47.9	12.5	腎泌尿器科	19.6	5.1
呼吸器内科	19.7	5.1	小児外科	2.8	0.7	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	5.3	1.4
消化器内科	39.9	10.4	脳神経外科	31.2	8.1	精神科・心療内科	0.0	0.0
血液腫瘍内科	19.4	5.1	整形外科	25.0	6.5	画像診断科	0.0	0.0
リウマチ内科	5.7	1.5	形成外科	3.8	1.0	放射線治療科	0.3	0.1
糖代謝内科	1.6	0.4	小児科	13.5	3.5	リハビリテーション科	0.0	0.0
腎透析内科	12.8	3.3	婦人科	13.1	3.4	歯科口腔外科	0.0	0.0
神経内科	40.0	10.4	産科	7.6	2.0	乳腺外科	0.0	0.0
総合内科	14.0	3.6	眼科	2.6	0.7	救命救急科	7.9	2.1
呼吸器外科	13.7	3.6	皮膚科	0.0	0.0	内分泌内科	0.0	0.0
心臓血管外科	9.0	2.4	健康管理科	0.0	0.0	合計	383.2	100.0

④入院 1 日平均患者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	構成比
内科計	145	140	159	148	151	154	154	164	165	152	153	151	153.0	36.1
循環器内科	31	27	23	21	23	25	26	31	31	29	28	26	26.8	6.3
呼吸器内科	19	19	25	21	17	19	18	20	22	20	15	20	19.7	4.7
消化器内科	36	39	45	42	38	36	45	46	46	34	36	36	39.9	9.4
血液腫瘍内科	18	13	16	17	21	23	20	23	22	21	20	20	19.4	4.6
リウマチ内科	5	6	6	5	6	6	4	4	6	5	8	8	5.7	1.3
糖代謝内科	0	0	1	1	2	2	1	2	2	2	3	1	1.6	0.4
神経内科	36	36	43	42	42	43	40	39	36	42	43	40	40.0	9.5
呼吸器外科	14	12	13	12	15	13	12	12	14	13	15	18	13.7	3.2
心臓血管外科	7	8	9	8	10	9	10	11	11	9	9	9	9.0	2.1
消化器外科	54	53	50	47	47	43	48	44	47	41	51	50	47.9	11.3
小児外科	2	2	4	2	3	4	3	3	3	3	3	3	2.8	0.7
脳神経外科	30	27	22	24	32	35	33	37	29	40	34	30	31.2	7.4
整形外科	25	32	21	22	24	23	28	23	28	22	28	24	25.0	5.9
形成外科	3	5	5	5	4	3	2	2	1	2	4	9	3.8	0.9
小児科	9	13	21	23	14	13	12	13	10	8	11	15	13.5	3.2
婦人科	13	14	14	13	15	13	14	14	11	13	11	12	13.1	3.1
産科	7	10	9	10	7	5	8	10	6	7	6	6	7.6	1.8
眼科	2	2	3	2	2	2	3	3	2	2	3	4	2.6	0.6
皮膚科	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
腎泌尿器科	16	19	20	18	16	20	24	22	16	19	23	22	19.6	4.6
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	5	3	4	7	6	6	6	4	6	4	6	5	5.3	1.3
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
心療内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
画像診断科	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0.3	0.1
放射線治療科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
歯科口腔外科	6	8	7	8	9	8	7	8	6	8	11	9	7.9	1.9
歯科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
病診科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
救命救急科	35	25	32	33	34	37	40	35	26	33	31	33	32.9	7.8
健診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
職員健	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
アレルギー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
腎透析内科	11	13	13	13	9	10	8	9	13	17	19	19	12.8	3.0
乳腺外科	9	7	6	8	6	8	6	8	7	9	8	6	7.4	1.7
健康管理センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
総合内科	21	14	12	12	16	20	14	13	10	12	12	13	14.0	3.3
内分泌内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
合計	416	407	424	416	422	426	433	435	413	415	439	438	423	100.0
前月比	-	97.9	104.0	98.2	101.5	100.9	101.6	100.4	95.0	100.6	105.7	99.8	96.8	
稼働率	90.5	88.6	92.1	90.4	91.8	92.6	94.1	94.5	89.7	90.2	95.3	94.7	92.0	

⑤入院月別延患者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科計	5,299	5,177	5,519	5,370	5,448	5,505	5,471	5,600	5,812	5,592	5,343	5,597	65,733
循環器内科	917	851	699	657	723	755	796	917	962	898	826	801	9,802
呼吸器内科	579	587	747	658	540	578	566	591	689	617	434	635	7,221
消化器内科	1070	1209	1356	1307	1180	1084	1380	1388	1416	1039	1054	1113	14,596
血液腫瘍内科	525	400	483	518	665	678	612	695	691	649	567	579	7,062
リウマチ内科	155	187	168	142	186	181	135	116	185	153	231	210	2,049
糖代謝内科	0	11	38	31	77	64	33	72	59	48	92	40	565
神経内科	1092	1108	1277	1291	1298	1283	1251	1155	1110	1294	1244	1242	14,645
呼吸器外科	406	387	396	367	474	403	369	353	421	410	446	569	5,001
心臓血管外科	215	242	260	262	311	256	299	332	340	270	258	266	3,311
消化器外科	1624	1639	1493	1456	1451	1303	1497	1315	1449	1278	1465	1558	17,528
小児外科	52	57	108	58	96	113	78	78	84	98	99	94	1,015
脳神経外科	912	845	652	747	1006	1050	1008	1114	914	1252	988	930	11,418
整形外科	756	1007	615	690	756	681	871	689	867	667	813	742	9,154
形成外科	102	154	155	145	112	86	59	70	43	67	106	277	1,376
小児科	276	389	631	715	434	402	370	385	299	259	307	460	4,927
婦人科	396	432	425	407	454	382	434	409	346	406	333	378	4,802
産科	217	316	281	295	227	145	261	305	200	214	164	173	2,798
眼科	68	76	84	62	61	72	97	99	73	66	94	109	961
皮膚科	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
腎泌尿器科	490	574	587	559	494	593	759	661	510	579	672	682	7,160
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	141	91	132	218	201	185	200	121	192	138	187	147	1,953
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心療内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
画像診断科	11	13	7	24	18	3	2	3	2	8	9	0	100
放射線治療科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科口腔外科	192	244	197	243	274	253	223	240	201	250	305	280	2,902
歯科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
病診科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救命救急科	1050	773	972	1019	1069	1115	1226	1036	807	1033	904	1038	12,042
健診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
職員健	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨検	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎透析内科	344	391	403	395	290	290	258	275	388	516	558	580	4,688
乳腺外科	277	213	178	254	199	228	191	225	230	274	226	201	2,696
健康管理センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合内科	617	433	348	371	489	592	440	391	312	378	337	397	5,105
内分泌内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	12,484	12,629	12,708	12,891	13,085	12,775	13,415	13,035	12,790	12,861	12,719	13,501	154,893
診療実日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366

⑥入院月別患者数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院	入院	退院
内科計	370	389	393	381	387	397	366	381	387	393	349	393	407	406	411	414	404	460	391	350	333	360	384	411	4592	4735
循環器内科	95	88	82	87	79	84	77	71	87	87	97	95	95	92	114	101	101	115	107	88	87	93	91	99	1,112	1,100
呼吸器内科	39	45	46	41	45	44	42	50	36	37	32	38	40	41	42	34	37	40	22	30	22	26	36	35	439	461
消化器内科	114	129	137	122	138	142	139	129	118	127	108	119	163	140	144	158	136	152	120	100	105	114	123	118	1,545	1,550
血液腫瘍内科	28	27	22	21	31	35	31	27	34	31	30	39	31	26	37	39	46	58	56	47	43	44	47	47	433	441
リウマチ内科	4	2	8	4	4	6	7	6	10	8	4	4	4	4	5	3	5	8	7	3	5	4	5	6	68	66
糖代謝内科	0	0	3	0	2	1	3	4	3	4	2	5	2	2	2	1	4	7	4	2	2	4	3	5	30	35
神経内科	46	41	50	53	56	51	36	42	56	52	44	48	48	61	44	42	44	41	41	39	43	37	40	50	548	557
呼吸器外科	65	67	75	74	81	72	70	81	74	74	58	51	61	69	75	70	66	72	75	71	69	70	74	65	843	836
心臓血管外科	10	11	11	11	18	22	19	15	26	25	21	23	25	25	21	20	16	25	15	11	15	14	17	19	214	221
消化器外科	135	134	140	140	116	129	123	113	105	120	105	97	128	137	115	105	110	130	105	92	106	104	115	116	1,403	1,417
小児外科	16	16	15	14	14	17	17	17	23	21	20	23	20	19	20	22	19	21	22	20	19	21	21	22	226	233
脳神経外科	48	57	47	51	37	41	47	38	51	50	52	50	58	56	52	53	54	55	58	58	54	56	60	60	618	625
整形外科	34	35	55	52	32	48	46	38	43	44	35	36	51	46	41	44	43	51	37	38	45	40	46	52	508	524
形成外科	14	13	22	21	14	13	9	10	10	7	6	8	9	12	12	12	8	9	12	9	14	10	17	21	147	145
小児科	73	73	83	74	117	109	134	140	84	89	80	77	70	69	72	78	69	70	64	62	69	63	96	94	1,011	998
婦人科	90	93	90	85	85	88	83	83	103	99	81	88	85	82	71	73	62	68	79	72	64	61	76	84	969	976
産科	22	19	33	30	25	32	29	23	22	30	19	18	31	26	32	31	22	28	23	24	20	19	21	22	299	302
眼科	32	32	40	35	37	41	29	29	31	30	35	37	46	46	51	47	34	38	36	30	44	45	46	50	461	460
皮膚科	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
泌尿器科	75	80	79	74	70	73	88	86	78	77	81	80	97	96	82	85	74	89	98	83	89	85	91	103	1,002	1,011
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	22	24	17	15	16	12	30	30	29	31	26	26	26	33	19	17	26	32	24	20	29	29	24	25	288	294
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心療内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
画像診断科	3	2	1	2	3	2	6	5	5	5	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	3	3	0	0	27	25
放射線治療科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科口腔外科	47	46	45	40	41	42	49	48	59	58	49	52	50	51	59	55	35	41	48	45	44	46	53	55	579	579
歯科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
病診科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救命救急科	66	52	57	49	95	62	97	78	81	66	94	68	91	60	54	55	72	52	75	47	67	52	81	56	930	697
健診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
職員健	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アレルギー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胃透視内科	20	22	27	24	22	15	18	28	26	24	23	22	16	21	20	18	26	22	24	16	17	21	32	26	271	259
乳腺外科	37	39	29	31	22	22	33	31	27	29	29	30	24	24	31	28	25	31	39	31	23	22	21	28	340	346
健康管理センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合内科	24	35	18	29	10	19	13	24	17	23	9	19	8	19	3	18	5	17	10	25	9	13	10	25	136	266
内分泌内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,159	1,182	1,232	1,179	1,211	1,223	1,275	1,246	1,238	1,248	1,141	1,158	1,280	1,258	1,219	1,210	1,140	1,273	1,203	1,085	1,107	1,100	1,243	1,283	14,448	14,425
取扱入院患者数	12,484	12,629	12,708	12,708	12,708	12,891	12,891	12,891	13,085	13,085	12,775	13,415	13,415	13,415	13,035	13,035	12,790	12,790	12,861	12,861	12,719	11.5	10.7	10.7	154,893	
平均在院日数	10.7	10.5	10.4	10.4	10.4	10.2	10.2	10.2	10.5	10.5	11.1	10.6	10.6	10.6	10.7	10.7	10.6	10.6	11.3	11.3	11.5	10.7	10.7	10.7	10.7	10.7

⑦病棟別稼動病床率

(単位：％)

	稼動病床数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2023年度平均
HCU	25	77.3	84.0	87.6	82.2	85.3	91.2	76.6	92.4	89.2	93.5	93.1	88.4	86.7
ICU	15	90.9	80.0	65.1	63.2	75.5	76.9	91.6	85.8	76.6	85.6	83.9	74.8	79.2
4A	23	53.0	55.4	94.3	101.4	73.5	63.2	57.2	52.6	55.1	52.2	63.3	78.1	66.6
4B	38	88.9	88.4	86.3	85.7	81.2	81.8	89.5	93.9	78.4	82.3	88.6	84.5	85.8
5A	45	102.3	98.9	100.8	98.9	101.9	103.5	102.2	102.9	97.4	101.5	97.2	104.1	101.0
5B	44	103.9	99.9	86.8	102.9	101.5	103.2	103.6	103.2	102.9	104.0	103.1	103.2	101.5
6A	45	100.7	95.3	100.1	94.8	97.3	94.4	104.2	100.4	96.6	91.5	101.8	100.3	98.1
6B	44	100.5	96.6	100.7	96.8	96.4	94.8	103.4	101.5	96.7	90.8	102.8	99.9	98.4
7A	45	98.3	92.1	99.0	93.7	96.6	102.3	101.0	103.6	99.9	96.5	101.6	99.7	98.7
7B	44	80.6	99.6	102.0	98.4	98.8	100.3	103.5	103.8	102.1	98.4	102.1	101.2	99.2
8A	50	98.9	92.1	97.4	91.5	95.6	100.4	100.7	99.1	92.6	93.3	103.2	104.9	97.5
8B	42	60.5	54.5	62.9	56.2	72.0	69.9	63.4	66.7	61.1	71.3	77.7	70.6	65.6
合計	460	90.5	88.6	92.1	90.4	91.8	92.6	94.1	94.5	89.7	90.2	95.3	94.7	92.0

3) 死亡患者数及び剖検数

	退院患者数	院内死亡者数	院内死亡率	剖検数	剖検率
内科計	4,735	209	4.4	8	3.8
循環器内科	1,100	33	3.0	2	6.1
呼吸器内科	461	49	10.6	0	0.0
消化器内科	1,550	48	3.1	0	0.0
血液腫瘍内科	441	20	4.5	0	0.0
リウマチ内科	66	2	3.0	0	0.0
神経内科	557	19	3.4	5	26.3
糖尿病代謝内科	35	6	17.1	0	0.0
腎透析内科	259	11	4.2	1	9.1
総合内科	266	27	10.2	0	0.0
呼吸器外科	836	6	0.7	0	0.0
心臓血管外科	221	7	3.2	0	0.0
消化器外科	1,417	40	2.8	0	0.0
小児外科	233	0	0.0	0	0.0
脳神経外科	625	26	4.2	0	0.0
整形外科	524	5	1.0	0	0.0
形成外科	145	2	1.4	0	0.0
小児科	998	0	0.0	0	0.0
婦人科	976	7	0.7	0	0.0
産科	302	0	0.0	0	0.0
眼科	460	0	0.0	0	0.0
皮膚科	1	0	0.0	0	0.0
腎泌尿器科	1,011	9	0.9	0	0.0
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	294	0	0.0	0	0.0
精神科	0	0	0.0	0	0.0
心療内科	0	0	0.0	0	0.0
画像診断科	25	0	0.0	0	0.0
放射線治療科	0	0	0.0	0	0.0
リハビリテーション科	0	0	0.0	0	0.0
歯科口腔外科	524	1	0.2	0	0.0
乳腺外科	346	12	3.5	0	0.0
救命救急科	697	45	6.5	0	0.0
内分泌内科	0	0	0.0	0	0.0
合 計	14,370	375	2.6	8	2.1

4) 科別・死亡患者数及び剖検数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	死亡	解剖	死亡	解剖	死亡	解剖	死亡	解剖	死亡	解剖	死亡	解剖	死亡	解剖	死亡	解剖	死亡	解剖	死亡	解剖	死亡	解剖	死亡	解剖	死亡	解剖
内科計	18	1	15	0	10	2	18	0	24	0	20	1	11	2	22	0	17	0	28	1	17	1	15	0	215	8
循環器内科	3	0	2	0	1	1	3	0	3	0	3	0	1	0	4	0	6	0	2	0	4	1	1	0	33	2
呼吸器内科	5	0	4	0	2	0	6	0	7	0	2	0	1	0	5	0	3	0	4	0	3	0	7	0	49	0
消化器内科	3	0	5	0	2	0	2	0	7	0	4	0	4	0	7	0	3	0	7	0	3	0	1	0	48	0
血液腫瘍内科	2	0	2	0	0	0	1	0	4	0	4	0	1	0	0	0	2	0	2	0	0	0	2	0	20	0
リウマチ内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0
神経内科	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	3	1	3	2	3	0	2	0	4	1	2	0	0	0	19	5
糖尿病代謝内科	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	6	0
腎透析内科	1	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3	0	2	0	11	1
総合内科	3	0	2	0	0	0	4	0	3	0	3	0	1	0	3	0	0	0	7	0	0	0	1	0	27	0
呼吸器外科	2	0	0	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0
心臓血管外科	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	7	0
消化器外科	5	0	4	0	6	0	5	0	3	0	2	0	2	0	1	0	1	0	1	0	4	0	6	0	40	0
小児外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経外科	1	0	0	0	2	0	0	0	1	0	1	0	3	0	5	0	4	0	1	0	4	0	4	0	26	0
整形外科	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	5	0
形成外科	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	7	0
産科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎泌尿器科	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0	1	0	1	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	9	0
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心療内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
画像診断科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線治療科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科口腔外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
乳癌外科	0	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	3	0	1	0	1	0	12	0
救命救急科	1	0	2	0	2	0	4	0	3	0	6	0	5	0	6	0	4	0	4	0	5	0	3	0	45	0
合 計	29	1	26	0	24	2	30	0	38	0	33	1	24	2	36	0	32	0	38	1	36	1	29	0	375	8

5) レセプト件数（社保・国保）

保険	区分	管掌別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
社 保	入 院	70歳以上（一般・低所得）	27	31	30	27	22	20	34	32	32	24	33	29	341
		70歳以上（7割）	18	11	10	20	17	16	20	17	14	20	21	17	201
		医保単独（本人）	276	298	293	290	289	264	318	295	298	288	271	281	3,461
		医保単独（家族）	145	122	114	169	170	134	133	152	133	131	147	162	1,712
		医保単独（6歳未満）	71	80	113	117	88	78	73	69	75	59	69	90	982
		老人9割	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		老人7割	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		計	537	542	560	623	586	512	578	565	552	522	541	579	6,697
	外 来	70歳以上（一般・低所得）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		70歳以上（7割）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		医保単独（本人）	436	525	581	616	532	510	503	524	523	535	524	633	6,442
		医保単独（家族）	245	234	278	254	234	278	263	276	275	255	235	277	3,104
		医保単独（6歳未満）	129	137	157	144	154	157	152	147	157	153	133	136	1,756
		老人9割	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		老人7割	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		計	810	896	1,016	1,014	920	945	918	947	955	943	892	1,046	11,302
国 保	入 院		332	336	344	356	356	339	367	364	359	344	328	334	4,159
	外 来		3,826	3,730	4,020	3,959	3,831	3,834	3,959	3,722	3,943	3,833	3,632	3,892	46,181
	計		4,158	4,066	4,364	4,315	4,187	4,173	4,326	4,086	4,302	4,177	3,960	4,226	50,340
国保退職者	入 院		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	外 来		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
後期高齢者	入 院		563	588	556	548	551	541	603	569	541	537	585	620	6,802
	外 来		5,105	5,122	5,585	5,227	5,086	5,225	5,521	5,239	5,444	5,210	5,017	5,491	63,272
	計		5,668	6,141	6,141	5,775	5,637	5,766	6,124	5,808	5,985	5,747	5,602	6,111	70,074

6) 公費負担医療等の取扱状況

区 分	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計	
	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来
生活保護法	55	515	68	520	65	520	89	527	47	482	76	539	66	543	75	456	48	526	55	436	48	451	86	545	778	6,060
労災保険	4	46	7	55	10	57	3	69	9	64	12	66	5	57	6	59	8	59	8	67	7	63	5	74	84	736
公務災害	1	2	0	1	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	6	4	15
公害補償法	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	2	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	11
被爆者医療（19）	1	3	3	4	0	7	3	6	1	6	1	6	2	7	1	5	0	5	3	6	1	4	1	5	17	62
戦傷病者医療（13、14）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
育成医療（16）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0
更正医療（15）	1	4	0	4	0	4	0	4	1	5	1	6	0	5	0	5	1	5	1	6	1	6	0	4	6	58
特定疾患（51）	0	5	0	6	0	5	1	6	0	6	1	4	0	4	0	6	0	7	0	5	1	3	0	4	3	61
小児慢性（52）	8	34	9	34	9	34	7	32	5	32	5	32	4	29	5	31	4	33	5	31	3	25	4	29	68	376
児童福祉（53）	2	5	1	7	0	6	3	7	0	9	1	4	0	7	1	6	1	4	0	2	1	2	0	4	10	63
国指定難病（54）	37	580	39	600	35	615	37	621	35	609	27	616	27	594	24	602	23	623	28	594	23	560	23	612	358	7,226
結核予防法（10、11）	0	2	0	2	0	2	0	3	0	3	0	3	5	2	2	4	1	6	2	5	2	8	2	7	14	47
精神通院（21）	0	136	0	154	0	113	0	154	0	133	0	154	0	142	0	154	0	142	0	175	0	161	0	178	0	1,796
中国残留邦人（25）	0	2	0	3	0	3	1	4	0	4	0	4	0	3	1	4	1	4	0	1	0	2	0	4	3	38
心身障害者医療（80）	44	355	41	367	37	402	44	364	40	356	38	371	46	381	47	375	39	392	46	362	50	357	46	397	518	4,479
ひとり親医療（81）	13	94	3	103	7	105	5	108	8	105	9	100	6	111	3	100	3	112	0	87	7	107	8	106	72	1,238
大気・透析（82）	35	122	40	137	36	135	40	124	30	131	35	136	36	123	39	128	35	132	35	119	35	112	33	133	429	1,532
都指定難病（83）	0	9	0	12	1	10	0	9	1	9	0	8	1	9	0	10	1	11	1	9	1	10	0	10	6	116
乳幼児・義務教育医療（88）	100	894	108	1,012	145	1,144	172	1,267	136	1,137	111	984	105	976	106	1,003	105	1,059	94	1,027	100	1,017	136	1,297	1,418	12,817
肝炎ウイルス（85、86）	8	77	5	92	4	89	7	130	6	147	5	93	16	75	7	105	6	123	8	104	9	99	17	176	98	1,310
精密・妊娠中毒症（87）	0	5	0	5	0	3	0	0	0	2	0	1	0	1	0	1	0	2	0	1	0	0	0	3	0	24
結核精神（93）	0	39	0	47	0	28	0	40	0	40	0	46	0	43	1	36	0	47	1	55	0	44	1	63	3	528
肝炎治療特別促進（38）	1	40	1	43	0	29	0	47	1	46	0	32	0	48	0	50	0	37	0	34	0	42	0	33	3	481
特B肝（62）	0	5	0	4	0	2	0	1	0	2	0	3	0	2	0	4	0	4	0	1	0	2	0	5	0	35
妊産婦健診	0	294	0	254	0	317	0	250	0	212	0	263	0	204	0	305	0	300	0	209	0	370	0	284	0	3,262
COVID-19（28）	710	829	326	153	86	7	99	8	107	4	125	0	42	3	32	6	45	1	50	9	54	3	44	5	1,720	1,028
計	1,020	4,098	651	3,619	435	3,638	512	3,782	427	3,546	447	3,473	361	3,371	350	3,456	321	3,635	337	3,346	343	3,452	410	3,985	5,614	43,399

(2)専門診療部統計

1) 分娩等

①分娩件数

2023年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
分娩件数	17	29	22	19	22	16	22	28	15	17	18	17	242
出生児数	17	29	22	19	22	16	22	28	15	17	18	17	242
双胎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
死産	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
自宅出産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

②妊娠週数別

2023年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
～31週	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
32週	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
33週	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
34週	0	4	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	8
35週	0	0	1	0	0	2	1	0	1	0	0	0	5
36週	1	1	2	0	0	0	1	1	0	0	0	1	7
37週	2	4	4	3	4	5	1	7	4	3	5	3	45
38週	6	5	3	7	8	4	6	8	6	5	7	6	71
39週	4	4	6	2	3	2	4	6	3	4	3	5	46
40週	3	8	3	5	5	2	6	5	1	4	2	1	45
41週	1	3	2	2	1	0	2	1	0	1	1	0	14
42週～	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	17	29	22	19	22	16	22	28	15	17	18	17	242

③年齢別

2023年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
～15歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16歳	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
17歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
18歳	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
19歳	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	4
20歳	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
21歳	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	0	4
22歳	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
23歳	0	2	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	5
24歳	0	3	0	0	0	2	0	0	0	1	0	1	7
25歳	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	3
26歳	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
27歳	0	1	1	2	1	0	4	0	1	1	1	0	12
28歳	0	2	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	5
29歳	0	1	2	1	0	1	0	1	0	0	2	0	8
30歳	1	1	2	1	0	1	0	0	0	1	3	2	12
31歳	1	3	1	3	2	0	0	2	2	3	0	1	18
32歳	2	0	0	1	2	2	2	2	3	4	2	1	21
33歳	1	3	1	1	0	4	2	1	2	1	0	1	17
34歳	4	3	3	1	1	0	1	0	2	1	1	1	18
35歳	0	0	3	0	1	0	3	3	0	0	0	1	11
36歳	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	3	0	7
37歳	3	1	1	1	0	2	1	3	0	2	1	1	16
38歳	1	1	2	5	4	1	2	1	0	0	3	1	21
39歳	2	2	1	1	4	1	2	1	2	1	0	1	18
40歳	1	1	0	0	0	1	1	3	0	1	0	0	8
41歳	0	0	0	1	0	0	1	2	0	0	1	1	6
42歳	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	3
43歳	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	3
44歳	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
45歳	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
46歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
47歳	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
48歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	17	29	22	19	22	16	22	28	15	17	18	17	242

④帝王切開

2023年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
反復帝切	5	4	3	2	6	5	4	5	5	1	5	4	49
胎位異常	0	2	1	0	2	1	1	2	2	0	1	1	13
胎盤異常	0	0	2	0	1	0	1	0	0	1	0	1	6
CPD	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
双胎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胎児仮死	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
分娩停止	0	3	1	1	3	0	2	1	1	1	1	0	14
常位胎盤早期剥離	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
母体合併症	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
母体高血圧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
子宮内感染	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
子宮形態異常	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胎児不整脈	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IUGR	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
HELLP症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胎児合併症	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	2	0	6
早期出産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本人希望	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2) 麻酔

①麻酔件数

(単位：件)

診療科	女性	男性	合計
循環器内科	8	47	55
消化器内科	4	9	13
脳神経内科	1	0	1
呼吸器外科	103	205	308
心臓血管外科	45	135	180
消化器外科	270	458	728
小児外科	61	142	203
脳神経外科	129	177	306
整形外科	288	334	622
形成外科	569	402	971
小児科	1	0	1
婦人科	506	0	506
産科	106	0	106
眼科	393	364	757
腎泌尿器科	117	649	766
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	102	119	221
麻酔科	6	2	8
口腔外科	80	90	170
救命救急科	2	4	6
腎臓透析内科	46	116	162
乳腺外科	304	4	308
合 計	3,141	3,257	6,398

②麻酔法別件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
各科	166	201	211	165	173	165	191	200	202	189	228	239	2,330
麻酔科	339	365	316	319	372	320	357	320	328	318	330	336	4,020
合 計	505	566	527	484	545	485	548	520	530	507	558	575	6,350

③所要時間別麻酔件数

(単位：件)

麻酔時間/年月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1分-30分	92	105	114	91	88	88	106	119	134	119	132	137	1,325
31分-60分	91	80	85	91	86	84	85	85	74	87	83	102	1,033
1時間-2時間	121	135	121	101	143	120	124	126	112	101	139	130	1,473
2時間-3時間	78	107	88	74	89	76	91	66	87	90	83	81	1,010
3時間-4時間	47	56	37	48	55	43	64	55	50	35	45	49	584
4時間-5時間	24	24	32	27	34	29	26	22	23	21	27	26	315
5時間-6時間	21	13	13	18	10	16	14	12	18	17	17	13	182
6時間-7時間	6	14	8	12	19	5	11	7	9	12	10	14	127
7時間以上	11	11	16	11	12	11	15	16	7	10	9	10	139
合 計	5	3	2	0	1	6	3	3	4	6	1	0	34
	496	548	516	473	537	478	539	511	518	498	546	562	6,222

3) リハビリテーション科・リハビリテーション技術科 診療実績

①疾患別リハビリテーション内訳（取扱件数）

	外来								入院											
	疾患別リハビリ内訳（件数）							（件数）	疾患別リハビリ内訳（件数）							（単位）		（件数）		
	脳血管疾患等リハ（I）	廃用症候群リハ（I）	運動器リハ（I）	呼吸器リハ（I）	心大血管疾患リハ（I）	小計	神経心理・発達検査	総合計画評価	がん患者リハ	脳血管疾患等リハ（I）	廃用症候群リハ（I）	運動器リハ（I）	呼吸器リハ（I）	心大血管疾患リハ（I）	小計	早期加算	初期加算	神経心理・発達検査	総合計画評価	退院時指導
2023年4月	136	21	175	4	138	474	5	123	32	2,110	1,129	557	128	263	4,219	1,435	2,374	35	134	115
5月	171	11	224	10	169	585	12	167	70	2,255	1,104	605	181	290	4,505	1,348	2,460	37	128	117
6月	206	14	219	7	209	655	6	177	37	2,080	1,135	604	198	245	4,299	1,376	2,289	36	130	118
7月	212	13	230	9	215	679	2	153	44	1,789	990	677	153	220	3,873	1,253	1,991	20	131	89
8月	208	8	243	0	239	698	4	128	64	2,350	1,061	661	221	251	4,608	1,349	2,411	28	133	106
9月	165	2	226	4	205	602	7	176	57	2,757	667	690	250	192	4,613	1,418	2,272	34	115	113
10月	211	3	259	9	229	711	2	167	86	2,638	641	811	396	214	4,786	1,615	2,255	34	128	109
11月	251	2	245	6	216	720	8	166	44	2,460	629	600	348	201	4,282	1,319	2,096	37	109	102
12月	215	2	235	4	192	648	3	166	91	2,428	671	626	314	249	4,379	1,500	2,233	13	122	134
2024年1月	211	2	257	5	208	683	4	173	85	2,474	492	611	516	255	4,433	1,407	1,786	35	119	99
2月	202	1	265	8	216	692	6	146	73	2,295	548	742	399	214	4,271	1,239	1,852	12	106	117
3月	182	5	282	10	215	694	3	129	80	2,296	660	687	499	224	4,446	1,227	2,064	24	112	157
合計	2,370	84	2,860	76	2,451	7,841	62	1,871	763	27,932	9,727	7,871	3,603	2,818	52,714	16,486	26,083	345	1,467	1,376
前年度比（%）	121	125	134	129	158	136	102	121	194	129	80	116	136	124	115	102	114	104	113	101

② -1 疾患別リハビリテーション内訳（治療種目別外来取扱単位数）

	外来																			
	疾患別リハビリ内訳					治療種目別内訳														外来合計
						理学療法					作業療法					言語聴覚療法				
	脳血管疾患等 リハ(Ⅰ)	廃用症候群 リハ(Ⅰ)	運動器 リハ(Ⅰ)	呼吸器 リハ(Ⅰ)	脳血管疾患等 リハ(Ⅰ)	廃用症候群 リハ(Ⅰ)	運動器 リハ(Ⅰ)	呼吸器 リハ(Ⅰ)	小計	脳血管疾患等 リハ(Ⅰ)	廃用症候群 リハ(Ⅰ)	運動器 リハ(Ⅰ)	呼吸器 リハ(Ⅰ)	小計	脳血管疾患等 リハ(Ⅰ)	廃用症候群 リハ(Ⅰ)	呼吸器 リハ(Ⅰ)	小計		
2023年4月	252	26	327	8	116	19	110	8	253	113	7	217	0	337	23	0	0	23	613	
5月	300	15	418	20	130	13	156	20	319	147	2	262	0	411	23	0	0	23	753	
6月	349	21	391	13	146	11	127	13	297	157	4	264	0	425	46	6	0	52	774	
7月	364	18	392	14	158	4	117	14	293	157	5	275	0	437	49	9	2	60	790	
8月	370	9	420	0	174	2	124	0	300	160	4	296	0	460	36	3	0	39	799	
9月	283	4	382	8	150	0	96	8	254	97	0	286	0	383	36	4	0	40	677	
10月	327	4	393	16	180	0	108	16	304	116	2	285	0	403	31	2	0	33	740	
11月	377	3	389	9	179	0	128	9	316	145	1	261	0	407	53	2	0	55	778	
12月	322	5	398	6	163	0	111	6	280	103	0	287	0	390	56	5	0	61	731	
2024年1月	324	4	442	8	155	0	127	8	290	107	0	315	0	422	62	4	0	66	778	
2月	305	2	445	13	143	0	116	13	272	103	0	329	0	432	59	2	0	61	765	
3月	273	9	484	18	146	4	113	18	281	85	3	371	0	459	42	2	0	44	784	
合計	3,846	120	4,881	133	1,840	53	1,433	133	3,459	1,490	28	3,448	0	4,966	516	39	2	557	8,982	
前年度比（%）	109	152	115	148	115	113	83	148	100	98	104	137	0	122	123	780	0	131	113	

② -2 疾患別リハビリテーション内訳（治療種目別入院取扱単位数）

	入院																							入院・外来 総計
	疾患別リハビリ内訳						治療種目別内訳																入院合計	
							理学療法					小計	作業療法					小計	言語聴覚療法					
	脳血管疾患等 リハ(I)	廃用症候群 リハ(I)	運動器 リハ(I)	呼吸器 リハ(I)	がん患者 リハ	脳血管疾患等 リハ(I)	廃用症候群 リハ(I)	運動器 リハ(I)	呼吸器 リハ(I)	がん患者 リハ	脳血管疾患等 リハ(I)		廃用症候群 リハ(I)	運動器 リハ(I)	呼吸器 リハ(I)	がん患者 リハ	脳血管疾患等 リハ(I)		廃用症候群 リハ(I)	運動器 リハ(I)	呼吸器 リハ(I)	がん患者 リハ		
2023年4月	2,324	1,221	680	87	76	1,046	900	530	74	25	2,575		783	116	150	13	2		1,064	495	205	49	5	754
5月	2,421	1,203	785	128	113	1,079	870	615	108	23	2,695	790	64	170	20	19	1,063	552	269	71	32	924	2,266	3,019
6月	2,228	1,208	704	166	81	1,031	882	517	137	33	2,600	744	68	187	29	0	1,028	453	258	48	4	763	1,960	2,734
7月	1,958	1,062	824	128	71	920	811	614	110	32	2,487	640	40	210	18	6	914	398	211	33	8	650	1,688	2,478
8月	2,597	1,096	803	176	107	1,270	829	596	166	53	2,914	752	60	207	10	5	1,034	575	207	49	6	837	2,164	2,963
9月	3,020	690	850	186	132	1,292	564	614	172	24	2,666	977	29	236	14	36	1,292	751	97	72	0	920	2,648	3,325
10月	2,861	672	981	328	184	1,196	473	810	293	39	2,811	1,041	74	171	35	50	1,371	624	125	95	0	844	2,509	3,249
11月	2,683	642	772	283	123	1,158	478	679	251	10	2,576	939	69	93	32	34	1,167	586	95	79	6	766	2,291	3,069
12月	2,668	684	817	269	166	1,154	551	654	231	50	2,640	936	38	163	38	47	1,222	578	95	69	0	742	2,256	2,987
2024年1月	2,661	507	677	394	234	1,173	387	507	359	25	2,451	986	33	170	35	54	1,278	502	87	155	15	759	2,247	3,025
2月	2,483	576	850	337	189	1,117	481	645	302	27	2,572	843	15	205	35	50	1,148	523	80	112	0	715	2,081	2,846
3月	2,514	681	816	452	167	1,123	514	606	413	36	2,692	885	61	210	39	41	1,236	506	106	90	5	707	2,098	2,882
合計	30,418	10,242	9,559	2,934	1,643	13,559	7,740	7,387	2,616	377	31,679	10,316	667	2,172	318	344	13,817	6,543	1,835	922	81	9,381	28,601	37,583
前年度比（%）	124	77	107	136	176	126	76	101	128	433	104	121	54	136	281	395	120	124	94	121	76	116	119	117

② -3 地域包括ケア病棟…対象病棟なし

③ 心臓リハビリテーション室（心大血管リハ）業務内訳

	単位数					検査	
	外来	入院			合計	C P X （件数）	6 M D （件数）
	計	循環器内科	心臓血管外科	小計			
2023年4月	481			399	880		7
5月	584			426	1,010		8
6月	716			344	1,060		9
7月	732			337	1,069		7
8月	841			395	1,236		0
9月	726			323	1,049		4
10月	811			350	1,161		2
11月	759			287	1,046		2
12月	670			380	1,050		4
2024年1月	743			360	1,103		4
2月	745			278	1,023		5
3月	736			298	1,034		0
合計	8,544	0	0	4,177	12,721	0	52
前年度比（%）	157			128	146		31

※ PT・OT 算定の合計（病棟にて看護師算定分を除く。）
※ 循環器内科・心臓血管外科の科別には算出不可にて合計値のみ記載。

④ 音声機能検査・聴力検査

	音声機能	聴力検査
	件数	件数
2023年4月		97
5月		127
6月		148
7月		150
8月		185
9月		161
10月		180
11月		149
12月		175
2024年1月		141
2月		164
3月		200
合計	0	1,877
前年度比（%）		95

※ 音声機能検査は未実施

⑤ 糖尿病教育入院指導…対象なし

⑥ 鍼灸…対象なし

(3)診療技術部統計

1) 放射線技術科業務統計

①患者数 患者：人数

検査種別	外来	入院	合計
単純撮影・乳房・計測・断層	44,216	13,389	57,605
ポータブル撮影	1,017	12,222	13,239
造影・透視下検査	3,987	1,298	5,285
心カテ・血管造影検査	279	1,539	1,818
CT検査	24,222	4,790	29,012
MRI検査	10,120	1,710	11,830
フィルム・コピー	4,321	1,869	6,190
デジタイザ	6,712	208	6,920
合計	94,874	37,025	131,899
健診センター	12,895	—	12,895

②件数 部位集計

単純撮影：件数

区分		件数			曝射回数		
		外来	入院	合計	外来	入院	合計
頭頸部	頭蓋	112	24	136	194	32	226
	顔面・聴器・副鼻腔	130	7	137	241	14	255
	咽頭・喉頭	37	3	40	48	6	54
	その他	0	0	0	0	0	0
胸部	胸部概観	26,788	9,538	36,326	43,780	14,567	58,347
	エネルギーサブトラクション	0	0	0	0	0	0
	動態	75	18	93	75	18	93
	その他	1,498	276	1,774	1,502	277	1,779
腹部	腹部概観	4,517	4,137	8,654	7,911	7,061	14,972
	骨盤計測・その他	1,111	315	1,426	1,172	331	1,503
椎体部	頸椎	692	136	828	2,168	318	2,486
	胸椎	300	66	366	602	132	734
	腰椎・仙椎・尾骨	1,639	289	1,928	4,650	619	5,269
	全脊椎	469	88	557	985	176	1,161
体幹部	鎖骨	211	26	237	469	54	523
	肩関節	1,023	174	1,197	2,595	391	2,986
	胸骨・肋骨	137	7	144	288	16	304
	骨盤・股関節	1,279	491	1,770	2,788	1,020	3,808
上肢	上腕骨	107	19	126	249	46	295
	肘関節	425	34	459	930	75	1,005
	前腕骨	118	8	126	265	18	283
	手関節	523	51	574	1,161	118	1,279
	手・手根骨	774	23	797	1,834	49	1,883
下肢	大腿骨	158	63	221	399	148	547
	膝関節	1,029	96	1,125	2,586	210	2,796
	下腿	284	27	311	530	58	588
	足関節	320	58	378	782	134	916
	足・足根骨	374	48	422	1,027	129	1,156
全身骨		121	23	144	310	59	369
合計		44,251	16,045	60,296	79,541	26,076	105,617

乳房（総数）：件数

件数			曝射回数		
外来	入院	合計	外来	入院	合計
1,865	12	1,877	6,845	15	6,860

特殊：件数

市検査	0
マンモトーム	19
検体	32

特殊：トモシンセシス

件数			曝射回数		
外来	入院	合計	外来	入院	合計
189	0	189	599	0	599

ポータブル：件数

区分		件数			曝射回数		
		外来	入院	合計	外来	入院	合計
頭頸部	頭蓋・顔面	0	2	2	0	4	4
	その他	2	1	3	2	2	4
胸部	胸部概観	944	10,258	11,202	948	10,271	11,219
	その他	1	38	39	1	39	40
腹部	腹部概観	80	3,955	4,035	81	3,988	4,069
	骨盤計測・その他	0	0	0	0	0	0
椎体部	頸椎	1	38	39	1	60	61
	胸椎	0	10	10	0	19	19
	腰椎・仙椎・尾骨	0	120	120	0	237	237
体幹部	鎖骨	0	27	27	0	37	37
	肩関節	1	60	61	1	81	82
	胸骨・肋骨	0	0	0	0	0	0
	骨盤・股関節	3	138	141	6	286	292
上肢	上腕骨	0	11	11	0	20	20
	肘関節	0	41	41	0	81	81
	前腕骨	1	9	10	2	18	20
	手関節～手	27	60	87	54	125	179
下肢	大腿骨	0	18	18	0	37	37
	膝関節	1	30	31	2	55	57
	下腿	0	16	16	0	29	29
	足関節～足	5	41	46	7	78	85
透視	手術	0	0	0	0	0	0
	整備	0	0	0	0	0	0
	検査	0	0	0	0	0	0
合計		1,066	14,873	15,939	1,105	15,467	16,572

断層：件数

区分		件数			曝射回数		
		外来	入院	合計	外来	入院	合計
パントモ撮影	歯	3,606	395	4,001	3,606	395	4,001
	下顎	184	13	197	184	13	197
	顎関節	142	1	143	142	1	143
	その他	100	10	110	100	10	110
歯科CT	全顎	705	16	721	705	16	721
断層撮影	頭頸部	0	0	0	0	0	0
	胸部	0	0	0	0	0	0
	腹部・体幹部	0	0	0	0	0	0
	椎体	0	0	0	0	0	0
	四肢	0	0	0	0	0	0
合計		4,737	435	5,172	4,737	435	5,172

骨密度測定：件数

区分	件数		
	外来	入院	合計
DEXAセット	1,219	93	1,312
腰椎	22	9	31
股関節	33	1	34
前腕	6	0	6
全身	0	0	0
合計	1,280	103	1,383

ESWL：人数

区分	件数		
	外来	入院	合計
泌尿器科	39	2	41
消化器内科	0	9	9
その他	0	0	0
合計	39	11	50

造影・透視下検査：件数

区分		件数			曝射回数		
		外来	入院	合計	外来	入院	合計
消化管	食道・胃・十二指腸	250	130	380	26,959	3,686	30,645
	小腸	20	25	45	898	263	1,161
	大腸	97	12	109	3,019	179	3,198
	食道嚥下	32	76	108	116	239	355
	イレウス・チューブ挿入	3	3	6	20	22	42
	イレウス・チューブ造影	9	74	83	30	353	383
	他・チューブ挿入	1	3	4	0	5	5
	他・チューブ造影	18	53	71	48	299	347
肝・胆・ 膵内視鏡 含む	PTCD・PTGBD	18	45	63	63	185	248
	PTCD・PTGBD 造影	7	31	38	21	116	137
	ERCP・ENBD	13	383	396	21	1,511	1,532
	ERCP・ENBD 造影	0	1	1	0	1	1
	砕石・採石	1	50	51	1	273	274
	その他	0	1	1	0	8	8
泌尿器・ 婦人科	IVP・DIP	0	0	0	0	0	0
	UG・CG	22	13	35	462	154	616
	RP・D-J・ステント	123	25	148	293	57	350
	ネフロストミー	19	13	32	68	37	105
	HSG	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
整形領域	ミエロ・ディスコ・アルトロ	2	2	4	3	11	14
	神経ブロック	3	0	3	5	0	5
	整復	5	0	5	10	0	10
血管	CV 挿入	0	2	2	0	7	7
	シャント(透析)	1	0	1	11	0	11
	シャント PTA	92	3	95	2,631	214	2,845
	下肢静脈	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
その他	瘻孔	5	53	58	32	360	392
	瘻孔造影	192	103	295	390	667	1,057
	透視のみ	3	3	6	6	141	147
	気管支鏡	0	168	168	0	73	73
	その他	1	1	2	22	1	23
合計		937	1,273	2,210	35,129	8,862	43,991

心カテ・血管造影検査：件数

区分		件数		
		外来	入院	合計
診断	頭部血管	7	61	68
	心カテ	23	384	407
	胸部・大血管	4	34	38
	腹部血管	1	11	12
	四肢血管	5	49	54
小計		40	539	579
IVR	頭部血管	19	60	79
	心カテ	77	451	528
	胸部・大血管	14	194	208
	腹部血管	19	88	107
	四肢血管	52	98	150
小計		181	891	1,072
O-arm		0	82	82
合計		221	1,512	1,733

IVR：件数

頭部	血管内手術	34
	血栓溶解	20
	その他	26
心	PTCA	72
	ステント	189
	ローターブレード	34
	ペースメーカー	86
	IDC	5
	アブレーション	133
	その他	20
その他	TAE	80
	BRT0	2
	PTA	4
	ステント	4
	ポート	0
	その他	257

CT 検査：件数

区分	件数			造影
	外来	入院	合計	
頭頸部	4,300	2,181	6,481	580
胸部	16,129	1,765	17,894	8,047
腹部	2,839	515	3,354	1,564
脊椎部	221	147	368	33
体幹部	424	83	507	1
四肢	340	45	385	44
生検・ドレナージ	3	65	68	7
消化管	6	3	9	5
その他	2	1	3	2
合計	24,264	4,805	29,069	10,283

特殊プロトコール：件数

頭部A	67
頸部A	32
冠動脈	823
胸部A	48
胸～骨盤A	759
腹部A	28
腹～下肢A	129
急性Ao解離	36
肺梗塞	237
3D追加	3

MRI 検査：件数

区分	件数			造影
	外来	入院	合計	
頭頸部	5,987	1,201	7,188	838
胸部	326	9	335	274
腹部	1,390	160	1,550	1,045
骨盤部	1,161	53	1,214	501
脊椎部	807	221	1,028	66
関節	304	37	341	10
四肢	117	27	144	9
その他	0	0	0	0
合計	10,092	1,708	11,800	2,743

特殊：件数

頭頸部	MRV	0
	システルノ	109
胸部	MRA	0
	心臓	27
腹部	MRA	0
	MRCP	1,045
	肝EOB	297
骨盤部	MRA	0
四肢	MRA	6
その他	MRA	0

コピー：件数

区分	CD（その他メディア）記録			フィルム件数			合計
	外来	入院	小計	外来	入院	小計	
紹介用	3,689	1,772	5,461	3	0	3	5,464
研究学会	432	79	511	0	0	0	511
手術治療	38	2	40	0	0	0	40
患者持出	112	7	119	1	0	1	120
地域連携	28	7	35	0	0	0	35
カルテ開示	15	1	16	0	0	0	16
合計	4,314	1,868	6,182	4	0	4	6,186

メディア：使用数

種類	枚数		
	外来	入院	小計
CD	1,698	555	2,253
DVD	2,876	1,410	4,286
合計	4,574	1,965	6,539

フィルム：使用枚数

サイズ	枚数			
	外来	入院	地域連携	合計
大四つ	2	0	0	2
半切	2	0	0	2
合計	4	0	0	4

デジタイザ：件数

区分	件数			スキャン数		
	外来	入院	合計	外来	入院	合計
フィルム	239	1	240	239	1	240
CD その他	6,477	208	6,685	6,478	208	6,686
合計	6,716	209	6,925	6,717	209	6,926

健診センター：件数

	乳房	胸部CT	脂肪CT	脳MRI	胸部単純	骨密度	UGI	合計
件数	1,291	710	67	832	6,711	425	2,859	12,895

放射線治療 シミュレーション：件数

シミュレーション患者数			シミュレーション件数		
入院	外来	合計	入院	外来	合計
60	441	501	73	466	538

高精度治療：件数

SRT	156
SBRT	152
IMRT	5,122

照射：件数

照射患者数			照射件数		
入院	外来	合計	入院	外来	合計
1,559	7,524	9,083	1,675	8,849	10,524

2) 臨床検査技術科

①検体検査

(外来)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生化学	152,470	158,991	170,577	165,496	165,371	166,334	170,121	158,881	164,801	162,031	148,965	162,222	1,946,260
血液	33,609	35,563	37,270	36,081	36,079	36,330	37,244	34,918	35,768	35,733	32,758	35,804	427,157
免疫	16,753	17,641	18,284	17,957	17,745	17,750	18,195	17,643	17,576	18,014	16,536	18,283	212,377
感染症	8,589	9,563	10,055	9,526	9,738	9,386	9,719	8,634	8,423	8,527	8,045	8,373	108,578
一般	6,671	6,752	7,987	7,787	7,906	7,787	8,023	7,590	7,884	7,355	6,741	7,391	89,874
内分泌	5,334	5,338	5,617	5,483	5,950	5,796	6,056	5,865	5,747	5,593	5,326	5,746	67,851
その他	63	84	60	77	72	72	64	60	57	77	62	68	816
総計	223,489	233,932	249,850	242,407	242,861	243,455	249,422	233,591	240,256	237,330	218,433	237,887	2,852,913

(入院)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生化学	55,022	56,304	56,468	53,241	55,718	52,747	56,486	54,265	55,973	53,336	52,501	53,169	655,230
血液	15,791	16,330	16,371	15,157	16,153	15,317	15,814	15,590	16,243	15,269	14,979	14,929	187,943
免疫	4,190	4,329	4,390	4,066	4,296	4,075	4,351	4,129	4,268	4,062	4,010	4,039	50,205
感染症	1,283	1,395	1,142	1,055	1,111	966	923	827	879	1,187	1,321	1,296	13,385
一般	1,249	1,282	1,169	1,269	1,237	1,225	1,175	1,100	1,214	1,305	1,069	970	14,264
内分泌	756	720	654	784	810	764	838	706	869	709	635	622	8,867
その他	6	4	6	7	10	8	10	9	7	7	13	5	92
総計	78,297	80,364	80,200	75,579	79,335	75,102	79,597	76,626	79,453	75,875	74,528	75,030	929,986

(合計)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
生化学	207,492	215,295	227,045	218,737	221,089	219,081	226,607	213,146	220,774	215,367	201,466	215,391	2,601,490
血液	49,400	51,893	53,641	51,238	52,232	51,647	53,058	50,508	52,011	51,002	47,737	50,733	615,100
免疫	20,943	21,970	22,674	22,023	22,041	21,825	22,546	21,772	21,844	22,076	20,546	22,322	262,582
感染症	9,872	10,958	11,197	10,581	10,849	10,352	10,642	9,461	9,302	9,714	9,366	9,669	121,963
一般	7,920	8,034	9,156	9,056	9,143	9,012	9,198	8,690	9,098	8,660	7,810	8,361	104,138
内分泌	6,090	6,058	6,271	6,267	6,760	6,560	6,894	6,571	6,616	6,302	5,961	6,368	76,718
その他	69	88	66	84	82	80	74	69	64	84	75	73	908
総計	301,786	314,296	330,050	317,986	322,196	318,557	329,019	310,217	319,709	313,205	292,961	312,917	3,782,899

(外来採血)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
採血数	8,836	9,252	9,638	9,338	9,228	9,503	9,710	9,181	9,463	9,308	8,679	9,386	111,522
稼働日	22	24	24	24	24	22	23	21	22	21	21	23	271

②生理機能検査

(入院・外来)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
超音波	2,181	2,326	2,625	2,474	2,625	2,479	2,655	2,528	2,570	2,405	2,274	2,459	29,601
心エコー	557	591	600	584	570	548	612	566	559	565	515	621	6,888
心電図	1,644	1,745	1,983	1,904	1,918	1,878	2,003	1,854	1,892	1,762	1,651	1,794	22,028
ホルター心電図	136	138	120	98	100	97	116	137	119	146	104	119	1,430
四肢血圧脈波検査	151	161	186	168	155	164	177	141	160	159	142	145	1,909
トレッドミル・CPX・LP	19	22	31	31	25	28	31	18	25	31	26	30	317
脳波	52	38	53	47	59	62	55	37	47	43	71	49	613
誘発電位	3	2	2	2	3	0	1	2	1	2	0	1	19
新生児AABR	18	27	27	17	23	18	22	25	18	18	18	15	246
筋電図	21	13	13	14	16	21	23	14	18	20	17	16	206
肺機能	336	358	363	1,010	1,024	915	977	974	953	802	802	818	9,332
簡易睡眠ポリグラフ	12	11	8	6	8	10	12	16	18	15	17	10	143
電気眼振図検査	0	0	1	2	0	1	0	0	0	0	1	1	6
重心動揺検査	2	5	9	7	7	7	12	5	8	4	6	4	76
合計	5,132	5,437	6,021	6,364	6,533	6,228	6,696	6,317	6,388	5,972	5,644	6,082	72,814

③輸血検査

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
交差適合試験	280	291	251	265	259	262	308	272	288	297	262	275	3310
ABO-Rh血液型	460	537	576	539	539	463	543	533	525	600	459	497	6271
抗体スクリーニング	495	516	471	479	443	451	526	524	512	493	507	503	5920
抗体同定	13	6	13	13	24	30	8	16	9	10	6	10	158
自己血採血	4	6	5	2	2	2	5	4	3	5	5	3	46

④製剤使用実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
照射RBC1	38	44	36	35	24	32	40	32	24	22	24	18	369
照射RBC2	340	361	292	326	342	321	394	328	352	400	343	331	4,130
照射洗浄赤血球液	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新鮮凍結血漿120	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新鮮凍結血漿240	39	26	24	24	87	125	34	37	33	72	32	34	567
新鮮凍結血漿480	21	0	16	8	13	0	0	0	0	0	0	0	58
照射濃厚血小板5	0	0	0	2	0	0	1	1	1	0	2	0	7
照射濃厚血小板10	82	96	67	129	143	164	157	136	139	124	96	81	1,413
照射濃厚血小板15	2	0	0	1	2	0	1	1	1	0	3	0	11
照射濃厚血小板20		3	1	10	4	20	15	2	14	4	7	2	82
照射洗浄血小板	4	5	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
自己血全血1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
自己血全血2	1	3	7	4	3	1	4	7	0	10	2	3	45
総計	527	539	446	539	618	663	646	544	564	632	509	470	6,697

⑤病理検査

I. 組織診検体数

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	一般検体	376	452	483	427	428	432	475	451	384	398	386	413	5,105
	術中迅速	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入院	一般検体	456	434	398	400	423	395	421	419	393	398	391	396	4,924
	術中迅速	69	60	47	49	45	48	54	45	45	54	44	38	598
合計	一般検体	832	886	881	827	851	827	896	870	777	796	777	809	10,029
	術中迅速	69	60	47	49	45	48	54	45	45	54	44	38	598

II. 細胞診検体数

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	一般検体	458	506	571	572	611	600	618	575	567	597	554	564	6,793
	術中迅速	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入院	一般検体	111	142	104	122	129	133	141	120	98	81	105	109	1,395
	術中迅速	9	15	14	10	10	9	13	10	3	7	8	6	114
合計	一般検体	569	648	675	694	740	733	759	695	665	678	659	673	8,188
	術中迅速	9	15	14	10	10	9	13	10	3	7	8	6	114

III. 剖検数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
入院	1	0	2	0	0	1	2	0	0	1	1	0	7
合計	1	0	2	0	0	1	2	0	0	1	1	0	8

3) 内視鏡科

内視鏡件数

区分			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
上部消化管	検査	外来	582	595	687	641	590	586	671	609	598	546	531	564	7,200
		入院	28	39	24	31	26	34	31	26	29	33	29	27	357
	治療	外来	10	10	13	10	12	9	11	6	13	11	6	9	120
		入院	34	42	46	37	38	37	46	37	36	32	31	27	443
下部消化管	検査	外来	191	166	192	187	198	156	191	193	151	154	145	160	2,084
		入院	15	16	19	18	14	12	14	11	20	16	12	18	185
	治療	外来	39	47	52	39	38	52	38	41	37	37	60	43	523
		入院	50	36	37	46	29	31	38	49	45	47	39	51	498
気管支鏡		外来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		入院	8	14	11	15	13	11	17	15	9	7	13	13	146
ERCP		外来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		入院	30	40	45	35	54	29	51	37	31	33	39	28	452
カプセル内視鏡		外来	1	2	2	1	1	1	7	3	1	1	1	1	22
		入院	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	4
合計		外来	823	820	946	878	839	804	918	852	800	749	743	777	9,949
		入院	165	188	182	182	174	154	197	175	171	169	164	164	2,085

4) 手術

①年齢別

(単位：件)

年齢	男		女		計		合計
	緊急	定期	緊急	定期	緊急	定期	
0	3	41	1	57	4	98	102
1	1	40	2	59	3	99	102
2	0	24	0	12	0	36	36
3	1	27	0	14	1	41	42
4	0	22	0	11	0	33	33
5	2	20	1	8	3	28	31
6	0	12	1	15	1	27	28
7	0	11	0	10	0	21	21
8	2	14	1	8	3	22	25
9	4	11	0	9	4	20	24
10～19	43	95	14	95	57	190	247
20～29	43	82	28	122	71	204	275
30～39	28	70	61	207	89	277	366
40～49	37	148	29	339	66	487	553
50～59	85	301	44	395	129	696	825
60～69	89	437	57	347	146	784	930
70～79	168	795	100	567	268	1,362	1,630
80～89	129	417	121	334	250	751	1,001
90～99	22	33	36	33	58	66	124
100～	0	0	2	1	2	1	3
合計	657	2,600	498	2,643	1,155	5,243	6,398

②診療科別

(単位：件)

診療科	男		女		計		合計
	緊急	定期	緊急	定期	緊急	定期	
循環器内科	1	46	1	7	2	53	55
消化器内科	0	9	1	3	1	12	13
脳神経内科	0	0	1	0	1	0	1
呼吸器外科	66	139	13	90	79	229	308
心臓血管外科	36	99	8	37	44	136	180
消化器外科	101	357	77	193	178	550	728
小児外科	5	137	3	58	8	195	203
脳神経外科	113	64	87	42	200	106	306
整形外科	118	216	113	175	231	391	622
形成外科	47	355	40	529	87	884	971
小児科	0	0	1	0	1	0	1
婦人科	0	0	33	473	33	473	506
産科	0	0	40	66	40	66	106
眼科	20	344	25	368	45	712	757
腎泌尿器科	68	581	8	109	76	690	766
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	24	95	13	89	37	184	221
麻酔科	1	1	4	2	5	3	8
口腔外科	1	89	3	77	4	166	170
救命救急科	3	1	2	0	5	1	6
腎臓透析内科	52	64	21	25	73	89	162
乳腺外科	1	3	4	300	5	303	308
	657	2,600	498	2,643	1,155	5,243	6,398

③科別手術件数

(単位：件)

診療科	合計	術式	件数
循環器内科	55	経皮的カテーテル心筋焼灼術	55
消化器内科	16	肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法（2cm以内のもの）その他	8
消化器内科		肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法（2cmを超えるもの）その他	4
消化器内科		人工胸水法	2
消化器内科		経皮的針生検法	1
消化器内科		内視鏡的食道粘膜切除	1
脳神経内科	1	経皮的脳血栓回収術	1
呼吸器外科	336	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は1肺葉を超える）	70
呼吸器外科		胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（区域切除）	66
呼吸器外科		胸腔鏡下肺のう胞切除	57
呼吸器外科		胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（部分切除）	52
呼吸器外科		胸腔鏡下縦隔腫瘍切除	28
呼吸器外科		肺悪性腫瘍手術（気管支形成を伴う肺切除）	6
呼吸器外科		胸腔鏡下膿胸腔ドレナージ術	5
呼吸器外科		胸腔鏡下膿胸腔掻爬術	4
呼吸器外科		胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は1肺葉を超える）	4
呼吸器外科		気管切開術	4
呼吸器外科		胸腔鏡下肺部分切除	4
呼吸器外科		肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は1肺葉を超えるもの）	4
呼吸器外科		肺悪性腫瘍手術（隣接臓器合併切除を伴う肺切除）	2
呼吸器外科		縦隔リンパ節生検	2
呼吸器外科		胸腔鏡下胸膜生検	2
呼吸器外科		拡大胸腺摘出術	2
呼吸器外科		C V挿入	1
呼吸器外科		肺瘻閉鎖術	1
呼吸器外科		胸腔鏡下膿胸腔掻爬・洗浄・膿膜胸膜切除術	1
呼吸器外科		（非露出）皮膚、皮下腫瘍摘出（3～6cm）	1
呼吸器外科		腋窩リンパ節生検	1
呼吸器外科		皮膚悪性腫瘍切除術（単純切除）	1
呼吸器外科		肺悪性腫瘍手術（区域切除）	1
呼吸器外科		リンパ節生検	1
呼吸器外科		肺悪性腫瘍手術 壁側・臓側胸膜全切除（横隔膜、心膜）	1
呼吸器外科		膿胸腔掻爬	1
呼吸器外科		乳房および腋窩、胸骨傍、鎖骨下、鎖骨上リンパ節摘	1
呼吸器外科		中心静脈栄養用埋込型カテーテル設置（頭頸部・その他）	1
呼吸器外科		心膜切開術	1
呼吸器外科		胸腔鏡下胸膜腫瘍生検	1
呼吸器外科		胸腔鏡下縦隔リンパ節生検	1
呼吸器外科		胸腔鏡下左胸膜腫瘍摘出術	1
呼吸器外科		胸腔鏡下心膜開窓術	1
呼吸器外科		胸腔鏡下胸膜腫瘍切除	1
呼吸器外科		縦隔悪性腫瘍手術	1
呼吸器外科		胸腔鏡下膿胸腔掻爬・洗浄術	1
呼吸器外科		胸腔鏡下肺瘻閉鎖術	1
呼吸器外科		胸壁合併切除	1
呼吸器外科		局所麻酔下右鎖骨上リンパ節生検	1
呼吸器外科		鎖骨上リンパ節生検	1
呼吸器外科		止血術	1
呼吸器外科		右中下葉切除	1
心臓血管外科	218	ステントグラフト内挿術（腹部大動脈）	33
心臓血管外科		大動脈弁置換術	23
心臓血管外科		ステントグラフト内挿術（胸部大動脈）	15
心臓血管外科		大動脈瘤切除術（腹部大動脈）（分枝血管の再建を伴う）	13
心臓血管外科		ペースメーカー電池交換術	10
心臓血管外科		弁形成術（1弁）	9
心臓血管外科		大動脈冠状動脈バイパス〔2本〕	7
心臓血管外科		下肢静脈瘤血管内焼灼術	6
心臓血管外科		C V挿入	6
心臓血管外科		内腸骨動脈塞栓術	5
心臓血管外科		大腿一膝窩動脈バイパス	4
心臓血管外科		大動脈冠状動脈バイパス〔1本〕	4
心臓血管外科		大動脈冠状動脈バイパス〔3本〕	4
心臓血管外科		大動脈冠状動脈バイパス〔4本〕	4
心臓血管外科		動脈形成術、吻合術	4
心臓血管外科		下肢静脈瘤剥去切除術	4
心臓血管外科		高位結紮術	3
心臓血管外科		大腿動脈血栓内膜摘除術	2

診療科	合計	術式	件数
心臓血管外科		僧帽弁置換術	2
心臓血管外科		洗浄ドレナージ、VAC交換もしくは創閉鎖	2
心臓血管外科		大腿動脈血管形成術	2
心臓血管外科		大動脈瘤切除術（上行大動脈）	2
心臓血管外科		不整脈手術（左心耳閉鎖術）（開胸手術によるもの）	2
心臓血管外科		血管形成術	2
心臓血管外科		VAC交換、洗浄ドレナージ	2
心臓血管外科		大伏在静脈によるバイパス作成	2
心臓血管外科		総腸骨動脈-外腸骨動脈PTA	1
心臓血管外科		総腸骨動脈-外腸骨動脈PTAおよび浅大腿動脈PT	1
心臓血管外科		総腸骨動脈-外腸骨動脈血栓摘除および大腿一膝窩動	1
心臓血管外科		体外ベースメーカー	1
心臓血管外科		収縮性心膜炎手術	1
心臓血管外科		総大腿動脈内膜摘除術±経皮的血管形成術	1
心臓血管外科		弁形成術（2弁）	1
心臓血管外科		大動脈バルーンパンピング法（IABP法）	1
心臓血管外科		不整脈手術（Maze手術）	1
心臓血管外科		内腸骨動脈瘤塞栓術	1
心臓血管外科		内腸骨動脈塞栓術・下腸間膜動脈塞栓術	1
心臓血管外科		動脈塞栓除去術（その他）（観血的）	1
心臓血管外科		大動脈一腸骨動脈のバイパス手術	1
心臓血管外科		動脈血栓内膜摘出術（その他）＜〔下肢の動脈〕＞	1
心臓血管外科		中心静脈カテーテル留置術	1
心臓血管外科		腋窩動脈-左外頸動脈/左腋窩動脈バイパス術	1
心臓血管外科		バスカ交換	1
心臓血管外科		血栓除去術	1
心臓血管外科		頸動脈-腋窩動脈バイパス術、左鎖骨下動脈コイ	1
心臓血管外科		頸動脈-腋窩動脈バイパス術	1
心臓血管外科		経皮的肺補助法（1日につき）（初日）	1
心臓血管外科		胸部正中創閉鎖 大動脈充填	1
心臓血管外科		腰動脈コイル塞栓術	1
心臓血管外科		バルサルバ洞動脈瘤破裂手術	1
心臓血管外科		ステントグラフト周囲塞栓術	1
心臓血管外科		ドレーン法（ドレナージ）（持続的吸引）	1
心臓血管外科		デブリードマン	1
心臓血管外科		ソケイ部ドレナージおよび血管形成術	1
心臓血管外科		総大腿動脈内膜摘除術	1
心臓血管外科		PCPS抜去および血管形成	1
心臓血管外科		上腕動脈血管形成術	1
心臓血管外科		下腸間膜動脈コイル塞栓術	1
心臓血管外科		総大腿動脈血管形成術 術中PTA	1
心臓血管外科		左膝窩部血腫除去術	1
心臓血管外科		総大腿動脈血栓内膜摘除術および術中PTA	1
心臓血管外科		総大腿動脈血管形成術	1
心臓血管外科		挿入	1
心臓血管外科		創閉鎖術	1
心臓血管外科		洗浄ドレナージ、VAC導入	1
心臓血管外科		洗浄ドレナージ	1
心臓血管外科		静脈瘤切除術（下肢静脈瘤以外）	1
心臓血管外科		心房内血栓除去術	1
心臓血管外科		心室中隔穿孔閉鎖術（冠動脈血行再建術）	1
心臓血管外科		上肢動脈血栓摘除術	1
心臓血管外科		四肢の血管拡張術・血栓除去術	1
心臓血管外科		脊髄ドレナージ	1
消化器外科	835	腹腔鏡下胆嚢摘出術	80
消化器外科		腹腔鏡下右半結腸切除術＜Dr向井＞HALS	55
消化器外科		腹腔鏡下虫垂切除術	50
消化器外科		腹腔鏡下直腸（低位前方）切除術＜Dr向井＞HALS	45
消化器外科		単径ヘルニア手術	45
消化器外科		腹腔鏡下ヘルニア修復術＜TAPP法＞	44
消化器外科		急性汎発性腹膜炎手術	28
消化器外科		腹腔鏡下脾臓十二指腸切除	27
消化器外科		腹腔鏡下S状結腸切除＜Dr向井＞HALS	24
消化器外科		腹腔鏡下人工肛門造設術	24
消化器外科		腹腔鏡下胆嚢摘出術＜SILS＞	22
消化器外科		腹腔鏡下イレウス解除術	21
消化器外科		人工肛門閉鎖術	20

診療科	合計	術式	件数
消化器外科		腹腔鏡検査	19
消化器外科		腹腔鏡下肝切除	15
消化器外科		腹腔鏡下尾側脾切除	13
消化器外科		腹腔鏡下幽門側胃切除術<D r 野村>	11
消化器外科		鏡視下咽頭悪性腫瘍手術	10
消化器外科		場合によって回腸人工肛門造設術	10
消化器外科		イレウス解除術	9
消化器外科		腹腔鏡下胃全摘術<D r 野村>	7
消化器外科		腹腔鏡下癌痕ヘルニア術	7
消化器外科		腹壁癌痕ヘルニア手術	7
消化器外科		幽門側胃切除術<D r 野村>	7
消化器外科		腹腔鏡下胃局部切除術<D r 野村>	6
消化器外科		腹腔鏡下左半結腸切除術<D r 向井>HALS	6
消化器外科		腹腔鏡下前方切除術	6
消化器外科		脾臓十二指腸切除術	6
消化器外科		胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術（消化管再建手術併施）（頸部）	6
消化器外科		腹腔鏡下噴門側胃切除術<D r 野村>	6
消化器外科		回腸人工肛門造設術	6
消化器外科		腹腔鏡下胃空腸バイパス術	5
消化器外科		脾ヘルニア手術	5
消化器外科		腹腔鏡下S状結腸切除術	5
消化器外科		人工肛門造設<永久的>	4
消化器外科		腹腔鏡下腸管癒着剥離術	4
消化器外科		気管切開術	4
消化器外科		腹腔鏡下直腸切断術（マイルズ手術）<D r 向井>HA	4
消化器外科		試験開腹術	4
消化器外科		バイパス胃空腸吻合	3
消化器外科		腹腔鏡下肝嚢胞切開術	3
消化器外科		腹腔鏡補助下ハルトマン手術（HALS）	3
消化器外科		腹腔鏡下小腸切除術（悪性腫瘍手術）	3
消化器外科		胆嚢悪性腫瘍手術<全摘と所属リンパ節切除>	3
消化器外科		場合により人工肛門造設術	3
消化器外科		腹腔鏡下S状結腸切除	3
消化器外科		HALSハルトマン手術	3
消化器外科		肝右葉切除	3
消化器外科		小腸悪性腫瘍手術<局所的切除>	2
消化器外科		痔核手術（硬化療法（四段階注射法によるもの））	2
消化器外科		ヘルニア根治術	2
消化器外科		胃悪性腫瘍手術（切除）<遠位切除と所属リンパ節切除>	2
消化器外科		下咽頭腫瘍摘出術（経口腔によるもの）	2
消化器外科		洗浄ドレナージ	2
消化器外科		人工肛門造設術	2
消化器外科		大腸内視鏡検査	2
消化器外科		腸瘻造設術	2
消化器外科		胃全摘術<D r 野村>	2
消化器外科		内視鏡的食道粘膜切除	2
消化器外科		胃瘻造設術	2
消化器外科		痔瘻根治術	2
消化器外科		腹腔鏡下小腸部分切除術	1
消化器外科		腹腔鏡下胃局所切除術	1
消化器外科		リンパ節切除（3cm以上）	1
消化器外科		腹腔鏡下総胆管切開切石	1
消化器外科		胃縫合術（大網充填術又は被覆術を含む）	1
消化器外科		胃捻転症手術	1
消化器外科		胃ろう造設	1
消化器外科		腹腔鏡下結腸亜全摘術（HALS）、回腸人工肛門造設	1
消化器外科		腹腔鏡下回腸人工肛門造設	1
消化器外科		腹腔鏡下回腸人工肛門造設術	1
消化器外科		腹腔鏡下外側区域切除術	1
消化器外科		腹腔鏡下小腸切除術<十二指腸以外の局所的切除>	1
消化器外科		腹腔鏡下子宮附属器腫瘍摘出術<卵巣両側摘出>	1
消化器外科		腹腔鏡下結腸亜全摘術（Dr向井）HALS	1
消化器外科		腹腔鏡下下行結腸切除術	1
消化器外科		S状結腸切除（良性）	1
消化器外科		開放生検	1
消化器外科		腹腔鏡下腹壁結節切除術 HALS	1
消化器外科		脾ヘルニア修復術	1
消化器外科		HALS-ハルトマン術	1
消化器外科		脾体尾部切除	1
消化器外科		肛門周囲膿瘍切開術	1
消化器外科		HALS-ハルトマン術 or 前方切除術+回腸人工	1

診療科	合計	術式	件数
消化器外科		噴門側胃切除術<D r 野村>	1
消化器外科		PICC挿入	1
消化器外科		腹壁裂開の縫合	1
消化器外科		腹壁腫瘍摘出術	1
消化器外科		腹腔内腫瘍切除術、場合によって結腸部分切除術	1
消化器外科		腹腔鏡補助下腹会陰式直腸切断術、仙骨合併切除	1
消化器外科		腹腔鏡下直腸切除・切断術（切除術）	1
消化器外科		メッシュ除去	1
消化器外科		リンパ節群郭清術（頸部）	1
消化器外科		メッシュ除去術	1
消化器外科		腹腔鏡下直腸固定術	1
消化器外科		腹腔鏡下直腸切除術（ハルトマン手術）<Dr向井>H	1
消化器外科		胃悪性腫瘍手術（切除）<近位切除と所属リンパ節切除>	1
消化器外科		腹腔鏡補助下結腸右半切除術	1
消化器外科		腹腔鏡下低位前方切除術、場合により回腸人工肛門造設	1
消化器外科		腹腔鏡補助下S状結腸切除術	1
消化器外科		腹腔鏡下腹腔内腫瘍切除術、場合によって小腸部分切除	1
消化器外科		ALTA	1
消化器外科		ヘルニア根治術（両側）	1
消化器外科		腹腔鏡下脾摘出術	1
消化器外科		腹腔鏡下単径ヘルニア手術	1
消化器外科		リンパ節生検	1
消化器外科		腹腔鏡下低位前方切除術	1
消化器外科		後腹膜悪性腫瘍手術	1
消化器外科		食道悪性腫瘍手術（消化管再建手術併施）（頸部、胸	1
消化器外科		場合により人工肛門造設	1
消化器外科		場合により回腸人工肛門造設術	1
消化器外科		場合により横行結腸部分切除術	1
消化器外科		場合によりStomaのみ	1
消化器外科		場合によりStoma	1
消化器外科		回盲部切除（悪性）	1
消化器外科		場合によってハルトマン手術にします	1
消化器外科		痔瘻根治手術	1
消化器外科		痔核根治術、硬化療法	1
消化器外科		痔核根治術	1
消化器外科		子宮付属器合併切除、尿管ステント挿入	1
消化器外科		食道悪性腫瘍手術（消化管再建手術併施）（頸部、胸部	1
消化器外科		喉頭・声帯ポリポー切除術（直達喉頭鏡又はファイバ	1
消化器外科		結腸悪性腫瘍手術<S状結腸切除と所属リンパ節切除>	1
消化器外科		限局性腹腔腫瘍手術（その他）	1
消化器外科		結紮切除術	1
消化器外科		結腸悪性腫瘍手術<横行結腸切除と所属リンパ節切除>	1
消化器外科		腹腔鏡下ハルトマン手術（HALS）、骨盤内生検	1
消化器外科		経肛門的腫瘍切除術	1
消化器外科		腹腔鏡下十二指腸潰瘍穿孔大網充填術	1
消化器外科		空腸回腸バイパス	1
消化器外科		開胸のみで手術中止	1
消化器外科		開腹胃瘻造設術	1
消化器外科		胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術（消化管再建手術併施）（	1
消化器外科		開腹止血	1
消化器外科		肝切除術（部分切除）	1
消化器外科		肝左葉切除	1
消化器外科		子宮合併切除、回腸人工肛門造設、両側尿管ステント挿	1
消化器外科		腸閉鎖症手術（腸管切除を伴う）<小腸部分切除>	1
消化器外科		食道空腸吻合【胸骨前】【小腸問置を伴う】	1
消化器外科		腹腔鏡下ストーマ傍ヘルニア修復術	1
消化器外科		腹腔鏡下イレウス解除術、開腹の可能性あります	1
消化器外科		回腸人工肛門造設	1
消化器外科		腹腔鏡下（HALS）結腸亜全摘術、回腸人工肛門造設	1
消化器外科		尿管ステント挿入あります	1
消化器外科		入室後手術中止	1
消化器外科		内視鏡下粘膜下層剝離術	1
消化器外科		内視鏡・腹腔鏡合同手術	1
消化器外科		経肛門腫瘍切除術	1
消化器外科		低位前方切除術で入力していますがハルトマン手術です	1
消化器外科		腸間膜損傷手術（腸管切除を伴う）<小腸部分切除>	1
消化器外科		腹腔鏡下ハルトマン手術 Dr向井 HALS	1
消化器外科		腸管切除術	1
消化器外科		審査腹腔鏡、人工肛門造設術	1
消化器外科		審査腹腔鏡	1
消化器外科		審査腹腔鏡、Stoma腹壁合併切除、Stoma再造	1

診療科	合計	術式	件数
消化器外科		審査腹腔鏡、場合によりHALSもしくは開腹回盲部切	1
消化器外科		胆嚢摘除術	1
消化器外科		審査腹腔鏡、腹腔鏡下（HALS）ハルトマン手術	1
消化器外科		腹腔鏡下ハルトマン手術（HALS）	1
消化器外科		回腸人工肛門造設術、側方リンパ節郭清（左のみ）	1
消化器外科		先天性胆管拡張症に対する手術	1
消化器外科		側方リンパ節郭清、回腸人工肛門造設術	1
消化器外科		大網切除	1
消化器外科		側方郭清	1
消化器外科		人工肛門造設＜1時的＞	1
消化器外科		審査腹腔鏡、バイパスもしくはStoma	1
小児外科	211	腹腔鏡下単径ヘルニア手術	47
小児外科		精巣固定（停留精巣）	40
小児外科		臍ヘルニア手術	22
小児外科		単径ヘルニア手術	22
小児外科		舌小帯形成手術	20
小児外科		腹腔鏡下虫垂切除術	18
小児外科		先天性耳瘻管摘出術	6
小児外科		環状切除（男性）（真性）	6
小児外科		尿管管摘出術	3
小児外科		痔核手術（根治手術）	3
小児外科		包茎手術（背面切開術）	2
小児外科		大腸内視鏡検査	2
小児外科		包茎手術（環状切除術）	2
小児外科		甲状舌管嚢胞摘出術	2
小児外科		舌腫瘍摘出術（粘液嚢胞摘出術）	1
小児外科		腔壁形成手術	1
小児外科		会陰縫合	1
小児外科		腹腔鏡下尿管管切除術	1
小児外科		腹腔鏡下子宮付属器腫瘍摘出術＜卵巣両側摘出＞	1
小児外科		腹腔鏡下子宮付属器腫瘍摘出術	1
小児外科		四肢・軀幹軟部腫瘍摘出術（軀幹）	1
小児外科		皮膚、皮下腫瘍摘出術（露出部）：（2cm未満）	1
小児外科		硬化形成	1
小児外科		停留精巣（睾丸）摘出術	1
小児外科		停留精巣（睾丸）固定術	1
小児外科		直腸脱手術（経肛門）	1
小児外科		腸重複症整復術（観血的）＜小腸＞	1
小児外科		高位精巣摘除	1
小児外科		（非露出）皮膚、皮下腫瘍摘出（3cm未満）	1
小児外科		副耳（介）切除術	1
脳神経外科	319	経皮的脳血栓回収術	61
脳神経外科		穿頭血腫洗浄・除去術	55
脳神経外科		頸動脈ステント治療（CAS）	32
脳神経外科		脳血管内手術：動脈瘤	30
脳神経外科		開頭腫瘍摘出術	28
脳神経外科		VPシャント（脳室腹腔短絡術）	18
脳神経外科		穿頭脳室ドレナージ	18
脳神経外科		開頭血腫除去術	14
脳神経外科		内視鏡下脳内血腫除去術	7
脳神経外科		内視鏡下開頭血腫摘出術	6
脳神経外科		脳血管内手術：AVM	6
脳神経外科		開頭クリッピング術（1箇所）	5
脳神経外科		LPシャント（腰部くも膜下腔腹腔シャント）	4
脳神経外科		脳腫瘍生検術	3
脳神経外科		頭蓋形成	3
脳神経外科		減圧開頭術	3
脳神経外科		内視鏡的腫瘍生検	2
脳神経外科		頸動脈血栓内膜剥離術	2
脳神経外科		脳腫瘍生検	2
脳神経外科		内視鏡下経鼻的腫瘍摘出術（下垂体腫瘍）	2
脳神経外科		潰瘍切除、頭蓋形成	1
脳神経外科		微小血管減圧術	1
脳神経外科		脳腫瘍塞栓術	1
脳神経外科		脳室カテーテルの交換	1
脳神経外科		CV挿入	1
脳神経外科		PTAバルーンカテーテル	1
脳神経外科		内視鏡下脳腫瘍生検術及び内視鏡下脳腫瘍摘出術	1
脳神経外科		気管切開術	1
脳神経外科		後頭蓋窩の減圧術、硬膜形成	1
脳神経外科		PTA	1

診療科	合計	術式	件数
脳神経外科		神経血管減圧術	1
脳神経外科		内視鏡下生検＋ドレナージ術	1
脳神経外科		開頭クリッピング術（2箇所以上）	1
脳神経外科		右小脳オンマヤチューブ留置術	1
脳神経外科		異物除去＋外ドレナージ術	1
脳神経外科		オンマヤチューブ挿入術	1
脳神経外科		内視鏡下開頭腫瘍摘出術	1
脳神経外科		硬膜動静脈瘻塞栓術	1
整形外科	665	骨折観血の手術（大腿）	68
整形外科		人工骨頭挿入術（股）	45
整形外科		骨折観血の手術（前腕）	39
整形外科		関節鏡下肩腱板断裂手術	35
整形外科		骨折観血の手術（上腕）	31
整形外科		骨折観血の手術（鎖骨）	18
整形外科		人工関節置換術（股）	15
整形外科		関節鏡下肩関節唇形成術（腱板断裂を伴わないもの）	15
整形外科		骨折観血の手術（下腿）	14
整形外科		人工関節置換術：肩	13
整形外科		骨折経皮的鋼線刺入固定術	13
整形外科		抜釘術＜下腿＞	12
整形外科		抜釘術＜前腕＞	11
整形外科		骨折観血の手術（足関節）	10
整形外科		骨折観血の手術（指）	10
整形外科		手根管開放術	9
整形外科		腱鞘切開術	8
整形外科		抜釘術＜上腕＞	6
整形外科		骨折観血の手術（橈骨）	6
整形外科		脊椎固定術：後方椎体固定	6
整形外科		抜釘術＜鎖骨＞	6
整形外科		骨内異物除去術：前腕、下腿	6
整形外科		脊椎固定術（後方又は後側方固定）	6
整形外科		骨折観血の手術（肩甲骨）	6
整形外科		人工骨頭挿入術：肩	5
整形外科		四肢切断術：上腕、前腕、手、大腿、下腿、足	5
整形外科		骨揺爬術（大腿）	4
整形外科		骨内異物（挿入物）除去術（下腿）	4
整形外科		四肢離断術：指（手、足）	4
整形外科		創外固定	4
整形外科		アキレス腱断裂手術	3
整形外科		骨内異物（挿入物）除去術（前腕）	3
整形外科		骨内異物除去術	3
整形外科		骨揺爬術	3
整形外科		関節内骨折観血の手術：肩鎖、指（手、足）	3
整形外科		抜釘術＜足＞	3
整形外科		靱帯断裂縫合術：指（手、足）その他の靱帯	3
整形外科		観血的関節授動術：肩	3
整形外科		創傷処理：筋肉、臓器に達するもの（5～10cm）	3
整形外科		関節滑膜切除術（関節鏡下）（肩）	3
整形外科		デブリードマン	2
整形外科		観血的関節授動術：肩、股、膝	2
整形外科		関節鏡下肩関節唇形成中（腱板断裂を伴うもの）	2
整形外科		関節脱臼非観血的整復術（肩）	2
整形外科		L5-S1TLIF, Navi, MEP	2
整形外科		骨折観血的整復術：肩甲骨、上腕、大腿	2
整形外科		手根管開放術	2
整形外科		靱帯断裂形成手術（十字靱帯）＜関節鏡下膝＞	2
整形外科		頸椎前方固定術 自家腸骨移植 MEP	2
整形外科		洗浄デブリードマン	2
整形外科		頸椎後方固定術 Navi MEP	2
整形外科		人工関節置換術（膝）	2
整形外科		経皮的椎体形成術	2
整形外科		創傷処理：筋肉、臓器に達するもの（10cm以上）	2
整形外科		創傷処理：筋肉、臓器に達するもの（5cm未満）	2
整形外科		神経移行術	2
整形外科		椎間板摘出術：後方摘出術（1椎間）	2
整形外科		椎弓切除術（2椎弓）	2
整形外科		変形治療骨折矯正手術：前腕、下腿	2
整形外科		L4-5PLIF, Navi, MEP	2
整形外科		L4-5MIS-PLIF, Navi, MEP	2
整形外科		関節脱臼観血的整復術（指）＜[手指]＞	2
整形外科		骨内異物除去術：肩甲骨、上腕、大腿	2

診療科	合計	術式	件数
整形外科		四肢軟部腫瘍摘出術：肩、上腕、前腕、大腿、下腿	2
整形外科		頸椎前方固定術・自家腸骨移植・Navi・MEP	1
整形外科		頸椎前方固定手術・自家腸骨移植・MEP	1
整形外科		後側弯矯正固定術	1
整形外科		頸椎前方固定術・腸骨移植・MEP	1
整形外科		顕微鏡下ヘルニア摘出術	1
整形外科		顕微鏡下 後方椎間板ヘルニア摘出術（右L5/S1）	1
整形外科		血腫除去術	1
整形外科		頸椎椎弓形成術+除圧術	1
整形外科		骨切り（鎖骨）	1
整形外科		後方ヘルニア摘出術	1
整形外科		頸椎前方固定術（2椎間）MEP 自家腸骨移植	1
整形外科		四肢切断術（指）＜足指＞	1
整形外科		髄内掻爬、洗浄デブリードマン、VAC装着	1
整形外科		靱帯断裂形成手術（指その他の靱帯）＜肘関節＞	1
整形外科		人工関節置換術：胸鎖、肘、手、足	1
整形外科		神経縫合術、屈筋縫合術	1
整形外科		神経前方移動術	1
整形外科		神経移植術	1
整形外科		植皮術	1
整形外科		骨盤内異物（挿入物）除去術＜挿入物＞	1
整形外科		四肢軟部腫瘍摘出術（手）	1
整形外科		骨切り（前腕）	1
整形外科		四肢・軀幹軟部腫瘍摘出術（肩）	1
整形外科		頸椎前方固定、自家腸骨移植、Navi MEP	1
整形外科		骨内異物除去術：鎖骨、膝蓋骨、手、足、その他	1
整形外科		骨内異物除去	1
整形外科		骨内異物（挿入物）除去術（膝蓋骨）	1
整形外科		骨折観血的整復術：鎖骨、膝蓋骨、手、足、その他	1
整形外科		骨折観血的手術（手）	1
整形外科		四肢離断術：肩、股、膝	1
整形外科		L3-5除圧+L5-S PLIF	1
整形外科		L3/4L4/5除圧L5-S1MIS-PLIF,N	1
整形外科		L3/4L4/5椎弓切除術	1
整形外科		L3/4除圧 L4-5PLIF Navi MEP	1
整形外科		L3-4 Lt TLIF, Navi, MEP	1
整形外科		L3-4 PLIF, Navi, MEP	1
整形外科		L3-4MISPLIF, Navi, MEP	1
整形外科		L3-4PLIF Navi MEP	1
整形外科		関節形成手術（肘）	1
整形外科		L3-5PLIF, Navi, MEP	1
整形外科		L2/3/4除圧L4-5PLIF, Navi,ME	1
整形外科		L4/5MIS-PLIF, Navi, MEP	1
整形外科		L4/5開窓+L5/SPLIF	1
整形外科		L4/5除圧 L5-S1MIS-PLIF, Nav	1
整形外科		L4/5除圧 L5-S1PLIF, Navi, M	1
整形外科		L4/5椎弓切除L5-S1MIS PLIF Nav	1
整形外科		L4/5椎弓切除術	1
整形外科		L4-5 MIS PLIF, Navi, MEP	1
整形外科		L3-5PLIF Navi MEP	1
整形外科		L1/2 2/3 PLIF Th12 sublam	1
整形外科		C1-2後方固定術（Margel & Brooks、	1
整形外科		C3/4PF C5C6ELAP、Navi、MEP	1
整形外科		C3-4PF、C3-6ELAP、Navi MEP	1
整形外科		C3-7PF, Navi, MEP	1
整形外科		C4 laminoplasty, C5-7PF、N	1
整形外科		C4-5PFC3,6,7laminoplasty,	1
整形外科		C4-5頸椎後方固定術・C5、C6椎弓形成術 Na	1
整形外科		L2-4PLIF, Navi, MEP	1
整形外科		C6-T3 PF, Navi, MEP、同種骨移植	1
整形外科		L2-3PLIF Navi MEP	1
整形外科		L1/2PF, L2/3 TLIF, L5/S1P	1
整形外科		L1-L4 PF, Navi, MEP, 腸骨採骨	1
整形外科		L2/3 3/4 4/5顕微鏡下椎弓切除術	1
整形外科		L2/3 3/4 4/5椎弓切除 L5-S1PLI	1
整形外科		L2/3 3/4除圧 L4/5MIS TLIF,N	1
整形外科		L2/3 MIS-PLIF, L1/2除圧, Na	1
整形外科		L2/3 PLIF, L1/2 PF（sublam	1
整形外科		L4-5MIS PLIF Navi MEP	1
整形外科		C5-6椎椎後方固定術、Navi、MEP	1
整形外科		関節内骨折観血的手術（膝）	1

診療科	合計	術式	件数
整形外科		L4-5 MIS-PLIF,Navi, MEP	1
整形外科		関節滑膜切除術（関節鏡下）（膝）	1
整形外科		関節滑膜切除術（手）＜[手関節]＞	1
整形外科		関節滑膜切除術（手）＜関節鏡下[手]＞	1
整形外科		関節形成手術（手）＜手関節＞	1
整形外科		関節脱臼観血的整復術：肩鎖、指（手、足）	1
整形外科		関節脱臼非観血的整復術（股）	1
整形外科		観血的関節制動術：肩鎖、指（手、足）	1
整形外科		関節内異物（挿入物）除去術（関節鏡下によるものを	1
整形外科		観血的関節制動（肩鎖）	1
整形外科		関節内骨折観血的手術：肩	1
整形外科		関節内骨折観血的手術：肘	1
整形外科		偽関節手術（前腕）	1
整形外科		偽関節手術：肩甲骨、上腕、大腿	1
整形外科		頸胸椎後弯矯正固定術、Navi,MEP、自家腸骨移	1
整形外科		頸椎後方固定術（C5-7）椎弓形成術（C4） Na	1
整形外科		頸椎後方固定術+椎弓形成術C3-6	1
整形外科		頸椎後方固定術・Navi・MEP	1
整形外科		関節脱臼非観血的整復術（手）	1
整形外科		Th12-L3後方固定（L2/3PLIF）Navi	1
整形外科		頸椎後方除圧固定術・椎弓形成術	1
整形外科		L4-5MIS PLIF, Navi, MEP	1
整形外科		L4-5PLIF, Navi, MEP	1
整形外科		L4-S1PLIF, Navi, MEP	1
整形外科		L5-S1 PLIF, L4/5除圧、Navi、M	1
整形外科		Th10-12脊椎後方固定術Navi MEP	1
整形外科		Th10-L2PF Navi 自家腸骨移植ならびに	1
整形外科		関節滑膜切除術（関節鏡下）（肩鎖）	1
整形外科		Th11-L3脊椎後方固定術・L1 pVCR, N	1
整形外科		L4-5 PLIF, Navi, MEP	1
整形外科		Th8 sublamina PF Th9-11PF	1
整形外科		インプラント周囲骨折（肩甲骨・上腕・大腿）	1
整形外科		ピンニング（Kwire）	1
整形外科		一時的創外固定術	1
整形外科		下腿切断術	1
整形外科		観血的関節固定（指）＜手指＞	1
整形外科		観血的関節固定術：肩鎖、指（手、足）	1
整形外科		観血的関節授動術	1
整形外科		Th11-12PF, Navi, MEP	1
整形外科		変形治癒骨折矯正手術：肩甲骨、上腕、大腿	1
整形外科		内視鏡下腰椎椎間板ヘルニア摘出術	1
整形外科		脊椎後方固定術 Navi 腸骨移植	1
整形外科		抜釘術 ＜指＞	1
整形外科		抜釘術（大腿）	1
整形外科		半月板縫合術（関節鏡下）	1
整形外科		皮膚血管腫摘出（露出部以外、長径3cm未満）	1
整形外科		椎弓切除術（3椎弓）	1
整形外科		分層植皮術、自家骨移植術	1
整形外科		内視鏡下椎間板摘出術	1
整形外科		有茎筋弁	1
整形外科		腱移行術（指）＜手指＞	1
整形外科		腱移行術：指（手、足）	1
整形外科		腱剥離術（関節鏡下によるものを含む）	1
整形外科		腱縫合術（切創等の創傷）＜手部＞	1
整形外科		靱帯再建術（肘）	1
整形外科		腐骨摘出術（足）	1
整形外科		洗浄デブリードマン、second look	1
整形外科		脊椎後方固定術（C4-7）、ナビ	1
整形外科		脊椎後方固定術5椎間、ナビ、同種骨髄移植	1
整形外科		脊椎骨盤固定S1-S2AI、Navi	1
整形外科		抜釘術（手）	1
整形外科		切断四肢再接合術（指）＜母指以外の手指＞	1
整形外科		椎弓切除術（1椎弓）	1
整形外科		前方固定	1
整形外科		創外固定（前腕）	1
整形外科		創外固定抜去	1
整形外科		創傷処理	1
整形外科		創傷処理、セメントビーズ入れ替え	1
整形外科		創傷処理：筋肉、臓器に達しないもの（5cm未満）	1
整形外科		第一足指外反症矯正手術	1
整形外科		椎弓形成手術（4椎弓）	1

診療科	合計	術式	件数
整形外科		椎弓切除+脊椎固定2-3+生検	1
整形外科		洗浄デブリ、頭側 ROD 抜去	1
形成外科	1034	パルス色素レーザー療法（一連につき）	253
形成外科		ルビーレーザー療法（一連につき）	71
形成外科		（露出）_皮膚、皮下腫瘍摘出（2～4 cm） 1ヶ所	55
形成外科		（露出）_皮膚、皮下腫瘍摘出（2 cm未満） 1ヶ所	49
形成外科		皮膚、皮下腫瘍摘出術（露出部）：（2 cm未満）	46
形成外科		眼瞼下垂症手術	43
形成外科		（非露出）_皮膚、皮下腫瘍摘出（3 cm未満） 1ヶ	32
形成外科		（非露出）_皮膚、皮下腫瘍摘出（3～6 cm） 1	28
形成外科		（非露出）_皮膚、皮下腫瘍摘出（3 cm未満） 1	27
形成外科		皮膚悪性腫瘍切除術（単純切除）	26
形成外科		乳房切除後の乳房再建	25
形成外科		（露出）_皮膚、皮下腫瘍摘出（2 cm未満） 1ヶ	19
形成外科		（露出）_皮膚、皮下腫瘍摘出（2～4 cm） 1ヶ	18
形成外科		リンパ節摘出術（長径3 cm未満）	18
形成外科		植皮術	18
形成外科		デブリードマン	15
形成外科		鼻骨骨折徒手整復術	14
形成外科		四肢・軀幹軟部腫瘍摘出術（軀幹）	13
形成外科		瘢痕拘縮形成手術（その他）	10
形成外科		CO2レーザー療法	10
形成外科		（露出）_皮膚、皮下腫瘍摘出（4 cm以上） 1ヶ所	10
形成外科		陥入爪手術（簡単）	10
形成外科		（露出）_皮膚、皮下腫瘍摘出（4 cm以上） 1ヶ	8
形成外科		断端形成術（骨形成を要するもの）指（手、足）	7
形成外科		副耳（介）切除術	7
形成外科		リンパ節生検	7
形成外科		乳房再建	7
形成外科		（露出）_皮膚、皮下腫瘍摘出（2 cm未満） 2ヶ所	6
形成外科		皮膚、皮下腫瘍摘出術（露出部）：（2～4 cm）	6
形成外科		四肢ギブス包帯（鼻ギブス）	6
形成外科		（非露出）_皮膚、皮下腫瘍摘出（3 cm未満） 2ヶ	6
形成外科		皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術（2.5 cm 2	6
形成外科		遊離皮弁術	5
形成外科		眼瞼下垂症手術（その他）	5
形成外科		Qルビーレーザー療法	5
形成外科		皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術（2.5 cm	4
形成外科		眼瞼内反症手術	4
形成外科		四肢軟部腫瘍摘出術：肩、上腕、前腕、大腿、下腿	4
形成外科		リンパ節摘出術（長径3 cm以上）	4
形成外科		皮下血管腫摘出（露出部、長径3 cm未満）	4
形成外科		（露出）_皮膚、皮下腫瘍摘出（2～4 cm） 2ヶ所	4
形成外科		皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術（2.5～1.0	4
形成外科		瘢痕拘縮形成手術（顔面）	4
形成外科		（非露出）_皮膚、皮下腫瘍摘出（3～6 cm）	4
形成外科		（非露出）_皮膚、皮下腫瘍摘出（6 cm以上） 1ヶ	4
形成外科		皮膚血管腫摘出（露出部、長径3 cm未満）	3
形成外科		先天性耳瘻管摘出術	3
形成外科		組織拡張器による再建手術（一連につき） その他	3
形成外科		創傷処理：筋肉、臓器に達するもの（5～1.0 cm）	3
形成外科		四肢・軀幹軟部腫瘍摘出術（肩）	3
形成外科		腋臭症手術	3
形成外科		瘢痕拘縮：その他	3
形成外科		<自費>Qルビーレーザー療法（50000円+消	3
形成外科		下顎骨形成術	3
形成外科		頬骨骨折観血的整復術	3
形成外科		自家遊離複合組織移植術（顕微鏡下血管柄付き）	2
形成外科		創傷処理：筋肉、臓器に達するもの（5 cm未満）	2
形成外科		（露出）_皮膚、皮下腫瘍摘出（2～4 cm） 3ヶ所	2
形成外科		<自費>Qルビーレーザー療法（15000円+消	2
形成外科		遊離空腸再建	2
形成外科		リンパ節切除（3cm未満）	2
形成外科		四肢切断術（足）	2
形成外科		鼻骨骨折整復固定術	2
形成外科		眼瞼外反症手術	2
形成外科		四肢軟部腫瘍摘出術（上腕）	2
形成外科		皮膚切開術（長径1.0 cm未満）	2
形成外科		腐骨摘出術（足その他）< [その他] >	2
形成外科		腐骨摘出術（手）	1
形成外科		頭蓋骨腫瘍摘出術	1

診療科	合計	術式	件数
形成外科		皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術（2.5～1	1
形成外科		乳房再建術（乳房切除後）（二期的）	1
形成外科		皮弁形成	1
形成外科		毛巣洞根本手術	1
形成外科		四肢軟部腫瘍摘出術：手、足	1
形成外科		皮膚血管腫摘出（露出部、長径3 cm以上6 cm未満）	1
形成外科		皮下血管腫摘出（露出部以外、長径3 cm以上6 cm	1
形成外科		断端形成術（骨形成）：指（手、足）	1
形成外科		皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術（2.5 c	1
形成外科		腹壁瘢痕ヘルニア手術	1
形成外科		皮下異物除去 [切開を伴う]	1
形成外科		<自費>Qルビーレーザー療法（30000円）	1
形成外科		血管再吻合術	1
形成外科		（非露出）_皮膚、皮下腫瘍摘出（3～6 cm） 2	1
形成外科		顔面多発骨折観血的手術	1
形成外科		眼窩骨折観血的手術（眼窩ブローアウト骨折手術を含む	1
形成外科		眼窩骨折観血的手術	1
形成外科		開放生検	1
形成外科		下顎骨折観血的手術	1
形成外科		口唇腫瘍摘出術（その他）	1
形成外科		リンパ	1
形成外科		胸壁腫瘍摘出術	1
形成外科		<自費>Qルビーレーザー療法（20000円+消	1
形成外科		（露出）_皮膚、皮下腫瘍摘出（2 cm未満） 1	1
形成外科		（非露出）_皮膚、皮下腫瘍摘出（6 cm以上） 1	1
形成外科		（非露出）_皮膚、皮下腫瘍摘出（3 cm未満） 3	1
形成外科		（非露出）_皮膚、皮下腫瘍摘出（3 cm未満） 2	1
形成外科		大腿筋膜移植	1
形成外科		自家遊離複合組織移植（血管吻合あり）	1
形成外科		下顎骨形成術（短縮）	1
形成外科		創傷処置 1	1
形成外科		多趾症手術（骨関節、腱の形成を要する）	1
形成外科		多指症手術（骨関節、腱の形成を要する）	1
形成外科		創傷処理：筋肉、臓器に達するもの（1.0 cm以上）	1
形成外科		創傷処理：筋肉、臓器に達しないもの（5～1.0 cm	1
形成外科		創傷処理（その他のもの）（長径5 cm未満）	1
形成外科		顔面神経麻痺静的再建	1
形成外科		創傷処理	1
形成外科		合趾症手術（骨関節、腱の形成を要する）	1
形成外科		組織拡張器による再建手術（一連につき） その	1
形成外科		切開排膿	1
形成外科		自家遊離複合組織移植（血管柄付き、血管吻合あり）	1
形成外科		耳介腫瘍摘出術	1
形成外科		四肢軟部腫瘍摘出術（肩）<局所的切除>	1
形成外科		四肢切断術（指）<足指>	1
形成外科		四肢切断術（下腿）	1
形成外科		創傷処理（その他のもの）（長径1.0 cm以上）	1
小児科	1	経皮的腎生検	1
婦人科	683	腹腔鏡下子宮全摘術<両側卵管摘出>	106
婦人科		腹腔鏡下子宮付属器腫瘍摘出術	66
婦人科		子宮頸部切除術	54
婦人科		子宮全摘術	44
婦人科		腹腔鏡下子宮付属器腫瘍摘出術<卵巣両側摘出>	41
婦人科		大網切除術	37
婦人科		腹腔鏡下卵巣摘出	36
婦人科		リンパ節群郭清術（骨盤）	35
婦人科		卵管卵巣摘出術	34
婦人科		子宮鏡下有茎粘膜下筋腫切出術、子宮内膜ポリープ切除	30
婦人科		子宮内膜掻爬術	21
婦人科		腹腔鏡下仙骨固定術	19
婦人科		腹腔鏡下子宮筋腫核出術	19
婦人科		拡大子宮摘出	19
婦人科		子宮内容除去	16
婦人科		子宮鏡下子宮筋腫摘出術	11
婦人科		腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮体がんに限る。）	11
婦人科		両側卵管卵巣摘出術	7
婦人科		腹腔鏡下腔断端挙上術	7
婦人科		腹腔鏡下子宮外妊娠手術	7
婦人科		子宮頸部蒸散術	7
婦人科		腔壁尖圭コンジローム切除術	5
婦人科		腔壁形成手術	4

診療科	合計	術式	件数
婦人科		広汎子宮全摘術	4
婦人科		腔式子宮全摘	4
婦人科		尿失禁手術（その他のもの）	3
婦人科		帝王切開術 1.緊急帝王切開	3
婦人科		子宮筋腫核出術 1.腹式	3
婦人科		尿管カテーテル挿入	2
婦人科		外陰病巣切除	2
婦人科		腔閉鎖術	2
婦人科		腔閉鎖手術	2
婦人科		子宮頸管ポリープ切除術	2
婦人科		脾摘出術	1
婦人科		卵巣卵管摘出術	1
婦人科		腔式子宮全摘出術	1
婦人科		卵巣腫瘍摘出術	1
婦人科		腔閉鎖術	1
婦人科		腔壁腫瘍摘出術	1
婦人科		子宮内膜全面掻爬術	1
婦人科		後腹膜リンパ節郭清術	1
婦人科		腹膜生検 [非直視下]	1
婦人科		子宮付属器悪性腫瘍手術	1
婦人科		子宮付属器癒着剥離術（片側・両側）2.腹腔鏡による	1
婦人科		試験開腹術	1
婦人科		審査腹腔鏡	1
婦人科		人工肛門造設<永久的>	1
婦人科		帝王切開術 2.選択帝王切開	1
婦人科		腹腔鏡下子宮全摘術<左卵管切除>	1
婦人科		腹腔鏡下膀胱脱手術	1
婦人科		腹腔鏡下止血術	1
婦人科		人工妊娠中絶	1
婦人科		経尿道の尿管ステント留置術	1
産科	106	帝王切開術 2.選択帝王切開	55
産科		帝王切開術 1.緊急帝王切開	38
産科		選択的帝王切開	5
産科		子宮内容除去	4
産科		子宮内膜掻爬術	1
産科		帝王切開術（前置胎盤を合併する場合）	1
産科		腹腔鏡下子宮外妊娠手術	1
産科		胎盤用手剥離術	1
眼科	828	眼内レンズ挿入術と白内障手術	681
眼科		緑内障手術（流出路再建術（眼内包）	62
眼科		緑内障手術（濾過手術）	36
眼科		眼内レンズ挿入術<2次の>	13
眼科		硝子体茎顕微鏡下離断術（その他）	11
眼科		斜視手術	7
眼科		硝子体切除	6
眼科		硝子体茎顕微鏡下離断術（網膜付着組織を含む）	4
眼科		緑内障手術（流出路再建術）	4
眼科		眼内レンズの除去	2
眼科		眼球内異物摘出術	2
腎泌尿器科	893	前立腺生検	139
腎泌尿器科		膀胱悪性腫瘍手術（経尿道の手術・電解質溶液利用のもの）	87
腎泌尿器科		f-TUL	63
腎泌尿器科		経皮的放射線治療用金属マーカー留置術	58
腎泌尿器科		経会陰的放射線治療用材料局所注入	57
腎泌尿器科		経尿道の尿路結石除去術（レーザーによるもの）	53
腎泌尿器科		膀胱悪性腫瘍手術（経尿道の手術・その他）	28
腎泌尿器科		経尿道の尿管ステント留置術	27
腎泌尿器科		TUR-BT	23
腎泌尿器科		経会陰式前立腺生検	21
腎泌尿器科		経会陰式前立腺針生検	18
腎泌尿器科		経尿道の前立腺核出術	17
腎泌尿器科		腹腔鏡下腎尿管全摘出術	15
腎泌尿器科		TUL	15
腎泌尿器科		膀胱悪性腫瘍手術（経尿道の手術・電解質溶液利用のもの）	12
腎泌尿器科		膀胱結石、異物摘出術（経尿道の手術）	12
腎泌尿器科		経尿道の前立腺手術 電解質溶液利用のもの	11
腎泌尿器科		精巣（辜丸）摘出術	11
腎泌尿器科		腹腔鏡下腎摘出術	9
腎泌尿器科		経皮的腎結石破砕術<PNL>	9
腎泌尿器科		尿管鏡検査	8
腎泌尿器科		ECIRS	7

診療科	合計	術式	件数
腎泌尿器科		腹腔鏡下腎部分切除術	6
腎泌尿器科		根治的腎摘除（腹腔鏡下）	6
腎泌尿器科		経皮的腎（腎盂）瘻造設術<腎>	6
腎泌尿器科		腎尿管ファイバースコープ	5
腎泌尿器科		膀胱内凝血除去術	5
腎泌尿器科		環状切除 [男性]（真性）	5
腎泌尿器科		経尿道の電気凝固術	5
腎泌尿器科		陰嚢水腫手術	5
腎泌尿器科		膀胱悪性腫瘍手術（経尿道の手術・電解質溶液利用のもの）	5
腎泌尿器科		尿道狭窄内視鏡手術	4
腎泌尿器科		経尿道的前立腺手術 その他もの	4
腎泌尿器科		経皮的尿路結石除去術<DNL>	4
腎泌尿器科		TUEB	4
腎泌尿器科		腹腔鏡下尿管管切除術	4
腎泌尿器科		高位精巣摘除	3
腎泌尿器科		逆行性腎盂造影	3
腎泌尿器科		経尿道的前立腺水蒸気治療	3
腎泌尿器科		経尿道の膀胱碎石術	3
腎泌尿器科		尿失禁手術（ボツリヌス毒素によるもの）	2
腎泌尿器科		経皮的腎（腎盂）瘻造設術<腎盂>	2
腎泌尿器科		腹腔鏡下腎盂形成手術	2
腎泌尿器科		経皮的腎瘻造設（右）	2
腎泌尿器科		膀胱悪性腫瘍手術（全摘）（尿路変更を行わない）	2
腎泌尿器科		尿管皮膚瘻造設術	2
腎泌尿器科		根治的腎摘除	2
腎泌尿器科		膀胱悪性腫瘍手術（切除）	2
腎泌尿器科		精索静脈瘤手術	2
腎泌尿器科		膀胱部分切除	2
腎泌尿器科		精巣固定（停留精巣）	2
腎泌尿器科		入室後手術中止	2
腎泌尿器科		内尿道切開	2
腎泌尿器科		単純腎摘除	2
腎泌尿器科		経肛門の尿道直腸瘻閉鎖	2
腎泌尿器科		環状切除術	2
腎泌尿器科		腹腔鏡下左腎部分切除術	2
腎泌尿器科		経尿道の尿路結石除去術（その他のもの）	2
腎泌尿器科		膀胱ランダム生検+両側分腎尿採取	2
腎泌尿器科		腹腔鏡下副腎摘出術	2
腎泌尿器科		腹腔鏡下根治的腎摘除術（左）	1
腎泌尿器科		膀胱全摘+尿管皮膚瘻+尿道拔去	1
腎泌尿器科		尿管ステント→右腎瘻の可能性あり	1
腎泌尿器科		膀胱尿管新吻合（右）	1
腎泌尿器科		腹腔鏡下左腎摘	1
腎泌尿器科		膀胱悪性腫瘍手術（全摘）（尿路変更）（回腸（結腸）	1
腎泌尿器科		陰嚢切開排膿（左）（状況次第で左精巣摘除）	1
腎泌尿器科		腹腔鏡下左尿管生検	1
腎泌尿器科		内視鏡下尿道狭窄切開	1
腎泌尿器科		停留精巣（辜丸）摘出術	1
腎泌尿器科		腹腔鏡下腎尿管全摘（左）	1
腎泌尿器科		尿管ステント挿入（右）	1
腎泌尿器科		尿道腫瘍摘除	1
腎泌尿器科		尿管ステント留置（左）	1
腎泌尿器科		腹壁裂創の縫合	1
腎泌尿器科		膀胱生検	1
腎泌尿器科		傍尿道嚢胞切除	1
腎泌尿器科		膀胱ランダム生検	1
腎泌尿器科		膀胱悪性腫瘍手術（全摘）（尿路変更）（代用膀胱）	1
腎泌尿器科		尿管膀胱吻合術	1
腎泌尿器科		膀胱ろう造設 [経皮的]	1
腎泌尿器科		膀胱瘻造設術	1
腎泌尿器科		腹腔鏡下根治的腎摘除術（右）	1
腎泌尿器科		腹腔鏡下根治的腎摘（右）	1
腎泌尿器科		尿管ステント交換	1
腎泌尿器科		f-TUL+左D-J交換	1
腎泌尿器科		TUR-P	1
腎泌尿器科		TUR-BT+左RP	1
腎泌尿器科		TUR-BT+経会陰式前立腺生検	1
腎泌尿器科		TUR-BT（尿道腫瘍切除+膀胱ランダム生検）	1
腎泌尿器科		TUR-BT（2ndTUR）	1
腎泌尿器科		TUR-BT（2nd）	1
腎泌尿器科		TUL+左D-J 抜去	1

診療科	合計	術式	件数
腎泌尿器科		TUL+右尿管ステント交換	1
腎泌尿器科		TUL (TUL不可ならECIRSで)	1
腎泌尿器科		ステント交換	1
腎泌尿器科		L R N	1
腎泌尿器科		L P N レトロ	1
腎泌尿器科		D-J 留置	1
腎泌尿器科		D-J挿入	1
腎泌尿器科		D-J 交換	1
腎泌尿器科		D-J から左D-Jへ交換	1
腎泌尿器科		D-J →不可なら右腎瘻	1
腎泌尿器科		D-J (不可なら腎瘻)	1
腎泌尿器科		D-J	1
腎泌尿器科		2ndTUR	1
腎泌尿器科		陰嚢内腫瘍根治術	1
腎泌尿器科		代用膀胱皮膚瘻閉鎖術	1
腎泌尿器科		S-J挿入OR左腎瘻	1
腎泌尿器科		経尿道の膀胱止血術	1
腎泌尿器科		前立腺針生検	1
腎泌尿器科		精巣摘除or精巣白膜縫合術	1
腎泌尿器科		腎瘻拡張	1
腎泌尿器科		高位精巣摘除 (左)	1
腎泌尿器科		高位精巣摘除 (右)	1
腎泌尿器科		結石性腎盂腎炎 (右)	1
腎泌尿器科		経皮的膀胱瘻造設	1
腎泌尿器科		経皮的膀胱瘻拡張術	1
腎泌尿器科		ECIRS (右)	1
腎泌尿器科		前立腺生検+両側精巣摘除	1
腎泌尿器科		前立腺腫瘍ドレナージ	1
腎泌尿器科		経皮的腎瘻造設 (左)+右尿管ステント挿入	1
腎泌尿器科		経尿道の膀胱碎石術+経皮の前立腺生検	1
腎泌尿器科		経尿道の膀胱ランダム生検+両側分腎尿採取 (R P)	1
腎泌尿器科		経尿道の膀胱ランダム生検	1
腎泌尿器科		経尿道の両側尿管ステント留置	1
腎泌尿器科		経尿道の止血術 (一部前立腺切除)	1
腎泌尿器科		経会陰前立腺生検	1
腎泌尿器科		外尿道口切開	1
腎泌尿器科		陰嚢内血腫除去+止血術	1
腎泌尿器科		陰茎部分切除	1
腎泌尿器科		陰茎悪性腫瘍手術 (陰茎切除)	1
腎泌尿器科		デブリードマン	1
耳鼻咽喉科・歯顎外科	286	口蓋扁桃手術 (摘出)	54
耳鼻咽喉科・歯顎外科		内視鏡下鼻中隔手術Ⅰ型 (骨、軟骨手術)	25
耳鼻咽喉科・歯顎外科		アデノイド切除術	20
耳鼻咽喉科・歯顎外科		気管切開術	19
耳鼻咽喉科・歯顎外科		内視鏡下鼻腔手術Ⅰ型 (下鼻甲介手術)	19
耳鼻咽喉科・歯顎外科		リンパ節摘出術 (長径3cm未満)	17
耳鼻咽喉科・歯顎外科		内視鏡下鼻・副鼻腔手術Ⅲ型 (選択的 (複数洞) 副鼻)	16
耳鼻咽喉科・歯顎外科		内視鏡下鼻・副鼻腔手術Ⅳ型 (汎副鼻腔手術)	13
耳鼻咽喉科・歯顎外科		内視鏡下鼻・副鼻腔手術Ⅲ型 (選択的 (複数洞) 副)	9
耳鼻咽喉科・歯顎外科		鼓室形成手術 (耳小骨再建術)	8
耳鼻咽喉科・歯顎外科		鼻副鼻腔腫瘍摘出術 (耳鼻科)	6
耳鼻咽喉科・歯顎外科		顎下腺摘出術	6
耳鼻咽喉科・歯顎外科		リンパ節摘出術 (長径3cm以上)	6
耳鼻咽喉科・歯顎外科		鼓膜 (排液, 換気) チューブ挿入術	5
耳鼻咽喉科・歯顎外科		甲状腺部分切除術 (片葉)	4
耳鼻咽喉科・歯顎外科		鼓膜切開術	4
耳鼻咽喉科・歯顎外科		鼓室形成手術 (耳小骨温存術)	3
耳鼻咽喉科・歯顎外科		鼓膜穿孔閉鎖術	3
耳鼻咽喉科・歯顎外科		乳突削開術	3
耳鼻咽喉科・歯顎外科		喉頭・声帯ポリプ切除術 (直達喉頭鏡又はファイバ)	3
耳鼻咽喉科・歯顎外科		喉頭蓋嚢腫摘出術	3
耳鼻咽喉科・歯顎外科		先天性耳瘻管摘出術	3
耳鼻咽喉科・歯顎外科		耳下腺浅葉摘出術	3
耳鼻咽喉科・歯顎外科		内視鏡下鼻腔手術Ⅱ型 (鼻腔内手術)	2
耳鼻咽喉科・歯顎外科		鼻中隔矯正術	2
耳鼻咽喉科・歯顎外科		内視鏡下鼻・副鼻腔手術Ⅰ型 (副鼻腔自然口開窓術)	2
耳鼻咽喉科・歯顎外科		耳下腺悪性腫瘍手術 (切除)	2
耳鼻咽喉科・歯顎外科		がま腫摘出術	2
耳鼻咽喉科・歯顎外科		甲状腺悪性腫瘍手術 (切除。頸部外側区域郭清を伴う)	2
耳鼻咽喉科・歯顎外科		甲状舌管嚢胞摘出術	2
耳鼻咽喉科・歯顎外科		喉頭腫瘍摘出術 (直達鏡によるもの)	2

診療科	合計	術式	件数
耳鼻咽喉科・歯顎外科		下甲介粘膜レーザー焼灼術 (両側)	2
耳鼻咽喉科・歯顎外科		頸部郭清術 (両側)	2
耳鼻咽喉科・歯顎外科		頸部郭清術 (片側)	2
耳鼻咽喉科・歯顎外科		両側下甲介粘膜レーザー焼灼術 (両側)	1
耳鼻咽喉科・歯顎外科		咽頭悪性腫瘍手術	1
耳鼻咽喉科・歯顎外科		顔面神経減圧手術 (乳様突起経由)	1
耳鼻咽喉科・歯顎外科		気管切開閉鎖術	1
耳鼻咽喉科・歯顎外科		甲状腺悪性腫瘍手術 (切除。頸部外側区域郭清を伴う)	1
耳鼻咽喉科・歯顎外科		喉頭・下咽頭悪性腫瘍手術	1
耳鼻咽喉科・歯顎外科		内視鏡下鼻・副鼻腔手術Ⅱ型 (副鼻腔単洞手術)	1
耳鼻咽喉科・歯顎外科		喉頭悪性腫瘍手術 (全摘)	1
耳鼻咽喉科・歯顎外科		唾石摘出術 (表在性のもの)	1
耳鼻咽喉科・歯顎外科		深頸部膿瘍切開術	1
耳鼻咽喉科・歯顎外科		耳下腺深葉摘出術	1
耳鼻咽喉科・歯顎外科		後出血止血法 (副鼻腔炎術後)	1
麻酔科	8	脊髄ドレナージ	3
麻酔科		硬膜外血液充填法	2
麻酔科		脳脊髄液ドレナージ留置	1
麻酔科		脳脊髄液ドレナージ	1
麻酔科		頸・胸部硬膜外ブロック (局麻剤)	1
口腔外科	242	拔牙手術	90
口腔外科		顎骨腫瘍摘出術 (長径3cm未満)	21
口腔外科		頸部郭清術 (片側)	15
口腔外科		舌悪性腫瘍手術	13
口腔外科		気管切開術	12
口腔外科		下顎骨悪性腫瘍手術	11
口腔外科		顎骨腫瘍摘出術 (長径3cm以上)	10
口腔外科		上顎骨悪性腫瘍手術	6
口腔外科		顎骨腫瘍摘出術	5
口腔外科		舌腫瘍摘出術	4
口腔外科		頬粘膜悪性腫瘍摘出術	4
口腔外科		遊離皮弁再建術	3
口腔外科		唾石摘出術	3
口腔外科		歯根嚢胞手術	3
口腔外科		口蓋腫瘍摘出術 (口蓋骨に及ぶもの)	2
口腔外科		口唇悪性腫瘍手術	2
口腔外科		口腔内組織異物 (人工物) 除去術	2
口腔外科		植皮術	2
口腔外科		頸部郭清	2
口腔外科		下顎骨形成術 (短縮又は伸長)	2
口腔外科		下顎骨折観血の手術	2
口腔外科		下顎骨形成術	2
口腔外科		創傷処理	1
口腔外科		側頭下窩郭清術、下顎骨半側切除術、遊離皮弁再建術	1
口腔外科		大腿外側筋遊離皮弁再建術	1
口腔外科		前腕遊離皮弁再建術	1
口腔外科		抜釘	1
口腔外科		頬腫瘍摘出術	1
口腔外科		腐骨除去手術	1
口腔外科		サイナスリフト	1
口腔外科		濾胞性歯牙嚢胞摘出術3cm未満	1
口腔外科		頸部郭清術	1
口腔外科		口蓋悪性腫瘍手術	1
口腔外科		下顎骨形成術 (再建)	1
口腔外科		リンパ節摘出術	1
口腔外科		頸部郭清術	1
口腔外科		舌小帯形成手術	1
口腔外科		口蓋隆起形成術	1
口腔外科		口腔・顎・顔面悪性腫瘍手術	1
口腔外科		血管柄付き同種複合組織移植	1
口腔外科		口蓋悪性腫瘍切除術	1
口腔外科		歯根端切除術	1
口腔外科		顎骨内異物除去術	1
口腔外科		顎下線摘出術	1
口腔外科		上顎骨形成術 (単純な場合)	1
口腔外科		上唇小帯形成術	1
口腔外科		下顎枝矢状分割術	1
口腔外科		口腔外消炎手術 (3/1顎以上)	1
救命救急科	7	直腸悪性腫瘍手術 (低位前方切除) <直腸前方切除と所	1
救命救急科		人工肛門造設<永久的>	1
救命救急科		皮膚移植術	1

診療科	合計	術式	件数
救命救急科		気管切開術	1
救命救急科		デブリードマン	1
救命救急科		急性汎発性腹膜炎手術	1
救命救急科		腹腔鏡検査	1
腎臓透析内科	183	前腕内シャント造設術	92
腎臓透析内科		長期留置カテーテル挿入術	21
腎臓透析内科		長期留置カテーテル抜去術	11
腎臓透析内科		シャント血管結紮術	8
腎臓透析内科		CAPD抜去術	6
腎臓透析内科		肘部内シャント造設術	5
腎臓透析内科		上腕人工血管挿入術	5
腎臓透析内科		副甲状腺摘出術	4
腎臓透析内科		副甲状腺全摘術+自家移植術	4
腎臓透析内科		血栓除去術	4
腎臓透析内科		前腕人工血管挿入術	3
腎臓透析内科		場合により人工血管挿入	3
腎臓透析内科		C V挿入	3
腎臓透析内科		前腕人工血管抜去術	2
腎臓透析内科		CAPD挿入術	2
腎臓透析内科		シャント瘤切除	1
腎臓透析内科		場合によりシャント再建術+瘤切除に変更する場合が	1
腎臓透析内科		上腕内シャント造設術	1
腎臓透析内科		上腕人工血管抜去術	1
腎臓透析内科		左シャント創部止血術	1
腎臓透析内科		血管形成術	1
腎臓透析内科		シャント瘤切除+再建術	1
腎臓透析内科		シャント閉鎖+シャント感染瘤切除+動脈形成術	1
腎臓透析内科		ドレーン法（ドレナージ）（その他）	1
腎臓透析内科		前腕移植腺摘出	1
乳腺外科	523	センチネルリンパ節生検（単独法）	206
乳腺外科		乳腺悪性腫瘍手術（乳房部分切除・腋窩部郭清を伴わ	95
乳腺外科		乳腺悪性腫瘍手術（乳房切除術・腋窩部郭清を伴わな	76
乳腺外科		乳房切除術＜全摘＞郭清を伴わないもの	28
乳腺外科		乳房切除術＜全摘＞郭清を伴うもの	22
乳腺外科		乳腺腫瘍摘出術（長径5 c m未満）	21
乳腺外科		乳腺悪性腫瘍手術（乳頭乳輪温存乳房切除術）（腋窩	17
乳腺外科		乳腺悪性腫瘍手術（乳房部分切除）（腋窩部郭清を伴	14
乳腺外科		乳腺腫瘍摘出術（長径5 c m以上）	7
乳腺外科		乳房皮膚病巣切除	7
乳腺外科		乳房病巣切除	7
乳腺外科		腋窩リンパ節切除	4
乳腺外科		甲状腺部分切除術（片葉）	4
乳腺外科		乳腺悪性腫瘍手術（乳房切除術・腋窩部郭清を伴わ	3
乳腺外科		乳腺悪性腫瘍手術（乳房部分切除・腋窩部郭清を伴	2
乳腺外科		乳房再建	1
乳腺外科		止血術	1
乳腺外科		乳腺悪性腫瘍手術（乳房部分切除・腋窩部郭清を伴わな	1
乳腺外科		術後創傷処置1	1
乳腺外科		止血、洗浄ドレナージ	1
乳腺外科		血腫除去、洗浄、止血術	1
乳腺外科		気管切開術	1
乳腺外科		センチネルリンパ節生検（併用法）	1
乳腺外科		C Vポート挿入	1
乳腺外科		乳腺悪性腫瘍手術（乳頭乳輪温存乳房切除術）（腋	1

5) 臨床工学技術科

①月別血液浄化療法施行月別回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
外来	188	202	223	212	231	200	189	168	193	157	183	183	2,329
入院	257	341	319	287	261	191	258	291	302	414	384	350	3,655

②血液浄化治療月別回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
血液透析 (HD)	235	319	308	302	261	223	258	294	307	426	417	380	3,730
オンラインHDF	187	217	224	183	227	160	178	151	168	145	133	145	2,118
血液濾過 (HF,CHF)	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	11	1	15
血漿交換 (PE,DFPP)	0	3	4	5	0	0	0	0	3	0	0	0	15
ET吸着 (PMX)	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	4
血球成分除去 (DHP)	18	3	5	5	0	7	10	12	12	0	5	6	83
腹水濃縮濾過再静注療法 (CART)	1	1	0	4	4	1	1	2	3	0	1	1	19

③心臓カテーテル検査・治療、不整脈治療月別回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
CAG	27	33	28	26	41	26	30	38	38	38	24	32	381
PCI	31	20	20	19	18	25	27	29	31	22	28	28	298
IABP	2	0	0	0	0	2	1	0	1	0	1	2	9
EPS	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
ABL	14	13	10	9	13	13	16	10	8	10	12	7	135
ペースメーカー植え込み	1	0	3	4	0	4	4	1	5	5	4	0	31
ICD植え込み	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
CRT-D,P植え込み	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
ペースメーカー交換	1	0	3	2	1	2	2	3	4	1	3	3	25
ICD交換	0	0	1	0	0	1	0	0	2	1	0	0	5
CRT-D,P交換	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
ペースメーカー外来	57	97	90	21	41	83	76	88	73	82	79	72	859

④手術室 ME 業務

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人工心肺	3	4	3	4	6	4	5	5	1	5	2	4	46
自己血回収装置	4	4	3	4	7	6	6	6	4	6	2	6	58
術中神経モニタリング	7	10	8	6	9	7	13	6	6	7	10	5	94
整形外科ナビゲーション	4	7	7	8	7	5	10	5	6	6	9	6	80
PCPS/ECMO	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	1	5
RFA	0	1	1	0	0	0	2	0	2	2	3	2	13

6) 中央滅菌材料室

①滅菌機稼動回数

分 類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
オートクレーブ	225	148	235	229	227	220	258	232	237	225	220	223	2,679
EOG	41	58	42	50	42	42	50	41	41	35	35	41	518
プラズマ	75	66	79	84	81	72	92	86	81	77	89	86	968
合計	341	272	356	363	350	334	400	359	359	337	344	350	4,165

②滅菌器材払出件数

分 類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
一般器具類	4,652	4,354	4,394	4,305	4,005	4,136	4,356	3,857	4,287	4,264	3,953	4,754	51,317
衛生材料他	964	941	1,186	984	844	924	899	866	934	955	856	986	11,339
各種処置セット	845	836	845	845	875	942	964	856	876	920	915	945	10,664
各種処置単品	1,624	1,735	1,777	1,754	1,544	1,745	1,756	1,697	1,745	1,672	1,662	1,806	20,517
手術室衛材他	1,150	1,135	1,244	1,342	1,388	1,170	1,180	1,318	1,200	1,156	1,347	1,264	14,894
合計	9,235	9,001	9,446	9,230	8,656	8,917	9,155	8,594	9,042	8,967	8,733	9,755	108,731

③病棟・外来滅菌依頼件数

分 類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
オートクレーブ	10,364	11,684	12,233	11,827	11,991	11,944	13,229	1,327	11,040	9,811	11,406	10,985	127,841
EOG	405	617	725	747	586	708	645	690	575	592	637	625	7,552
プラズマ	413	498	536	460	462	546	570	556	578	427	425	353	5,824
合計	11,182	12,799	13,494	13,034	13,039	13,198	14,444	2,573	12,193	10,830	12,468	11,963	141,217

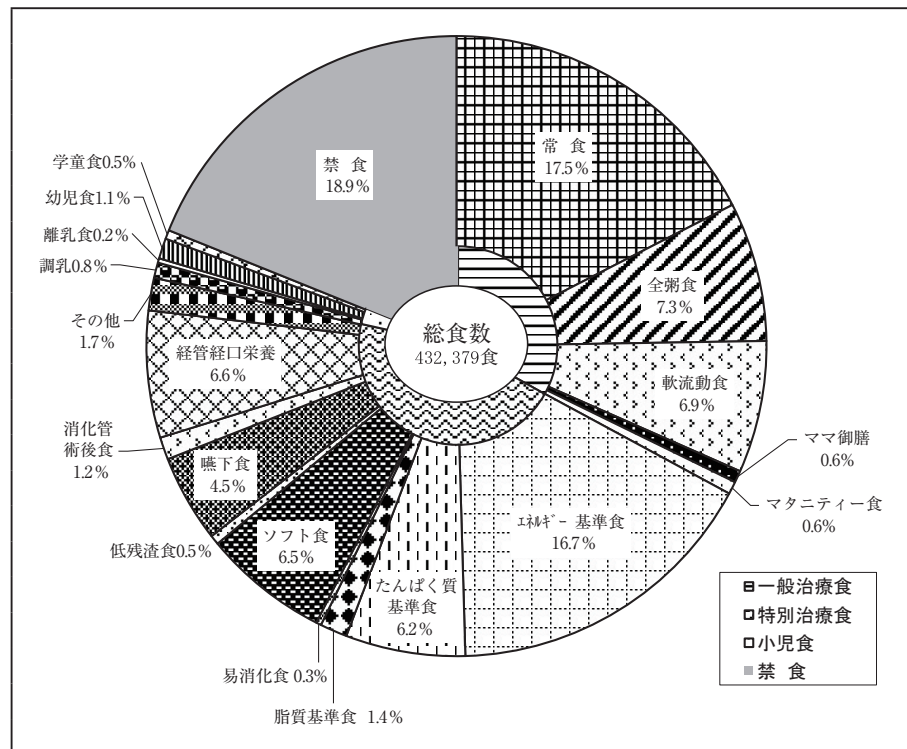
④手術室滅菌依頼件数

分 類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
オートクレーブ	10,478	10,355	9,637	8,623	9,043	9,013	9,154	9,338	9,034	7,958	9,101	8,736	110,470
EOG	135	145	135	123	215	235	175	180	165	165	175	135	1,983
プラズマ	260	255	269	242	275	259	265	320	230	258	360	450	3,443
合計	10,873	10,755	10,041	8,988	9,533	9,507	9,594	9,838	9,429	8,381	9,636	9,321	115,896

7) 栄養科

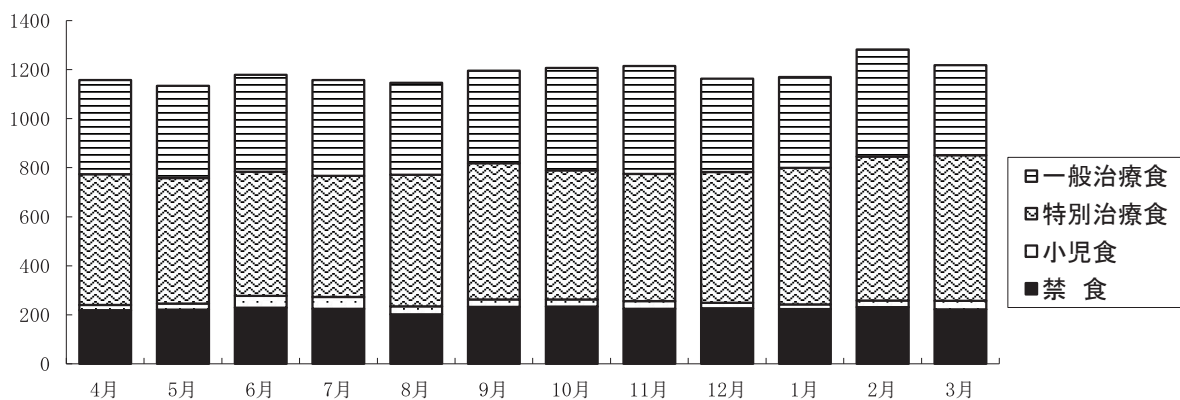
①年間総延べ食数の食区別割合

区 分	食 数
常 食	75,550
全粥食	31,401
軟流動食	29,727
ママ御膳	2,676
マタニティー食	2,842
エネルギー基準食	72,015
たんぱく質基準食	26,981
脂質基準食	6,134
易消化食	1,139
ソフト食	28,280
低残渣食	2,133
嚥下食	19,740
消化管術後食	5,045
経管経口栄養	28,575
その他	7,353
調乳	3,457
離乳食	1,000
幼児食	4,586
学童食	1,998
禁 食	81,747
合 計	432,379



区 分	食 数
一般治療食	143,142
特別治療食	196,270
小児食	11,220
禁 食	81,747
合 計	432,379

②月別1日平均食数の食区分変化



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
一般治療食	384	376	395	391	375	377	418	440	381	370	437	367	4,711	393
特別治療食	533	512	506	494	537	556	527	519	534	557	587	594	6,456	538
小児食	21	25	48	49	32	31	28	31	22	19	27	35	369	31
禁 食	219	221	229	224	202	232	234	225	227	223	231	222	2,689	224

③常食1人1日平均給与量(常食1600)

<食品群別給与栄養量(1人1日あたり)>

食品群名		平均 給与量 (g)
1. 穀類	ごはん	420
	パン類	2
	めん類	21
	他穀類堅果類	7
2. 芋類	芋類	37
	こんにゃく類	11
3. 砂糖類		5
4. 菓子類		2
5. 油脂類	動物性	0
	植物性	10
6. 豆類	みそ	8
	豆・大豆製品	75
7. 魚介類	生物	65
	塩蔵・缶詰	4
	水産練り製品	5
8. 獣鶏肉類	生物	71
	その他の加工品	3
9. 卵類		33
10. 乳類	牛乳	138
	その他の加工品	36
11. 野菜類	緑黄色野菜	158
	漬物	1
	その他の野菜類	256
12. 果実類		91
13. 海草類		4
14. 調味料類		94
15. 調理加工品類		13
16. その他		167

<年間給与栄養量(1人1日あたり)>

エネルギー量	1630kcal
蛋白質	60.6g
脂質	42.8g
炭水化物	236.9g
Ca	713mg
Fe	8.3mg
V.A	704 μ gRAE
V.B1	1.01mg
V.B2	1.09mg
V.C	129mg
食物繊維(総)	23.0g
食塩	6.4g

※レチノール当量

<栄養比率>

蛋白質	14.9%	動物性	54.1%
脂質	23.6%	動物性	46.9%
炭水化物	58.1%		

④栄養食事指導実績

年間総数：4293 件【個別 4287 件（対面 4233 件・通信 54 件）・集団 6 件】 月平均数：357 件（個別）

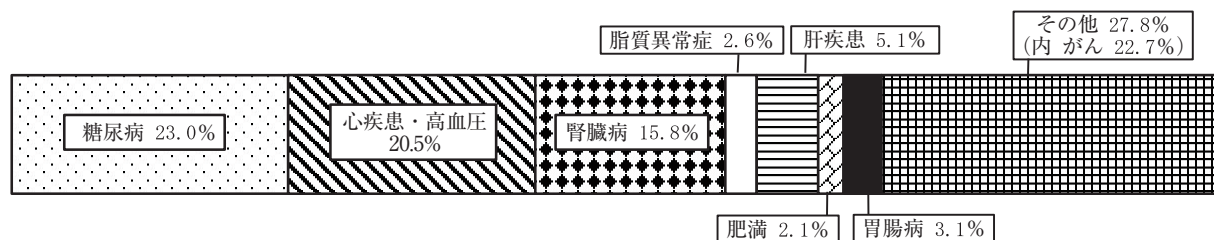
<個別栄養食事指導>

区分	個別																			
	糖尿病		心疾患・ 高血圧		腎臓病		脂質異常症		肝疾患		肥満		胃腸病		その他		計		合計	
	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来		
4月	6	75	20	55	12	46	6	3	0	15	0	5	6	7	35	65	85	271	356	
5月	7	59	30	50	19	49	4	6	1	14	0	10	3	12	49	64	113	264	377	
6月	10	83	25	67	12	49	5	5	1	16	0	4	5	5	41	56	99	285	384	
7月	6	75	22	44	15	36	1	8	0	26	0	7	7	10	34	58	85	264	349	
8月	10	73	33	54	6	48	2	4	0	20	0	10	2	5	50	63	103	277	380	
9月	11	73	21	37	7	44	2	5	1	11	0	6	6	5	33	68	81	249	330	
10月	5	90	27	45	8	46	1	4	1	21	0	6	7	9	33	57	82	278	360	
11月	9	67	21	34	7	44	6	4	1	17	0	7	6	7	43	68	93	248	341	
12月	9	83	20	49	9	58	8	6	2	21	1	8	3	5	38	60	90	290	380	
1月	7	68	24	52	9	47	4	9	0	16	0	7	4	6	34	66	82	271	353	
2月	7	61	27	46	8	38	3	7	1	14	0	5	0	7	24	40	70	218	288	
3月	9	81	18	58	10	49	4	5	1	19	0	14	3	5	45	68	90	299	389	
合計	96	888	288	591	122	554	46	66	9	210	1	89	52	83	459	733	1,073	3,214	4,287	
総計	984		879		676		112		219		90		135		1,192		4,287			

<集団栄養食事指導>

区分	集団					
	糖尿病	脂質異常症	肝臓病	腎臓病	ヘルシーランチ教室	計
4月	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	6	0	0	0	6
総計	0	6	0	0	0	6

<個別栄養食事指導 疾患別割合>



8) 入院疾病統計表

疾病分類	コード	年齢		性別	0～4		5～9		10～14		15～19		20～24		25～29		30～34		35～39		40～44		45～49		50～54		55～59		60～64		65～69		70～74		75～79		80～		計	総計	日数 総数	平均 存在 日数	
		年齢			5～9		10～14		15～19		20～24		25～29		30～34		35～39		40～44		45～49		50～54		55～59		60～64		65～69		70～74		75～79		80～								
		F	M		F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M	F	M					
1 感染症および寄生虫症	A00-B99	33	37		6	9	2	6	5	1	6	3	2	3	2	3	2	4	4	6	1	1	3	4	5	6	3	7	1	7	5	3	9	8	6	16	29	26	127	147	274	490	16.8
2 新生物	C00-D48	3	4		4	1	4	1	2	1	11	5	19	10	50	6	74	11	94	26	198	44	220	75	243	143	186	211	226	250	314	515	317	434	280	417	2,245	2,154	4,399	4,034	9.2		
3 血液および造血器の疾患 ならびに免疫機構の障害	D50-D89	2	3		0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	1	3	1	3	3	3	3	5	1	6	4	2	10	5	11	7	13	21	53	55	108	246	23.0	
4 内分泌、栄養及び代謝疾患	E00-E90	6	7		11	6	6	2	0	3	3	2	5	0	0	0	0	0	4	2	3	3	3	3	3	2	6	9	4	5	32	3	13	12	11	30	16	99	117	216	273	10.5	
5 精神および行動の障害	F00-F99	0	0		0	0	1	0	1	1	0	2	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	1	12	18	0	2	1	1	2	1	19	29	48	229	4.8	
6 神経系の疾患	G00-G99	6	7		5	4	6	6	7	7	7	9	5	7	10	6	8	4	5	7	21	3	8	7	18	4	11	18	14	19	21	16	20	31	33	159	206	365	627	17.3			
7 眼および付属器の疾患	H00-H59	0	2		0	1	0	1	0	1	0	1	0	3	0	2	4	0	0	1	5	1	2	4	8	4	17	20	1	3	40	33	64	43	108	81	249	201	450	1,042	2.3		
8 耳および乳突突起の疾患	H60-H95	2	4		2	5	1	0	3	0	2	1	0	1	0	1	0	4	2	1	0	4	0	2	1	4	0	1	3	2	33	125	4	3	0	5	4	61	161	222	361	1.6	
9 循環器系の疾患	I00-I99	0	2		1	0	1	1	1	1	7	0	2	3	6	3	6	6	10	3	20	6	39	22	70	26	74	24	102	7	21	80	185	96	154	285	554	984	1,548	27.67	17.9		
10 呼吸器系の疾患	J00-J99	134	131		10	25	15	11	7	23	15	18	9	12	12	10	13	8	11	4	8	13	15	9	15	11	22	48	82	21	42	34	73	89	106	449	649	1,090	1,331	12.2			
11 消化器系の疾患	K00-K93	34	48		27	37	24	24	34	35	57	38	43	30	25	31	19	30	27	34	28	50	33	53	54	59	34	59	0	5	50	92	60	105	151	179	700	909	1,609	13,738	8.5		
12 皮膚および皮下組織の疾患	L00-L99	6	8		6	6	1	4	1	0	1	2	0	0	2	1	0	4	1	2	3	1	0	1	0	1	0	7	1	0	12	14	1	3	5	6	15	11	55	70	125	2,032	16.3
13 筋骨格系および結合組織 の疾患	M00-M99	15	14		5	2	3	1	2	7	3	4	0	5	0	2	1	0	1	2	7	7	6	9	7	13	7	15	26	36	17	20	22	20	18	26	140	183	323	630	19.5		
14 泌尿器系の疾患	N00-N99	12	17		5	7	3	4	3	4	8	3	12	3	28	1	17	3	32	8	35	28	23	38	31	32	20	40	0	0	29	62	57	62	109	378	421	799	8,275	10.4			
15 妊娠、分娩および産褥	O00-O99	0	0		0	0	0	1	0	11	0	23	0	44	0	111	0	94	0	26	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	313	0	313	2,895	9.2
16 産褥期に発生した病態	P00-P96	37	35		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37	35	72	618	8.6	
17 先天奇形、変形および染 色体異常	Q00-Q99	20	65		4	11	2	3	3	1	1	2	0	2	1	2	2	2	1	4	1	0	1	4	1	0	0	1	2	0	0	1	0	0	1	0	2	1	41	96	137	626	4.6
18 急性、慢性および悪性腫瘍 （悪性腫瘍見ても他に分類されないもの）	R00-R99	10	12		1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3	2	4	2	5	22	30	52	339	6.5		
19 外因の影響	S00-T98	3	11		0	8	6	16	11	20	12	10	6	8	6	6	6	12	6	8	9	19	8	20	25	29	18	31	18	20	36	40	55	62	178	129	403	449	862	13,110	15.4		
20 傷病および死亡の外因	V01-Y98	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
21 健康状態に影響を及ぼす要因 および保健サービスの利用	Z00-Z99	61	66		19	48	5	11	3	7	6	6	2	3	4	6	3	4	12	7	7	20	28	36	21	49	21	71	29	77	48	104	50	164	54	127	336	1,209	3,240	2.7			
22 特殊目的用コード	U00-U99	9	10		0	0	0	0	0	2	2	1	2	0	1	2	0	1	1	4	1	1	4	1	1	2	6	4	3	6	3	4	3	16	7	16	47	51	91	115	206	3,093	15.0
計		338	483		106	174	81	91	93	120	157	107	157	92	262	96	251	108	220	135	329	250	373	348	451	471	355	608	448	709	686	1,199	820	1,138	1,401	1,658	6,578	7,847	14,425	15,306	10.6		
MF合計		881	280		172	213	264	249	348	359	355	579	721	922	963	1,157	1,885	2,018	3,059	14,425	14,425	14,425	14,425	14,425	14,425	14,425	14,425	14,425	14,425	14,425	14,425	14,425	14,425	14,425	14,425	14,425	14,425	14,425	14,425	14,425	14,425	14,425	14,425

注1) 本統計は、ICD10 国際疾病分類第10版による退院時第一病名による。

注2) 平均在院日数は日数総数を統計で除したものである。

注3) 2020年度より疾病分類22特殊目的用コードを追加する。新型コロナウイルス感染症はU071でコードする。

注4) 「20 傷病および死亡の外因 (基本分類番号 V01-Y98)」は、損傷・中毒およびその他の有害作用の原因として使用しているため、入院疾病統計上は0件となる。

(4) その他の統計

1) 薬剤科

① 処方箋枚数・件数・剤数

区分	外来処方箋			入院処方箋			外来麻薬処方箋			入院麻薬処方箋			窓口対応件数
	枚数	件数	剤数	枚数	件数	剤数	枚数	件数	剤数	枚数	件数	剤数	
4月	255	549	5,918	7,885	16,823	98,544	1	1	10	67	78	441	131
5月	273	554	7,907	8,250	18,076	105,668	0	0	0	132	167	929	150
6月	327	621	6,698	8,339	18,491	102,426	0	0	0	96	141	805	158
7月	310	641	7,785	7,863	16,947	95,712	0	0	0	107	137	856	155
8月	338	682	8,780	8,744	19,477	113,845	0	0	0	161	203	1,256	176
9月	287	615	8,025	7,716	17,131	103,684	0	0	0	101	128	768	151
10月	299	639	7,278	8,302	18,592	104,647	0	0	0	91	103	672	160
11月	268	595	7,289	8,825	19,810	115,910	1	1	5	55	65	423	137
12月	317	679	9,441	8,425	19,165	108,911	0	0	0	75	110	659	158
1月	295	659	7,938	8,409	19,305	105,743	0	0	0	85	114	623	138
2月	251	571	7,844	7,631	16,890	99,173	2	5	38	120	155	1,121	156
3月	286	607	7,381	8,290	19,262	113,263	0	0	0	99	128	771	156
合計	3,506	7,412	92,284	98,679	219,969	1,267,526	4	7	53	1,189	1,529	9,324	1,826
平均	292	618	7,690	8,223	18,331	105,627	0	1	4	99	127	777	152

② 医薬品情報業務量実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
薬品鑑別・代替薬	25	22	19	26	18	26	13	25	33	15	25	15	262
製剤的特徴(薬物動態・配合変化・管理方法)	50	40	67	47	78	44	47	36	46	64	29	27	575
服薬相談	32	46	42	64	33	42	37	42	42	39	46	36	501
アレルギー・禁忌・副作用・相互作用	22	16	17	18	20	16	20	12	9	13	11	7	181
休薬確認(抗血栓薬・ビグアナイド等)	16	13	11	8	17	18	10	12	10	11	5	12	143
処方提案(TDM等)	3	3	9	6	4	3	5	11	6	11	9	9	79
妊婦・授乳婦	2	2	5	3	3	3	1	1	2	2	1	3	28
システム関係(マスタ・レジメン等)	17	13	9	9	15	9	9	9	5	15	7	1	118
資材請求	16	7	8	6	5	12	16	11	11	15	5	0	112
院外からの問い合わせ	3	4	6	3	4	7	4	5	5	1	6	0	48
その他	49	53	45	53	46	41	52	48	49	44	47	45	572
合計	235	219	238	243	243	221	214	212	218	230	191	155	2,619

③ 注射箋・薬品請求等処理数

区分	注射箋		麻薬請求票	薬品請求票		教育研究	無菌製剤件数
	注射箋払い出し			払い出し件数	返品件数		
	入院枚数	外来枚数					
4月	13,171	1,833	1,190	5,220	100	0	2,039
5月	13,120	2,052	1,282	5,472	69	0	2,327
6月	13,402	2,062	1,259	5,636	106	0	2,441
7月	13,430	2,079	1,348	5,440	44	0	2,264
8月	13,411	2,099	1,267	5,617	62	0	2,533
9月	12,688	1,950	1,115	5,298	93	0	2,224
小計	79,222	12,075	7,461	32,683	474	0	13,828
10月	13,508	2,082	1,242	5,709	57	0	2,274
11月	13,008	2,003	1,119	5,427	69	0	2,352
12月	13,501	2,066	1,143	5,452	83	0	2,258
1月	12,811	1,895	1,193	5,201	69	0	2,223
2月	12,533	1,935	1,099	5,298	106	0	2,177
3月	12,866	1,855	1,266	5,113	52	0	2,053
小計	78,227	11,836	7,062	32,200	436	0	13,337
総計	157,449	23,911	14,523	64,883	910	0	27,165

④年度別剤型別製剤量

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
内用液剤	品目数	2	2	2	2	3	3	4	3	3	1	3	3	5	
	件数	3	5	3	5	5	4	7	5	5	2	5	4	53	
	製剤量 (ML)	2,240	5,000	2,240	4,000	3,240	2,100	4,740	4,240	4,500	2,000	4,240	2,340	40,880	
その他の 液剤	品目数	1	0	1	0	1	0	1	1	0	0	1	1	1	
	件数	1	0	1	0	1	0	1	1	0	0	1	1	7	
	製剤量 (ML)	500	0	500	0	500	0	500	500	0	0	500	500	3,500	
外用液剤	品目数	4	7	6	4	7	6	5	9	7	6	6	7	13	
	件数	13	15	16	9	14	15	13	15	13	10	15	10	158	
	製剤量 (ML)	3,400	6,860	4,850	1,420	7,460	3,600	5,980	11,030	4,930	5,140	8,070	5,190	67,930	
散剤	品目数	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	
	件数	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	3	
	製剤量 (G)	0	0	50	0	0	0	0	25	25	0	0	0	100	
坐薬	品目数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	製剤量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
錠剤	品目数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	製剤量 (CAP)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
軟膏	品目数	1	1	4	2	2	4	1	3	3	0	2	4	7	
	件数	1	1	4	3	3	4	1	4	3	0	2	5	31	
	製剤量 (G)	5,000	3,000	3,400	2,200	5,000	4,200	2,000	6,020	3,300	0	5,000	4,260	43,380	
その他	品目数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	製剤量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
無菌製剤	点眼剤	品目数	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	2
		件数	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	4
		製剤量 (ML)	0	80	0	0	0	80	0	0	0	10	80	0	250
	注射剤	品目数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		製剤量 (ML)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無菌 病棟用	品目数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		製剤量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	眼軟膏剤	品目数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		製剤量 (G)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	品目数	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	2
		件数	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	3
		製剤量 (G)	0	0	0	0	200	0	0	0	200	0	0	50	450
合計	品目数	8	11	14	8	14	14	11	17	15	8	13	16	31	
	件数	18	22	25	17	24	24	22	26	23	13	24	21	259	

⑤薬剤管理指導算定件数

区分	4月				5月				6月				7月				8月				9月			
	件数		麻薬	退院	件数		麻薬	退院	件数		麻薬	退院	件数		麻薬	退院	件数		麻薬	退院	件数		麻薬	退院
	325点	380点			325点	380点			325点	380点			325点	380点			325点	380点			325点	380点		
循環器内科	0	9	0	1	0	14	0	3	0	16	0	0	4	31	0	3	4	32	0	3	0	24	0	1
呼吸器内科	0	3	0	0	2	5	0	0	4	13	0	0	3	17	0	0	1	18	0	0	5	14	0	0
消化器内科	0	3	0	0	0	0	0	0	11	8	0	0	33	22	1	0	28	10	0	1	14	1	0	0
血液腫瘍内科	1	5	0	0	1	0	0	0	0	8	0	0	0	16	0	0	0	11	0	0	0	14	0	0
リウマチ科	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
糖・代謝内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
脳神経内科	2	6	0	0	2	6	0	1	2	10	0	0	2	14	0	1	3	13	1	1	3	4	0	0
呼吸器外科	2	1	0	0	2	12	0	1	2	14	0	0	8	24	0	1	11	22	0	2	3	13	0	2
心臓血管外科	0	2	0	0	1	2	0	0	0	6	0	0	0	7	0	1	2	4	0	0	1	4	0	0
消化器外科	0	16	1	1	9	22	2	1	10	29	2	3	24	26	1	0	18	42	0	0	10	20	0	0
小児外科	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
脳神経外科	0	2	0	0	1	4	0	0	3	7	0	0	3	12	0	0	1	22	0	0	1	24	0	2
整形外科	0	0	0	0	7	0	0	0	3	0	0	0	13	6	0	1	6	4	0	0	6	0	0	0
形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
小児科	2	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
婦人科	1	17	1	7	4	19	0	5	17	30	2	15	36	29	3	14	23	44	0	18	13	33	0	12
産科	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	4	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	4	1	0	0	1	0	0	0
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎泌尿器科	0	7	0	0	0	16	0	1	13	16	0	1	27	22	1	0	25	36	0	0	11	19	0	0
耳鼻咽喉科・歯科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	9	4	0	0	9	8	0	0	9	4	0	0
放射線科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
口腔外科	0	0	0	0	0	4	0	0	0	2	0	0	10	3	0	0	9	5	0	1	6	2	0	0
腎透析内科	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	11	0	0	0	7	0	1	2	3	0	0
乳腺外科	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	5	4	0	2	4	0	0	0	4	1	0	0
救急医学科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0
総合内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	9	72	2	9	30	107	2	13	79	163	4	20	186	251	6	24	150	281	1	27	93	182	0	17

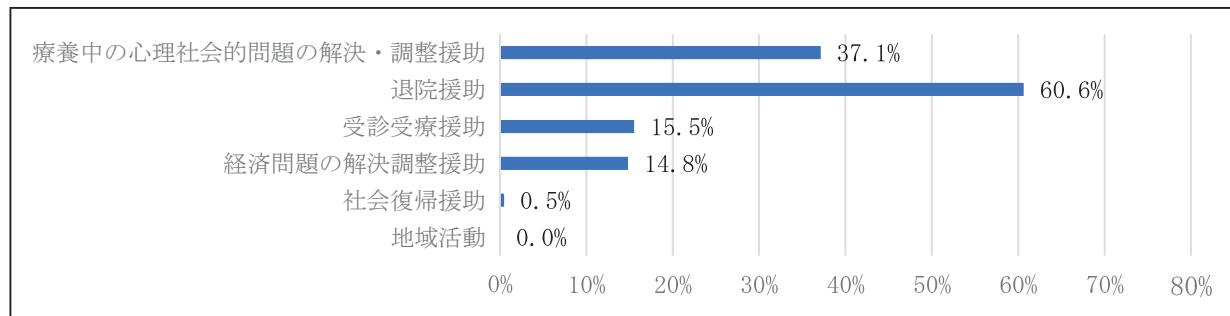
区分	10月				11月				12月				1月				2月				3月				合計 (件)			
	件数		麻薬	退院	件数		麻薬	退院	件数		麻薬	退院	件数		麻薬	退院	件数		麻薬	退院	件数		麻薬	退院	件数		麻薬	退院
	325点	380点			325点	380点			325点	380点			325点	380点			325点	380点			325点	380点			325点	380点		
循環器内科	3	12	0	1	1	13	0	2	1	5	0	0	0	4	0	0	0	6	0	0	0	5	0	1	13	171	0	15
呼吸器内科	7	5	0	0	4	9	0	0	5	3	0	0	5	2	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	39	92	0	0
消化器内科	10	15	0	0	16	14	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	115	74	1	1
血液腫瘍内科	1	12	0	0	0	16	0	0	1	6	0	0	0	2	0	0	0	3	0	0	0	2	0	0	3	96	0	0
リウマチ内科	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	1
糖・代謝内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0
神経内科	3	6	0	0	3	9	0	0	2	1	0	0	2	3	0	0	2	2	0	0	3	4	0	0	29	78	1	3
呼吸器外科	8	16	0	0	1	17	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	1	0	0	38	124	0	6
心臓血管外科	0	3	0	0	1	3	0	0	0	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	5	39	0	1
消化器外科	10	18	0	0	7	19	0	0	3	14	0	0	0	6	0	0	6	9	2	0	0	6	0	0	97	227	8	5
小児外科	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0
脳神経外科	0	16	0	0	2	10	0	0	4	8	0	0	1	4	0	0	0	5	0	0	0	9	0	0	16	123	0	2
整形外科	7	1	0	1	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	49	12	0	2
形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	5	2	0	0
小児科	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	4	0	0	11	4	0	0
婦人科	16	24	0	6	13	23	0	5	3	7	0	1	1	3	0	1	2	6	0	2	0	14	0	0	129	249	6	86
産科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	2
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	3	0	0
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎泌尿器科	3	21	0	0	0	18	0	0	0	8	0	0	2	10	0	0	3	13	0	0	4	7	0	0	88	193	1	2
耳鼻咽喉科・歯科	10	4	0	0	5	2	0	0	7	2	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	51	26	0	0
放射線科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
歯科口腔外科	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	18	0	1
腎透析内科	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	27	0	1
乳腺外科	6	3	0	1	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	29	9	0	3
救急医学科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	0	0
総合内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	89	156	0	9	65	159	0	7	29	61	0	1	13	38	0	1	20	51	2	2	9	55	0	1	772	1576	17	131

2) 患者支援センター 総合相談室（ソーシャルワーク）

①相談ケース数

新ケース数	2,569 件
相談ケース総数	16,063 件

②新規相談ケースの概要



③相談ケースの診療科別割合

区分	新ケース	(%)	総ケース	(%)
総合内科	74	2.9%	727	4.5%
循環器内科	98	3.8%	572	3.6%
呼吸器内科	147	5.7%	904	5.6%
消化器内科	202	7.9%	1,082	6.7%
脳神経内科	324	12.6%	2,348	14.6%
リウマチ内科	43	1.7%	209	1.3%
血液腫瘍内科	66	2.6%	203	1.3%
腎内分泌代謝内科	111	4.3%	626	3.9%
精神科・心療内科	36	1.4%	106	0.7%
小児科	55	2.1%	166	1.0%
小児外科	1	0.0%	6	0.0%
皮膚科	5	0.2%	9	0.1%
リハビリテーション科	0	0.0%	0	0.0%
消化器外科	176	6.9%	1,111	6.9%
乳腺外科	77	3.0%	241	1.5%
呼吸器外科	55	2.1%	249	1.6%
心臓血管外科	34	1.3%	285	1.8%
整形外科	170	6.6%	1,658	10.3%
脳神経外科	256	10.0%	1,884	11.7%
腎泌尿器科	86	3.3%	476	3.0%
形成外科	10	0.4%	49	0.3%
婦人科	42	1.6%	151	0.9%
産科	26	1.0%	175	1.1%
眼科	5	0.2%	8	0.0%
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	12	0.5%	72	0.4%
放射線治療科	0	0.0%	0	0.0%
歯科口腔外科	10	0.4%	44	0.3%
麻酔科	1	0.0%	1	0.0%
救命救急科	368	14.3%	2,576	16.0%
その他（診療科不明）	79	3.1%	125	0.8%

④紹介状持参患者延来院数

診 療 科	月別内訳（件）												計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
循環器内科	106	111	100	74	95	85	93	111	87	115	88	95	1,160
呼吸器内科	44	69	70	73	77	63	66	75	65	61	62	59	784
消化器内科	147	145	138	118	113	138	154	137	146	128	113	127	1,604
血液腫瘍内科	26	32	36	36	32	34	28	34	30	27	23	41	379
リウマチ内科	21	28	20	20	17	22	21	13	15	20	20	23	240
糖代謝内科	13	14	15	22	11	12	17	14	14	14	14	13	173
脳神経内科	82	56	67	61	54	63	72	56	50	54	62	59	736
呼吸器外科	22	16	24	26	41	33	24	20	16	31	28	31	312
心臓血管外科	25	28	33	30	35	29	19	26	24	33	33	26	341
消化器外科	53	83	59	59	62	60	53	37	35	43	63	60	667
小児外科	27	32	27	29	30	32	22	23	28	33	22	28	333
脳神経外科	33	31	44	38	44	46	50	48	34	43	27	59	497
整形外科	92	79	113	97	73	84	82	79	89	76	97	107	1,068
形成外科	62	75	62	53	62	54	68	63	68	64	65	73	769
小児科	96	131	173	151	90	90	87	80	73	69	98	123	1,261
婦人科	67	67	77	69	83	59	77	57	62	64	52	60	794
産科	26	20	23	20	36	33	25	34	26	23	30	32	328
眼科	56	53	70	76	56	62	80	52	79	62	64	82	792
皮膚科	51	60	60	57	62	55	56	57	39	44	44	57	642
腎泌尿器科	59	60	66	82	73	69	74	77	76	75	68	47	826
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	73	94	93	103	89	93	103	101	103	82	87	95	1,116
精神科	8	8	9	7	9	7	13	3	3	6	6	7	86
心療内科	0	2	1	2	2	2	0	0	0	0	0	0	9
画像診断科	4	4	16	7	14	8	4	8	6	6	4	8	89
放射線治療科	2	6	8	4	6	3	9	8	3	8	3	9	69
リハビリテーション科	3	1	1	1	0	1	1	0	1	1	2	1	13
歯科口腔外科	251	283	290	298	291	270	259	263	228	217	258	280	3,188
救命救急科	16	18	20	16	12	15	23	11	23	18	23	12	207
腎透析内科	32	40	45	47	49	51	49	51	43	43	35	54	539
乳腺外科	47	42	35	46	44	38	38	45	44	37	30	41	487
総合内科	29	34	38	41	37	42	38	38	35	34	35	36	437
内分泌内科	0	2	2	3	2	2	2	2	0	2	2	1	20
合計	1,573	1,724	1,835	1,766	1,701	1,655	1,707	1,623	1,545	1,533	1,558	1,746	19,966

3) 健康管理センター

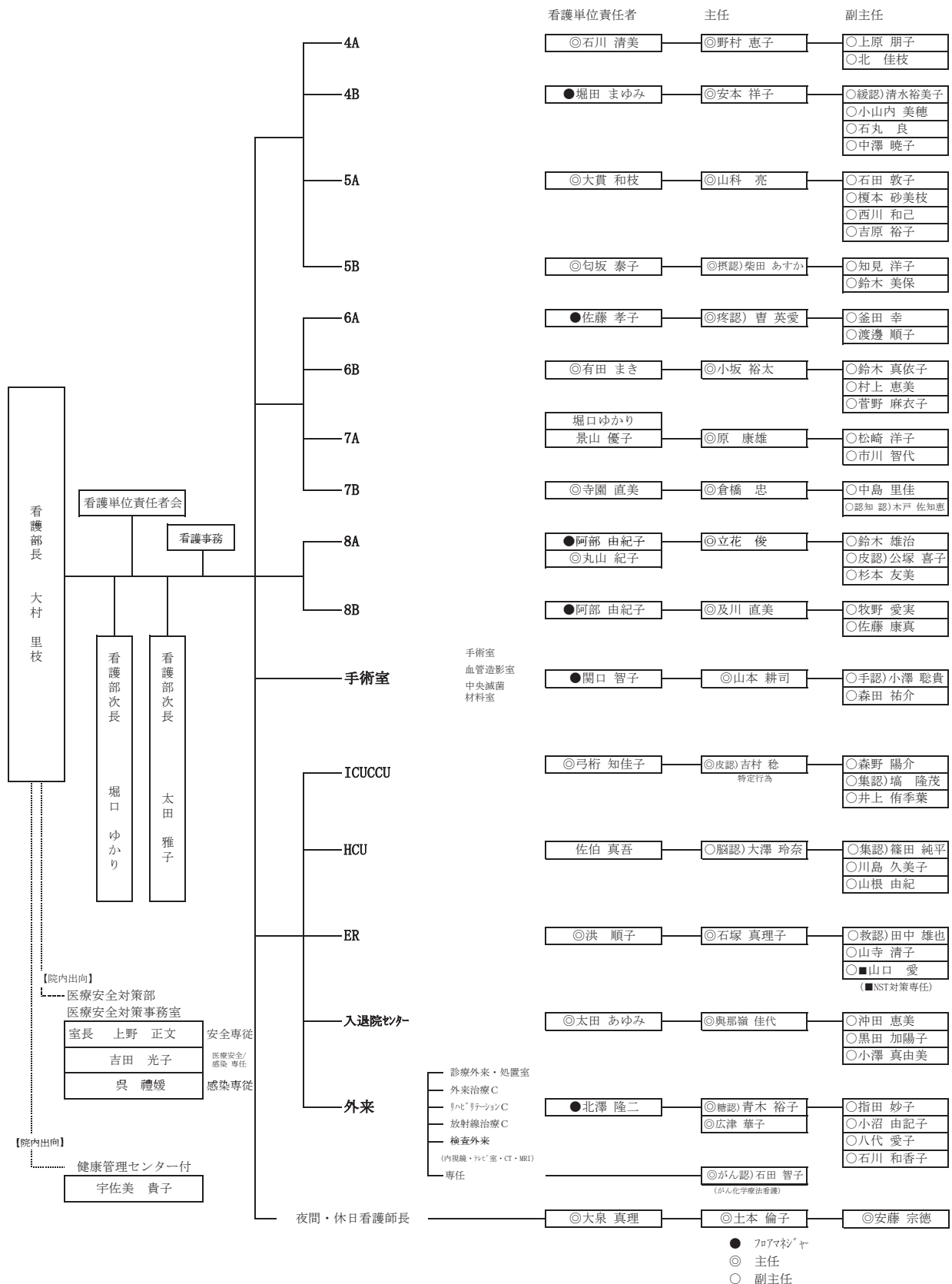
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計			
稼働日数		22	24	24	23	24	22	23	22	22	21	20	24	271			
合計人数		411	466	617	624	678	599	638	615	617	498	474	492	6,729			
1日平均人数		18.7	19.4	25.7	27.1	28.3	27.2	27.7	28.0	28.0	23.7	23.7	20.5	24.8			
性・年齢階級別	男性	～29歳	1	1	2	3	1	1	2	1	3	1	1	1	18	(0.4%)	
		30～39歳	14	26	18	22	33	9	21	19	25	28	17	20	252	(6.2%)	
		40～49歳	61	57	79	98	102	80	61	72	80	63	61	61	875	(21.6%)	
		50～59歳	84	112	165	167	143	146	131	136	132	81	109	106	1,512	(37.3%)	
		60～69歳	56	80	109	68	95	79	94	82	79	67	69	64	942	(23.3%)	
		70歳～	51	56	26	28	31	33	57	40	31	29	25	45	452	(11.2%)	
		小計	267	332	399	386	405	348	366	350	350	269	282	297	4,051	(100.0%)	
	女性	～29歳	0	0	2	0	1	2	2	3	1	3	3	1	18	(0.7%)	
		30～39歳	7	3	15	15	22	9	15	15	16	8	9	16	150	(5.6%)	
		40～49歳	24	21	52	59	73	56	47	65	79	48	46	44	614	(22.9%)	
		50～59歳	45	47	82	106	124	103	113	104	102	95	71	68	1060	(39.6%)	
		60～69歳	37	33	56	41	33	64	66	57	51	50	51	43	582	(21.7%)	
		70歳～	31	30	11	17	20	17	29	21	18	25	12	23	254	(9.5%)	
		小計	144	134	218	238	273	251	272	265	267	229	192	195	2,678	(100.0%)	
上部消化管	X線	148	192	298	348	380	330	349	343	341	248	235	221	3,433	(51.0%)		
	内視鏡	263	274	319	276	298	269	289	272	276	250	239	271	3,296	(49.0%)		
オプション	腫瘍マーカー・前立腺		179	195	240	225	221	192	215	216	213	157	195	196	2,444	(60.3%)	※1)
	腫瘍マーカー・消化器		194	180	151	170	170	119	177	160	168	148	169	176	1,982	(29.5%)	※2)
	乳房超音波		106	96	159	151	178	168	191	181	192	157	136	137	1,852	(69.2%)	※2)
	子宮頸部細胞診		73	72	139	151	168	153	160	146	149	144	118	113	1,586	(59.2%)	※2)
	マンモグラフィ		70	57	110	112	146	118	133	122	127	104	102	90	1,291	(48.2%)	※2)
	生活習慣病・脂肪肝		113	95	93	94	93	62	100	69	80	68	69	98	1,034	(15.4%)	
	生活習慣病・善玉		113	94	89	93	91	57	106	74	79	68	66	94	1,024	(15.2%)	
	生活習慣病・悪玉		113	94	89	90	93	58	102	68	77	70	67	96	1,017	(15.1%)	
	脳検査		56	67	75	73	78	73	67	53	75	68	68	80	833	(12.4%)	
	胸部CT		70	69	52	43	67	42	60	44	59	72	62	70	710	(10.6%)	
	腫瘍マーカー・呼吸器		54	58	43	46	34	27	47	47	40	34	54	27	511	(7.6%)	
	甲状腺機能		48	48	37	31	48	28	45	32	35	43	31	44	470	(7.0%)	
	骨密度測定		24	35	33	39	39	29	35	40	29	42	43	37	425	(6.3%)	
	HBs抗体		20	22	34	50	70	45	56	36	34	13	14	7	401	(6.0%)	
	腫瘍マーカー・女性		32	31	21	26	28	24	33	34	26	32	30	24	341	(12.7%)	※2)
	リウマチ因子		11	11	14	23	46	15	17	21	15	15	8	23	219	(3.3%)	
	胃がんリスク		23	18	25	15	15	23	18	20	15	12	15	18	217	(3.2%)	
	心機能		28	12	13	10	12	10	13	9	13	8	12	13	153	(2.3%)	
	梅毒反応		6	5	2	13	15	12	25	12	13	9	13	16	141	(2.1%)	
	動脈硬化		15	5	6	8	9	5	16	16	17	7	16	11	131	(1.9%)	
	喀痰細胞診		10	4	10	8	4	8	8	5	5	3	12	8	85	(1.3%)	
	内臓脂肪CT		14	4	3	4	6	2	6	2	5	5	12	4	67	(1.0%)	
	骨精密		11	5	0	4	5	5	4	7	4	3	3	4	55	(0.8%)	
	アレルギー		5	1	5	6	3	1	6	4	8	3	0	7	49	(0.7%)	
	腸内フローラ検査		1	0	0	0	3	1	0	0	3	0	1	0	9	(0.1%)	
	IgM-HA抗体		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.0%)	

※1) 男性受診者に対する割合

※2) 女性受診者に対する割合

4) 看護部

① 看護部組織図



② -1 委員会・会議体活動

各会議は1/月開催する（責任者会議以外は5月から開催、8月はすべて休会）
 役職者は4委員会に必ず参加する（責任者・主任・副主任会の担当者（代表）は除く）

	教育委員会	業務委員会
任務	教育の計画、実践、評価を行い 質の高い看護実践をめざし現状把握と問題解決をしていく	質の高い看護実践をめざし効果的な看護業務提供に関する 事項について現状把握と問題解決をしていく
目的	看護実践領域の専門家の育成	看護師が効率的な質の高い看護を実践できるための業務上 の支援をする
目標	看護師として専門的知識と技術向上及び人間的成長ができる 専門職として誇りと自信がもてる	1. 看護の質を高める方法を提示し浸透させる 2. 効率的な看護業務実践のための検討・活動をする 3. 看護業務全般の策定
活動内容	以下の内容について教育計画の企画・実施・評価を行う 1. 新人看護師が社会人として直面する問題を乗り越え成長出 来る支援を行う 2. 新人の臨床看護師に必要とされる基本的な知識・技術の習 得ができるよう支援を行う 3. 各階層毎のコースを運営し役割能力育成に役立っているか 評価する 4. 専門的知識と技術を習得し実践に還元することができる 5. 看護研究を推進し、看護研究の実践者を支援する 6. 院外研修参加状況管理・院内研修参加者の一元管理を行う	1. プロトコール手順書の看護業務に合わせた見直しと修正 2. クリニカルパス運用の充実と定着 3. 看護記録の充実と簡素化
メンバー	1. 8等級のリーダー以上でより上位等級者 2. 各病棟より1名選出	1. 8等級のリーダー以上でより上位等級者 2. 各病棟より1名～2名選出
開催日	第2木曜日15：00～16：30（8月休会）	第1木曜日13：30～15：00（8月休会）

議事録：
 議事録管理：

②-2 教育計画実績一覧表

組織的役割遂行能力					
コース名	JNAラダー	講師	日程	企画運営	参加人数
看護部オリエンテーション	I	看護部	4/5 8:30～16:30	看護部	42
			4/6 8:30～12:40		42
新人フォローコース 導入	I	教育委員会	4/6 12:40～16:30	教育委員会	42
			4/7 8:30～16:30		39
新人フォローコース（3ヶ月）	I	教育委員会	6/13 13:00～16:30	教育委員会	38
新人フォローコース（6ヶ月）	I	教育委員会	9/5 13:00～16:30	教育委員会	36
新人フォローコース（11ヶ月）	I	教育委員会	2/13 13:00～16:30	教育委員会	35
リーダーシップを発揮するための研修	Ⅲ	芳川玲子 文化社会学部教授	6/27 9:30～12:30	キャリア支援セン ター 教育委員会	20
メンターシップ 導入コース	Ⅱ	上原副主任	2/2・2/16 14:30～16:00	教育委員会	48
メンターシップ フォローコース	Ⅲ	上原副主任	8/18・8/25 15:00～16:30	教育委員会	32
新人アドバイザー養成コース	Ⅲ	景山師長	11/24 13:30～16:30	教育委員会	18
シフトリーダーコース	Ⅲ	堀田師長 夜勤師長	12/8・12/15 15:00～16:30	教育委員会	32
退院支援・退院調整	Ⅳ・Ⅴ	沖田副主任 黒田副主任	6/21・7/14 17:00～18:30	教育委員会	33
教育担当者コース (全2回コース)	Ⅳ・Ⅴ	洪主任	①6/15・②11/16 ①17:00～17:30 ②17:00～17:45	教育委員会	15
実地指導者コース (全2回コース)	Ⅳ・Ⅴ	洪主任	6/8 10/12・10/26 17:00～17:45	教育委員会	40
看護管理①	Ⅳ	太田次長	7/14 15:00～16:30	教育委員会	13
看護管理②	Ⅳ	太田次長	11/10 13:30～16:30	教育委員会	11
新主任コース	Ⅴ	堀口次長	5/18・2/20 10:00～12:00	看護部	1
新副主任コース	Ⅳ	—	—	—	該当者なし

看護実践能力					
コース名	JNAラダー	講師	日程	企画運営	参加人数
フィジカルアセスメント（呼吸・循環・脳）	I	尾崎・大澤 認定看護師	10/3 8:30～10:50	教育委員会	39
多重課題トレーニング	I	教育委員会	10/3 13:30～16:30	教育委員会	36
認知症看護 初級編	I	木戸 認定看護師	9/5 9:00～10:20	教育委員会	38
認知症看護 中級編	Ⅱ・Ⅲ	木戸 認定看護師	11/28 17:00～18:00	専門・認定看護師 会	14
輸液・麻薬・モニター管理	I	薬剤科・RM	7/11 13:00～15:00	教育委員会	37
がん看護	I	石田・勝間 認定看護師	9/5 10:30～12:00	教育委員会	38

看護実践能力					
コース名	JNAラダー	講師	日程	企画運営	参加人数
肺理学療法	I	尾崎 認定看護師	10/3 11:00～12:30	教育委員会	39
急変対応総合コース	II～V	クリティカルケア 認定 ACLSインス トラクター	6/16・7/12・8/9 9/15・10/6・11/17 12/6・1/19・2/9 8:30～16:30	クリティカルケア 認定ACLSインス トラクター	115
退院指導にも役立つ 低血糖・シックデイのはなし	II	久保 認定看護師	5/10 17:00～18:00	専門・認定看護師 会	20
リーダになっても安心 ①糖尿病注射薬 ②経口血糖降下薬	II・III	久保 認定看護師	①6/7・②6/28 17:15～18:15	専門・認定看護師 会	30
自己注射指導のコツ	I・II	久保認定看護師 田村リウマチケア ナース	7/5 17:15～18:15	専門・認定看護師 会	5
事例から見る糖尿病 合併症	II・III	久保 認定看護師	12/6 17:15～18:15	専門・認定看護師 会	4
フットケアの基本	II・III	久保・吉田 認定看護師	2/14 17:00～18:30	専門・認定看護師 会	6
創傷ケア 基礎編	II	鈴木 認定看護師	11/21 17:00～18:00	専門・認定看護師 会	36
創傷ケア 応用編	III・IV	吉村・鈴木 認定看護師	12/19 17:00～18:30	専門・認定看護師 会	21
透析の基本	II	吉田 認定看護師	11/22 17:00～18:00	専門・認定看護師 会	28
看取りのケア～臨死期からグリーフケア まで～	II～V	清水・勝間 認定看護師	9/29 17:00～18:00	専門・認定看護師 会	28
オンコロジーエマージェンシーを知ろ う！	III・IV	清水・勝間 認定看護師	11/10 17:00～18:00	専門・認定看護師 会	13
がん患者の事例から学ぶ患者に寄り添う コミュニケーションスキル	II～V	清水・勝間 認定看護師	1/12 17:00～18:00	専門・認定看護師 会	21
がん放射線療法看護	II・III ・IV	上野 認定看護師	12/8 17:00～18:00	専門・認定看護師 会	中止
がん化学療法看護	II・III ・IV	石田 認定看護師	7/21 17:00～18:00	専門・認定看護師 会	16
心電図について	I・II	山口 認定看護師	8/29 17:00～18:00	専門・認定看護師 会	45
臨床推論 初級	II	尾崎・塙・ 三嶋・篠田 認定看護師	9/6・10/17・11/14 17:00～18:30	専門・認定看護師 会	46
臨床推論 中級	III・IV	尾崎・塙・ 三嶋・篠田 認定看護師	8/9・11/17・2/9 17:00～18:30	専門・認定看護師 会	35
臨床推論 上級	IV	尾崎・塙・ 三嶋・篠田 認定看護師	7/27・10/25・1/25 17:00～18:30	専門・認定看護師 会	16
気管挿管助助なんて怖くない	III・VI	小澤・尾崎・塙・ 三嶋・篠田 認定看護師	8/23 17:00～18:00	専門・認定看護師 会	41
やってみよう家族看護	II・III ・IV	大島 家族支援 専門看護師	1/26 17:00～18:00	専門・認定看護師 会	22
意外と重要！ 家族内役割	II・III ・IV	大島 家族支援 専門看護師	2/16 17:00～18:00	専門・認定看護師 会	12
安全な食事助	I・II	柴田 認定看護師	7/20 17:00～18:00	専門・認定看護師 会	29
職業感染対策	II	呉 感染管理 認定看護師	8/10 17:00～18:00	専門・認定看護師 会	34
感染症対策とサーベイランス	III	呉 感染管理 認定看護師	12/12 17:00～18:30	専門・認定看護師 会	18
感染管理と医療経済効果	VI・V	呉 感染管理 認定看護師	9/1 17:00～18:00	専門・認定看護師 会	21

看護実践能力					
コース名	JNAラダー	講師	日程	企画運営	参加人数
看護理論をケアに活かそう	Ⅲ	筒井真優美 日赤名誉教授	9/7・9/12 10:00～16:30	キャリア支援センター 教育委員会	25

自己教育・研究能力					
コース名	JNAラダー	講師	日程	企画運営	参加人数
キャリアデザイン	Ⅲ・Ⅳ	佐藤師長	8/1 13:30～16:00	キャリア支援センター 教育委員会	21
事例から学ぶ臨床倫理の基礎とガイドライン	Ⅱ・Ⅲ	竹下啓医学部教授	9/26・10/3 10:00～12:00	キャリア支援センター 教育委員会	9/26 中止 10/3 16
看護倫理問題分析Ⅰ	Ⅳ・Ⅴ	橋本千佳 伊勢原倫理委員会	11/14 9:30～15:30	キャリア支援センター 教育委員会	10
看護倫理問題分析Ⅱ	Ⅳ・Ⅴ	成瀬治 伊勢原倫理委員会	12/20 9:30～15:30	キャリア支援センター 教育委員会	10

その他					
コース名	JNAラダー	講師	日程	企画運営	参加人数
看護必要度講習会	Ⅰ	業務委員会	7/11 15:10～15:40	業務委員会	37

看護補助者研修 (病棟クラーク・ヘルパー・ナースアシスタント)				
コース名	対象	講師	日程	企画運営
看護補助者研修	新採用者	看護部	採用時	看護部
	配属者	主任会	配置時	主任会

③看護職員数

区 分	助産師	看護師	准看護師	合計
A：2023.4.1現在数	12	518	0	530
B：中途採用者数 (2023.4.2～2024.3.31)	0	0	0	0
C：中途退職者数 (2023.4.1～2024.3.31)	0	15	0	15
D：2024.3.31付退職者数	0	47	0	47
E：退職率（％）	0.0％	12.0％	0.0％	11.7％

※内：院内出向4名

- 注）1. 専任職員を対象とする
2. Bは2023年4月2日より翌年2024年3月31日までに採用された職員数である
3. Cは2023年4月1日より翌年2024年3月30日までに退職した職員数である
4. Eは $(C + D) \div (A + B) \times 100$ （小数点第2位四捨五入）

④-1 動態表

	看護単位名	看護職員						看護補助者			小計	総合計
		責任者	助産師	看護師	准看	臨時職員	小計	専任	パート	クランク		
2 交 替	手術室	1	0	43	0	0	44	0	0	1	1	45
	ICU・CCU	1	0	39	0	0	40	1	0		1	40
	HCU	1	0	38	0	0	39	0	3	1	4	43
	ER	1	0	20	0	1	22	0	0		0	23
	4A	1	0	25	0	0	26	1	2	1	4	30
	4B	1	10	17	0	0	28	1	4	1	6	34
	5A	1	0	35	0	0	36	8	7	2	17	53
	5B	1	0	32	0	0	33			1	1	34
	6A	1	0	30	0	0	31	6	4	2	12	43
	6B	1	0	31	0	0	32			1	1	33
	7A	1	0	29	0	0	30	6	6	1	1	31
	7B	1	0	29	0	0	30			1	13	43
	8A	1	0	31	0	1	33	3	5	3	11	44
	8B	1	0	26	0	0	27			1	1	28
日 勤	看護部（管理）	3	1	16	0	1	21	0	0	0	0	21
	入退院センター	1	0	12	0	1	14	0	0	0	0	14
	外来	1	0	43	0	5	49	7	2	0	9	58
合計		19	11	496	0	9	535	33	33	16	82	617

※その他 院内出向4名

産休 4
育休 19
病休 2
派遣 0
休職 1

④-2 看護系大学・医療短大・その他看護学校 卒業生数

2023.4.1 現在

		4A	4B	5A	5B	6A	6B	7A	7B	8A	8B	外来	入退院 センター	ICU・ CCU	ER	HCU	手術室	看護部	合計		卒業者割合		
有資格者数		26	28	36	33	31	32	30	30	32	27	44	13	40	21	39	44	20	526				
大 学	東海健康 科学部	7	3	3	2	5	3	3	4	2	3	5	0	6	4	5	5	4	64	153	12.17%	29.09%	
	医学部 看護学科	2	1	4	5	4	3	5	5	4	3	0	0	6	0	6	1	0	49		9.32%		
	他学	3	1	3	2	1	1	2	1	1	2	4	2	6	2	2	5	2	40		7.60%		
短大	東海		5	10	12	17	9	13	9	11	9	9	5	4	13	4	8	15	7	160	195	30.42%	37.07%
		1 看	1	2	1	1	2	1	0	1	3	2	6	1	0	1	0	3	3	28		5.32%	
		2看	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	7		1.33%	
	他学	1	2	0	0	3	1	0	0	3	1	2	1	0	1	1	0	1	17	17	3.23%	3.23%	
合 計		20	19	23	29	24	22	19	22	22	20	23	8	31	13	22	30	18	365		69.39%		
その他 看護学校		6	9	13	4	7	10	11	8	10	7	21	5	9	8	17	14	2	161		30.61%		

※卒業生の割合…有資格者数（臨時職員を除く）に対する割合

その他：医療安全専従 1 名
 ：感染専従 1 名
 ：医療安全／感染専任 1 名
 ：健康管理センター付 1 名

④-3 専門看護師数・認定看護師数と配置

課程	分野	配属	氏名
1. 専門看護師	家族支援	4 B	大島 昌子
	感染症看護	医療安全対策部	呉 禮媛
	感染管理	医療安全対策部	吉田 光子
2. 認定看護師	皮膚・排泄ケア	ICUCCU	※吉村 稔
		外来	※鈴木 涼太
		8 A	公塚 喜子
	糖尿病看護	外来	青木 裕子
		外来	※久保 麻衣子
	摂食・嚥下障害看護	5 B	柴田 あすか
	がん性疼痛看護	6 A	曹 英愛
	脳卒中リハビリテーション看護	H C U	大澤 玲奈
	認知症看護	7 B	木戸 佐知恵
	がん化学療法看護	外来	石田 智子
	緩和ケア	4 B	清水 裕美子
		外来	勝間 典子
	手術看護	手術室	小澤 聡貴
	集中ケア	H C U	篠田 純平
		ICUCCU	塙 隆茂
		E R	尾崎 裕基
		ICUCCU	三嶋 麻実
	救急看護	ICUCCU	橋本 かおり
		E R	田中 雄也
		E R	石崎 清華 2023/10～
	クリティカルケア	E R	※植松 恵 2023/10～
	慢性心不全看護	5 A	山口 晃平
	透析看護	5 A	吉田 心玲
	がん放射線療法看護	外来	上野 知江
	慢性呼吸器疾患看護	7 A	白鳥 健太

※ 特定行為ナース

⑤看護職員構成（年齢別・在職年数別）

I. 年齢別構成

年齢	看護師（女性）	看護師（男性）	助産師	准看護師	計	平均年齢
20～24	136	17	0	0	153	32.6
25～29	95	15	1	0	111	
30～34	50	14	1	0	65	
35～39	45	14	3	0	62	
40～44	53	12	3	0	68	
45～49	25	4	2	0	31	
50～	31	7	2	0	40	
計	435	83	12	0	530	

II. 在職年数別

在職年数	人数	平均在職年数
3年未満	102	10.0
3年以上5年未満	78	
5年以上10年未満	122	
10年以上	228	

⑥院外研修受講

	研修名	主催	研修期間	人数
1	看護管理者 セカンドコース	東京都看護協会	8月29～11月1日	1名
2	看護管理者 ファーストコース	北里大学キャリア開発・研究センター	5月11～9月15日	1名
3	特定行為研修	東海大学看護師キャリア支援センター	4月1日～9月30日	1名
4	実習指導者研修	東京都ナースプラザ	5月15日～7月19日	1名
5	実習指導者研修	東海大学看護師キャリア支援センター	9月19日～12月21日	1名
6	その他の企業研修	企業	4月1～3月31日	395名
7	看護協会研修	東京都看護協会・看護連盟	4月1～3月31日	51名
8	アメリカ看護管理研修	該当なし		

⑦学園行事への看護職員派遣

行事名	依頼機関	開催場所	期間	人数
第53回海外研修航海	第53回海外研修航海実行委員会	マーシャル諸島（マジュロ）・ ミクロネシア連邦（ヤップ）	2月17日～3月24日	1

⑧実習生受け入れ

学校名	実習期間	人数	実習内容	受け入れ部署
首都医校	7/7 (1日間)	18	基礎看護学方法論Ⅱ	6 A・8 A 病院見学
	5/15～5/18 (4日間)	4	小児看護学	4 A
	5/22～5/25 (4日間)	4		
	7/10～7/13 (4日間)	5		
	7/18～7/20 (3日間)	6		
	9/4～9/14 (7日間)	3		
	10/23～10/25・30・31・11/2 (6日間)	5		
	12/4～7 (4日間)	4		
	2024/2/5～2/8 (4日間)	5		
	2024/3/4～3/14 (7日間)	4		
	5/15～5/18・5/22～5/25 (8日間)	6	母性看護学	4 B
	6/5～6/15 (8日間)	6		
	11/6～11/9 (4日間)	4		
	11/20～11/30 (7日間)	4		
	2024/3/4～3/7 (4日間)	5		
	5/29～6/1 (4日間)	17	基礎看護学Ⅱ	7 A・7 B・8 A
	2024/1/29～2/8 (8日間)	15	基礎看護学Ⅲ	5 A・6 A・7 B
	8/30～9/13 (9日間)	11	成人看護学Ⅰ	6 A・7 B
	6/7～6/21 (9日間)	6	成人看護学Ⅱ	7 B
	7/4～7/19 (9日間)	6		6 B
	7/19～8/2 (9日間)	5		8 A
	9/26～10/11 (9日間)	4		6 B
	11/7～11/21 (9日間)	4		
	6/7～6/21 (9日間)	6	成人看護学Ⅲ	7 A
	9/26～10/11 (9日間)	5		5 A
	11/21～12/6 (9日間)	5		5 B
	8/30～9/13 (9日間)	6	老年看護学Ⅱ	6 B
	9/26～10/12 (9日間)	9		7 B・8 A
	2024/1/10～1/25 (9日間)	4		5 A
	10/23～10/26・30・31・11/2・6～11/8 (10日間)	18	統合実習	5 B・6 A・8 A
西武文理大学	9/25～10/6 (8日間)	6	基礎看護学	入退院センター・5 B
	2024/2/12～2/16 (5日間)	12		6 B・7 A
	10/16～10/20(5日間)・11/20～11/24(5日間)	9	小児看護学	4 A
東海大学	7/31～8/10 (8日間)	15	基礎看護学Ⅱ	5 A・5 B・6 A
	8/28～9/8 (8日間)	10		5 B・7 A
	11/20～12/7 (12日間)	8	老年看護学	6 A・8 A
	2024/1/22～2/8 (12日間)	13		5 B・7 A・8 A
	6/5～6/16 (10日間)	4	統合実習	6 A
東京医療学院大学	8/1～8/3・8/23～8/30 (9日間)	5	小児看護学	4 A
	10/16～10/26 (9日間)	5	母性看護学	4 B
	12/11～12/21 (9日間)	5		
	2024/2/12～2/22 (9日間)	5		
	11/14～12/1・12/4～12/22 (20日間)	18	成人看護学Ⅰ	7 A・7 B
	5/15～5/31 (11日間)	5	成人看護学Ⅱ	6 B

第5章 診療

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

学校名	実習期間	人数	実習内容	受け入れ部署
東京純心大学	10/2・5・30・12/5・11	23	在宅看護学	入退院センター
	2024/1/11・18・25・30・2/8・16・26（計12日間）			
八王子市立看護専門学校	10/2～10/11（7日間）	5	小児看護学	4 A
	2024/1/15～1/19（5日間）	5		
	6/26～7/5（8日間）	6	母性看護学	4 B
	9/11～9/20（7日間）	6		
	10/2～10/11（7日間）	7		
	2024/1/10～1/19（8日間）	6		
母子保健研修センター助産師学校	7/3～7/21・8/28～11/24（75日間）	2	母性看護学	4 B
東京医薬看護専門学校	2024/2/5～2/15・2/19～2/29（16日間）	10	成人看護学 I	6 B

その他	実習期間	人数	実習内容	受け入れ部署
日本看護協会	10/17～12/5（30日間）	2	皮膚・排泄ケア	病院内
東海大学看護師キャリア支援センター	2024/1/11～2024/2/9（20日間）	3	集中ケア認定看護師教育課程臨地実習	病院内
東海大学看護師キャリア支援センター	2023/8/1～9/30内（症例数）	1	特定行為研修	病院内

実習生受け入れ日数・人数

学校名	実習合計日数（日）	実習生合計人数（人）
首都医校	205	204
西武文理大学	23	27
東海大学	50	50
東京医薬看護専門学校	16	10
東京医療学院大学	67	43
東京純心大学	12	23
八王子市立看護専門学校	42	35
母子保健研修センター助産師学校	71	2
合 計	486	394

その他

その他	実習合計日数（日）	実習生合計人数（人）
日本看護協会 （認定看護師教育課程 皮膚・排泄ケア B 課程）	30	2
東海大学看護師キャリア支援センター （認定看護師教育課程 集中ケア A 課程）	20	3
東海大学看護師キャリア支援センター （特定行為実習）	症例数	1
合 計	50	6

⑨ 研究生・見学者受け入れ

学校名	日時	内容	場所	人数
八王子拓真高校	9月26日～9月28日	病院見学	病院内	5
		看護体験	6A・7A	
多摩丘陵病院	1月24日	病院見学	入退院センター	3
東海大学菅生高等学校	3月14日	病院見学	病院内	10

5) 健康診断

① 採用時健康診断

対象者数	受検者	受検率

・その他

	対象者数	受検者数
心電図		
聴力検査		

② 定期職員健康診断

対象者数	受検者	受検率
925	921	99.6%

・その他

	対象者数	受検者数
電離放射線関係付加検査	296	294
心電図	925	921
聴力検査	925	921

③ 特殊健康診断

対象者数	受検者	受検率
644	633	98.3%

・その他

	対象者数	受検者数
電離放射線関係付加検査	256	246

第 6 章 研究業績

医学部医学科 基礎医学系

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
書籍等出版物	Toru Shizuma	Beneficial Effects of Quercetin on Ischemia/Reperfusion-Induced Liver Injury in an Animal Model	Advanced Concepts in Medicine and Medical Research	Vol. 7, 9	2023.12 00000000000005030869
書籍等出版物	静岡 徹	Association of Systemic Lupus Erythematosus and Primary Biliary Cholangitis	Advancement and New Understanding in Medical Science	Vol.1, 13	2024.01 00000000000005033034
書籍等出版物	静岡 徹	Concomitant Cases of Primary Biliary Cholangitis and Immune Thrombocytopenia	Advanced Concepts in Medicine and Medical Research	Vol. 3, 10	2023.11 00000000000005070012
書籍等出版物	教内 貴志	原生生物学事典 「3-30寄生性原生生物のミミズ複合感染」	朝倉書店	452	2023.05 00000000000005073785
書籍等出版物	静岡 徹	Comorbid Cases of Immune Thrombocytopenia and Crohn's Disease	Advancement and New Understanding in Medical Science	Vol. 8	2024.02 00000000000005035377
書籍等出版物	三浦 浩美	Easi-CRISPR：一本鎖DNAをドナーとして用いた高効率なノックインマウス作製法	情報機構		00000000000005071821
書籍等出版物	中尾 周	生理学用語ハンドブック	丸善出版	324	2024.03 00000000000005071751
論文	Koichi Kitao Hiyori Shoji Takayuki Miyazawa So Nakagawa	Dynamic evolution of retroviral envelope genes in egg-laying mammalian genomes	Molecular biology and evolution	40, 5, msad090-	2023.04 00000000000004866508
論文	Koh Takeuchi Miki Senda Yoshiki Ikeda Koji Okuwaki Kaori Fukuzawa So Nakagawa Mika Sasaki Atsuo T. Sasaki Toshiya Senda	Functional molecular evolution of a GTP sensing kinase: P15PAK β .	The FEBS Journal	290, 18, 4419-4428	2023.09 00000000000004866510
論文	Kazuaki Kameda Ryo Yanagita Yuji Miyatake Joaquim Carreras Hirosaki Higuchi Hiromichi Murayama Takashi Ishida Asahi Ito Shinsuke Iida Noriko Fukuhara Hideo Harigae Yuki Fujioka Naoto Takahashi Hidenori Wada Fumihiro Ishida Hideyuki Nakazawa Rei Ishihara Yuki Murakami Hiroyuki Tagawa Tadashi Matsuura So Nakagawa Sadahiro Iwabuchi Shinichi Hashimoto Ken-Ichi Imadome Naoya Nakamura Kenichi Ishizawa Yoshinobu Kanda Kiyoshi Ando Ai Kotani	Hepatic niche leads to aggressive natural killer cell leukemia proliferation through transferrin-transferrin receptor 1 axis.	Blood	142, 4, 352-364	2023.05 00000000000005071212
論文	Pengyu Deng Hayao Ozaki Toshiharu Natsume Yoshihiko Ishihara Dandan Ke Koya Suzuki Hisashi Naito	Relationship between Skeletal Muscle Thickness and Physical Activity in 4- to 6-Year-Olds in Japan.	Children (Basel, Switzerland)	10, 3, 1-9	2023.02 00000000000005061260
論文	Pengyu Deng Hayao Ozaki Toshiharu Natsume Dandan Ke Dajiang Lu Koya Suzuki Hisashi Naito	Associations of Morphological Changes in Skeletal Muscles of Preschool Children in China Following Physical Activity.	Children (Basel, Switzerland)	10, 9, 1-12	2023.09 00000000000005061261
論文	Tetsuro Tamaki Toshiharu Natsume Akira Katoh Nobuyuki Nakajima Kosuke Saito Tsuyoshi Fukuzawa Masayoshi Otake Satoko Enya Akihisa Kangawa Takeshi Imai Miyu Tamaki Yoshiyasu Uchiyama	Differentiation Capacity of Porcine Skeletal Muscle-Derived Stem Cells as Intermediate Species between Mice and Humans.	International journal of molecular sciences	24, 12, 1-13	2023.06 00000000000005061262
論文	Saeko Akiyama Noriaki Saku Shoko Miyata Kenta Ite Hidenori Nonaka Masashi Toyoda Akihito Kamiya Tohru Kiyono Tohru Kimura Mureo Kasahara Akihiro Umezawa	Drug metabolic activity as a selection factor for pluripotent stem cell-derived hepatic progenitor cells.	Progress in molecular biology and translational science	199, 155-178	2023 00000000000005069614
論文	Takashi Irie Taito Matsuda Yoshinori Hayashi Kanae Matsuda-Ito Akihito Kamiya Takahiro Masuda Marco Prinz Noriko Isobe Jun-ichi Kira Kinichi Nakashima	Direct neuronal conversion of microglia/macrophages reinstates the neurological function after stroke.	Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America	120, 42, e2307972120-	2023.10 00000000000005069615
論文	岡 晃	Clinical Findings, Response to Steroid Treatment, and Recurrence Rate in Alopecia Areata Patients with or without a Nonsynonymous Variant of Coiled-Coil Alpha-Helical Rod Protein 1	Annals of Dermatology	35, 5	2023.10 00000000000005069841

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	岡 晃	GWAS for systemic sclerosis identifies six novel susceptibility loci including one in the <i>FCγ</i> receptor region	Nature Communications	15, 1	2024.01 00000000000005069842
論文	岡 晃 栗野 伸二 中川 草 Ueda Mahoko Komaki Gen Ando Tetsuya	Rare CRHR2 and GRM8 variants identified as candidate factors associated with eating disorders in Japanese patients by whole exome sequencing	Heliyon	10, 8	2024.03 00000000000005069843
論文	鈴木 進悟 水谷 晃子 重成 敦子 佐藤 忠之 田中 正史 Jerzy K. Kulski 椎名 隆	Nucleotide alterations in the HLA-C class I gene can cause aberrant splicing and marked changes in RNA levels in a polymorphic context-dependent manner	Frontiers in immunology	14, 1332636-	2024.01 00000000000005069850
論文	鈴木 進悟 大山 宗徳 大貫 優子 津葉 章典 斎藤 良彦 西森 裕佳子 井上 道雄 Jantima Tanboon 沖山 奈緒子 椎名 隆 西野 一三 鈴木 重明	Association Between HLA Alleles and Autoantibodies in Dermatomyositis Defined by Sarcoplasmic Expression of Myxovirus Resistance Protein A	The Journal of rheumatology	50, 9, 1159-1164	2023.05 00000000000005069857
論文	加藤 明 木村 稜 中谷 七海 志村 史子	マウスを用いた動揺病を引き起こす前庭-視覚環境条件の探索とその予防へのアプローチ		32, 2, 77-84	2024.03 00000000000005070085
論文	Daisuke Kiyoshima Osamu Tanaka Hayato Terayama Ning Qu Kenta Nagahori Yoko Ueda Masahito Yamamoto Kaori Suyama Shogo Hayashi Kou Sakabe	Right and Left Coronary and Conus Arteries Originating from Three Separate Ostia in the Right Valsalva Sinus in a Japanese Cadaver: A Case Study with Literature Review	Medicina	60, 5, 730-730	2024.04 00000000000005070253
論文	隅山 香織 酒井 大輔 林 省吾 曲 享 渡辺 雅彦	Bag1はHSP70を介して椎間板髄核細胞を酸化ストレスから保護する	日本整形外科学会雑誌	97, 8, S1857-S1857	2023.08 00000000000005070254
論文	松阪 泰二	Early growth response 1 as a podocyte injury marker in human glomerular diseases.	Clin Kidney J.	17, 1, sfad289-	2023.11 00000000000005070659
論文	松阪 泰二	Renoprotective effects of extracellular fibroblast specific protein 1 via nuclear factor erythroid 2-related factor-mediated antioxidant activity.	Sci Rep.	13, 1, 22540-	2023.12 00000000000005070660
論文	松阪 泰二	Dual deletion of guanylyl cyclase-A and p38 mitogen-activated protein kinase in podocytes with aldosterone administration causes glomerular intra-capillary thrombi.	Kidney Int.	104, 3, 508-525	2023.09 00000000000005070663
論文	Jerzy K. Kulski Shingo Suzuki Takashi Shiina Abigail L. Pfaff Salev Köks	Regulatory SVA retrotransposons and classical HLA genotyped-transcripts associated with Parkinson's disease	Frontiers in Immunology	15	2024.03 00000000000005070998
論文	Munenori Oyama Yuko Ohnuki Akinori Uruha Yoshihiko Saito Yukako Nishimori Shingo Suzuki Michio Inoue Jantima Tanboon Naoko Okiyama Takashi Shiina Ichizo Nishino Shigeaki Suzuki	Association Between HLA Alleles and Autoantibodies in Dermatomyositis Defined by Sarcoplasmic Expression of Myxovirus Resistance Protein A.	The Journal of rheumatology	50, 9, 1159-1164	2023.09 00000000000005071000
論文	Yukio Nakamura Meng Ling Moi Takashi Shiina Tadasu Shin-I Ryuji Suzuki	Idiotypic-Driven T-Cell/B-Cell Collaboration-Based T-Cell Epitope Prediction Using B-Cell Receptor Repertoire Sequences in Infectious Diseases.	Viruses	15, 5	2023.05 00000000000005071001
論文	Yoshie Kametani Ryoji Ito Shino Ohshima Yoshiyuki Manabe Yusuke Ohno Tomoka Shimizu Soga Yamada Nagi Katano Daiki Kirigaya Keita Ito Takuya Matsumoto Banri Tsuda Hirotomi Kashiwagi Yumiko Goto Atsushi Yasuda Masatoshi Maeki Manabu Tokeshi Toshiro Seki Koichi Fukase Mikio Mikami Kiyoshi Ando Hitoshi Ishimoto Takashi Shiina	Construction of the systemic anticancer immune environment in tumour-bearing humanized mouse by using liposome-encapsulated anti-programmed death ligand 1 antibody-conjugated progesterone.	Frontiers in immunology	14, 1173728-1173728	2023 00000000000005071002

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	Thi Thanh Ngan Nguyen Ee Mei Choo Yukio Nakamura Ryuji Suzuki Takashi Shiina Tadasu Shin-I Mizuki Fukuta Co Thach Nguyen Thi Thu Thuy Nguyen Le Khanh Hang Nguyen Vu Mai Phuong Hoang Kouichi Morita Duc Anh Dang Futoshi Hasebe Thi Quynh Mai Le Meng Ling Moi	Pre-existing cross-reactive neutralizing activity against SARS-CoV-2 and seasonal coronaviruses prior to the COVID-19 pandemic (2014-2019) with limited immunity against recent emerging SARS-CoV-2 variants, Vietnam	International Journal of Infectious Diseases		2023.11 00000000000005071003
論文	Hirohito Ishigaki Sayaka Ito Takako Sasamura Hideaki Ishida Misako Nakayama Cong Thanh Nguyen Takaaki Kinoshita Shingo Suzuki Chizuru Iwatani Hideaki Tsuchiya Hisashi Yamanaka Jerzy K Kulski Yasushi Itoh Takashi Shiina	MHC-DRB alleles with amino acids Val11, Phe13, and the shared epitopes promote collagen-induced arthritis and a rapid IgG1 response in Filipino cynomolgus macaques.	HLA	103, 1, e15316-	2024.01 00000000000005071004
論文	Akiko Mizutani Shingo Suzuki Atsuko Shigenari Tadayuki Sato Masafumi Tanaka Jerzy K Kulski Takashi Shiina	Nucleotide alterations in the HLA-C class I gene can cause aberrant splicing and marked changes in RNA levels in a polymorphic context-dependent manner.	Frontiers in immunology	14, 1332636-1332636	2023 00000000000005071005
論文	Munenori Oyama Marie-Therese Holzer Yuko Ohnuki Yoshihiko Saito Yukako Nishimori Shingo Suzuki Takashi Shiina Sarah Leonard-Louis Olivier Benveniste Udo Schneider Werner Stenzel Ichizo Nishino Shigeaki Suzuki Akinori Uruha	Pathologic Features of Anti-Ku Myositis.	Neurology	102, 8, e209268-	2024.04 00000000000005071006
論文	集 寿喜 熊谷 仁 Su-Jeong Kim Brendan Miller Junxiang Wan Michi Emma Kumagai Ricardo Ramirez 2nd Shin Hyung Lee Ayaka Sato Hemal H Mehta Kelvin Yen Pinchas Cohen	Mitochondrial-derived microprotein MOTS-c attenuates immobilization-induced skeletal muscle atrophy by suppressing lipid infiltration	Am J Physiol Endocrinol Metab	1, 326, 207-214	2024.02 00000000000005071581
論文	三浦 浩美	Therapeutic Effect of Hydrodynamics-Based Delivery of Matrix Metalloproteinase-13 Gene on Thioacetamide-Induced Liver Fibrosis in Rats	Advances in Cell and Gene Therapy		00000000000005071793
論文	鈴木 進悟 Hirohito Ishigaki Sayaka Ito Takako Sasamura Hideaki Ishida Misako Nakayama Cong Thanh Nguyen Takaaki Kinoshita Chizuru Iwatani Hideaki Tsuchiya Hisashi Yamanaka Jerzy K Kulski Yasushi Itoh 椎名 隆	MHC-DRB alleles with amino acids Val11, Phe13, and the shared epitopes promote collagen-induced arthritis and a rapid IgG1 response in Filipino cynomolgus macaques	HLA	103, (1), e15316-	2023.12 00000000000005071939
論文	鈴木 進悟 Jerzy K. Kulski 椎名 隆 Abigail L. Pfaff Sulev Kõks	Regulatory SVA retrotransposons and classical HLA genotyped-transcripts associated with Parkinson' s disease	Frontiers in Immunology	15	2024.03 00000000000005071999
論文	鈴木 進悟 Munenori Oyama Marie-Therese Holzer 大貫 優子 Yoshihiko Saito Yukako Nishimori 椎名 隆 Sarah Leonard-Louis Olivier Benveniste Udo Schneider Werner Stenzel Ichizo Nishino Shigeaki Suzuki Akinori Uruha	Pathologic Features of Anti-Ku Myositis	Neurology	102, (8), e209268-	2024.03 00000000000005072018

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	Izumi Kimura Daichi Yamasoba Hesham Nasser Hayato Ito Jiri Zahradnik Jiaqi Wu Shigeru Fujita Keiya Uriu Jiei Sasaki Tomokazu Tamura Rigel Suzuki Sayaka Deguchi Arnon Plianchaisuk Kumiko Yoshimatsu Yasuhiro Kazuma Shuya Mitoma Gideon Schreiber Hiroyuki Asakura Mami Nagashima Kenji Sadamasu Kazuhiro Yoshimura Akifumi Takaori-Kondo Jumpei Ito Kotaro Shirakawa Kazuo Takayama Takashi Irie Takao Hashiguchi So Nakagawa Takasuke Fukuhara Akatsuki Saito Terumasa Ikeda Kei Sato Naoko Misawa Yusuke Kosugi Lin Pan Mai Suganami Mika Chiba Ryo Yoshimura Kyoko Yasuda Keiko Iida Naomi Ohsumi Adam P Strange Yu Kaku Arnon Plianchaisuk Ziyi Guo Alfredo Jr. Amolong Hinay Jarel Elgin Mendoza Tolentino Luo Chen Ryo Shimizu M. S. T. Monira Begum Otowa Takahashi Kimiko Ichihara Michael Jonathan Yuka Mugita Saori Suzuki Tateki Suzuki Kanao Kimura Yukari Nakajima Hisano Yajima Rina Hashimoto Yukio Watanabe Ayaka Sakamoto Naoko Yasuhara Kayoko Nagata Ryosuke Nomura Yoshihito Horisawa Yusuke Tashiro Yugo Kawai Yuki Shibata Tomoko Nishiuchi Isao Yoshida Ryoko Kawabata Keita Matsumo Naganori Nao Hirofumi Sawa Shinya Tanaka Masumi Tsuda Lei Wang Yoshikata Oda Zannatul Ferdous Kenji Shishido Chihiro Motozono Mako Toyoda Takamasa Ueno Kaori Tabata	Multiple mutations of SARS-CoV-2 Omicron BA.2 variant orchestrate its virological characteristics	Journal of Virology	97, 10, e0101123-	2023.10 00000000000005072125
論文	So Nakagawa Toshiaki Katayama Lihua Jin Jiaqi Wu Kirill Kryukov Rise Oyachi Junko S Takeuchi Takatomu Fujisawa Satomi Asano Momoka Komatsu Jun-ichi Onami Takashi Abe Masanori Arita	SARS-CoV-2 HaploGraph: visualization of SARS-CoV-2 haplotype spread in Japan	Genes & Genetic Systems	98, 5, 221-237	2023.10 00000000000005072126
論文	Yoriyuki Konno Keiya Uriu Takayuki Chikata Toru Takada Jun-ichi Kurita Mahoko Takahashi Ueda Saiful Islam Benji Jek Yang Tan Jumpei Ito Hirofumi Aso Ryuichi Kumata Carolyn Williamson Shingo Iwami Masafumi Takiguchi Yoshifumi Nishimura Eiji Morita Yorifumi Satou So Nakagawa Yoshio Koyanagi Kei Sato	Two-step evolution of HIV-1 budding system leading to pandemic in the human population.	Cell reports	43, 2, 113697- 113697	2024.01 00000000000005072127
論文	飯島 崇利 高瀬 彰紀 田中 政之 伊藤 誠敏 田中 正規	Neuronal SAM68 regulates alternative last exon splicing and ensures proper synapse development and function.	Journal of Biological Chemistry		00000000000005072838
論文	飯島 崇利 伊藤 誠敏 永田 栄一郎 田中 政之	Inositol pyrophosphate profiling reveals IP6K2-dependent enhanced IP7 metabolism in enteric nervous system	Journal of Biological Chemistry		00000000000005072840
論文	山本 典生	Computational Screening of Inhibitory Compounds for SARS-Cov-2 3CL Protease with a Database Consisting of Approved and Investigational Chemicals.	Chemical and Pharmaceutical Bulletin	71, 5, 360-367	2023.05 00000000000005073514
論文	山本 典生	In Silico Identification of Inhibitory Compounds for SARS-Cov-2 Papain-Like Protease.	Chemical and Pharmaceutical Bulletin	71, 12	2023.12 00000000000005073515
論文	福田 篤	Effect of PCDH19 missense mutations on cell-to-cell proximity and neuronal development under heterotypic conditions			00000000000005073560
論文	Hayato Terayama Osamu Tanaka Daisuke Kiyoshima Ning Qu Kenta Nagahori Yoko Ueda Kaori Suyama Kou Sakabe	Rare case of single left coronary artery in a Japanese cadaver.	Folia morphologica		2023.08 00000000000005074988
論文	松前 ひろみ 今西 規	Easy-to-set-up image analysis characterizes phenotypic diversity in the growth of mushroom-forming fungus Schizophyllum commune	bioRxiv		00000000000005072437
論文	静岡 徹	肝臓血再灌流障害に対するquercetinの肝保護 作用	外科と代謝・栄養	58, 1, 37-40	2024.02 00000000000005035941
論文	So Nakagawa Shoichi Sakaguchi Atsushi Ogura Katsuhiko Mineta Toshinori Endo Yoshiyuki Suzuki Takashi Gojohori	Current trends in RNA virus detection through metatranscriptome sequencing data.	FEBS open bio	13, 6, 992-1000	2023.05 00000000000005071213

第6章 研究業績

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	Takuya Omotchara Hiroki Nakata Kenta Nagahori Miyuki Kuramasu Koichiro Ichimura Masahiro Itoh	A Single Administration of Progesterone during the Neonatal Period Shows No Structural Changes in Male Reproductive Tracts in Mice.	Acta histochemica et cytochemica	56, 6, 127-136	2023.12 00000000000005066922
論文	永堀 健太	新生児期プロゲステロン単回投与による、マウス雄生殖器官の構造的变化	Acta Histochem Cytochem		2023.12 00000000000005075015
論文	Masachika Takiguchi Iwao Sato Yoko Ueda Shinichi Kawata Yutaro Natsuyama Tomiko Yakura Zhong-Lian Li Masahiro Itoh	Structural and CBCT analysis of mandibular canal microvessels expressing neurotransmitters in human cadavers	Surgical and Radiologic Anatomy	45, 8, 975-987	2023.07 00000000000005075560
論文	上田 容子	Neurotransmission, Vasculogenesis, and Osteogenesis Activities are Altered in the Aging Temporomandibular Joint of the Senescence-Accelerated Prone 8 Mouse Model	J Oral Maxillofac Surg	82, 1, 19-35	2024.01 00000000000005075561
論文	Hayato Terayama Osamu Tanaka Daisuke Kiyoshima Ning Qu Kenta Nagahori Yoko Ueda Kaori Suyama Kou Sakabe	Rare case of single left coronary artery in a Japanese cadaver.	Folia morphologica		2023.08 7
論文	Takahiro Sogo Shu Nakao Tasuku Tsukamoto Tomoe Ueyama Yukihiro Harada Dai Ihara Tomoaki Ishida Masato Nakahara Koji Hasegawa Yuka Akagi Yasuyuki S Kida Osamu Nakagawa Teruyuki Nagamune Masahiro Kawahara Teruhisa Kawamura Sae Nakagawa Kaho Saito	c-Myc/microRNA-17-92 axis phase-dependently regulates PTEN and p21 expression via ceRNA during reprogramming to mouse pluripotent stem cells.	Biomedicines	11, 1737-1737	2023.05 00000000000005071579
講演・口頭発表	静岡 徹	低血糖症状を伴ったアルコール性ケトアシドーシスの1例	第38回日本臨床栄養代謝学会学術集会		2023.05 00000000000004918664
講演・口頭発表	静岡 徹	動物モデルを用いた、肝虚血再灌流障害に対するquercetinの作用	第60回日本外科代謝栄養学会学術集会		2023.07 00000000000004932281
講演・口頭発表	静岡 徹	低栄養に伴う低血糖性昏睡・肝機能障害の増悪を来した、うつ病患者の1例	第39回日本臨床栄養代謝学会学術集会		2024.02 00000000000005034602
講演・口頭発表	寺山 華人	アルカリ性電解水の培養筋芽細胞における効果	日本機能水学会第21回学術大会		00000000000005066120
講演・口頭発表	寺山 華人 稲葉 大輔 佐藤 勉 川上 智史 菊池 憲次 堀田 国元 吉川 敏一	QLFTMによる高純度次亜塩素酸水の口腔保健効果評価モデルの検討	日本機能水学会第21回学術大会		00000000000005066129
講演・口頭発表	寺山 華人 清島 大資 小倉 喜一郎 佐藤 勉 田中 喜典	筋芽細胞の培養におけるアルカリ性電解水の有用性			00000000000005066140
講演・口頭発表	寺山 華人 清島 大資 佐藤 勉 小倉 喜一郎 井上 一彦 田中 喜典	アルカリ性電解水の培養筋芽細胞における効果	第25回日本口腔機能水学会総会・学術大会		00000000000005066142
講演・口頭発表	寺山 華人 稲葉 大輔 佐藤 勉 川上 智史 菊池 憲次 堀田 国元 吉川 敏一	QLFTMによる高純度次亜塩素酸水の口腔保健効果評価モデルの検討	第25回日本口腔機能水学会総会・学術大会		00000000000005066144
講演・口頭発表	寺山 華人 清島 大資 小倉 喜一郎 佐藤 勉 田中 喜典	筋芽細胞の培養におけるアルカリ性電解水の有用性	日本機能水学会第21回学術大会		00000000000005066145
講演・口頭発表	松阪 泰二	ポドサイト特異的GC-A p38MARKダブルノックアウトマウスの腎病変におけるPAI-1阻害の役割	日本腎臓学会2023		2023.06 00000000000005068713
講演・口頭発表	鈴木 進悟 藤名 隆 大山 宗徳 鈴木 重明 漆葉 章典 重成 敦子 西野 一三	皮膚筋炎とHLA多型との関連解析	第31回 日本組織適合性学会大会		2023.09 00000000000005069833

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	鈴木 進悟 椎名 隆 八幡 崇 重成 敦子 豊崎 誠子 川田 浩志 鬼塚 真仁 吉川 枝里	HLA遺伝子発現解析による造血幹細胞移植後の再発メカニズムの探究	第31回 日本組織適合性学会大会		2023.09 00000000000005069838
講演・口頭発表	松阪 泰二	微小変化型ネフローゼ症候群および果糖分節性糸球体硬化症におけるポドサイトEGFR1発現	日本腎臓学会2023		2023.06 00000000000005070626
講演・口頭発表	松阪 泰二	ポドサイトにおけるp38MAPKの欠失はFSGSモデルにおける腎障害を増悪させる	日本腎臓学会2023		2023.06 00000000000005070627
講演・口頭発表	松阪 泰二	Dual Deletion of Guanylyl Cyclase-A and p38 Mitogen-Activated Protein Kinase (MAPK) in Podocytes with Aldosterone Administration Causes Glomerular Intracapillary Thrombi	アメリカ腎臓学会2023		2023.11 00000000000005070632
講演・口頭発表	松前 ひろみ	Genomics and Quantifying Various Traits for Understanding Evolution	International Conference on URPP Evolution in Action		2023./0 00000000000005072429
講演・口頭発表	隅山 香織 酒井 大輔 林 省吾 曲 寧 渡辺 雅彦	Bag1はHSP70を介して椎間板髄核細胞を酸化ストレスから保護する	第38回日本整形外科学会基礎学術集会		2023.10 00000000000005076489
講演・口頭発表	浦野 哲哉 木ノ上 高章 山門 一平 藤原 公文 大和田 賢 齋 寿喜 津田 万里 浜田 昌史	感染対策によって進化した屋根瓦方式BLS実習の教育プログラム	第55回日本医学教育学会大会		2023.年7 00000000000005077523
講演・口頭発表	松阪 泰二	Podocyte Injury Induces Rapid Collagen Degradation Within Mesangial Cells	アメリカ腎臓学会2023		2023.11 00000000000005070631
講演・口頭発表	大友 麻子	3次元培養筋OTemを活用した神経筋共培養の試み	第6回 3次元培養筋OTem研究会		2023.09 00000000000005071578
講演・口頭発表	三浦 清美	ゲノム編集「見える化」を目指したレポーターマウスの開発	第29回日本遺伝子細胞治療学会学術集会		00000000000005071928
講演・口頭発表	谷口 俊恭	BRCA1/2 変異腫瘍におけるブラチナ・PARP阻害薬耐性メカニズム	第3回JOHBOC学術総会		2023.05 00000000000005073765
講演・口頭発表	谷口 俊恭	抗がん剤感受性・耐性におけるDNA修復の役割	GU Cancer Forum 2023		2023.05 00000000000005073809
講演・口頭発表	谷口 俊恭	PARP阻害剤/ブラチナ製剤に対する耐性獲得メカニズム：BRCA復帰変異について	第32回日本腎臓泌尿器疾患予防医学研究会		2023.07 00000000000005073810
講演・口頭発表	谷口 俊恭	PARP阻害薬作用機序と耐性メカニズム～BRCA/PARPを基礎から振り返る～	National Scientific Exchange Meeting 2023 前立腺癌の個別化医療 up to date ～基礎から理解するPARP作用機序と近未来の治療戦略～		2023.09 00000000000005073813
講演・口頭発表	谷口 俊恭	ブラチナおよびPARP阻害剤耐性獲得メカニズム	Ovarian Cancer Seminar in Odawara		2023.10 00000000000005073815
講演・口頭発表	大山 宗徳 大貫 優子 漆葉 章典 斎藤 良彦 西森 裕佳子 鈴木 進悟 井上 道雄 antima Tanboon 沖山 奈緒子 椎名 隆 西野 一三 鈴木 重明	Tight association between HLA alleles and autoantibodies in dermatomyositis	第64回日本神経学会学術大会		2023.06 00000000000004892946
講演・口頭発表	静岡 徹 福山 直入	Protective effects of fermented rice vinegar sediment (Kurozu moromimatsu) in diethylnitrosamine-induced hepatocellular carcinoma animal model	The 23rd Congress of The Parenteral and Enteral Nutrition Society of Asia		2023.10 00000000000005030010
講演・口頭発表	鈴木 進悟 伊藤 さやか 重成 敦子 田中 正史 Jerzy K. Kulski 村田 誠 森島 聡子 森島 泰雄 椎名 隆	HLA-F ゲノム領域における新規急性GVHD感受性多型の探索	第31回 日本組織適合性学会大会		2023.09 00000000000005069844
講演・口頭発表	鈴木 進悟 安藤 麻子 松原 達也 今枝 紀明 高須 正規 宮本 あすか 大島 志乃 重成 敦子 亀谷 美恵 椎名 隆 北川 均	マイクロミニピッグの交配ペア間におけるブタMHC (SLA) アレルの遺伝子間アミノ酸距離と繁殖成績との関係	第31回 日本組織適合性学会大会		2023.09 00000000000005069845
講演・口頭発表	鈴木 進悟 宮澤 優貴英 水谷 晃子 清水 まり恵 高橋 大輔 重成 敦子 田中 正史 岩岡 道夫 椎名 隆	HLA-C*03:23N における3' -splice部位が遺伝子発現に与える効果の検証	第31回 日本組織適合性学会大会		2023.09 00000000000005069846
講演・口頭発表	松阪 泰二	Podocyte Injury Marker EGR1 in Lupus Nephritis	アメリカ腎臓学会2023		2023.11 00000000000005070628

第6章 研究業績

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	松前 ひろみ	Open data visualize the transmission of plant names across languages.	日本バイオイノフォマティクス学会年会・第12回生命医薬情報学連合大会 (IIBMP2023)		00000000000005072430
講演・口頭発表	松前 ひろみ	Visualizing human impact on plant transmission from linguistic data.	The 71st Annual Meeting of the Ecological Society of Japan		00000000000005072435
講演・口頭発表	松前 ひろみ	新規遺伝子アノテーションで明らかになるスエヒロタケ複数株におけるゲノム構成の違い	日本分子生物学会年会		00000000000005072436
講演・口頭発表	福田 篤	革新的遺伝子発現法による性特異的X連鎖難治疾患iPS細胞を用いた脳神経病態モデリングに関する研究開発	令和5年度AMED再生・細胞医療・遺伝子治療プロジェクト研究交流会		00000000000005073562
講演・口頭発表	牧内 貴志	赤痢アメーバにおけるプレセニリン相同タンパク質を用いたγ-セクレターゼ様複合体の探索	東京大学医科学研究所奄美病苦動物研究施設第3種改築記念シンポジウム		2023.10 00000000000005073791
講演・口頭発表	牧内 貴志	赤痢アメーバにおけるプレセニリン相同タンパク質およびγ-セクレターゼ様複合体の解析	第9・3回日本寄生虫学会大会		2024.03 00000000000005073793
講演・口頭発表	浦野 哲哉 山門 一平 藤原 公文 梅澤 和夫 浅井 さとみ 宮澤 美紀 谷津 亮祐 小林 倫子 土屋 香織	全ての教職員と学生に対応する感染対策動画作成の意義について	第55回日本医学教医学大会		2023.07 00000000000005077524
講演・口頭発表	松前 ひろみ	機能形質の個体間変異とゲノムとの関係	日本歯学会第67回大会 熊本・自由集会「歯の機能形質と環境条件」		2023.06 00000000000005072382
講演・口頭発表	松前 ひろみ	バイオイノフォにまだ種や種名は必要なのか？	日本バイオイノフォマティクス学会年会 第12回生命医薬情報学連合大会 (IIBMP2023)		00000000000005072431
講演・口頭発表	松前 ひろみ	君たちはどう生きるか？	2023年日本バイオイノフォマティクス学会年会 第12回生命医薬情報学連合大会 (IIBMP2023)		00000000000005072432
講演・口頭発表	松前 ひろみ	Genomics of a mushroom Schizophyllum commune to understand biodiversity and our health	Symposium on The IDEC Institute, Hiroshima University		00000000000005072433
講演・口頭発表	松前 ひろみ	人類進化から考える人間文化と生物の関係性	日本生態学会第71回全国大会 S11「進化・生態学からみたヒトの文化」		00000000000005072434
講演・口頭発表	谷口 俊基	PARP阻害剤の耐性機序の最新概観	Ovarian Cancer Scientific Exchange Meeting 2023 ～PARP阻害剤耐性を考える～		2023.09 00000000000005073812
講演・口頭発表	永堀 健太	馬蹄腎を伴う重複大静脈の1例	第129回日本解剖学会全国学術集会・総会		2024.03 00000000000005066945
講演・口頭発表	永堀 健太	左腎動静脈周囲の変異について	第129回日本解剖学会全国学術集会・総会		2024.03 00000000000005066948
講演・口頭発表	上田 容子 永堀 健太 清島 大賀 岡崎 隆 林 省吾	鎖骨の前面を走行する外頸静脈の一例	第129回日本解剖学会総会		2024.03 00000000000005076270
講演・口頭発表	上田 容子 永堀 健太 清島 大賀 岡崎 隆 林 省吾	左腎動静脈周囲の変異について	第129回日本解剖学会総会・全国学術集会		2024.03 00000000000005076271
講演・口頭発表	中尾 周 中谷 真由	乳房結節のベースメーカー機能における代謝エネルギー基盤のex vivo解析	第46回日本分子生物学会年会		2023.12 00000000000005071559
講演・口頭発表	中尾 周 中谷 真由 堀本 嵩人	マウスの心臓再生に寄与する新規microRNAの探索	第8回日本心臓血管協会学術集会		2023.06 00000000000005071562
講演・口頭発表	中尾 周 中谷 真由 堀本 嵩人 武田 龍樹	人工多能性幹細胞形成過程における乳酸輸送担体の役割に関する研究	第8回日本心臓血管協会学術集会		2023.06 00000000000005071563
講演・口頭発表	中尾 周 中谷 真由 堀本 嵩人 武田 龍樹 工藤 将人 中原 正登	Synthetic Notch受容体を介した誘導性神経細胞へのダイレクトリプログラミング	第44回日本炎症・再生医学会		2023.07 00000000000005071569
講演・口頭発表	中尾 周	心臓刺激伝導系研究：病態生理学から機能再生療法へ、シンポジウム「心臓研究の多様性と、その未来」	第101回日本生理学大会		2024.03 00000000000005071555
講演・口頭発表	中尾 周	認定医・アドバンスコース4「心血管疾患治療の先端技術：再生医療」	第119回日本獣医循環器学会定例会		2023.12 00000000000005071556

医学部医学科 基盤診療学系

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
書籍等出版物	柳川 享世 松本 勇樹 稲垣 豊	エクソソーム 細胞外分泌小胞の基礎から臨床まで／もっとよくわかる！線維化と疾患	実験医学別冊 もっとよくわかる！シリーズ	172	2023.09 00000000000005072834
書籍等出版物	田尻 琢磨 藏田 麻希子 杉山 朋子	腺粘性性細胞腫瘍(MCN)③Mucinous cystic neoplasm (MCN) の臨床病理学的特徴(分担執筆).	日本臨床増刊号(上) 腺癌編	525	2023.04 00000000000005008185
書籍等出版物	田尻 琢磨 藏田 麻希子 杉山 朋子	非腫瘍性疾患病理アトラス 肝胆膵 腺形成異常		347	00000000000005008186
書籍等出版物	木澤 義之 森 雅紀 岩田 太 竹下 啓 山岸 暁美 江口 恵子 大谷 弘行 蔵本 浩一 満岡 聡 Cheng-Pei Lin Sun-Hyun Kim 菊池 里美 安部 奈津子	ホスピス緩和ケア白書2023 (アドバンス・ケア・プランニング (ACP) の概念と実践への取り組み)	ホスピス緩和ケア白書2023	148	2023.04 00000000000005068587
論文	垣本 由布 上田 篤 伊藤 誠敏 田中 政之 久保田 朋子 磯崎 翔太郎 大澤 資樹	二次性心筋肥大における心臓性突然死のプロテオーム解析	International Journal of Legal Medicine		2023.06 00000000000004921940
論文	大澤 資樹 大城 圭太 齊藤 卓也 大和田 幸延 内藤 春顕 松島 裕 磯崎 翔太郎 垣本 由布	手掌足底の漂母皮・蟬蛻形成からの海中浸水経過時間の推定	日本法科学技術学会誌	28, 2, 183-187	2023.07 00000000000004934108
論文	Kentaro Nakashima Yuya Kunisaki Kentaro Hosokawa Kazuhiro Gotoh Hisayuki Yao Ryosuke Yuta Yuichiro Semba Junpei Nogami Yoshikane Kikushige Patrick S Stumpf Ben D MacArthur Dongchon Kang Koichi Akashi Shouichi Ohga Fumio Arai	POT1a deficiency in mesenchymal niches perturbs B-lymphopoiesis.	Communications biology	6, 1, 996-996	2023.09 00000000000005030859
論文	小見山 智義 綾部 健吾 長谷川 実咲 吉川 万里江 坂間 晋 李 勛熙 柳下 敦彦 網野 真理 永田 栄一郎 伊藤 裕二 吉岡 公一郎 小林 広幸	Onset Mechanisms and Prognosis of Neurally Mediated Syncope	Reports	6(4), 56	2023.11 00000000000005037339
論文	上田 篤 磯崎 翔太郎 垣本 由布 大澤 資樹 内藤 春顕	乳幼児突然死例におけるブチリルコリンエステラーゼの変異解析	DNA多型	31, 1, 124-127	2023.07 00000000000005057067

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	Masatoshi Ito Natsuko Fujii Saori Kohara Shuho Hori Masayuki Tanaka Christopher Wittwer Kenta Kikuchi Takatoshi Iijima Yu Kakimoto Kenichi Hirabayashi Daisuke Kurotaki Henning J. Jessen Adolfo Saiardi Eiichiro Nagata 垣本 由布 田中 政之 伊藤 誠敏	Inositol pyrophosphate profiling reveals regulatory roles of IP6K2-dependent enhanced IP7 metabolism in the enteric nervous system.	Journal of biological chemistry	299, 3, 102928-102928	2023.03 00000000000005057128
論文	大澤 資樹 池田 はるか 垣本 由布 磯崎 翔太郎 上田 篤 内藤 春顕 松島 裕 坪井 秋男	グラム染色法による解剖例における尿路感染症の迅速診断	法医病理	29, 1, 25-29	2023.08 00000000000005057135
論文	吉川 正信	D-Serine Increases Release of Acetylcholine in Rat Submandibular Glands	Biology	12, 9, 1209-1227	2023.09 00000000000005066305
論文	運崎 愛 高橋 千果 大貫 優子 鈴木 みづほ 竹下 啓	Japanese General Clinical Oncologists' Knowledge and Real-world Experiences of Cancer Genomic Medicine: A Nationwide Web-based Survey Study	JMA Journal	7, 2, 258-266	00000000000005066989
論文	金谷 泰宏 鈴木 秀和 松嶋 成志 佐藤 博彦 佐野 正弥 寺邑 英里香 今井 仁 藤澤 美亜 金子 元基	潰瘍性大腸炎に合併した前立腺癌の予後因子	Journal of Clinical Medicine	13, 5, 1-11	2024.02 00000000000005067345
論文	金谷 泰宏	運動障害学会基準：多系統萎縮症における臨床的有用性	Internal Medicine	1-10	2024.03 00000000000005067346
論文	磯崎 翔太郎 垣本 由布 池田 はるか 松島 裕 坪井 秋男 大澤 資樹	Unexpected sudden death on arrival in a healthy middle-aged man associated with COVID-19-related diffuse cardiac injury: A case report	Heliyon	15, 1, e23460-e23460	2023.01 00000000000005067583
論文	磯崎 翔太郎 浅利 優	DNA methylation-based age estimation and quantification of the degradation levels of bisulfite-converted DNA	Legal Medicine	67, 102336-102336	2024.03 00000000000005067585

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	Kohei Nakamura Hideyuki Hayashi Ryutaro Kawano Marin Ishikawa Eriko Aimoto Takaaki Mizuno Hajime Kuroda Yasuyuki Kojima Naoki Niikura Aya Kawanishi Kei Takeshita Shinsuke Suzuki Shinichi Ueno Kosuke Okuwaki Jiichiro Sasaki Masatoshi Yamaguchi Kenta Masuda Tatsuyuki Chiyoda Wataru Yamagami Chihiro Okada Sachio Nohara Shigeki Tanishima Hiroshi Nishihara	BRCA1/2 reversion mutations in a pan - cancer cohort	Cancer Science		2023.12 00000000000005068585
論文	Hideki Shinoda Yuya Watanabe Kota Fukai Kayoko Kasuya Yuko Furuya Shoko Nakazawa Toru Honda Takeshi Hayashi Toru Nakagawa Masayuki Tatemichi Masaaki Korenaga	Significance of Fib4 index as an indicator of alcoholic hepatotoxicity in health examinations among Japanese male workers: a cross-sectional and retrospectively longitudinal study.	European journal of medical research	28, 1, 31-31	2023.01 00000000000005069939
論文	Kayoko Kasuya Kota Fukai Yuuya Watanabe Yuko Furuya Shoko Nakazawa Toru Honda Takeshi Hayashi Toru Nakagawa Masayuki Tatemichi Masaaki Korenaga	Basic assessment on adding platelet measurement to legal health checkup in Japan: A cross-sectional and 20-year longitudinal study.	Frontiers in public health	11, 1106831- 1106831	2023 00000000000005069940
論文	Kei Sano Ryo Terauchi Kota Fukai Yuko Furuya Shoko Nakazawa Noriko Kojimahara Keika Hoshi Tadashi Nakano Akihiro Toyota Masayuki Tatemichi	Association Between Alcohol Consumption Patterns and Glaucoma in Japan	Journal of Glaucoma	32, 11, 968-975	2023.09 00000000000005069942
論文	Kota Fukai Yuko Furuya Shoko Nakazawa Noriko Kojimahara Keika Hoshi Akihiro Toyota Masayuki Tatemichi	Length of employment in workplaces handling hazardous chemicals and risk of cancer among Japanese men	Occupational and Environmental Medicine	80, 8, 431-438	2023.06 00000000000005069943
論文	中澤 祥子 三柴 丈典 倉重 公太郎	ギグワーカーの安全衛生に関する 法的保護の あり方について—日本の状況と展望—	Journal of work health and safety regulation	1, 1, 54-91	2023.02 00000000000005070503
論文	住吉 秀明 川口 章 川口 玄	ラットモデルにおいて一酸化炭素吸入ではな くカルボキシヘモグロビン粒子注入は酸化ス トレスと局所炎症の緩和を介して心筋梗塞を 改善する。	医学研究アーカイブ	11, 1-21	2023.11 00000000000005070602
論文	住吉 秀明 川口 章 川口 玄	ラットモデルにおける新規生物学的冠動脈バ イパス：症例報告とハイブリッド心血管再生 の概念	医学研究アーカイブ	12, 1-9	2024.02 00000000000005070619

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	Y. Kakimoto S. Ohno T. Saito S. Isozaki H. Ikeda Y. Matsushima A. Ueda A. Tsuboi M. Osawa 垣本 由布 池田 はるか 上田 篤 磯崎 翔太郎 松島 裕 坪井 秋男 大澤 資樹	Assessment of maxillary sinus fluid volume for postmortem diagnosis of drowning	Radiography		2024.01 00000000000005070715
論文	Haruka Ikeda Shotaro Isozaki Yu Kakimoto Atsushi Ueda Akio Tsuboi Motoki Osawa 垣本 由布 池田 はるか 磯崎 翔太郎 上田 篤 坪井 秋男 大澤 資樹	A case of a motor vehicle collision suspected as associated with development of angiosarcoma	Legal Medicine	102332-102332	2023.10 00000000000005070716
論文	後藤 和人	Diphenyl-tetrazol-propanamide Derivatives Act as Dual-Specific Antagonists of Platelet CLEC-2 and Glycoprotein VI	Thrombosis and Haemostasis	124, 3, 203-222	2024.03 00000000000005074516
論文	大澤 資樹 田村 友紀 落合 恵理子 山崎 一樹	日本人集団において個人を識別するのに必要なSTRとSNPの最小座位数	日本法科学技術学会誌	29, 1, 25-33	2024.01 0000000000000507167
論文	渥美 治世 浅井 さとみ 梅澤 和夫 柿添 英文 永川 明日香 宮地 勇人 Anar Damainsuren 岩下 英夫	遺伝子検査に関する地域社会へのアウトリーチ教育プログラム：パイロット研究	東海ジャーナル	49, 2	2024.07 00000000000005037776
講演・口頭発表	杉山 延喜 大友 智史 松田 晋一 池上 真理子 宮下 好洋 小見山 智義	起立性調節障害における安静時アデニル酸シクラーゼ活性量の検討	第65回日本小児神経学会学術集会		2023.05 00000000000004933112
講演・口頭発表	大澤 資樹 上田 篤 磯崎 翔太郎 垣本 由布	PHOX2B変異に伴う先天性中枢性低換気症候群が疑われた乳幼児突然死例	第30回日本遺伝子診療学会大会・第8回クリニカルバイオバンク学会シンポジウム 合同学術集会		2023.07 00000000000004933381
講演・口頭発表	垣本 由布 上田 篤 磯崎 翔太郎 伊藤 誠敏	中高年の心臓性突然死におけるサルコメアタンパク質の発現増加	第107次日本法医学会学術全国集会		00000000000004934796
講演・口頭発表	大澤 資樹 張 若谷 落合 恵理子 上田 篤	Divergence of haplogroup C clade in Y-chromosome among the Japanese population group.	Human Genetics Asia 2023		2023.10 00000000000005029977
講演・口頭発表	渥美 治世 小貫 大輔 河野 美江 柿添 英文 土井 美果 浅井 さとみ 山本 義郎	東海大学における性暴力予防教育の取り組み			2023.08 00000000000005042278

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	垣本 由布 磯崎 翔太郎 松島 裕 坪井 秋男 上田 篤 大澤 資樹	心アミロイドーシスを背景とした急性心筋梗塞の一症例	第92回日本法医学会学術関東 地方集会		2023.10 0000000000005057136
講演・口頭発表	大澤 資樹 張 若谷 上田 篤 水口 清	Divergence of Y-chromosomal haplogroup C clade in the Japanese male population.	第107次日本法医学会学術全 国集会		2023.06 0000000000005057171
講演・口頭発表	大澤 資樹 上田 篤 張 若谷 水口 清	Y 染色体ハプログループ C クレードからみる日本人集団の起源と分化	日本DNA多型学会第32回学術 集会		2023.11 0000000000005057206
講演・口頭発表	運崎 愛	診療におけるインフォームド・アセント文書の現況調査	日本臨床倫理学会 第11回年 次大会		2024.03 0000000000005066973
講演・口頭発表	大貫 優子	皮膚筋炎とHLA多型との関連解析	第31回日本組織適合性学会大 会		2023.09 0000000000005066992
講演・口頭発表	大貫 優子 鈴木 みづほ 運崎 愛 竹下 啓	がん遺伝子パネル検査受検患者の 認識分析	第11回日本臨床倫理学会年次 大会		2023.03 0000000000005066995
講演・口頭発表	磯崎 翔太郎 垣本 由布 池田 はるか 松島 裕 上田 篤 大澤 資樹	溺死診断における上顎洞内液体貯留の有用性	第25回法医画像勉強会		2024.03 0000000000005067565
講演・口頭発表	立道 昌幸 粕谷 加代子 深井 航太 渡辺 裕哉 中澤 祥子 古屋 佑子 本多 融 林 剛司 中川 徹 是永 匡紹	法定健診における血小板活用の意義 (1) - Fib 4 indexとB型C型肝炎ウイルスとの関係	日本産業衛生学会		2023.05 0000000000005069911
講演・口頭発表	深井 航太 篠田 英樹 渡辺 裕哉 中澤 祥子 粕谷 加代子 古屋 佑子 本多 融 林 剛司 中川 徹 立道 昌幸 是永 匡紹	法定健診における血小板活用の意義 (2) - Fib 4 indexとアルコール性肝障害の関連	日本産業衛生学会		2023.05 0000000000005069910
講演・口頭発表	佐野 圭 深井 航太 寺内 稜 古屋 佑子 小川 俊平 野呂 隆彦 中野 匡 豊田 章宏 立道 昌幸	職業別VDT作業時間と緑内障有病率の関連	日本緑内障学会		2023 0000000000005069913
講演・口頭発表	中澤 祥子 古屋 佑子 深井 航太 小島原 典子 星 佳芳 豊田 章宏 立道 昌幸	保健師・助産師・看護師と乳がん喫煙 (全 国労災病院病職歴データベース)	日本衛生学会学術総会		2024.03 0000000000005069921

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	深井 航太 古屋 佑子 中澤 祥子 小島原 典子 星 佳芳 豊田 章宏 立道 昌幸	喫煙歴および飲酒歴と外傷性労働災害発生リスク	日本衛生学会学術総会		2024.03 00000000000005069922
講演・口頭発表	住吉 秀明 三浦 浩美 柳川 享世 大塚 正人 稲垣 豊	創傷瘢痕形成過程に由来する線維芽細胞の解析	第55回日本結合組織学会学術大会		2023.06 00000000000005070667
講演・口頭発表	鈴木 みづは 大貫 優子 運崎 愛 竹下 啓	A qualitative study on reasons for access restrictions to sensitive medical information including genetic data	Human Genetics Asia 2023		2023.1 00000000000005072377
講演・口頭発表	鈴木 みづは 大貫 優子 運崎 愛 竹下 啓	日本の医療機関における遺伝情報管理	第47回日本遺伝カウンセリング学会学術集会		2023.7 00000000000005072395
講演・口頭発表	鈴木 みづは 大貫 優子 運崎 愛 竹下 啓	電子カルテのアクセス制限は必要か～診療情報管理士の語りより～	第11回日本臨床倫理学会学術集会		2024.3 00000000000005072399
講演・口頭発表	柳川 享世 小川 はる美 中尾 祥絵 平山 令明	肝星細胞の脱活性化をもたらし新規肝線維症治療薬の探索	第55回日本結合組織学会学術大会		2023.06 00000000000005073798
講演・口頭発表	磯崎 翔太郎 大澤 資樹	凍傷の創傷治療過程における角化細胞の β -catenin核内移行と機能解析	第53回日本創傷治療学会		2023.11 00000000000005067561
講演・口頭発表	垣本 由布 磯崎 翔太郎 池田 はるか 松島 裕 坪井 秋男 上田 篤 大澤 資樹	血小板血栓による微小循環障害が疑われたCOVID-19陽性の心臓性突然死	第112回日本病理学総会		2022.04 00000000000004911028
講演・口頭発表	金 伯士 小見山 智義 川上 正能 新田 正広 長谷川 政徳 小路 直 座光寺 秀典 小林 広幸 宮嶋 哲	腎がん副腎転移におけるRNA-seqおよびミトコンドリアDNA変異解析	第110回日本泌尿器科学会総会		2023.04 00000000000004933166
講演・口頭発表	大澤 資樹 張 若谷 落合 恵理子 上田 篤 磯崎 翔太郎 水口 清	Diversity of Y-chromosome haplogroup C in the Japanese population: inference of its ethnic originhaplogroup C.	American Society of Human Genetics Annual Meeting 2023 (ASHG2023)		2023.11 00000000000005030241
講演・口頭発表	垣本 由布 上田 篤 池田 はるか 木村 弥生 秋山 知子 磯崎 翔太郎 大澤 資樹	健常および肥大心における心筋三層のプロテオーム解析	第113回日本病理学総会		2024.03 00000000000005057134
講演・口頭発表	垣本 由布 上田 篤 伊藤 誠敏 田中 政之 久保田 朋子 磯崎 翔太郎 大澤 資樹	二次性心肥大を伴う突然死のプロテオーム解析	10th Biennial Meeting of the Association for European Cardiovascular Pathology		2023.09 00000000000005057140

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	大澤 資樹 池田 はるか 磯崎 翔太郎 坪井 秋男 松島 裕 上田 篤 垣本 由布	剖検時に確認された頭部血管肉腫の交通事故との関連性	第107次日本法医学会学術全国集会		2023.06 00000000000005057186
講演・口頭発表	大澤 資樹 田村 友紀 山崎 一樹	ゲノムデータの持つ個人識別性（第2報）	第107次日本法医学会学術全国集会		2023.06 00000000000005057189
講演・口頭発表	大澤 資樹 松島 裕 上田 篤 阿部 和真 齊藤 卓也 磯崎 翔太郎 垣本 由布	海上漂流死体に対する個人識別の実績	日本DNA多型学会第32回学術集会		2023.11 00000000000005057203
講演・口頭発表	磯崎 翔太郎 池田 はるか 松島 裕 坪井 秋男 上田 篤 垣本 由布 大澤 資樹	死亡前に高次脳機能障害が認められた脳出血の一例	第107次日本法医学会学術全国集会		2023.06 00000000000005067552
講演・口頭発表	磯崎 翔太郎 池田 はるか 垣本 由布 松島 裕 坪井 秋男 上田 篤 大澤 資樹	有益微生物由来分子のDoxorubicin誘発慢性心不全モデルマウスへの影響	第92回日本法医学会学術関東地方集会		2023.10 00000000000005067554
講演・口頭発表	富田 奈穂子	Characteristics of Japanese Patients With Systemic Lupus Erythematosus Resulting in Lupus Nephritis: An Analysis of the Specified Disease Treatment Research Program Data	International Society of Pharmacoeconomics and Outcome Research (ISPOR) Europe 2023		00000000000005067702
講演・口頭発表	木村 登哉 梶木 繁之 井上 彰臣 平岡 晃 加来 佐和子 梅田 絵理子 伊藤 直人 大崎 陽平 垣本 啓介 古屋 佑子 内堀 愛恵 江口 尚	産業保健職が不在の小規模事業所における治療と仕事の両立支援の教育用動画作成	日本産業衛生学会		2023.05
講演・口頭発表	豊田 章宏 大西 洋英 金子 善博 古屋 佑子 八重田 淳	治療と仕事の両立支援に関する実態調査	日本職業・災害医学会		2023.11 00000000000005069914
講演・口頭発表	古屋 佑子 中澤 祥子 深井 航太 立道 昌幸	新型コロナウイルス感染症パンデミック以前におけるテレワークと健康の系統レビュー	日本公衆衛生学会		2023.11 00000000000005069915
講演・口頭発表	住吉 秀明 岡村 陽介 柳川 享世 花井 潮 今川 孝太郎 赤松 正 稲垣 豊	生来真皮組織を模倣する、次世代人工真皮構造物の取り組み	第23回日本再生医療学会総会		2024.03 00000000000005070664
講演・口頭発表	上田 篤 内藤 春顕 垣本 由布 大澤 資樹	PHOX2B non-polyalanine repeat mutations detected in autopsy cases of sudden unexpected infant death.	American Society of Human Genetics (ASHG) Annual Meeting 2023		2023.11 00000000000005070819

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	柳川 享世 平山 令明 安田 純平 小川 はる美 中尾 祥絵 渡邊 まゆみ 鶴谷 康太 荒瀬 吉孝 加川 建弘 稲垣 豊	Treatment strategy for liver fibrosis based on Tcf21-induced deactivation of fibrogenic hepatic stellate cells	第75回米国肝臓病学会		2023.11 00000000000005073818
講演・口頭発表	垣本 由布	中高年の心肥大と突然死	第71回日本心臓病学会学術集会		2023.09 00000000000004934795
講演・口頭発表	竹下 啓	シンポジウム9「高齢者腎代替療法選択における多職種連携（腎臓病療養指導士企画）」：腎代替療法選択における倫理的側面-Conservative Kidney Managementを中心に-	第53回日本腎臓学会東部学術大会		2023.09 00000000000005068992
講演・口頭発表	竹下 啓	パネルディスカッション2「終末期の低血糖発作への対応」：終末期の低血糖発作への対応をめぐる臨床倫理	第28回日本緩和医療学会学術大会		2023.06 00000000000005068993
講演・口頭発表	竹下 啓 津村 和太 宮岡 等 安原 幸彦	公募シンポジウムD2-3：病名とスティグマ	日本生命倫理学会第35回年次大会		2023.12 00000000000005068994
講演・口頭発表	竹下 啓	臨床倫理の最前線 -ACPをいかに実践するか：ACPをどう使うか	日本内科学会 内科横断的教育セミナー		2023.12 00000000000005068995
講演・口頭発表	梶木 繁之 伊藤 直人 梅田 絵理子 江口 尚 大崎 陽平 垣本 啓介 加来 佐和子 木村 登哉 平岡 晃 古屋 佑子 内堀 愛恵	MS2-1 企業から主治医への情報提供支援ツール「治療サポ」の開発	日本産業衛生学会		2023.05 00000000000005069912
講演・口頭発表	鈴木 みづほ	がんゲノム医療における多職種の関わり がんゲノム医療実装の歩みと多職種連携	日本外科系連合学会		2023.6 00000000000005072386
講演・口頭発表	柳川 享世 稲垣 豊	骨髄細胞による線維肝再生促進	第23回日本抗加齢医学会総会		2023.06 00000000000005073795
講演・口頭発表	柳川 享世 加川 建弘 稲垣 豊	線維肝再生の新規バイオマーカーとしての Opioid growth factor receptor like-1発現の臨床的意義	第59回日本肝臓学会総会		2023.06 00000000000005073797
講演・口頭発表	柳川 享世 平山 令明 中野 泰博 安田 純平 小川 はる美 中尾 祥絵 渡邊 まゆみ 鶴谷 康太 荒瀬 吉孝 加川 建弘 稲垣 豊	Tcf21, a novel therapeutic target via deactivation of fibrogenic hepatic stellate cells	The 3rd Japan Society of Hepatology, International Liver Conference		2023.09 00000000000005073814
講演・口頭発表	竹下 啓	PAP応用講座②「臨床試験と倫理指針について」	第21回日本臨床腫瘍学会学術集会		2024.02 00000000000005068996
講演・口頭発表	鈴木 みづほ	遺伝子診療科での遺伝学的検査の実際	第1回 東海大学医学部付属病院がんセミナー 「がんゲノム医療って何？」		2023.1 00000000000005074513
講演・口頭発表	鈴木 みづほ	一般口演14 遺伝教育	第47回日本遺伝カウンセリング学会学術集会		2023.7 00000000000005072396
講演・口頭発表	竹下 啓	大会長講演：医療・ケアの基盤としての臨床倫理	日本臨床倫理学会第11回年次大会		2024.03 00000000000005068997

医学部医学科 内科学系

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
書籍等出版物	小泉 賢洋 深川 雅史	月刊薬事 臨時増刊号 病棟薬用薬の通信簿（選択的ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬）	じほう		2024.04 00000000000005067932
書籍等出版物	白石 光一	今日の治療指針 アルコール性肝障害	今日の治療指針 私はこう治療している	2174	2024.01 00000000000005043576
論文	友松 克允 岡田 直樹 田中 淳 小熊 剛 浅野 浩一郎	Real-world efficacy of anti-IL-5 treatment in patients with allergic bronchopulmonary aspergillosis		13, 1, 5648-	2023.04 00000000000005066580
論文	Yoshimitsu Shimomura Tetsuhisa Kitamura Masashi Nishikubo Tomotaka Sobue Naoyuki Uchida Noriko Doki Masatsugu Tanaka Ayumu Ito Jun Ishikawa Takahide Ara Shuichi Ota Makoto Onizuka Masashi Sawa Yukiyasu Ozawa Yumiko Maruyama Kazuhiro Ikegame Yoshinobu Kanda Tatsuo Ichinohe Takahiro Fukuda Shinichiro Okamoto Takanori Teshima Yoshiko Atsuta 鬼塚 真仁 Tetsuhisa Kitamura Masashi Nishikubo Tomotaka Sobue Naoyuki Uchida Noriko Doki Masatsugu Tanaka Ayumu Ito Jun Ishikawa Takahide Ara Shuichi Ota Masashi Sawa Yukiyasu Ozawa Yumiko Maruyama Kazuhiro Ikegame Yoshinobu Kanda Tatsuo Ichinohe Takahiro Fukuda Shinichiro Okamoto Takanori Teshima Yoshiko Atsuta Yoshimitsu Shimomura	Effect of the COVID-19 pandemic on allogeneic stem cell transplantation in Japan.	International Journal of Hematology	117, (4), 590-597	2023.04 00000000000004623332
論文	鈴木 利貴央	再発・難治性多発性骨髄腫の日本人患者コホートに対するidecabtagene vicleucel (idelcel, bb2121)の有効性と安全性を評価した第II相試験		117, 5, 729-737	2023.05 00000000000004874769
論文	Tatsunori Hanai Hideto Kawaratani Junji Nagano Hiroyasu Sui Akira Sakamaki Yoshitaka Arase Hiroyuki Nakanishi Tomomi Kogiso Tomomi Okubo Takao Miwa Shogo Shimizu Shuhei Hige Masanori Atsukawa Masahito Shimizu Masayuki Kurosaki Shuji Terai Tatehiro Kagawa Katsutoshi Tokushige Hitoshi Yoshiji	Cell-free and concentrated ascites reinfusion therapy versus large-volume paracentesis for the treatment of cirrhotic patients with refractory ascites: A multicenter prospective observational study.	Hepatology research : the official journal of the Japan Society of Hepatology	53, 3, 238-246	2022.11 00000000000004892637
論文	Makoto Onizuka Eri Kikkawa Shinichiro Machida Masako Toyosaki Rikio Suzuki Daisuke Ogiya Yasuyuki Aoyama Jyun Amaki Kaito Harada Ryujiro Hara Sawako Shiraiwa Yoshiaki Ogawa Hiroshi Kawada Kiyoshi Ando	Association of CDKN2A/2B deletion with relapse after hematopoietic stem cell transplantation for acute lymphoblastic leukemia	Blood cell therapy	6, (3), 80-86	2023.08 00000000000004910707
論文	鬼塚 真仁 Hiromu Tanigawa Masayoshi Hirohara 丸谷 善紀 鈴木 優司 小田 しおり 折田 睦子 佐藤 政代 Kazuki Kushida	Duration of sweat cyclophosphamide excretion in patients undergoing a conditioning regimen of high-dose cyclophosphamide for hematopoietic stem-cell transplantation	Journal of Oncology Pharmacy Practice	29, 3, 619-625	2023.04 00000000000004913066

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	Takaaki Konuma Kensuke Matsuda Yoshimitsu Shimomura Susumu Tanoue Junichi Sugita Yoshihiro Inamoto Masahiro Hirayama Takahide Ara Hiroyasu Nakamae Shuichi Ota Yumiko Maruyama Tetsuya Eto Naoyuki Uchida Masatsugu Tanaka Kazuya Ishiwata Satoshi Koi Satoshi Takahashi Yukiyasu Ozawa Makoto Onizuka Yoshinobu Kanda Takafumi Kimura Tatsuo Ichinohe Yoshiko Atsuta Junya Kanda Masamitsu Yanada Department of Registry Science for Transplant and Cellular Therapy, Aichi Medical University School of Medicine	Effect of Graft-versus-Host Disease on Post- Transplantation Outcomes following Single Cord Blood Transplantation Compared with Haploidentical Transplantation with Post- Transplantation Cyclophosphamide for Adult Acute Myeloid Leukemia	Transplantation and cellular therapy	29, (6), 365.e1- 365.e11	2023.06 00000000000004913212
論文	Imaizumi T Fujii N Hamano T Yang W Taguri M, Kansai M Mehta R Shafi T Taliencio J Go A Rao P Hamm LL Deo R, Maruyama S Fukagawa M Feldman HI and the CRIC Study Investigators	Excess risk of cardiovascular events in patients in the United States vs. Japan with chronic kidney disease is mediated mainly by left ventricular structure and function	Kidney Int	103, 5, 949-961	00000000000004919846
論文	Peri J Brown EA Chan CT Couchoud C Davies SJ Kazancioglu R Klarenbach S Liew A Weiner DE Cheung M Jadoul M Winkelmayer WC Wilkie M for Conference Participants	Home dialysis: conclusions from a Kidney Disease: Improving Global Outcomes (KDIGO) Controversies Conference	Kidney Int	103, 5, 842-858	00000000000004920279
論文	佐々木 則子 佐藤 慎二 中込 陽子 小島 梓 志村 佳瑚 石井 晶 杉山 麻衣 泉 勇人 平野 一貴 倉林 賢慶 細野 祐司 山田 千穂	Early Initiation of Plasma Exchange Therapy for Anti-MDA5+ Dermatomyositis with Refractory Rapidly Progressive Interstitial Lung Disease	Internal Medicine	63, 2, 213-219	2024.01 00000000000004921782
論文	細野 祐司 佐藤 慎二 石井 晶 泉 勇人 佐々木 則子 野木 真一 山田 千穂	New aspects of clinical and immunological characteristics in patients with anti- asparaginyl tRNA synthetase (anti-KS) autoantibody	Modern Rheumatology	34, 1, 122-128	2023.11 00000000000004921942
論文	佐藤 慎二	抗MDA5抗体陽性急速進行性間質性肺疾患に対 する血漿交換療法	リウマチ科	70, 2, 222-228	2023.08 00000000000004934483
論文	佐藤 慎二	抗合成酵素ミオパチー・膠原病領域における 筋疾患の臨床	脳神経内科	99, 2, 209-214	2023.08 00000000000005029978
論文	柳下 敦彦	Wolf-Parkinson-White症候群のカテーテルア ブレーションにおけるOpen-Window mapping の有用性		46, 8, 882-889	2023.07 00000000000005030015
論文	佐藤 慎二 Ryo Okuda Takashi Ogura Shu Hisata Tomohisa Baba Yasuhiro Kondoh Takafumi Suda Takeshi Johkoh Tae Iwasawa Hiromi Tomioka Masashi Bando Arata Azuma Yoshikazu Inoue Toru Arai Yutaro Nakamura Atsushi Miyamoto Yasunari Miyazaki Hirofumi Chiba Haruyuki Ishii Naoki Hamada Yasuhiro Terasaki 桑平 一郎 Shingo Kato Takuji Suzuki Susumu Sakamoto Yasuhiko Nishioka Noboru Hattori Naozumi Hashimoto Satoshi Morita Nao Ichihara Hiroaki Miyata Koichi Hagiwara Toshihiro Nukiwa Kunihiro Kobayashi	Design and rationale of the Japanese Idiopathic Interstitial Pneumonias (JIPS) Registry	Respiratory Investigation	61, 1, 95-102	2023.01 00000000000005034456

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	佐藤 慎二 細野 祐司 Ayano Kuwasawa 豊田 恵利子 Kotaro Nihei 渡辺 雅彦 佐藤 正人	Multiple intra-articular injections with adipose-derived stem cells for knee osteoarthritis cause severe arthritis with anti-histone H2B antibody production	Regenerative Therap	24, 147-153	2023.06 00000000000005034485
論文	佐藤 慎二 Hiroya Tamai Kei Ikeda Toshiaki Miyamoto Hiroaki Taguchi Chang-Fu Kuo Kichul Shin Shintaro Hirata Yutaka Okano Hidetaka Yasuoka In AhChoi Sung-Hwan Park Meng-Yu Weng Masataka Kuwana Yun JongLee Tomonori Ishii Jinhyun Kim Hideto Kameda Toshiaki Kojima Han Joo Baek Ping-Ning Hsu Chun-Ming Huang Tien-Tsai Cheng Wan-Yu Sung Wen-Chan Tsai Takehiro Taninaga Masahiko Mori Hideaki Miyagishi Yasunori Sato Tsutomu Takeuchi Yuko Kaneko	Pharmacokinetics and Pharmacodynamics of Methotrexate Polyglutamate in Patients with Rheumatoid Arthritis Treated with Low or High Dose-Methotrexate in Combination with Adalimumab: Results from the MIRACLE Trial	Annals of Rheumatic Diseases	82, Suppl 1, 84-85	2023.06 00000000000005035354
論文	関 敏郎 亀谷 美恵 Ito R Ohshima S Manabe Y Ohno Y Shimizu T Yamada S Katano N Kirigaya D Ito K Matsumoto T 津田 万里 柏木 寛史 後藤 優美子 安田 敦 Maeki M Tokeshi M Fukase K 三上 幹男 安藤 潔 石本 人士 椎名 隆	Construction of the systemic anticancer immune environment in tumour-bearing humanized mouse by using liposome-encapsulated anti-programmed death ligand 1 antibody-conjugated progesterone.		14, 1173728-	10 Jul 00000000000005064642
論文	友松 克允 岡崎 咲梨子 服部 繁明 飯島 真吾 梅本 耕平 山崎 海 堀尾 幸弘 端山 直樹 伊藤 洋子 小熊 剛	Chronic Pasteurella Multocida Bronchitis Diagnosed 3 Years After Onset of Symptoms		49, 1, 9-11	2023.11 00000000000005066482
論文	友松 克允	CQ 成人喘息患者の長期管理において、吸入ステロイド薬(ICS)のみでコントロール不良時には、長時間作用性 β 2刺激薬(LABA)と長時間作用性抗コリン薬(LAMA)の追加は、どちらが有用か	アレルギー	72, 9, 1158-1173	00000000000005066577
論文	岡田 直樹 山本 義郎 小熊 剛 田中 淳 友松 克允 白石 良樹 松瀬 厚人 下田 照文 木村 孔一 渡井 健太郎 原田 敏之 藤田 結花 尾長谷 靖 鈴川 真穂 鈴木 純子 高柳 昇 石黒 卓 正木 克宜 福永 興彦 浅野 浩一郎	Allergic bronchopulmonary aspergillosis with atopic, non-atopic, and sans asthma - factor analysis		78, 11, 2933-2943	2023.11 00000000000005067056

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	小熊 剛 石黒 卓 亀井 克彦 田中 淳 鈴木 純子 蛇澤 晶 尾長谷 靖 迎 寛 田野崎 貴絵 古荘 志保 黒川 浩司 渡井 健太郎 松瀬 厚人 原田 紀宏 中村 愛 柴山 卓夫 馬場 理英 福永 健太郎 松本 久子 大場 久乃 坂本 晋 鈴木 進子 田中 信哲 山田 崇央 山崎 晶 福富 友馬 白石 良樹 豊留 孝仁 福永 興志 下田 照文 今野 哲 谷口 正実 友松 克允 岡田 直樹 浅野 浩一郎 日本ABPM研究プログラム	Clinical characteristics of allergic bronchopulmonary mycosis caused by Schizophyllum commune.		14, 1, N/A-N/A	0000000000005067543
論文	小泉 賢洋	Japanese clinical practice patterns of primary nephrotic syndrome 2021: a web-based questionnaire survey of certified nephrologists			0000000000005067649
論文	荒瀬 吉孝	Low-grade Appendiceal Mucinous Neoplasm with Appendiceal Reduction and Re-expansion Over a Two-year Period: A Case Report.			0000000000005069477
論文	加川 建弘 福島 泰斗 森本 学 小林 智 上野 誠 魚嶋 晴紀 日高 央 草野 央 中馬 誠 沼田 和司 鶴谷 康太 荒瀬 吉孝 服部 伸洋 池田 裕喜 渡邊 綱正 田中 克明 前田 慎	Association Between Immune-Related Adverse Events and Survival in Patients with Hepatocellular Carcinoma Treated With Atezolizumab Plus Bevacizumab.		5, 28, e526-e533	2023.07 0000000000005069549
論文	加川 建弘 魚嶋 晴紀 中馬 誠 日高 央 津田 享志 小林 智 服部 伸洋 小串 勝昭 荒瀬 吉孝 武 晃 坂口 義彦 安藤 知子 西郡 修平 渡邊 綱正 沼田 和司 森本 学 賀古 真 草野 央	Impact of body composition for patients with hepatocellular carcinoma who received atezolizumab plus bevacizumab therapy.		35, 8, 865-873	2023.08 0000000000005069556
論文	加川 建弘 鶴谷 康太 小泉 淳 関口 由佳 小野 隼 関口 達也 原 拓也 三島 佑介 荒瀬 吉孝 広瀬 俊治 白石 光一	First reports of clinical effects of transjugular intrahepatic portosystemic shunt in four patients with cirrhotic ascites refractory to tolvaptan		10, 1, e001120-	2023.04 0000000000005069835

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	加川 建弘 Ryosuke Nakamura Noriaki Arakawa Yoichi Tanaka Nahoko Uchiyama Akihiro Sekine Yoichi Mashimo Keiji Tsuji Ken Sato Masaaki Watanabe Mitsuhiko Aiso Yoichi Hiasa Yoshiyuki Takei Hiromasa Ohira Minoru Ayada Eri Tsukagoshi Keiko Maekawa Masahiro Tohkin Yoshiro Saito Hajime Takikawa	Significant association between HLA-B*35:01 and onset of drug-induced liver injury caused by Kampo medicines in Japanese patients		53, 5, 440-449	2023.05 00000000000005069840
論文	豊田 雅夫	ISCHIA Study Group. Possible Relationship between the Deteriorated Accuracy of Intermittent-Scanning Continuous Glucose Monitoring Device and the Contact Dermatitis: Post-hoc analysis of the ISCHIA Study.		20, 48, 83-90	00000000000005070390
論文	豊田 雅夫	The concomitant use of sodium glucose co-transporter 2 inhibitors improved the renal outcome of Japanese patients with type 2 diabetes treated with glucagon-like peptide 1 receptor agonists.		28, 12, e0292-	00000000000005070391
論文	豊田 雅夫	Prevention of hypoglycemia by intermittent-scanning continuous glucose monitoring device combined with structured education in patients with type 1 diabetes mellitus: A randomized, crossover trial.		195, 110147-	00000000000005070430
論文	豊田 雅夫	Fibroblast growth factor 23-Klotho and mineral metabolism in the first year after pediatric kidney transplantation: A single-center prospective study.		27, e14440-	00000000000005070431
論文	豊田 雅夫	Clinical Phenotypes and the Clinical Course of Bullous Pemphigoid Receiving Dipeptidyl Peptidase-4 Inhibitor Treatment: An Analysis of Cases in a Single Japanese Center.		62, 1715-1722	00000000000005070432
論文	豊田 雅夫	Evaluation of ABCG2-mediated extra-renal urate excretion in hemodialysis patients.		13, 1, 93-	00000000000005070433
論文	豊田 雅夫	AIによる病院給食における食品の物体検出の精度および定量性に関するパイロットスタ	日本先進糖尿病治療研究会雑誌	17, 15-23	00000000000005070434
論文	豊田 雅夫	Factors associated with hemoglobin glycation index in adults with type 1 diabetes mellitus: The FGM-Japan study.		14, 4, 582-590	00000000000005070435
論文	豊田 雅夫	Regulation of Renin Expression by B1-Integrin in As4.1 Juxtaglomerular Line Cells.		11, 2, 501-	00000000000005070436
論文	鬼塚 真仁 Okada, Y Usui, Y Hayashi, H Nishikubo, M Toubai, T Uchida, N Tanaka, M Takahashi, S. Doki, N Uehara, Y Maruyama, Y Ishiwata, K Kawakita, T Sawa, M Eto, T Ishimaru, F Kato, K Fukuda, T Atsuta, Y Kanda, J Yakushijin, K. Nakasone, H.	Development of an umbilical cord blood transplantation-specific nonrelapse mortality risk assessment score	Blood Advances	8, (6), 1359-1368	2024.03 00000000000005073276

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	鬼塚 真仁 Yanagisawa, R Shindo, M Shinohara, A Kuwatsuka, Y Nakase, K Kimura, F Shingai, N Nishida, T Fukuda, T Sakurai, M Kurokawa, M Koike, T Ota, S Takada, S Uchida, N Tanaka, M Noguchi, M Maruyama, Y Hagihara, M Ichinohe, T Atsuta, Y Kanda, J Nakasone, H Toubai, T	Comparative Analysis of Allogeneic Bone Marrow Transplantation Outcomes Between Japanese and Non-Japanese Populations	Transplantation Proceedings	56, (2), 416-421	2024.03 00000000000005073277
論文	鬼塚 真仁 Shimomura, Y Kitamura, T Murata, M Matsuo, K Ito, Y Ichinohe, T Hashii, Y Goto, H Kato, K Ishimaru, F Sato, A Yanagisawa, A Ohbiki, M Tabuchi, K Atsuta, Y Fukuda, T Kanda, J Terakura, S	Impact of Center Volume on Chronic Graft Versus Host Disease in Patients With Allogeneic Stem Cell Transplantation	Transplantation and Cellular Therapy	30, (3), 326.e1-326.e14	2024.03 00000000000005073278
論文	鬼塚 真仁 Imahashi, N Kurita, N Konuma, T. Takahashi, S Nishida, T Tanaka, M Nakamae, H. Kawakita, T Ota, S. Doki, N Onishi, Y Sawa, M Ozeki, K Hiramoto, N Ishimaru, F Ichinohe, T Atsuta, Y Kanda, J.	Effect of Conditioning Regimens and Graft-versus-Host Disease Prophylaxis on the Outcomes of Umbilical Cord Blood Transplantation Performed with Cyclophosphamide/Total Body Irradiation-Based Regimens	Transplantation and Cellular Therapy	30, (3), 318.e1-318.e11	2024.03 00000000000005073279
論文	鬼塚 真仁 Yanagisawa, R Koyama, H Yakushijin, K Uchida, N Jinguji, A. Takeda, W Nishida, T Tanaka, M Eto, T Ohigashi, H Ikegame, K Matsuoka, K Katayama, Y. Kanda, Y Sawa, M Kawakita, T Fukuda, T Atsuta, Y Shinohara, A Nakasone, H.	Analysis of risk factors for fatal renal complications after allogeneic hematopoietic cell transplantation	Bone Marrow Transplantation	59, (3), 325-333	2024.03 00000000000005073280

第 6 章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	鬼塚 真仁 Kato, K. Sugio, T. Ikeda, T. Yoshitsugu, K. Miyazaki, K. Suzumiya, J. Yamamoto, G. Kim, S-W Ikegame, K. Uehara, Y. Mori, Y. Ishikawa, J. Hiramoto, N. Eto, T. Nakazawa, H. Kobayashi, H. Serizawa, K. Fukuda, T. Atsuta, Y. Suzuki, R.	Outcomes of allogeneic hematopoietic stem cell transplantation for relapsed or refractory diffuse large B-cell lymphoma	Bone Marrow Transplantation	59, (3), 306-314	2024.03 00000000000005073289
論文	鬼塚 真仁 Fukunaga, K. Ikegame, K. Nakamae, H. Doki, N. Fukuda, T. Kondo, Y. Ara, T. Eto, T. Mori, Y. Matsuoka, K. Kanda, Y. Atsuta, Y. Ichinohe, T. Morishima, S. Kanda, J.	HLA haploidentical stem cell transplantation from HLA homozygous donors to HLA heterozygous donors may have lower survival rates than haploidentical transplantation from HLA heterozygous donors to HLA heterozygous donors: a retrospective nationwide analysis	International Journal of Hematology	119, (2), 173-182	2024.02 00000000000005073294
論文	鬼塚 真仁 Konuma, T. Yamasaki, S. Ishiyama, K. Mizuno, S. Hayashi, H. Uchida, N. Shimabukuro, M. Tanaka, M. Kuriyama, T. Ishiwata, K. Sawa, M. Tanaka, T. Fujiwara, S. Matsuoka, K. Ota, S. Nishida, T. Kanda, Y. Fukuda, T. Atsuta, Y. Nakasone, H. Yanada, M.	Comparison of Allogeneic Transplant Outcomes Between Matched Sibling Donors and Alternative Donors in Patients Over 50 Years of Age with Acute Myeloid Leukemia: 8/8 Allele-Matched Unrelated Donors and Unrelated Cord Blood Provide Better Leukemia-Free Survival Compared with Matched Sibling Donors During Nonremission Status	Transplantation and Cellular Therapy	30, (2), 215.e1-215.e18	2024.02 00000000000005073346

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	鬼塚 真仁 Kurita, N Imahashi, N Chiba, S Tanaka, M Kobayashi, H Uchida, N. Kuriyama, T Anzai, N Nawa, Y. Nakano, N Ara, T Katsuoka, Y Koi, S Kimura, T Ichinohe, T Atsuta, Y Kanda, J.	Comparison of fludarabine-based conditioning regimens in adult cord blood transplantation for myeloid malignancy: A retrospective, registry-based study	American Journal of Hematology	99, (2), 236-244	2024.02 00000000000005073502
論文	鬼塚 真仁 Shimomura, Y Kitamura, T Konuma, T Nakaya, Y Doki, N. Sawa, M Nakamae, H Eto, T Nishida, T Ohigashi, H Ota, S Hiramoto, N Kawakita, T Kanda, J Ichinohe, T Atsuta, Y Itonaga, H	Hematopoietic stem cell transplantation from haploidentical offspring donors using post-transplant cyclophosphamide versus human leukocyte antigen-matched siblings in older patients with myelodysplastic syndrome	American Journal of Hematology	99, (2), E42-E45	2024.02 00000000000005073503
論文	鬼塚 真仁 Konuma, T Itonaga, H Shimomura, Y Fujioka, M Aoki, K Uchida, N Jinguji, A Tanaka, M Ueda, Y Katayama, Y Sawa, M Tanaka, H Nakamae, H Kawakita, T Maruyama, Y Takabashi, S Ishimaru, F Kanda, J Ichinohe, T Atsuta, Y	Single-unit unrelated cord blood transplantation versus HLA-matched sibling transplantation in adults with advanced myelodysplastic syndrome: A registry-based study from the adult MDS working group of the Japanese society for transplantation and cellular therapy	Hematological Oncology	42, (1), e3217-e3217	2024.01 00000000000005073504
論文	鬼塚 真仁 Onishi, Y Mori, T Yamazaki, H Hiramoto, N Zaimoku, Y Kanaya, M Matsue, K Aotsuka, N Uchida, N Onodera, K Kanda, J Nakamae, H Yamamoto, R Kuriyama, T Kimura, T Ichinohe, T Atsuta, Y	Comparison of Haploidentical Stem Cell Transplantation with Post-Transplantation Cyclophosphamide versus Umbilical Cord Blood Transplantation in Adult Patients with Aplastic Anemia	Transplantation and Cellular Therapy	29, (12), 766.e1-766.e8	2023.12 00000000000005073505

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	鬼塚 真仁 Tamaki, M Akahoshi, Y Ashizawa, M Misaki, Y Koi, S Kim, S-W Ozawa, Y Fujiwara, S. Kako, S. Matsuoka, K. Sawa, M Katayama, Y Kanda, Y Fukuda, T Atsuta, Y Yakushijin, K Nakasone, H	Impact of anti-thymocyte globulin on survival outcomes in female-to-male allogeneic hematopoietic stem cell transplantation	Scientific Reports	13, (1), 7166-7166	2023.12 00000000000005073506
論文	鬼塚 真仁 Tamaki, M Akahoshi, Y Okada, Y. Uchida, N Tanaka, M Doki, N Sawa, M Maruyama, Y Ueda, Y Miyakoshi, S. Katayama, Y Kawakita, T Kimura, T Fukuda, T Atsuta, Y Department of Registry Science for Transplant and Cellular Therapy, Aichi Medical University School of Medicine Yanagisawa, R Yakushijin, K Kanda, J Nakasone, H	Unrelated female-to-male bone marrow transplantation would be preferred over cord blood transplantation in male patients	Cytotherapy	25, (11), 1220-1228	2023.11 00000000000005073508
論文	鬼塚 真仁 Fuji, S. Hakoda, A Kanda, J Fukuda, T Doki, N Katayama, Y Uchida, N Ozawa, Y Kanda, Y Tanaka, M Kataoka, K Ara, T Sawa, M Onishi, Y Kimura, T Ichinohe, T Atsuta, Y Shintani, A Morishima, S	Impact of HLA disparity on overall mortality risk in patients with extensive chronic GVHD: The HLA Working Group of Japanese Society for Transplantation and Cellular Therapy	Bone Marrow Transplantation	58, (11), 1257-1259	2023.11 00000000000005073523
論文	鬼塚 真仁 Morishima, Y Watanabe-Okochi, N Kai, S Azuma, F Kimura, T Matsumoto, K Hatasa, S Araki, N Miyamoto, A Sekimoto, T Minemoto, M Ishii, H Uchida, N Takahashi, S Tanaka, M Shingai, N Miyakoshi, S Kozai, Y Eto, T. Ishimaru, F Kanda, J Ichinohe, T Atsuta, Y Takanashi, M Kato, K	Selection of Cord Blood Unit by CD34+ Cell and GM-CFU Numbers and Allele-Level HLA Matching in Single Cord Blood Transplantation	Transplantation and Cellular Therapy	29, (10), 622-631	2023.10 00000000000005073525

第 6 章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	鬼塚 真仁 Araie, H Arai, Y Kida, M Aoki, J. Uchida, N Doki, N Fukuda, T Tanaka, M Ozawa, Y Sawa, M. Katayama, Y Matsuo, Y Kanda, Y Kawakita, T Kanda, J Atsuta, Y Yanada, M.	Poor outcome of allogeneic transplantation for therapy-related acute myeloid leukemia induced by prior chemoradiotherapy	Annals of Hematology	102, (10), 2879-2893	2023.10 00000000000005073537
論文	鬼塚 真仁 Yanada, M Shimomura, Y Mizuno, S Matsuda, K Kondo, T Doki, N Tanaka, M Fukuda, T Ara, T Uchida, N Sawa, M Ozawa, Y Hiramoto, N Ota, S Kanda, J Kanda, Y Ichinohe, T Okamoto, S Atsuta, Y Konuma, T	External validation and extended application of the transplant conditioning intensity score in acute myeloid leukemia	Bone Marrow Transplantation	58, (10), 1096-1103	2023.10 00000000000005073543
論文	鬼塚 真仁 Akahoshi, Y Tada, Y Sakaide, E Kusuda, M Doki, N Uchida, N Fukuda, T Tanaka, M Sawa, M Katayama, Y Matsuoka, K Ozawa, Y Kanda, J Kanda, Y Atsuta, Y Nakasone, H	Novel risk assessment for the intensity of conditioning regimen in older patients	Blood Advances	7, (17), 4738-4747	2023.09 00000000000005073550
論文	鬼塚 真仁 Fujii, N Fukuda, T Ikegame, K Kawakita, T Nakamae, H Kobayashi, T Kataoka, K Tanaka, M Kondo, T Kato, K Sato, A Ichinohe, T Atsuta, Y Ogata, M. Suzuki, R Nakasone, H	Clinical characteristics of late-onset interstitial pneumonia after allogeneic hematopoietic stem cell transplantation	International Journal of Hematology	118, (2), 242-251	2023.08 00000000000005073557

第 6 章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	鬼塚 真仁 Konuma, T Itonaga, H Ishiyama, K Doki, N Uchida, N Sawa, M Katayama, Y Tanaka, M Ueda, Y Miyakoshi, S Ozawa, Y Fukuda, T Matsuoka, K Tanaka, J Kimura, T Ichinohe, T Atsuta, Y	Should a matched sibling donor still be considered the primary option for allogeneic hematopoietic cell transplantation in patients over 50 years of age with myelodysplastic syndrome?	Bone Marrow Transplantation	58, (8), 893-906	2023.08 00000000000005073559
論文	鬼塚 真仁 Fuji, S Inoue, Y Makiyama, J Nakano, N Ito, A Kawakita, T Eto, T Suehiro, Y Itonaga, H Sawayama, Y Mori, Y Uchida, N Morishima, S Ishitsuka, K Fukuda, T Atsuta, Y Yoshimitsu, M	The clinical benefit of acute GVHD depends on the age at transplantation in patients with adult T-cell leukemia-lymphoma on behalf of the ATL Working Group of the Japan Society for Transplantation and Cellular Therapy	Bone Marrow Transplantation	58, (6), 729-731	2023.06 00000000000005073563
論文	鬼塚 真仁 原 隆二郎 町田 真一郎 橋本 典論 扇屋 大輔 川井 英嗣 川上 翔平 白岩 佐和子 小川 吉明 川田 浩志 安藤 潔	Impact of previous anthracycline therapy in patients with acute myeloid leukemia receiving venetoclax	International Journal of Hematology	118, (6), 711-717	2023.12 00000000000005073566
論文	鬼塚 真仁 Yanada, M Yamasaki, S Kondo, T Kawata, T 原田 介斗 Uchida, N Doki, N Yoshihara, S Katayama, Y Eto, T Tanaka, M Takada, S Kawakita, T Nishida, T Ota, S Serizawa, K Kanda, Y Fukuda, T Atsuta, Y Konuma, T	Allogeneic hematopoietic cell transplantation for patients with acute myeloid leukemia not in remission	Leukemia	38, (3), 513-520	2024.03 00000000000005073811

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	鬼塚 真仁 Konuma, T 原田 介斗 Shinohara, A Uchida, N Shingai, N Ito, A Ozawa, Y Tanaka, M Sawa, M Katayama, Y Hiramoto, N Nakano, N Kimura, T Kanda, Y Fukuda, T Atsuta, Y Nakasone, H Kanda, J	Association of individual comorbidities with outcomes in allogeneic hematopoietic cell transplantation from unrelated adult donors versus unrelated cord blood: A study on behalf of the Donor/Source and Transplant Complications Working Groups of the Japanese Society for Transplantation and Cellular Therapy	American Journal of Hematology	99, (2), 263-273	2024.02 00000000000005073817
論文	鬼塚 真仁 Jo, T Arai, Y Oshima, S. Kondo, T 原田 介斗 Uchida, N Doki, N Fukuda, T Tanaka, M Ozawa, Y Kuriyama, T Ikegame, K Katayama, Y Ota.S Ara, T Kawakita, T Ichinohe, T Atsuta, Y Yanada, M	Prognostic impact of complex and/or monosomal karyotypes in post-transplant poor cytogenetic acute myeloid leukaemia: A quantitative approach	British Journal of Haematology	202, (2), 356-368	2023.07 00000000000005073828
論文	鬼塚 真仁 Kimura, S Akahoshi, Y. Shiratori, S Okinaka, K 原田 介斗 Uchida, N Doki, N Ikegame, K Nakamae, H Tanaka, M Takada, S Kawakita, T Matsuoka, K Ara, T Ota, S. Sawa, M Fukuda, T Atsuta, Y Kanda, Y Nakasone, H.	Association between Candidemia and Noninfectious Interstitial Pneumonia after Allogeneic Hematopoietic Cell Transplantation: JSTCT Transplant Complications Working Group	Open Forum Infectious Diseases	10, (4), ofad163-	2023.04 00000000000005073830
論文	町田 真一郎	Differential clinical impact of letermovir prophylaxis according to graft sources: a KSGCT multicenter retrospective analysis		8, 5, 1084-1093	00000000000005073886
論文	鶴谷 康太	A case of incomplete duplication of the portal vein associated with multiple congenital anomalies	Radiology Case Reports	18, 8, 2785-2789	00000000000005074231

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	扇屋 大輔 Wataru Munakata 安藤 潔 Masahiro Yokoyama Noriko Fukuhara Kazuhito Yamamoto Suguru Fukuhara 大間知 謙 Yuko Mishima Satoshi Ichikawa Arata Aoi Masahiro Hatsumichi Kensei Tobinai	Long-term safety profile of tirabrutinib: final results of a Japanese Phase I study in patients with relapsed or refractory B-cell malignancies		117, 4, 553-562	2023.04 00000000000005074381
論文	Yosuke Nakagawa Hirotaka Komaba	Standardization of PTH measurement by LC-MS/MS: a promising solution for interassay variability	Kidney International	105, 2, 244-247	2024.02 00000000000005075172
論文	Suguru Yamamoto Hanne Skou Jorgensen Junhui Zhao Angelo Karaboyas Hirotaka Komaba Marc Vervloe Sandro Mazzaferro Etienne Cavalier Brian Biebe Bruce Robinson Pieter Evenepoel Masafumi Fukagawa	Alkaline phosphatase and parathyroid hormone levels: International variation and associations with clinical outcomes in the DOPPS	Kidney Int Rep		2024.01 00000000000005075221
論文	Akio Nakashima Yoshia Miyawaki Hirotaka Komaba Noriaki Kurita Yoshihiro Onishi Takashi Yokoo Masafumi Fukagawa	Proton pump inhibitors and hyporesponsiveness to erythropoiesis stimulating agents in hemodialysis patients: results from the Japan Dialysis Outcomes and Practice Patterns Study.	American journal of nephrology	55, 2, 165-174	2023.11 00000000000005075225
論文	Hirotaka Komaba Junhui Zhao Angelo Karaboyas Suguru Yamamoto Indranil Dasgupta Mohamed Hassan Li Zuo Anders Christensson Christian Combe Bruce Robinson M Masafumi Fukagawa	Active vitamin D use and fractures in hemodialysis patients: Results from the international DOPPS.	Journal of bone and mineral research : the official journal of the American Society for Bone and Mineral Research	38, 11, 1577-1585	2023.09 00000000000005075226
論文	駒場 大峰	Association between serum iron markers, iron supplementation and cardiovascular morbidity in pre-dialysis chronic kidney disease.	Nephrol Dial Transplant	38, 12, 2713-2722	00000000000005075230
論文	駒場 大峰	Roles of PTH and FGF23 in kidney failure: a focus on nonclassical effects.	Clin Exp Nephrol	27, 5, 395-401	00000000000005075232
論文	駒場 大峰	Evaluation of ABCG2-mediated extra-renal urate excretion in hemodialysis patients.	Sci Rep	13, 1, 93-	00000000000005075234
論文	駒場 大峰	Biopsy-proven CKD etiology and outcomes: the Chronic Kidney Disease Japan Cohort (CKD-JAC) study.	Nephrol Dial Transplant	38, 2, 384-395	00000000000005075241
論文	永田 栄一郎	神経症候学と神経診断学—AIは味方か敵か？ 光過敏・音過敏・臭過敏	Clinical Neuroscience別冊		00000000000005075252
論文	永田 栄一郎	脳神経-もう一度眺めてみよう 第Ⅵ脳神経 (外転神経) abducens nerve	Clinical Neuroscience別冊		00000000000005075254
論文	永田 栄一郎	抗CGRP抗体フレマネズマブ	Clinical Neuroscience		00000000000005075256

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	佐藤 慎二 Masashi Bando Yutaka Kawahito Takafumi Suda Yasuhiro Kondoh Masataka Kuwana	Identification and management of connective tissue disease-associated interstitial lung disease: evidence-based Japanese consensus statements		17, 1, 71-80	0000000000005075557
論文	Hirofumi Nagamatsu Sho Torii Kazuki Aihara Keigo Nakazawa Norihiro Nakamura Satoshi Noda Satsuki Sekino Fuminobu Yoshimachi Gaku Nakazawa Yuji Ikari	ウサギ腸骨動脈におけるベアメタルステント留置後の新生内膜に対するエキシマレーザーの病理学的検討	Cardiovascular Intervention and Therapeutics	38, 2, 223-230	2023.04 0000000000005066252
論文	加川 建弘	胆汁酸の基礎と臨床	胆と脾	44, 5, 403-412	2023.05 0000000000004931992
論文	後藤 信哉	学術講演会におけるスライド事前検閲を巡って～医師と製薬協の対話	日本医事新報	5174, 32-39	2023.06 0000000000004932610
論文	鈴木 利貴央	近年の血液疾患の診断・治療の動向（多発性骨髄腫を中心に）	日本検査血液学会雑誌	24, 2, 333-339	2023.07 0000000000004933998
論文	後藤 信哉	Impact of Primary Kidney Disease on the Effects of Empagliflozin in Patients with Chronic Kidney Disease		12, 1, 51-60	2024.01 0000000000005047760
論文	後藤 信哉	Country and health expenditure are major predictors of withholding anticoagulation in atrial fibrillation patients at high risk of stroke		10, 2	2023.12 0000000000005047800
論文	後藤 信哉	MRP1-Dependent Extracellular Release of Glutathione Induces Cardiomyocyte Ferroptosis After Ischemia-Reperfusion		133, 861-876	0000000000005047841
論文	後藤 信哉	Is there a potential role of inhibition of thrombin-activatable fibrinolysis inhibitor in regulation of local fibrinolytic activities on fibrin thrombi in patients with pulmonary embolism?		21, 10, 2708-2710	2023.10 0000000000005065666
論文	浅野 浩一郎	アレルギー性気管支肺アスペルギルス症の新しい診断基準の有用性について	アレルギーの臨床	44, 1, 34-36	0000000000005066661
論文	豊田 雅夫	【腎不全期における糖尿病治療の現状と新展開】 CGMによる血糖管理の新規指標	糖尿病	66, 190-193	0000000000005070496
論文	永田 栄一郎	頭痛に関連するめまい	臨床と研究		0000000000005075262
論文	永田 栄一郎	CGRP関連抗体薬	診断と治療		0000000000005075264
論文	永田 栄一郎	片頭痛と視覚	臨床精神医学		0000000000005075267
論文	横山 健次	がんと血栓症ー血小板と抗血小板薬ー	日本血栓止血学会誌	34, 5, 538-548	0000000000005076471
論文	浅野 浩一郎	下気道真菌症	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	95, 8, 632-636	2023.07 0000000000005066655
論文	浅野 浩一郎	アレルギー性気管支肺真菌症	臨床雑誌内科	132, 6, 1142-1144	0000000000005066660
論文	岡田 直樹 浅見 愛乃 新美 京子 服部 繁明 滝口 寛人 端山 直樹 伊藤 洋子 小熊 剛 小野 隼 浅野 浩一郎	Retroperitoneal hematoma during prophylactic dose of heparin therapy for coronavirus disease 2019	Tokai J Exp Clin Med	48, 1, 47-51	0000000000005067054
論文	伊藤 洋子 後田 美香 扇屋 大輔 香澤 直賢 小倉 豪 植田 光晴 端山 直樹 小熊 剛 浅野 浩一郎	Bilateral hilar and mediastinal lymphadenopathy as an initial manifestation of amyloidosis		49, 1, 12-16	0000000000005072074

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	伊藤 洋子 後田 美香 扇屋 大輔 香澤 直賢 小倉 豪 植田 光晴 端山 直樹 小熊 剛 浅野 浩一郎	Bilateral hilar and mediastinal lymphadenopathy as an initial manifestation of amyloidosis		49, 1, 12-16	4
講演・口頭発表	加川 建弘 荒瀬 吉孝 田中 篤	原発性胆汁性胆管炎合併骨粗鬆症に対するデノスマブ治療の有効性ならびに安全性の検討: ゼレドロン酸との無作為化比較試験(DELTA Study)	第59回日本肝臓学会総会		2023.06 00000000000004931985
講演・口頭発表	加川 建弘	切除不能肝細胞癌患者におけるアテゾリズマブ+ベバシズマブ療法の安全性と有効性: 施設共同前向き観察研究(ELIXIR) 初期 105 例解	第27回日本肝がん分子標的治療研究会		2023.01 00000000000004642194
講演・口頭発表	加川 建弘 田澤 遼介 三島 佑介 鶴谷 康太 荒瀬 吉孝 広瀬 俊治 白石 光一 北村 庸雄 鈴木 秀和 松嶋 成志	MYO5Bの変異が原因と考えられた良性反復性肝内胆汁うっ滞症の一例	日本内科学会ことはじめ 2023東京		2023.04 00000000000004866764
講演・口頭発表	加川 建弘 森町 将司 川西 彩 小村 佑司 三島 佑介 白滝 理博 伊藤 彩乃 小玉 敏生	当院における胆嚢癌症例の検討	第109回日本消化器病学会総会		2023.04 00000000000004931844
講演・口頭発表	加川 建弘 藤澤 美亜 松嶋 成志 上田 孝 金子 元基 佐藤 博彦 佐野 正弥 寺邑 英里香 鈴木 秀和	乳癌胃転移の5例	第109回日本消化器病学会総会		2023.04 00000000000004931845
講演・口頭発表	加川 建弘 小林 珠己 川西 彩 伊藤 彩乃 森町 将司 小玉 敏生 鈴木 秀和 松嶋 成志 小笠原 利仁 益子 太郎 増岡 義人 永 滋教 高橋 進一郎 中郡 聡夫 中村 直哉	十二指腸乳頭部癌との鑑別に苦慮した膨大部内乳頭状管状腫瘍(IAPN)の1例	日本消化器病学会関東支部第374回例会		2023.04 00000000000004931846
講演・口頭発表	加川 建弘 鶴谷 康太 紙英	ヒト型胆汁酸組成を持つ進行性家族性肝内胆汁うっ滞症(PIFC)モデルマウス作成の試み	第59回日本肝臓学会総会		2023.06 00000000000004931986
講演・口頭発表	加川 建弘 三島 佑介 鶴谷 康太 荒瀬 吉孝 広瀬 俊治 白石 光一 北村 庸雄	肝内胆汁うっ滞症における全エクソソームシーケンス解析	第59回日本肝臓学会総会		2023.06 00000000000004931989

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	加川 建弘 広瀬 俊治 暮内 智規 張 つほみ 森 貴裕 藤本 龍太郎 横田 将 津田 真吾 伊藤 裕幸 永田 順子 渡辺 勲史 小嶋 清一郎	C型肝炎ウイルス抗体検査陽性患者の報告」システムの成果と問題点	第59回日本肝臓学会総会		2023.06 00000000000004931990
講演・口頭発表	加川 建弘 中馬 誠 豊田 秀徳 魚嶋 晴紀 平岡 淳 厚川 正則 大久保 知美 多田 俊史 荒瀬 吉孝 鶴谷 康太 小串 勝昭 安田 諭 岩崎 秀一郎 日高 央 沼田 和司 田中 克明 熊田 卓	肝細胞癌の免疫療法複合療法における効果関連バイオマーカーの同定	第28回日本肝がん分子標的治療研究会		2023.06 00000000000004931991
講演・口頭発表	加川 建弘 谷垣 祐妃 佐野 正弥 金子 元基 佐藤 博彦 寺邑 英里香 門馬 牧子 藤澤 美亜 松嶋 成志 鈴木 秀和 西田 莉子 庄司 佳晃 鍋島 一仁 小柳 和夫	上部消化管内視鏡にて腫瘍を同定し、緊急手術を行なった小腸GISTの1例	日本消化器病学会関東支部第375回例会		2023.07 00000000000004932503
講演・口頭発表	加川 建弘 菊地 毅弘 鶴谷 康太 田澤 遼介 三島 佑介 森 貴裕 白滝 理博 上田 孝 森町 将司 佐藤 博彦 金子 元基 佐野 正弥 小玉 敏生 寺邑 英里香 門馬 牧子 川西 彩 荒瀬 吉孝 藤澤 美亜 出口 隆造 鈴木 秀和 松嶋 成志	妊娠中にCOVID-19による急性肝不全をきたした1例	第67回神奈川県消化器病研究会		2023.07 00000000000004932506

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	鈴木 孝良 広瀬 俊治 幕内 智規 張 つばみ 森 貴裕 藤本 龍太郎 横田 将 津田 真吾 伊藤 裕幸 永田 順子 小嶋 清一郎 渡辺 勲史 加川 建弘	C型肝炎拾い上げ対策「HCV抗体検査陽性患者 のご報告」システムの成果と問題点	第59回日本肝臓学会総会		2023.06 00000000000004933060
講演・口頭発表	鈴木 孝良 幕内 智規 横田 将 張 つばみ 森 貴裕 藤本 龍太郎 津田 真吾 広瀬 俊治 伊藤 裕幸 永田 順子 渡辺 勲史 藤野 里夏 吉井 久倫 和泉 秀樹	診断に苦慮した仮性膀胱癌内出血の1例	第116回日本消化器内視鏡学 会関東支部例会		00000000000004933061
講演・口頭発表	鈴木 孝良 小村 侑司 広瀬 俊治 幕内 智規 張 つばみ 伊藤 彩乃 藤本 龍太郎 津田 真吾 伊藤 裕幸 永田 順子	内視鏡整備4年後に再発した成人の特発性腸重 積の1例	日本消化器病学会関東支部第 375回例会		2023.07 00000000000004933062
講演・口頭発表	加川 建弘 魚嶋 晴紀 中馬 誠 日高 央 小林 智 森本 学 荒瀬 吉孝 服部 伸洋 渡邊 綱正 津田 享志	アテゾリズマブ及びベバシズマブ併用療法に おいて体内脂肪が治療効果に与える影響	第59回日本肝臓研究会59		2023.07 00000000000004933601
講演・口頭発表	加川 建弘 島羽山 晃一 荒瀬 吉孝 三島 佑介 森 貴裕 白滝 理博 上田 孝 森町 将司 佐藤 博彦 金子 元基 佐野 正弥 小玉 敏生 寺邑 英里香 門馬 牧子 川西 彩 藤澤 美亜 鶴谷 康太 出口 隆造 鈴木 秀和 松嶋 成志	失明を契機に診断された肝腫瘍の1例	日本消化器病学会関東支部第 376回例会		2023.09 00000000000004934576
講演・口頭発表	佐々木 則子 佐藤 慎二 石井 晶 佐々木 則子 杉山 麻衣 太田 裕一郎 山田 千穂 大久 俊輝	Relapse of Rapidly Progressive Interstitial Lung Disease in Patients with Anti- Melanoma Differentiation- Associated Gene 5 Autoantibody Positive Dermatomyositis	アメリカリウマチ学会		2311.14 00000000000005030330

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	佐藤 慎二 佐々木 則子 大久 俊輝 杉山 麻衣 石井 晶 太田 裕一郎 山田 千穂	関節リウマチ患者に対するコロナワクチン投与の影響についての検討	第38回日本臨床リウマチ学会		2023.11 00000000000005034554
講演・口頭発表	佐藤 慎二 太田 裕一郎 大久 俊輝 石井 晶 杉山 麻衣 佐々木 則子 山田 千穂	ベンラリズマブを含む寛解維持療法中に再燃した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症に対してリツキシマブが奏効した一例	第33回日本リウマチ学会関東支部学術集会		2023.12 00000000000005034558
講演・口頭発表	佐藤 慎二 Hiroya Tamai Kei Ikeda Toshiaki Miyamoto Hiroaki Taguchi Chang-Fu Kuo Kichul Shin Shintaro Hirata Yutaka Okano Hidetaka Yasuoka In AhChoi Sung-Hwan Park Meng-Yu Weng Masataka Kuwana Yun JongLee Tomonori Ishii Jinhyun Kim Hideto Kameda Toshiaki Kojima Han Joo Baek Ping-Ning Hsu Chun-Ming Huang Tien-Tsai Cheng Wan-Yu Sung Takehiro Taninaga Masahiko Mori Hideaki Miyagishi Yasunori Sato Tsutomu Takeuchi Yuko Kaneko	Pharmacokinetics and Pharmacodynamics of Methotrexate Polyglutamate in Patients with Rheumatoid Arthritis Treated with Low or High Dose-Methotrexate in Combination with Adalimumab: Results from the MIRACLE Trial			00000000000005035217
講演・口頭発表	白石 光一 中村 淳 仁品 玲子 五十嵐 宗喜 加川 建弘 暮内 智規	7p7'リズマブ・ベハシズマブ療法中にPseudo progressionえお引き起こした肝癌の一例	日本消化器病学会関東支部第378回例会		2024.02 00000000000005043369
講演・口頭発表	白石 光一 松崎 松平	サステナブルな栄養管理のために社会と連携したSocial NSTの確立を：知と心の栄養も添えた全人栄養療法を！			2024.01 00000000000005043382
講演・口頭発表	牛島 明子 天野 一茂 濱 知明 古川 俊明 小林 義典	当院における急性心筋梗塞の心臓リハビリテーションの実施状況	第29回日本心臓リハビリテーション学会学術集会		2023.07 00000000000005047087
講演・口頭発表	田中 淳 小熊 剛 大林 昌平 岡田 直樹 服部 繁明 北原 麻子 友松 克允 浅野 浩一郎	難治性アレルギー性気管支肺アスペルギルス症の臨床像の検討	第53回日本職業・環境アレルギー学会総会・学術大会		00000000000005066658
講演・口頭発表	中川 洋佑	グリセロール3-リン酸は血液透析患者におけるFGF23の独立した予測因子である	第8回日本CKD-MBD学会学術総会		2024.03 00000000000005066882
講演・口頭発表	小熊 剛 石黒 卓 田中 淳 亀井 克彦 浅野 浩一郎 調査研究班ABPM	スエヒロタケによるアレルギー性気管支肺真菌症（ABPM）の臨床像の検討	日本職業・環境アレルギー学会総会・学術大会		00000000000005067547
講演・口頭発表	加川 建弘 白石 光一 山口 徹 中村 淳 仁品 玲子 五十嵐 宗喜 荒瀬 吉孝 鶴谷 康太	肝硬変合併の難治性胸水に対する胸腔・静脈シャント術施行の3例			00000000000005067671

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	加川 建弘 中馬 誠 魚嶋 晴紀 豊田 秀徳 平岡 淳 荒瀬 吉孝 厚川 正則 大久保 如美 多田 俊史 鶴谷 康太 日高 央 熊田 卓	Clinical significance of biomarkers of immune checkpoint molecules with atezolizumab plus bevacizumab therapy in unresectable hepatocellular carcinoma			00000000000005067674
講演・口頭発表	加川 建弘 鶴谷 康太 三島 佑介 紙谷 聡英 本多 彰	ヒト型胆汁酸組成を持つ進行性家族性肝内胆汁うっ滞症（PIFIC）モデルマウス作成の試み	第44回胆汁酸研究会		2023.11 00000000000005067677
講演・口頭発表	岩崎 沙理 小川 弥生 名和田 彩 辻 隆裕 江原 孝史 田中 希尚 難波 倫子 大橋 温 今井 直史 須藤 真則 小泉 賢洋 清水 章	抗リン脂質抗体症候群腎症の臨床病理学的検討 日本腎臓学会による希少腎疾患の多施設共同研究	日本腎臓学会誌		2023.05 00000000000005067852
講演・口頭発表	伊藤 洋子 香澤 直賢 浅野 浩一郎	肺上皮細胞創傷治療に対するGlucocorticoidの影響	日本肺サーファクタント・界面医学会第59回学術研究会		2023.10 00000000000005068037
講演・口頭発表	小泉 賢洋 清水 章 功刀 しのぶ 椎名 隆 鈴木 進悟	非糖尿病症例におけるAmylin（IAPP）由来腎アミロイドーシスの一例	第22回日本腎臓学会研究会		2024.04 00000000000005069058
講演・口頭発表	森町 将司	当院における胆嚢癌症例の検討	第109回 日本消化器病学会 総会		00000000000005070224
講演・口頭発表	森町 将司	膵癌肉腫の1切除例	日本膵臓学会		00000000000005070225
講演・口頭発表	森町 将司	腹水洗浄細胞診陽性が予後に与える影響 切除可能膵頭部癌と体尾部癌の比較検討	日本膵臓学会		00000000000005070226
講演・口頭発表	森町 将司	当院における術後再建腸管症例に対する総胆管結石治療の成績	日本胆道学会		00000000000005070227
講演・口頭発表	森町 将司	当院における膵癌術前内視鏡的胆管ドレナージ術の成績	日本胆道学会		00000000000005070228
講演・口頭発表	森町 将司	膵臓癌患者の体臭に寄与する皮膚ガス成分の推定	におい・かおり環境協会		00000000000005070229
講演・口頭発表	森町 将司	ニューラルネットワークによる皮膚ガス組成を用いた癌評価法の検討(2)	室内環境学会学術大会		00000000000005070230
講演・口頭発表	森町 将司	EUS-FNAで診断されたメルケル細胞癌副腎転移の一例	日本消化器病学会関東支部		00000000000005070231
講演・口頭発表	加川 建弘 藤澤 美亜 松嶋 成志 白滝 理博 上田 孝 金子 元基 佐藤 博彦 佐野 正弥 寺邑 英里香 門馬 敦子 出口 隆造 鈴木 秀和	当院におけるLSBE症例の経過に関する検討	第65回日本消化器病学会大会		2023.11 00000000000005070353
講演・口頭発表	加川 建弘 後藤 尚志 小玉 敏生 森 貴裕 白滝 理博 伊藤 彩乃 森町 将司 川西 彩	EUS-FNAで診断されたメルケル細胞癌副腎転移の一例	日本消化器病学会関東支部 377回例会		2023.12 00000000000005070360

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	加川 建弘 豊田 達也 田澤 達介 森 貴裕 白滝 理博 三島 佑介 上田 孝 森町 将司 佐藤 博彦 金子 元基 佐野 正弥 小玉 敏生 寺邑 英里香 門馬 牧子 川西 彩 藤澤 美亜 鶴谷 康太 荒瀬 吉孝 出口 隆造 鈴木 秀和 松嶋 成志	著明な巨大食道裂孔ヘルニアの1例	日本消化器病学会関東支部第378回例会		2024.02 00000000000005070361
講演・口頭発表	加川 建弘 暮内 智規 中村 淳 仁品 玲子 五十嵐 宗喜 白石 光一	アテンゾリズマブ+ベバシズマブ療法中にPseudo progression を引き起こした肝臓の一例	日本消化器病学会関東支部第378回例会		2024.02 00000000000005070362
講演・口頭発表	加川 建弘 上田 孝 出口 隆造 白滝 理博 金子 元基 森町 将司 小玉 敏生 寺邑 英里香 大宜見 崇 川西 彩 松嶋 成志 鈴木 秀和	経過観察中に寛解と再燃を起こした低異型度虫垂粘液性腫瘍の1例	第55回神奈川県消化器病医学会総会		2023.11 00000000000005070388
講演・口頭発表	加川 建弘 川西 彩 森 貴裕 森町 将司 小玉 敏生 出口 隆造 中村 直哉 鈴木 秀和 松嶋 成志	脳神経内分泌瘤による異所性ACTH産生症候群の1例	第55回神奈川県消化器病医学会総会		2023.11 00000000000005070389
講演・口頭発表	小泉 賢洋	ステロイドが著効したPLA2R陽性のHIV感染合併膜性腎症の一例			00000000000005070519
講演・口頭発表	豊田 雅夫	2型糖尿病肥満症例におけるeGFR低下抑制効果とSGLT2阻害薬の役割	第56回日本成人病（生活習慣病）学会学術集会		00000000000005070534
講演・口頭発表	豊田 雅夫	先行薬剤別にみた2型糖尿病症例におけるSGLT2阻害薬とGLP-1受容体作動薬併用投与による腎保護効果の検討(RECAP研究)	第66回日本糖尿病学会年次学術集会		00000000000005070535
講演・口頭発表	伊藤 裕幸	胆道出血を合併した膵頭部多発転移性腫瘍の1例	第59回日本胆道学会学術集会		2023.09 00000000000005073572
講演・口頭発表	市川 珠紀 加川 建弘 野村 敬清 鶴谷 康太 山本 聖一郎 橋本 順 松本 俊郎	多発先天奇形を伴った重複門脈の一例	日本腹部医学放射線学会		2

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	加川 建弘 藤澤 美亜 松嶋 成志 白滝 理博 上田 孝 金子 元基 佐藤 博彦 佐野 正弥 寺邑 英里香 門馬 敦子 出口 隆造 鈴木 秀和	当院におけるLSBE症例の経過に関する検討	第65回日本消化器病学会大会		2023.11 3
講演・口頭発表	加川 建弘 暮内 智規 中村 淳 仁品 玲子 五十嵐 宗喜 白石 光一	アテゾリズマブ+ベバシズマブ療法中に Pseudo progression を引き起こした肝臓の一 例	日本消化器病学会関東支部第 378回例会		2024.02 6
講演・口頭発表	後藤 信哉	Antithrombotic Therapy in Cardiology - Systemical Improvement of Standard of Care for Patient Population to Personalized Medicine-	第45回日本血栓止血学会学術 集会		2023.06 00000000000004895970
講演・口頭発表	豊田 雅夫	(招聘講演) ガイドラインワーキンググルー プ小委員会 (DM) 企画,透析患者の糖尿病治 療ガイド改定に向けて,「透析患者の随時血糖 値を再考する」	第68回日本透析医学会学術集 会・総会		00000000000005070533
講演・口頭発表	加川 建弘	遺伝・代謝性肝疾患の現状と課題	第59回日本肝臓学会総会		2023.06 00000000000004931984
講演・口頭発表	山田 千穂 佐藤 慎二 小島 梓 志村 佳瑚 石井 晶 杉山 麻衣 倉林 賢慶 佐々木 則子	全身性エリテマトーデスに対してベリムマブ を導入した症例の継続率に関する検討	第67回日本リウマチ学会総 会・学術集会		00000000000004921325
講演・口頭発表	佐々木 則子 佐藤 慎二 小島 梓 志村 佳瑚 泉 勇人 石井 晶 倉林 賢慶 細野 祐司 若林 孝幸 山田 千穂	生物学的製剤naive関節リウマチ症例に対する サリルマブの有効性および継続率の検討	第67回日本リウマチ学会総 会・学術集会		00000000000004921358
講演・口頭発表	石井 晶 佐藤 慎二 小島 梓 志村 佳瑚 杉山 麻衣 倉林 賢慶 佐々木 則子 山田 千穂	当院で経験した抗Mi-2抗体陽性皮膚筋炎の特 徴に関する検討	第67回日本リウマチ学会総 会・学術集会		00000000000004921361
講演・口頭発表	泉 勇人 佐藤 慎二 小島 梓 志村 佳瑚 石井 晶 杉山 麻衣 倉林 賢慶 佐々木 則子 細野 祐司 山田 千穂	間質性肺疾患のあきらかな併発を認めなかつ た抗MDA5抗体高力価陽性の皮膚筋炎の1例	第67回日本リウマチ学会総 会・学術集会		00000000000004921367
講演・口頭発表	藤井 敏晴	ST上昇型心筋梗塞後の新規発症性肺瘍を合 併した患者における動脈血栓および出血リス クに関する検討			2024.03 00000000000005038011

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	榎田 啓十 堀尾 幸弘 滝原 崇久 香澤 直賢 高橋 菜里 高橋 史成 新美 京子 伊藤 洋子 小熊 剛 浅野 浩一郎	特発性間質性肺炎急性増悪患者の予後予測における呼吸不全重症度判定に関する検討	第63回日本呼吸器学会学術講演会		2023.04 0000000000005043445
講演・口頭発表	服部 繁明 小野 容岳 大林 昌平 岡田 直樹 田中 淳 北原 麻子 友松 克允 小熊 剛 浅野 浩一郎	本邦における非アスベルギルスA B P Mの臨床像の検討	第63回日本呼吸器学会学術講演会		2023.04 0000000000005043461
講演・口頭発表	牛島 明子 森田 典成 天野 一茂 濱 知明 橋本 佳穂 飯島 愛加 橋本 考明 室谷 奈那 長松 裕史 藤井 敏晴 笠井 智司 河村 洋太 吉町 文暢 小林 義典	Is the Cardiac Rehabilitation Effective in Elderly Heart Failure Patients with Reduced Ejection Fraction?	第88回日本循環器学会学術集会		2024.03 0000000000005047094
講演・口頭発表	安田 敦 關 敏郎 北島 夏見 豊田 雅夫 松田 陽介 亀谷 美恵 深川 雅史	グルココルチコイド受容体に関連したヒト化マウス体液性免疫評価システム	日本内分泌学会		0000000000005057064
講演・口頭発表	安田 敦 北島 夏見 關 敏郎 深川 雅史	Albright hereditary osteodystrophy(AHO)の所見を認め偽性偽性副甲状腺機能低下症が疑われた患者に副腎不全の合併を認めた一例	日本内分泌学会		0000000000005057065
講演・口頭発表	安田 敦 關 敏郎 柏木 寛史 北島 夏見 亀谷 美恵	Immunomodulatory effects of progesterone and glucocorticoids in pregnancy immunity.			0000000000005057066
講演・口頭発表	友松 克允 大林 昌平 岡田 直樹 服部 繁明 田中 淳 北原 麻子 小熊 剛 浅野 浩一郎	アレルギー性気管支肺真菌症の診断における気管支鏡検査の有用性の検討	第72回日本アレルギー学会学術大会		0000000000005057201
講演・口頭発表	友松 克允 大林 昌平 岡田 直樹 服部 繁明 田中 淳 北原 麻子 小熊 剛 浅野 浩一郎	アレルギー性気管支肺真菌症の診断における気管支鏡検査の有用性の検討	第63回日本呼吸器学会学術講演会		2023.04 0000000000005057207
講演・口頭発表	堀尾 幸弘 梅本 耕平 服部 繁明 友松 克允 端山 直樹 小熊 剛 浅野 浩一郎	HIV患者に発症したH P V感染に起因する気管乳頭腫の一例	第46回日本呼吸器内視鏡学会学術集会		2023.06 0000000000005057287

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	滝原 崇久 高橋 菜里 榎田 啓十 堀尾 幸弘 高橋 史成 香澤 直賢 吉川 知宏 岡崎 瑛梨子 伊藤 洋子 小熊 剛 浅野 浩一郎	当科における特発性間質性肺炎急性増悪サバイバーの予後に関する検討	第63回日本呼吸器学会学術講演会		2023.04 00000000000005057435
講演・口頭発表	吉川 知宏 滝口 寛人 高橋 菜里 榎田 啓十 高橋 史成 堀尾 幸弘 滝原 崇久 伊藤 洋子 端山 直樹 小熊 剛 浅野 浩一郎	抹消血白血球分画と間質性肺炎急性増悪の予後に関する検討	第63回日本呼吸器学会学術講演会		2023.04 00000000000005065727
講演・口頭発表	田中 淳 白石 良樹 岡田 直樹 大林 昌平 服部 繁明 北原 麻子 友松 克允 小熊 剛 浅野 浩一郎	アレルギー性気管支肺真菌症の病勢を反映する血清バイオマーカー探索	第63回日本呼吸器学会学術講演会		2023.04 00000000000005066670
講演・口頭発表	端山 直樹 貞廣 弘三郎 岡崎 瑛梨子 岡田 直樹 竹内 友恵 堀尾 幸弘 滝口 寛人 友松 克允 新美 京子 伊藤 洋子 小熊 剛 浅野 浩一郎	非小細胞肺癌の気管支鏡下生検検体を用いた次世代シーケンサーによる遺伝子パネル検査の後方視的検討	第63回日本呼吸器学会学術講演会		00000000000005066961
講演・口頭発表	端山 直樹 貞廣 弘三郎 岡崎 瑛梨子 小野 啓岳 岡田 直樹 竹内 友恵 堀尾 幸弘 友松 裕美 滝口 寛人 新美 京子 伊藤 洋子 小熊 剛 浅野 浩一郎	組織診断が得られなかった鉗子洗浄液EGFR遺伝子変異陽性症例の検討	第63回日本呼吸器学会学術講演会		2023.04 00000000000005067313
講演・口頭発表	友松 克允 梅本 耕平 滝口 寛人 新美 京子 端山 直樹 伊藤 洋子 小熊 剛 浅野 浩一郎	EGFR変異陽性肺癌におけるEGFR-TKIの胸水に対する効果の検討	第63回日本呼吸器学会学術講演会		2023.04 00000000000005067542
講演・口頭発表	伊藤 洋子 香澤 直賢 浅野 浩一郎	Glucocorticoid (GC) のラット肺胞上皮細胞における創傷治癒の影響	第63回日本呼吸器学会学術講演会		2023.04 00000000000005068038

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	高橋 史成 香澤 直賢 滝原 崇久 高橋 菜里 榎田 啓十 堀尾 幸弘 滝口 寛人 伊藤 洋子 端山 直樹 小熊 剛 浅野 浩一郎	当院における間質性肺炎症例の内訳と予後	第63回日本呼吸器学会学術講演会		2023.04 00000000000005069179
講演・口頭発表	荒瀬 吉孝	A multicenter randomized trial comparing denosumab and zoledronic acid for osteoporosis in patients with primary biliary cholangitis (DELTA Study).	American Association for the Study of Liver Diseases (AASLD2023).		00000000000005069535
講演・口頭発表	佐野 正弥 上田 孝 佐藤 博彦 寺邑 英里香 藤澤 美亜 出口 隆造 松嶋 成志 鈴木 秀和	高齢者におけるESDのリスクについての検討	アジア太平洋消化器病週間		2024.12 00000000000005069622
講演・口頭発表	豊田 雅夫	Influence of the combination treatment with SGLT2 inhibitors and GLP1 receptor on the renal outcomes among Japanese diabetes patients.			00000000000005070531
講演・口頭発表	小熊 剛 高橋 菜里 滝原 崇久 榎田 啓十 堀尾 幸弘 高橋 史成 吉川 知宏 香澤 直賢 岡崎 瑛梨子 伊藤 洋子 浅野 浩一郎	当院における特発性間質性肺炎急性増悪症例の検討	第63回日本呼吸器学会学術講演会		2023.04 00000000000005070666
講演・口頭発表	小熊 剛 山崎 海 高橋 玄樹 端山 直樹 佐藤 慎二 永田 栄一郎 小澤 秀樹 浅野 浩一郎	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症（EGPA）の肺病変に関する検討	第63回日本呼吸器学会学術講演会		00000000000005070668
講演・口頭発表	小熊 剛 石丸 正美 滝口 寛人 友松 克允 新美 京子 端山 直樹 伊藤 洋子 浦野 哲哉 浅野 浩一郎	結節性硬化症に合併したMultifocal micronodular pneumocyte hyperplasiaの4例	第63回日本呼吸器学会学術講演会		2023.04 00000000000005070669
講演・口頭発表	扇屋 大輔 後藤 尚志 町田 真一郎 白岩 佐和子 市毛 愛理 名須川 美衣葉 川井 英嗣 豊崎 誠子 鈴木 利貴央 鬼塚 真仁 宮岡 雅 中村 直哉 小川 吉明 川田 浩志	急性骨髄性白血病に対する臍帯血移植後に播種性トキソプラズマ症を発症し死亡した一例	第46回日本造血・免疫細胞療法学会総会		2024.03 00000000000005074376
講演・口頭発表	小熊 剛 小野 容岳 白石 良樹 浅野 浩一郎	真菌関連アレルギー性気道疾患の重症化機序の探索	第63回日本呼吸器学会学術講演会		2023.04 00000000000005076573

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	柳川 亨世 平山 令明 安田 純平 小川 はる美 中尾 祥絵 渡邊 まゆみ 鶴谷 康太 荒瀬 吉孝 加川 建弘 稲垣 豊	Treatment strategy for liver fibrosis based on Tcf21-induced deactivation of fibrogenic hepatic stellate cells	第75回米国肝臓病学会		2023.11 5
講演・口頭発表	泉 勇人 佐藤 慎二 小島 梓 志村 佳瑚 石井 晶 杉山 麻衣 倉林 賢慶 佐々木 則子 細野 祐司 山田 千穂	間質性肺疾患のあきらかな併発を認めなかった抗MDA5抗体高力価陽性の皮膚筋炎の1例	第67回日本リウマチ学会総会・学術集会		7
講演・口頭発表	佐々木 則子 佐藤 慎二 小島 梓 志村 佳瑚 泉 勇人 石井 晶 倉林 賢慶 細野 祐司 若林 孝幸 山田 千穂	生物学的製剤naïve関節リウマチ症例に対するサリルマブの有効性および継続率の検討	第67回日本リウマチ学会総会・学術集会		8
講演・口頭発表	石井 晶 佐藤 慎二 小島 梓 志村 佳瑚 杉山 麻衣 倉林 賢慶 佐々木 則子 山田 千穂	当院で経験した抗Mi-2抗体陽性皮膚筋炎の特徴に関する検討	第67回日本リウマチ学会総会・学術集会		9
講演・口頭発表	加川 建弘 中馬 誠 厚川 正則	肝細胞癌の免疫療法複合療法における効果関連バイオマーカーの同定	第59回日本肝臓学会総会		2023.06 00000000000004931987
講演・口頭発表	加川 建弘 鶴谷 康太 滝川 一	薬物性肝障害発症リスクと薬物の用量、脂溶性の関系の解析	第59回日本肝臓学会総会		2023.06 00000000000004931988
講演・口頭発表	加川 建弘 中馬 誠 豊田 秀徳 魚嶋 晴紀 平岡 淳 多田 俊史 厚川 正則 大久保 知美 荒瀬 吉孝 鶴谷 康太 小串 勝昭 安田 諭 和田 拓也 日高 央 沼田 和司 田中 克明 熊田 卓	肝細胞癌に対する複合免疫療法の治療効果関連バイオマーカーの同定と治療戦略	第59回日本肝臓学会総会		2023.07 00000000000004933597

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	加川 建弘 福島 泰斗 森本 学 小林 智 上野 誠 魚嶋 晴紀 日高 央 草野 央 中馬 誠 沼田 和司 鶴谷 康太 荒瀬 吉孝 服部 伸洋 池田 裕喜 渡邊 綱正 前田 慎	アテゾリズマブとベバシズマブ併用療法による免疫関連有害事象と治療効果の関連について～多施設共同研究～	第59回日本肝臓学会		2023.07 00000000000004933598
講演・口頭発表	加川 建弘 佐伯 一成 山崎 隆弘 末廣 寛 谷 丈二 岩佐 元雄 田守 昭博 能祖 一裕 永野 浩昭 高見 太郎	非ウィルス性肝臓サーベイランスにおけるメチル化SEPT9によるリキッドバイオプシー検査のインパクト	第59回日本肝臓学会		2023.07 00000000000004933600
講演・口頭発表	加川 建弘 小泉 淳 近藤 孝行 藤原 希彩子 藤本 健太郎 加藤 直也 関口 達也 橋本 順 鶴谷 康太 荒瀬 吉孝 広瀬 俊治	TIPS前のワークステーション上の治療計画と結果の比較検討	第30回日本門脈圧亢進症学会総会		2023.09 00000000000004934995
講演・口頭発表	柳下 敦彦	3次元マッピング法を活用したWPW症候群に対する治療の最前線	第60回 日本臨床生理学学会総会		2023.10 00000000000005030013
講演・口頭発表	加川 建弘 鶴谷 康太 荒瀬 吉孝	新しく提唱されたRECAMによる薬物性肝障害の評価	第27回日本肝臓学会大会		2023.11 00000000000005030147
講演・口頭発表	加川 建弘 柳川 享世 中尾 祥絵 小川 はる美 渡邊 まゆみ 紙谷 聡英 鶴谷 康太 荒瀬 吉孝 稲垣 豊	繊維肝再生のバイオマーカーならびに治療標的としてのOpioid growth factor receptor like-1の臨床的意義	第30回肝細胞研究会		2023.08 00000000000005034930
講演・口頭発表	白石 光一	内科診療におけるアルコール問題への取り組み	第7回関東甲信越アルコール関連問題学会		2024.03 00000000000005043387
講演・口頭発表	滝口 寛人 友松 克允 新美 京子 端山 直樹 伊藤 洋子 小熊 剛 小柳 和夫 小澤 壯治 浅野 浩一郎	食道がん術後無増悪長期生存例における肺炎発症に関する追加検討2	第63回日本呼吸器学会学術講演会		00000000000005043408
講演・口頭発表	田中 淳 白石 良樹 岡田 直樹 大林 昌平 服部 繁明 北原 麻子 友松 克允 小熊 剛 浅野 浩一郎	真菌アレルギーと血清バイオマーカーを用いたアレルギー性気管支肺真菌症（ABPM）のフェノタイプ分類	第72回日本アレルギー学会学術大会		00000000000005043481

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	服部 繁明 小熊 剛 田中 淳 小野 容岳 大林 昌平 岡田 直樹 北原 麻子 友松 克允 浅野 浩一郎	本邦における高吸収造影陽性アレルギー性 気管支肺真菌症の臨床像の検討	第72回日本アレルギー学会学 術大会		0000000000005043517
講演・口頭発表	小熊 剛 田中 淳 岡田 直樹 田中 阿利人 小野 容岳 大林 昌平 服部 繁明 北原 麻子 白石 良樹 友松 克允 浅野 浩一郎	喘息重症度のアレルギー性気管支肺真菌症の 臨床像への関与	第72回日本アレルギー学会学 術大会		0000000000005057419
講演・口頭発表	田中 淳 白石 良樹 岡田 直樹 大林 昌平 服部 繁明 北原 麻子 友松 克允 小熊 剛 浅野 浩一郎	真菌アレルギーと血清バイオマーカーを用い たアレルギー性気管支肺真菌症（ABPM） のフェノタイプ分類	第72回日本アレルギー学会学 術大会		0000000000005066659
講演・口頭発表	岡田 直樹 大林 昌平 服部 繁明 田中 淳 北原 麻子 友松 克允 白石 良樹 小熊 剛 山本 義郎 浅野 浩一郎	アレルギー性気管支肺アスペルギルス症の臨 床像を規定する因子の検討	第63回日本呼吸器学会学術 講演会		2023.04 0000000000005067286
講演・口頭発表	豊田 雅夫	（教育講演）糖尿病診療に必要な知識13「進 行した糖尿病性腎症患者における血糖管理」	第57回糖尿病学の進歩		0000000000005070532
講演・口頭発表	横山 健次	遺伝性血栓性素因による特発性血栓症レジス トリー	第18回日本血栓止血学会学術 標準化委員会シンポジウム		2024.02 0000000000005076480
講演・口頭発表	加川 建弘	潜在C型肝炎患者の顕在化への取り組み	第13回肥満と消化器疾患研究 会		2023.04 0000000000004866744
講演・口頭発表	佐藤 慎二 佐々木 則子 新井 聡子	3剤併用療法に抵抗性の抗MDA5抗体陽性皮膚 筋炎/間質性肺疾患の治療（JAK阻害薬 vs. 血 漿交換療法）	第33回日本リウマチ学会関東 支部学術集会		2023.12 0000000000005034562
講演・口頭発表	佐藤 慎二	多発性筋炎/皮膚筋炎、全身性強皮症、その他	第38回日本臨床リウマチ学会		2023.11 0000000000005034571
講演・口頭発表	牛島 明子 鷲田 幸一	ポスターセッション5「トレーニング様式・ 運動処方・理学療法・ADL」	第29回日本心臓リハビリテー ション学会		2023.07 0000000000005047091
講演・口頭発表	牛島 明子	チーム医療セッション 一般演題（ボス ター）31高齢心不全	第88回日本循環器学会学術集 会		2024.03 0000000000005047096
講演・口頭発表	扇屋 大輔	ポスター3-am1-5 骨髄腫：基礎	第85回日本血液学会学術集会		2023.10 0000000000005074380
講演・口頭発表	岡崎 瑛梨子 堀尾 幸弘 滝原 崇久 香澤 直賢 吉川 知宏 高橋 美里 高橋 史成 榎田 啓十 滝口 寛人 端山 直樹 伊藤 洋子 小熊 剛 浅野 浩一郎	血清 IgG4 高値を伴う特発性間質性肺炎の臨床 的特徴に関する検討	第63回日本呼吸器学会学術講 演会		2024.04 0000000000005043436

第 6 章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	端山 直樹 貞廣 弘三郎 岡崎 瑛梨子 小野 容岳 岡田 直樹 竹内 友恵 堀尾 幸弘 友松 裕美 滝口 寛人 新美 京子 伊藤 洋子 小熊 剛 浅野 浩一郎	組織診断が得られなかった鉗子洗浄液EGFR遺伝子変異陽性症例の検討	第63回日本呼吸器学会学術講演会		2023.04 1

医学部医学科 外科学系

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
書籍等出版物	鶴養 拓	人工股関節全置換術における後外側アプローチと前外側アプローチの比較			0000000000004869626
書籍等出版物	鶴養 拓	人工股関節全置換術周術期管理の取り組み	別冊整形外科		0000000000004869629
書籍等出版物	小林 由香	小児肘周辺外傷に対する急性期の対処方法	臨床整形外科	58, 8	0000000000004932952
書籍等出版物	鈴木 武志	輸液管理とは？－輸液管理に必要な基礎知識－	輸液管理のすべて		0000000000005066046
書籍等出版物	鈴木 武志	輸液管理のすべて			0000000000005066049
書籍等出版物	永 滋教 高橋 進一郎 中郡 聡夫	【輸液管理のすべて-研修医からの質問257】 周術期管理編 肝臓・膵臓外科手術患者の周術期輸液管理	(株)総合医学社		2023.08 0000000000005068109
書籍等出版物	今川 孝太郎	1章 美容皮膚科診療に必要な基礎知識 美容皮膚科に必要な局所麻酔の知識	最新美容皮膚科学大系 1 美容皮膚科学のきほん		2023.06 0000000000005070563
書籍等出版物	今川 孝太郎	特集 とことん、レーザー治療－シミ・くすみを診る－ ノーマルバルスレーザーによる老人性色素斑の治療	美容皮膚医学 BEAUTY #53	7, 1	2024.01 0000000000005070564
書籍等出版物	小路 直	集束超音波を用いた前立腺癌治療の最前線	超音波TECHNO	36, 1	2024.02 0000000000005070880
書籍等出版物	河野 太郎	シミのレーザー治療	美容皮膚ガイドブック	59-66	0000000000004922077
書籍等出版物	河野 太郎	レーザー	最新美容皮膚科学体系①美容皮膚科学のきほん		0000000000004922078
書籍等出版物	河野 太郎	機器を用いた治療総論	最新美容皮膚科学体系②しみの治療		0000000000004922079
書籍等出版物	河野 太郎	さあ、始めようレーザー治療 (2023年度版)	克誠堂出版	191	0000000000004922081
書籍等出版物	小路 直 宮嶋 哲	前立腺全摘除術 機能的成績の改善を目指した手技上の工夫	日本臨床	81, 増刊号1	2024.01 0000000000005070879
論文	内山 善康	Open reduction and Kirschner wire fixation method using a cylindrical block of unidirectional porous β -tricalcium phosphate for tongue-shaped calcaneal fracture: Report of three cases	Trauma Case Rep		2023.10 0000000000005070189
論文	山本 美穂 山本 美穂 小澤 壯治 小柳 和夫 數野 暁人 二宮 大和 谷田部 健太郎 金森 浩平 田島 康平 樋口 格	Usefulness of skeletal muscle measurement by computed tomography in patients with esophageal cancer: changes in skeletal muscle mass due to neoadjuvant therapy and the effect on the prognosis.	Surgery Today		2023 0000000000004919105
論文	梅本 達哉 長谷川 政徳 杠 総一郎 鹿野 竜生 小川 貴博 川上 正能 中野 まゆら 金 伯士 新田 正広 河村 好章 小路 直 水野 隆一 宮嶋 哲	Impact of tumor contact surface area on collecting system entry in robot-assisted partial nephrectomy: a retrospective analysis	BMC Urology		2023.05 0000000000004919139
論文	樋口 格 山本 美穂 樋口 格 庄司 佳晃 小柳 和夫 田島 康平 金森 浩平 大宜見 美香 谷田部 健太郎 二宮 大和 數野 暁人 鍋島 一仁 中村 健司	Multimodal Treatment Strategies to Improve the Prognosis of Locally Advanced Thoracic Esophageal Squamous Cell Carcinoma: A Narrative Review.	Cancers	15, 10	0000000000004919259

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	金森 浩平 山本 美穂 小柳 和夫 中村 健司 鍋島 一仁 數野 暁人 二宮 大和 庄司 佳晃 樋口 格 谷田部 健太郎 大宜見 美香 田島 康平 畑中 一仁 中村 直哉 森 正樹	Thoracoscopic esophagectomy for stenosis of thoracic esophagus due to acute esophageal necrosis associated with alcoholic ketoacidosis	Asian Journal of Endoscopic Surgery		0000000000004919672
論文	根本 仁	The Concept of Unilateral Cleft Lip Repair	Journal of Plastic and Reconstructive Surgery	2, 2, 67-72	2023 0000000000004921259
論文	根本 仁 今川 孝太郎 河野 太郎 花井 潮 駒場 千絵子 角田 洋太郎 赤松 正 Groff W. F.	Prospective comparison study of a 550 picosecond 755 nm laser vs a 50 ns 755 nm laser in the treatment of nevus of Ota.	Lasers in medical science	38, 1, 55-	0000000000004921488
論文	浜橋 恒介	変形性膝関節症に対する同種軟骨細胞シート移植の治療効果	整形・災害外科	66, 11, 1363-1367	2023.10 0000000000005029962
論文	小林 由香 内山 善康 吉田 進二 石井 崇之 中島 大輔 柳澤 聖 渡辺 雅彦	Functional reconstruction of elbow flexion with latissimus dorsi muscle rotational transfer: two case reports	Journal of Medical Case Reports		0000000000005030247
論文	鶴養 拓 横山 勝也 渡辺 雅彦	術前体組成は人工股関節全置換術後の筋断面積および変性に関連する			0000000000005033435
論文	新田 正広 藤間 萌子 高橋 薫平 成瀬 淳 小田 和也 鹿野 竜生 内田 貴人 梅本 達哉 小川 貴博 河村 好章 長谷川 政徳 小路 直 宮嶋 哲	Variations in predictors for urinary continence recovery at different time periods following robot-assisted radical prostatectomy	Asian Journal of Endoscopic Surgery	17, 1	0000000000005047135
論文	鈴木 武志	Effect of back-cut point needle bevel angle on deterioration after multiple punctures in central vein simulation	Med Devices	17, 89-95	2024.02 0000000000005060651
論文	小林 由香 内山 善康 吉田 進二 渡辺 雅彦 中島 大輔	Functional reconstruction of elbow flexion with latissimus dorsi muscle rotational transfer: two case reports	Journal of Medical Case Reports	17, 1, 454-462	0000000000005066463
論文	Toru Hanamura Kozue Yokoyama Shigehisa Kitano Hiroshi Kagamu Makiko Yamashita Mayako Terao Takuho Okamura Nobue Kumaki Katsuto Hozumi Takayuki Iwamoto Chikako Honda Sasagu Kurozumi Jennifer K Richer Naoki Niikura	Investigating the immunological function of alpha-2-glycoprotein 1, zinc-binding in regulating tumor response in the breast cancer microenvironment.	Cancer immunology, immunotherapy : CII	73, 3, 42-42	2024.02 0000000000005066886
論文	宗定 大貴	Investigation of the Mitigation of DMSO-Induced Cytotoxicity by Hyaluronic Acid following Cryopreservation of Human Nucleus Pulposus Cells			0000000000005067335

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	河野 太郎	Long-term results of nail correction with double wires for pincer nail deformity: A retrospective cohort study.	J Plast Reconstr Aesthet Surg.	88, 487-492	2024.01 00000000000005067937
論文	河野 太郎	The use of fractional radiofrequency in Asian patients to improve skin texture.	Lasers Surg Med.	56, (2), 142-149	2024.02 00000000000005067938
論文	Xu Zhou Jingyu An Roma Kurilov Benedikt Brors Kai Hu Teresa Peccerella Stephanie Roessler Katrin Pfütze Angela Schulz Stephan Wolf Nicolas Hohmann Dirk Theile Max Sauter Jürgen Burhenne Shigenori Ei Ulrike Heger Oliver Strobel Simon T Barry Christoph Springfield Christine Tjaden Frank Bergmann Markus Büchler Thilo Hackert Franco Fortunato Peter Bailey John P Neoptolemos	Persister cell phenotypes contribute to poor patient outcomes after neoadjuvant chemotherapy in PDAC.	Nature cancer	4, 9, 1362-1381	2023.09 00000000000005068094
論文	Shigenori Ei Shinichiro Takahashi Toshihito Ogasawara Taro Mashiko Yoshihito Masuoka Toshio Nakagohri	Neoadjuvant and Adjuvant Treatments for Resectable and Borderline Resectable Pancreatic Ductal Adenocarcinoma: The Current Status of Pancreatic Ductal Adenocarcinoma Treatment in Japan.	Gut and liver	17, 5, 698-710	2023.09 00000000000005068095
論文	Kobei Kanamori Kazuo Koyanagi Soji Ozawa Junya Oguma Akihito Kazuno Yamato Ninomiya Miho Yamamoto Yoshiaki Shoji Kentaro Yatabe Masaki Mori	Usefulness of three - dimensional thoracoscope for prone position thoracoscopic esophagectomy improves mediastinal lymph node dissection and prognosis for esophageal cancer	Cancer Reports	6, 8	2023.06 00000000000005068377
論文	野村 慧 渡辺 雅彦 加藤 裕幸 岡田 慶子 野口 俊洋 柳澤 聖	Administration of the GLP-1 receptor agonist exenatide in rats improves functional recovery after spinal cord injury by reducing endoplasmic reticulum stress	IBRO Neurosci Rep		2023 00000000000005068902
論文	内山 善康	Comparison of the clinical outcomes of intramedullary nailing between impending and completed pathological fractures caused by metastatic femoral tumors from solid cancers			00000000000005070178
論文	内山 善康	Functional reconstruction of elbow flexion with latissimus dorsi muscle rotational transfer: two case reports	Journal of Medical Case Reports	31, 17, 454-	2023.10 00000000000005070179
論文	内山 善康	中枢性感作が凍結肩患者の治療成績に及ぼす影響		47, 1, 155-158	00000000000005070187
論文	内山 善康	DTI法による上腕骨近位皮質骨幅の経年変化について	肩関節	47, 2, 264-268	00000000000005070188
論文	内山 善康	70歳以上の女性における上腕骨近位端骨折の治療成績の比較：人工骨頭対リパース型人工関節	肩関節	47, 1, 83-87	00000000000005070190
論文	今川 孝太郎 駒場 千絵子 竹下 絵里 角田 洋太郎 根本 仁 花井 潮 河野 太郎 赤松 正	Reconstruction using a free anterolateral thigh flap for the treatment of rocker-bottom deformity and ulcer associated with diabetic charcot foot	International journal of surgical wound care	5, 1, 12-17	00000000000005070561
論文	岡田 公章 志村 信一郎 小泉 淳 小谷 聡秀 小田桐 重人 関口 達也 尾澤 慶輔 山本 亮佳 岸波 吾郎 内記 卓斗 長 泰則	N-ブチル-2シアノアクリレートを用いたEVARにおける動脈瘤側枝の先制的塞栓療法の有効性	The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	49, 2, 43-47	2024.07 00000000000005071851

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	新田 正広 藤間 萌子 高橋 薫平 成瀬 淳 小田 和也 鹿野 竜生 内田 貴人 梅本 達哉 小川 貴博 河村 好章 長谷川 政徳 小路 直 宮嶋 哲	Variations in predictors for urinary continence recovery at different time periods following robot-assisted radical prostatectomy	Asian Journal of Endoscopic Surgery	17, 1	0000000000005047135
論文	今川 孝太郎	皮膚色素異常症に対するピコ秒レーザーの現状と今後の課題	光アライアンス	34, 4, 47-50	2023.04 0000000000004869732
論文	庄司 佳晃	Current status and future perspectives for the treatment of resectable locally advanced esophagogastric junction cancer: A narrative review	World J Gastroenterol		0000000000005066435
論文	河野 太郎	抗老化医療の未来(各種レーザー)	形成外科	66, 144-147	2023 0000000000005067939
論文	河野 太郎	アートメイク色素とその除去	美容皮膚医学Beauty	6, (5), 18-23	0000000000005067940
論文	河野 太郎	色素レーザー	Derma	340, 87-92	0000000000005067941
論文	河野 太郎	皮膚疾患や色素性病変などを伴った患者における脱毛の注意点	美容皮膚医学Beauty	6, (9), 54-59	0000000000005067942
論文	鈴木 武志	質疑応答 帝王切開に場合の全身麻酔、脊髄くも膜下麻酔の選択について	臨床麻酔	47, 143-144	0000000000005066048
論文	Yoichi Tanaka Osamu Chino Hiroshi Kajiwara Tomoko Hanashi Tomoki Nakamura Hiroyasu Makuuchi 田中 洋一	A rare case of esophageal metastasis from signet-ring cell carcinoma of the cecum.	Surgical Case Reports	9, 1, 186-186	2023.10 0000000000005034432
論文	野村 慧 野村 祥 加藤 裕幸 渡辺 雅彦	診断に難渋した慢性炎症性脱髄性多発根ニューロパチーの1例			0000000000005070056
論文	Daiki Morita Ayako Kawarazaki Jungen Koimizu Shoko Tsujiko Mazen Soufi Yoshito Otake Yoshinobu Sato Toshiaki Numajiri	Automatic orbital segmentation using deep learning-based 2D U-net and accuracy evaluation: A retrospective study.	Journal of cranio-maxillo-facial surgery : official publication of the European Association for Cranio-Maxillo-Facial Surgery	51, 10, 609-613	2023.10 0000000000005070720
論文	角田 佳奈子 佐々木 花奈 川口 玄 森田 大貴 備前 篤	【形成外科的くすりの上手な使い方】皮膚軟部組織感染症の抗菌薬選択とそのエビデンス	PEPARS	206, 9-15	2024.02 0000000000005076431
講演・口頭発表	宮北 寛士	潰瘍性大腸炎癌化症例で病悩期間による特徴の差はあるか?	日本外科学会定期学術集会 123回		0000000000005066555
講演・口頭発表	花井 潮 赤松 正 大川 智恵	口蓋裂患者における子音の初発順序についての検討	第66回日本形成外科学会総会・学術集会		2023.04 0000000000004913797
講演・口頭発表	山本 美穂 山本 美穂 田島 康平 金森 浩平 大宜見 美香 谷田部 健太郎 庄司 佳晃 宮北 寛士 増岡 義人 永 滋教 数野 暁人 岡田 和丈 茅野 新 高橋 進一郎 鍋島 一仁 中村 健司 森 正樹 山本 聖一郎 中郡 聡夫 小柳 和夫	食道癌手術患者におけるCT画像を用いた骨格筋評価に関する検討	第123回日本外科学会定期学術集会		2023.04 0000000000004919754

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	根本 仁 山本 覚 竹下 絵里 今川 孝太郎 小沼 博子 丹澤 義一 渡邊 拓也	Application 3D Model to Reconstruction for Resection of Bone Tumors using Frozen Auto-bone and Fibula.	The 66th Annual meeting of Japan Society of Plastic and Reconstructive Surgery		2023.04 0000000000004921495
講演・口頭発表	須賀 淳 山本 章太 和田 篤史 有賀 直広 渡邊 創 中川 知己 増田 良太 長谷部 光泉 山田 俊介 岩崎 正之	人工呼吸管理下のラット開胸術における侵襲性評価と組織学的所見	第48回日本外科系連合学会学術集会		2023.06 0000000000004921621
講演・口頭発表	小林 由香 齋藤 育雄 内山 善康 今井 洸 十河 泰之 中島 大輔 渡辺 雅彦	足関節一時的創外固定に対する3つの手法について	第72回東日本整形災害外科学会		2023.09 0000000000004934994
講演・口頭発表	浜橋 恒介	当院で加療した膝離断性骨軟骨炎の臨床的特徴と治療成績	第72回 東日本整形災害外科学会		2023.09 0000000000005029883
講演・口頭発表	長井 敏洋 佐藤 正人 渡辺 雅彦	Grade II骨切りを併用し前弯形成を意識したPLIFにおける術前後の脊椎矢状面アライメントの変化について	第64回関東整形災害外科学会		2024.03 0000000000005043263
講演・口頭発表	梅本 達哉 新田 正広 中島 信幸 小路 直 長谷川 政徳 宮嶋 哲	転移性腎癌及び静脈内腫瘍塞栓症例におけるIO+TKI 併用療法後の待機的手術に関する検討	第36回日本内視鏡外科学会総会		2023.12 0000000000005045076
講演・口頭発表	梅本 達哉 西川 大智 成瀬 淳 小田 和也 鹿野 竜生 小川 貴博 中島 信幸 新田 正広 長谷川 政徳	同時多発性バラングリオーマに対してロボット支援手術、開腹手術による二期的治療を行った1例	第13回湘南内視鏡外科研究会		2024.03 0000000000005045081
講演・口頭発表	鈴木 武志 渡邊 真理子	麻酔のインフォームドコンセントについてのアンケート調査～そこから見える麻酔科の労働環境～	日本麻酔科学会第70回学術集会		0000000000005066055
講演・口頭発表	鈴木 武志 宮地 恵	乳び胸に対する胸腔鏡下胸管結紮術前にアイスクリームを経口摂取して麻酔した1例	日本臨床麻酔学会第43回大会		0000000000005066063
講演・口頭発表	鈴木 武志 高橋 秀香	食道癌術後胃管破裂胸腔内穿破の緊急手術を良好に管理し得た一例	神奈川麻酔科医会第55回合同学術集会		0000000000005066067
講演・口頭発表	庄司 佳見	Siewert Type I/II食道胃接合部癌に対する至適術式に関する検討	日本内視鏡外科学会		0000000000005066440
講演・口頭発表	庄司 佳見	食道胃接合部癌手術における逆流防止機能を付加した胸腔内食道胃管吻合	日本食道学会		0000000000005066442
講演・口頭発表	庄司 佳見	Siewert Type I/II食道胃接合部腺癌に対する術前化学療法の有効性に関する検討	日本外科学会		0000000000005066446
講演・口頭発表	庄司 佳見	Siewert Type I/II食道胃接合部腺癌に対する治療戦略 上縦隔リンパ節へのアプローチ			0000000000005066447
講演・口頭発表	小林 由香	足関節一時的創外固定に対する3つの手法について（第1報）	東日本整形災害外科学会		2309.23 0000000000005066465
講演・口頭発表	富田 祐介 上原 咲恵子 中村 道郎	既存抗体陽性症例への脱感作療法後の効果判定に対する取り組み	第59回日本移植学会総会		2023.09 0000000000005067034
講演・口頭発表	富田 祐介 上原 咲恵子 中村 道郎	透析シャント過剰血流症に対する人工血管吹き流し法の検討	第27回日本透析アクセス医学学会学術集会・総会		2023.11 0000000000005067036
講演・口頭発表	反町 隆俊	High flow bypassを確実に開通させるために	第53回日本脳卒中の外科学会学術集会		2024.03 0000000000005067048
講演・口頭発表	反町 隆俊	High flow bypassを開通させるための工夫	一般社団法人日本脳神経外科学会 第82回学術総会		2023.10 0000000000005067051
講演・口頭発表	内山 善康	高齢者上腕骨近位端骨折に対するHAとRSAの使い分けとその治療成績	第96回日本整形外科学会総会		0000000000005070195
講演・口頭発表	内山 善康	Effect of postoperative rehabilitation after arthroscopic Bankart repair for recurrent anterior shoulder instability : A randomized controlled trial	American Association of Orthopaedic Surgeons (AAOS)Annual Meeting 2024		0000000000005070198

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	内山 善康	Factors Affecting Poor Tuberosity Healing in Hemiarthroplasty for Proximal Humeral Fractures	31st Annual International Congress of the Korean Shoulder and Elbow Society		0000000000005070199
講演・口頭発表	増岡 義人 小笠原 利仁 益子 太郎 永 滋教 高橋 進一郎 中郡 聡夫	切除可能癌術後補助化学療法完遂例早期再発リスク因子の検討			0000000000005070572
講演・口頭発表	増岡 義人	上腸間膜動脈塞栓症に対してIVR治療により大量腸管切除を回避し得た1例			0000000000005070573
講演・口頭発表	増岡 義人 小笠原 利仁 益子 太郎 永 滋教 高橋 進一郎	Conversion surgeryを施行した肝内胆管癌の一例			0000000000005070575
講演・口頭発表	増岡 義人 小笠原 利仁 益子 太郎 永 滋教 高橋 進一郎 中郡 聡夫	乳頭部癌切除109例の予後因子解析 補助療法 の適応に関する考察			0000000000005070576
講演・口頭発表	増岡 義人 小笠原 利仁 益子 太郎 永 滋教 高橋 進一郎 中郡 聡夫	遠位胆管癌における膵頭十二指腸切除例と肝 外胆管切除例の比較検討			0000000000005070577
講演・口頭発表	増岡 義人 小笠原 利仁 益子 太郎 永 滋教 高橋 進一郎	腫瘍形成型肝内胆管癌の術前造影CT動脈相で の造影パターンとの相違と臨床病理因子および 予後に関する検討			0000000000005070578
講演・口頭発表	増岡 義人 小笠原 利仁 益子 太郎 永 滋教 高橋 進一郎 森 正樹 小柳 和夫 山本 聖一郎 中郡 聡夫	膵臓扁平上皮癌切除例の検討			0000000000005070579
講演・口頭発表	増岡 義人 小笠原 利仁 益子 太郎 永 滋教 高橋 進一郎 森 正樹 小柳 和夫 山本 聖一郎	膵体尾部癌における血清CEA値測定の意義			0000000000005070580
講演・口頭発表	増岡 義人 小笠原 利仁 益子 太郎 永 滋教 高橋 進一郎 森 正樹 小柳 和夫 山本 聖一郎	UICC stage I膵癌早期再発リスク因子の検討 inflammatory prognostic scoresの有用性の検 討			0000000000005070581
講演・口頭発表	野中 洋一	偏位困難な椎骨動脈を責任血管とした片側顔 面痙攣に対するWedge-technique の有用性について	第43回顔面神経外科学会		2023.06 0000000000005074346
講演・口頭発表	野中 洋一	手術のベストタイミングを逸した聴神経腫瘍 の考察-技術面だけにフォーカスした手術適応 を考える-	第32回日本聴神経腫瘍研究会		2023.06 0000000000005074347
講演・口頭発表	野中 洋一	聴神経腫瘍手術100例から得たこと、今思うこ と	第32回日本聴神経腫瘍研究会		2023.06 0000000000005074348
講演・口頭発表	野中 洋一	聴神経腫瘍手術100例から得たこと、今思うこ と	第34回日本頭蓋底外科学会		2023.07 0000000000005074350
講演・口頭発表	野中 洋一	Upper CP angle病変に対するRetrosigmoid approach -術野展開の工夫とビットフォー ール-	第34回日本頭蓋底外科学会		2023.07 0000000000005074351
講演・口頭発表	野中 洋一	Upper CP angle病変に対するRetrosigmoid approach -術野展開の工夫とビットフォー ール-	第28回日本脳腫瘍の外科学会		2023.09 0000000000005074352
講演・口頭発表	野中 洋一	頭蓋頸椎移行部の手術における椎骨動脈近傍 の安全な術野展開について -工夫とビット フォーール	第28回日本脳腫瘍の外科学会		2023.09 0000000000005074353

第6章 研究業績

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	野中 洋一	頭蓋頸椎移行部の手術における椎骨動脈近傍の安全な術野展開について－工夫とピットフォール	第35回神奈川脳神経外科手術手技研究会		2024.01 00000000000005074354
講演・口頭発表	花井 潮	口蓋裂患者における子音の初発順序についての検討	第66回日本形成外科学会総会学術集会		2023.04 00000000000005074378
講演・口頭発表	花井 潮	口蓋裂患者の子音の初発順序と言語成績	第47回日本口蓋裂学会総会学術集会		2023.05 00000000000005074379
講演・口頭発表	浜橋 恒介	変形性膝関節症に対する多指症由来同種軟骨細胞シート移植と高位脛骨骨切り術を併用した関節軟骨再生医療	第36回日本軟骨代謝学会		2024.02 00000000000005035499
講演・口頭発表	鈴木 武志	全身麻酔中の人工呼吸管理	日本臨床麻酔学会第43回大会		2023.12 00000000000005066054
講演・口頭発表	河野 太郎	レーザー・高周波によるしわ治療の基礎	第41回日本美容皮膚科学会		00000000000005067951
講演・口頭発表	河野 太郎	高周波によるしわ・タルミ治療	第41回日本美容皮膚科学会		00000000000005067952
講演・口頭発表	Ei Shigenori Kitago Minoru Shinoda Masahiro Itano Osamu Tanabe Minoru Kitagawa Yuko	ドイツ、University of Heidelbergでの臨床・基礎研究の体験報告 COVID-19パンデミック下でのヨーロッパ留学生活(Report on experiences of conducting clinical and basic research at the University of Heidelberg, Germany: Study abroad life in Europe in the COVID-19 pandemic)	日本肝胆膵外科学会・学術集会プログラム・抄録集		2023.06 00000000000005068160
講演・口頭発表	小路 直	The application of HIFU for the treatment of prostate cancer: Japan experience	Asian Pacific Prostate Society 2024		2023.11 00000000000005070882
講演・口頭発表	野中 洋一	Variation of Orbitozygomatic approach	The 4th International Jakarta Skull Base Dissection Workshop		2023.03 00000000000005074363
講演・口頭発表	野中 洋一	Anterior transpetrosal approach	The 4th International Jakarta Skull Base Dissection Workshop		2024.03 00000000000005074364
講演・口頭発表	野中 洋一	Combined petrosal approach	The 4th International Jakarta Skull Base Dissection Workshop		2024.03 00000000000005074365
講演・口頭発表	長井 敏洋 佐藤 正人 渡辺 雅彦	前弯形成を意識した下位腰椎椎体間固定術におけるRoussouly分類を用いた術前後の矢状面アライメントの変化について	第52回 日本脊椎脊髄病学会		2023.04 00000000000004915161
講演・口頭発表	浜橋 恒介	変形性膝関節症に対する人工膝関節置換術の術後成績に肥満が与える影響	第96回日本整形外科学会学術総会		2023.05 00000000000004919514
講演・口頭発表	中村 雄介 山田 俊介 高澤 豊 坂本 穆彦	増悪する間質性変化を示す肺に出現した線毛性粘液結節性乳頭状腫瘍の1例	第40回日本呼吸器外科学会学術集会		2023.07 00000000000005030237
講演・口頭発表	梅本 達哉 長谷川 政徳 藤間 萌子 成瀬 淳 小田 和也 内田 貴人 鹿野 竜生 中島 信幸 新田 正広 小路 直 宮嶋 哲	転移性腎癌におけるIO+TKI併用療法後のDeferred cytoreductive nephrectomyに関する検討	第88回日本泌尿器科学会東部総会		2023.10 00000000000005030821
講演・口頭発表	長井 敏洋 佐藤 正人 渡辺 雅彦	前弯形成を意識したL4/5単椎間後方椎体間固定術におけるRoussouly分類を用いた術前後の矢状面アライメントの変化について	第96回日本整形外科学会学術総会		2023. 5 00000000000005031009
講演・口頭発表	新田 正広 藤間 萌子 成瀬 淳 小田 和也 内田 貴人 鹿野 竜生 梅本 達哉 中島 信幸 長谷川 政徳 小路 直 宮嶋 哲	東海大学病院における化学療法抵抗性尿路上皮癌に対するPembrolizumabの使用経験	第88回日本泌尿器科学会東部総会		2023.10 00000000000005047118
講演・口頭発表	鈴木 武志 稲本 七生	当施設における乳がん術後に発生する術後遷延性疼痛の発生頻度と危険因子に関する検討	日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部第63回合同学術集会		00000000000005066056
講演・口頭発表	鈴木 武志 白勢 康介	仰臥位不可能な超巨大卵巣腫瘍患者に対する麻酔管理の1例	日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部第63回合同学術集会		00000000000005066057
講演・口頭発表	鈴木 武志 高橋 秀香	HIT抗体陽性患者に対するカテーテル大動脈造影込み術（TAVI）の麻酔経験	日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部第63回合同学術集会		00000000000005066058
講演・口頭発表	鈴木 武志 杉山 楓	胃癌の心臓浸潤による左室破裂の1例	日本臨床麻酔学会第43回大会		00000000000005066059
講演・口頭発表	鈴木 武志 鈴木 雄大	大動脈閉鎖を合併したB型大動脈弓瘤断に対する肺動脈絞扼術の麻酔経験	日本臨床麻酔学会第43回大会		00000000000005066060

第6章 研究業績

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	鈴木 武志 竹中 恭一郎	緊急手術における全身麻酔直後に発症した肺 出血の一例	日本臨床麻酔学会第43回大会		0000000000005066062
講演・口頭発表	鈴木 武志 梅本 みずき	巨大腹部未熟奇形腫に対する開腹腫瘍摘出術 の麻酔経験	日本臨床麻酔学会第43回大会		0000000000005066064
講演・口頭発表	庄司 佳見	Intrathoracic Side-overlap Esophagogastrostomy During Minimally Invasive Esophagectomy for Esophagogastric Junction Cancer	ISDE 19th World Congress for Esophageal Diseases		0000000000005066448
講演・口頭発表	富田 祐介 上原 咲恵子 中村 道郎	Effect of Mammalian Target of Rapamycin Inhibition on Activated Regulatory T-Cell Expansion in Kidney Transplantation	American Transplant Congress 2023		2023.06 0000000000005067038
講演・口頭発表	山本 美徳 田島 康平 金森 浩平 二宮 大和 庄司 佳見 数野 暁人 小柳 和夫	食道癌術後の早期回復と栄養維持を目指した 多職種連携チームによる周術期管理	第76回日本胸部外科学会定期 学術集会		2023.10 0000000000005073522
講演・口頭発表	山本 美徳 鍋島 一仁 中村 健司 井川 拓 安積 正芳 野中 拓馬 横田 秀一 小澤 壯治 小柳 和夫	食道癌周術期管理における多職種連携チーム による介入の有用性	第19回日本消化管学会学術集 会		2023.02 0000000000004919755
講演・口頭発表	新田 正広	合併症を避けるための工夫と Update:ICUD 回腸導管			2023.04 0000000000004921915
講演・口頭発表	浜橋 恒介	変形性膝関節症に対する多指症由来同種軟骨 細胞シート移植の治療効果	日本スポーツ整形外科学会 2023		2023.06 0000000000004931994
講演・口頭発表	浜橋 恒介	変形性膝関節症に対するHTOを併用した軟骨 細胞シート移植の有用性	第1回 日本膝関節学会		2023.12 0000000000005030929
講演・口頭発表	長井 敏洋	後方アプローチ腰椎椎体間固定術で前弯形成 を獲得するために考えていること	第30周年記念日本脊椎・脊髄 神経手術手技学会学術集会		2023. 9 0000000000005031010
講演・口頭発表	新田 正広 宮嶋 哲	腹腔鏡手術・ロボット支援手術における医療 安全への取り組み	第37回日本泌尿器内視・ロ ボティックス学会総会		2023.11 0000000000005047114
講演・口頭発表	庄司 佳見	食道胃接合部癌の安全な再建 Siewert Type I/II食道胃接合部癌における逆流防止機能を付 加した胸腔内食道胃管吻合	日本消化器外科学会		0000000000005066438
講演・口頭発表	庄司 佳見	cT3br、cT4局所進行食道癌に対する低侵襲手 術の妥当性 cT3br、cT4局所進行胸部食道癌 に対する術後治療後、低侵襲手術に関する検	日本胸部外科学会		0000000000005066439
講演・口頭発表	庄司 佳見	食道胃接合部癌(up to date(現状と展望) リン パ節転移陽性Siewert type I/II食道胃接合部癌 に対する治療戦略	日本臨床外科学会		0000000000005066444
講演・口頭発表	庄司 佳見	食道胃接合部癌に対する至適な再建術 食道 胃接合部癌手術における胸腔内食道胃管吻合	日本外科系連合会		0000000000005066445
講演・口頭発表	庄司 佳見	Preoperative Detection of Upper Mediastinal Lymph Node Metastasis in Siewert Type I/II Gastroesophageal Junction	The 15th International Gastric Cancer Congress		0000000000005066451
講演・口頭発表	小林 由香	上肢の主要血管損傷の治療 長期経過観察した 上肢切断の5例	東日本手外科研究会		2301.28 0000000000005066464
講演・口頭発表	金森 浩平 小柳 和夫 数野 暁人	Prognostic benefit of conversion surgery for unresectable thoracic esophageal cancer with invasion to other organs	Japan Digestive Disease Week		0000000000005066863
講演・口頭発表	富田 祐介 上原 咲恵子 中村 道郎	腎移植後の長期的管理におけるCOVID-19感染 症への課題と方策	第57回日本臨床腎移植学会総 会		2024.02 0000000000005067037
講演・口頭発表	反町 隆俊	High flow bypass開存の課題と対策	第32回脳神経外科手術と機器 学会		2023.04 0000000000005067052
講演・口頭発表	河野 太郎	医療安全 皮膚に与える光・レーザーの影響 と皮膚傷害事例	第44回日本レーザー医学会総 会		0000000000005067946
講演・口頭発表	河野 太郎	色素性疾患に対するレーザー治療の理論的考 察	第44回日本レーザー医学会総 会		0000000000005067947
講演・口頭発表	河野 太郎	顔老化のメカニズムと治療戦略 顔面の老化 と機器による治療戦略	第23回日本抗加齢医学会総会		0000000000005067948
講演・口頭発表	河野 太郎	フラクショナルモード搭載炭酸ガスレーザー を用いた美容・若返り治療	第143回日本美容外科学会		0000000000005067950

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	永 滋教 小笠原 利仁 益子 太郎 増岡 義人 鍋島 一仁 高橋 進一郎 森 正樹 小柳 和夫 山本 聖一郎 中郡 聡夫	忘れえぬ症例-腹腔鏡下胆嚢摘出術-完全内臓 逆位胆石胆嚢炎の腹腔鏡下胆嚢摘出術におけ る手術支援画像システムを駆使したstrategy	日本内視鏡外科学会雑誌		2023.12 00000000000005068121
講演・口頭発表	Ei Shigenori Kaizu Takashi Igarashi Kazuharu Nishizawa Nobuyuki Kubo Hidefumi Tajima Hiroshi Kumamoto Yusuke	転移性肝腫瘍 大腸癌同時性肝転移に対する腹 腔鏡手術において同時切除を避けるべき症例 (Metastatic liver cancer In laparoscopic surgery for colorectal cancer with synchronous liver metastasis, which cases should simultaneous resection be avoided?)	日本肝胆膵外科学会・学術集 会プログラム・抄録集		2023.06 00000000000005068161
講演・口頭発表	Ei Shigenori Kaizu Takashi Fujiyama Yoshiki Igarashi Kazuharu Nishizawa Nobuyuki Kubo Hidefumi Tajima Hiroshi Kumamoto Yusuke	【下部】切除可能な遠隔転移を有する直腸癌 に対する至適治療戦略 切除可能同時性肝転移 を有した直腸癌/結腸癌に対する腹腔鏡下同時 切除のBenefitとRisk(Benefit and risk of simultaneous laparoscopic resection of colorectal cancer with liver metastases)	日本消化器外科学会総会		2023.07 00000000000005068162
講演・口頭発表	内山 善康	鏡視下Bankart修復後リハビリテーションの効 果：ランダム化比較試験			00000000000005070196
講演・口頭発表	内山 善康	RSA Symposium Usage Experience of Lima SMR Reverse	第50回日本肩関節学会		2023.10 00000000000005070197
講演・口頭発表	山本 美穂 田島 康平 金森 浩平 谷田部 健太郎 二宮 大和 庄司 佳晃 数野 暁人 鍋島 一仁 中村 健司 小柳 和夫	食道癌手術患者における骨格筋量維持を目指 した周術期管理			00000000000005073521
講演・口頭発表	野中 洋一	顔面神経麻痺を呈した頭蓋底腫瘍に対する一 期的腫瘍切除・顔面神経再建術	第34回日本頭蓋底外科学会		2023.07 00000000000005074349
講演・口頭発表	小路 直	口演セッション5「MRI診断精度・標的生 検」			00000000000005070881
講演・口頭発表	鈴木 武志 竹中 恭一郎	緊急手術における全身麻酔直後に発症した肺 動出血の一例	日本臨床麻酔学会第43回大会		2

医学部医学科 専門診療学系

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
書籍等出版物	青木 隆幸	口腔癌	下巻	396	2023.9 00000000000005059003
書籍等出版物	青木 隆幸	一般臨床家、口腔外科医のための口腔外科ハンドマニュアル'23	口腔外科YEARBOOK	233	2023.7 00000000000005059018
書籍等出版物	児玉 三彦	筋萎縮性側索硬化症	標準リハビリテーション医学	417	2023.03 00000000000005068020
書籍等出版物	馬淵 智生	皮膚症状にあわせて剤形を選択するために	皮膚外用剤のトリセツ	22, 4, 3	2023.10 00000000000005067039
書籍等出版物	馬淵 智生	塗布と塗擦の違いを理解して正しい指導を	皮膚外用剤のトリセツ	22, 4, 7	2023.10 00000000000005067041
書籍等出版物	馬淵 智生	尋常性乾癬	最新ガイドに基づく 皮膚疾患 診療指針	5	2023.05 00000000000005067548
書籍等出版物	馬淵 智生	乾癬の薬の使い分け	皮膚科診療の困りごと		2023.05 00000000000005067549
論文	Yoshitsugu Matsumoto Etsuo Kunieda Natsumi Futakami Takeshi Akiba Ryuta Nagao Tsuyoshi Fukuzawa Tomomi Katsumata Toshihisa Kuroki Tatsuya Mikami Yoji Nakano Yasuhiro Okumura Kenji Souda Eride Mutu Akitomo Sugawara	Dose and organ displacement comparisons with breast conservative radiotherapy using abdominal and thoracic deep-inspiration breath-holds: A comparative dosimetric study.	Journal of applied clinical medical physics	24, 4, e13888-	2023.01 00000000000004922235
論文	Eride Mutu Takeshi Akiba Yoshitsugu Matsumoto Etsuo Kunieda Ryuta Nagao Tsuyoshi Fukuzawa Tomomi Katsumata Toshihisa Kuroki Tatsuya Mikami Yoji Nakano Shigeto Kabuki Natsumi Futakami Takafumi Nemoto Yuri Toyoda Tsuyoshi Takazawa Akitomo Sugawara	Effect on Heart and Lung Doses Reduction of Abdominal and Thoracic Deep Inspiratory Breath-hold Assuming Involved-field Radiation Therapy in Patients with Simulated Esophageal Cancer.	The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	48, 1, 32-37	2023.04 00000000000004922237
論文	Tatsuya Mikami Yoshitsugu Matsumoto Yuri Toyoda Tsuyoshi Takazawa Yoji Nakano Tomomi Katsumata Toshihisa Kuroki Tsuyoshi Fukuzawa Ryuta Nagao Takeshi Akiba Akitomo Sugawara	Factors Involved in the Choice Between Thoracic and Abdominal Deep Inspiration Breath Holds During Left Breast Cancer Radiotherapy.	The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	48, 1, 13-21	2023.04 00000000000004922238
論文	鈴木 崇弘 佐藤 健人 増原 香織 戸草内 瑞生 赤塚 尚子 櫻川 智広 鈴木 康之	Trapa Bispinosa Roxb. Inhibits the Insulin-Dependent AKT/WNK1 Pathway to Induce Autophagy in Mice with Type 2 Diabetes	Diabetes, Metabolic Syndrome and Obesity	16, 3095-3104	2023.年1 00000000000005029917
論文	鈴木 康之 内田 真由 滝沢 賢 中川 喜博	COVID-19ワクチン接種後に発症した多発消失性白点症候群の1例	眼科臨床紀要	16, 11	00000000000005041576
論文	鈴木 崇弘 高本 勇希 鈴木 康之	悪性腫瘍随伴網膜症の合併が疑われた多発性骨髄腫の一例	日本眼科臨床紀要	16, 11	2023.年1 00000000000005058816
論文	鈴木 崇弘 中川 喜博 鈴木 康之	Surgically-Induced Necrotizing Scleritis After Scleral Buckling With Stenotrophomonas maltophilia Infection	CUREUS JOURNAL OF MEDICAL SCIENCE	16, 2	2024.年2 00000000000005058819

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	鈴木 崇弘 中川 喜博 譚 雪 吉田 ひかり 鈴木 康之	Atypical Peripheral Retinal Necrosis Without Ocular Inflammation and Retinal Whitening in a Patient With Acute Myelogenous Leukemia: A Case Report	CUREUS	16, 2	2024.年2 00000000000005058826
論文	青木 隆幸 田村 優志 星元 康嵩 瀬田 祥平 中西 康大 佐々木 剛史 唐木田 一成 太田 嘉英	A case of extremely rare mandibular osteoblastoma successfully treated with functional reconstruction	Journal of Oral and Maxillofacial Surgery, Medicine, and Pathology	36, 1, 89-94	2024.1 00000000000005059061
論文	金田 将治 五島 史行 大上 研二	3次元鼻副鼻腔モデルを用いた鼻腔抵抗値の数 値シミュレーション	Tokai J Exp Clin Med.	48, 2, 56-61	00000000000005064372
論文	清水 知道	A rare case of deep cutaneous fungal infection caused by a Didymellaceae species		50, 11, e375-e376	2023 00000000000005066414
論文	清水 知道	当院における過去10年間の発汗試験のまとめ	皮膚病診療	45, 8, 682-685	00000000000005066421
論文	清水 知道	Acquired Idiopathic Generalized Anhidrosis の 2例と当院における過去10年間の発汗試験の まとめ	皮膚科の臨床	65, 9, 1433-1437	00000000000005066422
論文	野上 達也	Review of frequently used Kampo prescriptions: Part 4, Ninjin'yoeito	Traditional and Kampo Medicine	10, 3, 224-252	2023.12 00000000000005066671
論文	野上 達也	Three cases successfully treated with a combination of unkeito and boiogito for menopausal arthralgia	Traditional and Kampo Medicine	10, 3, 285-287	2023.12 00000000000005066672
論文	馬淵 智生 山岡 華児 田宮 紫穂 徳山 道生	A case of Disseminated Cutaneous Sporotrichosis Mimicking Sarcoidosis, that Required Four Biopsies to Diagnose	The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	48, 1, 5-9	2023.04 00000000000005066857
論文	馬淵 智生 中園 学 川井 麻友 水上 晶子 山岡 華児	Case of Pilomatricoma After Coronavirus Disease 2019 Vaccination	The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	48, 1	2023.04 00000000000005066859
論文	馬淵 智生 齋藤 成実 太田 瑞穂 清水 知道 徳山 道生 近藤 章生	潰瘍性大腸炎患者に生じたペラグラ	皮膚病診療	45, 5, 448-451	2023.05 00000000000005066862
論文	馬淵 智生	肥満症を合併した乾癬患者への食事指導、生活 指導例	皮膚病診療	45, 10, 904-907	2023.10 00000000000005066868
論文	馬淵 智生 徳山 道生	Case of Exacerbation of Psoriasis Following COVID-19 Vaccination During Treatment with Brodalumab, which Resulted in Secondary Failure	The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	48, 4, 136-138	2023.12 00000000000005066870
論文	馬淵 智生	抗IL-17A抗体薬・抗IL-17受容体抗体薬	日本の臨床	81, 12, 1895-1900	2023.12 00000000000005066871
論文	笠原 隆	伸縮性ひずみセンサ計測システム(C-STRETCH MEASURE)による頬部柔軟性評価	FACIAL NERVE RESEARCH JAPAN	43, 112-113	2024.01 00000000000005067058
論文	Toshiki Kazama Taro Takahara Jun Endo Hiroshi Yamamuro Tatsuya Sekiguchi Tetsu Niwa Naoki Niikura Takuho Okamura Nobue Kumaki Jun Hashimoto	Computed diffusion-weighted imaging with a low-apparent diffusion coefficient-pixel cut- off technique for breast cancer detection.	The British journal of radiology	20220951- 20220951	2023.07 00000000000005067227
論文	野上 達也	Zokumeito similar medicine, which is composed of makyokansekitto and juzentaihoto, contributed to a rapid recovery of consciousness and physical functions for the sequelae of cerebral infarction: A case report	Traditional & Kampo medicine	11, 1, 71-73	2024.03 00000000000005067466
論文	野上 達也	Efficacy of combination therapy with unkeito and boiogito for menopausal arthralgia: A retrospective observational study.	Journal of family medicine and primary care	13, 1, 311-316	2023.01 00000000000005067467
論文	野上 達也	A review of frequently used Kampo prescriptions. Part 3. Yokukansan	Traditunal & Kampo Medicine	10, 3, 197-223	2023.12 00000000000005067469

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	野上 達也	A review of frequently used Kampo prescriptions: Part 2—Hangekobokuto	Traditional & Kmapo Medicine	10, 2, 103-119	2023.05 00000000000005067470
論文	野上 達也	Taditional Chinese medicine Jia Wei Gui Pi Tang improves behavioural and psychological symptoms of dementia and favourable positive emotions in patients.	Psychogeriatrics	23, 3, 503-511	2023.05 00000000000005067471
論文	馬淵 智生 徳山 道生	Summary of certolizumab pegol in psoriasis including structural features, pharmacokinetics and treatment	Immunotherapy	16, 5, 273-285	2024.03 00000000000005069834
論文	Toshihide Inagi Akihiro Sakai Koji Ebisumoto Takanobu Teramura Hiroaki Iijima Mayu Yamauchi Aritomo Yamazaki Takane Watanabe Daisuke Maki Kenji Okami	Recurrent Inferior Laryngeal Nerve Preservation During Thyroid Surgery in a Patient with Right Aortic Arch: A Case Report	The Laryngoscope	134, 4, 1986-1988	2023.08 00000000000005071008
論文	大上 研二 戎本 浩史 酒井 昭博 飯島 宏章 五島 史行 山内 麻由 横 大輔 寺邑 亮信 和佐野 浩一郎	Swallowing Function and Quality of Life in Patients Treated With Transoral Videolaryngoscopic Surgery for Pharyngolaryngeal Cancer.	Cureus	16, 3, e57143-	2024.03 00000000000005072086
論文	大上 研二 稲木 利英 飯島 宏章 戎本 浩史 酒井 昭博	Two cases of parathyroid carcinoma associated with multiple brown tumours.	BJR Case Rep .	10, 1	2023.12 00000000000005072088
論文	大上 研二 酒井 昭博 戎本 浩史 飯島 宏章 山内 麻由 横 大輔 福澤 毅	Abscopal effect in maxillary sinus cancer: Insights from two case reports and a literature review	Cancer Rep (Hoboken) .	7, 2	2024.02 00000000000005072089
論文	大上 研二	Shoulder function after neck dissection with level IIb preservation: a prospective observational study	Acta Otolaryngol	143, 9, 814-822	2023.09 00000000000005072090
論文	大上 研二 飯島 宏章 酒井 昭博 戎本 浩史 山内 麻由 寺邑 亮信 山崎 有朋 稲木 利英	Metachronous immune-related adverse events involving type 1 diabetes and isolated adrenocorticotrophic hormone deficiency associated with pembrolizumab monotherapy for metastatic head and neck cancer: a case report	Case Reports	17, 1	2023.09 00000000000005072091
論文	五島 史行	【漢方治療のエビデンス構築】エビデンス各論 生薬 中品(中薬)シャクヤク	JOHNS	39, 6, 606-607	2023.06 00000000000005073234
論文	五島 史行	小児のめまいについて 小児良性発作性めまい症	小児耳鼻咽喉科	44, 1, 28-31	2023.06 00000000000005073235
論文	Isao Murakami Hiroko Machida Tohru Morisada Yasuhisa Terao Tsutomu Tabata Mikio Mikami Yasuyuki Hirashima Yoichi Kobayashi Tsukasa Baba Satoru Nagase	Effects of a fertility-sparing re-treatment for recurrent atypical endometrial hyperplasia and endometrial cancer: a systematic literature review.	Journal of gynecologic oncology		2023.03 00000000000005077627

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	Hiroko Machida Koji Matsuo Masayuki Tanaka Kanae Kitatani Akinori Takase Keiko Yokoyama Hiroshi Kajiware Miwa Yasaka Masae Ikeda Hiroshi Yoshida Takeshi Hirasawa Mikio Mikami	ROS1 as a possible prognostic biomarker of cervical adenocarcinoma: An exploratory analysis with next-generation sequencing.	Gynecologic oncology	171, 59-66	2023.04 00000000000005077628
論文	Koji Matsuo Shinya Matsuzaki Michihide Maeda Alesandra R Rau Kosuke Yoshihara Ryo Tamura Muneaki Shimada Hiroko Machida Mikio Mikami Maximilian Klar Lynda D Roman Jason D Wright Anil K Sood David M Gershenson	Uptake and Outcomes of Neoadjuvant Chemotherapy Among US Patients With Less Common Epithelial Ovarian Carcinomas.	JAMA network open	6, 6, e2318602-	2023.06 00000000000005077629
論文	町田 弘子	Cost-effectiveness analysis of hospital treatment volume and survival outcomes in endometrial cancer in Japan.	J Gynecol Oncol.	2024 Feb 26.	2023.02 00000000000005077708
論文	町田 弘子	Intraoperative rupture and chemotherapy use in stage I ovarian cancer.	Eur J Obstet Gynecol Reprod Biol.	284, 200-202-	00000000000005077709
論文	町田 弘子	Trend and characteristics of minimally invasive surgery for patients with endometrial cancer in Japan.	J Gynecol Oncol.	34, 3, e56-	00000000000005077796
論文	Toshiki Kazama Taro Takahara Jun Endo Hiroshi Yamamuro Tatsuya Sekiguchi Tetsu Niwa Naoki Niikura Takuho Okamura Nobue Kumaki Jun Hashimoto	Computed diffusion-weighted imaging with a low-apparent diffusion coefficient-pixel cut-off technique for breast cancer detection.	The British journal of radiology	20220951- 20220951	2023.07 7
論文	Eride Mutu Takeshi Akiba Yoshitsugu Matsumoto Etsuo Kunieda Ryuta Nagao Tsuyoshi Fukuzawa Tomomi Katsumata Toshihisa Kuroki Tatsuya Mikami Yoji Nakano Shigeto Kabuki Natsumi Futakami Takafumi Nemoto Yuri Toyoda Tsuyoshi Takazawa Akitomo Sugawara	Effect on Heart and Lung Doses Reduction of Abdominal and Thoracic Deep Inspiratory Breath-hold Assuming Involved-field Radiation Therapy in Patients with Simulated Esophageal Cancer.	The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	48, 1, 32-37	2023.04 00000000000004920085
論文	Tatsuya Mikami Yoshitsugu Matsumoto Yuri Toyoda Tsuyoshi Takazawa Yoji Nakano Tomomi Katsumata Toshihisa Kuroki Tsuyoshi Fukuzawa Ryuta Nagao Takeshi Akiba Akitomo Sugawara	Factors Involved in the Choice Between Thoracic and Abdominal Deep Inspiration Breath Holds During Left Breast Cancer Radiotherapy.	The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	48, 1, 13-21	2023.04 00000000000004920086
論文	野上 達也	救急車で何度も病院に搬送される女性に半夏厚朴湯	漢方の臨床	70, 4, 397-401	00000000000005067473
論文	市川 珠紀	Photon-counting detector CTはCT診断を同様に変えるか	臨床画像	39巻, 2号, 214-223	2023 00000000000005066068

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	市川 珠紀	フォトンカウンティングCT臨床所見		39巻, 2号, 200-201	00000000000005066069
論文	高橋 有記	長期的な経過のなかでうつ病性障害に移行した 若年周期精神病の一例	精神科治療学	38巻, 7号, 845-850	2023.07 00000000000004934794
論文	山崎 文和	乾癬に対する新しい生物学的製剤：チルドラキ ズマブ・ビメキシマブ	皮膚科	3, 6, 659-666	00000000000005069617
論文	山崎 文和	生物学的製剤での治療前後の冠動脈CTでの解析 ～乾癬心血管疾患の画像検出について～	皮膚病診療	45, 10, 857-863	00000000000005069618
論文	山崎 文和 森田 明理 多田 弥生 山中 恵一 河野 通大 今福 信一 大久保 ゆかり 大槻 マミ太郎	リアルワールドにおけるセクスマブによる乾 癬治療の有効性と継続率他施設共同研究 (RAILWAY)	The Journal of Dermatology	50, 11, 136-138	00000000000005069619
論文	山崎 文和	イルミアって何？今更生物学的剤が増えるイミ アルの？	加齢皮膚医学セミナー	18, 2, 1-4	00000000000005069620
講演・口頭発表	大上 研二 酒井 昭博 戎本 浩史 飯島 宏章	声門上癌に対するロホット支援下 喉頭悪性腫瘍 手術	第36回日本喉頭科学会総会		2024.03 00000000000005071685
講演・口頭発表	岡庭 彩 馬淵 智生 清水 知道 高橋 伸大 齋藤 麗子 齋藤 成実 徳山 道生 近藤 章生 古賀 浩嗣 石井 文人 岡庭 彩	IgM類天疱瘡の1例	日本皮膚科学会 第906回東京 地方会		2023.05 00000000000005029947
講演・口頭発表	馬淵 智生 高橋 伸大 徳山 道生 中園 学 岡庭 彩 太田 瑞穂 齋藤 麗子 清水 知道 近藤 章生	内服ビタミンB1誘導体による播種状紅斑丘疹型 薬疹の1例	第39回日本臨床皮膚科医会総 会・臨床学術大会		2023.06 00000000000005029948
講演・口頭発表	菅井 順一 馬淵 智生 只木 行啓 菅井 順一 諫山 士郎 伯川 純一 赤坂 江美子 八木 葉子	腋窩多汗症の治療の現状と選好性	第39回日本臨床皮膚科医会総 会・臨床学術大会		2023.06 00000000000005029949
講演・口頭発表	齋藤 麗子 馬淵 智生 齋藤 麗子 清水 知道 廣田 綾子 高橋 伸大 岡庭 彩 齋藤 成実 徳山 道生 近藤 章生 大和田 裕介 西村 拓人 佐藤 翔太 津田 歩美	未治療HIV患者に生じたサル痘の1例	日本皮膚科学会 第907回東京 地方会		2023.07 00000000000005029951
講演・口頭発表	徳山 道生 馬淵 智生 徳山 道生 高橋 伸大 岡庭 彩 齋藤 麗子 太田 瑞穂 清水 知道 近藤 章生	Case of psoriasis vulgaris in which solid pseudopapillary neoplasm was discovered during treatment with brodalumab	第38回日本乾癬学会学術大会		2023.08 00000000000005029953

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	高橋 伸大 馬淵 智生 高橋 伸大 徳山 道生 清水 知道 近藤 章生	Cases of rheumatoid factor (RF) and anti-CCP antibody positive psoriatic patient with arthritis.	第38回日本乾癬学会学術大会		2023.08 00000000000005029954
講演・口頭発表	徳山 道生 馬淵 智生 徳山 道生 高橋 伸大 岡庭 彩 齋藤 麗子 太田 瑞穂 清水 知道 近藤 章生	当科における尋常性乾癬、乾癬性関節症、膿疱性乾癬に対するセトリズマブベゴルの使用経験	第75回日本皮膚科学会西部支部学術大会		2023.09 00000000000005029956
講演・口頭発表	鈴木 康之 猪ノ坂 宗之 中川 喜博	COVID-19罹患後に発症した急性黄斑神経網膜症（AMN）と考えられた1例	フォーサム2023大阪		2023.10 00000000000005041041
講演・口頭発表	鈴木 康之 吉田 ひかり 譚 雪 中川 喜博	網膜剥離で発見された進行性網膜外層壊死が疑われた1例	フォーサム2023大阪		2023.07 00000000000005041143
講演・口頭発表	鈴木 康之 中川 喜博 田中 麻衣	zone II 未熟児網膜症に対するラニビズマブ単独療法の成績	第48回日本小児眼科学会総会		2023.06 00000000000005041597
講演・口頭発表	鈴木 康之 芹田 直之 譚 雪 鈴木 崇弘	急性内斜視を主訴とした無菌性髄膜炎の1例	第77回日本臨床眼科学会		2023.10 00000000000005041765
講演・口頭発表	鈴木 崇弘 佐藤 健人 鈴木 康之	ヒシエキスによるオートファジーの誘導と抗糖化作用	第29回日本糖尿病眼学会総会		2023.06 00000000000005058834
講演・口頭発表	鈴木 崇弘 佐橋 亜美 譚 雪 鈴木 康之	後部強膜炎に起因すると思われる汎ぶどう膜炎の一例	第15回神奈川眼科学会		2023.05 00000000000005058836
講演・口頭発表	青木 隆幸 太田 嘉英 伊澤 和三 佐々木 剛史 鈴木 崇嗣 内堀 雅博 田村 優志 稲田 潤一郎 加藤 禎彬 石川 琢修 坂本 梨緒香	周術期口腔がん患者におけるEQ-5D-5Lの年齢階層別変化	第42回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会		2024.01 00000000000005061209
講演・口頭発表	青木 隆幸 太田 嘉英 伊澤 和三 佐々木 剛史 鈴木 崇嗣 内堀 雅博 田村 優志 福澤 毅	周術期口腔がん患者における効用値の経時的変化	第61 回日本癌治療学会学術集会		2023.10 00000000000005061237
講演・口頭発表	野上 達也	温経湯合防己黄耆湯が奏功した更年期障害の関節痛の3症例.	第73回日本東洋医学会学術総会.		00000000000005066242
講演・口頭発表	野上 達也	更年期障害の関節痛に対する温経湯合防己黄耆湯の有用性の検討	第40回和漢医薬学会学術大会		00000000000005066243
講演・口頭発表	野上 達也	東海大学医学部付属病院におけるコロナ後遺症漢方外来の現状	第79回日本東洋医学会関東甲信越支部学術総会		00000000000005066244
講演・口頭発表	野上 達也	漢方薬の加味帰脾湯は患者の認知症に伴う行動心理症状と前向きな感情を改善する	6th International Symposium for Japanese Kampo Medicine.		00000000000005066246
講演・口頭発表	市川 珠紀 加川 建弘 野村 敬清 鶴谷 康太 山本 聖一郎 橋本 順 松本 俊郎	多発先天奇形を伴った重複門脈の一例	日本腹部医学放射線学会		00000000000005066274
講演・口頭発表	清水 知道	JAK阻害薬内服中に皮膚腺病を発症した1例	第87回日本皮膚科学会東部支部学術大会		00000000000005066417

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	馬淵 智生 岡庭 彩 清水 知道 廣田 綾子 高橋 伸大 齋藤 麗子 齋藤 成実 徳山 道生 近藤 章生 山崎 文和	悪性胸膜中皮腫に伴う irAEの治療中に生じた播種性ノカルジア症の1例	日本皮膚科学会第908回東京地方会		2023.10 00000000000005066873
講演・口頭発表	馬淵 智生 近藤 章生 高橋 伸大 岡庭 彩 清水 知道 徳山 道生 山崎 文和 石井 晶 寺邑 英里香 錦織 岳史	中毒性表皮壊死症との鑑別を要したブドウ球菌熱傷様皮膚症候群 (SSSS) を合併した皮膚筋炎の1例	第87回日本皮膚科学会東京支部学術大会		2023.11 00000000000005066874
講演・口頭発表	馬淵 智生 齋藤 麗子 清水 知道 廣田 綾子 高橋 伸大 岡庭 彩 齋藤 成実 徳山 道生 近藤 章生 山崎 文和 丹澤 義一 野村 祥 加藤 正幸 海野 俊徳	非神経線維腫I型患者に生じた悪性末梢神経鞘腫瘍の2例	日本皮膚科学会第909回東京地方会		2023.12 00000000000005066875
講演・口頭発表	馬淵 智生 岡庭 彩 清水 知道 廣田 綾子 高橋 伸大 齋藤 麗子 齋藤 成実 近藤 章生 山崎 文和	腹部の脂漏性角化症より生じた有棘細胞癌の1例	日本皮膚科学会第910回東京地方会		2024.02 00000000000005066960
講演・口頭発表	馬淵 智生 廣田 綾子 近藤 章生 高橋 伸大 岡庭 彩 齋藤 麗子 齋藤 成実 清水 知道 山崎 文和 加藤 禎彬 天羽 康之	Gorlin症候群の2例	日本皮膚科学会第910回東京地方会		2024.02 00000000000005066962
講演・口頭発表	馬淵 智生 高橋 伸大 徳山 道生 中園 学 岡庭 彩 清水 知道 近藤 章生 山崎 文和	A case of multiple viral warts on the face during JAK inhibitor treatment.	European Academy of Dermatology & Venereology (EADV)		2023.10 00000000000005067545
講演・口頭発表	飯島 宏章	Nivolumab療法の有用性と効果予測因子に関する検討	第47回日本頭頸部癌学会総会・学術講演会		2023.06 00000000000005068047
講演・口頭発表	飯島 宏章	当科で診断を得た梅毒に関する検討	第85回耳鼻咽喉科臨床学会総会・学術講演会		2023.06 00000000000005068048
講演・口頭発表	金田 将治	小児反復性めまいと小児前庭性片頭痛症例	日本めまい平衡学会総会		2023.10 00000000000005069043
講演・口頭発表	鈴木 崇弘 猪ノ坂 宗之 中川 喜博 鈴木 康之	COVID-19罹患後に発症した急性黄斑神経網膜症(AMN)と考えられた1例	フォーサム2023大阪		2023.07 00000000000005069918

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	馬淵 智生 廣田 綾子 近藤 章生 高橋 伸大 岡庭 彩 齋藤 麗子 齋藤 成実 清水 知道 山崎 文和 加藤 禎彬 天羽 康之	Gorlin症候群の2例	日本皮膚科学会第910回東京地方会		2024.02 9
講演・口頭発表	馬淵 智生	乾癬の疫学、遺伝的背景	第122回日本皮膚科学会総会		2023.06 00000000000005029944
講演・口頭発表	馬淵 智生	局面型乾癬治療の新機軸～生物学的製剤治療と内服治療のポジショニング～	第122回日本皮膚科学会総会		2023.06 00000000000005029945
講演・口頭発表	馬淵 智生	最適な乾癬治療を考える	第122回日本皮膚科学会総会		2023.06 00000000000005029946
講演・口頭発表	馬淵 智生	新規内服薬ソーテックツによって変わる乾癬治療	第112回日本皮膚科学会 茨城地方会		2023.07 00000000000005029950
講演・口頭発表	馬淵 智生	Psoriatic disease としての乾癬の治療戦略	第38回日本乾癬学会学術大会		2023.08 00000000000005029952
講演・口頭発表	馬淵 智生	乾癬外用治療の基本とひと工夫	日本皮膚科学会 山形・宮城・福島地方会 第403回例会		2023.09 00000000000005029955
講演・口頭発表	馬淵 智生	Psoriatic disease としての乾癬の全身治療	第87回日本皮膚科学会東部支部学術大会		2023.10 00000000000005029957
講演・口頭発表	野上 達也	Survey of the Current Status of Outpatient Clinic for Kampo Medicine for Post-COVID-19 Condition at Tokai University Hospital.	2023 International Conference for Global Cooperation in Traditional Medicine.		00000000000005066239
講演・口頭発表	鈴木 崇弘 佐藤 健人 鈴木 康之	Trapa bispinosa Roxb. Inhibits the Insulin-Dependent AKT/WNK1 Pathway to Induce Autophagy in Mice With Type 2 Diabetes	The 39th Asia-Pacific Academy of Ophthalmology Congress		2024.02 00000000000005058839
講演・口頭発表	青木 隆幸 太田 嘉英 佐々木 剛史 内堀 雅博 増淵 達夫 長尾 徹	Longitudinal changes in the utility value of oral cancer patients during the perioperative period	9th World Congress of the International Academy of Oral Oncology		2023.11 00000000000005061171
講演・口頭発表	清水 知道	皮膚原発CD8陽性進行性表皮向性細胞傷害性T細胞リンパ腫の1例	第122回日本皮膚科学会総会		2023 00000000000005066415
講演・口頭発表	飯島 宏章	Prognostic factors for nivolumab therapy in recurrent metastatic squamous cell carcinoma of the head and neck	第8回アジア頭頸部癌学会 (ASHNO)		2023.11 00000000000005068045
講演・口頭発表	鈴木 崇弘 中川 喜博 鈴木 康之	Ranibizumab for zone II stage 2 with plus disease retinopathy of prematurity			2024.02 00000000000005069908
講演・口頭発表	鈴木 崇弘 鈴木 康之	セッション：シンポジウム10 「網膜・神経疾患への介入戦略」 講演タイトル：オートファジーと抗糖化を介した糖尿病網膜症へのアプローチ	第127回日本眼科学会総会		2023.04 000000000000049111018
講演・口頭発表	青木 隆幸	ワークショップ4 高齢口腔がん診療臨床的指針の概要	第42回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会		2024.01 00000000000005061204
講演・口頭発表	野上 達也	日本の医学部における漢方医学教育の現状。シンポジウム3 医学部・薬学部における伝統医学教育。	第40回和漢医薬学会		00000000000005066233
講演・口頭発表	野上 達也	高齢者の不安と身体症状 加味帰脾湯は認知症患者の行動・心理症状を改善し+ポジティブな感情を高める。	シンポジウム7日本東洋医学会 合同企画 「心身症への漢方医学的アプローチ」 第64回日本心身医学会総会ならびに学術講演。		00000000000005066234
講演・口頭発表	野上 達也	東洋医学（漢方・鍼灸）の疑問点にお答えします！	第14回日本プライマリケア連合学会学術大会.日本東洋医学会ジョイントプログラム		00000000000005066236
講演・口頭発表	野上 達也	東海大学医学部付属病院におけるコロナ後遺症 漢方外来の現状	シンポジウム 新型コロナウイルス感染症がもたらしたものと、その後遺症について、第42回日本社会精神医学会。2023		00000000000005066237
講演・口頭発表	飯島 宏章	免疫チェックポイント阻害剤の有用性と効果予測因子に関する検討	第9回 南関東頭頸部腫瘍懇話会		2023.04 00000000000005068046
講演・口頭発表	青木 隆幸	顎関節症との鑑別を要する他科領域疾患	第59回日本口腔外科学会教育研修会（口腔四学会合同研修会）		00000000000005061239

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	青木 隆幸 長島 文夫	ワークショップ4 高齢口腔がん診療臨床的指針	第42回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会		2024.01 00000000000005061226
講演・口頭発表	青木 隆幸 上田 倫弘	臓器別シンポジウム13 最新ガイドラインに学ぶ！ 超高齢化社会の口腔癌治療	第61 回日本癌治療学会学術集会		2023.10 00000000000005061238
講演・口頭発表	三塚 加奈子 松田 泰介 義澤 航平 田部 洪輔 泉 顕治 網野 ちひろ 百瀬 美咲 百瀬 浩見 中嶋 理恵 佐藤 健二 三上 幹男 石本 人士	妊娠判定日のhCG値が低値であり、異所性妊娠の診断が困難であった1例	第146回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会		2023.10 4
講演・口頭発表	山崎 文和 Mai Huynh Trang Nguyen 尾崎 吉郎 竹花 一哉 谷崎 英昭 岡本 千明	乾癬患者88名の治療経過における冠動脈血管異常の変化率と死亡、生存例の背景因子に関する追跡調査研究	第38回日本乾癬学会学術大会		2023.08 00000000000005069830
講演・口頭発表	山崎 文和 山科 菜由 岸本 泉 神戸 直智 谷崎 英昭	好塩基活性化試験で陽性を示した日光蕁麻疹の1例	第53回日本皮膚免疫アレルギー学会学術大会		2023.12 00000000000005069831
講演・口頭発表	山崎 文和 フィングイン マイ チャン 西川 裕美子 メトカーフ ロバート 田中 晶大 孫 瑛洙 尾崎 吉郎 竹花 一哉 谷崎 英昭	The association between the PASI score, serum cytokines, and vascular calcification in patients with psoriasis	第75回日本皮膚科学会西部支部学術大会		2023.09 00000000000005071940
講演・口頭発表	徳山 道生 馬淵 智生 徳山 道生 高橋 伸大 岡庭 彩 齋藤 麗子 太田 瑞穂 清水 知道 近藤 章生	当科における尋常性乾癬、乾癬性関節症、膿疱性乾癬に対するセルトリスマブベゴルの使用経験	第75回日本皮膚科学会西部支部学術大会		2023.09 2
講演・口頭発表	馬淵 智生 高橋 伸大 徳山 道生 中園 学 岡庭 彩 太田 瑞穂 齋藤 麗子 清水 知道 近藤 章生	内服ビタミンB1誘導体による播種状紅斑丘疹型薬疹の1例	第39回日本臨床皮膚科医会総会・臨床学術大会		2023.06 8
講演・口頭発表	山崎 文和	薬剤を見合わせちゃったイルミアのミドコイをみてみもん～投薬を見合わせていたイルミアの見どころをみてみよう～	日本皮膚科学会 第193回鹿児島地方会		2023.04 00000000000005069772
講演・口頭発表	山崎 文和	乾癬内服薬戦国時代突入！オテズラ®の生きる道は？～JAK、TYK2の登場でPDE4の最適使用を考える～	第122回日本皮膚科学会総会		2023.06 00000000000005069777
講演・口頭発表	山崎 文和	ソーテイクツ®は「そーっと」見過ごす薬？それとも「そーとう」使える薬？～乾癬の新規治療薬ソーテイクツ®に期待する事～	第39回日本臨床皮膚科医会総会・臨床学術大会		2023.06 00000000000005069781
講演・口頭発表	山崎 文和	ソーテイクツ®以上のハードル？ソーテイクツ®が既存乾癬治療と勝負するには？～乾癬病診連携も含め～	第114回日本皮膚科学会 群馬地方会		2023.07 00000000000005069790
講演・口頭発表	山崎 文和	本気で取り組む！Psoriatic Diseaseを考慮した乾癬治療戦略	第38回日本乾癬学会学術大会		2023.08 00000000000005069792
講演・口頭発表	山崎 文和	ビメキスマブが与える乾癬治療へのービーンバクト～IL-17が入ることの全身炎症への意義は、ナイーブ症例の治療戦略も含め～	第75回日本皮膚科学会西部支部学術大会		2023.09 00000000000005069798
講演・口頭発表	山崎 文和	トレムフィア®は盛岡冷麺の様に粘り強く、伸びずに戦えるか？～5年の成果、安全、これからの課題に答える	第87回日本皮膚科学会東部支部学術大会		2023.09 00000000000005069804

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	山崎 文和	ソーテイクツ®のタイ焼き論とは？ 超えタイ 4 つのハードル	日本皮膚科学会愛媛地方会 第 78回学術大会		2024.03 00000000000005069829
講演・口頭発表	東海大学先進生命科学研究所 研究 プロジェクト 金森 審子 岩岡 道夫 荒井 堅太 苔米地 祐輔 馬淵 智生	先進生命科学研究所プロジェクト研究費			2023.04-2024.03 43

医学部医学科 総合診療学系

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
書籍等出版物	沖 将行	時系列でみる血球異常の治療と管理～赤血球増加症（多血症）	月刊 薬事	65, 16, 196	2023.12 00000000000005030824
書籍等出版物	山本 将平	ライソゾーム病の治療 造血幹細胞移植	ライソゾーム病		2023.09 00000000000005066888
書籍等出版物	山田 佳之	食物アレルギービジュアルブック2003	食物アレルギービジュアルブック2003		2023.11 00000000000005075169
書籍等出版物	山本 理絵	一酸化炭素中毒	今日の医学書院2024	2174	2024.01 00000000000005075021
書籍等出版物	山田 佳之	いますぐできる花粉症&アレルギー対策	Tarzan（ターザン）	875	2024.03 00000000000005075178
論文	Yoshiyuki Yamada	Recent topics on gastrointestinal allergic disorders	Clinical and Experimental Pediatrics		2023.01 00000000000004894253
論文	Naoya Arakawa Hisako Yagi Mariko Shimizu Daisuke Shigeta Akihiko Shimizu Shigeru Nomura Takumi Takizawa Yoshiyuki Yamada	Dupilumab Leads to Clinical Improvements including the Acquisition of Tolerance to Causative Foods in Non-Eosinophilic Esophagitis Eosinophilic Gastrointestinal Disorders	Biomolecules	13, 1, 112-112	2023.01 00000000000004894254
論文	Mari Amino Shigeto Kabuki Etsuo Kunieda Jun Hashimoto Akitomo Sugawara Tetsuri Sakai Susumu Sakama Kengo Ayabe Yohei Ohno Atsuhiko Yagishita Yoshinori Kobayashi Yuji Ikari Koichiro Yoshioka	Interim Report of a Japanese Phase II Trial for Cardiac Stereotactic Body Radiotherapy in Refractory Ventricular Tachycardia - Focus on Target Determination.	Circulation reports	5, 3, 69-79	2023.03 00000000000004911881
論文	三浦 直也	Outcome of extracorporeal membrane oxygenation use in severe accidental hypothermia with cardiac arrest and circulatory instability: A multicentre, prospective, observational study in Japan (ICE-CRASH study)		182, 109663-	00000000000004913507
論文	Taichi Kato Masaru Miura Tohru Kobayashi Tetsuji Kaneko Naoya Fukushima Kenji Suda Jun Maeda Shinya Shimoyama Junko Shiono Keiichi Hirono Kazuyuki Ikeda Seichi Sato Fujito Numano Yoshihide Mitani Kenji Waki Mamoru Ayusawa Ryuji Fukazawa Shigeto Fuse Kenji Hamaoka Hitoshi Kato Tsutomu Saji Hiroyuki Yamagishi Masako Tomotsune Makiko Yoshida Manatomo Toyono Kenji Furuno Satoru Iwashina Yuji Moritou Masahiro Kamada Atsuhito Takeda Tetsuya Sano Daisuke Omori Yoshie Fukasawa Sayaka Mii Yuichi Nomura Tsuneyuki Nakamura Jun Maeda Masahiro Ishii Syohei Ogata Atushi Kitagawa Masaki Yamamoto Kazuyuki Ikeda Kenichiro Yamamura Yoshihide Mitani Hiroshi Masuda Masahide Kaneko Yoichi Kawamura Akiko Komori Hiroshi Suzuki Kenichi Watanabe Miyuki Hayashi Makoto Watanabe Kenji Kuraishi Eiki Nishihara Hiroshi Katayama Kenichi Okumura Tsutomu Takahashi Norihisa Horita Satoshi Matsuzaki Noriko Motoki Yohei Akazawa Kentaro Aso Kiyoshi Nagumo Shinichi Takatuki Eisuke Suganuma Shinichi Matsuda Yasunobu Hayabuchi Shouzaburoh Doi Takafumi Honda Masaru Terai Tomoyuki Miyamoto	Analysis of Coronary Arterial Aneurysm Regression in Patients With Kawasaki Disease by Aneurysm Severity: Factors Associated With Regression	Journal of the American Heart Association	12, 3	2023.02 00000000000004919763
論文	Atsuhiko Yagishita Kengo Ayabe Susumu Sakama Mari Amino Yuji Ikari Koichiro Yoshioka	Ventricular fibrillation induced by inappropriate antitachycardia pacing during charging for atrial fibrillation	PACE-PACING AND CLINICAL ELECTROPHYSIOLOGY		2023.01 00000000000004921496
論文	坂間 隆 大友 智史 柴田 真由子 石丸 雅矩 村山 義史 今村 友彦 榎石 真弓 松田 晋一 岡本 正二郎 新村 文男 望月 博之 加藤 政彦 内山 温 山田 佳之	扁桃摘出後に低増体血症が改善した幼児期発症のProliferative glomerulonephritis with monoclonal IgG deposits(PGNMID)	日本小児腎臓病学会雑誌	36, Suppl, 180-180	2023.05 00000000000004933940
論文	山田 千積 Chiori Okuno Yurina Sakai 今井 仁 井上 詠 藤山 健悟 岸本 憲明	The role of inflammation in homocysteine-related muscle weakness in relatively healthy Japanese men and women.		50, 4, 420-426	2023.07 00000000000005042042
論文	山田 千積 Akiko Kuwabara Yurina Sakai Chiori Okuno Akina Mine Shohei Misaki Tomoki Nishikawa 井上 詠 岸本 憲明 西崎 泰弘	Usefulness of Vitamin D Deficiency Questionnaire for Japanese (VDDQ-J) for Screening of Vitamin D Deficiency and Low Muscle Mass in Relatively Healthy Japanese Anti-Aging Health Checkup Examinees.		69, 6, 435-443	2023.12 00000000000005042090
論文	山本 将平	X-linked agammaglobulinemia diagnosed following Bezold's abscess: A Case Report	Tokai J Exp Clin Med	48, 72-77	2023 00000000000005046417

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	Yuri E Kram Miori Sato Kiwako Yamamoto-Hanada Kenji Toyokuni Satoko Uematsu Takahiro Kudo Yoshiyuki Yamada Yoshikazu Ohtsuka Kenji Matsumoto Katsuhiko Arai Tatsuki Fukuie Ichiro Nomura Yukihiro Ohya	Development of an action plan for acute food protein-induced enterocolitis syndrome in Japan.	The World Allergy Organization journal	16, 5, 100772-100772	2023.05 00000000000005072281
論文	Hiroko Suzuki Naho Morisaki Saori Nagashima Tamotsu Matsunaga Shoko Matsushita Akira Iino Yuichiro Tanaka Hisashi Nishimori Shun Munakata Manabu Kemmochi Yoshitaka Murakami Miori Sato Kenji Toyokuni Kiwako Yamamoto-Hanada Hideaki Morita Tatsuki Fukuie Yoshiyuki Yamada Yoshikazu Ohtsuka Katsuhiko Arai Yukihiro Ohya Hirohisa Saito Kenji Matsumoto Ichiro Nomura	A nationwide survey of non-IgE-mediated gastrointestinal food allergies in neonates and infants.	Allergy international : official journal of the Japanese Society of Allergy	73, 2, 264-274	2024.04 00000000000005072321
論文	Hideyo Sumnaga Hidehiko Nakanishi Atsushi Uchiyama Satoshi Kusuda	Small for Gestational Age Affects Outcomes on Singletons and Inborn Births in Extremely Preterm Infants: A Japanese Cohort Study.	American journal of perinatology		2022.10 00000000000005073153
論文	Hirokazu Watanabe Yosuke Washio Kei Tamai Daisaku Morimoto Tomoka Okamura Junko Yoshimoto Hidehiko Nakanishi Misao Kageyama Atsushi Uchiyama Hirokazu Tsukahara Satoshi Kusuda	Postnatal longitudinal analysis of serum Nitric oxide and eosinophil counts in extremely preterm infants.	Pediatrics and neonatology		2023.10 00000000000005074575
論文	Shojiro Okamoto Takeshi Matsuyama Riku Hamada Yoshihiko Morikawa Masako Tomotsune Tetsuji Kaneko Katsumi Abe Atsushi Uchiyama Masataka Honda	Correction to: Reference values for urinary protein, albumin, beta 2 - microglobulin, and the alpha 1 - microglobulin-to-creatinine ratio in Japanese children.	Clinical and experimental nephrology	28, 1, 58-58	2024.01 00000000000005074576
論文	Shojiro Okamoto Takeshi Matsuyama Riku Hamada Yoshihiko Morikawa Masako Tomotsune Tetsuji Kaneko Katsumi Abe Atsushi Uchiyama Masataka Honda	Reference values for urinary protein, albumin, beta 2-microglobulin, and the alpha 1-microglobulin-to-creatinine ratio in Japanese children.	Clinical and experimental nephrology	28, 1, 50-57	2024.01 00000000000005074577
論文	Hiroaki Iijima Kyoko Odagiri Shohei Yamamoto Tomooki Murakami Atsushi Uchiyama Yoshiyuki Yamada Toshihide Inagi Takanobu Teramura Kenji Okami Masashi Hamada	X-linked Agammaglobulinemia Diagnosed Following Bezold's Abscess: A Case Report.	The Tokai journal of experimental and clinical medicine	48, 2, 72-77	2023.07 00000000000005074579
論文	Hidefutoshi Yano Takashi Koike Mayuko Shibata Yumiko Sugishita Naoko Kawabata Sachio Fujita Kosuke Akiyama Daisuke Toyama Yoshiyuki Yamada Atsushi Uchiyama Shohei Yamamoto	Successful Emergency Decompressive Laminectomy for Burkitt Lymphoma with Metastatic Spinal Lesions: A Case Report.	The Tokai journal of experimental and clinical medicine	48, 2, 52-55	2023.07 00000000000005074580
論文	Toshihiko Nishida Satoshi Kusuda Rintaro Mori Katsuaki Toyoshima Hideko Mitsuhashi Hatoko Sasaki Naohiro Yonemoto Yumi Kono Atsushi Uchiyama Masanori Fujimura	Impact of comprehensive quality improvement program on outcomes in very-low-birth-weight infants: A cluster-randomized controlled trial in Japan.	Early human development	190, 105947-105947	2024.03 00000000000005074581
論文	内山 温	【小児の治療方針】 新生児 合併症母体から出生した児の管理	小児科診療	86, 春増刊, 938-941	2023.04 00000000000005074582
論文	内山 温	【数値からみる周産期医療 新生児編】 内分泌 低血糖・高血糖	周産期医学	53, 9, 1370-1374	2023.09 00000000000005074583
論文	内山 温	【How to Follow-up-ハイリスク児フォローアップの必修知識2023】 母体疾患への治療が見の神経学的予後に与える影響	周産期医学	53, 4, 447-452	2023.04 00000000000005074584

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	Hidetoshi Yano Takashi Koike Mayuko Shibata Yumiko Sugishita Naoko Kawabata Sachio Fujita Kosuke Akiyama Daisuke Toyama Yoshiyuki Yamada Atsushi Uchiyama Shohei Yamamoto	Successful Emergency Decompressive Laminectomy for Burkitt Lymphoma with Metastatic Spinal Lesions: A Case Report.	The Tokai journal of experimental and clinical medicine	48, 2, 52-55	2023.07 00000000000005074871
論文	山本 理絵 金指 秀明 坪内 陽平 櫻井 馨士 秋枝 一基	急性薬毒物中毒に対する臨床研修医、看護師、救急救命士の意識調査のまとめ	中毒研究	36, 3, 233-239	2023.09 00000000000005075017
論文	Ryo Yamamoto Kazuma Yamakawa Akira Endo Koichiro Homma Yasunori Sato Ryo Takemura Takeshi Yamagiwa Keiki Shimizu Daiki Kaito Masayuki Yagi Taku Yonemura Takayuki Shibusawa Ginga Suzuki Takahiro Shoji Naoya Miura Jiro Takahashi Chihiro Narita Saori Kurata Kazunobu Minami Takeshi Wada Yoshihisa Fujinami Yohsei Tsubouchi Mai Natsukawa Jun Nagayama Wataru Takayama Ken Ishikura Kyoko Yokokawa Yasuo Fujita Hirofumi Nakayama Hideki Tokuyama Kota Shinada Takayuki Taira Shoki Fukui Noritaka Ushio Masaki Nakane Eisei Hoshiyama Akihito Tampo Hisako Sageshima Hiroki Takami Shinichi Iizuka Hitoshi Kikuchi Jun Hagiwara Takashi Tagami Yumi Funato Junichi Sasaki Study Group Ec-Oxytrac	Early restricted oxygen therapy after resuscitation from cardiac arrest (ER-OXYTRAC): protocol for a stepped-wedge cluster randomised controlled trial.	BMJ open	13, 9, e074475-	2023.09 00000000000005075106
論文	山本 賢司	PFM導入病院の成果と今後の課題	病院	83, 3, 169-176	2024.03 00000000000005036149
論文	山本 賢司 星山 晋太郎	特集－様々な世界で期待に応える術と心得 救命救急センターで精神科医が期待に応える術と心得			00000000000005067061
論文	山本 賢司	総合病院における精神科リエゾン活動と管理栄養士の接点－精神科リエゾン、緩和ケア、認知症ケアサポート	臨床栄養	143, 2, 161-167	2023.08 00000000000005068963
論文	山本 賢司 小林 要二	精神医学40年 一岩崎徹也先生 退職教授記念講演－	精神分析研究	68, 1, 9-13	2024.01 00000000000005070476
論文	山田 佳之	13. 消化管アレルギーとその関連疾患. 食物アレルギービジュアルブック2023	協和企画 監修：伊藤清明／海老澤元宏／吉原重美、作成：一般社団法人日本小児アレルギー学会		2023.11 00000000000005072229
論文	山田 佳之	好酸球性消化管疾患の診断と治療	アレルギー	72, 8, 1015-1020	2023.09 00000000000005072232
論文	山田 佳之	【小児のアレルギー】小児の食物蛋白誘発胃腸症	日本医師会雑誌	152, 5, 525-527	2023.08 00000000000005072316
論文	山田 佳之	【アレルギー疾患-最新治療と生活からの視点】食物アレルギーとその周辺 好酸球関連の消化管疾患とアレルギー	小児科診療	86, 秋増刊, 104-108	2023.10 00000000000005072317
論文	山田 佳之	【胎児・新生児の消化管機能と消化管疾患】総論 腸管免疫とアレルギー疾患	周産期医学	53, 11, 1565-1569	2023.11 00000000000005072318
論文	山田 佳之	【エキスパートが教える 小児の薬物治療】疾患別 D.消化器疾患 好酸球性消化管疾患	小児内科	55, 増刊, 502-505	2023.11 00000000000005072319
論文	山田 佳之	【子どもの検査値の判断に迷ったら】(6章)血液生化学検査 検査の種類と原理・読み取り方とその限界	小児科	64, 13, 1458-1463	2023.12 00000000000005072320
論文	山田 佳之	【プライマリケアに必須! アレルギー診療の基本ガイド】[Chapter 3]アナフィラキシーと食物アレルギーの基礎知識 好酸球性消化管疾患	内科	132, 6, 1119-1122	2023.12 00000000000005072324
論文	山田 佳之 五十嵐 岳 後藤 和人	臨床検査専門医がコッソリ教える…検査のTips(第75回) 小児の血清ALPの異常高値?	レジデントノート	25, 4, 656-657	2023.06 00000000000005072327
論文	山田 佳之 大嶋 勇成 山田 佳之 大嶋 勇成	ガイドライン解説 食物アレルギー診療ガイドライン2021(第16章) 消化管アレルギーとその関連疾患	日本小児アレルギー学会誌	37, 2, 192-196	2023.06 00000000000005072328
論文	山田 佳之	【臨床に必要な消化管アレルギー疾患】好酸球性消化管疾患 診療ガイドライン	臨床消化器内科	38, 6, 633-639	2023.05 00000000000005072329
論文	山田 佳之	【小児の治療方針】消化器 FPIES.好酸球性消化管疾患	小児科診療	86, 春増刊, 634-637	2023.04 00000000000005072330
論文	山本 賢司 花輪 球太	【サイコネフロジ－透析・移植】患者のメンタルヘルス 腎移植患者、家族の心理的問題と対処 術前対応を中心に	腎と透析	96, 3, 333-337	2024.03 00000000000005073366
論文	Hiroaki Iijima Kyoko Odagiri Shohei Yamamoto Tomoaki Murakami Atsushi Uchiyama Yoshiyuki Yamada Toshihide Inagi Takanobu Teramura Kenji Okami Masashi Hamada	Xlinked Agammaglobulinemia Diagnosed Following Bezold's Abscess: A Case Report.	The Tokai journal of experimental and clinical medicine	48, 2, 72-77	2023.07 00000000000005072331
論文	西野 智哉	Massive haemothorax and haemorrhagic shock due to cervical vascular injury caused by a seat belt			00000000000005076582
論文	後藤 信一	Dual Antiplatelet Therapy or Dual Pathway Inhibition	Thrombosis and Haemostasis		2023.11 00000000000005073573

第6章 研究業績

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	後藤 信一	Perturbational phenotyping of human blood cells reveals genetically determined latent traits associated with subsets of common diseases	Nature Genetics	56, 37-50	2023.12 00000000000005073574
論文	後藤 信一	The Importance of Interpretability and Validations of Machine-Learning Models	Circulation Journal		2023.12 00000000000005073575
論文	後藤 信一	Starting an artificial intelligence program in cardiology	Intelligence-Based Cardiology and Cardiac Surgery		2024./1 00000000000005073576
論文	後藤 信一	Machine-learning-based prediction of fractional flow reserve after percutaneous coronary intervention	Atherosclerosis		2023.09 00000000000005073585
論文	後藤 信一	The Importance of External Validation for Neural Network Models	JACC: Advances		2023.10 00000000000005073586
論文	後藤 信一	MRP1-dependent extracellular release of glutathione induces cardiomyocyte ferroptosis after ischemia-reperfusion	Circulation Research		2023.10 00000000000005073587
論文	後藤 信一	Development of the Integrated Computer Simulation Model of the Intracellular, Transmembrane, and Extracellular Domain of Platelet Integrin α IIb β 3 (Platelet Membrane Glycoprotein: GPIIb-IIIa)	TH Open		2024.01 00000000000005073589
論文	後藤 信一	Artificial intelligence-enabled prediction of chemotherapy-induced cardiotoxicity from baseline electrocardiograms	Nature Communications		2024.03 00000000000005073590
論文	Shinichi Goto Shinya Goto	Statin Treatment and the Alterations in the Platelet Lipidome: What Is the Impact of Lipid Profile on Thrombosis?	Thrombosis and Haemostasis		2023.04 00000000000004921124
論文	後藤 信一	Asian perspective on the recently published practice guideline for acute coronary syndrome by ESC	European Heart Journal: Acute Cardiovascular Care		2024.01 00000000000005073577
論文	後藤 信一	Long-term outcome of chronic thromboembolic pulmonary hypertension in the era where direct oral anticoagulants become available	Journal of Thrombosis and Haemostasis		2023.08 00000000000005073578
論文	井上 詠 護山 健悟 山田 千積 増田 由美 今井 仁 岸本 恵明 高清水 眞二 久保 明 西崎 泰弘	Prediction and Validation of Metabolic Dysfunction-Associated Fatty Liver Disease Using Insulin Resistance-Related Indices in the Japanese Population	Metabolic Syndrome Related Disorders	21, 9, 489-496	2023.11 00000000000005066908
講演・口頭発表	飯島 真吾 兼島 博嗣 白水 翔 上島 篤 三浦 直也 青木 弘道 守田 誠司 中川 儀英	低体温で救急搬送された播種性帯状疱疹の1例	日本臨床救急医学会雑誌		2023.07 00000000000005075148
講演・口頭発表	榎石 真弓 川村 大揮 小原 武尊 大友 智史 松田 晋一 山田 佳之 松下 天志	非定型抗酸菌感染症に罹患し治療に難渋している重症心身障害児の一例	第55回日本小児呼吸器学会		00000000000005075563
講演・口頭発表	榎石 真弓 佐藤 美織 冠城 祥子 梶田 直樹 豊國 賢治	ハンズオンセミナー 1 : Food protein-induced enterocolitis syndrome	第60回日本小児アレルギー学会学術大会		2023.11 00000000000005075564
講演・口頭発表	榎石 真弓		アトピー性皮膚炎治療web講演会		2023.05 00000000000005075570
講演・口頭発表	山田 千積 酒井 友里奈 岸本 恵明 菊地 恵観子 今村 貴幸 増田 由美 菊池 真大 久保 明 西崎 泰弘	血漿グロタチオン濃度の加齢COVID-19感染時における変化の検討	第23回日本抗加齢医学会総会		2023.06 00000000000005043337
講演・口頭発表	山田 千積 今村 貴幸 岸本 恵明 黒田 恵美子 尾形 珠恵 酒井 友里奈 茂田本 成幸 高清水 眞二 久保 明 西崎 泰弘	抗加齢ドック受診者のロコモティブシンドローム該当者における筋力と身体組成の関連性一年齢区分による比較検討	第23回日本抗加齢医学会総会		2023.06 00000000000005043339
講演・口頭発表	山本 将平	JR-14投与に続いて臍帯血移植を施行したMPS-IIの2例	第64回日本先天代謝異常学会学術集会		2023.10 00000000000005046566
講演・口頭発表	山本 将平	急激な経過をたどった治療抵抗性ランゲルハンス肉腫の一例	第65回日本小児血液・がん学会学術集会		2023.09 00000000000005046569
講演・口頭発表	山本 将平	CAR-T療法後に致死的な晩期発症型脳炎と重篤な血球減少をきたした一例	第65回日本小児血液・がん学会学術集会		2023.09 00000000000005046573
講演・口頭発表	山本 将平	先天性角化不全症に対する造血幹細胞関連晩期合併症の検討	第65回日本小児血液・がん学会学術集会		2023.09 00000000000005046577
講演・口頭発表	山本 将平	造血細胞移植後のファンconi貧血に合併した固形がんの検討	第65回日本小児血液・がん学会学術集会		2023.09 00000000000005046580

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	山本 将平	Prospective study to evaluate the safety of ponatinib in pediatric patients with relapsed or refractory Philadelphia Chromosome-Positive Leukemia. Results of the Japanese Pediatric Leukemia/Lymphoma Study Group (JPLSG) PedPona19 study	第85回日本血液学会学術集会		2023.10 00000000000005046584
講演・口頭発表	山本 将平	急性骨髄性白血病の化学療法中に心筋線密化障害による心不全を呈した一例	第377回日本小児科学会神奈川県地方会		2023.11 00000000000005046586
講演・口頭発表	沖 将行 真鍋 早季 杉崎 豪 柳 秀高 小澤 秀樹 岡本 享子	エズルビン初回投与後に発症したがん治療関連心機能障害の一例	第28回日本病院総合診療医学会		2024.03 00000000000005049827
講演・口頭発表	沖 将行 平澤 英美 真鍋 早季 杉崎 豪 宮川 滝彦 小林 貴子 柳 秀高 小澤 秀樹 石井 品 浜野 淳朗 西山 雷祐 高木 敦司	結節性多発動脈炎を疑うも、精巣摘除術のみで改善した精巣動脈炎と診断した一例	第28回日本病院総合診療医学会		2024.03 00000000000005049862
講演・口頭発表	沖 将行 近藤 浩美 真鍋 早季 平澤 英美 杉崎 豪 小林 貴子 柳 秀高 小澤 秀樹	無顆粒球症を呈したカルバマゼピンによる薬剤性過敏症候群 (DIHS/DRESS) の一例	第28回日本病院総合診療医学会		2024.03 00000000000005049866
講演・口頭発表	沖 将行 富田 亮平 大和田 裕介 宮川 滝彦 柳 秀高 小澤 秀樹	SARS-CoV-2が誘因となった非典型型溶血性尿毒症候群(aHUS)の一例	第28回日本病院総合診療医学会		2024.03 00000000000005049871
講演・口頭発表	津田 歩美 佐藤 翔太 西村 拓人 大和田 裕介 柳 秀高 小澤 秀樹	未治療のHIV患者に感染したmPOXの一例	第37回日本エイズ学会学術集会・総会		2023.12 00000000000005067343
講演・口頭発表	山本 賢司 西川 圭太 小田 哲朗 巖谷 小百合 高橋 有記 本本 啓太郎 大西 雄一 三上 克央	うつ病として治療中に明らかとなった Creutzfeldt-Jakob病の1例	神奈川県精神医学会 第175回例会		2024.02 00000000000005070504
講演・口頭発表	清水 真理子 奥野 由佳子 清水 彰彦 西 明 野村 滋 山田 佳之	好酸球性消化管疾患、好酸球性肺炎 過去4年間に当院で活動性の消化器症状があり内視鏡検査を行った症例の検討	第72回日本アレルギー学会学術大会		2023.10 00000000000005072337
講演・口頭発表	榎石 真弓 松下 天志 川村 大揮 小原 武尊 大友 智史 松田 晋一 山田 佳之	非定型抗酸菌感染症に罹患し治療に難渋している重症心身障害児の一例	第55回日本小児呼吸器学会学術集会		2023.10 00000000000005072338
講演・口頭発表	川村 大揮 榎石 真弓 松下 天志 松田 晋一 山田 佳之	可逆性脳梁膨大部病変を有する軽症脳炎、脳症に甲状腺クリーゼを合併したインフルエンザウイルス感染症の一例	第376回日本小児科学会神奈川県地方会		2023.09 00000000000005072339
講演・口頭発表	坂間 隆 大友 智史 柴田 真由子 石丸 雅矩 村山 義史 今村 友彦 榎石 真弓 松田 晋一 岡本 正二郎 新村 文男 望月 博之 加藤 政彦 内山 温 山田 佳之 坂間 隆 大友 智史	扁桃摘出後に低補体血症が改善した幼児期発症のProliferative glomerulonephritis with monoclonal IgG deposits(PGNMID)	第58回日本小児腎臓病学会学術集会		2023.06 00000000000005072340
講演・口頭発表	松本 幹大 三浦 直也 土谷 飛鳥 守田 誠司 中川 儀英	当院の病院前救急診療における輸血療法の実状報告	日本救急医学会雑誌		2023.12 00000000000005075145

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	青木 弘道 兼島 博嗣 松本 幹大 安岡 亮之 武田 道寛 迫田 直樹 上島 篤 辻 友篤 土谷 飛鳥 三浦 直也 守田 誠司 中川 儀英	「再生医療を用いた熱傷治療」広範囲熱傷に対する自家培養表皮ジェイスの効果の検討	熱傷 学会・学術集会名等		2023.11 00000000000005075147
講演・口頭発表	山田 千穂 増田 由美 岸本 恵明 護山 健悟 井上 詠 酒井 友里奈 柳 昇平 西川 朋希 奥野 千織 久保 明 西崎 泰弘	成人男性における減塩以外の生活習慣と血圧の関係	第45回日本臨床栄養学会総会 第44回日本臨床栄養学会総会 第21回大連合大会		2023.11 00000000000005075291
講演・口頭発表	山田 千穂 岸本 恵明 奥野 千織 酒井 友里奈 柳 昇平 西川 朋希 馬場 彰泰 黒田 恵美子 久保 明 西崎 泰弘	血清車鉛レベルと骨密度、筋肉減少症および握力、運動器症候群の関係について	第日本総合健診医学会第52回大会		2024.01 00000000000005075298
講演・口頭発表	山田 千穂 増田 由美 岸本 恵明 尾形 珠恵 峰 明奈 柳 昇平 西川 朋希 黒田 恵美子 井上 詠 久保 明 西崎 泰弘	女性における朝食及び睡眠時間・運動習慣の組み合わせと骨格筋指数	第日本総合健診医学会第52回大会		2024.01 00000000000005075299
講演・口頭発表	山田 千穂 酒井 友里奈 岸本 恵明 浦上 豊志 福本 修一 菊地 恵親子 峰 明奈 菊池 真大 馬場 彰泰 久保 明 西崎 泰弘	人間ドック健診受診者における血漿グルタチオンとMAFLDの関連についての検討	第日本総合健診医学会第52回大会		2024.01 00000000000005075300
講演・口頭発表	山田 千穂 山鹿 由莉 菊地 恵親子 尾形 珠恵 峰 明奈 酒井 友里奈 柳 昇平 増田 由美 岸本 恵明 西崎 泰弘	「やる気スコア」と生活習慣病関連項目、生活習慣の関連	第日本総合健診医学会第52回大会		2024.01 00000000000005075301
講演・口頭発表	落合 成紀	右横隔膜挙上による呼吸障害に対して非侵襲的神経調節補助換気が奏効した新生児の一例	バシフィコ横浜		2023.11 00000000000005075627
講演・口頭発表	山本 賢司 西川 圭太 小田 哲朗 蔵治 小百合 高橋 有記 木本 啓太郎 大西 雄一 三上 克央	うつ病として治療中に明らかとなったCreutzfeldt-Jakob病の1例	神奈川県精神医学会 第175回例会		2024.02 4
講演・口頭発表	山本 将平	Recent Updates on the Management of MDS and JMML Hematopoietic Cell Transplantation for Pediatric Myelodysplastic Syndrome in Japan: JSTCT Pediatric MDS Working Group Study	The 7th International congress of BMT 2023		2023.09 00000000000005046561
講演・口頭発表	山田 佳之	非IgE依存性食物蛋白誘発胃腸症のup to date (教育講演)	第72回日本アレルギー学会学術大会		2023.10 00000000000005072346
講演・口頭発表	西崎 泰弘	前へ！、そして未来へ ～これまでの50年、これからの50年～	日本総合健診医学会第52回大会		2024.01 00000000000005050030
講演・口頭発表	沖 将行 清水 佐良子 酒井 昭博 寺尾 まやこ 松田 陽介 丸谷 善紀 鈴木 俊司 鈴木 洋平	下顎歯肉腫に対するニボルマブにより急性発症した1型糖尿病	第21回日本臨床腫瘍学会学術集会		2024.02 00000000000005036226
講演・口頭発表	山本 将平	Outcomes of Hematopoietic Cell Transplantation for Patients with Refractory Cytopenia with Multilineage Dysplasia: A Comparison Children with Adolescents and Young Adults	65th ASH Annual Meeting and Exposition 2023		2023.12 00000000000005046589
講演・口頭発表	大西 雄一	自閉スペクトラム症の傾向を認める造血細胞移植患者の精神医学的特徴	第119回日本精神神経学会学術集会		2023.06 00000000000005067127

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	山本 賢司 津田 翔悟 三上 克央 大西 雄一 木本 啓太郎 高橋 有記 星山 晋太郎 殿治 小百合 趙 康祐 松成 夏美	薬剤性重症薬疹で入院中に増悪した異食症に対し薬物療法が著効した一例			2023.11 00000000000005070483
講演・口頭発表	山本 賢司 成瀬 治 木本 啓太郎 渡邊 己弦 澤口 龍良	COVID-19に直接従事した看護師のストレス因子			2023.07 00000000000005070486
講演・口頭発表	山本 賢司 高橋 有記 吉川 徹 高橋 正也	教育・学習支援業における精神障害・自殺事案の解析	第39回日本ストレス学会・学術集会		2023.07 00000000000005070494
講演・口頭発表	山本 賢司 鈴木 遥子 三上 克央 木本 啓太郎 赤間 史明 大西 雄一 高橋 有記	血清フェリチン濃度の低下を伴う児童の精神状態に対する鉄剤内服投与の効果	第39回日本ストレス学会・学術集会		2023.07 00000000000005070498
講演・口頭発表	山本 賢司 松成 夏美 花輪 球太 渡邊 己弦 木本 啓太郎 三上 克央	単一腸内細菌マウスによる宿主の攻撃行動への介入	第39回日本ストレス学会・学術集会		2023.07 00000000000005070500
講演・口頭発表	山本 賢司 大西 雄一 三上 克央 赤間 史明 高橋 有記 木本 啓太郎	自閉スペクトラム症の傾向を認める造血幹細胞移植患者の精神医学的特徴	第119回日本精神神経学会学術集会		2023.06 00000000000005070506
講演・口頭発表	山本 賢司 小田 哲朗 三上 克央 木本 啓太郎 渡邊 己弦 石山 雄一 高世 駿也	水中毒患者における横紋筋融解症の発症に関与する要因の後方視的研究	第119回日本精神神経学会学術集会		2023.06 00000000000005070508
講演・口頭発表	山本 賢司 石山 雄一 小田 暁 増本 慎 萩原 将孝 高橋 有記 木本 啓太郎 大西 雄一 三上 克央	日本の総合病院での抑肝散使用に関する後方視的研究			2023.09 00000000000005070509
講演・口頭発表	山本 賢司 小田 暁 大西 雄一 三上 克央 内田 修二 竹内 知夫	バルプロ酸の過量服薬による高アンモニア血症性脳症の一例 一症例報告及び文献レビュー	23rd WPA World Congress of Psychiatry		2023.09 00000000000005070510
講演・口頭発表	清水 真理子 奥野 由佳子 清水彰彦 野村 滋 山田佳之	完全母乳栄養で発症した重症Food protein-induced enterocolitis syndromeの一例	第60回日本小児アレルギー学会学術大会		2023.11 00000000000005072335
講演・口頭発表	松下 天志 榎石 真弓 矢野 英俊 松田 晋一 山田 佳之	慢性炎症の改善に時間を要した新生児・乳児食物蛋白誘発胃腸症の一例	第60回日本小児アレルギー学会学術大会		2023.11 00000000000005072336
講演・口頭発表	Inoue Y Sato H Ishikawa M Kawashima Y Kawamura H Enseki M Osaki Y Kaburagi S Akashi M Arisa Ito Hayata E Yamamoto T Nakano T Toda S Okada Y Ito H Shigeta D Tsumura Y Shimizu M Tomita M Yamada Y Yuzaburo Inoue	In-Depth Serum Proteomic Analysis of Food Protein-Induced Enterocolitis Syndrome Reveals Dynamics of Platelet and Neutrophil Activation Responses and Biomarker Candidates	2024 American Academy of Allergy, Asthma & Immunology Annual Meeting		2024.02 00000000000005072348
講演・口頭発表	渡部 育子 上島 篤 兼島 博嗣 三浦 直也 青木 弘道 守田 誠司 中川 儀美	急性アワン中毒による遅延性意識障害を来したものの救命し得た1例	日本救急医学会雑誌		2023.12 00000000000005075146

第6章 研究業績

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	山本 賢司	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) が医療者に与えた影響と今後のメンタルヘルスケアについて			2024.03 00000000000005046687
講演・口頭発表	大西 雄一	チーム医療におけるストレス—医師にとってのストレス—	第39回日本ストレス学会		2023.07 00000000000005067129
講演・口頭発表	山田 佳之	最近話題の食物アレルギー—消化管アレルギー—総論と卵黄FPIES (シンポジウム)	第45回日本臨床栄養学会総会・第44回日本臨床栄養協会総会		2023.11 00000000000005072344
講演・口頭発表	山田 佳之	「新生児科医、小児科医に知ってほしい食物アレルギーの最新知識」 増えつつある食物蛋白誘発胃腸症 (シンポジウム)	第67回日本新生児成育医学会・学術集会		2023.11 00000000000005072345
講演・口頭発表	Yamada Y	Non-IgE mediated gastrointestinal food allergies (招待講演)	16th Asian Pan-Pacific Congress for Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition		2023.10 00000000000005072347
講演・口頭発表	山本 理絵 牧 ゆかり 池谷 友里 辻 友馬 斉藤 剛 守田 誠司 中川 儀英	救急隊員を含めた円滑な多職種連携を 確立するための中毒教育	第45回日本中毒学会総会・学術集会		2023.07 00000000000005075019
講演・口頭発表	土谷 飛鳥 守田 誠司 三浦 直也 西野 智哉 中川 儀英 堤 悠介	専門医も取ったしそろそろ研究しようかなどこ行ったらいいかな?②) うちで研究しないでどこでやるの?	日本集中治療医学会雑誌		2023.06 00000000000005075149
講演・口頭発表	山田 千積	高血糖要受診判定者の特徴と判定後の糖尿病治療状況	第日本総合健診医学会第52回大会		2024.01 00000000000005075302
講演・口頭発表	山本 賢司	精神科リゾンで高頻度に遭遇する病態について—せん妄、抑うつ、自殺企図などに関する最近の知見			00000000000005046691
講演・口頭発表	西崎 泰弘	アンチエイジングマーカーとしてのグルタチオンの可能性について	第23回日本抗加齢医学会総会		2023.06 00000000000005050039
講演・口頭発表	津田 歩美 柳 秀高	第38回症例から学ぶ感染症セミナー			2023.04 00000000000005067341
講演・口頭発表	山田 千積	持続可能なやさしい健診学のすすめ (学術委員会シンポジウム)	第日本総合健診医学会第52回大会		2024.01 00000000000005043361
講演・口頭発表	山田 千積	一般口演04 若手奨励セッション	第日本総合健診医学会第52回大会		2024.01 00000000000005043363
講演・口頭発表	山田 佳之	マイクロバイオームとアレルギー疾患(モーニングセミナー座長)	第60回日本小児アレルギー学会学術大会		2023.11 00000000000005072341
講演・口頭発表	山田 佳之	Mechanisms and future of oral immunotherapy (招待講演座長)	第60回日本小児アレルギー学会学術大会		2023.11 00000000000005072342
講演・口頭発表	山田 佳之	小児の起立性調節障害・患者の増加と重症化の背景を読み解く(座長)	第377回日本小児科学会神奈川県地方会 兼 第65回小児科分科会 (Web)		2023.11 00000000000005072343
講演・口頭発表	Yamada Y	[Postgraduate course] Inflammatory bowel diseases 2. Diagnosis	16th Asian Pan-Pacific Congress for Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition		2023.10 00000000000005075170
講演・口頭発表	Yamada Y	[Poster Presentation 1] Gastroenterology	16th Asian Pan-Pacific Congress for Pediatric Gastroenterology, Hepatology and Nutrition		2023.10 00000000000005075171
講演・口頭発表	榎石 真弓	最新のアトピー性皮膚炎治療	アトピー性皮膚炎治療WEB講演会		2023.06 00000000000005075571
講演・口頭発表	津田 歩美 佐藤 翔太 西村 拓人 大和田 裕介 柳 秀高 小澤 秀樹	未治療のHIV患者に感染したmPOXの一例	第37回日本エイズ学会学術集会・総会		2023.12 5
講演・口頭発表	津田 歩美 佐藤 翔太 西村 拓人 大和田 裕介 柳 秀高 小澤 秀樹	未治療のHIV患者に感染したmPOXの一例	第37回日本エイズ学会学術集会・総会		2023.12 6
講演・口頭発表	杉崎 豪 島田 忠 小澤 秀樹 沖 将行 柳 秀高 鴨野 真弘 後藤 英理子 加藤 博之 小林 貴子 西村 拓人 川邊 将之 浅井 さとみ	SARS-CoV-2 (新型コロナウイルス) の再活性化を繰り返した悪性リンパ腫の1例	第26回日本病院総合診療医学会学術総会		2023.02 00000000000004607351
講演・口頭発表	坂間 隆 大友 智史 柴田 真由子 石丸 雅矩 村山 義史 今村 友彦 榎石 真弓 松田 晋一 岡本 正二郎 新村 文男 望月 博之 加藤 政彦 内山 温 山田 佳之	扁桃摘出後に低補体血症が改善した幼児期発症のProliferative glomerulonephritis with monoclonal IgG deposits(PGNMID)	第58回日本小児腎臓病学会学術集会		2023.06 2

医学部 看護学科

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
書籍等出版物	大山 太	グラウンドナースガイドブック ―看護師の病 院外救急活動―		..7	00000000000005038818
書籍等出版物	吉川 隆博	事例とワークで深める、精神科看護倫理実践テ キスト	中央規出版株式会社		2023.3 00000000000005042360
書籍等出版物	吉川 隆博	事例とワークで深める、精神科看護倫理実践テ キスト	中央規出版株式会社		2024.3 00000000000005042361
書籍等出版物	井上 玲子	系統看護学講座 家族看護学			00000000000005045066
書籍等出版物	吉川 隆博	精神保健福祉法～精神科看護職の立場から～	日本精神科病院協会雑誌	42, 9	2023.9 00000000000005042359
論文	井上 玲子	Program Evaluation by Graduates of the Pediatric Cancer Peer Supporter Training Program	Mathews Journal of Nursing and Health Care		00000000000005045078
論文	塚越 みどり 前川 二郎	リンパシンチグラフィーによるリンパ機能評価 に基づく圧迫療法 ―着圧測定による弾性着衣 の調整と圧迫困難事例への対応―	日本リンパ浮腫治療学会誌	6, 1, 36-39	2023.03 00000000000004608298
論文	森屋 宏美 大貫 優子 石橋 宏之 鈴木 みづほ 高橋 千果 浦野 哲哉 宮崎 幸子	ヒトの遺伝を対象とした家族体験型教育プログ ラムの普及戦略の検討	日本遺伝看護学会	22, 17-23	2023 00000000000005034463
論文	島本 さと子 吉野 純子 石塚 真美 三橋 祐子 錦戸 典子	産業看護職が新型コロナウイルス感染症流行期 に実施した遠隔面談・保健指導における困難感 と工夫	東海大学看護研究	1, 1-9	2024.03 00000000000005039696
論文	佐々木 美奈子 伊藤 美千代 錦戸 典子 安部 仁美 島本 さと子 三橋 祐子 吉野 純子 山本 由加里	中小企業A社における開業保健師実践報告 社員 全員面談による健康経営推進に向けた風土づく り	健康開発	28, 2, 35-42	2023.12 00000000000005039698
論文	Noriko Nishikido Jiro Moriguchi Sho Kondo Hayato Terada Teppei Imai Kotaro Kayashima Akiko Saito Eiji Shibata Satoko Shimamoto Yasuaki Jikumaru Tamotsu Sugawara Kuniaki Seiji Seichiro Tateishi Masaji Tabata Hiroto Nakadaira Makoto Hattori Toshiyuki Hara Mitsuo Hinoue Izumi Matsumoto Hitomi Abe Makoto Tajima	<中小企業安全衛生研究会 好事例収集プロ ジェクト報告> 中小企業で展開されている産 業保健活動の好事例の収集と今後の取り組み推 進への示唆	SANGYO EISEIGAKU ZASSHI	66, 1, 45-51	2024.01 00000000000005039699
論文	Etsuko Yoshikawa Hitomi Abe Noriko Nishikido Minako Sasaki Michiyo Ito Satoko Shimamoto Makoto Tajima	Challenges in acquiring support for employee treatment and work balance in small- and medium-sized enterprises in Japan during COVID-19	Environmental and Occupational Health Practice		2023.09 00000000000005039700
論文	三橋 祐子 荒木田 美香子 錦戸 典子	産業看護職における地域保健との連携コンピテ ンシー尺度の開発と信頼性・妥当性の検討	東海大学看護研究	1, 1	2024.03 00000000000005039813

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	吉野 純子	コロナ禍の病院における看護師のワークエンゲージメントとうつ症状に関連する要因～職場環境と看護管理者の支援行動に着目して～	日本職業・災害医学会誌	71, 6, 204-211	00000000000005040858
論文	吉野 純子	中小企業A社における開業保健師実践報告：社員全員面接による健康経営推進に向けた風土づくり	健康開発	28, 2, 35-42	2023 00000000000005040861
論文	森 祥子 籠谷 恵 森屋 宏美 矢口 菜穂 遠藤 伸子 佐久間 浩美 齋藤 理砂子 城生 弘美 朝倉 隆司	養護教諭の職務における学校看護技術の必要度と研修ニーズ：学校種別、経験年数別比較	東海大学看護研究	1, 62-75	00000000000005041369
論文	岡部 春香 庄村 雅子 小椋 正道 櫻井 大輔 松本 秀明 中島 美津子	A factual investigation of the information nurses transfer between facilities through nursing summary reports	Journal of Nursing Education and Practice	14, 1, 50-58	00000000000005041663
論文	吉川 隆博	Investigation of Sleep Quality on Family Members of Patients with Cranial Nerve Disorders	International Journal of Nursing & Clinical Practices	10, 386	2023.1 00000000000005042365
論文	座波 ゆかり	初産で無痛分娩を選択する女性の意思決定プロセス	母性衛生	64, 4, 746-755	2023.01 00000000000005042608
論文	三橋 祐子 島本 さと子 武林 亨	事業場における新型コロナウイルス感染症対策の実態と中小規模事業場担当者の困難感—地域における支援のあり方に関する検討—	日本職業・災害医学会誌	72, 2, 36-44	2024.03 00000000000005042716
論文	松本 裕	Factors that Prevent Extensive Deceased-donor Kidney Transplantation among Japanese Women on Hemodialysis: Analysis of Patient Interviews	International Journal of Nursing and Clinical Practices	10, 1	2023.年9 00000000000005043385
論文	松本 裕	Wintergreen oilにより誘発される腎障害の初期段階における炎症/酸化ストレスの関与	日本未病学会雑誌	29, 3, 25-29	00000000000005043386
論文	井上 玲子	Investigation of Sleep Quality on Family Members of Patients with Cranial Nerve Disorders	International Journal of Nursing & Clinical Practices		00000000000005045074
論文	井上 玲子	The Collaborative Nursing Practice Between Registered Nurses and Certified Nurse Specialists in Family Health Nursing Regarding Diagnosis Disclosure to a Pediatric Female Patient with Osteosarcoma	Journal of Comprehensive Nursing Research and Care		00000000000005045077
論文	井上 玲子	悪性脳腫瘍患者の家族に関わる看護師のさまざまな様相—告知から初期治療までに焦点をあてて—			00000000000005045082
論文	Hitomi ABE Kota FUKAI Noriko NISHIKIDO	Development of Employees' Own Recognition and Attitude Scale Regarding Support for Balancing Medical Treatment and Work in Small and Medium-sized Enterprises	日本健康学会誌	89, 3, 83-95	2023 00000000000005047733
論文	三橋 祐子 錦戸 典子 荒木田 美香子	産業看護職による地域保健との連携の実態と連携経験に関連する要因の検討	産業衛生学雑誌	65, 4, 183-191	2023 00000000000005047735
論文	Etsuko Yoshikawa Hitomi Abe Noriko Nishikido Minako Sasaki Michiyo Ito Satoko Shimamoto Makoto Tajima	Challenges in acquiring support for employee treatment and work balance in small- and medium-sized enterprises in Japan during COVID-19	Environmental and Occupational Health Practice	5, 1	2023.09 00000000000005047737

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
論文	佐々木 美奈子 伊藤 美千代 錦戸 典子 安部 仁美 島本 さと子 三橋 祐子 吉野 純子 山本 由加里	中小企業A社における開業保健師実践報告 社員 全員面接による健康経営推進に向けた風土づく り	健康開発	28, 2, 35-42	2023.12 00000000000005047739
論文	Hitomi Abe Noriko Nishikido	Factors Associated with Workers' Recognition and Attitude regarding Support for Balancing Treatment and Work in Small and Medium- Sized Enterprises	日本職業・災害医学会誌	71, 5, 166-174	2023 00000000000005047742
論文	Hitomi Abe Noriko Nishikido	Effectiveness of a support program for balancing treatment and work in small and medium-sized enterprises promoted by occupational health nurse using a web meeting system: A cluster randomized controlled trial	Journal of Occupational Health		2023.08 00000000000005047743
論文	梅澤 久美 錦戸 典子 吉野 純子	コロナ禍の病院における看護師のワークエンゲ イジメントとうつ症状に関連する要因～職場環 境と看護管理者の支援行動に着目して～	日本職業・災害医学会誌	71, 204-211	2023 00000000000005047744
論文	錦戸 典子 田島 麻琴 安部 仁美 松本 泉美 今井 鉄平 寺田 勇人 齋藤 明子 茅嶋 康太郎	コロナ禍の中小企業における職場環境変化と展 開した取り組み、成果、促進要因～経営者・ 人事労務担当者へのインタビュー調査より～	産業衛生学雑誌	65, 5, 248-259	2023 00000000000005047745
論文	森屋 宏美 矢口 菜穂 山本 義郎 浦野 哲哉	がん医療の遺伝/ゲノム看護実践における職位 別の動向	東海大学看護研究	1巻	00000000000005034464
論文	杉村 篤士 小泉 織絵 龍谷 恵 井上 玲子	コロナ禍における保育の変化と保育士の困りこ と	東海大学看護研究	1	2024.03 00000000000005040696
論文	石井 美里 三橋 祐子 矢口 菜穂 吉川 隆博	産褥入院中と退院後の地域で生活する母への看 護	東海大学看護研究		00000000000005040857
論文	吉野 純子	産業看護職が新型コロナウイルス感染症流行期 に実施した遠隔面談・保健指導における困難感 と工夫	東海大学看護研究	1, 1-9	00000000000005040860
論文	石井 美里 井上 玲子 勝又 理恵	生後6ヵ月～3歳の第1子を育てる母親の育児満 足感と家族支援との関連	東海大学看護研究		2024.03 00000000000005041362
論文	吉川 隆博 三橋 祐子 矢口 菜穂	産褥入院中と退院後の地域で生活する母への看 護	東海看護研究		2023 00000000000005042355
論文	井上 玲子	Family Health Nursing Practice in Specialized Hospitals During the Spread of COVID-19 in Japan			00000000000005045085
論文	端山 淳子	食物アレルギーの治療法を検討する親子のより よい意思決定を支えるディジションエイドの開 発：混合研究法による親子への影響の検討			00000000000005039503
論文	本田 桐子 島本 さと子	シンポジウム7（産業看護職部会）アジャイル でサステナブルな職場づくりをどう支援するの か～中間管理職のミカタに焦点をあてて～ 座長から	産業精神保健	32, 1, 131-134	2024.02 00000000000005039694
論文	松井 豊 岡田 昌毅 島本 さと子 高橋 幸子 三木 明子 増茂 尚志	新型コロナウイルス感染症対応における保健所 管理職の安全衛生調査研究報告書	一般財団法人 地方公務員安全 衛生推進協会 報告書		2024.03 00000000000005039697

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	森屋 宏美 庄村 雅子 矢口 菜穂 津田 万里 浦野 哲哉 山本 義郎	Changes in trends in genetic nursing practice in breast and gynecologic oncology over the past five	Human Genetics Asia 2023		2023.10 00000000000005034465
講演・口頭発表	杉村 篤士 井上 玲子 佐藤 奈津	親が生命の危機的状況に陥った子どもへのICU 熟練看護師の看護実践	日本家族看護学会第30回学 術集会		2023.09 00000000000005038329
講演・口頭発表	安藤 泰久	一般病棟に勤務する日勤看護補助者における 「今後の夜勤勤務意思」に関連する要因	第27回日本看護管理学会学術 集会		00000000000005038346
講演・口頭発表	安藤 泰久	一般病棟に勤務する夜勤看護補助者の「夜勤継 続意思」に関連する要因			00000000000005038347
講演・口頭発表	大山 太	The Role of Nurses in the Reclassification Exercise of the Japan Disaster Relief Search and Rescue Team (the JDR Rescue Team)	22nd Congress on Disaster and Emergency Medicine		00000000000005038820
講演・口頭発表	大山 太	The JDRMethod. Our 20 Years of Experience and Practice in Developing Human Resources for Disaster Medicine	22nd Congress on Disaster and Emergency Medicine		00000000000005038824
講演・口頭発表	大山 太	国際緊急援助隊救助チームのクラッシュ症候群 に対する教育			00000000000005038830
講演・口頭発表	大山 太	2023 年トルコ地震災害におけるJDR 医療チ ーム二次隊 JDR-MOS（電子カルテシステム）運 用管理経験から の考察	第29回日本災害医学会総会・ 学術集会（2024年）		00000000000005038835
講演・口頭発表	大山 太	物体検知アルゴリズムを用いた呼吸カウント手 法の検討	2024年電子情報通信学会総合 大会		00000000000005038838
講演・口頭発表	島本 さと子 錦戸 典子 吉野 純子 三橋 祐子 中谷 淳子	中小運送業の管理監督者によるメンタルヘルス 対策のためのラインケアの実際	第96回日本産業衛生学会		00000000000005039745
講演・口頭発表	田島 真琴 錦戸 典子 三橋 祐子	コロナ禍に入社した社員のストレスチェック結 果の特徴と効果的な上司支援の検討	第96回日本産業衛生学会		2023.05 00000000000005040105
講演・口頭発表	島本 さと子 錦戸 典子 安部 仁美 田島 麻琴 佐々木 美奈子 伊藤 美千代 吉川 悦子	「治療と仕事の両立支援の取り組み状況尺度」 の開発と企業規模間の差の検討	第96回日本産業衛生学会		00000000000005040110
講演・口頭発表	庄村 雅子	過去5年間の乳腺婦人科腫瘍における遺伝看護 の実践傾向の変化	日本人類遺伝学会第68回大会		2023.10 00000000000005040483
講演・口頭発表	庄村 雅子 岡部 春香 白石 光一 荒瀬 吉孝 鶴谷 康太 広瀬 俊治 三島 佑介 加川 建弘	肝細胞がん患者におけるアテゾリズマブ＋ペ シズマブ併用療法のHealth-related Quality of Lifeへの影響と予後予測因子の解析	第29回肝がん分子標的治療研 究会		2024.01 00000000000005040521
講演・口頭発表	庄村 雅子 岡部 春香 志村 彩代 松本 裕	進行再発卵巣がんでPARP阻害薬による維持療 法に臨む患者の体験			00000000000005040543
講演・口頭発表	庄村 雅子 宇都宮 義博 大久保 優希 小路 直 山口 加奈 洲之内 綾子 岩田 ひとみ	高密度焦点式超音波療法による前立腺がん局所 療法後の問合せ内容の分析	第38回日本がん看護学会学術 集会		2024.02 00000000000005040548
講演・口頭発表	庄村 雅子 岡部 春香 矢口 菜穂 高比良 祥子	免疫チェックポイント阻害薬による治療を受け る肝がん患者の免疫関連有害事象の早期発見シ ステムへの試作へ向けた全国実態調査			00000000000005040563

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	吉野 純子	中小運送業の管理監督者によるメンタルヘルス対策のためのラインケアの実践			00000000000005040879
講演・口頭発表	森 祥子 矢口 菜穂 森屋 宏美 城生 弘美 松本 裕 龍谷 恵 庄村 雅子	遺伝情報を含む家族歴の問診の実践への自信が高い臨床看護師の手段傾向	第22回日本遺伝看護学会学術大会		2023.10 00000000000005041008
講演・口頭発表	岡部 春香 櫻井 大輔 岡部 春香 小椋 正道 中島 美津子 松本 秀明 青木 伸也	地域包括ケアシステム内の看護職間の情報共有について―看護サマリーに焦点を当てて―	日本医療情報学会第43回医療情報学連合大会		2023.11 00000000000005041653
講演・口頭発表	岡部 春香 福田 美和子 本田 多美枝 明神 哲也 坂本 なほ子	『リフレクション支援者育成プログラム』参加者の支援者としての気づき	第43回日本看護科学学会学術集会		00000000000005041668
講演・口頭発表	井上 玲子	評議員による活動助成事業報告―家族支援専門看護師に対するフォローアップ研修の効果第2報―			00000000000005045348
講演・口頭発表	井上 玲子	家族・医療者の関係性不和に戸惑う中堅看護師の思考過程―リフレクションスキルの枠組みを用いた事例分析―			00000000000005045351
講演・口頭発表	櫻井 大輔 森 祥子 矢口 菜穂 吉野 純子 手島 芳江 今泉 郷子	終末期の患者を受け持つ看護学生の実習を指導する臨地実習指導者の経験～E指導者の語りから～			00000000000005046433
講演・口頭発表	大山 太	国際災害支援とサステナビリティ	第19回日本クリティカルケア看護学会学術集会		00000000000005038844
講演・口頭発表	吉川 隆博	あらためて問い直す精神科看護のあり方	第48回日本精神科看護学術集会		2023.6 00000000000005042356
講演・口頭発表	吉川 隆博	倫理的感受性を高める組織づくり	第25回東北精神科看護学術集会in宮城		2023.9 00000000000005042362
講演・口頭発表	小泉 織絵 井上 玲子 龍谷 恵 杉村 篤士	小児看護専門看護師による家族への看護実践の特徴	日本家族看護学会第30回学術集会		2023.09 00000000000005036195
講演・口頭発表	島本 さと子 三木 明子 高橋 幸子 松井 豊	Stress Situation of Public Health Center Staff Responding to the COVID-19 Pandemic (Report 1)	Joint Congress of ICOH-WOPS and APA-PFAW 2023		00000000000005039739
講演・口頭発表	島本 さと子 三木 明子 高橋 幸子 松井 豊	Stress Situation of Public Health Center Staff Responding to COVID-19 Pandemic (Report 2): Stressors Among Managers and Their Response in the Workplace	Joint Congress of ICOH-WOPS and APA-PFAW 2023		00000000000005039743
講演・口頭発表	島本 さと子 佐々木 美奈子 伊藤 美千代 安部 仁美 田島 麻琴 吉川 悦子	中小企業の「治療と仕事の両立支援」を支える産業保健総合支援センター保健師の実践 Part1―事業所内の支援体制づくりに焦点をあてて―	第12回日本公衆衛生看護学会学術集会		00000000000005040114
講演・口頭発表	島本 さと子 安部 仁美 田島 麻琴 伊藤 美千代 佐々木 美奈子 吉川 悦子	中小企業の「治療と仕事の両立支援」を支える産業保健総合支援センター保健師の実践 Part2―地域ならびにセンター内支援体制づくりに焦点をあてて―	第12回日本公衆衛生看護学会学術集会		00000000000005040149
講演・口頭発表	吉野 純子	Evaluation of a Model Programme in Preceptor Public Health Nurse Training- Qualitative Text Analysis from the 2022 Initiative	The 27th EAST ASIAN FORUM OF NURSING SCHOLARS CONFERENCE		2024.03 00000000000005040870

業績区分	著者・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月 固有番号
講演・口頭発表	吉野 純子	Reinterpretation of one's clinical practicum experience through instructing nursing students in a practicum - The lived experiences of a clinical instructor	The 27th EAST ASIAN FORUM OF NURSING SCHOLARS CONFERENCE		2024.03 00000000000005040872
講演・口頭発表	吉野 純子	S県プリセプター保健師研修におけるモデルプ ログラムの評価	第43回日本看護科学学会学術 集会		2023.12 00000000000005040883
講演・口頭発表	吉野 純子	緩和ケア病棟において終末期の患者を受け持つ 看護学生の実習を指導する臨床実習指導者の経験 ～事例研究～	第43回日本看護科学学会学術 集会		2023.12 00000000000005040885
講演・口頭発表	吉野 純子	終末期の患者を受け持つ看護学生の実習を指導 する臨床実習指導者の経験～E指導書の語りか ら～	第43回日本看護科学学会学術 集会		2023.12 00000000000005040887
講演・口頭発表	森 祥子 今泉 郷子 吉森 香奈子	膵がん患者の看護に関する研究の実際～文献レ ビュー～	第38回日本がん看護学会学術 集会		2024.02 00000000000005040987
講演・口頭発表	森 祥子 矢口 菜穂 吉野 純子 手島 芳江 櫻井 大輔 今泉 郷子	緩和ケア病棟において終末期の患者を受け持つ 看護学生の実習を指導する臨床実習指導者の経験 ～事例研究～	第43回日本看護科学学会学術 集会		2023.12 00000000000005040992
講演・口頭発表	森 祥子 櫻井 大輔 矢口 菜穂 吉野 純子 手島 芳江 今泉 郷子	終末期の患者の受け持つ看護学生の実習を指導 する臨床実習指導者の経験～E指導書の語りか ら～	第43回日本看護科学学会学術 集会		2023.12 00000000000005041001
講演・口頭発表	岡部 春香 庄村 雅子 高比良 祥子 小林 裕美	免疫チェックポイント阻害薬治療を受ける肝が ん患者に対する外来化学療法室での看護実践事 例	第43回日本看護科学学会学術 集会		2023.12 00000000000005041681
講演・口頭発表	吉川 隆博 三宅 末安 民生	精神科病棟において強制的な手段を使うことに 対するスタッフの態度の測定	日本社会精神医学会雑誌 第 32巻3号		2023.年8 00000000000005041879
講演・口頭発表	座波 ゆかり	妊娠・出産期の看護職を対象とした遠隔支援プ ログラムの効果	日本看護研究学会第49回学術 集会		2023.08 00000000000005042643
講演・口頭発表	座波 ゆかり 鈴木 由美	助産師が考える無痛分娩をする女性への必要な 支援	第37回 日本助産学会学術集会		2023.10 00000000000005042644
講演・口頭発表	座波 ゆかり 望月 好子 石井 美里	不育症（recurrent pregnancy loss）の女性の 体験やニーズの実態および支援に関する文献検 討	第37回 日本助産学会学術集会		2023.10 00000000000005042646
講演・口頭発表	座波 ゆかり	不育症女性の体験と心理に関する文献検討	第64回 日本母性衛生学会総 会・学術集会		2023.10 00000000000005042649
講演・口頭発表	座波 ゆかり	A Review of the National Literature on Menstruation in Nurses from the Perspective of Preconception Care	27th East Asian Forum of Nursing Scholars (EAFONS 2024) Conference		2024.03 00000000000005042650
講演・口頭発表	座波 ゆかり	A Study of a Stress Management Coaching Intervention Program for Nurses -Using a Five-Stage Model of Proactive Coping	27th East Asian Forum of Nursing Scholars (EAFONS 2024) Conference		2024.03 00000000000005042651
講演・口頭発表	座波 ゆかり 永峰 大輝 石川 利恵	Causal Relationship Between Proactive Coping and Stress in Nurses	Causal Relationship Between Proactive Coping and Stress in Nurses		2024.03 00000000000005042654
講演・口頭発表	塚越 みどり	80歳代後半の続発性下肢リンパ浮腫における圧 迫療法の2症例	第38回日本がん看護学会学術 集会		2024.02 00000000000005045188
講演・口頭発表	塚越 みどり	高齢期の続発性下肢リンパ浮腫患者の握力と弾 性着衣の現状調査	第38回日本がん看護学会学術 集会		2024.02 00000000000005045190
講演・口頭発表	大山 太	ネットワーク活動、過去から未来へ向けての提 言 災害看護におけるネットワーク活動の意義	日本災害看護学会 第25回年次 大会		00000000000005038846
講演・口頭発表	吉川 隆博	精神科看護職の立場から—精神科病院で虐待を 防止するための方策、組織づくり—	第35回東京精神科病院協会学 会		2023.1 00000000000005042357
講演・口頭発表	吉野 純子	終末期の患者を受け持つ看護学生の実習を指導 する臨床実習指導者の経験	第23回 医学部看護学科特別 研究費・研究推進費成果発表 会		2024.02 00000000000005040889
講演・口頭発表	吉川 隆博	精神障害がある「人」を支える看護ケア	日本精神科病院協会日本精神 科医学会学術教育研修会看護 部門		2023.9 00000000000005042358

(1) 臨床法医科

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
論文	池田はるか、大澤資樹、垣本由布、磯崎翔太郎、上田 篤、内藤春顕、松島 裕、坪井秋男	グラム染色法による解剖例における尿路感染症の迅速診断	法医病理	2023;29(1):25-29	2023年8月
論文	Ikeda H, Isozaki S, Kakimoto Y, Ueda A, Tsuboi A, Osawa M	A case of a motor vehicle collision suspected as associated with development of angiosarcoma.	Leg Medicine	2024;67:102332	2024年3月
講演・口頭発表	池田はるか、磯崎翔太郎、坪井秋男、松島 裕、上田 篤、垣本由布、大澤資樹	剖検時に確認された頭部血管肉腫の交通事故との関連性	第107次日本法医学会学術全国集会		2023年6月
講演・口頭発表	松島裕、上田篤、阿部和真、齊藤卓也、磯崎翔太郎、垣本由布、大澤資樹	海上漂流死体に対する個人識別の実績	日本DNA多型学会第32回学術集会		2023年11月
論文	大城圭太、齊藤卓也、大和田幸延、内藤春顕、松島 裕、磯崎翔太郎、垣本由布、大澤資樹	手掌足底の漂母皮・蟬脱形成からの海中浸水経過時間の推定	日本法科学技術学会誌 (Jpn. J. Forensic Sci. Technol)	28(2),183-187	2023年7月
論文	Kakimoto Y, Ikeda H, Matsushima Y, Tsuboi A, Ueda A, Isozaki S, Osawa M.	An instance of homicide by electrocution with hand-made electrode plates.	Forensic Sci Med Pathol	19(4):568-572	2023年12月
講演・口頭発表	磯崎翔太郎、池田はるか、松島 裕、坪井秋男、上田 篤、垣本由布、大澤資樹	死亡前に高次脳機能障害が認められた脳出血の一例	第107次日本法医学会学術全国集会		2023年6月
講演・口頭発表	垣本由布、磯崎翔太郎、池田はるか、松島 裕、坪井秋男、大澤資樹	血小板血栓による微小循環障害が疑われたCOVID-19陽性の心臓性突然死	第112回日本病理学会総会		2023年4月
講演・口頭発表	垣本由布、池田はるか、磯崎翔太郎、松島 裕、坪井秋男、上田 篤、大澤資樹	心アミロイドーシスを背景とした急性心筋梗塞の一例	第92回日本法医学会学術関東地方集会		2023年10月
講演・口頭発表	磯崎翔太郎、池田はるか、垣本由布、松島 裕、坪井秋男、上田 篤、大澤資樹	有益微生物由来分子のDoxorubicin誘発慢性心不全モデルマウスへの影響	第92回日本法医学会学術関東地方集会		2023年10月

(2) 中央臨床検査センター、輸血室

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
論文	五嶋玲子	特別企画【泌尿器科】検査室と診察室をつなぐ～何を知りたい?何を診たい?～ お願い!コレ診て!～膀胱・前立腺～	日本超音波医学会第35回関東甲信越地方会	抄録集・P77	2023.10
論文	小柳紀子	臨床検査における感染対策の基本的考え方 生理機能検査	医歯薬出版 Medical Technology	51(4):364-370	2023.4
論文	白岩大	心電図 パーフェクトレッスン	医歯薬出版 Medical Technology	51(13):1383-1386	2023.12
研究出張	大河原杏南、五嶋玲子、田中大、長尾優、峯村貴志、浅井さとみ、加川建弘、下野浩一	小腸GISTの超音波検査所見の検討	第59回 日臨技首都圏支部関東甲信支部医学検査学会	電子抄録	2023.11
論文	野崎司、後藤和人、浅井さとみ	臨床検査Q&A 尿試験紙の亜硝酸塩(+)、尿沈渣で細菌(+)の検体を培養検査に提出すると、検査結果が陰性となることがあります。どのような原因が考えられますか?	医歯薬出版 Medical Technology	52(1):93-95	2024.1
研究出張	吉川千尋、渋谷祐介、田代優也、池田瞳、大崎宏太、濱崎ななみ、杉本達哉、豊崎誠子	当院における輸血用血液製剤の搬送方法変更に伴う廃棄状況と輸血副反応調査	日本医学検査学会誌	72(suppl): 491-491, 2023.	2023.5
研究出張	田代優也、杉本達哉、渋谷祐介、山崎伊織、濱崎ななみ、大崎宏太、吉川千尋、今泉満明、池田瞳、中塩屋千絵、板垣浩行、豊崎誠子	当院におけるABO血液型検査の再検査に関する調査	日本輸血細胞治療学会誌	69(2): 366-366, 2023.	2023.5
研究出張	今泉満明、板垣浩行、吉川千尋、池田瞳、中塩屋千絵、杉本達哉、豊崎誠子	凍結保存骨髄移植症例における簡易凍結保存が与える影響について	日本輸血細胞治療学会誌	69(2): 325-325, 2023.	2023.5
研究出張	杉本達哉	臨床検査技師によるアフレーシス業務 (東海大学医学部付属病院では)	日本輸血細胞治療学会誌	69(2): 268-268, 2023.	2023.5
論文	板垣浩行、中塩屋千絵、今泉満明、吉川千尋、杉本達哉、豊崎誠子	採取バッグ中間サンプルCD34陽性細胞数を指標とした効率的な末梢血幹細胞採取	日本輸血細胞治療学会誌	69(4): 523-529, 2023.	2023.8
研究出張	吉川千尋、杉本達哉、兵藤理、安藤理絵、中塩屋千絵、今泉満明、池田瞳、板垣浩行、豊崎誠子	抗HLA抗体検査の前処理によって判定に相違を認めた症例	日本組織適合性学会誌	30(suppl-1): 93-93, 2023.	2023.9

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
研究出張	今泉 満明, 杉本達哉, 中塩屋千絵, 板垣浩行, 吉川千尋, 池田 謙, 安 藤理絵, 豊崎誠子	生着に難事したDSA陽性のHLA半合致PBSCTの1症例	日本組織適合性学会誌	30(suppl-1): 102- 102, 2023.	2023.9
研究出張	熊沢朋美, 倉島志保, 植村奈耶, 茂出木菜穂 美	コロナ禍における院内献血の取り組み	日本輸血細胞治療学会誌	69(6): 692-692, 2023.	2023.9
研究出張	大崎 宏太, 田代 優也, 渋谷 祐介, 熊沢朋美, 兵藤理, 板垣浩行, 杉 本達哉, 豊崎誠子	抗 CD38 治療薬投与患者が COVID-19 にて救急搬送 後に赤血球輸血を行った症例	首都圏支部・関甲信支部医学 検査学会 (第59回)	抄録集P159	2023.11
研究出張	田代 優也	初心者のための輸血検査	首都圏支部・関甲信支部医学 検査学会 (第59回)	抄録集P74	2023.11
研究出張	渋谷 祐介	当院の抗 CD38 モノクローナル抗体製剤投与患者の対 応について	首都圏支部・関甲信支部医学 検査学会 (第59回)	抄録集P98	2023.11
書籍・出版物	板垣浩行	フローチャートと動画でみる輸血検査	丸善出版株式会社	第3章不規則抗体検 査P32-42	2024.1
研究出張	山崎伊織, 田代 優也, 渋谷 祐介, 真壁 なな み, 大崎 宏太, 熊沢朋 美, 中塩屋千絵, 兵藤 理, 板垣浩行, 杉本達哉, 豊崎誠子	当院における輸血関連情報カードの現状と課題	第157回日本輸血・細胞治療 学会関東甲信越支部例会	抄録集P18	2024.2
研究出張	板垣浩行	医師や看護師など臨床の現場からの問い合わせ内容とその 対応例	茨城県臨床検査技師会第4回 輸血・移植検査分野研修会	プログラム集	2024.2
研究出張	酒井佑宜, 久田明史, 岩佐奈美, 宮澤美紀, 丸山智信, 野崎 司	RAISUS薬剤感受性プレートRMST1の「CLDM/EmII」 の有用性評価	首都圏支部・関甲信支部医学 検査学会 (第59回)	抄録集P142	2023.11
研究出張	荒川 聡	染色体・遺伝子の基礎からゲノム医療まで ～検査室の現状と未来の展望～	首都圏支部・関甲信支部医学 検査学会 (第59回)	抄録集P77	2023.11
研究出張	渡部 僚介, 田中達也, 間瀬浩安, 荒川聡, 野 崎 司	i-densy IS-5320を用いたJAK2 V617F/CALR 遺伝子変異定性検査の導入時検討	首都圏支部・関甲信支部医学 検査学会 (第59回)	抄録集P87	2023.11
研究出張	金城大地, 二見 恭子, 谷津亮祐, 宮澤美紀, 荒川聡, 柿添英史, 浅 井さとみ	富士ドライケムIMMUNOAGカードリッジCOVID-19/ FLUの性能評価について	首都圏支部・関甲信支部医学 検査学会 (第59回)	抄録集P127	2023.11
研究出張	五十嵐 亮大, 荒川聡, 田中由美子, 和田典子, 下野浩一	採血待ち時間短縮に向けた取り組みと課題	首都圏支部・関甲信支部医学 検査学会 (第59回)	抄録集P135	2023.11
研究出張	野島かえで, 市岡匡陸, 日下拓, 坂入和豊, 田 中由美子	穿刺液検査を契機に悪性リンパ腫と診断された2症例	首都圏支部・関甲信支部医学 検査学会 (第59回)	抄録集P119	2023.11

(3) 総合相談室

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
講演・口頭発表	朝永 麻子	改めてチーム医療を考える～多職種チーム間の連携と協 働～	日本総合病院精神医学会		2023.11.17

(4) 放射線技術科

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
講演・口頭発表	森浩紀	Photon-counting CTの仮想単色線画像が頭部穿通枝動 脈描出における造影剤量に与える影響	第79回日本放射線技術学会総 会学術大会		2023年4月
講演・口頭発表	渡辺真悟	Photon-counting CTにおけるPitchの変化が仮想単色画 像の精度へ及ぼす影響	第79回日本放射線技術学会総 会学術大会		2023年4月
講演・口頭発表	西澤健吾	Photon-counting Detector CT における管電圧が金属ア ーチファクトに与える影響についての基礎的検討	第79回日本放射線技術学会総 会学術大会		2023年4月
講演・口頭発表	福光幹也	肺癌定位放射線治療における4DCTの撮影線量最適化	第79回日本放射線技術学会総 会学術大会		2023年4月
講演・口頭発表	今田奈津夫	Non-gated and non-enhanced MR Angiography of the lower extremities using Acceleration Selective-Motion Sensitized Gradient prepared Turbo Spin Echo	第79回日本放射線技術学会総 会学術大会		2023年4月
講演・口頭発表	片山拓人	Photon-counting CTにおける撮影モードの違いがヨ ードの定量性に与える影響についての基礎的検討	第79回日本放射線技術学会総 会学術大会		2023年4月
講演・口頭発表	吉田亮一	フォトンカウンティングCTシステムの低keVと従来型 CTシステムの低管電圧撮像の比較	第79回日本放射線技術学会総 会学術大会		2023年4月

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
講演・口頭発表	森川友香	Photon-counting CT の仮想単色X線画像が頭部CT-angiographyにおける造影剤量へ及ぼす影響	第79回日本放射線技術学会総会学術大会		2023年4月
講演・口頭発表	吉田亮一	CT最前線：フォトンカウンティングCTでの研究の狙い目—ユーザーサイドからの問いかけ—	第79回日本放射線技術学会総会学術大会		2023年4月
講演・口頭発表	塚本ひかり	Investigation of a high-sensitivity Compton camera for 177Lu radioactive contamination imaging: A Geant4 simulation	第125回日本医学物理学会学術大会		2023年4月
論文	堀江 朋彦	位相分散を用いた呼吸性運動による脳脊髄液動態の可視化—空間分解能と時間分解能の最適化—	日本放射線技術学会雑誌	2023; 79(4): 331-341	2023年4月
講演・口頭発表	清水俊太郎	機械学習を使用したCone Beam CT撮影時の骨除去	第52回日本IVR学会総会		2023年5月
講演・口頭発表	沖野 圭太	ハイブリッド手術室における術者の水晶体被ばくに対する寝台の高さが与える影響	第52回日本IVR学会総会		2023年5月
講演・口頭発表	吉田亮一	あれから1年、NAEOTOM Alphaとの歩み	第11回日本CT技術学会		2023年7月
講演・口頭発表	片山拓人	外傷全身CTにおけるArtificial Intelligence技術を活用した頭部画像再構成の精度の検証	第26回日本臨床救急医学会総会学術大会		2023年7月
講演・口頭発表	高見澤水穂	透視条件設定の違いによる透視線量および画質の比較—EDL変化—	第31回日本心血管インターベンション治療学会学術集会		2023年8月
講演・口頭発表	藤嶋啓介	下肢末梢領域を含めた、撮影時における最適な体動防止固定具の開発	第31回日本心血管インターベンション治療学会学術集会		2023年8月
講演・口頭発表	山本和幸	当院におけるTAVI施行時の患者被ばく線量評価	第31回日本心血管インターベンション治療学会学術集会		2023年8月
講演・口頭発表	塚本ひかり	Lu-177放射能汚染イメージング用コンプトンカメラの開発	第126回日本医学物理学会学術大会		2023年9月
講演・口頭発表	渡部勝浩	PROSET併用DWIBSにおける脂肪抑制効果の向上に関する評価	第51回日本磁気共鳴医学会大会		2023年9月
講演・口頭発表	今田奈津夫	遺残リードのRF誘発加熱におけるMRI安全性	第51回日本磁気共鳴医学会大会		2023年9月
講演・口頭発表	高野晋	RTとMDで考える臨床画像のあり方2023	第51回日本磁気共鳴医学会大会		2023年9月
講演・口頭発表	高野晋		第51回日本磁気共鳴医学会大会		2023年9月
講演・口頭発表	西田真琴	円運動及び呼吸運動を模した動態ファントムを用いた動き検出リカーンフィルタの性能評価	第39回日本診療放射線技師学術大会		2023年9月
講演・口頭発表	藤嶋啓介	やせ型体型の受診者に対する体厚を基準とした最適な透視条件の検討	第39回日本診療放射線技師学術大会		2023年9月
講演・口頭発表	片山拓人	Photon-counting CTにおける撮影モードが仮想単色X線画像の画質に与える影響	第39回日本診療放射線技師学術大会		2023年9月
講演・口頭発表	益子紗也香	2管球Dual Energy CTおよびPhoton Counting CTから得られる仮想単色X線画像のCT値精度の評価	第39回日本診療放射線技師学術大会		2023年9月
講演・口頭発表	西澤健吾	Photon-counting CTと従来型CTにおける金属アーチファクトの比較評価	第39回日本診療放射線技師学術大会		2023年9月
論文	吉田亮一	Photon-counting CTの基礎と臨床	公益社団法人日本放射線技術学会関東支部；日本放射線技術学会関東支部雑誌	2023；26(9)：23-26	2023年9月
講演・口頭発表	片山拓人	Photon-Counting CTにおける撮影モードと被写体サイズの違いが画質に与える影響について	第51回日本放射線技術学会秋季学術大会		2023年10月
講演・口頭発表	森浩紀	造影剤量の変化が頭部穿通枝動脈の描出に与える影響～Photon-counting CTと2管球式Dual-energy CTの比較～	第51回日本放射線技術学会秋季学術大会		2023年10月
講演・口頭発表	中村悠輝	体厚に合わせた胃X線撮影プロトコルの使い分けの検討	第51回日本放射線技術学会秋季学術大会		2023年10月
論文	吉田亮一	日常におけるフォトンカウンティングCT 現場のリアル	株式会社インナービジョン；月刊インナービジョン	2023；38(10)：12-15	2023年10月
講演・口頭発表	山本和幸		ストラクチャークラブ2023		2023年11月
講演・口頭発表	塚本ひかり	R&D of High-sensitivity Compton Camera for Lu-177 Radioactive Contamination Imaging	第7回ICRP国際シンポジウム		2023年11月
講演・口頭発表	山下高史	123I-MIBG心筋SPECTにおける肝集積がBull's eye mapに与える影響の検討	第43回核医学技術学会総会学術大会		2023年11月

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
講演・口頭発表	柳賢佑	Photon-Counting CTとCone Beam CTの比較	第39回日本脳神経血管内治療学会学術集会		2023年11月
講演・口頭発表	木幡悠人	頭部MRAにおける横隔膜同期技術NavigatorEchoを用いた任意血管の選択的抑制の検討	第39回日本脳神経血管内治療学会学術集会		2023年11月
講演・口頭発表	山本和幸	一步先読む画像支援：ウチのやり方教えます！	第39回日本脳神経血管内治療学会学術集会		2023年11月
講演・口頭発表	奥村康裕	Fanconi貧血患児に対するTAIのVMAT技術を用いた治療計画の評価	第36回日本放射線腫瘍学会学術大会		2023年12月
講演・口頭発表	佐藤遼介	ArcCHECKとSRS MapCHECKを用いた最適なDosimetric leaf gapの検討	第36回日本放射線腫瘍学会学術大会		2023年12月
講演・口頭発表	小林凜也	MRI画像において空間周波数部分加算方法によるSNR向上の検討	日本放射線技術学会東京・関東支部合同研究発表大会2023		2023年12月
講演・口頭発表	吉田亮一		日本放射線技術学会東京・関東支部合同研究発表大会2023		2023年12月
講演・口頭発表	會田直史	アンギオ画像を用いたFusion・画像処理テクニックによる診療支援	第29回脳神経外科救急学会		2024年2月
講演・口頭発表	中村悠輝	CBCT画像を用いた画像支援と術中の被ばく管理について	第25回日本脳神経血管内治療学会関東地方学術集会		2024年2月
講演・口頭発表	森遼太	ERCPを想定した術者の水晶体被ばく低減に関する検討	第20回神奈川放射線学術大会		2024年2月
講演・口頭発表	小野寺紘哉	CT検査室における事前ルート確保運用およびタスクシェアの検討	第20回神奈川放射線学術大会		2024年2月
講演・口頭発表	森浩紀	散乱線補正処理画像における仮想銅フィルターが画質に及ぼす影響	第20回神奈川放射線学術大会		2024年2月
講演・口頭発表	渡辺真悟	当院におけるFFRctの現状報告	第20回神奈川放射線学術大会		2024年2月
講演・口頭発表	岩崎陸	DWIBS標準化に向けた機種の違いによるSNRの比較検討	第20回神奈川放射線学術大会		2024年2月
講演・口頭発表	清水目礼奈	どうする!?装置拭き上げ	第20回神奈川放射線学術大会		2024年2月
講演・口頭発表	吉田亮一		第20回神奈川放射線学術大会		2024年2月
講演・口頭発表	山本和幸		第20回神奈川放射線学術大会		2024年2月

(5) 病理検査技術科

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
講演・口頭発表	小山田 裕行, 芹澤 昭彦, 坂口 繁美, 加戸 伸明, 伊藤 仁	免疫染色Q&A 免疫染色の精度管理 (検体固定、切り出し、薄切時の注意点)	第72回日本医学検査学会		2023年5月
講演・口頭発表	前田 響, 芹澤 昭彦, 姫路 花, 萩原 範子, 小山田 裕行, 加戸 伸明, 宮嶋 葉子, 伊藤 仁	浸潤性粘液性腺癌におけるHNF-4α抗体の有用性についての検討	第59回首都圏支部・関甲信支部医学検査学会		2023年11月
講演・口頭発表	伊藤 仁	ワークショップ11 若手細胞検査士のキャリアプランとキャリアアップ	第64 回日本臨床細胞学会総会 (春期大会)		2023年6月
講演・口頭発表	伊藤 仁	座長：医療倫理セミナー	第64 回日本臨床細胞学会総会 (春期大会)		2023年6月
講演・口頭発表	小林 莉来, 望月 紀英, 藤田 大貴, 町田 知久, 野村 希, 渡具知 克, 伊藤 仁, 杉山 朋子, 中村 直哉, 田尻 琢磨	頸部リンパ節穿吸引細胞診において組織型推定に苦慮した鼻腔原発横紋筋肉腫の一例	第64 回日本臨床細胞学会総会 (春期大会)		2023年6月
講演・口頭発表	町田 知久, 伊藤 仁, 加戸 伸明, 藤田 大貴, 渡具知 克, 野村 希, 望月 紀英, 杉山 朋子, 中村 直哉, 田尻 琢磨	細胞検査士会要望教育シンポジウム：非腫瘍性病変の細胞診 胆膵領域の非腫瘍性病変と炎症性疾患の細胞診	第64 回日本臨床細胞学会総会 (春期大会)		2023年6月
講演・口頭発表	伊藤 仁	座長：ワークショップ4	第62回日本臨床細胞学会秋期大会		2023年11月

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
論文	田路 英作, 伊藤 仁, 阿部 仁, 今枝 義博, 小松 京子, 佐々木 伸也, 澁木 康雄, 姫路 由香里, 三宅 真司, 山城 篤, 若狭 朋子	コロナ禍における細胞診業務への影響に関するアンケート調査	日本臨床細胞学会雑誌	62(5):227-236	2023年
論文	萩原 範子・加戸 伸明・伊藤 仁	液状検体における細胞診標本作製のためのテクニック	Medical Technology	51巻9号935-941頁	2023年9月
講演・口頭発表	上山 由美子	スライドカンファレンス 症例1 (呼吸器)	第40回 神奈川県臨床細胞学会学術集会		2023年10月
論文	吉井 隼士郎, 小山田 裕行, 芹澤 昭彦, 加戸 伸明, 坂口 繁美, 萩原 範子, 上山 由美子, 伊藤 仁	BAP1における免疫組織科学的検討 至適染色条件について	神奈川県臨床検査技師会雑誌	58巻10-14頁	2023年12月
書籍・出版物	加戸 伸明, 中村 直哉	解析手法 検体の取り扱い	非腫瘍性疾患病理アトラス(リンパ組織), 文光堂	25-29頁	2023年4月
講演・口頭発表	加戸 伸明	座長	第64回日本臨床細胞学会春期大会		2023年6月

(6) 診療技術科

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
論文	瀧澤俊也, 小原さおり, 佐藤史朗, 高橋若生	高齢進行期パーキンソン病患者におけるサフィナミドのモーニングオフ改善効果	日本老年医学会雑誌	60巻4号390-399頁	2023年10月
論文	Masatoshi Ito, Natsuko Fujii1, Saori Kohara, Masayuki Tanaka, Masaki Takao, Ban Mihara, Yuko Saito, Atsushi Mizuma, Taira Nakayama, Shizuka Netsu, Naoto Suzuki, Akiyoshi Kakita, Eiichiro Nagata	Elevation of inositol pyrophosphate IP7 in the mammalian spinal cord of amyotrophic lateral sclerosis	Frontiers in Neurology	11号14巻1334004.	2024年1月
論文	五島史行, 津田幸子, 鈴木典子, 大上研二	ワイドバンドティンパノメトリー (WBT)を用いた内リンパ水腫評価の予備的検討	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	96巻2号189-192頁	2024年2月
講演・口頭発表	花井潮, 赤松正, 大川智恵	口蓋裂患者における子音の初発順序についての検討	日本形成外科学会総会・学術集会抄録	66巻316頁	2023年4月
講演・口頭発表	野上達也, 新井 信, 高士将典, 山中一星	「温経湯合防己黄耆湯が奏功した更年期障害の関節痛の3症例	日本東洋医学雑誌	74巻(別冊) 210頁	2023年6月
講演・口頭発表	水間 敦士, 白藤 優成, 藤井 奈津子, 小原 さおり, 安部 貴人, 永田 栄一郎	Suppression of inflammation via PCSK9 inhibition can improve outcome after ischemic injury	第64回日本神経学会総会	63巻Suppl219頁	2023年6月
講演・口頭発表	五島史行, 和佐野浩一郎, 鈴木典子, 大川智恵, 大上麻由里, 濱田昌史, 大上研二	ワイドティンパノメトリーを用いたメニエール病確定診断例の内リンパ水腫評価	AUDIOLOGY JAPAN	66巻5号452頁	2023年10月
講演・口頭発表	鈴木典子, 大川智恵, 和佐野浩一郎, 大上研二	語音聴カスクリーニング用アプリケーションの妥当性に関する検証	AUDIOLOGY JAPAN	66巻5号461頁	2023年10月
講演・口頭発表	五島史行, 和佐野浩一郎, 鈴木典子, 大川智恵, 大上麻由里, 濱田昌史, 大上研二	聴覚過敏に対する薬物治療の試み	AUDIOLOGY JAPAN	66巻5号504頁	2023年10月
講演・口頭発表	稲木利英, 和佐野浩一郎, 大上麻由里, 鈴木典子, 大川智恵, 大上研二	未診断疾患イニシアチブへの参加によって診断し得た Noonan症候群	AUDIOLOGY JAPAN	66巻5号338頁	2023年10月
講演・口頭発表	野上達也, 山中一星, 高士将典, 中田佳延, 宮武典子, 新井 信	「東海大学医学部付属病院コロナ後遺症漢方外来の現状」	第79回関東甲信越支部学術総会抄録集	26-27頁	2023年10月
講演・口頭発表	山中一星, 高士将典	「医学部における伝統鍼灸の教育実践について」	日本伝統鍼灸学会雑誌	50巻2号210頁	2023.10月
講演・口頭発表	島田将明, 瀧澤俊也, 水間敦士, 小原さおり, 藤井奈津子, 黒田輝, 永田栄一郎	再生アソシエイト細胞移植による新規多発性硬化症治療法の開発	第66回日本脳循環代謝学会総会	35巻1号71頁	2023年11月
講演・口頭発表	水間 敦士, 白藤 優成, 小原 さおり, 藤井 奈津子, 安部 貴人, 永田 栄一郎	Proprotein Convertase Subtilisin/Kexin Type 9(PCSK9)阻害による脳虚血後炎症に対する脳保護効果の検討	第49回日本脳卒中学会学術集会	プログラム集164頁	2024年3月
講演・口頭発表	中山 平, 安部 貴人, 瀧澤 俊也, 小原 さおり, 永田 栄一郎	再生アソシエイト細胞静注のマウス脳梗塞における効果	第49回日本脳卒中学会学術集会	プログラム集164頁	2024年3月

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
講演・口頭発表	山中一星、野上達也、 高士将典、新井 信、 伊藤美保、友松裕美、 高橋有記、津田万里、 徳原 真	「高度急性期病院の緩和ケアチームにおける鍼灸師の活動報告」	palliative Care Research	18(Suppl)436頁	2023年6月
講演・口頭発表	山中一星、高士将典、 野上達也、新井 信	「東海大学医学部における卒前鍼灸教育の実践と成果」	第55回日本医学教育学会大会 予稿集	261頁	2023年7月
研究出張	鈴木典子	基礎から学ぶ耳鼻科検査講座	静岡県臨床衛生検査技師会 令和5年度第2回臨床生理部門 Web型研修会		2023年12月
研究出張	野上達也、山中一星、	第71回漢方教室 「新型コロナと漢方～感染症対策に生かす漢方の知恵～」	場所：東海大学医学部講堂B		2024年3月

(7) 臨床工学技術科

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
講演・口頭発表	小島 優	安全な心房細動アブレーションに向けてチームで共有すべきこと	第88回日本循環器学会学術集会	抄録集 P.326	2023年3月
講演・口頭発表	小島 優	Heart Rate Score改善に向けたRate Response機能の検討	第3回関東甲信越臨床工学会	抄録集 P.21	2023年10月
講演・口頭発表	永田 吾一	メディカルプロフェッショナル口述演題1 デバイス1	第69回日本不整脈心電学会		2024年7月
講演・口頭発表	永田 吾一	メディカルスタッフ一般ポスター 5 臨床工学技士「CIEDs/Ablation」	第31回日本心血管インターベンション治療学会学術集会		2023年8月
講演・口頭発表	永田 吾一	メディカルプロフェッショナル5	カテーテルアブレーション関連 連秋大会2023		2023年11月
講演・口頭発表	永田 吾一	シンポジウム9 テーマ「安全な CIEDs 管理のための技術革新」 講演内容「各種電磁干渉の対応」	第33回日本臨床工学会	抄録集 P136	2023年7月
研究出張	小宮 佑介	完全停電に対する防災訓練から得たコメディカルによる 医療施設防災体制の検討	日本医療マネジメント学会 第23回神奈川支部学術総会	抄録集 P.6	2024年3月
講演・口頭発表	石井 道隆	妊娠中期における血球貪食症候群に伴う急性肝不全に 対して血漿交換が有効であったと思われる1例	第3回関東甲信越臨床工学会	抄録集 P.63	2023年10月
講演・口頭発表	小島 萌	一般演題 口演 医療安全 1	第68回日本透析医学会学術集会・総会		2023年6月
講演・口頭発表	北原美空	冠動脈モデルキットを用いた心・血管カテーテル領域 の臨床実習における学生の理解度調査	第33回日本臨床工学会	抄録集 P.290	2023年7月
講演・口頭発表	知念さゆり	医療現場における「働き方改革」と「常識」について 考える	第48回日本体外循環技術医学会	体外循環技術 Vol.50 No.3 2023 P.307	2023年10月
研究出張	松本 航	術中画像診断のピットフォールと工夫	第23回日本術中画像情報学会		2023年6月
講演・口頭発表	高橋 明里	挿込み型心臓モニタのP波検出率 およびAF検出精度の比較	第69回 日本不整脈心電学会学 術大会	抄録集 P.126	2023年7月
講演・口頭発表	伊藤大	当院の高気圧酸素治療で使用する 加湿器の洗浄方法検	第57回日本高気圧環境・潜水 医学会学術総会/第19回日本 臨床高気圧酸素・潜水医学会 学術集会		2023年9月
講演・口頭発表	大脇 杏実	経皮的冠動脈形成術用支援ロボットにおける血管モデル を用いた自動ナビゲート機能の評価	TOPIC2023	抄録集 P.31	2023年7月
講演・口頭発表	大脇 杏実	経皮的冠動脈形成術用支援ロボットによる、分岐血管 モデルを用いた自動ナビゲート機能の比較検討	CVIT2023	抄録集 P.603	2023年8月
講演・口頭発表	大脇 杏実	TAVIにおけるShock protocolを改訂しIMPELLAを挿入 した一例	ストラクチャークラブジャパン	抄録集 P.50	2023年11月
講演・口頭発表	坂口 千奈	冷温水槽装置の清浄化についての検討	第48回日本体外循環技術医学会	体外循環技術 Vol.50 No.3 2023 P.359	2023年10月
講演・口頭発表	大橋 敦哉	ラット腎臓のin situ灌流モデルにおける最適灌流液アル ブミン濃度の検討	第61回日本人工臓器学会大会	第52巻 第2号 S-P.171	2023年11月
講演・口頭発表	塘 茜璃	VV-ECMO 管理中にヘパリン起因性血小板減少症 (HIT) が疑われた重症 COVID - 19肺炎の1症例	第30回 東京都臨床工学会	抄録集 P.102	2023年6月
講演・口頭発表	藤沼 一樹	人工肺の入口圧上昇による人工肺交換を実施した一例	第6回神奈川臨床工学会		2023年11月

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
講演・口頭発表	西原 英輝	感染病棟における輸液ポンプIP-100の通信機能の有用性	第33回日本臨床工学会	抄録集 P.255	2023年7月

(8) 栄養科

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
著書(A1999)	石井 宏明	保存期・透析期CKD患者の食事療法	日本腎臓財団	315-332	2023.07
研究出張	安積 正芳	当院における慢性肝疾患の栄養管理 ～不顕性肝性脳症・サルコペニアの早期診断を含めて～	第3回神奈川県央・県西肝疾患フォーラム		2024.01
講演・口頭発表	千葉井 奏子	炎症性腸疾患の患者さんの食事について	平塚・秦野保健センター市民公開講座		2023.12
講演・口頭発表	山本 志保	膵臓がんパープル市民セミナー in東京2024 ～早期発見と膵がん克服を目指して～	NPO法人パンキャンジャパン		2024.02

(9) リハビリテーション技術科

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
講演・口頭発表	峰岸 言行	困っていることは何ですか？心不全多職種連携を考える	心不全多職種連携を考える会		2023年4月
論文	金子 真人	虚血性心疾患患者における高強度段差昇降運動の運動処方への有用性	心臓リハビリテーション	29(2):148-54, 2023.	2023年6月
講演・口頭発表	市川 毅	人工呼吸療法と呼吸理学療法	日本呼吸理学療法学会学術振興セミナー2023		2023年6月
講演・口頭発表	大川 竜矢	脊髄損傷後の心停止は呼吸管理関連場面において発生しやすい～スコーピングレビュー～	日本呼吸・循環器合同理学療法学会学術大会2023	口述・RO-15	2023年9月
講演・口頭発表	堀水 湧	呼吸理学療法を施行した慢性閉塞性肺疾患増悪患者の退院後1か月までの呼吸筋力、運動機能、QOLの変化	日本呼吸・循環器合同理学療法学会学術大会2023	口述・RO-32	2023年9月
講演・口頭発表	市川 毅	臨床現場による呼吸理学療法研究は推進すべきか？－Pros & Cons－ Pros急性期の立場から	日本呼吸・循環器合同理学療法学会学術大会2023	口述・番号なし	2023年9月
講演・口頭発表	市川 毅	症例報告優秀演題セッション“TOP GUN Award”	日本呼吸・循環器合同理学療法学会学術大会2023		2023年9月
講演・口頭発表	市川 毅	ゼロから学べる集中治療領域と酸素療法が必要な肺炎患者に対する呼吸理学療法	令和5年度 理学療法士講習会		2023年10月
講演・口頭発表	久保 大輔	【共催シンポジウム1】私はこのように実践するー脳卒中片麻痺例への装具・物理療法	第21回日本神経理学療法学会学術大会	口述・番号なし	2023年10月
講演・口頭発表	石川 朋子	高齢の同種造血幹細胞移植患者の移植前後の身体機能の変化	第6回日本がん・リンパ浮腫理学療法学会学術大会	口述・06-2	2023年10月
論文	石川朋子	同種造血幹細胞移植患者の移植治療期間中の持久力に影響を与える因子の検討	日本造血・免疫細胞療法学会雑誌	12(4):274-280,2023.	2023年10月
論文	Tsuyoshi Ichikawa	Sniff and reverse-sniff nasal respiratory pressures after exacerbation of chronic obstructive pulmonary disease: A single-center prospective study	Respiratory Medicine	219:107438, 2023.	2023年11月
講演・口頭発表	瀬川 玲奈	上腕標準切断の患者における弾性着衣を用いた断端形成の効果：シングルケースデザイン	第7回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会	ポスター・P-32	2023年11月
講演・口頭発表	濱崎 真里	睡眠覚醒リズムの調整が不良な超低出生体重児への理学療法の経験	第42回関東甲信越ブロック理学療法士学会	ポスター・P093	2023年11月
講演・口頭発表	市川 毅	外傷患者に対する早期目標指向型離床プロトコルに基づいたリハビリテーションの臨床的効果の検証	第51回日本集中治療医学会学術集会	口述・PD4-4	2024年3月
講演・口頭発表	筒井 稔久	診察室で出来る心リハ指導のポイント～心不全の運動療法を中心に	今日から実践できる心不全診療シリーズ「心リハ」		2024年3月

(10) 薬剤科

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
講演・口頭発表	橋本昌宜ほか	ASTによる介入・フィードバックの強化が広域抗菌薬 処方に及ぼす影響	第97回日本感染症学会総会・ 学術講演会・第71回日本化学 療法学会学術集会 合同学会		2023年4月
講演・口頭発表	新井美帆ほか	呼吸困難感に対してオピオイドを使用している患者に 対する新たな取り組み	第16回日本緩和医療学会年 会		2023年5月
講演・口頭発表	高橋千紘ほか	適切な病棟業務実施に向けたブレアボイド報告事例の 傾向分析	第33回日本医療学会年会		2023年11月
講演・口頭発表	鈴木洋平ほか	患者参加型の術前休養対象薬確認体制の構築	第33回日本医療学会年会		2023年11月
講演・口頭発表	廣原成ほか	抗がん薬曝露防止のための患者指導に関する文献的調 査	第33回日本医療学会年会		2023年11月
講演・口頭発表	鈴木洋平ほか	下顎歯肉癌に対するニボルマブにより急性発症した1型 糖尿病	第21回 日本臨床腫瘍学会学術 集会		2024年2月
講演・口頭発表	近藤章弘ほか	せん妄患者へのリスベリドン投与による過鎮静出現リ スクの検討	日本薬学会第144年会		2024年3月
講演・口頭発表	杉本匠	循環器・脳疾患の患者をマネジメントするお薬手帳シ ールの活用	日本医療マネジメント学会 第23回神奈川支部学術集会		2024年3月

(11) 看護部

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
書籍・出版物	渡邊 直貴	特集 学び直し！補助循環 コロナ禍のECMO活用事 例①～適応と限界（中止基準）	隔月刊重症集中ケア 2023 4・5月号	p72～78	2023年 4月
研究出張	三浦 千果、大塚 敦子、 佐藤 政代	血液腫瘍患者へのアドバンス・ケア・プランニングの 実践―意思表示を引き出す支援―	第25回日本医療マネジメント 学会学術集会抄録	P300	2023年 6月
研究出張	伊勢 涼香	ロボット支援手術における防災訓練を実施して ―現状と課題―	第34回日本手術看護学会 関東甲信越地区学会		2023年 6月
講演・口頭発表	山崎 早苗	ポスター発表10 タスクシフト/シェア	第25回日本医療マネジメント 学会 座長		2023年 6月
講演・口頭発表	渡邊 直貴	シンポジウム わたしたちはこうしている：外傷患者 のケア 当院救命救急センターにおける重症外傷患者 のリハビリテーションの実践	第19回日本クリティカルケア 看護学会学術集会		2023年 6月
講演・口頭発表	横田 弘子	一般演題（口演）看護業務	第25回日本医療マネジメント 学会学術集会		2023年 6月24日
講演・口頭発表	辻本 陽子、峯山 幸子、 西 江利子、橋本 千佳、 脇田 かおる、松本 美 美子	予期せぬ急変対策 ～現状分析と対策の検討～	第25回日本医療マネジメント 学会学術集会		2023年 6月24日
講演・口頭発表	大沢 隆、平田 圭成、 脊戸 珠見、川端 千智、 木村 和総、高澤 智佳 子	集中治療室看護師の業務改善に向けた取り組み ～時間外労働の改善に向けて～	第25回日本医療マネジメント 学会学術集会	日本医療マネジ メント学会雑誌24巻 p208	2023年 6月24日
講演・口頭発表	成瀬 治、木本 啓太郎、 渡邊 己弦、澤口 範真、 山本 賢司	COVID-1に直接ケアした看護師のストレス因子	第39回日本ストレス学会・学 術集会		2023年 7月
講演・口頭発表	寺地 沙緒里、三上 克 央、木本 啓太郎、成瀬 治、青木 弘道	Psychiatric Evaluation in Emergency Care (PEEC) コース受講後の活用状況 ～コース内容の活用状況と課題～	第26回日本臨床救急医学会学 術集会	デジタル抄録集 O35-4 (N)	2023年 7月29日
研究出張	伊東 美香	血管内治療センター防災訓練の実施―他職種連携に着 目して―	第31回日本心血管インターベ ンション治療学会学術集会		2023年 8月
研究出張	金 祥豪	当院の救命センターと血管内治療センターの連携強化 へ向けた活動の効果	第31回日本心血管インターベ ンション治療学会学術集会		2023年 8月
研究出張	前田 環	ST上昇型心筋梗塞の初期治療における継続看護の実践 ～部署を越えた連携への取り組み～	第31回日本心血管インターベ ンション治療学会学術集会		2023年 8月
研究出張	川上 智子	COVID-19流行下におけるST上昇型心筋梗塞患者の DTBT短縮を目指した看護師の介入―ERと連携したキ ーワード方式を導入した結果―	第31回日本心血管インターベ ンション治療学会学術集会		2023年 8月
講演・口頭発表	横田 弘子	教育講演1	第27回日本看護管理学会学術 集会		2023年 8月25日
講演・口頭発表	山崎 早苗	特定行為研修修了看護師による急変対応体制の構築と 現状について	第27回日本看護管理学会学術 集会		2023年 8月26日
講演・口頭発表	高澤 智佳子、佐伯 真 吾	生態情報モニタのテクニカルアラーム減少を目指しモ ニタアラームコントロールナースを配置した成果	第27回日本看護管理学会学術 集会	デジタル抄録集 P-23-3	2023年 8月26日

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
論文	石川 幸司、寺地 沙緒里、堀 友紀子、作田 麻由美、岡林 志穂、河原崎 麻美、佐野 加緒里、古賀 雄二、村上 香織、大江 理英、山本 真基子、藤野 智子	集中治療室における災害時の事業継続計画（BPC）に関する実態調査	日本クリティカルケア看護学会誌	19巻pp166-171	2023年 9月
講演・口頭発表	三枝 真理(共同研究者)	「渡辺式」家族アセスメント支援モデルその14-日本型ACPと「渡辺式」ACPをしていたつもりだけどACPじゃなかった？！	日本家族看護学会第30回学術集会プログラム・抄録集	P221	2023年 9月
講演・口頭発表	迫田 彩嫁	呼吸困難感がある患者の日常生活での徴候と対処の現状	東海大学看護研究会 第12回学術集会	41号p31-33	2023年 9月17日
書籍・出版物	内藤 志穂	写真&動画でみえる・わかる！ストーマ装具交換・手技の極意 11.排泄物の処理	メディカ出版	第28巻・11号・ 77-82	2023年 10月
研究出張	米田 妃紗奈、高橋 優喜、黒岩 友美、大塚 敦子	退院が困難な造血幹細胞移植後患者への多職種による関わりー協働的パートナーシップ理論を用いた一考察ー	神奈川県看護協会 第25回神奈川県看護学会学術集会抄録	P37-39	2023年 10月
書籍・出版物	岩間 潤	整形外科看護「これだけ避ければ大丈夫！やっばはいけない術前後看護	メディカ出版	28巻10号	2023年 10月
研究出張	久芳 恵理	在宅人工呼吸器を新規導入し退院する患児・家族への在宅移行支援の課題ー在宅移行のケアプログラムを活用しての利点と課題ー	第48回日本重症心身障害児学会誌	271	2023年 10月1日
研究出張	長谷川 詩歩	在宅人工呼吸器を新規導入し退院する患児・家族への在宅移行支援の課題ー在宅移行のケアプログラムを活用しての利点と課題ー	第48回日本重症心身障害児学会誌	271	2023年 10月1日
講演・口頭発表	坂根 絢子	A病院の糖尿病腎症予防指導におけるポータル動画教材の作成	第16回 CKDチーム医療研究会		2023年 10月
論文	井川 拓	術前外来におけるコーディネーターの活用と周術期ケアの取り組み	日本手術医学会誌	第44巻・3号 P32～P37	2023年 10月
論文	梅澤 久美	コロナ禍の病院における看護師のワークエンゲイジメントとうつ症状に関連する要因～職場環境と看護管理者の支援行動に着目して～	一般社団法人 日本職業・災害医学会	71巻6号 P204～211	2023年 11月
講演・口頭発表	前田 環	PrimaryPCIにおける看護師業務～現在と今後の可能性～	第9回Pan-PacificPrimaryAngioplastyConference2023		2023年 11月
研究出張	八木下 弥生	脳神経領域のHybrid Nurseの取り組み	第39回日本脳神経血管治療学会		2023年 11月
講演・口頭発表	成瀬 治、奥野 史子	改めて考える～多職種チーム間の連携と協働における課題と工夫～	第36回日本総合病院精神医学会		2023年 11月
講演・口頭発表	大野 菜那、佐藤 大貴、室田 奈美	A病院蘇生室における入院患者の傾向に関する実態調査～ベッドAに焦点を当てて～	第25回日本救急看護学会学術集会		2023年 11月
講演・口頭発表	佐藤 大貴、白坂 慧、渡邊 直貴、梅木 政子	救急外来における24時間以内の再来患者の傾向と特徴	第25回日本救急看護学会学術集会		2023年 11月
講演・口頭発表	三枝 真理(共同研究者)	移植医療における倫理教育ニーズの把握「Webアンケート調査結果の報告」	第18回日本移植・採精医療看護学会学術集会プログラム・抄録集	P34	2023年 11月
研究出張	青山 真弓	A病院の摂食嚥下障害に関するインシデント・アクシデントの現状	第54回日本看護学会学術集会	学会誌	2023年 11月9日
講演・口頭発表	井川 拓	情報伝達エラーを防止するためにー看護記録の観点から効果的な引き継ぎを考えるー	第45回日本手術医学会総会		2023年 11月
講演・口頭発表	渡邊 直貴、大久保 健一	救命救急センター集中治療室退室後に再入室となった患者の実態調査	第25回日本救急看護学会学術集会		2023年 11月25日
講演・口頭発表	松林 久美子、高橋 龍二、菊池 健太郎、篠原 奈穂、大久保 健一	Emergency High Care Unitへ入院する患者に対するリアルタイムオリエンテーションのせん妄予防効果	第25回日本救急看護学会学術集会		2023年 11月25日
書籍・出版物	山崎 早苗	グラウンドナースガイドブックー看護師の病院外救急活動ー	へるす出版・日本病院前救急診療医学会	P13、P15、P29 ～30、P118～ 121	2023年 12月
講演・口頭発表	渡邊 直貴、梅木 政子	小児・周産期領域におけるドクターヘリ搬送の現状	第18回日本病院前救急診療医学会総会・学術集会		2023年 12月
講演・口頭発表	久保 康隆、渡邊 直貴、向山 恭子、梅木 政子	A病院におけるグラウンドナースの教育体制の構築と課題	第18回日本病院前救急診療医学会総会・学術集会		2023年 12月
講演・口頭発表	国本 雅巳、梅木 政子	洋上救急における看護師の役割 ～外国籍患者の洋上救急活動の経験から～	第18回日本病院前救急診療医学会総会・学術集会		2023年 12月
講演・口頭発表	三枝 真理	「小児造血細胞移植のトランジション 小児LTU外来の現場からー移行支援+家族ケア」	厚生労働省造血幹細胞移植医療体制整備事業移植拠点病院中四国ブロックセミナー		2023年 12月
研究出張	【発表者】 宇都宮 義博 【共同研究者】 大久保 優希、庄村 雅子、小路 直、山口 加奈、洲之内 綾子、岩田 ひとみ	高密度焦点式超音波療法による前立腺がん局所療法後の問い合わせ内容の分析	第38回日本がん看護学会学術集会 抄録（web）	203頁	2024年 2月

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
講演・口頭発表	高水 杏子	治療期から終末期に移行したがん患者・家族への緩和ケアの意義を見出すデスカンファレンスの取り組み	第38回日本がん看護学会学術集会 プログラム集	P20-124	2024年 2月
講演・口頭発表	高水 杏子	急激に終末期へ移行したがん患者・家族への緩和ケア～急性期病棟での実践事例～	第38回日本がん看護学会学術集会 プログラム集	P50-351	2024年 2月
講演・口頭発表	高水 杏子	Webセミナー膵臓がん市民講座：膵臓がん治療の最前線 パープル市民セミナー in東京	パープル市民セミナー		2024年 2月
書籍・出版物	伊東 美香	術前・術後訪問のあり方と方法	日総研 重症集中ケア	第22巻・6号 P54～56	2024年 2月
講演・口頭発表	坂根 絢子	糖尿病を患う中でがん罹患し化学療法を受けている患者に関するレビュー	第38回 日本がん看護学会学術集会		2024年 2月
講演・口頭発表	梁川 未宇、榎本 結惟、 工藤 亮太、日下部 修也、 高橋 明子	患者の望む生活を選択していくための支援について ～軽度精神発達遅滞を有するAYA世代終末期癌患者への介入を通して～	日本臨床倫理学会 第11回年次大会		2024年 3月
講演・口頭発表	田中 日和、荻野 千明、 日下部 修也、高橋 明子	適応障害を有した高齢患者の尊厳を支え その人らしさを取り戻す看護 ～家族との協働的パートナーシップを通して～	日本臨床倫理学会 第11回年次大会		2024年 3月
書籍・出版物	松本 修一、園川 雄二	実践！がんACP（意思決定支援） 標準治療終了時に起こる医療者間のコンフリクト（不協和）を解消する	株式会社南江堂・がん看護	Vol.29 No.2 P166-170	2024年 3月1日
書籍・出版物	三枝 真理	特集 がん医療における「家族ケアの課題」困難事例への解決アプローチ～ライフサイクル別がん患者と家族の問題へのアプローチ「子ども～移植によって引き起こされる家族変動を考える」	株式会社南江堂・がん看護	Vol.29 No.2 P143-147	2024年 3月
講演・口頭発表	三枝 真理、前原 愛未 (共同研究者)	慢性GVHDを発症した患者が心理社会的サポートニーズを充たすためのセルフマネジメントプログラムの評価	第46回日本造血・免疫細胞療法学会総会プログラム・抄録集	P264	2024年 3月
講演・口頭発表	三枝 真理（筆頭） 吉田 美帆、前原 愛未、 中村 友香（共同研究者）	小児期からの闘病を経て成人移行した移植後患者のLTFUにおいて家族ケアを要した1症例	第46回日本造血・免疫細胞療法学会総会プログラム・抄録集	P308	2024年 3月
講演・口頭発表	三枝 真理	第46回日本造血・免疫細胞療法学会総会 一般口演「HCTC、コーディネート」座長	第46回日本造血・免疫細胞療法学会総会プログラム・抄録集	P237	2024年 3月
講演・口頭発表	横田 弘子	口頭発表6	日本医療マネジメント学会 第23回神奈川県支部学術集会		2024年 3月10日
講演・口頭発表	星野 真紀、鴨川 七重、高橋 和美（共同）	A大学病院の化学療法室に於ける待ち時間短縮に向けた取り組み	日本医療マネジメント学会 第23回神奈川県支部学術集会		2024年 3月10日
講演・口頭発表	守屋 優一、山口 加奈 (共同)	患者教育パンフレットの標準化と効率化に向けた取り組み	日本医療マネジメント学会 第23回神奈川県支部学術集会	プログラム・抄録集 p34	2024年 3月10日
講演・口頭発表	高澤 智佳子、大久保 健一、 松本 美恵子、平井 美帆、他	生体情報モニタのテクニカルアラーム減少を目指した多職種協働の成果	日本医療マネジメント学会 第23回神奈川県支部学術集会	プログラム・抄録集 O1-1	2024年 3月10日
講演・口頭発表	渡邊 直貴、寺地 沙緒里、 宮崎 聡子、福田 友秀、 木下 佳子	術後ICU患者における記憶のゆがみが12か月後のQOLに与える影響	第51回日本集中治療医学会学術集会	デジタル抄録集 O-065-3	2024年 3月15日
講演・口頭発表	濱田 郁子、池田 優太、 大沢 隆、高澤 智佳子、 橋本 千佳、大久保 美香、 古田 育巳	集中治療室（Intensive Care Unit:ICU）へ再入室する患者の調査	第51回日本集中治療医学会学術集会	デジタル抄録集	2024年 3月16日

(12) MSCO（研究支援）

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
講演・口頭発表	桑田 晴香 横田 秀和 阿部 麻衣子 柴藤 亮介	社会と大学で研究を支える！クラウドファンディングを活用した研究費獲得の効果と課題	リサーチ・アドミニストレーション協議会第9回年次大会 (東京都立大学・東京たま未来メッセ)		2023年 8月8-9日
講演・口頭発表	横田 秀和 岡本 哲英	生成系AIとURA業務	リサーチ・アドミニストレーション協議会第9回年次大会 (東京都立大学・東京たま未来メッセ)		2023年 8月8日

(13) MSCO（生命科学統合支援）

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
講演・口頭発表	岡田 義則	シンポジウム2「座談会：共同研究施設の実情とこれから」	第33回日本サイトメトリー学会学術集会		2023/ 7/22-23
講演・口頭発表	伊寄 早苗、田中 幸恵、 福西 菜穂子、田中 政之、 河邊 昇、岡田 義則	共同利用施設における機器導入効果データとしての研究成果収集と課題	RA協議会 第9回年次大会		2023/ 8/7-9

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
講演・口頭発表	石川 豊、中村 彩花、 遠藤 整、阿部 幸一郎	東海大学伊勢原キャンパス動物実験施設におけるラット発生工学技術の導入（第2報）	第57回日本実験動物技術者協会総会		2023/ 10/19-21
講演・口頭発表	堀 秀帆、橋本 直子、 山中沙織、水澤 卓馬、 安野 航、大竹 俊男、 武井 信貴子、長沼 佑 季、松隈 豊和、山根 到、 横 山継育、若松 真矢	【実験動物福祉部】なんでもアンケート@松本大会の結果報告と今後の活動へのフィードバック	第57回日本実験動物技術者協会総会		2023/ 10/19-21
講演・口頭発表	中村 彩花		workshop on GONAD and microinjection techniques		2023/ 12/11-17
研究出張	高瀬 彰紀		第12回生命医薬情報学連合大会 (IIBMP2023)		2023/ 9/7-9
研究出張	山口 千沙		第23回日本再生医療学会総会		2024/ 3/21-23
研究出張	田中 幸恵		第70回日本実験動物学会総会		2023/ 5/24-26
研究出張	飯田 裕美		第33回日本サイトメトリー学会学術集会		2023/ 7/22-23
研究出張	東瀬戸 美咲		第33回日本サイトメトリー学会学術集会		2023/ 7/22-23
研究出張	堀 秀帆		第11回NPO法人動物実験関係者連絡協議会シンポジウム		2023/ 4/22
研究出張	佐々木 亜由美		日本質量分析学会・The 49th Biological Mass Spectrometry Conference (第49回BMSコンファレンス (BMS2023))		2023/ 7/18-20
研究出張	福西 菜穂子		RA協議会 第9回年次大会		2023/ 8/7-9
研究出張	鈴木 雄祐		実験病理組織技術研究会／第30回技術研修会（テーマ「薄切・HE染色」）		2023/ 12/2
研究出張	井上 颯太		実験病理組織技術研究会／第30回技術研修会（テーマ「薄切・HE染色」）		2023/ 12/2
研究出張	横山圭子		先進ゲノム支援2023年度拡大班会議		2023/ 12/25-26
論文	Akari Nakamura, Yukina Aida, Mizuho Okamoto, Ayaka Maeda, Ayaka Nagao, Kanae Kitatani, Susumu Takekoshi, Akio Fujisawa, Yorihiro Yamamoto, Misato Kashiba	Transferrin, insulin, and progesterone modulate intracellular concentrations of coenzyme Q and cholesterol, products of the mevalonate pathway, in undifferentiated PC12 cells.	Journal of Clinical Biochemistry and Nutrition	72(3) 199-206	2023/ 5/1
論文	Yu Kakimoto, Atsushi Ueda, Masatoshi Ito, Masayuki Tanaka, Tomoko Kubota, Shotaro Isozaki, Motoki Osawa	Proteomic profiling of sudden cardiac death with acquired cardiac hypertrophy	International Journal of Legal Medicine	137 1453-1461	2023/ 6/7
論文	Mohamed Darwish, Masatoshi Ito, Yoko Iijima, Akinori Takase, Noriko Ayukawa, Satoko Suzuki, Masami Tanaka, Kanae Komori, Daisuke Kaida, Takatoshi Iijima	Neuronal SAM68 differentially regulates alternative last exon splicing and ensures proper synapse development and function	Journal of Biological Chemistry	299(10) 105168	2023/ 8/16
論文	Nobuo Watanabe, Yoshiko Shinozaki, Sanae Ogiwara, Riko Miyagasako, Ayumi Sasaki, Junko Kato, Yusuke Suzuki, Natsuko Fukunishi, Yoshinori Okada, Takeshi Saito, Yumi Iida, Misaki Higashiseto, Haruchika Masuda, Eiichiro Nagata, Kazuhito Gotoh, Mari Amino, Tomoatsu Tsuji, Seiji Morita, Yoshihide Nakagawa, Noriaki Hirayama, Sadaki Inokuchi	Diphenyl-tetrazol-propanamide Derivatives Act as Dual-Specific Antagonists of Platelet CLEC-2 and Glycoprotein VI	Thrombosis and Haemostasis	124(3) 203-222	2023/ 12/29

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
論文	Masatoshi Ito, Natsuko Fujii, Saori Kohara, Masayuki Tanaka, Masaki Takao, Ban Mihara, Yuko Saito, Atsushi Mizuma, Taira Nakayama, Shizuka Netsu, Naoto Suzuki, Akiyoshi Kakita, Eiichiro Nagata	Elevation of inositol pyrophosphate IP7 in the mammalian spinal cord of amyotrophic lateral sclerosis	Frontiers in Neurology	14 1334004	2024/ 1/11
論文	Nami Motosugi, Akiko Sugiyama, Asako Otomo, Yuka Sakata, Takuma Araki, Shinji Hadano, Natsuhiko Kumasaka, Atsushi Fukuda	Effect of PCDH19 missense mutations on cell-to-cell proximity and neuronal development under heterotypic conditions	PNAS Nexus	3(3) 060	2024/ 2/8
論文	Kazuki Aihara, Sho Torii, Masatoshi Ito, Kaito Koseki, Manabu Shiozaki, Yu Sato, Norihito Nakamura, Ayako Yoshikawa, Yuji Ikari, Gaku Nakazawa	Biological differences of three paclitaxel- and sirolimus-coated balloons on coronary lesions in a rabbit model	EuroIntervention	20(6) e389-e398	2024/ 3/18

(14) 東京病院

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
論文	Noboru Takanashi, Satomi Asai, Yoko Ogase, Akiko Fujii, Haruyo Atsumi, Mika Doi, Nobue Kumaki, Tomotaka Mabuchi, Hayato Miyachi	Ultrasonographic Characteristics in the Fingers and Other Superficial Glomus Tumours	Dermatology Research and Practice	Published online 2023 Jul 26.	2023.7
論文	高梨 昇	SECTION 04 心電図波形と基準値	医歯薬出版株式会社・Medical technology	51・13 (2023 臨時増刊) 1323-1332	2023.12
講演・口頭発表	高梨 昇	腹壁に発生した神経鞘腫の1例	日本超音波医学会 第96回学術集会		2023.5
講演・口頭発表	二郷 徳子	脂肪肝を有する企業社員への病診連携によるアプローチ	第27回日本病態栄養学会年次 学術集会		2024年1 月
講演・口頭発表	山本 沙絢	若手看護師の終末期患者の家族に対する関わりの困難さ	東海大学看護研究会 第12回学術集会	P5	2023年9 月

(15) 八王子病院 放射線技術科

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
講演・口頭発表	青木 聡	シンポジウム座長 放射線技術における新たな可能性	第77回日本放射線技術学会東京支部春期学術大会		2023.5
講演・口頭発表	青木 聡	総合司会 X線TV装置における最新の透視技術と画像評価について	日本診療放射線技師会 2023年度消化管画像分科会第1回セミナー		2023.6
講演・口頭発表	伊藤 雪乃	講師 SONIAL VISION G4における透視技術と画像評価について	日本診療放射線技師会 2023年度消化管画像分科会第1回セミナー		2023.6
講演・口頭発表	岩崎 真之	学会発表 Image Quality Evaluation of 4D-CBCT and CBCT in the Thoracic Region using Angiography system	第79回日本放射線技術学会総会学術大会		2023.04
講演・口頭発表	岩崎 真之	学会発表 緊急PCIの撮影プロトコル変更前後における入射線量の解析 第一報	第61回日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会		2023.05
講演・口頭発表	岩崎 真之	講演 左心カテーテル検査の基礎	循環器画像技術研究会 第16回心・血管撮影技術基礎教育セミナー		2023.06
講演・口頭発表	岩崎 真之	ランチョンセミナー座長 心臓CTを撮る・読む・活かす	Slender Club Japan Live Demonstration & Annual meeting 2023 in TOKYO		2023.06
講演・口頭発表	岩崎 真之	ランチョンセミナー講演 島津製作所 血管撮影装置 Trinius B8 MiX package 導入から1868日	2023年度 関東甲信越診療放射線技師学術大会		2023.06
講演・口頭発表	岩崎 真之	教育講演座長 誰でもわかる冠動脈造影のABC 見方から活用まで	Tokyo Percutaneous Cardiovascular Intervention Conference 2023 (TOPIC2023)		2023.07

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
講演・口頭発表	岩崎 真之	パネルディスカッション座長 合併症の予防と対策 あなたはどの動く？ ガイディングによる冠動脈・大動脈損傷や解離に対する対応	Tokyo Percutaneous Cardiovascular Intervention Conference 2023 (TOPIC2023)		2023.07
講演・口頭発表	岩崎 真之	セミナー講演 品質管理	全国循環器撮影研究会 第48回IVR被ばく低減セミナー		2023.08
講演・口頭発表	岩崎 真之	測定実習講師 血管撮影室の空間線量測定	全国循環器撮影研究会 第48回IVR被ばく低減セミナー		2023.08
講演・口頭発表	由地 良太郎	画像部会シンポジウム座長	第79回日本放射線技術学会総会学術大会		2023.04
講演・口頭発表	由地 良太郎	講師 NNPS	関東支部関東DR研究会藝科セミナー		2023.05
講演・口頭発表	由地 良太郎	シンポジウム コメンテーター	コニカミノルタ第5回動態セミナー		2023.06
講演・口頭発表	由地 良太郎	座長	コニカミノルタ第3回DDR技術セミナー		2023.08
講演・口頭発表	大塚 勇平	学会発表 MR Cholangiopancreatographyを想定した呼吸停止法が消化管蠕動に与える影響	第51回日本磁気共鳴医学会大会		2023.09
講演・口頭発表	大塚 勇平	Signa 甲子園予選会 3D Fiesta with RoBSTER (Robust Background suppression STIR and Enhancement of blood signal using Respiratory gating.)	第49回 多摩GEHC MR User's Meeting		2023.09
講演・口頭発表	中村 智哉	座長	第49回 多摩GEHC MR User's Meeting		2023.09
講演・口頭発表	吉岡 光	日本放射線技術学会東京支部 講師 初めての消化管撮影	日本放射線技術学会東京支部学生セミナー		2023.09
講演・口頭発表	大塚 勇平	コメンテーター Let's Try DWIBS	第21回 GE DWIBS研究会		2023.08
講演・口頭発表	高柳 汐里	異なる3次元半導体検出器におけるIMRT検証の作業時間と再現性の比較	第39回 日本診療放射線技師学会学術大会		2023.09
講演・口頭発表	岩崎 真之	総司会 緩和IVR・腹部IVR	第398回 循環器画像技術研究会定例会		2023.09
講演・口頭発表	岩崎 真之	演題発表 経皮的冠動脈形成術時の撮影プロトコルにおける焦点サイズの違いによる線量と画質の関係	第39回日本診療放射線技師学会学術大会		2023.09
講演・口頭発表	岩崎 真之	一般演題座長 医療安全・リスクマネジメント	第39回日本診療放射線技師学会学術大会		2023.09
講演・口頭発表	岩崎 真之	演題発表 IVC Filter留置術時に造影CT画像を用いた3D-Roadmapが有用であった1例	第62回日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会		2023.1
講演・口頭発表	岩崎 真之	総司会 基礎講座(頭部・心臓・腹部の血管造影・IVR)	第60回神奈川アンギオ撮影研究会		2023.1
講演・口頭発表	大塚 勇平	Exchange Award-Winning Posters[JSMR] The Effect on Gastrointestinal Peristalsis for MR Cholangiopancreatography during Breath-Holding Methods	The 11th International Congress on Magnetic Resonance Imaging & 28th Annual Scientific Meeting of KSMRM (ICMRI2023)		2023.11
講演・口頭発表	由地 良太郎	一般演題座長 X線撮影 (動態撮影・撮影条件)	日本放射線技術学会第51回秋季学術大会		2023.1
講演・口頭発表	由地 良太郎	シンポジウム 講師 物理評価、視覚評価を生かすには	日本放射線技術学会第51回秋季学術大会		2023.1
講演・口頭発表	小林 和樹	演題発表 乳房接線照射における In-vivo Dosimetryのセットアップエラー検出に関する検証	日本放射線技術学会第51回秋季学術大会		2023.1
書籍・出版物	由地 良太郎	物理評価、視覚評価を生かすには	日本放射線技術学会画像部会画像通信	91号,vol46(2)	2023.09
講演・口頭発表	由地 良太郎	講師 NNPS講義・演習 DQE,NEQ講義・演習	日本放射線技術学会画像部会DRセミナー		2023.11
講演・口頭発表	由地 良太郎	フレッシュアーズセミナー (DR) 座長	第70回関東支部研究発表大会		2023.11
講演・口頭発表	由地 良太郎	一般演題座長 XP2 臨床画像	第70回関東支部研究発表大会		2023.11
書籍・出版物	由地 良太郎	回診車に何を求める？最新機能の徹底比較！！	インナービジョン	第38巻 第12号	2023.12
講演・口頭発表	大塚 勇平	演題発表 銀賞 3D Fiesta with RoBSTER (Robust Background suppression STIR and Enhancement of blood signal using Respiratory gating.)	第18回 Signa甲子園		2023.12

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
講演・口頭発表	大塚 勇平	講演 Session1:技術編 2次性心筋症のイメージングスキルを磨く 「心臓MRI撮像技術の考え方～基礎から「こんな時どうする？」まで～」	ファイザーグローバル医学教育ファンドによるプロジェクト第3期プログラム 肥大を呈する2次性心筋症のイメージングスキルを上げる～あなたの技術、あなたの診断が早期発見、治療に直結します～		2023.12
講演・口頭発表	由地 良太郎	データ取得方法 「NNPS+rawデータ」	日本放射線技術学会関東支部 関東DR研究会 2023年度第3回DR研究会		2024.01
講演・口頭発表	岩崎 真之	シンポジウム講演 循環器領域における血管撮影検査のストロングポイント	日本放射線技術学会 東京・関東支部 合同研究発表大会 2023		2023.12
講演・口頭発表	岩崎 真之	講演 知っている？できている？正しい放射線防護	第52回多摩地区虚血性心疾患研究会		2023.12
講演・口頭発表	岩崎 真之	演題発表 当院におけるFFR-CT検査の臨床経験	第34回日本心血管画像動態学会		2024.01
講演・口頭発表	岩崎 真之	講演 腹部領域IVRに携わるJAPIR専門技師に必要な知識	日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構 第43回機構主催セミナー		2024.01
講演・口頭発表	大塚 勇平	講演 MR Imagingへのモチベーション 「MR Cholangiopancreatographyを想定した呼吸停止法が消化管蠕動に与える影響」	日本放射線技術学会東京支部 第287回東京支部技術フォーラム		2024.01
講演・口頭発表	遠藤 和之	Rise Up Ctconference 「アプリケーション活用」座長	Rise Up Ctconference		2023.5
講演・口頭発表	遠藤 和之	講演 MORE CT 「Spectral CTを臨床に活かす」	MORE CT		2023.6
講演・口頭発表	遠藤 和之	シンポジウム 「当院におけるSTAT報告（頭部編）」	2023年度 関東甲信越診療放射線技師学術大会		2023.6
講演・口頭発表	遠藤 和之	講演 「臨床研究の進め方」	2023年度 日本放射線技術学会関東支部第2回CTGUMセミナー		2023.7
講演・口頭発表	遠藤 和之	講演 「Canon DECTの現在地」	東京CTテクノロジーセミナー		2023.1
講演・口頭発表	遠藤 和之	座長 「フォトンカウンティングの基礎」	第7回 Cyber DECT conference		2023.11
講演・口頭発表	遠藤 和之	座長 一般演題 「CT深層学習」	第70回関東支部研究発表大会		2023.11
講演・口頭発表	遠藤 和之	講演 「AI再構成」	2023年度 日本放射線技術学会関東支部第4回CTGUMセミナー		2023.1
講演・口頭発表	泉田 大輝	演題発表 「非造影MRLymphangiographyにおける撮像シーケンスの違いが胸管描出に与える影響」	18th TNKT Radiology conference		2024.2
講演・口頭発表	岩崎 真之	座長 シンポジウム 「各メーカーにおけるAngio装置の最新技術 ～CBCTを用いた画像支援と術中被ばく管理～」	第25回 日本脳神経血管内治療学会関東地方会学術集会		2024.02
講演・口頭発表	大塚 勇平	講演 「GE グループ ADC値カラー表示の臨床応用」	第21回 MRI創意工夫懇話会		2024.02
講演・口頭発表	大塚 勇平	コメンテーター Let's try DWIBS	第22回 GE DWIBS研究会		2024.02
講演・口頭発表	大塚 勇平	司会 「世話人からの情報提供 テーマ：検査時間短縮へのアプローチ」	第22回 GE DWIBS研究会		2024.02
講演・口頭発表	青木 聡	下部消化管認定技師試験講義「被ばく」	日本診療放射線技師会 下部消化管認定技師試験		2023.11
講演・口頭発表	青木 聡	下部消化管認定技師試験講義「装置管理」	日本診療放射線技師会 下部消化管認定技師試験		2023.11
講演・口頭発表	青木 聡	消化管撮影領域における精度管理 講師	日本診療放射線技師会 2023年度消化管画像分科会第3回セミナー		2024.02
講演・口頭発表	由地 良太郎	ディスカッション コメンテーター	第4回DDR技術セミナー		2024.02
講演・口頭発表	三澤 裕太郎	演題発表「下部消化管撮影における頭低位時に枕の有無が患者負担に与える効果の一検討」	第20回 神奈川県放射線学術大会		2024.02
講演・口頭発表	岩崎 真之	ワーキンググループ報告「血管撮影部門におけるインシデントの実態調査班」	第403回 循環器画像技術研究会		2024.03
講演・口頭発表	河端 英里	装置の性能評価の実際	日本放射線技術学会関東支部 関東DR研究会 2023年度第3回DR研究会		2024.01

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
講演・口頭発表	堀川 海都	冠動脈CTにおけるSuper Resolution Deep Learning Reconstructionの体軸方向空間分解能評価	第70回東京・関東支部合同研究発表大会		2023.11

(16) 八王子病院 臨床検査技術科

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
講演・口頭発表	小山 暁史	初心者講習会WS-1 HLAタイピング検査について	第31回日本組織適合性学会大会		2023年9月
講演・口頭発表	飯塚 淑貴	慢性リンパ性白血病のリンパ球の細胞質内に結晶封入体を認めた一例	日本医学検査学会抄録集 第72回日本医学検査学会	72回 Page95	2023年5月
講演・口頭発表	李 保成一	Absolute lymphocyte count is a prognostic predictor in patients with recurrent HER2-negative breast cancer treated with eribulin	Laboratory Medicine International	2023;2(3):50-59	2023年12月
講演・口頭発表	加藤 朱夏	化学発光免疫測定法によるNT-proBNP測定試薬の基礎的検討	第40回私立医科大学臨床検査技師会学術研修会	73号 Page8	2023年11月
講演・口頭発表	大沢 果歩	全自動化学発光酵素免疫測定装置AIA-2400によるCEA、AFP、CA19-9測定試薬の基礎的検討	第40回私立医科大学臨床検査技師会学術研修会	73号 Page12	2023年11月
講演・口頭発表	小林 莉来	頸部リンパ節穿刺吸引細胞診において組織型推定に苦慮した鼻腔原発横紋筋肉腫の一例	第64回日本臨床細胞学会総会	第62巻補冊1号； P2-49, 297頁	2023年6月
講演・口頭発表	町田 知久	細胞検査士要望教育シンポジウム 胆膵領域の非腫瘍性病変と炎症性疾患の細胞診	第64回日本臨床細胞学会総会	第62巻補冊1号； SYS-2, 160頁	2023年6月
講演・口頭発表	川島 健人	当院内視鏡室におけるコスト削減の一例 スコープ保管庫のメンテナンス緩衝シートのDIY	神奈川消化器内視鏡技師会	第24号； 9頁－12頁	2023年9月
講演・口頭発表	荻野 和広	当院における内視鏡技師育成計画 バージョンアップへの取り組み	日本消化器内視鏡技師会	No71;75頁－77頁	2023年9月
講演・口頭発表	水村 彩	当院における教育指導強化に向けた エラーの要因分析	第91回日本消化器内視鏡技師学会	抄録集；43頁	2023年11月
書籍・出版物	白石 周一	(分) 日超医 腹部超音波テキスト (第3版) 腎臓・副腎	医歯薬出版株式会社	239-270	2023年2月
書籍・出版物	山本 真一	(分) 日超医 腹部超音波テキスト (第3版) 前立腺・膀胱	医歯薬出版株式会社	271-288	2023年2月
講演・口頭発表	白石 周一	唾液腺・その他体表領域の装置設定と超音波走査	日本超音波医学会 第96回学術集会	Jpn J med Ultrasonics V50 suppl.S475	2023年5月
講演・口頭発表	川合 健治	油断大敵！見間違えやすい表在病変	第48回日本超音波検査学会	48.suppl.S36	2023年6月
講演・口頭発表	白石 周一	腹部領域～こんな症例に遭遇したら？	超音波検査技術・JSS九州 第34回地方会研修会	48.6.620-621	2023年7月
講演・口頭発表	白石 周一	膀胱・尿管・前立腺の超音波診断	超音波検査技術・JSS四国 第44回地方会研修会	48.6.640-641	2023年8月
講演・口頭発表	川合 健治	甲状腺結節病変と周辺リンパ節の評価方法	新臨床 臨床生理部門 超音波分野研修会	suppl	2023年8月
講演・口頭発表	白石 周一	急性陰囊症をどこまで評価する？	第145回医用超音波 講義講習会	145.suppl	2023年9月

(17) 八王子病院 臨床工学技術科

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
講演・口頭発表	高橋 泰輝	心外膜伝導を介する心房頻拍例におけるBreakthrough部位同定のための3次元マッピング設定に関する検討	第69回日本不整脈心電学会学術大会		2023.7
講演・口頭発表	高橋 泰輝	持続性心房細動中にCARTOFINDERにて認識されるRotational Activityでの旋回特性に関する検討	カテーテルアブレーション関連 連秋大会2023		2023.11
講演・口頭発表	高橋 泰輝	学会発表のスライド作成、プレゼンテーションスキル	第30回東京都臨床工学会		2023.6
講演・口頭発表	米田 一貴	Abbott製ペースメーカーのソフトウェアアップデート前後における予測電池寿命の過大評価量に関する検討	第30回東京都臨床工学会		2023.6

第6章 研究業績

TOKAI UNIVERSITY SCHOOL OF MEDICINE

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
講演・口頭発表	鈴木 涼平	Abbott製ベースメカにおける予測電池寿命のソフトウェアアップデート前の過大評価に関する検討	心電学関連春季大会2023		2023.4
講演・口頭発表	七澤 充	体外循環業務の教育 "主観的評価"から"客観的評価"へ	第29回日本体外循環技術医学会 会関東甲信越地方会大会		2023.4
講演・口頭発表	中沢圭吾	TAVIの基礎	第12回豊橋ライブ		2023.6
講演・口頭発表	中沢圭吾	Imaging conference 2023	第31回 日本心臓血管インターベンション治療学会 (CVIT2023)		2023.6

(18) 八王子病院 リハビリテーション技術科

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
論文	田村 陽	吸気筋力低下を有する心疾患患者の特性に関する検討	日本呼吸ケアリハビリテーション学会誌	32巻 (1) 58-66	2023年5月
講演・口頭発表	田村 陽	心不全患者におけるフレイルと運動療法の 吸気筋力に関する介入効果との関係	第7回日本循環器理学療法学会 学術大会		2023年9月

(19) 八王子病院 薬剤科

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
講演・口頭発表	藤田 芽生、川邊 麻衣子、小澤 豊一、三村 一平、尾崎 昌大、添田 真司	薬剤師による配薬カートへの薬剤セット業務の現状調査	日本病院薬剤師会 関東ブロック第53回学術大会		2023.8
講演・口頭発表	家本 伸一郎、吉原 早映、一場 慶裕、木村 康人、三村 一平、尾崎 昌大、添田 真司	外来がん化学療法における薬剤師の取り組み ーブレアボイド報告の調査からー	日本病院薬剤師会 関東ブロック第53回学術大会		2023.8
講演・口頭発表	岡田 紗代子、橋本 昌宜、小澤 豊一、小林 倫子、宮澤 美紀、梅澤 和夫、浅井 さとみ	急性気道感染症に対する経口抗菌薬処方の適正化活動 が医師の処方に及ぼす影響	第72回 日本感染症学会 東日本地方会学術集会 第70回 日本化学療法学会 東日本支部総会 合同学会		2023.1
講演・口頭発表	三村一平、添田真司、座光寺秀典	エンホルツマブパドチンの血管外漏出にて皮膚障害を生じた一例	日本医療薬学会第33回日本医療薬学会年会		2023.11

(20) 八王子病院 看護部

業績区分	著書・発表者等名	タイトル	発行所・掲載紙 学会・学術集会名等	巻・号 頁	年月
書籍・出版物	尾崎 裕基	ビットフォールはここだ！【脳神経外科】【心臓血管外科】【消化器外科】③脾臓十二指腸切除術	日総研	22 (4)	2023.10
書籍・出版物	尾崎 裕基	どうすればうまくいく？多職種とのコミュニケーション 私はこうしている多職種とのコミュニケーション～看護師編	日総研	22、6、P73-75	2024.02
講演・口頭発表	尾崎 裕基	教育セッション9 今日からできるPCI術後チェック (ICU編)	Slender Club Japan	P16	2023.6
講演・口頭発表	尾崎 裕基	ノンテクニカルスキルを重視したシミュレーション開催は看護師の不安軽減に有効か	第18回医療の質・安全学会	18、P333	2023.11
講演・口頭発表	平江 直也	塩分管理指導に対する看護師の意識変化の調査ー指導パンフレットを用いたスタッフ教育を実施しての考察ー	第54回日本看護学会学術集会	口演Y-23-4	2023.11
講演・口頭発表	安在 圭太	A病院のHCU病棟における褥瘡発生因子の分析	第51回日本集中治療医学会学術集会	P398	2024.03